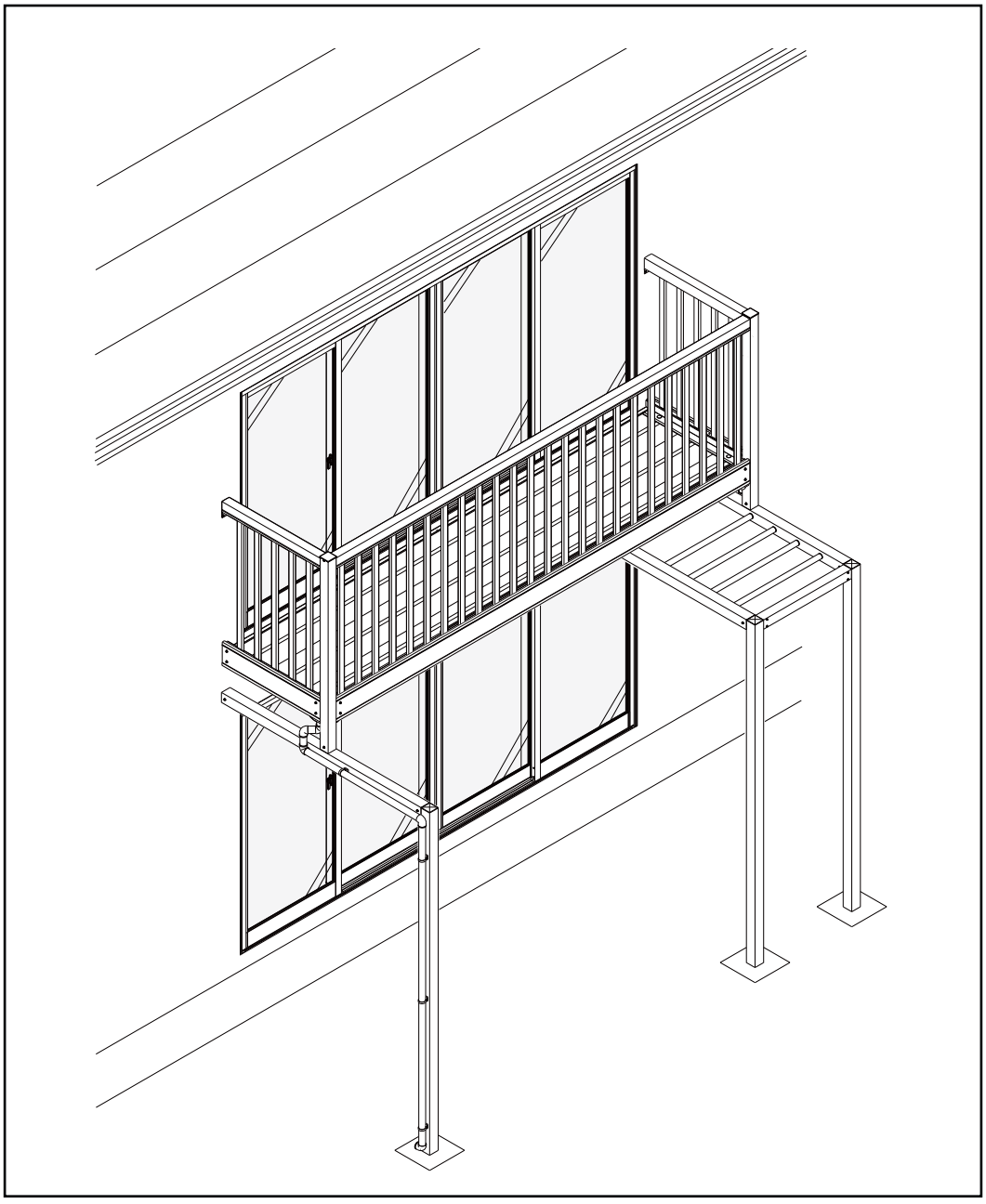
アクトステージA型
ナーラテラス・フリーヤード

加工・取付け説明書



LIXIL
Link to Good Living

2012.3

INDEX

■施工される方へのお願い ……2
バルコニー編 ……7
テラス・フリーヤード編 …… 259
■ナーラテラス編 …… 277
■ナーラテラス（出・入隅）編 …… 331
■フリーヤード編 …… 359
■波板囲い編 ……401
■波板囲い（特殊納まり）編 …… 441
■三角関数表 ……450

施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

⚠警 告…取付けを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠注 意…取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠警 告

●製品落下及び転落のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

【躯体への固定】

・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルは使用しないでください。
・躯体に固定する部材・部品（根太掛け,垂木掛け等）は必ず指定のタッピンねじで柱、間柱、胴差し等の構造材に取り付けてください。

※プラグ類を使用して、モルタル部分だけで固定することは非常に危険ですから絶対に行わないでください。

・独立で取り付けず、必ず躯体に取り付けてください。

【部材の固定】

・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

【施工前の確認】

・バルコニーの奥行きについては、柱位置が軒げたより先に出ていないことを確認してください。(屋根置き式の場合)
・母屋の屋根からの雪が直接落ちない場所に設置してください。
・妻ばり・横笠木は戸袋に固定せず、必ず戸袋逃げ柱に固定してください。

施工される方へのお願い

⚠ 注　意

●製品倒壊のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

【設置条件（バルコニー）】
・本製品は木造住宅の2階以下に取り付けられる設計となっております。
・柱の移動は、当社指定範囲内にしてください。
・他社商品と組合せて設置しないでください。
・アパートの通路などの共有部分への取付けはできません。
・風の強い場所では補強ワイヤーで製品の補強をしてください。(屋根置き式)

【設置条件（テラス）】
・本製品は木造住宅の2階以下に取り付けられる設計となっております。
・柱の移動は、当社指定範囲内にしてください。
・他社商品と組合せて設置しないでください。
・風の強い場所では補強ブレスで製品の補強をしてください。
・崖の側などの高低差のある場所には設置しないでください。
・風当りの強いところでは、テラスの周囲を囲わないでください。風が抜けなくなり破損のおそれがあります。

【積雪タイプの選び方（テラス）】
・積雪タイプに応じて、各タイプを用意してあります。下記の基準をもとにお選びください。
一般地域用600型…積雪20cm以下の地域
特殊地域用1500型…積雪50cm以下の地域
特殊地域用3000型…積雪1m以下の地域

【基礎について】
・基礎は当社指定寸法以上にしてください。
※地盤の軟弱なところでは柱の埋め込み深さ、フーチングの大きさを考慮してください。コンクリート・モルタルには急結剤は絶対に使用しないでください。アルミが腐食するおそれがあります。
・海砂は水洗いしたものを使用してください。アルミが腐食するおそれがあります。
・寒冷地では凍上線より下まで柱を埋め込んでください。凍上より浮上するおそれがあります。

施工される方へのお願い

⚠ 注　意

※地下埋設物(給排水管など)に影響を与えないでください。
・柱内の本抜きができるよう、柱基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ10)をあけてください。
・養生期間は十分(4日～1週間以上)とり、その間重いものをのせたり振動を与えたりしないよう指示してください。

【屋根パネルについて】
・屋根パネルは当社指定の製品をご使用ください。

【施工上について】
・当社指定の付属品以外は取付けないでください。
・みだりに改造･変更をしないでください。
・取付けは必ず専門業者の方が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

●水漏れのおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

【シーリング処理】
・指定の箇所(特に接続部)にシーリング材を充てんしてください。
・外壁の上から部材を取り付ける場合は、シーリング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。

●製品腐食のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

【絶縁処理】
・亜鉛･ステンレス以外の金属とアルミ形材が接触する場合は、絶縁処理をしてください。

●雨どいカバーが飛散するおそれがありますので下記事項を厳守してください。

【デッキボードについて】
・デッキボードは全ての根太及び端部をねじ止めしてください。
・デッキボードは左右均等に取付けてください。またデッキボード取付け後、妻ばりとデッキボード端部の透き間が25～30mm以下であることを確認してください。

施工される方へのお願い

■施工上のお願い

●水平・垂直は正確に出してください。施工に支障が出るおそれがあります。
●バルコニーはけた側に水を流す構造となっております。全体をやや前下がり(1/100程度)で施工してください。
●屋根置き式の場合、調整脚の柱へののみ込みは100mm以上にしてください。
●お施主様には「取扱い説明書(バルコニー:WXHZ594,テラス:YTAZ591別途発注)」を必ずお渡しください。

■交換・修理について

通常の取扱いによって生じた不具合については、原則として当社の責任において交換補修しますが、下記の場合は責任を負いかねますので十分にご注意ください。

●当社が表示した**「■施工される方へのお願い」**及び、**「■施主様へのお願い」**を守っていなかった場合。
●当社が表示した以上の性能を必要とする用途や個所(地域)に製品を設置した場合。
●工事上の欠点があった場合。
●製品に他の構成材を加えたり、又は規格外に加工して製品の形態を変えている場合。
●風・雪による落下や飛来による損傷。
●製品の表面に、特に塩害や大気中の砂じんやばい煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどの反応物質が付着して起こる腐食。
●不可抗力(天災、地変、異常気象〔風、雪、水害など〕地盤沈下、火災、騒乱など)
●製品の構成材であっても、当社の供給責任範囲以外のもの。(波板・アクリルパネルなど)
●当社以外の製品と組み合わせた場合。

バルコニー編

INDEX

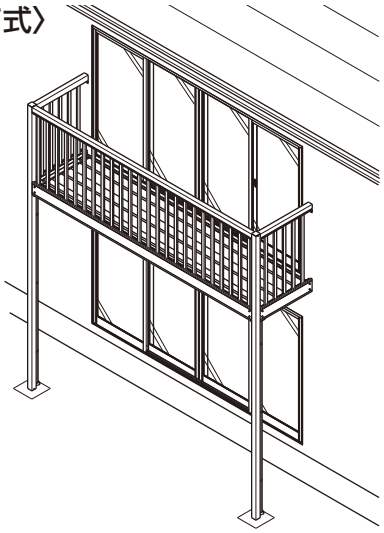
■各機種代表納まり例 8
■設計基準について 11
■形材一覧表 13
■部品一覧表 19
■デッキボード一覧表 38
■ねじ一覧表 41
■基本タイプ 45
■出幅9尺 74
■戸袋逃げ柱タイプ 85
■窓下寸法の狭い場合（屋根置き式） 88
■出隅タイプ 90
■入隅タイプ 107
■片袖・両袖タイプ 126
■躯体側出幅違いタイプ 138
■柱移動部品・部材 147
■馬ばりタイプ 149
■台形タイプ 166
■出幅違い連結タイプ 181
■出幅連結タイプ 190
■段床タイプ 201
■ステッピア接続 207
■2階建てバルコニー 228
■T字型物干し 237
■躯体直付け物干し 239
■収納式物干し 241
■ガーデンステージ（1階用バルコニー） 242

各機種代表納まり例

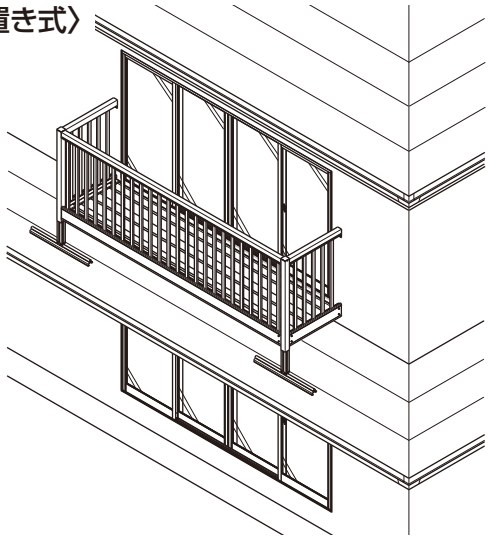
■バルコニー①

●基本納まり

〈柱建て式〉

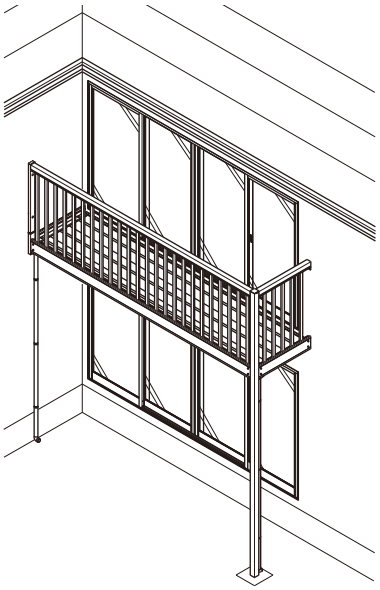


〈屋根置き式〉

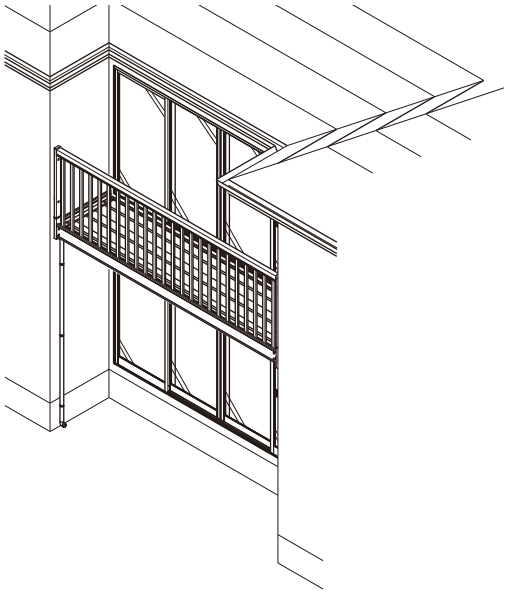


●特殊納まり

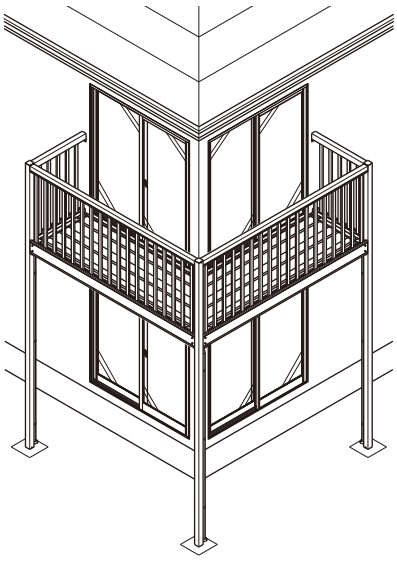
〈片袖〉



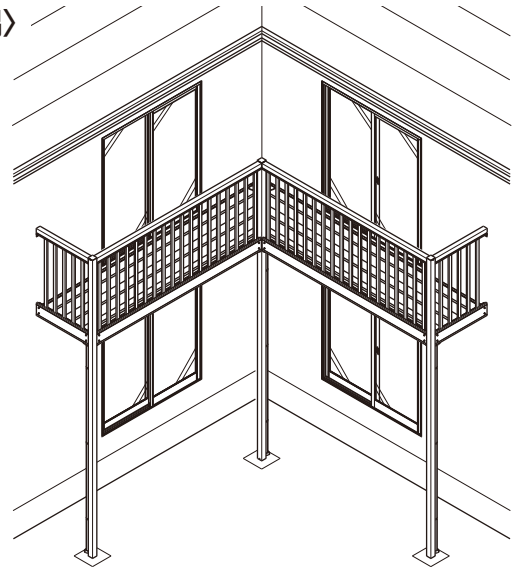
〈両袖〉



〈出隅〉



〈入隅〉

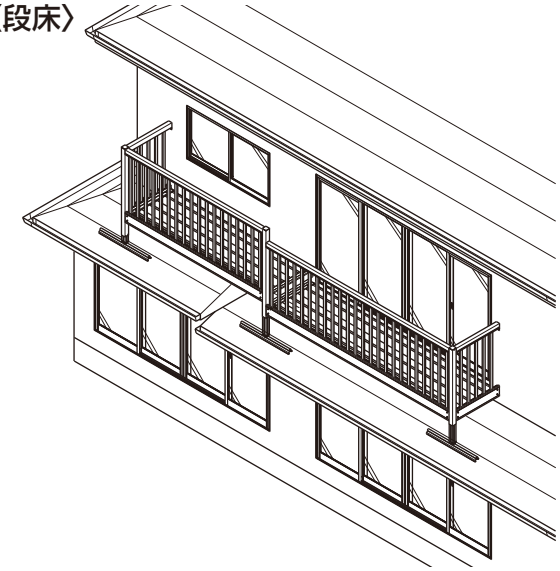


各機種代表納まり例

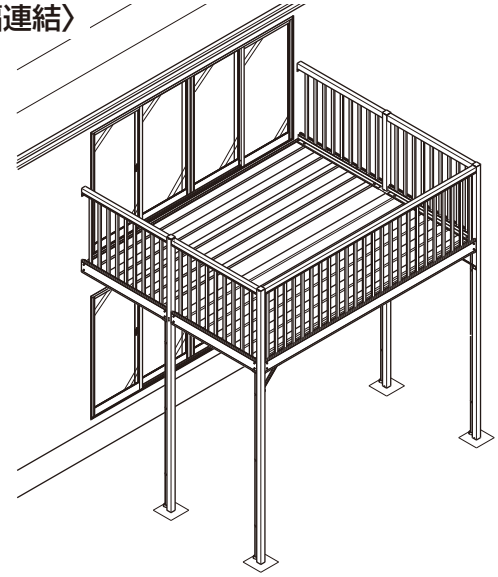
■バルコニー②

●特殊納まり

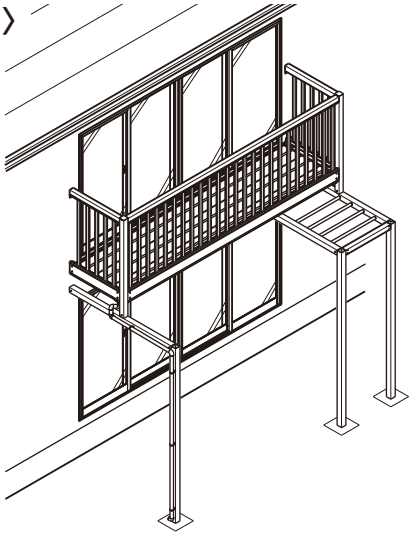
〈段床〉



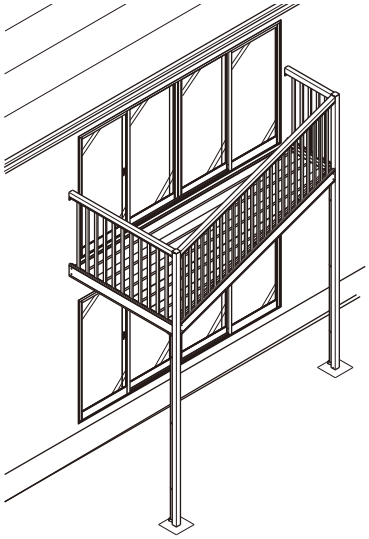
〈出幅連結〉



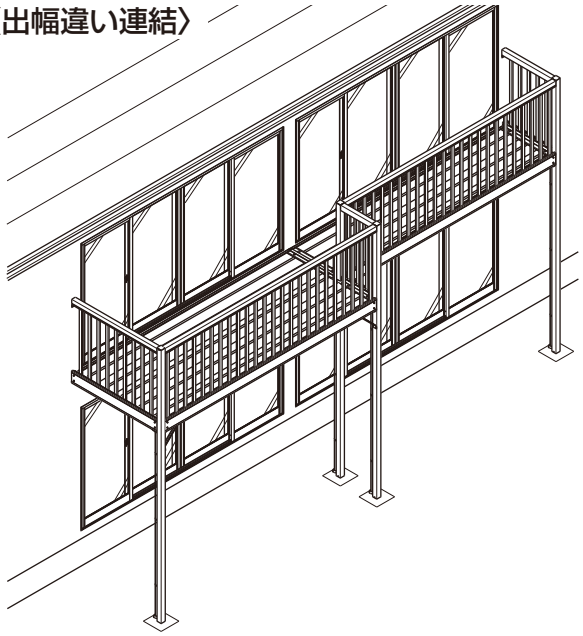
〈馬ばり〉



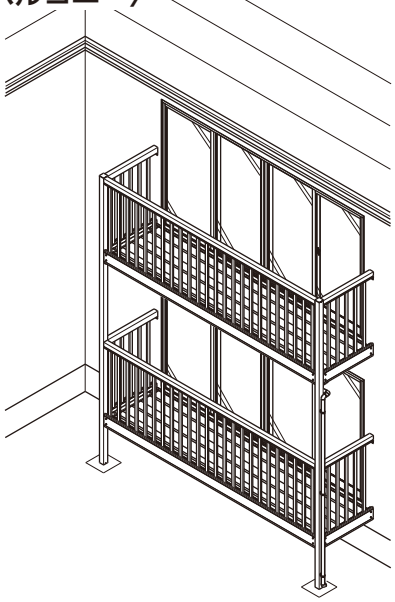
〈台形〉



〈出幅違い連結〉



〈2階建てバルコニー〉

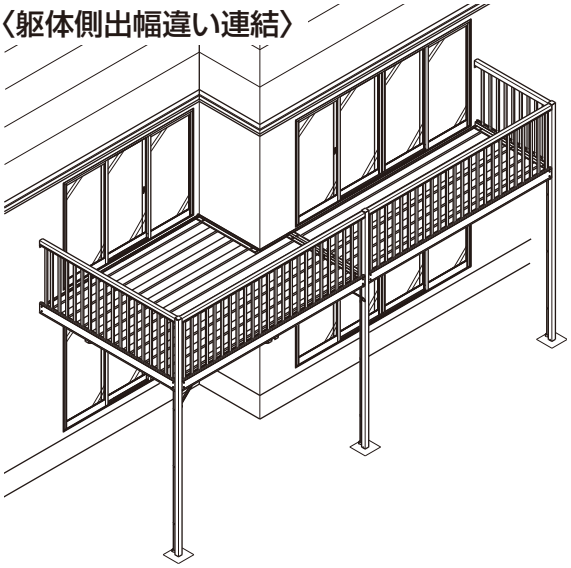


各機種代表納まり例

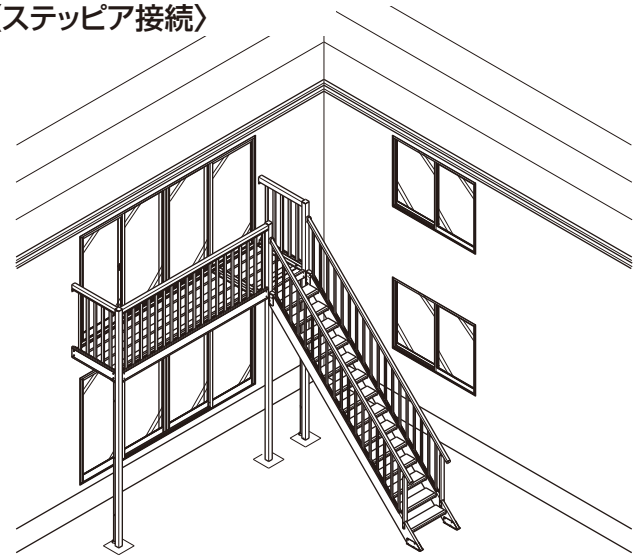
■バルコニー③

●特殊納まり

〈躯体側出幅違い連結〉

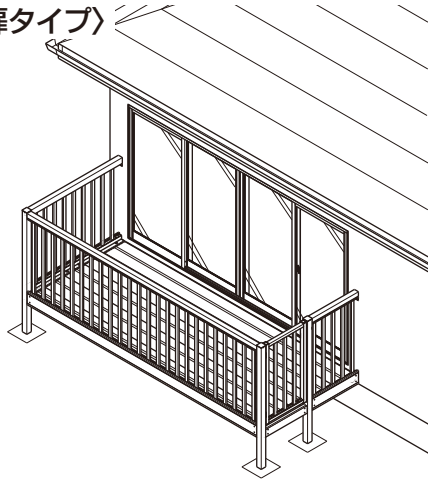


〈ステッピア接続〉

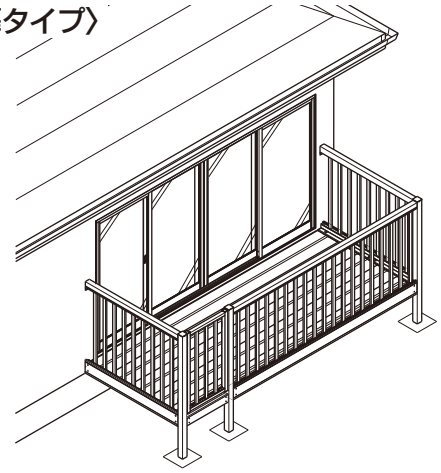


■ガーデンステージ（1階用バルコニー）

〈側面扉タイプ〉

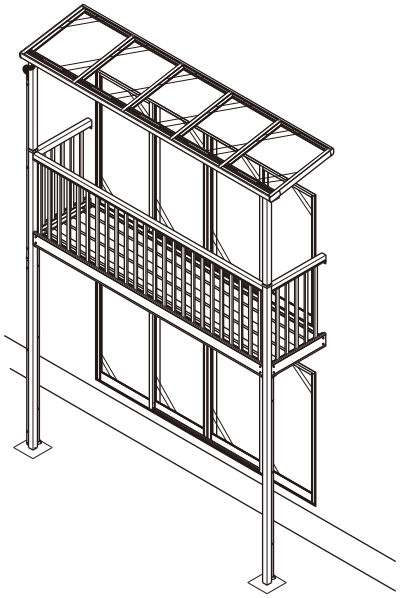


〈正面扉タイプ〉

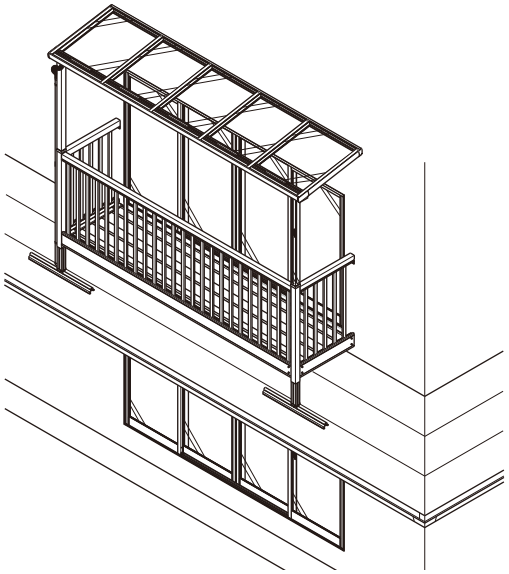


■屋根

〈屋根付き柱建て式〉



〈屋根付き屋根置き式〉



設計基準について

■アクトステージ設計基準

●アクトステージを設計、製作される場合は必ず以下の基準をお守りください。

■法定基準に基づく設計基準

手すりの高さ	1100mmより高くすること	床基準面(F.L)より笠木上面までの寸法(建築基準法)
部材の間隔	110mmよりせまくすること	格子の内のり間隔、壁面と格子の間隔など、あらゆる間隔に適用(ベターリビング認定基準)
床基準面(F.L)から高さ200～800mmの範囲には、足がかりになるような部材をつけてはならない(JISA6601)		

■形材サイズ別使い分け表

※アクトステージ基本タイプは、JISA6601(住宅用金属バルコニー構成材及び手すり構成材)に基づき設計されています。下記表を守って施工してください。

部位	間口 / 出幅	1.0間				1.5間				2.0間				2.5間
		関東間	関西間	九四間	メーター	関東間	関西間	九四間	メーター	関東間	関西間	九四間	メーター	関東間
		1850	2050	1945	2000	2755	3005	2900	3000	3650	3960	3855	4000	4605
笠木	2尺(585)													
	3尺(885)													
	4尺(1185)					笠木 WXH□051 WXH□052					笠木(2.5間通し用) (WXH□061)			
	5尺(1485)													
	6尺(1785)													
	9尺(2685)													
桁	2尺(585)													
	3尺(885)													
	4尺(1185)					桁A WXH□071 WXH□072					桁B (WXH□081)			
	5尺(1485)													
	6尺(1785)													
	9尺(2685)													
根太	2尺(585)													
	3尺(885)													
	4尺(1185)					根太(2～4尺用) (WXH□131)								
	5尺(1485)													
	6尺(1785)					根太(5、6尺用)(WXH□141)								
	9尺(2685)													

根太(9尺用)(WXH□151)

■納まり別組合わせ一覧表

	出幅制限		柱固定方式		間口連結可否
	～出幅6尺	～出幅9尺	柱建て式	屋根置き式	
基本タイプ	○	−	○	○	○
出幅9尺	−	○	○	○	○
出隅タイプ	○	×	○	○	○
入隅タイプ	○	×	○	○	○
片袖･両袖タイプ	○	×	○	○	○
躯体側出幅違いタイプ	○	×	○	○	○
柱移動部品･部材	○	○	○	○	○
馬ばりタイプ	○	×	−	−	○
台形タイプ	○	×	○	○	×
出幅違い連結タイプ	○	×	○	○	○
出幅連結タイプ	○	×	○	○	×
段床タイプ	○	×	×	○	○
ステッピア接続	○	×	○	×	×
2階建てバルコニー	○	×	○	×	○
ガーデンステージ(1階用バルコニー)	出幅5尺まで	×	−	−	○

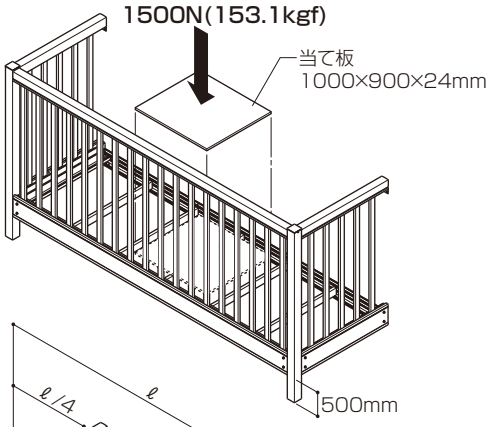
設計基準について

■アクトステージ基本タイプ設計基準(JISA6601)

※基本タイプ以外の納まりは、社内基準にて設計されています。

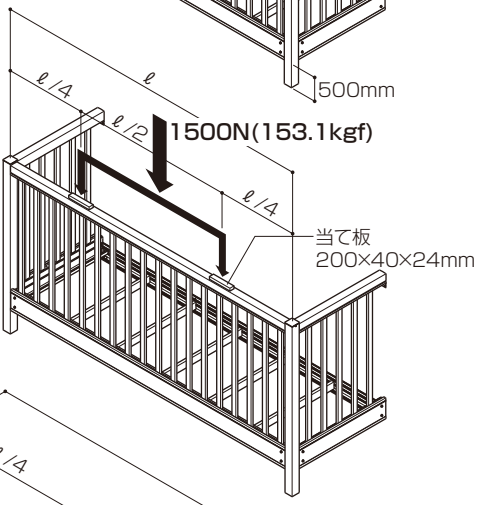
■鉛直荷重試験

〈床(根太)〉



(図1)

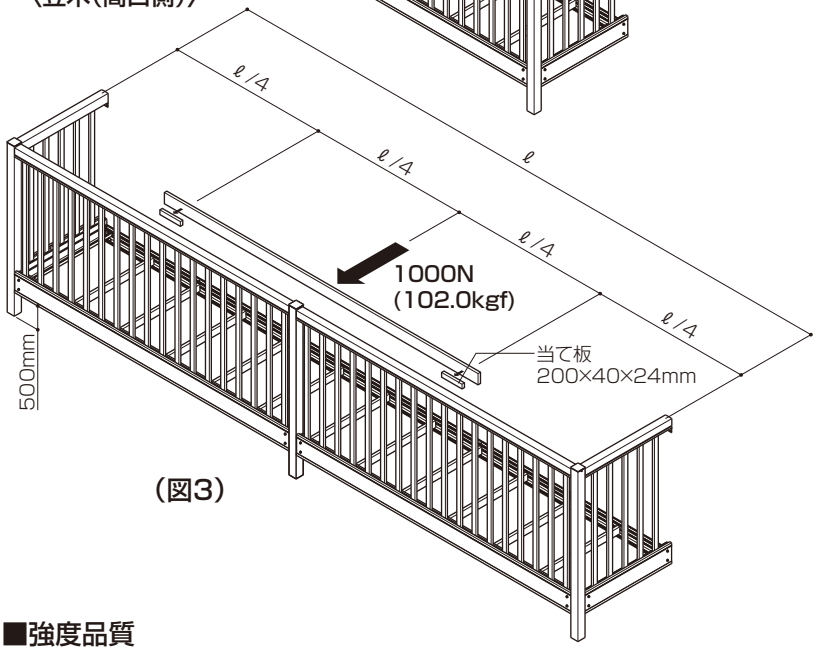
〈笠木(間口側)〉



(図2)

■水平荷重試験

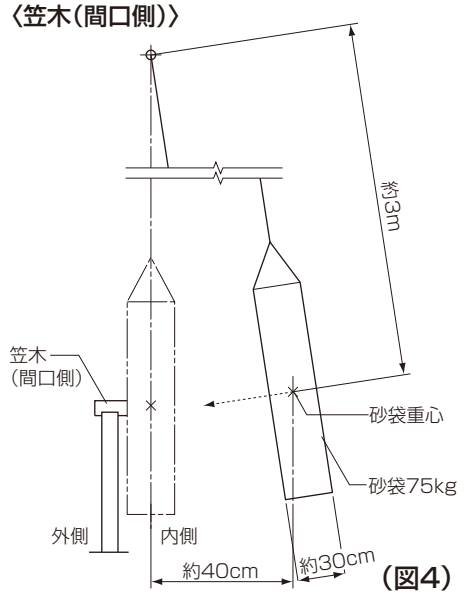
〈笠木(間口側)〉



(図3)

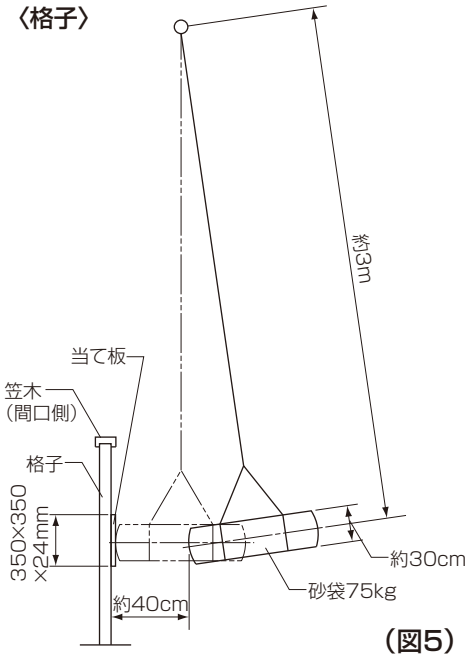
■衝撃試験

〈笠木(間口側)〉



(図4)

〈格子〉



(図5)

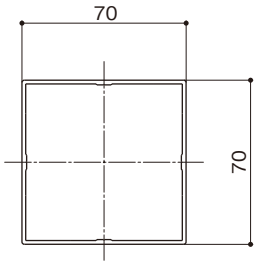
■強度品質

試験方法		性　能	試験方法
鉛直荷重試験	床(根太)	最大たわみ量はℓ/500以下,最大残留たわみ量はℓ/1000,かつ,最大値3mm以下で,緩み及びはずれがないこと。	図1
	笠木(間口側)	最大たわみ量はℓ/500以下,最大残留たわみ量はℓ/1000,かつ,最大値3mm以下で,緩み及びはずれがないこと。	図2
笠木(間口側)の水平荷重試験		最大たわみ量はℓ/120以下,ただし,連結材の場合はℓ/120以下,最大残留たわみ量はℓ/1000,かつ,最大値3mm以下,ただし,連結材の場合は,ℓ/1000,かつ,最大値5mm以下で,緩み及びはずれがないこと。	図3
衝撃試験	笠木(間口側)	部材の折れ及び接合部の緩み･はずれがないこと。	図4
	格子	部材の折れ及び接合部の緩み･はずれがないこと。	図5

形材一覧表①

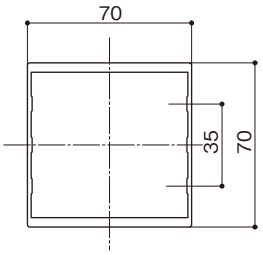
■形材

●柱



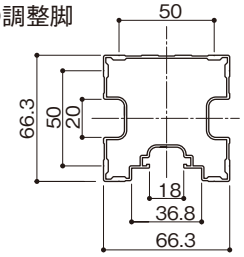
有効寸法(mm)	色	商品コード	有効寸法(mm)	色	商品コード
5010	B	WXH B 011	6100	B	WXH B 012
	W	WXH W 011		W	WXH W 012
	T	WXH T 011		T	WXH T 012
	G	WXH G 011		G	WXH G 012
	K	WXH K 011		K	WXH K 012

●中間柱(柱建て式)



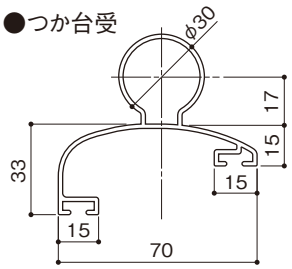
有効寸法(mm)	色	商品コード	有効寸法(mm)	色	商品コード
5010	B	WXH B 021	6100	B	WXH B 022
	W	WXH W 021		W	WXH W 022
	T	WXH T 021		T	WXH T 022
	G	WXH G 021		G	WXH G 022
	K	WXH K 021		K	WXH K 022

●調整脚

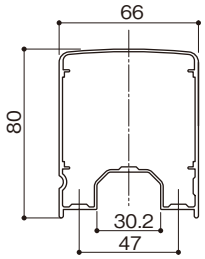


有効寸法(mm)	色	商品コード	有効寸法(mm)	色	商品コード
5640	B	WXH B 031	5730	B	WXH B 041
	W	WXH W 031		W	WXH W 041
	T	WXH T 031		T	WXH T 041
	G	WXH G 031		G	WXH G 041
	K	WXH K 031		K	WXH K 041

●つか台受

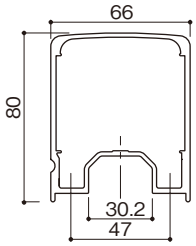


●笠木



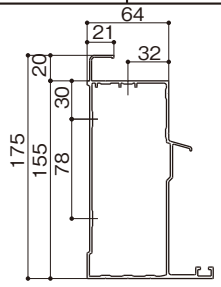
有効寸法(mm)	色	商品コード	有効寸法(mm)	色	商品コード
3590	B	WXH B 051	5880	B	WXH B 052
	W	WXH W 051		W	WXH W 052
	T	WXH T 051		T	WXH T 052
	G	WXH G 051		G	WXH G 052
	K	WXH K 051		K	WXH K 052

●笠木(2.5間通し用)



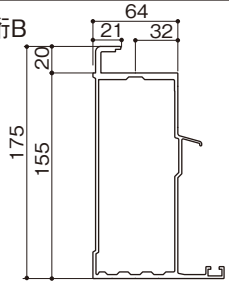
有効寸法(mm)	色	商品コード	有効寸法(mm)	色	商品コード
4540	B	WXH B 061	3590	B	WXH B 071
	W	WXH W 061		W	WXH W 071
	T	WXH T 061		T	WXH T 071
	G	WXH G 061		G	WXH G 071
	K	WXH K 061		K	WXH K 071

●桁A

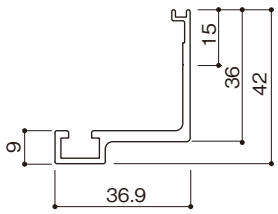


有効寸法(mm)	色	商品コード	有効寸法(mm)	色	商品コード
5880	B	WXH B 072	4540	B	WXH B 081
	W	WXH W 072		W	WXH W 081
	T	WXH T 072		T	WXH T 081
	G	WXH G 072		G	WXH G 081
	K	WXH K 072		K	WXH K 081

●桁B

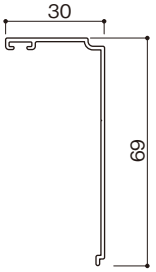


●根太掛け



有効寸法(mm)	色	商品コード	有効寸法(mm)	色	商品コード
3660	B	WXH B 091	6020	B	WXH B 092
	W	WXH W 091		W	WXH W 092
	T	WXH T 091		T	WXH T 092
	G	WXH G 091		G	WXH G 092
	K	WXH K 091		K	WXH K 092

●根太掛けカバー

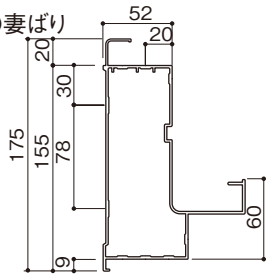


有効寸法(mm)	色	商品コード	有効寸法(mm)	色	商品コード
3620	B	WXH B 101	5940	B	WXH B 102
	W	WXH W 101		W	WXH W 102
	T	WXH T 101		T	WXH T 102
	G	WXH G 101		G	WXH G 102
	K	WXH K 101		K	WXH K 102

形材一覧表②

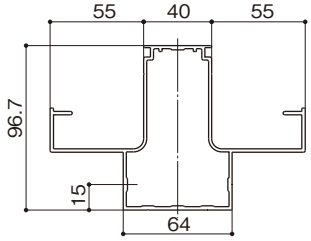
■形材

●妻ばり



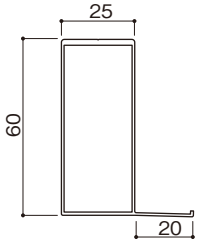
有効寸法(mm)	色	商品コード
5310	B	WXH B 111
	W	WXH W 111
	T	WXH T 111
	G	WXH G 111
	K	WXH K 111

●連結根太



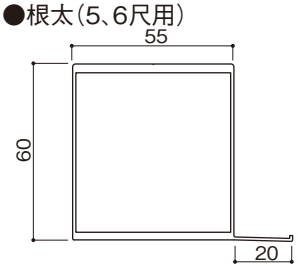
有効寸法(mm)	色	商品コード
5310	B	WXH B 121
	W	WXH W 121
	T	WXH T 121
	G	WXH G 121
	K	WXH K 121

●根太(2～4尺用)



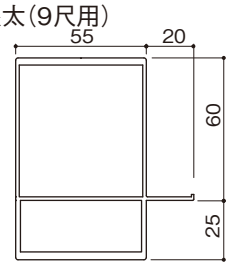
有効寸法(mm)	色	商品コード
5700	B	WXH B 131
	W	WXH W 131
	T	WXH T 131
	G	WXH G 131
	K	WXH K 131

●根太(5、6尺用)



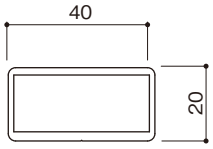
有効寸法(mm)	色	商品コード
5220	B	WXH B 141
	W	WXH W 141
	T	WXH T 141
	G	WXH G 141
	K	WXH K 141

●根太(9尺用)



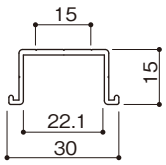
有効寸法(mm)	色	商品コード
5280	B	WXH B 151
	W	WXH W 151
	T	WXH T 151
	G	WXH G 151
	K	WXH K 151

●9尺用火打ち



有効寸法(mm)	色	商品コード
4960	B	WXH B 161
	W	WXH W 161
	T	WXH T 161
	G	WXH G 161
	K	WXH K 161

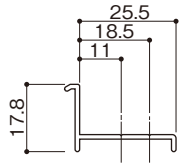
●上胴縁



有効寸法(mm)	色	商品コード
6100	B	WXH B 162
	W	WXH W 162
	T	WXH T 162
	G	WXH G 162
	K	WXH K 162

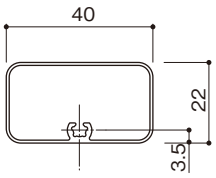
有効寸法(mm)	色	商品コード
5880	B	WXH B 171
	W	WXH W 171
	T	WXH T 171
	G	WXH G 171
	K	WXH K 171

●下胴縁



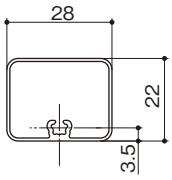
有効寸法(mm)	色	商品コード
5880	B	WXH B 181
	W	WXH W 181
	T	WXH T 181
	G	WXH G 181
	K	WXH K 181

●40格子



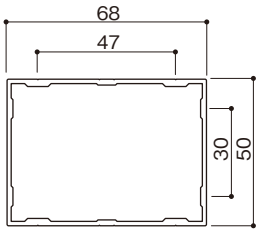
有効寸法(mm)	色	商品コード
6100	B	WXH B 191
	W	WXH W 191
	T	WXH T 191
	G	WXH G 191
	K	WXH K 191

●28格子



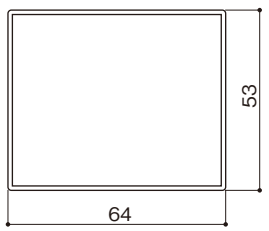
有効寸法(mm)	色	商品コード
6100	B	WXH B 201
	W	WXH W 201
	T	WXH T 201
	G	WXH G 201
	K	WXH K 201

●戸袋逃げ柱



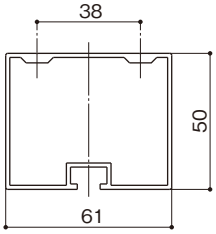
有効寸法(mm)	色	商品コード
5510	B	WXH B 211
	W	WXH W 211
	T	WXH T 211
	G	WXH G 211
	K	WXH K 211

●戸袋逃げ柱調整桟A



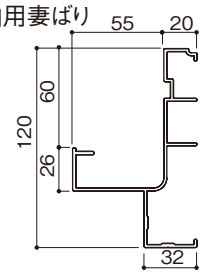
有効寸法(mm)	色	商品コード
5080	B	WXH B 221
	W	WXH W 221
	T	WXH T 221
	G	WXH G 221
	K	WXH K 221

●戸袋逃げ柱調整桟B



有効寸法(mm)	色	商品コード
4775	B	WXH B 231
	W	WXH W 231
	T	WXH T 231
	G	WXH G 231
	K	WXH K 231

●袖用妻ばり



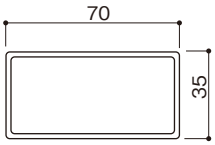
有効寸法(mm)	色	商品コード
5260	B	WXH B 241
	W	WXH W 241
	T	WXH T 241
	G	WXH G 241
	K	WXH K 241

有効寸法(mm)	色	商品コード

形材一覧表③

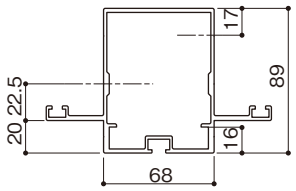
■形材

●袖柱



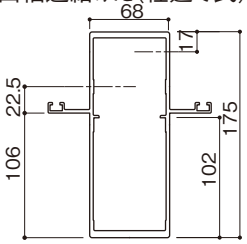
有効寸法(mm)	色	商品コード	有効寸法(mm)	色	商品コード
5180	B	WXH B 251	6100	B	WXH B 252
	W	WXH W 251		W	WXH W 252
	T	WXH T 251		T	WXH T 252
	G	WXH G 251		G	WXH G 252
	K	WXH K 251		K	WXH K 252

●出幅連結けた(屋根置き式)



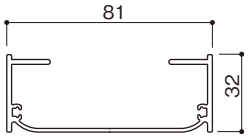
有効寸法(mm)	色	商品コード
3940	B	WXH B 261
	W	WXH W 261
	T	WXH T 261
	G	WXH G 261
	K	WXH K 261

●出幅連結けた(柱建て式)



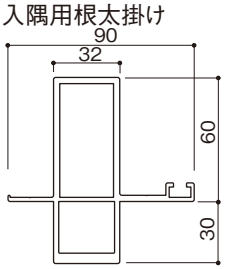
有効寸法(mm)	色	商品コード
3940	B	WXH B 271
	W	WXH W 271
	T	WXH T 271
	G	WXH G 271
	K	WXH K 271

●出入隅用水受け材

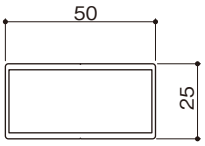


有効寸法(mm)	色	商品コード	有効寸法(mm)	色	商品コード
4730	B	WXH B 281	5100	B	WXH B 291
	W	WXH W 281		W	WXH W 291
	T	WXH T 281		T	WXH T 291
	G	WXH G 281		G	WXH G 291
	K	WXH K 281		K	WXH K 291

●出入隅用根太掛け

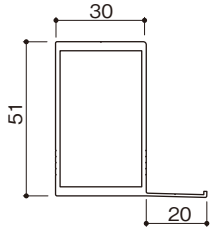


●出入隅用横桟



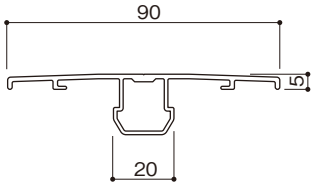
有効寸法(mm)	色	商品コード
6100	B	WXH B 301
	W	WXH W 301
	T	WXH T 301
	G	WXH G 301
	K	WXH K 301

●出入隅用小根太



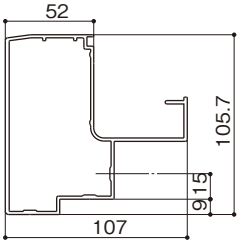
有効寸法(mm)	色	商品コード
6100	B	WXH B 311
	W	WXH W 311
	T	WXH T 311
	G	WXH G 311
	K	WXH K 311

●出入隅用雨樋カバー

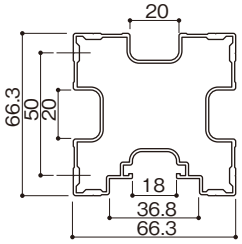


有効寸法(mm)	色	商品コード	有効寸法(mm)	色	商品コード
5300	B	WXH B 321	5260	B	WXH B 331
	W	WXH W 321		W	WXH W 331
	T	WXH T 321		T	WXH T 331
	G	WXH G 321		G	WXH G 331
	K	WXH K 321		K	WXH K 331

●段床用妻ばり

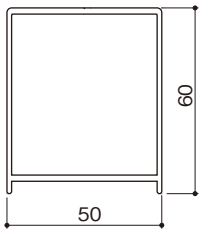


●出幅違い間口連結用調整脚



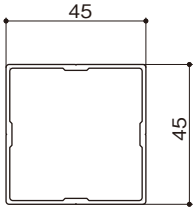
有効寸法(mm)	色	商品コード
5640	B	WXH B 341
	W	WXH W 341
	T	WXH T 341
	G	WXH G 341
	K	WXH K 341

●物干し用横桟(直付け)



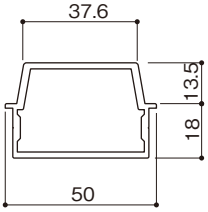
有効寸法(mm)	色	商品コード
5310	B	WXH B 351
	W	WXH W 351
	T	WXH T 351
	G	WXH G 351
	K	WXH K 351

●45角物干しポール



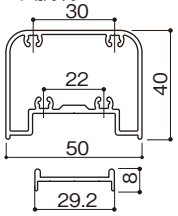
有効寸法(mm)	色	商品コード	有効寸法(mm)	色	商品コード
4910	B	WXH B 361	6100	B	WXH B 362
	W	WXH W 361		W	WXH W 362
	T	WXH T 361		T	WXH T 362
	G	WXH G 361		G	WXH G 362
	K	WXH K 361		K	WXH K 362

●物干し取付けポール(収納式)



有効寸法(mm)	色	商品コード
4520	B	WXH B 371
	W	WXH W 371
	T	WXH T 371
	G	WXH G 371
	K	WXH K 371

●扉用笠木
●扉用上下胴縁

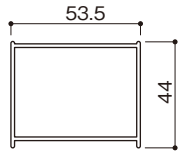


有効寸法(mm)	色	商品コード
4500	B	WXH B 381
	W	WXH W 381
	T	WXH T 381
	G	WXH G 381
	K	WXH K 381

形材一覧表④

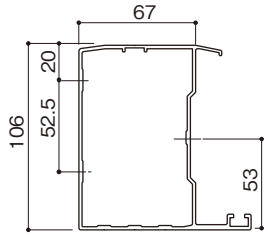
■形材

●扉用縦框



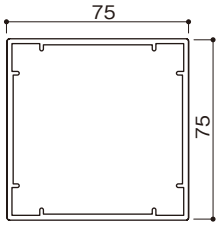
有効寸法(mm)	色	商品コード
4390	B	WXH B 391
	W	WXH W 391
	T	WXH T 391
	G	WXH G 391
	K	WXH K 391

●桁(ガーデンステージ用)



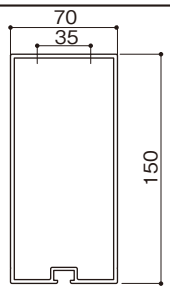
有効寸法(mm)	色	商品コード
3290	B	WXH B 401
	W	WXH W 401
	T	WXH T 401
	G	WXH G 401
	K	WXH K 401

●75柱(馬ばりA)



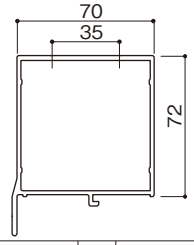
有効寸法(mm)	色	商品コード
6100	B	WXH B 411
	W	WXH W 411
	T	WXH T 411
	G	WXH G 411
	K	WXH K 411

●馬ばりB



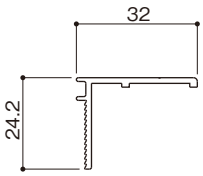
有効寸法(mm)	色	商品コード
6100	B	WXH B 421
	W	WXH W 421
	T	WXH T 421
	G	WXH G 421
	K	WXH K 421

●馬ばりC70角フィン付き



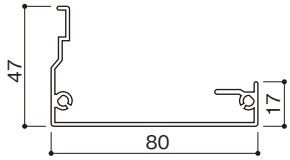
有効寸法(mm)	色	商品コード
6100	B	WXH B 431
	W	WXH W 431
	T	WXH T 431
	G	WXH G 431
	K	WXH K 431

●デッキ材小口隠し



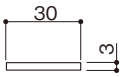
有効寸法(mm)	色	商品コード
4100	B	WXH B 441
	W	WXH W 441
	T	WXH T 441
	G	WXH G 441
	K	WXH K 441

●水受け材



有効寸法(mm)	色	商品コード
4100	B	WXH B 451
	W	WXH W 451
	T	WXH T 451
	G	WXH G 451
	K	WXH K 451

●補強火打ち



有効寸法(mm)	色	商品コード
6100	B	WXH B 452
	W	WXH W 452
	T	WXH T 452
	G	WXH G 452
	K	WXH K 452

●飾り桟



有効寸法(mm)	色	商品コード
6100	B	WXH B 453
	W	WXH W 453
	T	WXH T 453
	G	WXH G 453
	K	WXH K 453

有効寸法(mm)	色	商品コード

有効寸法(mm)	色	商品コード

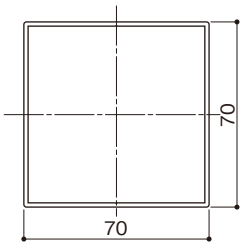
有効寸法(mm)	色	商品コード

有効寸法(mm)	色	商品コード

形材一覧表⑤

■汎用形材

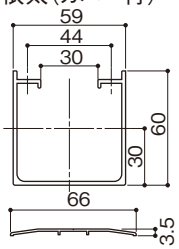
●柱



有効寸法(mm)	色	商品コード
5850	B	X 7T 01
	W	X 6T 01
	T	BLX 7T 01
	G	BGX 7T 01
	K	BKX 7T 01

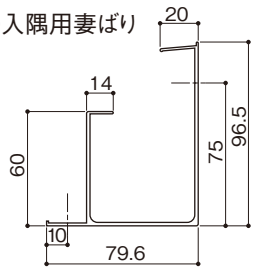
有効寸法(mm)	色	商品コード
5005	B	X 7T 02
	W	X 6T 02
	T	BLX 7T 02
	G	BGX 7T 02
	K	BKX 7T 02

●連結根太(カバー付)



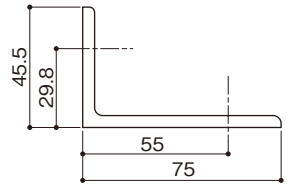
有効寸法(mm)	色	商品コード
5255	B	X 7T 22
	W	X 6T 22
	T	BLX 7T 22
	G	BGX 7T 22
	K	BKX 7T 22

●入隅用妻ばり



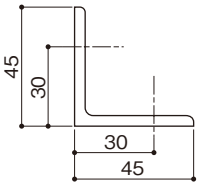
有効寸法(mm)	色	商品コード
5375	B	X 7T 26
	W	X 6T 26
	T	BLX 7T 26
	G	BGX 7T 26
	K	BKX 7T 26

●アングルA



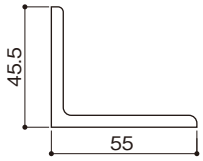
有効寸法(mm)	色	商品コード
4690	B	X 7T 33
	W	X 6T 33
	T	BLX 7T 33
	G	BGX 7T 33
	K	BKX 7T 33

●アングルB



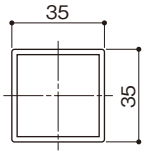
有効寸法(mm)	色	商品コード
4600	B	X 7T 34
	W	X 6T 34
	T	BLX 7T 34
	G	BGX 7T 34
	K	BKX 7T 34

●アングルC



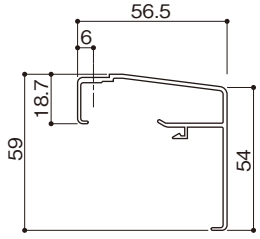
有効寸法(mm)	色	商品コード
4690	B	X 7T 35
	W	X 6T 35
	T	BLX 7T 35
	G	BGX 7T 35
	K	BKX 7T 35

●物干しポール



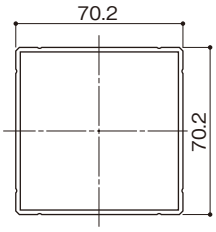
有効寸法(mm)	色	商品コード
4950	B	X 7T 36
	W	X 6T 36
	T	BLX 7T 36
	G	BGX 7T 36
	K	BKX 7T 36

●くつずり



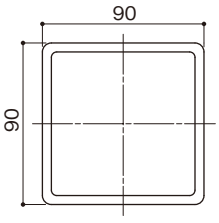
有効寸法(mm)	色	商品コード
5275	B	X 7T 43
	W	X 6T 43
	T	BLX 7T 43
	G	BGX 7T 43
	K	BKX 7T 43

●70角パイプ



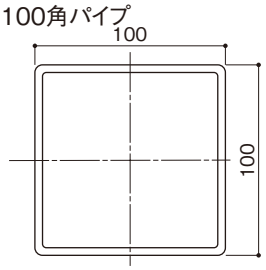
有効寸法(mm)	色	商品コード
5 900	B	YDC B 009
	W	YDC W 009
	T	YDC T 009
	G	YDC G 009
	K	YDC K 009

●90角パイプ



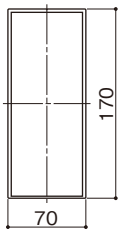
有効寸法(mm)	色	商品コード
5500	B	YDC B 008
	W	YDC W 008
	T	YDC T 008
	G	YDC G 008
	K	YDC K 008

●100角パイプ



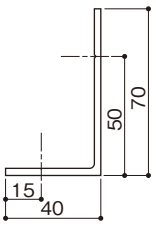
有効寸法(mm)	色	商品コード
5500	B	YDC B 007
	W	YDC W 007
	T	YDC T 007
	G	YDC G 007
	K	YDC K 007

●170×70パイプ



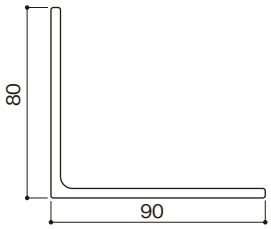
有効寸法(mm)	色	商品コード
5900	B	YDC B 010
	W	YDC W 010
	T	YDC T 010
	G	YDC G 010
	K	YDC K 010

●Lアングル70×40



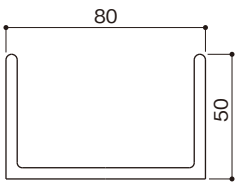
有効寸法(mm)	色	商品コード
5500	B	YDC B 001
	W	YDC W 001
	T	YDC T 001
	G	YDC G 001
	K	YDC K 001

●Lアングル80×90



有効寸法(mm)	色	商品コード
5500	B	YDC B 002
	W	YDC W 002
	T	YDC T 002
	G	YDC G 002
	K	YDC K 002

●Cチャンネル80×50

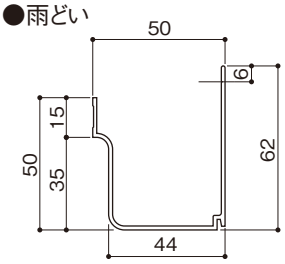


有効寸法(mm)	色	商品コード
5500	B	YDC B 003
	W	YDC W 003
	T	YDC T 003
	G	YDC G 003
	K	YDC K 003

形材一覧表⑥

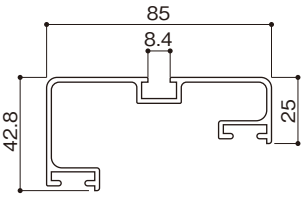
■汎用形材

●雨どい



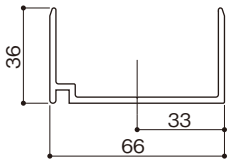
有効寸法(mm)	色	商品コード
5500	B	YDC B 004
	W	YDC W 004
	K	YDC K 004

●脚受け



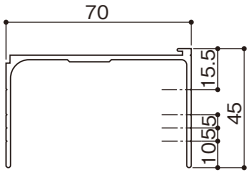
有効寸法(mm)	色	商品コード
5900	B	YDC B 011
	W	YDC W 011
	T	YDC T 011
	G	YDC G 011
	K	YDC K 011

●基礎ベース下部



有効寸法(mm)	色	商品コード
6000	B	YDC B 005
	W	YDC W 005
	K	YDC K 005

●基礎ベース上部



有効寸法(mm)	色	商品コード
6000	B	YDC B 006
	W	YDC W 006
	K	YDC K 006

有効寸法(mm)	色	商品コード

有効寸法(mm)	色	商品コード

有効寸法(mm)	色	商品コード

有効寸法(mm)	色	商品コード

有効寸法(mm)	色	商品コード

有効寸法(mm)	色	商品コード

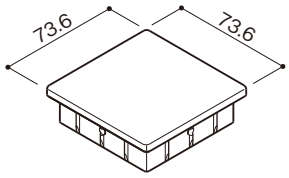
有効寸法(mm)	色	商品コード

有効寸法(mm)	色	商品コード

部品一覧表①

■部品

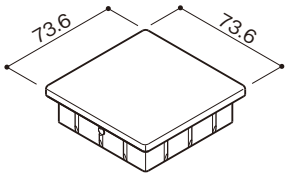
●柱キャップ



トラスタッピンねじ(3種)φ5×12 2本

入　数	色	商品コード
2	B	WXH B 501
	W	WXH W 501
	T	WXH T 501
	G	WXH G 501
	K	WXH K 501

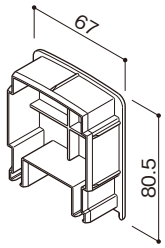
●中間柱キャップ（柱建て式用）



トラスタッピンねじ(3種)φ5×12 1本

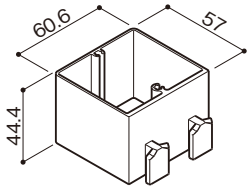
入　数	色	商品コード
1	B	WXH B 502
	W	WXH W 502
	T	WXH T 502
	G	WXH G 502
	K	WXH K 502

●横笠木キャップ



入　数	色	商品コード
2	B	WXH B 503
	W	WXH W 503
	T	WXH T 503
	G	WXH G 503
	K	WXH K 503

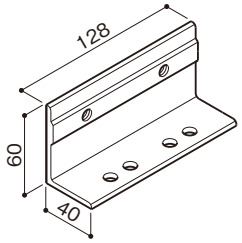
●笠木ジョイントブロックA



ナベタッピンねじ(2種 G=5)φ4×20 8本

入　数	色	商品コード
4	※	WXH Z 504

●桁・妻梁取付金具



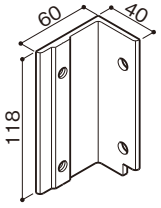
六角ボルト(セムス)M8×16 16本

六角ボルト(セムス)M8×16 4本

入　数	色	商品コード
4	B	WXH B 505
	W	WXH W 505
	T	WXH T 505
	G	WXH G 505
	K	WXH K 505

入　数	色	商品コード
10	B	WXH B 506
	W	WXH W 506
	T	WXH T 506
	G	WXH G 506
	K	WXH K 506

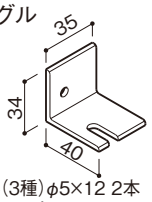
●妻ばり躯体側取付金具



六角ボルト(セムス)M8×16 4本

入　数	色	商品コード
左右各1	B	WXH B 507
	W	WXH W 507
	T	WXH T 507
	G	WXH G 507
	K	WXH K 507

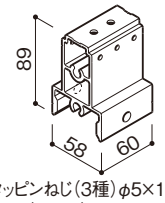
●妻梁・連結根太取付アングル



トラスタッピンねじ(3種)φ5×12 2本
六角ボルトM6×16 2本
平ワッシャーM6用 2本、ナットM6用 2本

入　数	色	商品コード
左右各1	B	WXH B 508
	W	WXH W 508
	T	WXH T 508
	G	WXH G 508
	K	WXH K 508

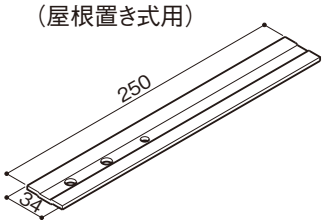
●連結根太取付金具



トラスタッピンねじ(3種)φ5×12 2本
六角ボルト(セムス)M8×16 2本
六角ボルト(Wセムス)M8×80 2本

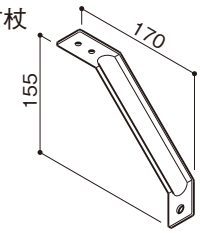
入　数	色	商品コード
1	B	WXH B 509
	W	WXH W 509
	T	WXH T 509
	G	WXH G 509
	K	WXH K 509

●連結根太取付金具裏板（屋根置き式用）



入　数	色	商品コード
1	※	WXH Z 510

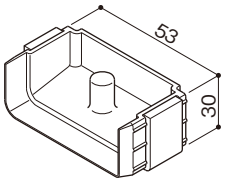
●方杖



トラスタッピンねじ(3種)φ5×12 2本
柱固定ボルト 1本、ナットM8用 1本

入　数	色	商品コード
1	B	WXH B 511
	W	WXH W 511
	T	WXH T 511
	G	WXH G 511
	K	WXH K 511

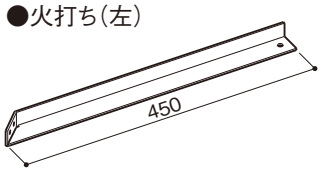
●妻梁止水キャップ



ナベタッピン(3種)φ4×12　4本

入　数	色	商品コード
左右各2	B	WXH B 514
	W	WXH W 514
	T	WXH T 514
	G	WXH G 514
	K	WXH K 514

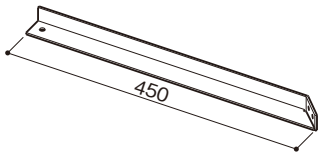
●火打ち(左)



トラスタッピンねじ(3種)φ5×12 2本
六角ボルトM6×16 1本
スプリングワッシャーM6用 1本、
六角ナットM6用 1本

入　数	色	商品コード
1	B	WXH B 512
	W	WXH W 512
	T	WXH T 512
	G	WXH G 512
	K	WXH K 512

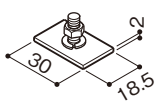
●火打ち(右)



トラスタッピンねじ(3種)φ5×12 2本
六角ボルトM6×16 1本
スプリングワッシャーM6用 1本、
六角ナットM6用 1本

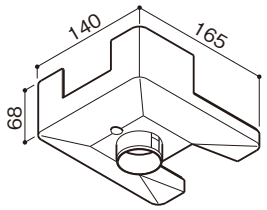
入　数	色	商品コード
1	B	WXH B 513
	W	WXH W 513
	T	WXH T 513
	G	WXH G 513
	K	WXH K 513

●根太固定当て板



入　数	色	商品コード
100	※	WXH Z 515

●集水器(中間用)



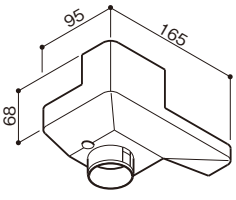
ナベテクスねじφ4×16 1本

入　数	色	商品コード
1	B	WXH B 518
	W	WXH W 518
	T	WXH T 518
	G	WXH G 518
	K	WXH K 518

部品一覧表②

■部品

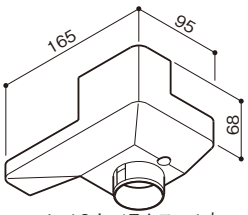
●集水器(コーナー用　左)



φ4×16ナベテクス　1本

入　数	色	商品コード
1	B	WXH B 516
	W	WXH W 516
	T	WXH T 516
	G	WXH G 516
	K	WXH K 516

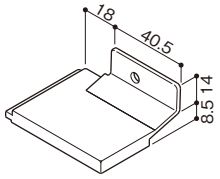
●集水器(コーナー用　右)



φ4×16ナベテクス　1本

入　数	色	商品コード
1	B	WXH B 517
	W	WXH W 517
	T	WXH T 517
	G	WXH G 517
	K	WXH K 517

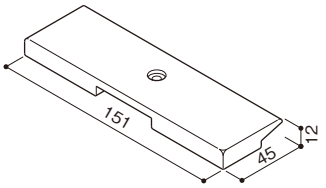
●けた端部カバー
(屋根置き式･コーナー用)



φ4×16ナベテクス　2本

入　数	色	商品コード
左右各1	B	WXH B 519
	W	WXH W 519
	T	WXH T 519
	G	WXH G 519
	K	WXH K 519

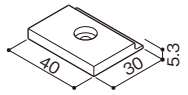
●けた端部カバー
(屋根置き式･中間用)



φ4×16ナベテクス　1本

入　数	色	商品コード
1	B	WXH B 520
	W	WXH W 520
	T	WXH T 520
	G	WXH G 520
	K	WXH K 520

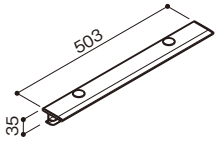
●根太掛けカバーキャップ



φ4×16ナベテクス　1本

入　数	色	商品コード
1	B	WXH B 521
	W	WXH W 521
	T	WXH T 521
	G	WXH G 521
	K	WXH K 521

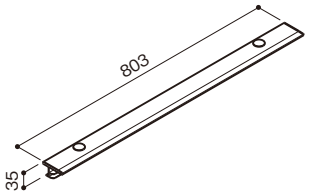
●雨樋カバー(2尺用)



雨樋カバー(注意ラベル付)　2本

入　数	色	商品コード
2	B	WXH B 522
	W	WXH W 522
	T	WXH T 522
	G	WXH G 522
	K	WXH K 522

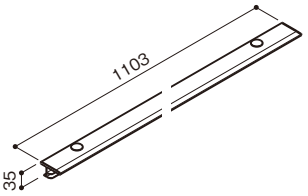
●雨樋カバー(3尺用)



雨樋カバー(注意ラベル付)　2本

入　数	色	商品コード
2	B	WXH B 523
	W	WXH W 523
	T	WXH T 523
	G	WXH G 523
	K	WXH K 523

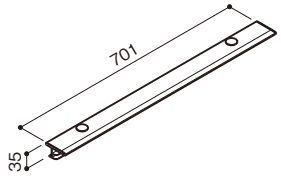
●雨樋カバー(4尺用)



雨樋カバー(注意ラベル付)　2本

入　数	色	商品コード
2	B	WXH B 524
	W	WXH W 524
	T	WXH T 524
	G	WXH G 524
	K	WXH K 524

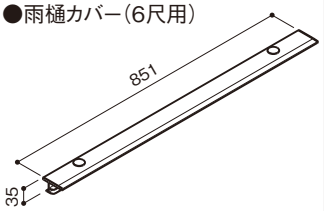
●雨樋カバー(5尺用)



雨樋カバー(注意ラベル付)　2本
雨樋カバー　2本

入　数	色	商品コード
4	B	WXH B 525
	W	WXH W 525
	T	WXH T 525
	G	WXH G 525
	K	WXH K 525

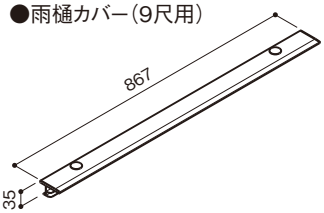
●雨樋カバー(6尺用)



雨樋カバー(注意ラベル付)　2本
雨樋カバー　2本

入　数	色	商品コード
4	B	WXH B 526
	W	WXH W 526
	T	WXH T 526
	G	WXH G 526
	K	WXH K 526

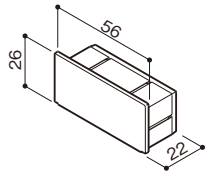
●雨樋カバー(9尺用)



雨樋カバー(注意ラベル付)　2本
雨樋カバー　4本

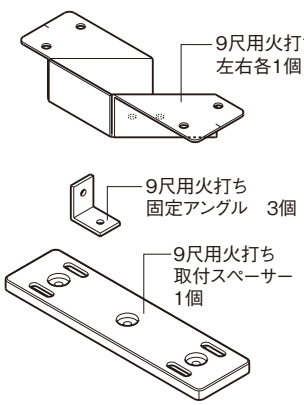
入　数	色	商品コード
6	B	WXH B 527
	W	WXH W 527
	T	WXH T 527
	G	WXH G 527
	K	WXH K 527

●根太(9尺用)端部キャップ



入　数	色	商品コード
2	B	WXH B 528
	W	WXH W 528
	T	WXH T 528
	G	WXH G 528
	K	WXH K 528

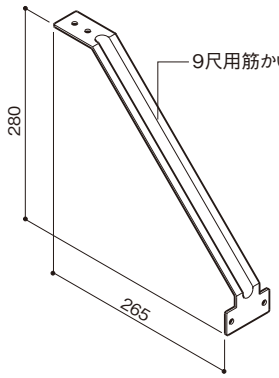
●9尺用火打ちセット



M6×12六角ボルト　4本
φ4×16ナベテクス　6本
φ5×12トラスタッピン(3種)12本
M6袋ナット　4本
M6スプリングワッシャー　4本

入　数	色	商品コード
1セット	B	WXH B 529
	W	WXH W 529
	T	WXH T 529
	G	WXH G 529
	K	WXH K 529

●9尺用筋かいセット



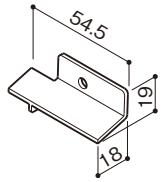
φ5×12トラスタッピン(3種)　4本
φ5×25トラスタッピン(3種)　4本
M5用ターンナット　4本

入　数	色	商品コード
2セット	B	WXH B 530
	W	WXH W 530
	T	WXH T 530
	G	WXH G 530
	K	WXH K 530

部品一覧表③

■部品

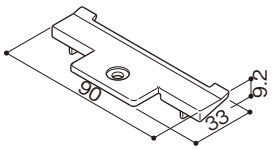
●桁端部カバー（柱建て式･コーナー用）



ナベテクスねじφ4×16 2本

入　数	色	商品コード
左右各1	B	WXH B 531
	W	WXH W 531
	T	WXH T 531
	G	WXH G 531
	K	WXH K 531

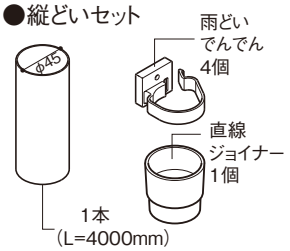
●桁端部カバー（柱建て式･中間用）



ナベテクスねじφ4×16 1本

入　数	色	商品コード
1	B	WXH B 532
	W	WXH W 532
	T	WXH T 532
	G	WXH G 532
	K	WXH K 532

●縦どいセット



トラスタッピンねじ(3種)φ4×14 4本

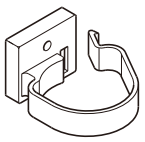
入　数	色	商品コード
1	B	YTA B 519
	W	YTA W 519
	T	YTA T 519
	G	YTA G 519
	K	YTA K 519

●直線ジョイナー



入　数	色	商品コード
2	B	YTA B 522
	W	YTA W 522
	T	YTA T 522
	G	YTA G 522
	K	YTA K 522

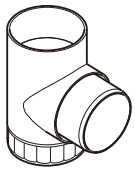
●雨どいでんでん



トラスタッピンねじ(3種)φ4×14 4本

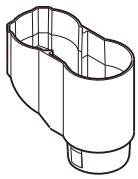
入　数	色	商品コード
4	B	YTA B 524
	W	YTA W 524
	T	YTA T 524
	G	YTA G 524
	K	YTA K 524

●排水エルボ



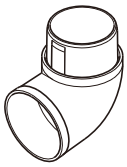
入　数	色	商品コード
1	B	WXC B 093
	W	WXC W 093
	T	WXC T 093
	G	WXC G 093
	K	WXC K 093

●合わせ枡



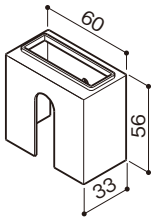
入　数	色	商品コード
1	B	WXC B 095
	W	WXC W 095
	T	WXC T 095
	G	WXC G 095
	K	WXC K 095

●92°エルボ



入　数	色	商品コード
3	B	WXC B 096
	W	WXC W 096
	T	WXC T 096
	G	WXC G 096
	K	WXC K 096

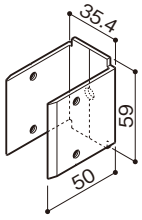
●雨どいアタッチメント



ナベテクスねじφ4×16 2本

入　数	色	商品コード
2	B	WXH B 533
	W	WXH W 533
	T	WXH T 533
	G	WXH G 533
	K	WXH K 533

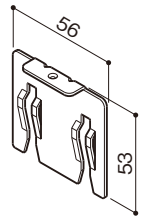
●連結根太躯体側取付金具



トラスタッピンねじ(3種)φ5×12 2本

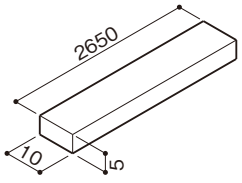
入　数	色	商品コード
1	B	WXH B 534
	W	WXH W 534
	T	WXH T 534
	G	WXH G 534
	K	WXH K 534

●笠木ジョイント板A



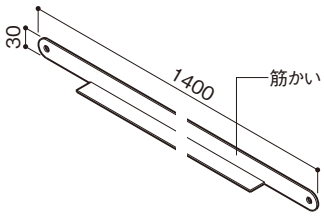
入　数	色	商品コード
4	※	WXH Z 535

●デッキ材水密材

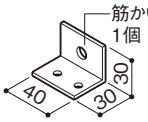


入　数	色	商品コード
1	※	WXH Z 537

●筋かいセット（長尺調整脚用）

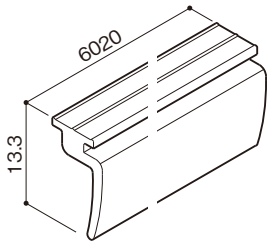


六角ボルトM8×16 1本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12 2本
六角ナットM8用 1本
平ワッシャーM8用 1本
六角ボルト（セムス）M8×70 1本



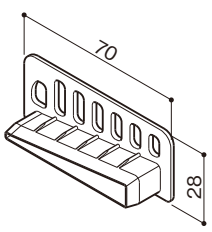
入　数	色	商品コード
1セット	B	WXH B 536
	W	WXH W 536
	T	WXH T 536
	G	WXH G 536
	K	WXH K 536

●根太掛け水密材



入　数	色	商品コード
1	B	WXH B 538
	W	WXH W 538
	K	WXH K 538

●デッキ材端部キャップ

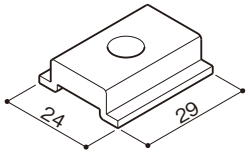


入　数	色	商品コード
左右各1	※	WXH Z 539

部品一覧表④

■部品

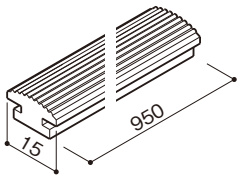
●束調整裏板



六角ボルト(セムス)M8×16 2本

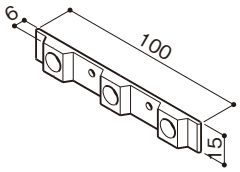
入　数	色	商品コード
2	B	WXH B 540
	W	WXH W 540
	T	WXH T 540
	G	WXH G 540
	K	WXH K 540

●束台受けすべり止めゴム



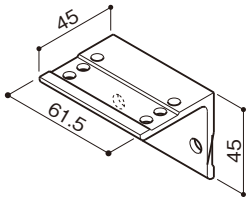
入　数	色	商品コード
4	※	WXH Z 541

●桁・妻梁取付け用裏板



入　数	色	商品コード
4	※	WXH Z 542

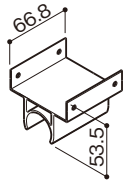
●笠木躯体側取付アングル



トラスタッピンねじ(3種)φ5×12 4本

入　数	色	商品コード
2	B	WXH B 543
	W	WXH W 543
	T	WXH T 543
	G	WXH G 543
	K	WXH K 543

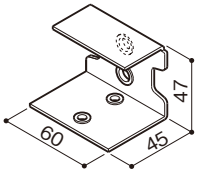
●束台



ナベタッピンねじ(3種)φ4×12 8本
ナベテクスねじφ4×16 10本

入　数	色	商品コード
2	B	WXH B 544
	W	WXH W 544
	T	WXH T 544
	G	WXH G 544
	K	WXH K 544

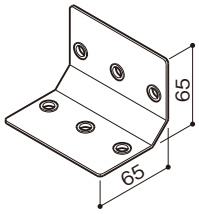
●笠木ジョイントブロック〈形材販売用〉



トラスタッピンねじ(3種)φ5×12 8本
六角ボルト(セムス)M8×16 8本

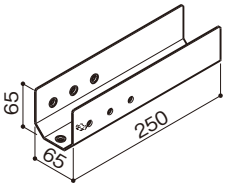
入　数	色	商品コード
4	※	WXH Z 545

●主柱用裏板〈コーナー・形材販売用〉



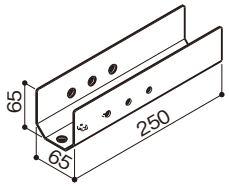
入　数	色	商品コード
2	※	WXH Z 546

●中間柱用裏板(屋根置き式)〈間口連結・形材販売用〉



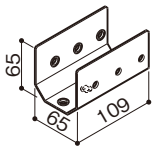
入　数	色	商品コード
1	※	WXH Z 547

●中間柱用裏板(屋根置き式)〈出幅連結・形材販売用〉



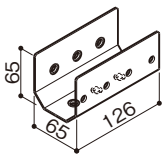
入　数	色	商品コード
2	※	WXH Z 548

●中間柱用裏板(柱建て式・屋根置き式)〈段床・形材販売用〉



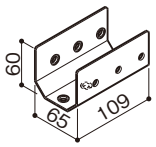
入　数	色	商品コード
2	※	WXH Z 549

●中間柱用裏板(柱建て式・屋根置き式)〈出幅違い間口連結・形材販売用〉



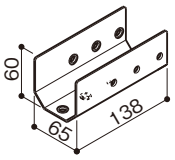
入　数	色	商品コード
1	※	WXH Z 550

●中間柱用裏板(柱建て式)〈間口連結・形材販売用〉



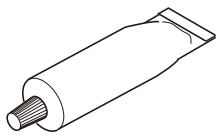
入　数	色	商品コード
1	※	WXH Z 551

●中間柱用裏板(柱建て式)〈出幅連結・形材販売用〉



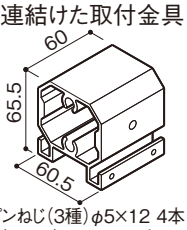
入　数	色	商品コード
2	※	WXH Z 552

●コーキング材(100g)



入　数	色	商品コード
3	B·G	WXH B 554
	W	WXH W 554
	T	WXH T 554
	K	WXH K 554

●出幅連結けた取付金具



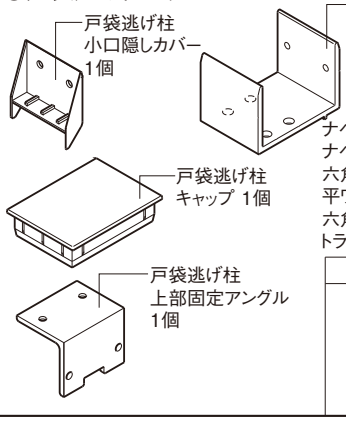
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12 4本
六角ボルト(セムス)M8×16 4本
六角ボルト(Wセムス)M8×80 4本

入　数	色	商品コード
2	B	WXH B 560
	W	WXH W 560
	T	WXH T 560
	G	WXH G 560
	K	WXH K 560

部品一覧表⑤

■部品

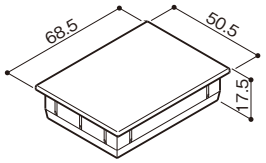
●戸袋逃げ柱セット



ナベタッピンねじ(3種)φ5×12　8本
ナベ小ねじ(Wセムス)M5×14　8本
六角ボルトM8×14　1本
平ワッシャーM8用　1本
六角袋ナットM8用　1本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　2本

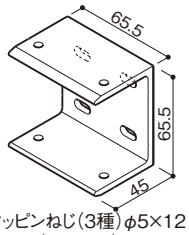
入　数	色	商品コード
1セット	B	WXH B 555
	W	WXH W 555
	T	WXH T 555
	G	WXH G 555
	K	WXH K 555

●戸袋逃げ柱キャップ



入　数	色	商品コード
2	B	WXH B 565
	W	WXH W 565
	T	WXH T 565
	G	WXH G 565
	K	WXH K 565

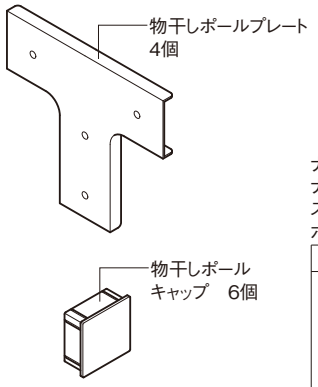
●移動柱固定金具



ナベタッピンねじ(3種)φ5×12　8本
ナベ小ねじ(Wセムス)M5×14　8本

入　数	色	商品コード
2	B	WXH B 566
	W	WXH W 566
	T	WXH T 566
	G	WXH G 566
	K	WXH K 566

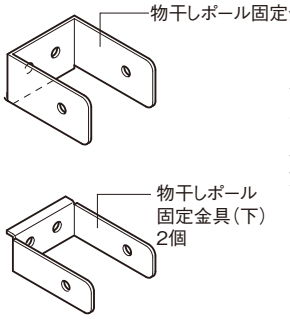
●T字型物干し部品セット



ナベタッピンねじ(3種)φ5×12　15本
ナベ小ねじM5×55　8本
スプリングワッシャーM5用　8本
六角袋ナットM5用　8本

入　数	色	商品コード
2セット	B	WXH B 567
	W	WXH W 567
	T	WXH T 567
	G	WXH G 567
	K	WXH K 567

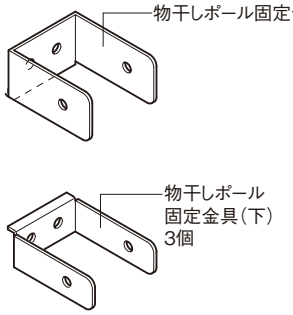
●T字型物干し取付部品(2本用)



ナベ小ねじM5×55　4本
スプリングワッシャーM5用　4本
六角袋ナットM5用　4本
ナベタッピンねじ(3種)φ5×12　8本
取付け説明書　1枚

入　数	色	商品コード
2セット	B	WXA B 305
	W	WXA W 305
	T	WXA T 305
	G	WXA G 305
	K	WXA K 305

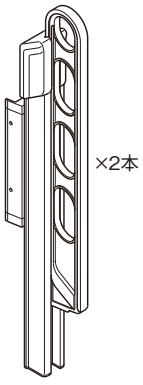
●T字型物干し取付部品(3本用)



ナベ小ねじM5×55　6本
スプリングワッシャーM5用　6本
六角袋ナットM5用　6本
ナベタッピンねじ(3種)φ5×12　12本
取付け説明書　1枚

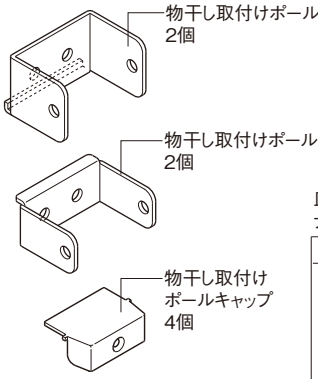
入　数	色	商品コード
3セット	B	WXA B 307
	W	WXA W 307
	T	WXA T 307
	G	WXA G 307
	K	WXA K 307

●収納式物干し(2本入)本体



入　数	色	商品コード
2	B	WXC B 372
	W	WXC W 372
	T	WXC T 372
	G	WXC G 372
	K	WXC K 372

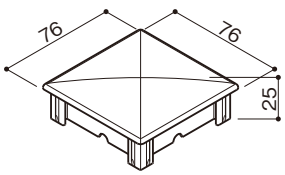
●収納式物干し部品セット



皿テクスねじφ4×13　4本
ナベタッピンねじ(3種)φ5×12　24本

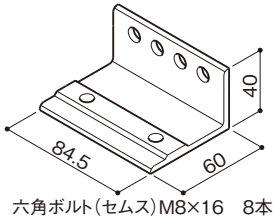
入　数	色	商品コード
2セット	B	WXH B 568
	W	WXH W 568
	T	WXH T 568
	G	WXH G 568
	K	WXH K 568

●75柱キャップ



入　数	色	商品コード
2	B	WXH B 569
	W	WXH W 569
	T	WXH T 569
	G	WXH G 569
	K	WXH K 569

●ガーデンステージ用
桁・妻ばり取付金具



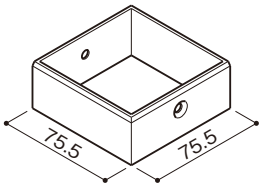
六角ボルト(セムス)M8×16　8本

入　数	色	商品コード
2	B	WXH B 572
	W	WXH W 572
	T	WXH T 572
	G	WXH G 572
	K	WXH K 572

部品一覧表⑥

■部品

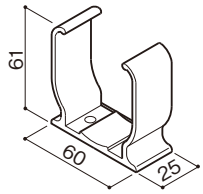
●柱ジョイントカバー



丸皿小ねじM4×10　4本

入　数	色	商品コード
2	B	WXH B 573
	W	WXH W 573
	T	WXH T 573
	G	WXH G 573
	K	WXH K 573

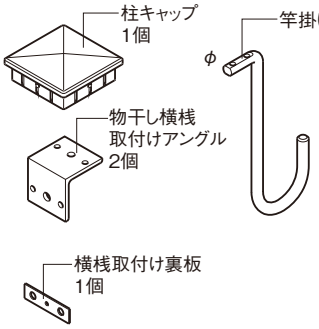
●T字型物干し用竿受け



ナベタッピンねじ(3種)φ5×12　20本

入　数	色	商品コード
10	B	WXH B 575
	W	WXH W 575
	T	WXH T 575
	G	WXH G 575
	K	WXH K 575

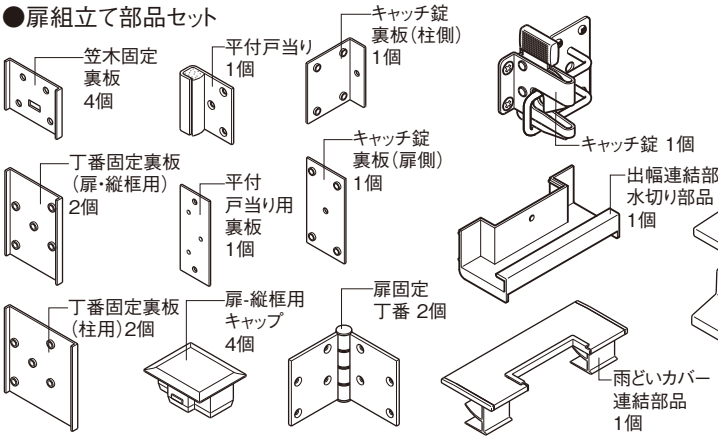
●直付け物干し部品セット



ナベタッピンねじ(3種)φ5×12　2本
ナベ小ねじ(Wセムス)φ5×14　17本
十字穴付き六角タッピンねじ(1種)φ6×70　1本

入　数	色	商品コード
1セット	B	WXH B 574
	W	WXH W 574
	T	WXH T 574
	G	WXH G 574
	K	WXH K 574

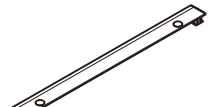
●扉組立て部品セット



ナベテクスφ4×16　3本
プッシュボタン　16本
特皿小ねじM4×10　4本
皿小ねじM4×12　16本
皿小ねじM3×12　3本
ナベタッピンねじ(2種)φ4×50(G=5)16本
ナベタッピンねじ(2種)φ4×20(G=5)6本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　4本
ポップリベット(NO.52)3本
ナベ小ねじM4×20　1本
ナットM4用　1本、平ワッシャーM4用　1本
トラスタッピンねじ(3種)φ4×12　8本
注意ラベル　1枚

入　数	色	商品コード
1セット	B	WXH B 577
	W	WXH W 577
	T	WXH T 577
	G	WXH G 577
	K	WXH K 577

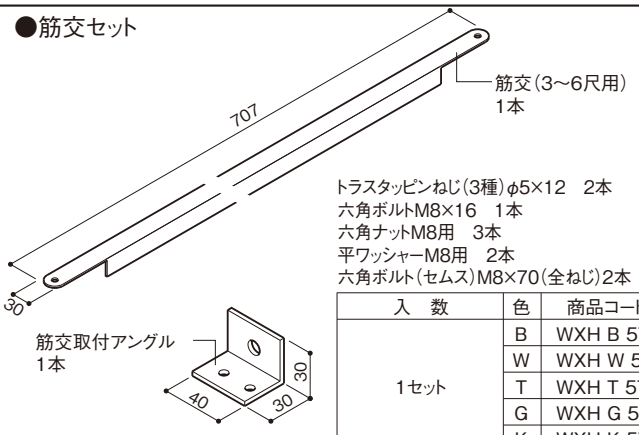
●雨どいカバー（ガーデンステージ　5尺用）



雨どいカバー(ガーデンステージ5尺用)
前後各1本
雨どいカバー(注意ラベル付き)1本
雨どいカバー　1本

入　数	色	商品コード
4	B	WXH B 578
	W	WXH W 578
	T	WXH T 578
	G	WXH G 578
	K	WXH K 578

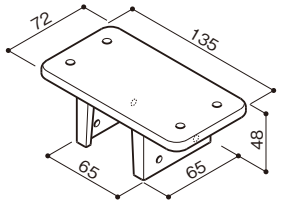
●筋交セット



トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　2本
六角ボルトM8×16　1本
六角ナットM8用　3本
平ワッシャーM8用　2本
六角ボルト(セムス)M8×70(全ねじ)2本

入　数	色	商品コード
1セット	B	WXH B 579
	W	WXH W 579
	T	WXH T 579
	G	WXH G 579
	K	WXH K 579

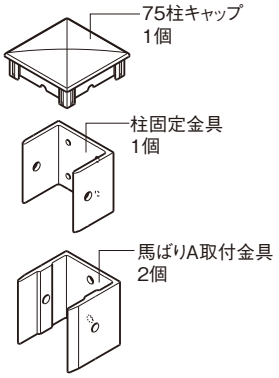
●飾り柱取付け金具



ナベ小ねじ(Wセムス)M5×14　8本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　8本

入　数	色	商品コード
2	B	WXH B 580
	W	WXH W 580
	T	WXH T 580
	G	WXH G 580
	K	WXH K 580

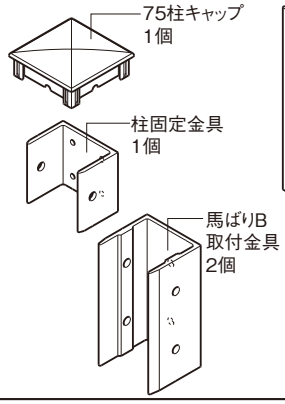
●馬ばり部品セット　はり(d=1800)1本用



六角ボルト(セムス)M8×16　6本
六角ボルトM6×16　2本
六角タッピンねじ(1種)φ6×70　2本
ナベタッピンねじ(3種)φ5×12　4本

入　数	色	商品コード
1セット	B	WXH B 581
	W	WXH W 581
	T	WXH T 581
	G	WXH G 581
	K	WXH K 581

●馬ばり部品セット　はり(d=2700)1本用



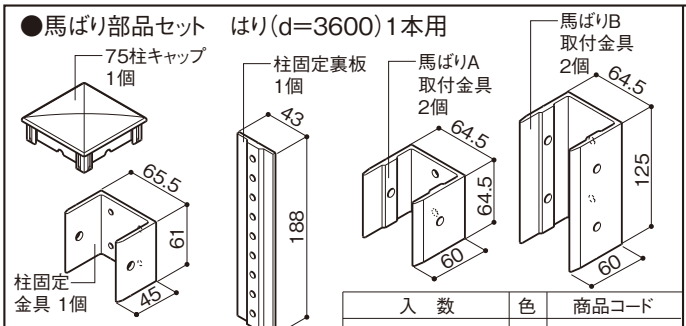
六角ボルト(セムス)M8×16　10本
六角ボルトM6×16　2本
六角タッピンねじ(1種)φ6×70　2本
ナベタッピンねじ(3種)φ5×12　4本

入　数	色	商品コード
1セット	B	WXH B 582
	W	WXH W 582
	T	WXH T 582
	G	WXH G 582
	K	WXH K 582

部品一覧表⑦

■部品

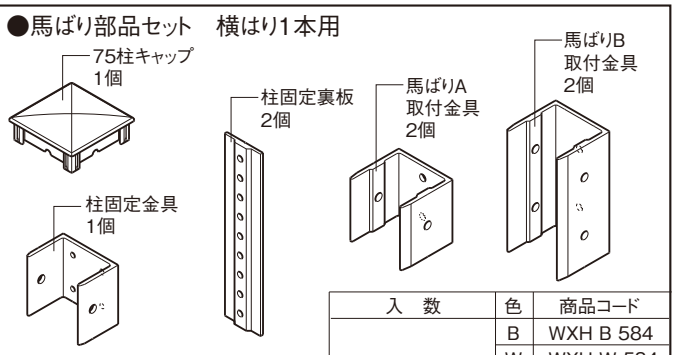
●馬ばり部品セット　はり(d=3600)1本用



六角ボルト(セムス)M8×16　14本
六角ボルトM6×16　4本
六角タッピンねじ(1種)φ6×70　4本
ナベタッピンねじ(3種)φ5×12　4本

入　数	色	商品コード
1セット	B	WXH B 583
	W	WXH W 583
	T	WXH T 583
	G	WXH G 583
	K	WXH K 583

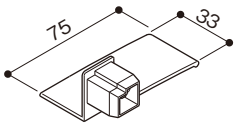
●馬ばり部品セット　横はり1本用



六角ボルト(セムス)M8×16　14本
六角ボルトM6×16　8本
ナベタッピンねじ(3種)φ5×12　4本

入　数	色	商品コード
1セット	B	WXH B 584
	W	WXH W 584
	T	WXH T 584
	G	WXH G 584
	K	WXH K 584

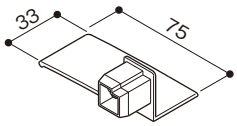
●躯体側出幅違い部品セット 屋根置き式(左用)



躯体側出幅塞ぎカバー(左用)1本
トラスタッピンねじ(3種)φ4×8(D=8)1本

入　数	色	商品コード
1セット	B	WXH B 585
	W	WXH W 585
	T	WXH T 585
	G	WXH G 585
	K	WXH K 585

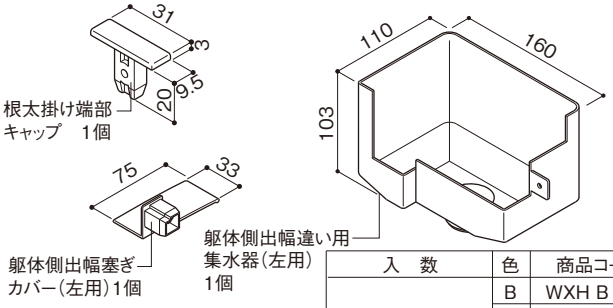
●躯体側出幅違い部品セット 屋根置き式(右用)



躯体側出幅塞ぎカバー(右用)1本
トラスタッピンねじ(3種)φ4×8(D=8)1本

入　数	色	商品コード
1セット	B	WXH B 586
	W	WXH W 586
	T	WXH T 586
	G	WXH G 586
	K	WXH K 586

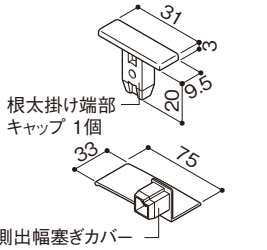
●躯体側出幅違い部品セット柱建て式(左用)

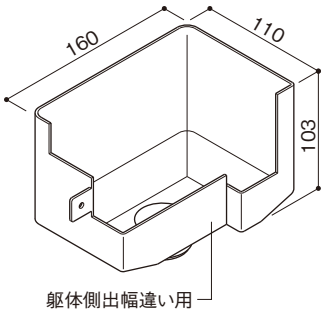


ナベテクスφ4×16　2本
トラスタッピンねじ(3種)φ4×8(D=8)2本

入　数	色	商品コード
1セット	B	WXH B 587
	W	WXH W 587
	T	WXH T 587
	G	WXH G 587
	K	WXH K 587

●躯体側出幅違い部品セット 柱建て式(右用)

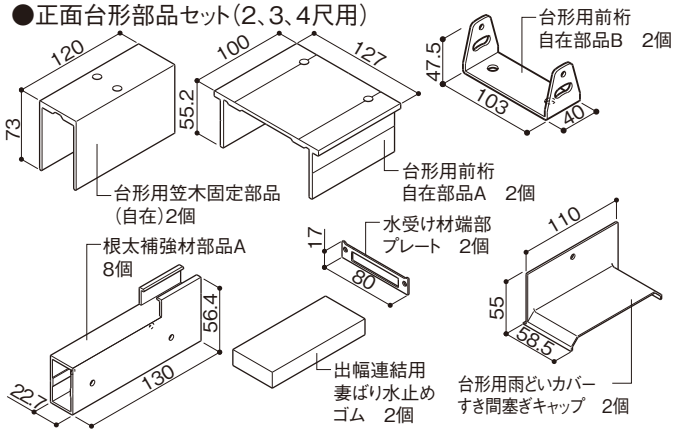




ナベテクスφ4×16　2本
トラスタッピンねじ(3種)φ4×8(D=8)2本

入　数	色	商品コード
1セット	B	WXH B 588
	W	WXH W 588
	T	WXH T 588
	G	WXH G 588
	K	WXH K 588

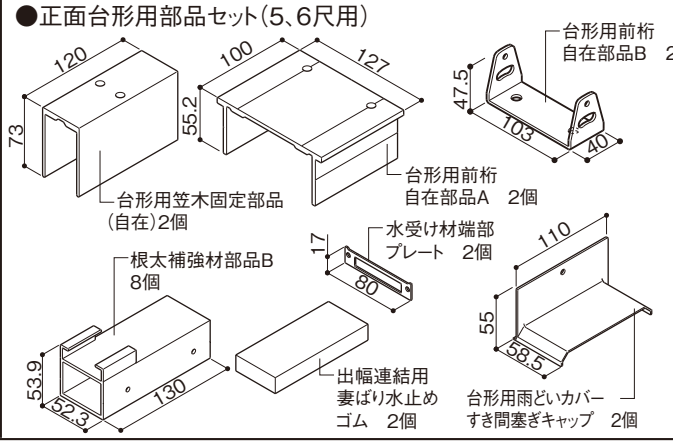
●正面台形部品セット(2、3、4尺用)



AZナベテクスφ4×16　8本
六角ボルトM8×20(セムス)4本
六角ボルトM8×16(セムス)13本
六角ナットM8用　4本
平ワッシャーM8用　4本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　22本
トラスタッピンねじ(3種)φ4×45　4本
ナベタッピンねじ(2種)φ4×20(G=5)4本
トラスタッピンねじ(3種)φ4×14　4本

入　数	色	商品コード
1セット	B	WXH B 589
	W	WXH W 589
	T	WXH T 589
	G	WXH G 589
	K	WXH K 589

●正面台形用部品セット(5、6尺用)



AZナベテクスねじφ4×16　8本
六角ボルト(セムス)M8×20　4本
六角ボルト(セムス)M8×16　13本
六角ナットM8用　4本
平ワッシャーM8用　4本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　22本
トラスタッピンねじ(3種)φ4×45　4本
ナベタッピンねじ(2種)φ4×20(G=5)4本
トラスタッピンねじ(3種)φ4×14　4本

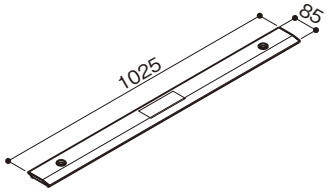
入　数	色	商品コード
1セット	B	WXH B 590
	W	WXH W 590
	T	WXH T 590
	G	WXH G 590
	K	WXH K 590

部品一覧表⑧

※お施主さまには、1世帯ごとに必ず「バルコニー取扱い説明書（WXHZ594:別途発注）」をお渡しください。

■部品

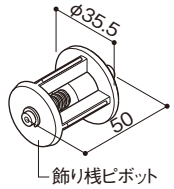
●台形用雨樋カバー（正面）



台形用雨どいカバー（注意ラベル付）1本

入　数	色	商品コード
1	B	WXH B 591
	W	WXH W 591
	T	WXH T 591
	G	WXH G 591
	K	WXH K 591

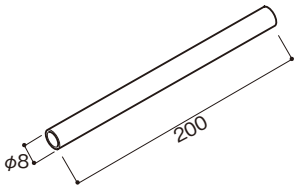
●飾り桟取付け部品セット



お願いラベル 1枚

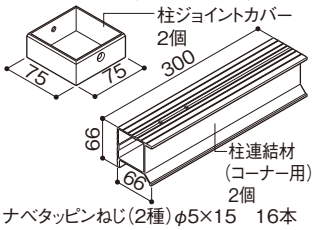
入　数	色	商品コード
10	B	WXH B 592
	W	WXH W 592
	T	WXH T 592
	G	WXH G 592
	K	WXH K 592

●柱倒れ止め棒



入　数	色	商品コード
10	※	W5 V 47

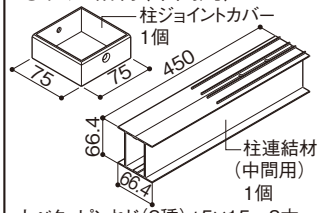
●柱連結材（コーナー用）



ナベタッピンねじ（2種）φ5×15　16本
丸皿小ねじM4×10　4本

入　数	色	商品コード
2セット	B	YTA B 581
	W	YTA W 581
	T	YTA T 581
	G	YTA G 581
	K	YTA K 581

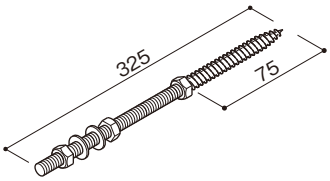
●柱連結材（中間用）



ナベタッピンねじ（2種）φ5×15　8本
丸皿小ねじM4×10　2本

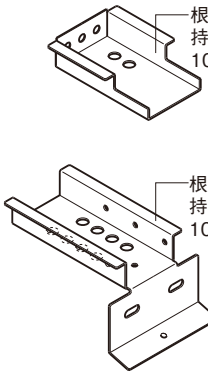
入　数	色	商品コード
1セット	B	YTA B 582
	W	YTA W 582
	T	YTA T 582
	G	YTA G 582
	K	YTA K 582

●根太掛け持ち出しボルト



入　数	色	商品コード
10	※	WXC Z 097

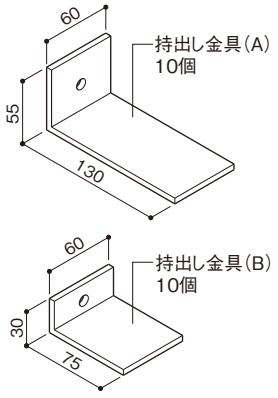
●根太掛け持出し金具セット



六角ボルト（セムス）M8×16　20本
スプリングワッシャーM8用　20本
ナットM8用　20本
ナベ小ねじM6×14　20本
スプリングワッシャーM6用　20本
ナットM6用　20本
六角タッピンねじ（1種）φ6×70　20本
取付け説明書　1枚

入　数	色	商品コード
10セット	※	WXA Z 003

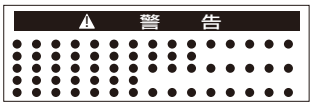
●引出し調整金具



六角ボルト（セムス）M8×16　20本
平ワッシャーM8用　20本
スプリングワッシャーM8用　20本
ナットM8用　20本
取付け説明書　1枚

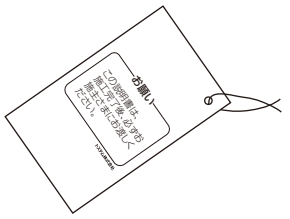
入　数	色	商品コード
10セット	※	WXA Z 004

●バルコニーPLラベル



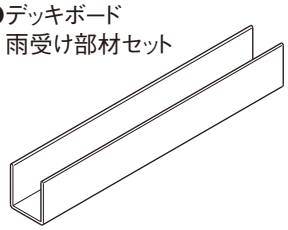
入　数	色	商品コード
4	※	WXH Z 593

●バルコニー取扱い説明書



入　数	色	商品コード
2	※	WXH Z 594

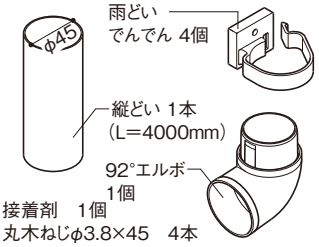
●デッキボード雨受け部材セット



デッキボード雨受け材（L=4505）1個
両面テープ（デッキボード雨受け材用）1個

入　数	色	商品コード
1セット	※	WXC Z 006

●躯体取付縦どいセット



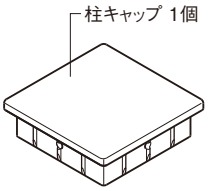
接着剤　1個
丸木ねじφ3.8×45　4本

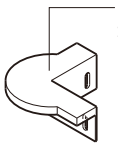
入　数	色	商品コード
1	B	WXA B 035
	W	WXA W 035
	T	WXA T 035
	G	WXA G 035
	K	WXA K 035

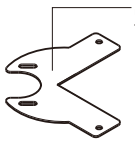
部品一覧表⑨

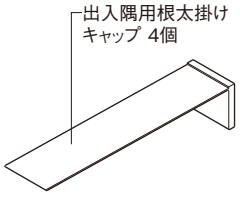
■部品

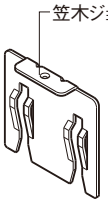
●出隅用部品セット(2、3、4尺用)〈屋根置き式〉

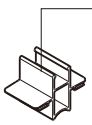

柱キャップ 1個


出隅用躯体側
コーナーカバー 1個


出入隅用受け皿
プレートB 1個


出入隅用根太掛け
キャップ 4個

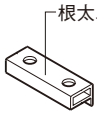

笠木ジョイント板A 2個

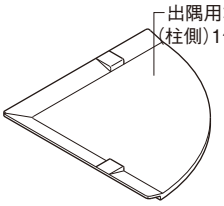

出入隅用雨どいカバー
固定部品 3個


出入隅用受け皿B 1個

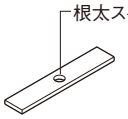

出入隅用柱側
吹上げ防止金具 2個

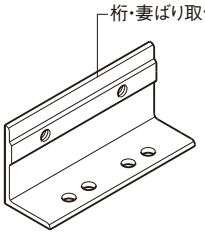

出入隅用水受け材
カバー 2個

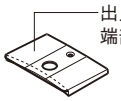

根太スペーサーA 6個

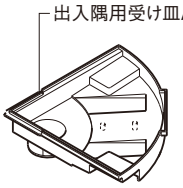

出隅用コーナーカバー
(柱側)1個

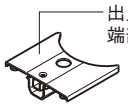

出入隅用受け皿
プレートA 1個


根太スペーサーB 1個


桁・妻ばり取付金具 2個


出入隅用雨どいカバー
端部キャップA 1個

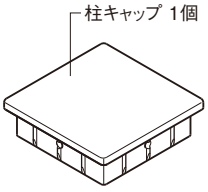

出入隅用受け皿A 1個

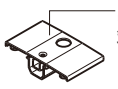

出入隅用雨どいカバー
端部キャップB 1個

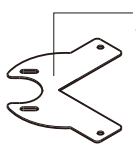
六角ボルト(セムス)M8×16〈カラー〉4本
六角ボルト(セムス)M8×16〈シルバー〉4本
六角ボルトM6×35　16本
六角ボルトM6×16　18本
平ワッシャーM6用　34本
ナットM6用　34本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　1本
ナベテクスねじφ4×16　13本
ナベタッピンねじ(2種)φ4×20(G=5)4本
皿テクスねじφ4×13　2本
AZナベテクスねじφ4×16　5本
丸木ねじφ3.8×45　2本
取付け説明書(A型出隅)1枚
注意ラベル 1枚

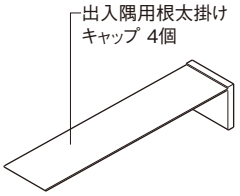
入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 031
	W	WXA W 031
	T	WXA T 031
	G	WXA G 031
	K	WXA K 031

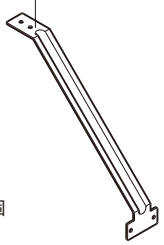
●出隅用部品セット(5、6尺用)〈屋根置き式〉

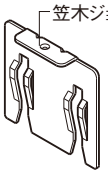

柱キャップ 1個

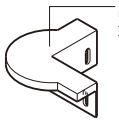

出入隅用雨どいカバー
端部キャップC 2個


出入隅用受け皿
プレートB 1個

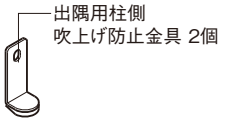

出入隅用根太掛け
キャップ 4個

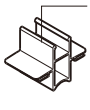

9尺用筋交 2個

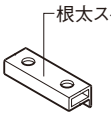

笠木ジョイント板A 2個

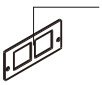

出隅用躯体側
コーナーカバー 1個

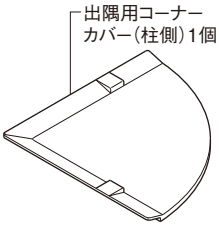

出入隅用受け皿B 1個


出隅用柱側
吹上げ防止金具 2個

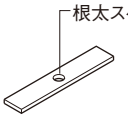

出入隅用雨どいカバー
固定部品 6個

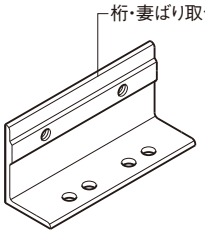

根太スペーサーA 8個

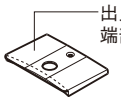

出入隅用水受け材
カバー 2個

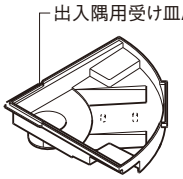

出隅用コーナー
カバー(柱側)1個

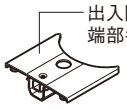

出入隅用受け皿
プレートA 1個


根太スペーサーB 1個


桁・妻ばり取付金具 2個


出入隅用雨どいカバー
端部キャップA 1個


出入隅用受け皿A 1個


出入隅用雨どいカバー
端部キャップB 1個

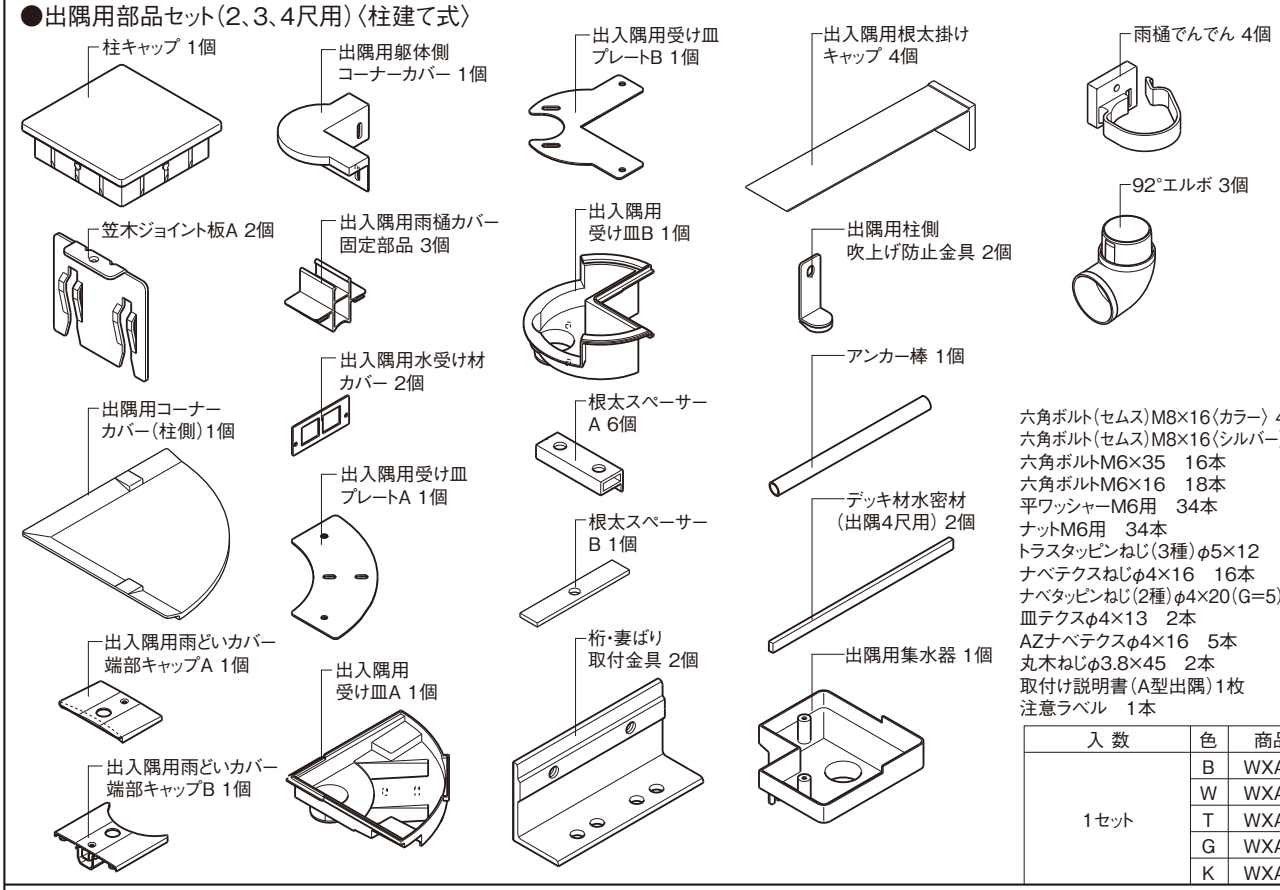
六角ボルト(セムス)M8×16〈カラー〉4本
六角ボルト(セムス)M8×16〈シルバー〉4本
六角ボルトM6×35　22本
六角ボルトM6×16　20本
平ワッシャーM6用　42本
ナットM6用　42本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　9本
ナベテクスねじφ4×16　13本
ナベタッピンねじ(2種)φ4×20(G=5)4本
皿テクスねじφ4×13　4本
AZナベテクスねじφ4×16　7本
丸木ねじφ3.8×45　2本
取付け説明書(A型出隅)1枚
注意ラベル　1枚

入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 036
	W	WXA W 036
	T	WXA T 036
	G	WXA G 036
	K	WXA K 036

部品一覧表⑩

■部品

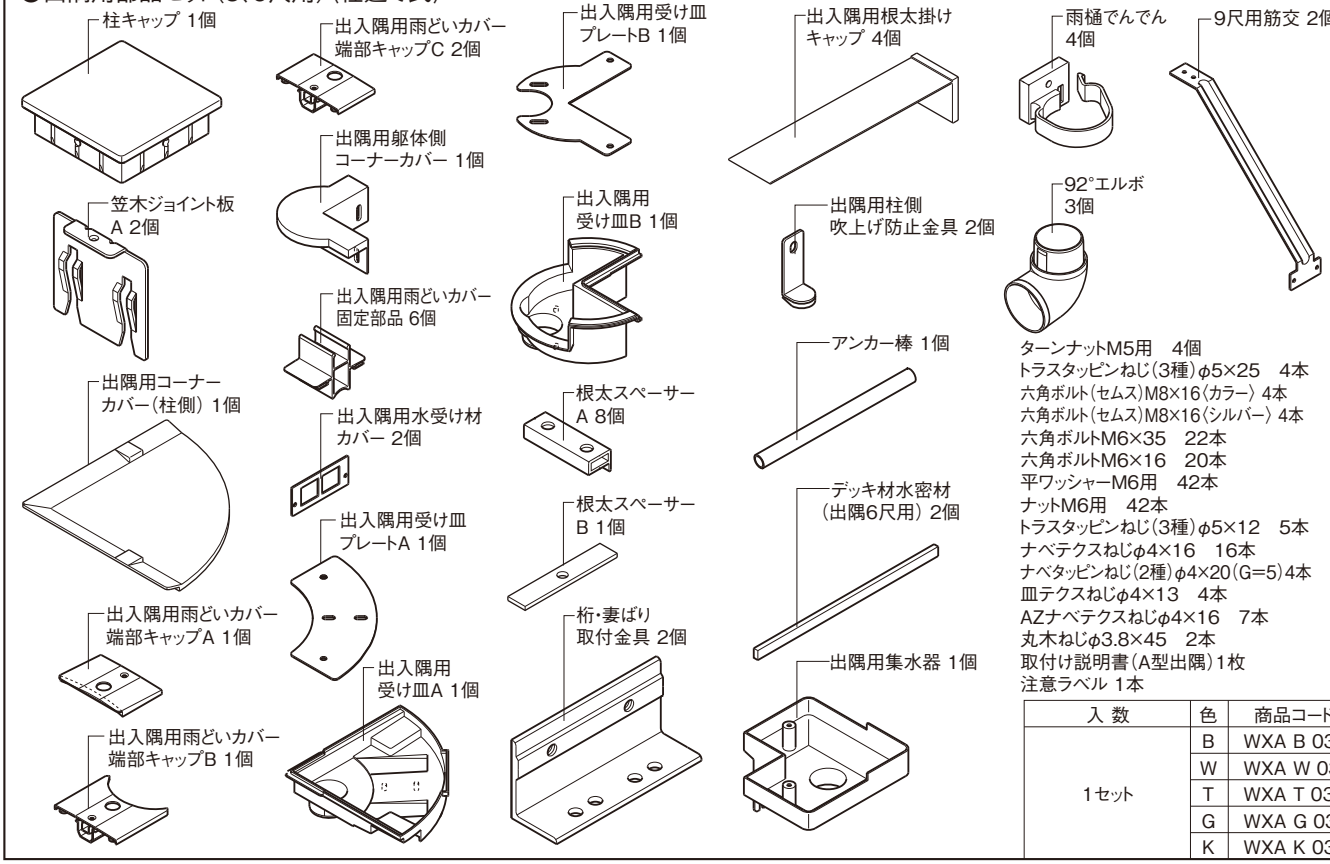
●出隅用部品セット(2、3、4尺用)〈柱建て式〉



六角ボルト(セムス)M8×16〈カラー〉 4本
六角ボルト(セムス)M8×16〈シルバー〉 4本
六角ボルトM6×35　16本
六角ボルトM6×16　18本
平ワッシャーM6用　34本
ナットM6用　34本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　1本
ナベテクスねじφ4×16　16本
ナベタッピンねじ(2種)φ4×20(G=5) 4本
皿テクスφ4×13　2本
AZナベテクスφ4×16　5本
丸木ねじφ3.8×45　2本
取付け説明書(A型出隅)1枚
注意ラベル　1本

入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 032
	W	WXA W 032
	T	WXA T 032
	G	WXA G 032
	K	WXA K 032

●出隅用部品セット(5、6尺用)〈柱建て式〉



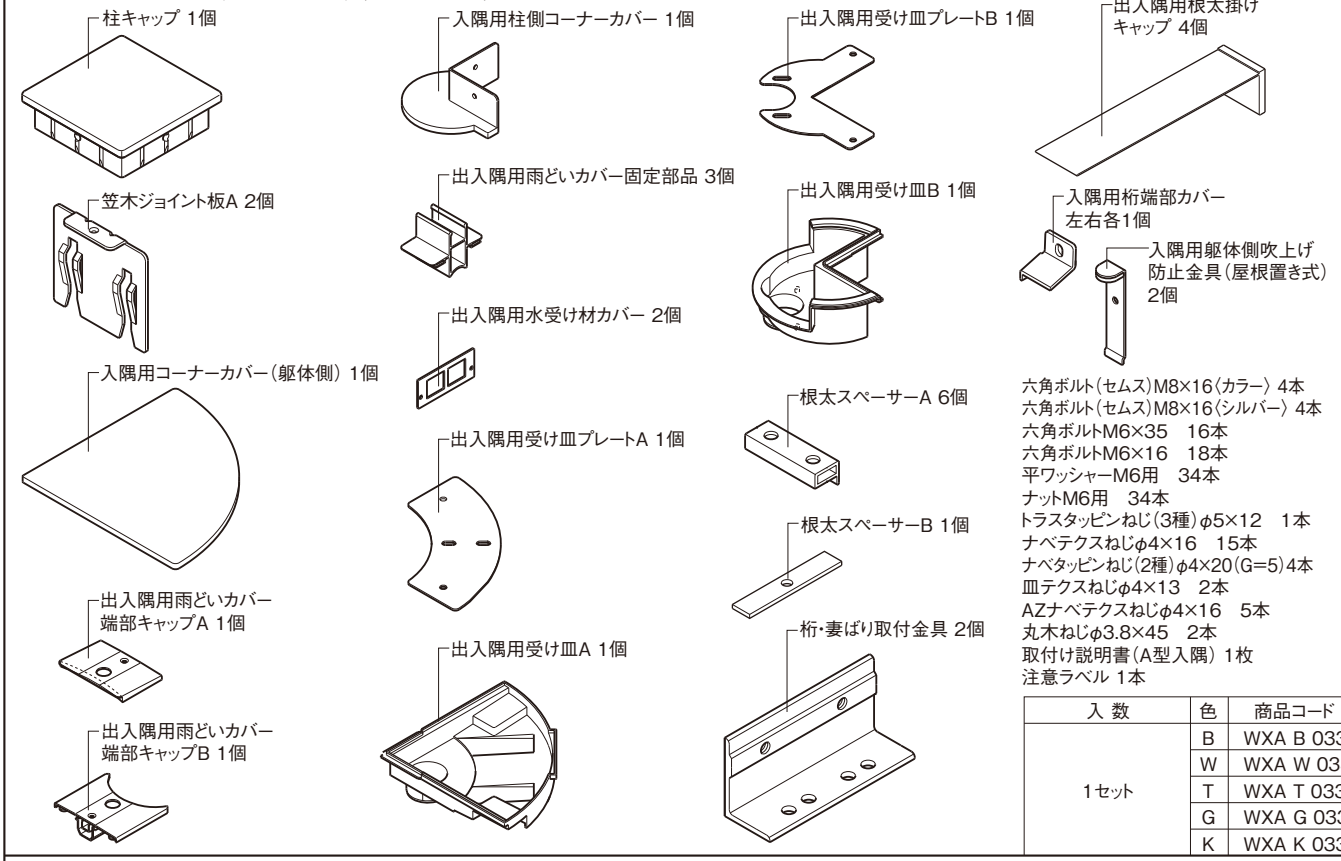
ターンナットM5用　4個
トラスタッピンねじ(3種)φ5×25　4本
六角ボルト(セムス)M8×16〈カラー〉 4本
六角ボルト(セムス)M8×16〈シルバー〉 4本
六角ボルトM6×35　22本
六角ボルトM6×16　20本
平ワッシャーM6用　42本
ナットM6用　42本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　5本
ナベテクスねじφ4×16　16本
ナベタッピンねじ(2種)φ4×20(G=5)4本
皿テクスねじφ4×13　4本
AZナベテクスねじφ4×16　7本
丸木ねじφ3.8×45　2本
取付け説明書(A型出隅)1枚
注意ラベル 1本

入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 037
	W	WXA W 037
	T	WXA T 037
	G	WXA G 037
	K	WXA K 037

部品一覧表⑪

■部品

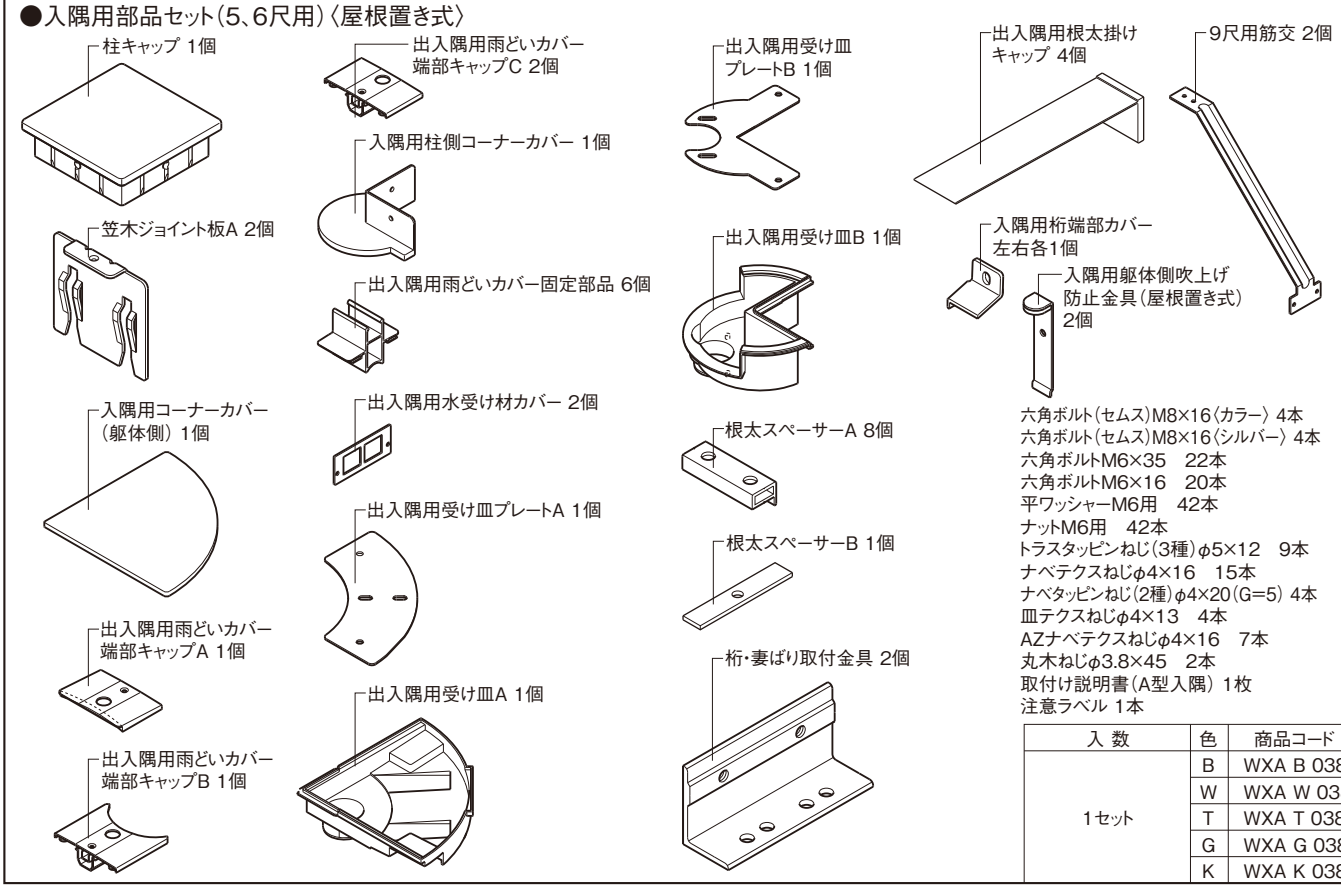
●入隅用部品セット(2、3、4尺用)〈屋根置き式〉



六角ボルト(セムス)M8×16〈カラー〉 4本
六角ボルト(セムス)M8×16〈シルバー〉 4本
六角ボルトM6×35　16本
六角ボルトM6×16　18本
平ワッシャーM6用　34本
ナットM6用　34本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　1本
ナベテクスねじφ4×16　15本
ナベタッピンねじ(2種)φ4×20(G=5)4本
皿テクスねじφ4×13　2本
AZナベテクスねじφ4×16　5本
丸木ねじφ3.8×45　2本
取付け説明書(A型入隅) 1枚
注意ラベル 1本

入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 033
	W	WXA W 033
	T	WXA T 033
	G	WXA G 033
	K	WXA K 033

●入隅用部品セット(5、6尺用)〈屋根置き式〉



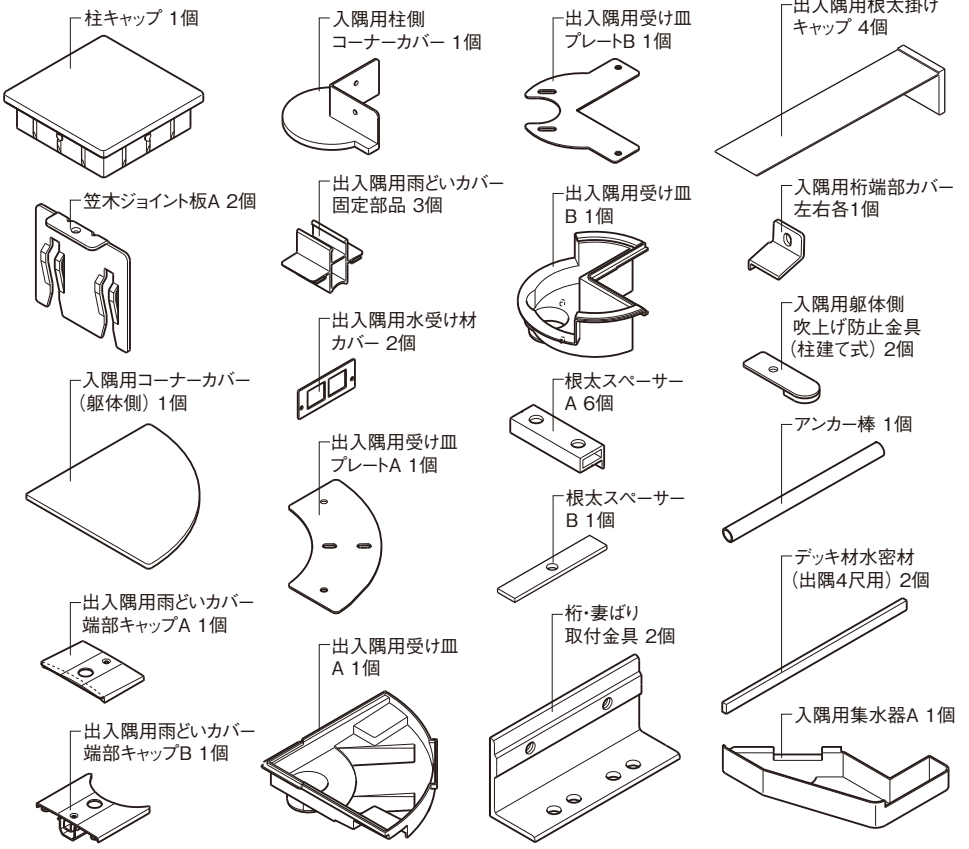
六角ボルト(セムス)M8×16〈カラー〉 4本
六角ボルト(セムス)M8×16〈シルバー〉 4本
六角ボルトM6×35　22本
六角ボルトM6×16　20本
平ワッシャーM6用　42本
ナットM6用　42本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　9本
ナベテクスねじφ4×16　15本
ナベタッピンねじ(2種)φ4×20(G=5) 4本
皿テクスねじφ4×13　4本
AZナベテクスねじφ4×16　7本
丸木ねじφ3.8×45　2本
取付け説明書(A型入隅) 1枚
注意ラベル 1本

入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 038
	W	WXA W 038
	T	WXA T 038
	G	WXA G 038
	K	WXA K 038

部品一覧表⑫

■部品

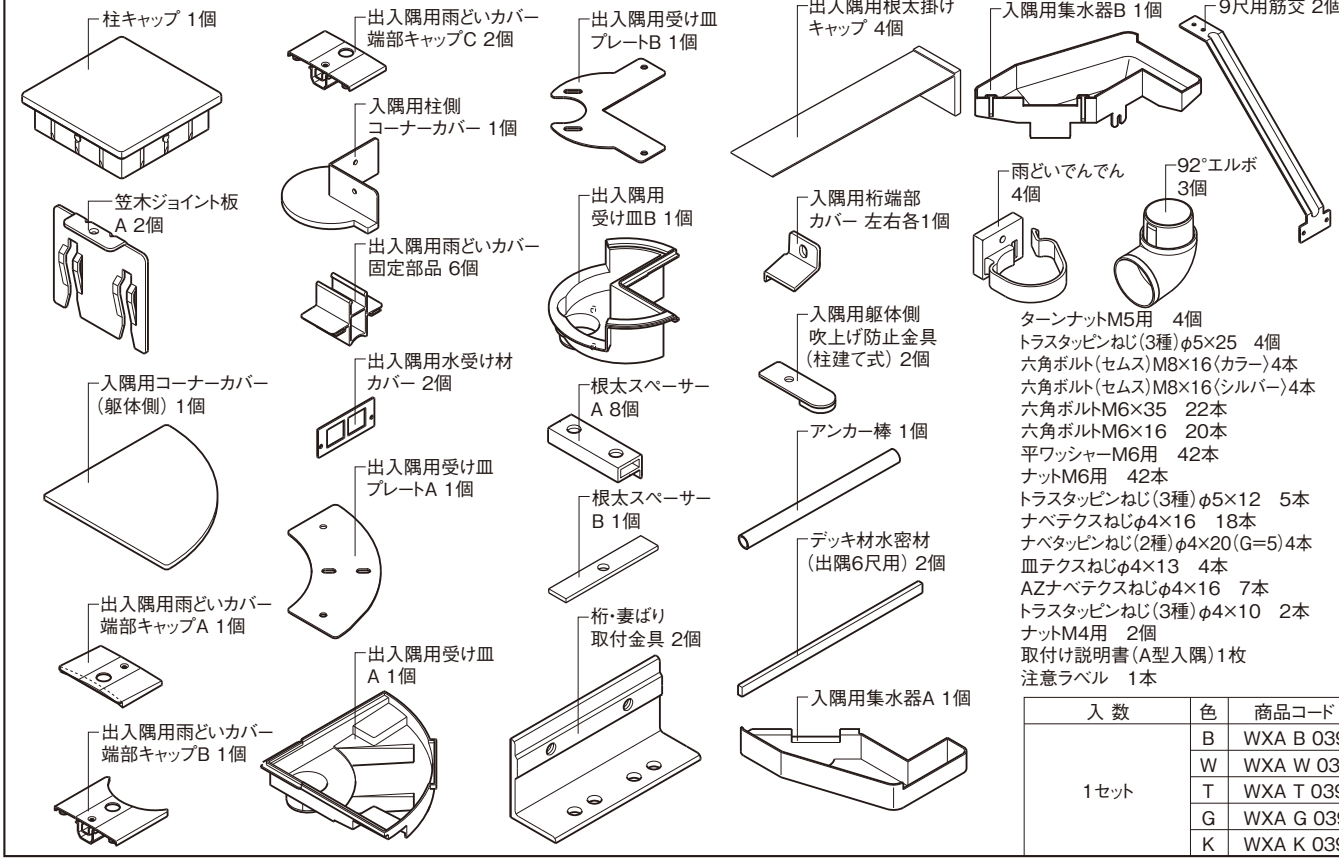
●入隅用部品セット(2、3、4尺用)〈柱建て式〉



六角ボルト(セムス)M8×16〈カラー〉 4本
六角ボルト(セムス)M8×16〈シルバー〉 4本
六角ボルトM6×35　16本
六角ボルトM6×16　18本
平ワッシャーM6用　34本
ナットM6用　34本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　1本
ナベテクスφ4×16 18本
ナベタッピンねじ(2種)φ4×20(G=5)4本
皿テクスφ4×13　2本
AZナベテクスφ4×16　5本
トラスタッピンねじ(3種)φ4×10　2個
ナットM4用　2個
取付け説明書(A型入隅) 1枚
注意ラベル　1本

入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 034
	W	WXA W 034
	T	WXA T 034
	G	WXA G 034
	K	WXA K 034

●入隅用部品セット(5、6尺用)〈柱建て式〉



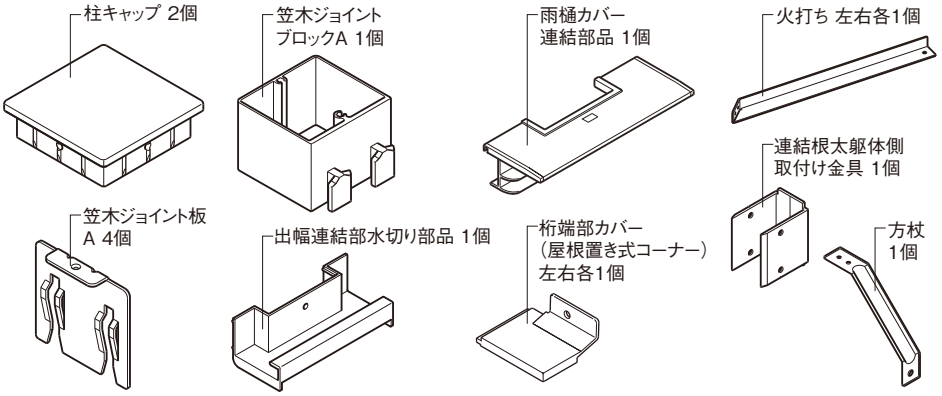
ターンナットM5用　4個
トラスタッピンねじ(3種)φ5×25　4個
六角ボルト(セムス)M8×16〈カラー〉4本
六角ボルト(セムス)M8×16〈シルバー〉4本
六角ボルトM6×35　22本
六角ボルトM6×16　20本
平ワッシャーM6用　42本
ナットM6用　42本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　5本
ナベテクスねじφ4×16　18本
ナベタッピンねじ(2種)φ4×20(G=5)4本
皿テクスねじφ4×13　4本
AZナベテクスねじφ4×16　7本
トラスタッピンねじ(3種)φ4×10　2本
ナットM4用　2個
取付け説明書(A型入隅)1枚
注意ラベル　1本

入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 039
	W	WXA W 039
	T	WXA T 039
	G	WXA G 039
	K	WXA K 039

部品一覧表⑬

■部品

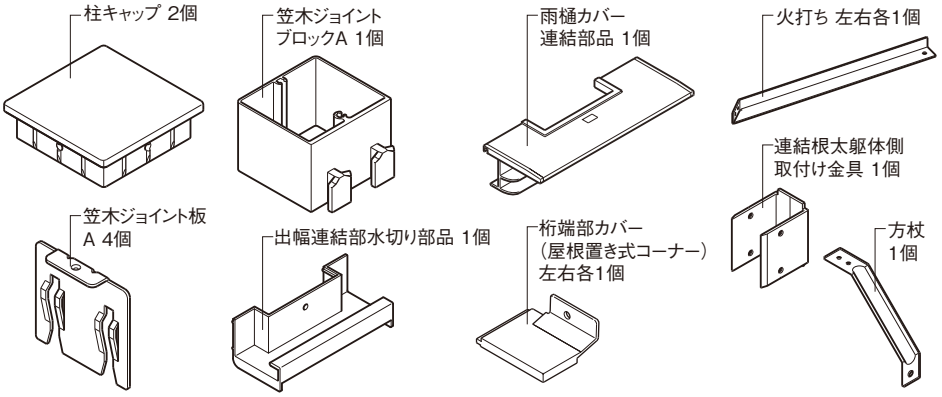
●出幅違い間口連結用部品セット(左用)〈屋根置き式〉



六角ボルト(セムス)M8×16　10本
ナットM8用　1本
六角ボルトM6×16　4本
平ワッシャーM6用　2本
スプリングワッシャーM6用　2本
ナットM6用　4本
六角タッピンねじ(1種)φ6×70(十字穴付き)1本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　17本
ナベテクスφ4×16　16本
ナベタッピンねじ(2種)φ4×20(G=5)2本
穴ふさぎシール　1本

入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 045
	W	WXA W 045
	T	WXA T 045
	G	WXA G 045
	K	WXA K 045

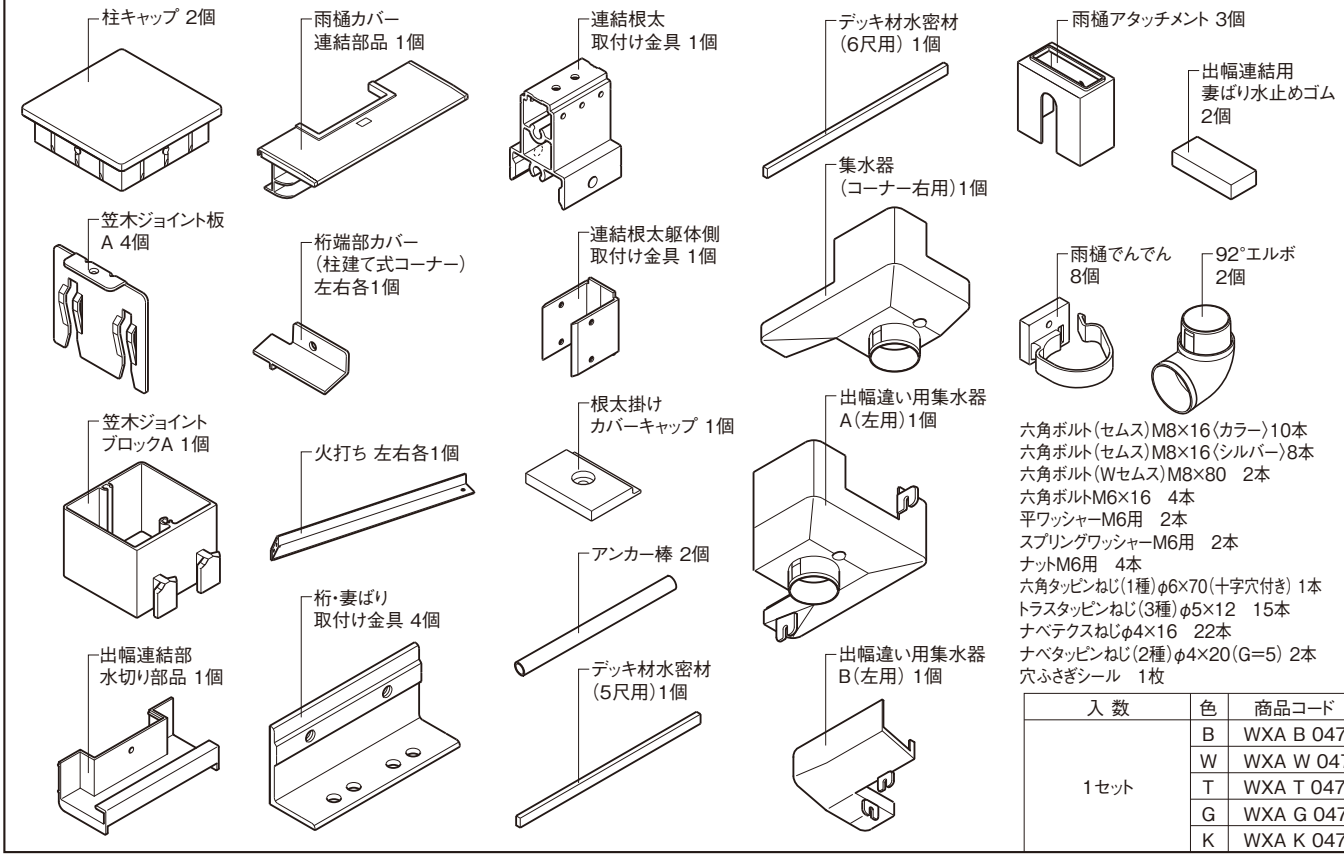
●出幅違い間口連結用部品セット(右用)〈屋根置き式〉



六角ボルト(セムス)M8×16　10本
ナットM8用　1本
六角ボルトM6×16　4本
平ワッシャーM6用　2本
スプリングワッシャーM6用　2本
ナットM6用　4本
六角タッピンねじ(1種)φ6×70(十字穴付き)1本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　17本
ナベテクスねじφ4×16　16本
ナベタッピンねじ(2種)φ4×20(G=5)2本
穴ふさぎシール　1本

入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 046
	W	WXA W 046
	T	WXA T 046
	G	WXA G 046
	K	WXA K 046

●出幅違い間口連結用部品セット(左用)〈柱建て式〉



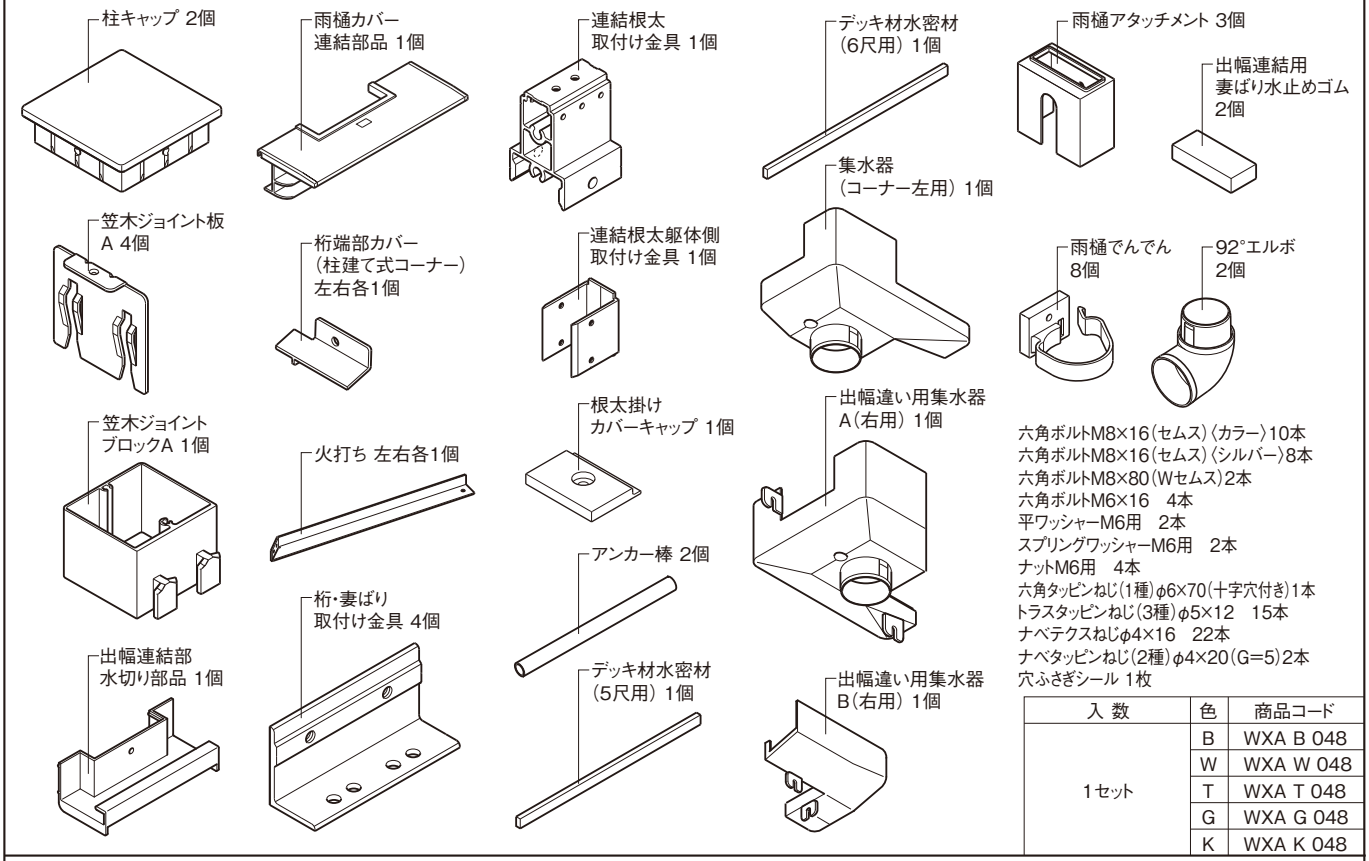
六角ボルト(セムス)M8×16〈カラー〉10本
六角ボルト(セムス)M8×16〈シルバー〉8本
六角ボルト(Wセムス)M8×80　2本
六角ボルトM6×16　4本
平ワッシャーM6用　2本
スプリングワッシャーM6用　2本
ナットM6用　4本
六角タッピンねじ(1種)φ6×70(十字穴付き) 1本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　15本
ナベテクスねじφ4×16　22本
ナベタッピンねじ(2種)φ4×20(G=5) 2本
穴ふさぎシール　1枚

入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 047
	W	WXA W 047
	T	WXA T 047
	G	WXA G 047
	K	WXA K 047

部品一覧表⑭

■部品

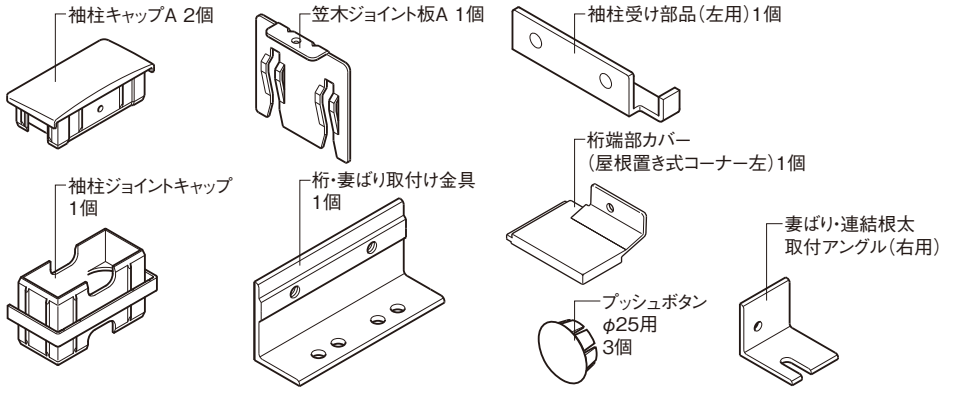
●出幅違い間口連結用部品セット(右用)〈柱建て式〉



六角ボルトM8×16(セムス)〈カラー〉10本
六角ボルトM8×16(セムス)〈シルバー〉8本
六角ボルトM8×80(Wセムス)2本
六角ボルトM6×16　4本
平ワッシャーM6用　2本
スプリングワッシャーM6用　2本
ナットM6用　4本
六角タッピンねじ(1種)φ6×70(十字穴付き)1本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　15本
ナベテクスねじφ4×16　22本
ナベタッピンねじ(2種)φ4×20(G=5)2本
穴ふさぎシール 1枚

入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 048
	W	WXA W 048
	T	WXA T 048
	G	WXA G 048
	K	WXA K 048

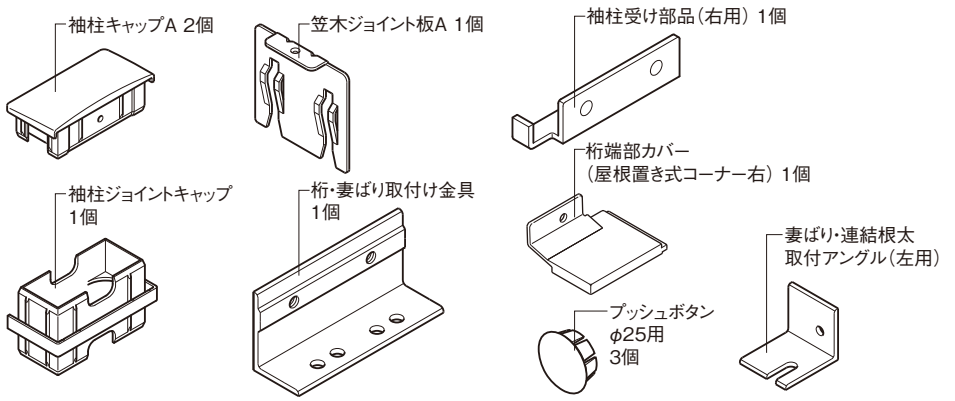
●片袖用妻ばり部品セット(左用)〈屋根置き式〉



六角ボルト(セムス)M8×16〈カラー〉2本
六角ボルト(セムス)M8×16〈シルバー〉2本
六角ボルトM6×16　2本
平ワッシャーM6用　2本
ナットM6用　2本
六角タッピンねじ(1種)φ6×70(十字穴付き)9本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　3本
ナベテクスねじφ4×16　4本
32角穴ふさぎシール　1枚

入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 057
	W	WXA W 057
	T	WXA T 057
	G	WXA G 057
	K	WXA K 057

●片袖用妻ばり部品セット(右用)〈屋根置き式〉



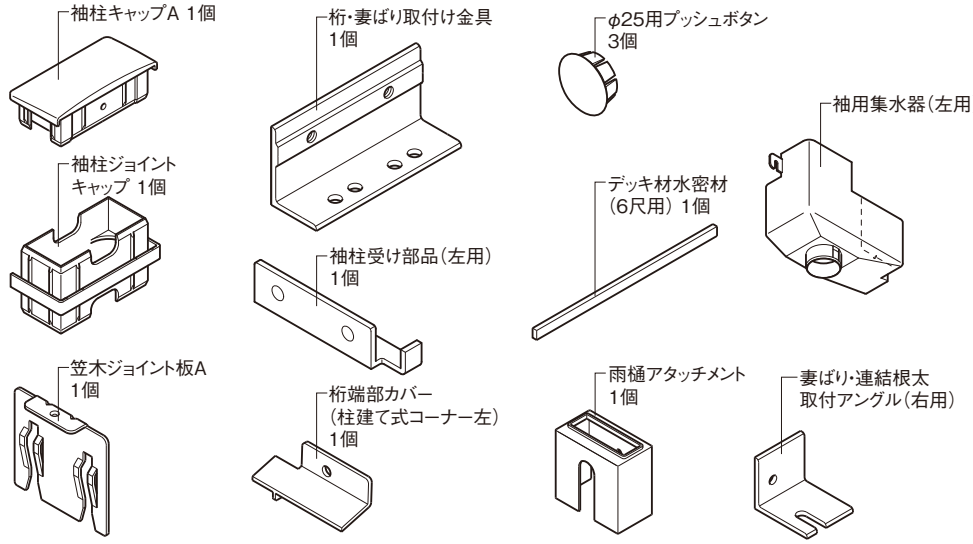
六角ボルト(セムス)M8×16〈カラー〉2本
六角ボルト(セムス)M8×16〈シルバー〉2本
六角ボルトM6×16　2本
平ワッシャーM6用　2本
ナットM6用　2本
六角タッピンねじ(1種)φ6×70(十字穴付き)9本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　3本
ナベテクスねじφ4×16　4本
32角穴ふさぎシール　1枚

入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 067
	W	WXA W 067
	T	WXA T 067
	G	WXA G 067
	K	WXA K 067

部品一覧表⑮

■部品

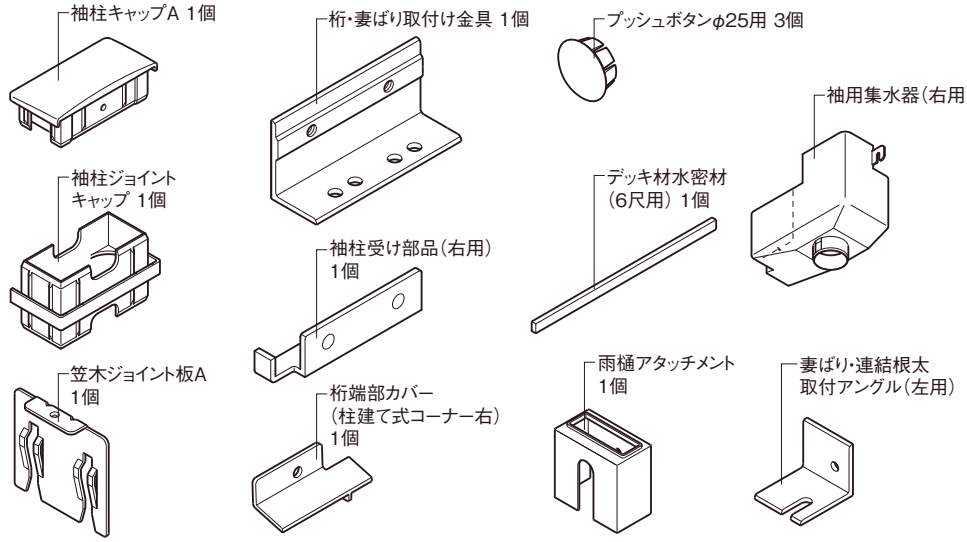
●片袖用妻ばり部品セット(左用)〈柱建て式〉



六角ボルト(セムス)M8×16〈カラー〉 2本
六角ボルト(セムス)M8×16〈シルバー〉 2本
六角ボルトM6×16　2本
平ワッシャーM6用　2本
ナットM6用　2本
六角タッピンねじ(1種)φ6×70(十字穴付き)9本
トラスタッピンねじφ5×12(3種)3本
ナベテクスねじφ4×16　4本

入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 058
	W	WXA W 058
	T	WXA T 058
	G	WXA G 058
	K	WXA K 058

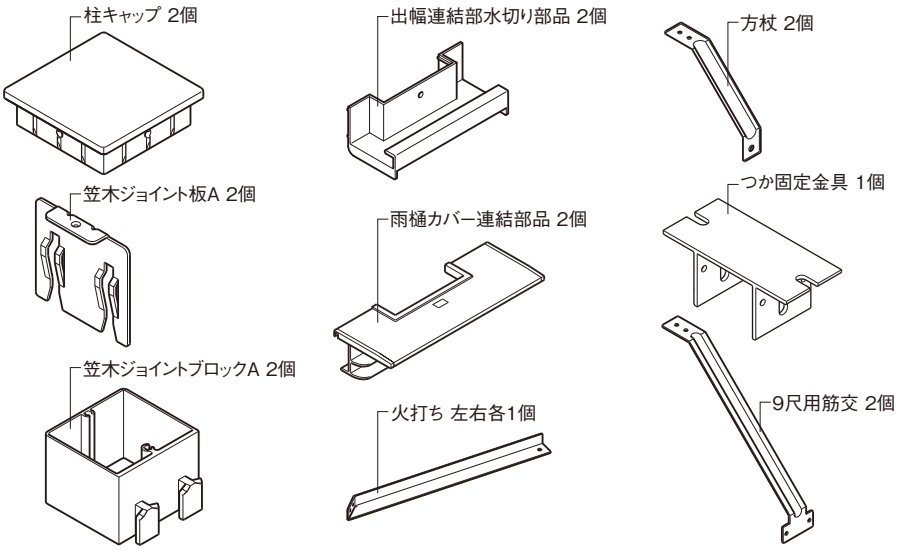
●片袖用妻ばり部品セット(右用)〈柱建て式〉



六角ボルト(セムス)M8×16〈カラー〉 2本
六角ボルト(セムス)M8×16〈シルバー〉 2本
六角ボルトM6×16　2本
平ワッシャーM6用　2本
ナットM6用　2本
六角タッピンねじ(1種)φ6×70(十字穴付き) 9本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　3本
ナベテクスねじφ4×16　4本

入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 068
	W	WXA W 068
	T	WXA T 068
	G	WXA G 068
	K	WXA K 068

●出幅連結用部品セット〈屋根置き式〉



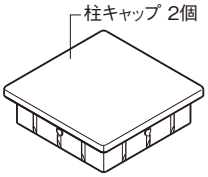
六角ボルトM8×90　1本
六角ボルト(セムス)M8×70　2本
六角ボルト(セムス)M8×16　12本
六角ボルトM8×2　2本
平ワッシャーM8用　3本
スプリングワッシャーM8用　3本
ナットM8用　7本
六角ボルトM6×16　10本
スプリングワッシャーM6用　10本
ナットM6用　10本
ナベタッピンねじ(3種)φ5×12　4本
トラスタッピンねじ(3種)φ5×12　31本
ナベタッピンねじ(2種)φ4×20(G=5)4本
ナベテクスねじφ4×16　33本
AZナベテクスねじφ4×16　43本

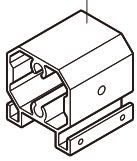
入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 077
	W	WXA W 077
	T	WXA T 077
	G	WXA G 077
	K	WXA K 077

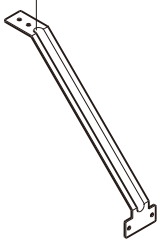
部品一覧表⑯

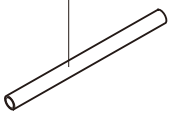
■部品

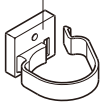
●出幅連結用部品セット〈柱建て式〉

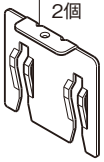

柱キャップ 2個

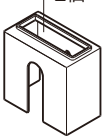

出幅連結桁
取付け金具 2個


9尺用筋交 2個

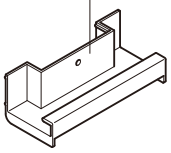

アンカー棒 2個


雨どいでんでん 8個

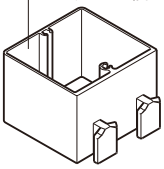

笠木ジョイント板A
2個

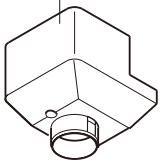

雨樋アタッチメント
2個


92°エルボ 2個


出幅連結部
水切り部品 2個

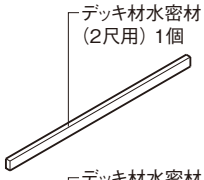

出幅連結用
妻ばり水止めゴム
4個

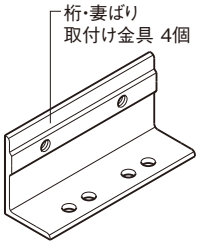

笠木ジョイント
ブロックA 2個

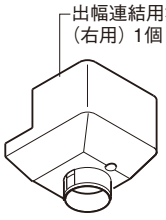

出幅連結用集水器
（左用）1個

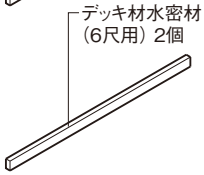
コーキング材（100g）1個
六角ボルト（Wセムス）M8×80　4本
六角ボルト（セムス）M8×16〈カラー〉12本
六角ボルト（セムス）M8×16〈シルバー〉8本
六角ボルトM6×16　10本
スプリングワッシャーM6用　10本
ナットM6用　10本
トラスタッピンねじ（3種）φ5×25　4本
トラスタッピンねじ（3種）φ5×12　26本
ターンナットM5用　4本
ナベテクスねじφ4×16　30本
ナベタッピンねじ（2種）φ4×20（G=5）4本
AZナベテクスφ4×16　43本


雨樋カバー
連結部品 2個


デッキ材水密材
（2尺用）1個


桁・妻ばり
取付け金具 4個

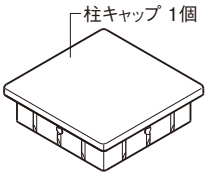

出幅連結用集水器
（右用）1個


デッキ材水密材
（6尺用）2個


火打ち　左右各1個

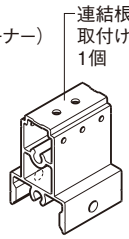
入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 078
	W	WXA W 078
	T	WXA T 078
	G	WXA G 078
	K	WXA K 078

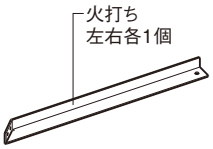
●段床用妻ばり部品セット

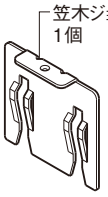

柱キャップ 1個

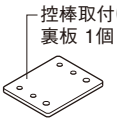

段床用笠木
取付け金具
1個

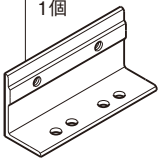

桁端部カバー
（屋根置き式コーナー）
左右各1個

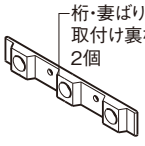

連結根太
取付け金具
1個

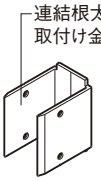

火打ち
左右各1個


笠木ジョイント板A
1個


控棒取付け
裏板 1個


桁・妻ばり
取付け金具
1個


桁・妻ばり
取付け裏板
2個


連結根太躯体側
取付け金具 2個

六角ボルト（Wセムス）M8×80 2本
六角ボルト（セムス）M8×16〈カラー〉6本
六角ボルト（セムス）M8×16〈シルバー〉2本
六角ボルトM6×16　4本
スプリングワッシャーM6用　2本
ナットM6用　4本
六角タッピンねじ（1種）φ6×70（十字穴付き）2本
平ワッシャーM6用　2本
トラスタッピンねじ（3種）φ5×12　15個
ナベテクスφ4×16　7本

入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 089
	W	WXA W 089
	T	WXA T 089
	G	WXA G 089
	K	WXA K 089

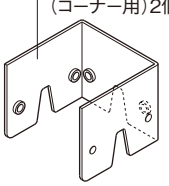
●2階建てバルコニー用部品セット〈コーナー用〉


笠木取付け金具
（2階通し用）
4個


92°
エルボ
6個


桁妻ばり
取付け金具4個


主柱用裏板
（コーナー・形材
販売用）2個


笠木固定裏板
（コーナー用）2個

トラスタッピンねじ（3種）φ5×12　21本
六角ボルト（セムス）M8×16　8本
取付け説明書（2階建てバルコニー）1枚

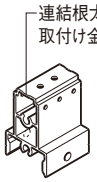
入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 095
	W	WXA W 095
	T	WXA T 095
	G	WXA G 095
	K	WXA K 095

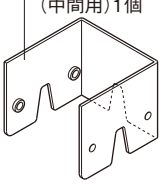
●2階建てバルコニー用部品セット〈中間用〉

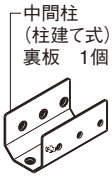

笠木取付け金具
（2階通し用）
2個


92°
エルボ
4個


桁妻ばり
取付け金具 2個


連結根太
取付け金具 1個


笠木固定裏板
（中間用）1個


中間柱
（柱建て式）用
裏板　1個

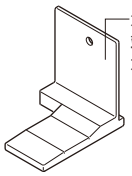
トラスタッピンねじ（3種）φ5×12　10本
六角ボルト（セムス）M8×16　4本
六角ボルト（Wセムス）M8×80　2本

入 数	色	商品コード
1セット	B	WXA B 096
	W	WXA W 096
	T	WXA T 096
	G	WXA G 096
	K	WXA K 096

部品一覧表⑰

■部品

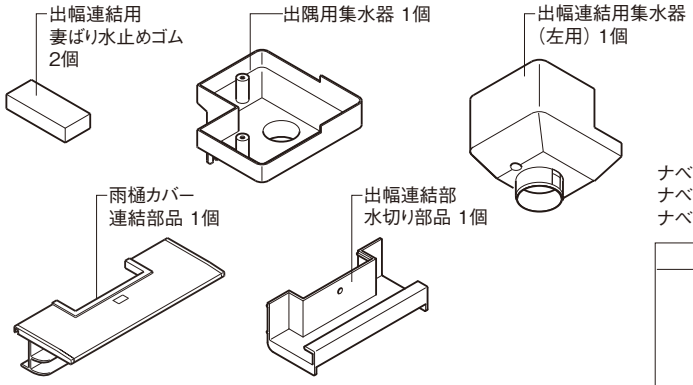
●ステッピア 接続部品セット(正面用)



ナベテクスねじφ4×16　2本
ナベタッピンねじ(4種)φ5×16　38本

入　数	色	商品コード
1セット	B	WXH B 595
	W	WXH W 595
	T	WXH T 595
	G	WXH G 595
	K	WXH K 595

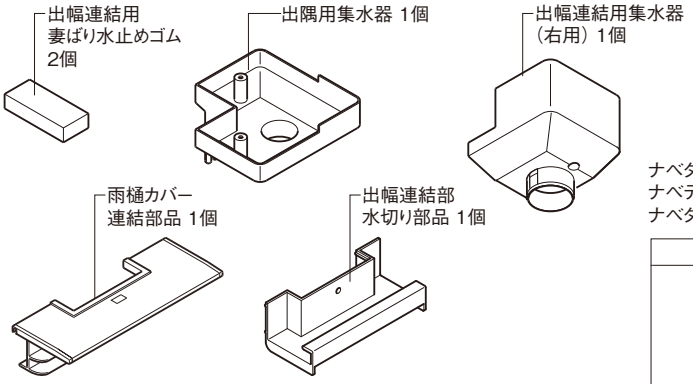
●ステッピア接続部品セット(左側面用)



ナベタッピンねじ(3種)φ4×12　1本
ナベテクスねじφ4×16　4本
ナベタッピンねじ(4種)φ5×16　38本

入　数	色	商品コード
1セット	B	WXH B 596
	W	WXH W 596
	T	WXH T 596
	G	WXH G 596
	K	WXH K 596

●ステッピア接続部品セット(右側面用)



ナベタッピンねじ(3種)φ4×12　1本
ナベテクスねじφ4×16　4本
ナベタッピンねじ(4種)φ5×16　38本

入　数	色	商品コード
1セット	B	WXH B 597
	W	WXH W 597
	T	WXH T 597
	G	WXH G 597
	K	WXH K 597

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

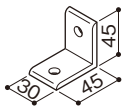
入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

部品一覧表⑱

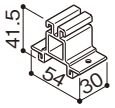
■汎用部品

●妻ばり連結根太取付アングル



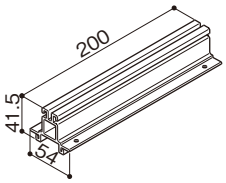
入　数	色	商品コード
4	B	X7 V 05
	W	X6 V 05

●連結根太カバー固定金具



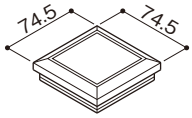
入　数	色	商品コード
10	※	X5 V 09

●控棒取付裏材



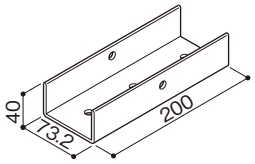
入　数	色	商品コード
2	※	X5 V 10

●柱キャップ



入　数	色	商品コード
4	B	X7 V 14
	W	X5 V 14
	T	BLX7 V 14
	G	BGX7 V 14
	K	BKX7 V 14

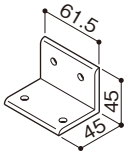
●ベースアンカー



※柱建て式用

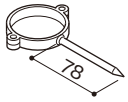
入　数	色	商品コード
4	※	X5 V 17

●段床用笠木取付金具



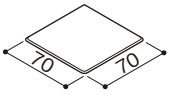
入　数	色	商品コード
2	B	X7 V 18
	W	X6 V 18
	T	BLX7 V 18
	G	BGX7 V 18
	K	BKX7 V 18

●雨樋控金具



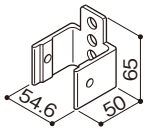
入　数	色	商品コード
4	B	X7 V 25
	W	X6 V 25
	T	BLX7 V 25
	G	BGX7 V 25
	K	BKX7 V 25

●柱切欠き目隠し板



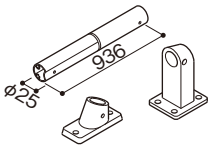
入　数	色	商品コード
5	B	X7 V 33
	W	X6 V 33
	T	BLX7 V 33
	G	BGX7 V 33
	K	BKX7 V 33

●連結根太取付金具



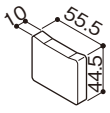
入　数	色	商品コード
2	※	W5 V 14

●控棒セット（ねじ付）



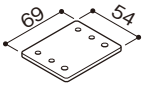
入　数	色	商品コード
1	B	BRW7 V 28
	W	W6 V 28
	T	BLW7 V 28
	G	BGW7 V 28
	K	BKW7 V 28

●連結根太水止めゴム



入　数	色	商品コード
2	※	W5 V 15

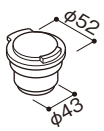
●控棒取付裏板



※屋根置き式用

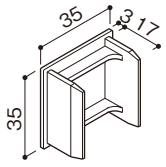
入　数	色	商品コード
5	※	W5 V 26

●雨樋アタッチメント



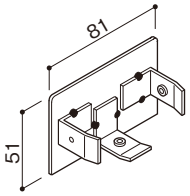
入　数	色	商品コード
5	B	W7 V 49
	W	W6 V 49
	T	BLW7 V 49
	G	BGW7 V 49
	K	BKW7 V 49

●物干しポールキャップ



入　数	色	商品コード
2	B	YDC B 501
	W	YDC W 501
	T	YDC T 501
	G	YDC G 501
	K	YDC K 501

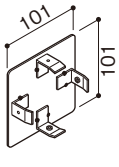
●Cチャンネル80×50キャップ



トラスタッピンねじ（3種）φ4×14　4本

入　数	色	商品コード
2	B	YDC B 502
	W	YDC W 502
	T	YDC T 502
	G	YDC G 502
	K	YDC K 502

●100角パイプキャップ



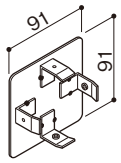
トラスタッピンねじ（3種）φ4×14　4本

入　数	色	商品コード
2	B	YDC B 503
	W	YDC W 503
	T	YDC T 503
	G	YDC G 503
	K	YDC K 503

部品一覧表⑲

■汎用部品

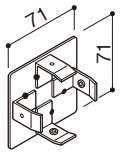
●90角パイプキャップ



トラスタッピンねじ(3種)φ4×14　4本

入　数	色	商品コード
2	B	YDC B 504
	W	YDC W 504
	T	YDC T 504
	G	YDC G 504
	K	YDC K 504

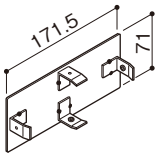
●70角パイプキャップ



トラスタッピンねじ(3種)φ4×14　4本

入　数	色	商品コード
2	B	YDC B 505
	W	YDC W 505
	T	YDC T 505
	G	YDC G 505
	K	YDC K 505

●170×70パイプキャップ



トラスタッピンねじ(3種)φ4×14　4本

入　数	色	商品コード
2	B	YDC B 506
	W	YDC W 506
	T	YDC T 506
	G	YDC G 506
	K	YDC K 506

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

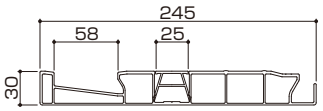
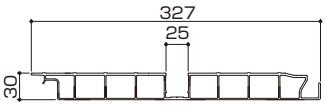
入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

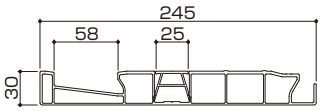
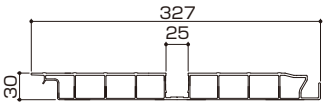
デッキボード一覧表①

■デッキボードセット(グレー)

姿　図	区　分				色	商品コード	内　訳
〔スタータ用〕  〔中間用〕  	関東間	1.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚	グレー	WYDZ101	■L寸法表 (単位:mm) 1.0間 / 1.5間 / 2.0間 / 2.5間 1,750 / 2,655 / 3,550 / 4,505
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ121	
			中間用2枚			WYDZ141	
		1.5間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ102	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ122	
			中間用2枚			WYDZ142	
		2.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ103	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ123	
			中間用2枚			WYDZ143	
		2.5間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ104	
			中間用1枚			WYDZ124	
			中間用2枚			WYDZ144	
	関西間	1.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ105	■L寸法表 (単位:mm) 1.0間 / 1.5間 / 2.0間 1,950 / 2,905 / 3,860
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ125	
			中間用2枚			WYDZ145	
		1.5間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ106	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ126	
			中間用2枚			WYDZ146	
		2.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ107	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ127	
			中間用2枚			WYDZ147	
	九州・四国間	1.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ108	■L寸法表 (単位:mm) 1.0間 / 1.5間 / 2.0間 1,845 / 2,800 / 3,755
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ128	
			中間用2枚			WYDZ148	
		1.5間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ109	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ129	
			中間用2枚			WYDZ149	
		2.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ110	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ130	
			中間用2枚			WYDZ150	
	メーター	2000用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ111	■L寸法表 (単位:mm) 2000 / 3000 / 4000 1,900 / 2,900 / 3,900
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ131	
			中間用2枚			WYDZ151	
		3000用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ112	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ132	
			中間用2枚			WYDZ152	
		4000用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ113	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ133	
			中間用2枚			WYDZ153	

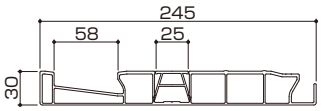
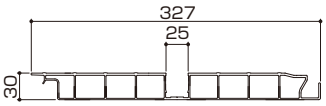
デッキボード一覧表②

■デッキボードセット(石目)

姿　図	区　分				色	商品コード	内　訳
〔スタータ用〕  〔中間用〕  	関東間	1.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚	石目	WYDZ201	■L寸法表 (単位:mm) 1.0間 / 1.5間 / 2.0間 / 2.5間 1,750 / 2,655 / 3,550 / 4,505
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ221	
			中間用2枚			WYDZ241	
		1.5間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ202	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ222	
			中間用2枚			WYDZ242	
		2.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ203	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ223	
			中間用2枚			WYDZ243	
		2.5間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ204	
			中間用1枚			WYDZ224	
			中間用2枚			WYDZ244	
	関西間	1.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ205	■L寸法表 (単位:mm) 1.0間 / 1.5間 / 2.0間 1,950 / 2,905 / 3,860
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ225	
			中間用2枚			WYDZ245	
		1.5間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ206	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ226	
			中間用2枚			WYDZ246	
		2.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ207	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ227	
			中間用2枚			WYDZ247	
	九州・四国間	1.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ208	■L寸法表 (単位:mm) 1.0間 / 1.5間 / 2.0間 1,845 / 2,800 / 3,755
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ228	
			中間用2枚			WYDZ248	
		1.5間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ209	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ229	
			中間用2枚			WYDZ249	
		2.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ210	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ230	
			中間用2枚			WYDZ250	
	メーター	2000用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ211	■L寸法表 (単位:mm) 2000 / 3000 / 4000 1,900 / 2,900 / 3,900
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ231	
			中間用2枚			WYDZ251	
		3000用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ212	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ232	
			中間用2枚			WYDZ252	
		4000用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ213	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ233	
			中間用2枚			WYDZ253	

デッキボード一覧表③

■デッキボードセット(木目)

姿　図	区　分				色	商品コード	内　訳
〔スタータ用〕  〔中間用〕  	関東間	1.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚	木目	WYDZ301	■L寸法表 (単位:mm) 1.0間 / 1.5間 / 2.0間 / 2.5間 1,750 / 2,655 / 3,550 / 4,505
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ321	
			中間用2枚			WYDZ341	
		1.5間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ302	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ322	
			中間用2枚			WYDZ342	
		2.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ303	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ323	
			中間用2枚			WYDZ343	
		2.5間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ304	
			中間用1枚			WYDZ324	
			中間用2枚			WYDZ344	
	関西間	1.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ305	■L寸法表 (単位:mm) 1.0間 / 1.5間 / 2.0間 1,950 / 2,905 / 3,860
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ325	
			中間用2枚			WYDZ345	
		1.5間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ306	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ326	
			中間用2枚			WYDZ346	
		2.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ307	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ327	
			中間用2枚			WYDZ347	
	九州・四国間	1.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ308	■L寸法表 (単位:mm) 1.0間 / 1.5間 / 2.0間 1,845 / 2,800 / 3,755
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ328	
			中間用2枚			WYDZ348	
		1.5間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ309	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ329	
			中間用2枚			WYDZ349	
		2.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ310	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ330	
			中間用2枚			WYDZ350	
	メーター	2000用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ311	■L寸法表 (単位:mm) 2000 / 3000 / 4000 1,900 / 2,900 / 3,900
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ331	
			中間用2枚			WYDZ351	
		3000用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ312	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ332	
			中間用2枚			WYDZ352	
		4000用	スタータ用1枚	中間用1枚		WYDZ313	
			スタータ用1枚	中間用2枚		WYDZ333	
			中間用2枚			WYDZ353	

ねじ一覧表①

■ねじ

●ナベタッピンねじ(3種)φ4×12



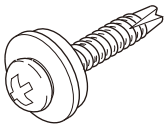
入　数	色	商品コード
50	B	WXH B 701
	W	WXH W 701
	T	WXH T 701
	G	WXH G 701
	S	WXH S 701

●ナベテクスφ4×16



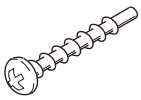
入　数	色	商品コード
50	B	WXH B 702
	W	WXH W 702
	T	WXH T 702
	G	WXH G 702
	S	WXH S 702

●AZナベテクスφ4×16



入　数	色	商品コード
50		
	S	WXH S 703

●ナベタッピンねじ(2種)φ4×20
(G=5)



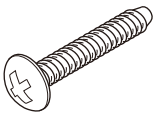
入　数	色	商品コード
50	B	WXH B 704
	W	WXH W 704
	T	WXH T 704
	G	WXH G 704
	S	WXH S 704

●トラスタッピンねじ(3種)φ5×12



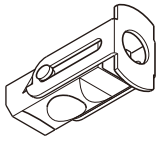
入　数	色	商品コード
50	B	WXH B 705
	W	WXH W 705
	T	WXH T 705
	G	WXH G 705
	S	WXH S 705

●トラスタッピンねじ(3種)φ5×25



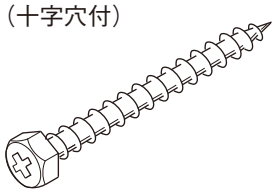
入　数	色	商品コード
50	B	WXH B 706
	W	WXH W 706
	T	WXH T 706
	G	WXH G 706
	S	WXH S 706

●ターンナットM5用



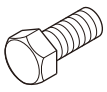
入　数	色	商品コード
20		
	S	WXH S 707

●六角タッピンねじ(1種)φ6×70
(十字穴付)



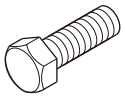
入　数	色	商品コード
50	B	WXH B 708
	W	WXH W 708
	T	WXH T 708
	G	WXH G 708
	S	WXH S 708

●六角ボルトM6×12



入　数	色	商品コード
20		
	S	WXH S 709

●六角ボルトM6×16



入　数	色	商品コード
20		
	S	WXH S 710

●六角ナットM6用



入　数	色	商品コード
50		
	S	WXH S 711

●六角袋ナットM6用



入　数	色	商品コード
50	B	WXH B 712
	W	WXH W 712
	T	WXH T 712
	G	WXH G 712
	S	WXH S 712

●平ワッシャーM6用



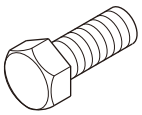
入　数	色	商品コード
50		
	S	WXH S 713

●スプリングワッシャーM6用



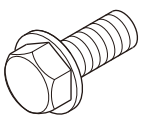
入　数	色	商品コード
50	B	WXH B 714
	W	WXH W 714
	T	WXH T 714
	G	WXH G 714
	S	WXH S 714

●六角ボルトM8×16



入　数	色	商品コード
20	B	WXH B 715
	W	WXH W 715
	T	WXH T 715
	G	WXH G 715
	S	WXH S 715

●六角ボルト(セムス)M8×16

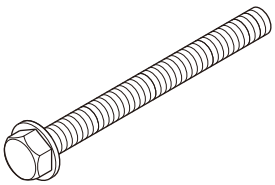


入　数	色	商品コード
20	B	WXH B 716
	W	WXH W 716
	T	WXH T 716
	G	WXH G 716
	S	WXH S 716

ねじ一覧表②

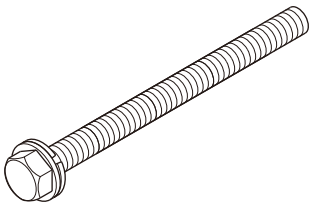
■ねじ

●六角ボルト(セムス)M8×70



入　数	色	商品コード
20	B	WXH B 717
	W	WXH W 717
	T	WXH T 717
	G	WXH G 717
	S	WXH S 717

●六角ボルト(Wセムス)M8×80



入　数	色	商品コード
20		
	S	WXH S 718

●六角ナットM8用



入　数	色	商品コード
50	B	WXH B 719
	W	WXH W 719
	T	WXH T 719
	G	WXH G 719
	S	WXH S 719

●平ワッシャーM8用



入　数	色	商品コード
50	B	WXH B 720
	W	WXH W 720
	T	WXH T 720
	G	WXH G 720
	S	WXH S 720

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

ねじ一覧表③

■汎用ねじ

●トラス小ねじM4×14



入　数	色	商品コード
1000	B	W9 V 01
	S	W8 V 01

●丸皿小ねじM5×16



入　数	色	商品コード
100	B	W9 V 03
	S	W8 V 03

●トラス小ねじM4×8



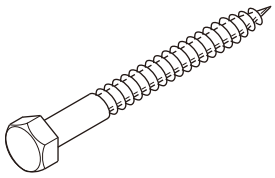
入　数	色	商品コード
100		
	S	W8 V 06

●ナベ小ねじ(Wセムス)M5×14



入　数	色	商品コード
100	B	W9 V 08
	S	W8 V 08

●コーチねじM8×70



入　数	色	商品コード
50	B	W9 V 21
	S	W8 V 21

●六角袋ナットM8用



入　数	色	商品コード
50	B	W9 V 23
	S	W8 V 23

●スプリングワッシャーM8用



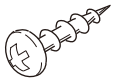
入　数	色	商品コード
50	B	X9 V 12
	S	X8 V 12

●ナベタッピンねじ(1種)φ4×14



入　数	色	商品コード
200	B	W9 V 27
	S	W8 V 27

●ナベタッピンねじ(1種)φ5×16



入　数	色	商品コード
200	B	W9 V 28
	S	W8 V 28

●トラスタッピンねじ(1種)φ4×14



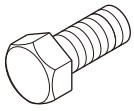
入　数	色	商品コード
100	B	W9 V 29
	S	W8 V 29

●ナベ小ねじ(Wセムス)M5×20



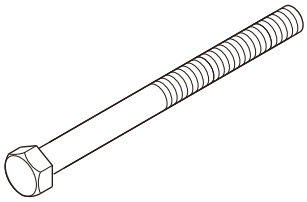
入　数	色	商品コード
100	B	W9 V 30
	S	W8 V 30

●六角ボルトM8×14



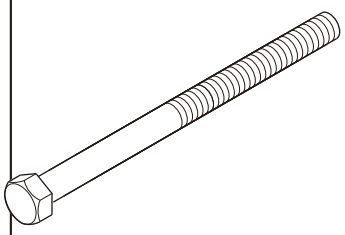
入　数	色	商品コード
50	B	W9 V 31
	S	W8 V 31

●M8×80六角ボルト



入　数	色	商品コード
20	B	W9 V 34
	S	W8 V 34

●M8×90六角ボルト



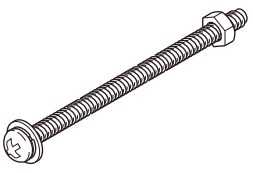
入　数	色	商品コード
20	B	W9 V 35
	S	W8 V 35

●M5×12トラス小ねじ(Wセムス)



入　数	色	商品コード
100	B	W9 V 37
	S	W8 V 37

●M5×70ナベ小ねじ(Wセムス)
六角ナット付き

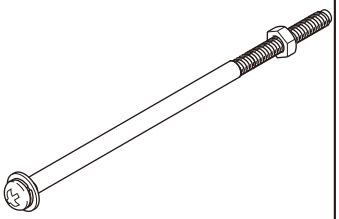


入　数	色	商品コード
100	B	W9 V 38
	S	W8 V 38

ねじ一覧表④

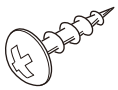
■汎用ねじ

●ナベ小ねじ(Wセムス)M5×105
六角ナット付き



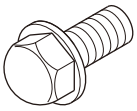
入　数	色	商品コード
50	B	W9 V 42
	S	W8 V 42

●トラスタッピンねじ(1種)φ5×16



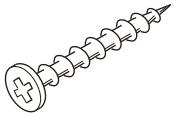
入　数	色	商品コード
100	B	X9 V 02
	S	X8 V 02

●六角化粧ボルト(セムス)M8×16



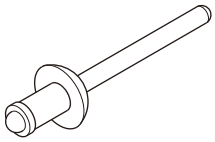
入　数	色	商品コード
10	B	X9 V 10
	S	X8 V 10

●丸皿タッピンねじ(1種)φ5×30



入　数	色	商品コード
20	B	X9 V 05
	S	X8 V 05

●POPリベットNO.52



入　数	色	商品コード
50		
	S	X8 V 06

●ナベテクスねじφ5×16



入　数	色	商品コード
50	B	X9 V 07
	S	X8 V 07

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

入　数	色	商品コード

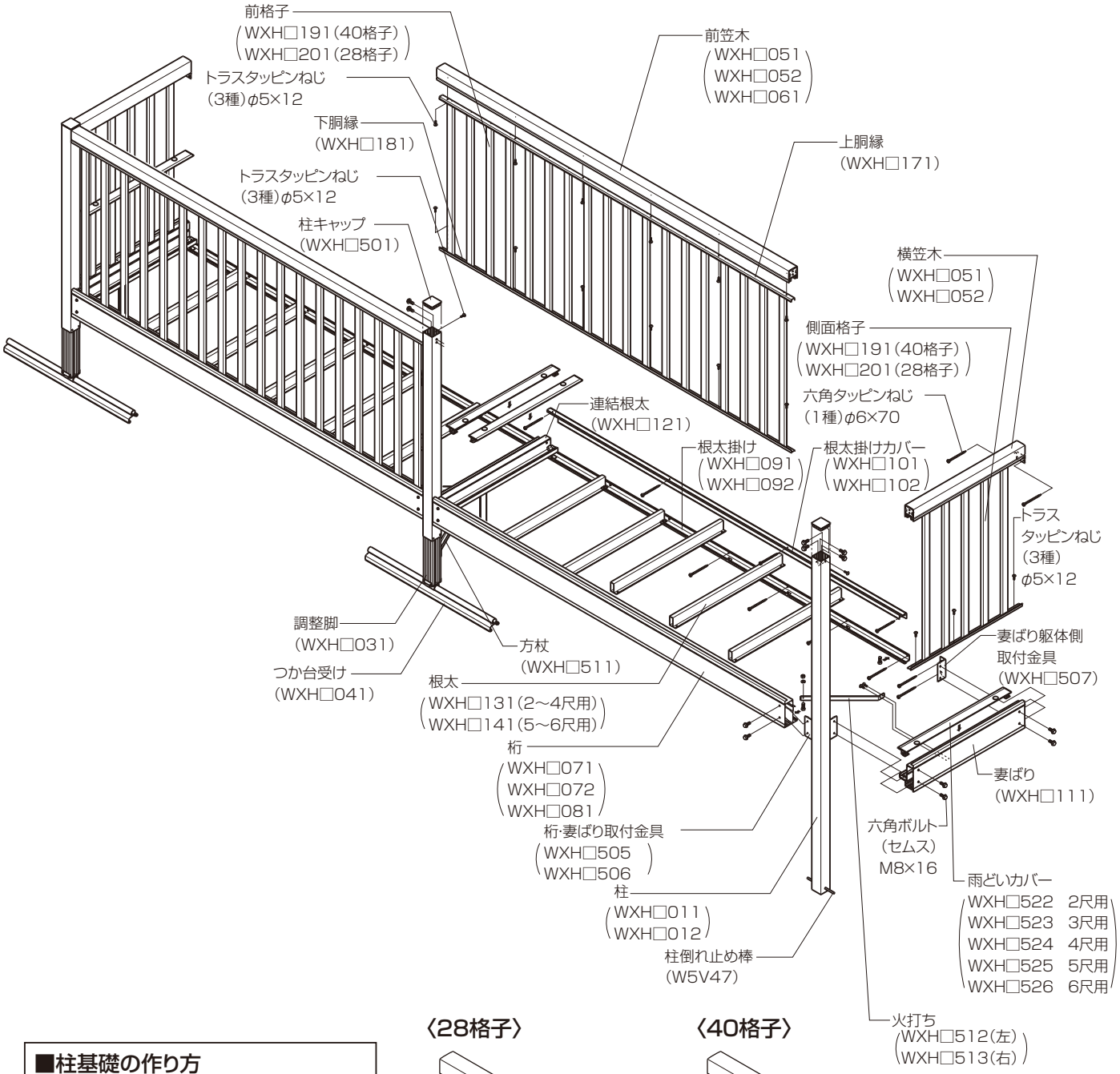
入　数	色	商品コード

基本タイプ

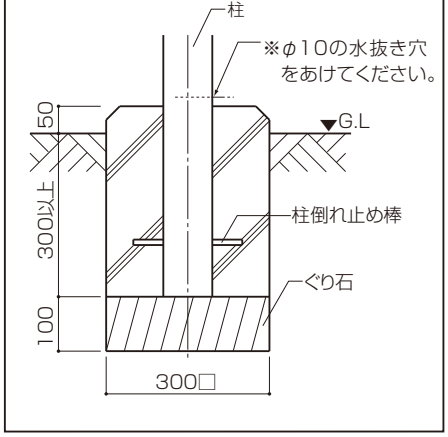
コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■各部名称図

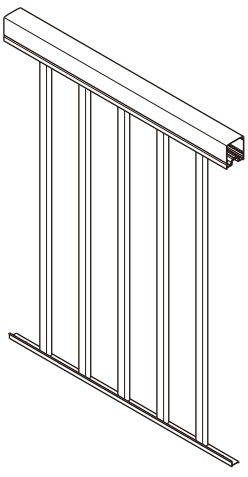
■形材及び主要部品を品名とコード番号で表示してあります。 詳しくは、形材·部品一覧表をご覧ください。



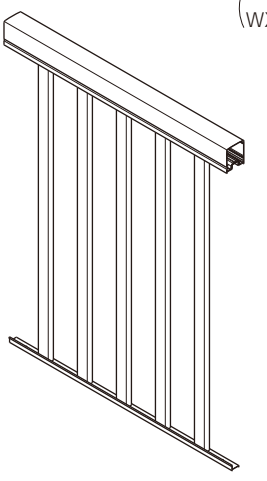
■柱基礎の作り方



〈28格子〉



〈40格子〉



基本タイプ

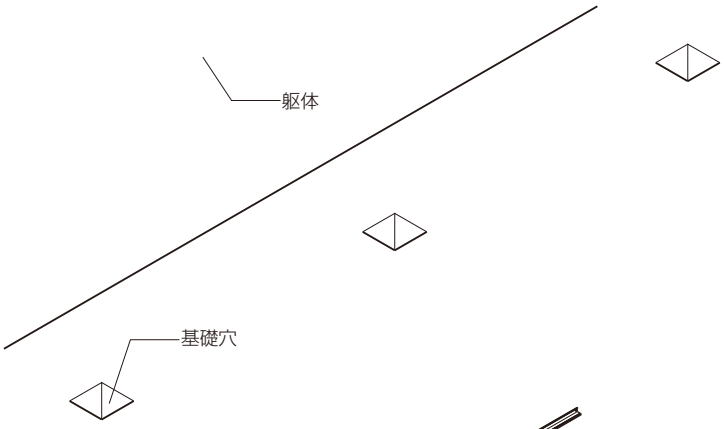
■取付け手順①

※取付け方法及び注意事項は取付け詳細を参照してください。

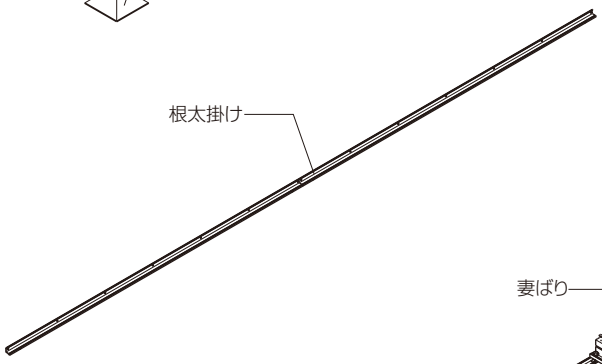
■柱の組立て
■調整脚の組立て（屋根置き式の場合）
●基礎の施工
（柱建て式の場合）

※バルコニー取付け位置を決め、柱設置用の基礎穴を掘ります。

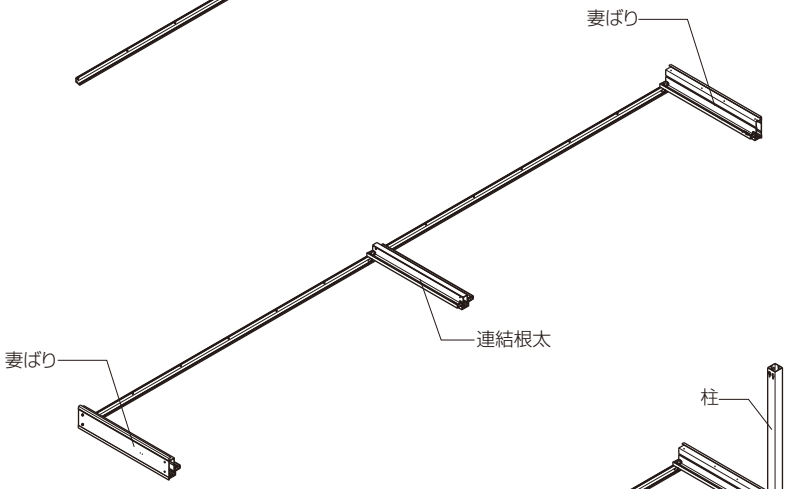
※柱基礎の作り方は、取付け詳細⑤を参照してください。



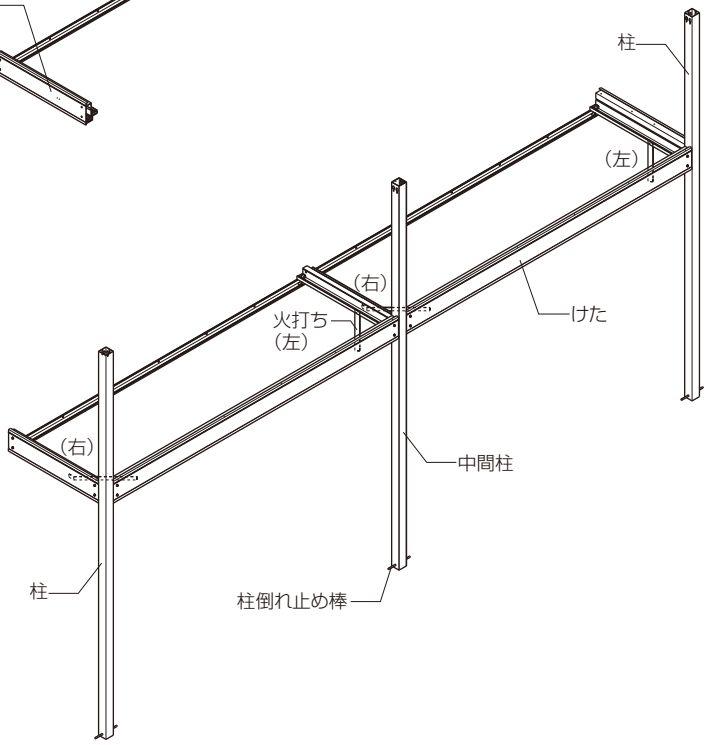
1 根太掛けの取付け



2 妻ばり、連結根太の取付け



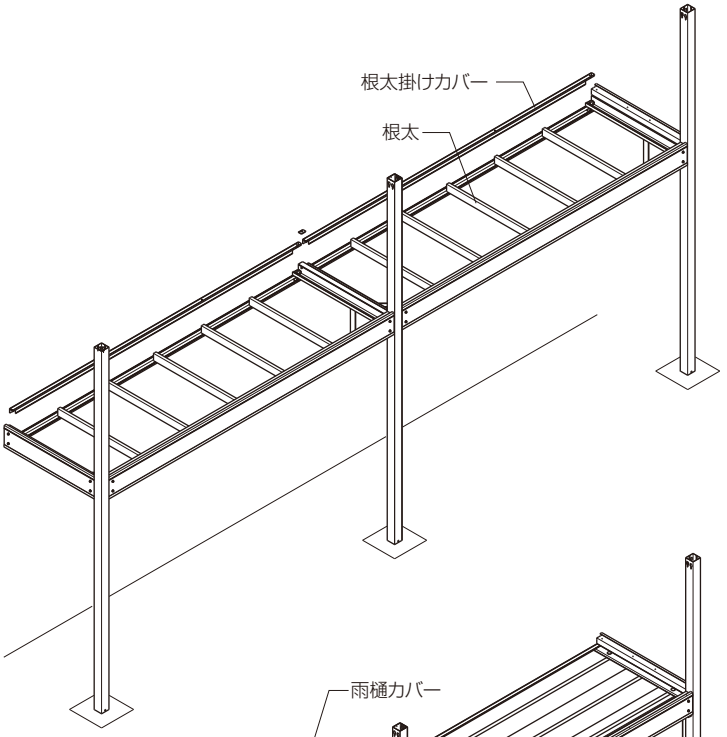
3 柱、けた、火打ちの取付け
4 柱の固定



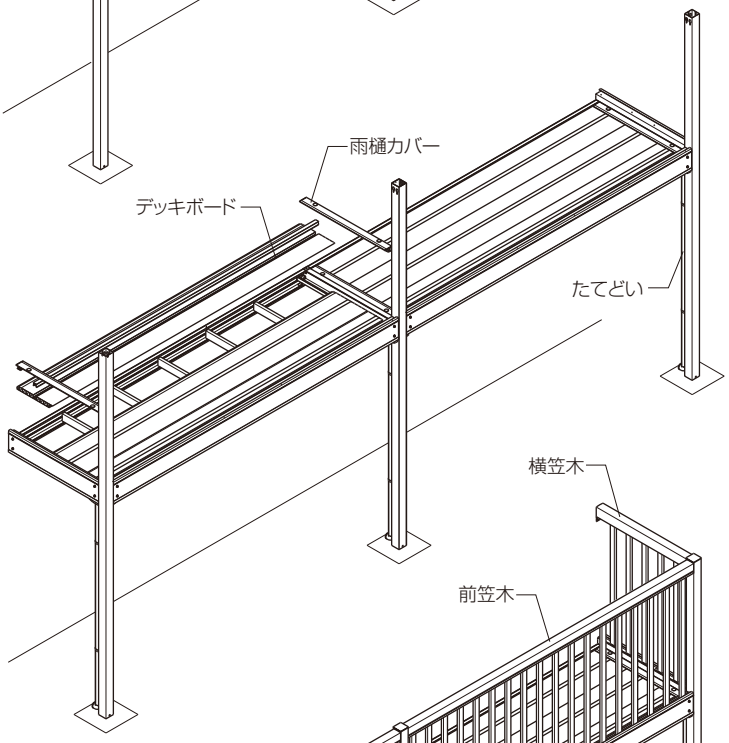
基本タイプ

■取付け手順②

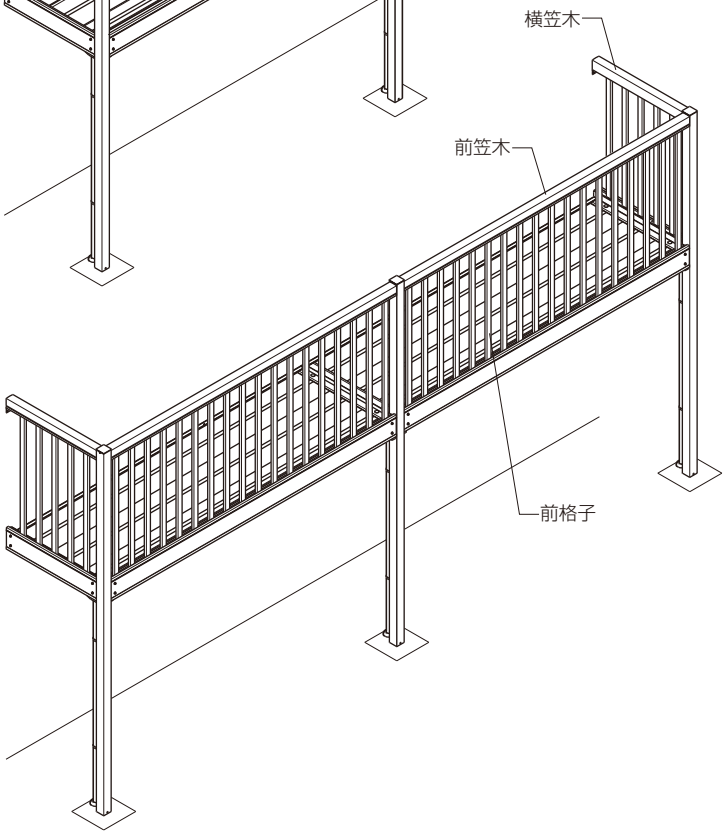
5 根太の取付け
6 根太掛けカバーの取付け（柱建て式の場合）



7 雨どいの取付け（柱建て式の場合）
8 デッキボードの取付け



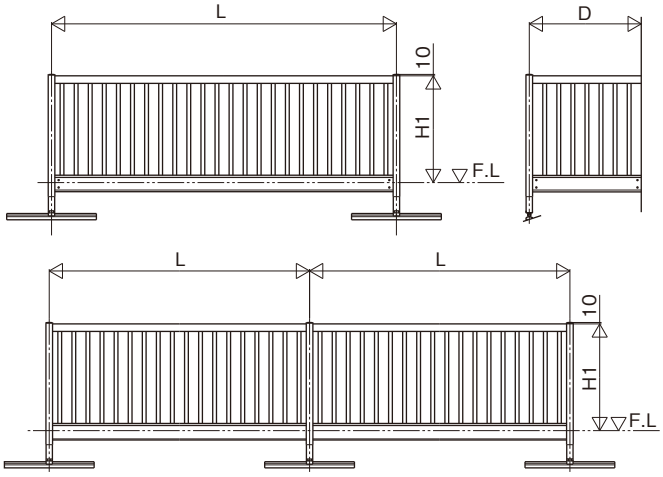
9 笠木・格子パネルの取付け



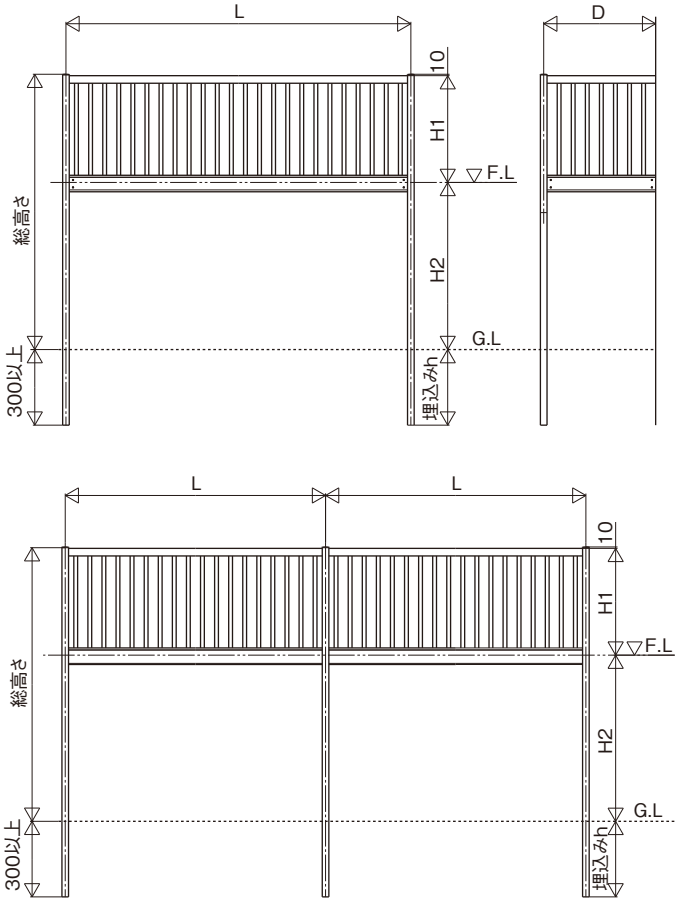
基本タイプ

■形材切断寸法計算式

〈屋根置き式〉



〈柱建て式〉



	コード	品　名	計算式
屋根置き式	WXH□011 WXH□012	柱	H1+201
	WXH□031	調整脚	現場実測により必要長さを決定してください。 （柱へのめ込みは100mm以上にしてください。）
	WXH□041	つか台受け	950以上
柱建て式	WXH□011 WXH□012	柱	H1+H2+埋込みh+10
	WXH□021 WXH□022	中間柱	H1+H2+埋込みh+10
	WXH□101 WXH□102	根太掛けカバー	L−42
屋根置き式・柱建て式共通部材	WXH□071 WXH□072 WXH□081	けた	L−70
	WXH□111	妻ばり	D−35
	WXH□051 WXH□052 WXH□061	前笠木	L−70
	WXH□051 WXH□052	横笠木	D−35
	WXH□171	前上胴縁	L−71
	WXH□171	横上胴縁	D−36
	WXH□181	前下胴縁	L−71
	WXH□181	横下胴縁	D−36
	WXH□191	40格子	H1−123(1007)…(　) 内 H1=1130の場合
	WXH□201	28格子	H1−123(1007)…(　) 内 H1=1130の場合
	WXH□091 WXH□092	根太掛け	L
	WXH□131	根太(2〜4尺用)	D−50
	WXH□141	根太(5〜6尺用)	D−50
	WXH□151	根太(9尺用)	D−50
	WXH□121	連結根太	D−35
		デッキボード	L−100

※D寸法の決め方……当社のデッキボードが基準になります。

計算式……D=300n−15(n:デッキボード枚数)

参考表

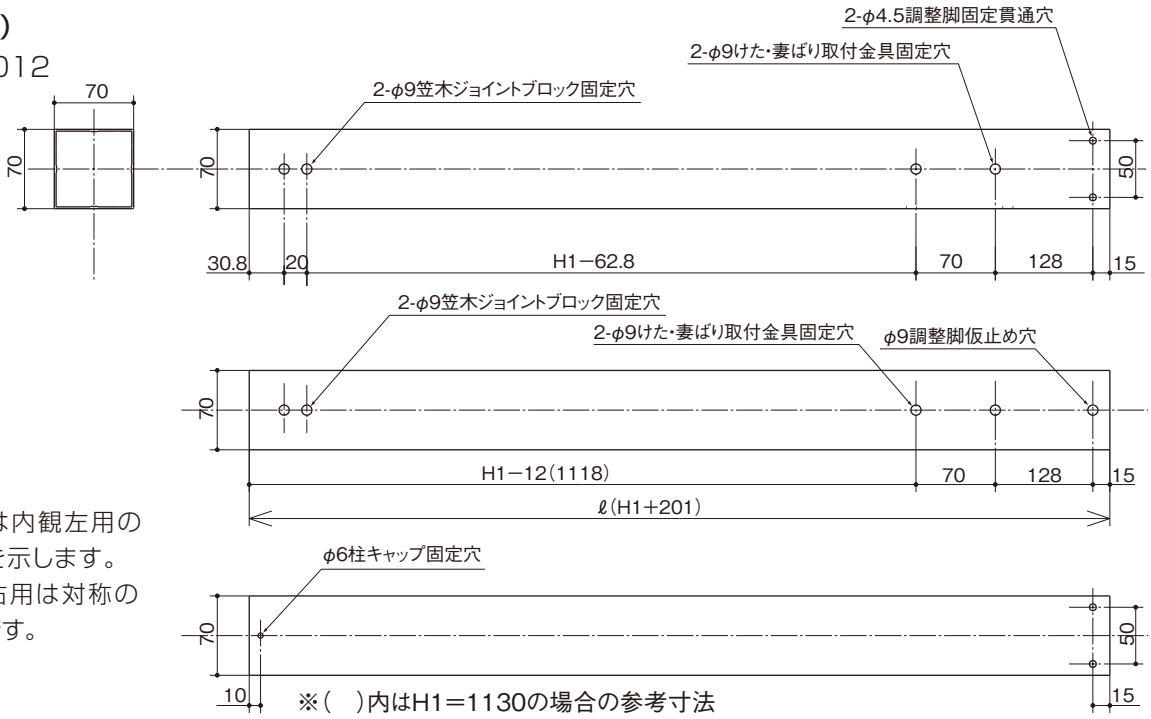
n	2枚	3枚	4枚	5枚	6枚
D寸法	585mm	885mm	1185mm	1485mm	1785mm

基本タイプ

■部材加工図

■柱(屋根置き式)

WXH□011·012

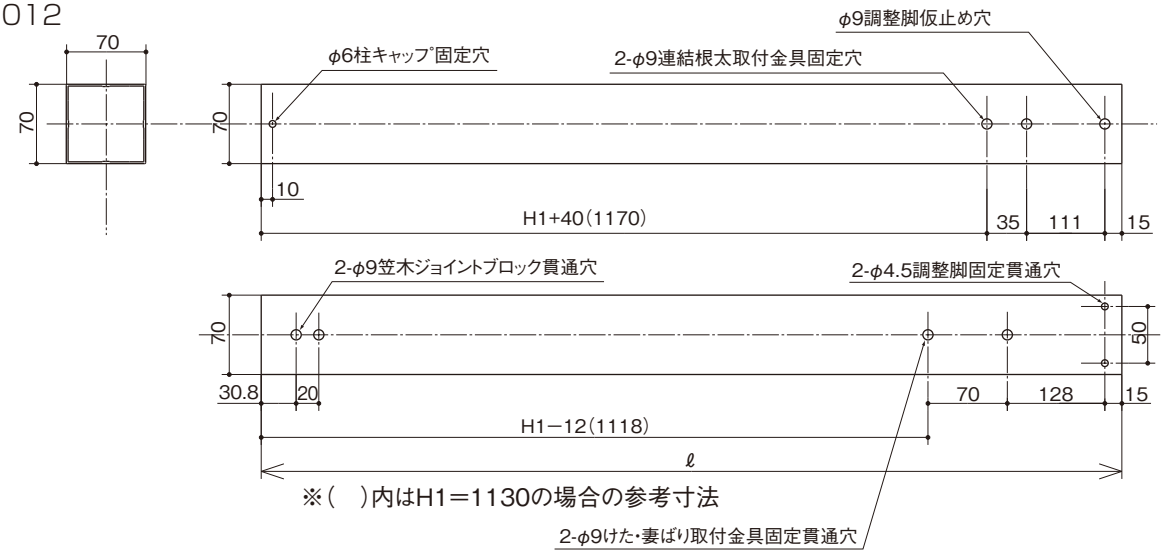


※本図は内観左用の加工を示します。内観右用は対称の加工です。

※(　)内はH1=1130の場合の参考寸法

■中間柱(屋根置き式)

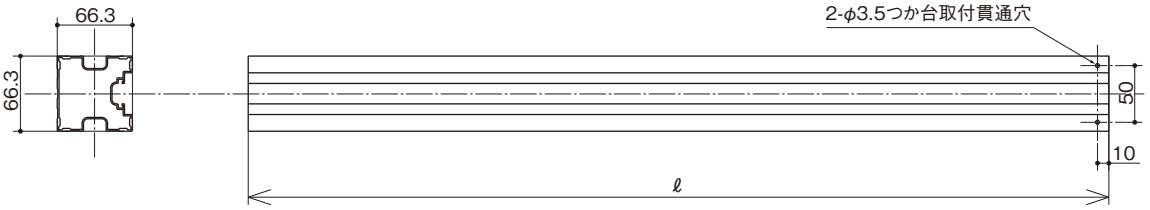
WXH□011·012



※(　)内はH1=1130の場合の参考寸法

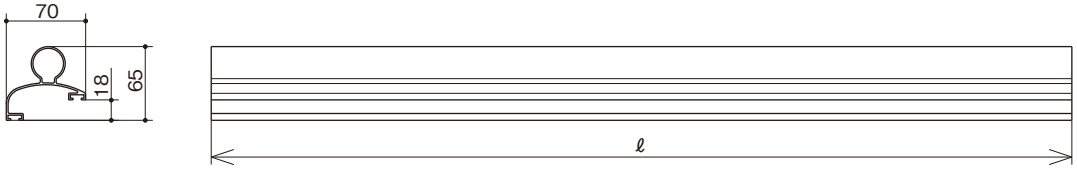
■調整脚

WXH□031



■つか台受け

WXH□041

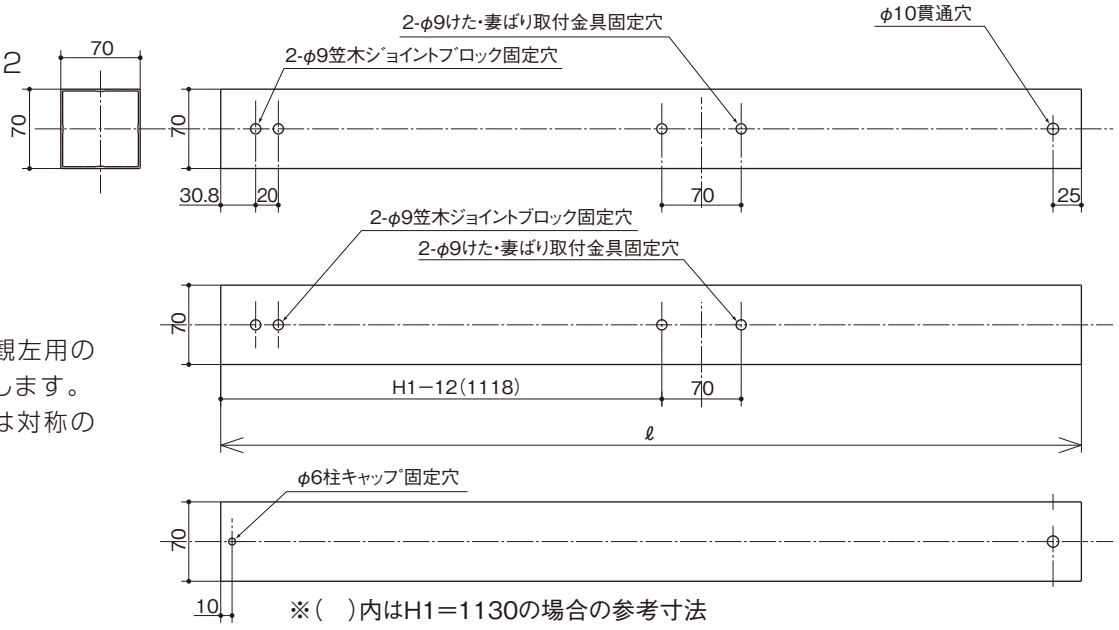


基本タイプ

■部材加工図

■柱(柱建て式)

WXH□011･012

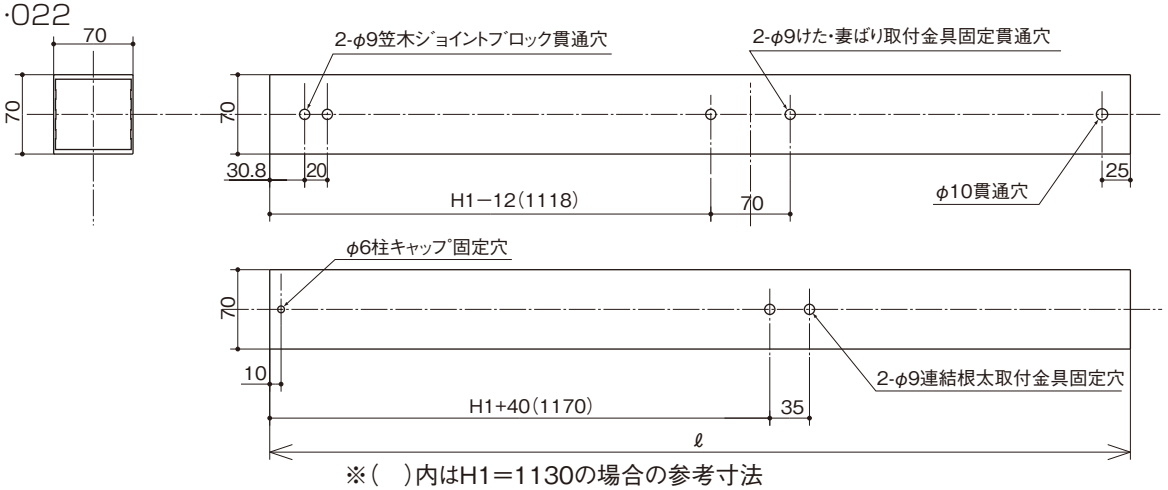


※本図は内観左用の加工を示します。内観右用は対称の加工です。

※(　)内はH1＝1130の場合の参考寸法

■中間柱(柱建て式)

WXH□021･022

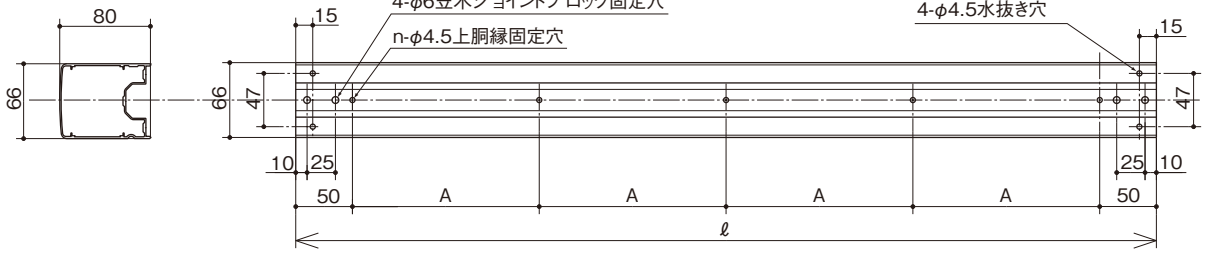


※(　)内はH1＝1130の場合の参考寸法

■前笠木

WXH□051･052･061

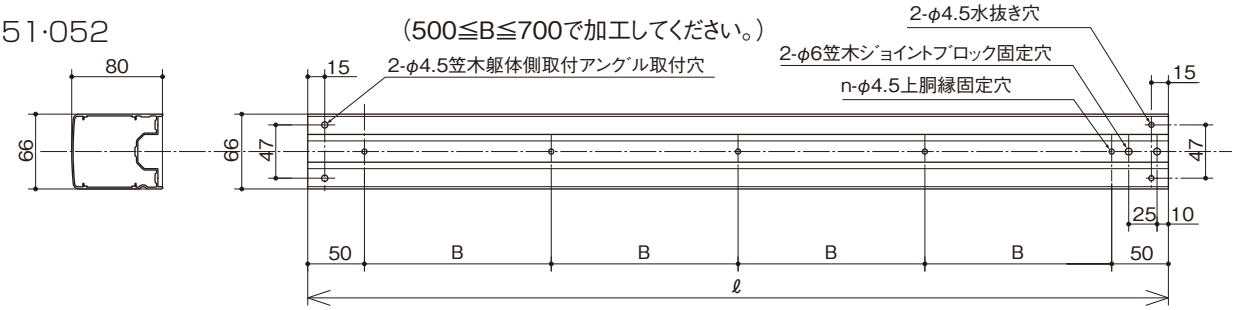
(500≦A≦700で加工してください。)



■横笠木

WXH□051･052

(500≦B≦700で加工してください。)

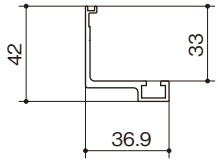


基本タイプ

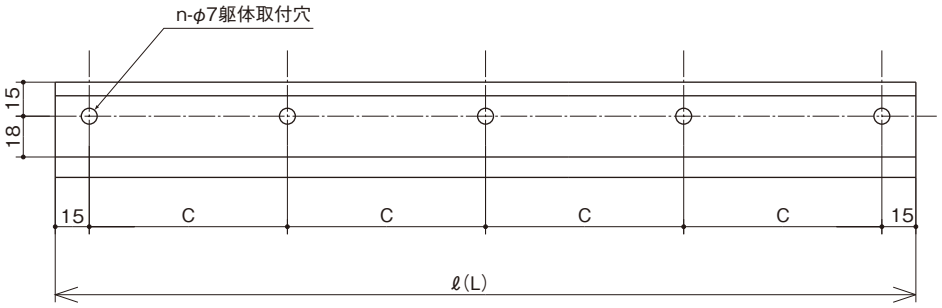
■部材加工図

■根太掛け

WXH□091·092

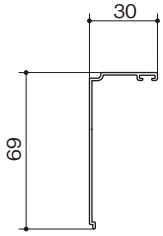


（C…柱及び間柱位置に合わせて加工してください。（穴ピッチ500mm以下））

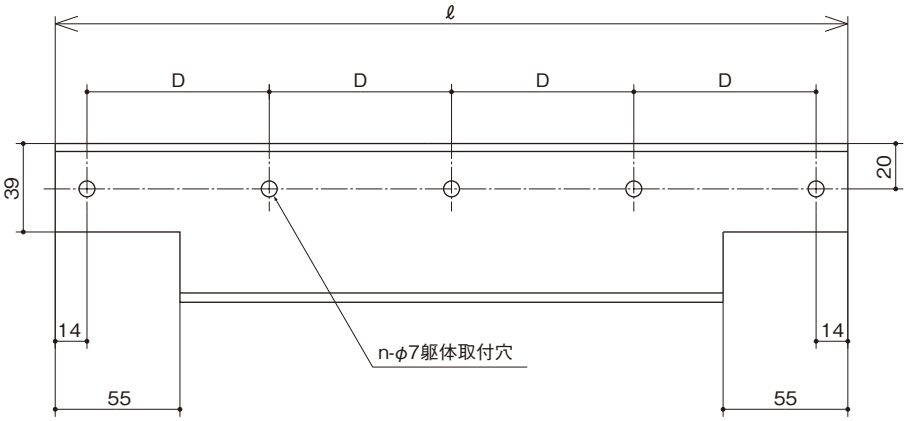


■根太掛けカバー

WXH□101·102



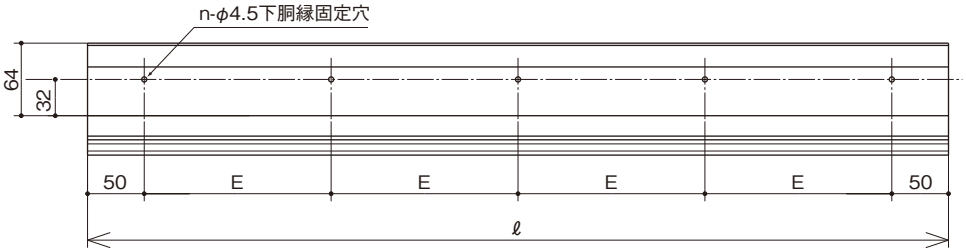
（D‥柱及び間柱位置に合わせて加工してください。（穴ピッチ1050mm以下））

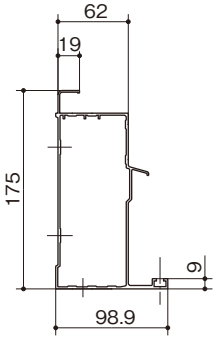


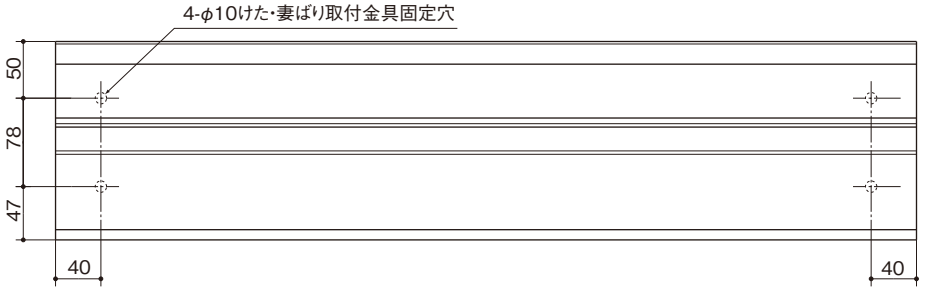
■前けた

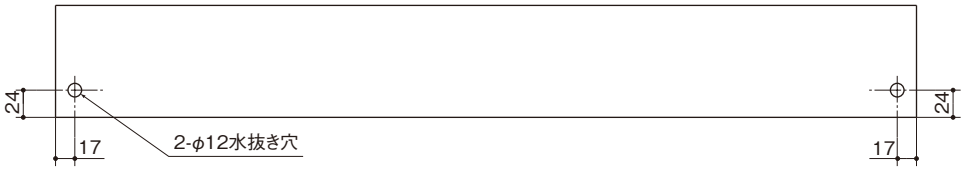
WXH□071·072·081

（500≦E≦700で加工してください。）









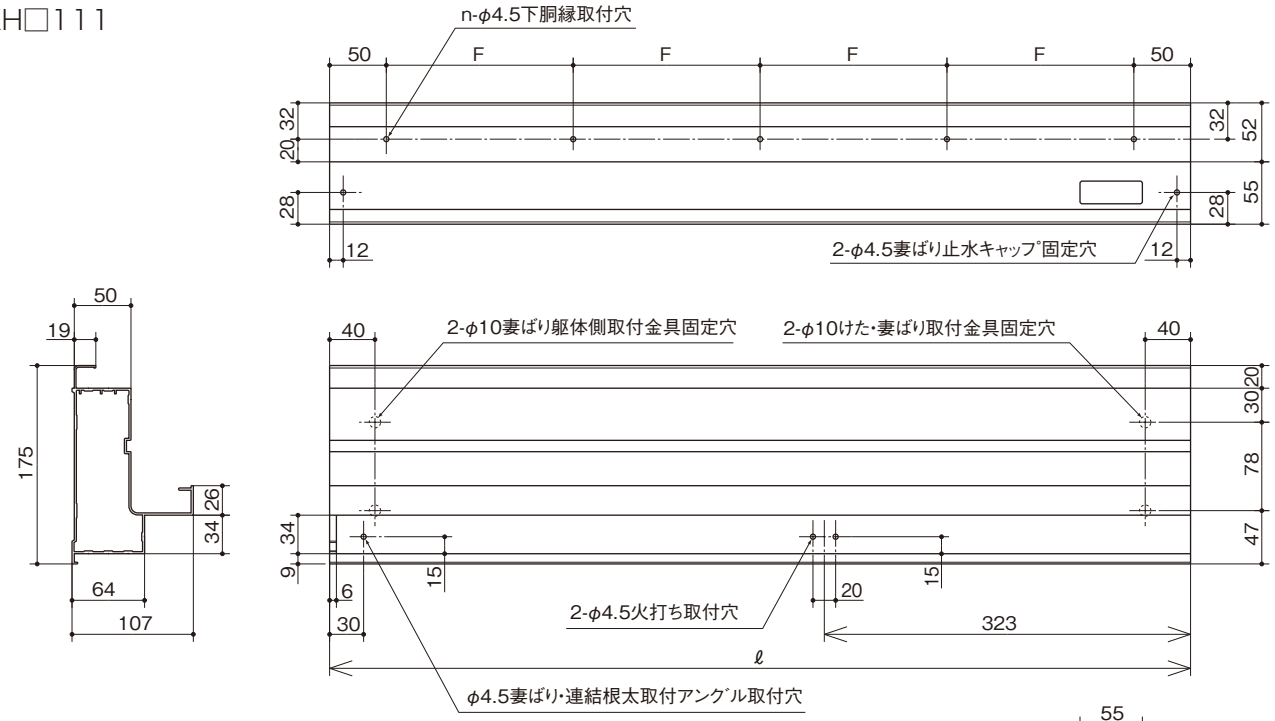
基本タイプ

■部材加工図

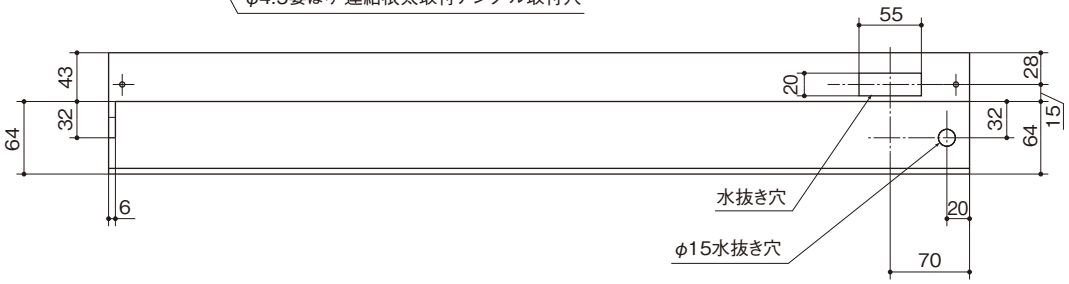
■妻ばり

WXH□111

（500≦F≦700で加工してください。）

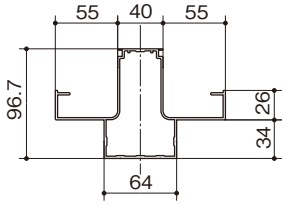


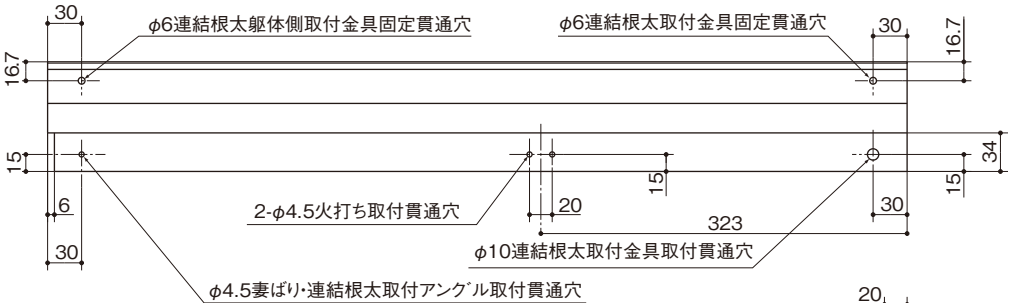
※本図は内観左用の加工を示します。内観右用は対称の加工です。

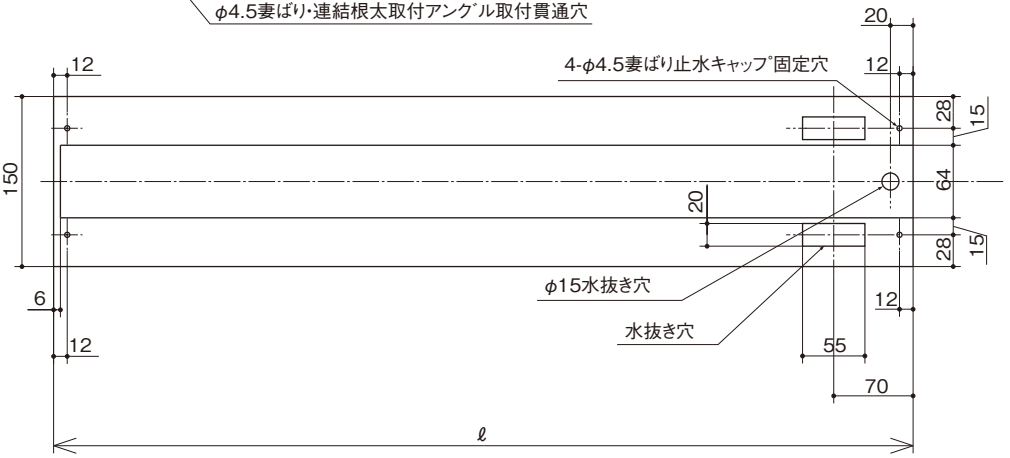


■連結根太

WXH□121





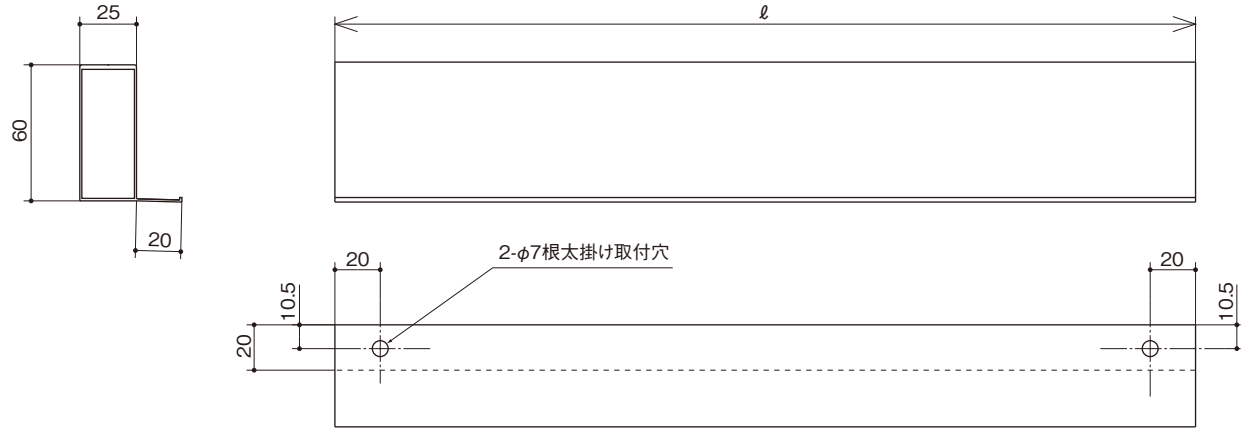


基本タイプ

■部材加工図

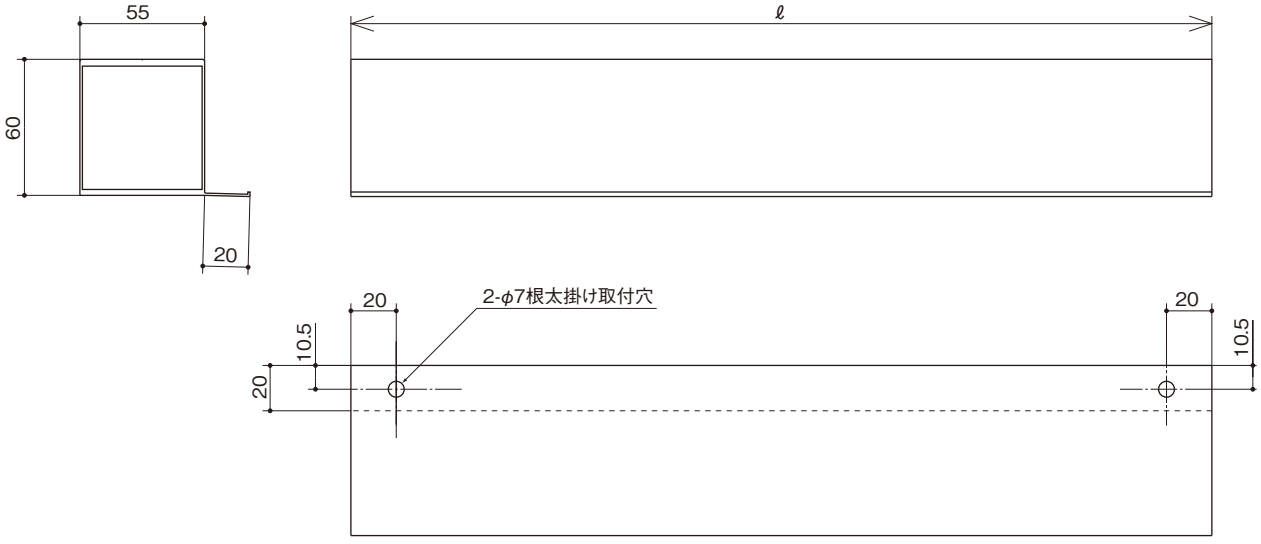
■根太(2～4尺用)

WXH□131



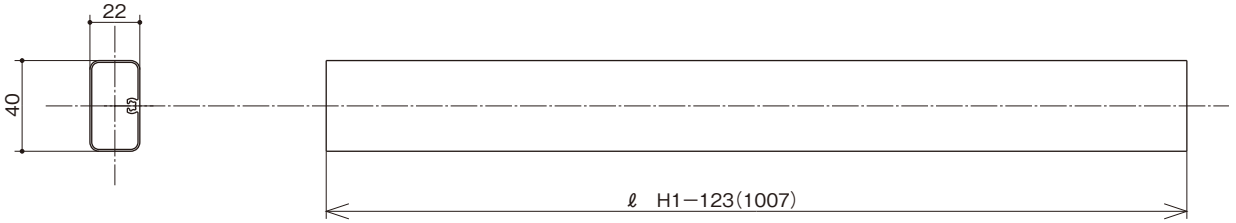
■根太(5,6尺用)

WXH□141



■40格子

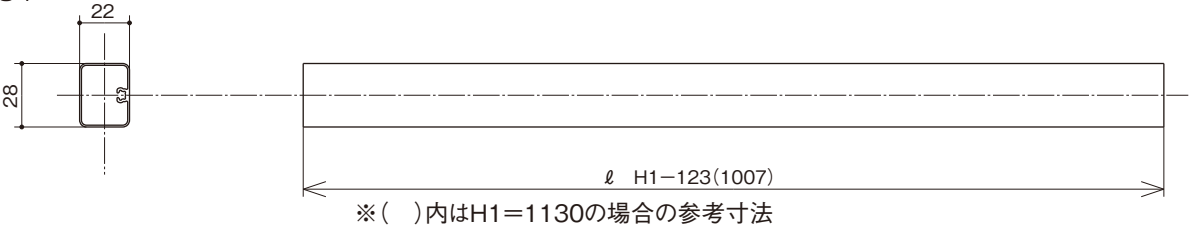
WXH□191



※(　)内はH1＝1130の場合の参考寸法

■28格子

WXH□201



※(　)内はH1＝1130の場合の参考寸法

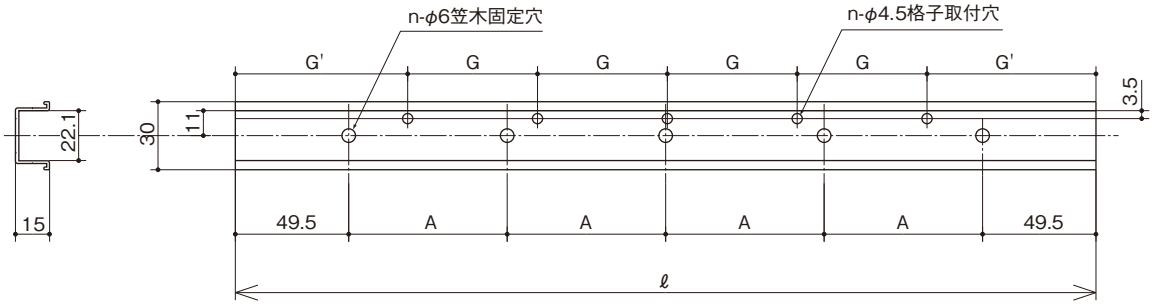
基本タイプ

■部材加工図

■上胴縁

WXH□171

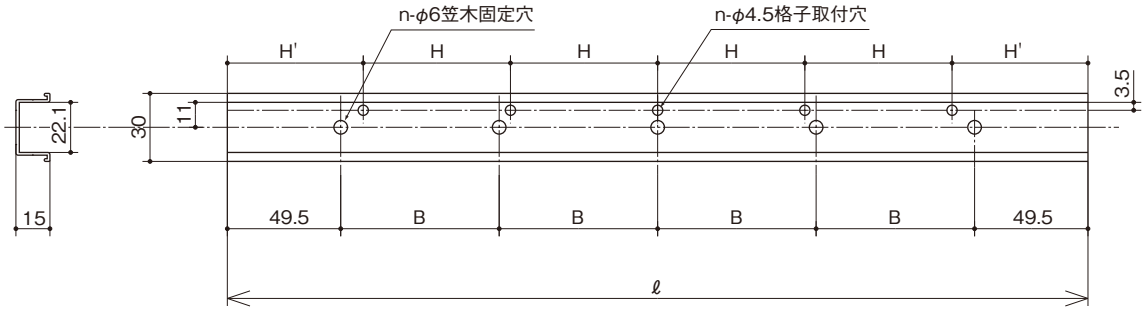
（500≦A≦700で加工してください。）



■横上胴縁

WXH□171

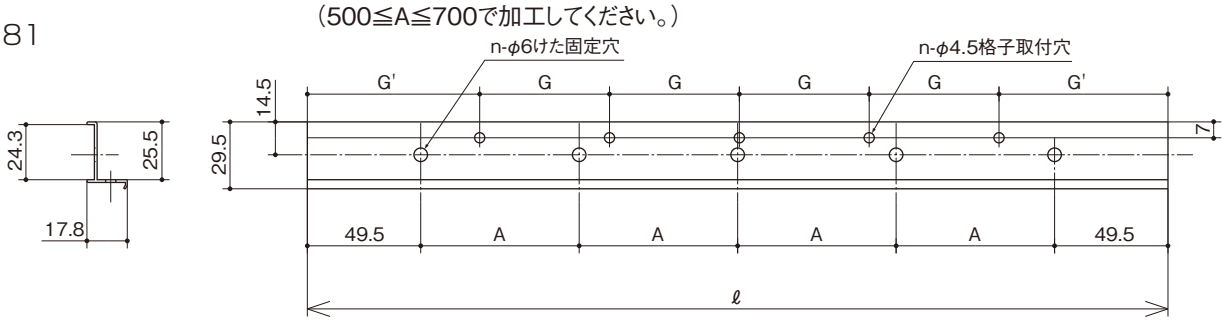
（500≦B≦700で加工してください。）



■下胴縁

WXH□181

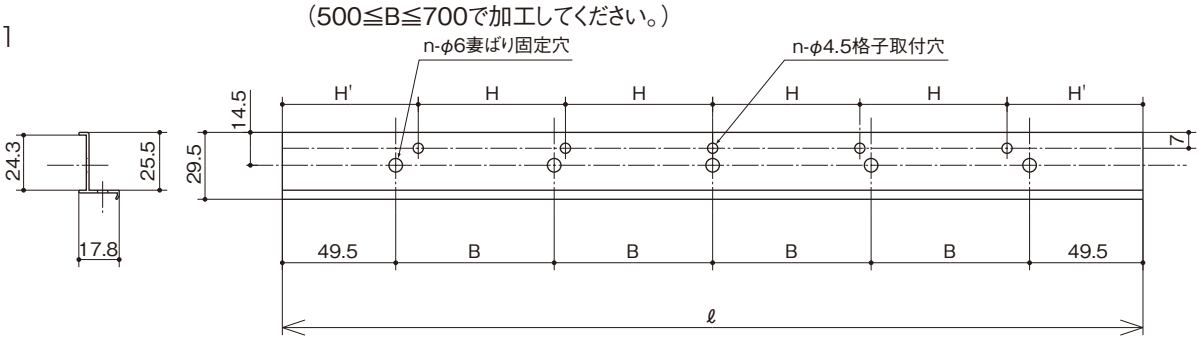
（500≦A≦700で加工してください。）



■横下胴縁

WXH□181

（500≦B≦700で加工してください。）



G、H寸法について	40格子の場合	(G、H)≦149
	28格子の場合	(G、H)≦137
G′、H′寸法について	40格子の場合	75≦(G′、H′)≦129
	28格子の場合	70≦(G′、H′)≦123

基本タイプ

■取付け詳細①

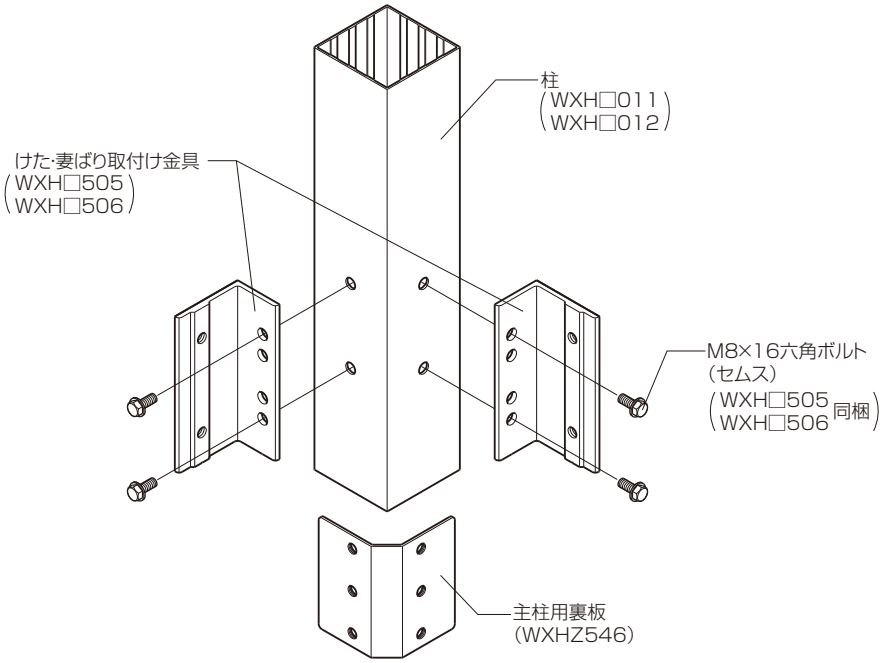
■柱の組立て

柱(コーナー柱)の組立て

●柱に主柱用裏板を挿入し、けた･妻ばり取付金具を取付けてください。

⚠ 警　告

※必ず指定のねじ･ボルトで固定してください。

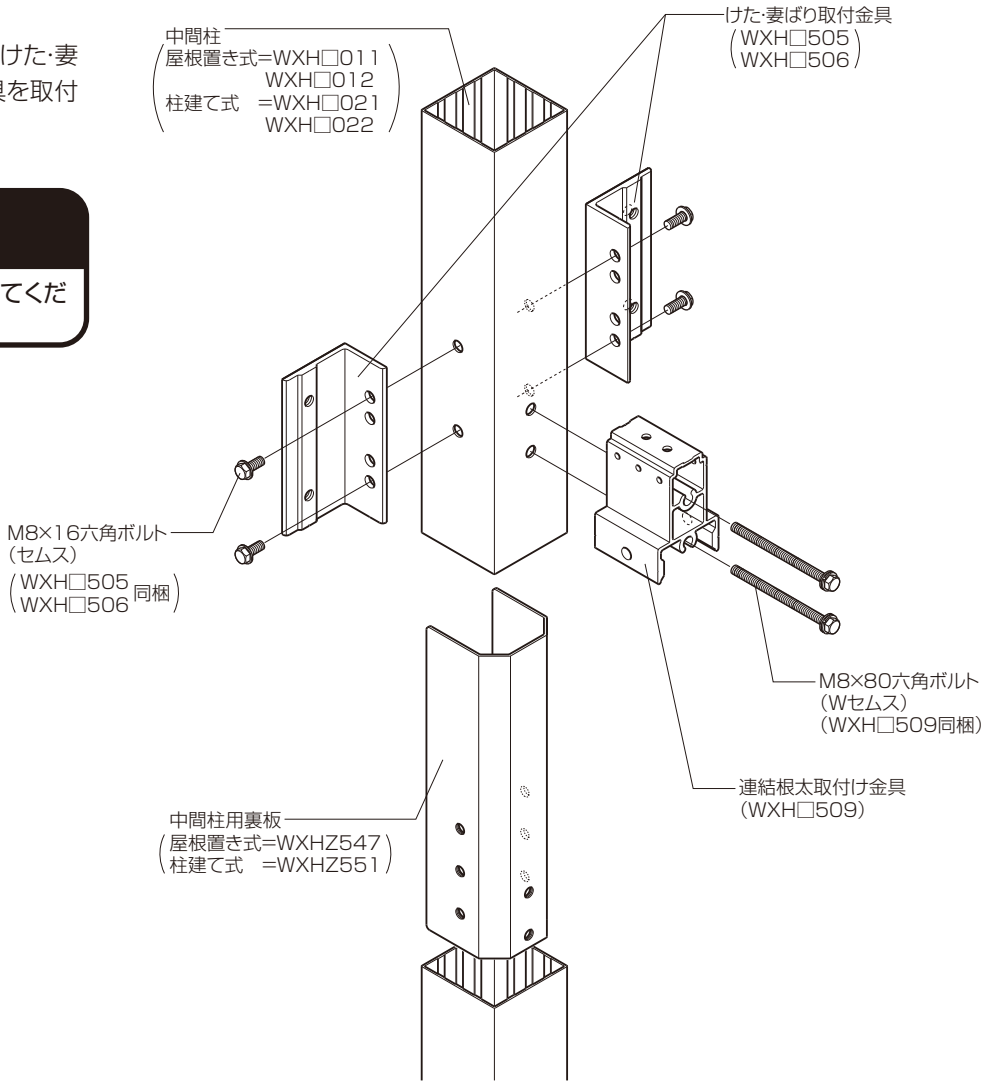


中間柱の組立て

●中間柱に中間柱用裏板を挿入し、けた･妻ばり取付金具と連結根太取付金具を取付けてください。

⚠ 警　告

※必ず指定のねじ･ボルトで固定してください。



基本タイプ

■取付け詳細②

■調整脚の組立て（屋根置き式）

※調整脚は柱へののみ込み寸法が100㎜以上となるように切断してください。

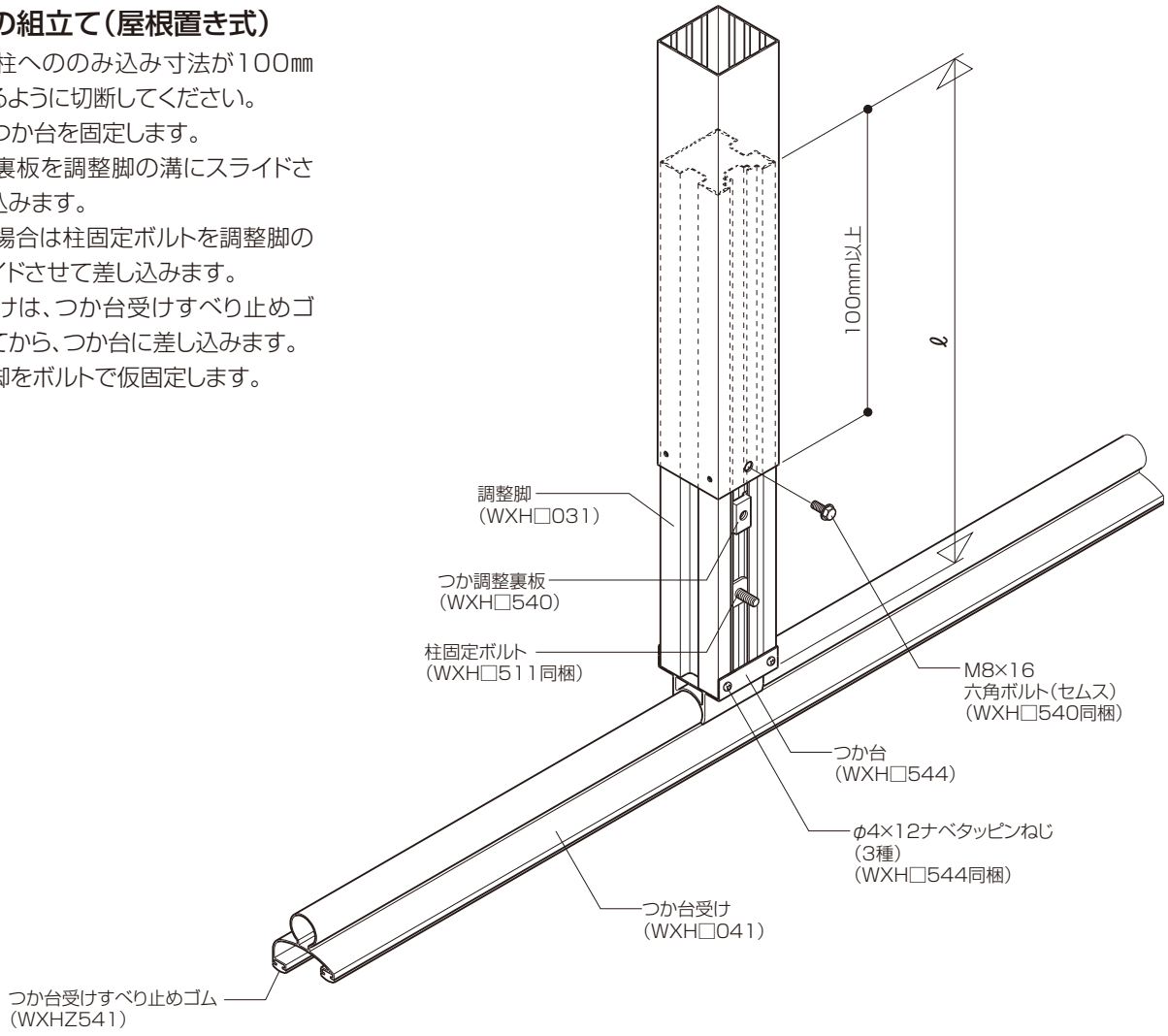
●調整脚につか台を固定します。

●つか調整裏板を調整脚の溝にスライドさせて差し込みます。

●中間柱の場合は柱固定ボルトを調整脚の溝にスライドさせて差し込みます。

●つか台受けは、つか台受けすべり止めゴムをつけてから、つか台に差し込みます。

●柱と調整脚をボルトで仮固定します。



❶根太掛けの取付け

①根太掛けのねじ止め位置に柱又は間柱等の構造材があることを確認し取付けてください。

②根太掛けのボルトホールに根太固定当て板を挿入します。

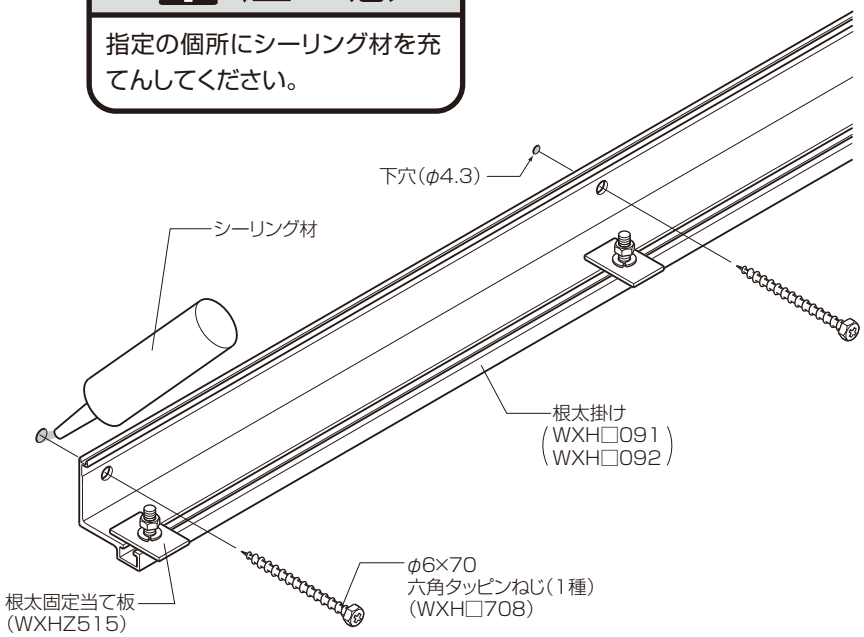
※下穴(φ4.3)にシーリング材を充てんしてください。

※水準器で水平を出してください。

※連結タイプの場合は根太掛けの小口がずれたり、すき間があかない様にしてください。

⚠ 注　意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。



⚠ 警　告

タッピンねじは、柱、間柱、胴差し等の構造材に必ず止めてください。

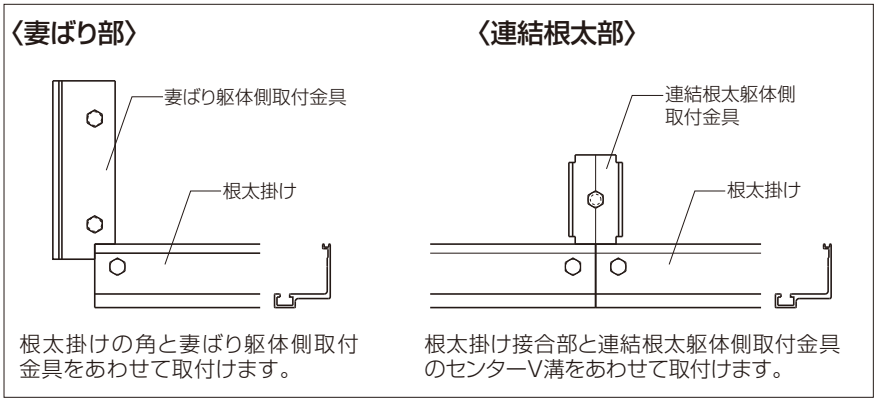
基本タイプ

■取付け詳細③

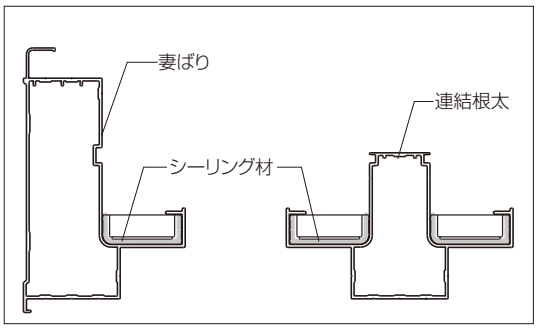
2 妻ばり、連結根太の取付け

①妻ばり及び連結根太の躯体側取付金具をA図の要領で位置出しし、取付けます。
※下穴(φ4.3)にシーリング材を充てんしてください。
②妻ばり及び連結根太に妻ばり·連結根太取付アングルと妻ばり止水キャップを取付けます。
③躯体側の妻ばり止水キャップ周りにシーリング材を充てんします。(B図参照)
※屋根置き式の場合は不要です。
④デッキ材水密材を張り付けます。
※屋根置き式の場合は不要です。
⑤妻ばり及び連結根太を妻ばり躯体側取付金具と連結根太躯体側取付金具にそれぞれ取付けます。
⑥妻ばり·連結根太取付アングルを根太掛けに固定します。(C図参照)

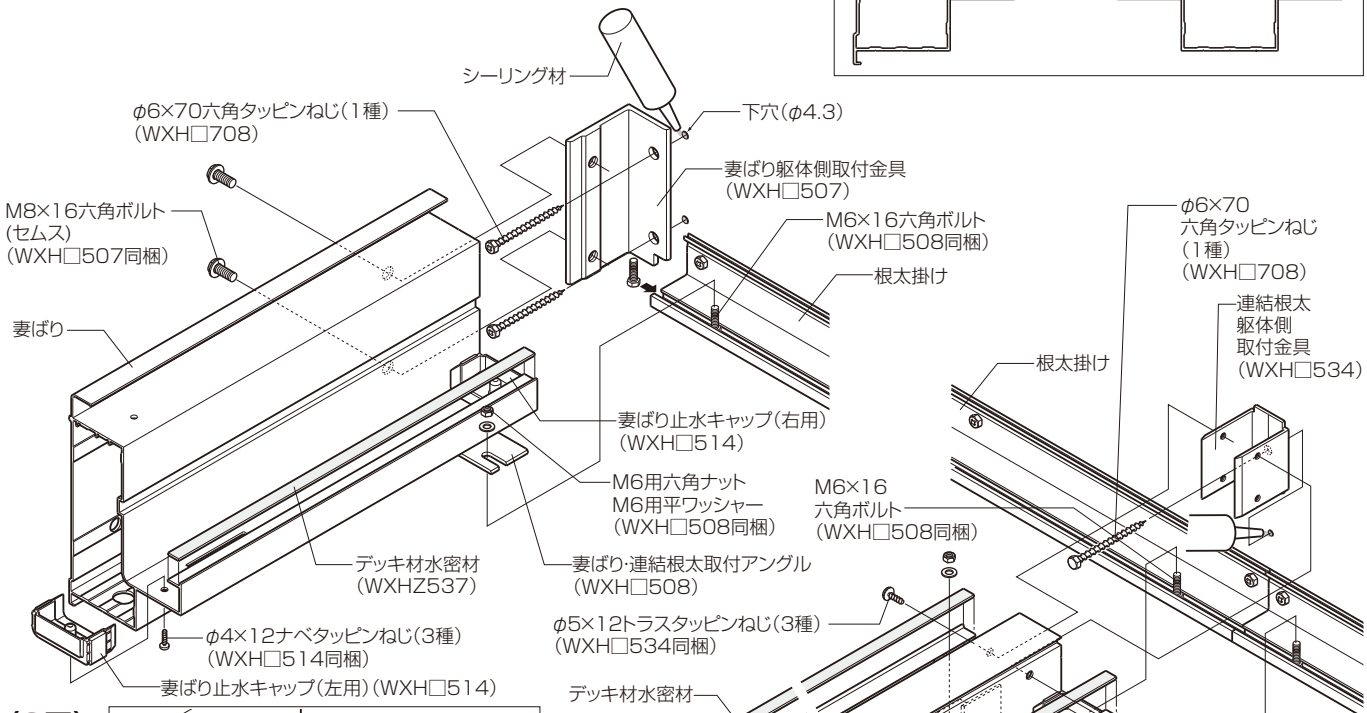
〈A図〉

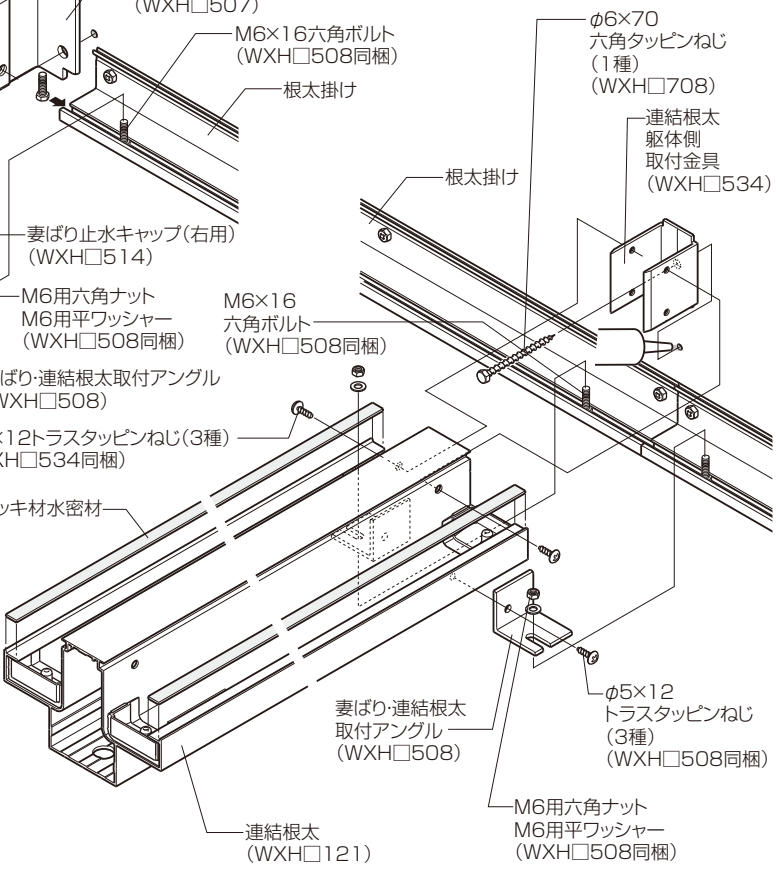


〈B図〉

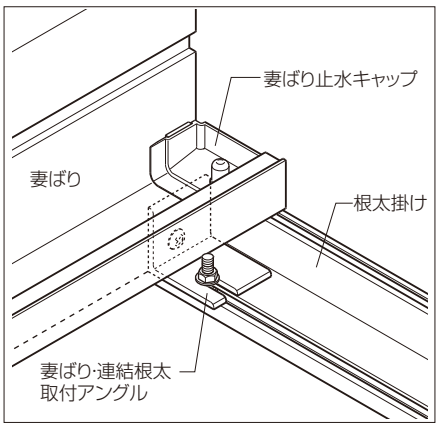


⚠ 注 意
指定の個所にシーリング材を充てんしてください。





〈C図〉



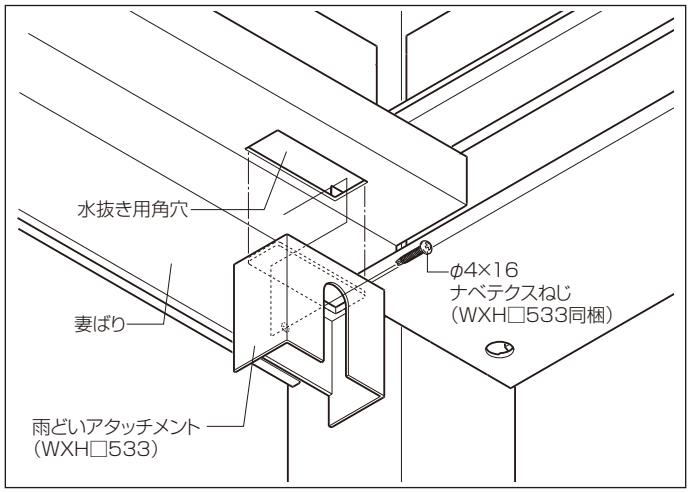
基本タイプ

■取付け詳細④

3 柱、けた、火打ちの取付け

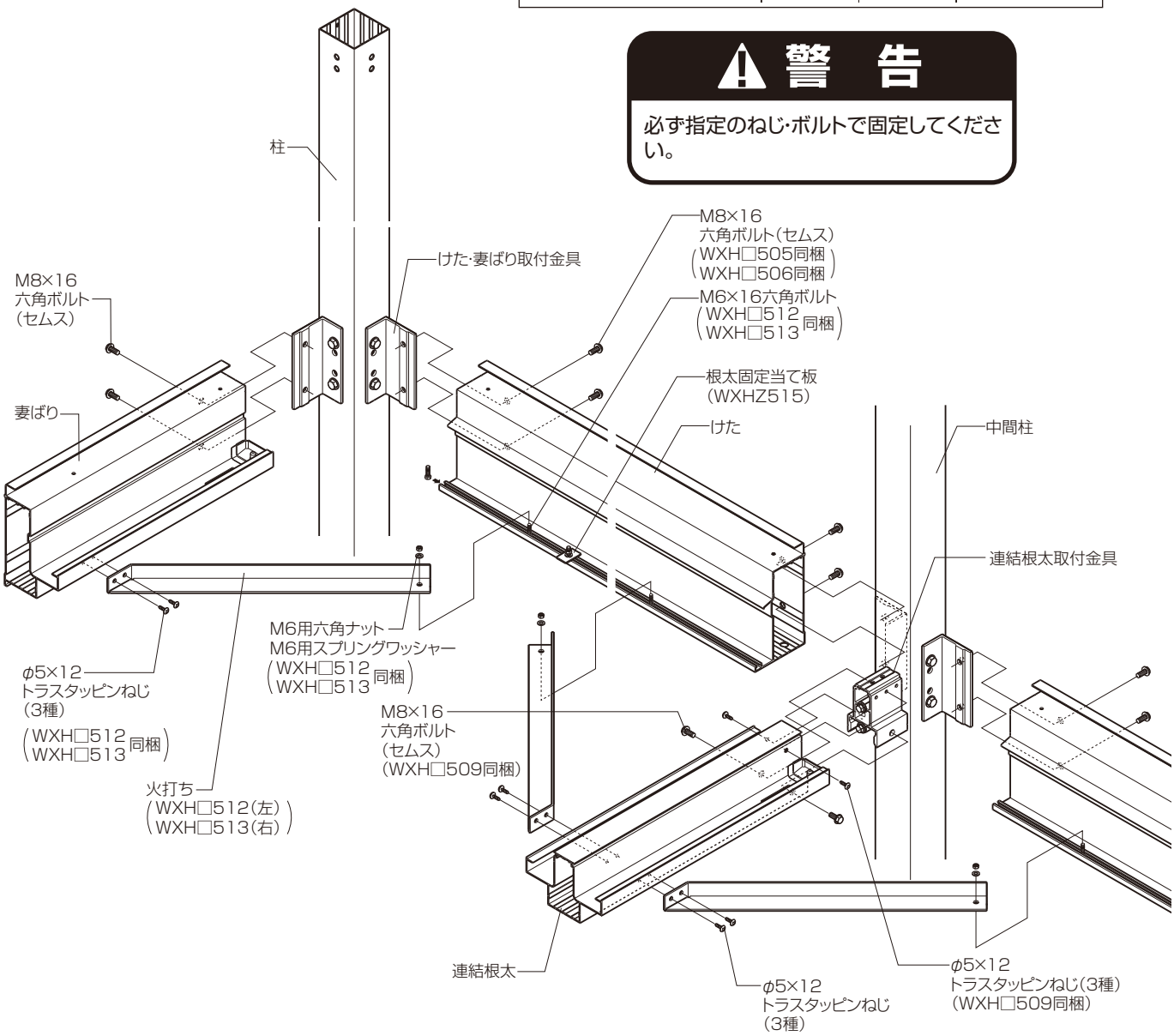
①妻ばり、連結根太に柱、中間柱をそれぞれ取付けます。
②けたに根太固定当て板と火打ち固定用のボルトを挿入し、柱、中間柱にけたを取付けます。
③雨どいアタッチメントを妻ばり（連結根太）の水抜き用角穴にあわせて取付けます。
※屋根置き式の場合は不要です。
④けたと妻ばりの直角を出した後、火打ちを固定します。

〈D図〉雨どいアタッチメント取付け詳細



⚠ 警 告

必ず指定のねじ・ボルトで固定してください。



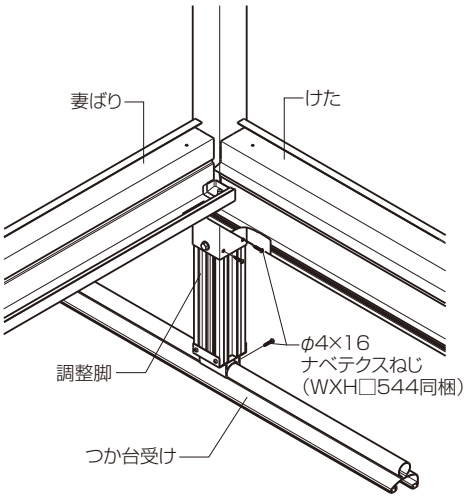
基本タイプ

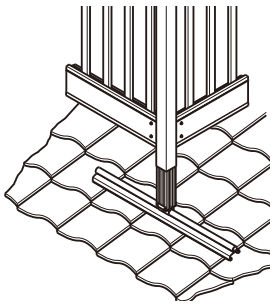
■取付け詳細⑤

4 柱の固定

●屋根置き式

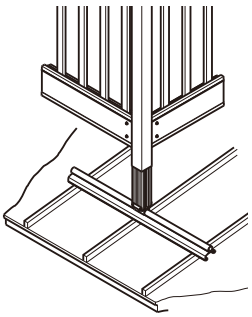
①けたの水平を出し,高さを調整した後、調整脚を固定します。
※調整脚の柱へののみ込みは100mm以上にしてください。
※全体をやや前下がり(1/100程度)で施工してください。
②つか台受けを固定します。
③方杖を取付けます。(連結タイプの場合)
④筋かいを取付けます。(調整脚700mm以上の場合)





●瓦屋根の場合

瓦の山に3山以上乗るように、つか台受けを置いてください。瓦の谷の部分は割れやすいので、足で踏んだり、荷重をかけたりしないでください。

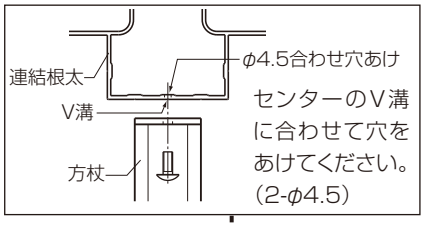


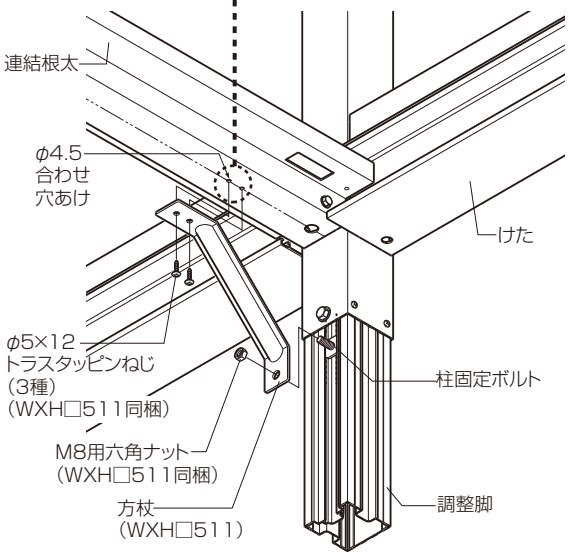
●瓦棒屋根の場合

つかは瓦棒の上に乗るようにし、つか台受けは、瓦棒3本以上にまたがるようにします。

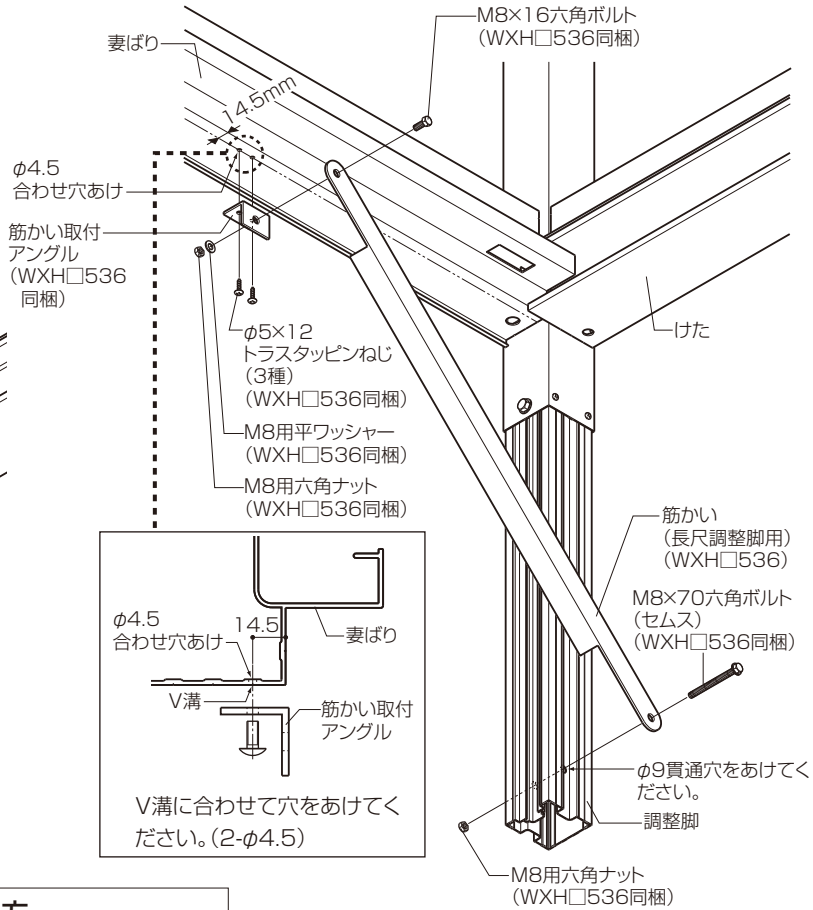
お願い

本製品はけた側に水を流す構造となっております。全体をやや前下がり(1/100程度)で施工してください。





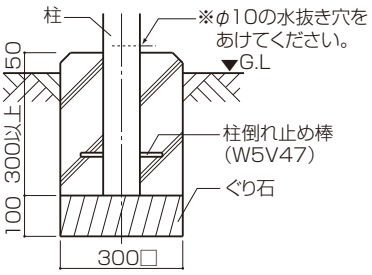
〔調整脚700mm以上の場合〕



●柱建て式

①けたの水平を出し、柱の高さを調整した後、柱倒れ止め棒を柱に差し込み固定します。
※全体をやや前下がり(1/100程度)で施工してください。
②φ10の水抜き孔をあけます。

■柱基礎の作り方



⚠ 注 意

※コンクリート(またはモルタル)に急結材を絶対に使用しないでください。使用しますとアルミが腐食するおそれがあります。
※海砂はアルミが腐食するおそれがありますので、十分水洗いしたものをご使用ください。

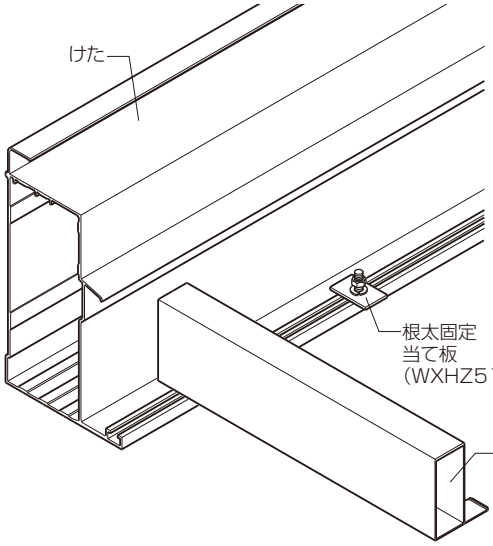
基本タイプ

■取付け詳細⑥

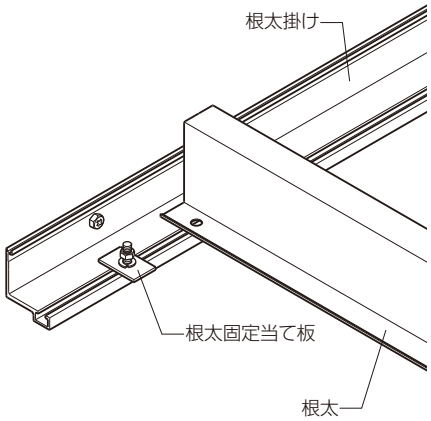
5 根太の取付け

①根太を、けたと根太掛けに根太固定当て板で取り付けます。
※根太ピッチは450mm以下で取り付けてください。
※根太は一定方向全て同じ向きで取り付けてください。

〈けた部〉



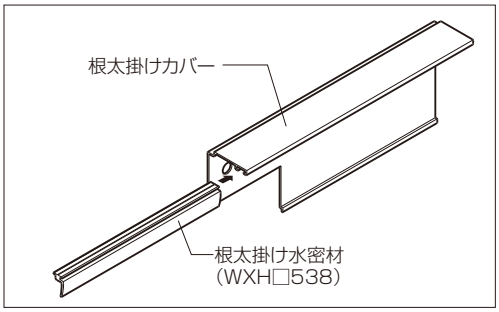
〈根太掛け部〉



6 根太掛けカバーの取付け(柱建て式)

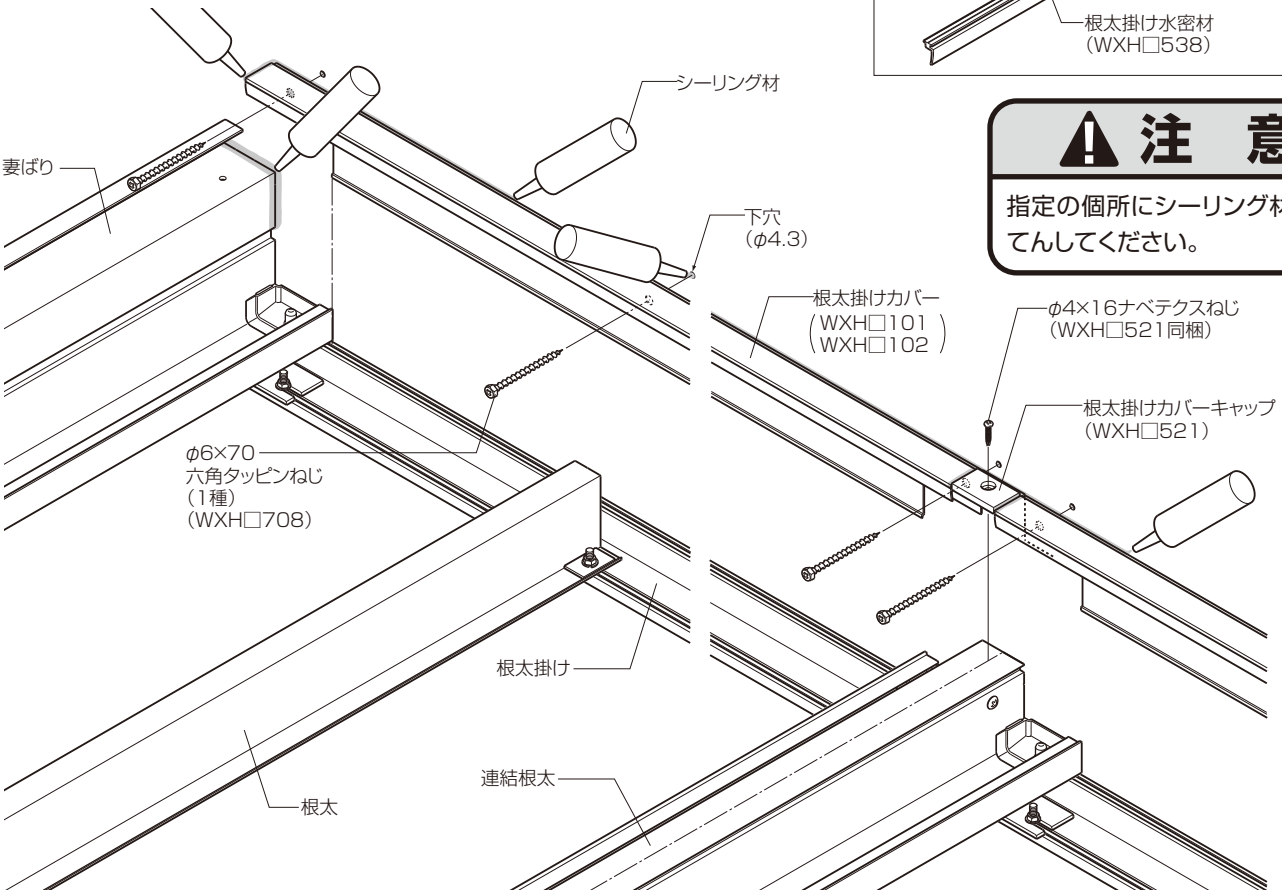
①根太掛けカバーに根太掛け水密材を挿入してください。
※取付ける向きに注意してください。
②根太掛けカバーを根太掛けの上にのせて、左右均等にして固定してください。
※下穴(φ4.3)にはシーリング材を充てんしてください。
③根太掛けカバーキャップを取付けてください。(連結タイプの場合)
④躯体との接合部及び妻ばり、連結根太との接合部にシーリング材を充てんしてください。

〈根太掛け水密材の挿入〉



⚠注　意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。



基本タイプ

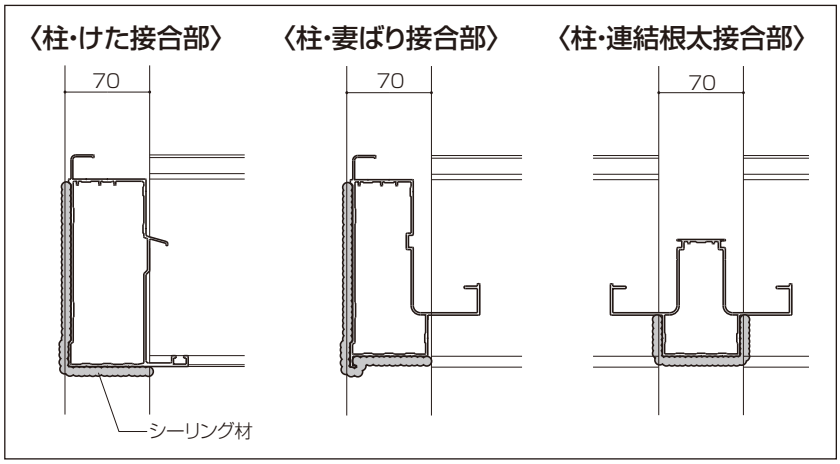
■取付け詳細⑦

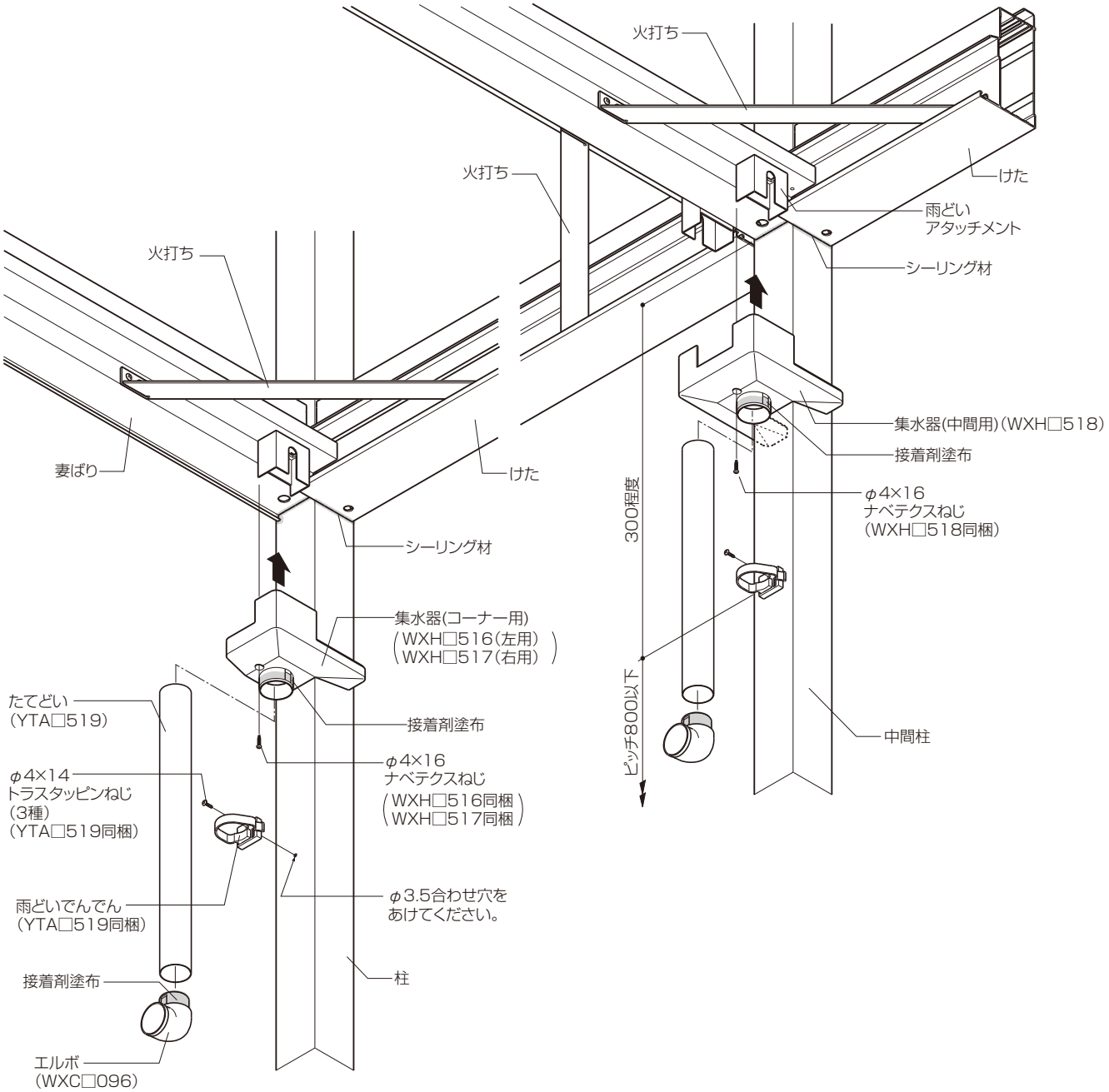
7 雨どいの取付け(柱建て式)

①柱とけた、妻ばり(連結根太)の接合部にシーリング材を充てんします。
(右図参照)
②集水器を取付けます。
③柱(中間柱)に雨どいでんでんを取付けます。
④たてどいを取付けます。

⚠注 意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。



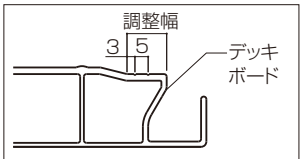


基本タイプ

■取付け詳細⑧

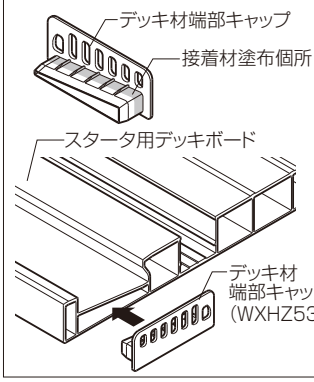
8 デッキボードの取付け

①スタータ用デッキボードの排水溝両端小口にデッキ材端部キャップを挿入します。
※デッキ材端部キャップには接着剤を塗ってください。
②デッキボードの向きに注意し、前後(根太がけ及び、けた)側へ押しつけるように、また左右均等に取り付けてください。
③デッキボードは、端部とすべての根太を必ず指定のねじで固定してください。
④デッキボード連結部の両端部と妻ばり(連結根太)にφ3.5の下穴をあけて、指定のねじで固定してください。
※ねじ止めは47mm±1mmにしてください。雨どいカバーがねじの頭にあたって浮いてしまいます。
⑤けた端部カバーを取付けます。
⑥雨どいカバーをセットします。
※5、6、9尺用は雨樋カバーが分割されています。注意ラベルが張ってあるカバーをけた側にセットしてください。

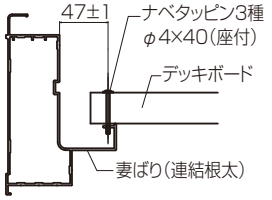


●デッキボードを敷き込むときは、調整幅にある2個所のV溝を目安に幅を調整してください。
※端よりのV溝線を絶対に越さないでください。

■スタータ用デッキボード詳細



■妻ばり(連結根太)およびデッキボード取付け詳細

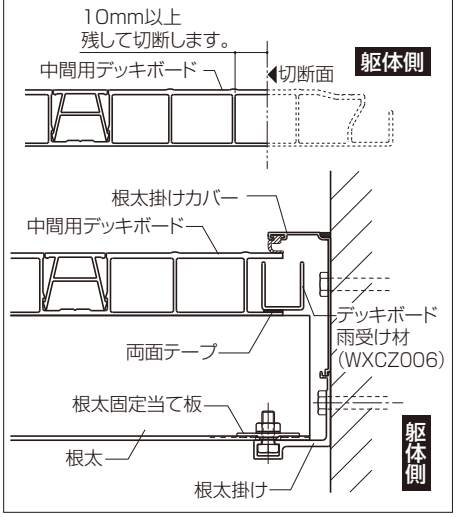


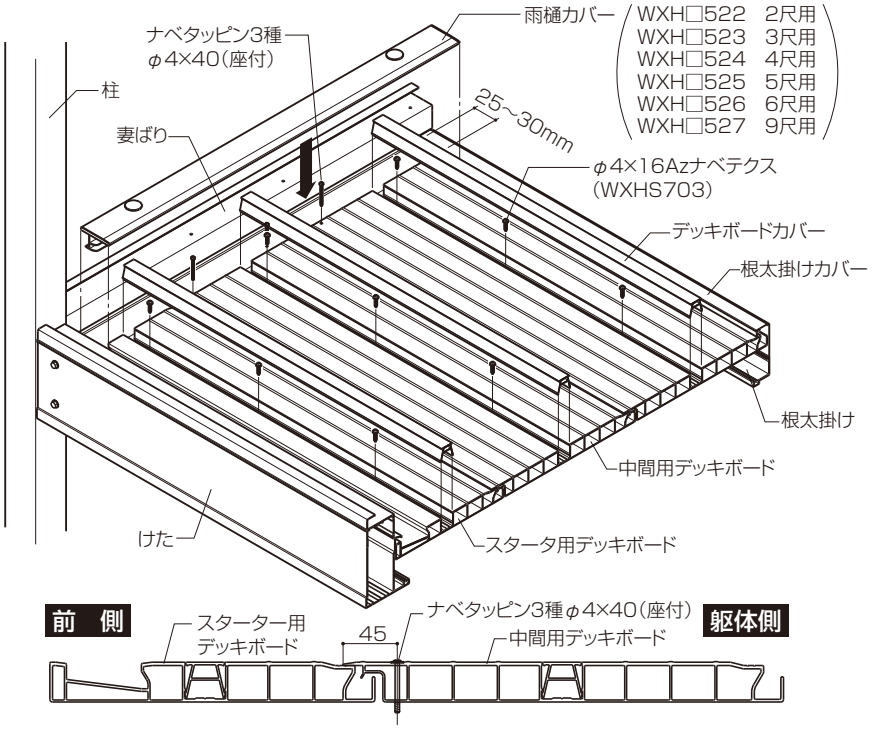
⚠ 注 意

デッキボードは左右均等に取り付けてください。

■出幅切詰め時の対応方法(柱建て式)

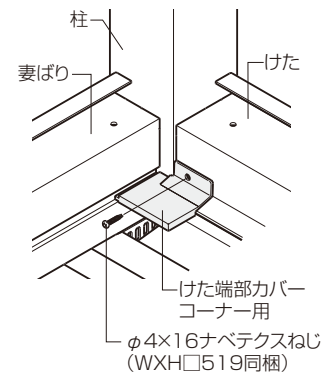
①デッキボードを下図に従って切断してください。
②デッキボード雨受け材に両面テープを張り付けて、デッキボードに取り付けてください。



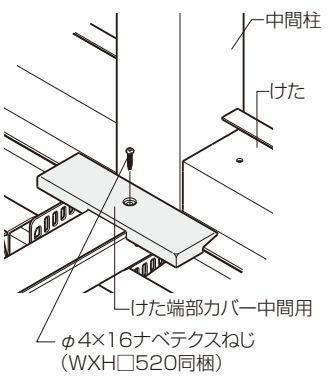


〈けた端部カバー取付図〉

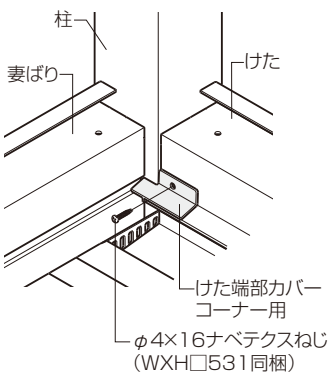
●屋根置き式端部用(WXH□519)



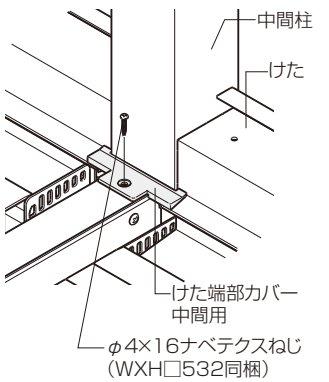
●屋根置き式中間用(WXH□520)



●柱建て式端部用(WXH□531)



●柱建て式中間用(WXH□532)



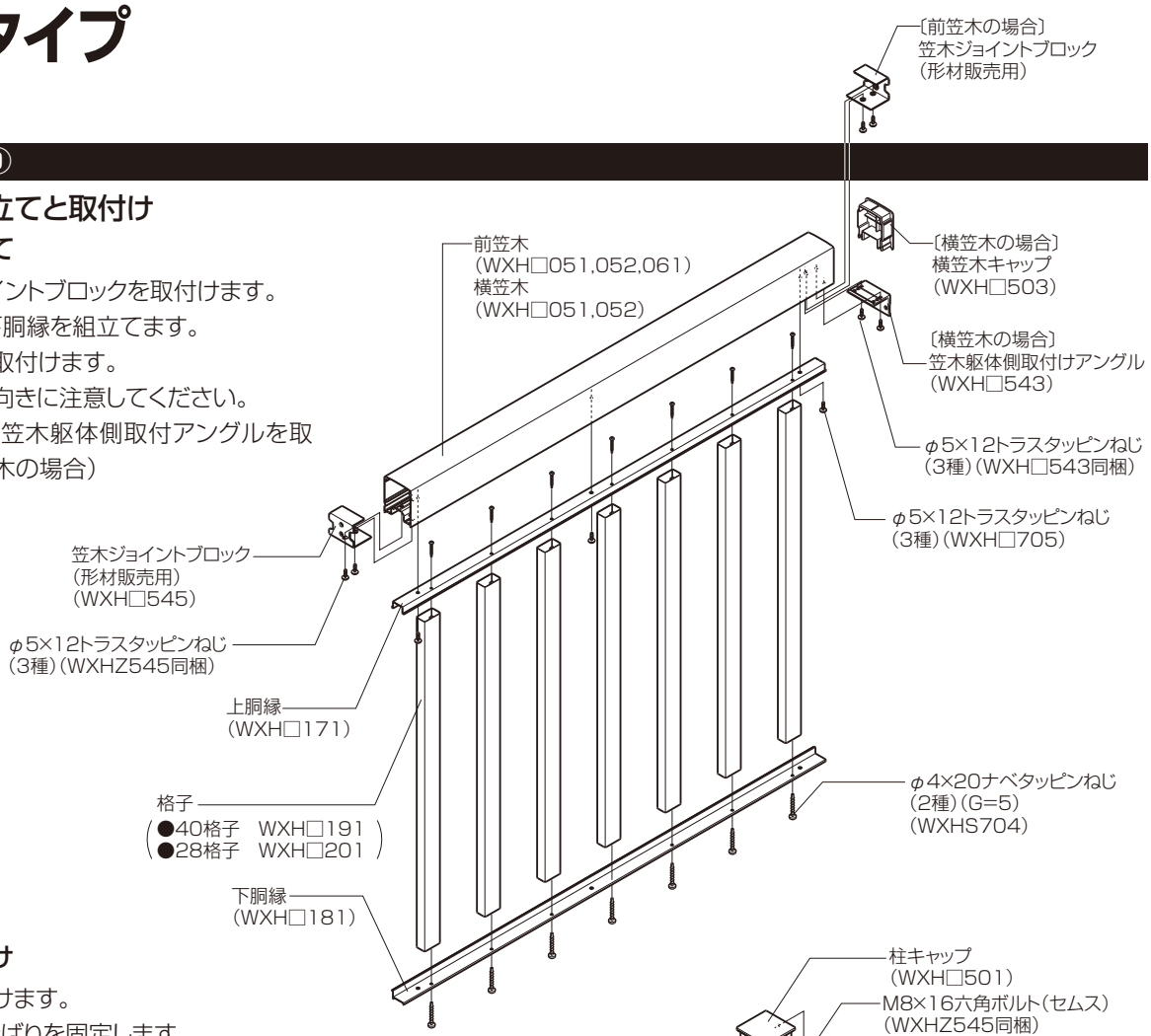
基本タイプ

■取付け詳細⑨

9 格子部の組立てと取付け

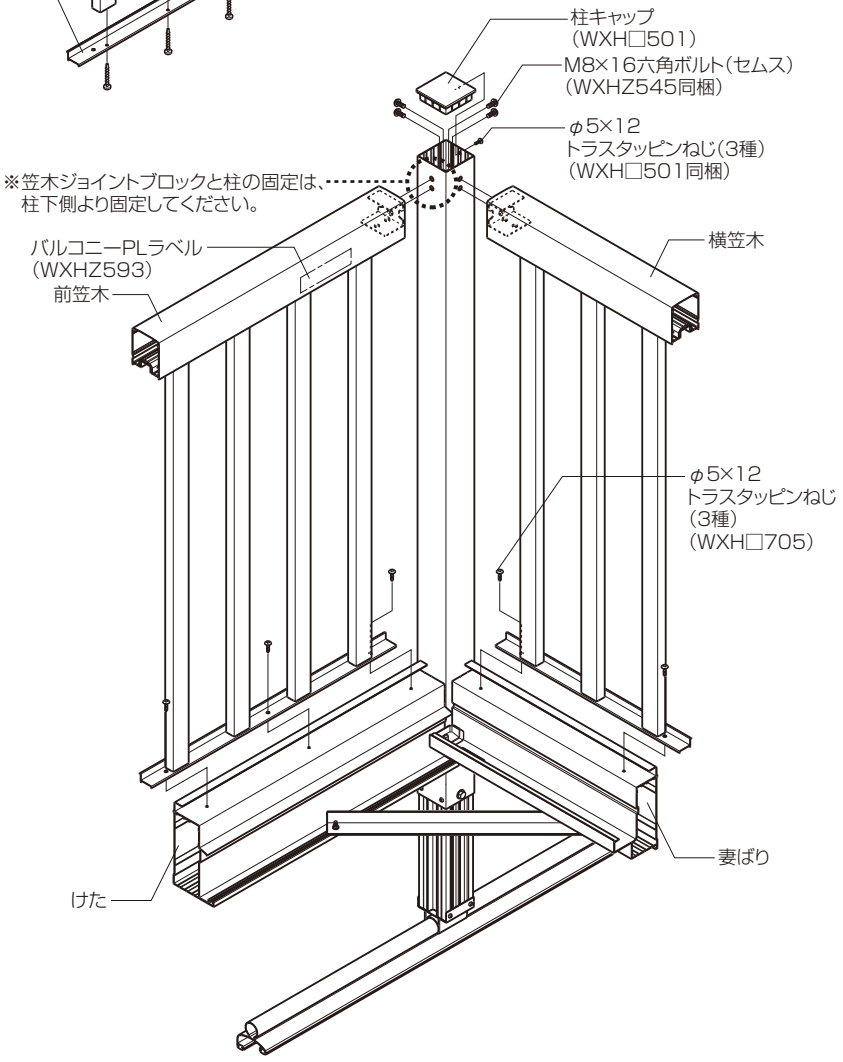
■格子部の組立て

①笠木に笠木ジョイントブロックを取付けます。
②格子と上胴縁、下胴縁を組立てます。
③笠木に上胴縁を取付けます。
※笠木と下胴縁の向きに注意してください。
④横笠木キャップ、笠木躯体側取付アングルを取付けます。(横笠木の場合)

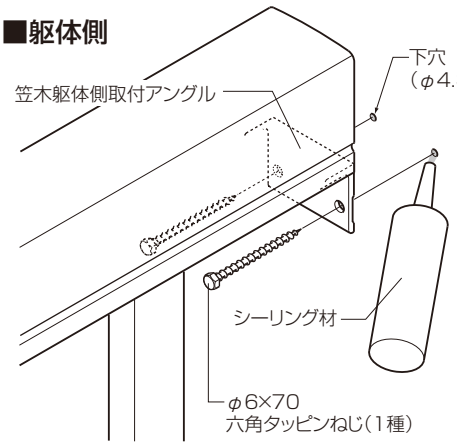


■格子部の取付け

①笠木を柱に取付けます。
②下胴縁とけた、妻ばりを固定します。
③横笠木の垂直を出し、笠木躯体側取付アングルを躯体に取付けます。
※下穴(φ4.3)にシーリング材を充てんしてください。
④柱キャップを取付けます。
※柱建て式の場合は柱用と中間柱用とで柱キャップが異なりますので注意してください。
⑤前笠木にバルコニーPLラベルを張り付けます。



■躯体側



⚠ 注 意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

基本タイプ

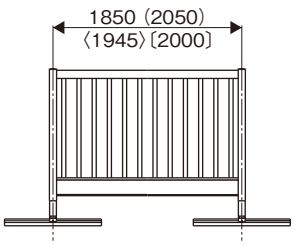
■納まり図

●姿図(屋根置き式)

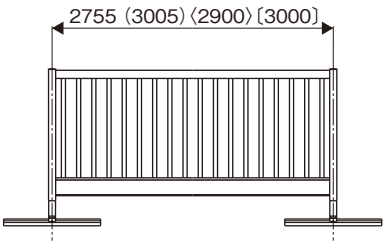
※主構造材(柱･中間柱)は、下記の姿図をもとに選んでください。

( )内寸法は関西間を表します。
〈 〉内寸法は九州･四国間を表します。
〔 〕内寸法はメーターを表します。

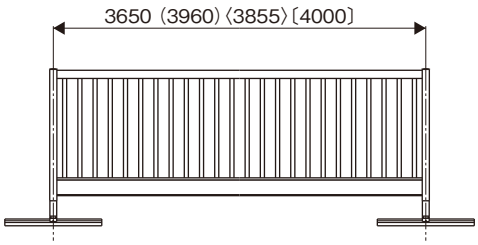
1.0間



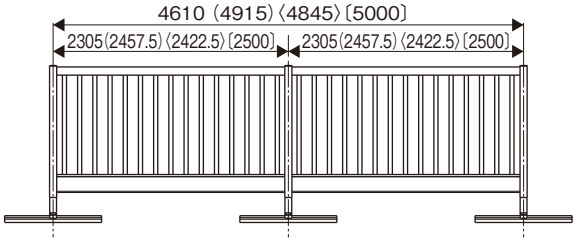
1.5間



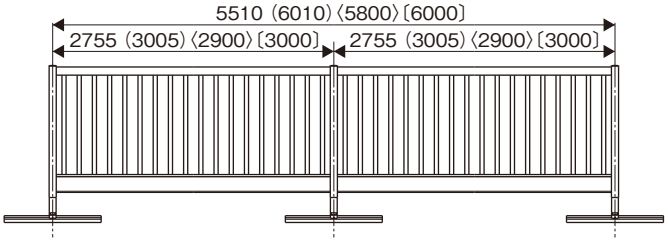
2.0間



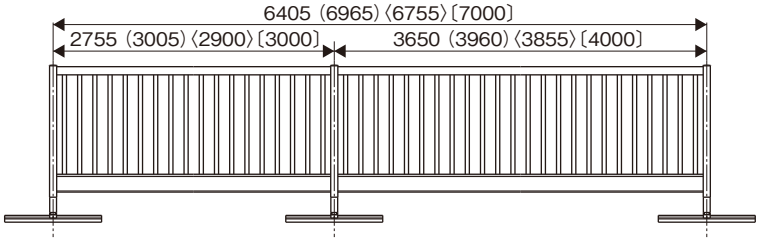
2.5間　注)規格品の場合2.5間=1.0+1.5間の連結になります。



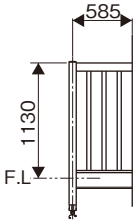
3.0間(=1.5間+1.5間)



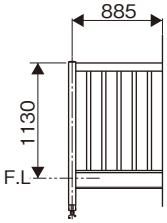
3.5間(=1.5間+2.0間)



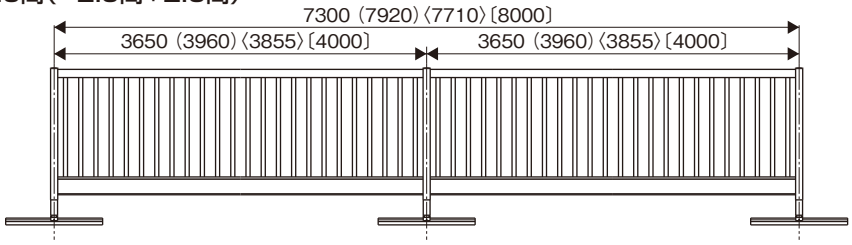
2尺



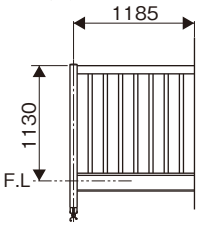
3尺



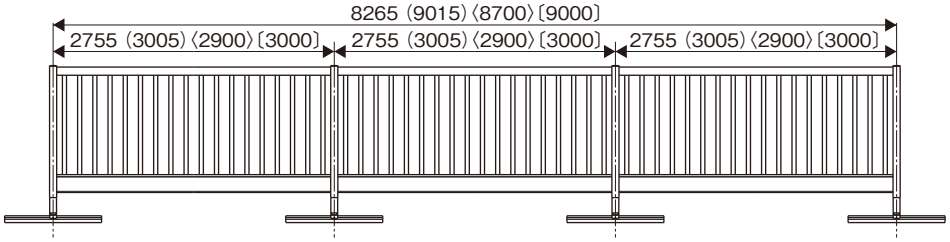
4.0間(=2.0間+2.0間)



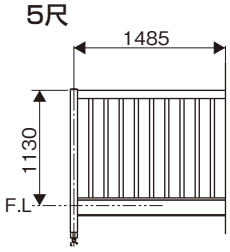
4尺



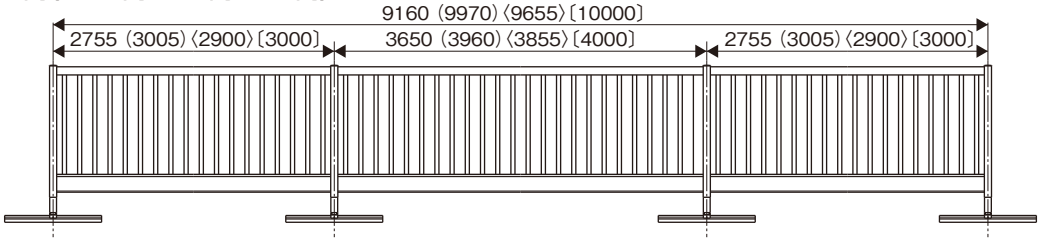
4.5間(=1.5間+1.5間+1.5間)



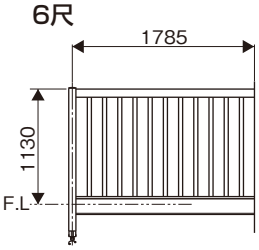
5尺



5.0間(=1.5間+2.0間+1.5間)



6尺



基本タイプ

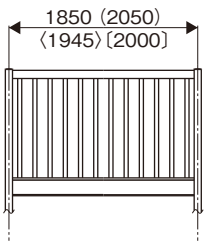
■納まり図

●姿図(柱建て式)

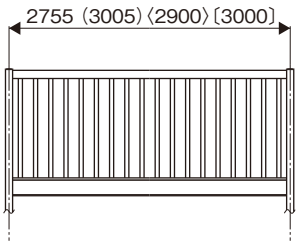
※主構造材(柱･中間柱)は、下記の姿図をもとに選んでください。

( )内寸法は関西間を表します。
〈 〉内寸法は九州･四国間を表します。
〔 〕内寸法はメーターを表します。

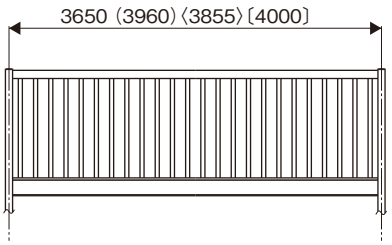
1.0間



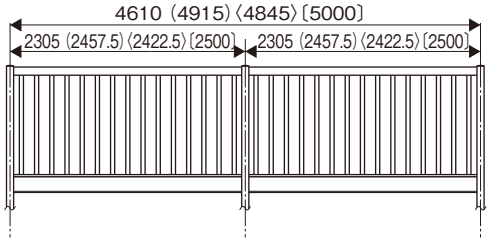
1.5間



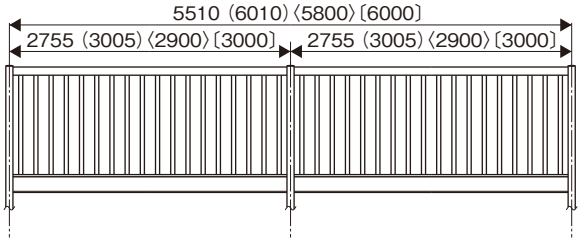
2.0間



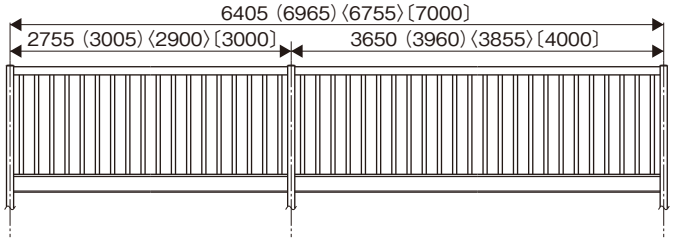
2.5間 注)規格品の場合2.5間=1.0+1.5間の連結になります。



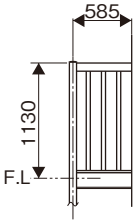
3.0間(=1.5間+1.5間)



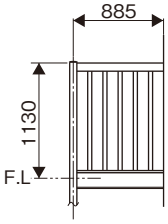
3.5間(=1.5間+2.0間)



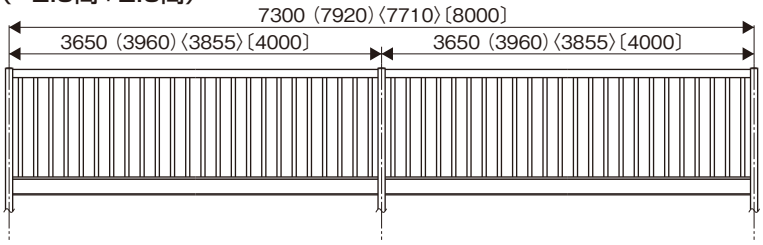
2尺



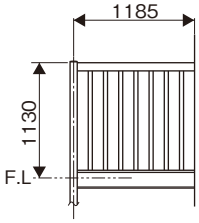
3尺



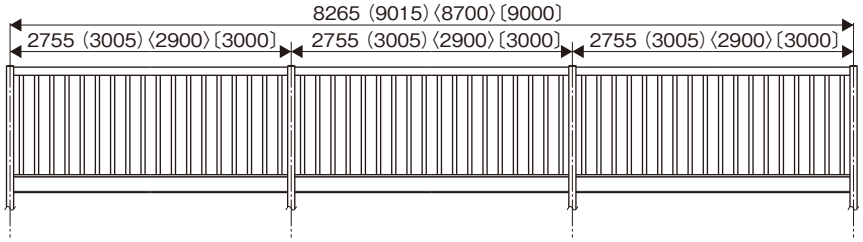
4.0間(=2.0間+2.0間)



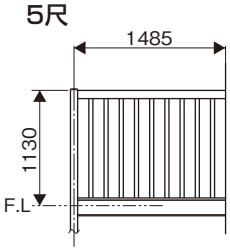
4尺



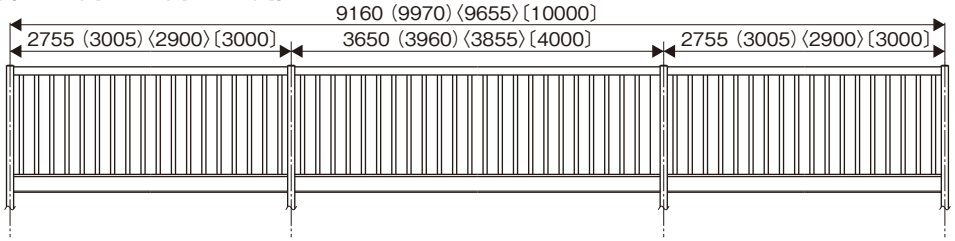
4.5間(=1.5間+1.5間+1.5間)



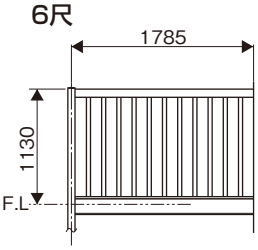
5尺



5.0間(=1.5間+2.0間+1.5間)



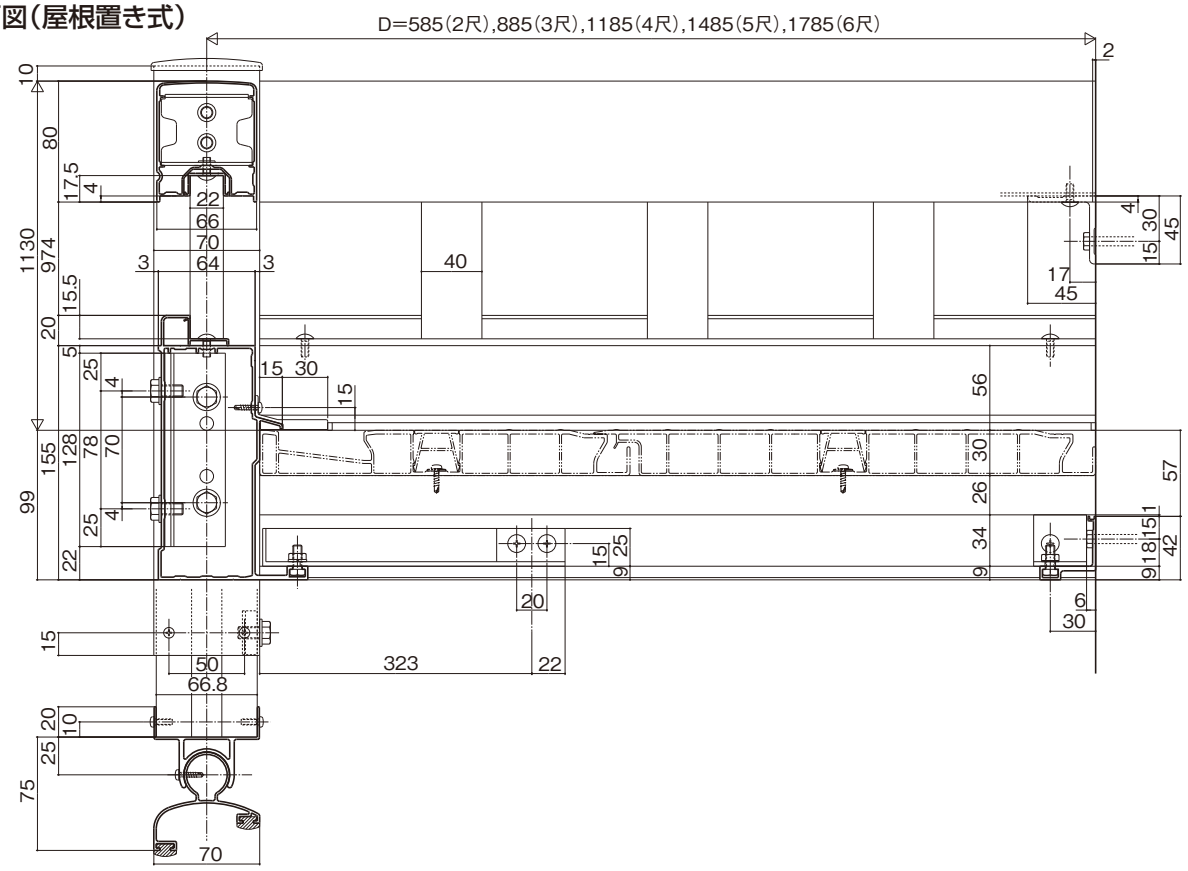
6尺



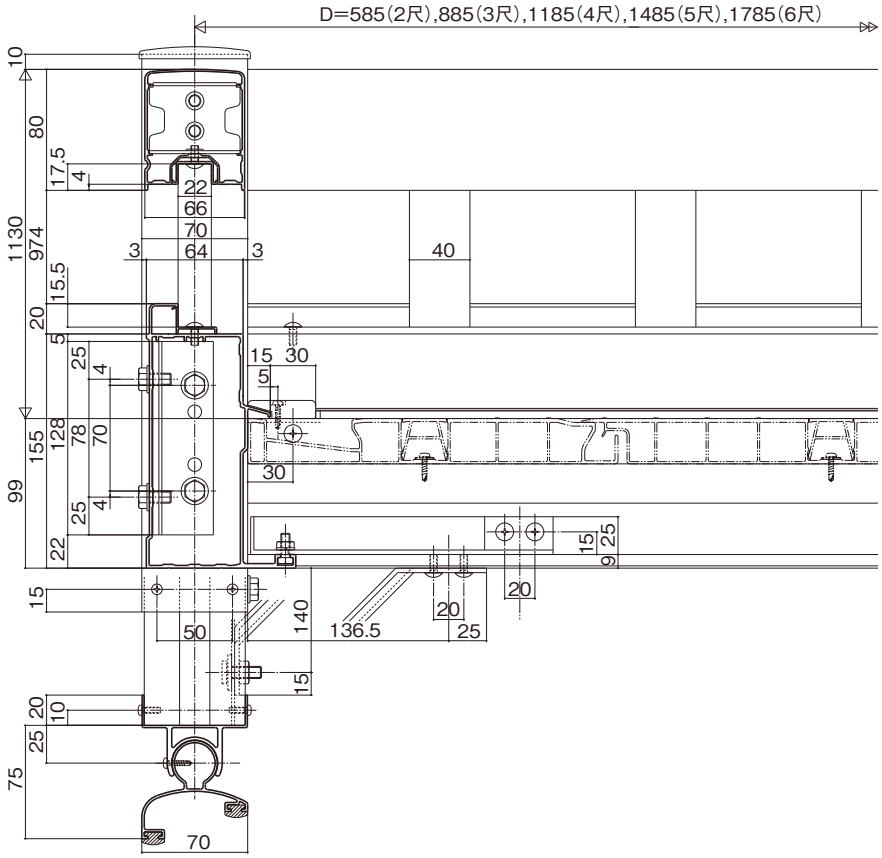
基本タイプ

■納まり図

●側面断面図（屋根置き式）



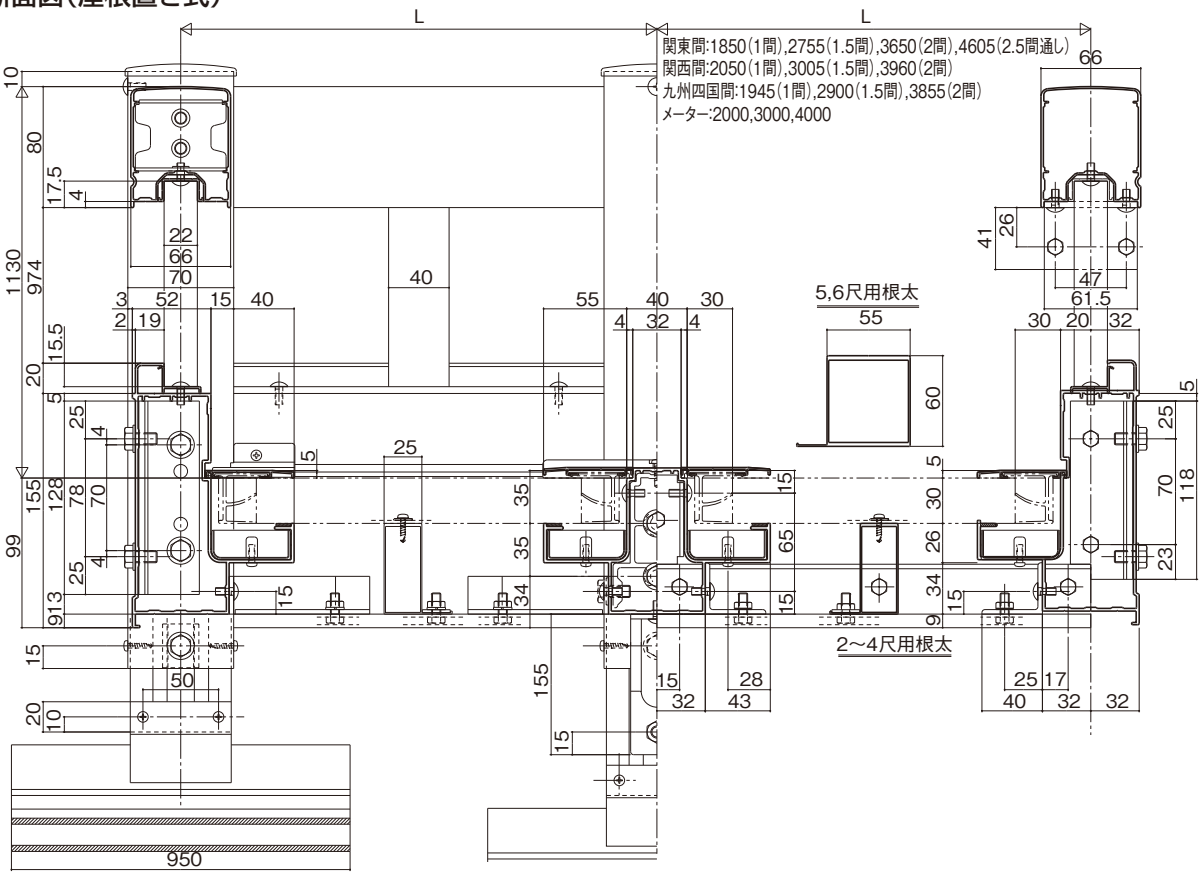
●側面断面図（屋根置き式:連結部）



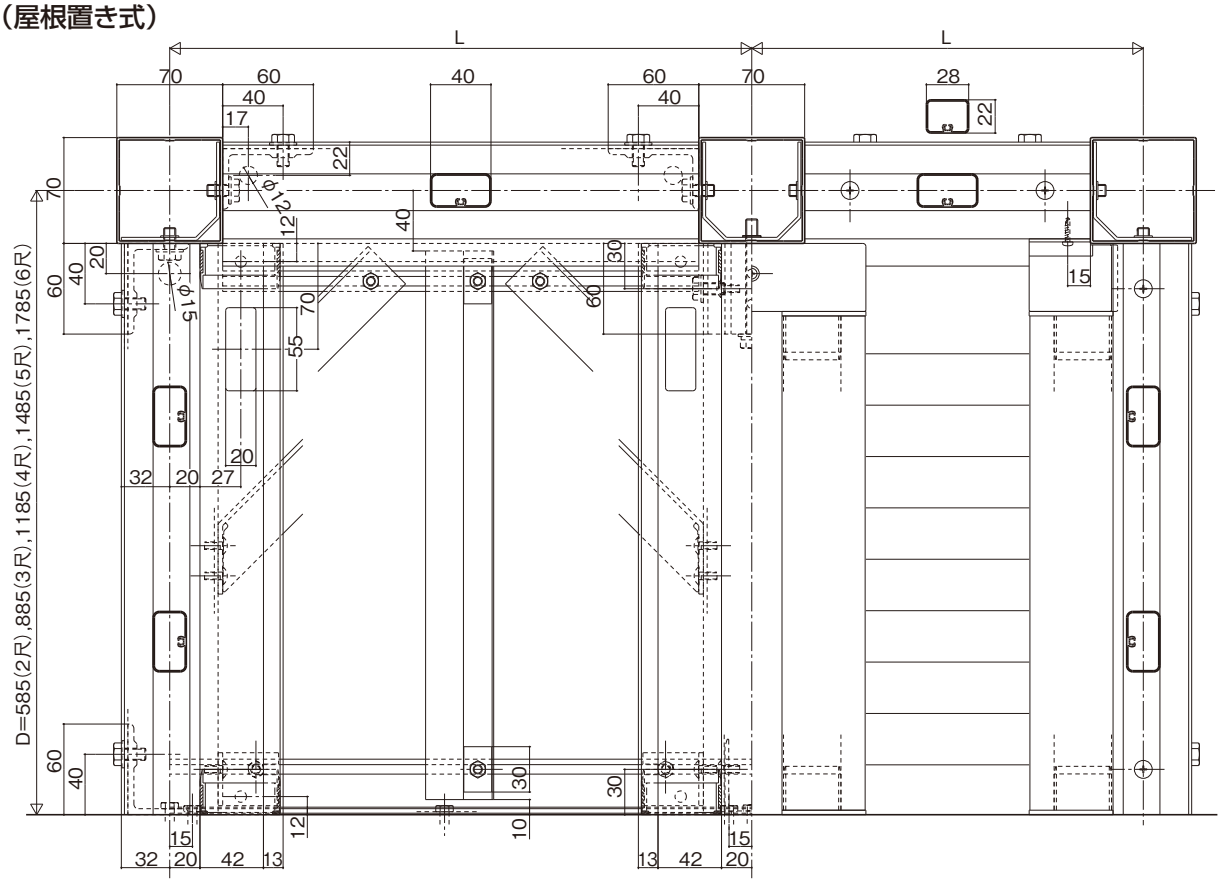
基本タイプ

■納まり図

●正面断面図（屋根置き式）



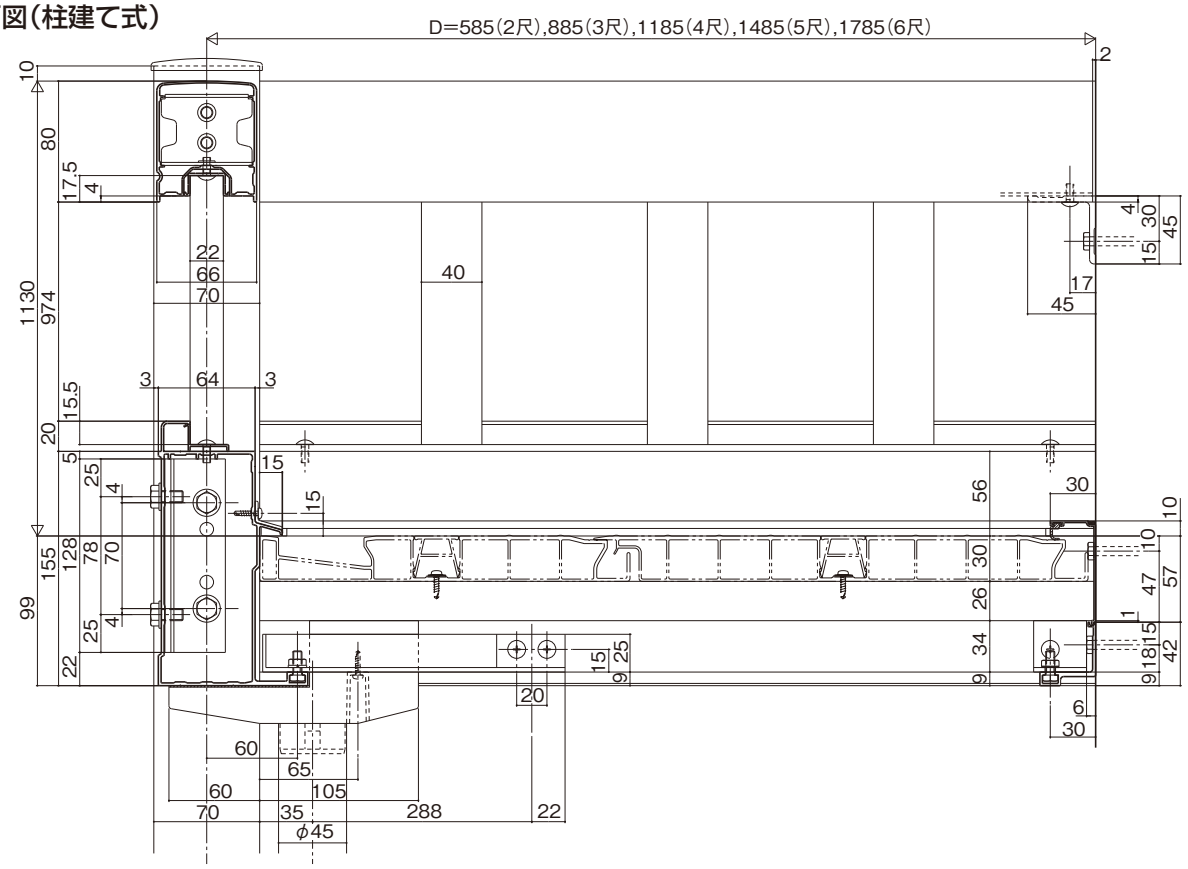
●平面図（屋根置き式）



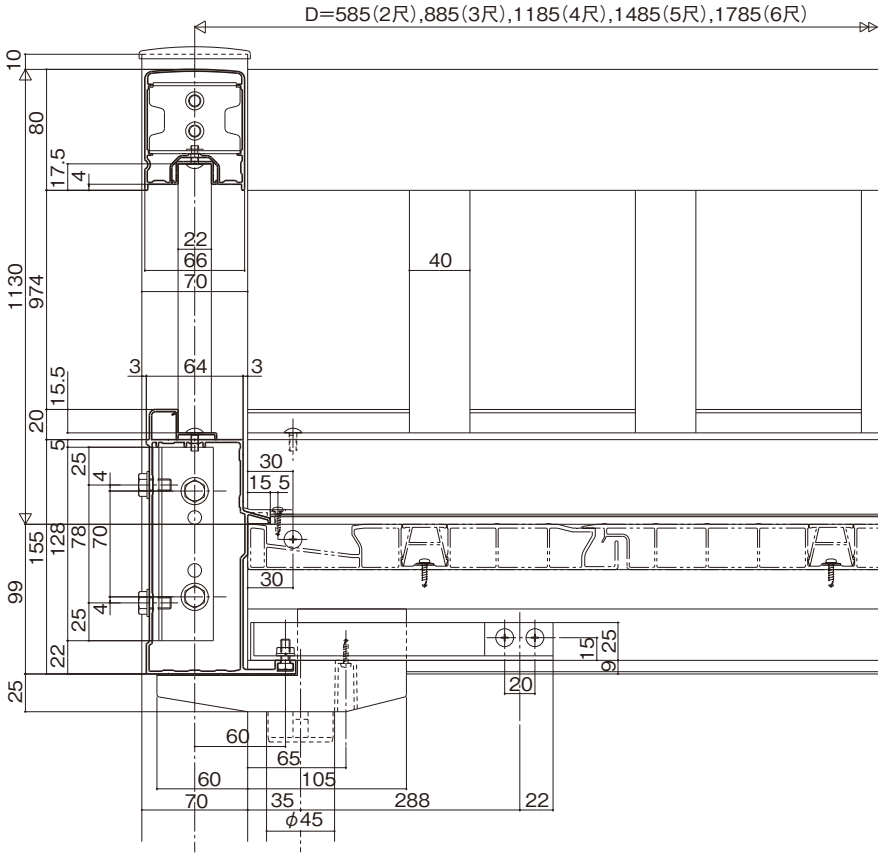
基本タイプ

■納まり図

●側面断面図（柱建て式）



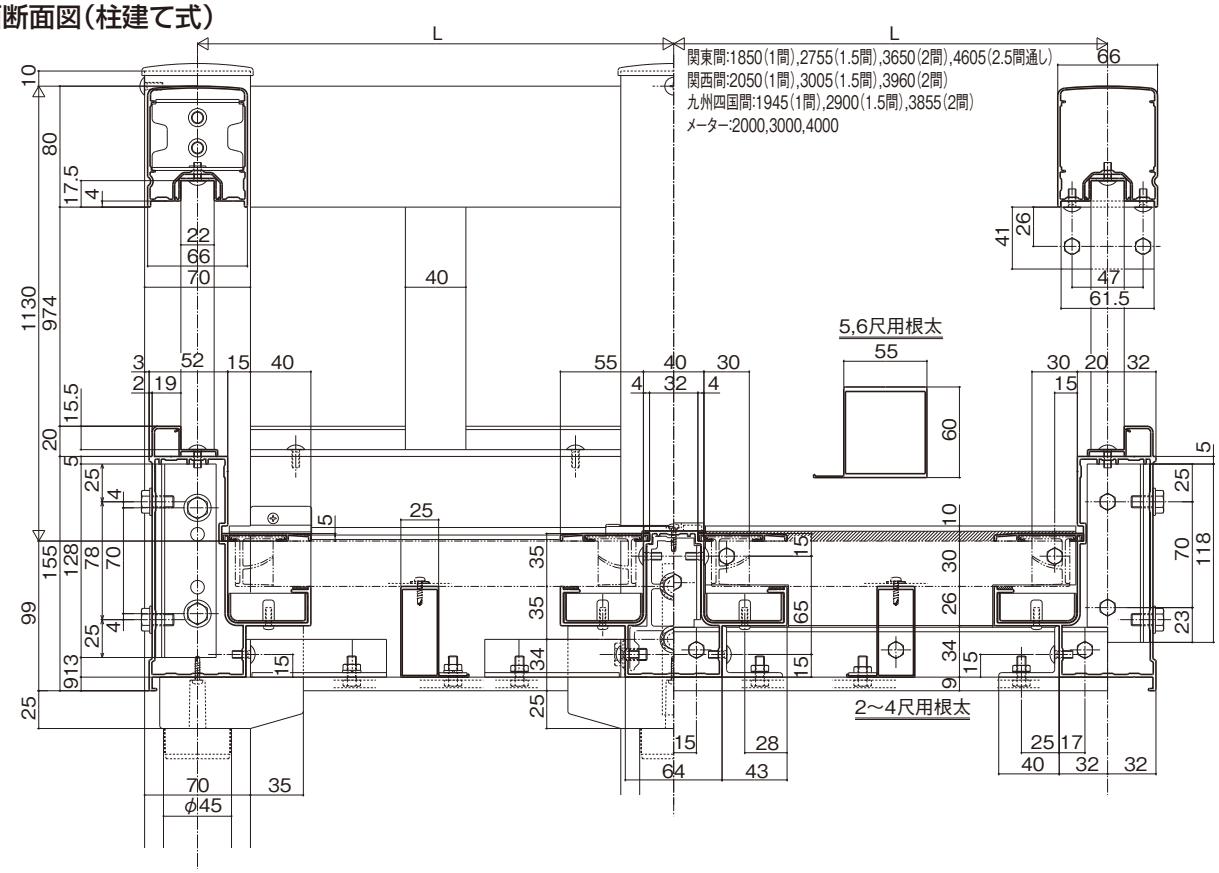
●側面断面図（柱建て式:連結部）



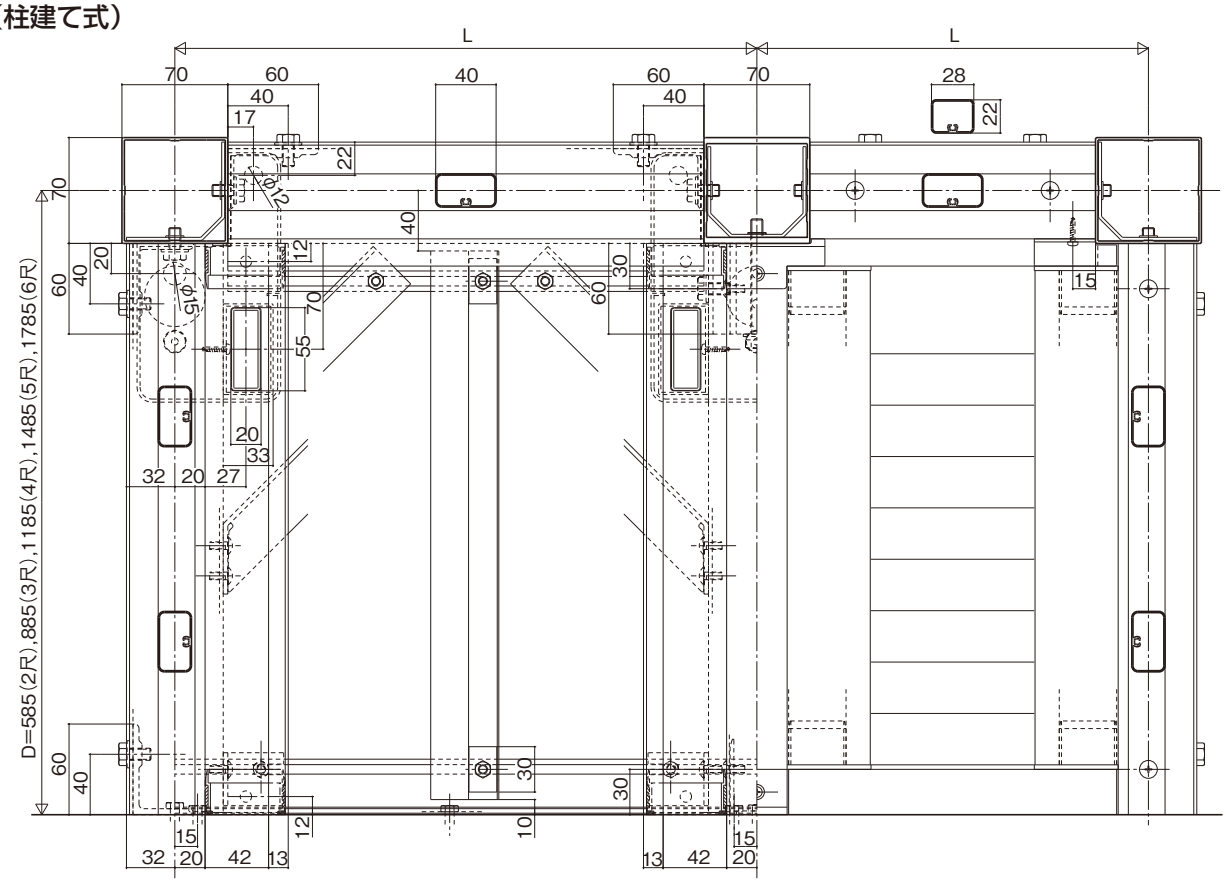
基本タイプ

■納まり図

●正面断面図（柱建て式）



●平面図（柱建て式）



基本タイプ

■材料使用数早見表(屋根置き式)①

関東間、40格子、D=4尺(1185mm)、デッキボード(グレー)を例として算出

	品　　名	コード	有効寸法(mm)	入　数	間口別必要数量					
					1.0間	1.5間	2.0間	2.5間通し	2.5間	3.0間
形材	柱	WXH□011	5010	1	1	1	1	1	1	1
	調整脚	WXH□031	5640	1	1	1	1	1	1	1
	つか台受	WXH□041	5730	1	1	1	1	1	1	1
	けたA	WXH□071	3590	1	1	1	1			
	けたA	WXH□072	5880	1					1	1
	けたB	WXH□081	4540	1				1		
	根太掛け	WXH□091	3660	1	1	1	1			
	根太掛け	WXH□092	6020	1				1	1	1
	笠木	WXH□051	3590	1				1	1	1
	笠木	WXH□052	5880	1	1	1	1		1	1
	笠木(2.5間通し用)	WXH□061	4540	1				1		
	妻ばり	WXH□111	5310	1	1	1	1	1	1	1
	連結根太	WXH□121	5310	1					1	1
	根太(2～4尺用)	WXH□131	5700	1	1	1	2	2	2	2
	上胴縁	WXH□171	5880	1	1	1	1	2	2	2
	下胴縁	WXH□181	5880	1	1	1	1	2	2	2
	40格子	WXH□191	6100	1	5	6	7	8	8	9
部品	柱キャップ	WXH□501		2	1	1	1	1	2	2
	横笠木キャップ	WXH□503		2	1	1	1	1	1	1
	けた・妻ばり取付金具	WXH□505		4	1	1	1	1	2	2
	妻ばり躯体側取付金具	WXH□507		LR各1	1	1	1	1	1	1
	妻ばり・連結根太取付アングル	WXH□508		LR各1	1	1	1	1	2	2
	連結根太取付金具	WXH□509		1					1	1
	方杖	WXH□511		1					1	1
	火打ち(左)	WXH□512		1	1	1	1	1	2	2
	火打ち(右)	WXH□513		1	1	1	1	1	2	2
	妻ばり止水キャップ	WXH□514		LR各2	1	1	1	1	2	2
	根太固定当て板	WXHZ515		100	1	1	1	1	1	1
	けた端部カバー(屋根置き式・コーナー用)	WXH□519		LR各1	1	1	1	1	1	1
	けた端部カバー(屋根置き式・中間用)	WXH□520		1					1	1
	雨樋カバー4尺用	WXH□524		2	1	1	1	1	2	2
	連結根太躯体側取付金具	WXH□534		1					1	1
	デッキ材端部キャップ	WXHZ539		LR各1	1	1	1	1	2	2
	つか調整裏板	WXH□540		2	1	1	1	1	2	2
	つか台受すべり止めゴム	WXHZ541	950	4	1	1	1	1	2	2
	笠木躯体側取付アングル	WXH□543		2	1	1	1	1	1	1
	つか台	WXH□544		2	1	1	1	1	2	2
	笠木ジョイントブロック(形材販売用)	WXHZ545		4	1	1	1	1	2	2
	主柱用裏板(コーナー形材販売用)	WXHZ546		2	1	1	1	1	1	1
	中間柱用裏板(屋根置き式)(間口連結・形材販売用)	WXHZ547		1					1	1
	コーキング材(100g)	WXH□554		3	1	1	1	1	1	1

基本タイプ

■材料使用数早見表(屋根置き式)②

関東間、40格子、D=4尺(1185mm)、デッキボード(グレー)を例として算出

品名				コード	有効寸法(mm)	入数	間口別必要数量					
							1.0間	1.5間	2.0間	2.5間通し	2.5間	3.0間
部品	バルコニーPLラベル			WXHZ593		4	1	1	1	1	1	1
部品	バルコニー取扱い説明書			WXHZ594		2	1	1	1	1	1	1
ネジ	φ4×16AZナベテクス			WXHS703		50	1	1	1	2	2	2
ネジ	φ4×20ナベタッピンねじ2種(G=5)			WXHS704		50	2	2	2	2	2	3
ネジ	φ5×12トラスタッピンねじ3種			WXH□705		50	1	1	1	1	1	1
ネジ	φ6×70六角タッピンねじ1種			WXH□708		50	1	1	1	1	1	1
デッキボード	1.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚	WYDZ101			1				1	
デッキボード	1.0間用	中間用2枚		WYDZ141			1				1	
デッキボード	1.5間用	スタータ用1枚	中間用1枚	WYDZ102				1			1	2
デッキボード	1.5間用	中間用2枚		WYDZ142				1			1	2
デッキボード	2.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚	WYDZ103					1			
デッキボード	2.0間用	中間用2枚		WYDZ143					1			
デッキボード	2.5間用	スタータ用1枚	中間用1枚	WYDZ104						1		
デッキボード	2.5間用	中間用2枚		WYDZ144						1		

基本タイプ

■材料使用数早見表(柱建て式)①

関東間、40格子、D=4尺(1185mm)、デッキボード(グレー)を例として算出

	品　　名	コード	有効寸法(mm)	入　数	間口別必要数量					
					1.0間	1.5間	2.0間	2.5間通し	2.5間	3.0間
形材	柱	WXH□011	5010	1	2	2	2	2	2	2
	中間柱(柱建て式)	WXH□021	5010	1					1	1
	けたA	WXH□071	3590	1	1	1	1			
	けたA	WXH□072	5880	1					1	1
	けたB	WXH□081	4540	1				1		
	根太掛け	WXH□091	3660	1	1	1	1			
	根太掛け	WXH□092	6020	1				1	1	1
	根太掛けカバー	WXH□101	3620	1	1	1	1			
	根太掛けカバー	WXH□102	5940	1				1	1	1
	笠木	WXH□051	3590	1				1	1	1
	笠木	WXH□052	5880	1	1	1	1		1	1
	笠木(2.5間通し用)	WXH□061	4540	1				1		
	妻ばり	WXH□111	5310	1	1	1	1	1	1	1
	連結根太	WXH□121	5310	1					1	1
	根太(2～4尺用)	WXH□131	5700	1	1	1	2	2	2	2
	上胴縁	WXH□171	5880	1	1	1	1	2	2	2
	下胴縁	WXH□181	5880	1	1	1	1	2	2	2
	40格子	WXH□191	6100	1	5	6	7	8	8	9
部品	柱キャップ	WXH□501		2	1	1	1	1	1	1
	中間柱キャップ(柱建て式用)	WXH□502		1					1	1
	横笠木キャップ	WXH□503		2	1	1	1	1	1	1
	けた・妻ばり取付金具	WXH□505		4	1	1	1	1	2	2
	妻ばり躯体側取付金具	WXH□507		LR各1	1	1	1	1	1	1
	妻ばり・連結根太取付アングル	WXH□508		LR各1	1	1	1	1	2	2
	連結根太取付金具	WXH□509		1					1	1
	火打ち(左)	WXH□512		1	1	1	1	1	2	2
	火打ち(右)	WXH□513		1	1	1	1	1	2	2
	妻ばり止水キャップ	WXH□514		LR各2	1	1	1	1	2	2
	根太固定当て板	WXHZ515		100	1	1	1	1	1	1
	集水器(コーナー用)左	WXH□516		1	1	1	1	1	1	1
	集水器(コーナー用)右	WXH□517		1	1	1	1	1	1	1
	集水器(中間用)	WXH□518		1					1	1
	根太掛けカバーキャップ	WXH□521		1					1	1
	雨樋カバー4尺用	WXH□524		2	1	1	1	1	2	2
	連結根太躯体側取付金具	WXH□534		1					1	1
	デッキ材水密材	WXHZ537	2650	1	1	1	1	1	2	2
	デッキ材端部キャップ	WXHZ539		LR各1	1	1	1	1	2	2
	笠木躯体側取付アングル	WXH□543		2	1	1	1	1	1	1
	笠木ジョイントブロック(形材販売用)	WXHZ545		4	1	1	1	1	2	2
	主柱用裏板(コーナー・形材販売用)	WXHZ546		2	1	1	1	1	1	1
	中間柱用裏板(柱建て式)(間口連結・形材販売用)	WXHZ551		1					1	1
	コーキング材(100g)	WXH□554		3	1	1	1	1	1	1

基本タイプ

■材料使用数早見表(柱建て式)②

関東間、40格子、D=4尺(1185mm)、デッキボード(グレー)を例として算出

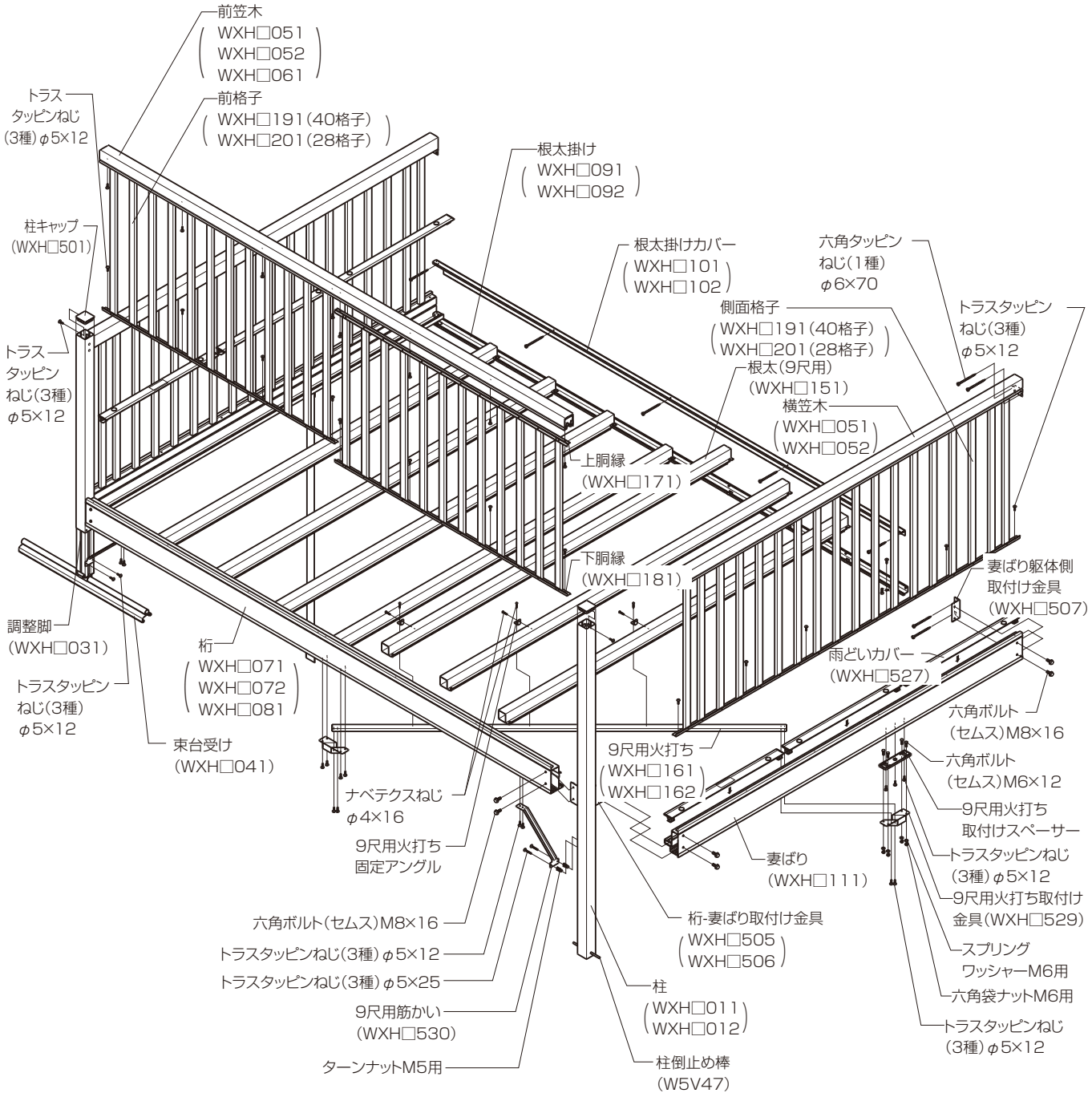
	品名			コード	有効寸法(mm)	入数	間口別必要数量					
							1.0間	1.5間	2.0間	2.5間通し	2.5間	3.0間
部品	けた端部カバー(柱建て式・コーナー用)			WXH□531		LR各1	1	1	1	1	1	1
	けた端部カバー(柱建て式・中間用)			WXH□532		1					1	1
	根太掛け水密材			WXH□538	6020	1	1	1	1	1	1	1
	雨樋アタッチメント			WXH□533		2	1	1	1	1	2	2
	柱倒れ止め棒			W5V47		10	1	1	1	1	1	1
	92°エルボ			WXC□096		3	1	1	1	1	1	1
	たて樋セット			YTA□519		1	2	2	2	2	3	3
	バルコニーPLラベル			WXHZ593		4	1	1	1	1	1	1
	バルコー取扱い説明書			WXHZ594		2	1	1	1	1	1	1
ネジ	φ4×16AZナベテクス			WXHS703		50	1	1	1	2	2	2
	φ4×20ナベタッピンねじ2種(G=5)			WXHS704		50	2	2	2	2	2	3
	φ5×12トラスタッピンねじ3種			WXH□705		50	1	1	1	1	1	1
	φ6×70六角タッピンねじ1種			WXH□708		50	1	1	1	1	1	1
デッキボード	1.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚	WYDZ101			1				1	
		中間用2枚		WYDZ141			1				1	
	1.5間用	スタータ用1枚	中間用1枚	WYDZ102				1			1	2
		中間用2枚		WYDZ142				1			1	2
	2.0間用	スタータ用1枚	中間用1枚	WYDZ103					1			
		中間用2枚		WYDZ143					1			
	2.5間用	スタータ用1枚	中間用1枚	WYDZ104						1		
		中間用2枚		WYDZ144						1		

出幅9尺

コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■各部名称図

■形材および主要部品を品名とコード番号で表示してあります。
詳しくは、形材·部品一覧表をご覧ください。

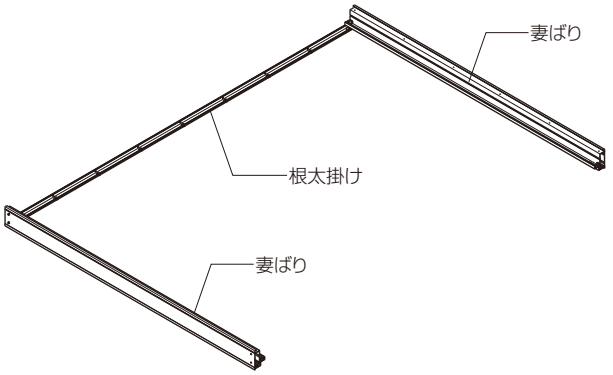


出幅9尺

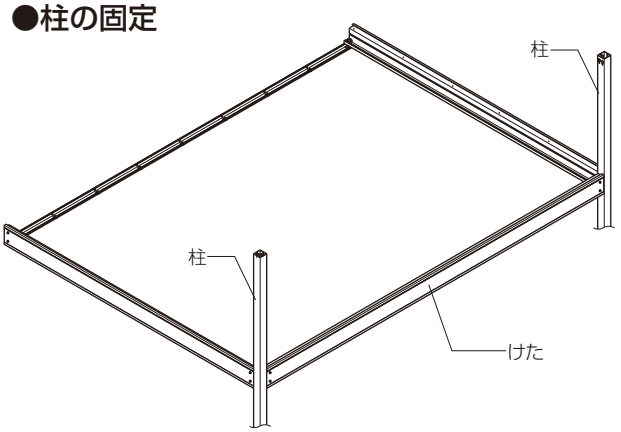
■取付け手順①

※取付け方法及び注意事項は取付け詳細を参照してください。
※●は基本タイプの取付け手順をご覧ください。

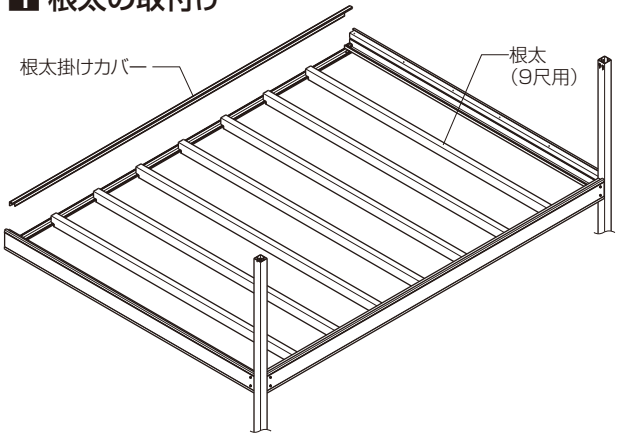
●根太掛けの取付け
●妻ばり（連結根太）の取付け



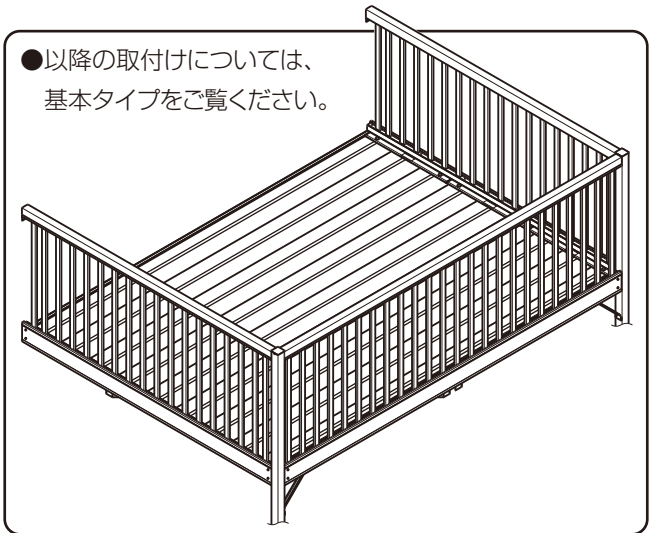
●柱、けたの取付け
●柱の固定



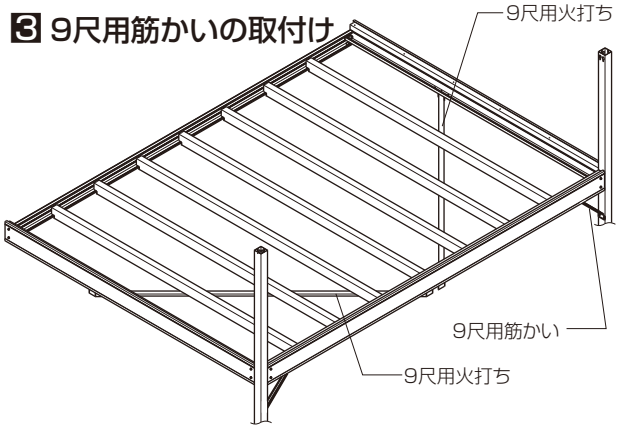
●根太掛けカバーの取付け（柱建て式）
1 根太の取付け



●以降の取付けについては、基本タイプをご覧ください。

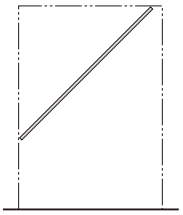


2 9尺用火打ちの取付け
3 9尺用筋かいの取付け



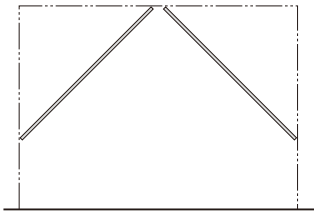
※9尺用火打ちは下図のように取り付けます。

1.0間（2000）



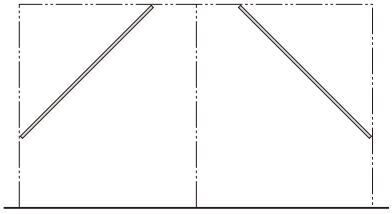
火打ち1本

1.5間（3000）
2.0間（4000）



火打ち2本

〈連結タイプ〉



火打ち2本

※3連結の場合、中央には取り付けません。

出幅9尺

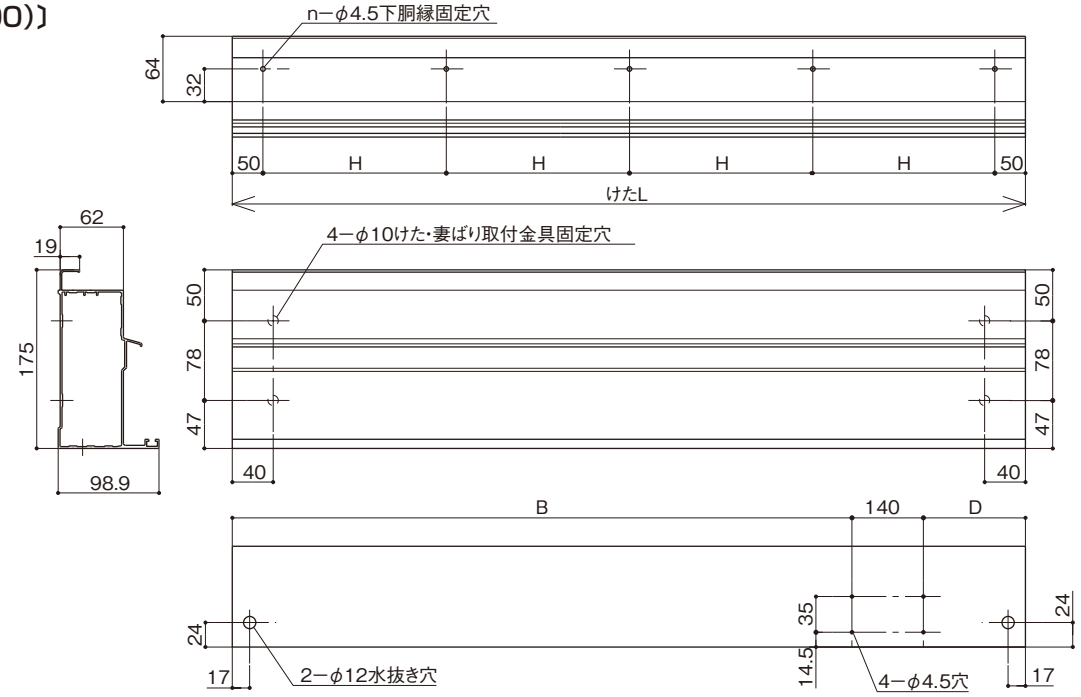
■部材加工図

※加工図中、A,B,C,D,E,F寸法は後述の加工寸法一覧表を参照してください。

■けた〔1.0間(2000)〕

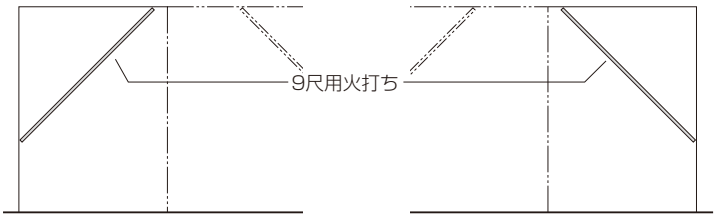
WXH□071、072

(500≦H≦700で
加工してください。)



※上図は内観右前から左後に9尺用火打ちを取り付けた場合、(A図)の加工を示します。
内観左前から右後に取り付ける場合、(B図)は上図と対称の加工となります。

〈A図〉 〈B図〉

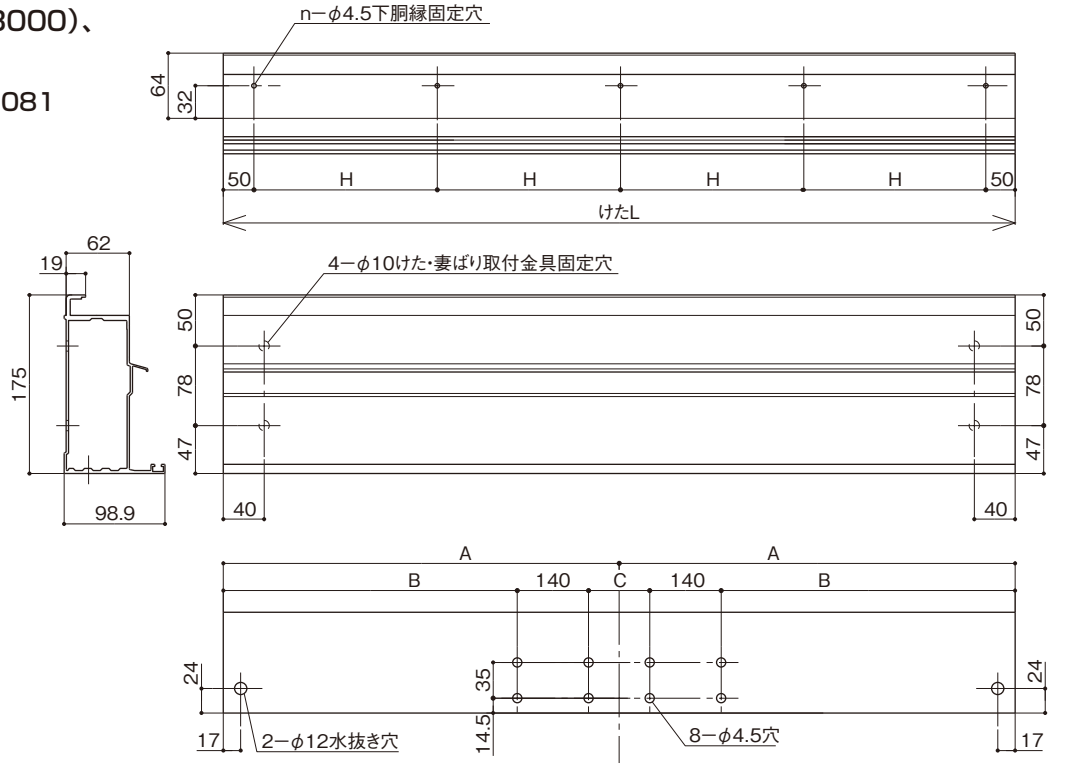


左図2点鎖線は連結タイプを示します。

■けた〔単体1.5間(3000)、2.0間(4000)〕

WXH□071、072、081

(500≦H≦700で
加工してください。)



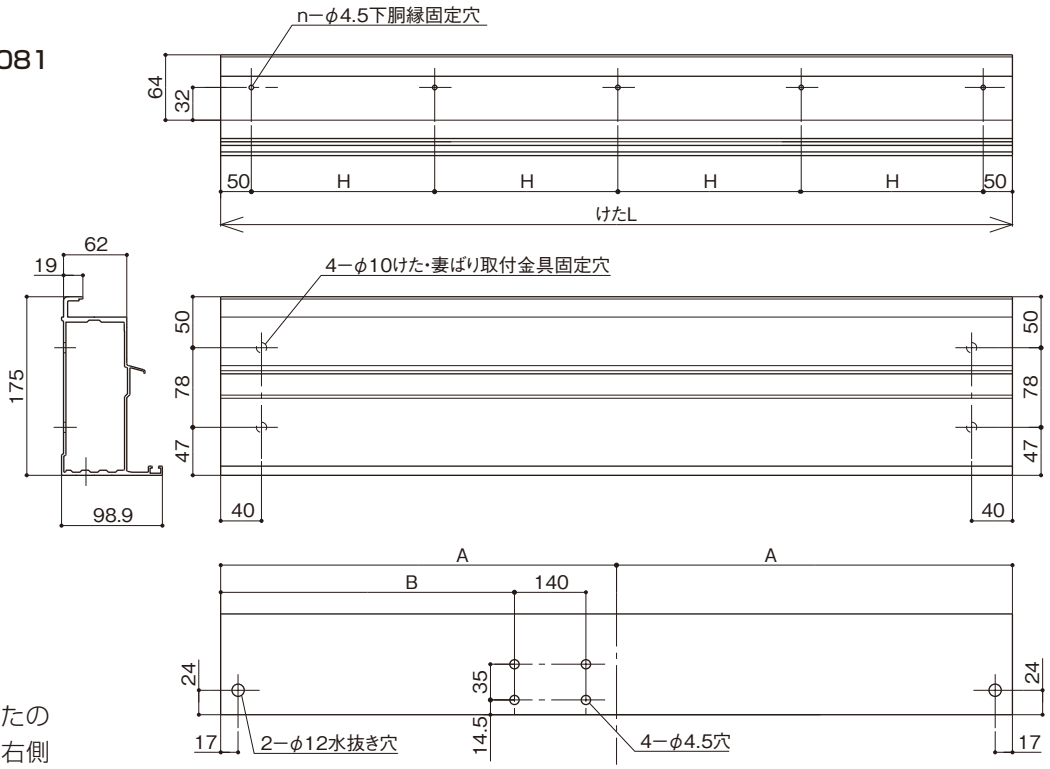
出幅9尺

■部材加工図

■けた〔連結タイプ〕

WXH□071、072、081

（500≦H≦700で
加工してください。）

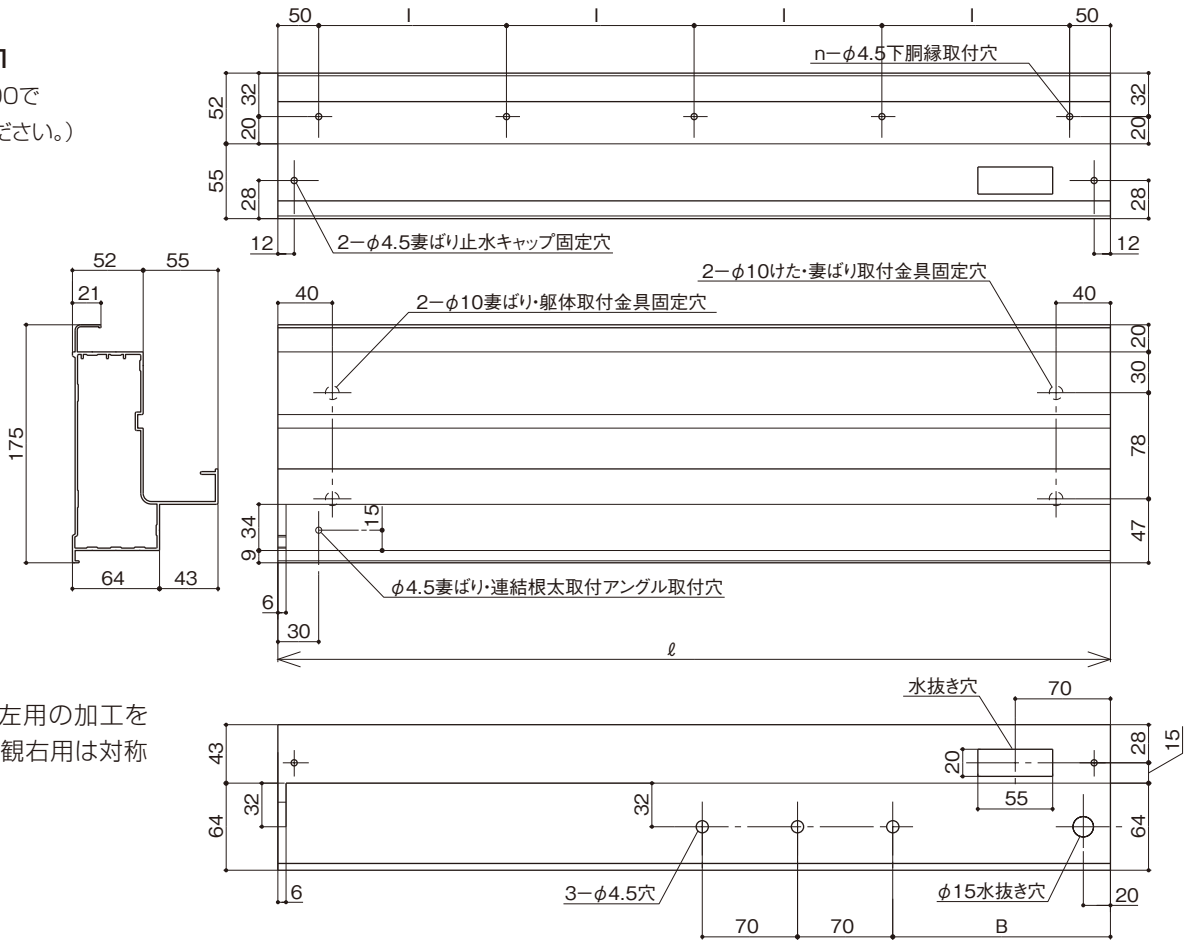


※右図は内観左側のけたの加工を示します。内観右側のけたは対称の加工です。

■妻ばり

WXH□111

（500≦l≦700で
加工してください。）



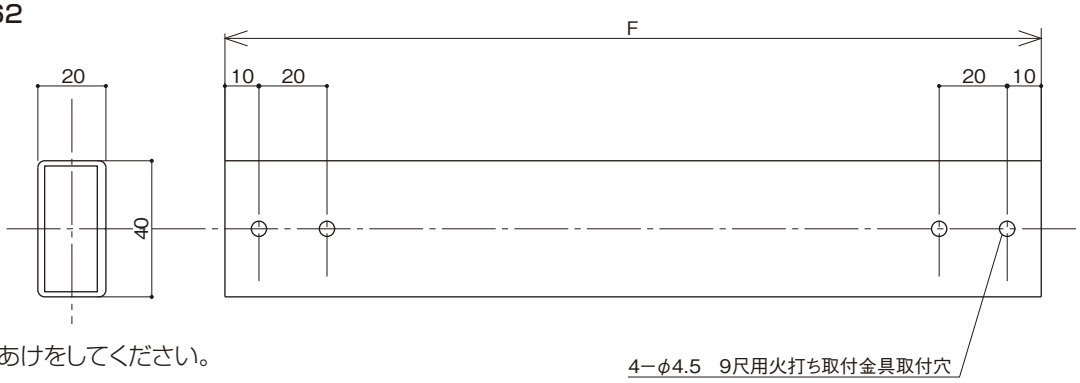
※右図は内観左用の加工を示します。内観右用は対称の加工です。

出幅9尺

■部材加工図

■9尺用火打ち

WXH□161、162



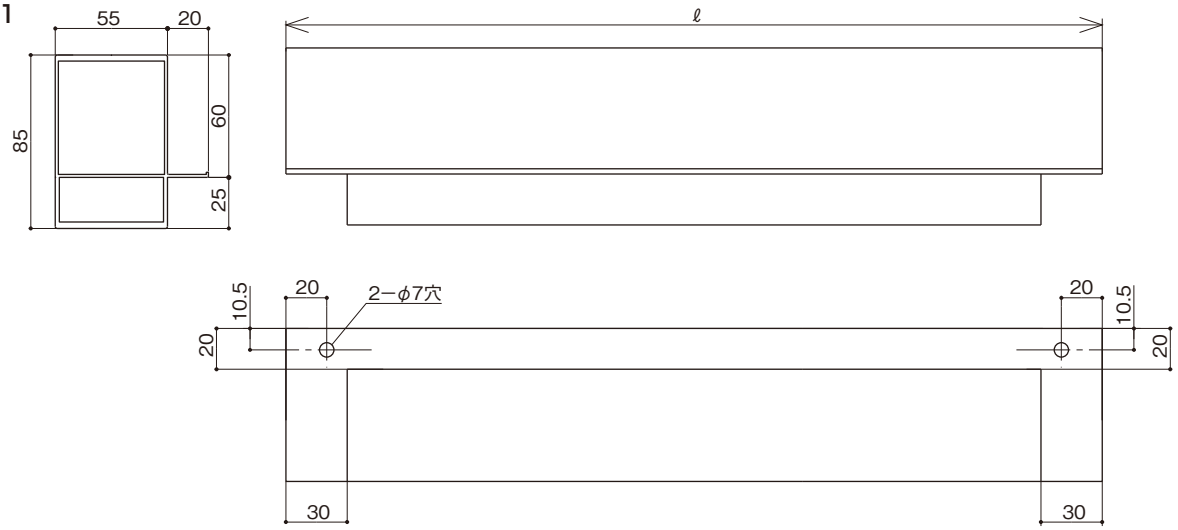
※V溝のある面に穴あけをしてください。

■加工寸法一覧表

		けたL	A	B	C	D	E	F
関東間	1.0間	1780	−	1330	−	310	1330	2049.5
関東間	1.5間	2685	1342.5	1182.5	40	−	1182.5	1841
関東間	2.0間	3580	1790	1630	40	−	1630	2473.5
関西間	1.0間	1980	−	1530	−	310	1530	2332
関西間	1.5間	2935	1467.5	1307.5	40	−	1307.5	2017.5
関西間	2.0間	3890	1945	1630	350	−	1630	2473.5
九州･四国間	1.0間	1875	−	1435	−	310	1425	2184
九州･四国間	1.5間	2830	1415	1255	40	−	1255	1943.5
九州･四国間	2.0間	3785	1892.5	1630	245	−	1630	2473.5
メーター	2000	1930	−	1480	−	310	1480	2261.5
メーター	3000	2930	1465	1305	40	−	1305	2014
メーター	4000	3930	1965	1630	390	−	1630	2473.5

■根太（9尺用）

WXH□151



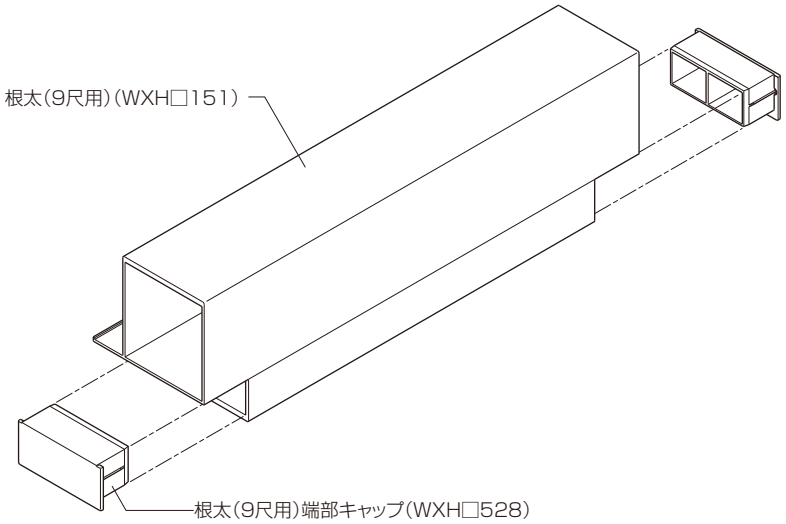
※他の部材の加工図は基本タイプを参照してください。

出幅9尺

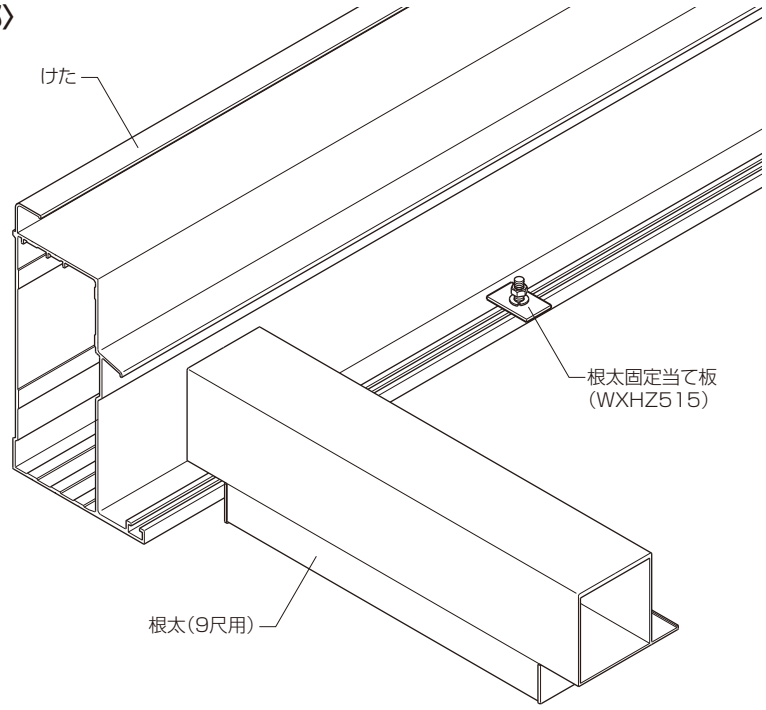
■取付け詳細①

1 根太の取付け

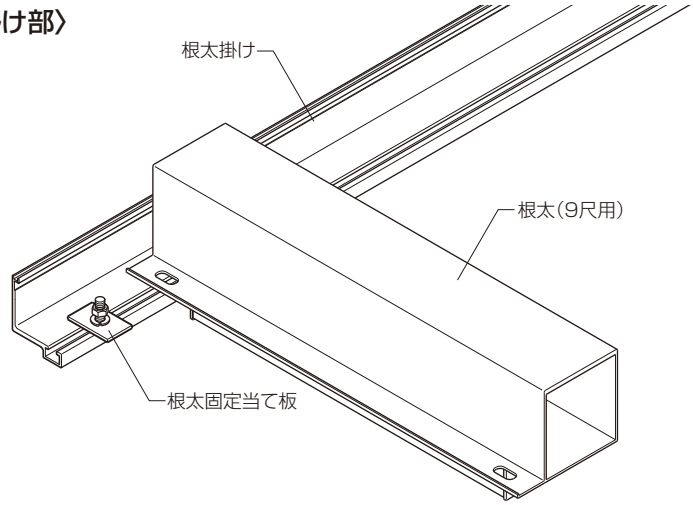
①根太(9尺用)に根太(9尺用)端部キャップを取り付けます。
②根太(9尺用)をけたと根太掛けに根太固定当て板で取り付けます。
※根太ピッチは450以下で取り付けてください。
※根太は一定方向全て同じ向きで取り付けてください。



〈けた部〉



〈根太掛け部〉



出幅9尺

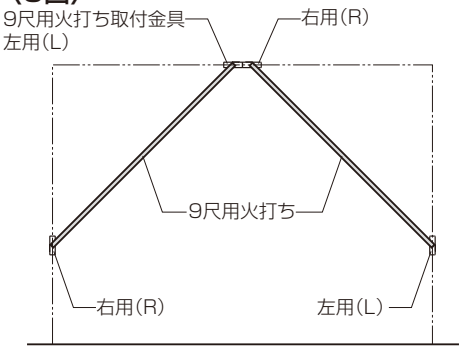
■取付け詳細②

2 9尺用火打ちの取付け

9尺用火打ちは必ずデッキボードを取り付ける前に取り付けてください。先にデッキボードを取り付けますと、9尺用火打ちが取り付きません。

●9尺用火打ち取付金具には左右があります。C図にしたがい取り付けてください。

〈C図〉



●右図は内観左側の取付け状態を示します。

①妻ばりにM6×12六角ボルトをセットした9尺用火打ち取付スペーサーと9尺用火打ち取付金具を取り付けます。(D図)

※下穴(φ4.5)にシーリング材を充てんしてください。

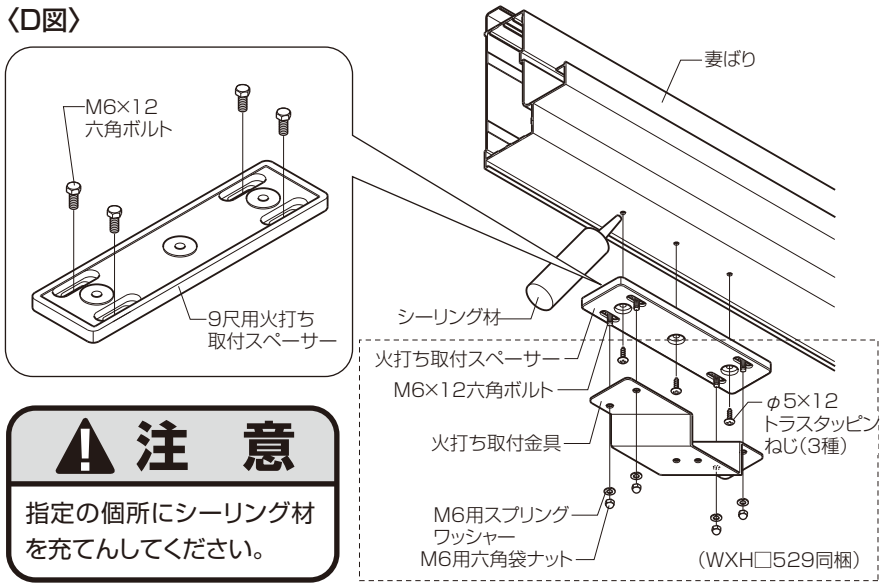
②9尺用火打ちの一方にけた側の9尺用火打ち取付金具を取り付けます。(E図)

③9尺用火打ちをけた、妻ばりに取り付けます。(E図)

※取り付けにくい場合(穴がずれた場合)は、妻ばり側の袋ナットをゆるめて、火打ち取付金具を前後に調整してください。

④9尺用火打ちと根太(9尺用)を9尺用火打ち固定アングルで固定します。

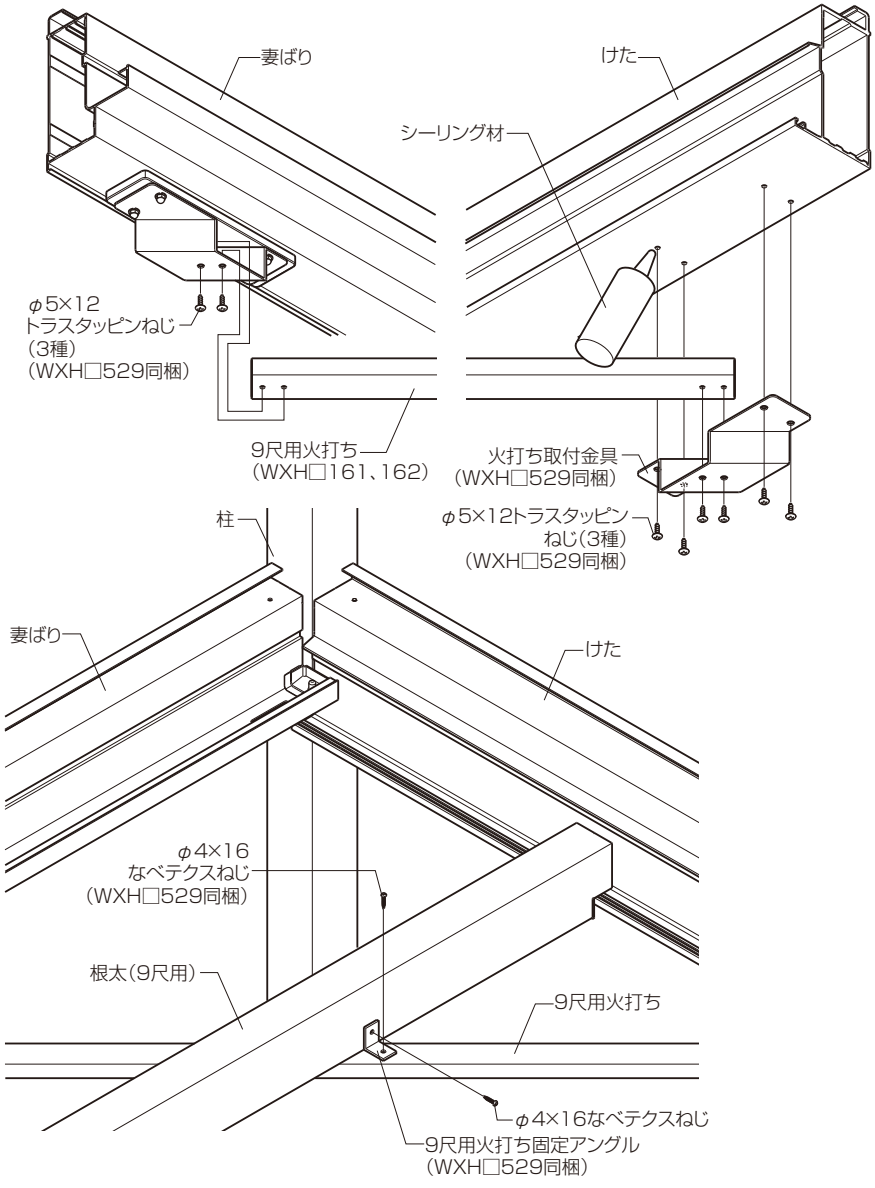
〈D図〉



⚠注 意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

〈E図〉



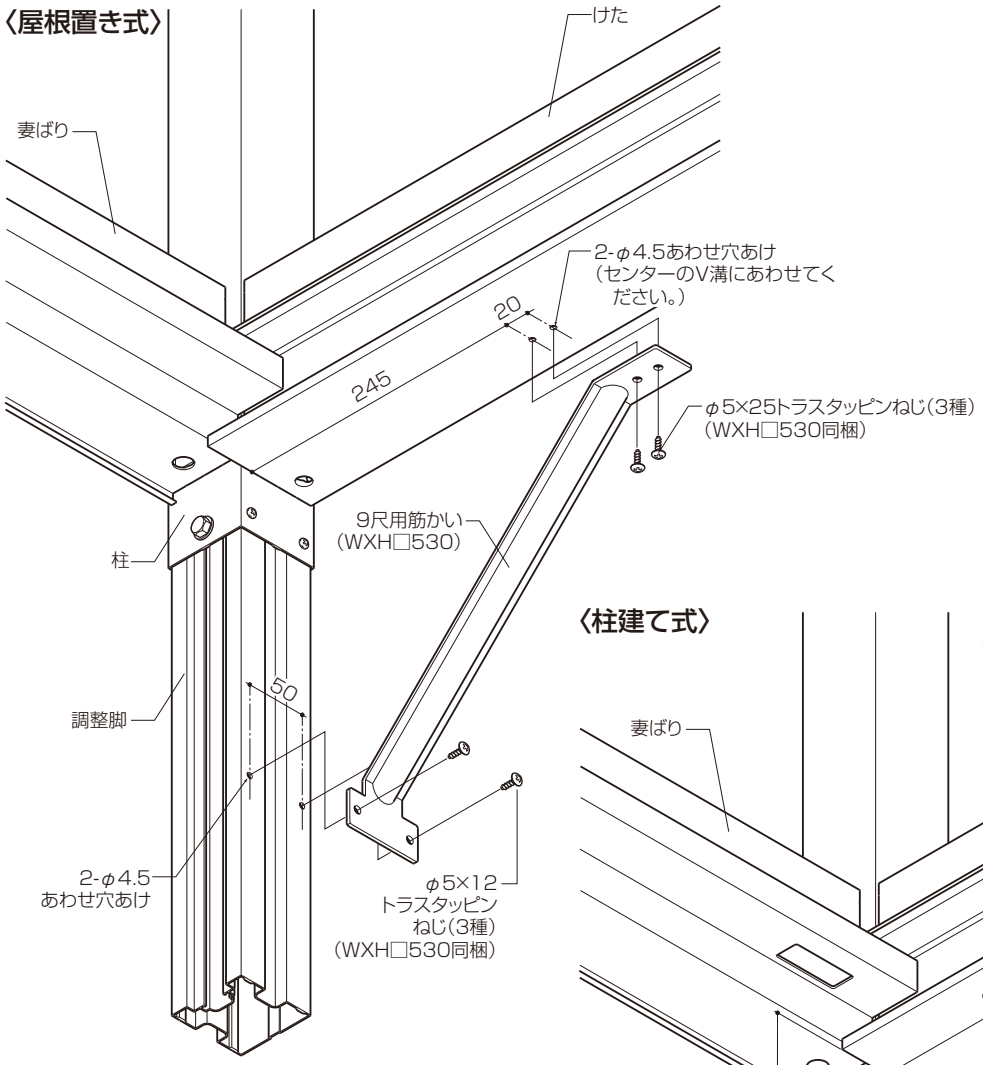
出幅9尺

■取付け詳細③

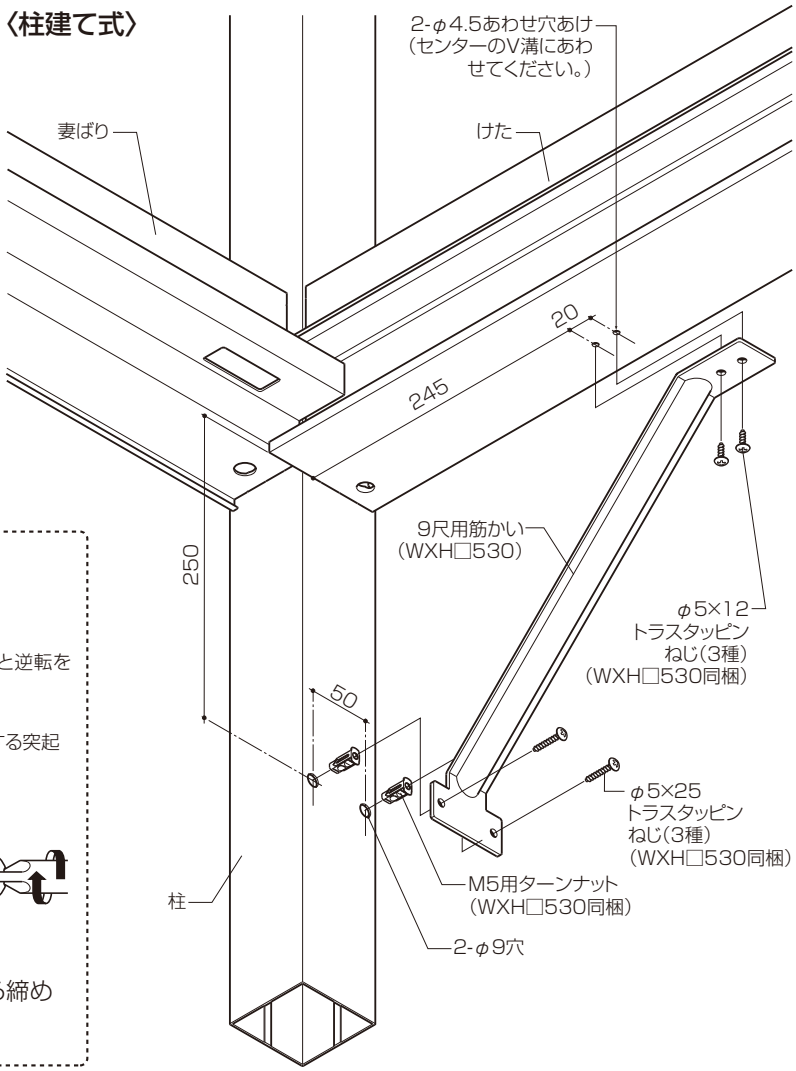
3 9尺用筋かいの取付け

9尺用筋かいを取り付けます。(下図は内観
左側の取付けを示します。)

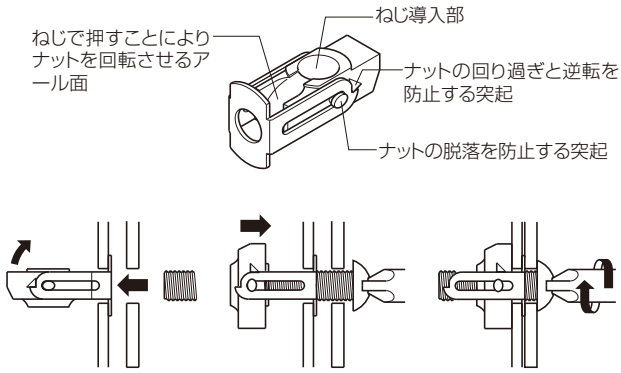
〈屋根置き式〉



〈柱建て式〉



■ターンナットの使用方法



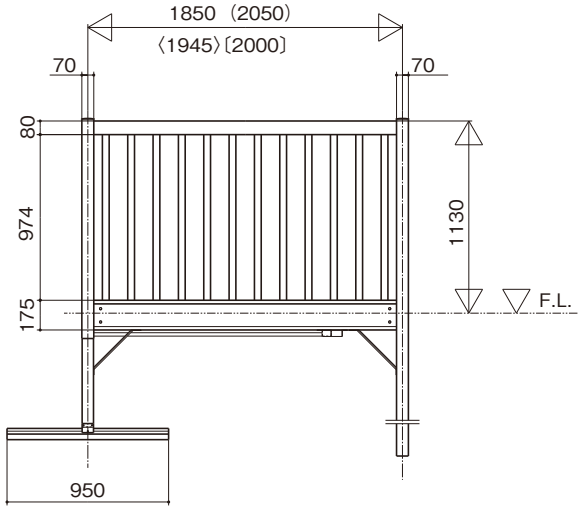
●ターンナットを下穴にそう入し、軽く押し込みながら締め付けてください。

出幅9尺

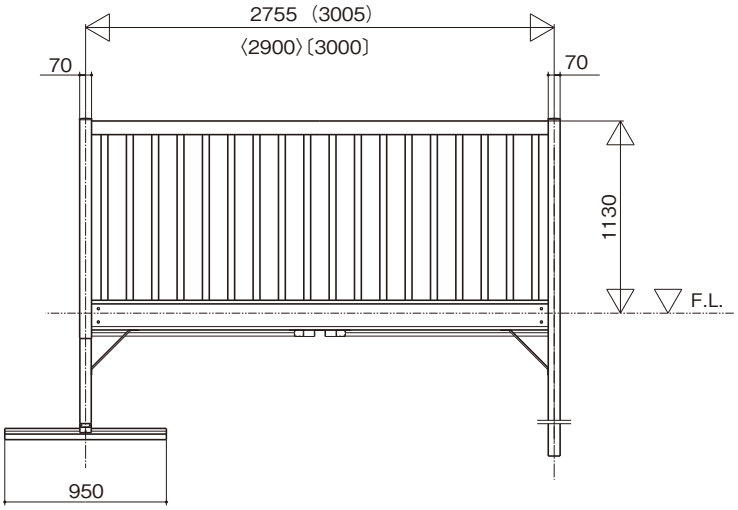
■納まり図

●姿図

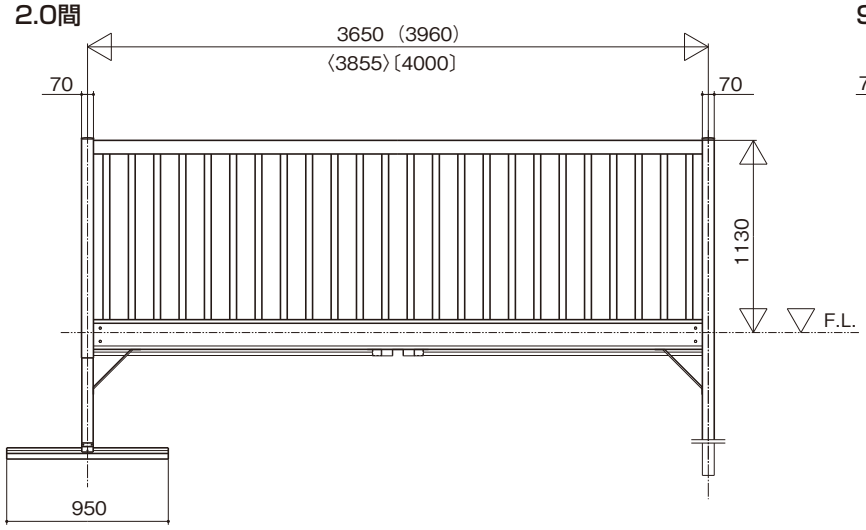
1.0間



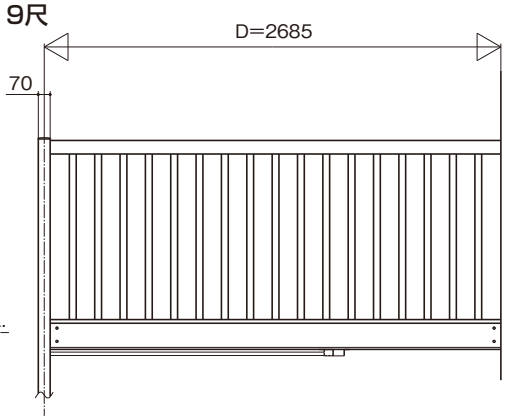
1.5間



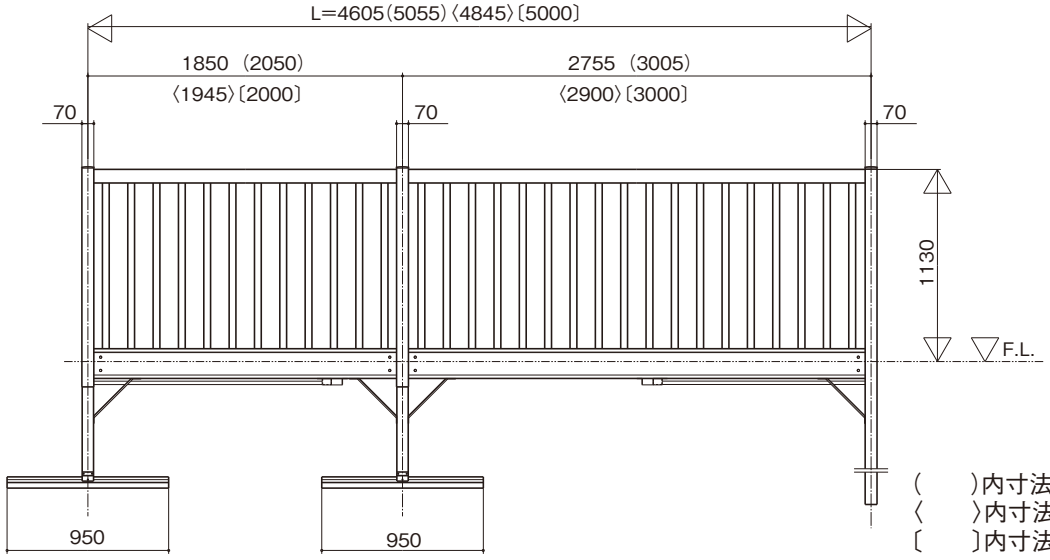
2.0間



9尺



連結タイプ　2.5間



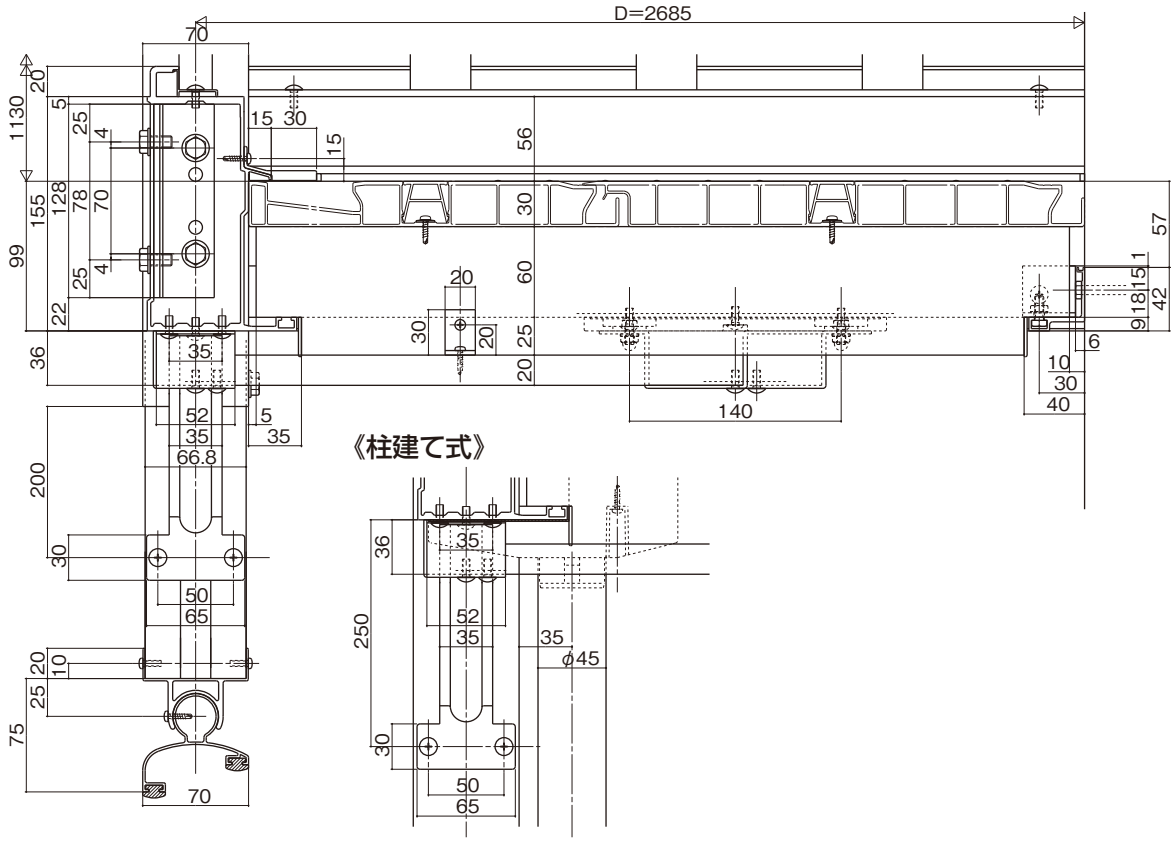
（　）内寸法は関西間。
〈　〉内寸法は九州・四国間。
〔　〕内寸法はメーターモジュール。

出幅9尺

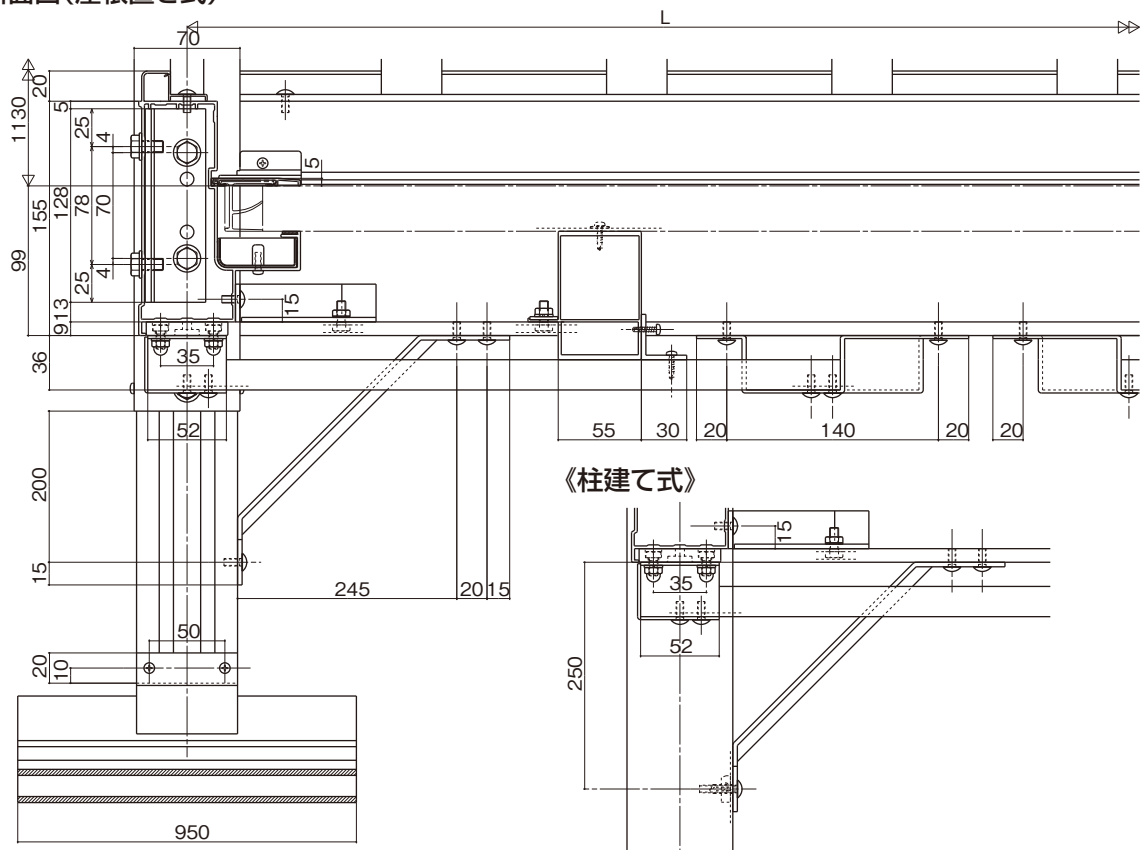
■納まり図

※けたより上の納まりは基本タイプをご覧ください。

●側面断面図（屋根置き式）



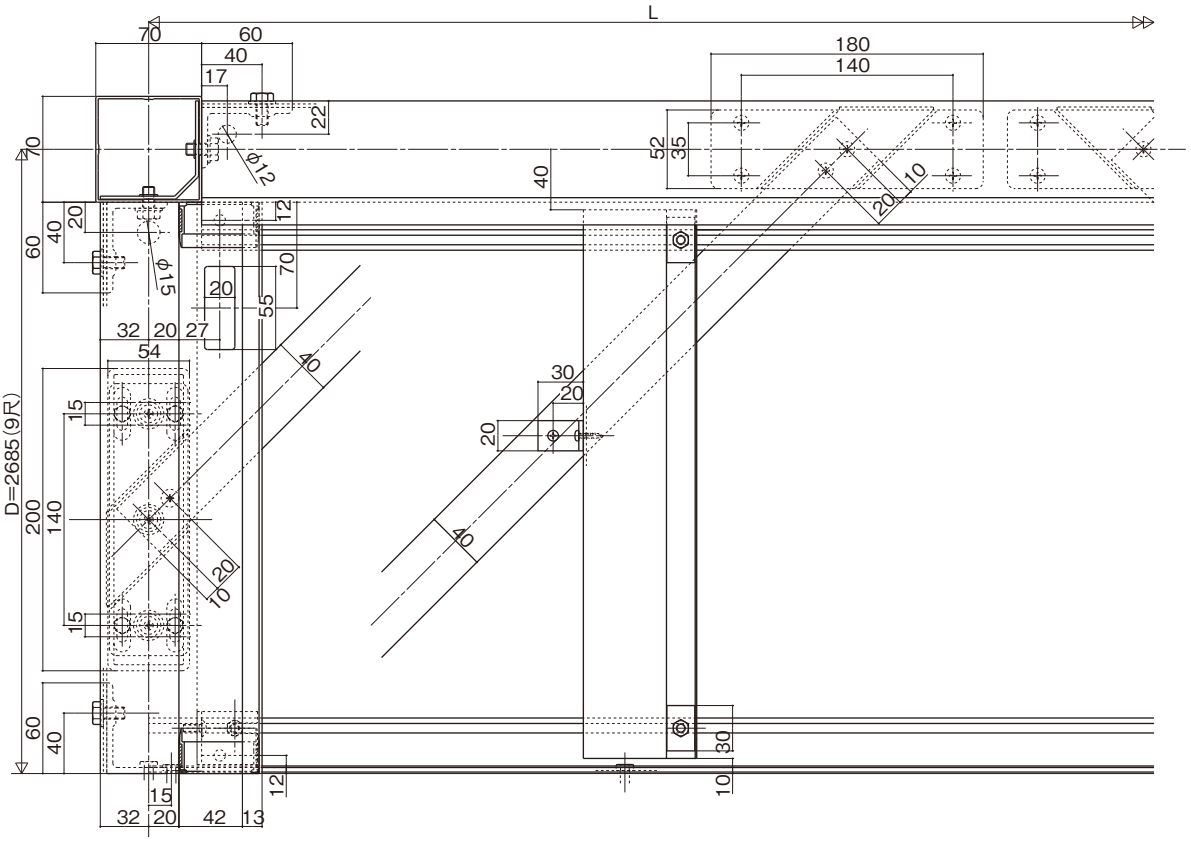
●正面断面図（屋根置き式）



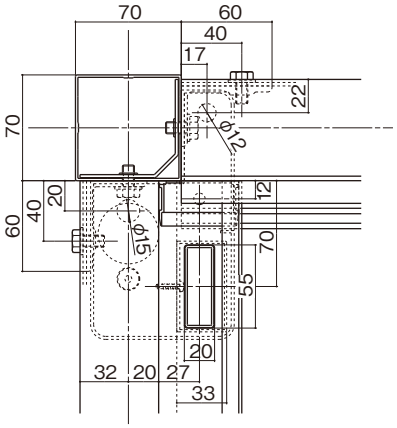
出幅9尺

■納まり図

●平面図（屋根置き式）



《柱建て式》



戸袋逃げ柱タイプ

コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■取付け詳細①

■形材および主要部品を品名とコード番号で表示してあります。
詳しくは、形材･部品一覧表をご覧ください。

1 戸袋逃げ柱の取付け

①戸袋逃げ調整桟Bと戸袋逃げ柱を固定します。(a部詳細図参照)
②妻ばりを加工し、戸袋逃げ柱取付け金具を取付けます。(b部詳細図参照)
③戸袋逃げ柱を差込み、戸袋逃げ柱小口隠しカバーと一緒に仮止めします。
④躯体にφ4.3の下穴をあけ、コーキングを充てんした後、戸袋逃げ調整桟Aを固定します。

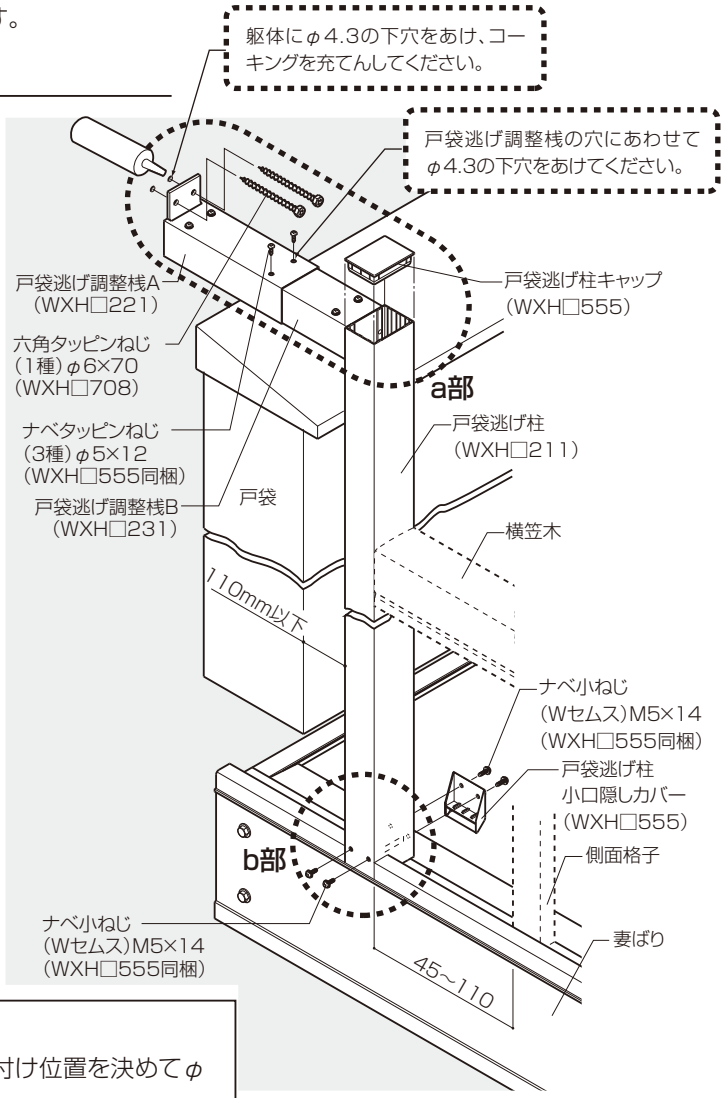
⚠ 注 意

●指定の個所にコーキング材を充てんしてください。

⑤戸袋逃げ柱キャップをはめ込みます。
⑥戸袋逃げ柱の垂直を出し、戸袋逃げ調整桟Aと戸袋逃げ調整桟Bをねじで固定します。
⑦戸袋逃げ柱と戸袋逃げ柱取付け金具を固定します。
※戸袋逃げ柱と戸袋面までのすき間は、110mm以下にしてください。

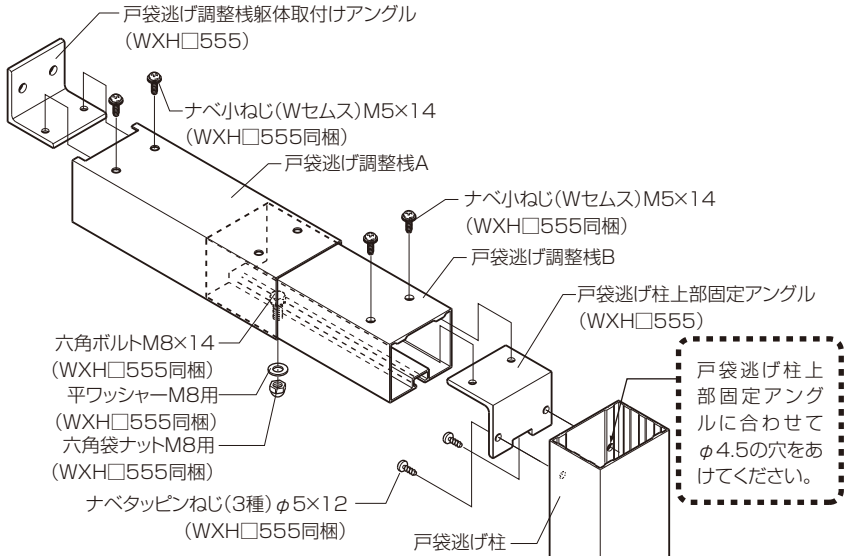
⚠ 警 告

●タッピンねじは柱、間柱、胴差しなどの構造材に必ず止めてください。



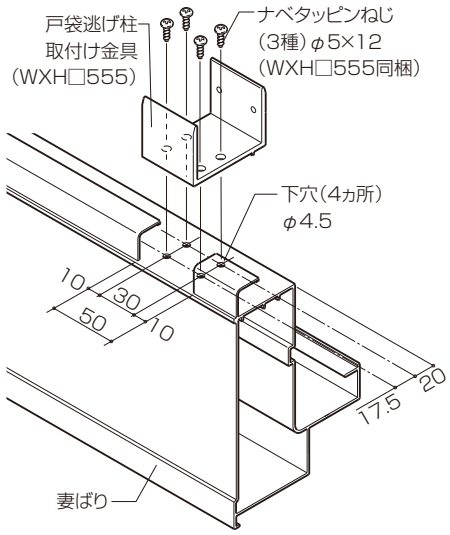
〔a部詳細図〕

①戸袋の高さを測り、戸袋逃げ柱に戸袋逃げ調整桟Bの取付け位置を決めてφ4.5の下穴をあけます。
②戸袋逃げ柱上部固定アングルをねじ止めします。
③戸袋逃げ調整桟Aと戸袋逃げ調整桟Bをボルトで仮止めします。
④戸袋逃げ調整桟Bを戸袋逃げ柱上部固定アングルに固定します。
⑤戸袋逃げ調整桟Aに戸袋逃げ調整桟躯体取付けアングルを取付けます。



〔b部詳細図〕

①妻ばりを下図の通りに切欠いてφ4.5の下穴をあけます。
②戸袋逃げ柱取付け金具を固定します。



戸袋逃げ柱タイプ

■取付け詳細②

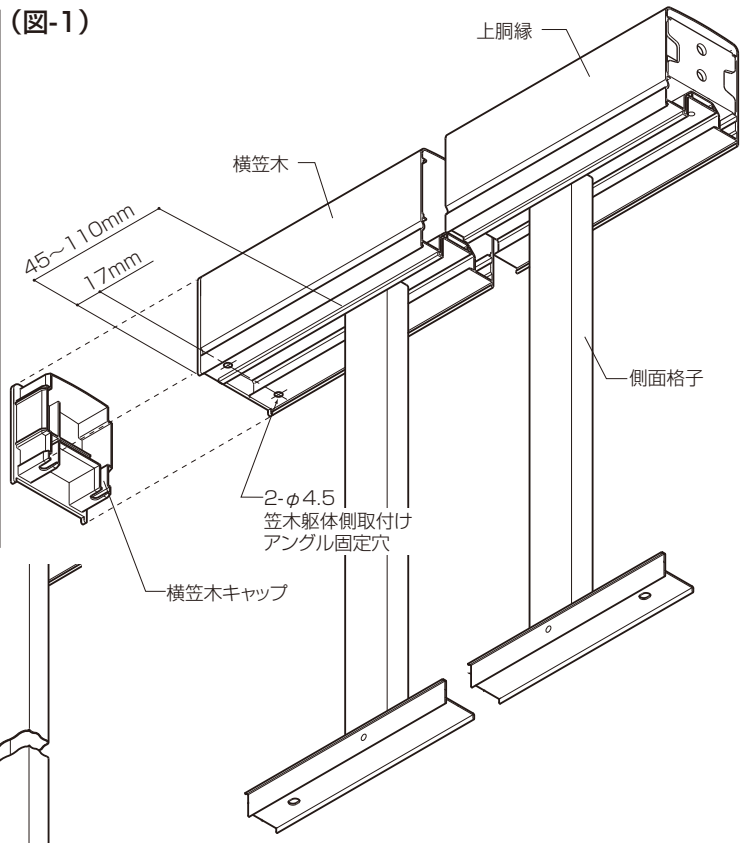
2 笠木･格子の取付け

①戸袋逃げ柱の取付け位置に合わせて、横笠木及び側面格子を切り詰めます。

※戸袋逃げ柱と側面格子の間を45～110mmに調整してください。

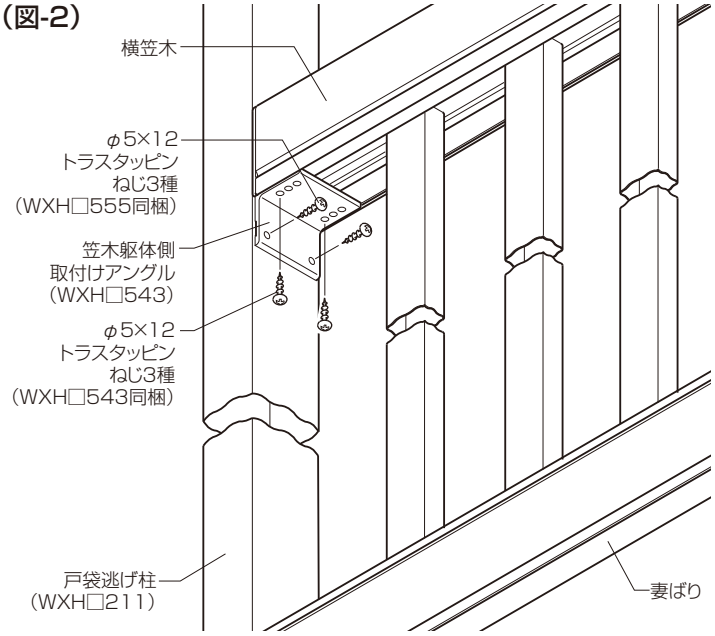
②横笠木に横笠木キャップをはめ、横笠木キャップの端から17mmの位置に笠木躯体側取付けアングルの固定穴（φ4.5）をあけます。（図-1）

（図-1）

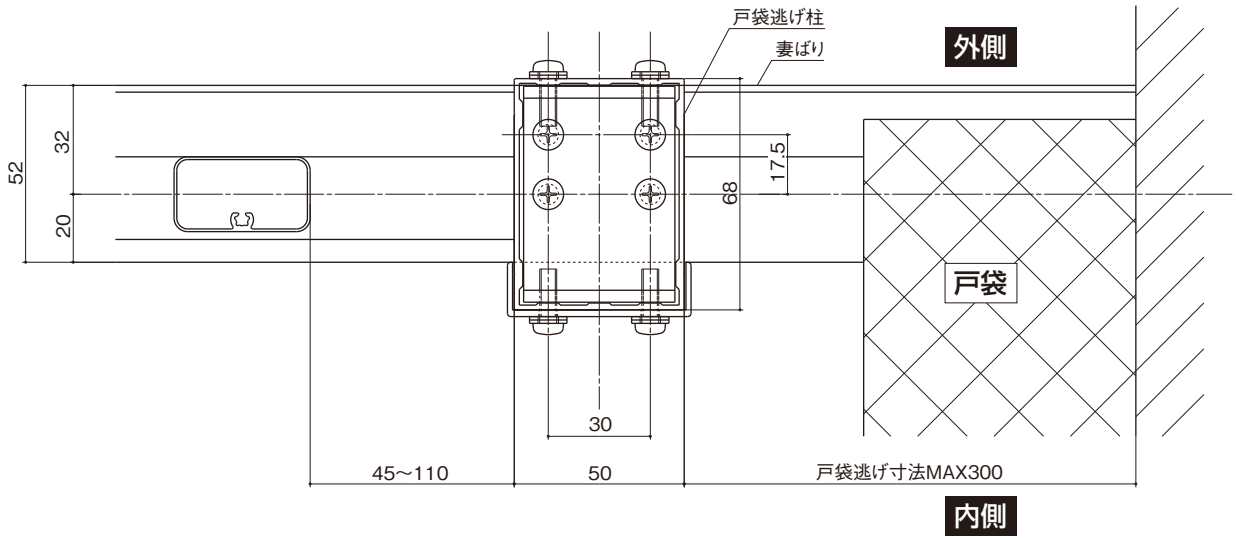


③戸袋逃げ柱に笠木躯体側取付けアングルをねじ止めし、横笠木に固定します。（図-2）

（図-2）



■参考納まり図

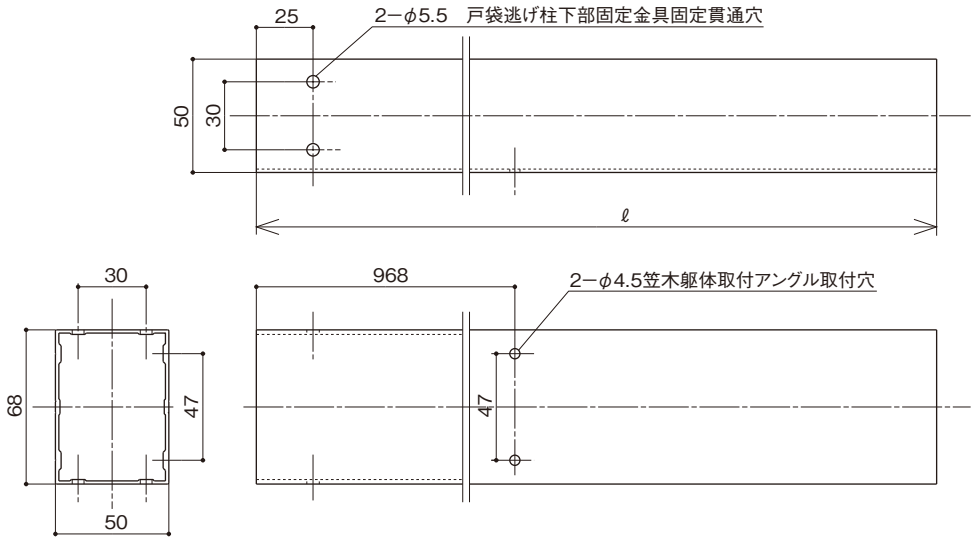


戸袋逃げ柱タイプ

■部材加工図

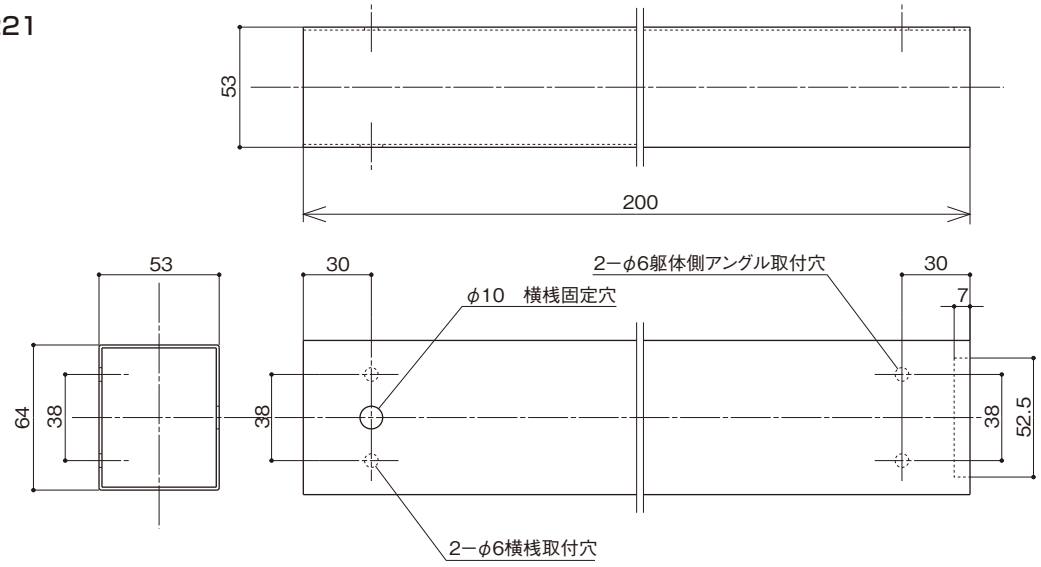
■戸袋逃げ柱

WXH□211



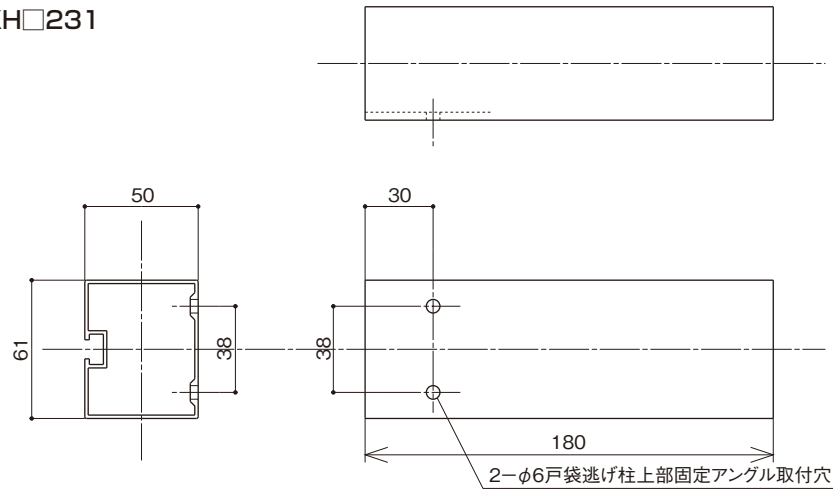
■戸袋逃げ柱調整桟A

WXH□221



■戸袋逃げ柱調整桟B

WXH□231



窓下寸法が狭い場合（屋根置き式）

コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

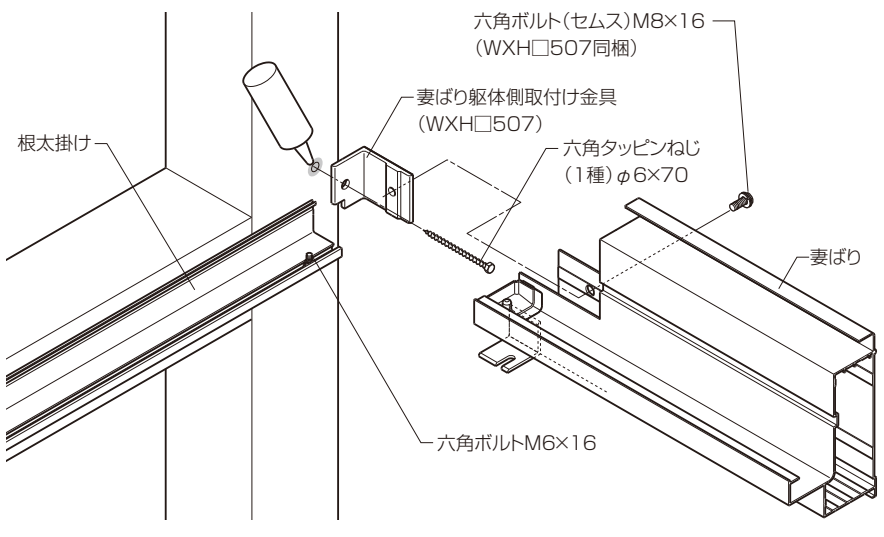
■各部名称図および取付け詳細

■窓下寸法が175mm～70mmまでの場合

①窓下寸法が175mm～70mmまでの場合は妻ばりを切欠きます。
②妻ばりと躯体を接合する妻ばり躯体側取付け金具を妻ばりに合わせて切断します。

⚠ 注　意

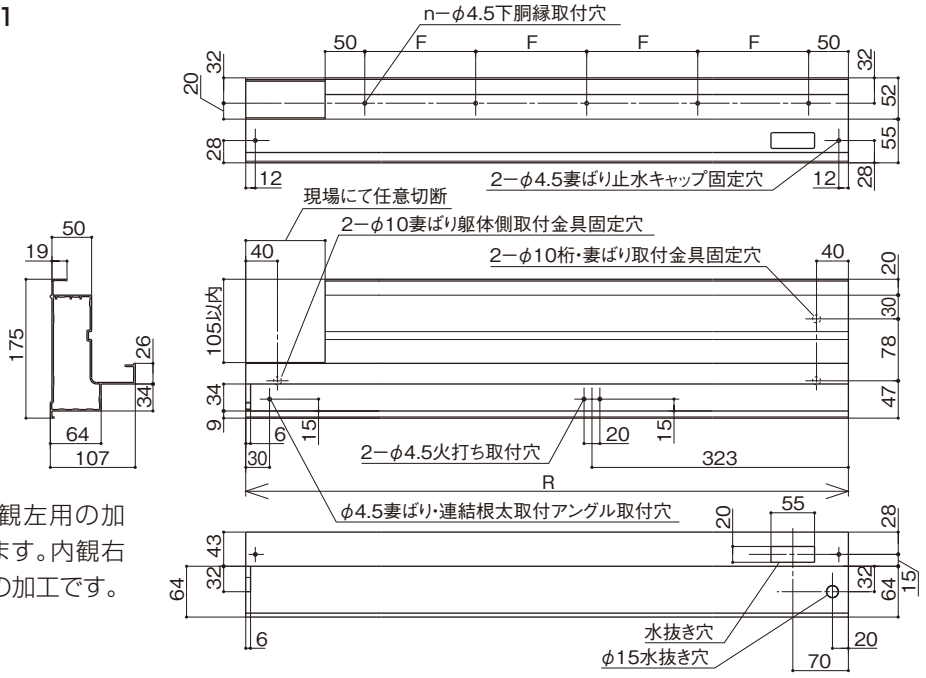
●指定の個所にコーキング材を充てんしてください。



■部材加工図

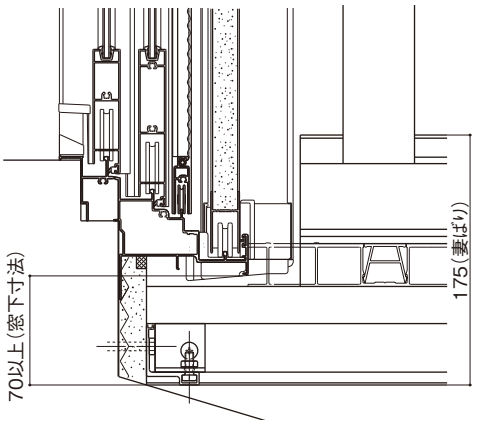
■妻ばり
WXH□111

（500≦F≦700で加工してください.）



※本図は内観左用の加工を示します。内観右用は対称の加工です。

■納まり図



窓下寸法が狭い場合（屋根置き式）

⚠ 警　告

●製品落下及び転落のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

【設置条件】

・本製品は屋根置き式専用部品です。柱建て式には使用しないでください。

⚠ 注　意

●製品落下のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

【躯体への固定】

・垂木を使用しないで、根太掛け持出し金具のみでの施工は行わないでください。

【施工前の確認】

・バルコニーの奥行きについては、柱位置が軒げたより先に出ていないことを確認してください。

■各部名称図および取付け詳細

■窓下寸法が70mm～25mmまでの場合

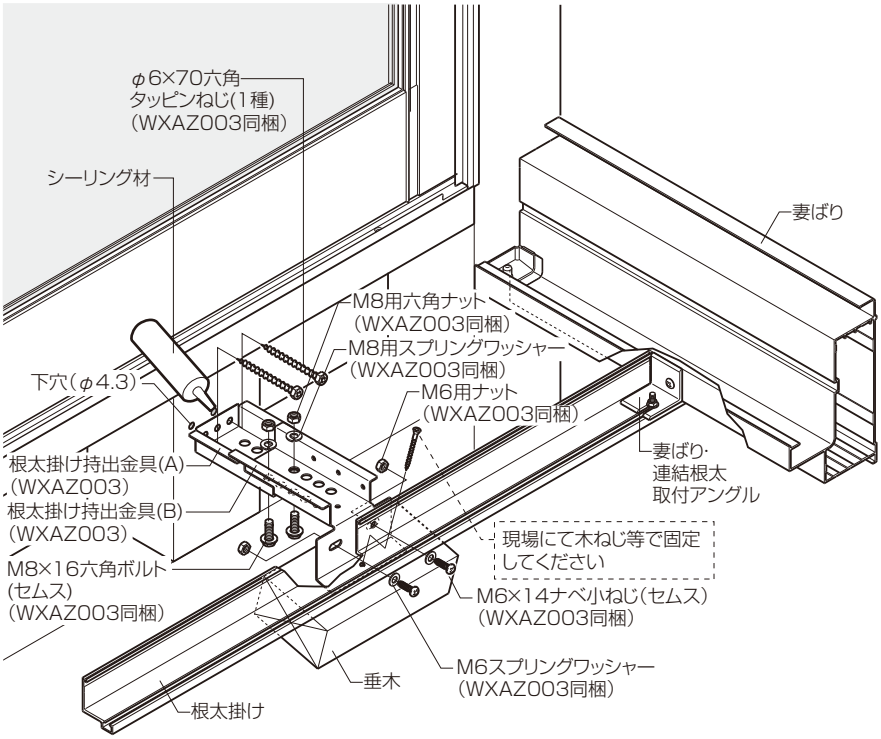
①根太掛け持出金具(A)を構造材に取付けます。

※構造材に取り付けるねじは状況に応じて1カ所および2カ所止めしてください。

②根太掛け持出金具(B)と根太掛け持出金具(A)を接続後、根太掛けに取付けてください。

③根太掛けを持出すと妻ばりと根太掛けの固定位置が変わりますので、妻ばりの加工穴(φ4.5)は、妻ばり・連結根太取付アングルの固定位置に合わせて、あけてください。

④妻ばりを妻ばり・連結根太取付アングルに固定します。



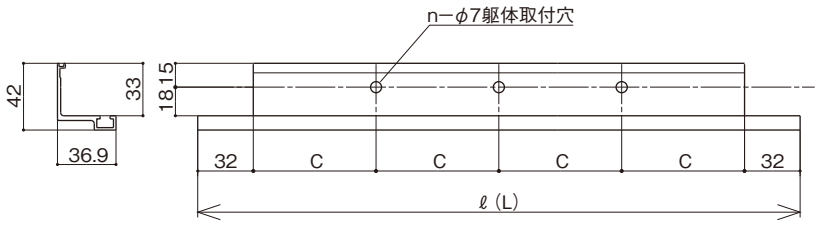
⚠ 注　意

・タッピンねじは柱・間柱・胴差し等の構造材に必ず止めてください。

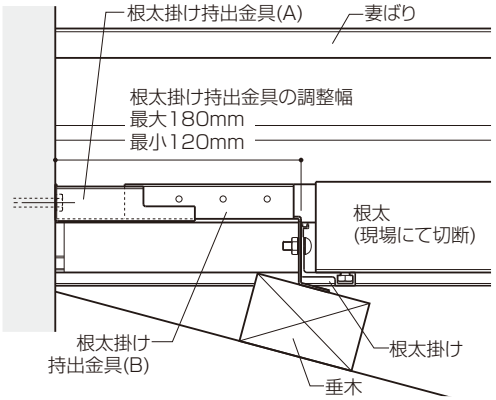
・指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

■部材加工図

■根太掛け
WXH□091・092　（C…柱及び間柱位置に合わせて加工してください。（穴ピッチ500mm以下）



■納まり図



⚠ 注　意

垂木を使用しないで、根太掛け持出し金具のみでの施工は行わないでください。

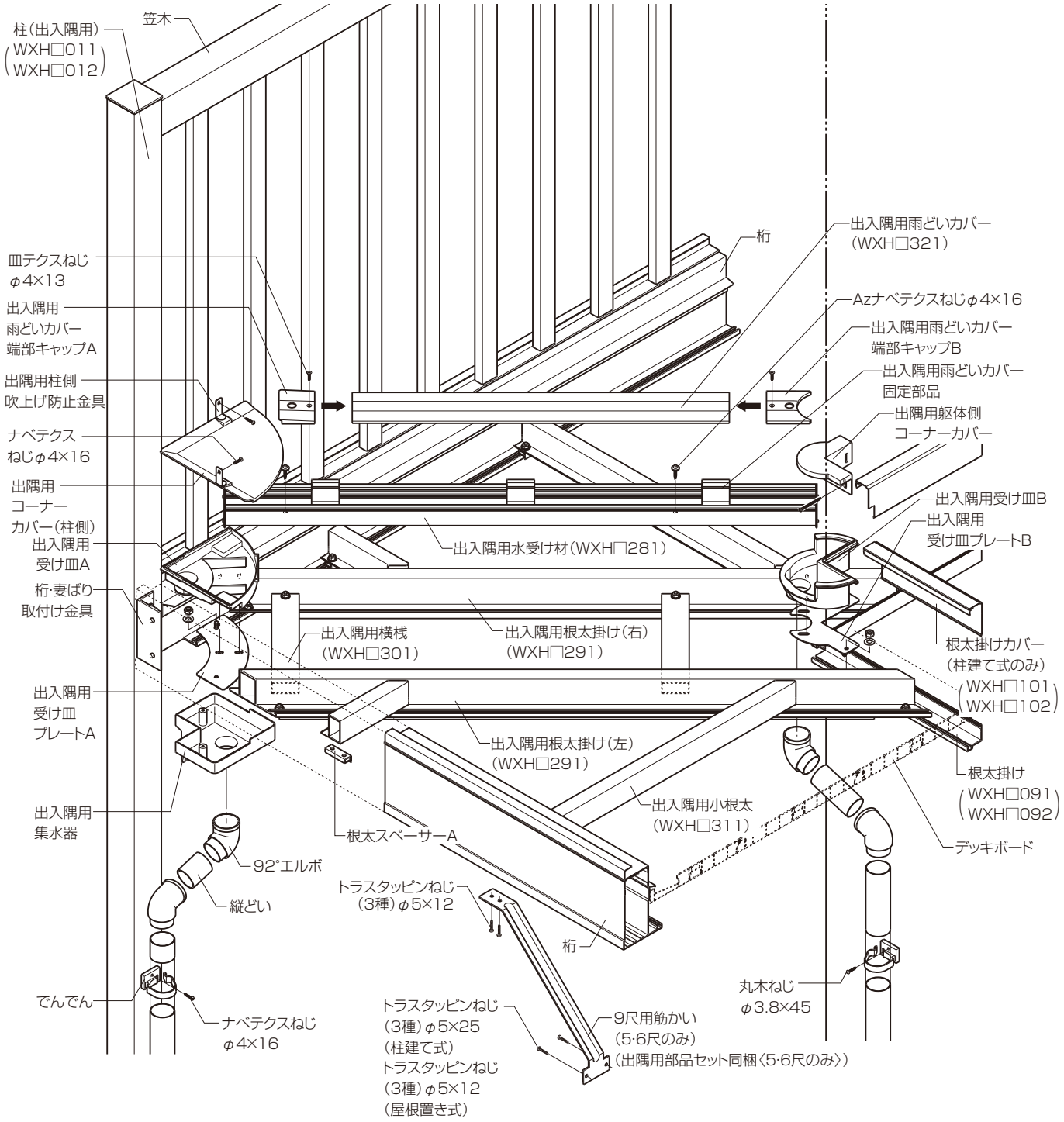
出隅タイプ

コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■各部名称図

■形材および主要部品を品名とコード番号で表示してあります。
詳しくは、形材、部品一覧表をご覧ください。
※出隅用部品セットの選択方法

納まり		コード
屋根置き式	2、3、4尺用	WXA□031
	5、6尺用	WXA□036
柱建て式	2、3、4尺用	WXA□032
	5、6尺用	WXA□037



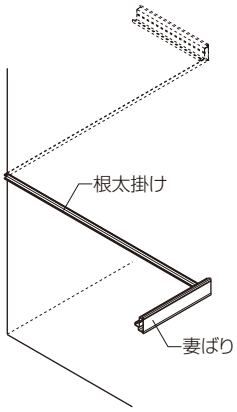
出隅タイプ

■取付け手順①

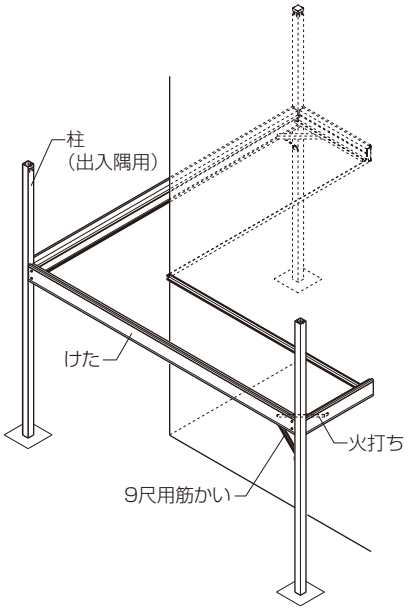
※取付け方法及び注意事項は取付け詳細を参照してください。
※●は基本タイプの取付け手順をご確認ください。

■取付け寸法の確認
■部材の加工

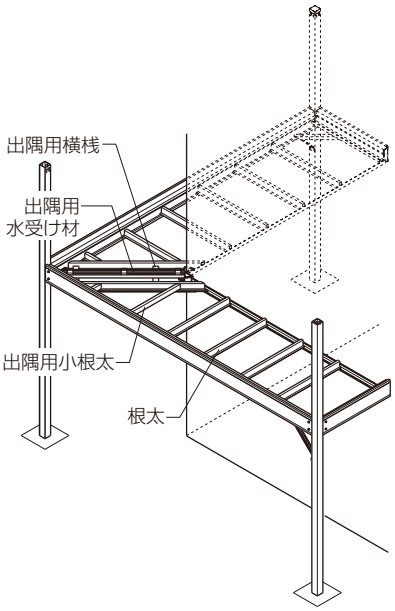
1 根太掛けの取付け
●妻ばりの取付け



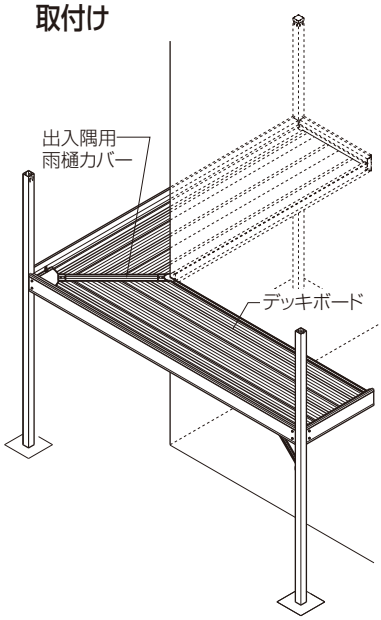
2 柱(出入隅用)・けたの取付け
●火打ちの取付け
3 9尺用筋かいの取付け(5、6尺)



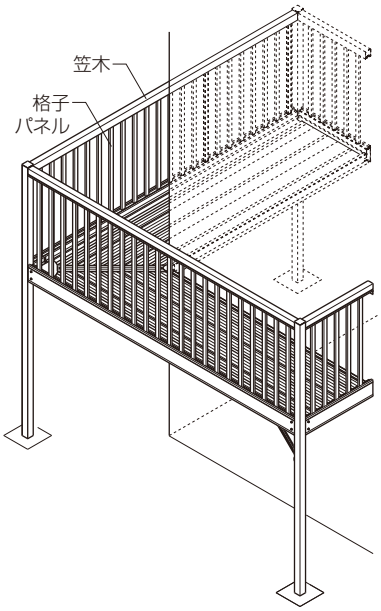
4 出入隅用根太掛け・出入隅用
小根太・出入隅用横桟の取付け
5 出入隅用水受け材の取付け



6 雨樋の取付け(柱建て式)
●根太掛けカバーの取付け(柱建て式)
7 デッキボード・雨樋カバーの
取付け



●笠木・格子パネルの取付け



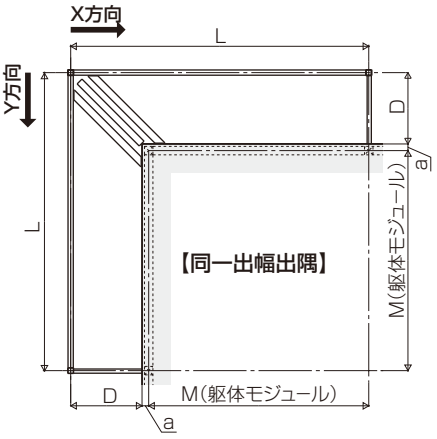
出隅タイプ

■形材寸法計算式

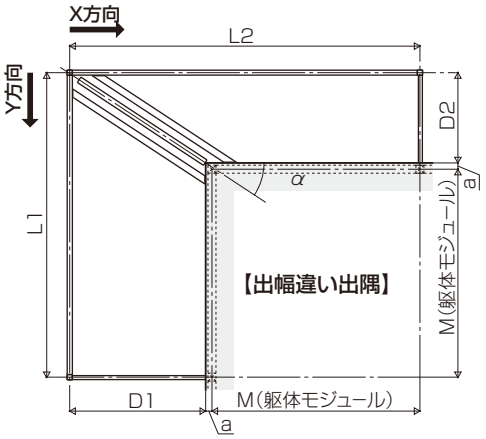
■取付け寸法の確認

※躯体状況を確認し、各部の基本寸法を決定してください。
※a寸法は、躯体柱芯より外壁面までの寸法を示します。
※D寸法が同一の場合は、イ図を参照し基本寸法を決定してください。
※D寸法(D1･D2)が異なる場合は、ロ図を参照し基本寸法を決定してください。

(イ図)



(ロ図)



■部材の加工

※各部の基本寸法をもとに部材を切断してください。

■切断寸法公式表(出隅)

部材名	同一出幅	出幅違い
け　た	L−70	L1−70･L2−70
根太掛け	M+a	M+a
根太掛けカバー	M+a−70	M+a−70
前笠木	L−70	L1−70･L2−70
妻ばり	D−35	D1−35･D2−35
根　太	D−50	D1−50･D2−50
横笠木	D−35	D1−35･D2−35
出入隅用根太掛け	表1参照	表1参照
出入隅用水受け材	表1参照	表1参照
出入隅用雨樋カバー	表1参照	表1参照
出入隅用小根太	実測の上切断	実測の上切断

■表1／加工寸法一覧表

【同一出幅時の加工寸法一覧表】

D	角度α	出入隅用水受け材 f	出入隅用雨樋カバー g	出入隅用根太掛け(左)			出入隅用根太掛け(右)		
				e1	h1	i1	e2	h2	i2
2尺(585)	45°	661	453	836.5	90	105	836.5	90	105
3尺(885)	45°	1085	877	1261	90	105	1261	90	105
4尺(1185)	45°	1509.5	1301.5	1685	90	105	1685	90	105
5尺(1485)	45°	1933.5	835.5	1939.5	90	105	1939.5	90	105
6尺(1785)	45°	2358	1047.5	2533.5	90	105	2533.5	90	105

$f=\sqrt{(D1)^2+(D2)^2}-166.5$
$g(2\sim4尺)=\sqrt{(D1)^2+(D2)^2}-320$
$g(5\cdot6尺)=(\sqrt{(D1)^2+(D2)^2}-370)/2$
$e1=90\tan\alpha+(D1-50)/\cos\alpha$
$h1=35/\cos\alpha+54\tan\alpha$
$i1=35/\cos\alpha+68\tan\alpha$
$e2=90\tan(90°-\alpha)+(D2-50)/\cos(90°-\alpha)$
$h2=35/\cos(90°-\alpha)+54\tan(90°-\alpha)$
$i2=35/\cos(90°-\alpha)+68\tan(90°-\alpha)$

【出幅違い時の加工寸法一覧表】

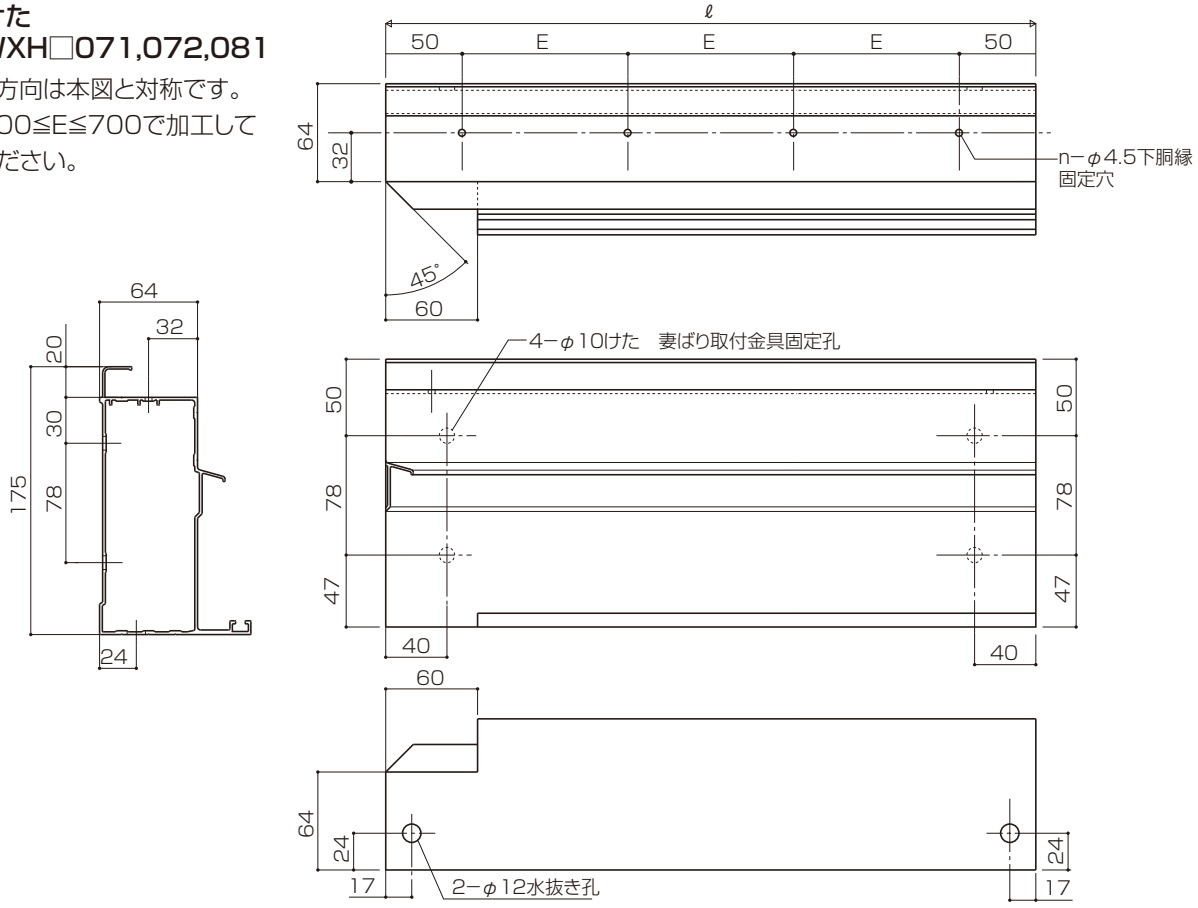
D1	D2	角度α	出入隅用水受け材 f	出入隅用雨樋カバー g	出入隅用根太掛け(左)			出入隅用根太掛け(右)		
					e1	h1	i1	e2	h2	i2
6尺(1785)	2尺(585)	17.5°	1717.5	728.0	1847.5	53.5	58.5	2064.5	287.5	332.0
5尺(1485)	2尺(585)	20.8°	1434.0	586.5	1569.0	58.0	63.5	1743.5	240.5	277.5
4尺(1185)	2尺(585)	25.6°	1158.0	951.0	1301.5	64.5	71.5	1426.0	193.5	223.0
3尺(885)	2尺(585)	32.9°	895.5	688.5	1054.0	77.0	86.0	1121.0	147.5	169.0
6尺(1785)	3尺(885)	25.9°	1828.5	784.0	1972.5	65.0	72.0	2097.0	191.5	220.0
5尺(1485)	3尺(885)	30.4°	1563.0	651.0	1716.5	72.5	80.5	1803.5	161.0	185.0
4尺(1185)	3尺(885)	36.5°	1313.0	1106.0	1478.5	83.5	94.0	1525.5	132.0	150.0
6尺(1785)	4尺(1185)	33.3°	1977.0	858.0	2135.0	77.5	86.5	2204.5	146.0	167.5
5尺(1485)	4尺(1185)	38.4°	1733.0	736.5	1902.5	87.5	98.5	1941.0	124.5	142.0
6尺(1785)	5尺(1485)	39.6°	2155.5	947.5	2326.0	90.0	101.5	2360.0	120.0	137.0
2尺(585)	3尺(885)	57.1°	895.5	688.5	1121.0	147.5	169.0	1054.0	77.0	86.0
2尺(585)	4尺(1185)	64.4°	1158.0	951.0	1426.0	193.5	223.0	1301.5	64.5	71.5
2尺(585)	5尺(1485)	69.2°	1434.0	586.5	1743.5	240.5	277.5	1569.0	58.0	63.5
2尺(585)	6尺(1785)	72.5°	1717.5	728.0	2064.5	287.5	332,0	1847.5	53.5	58.5
3尺(885)	4尺(1185)	53.5°	1313.0	1106.0	1525.5	132.5	150.0	1478.5	83.5	94.0
3尺(885)	5尺(1485)	59.6°	1563.0	651.0	1803.5	161.0	185.0	1716.5	72.5	80.5
3尺(885)	6尺(1785)	64.1°	1828.5	784.0	2097.0	191.5	220.0	1972.5	65.0	72.0
4尺(1185)	5尺(1485)	51.6°	1733.5	736.5	1941.0	124.5	142.0	1902.5	87.5	98.5
4尺(1185)	6尺(1785)	56.7°	1977.0	858.0	2204.5	146.0	167.5	2135.0	77.5	86.5
5尺(1485)	6尺(1785)	50.4°	2155.5	947.5	2360.0	120.0	137.0	2326.0	90.0	101.5

出隅タイプ

■部材加工図①

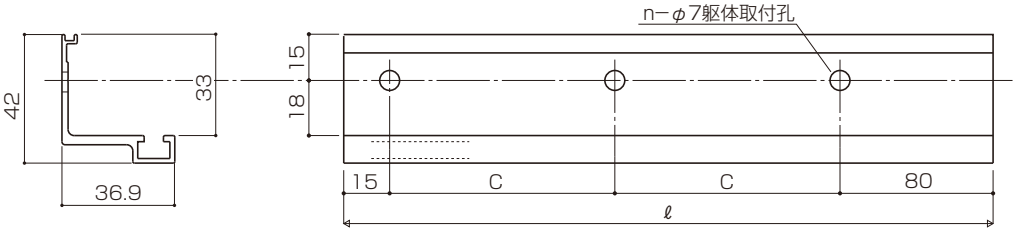
●けた
WXH□071,072,081

※Y方向は本図と対称です。
※500≦E≦700で加工してください。



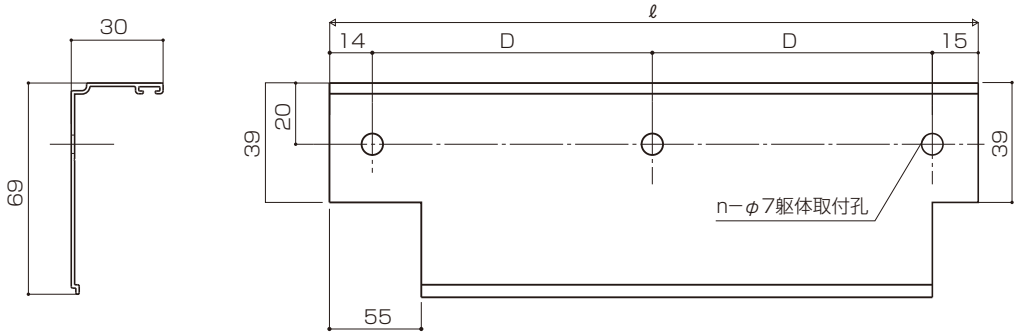
●根太掛け
WXH□091,092

※Y方向は本図と対称です。
※C…柱および間柱位置に合わせて加工してください。(穴ピッチ500mm以下)



●根太掛けカバー
WXH□101,102

※Y方向は本図と対称です。
※D…柱および間柱位置に合わせて加工してください。(穴ピッチ1050mm以下)



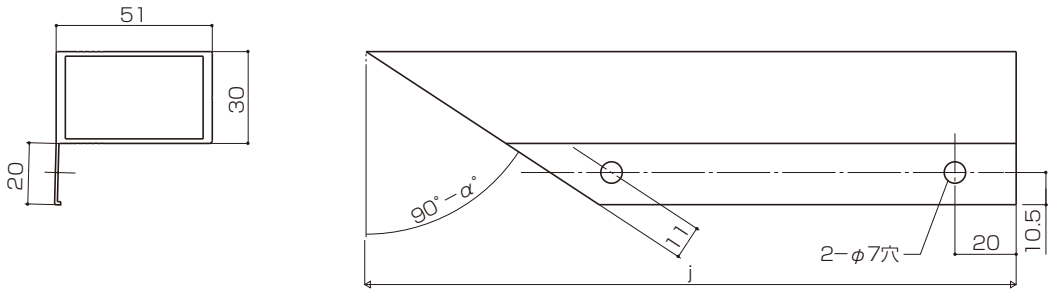
出隅タイプ

■部材加工図②

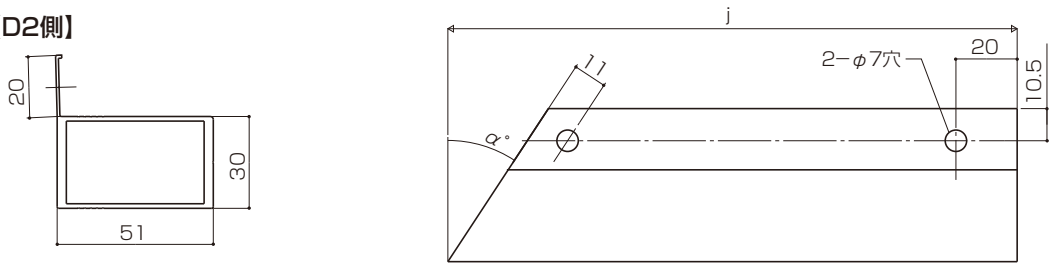
●出入隅用小根太
WXH□311

※j…根太ピッチが400mm以下になるように実測の上切断。

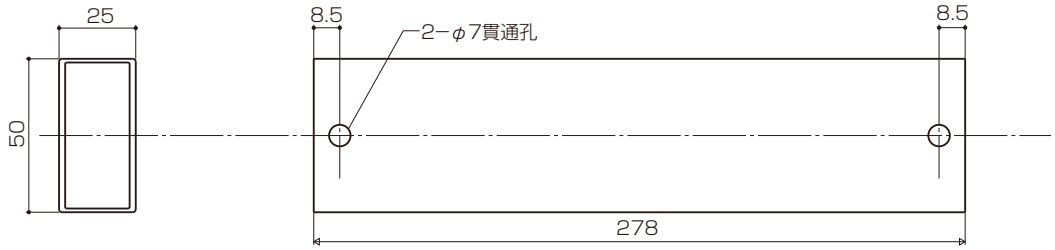
【D1側】



【D2側】



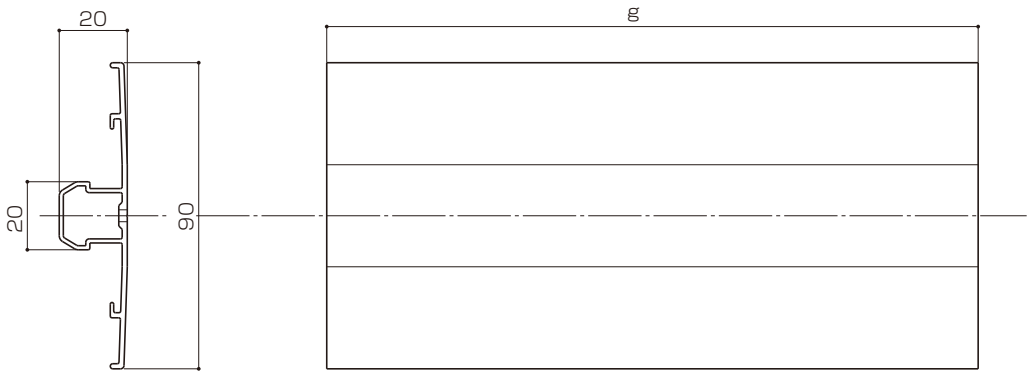
●出入隅用横桟
WXH□301



●柱(出入隅用)
WXH□011,012

※基本タイプの柱(柱建て式)·柱(屋根置き式)と同じ加工です。

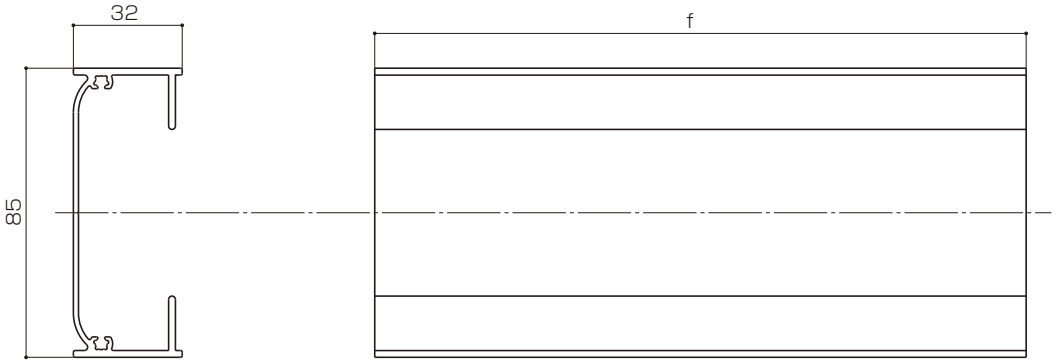
●出入隅用雨樋カバー
WXH□321



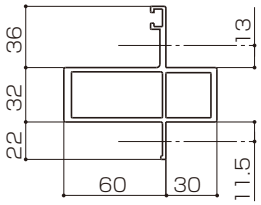
出隅タイプ

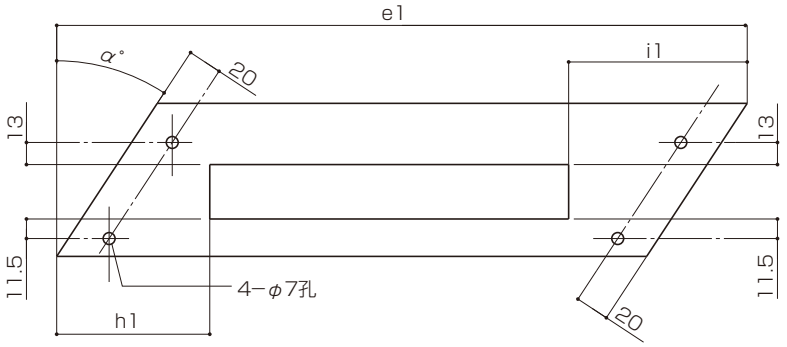
■部材加工図②

●出入隅用水受け材
WXH□281

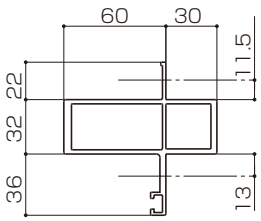


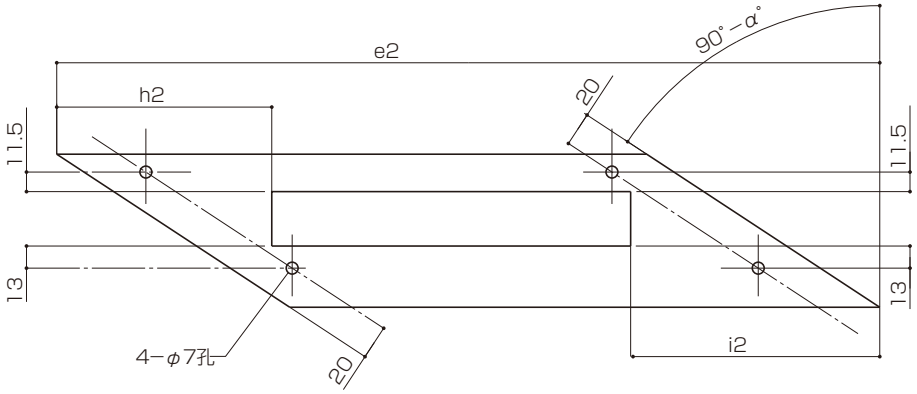
●出入隅用根太掛け
【左用】
WXH□291





【右用】
WXH□291





※他の部材の加工図は切断寸法公式表に準じて基本タイプの加工図を参照してください

出隅タイプ

■取付け詳細①

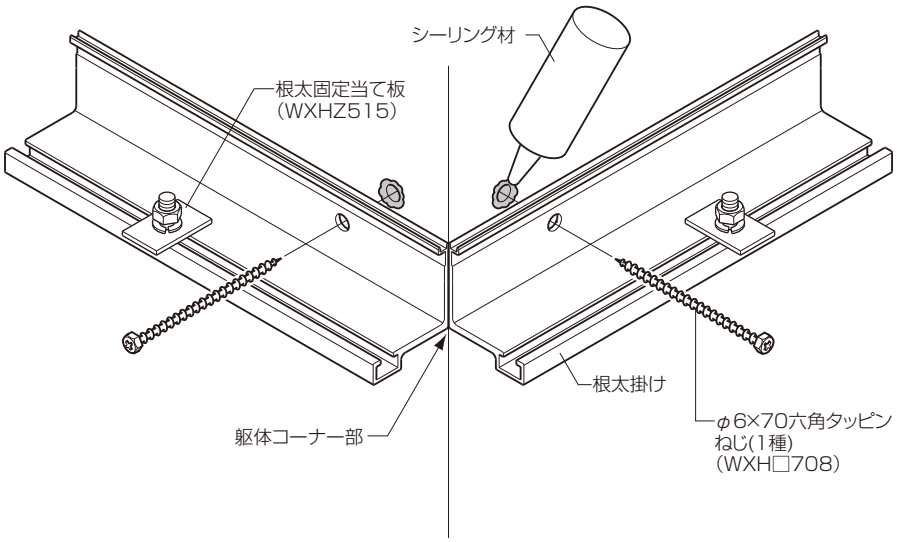
1 根太掛けの取付け

①根太掛けのねじ止め位置に柱又は間柱等の構造材があることを確認し、躯体のコーナー部に合わせて根太掛けを取り付けてください。

※下穴(φ4.3)にシーリング材を充てんしてください。

※水準器で水平を出してください。

②根太掛けのボルトホールに根太固定当て板を挿入します。



⚠ 注 意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

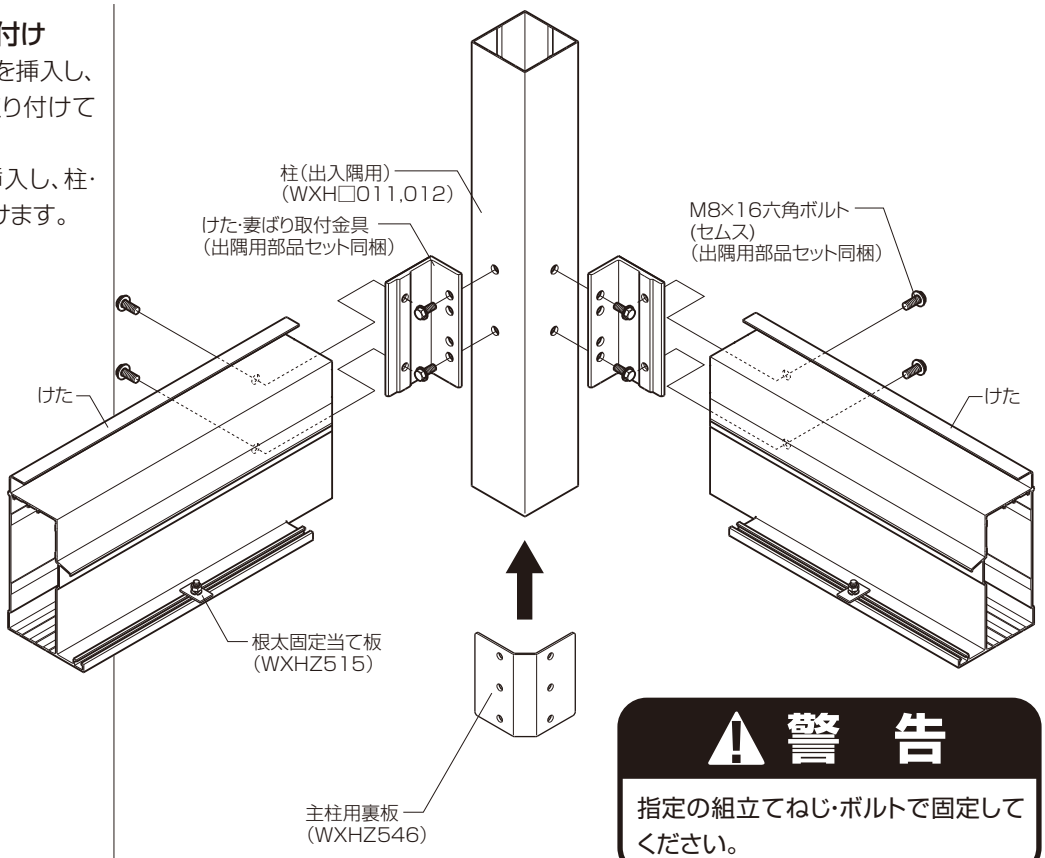
⚠ 警 告

タッピンねじは、柱、間柱、胴差し等の構造材に必ず止めてください。

2 柱(出入隅用)・けたの取付け

①柱(出入隅用)に主柱用裏板を挿入し、けた・妻ばり取付け金具を取り付けてください。

②けたに根太固定当て板を挿入し、柱・柱(出入隅用)にけたを取付けます。



⚠ 警 告

指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

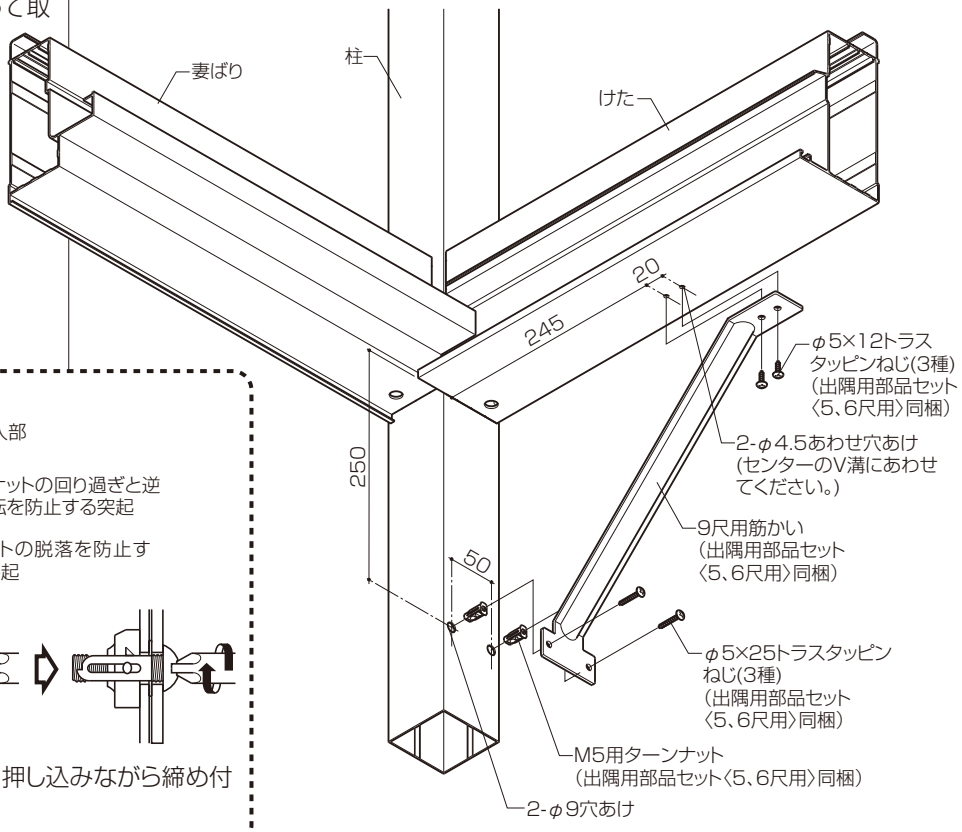
出隅タイプ

■取付け詳細②

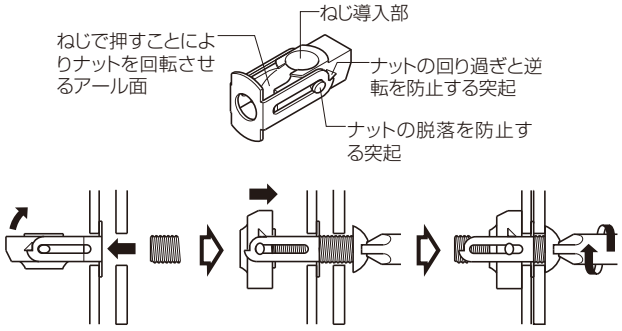
3 9尺用筋かいの取付け(5･6尺)

①5、6尺のみ9尺用筋かいを図に従って取り付けます。

■柱建て式

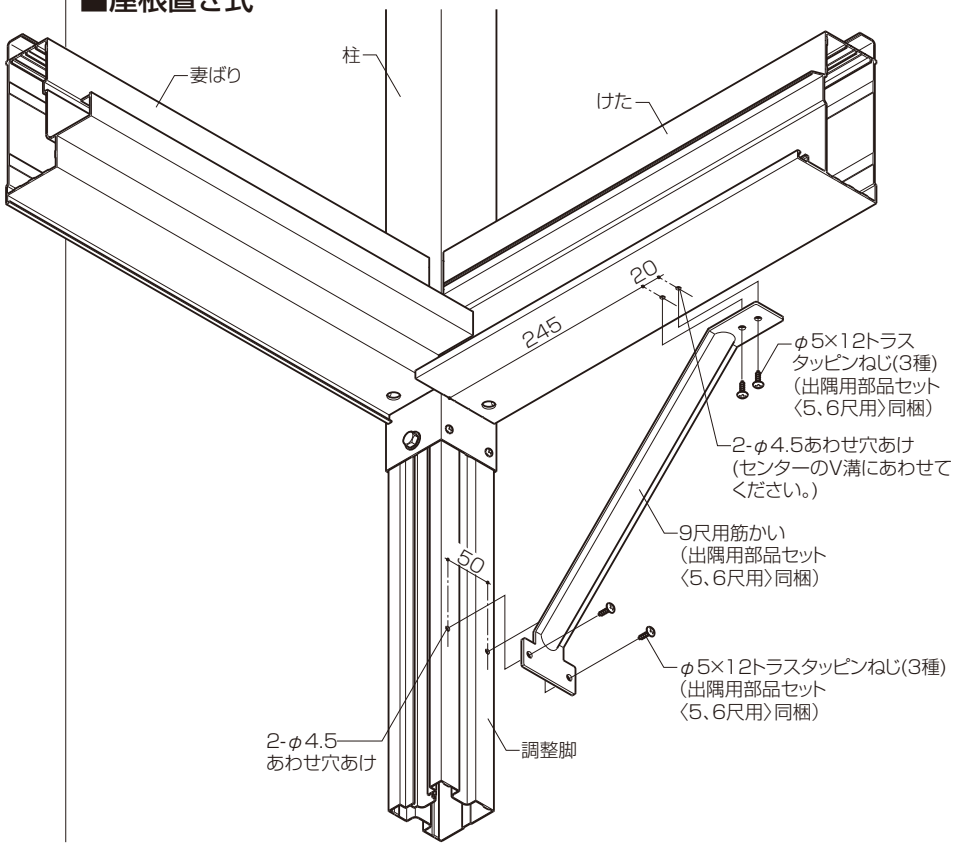


■ターンナットの使用方法



●ターンナットを下穴に挿入し、軽く押し込みながら締め付けてください。

■屋根置き式



出隅タイプ

■取付け詳細③

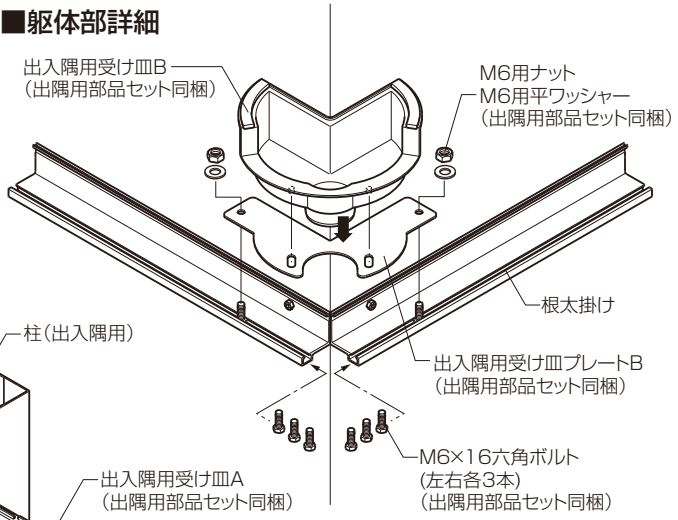
4 出入隅用根太掛け･出入隅用小根太･出入隅用横桟の取付け

①けたに出入隅用受け皿プレートAを取付け、出入隅用受け皿Aを固定します。(A図･B図参照)

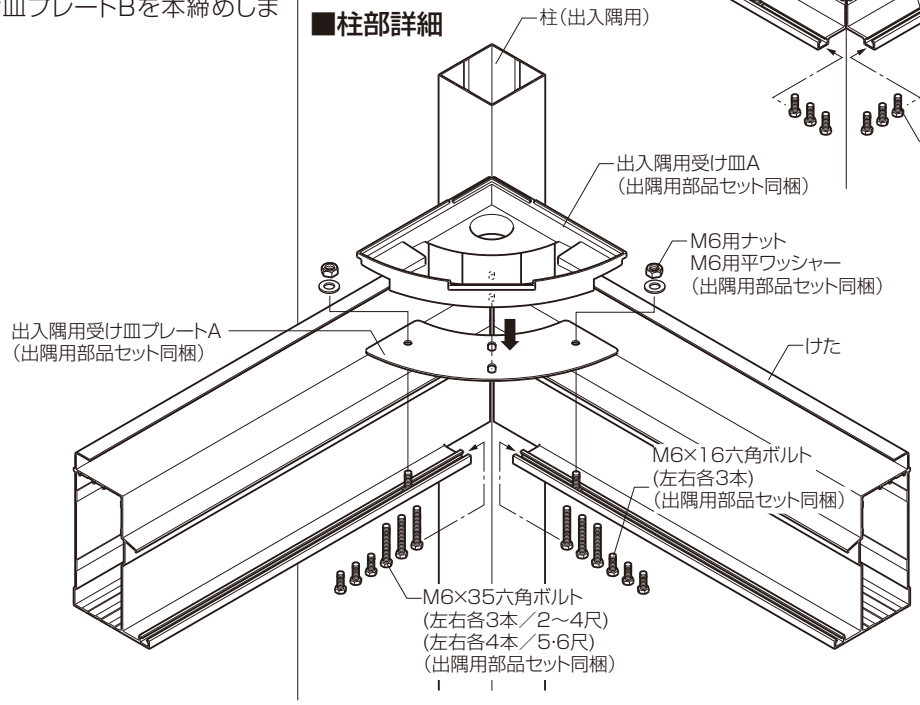
②根太掛け端部に出入隅用受け皿プレートBを仮止めし、出入隅用受け皿Bを固定します。(C図参照)

③出入隅用受け皿プレートBを本締めします。

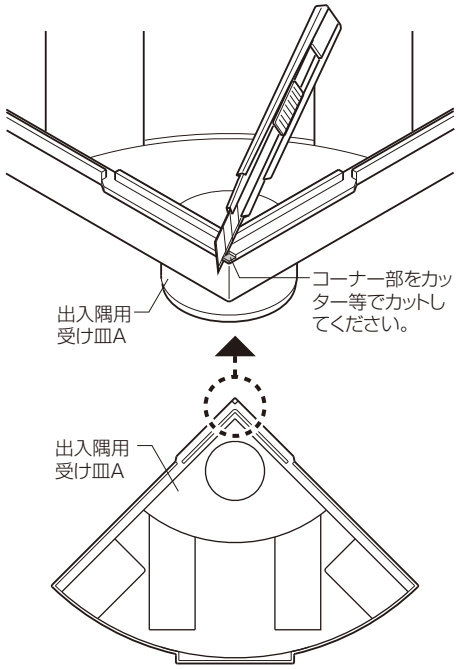
■躯体部詳細



■柱部詳細

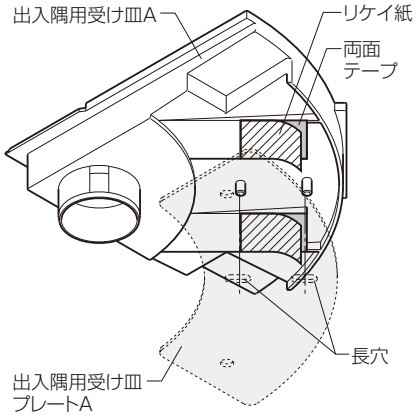


■出入隅用受け皿Aの
コーナー部のカット【A図】



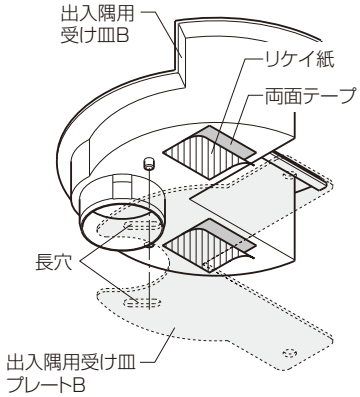
【B図】

※出入隅用受け皿Aの下面に付いている両面テープのリケイ紙をはがした後、出入隅用受け皿プレートAの長穴に挿入し、柱(出入隅用)のコーナー部に合わせて位置出しして取り付けます。



【C図】

※出入隅用受け皿Bの下面に付いている両面テープのリケイ紙をはがした後、出入隅用受け皿プレートBの長穴に挿入し、躯体に合わせて位置出しして取り付けます。



出隅タイプ

■取付け詳細④

④出入隅用根太掛けをけた及び根太掛けに取り付けます。

※同一出幅時は、柱(出入隅用)のコーナーから210mm、躯体コーナーから155mmの位置にしてください。又、出幅違いの場合は、(D図)及び「■納まり図」(表2)を参考にしてください。

⑤出入隅用根太掛けの間に出入隅用横桟をのせ、写し穴(φ6.5)を出入隅用根太掛けにあけ、取り付けてください。

※出入隅用受け皿Aの直近に出入隅用横桟がくるように取付け、中間ピッチは400mm以下で均等に取り付けてください。

⑥出入隅用小根太を、けた･出入隅用根太掛けに取り付けます。(E図参照)

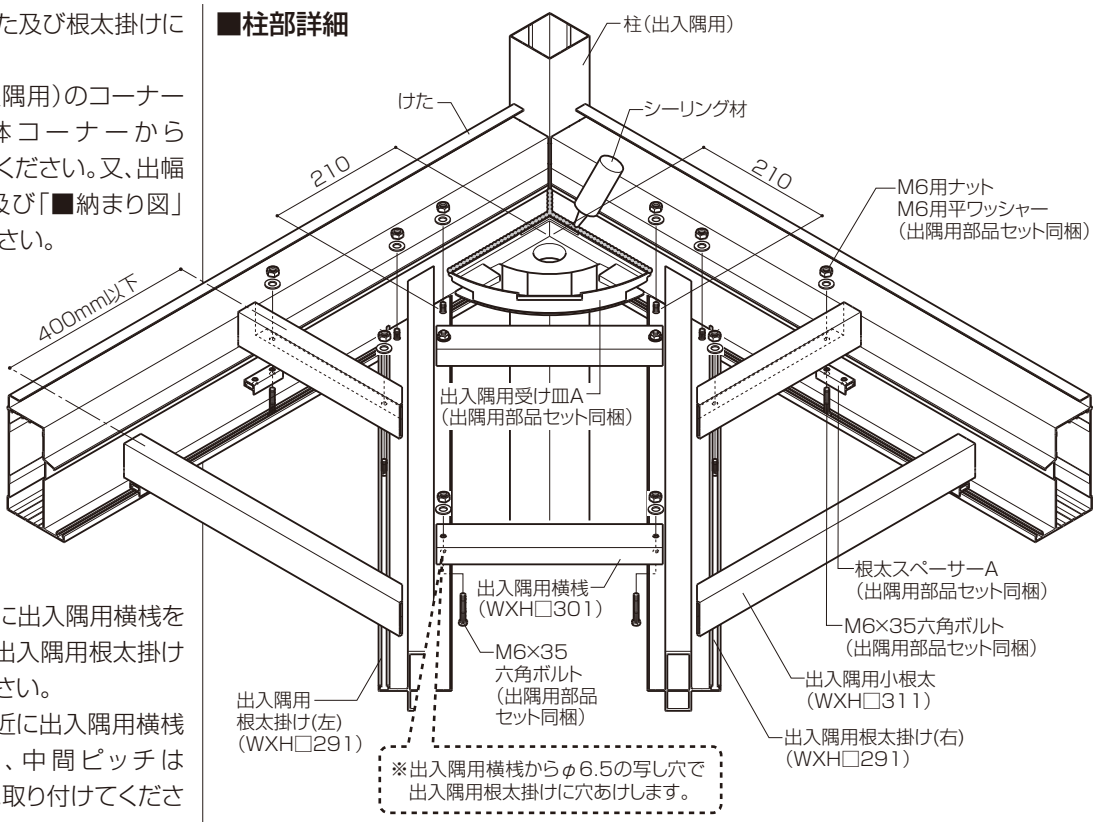
※出入隅用小根太のピッチは、400mm以下になるように現場でカットし取り付けてください。

⑦出入隅用根太掛けキャップをけた側･躯体側の出入隅用根太掛けの切欠きに取り付けます。

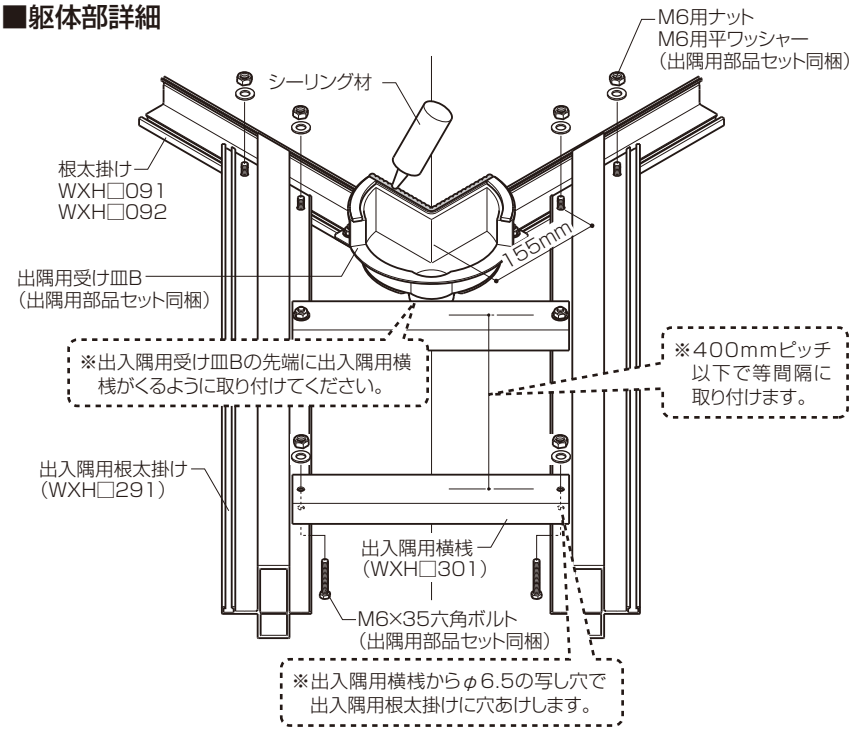
※切欠きの大きさに合わせて出入隅用根太掛けキャップを切断してください。
(F図参照)

⑧出入隅用受け皿A･Bと部材の接合部にシーリング処理をします。

■柱部詳細



■躯体部詳細



⚠ 注　意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

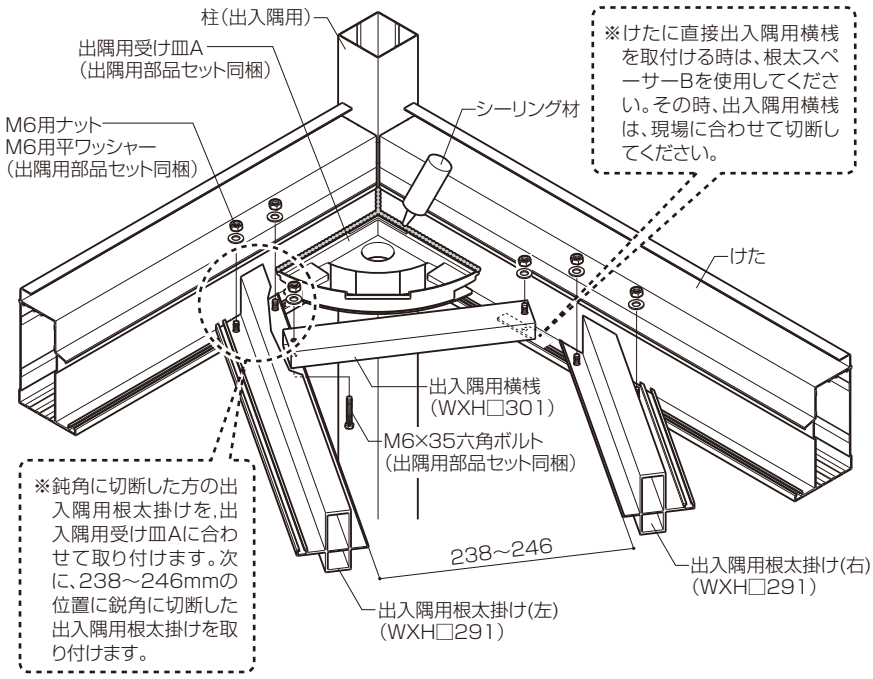
⚠ 警　告

指定の組立てねじ･ボルトで固定してください。

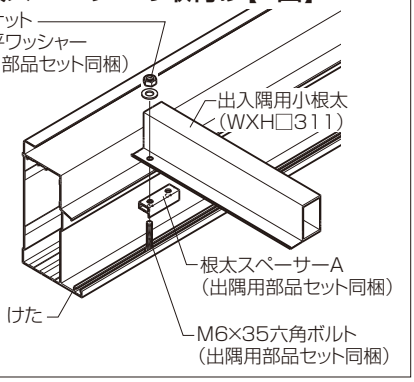
出隅タイプ

■取付け詳細⑤

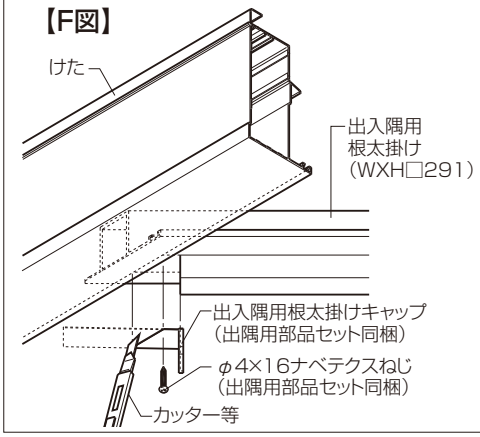
■出幅違い時の出入り隅用根太掛けの取付け【D図】



■根太スペーサーの取付け【E図】



■出入隅用根太掛けキャップの取付け【F図】



⚠ 注 意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

⚠ 警 告

指定の組立てねじ･ボルトで固定してください。

5 出入隅用水受け材の取付け

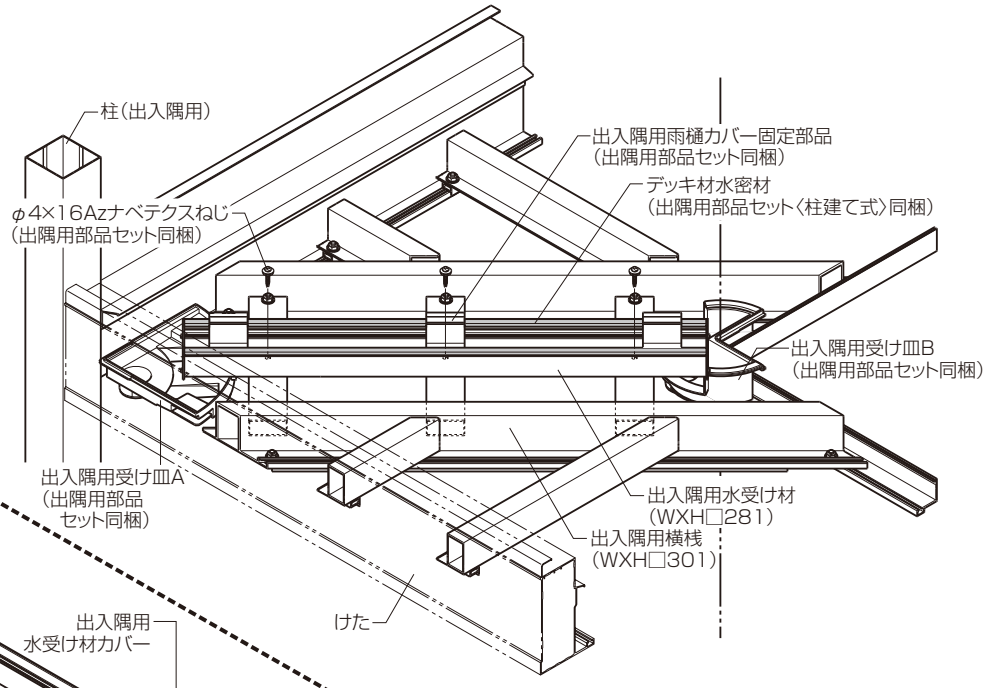
①出入隅用水受け材に、出入隅用雨樋カバー固定部品を差し込みます。(G図参照)

②出入隅用水受け材に、出入隅用水受け材カバーを取り付けます。(G図参照)

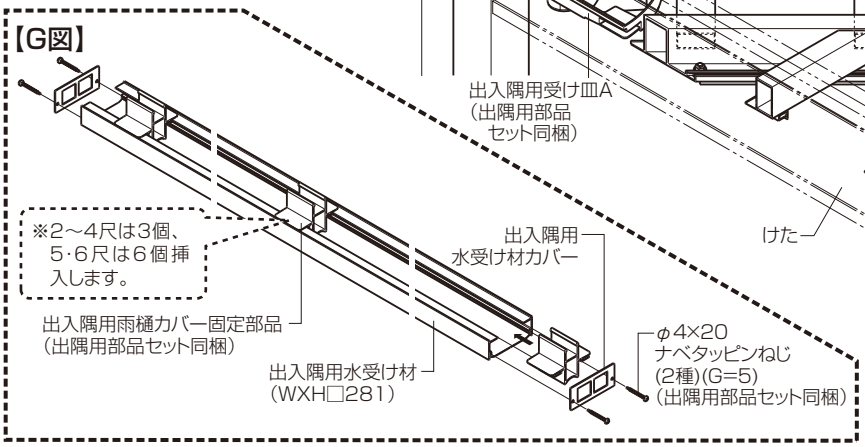
③出入隅用水受け材を出入隅用横桟に取り付けます。

※柱(出入隅用)と躯体コーナーを結ぶ直線上に取り付けてください。

④デッキ材水密材を張り付けます。(柱建て式のみ)



【G図】



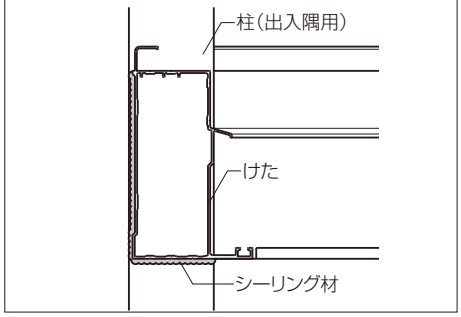
出隅タイプ

■取付け詳細⑥

6 雨樋の取付け(柱建て式のみ)

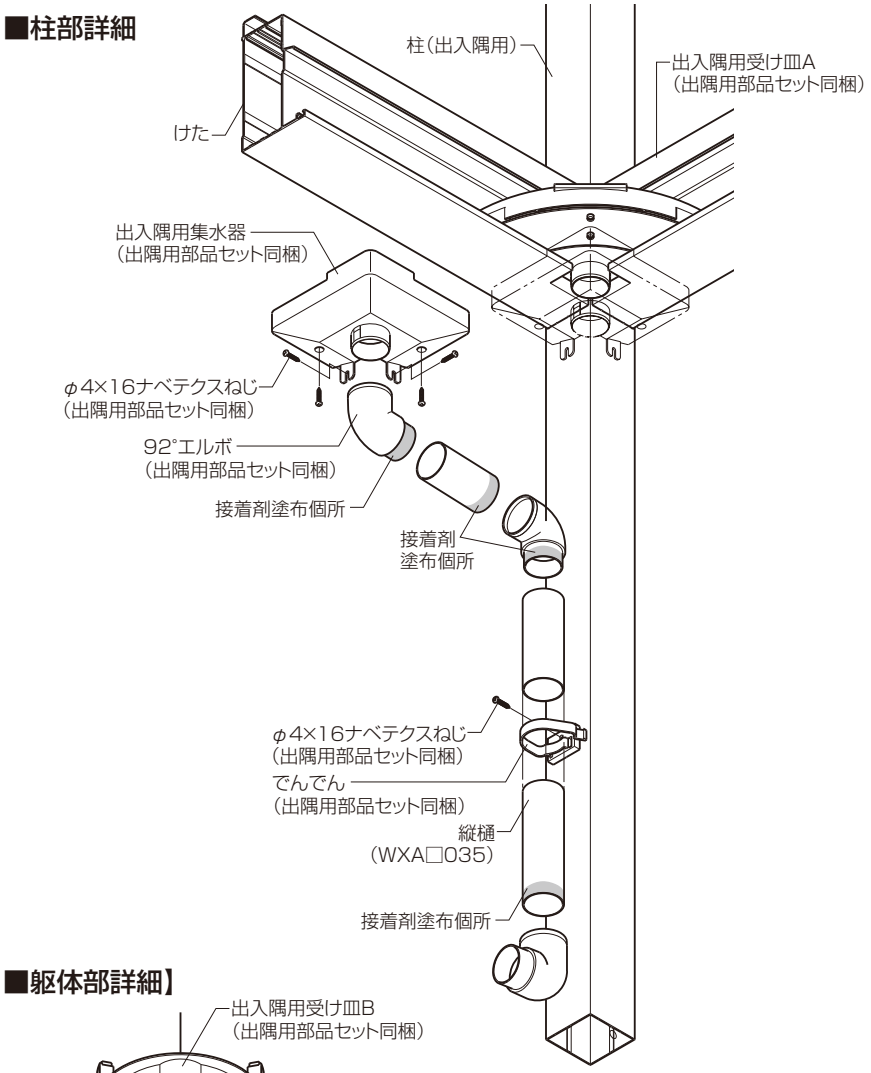
①柱(出入隅用)とけたの接合部にシーリング材を充てんします。(H図参照)

■柱(出入隅用)・けた接合部【H図】

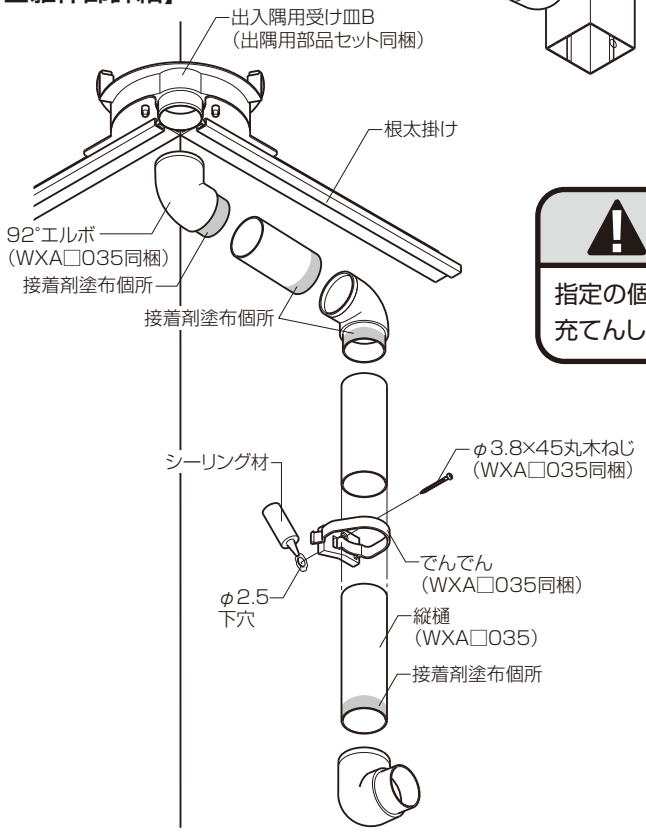


②出入隅用集水器を取り付けます。
③雨樋でんでん・縦樋を取り付けます。
④柱(出入隅用)側と同様に躯体側に雨樋でんでん・縦樋を取り付けます。

■柱部詳細



■躯体部詳細】



⚠注 意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

出隅タイプ

■取付け詳細⑦

7 デッキボード･雨樋カバーの取付け

①躯体出隅部に出隅用躯体側コーナーカバーを取り付けます。

※根太掛けカバー･出隅用躯体側コーナーカバーの廻りにシーリング材を充てんしてください。(柱建て式の場合)

②デッキボードの出隅部を切断し、デッキボードを張り付けます。

※同一出幅時は45°、出幅違いの時は、(表1)の角度に従って切断してください。

※デッキボードの隙間は40～45mm確保してください。

※屋根置き式の場合は、躯体出隅部側のデッキ材を切り欠いてください。(I図参照)

③出隅コーナーカバー(柱側)をけたコーナー部に置き、出隅用柱側吹上げ防止金具を取り付けます。

④出入隅雨樋カバーの両端に出入隅用雨樋カバー端部キャップを取り付けます。

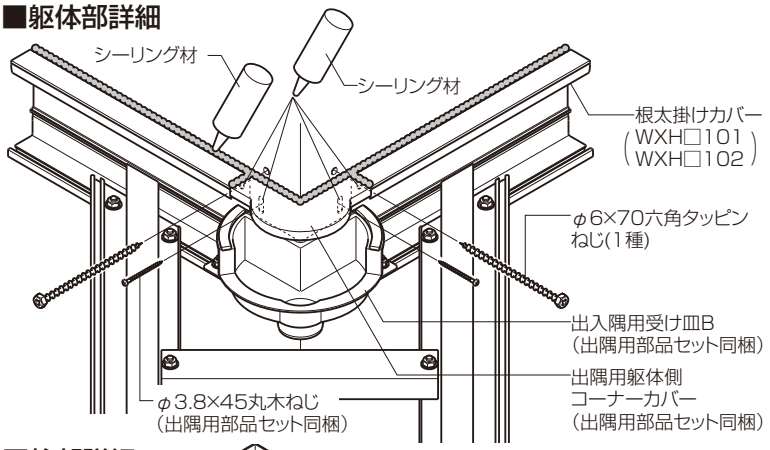
※出入隅用雨樋カバーは、多少短く設定してあります。出隅用コーナーカバー(柱側)･出隅用躯体側コーナーカバーと出入隅用雨樋カバー端部キャップA･Bとの間に隙間ができないように調整して、出入隅用雨樋カバー端部キャップA･Bを取り付けてください。

※5･6尺用は、2分割されます。(J図参照)

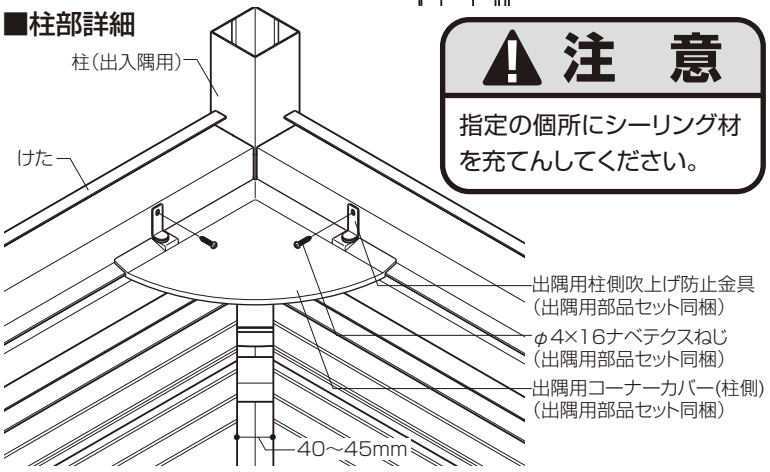
⑤出入隅用雨樋カバーに注意ラベルを貼りつけます。

⑥出入隅用雨樋カバーを出入隅用雨樋カバー固定部品にはめ込みます。

■躯体部詳細



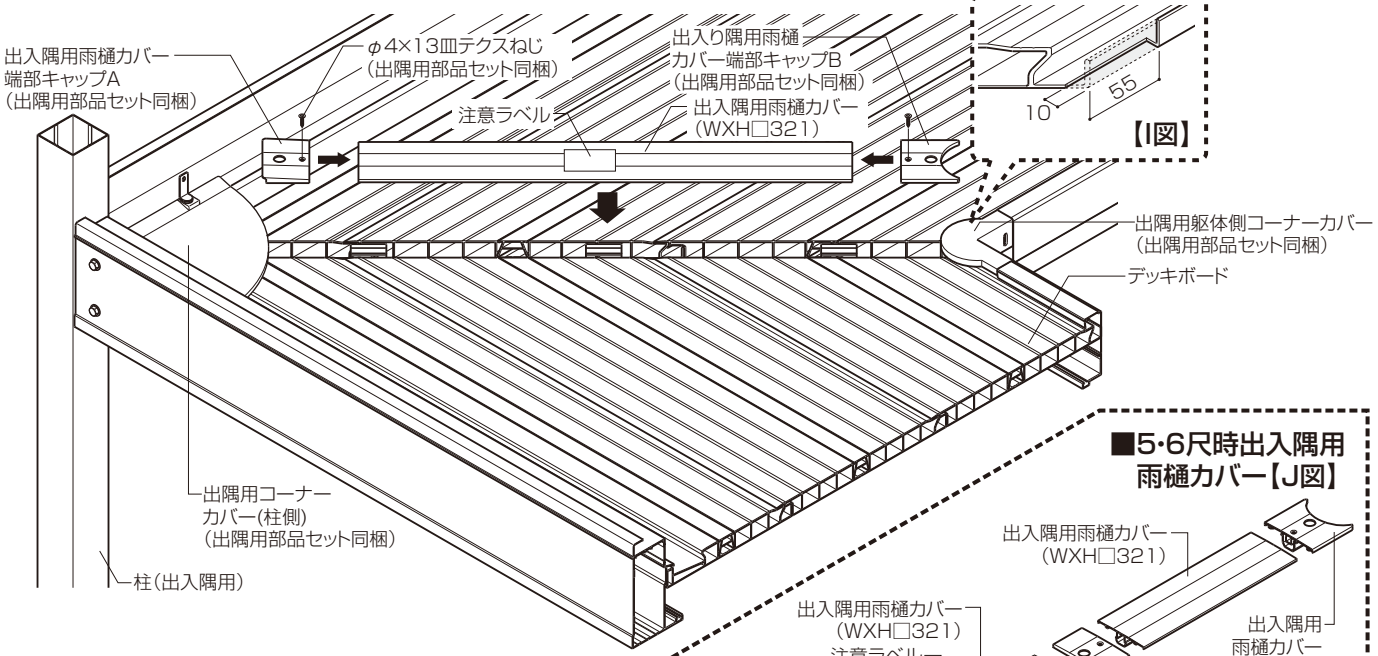
■柱部詳細



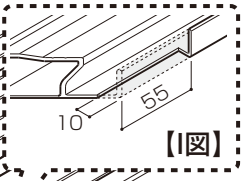
⚠注　意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

■出入隅用雨樋カバーの取付け

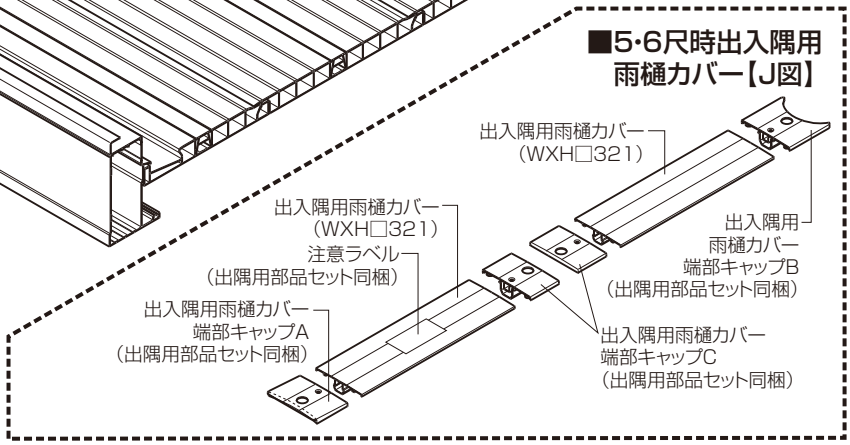


■屋根置き式デッキボードの切欠き



【I図】

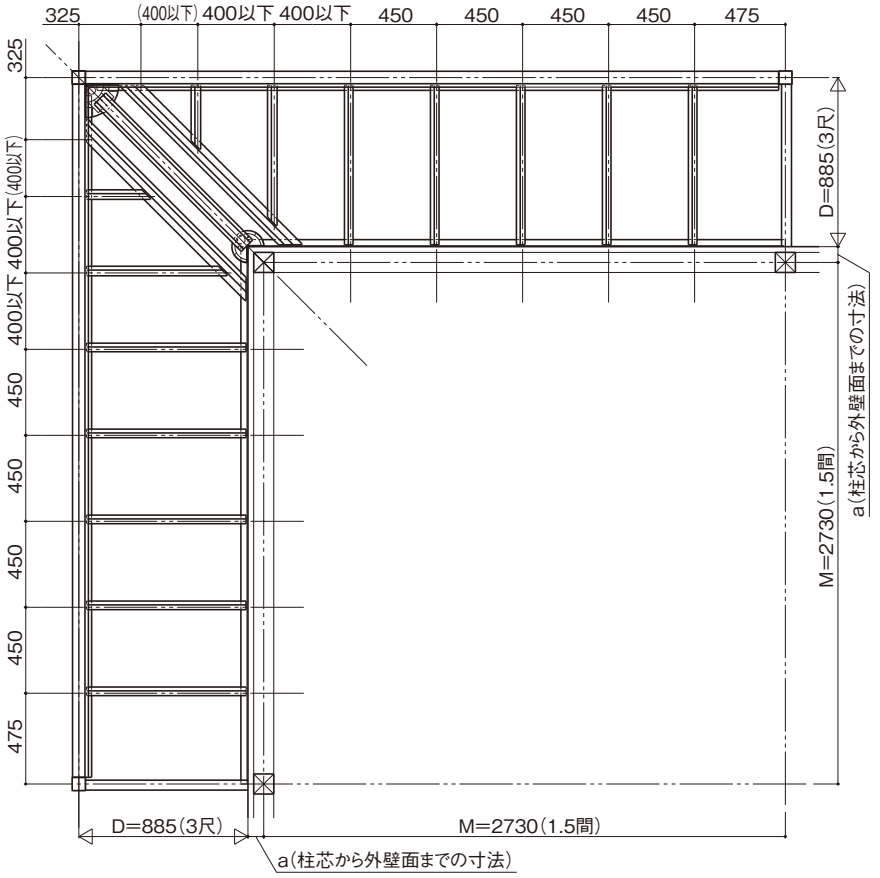
■5･6尺時出入隅用雨樋カバー【J図】



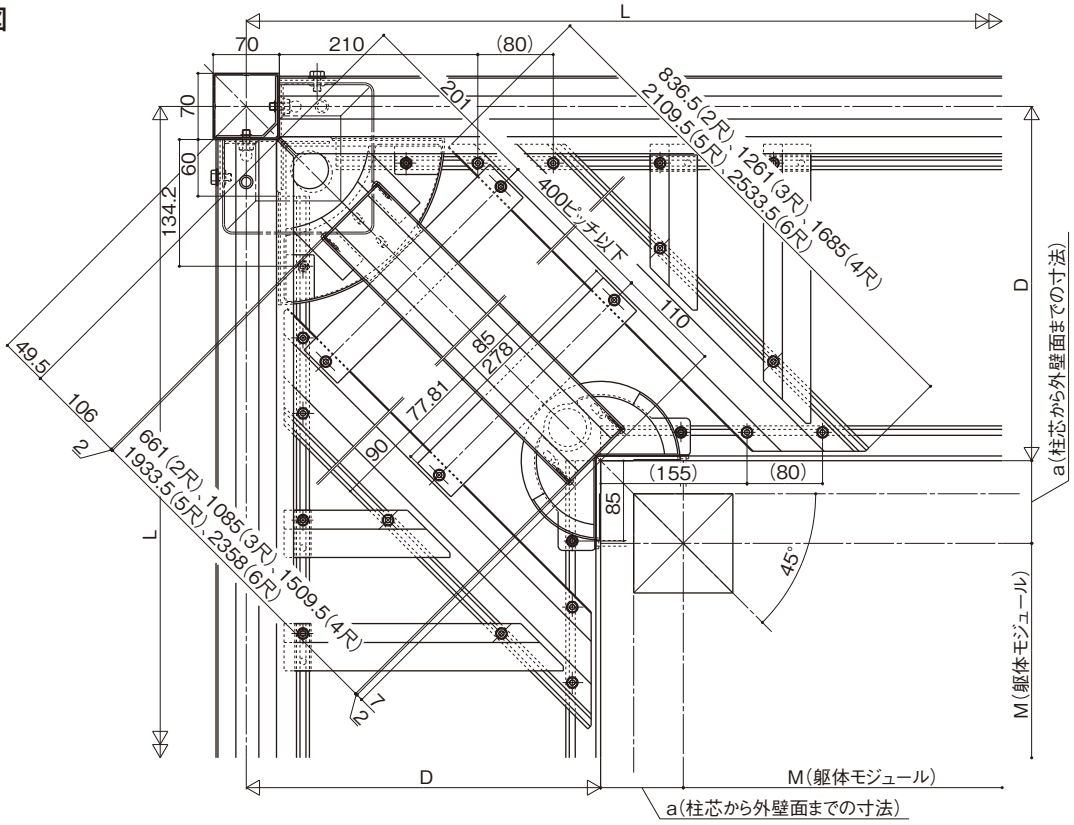
出隅タイプ

■納まり図（同一出幅出隅）①

●根太伏せ図（代表例:関東間2間×2間×3尺の場合）



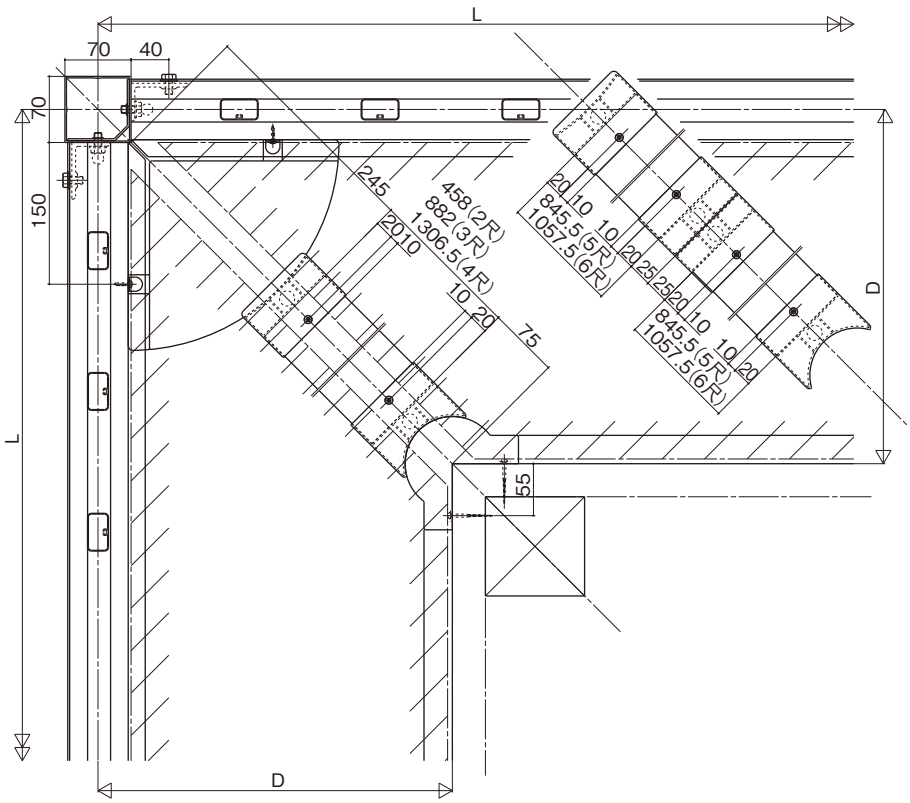
●平面図



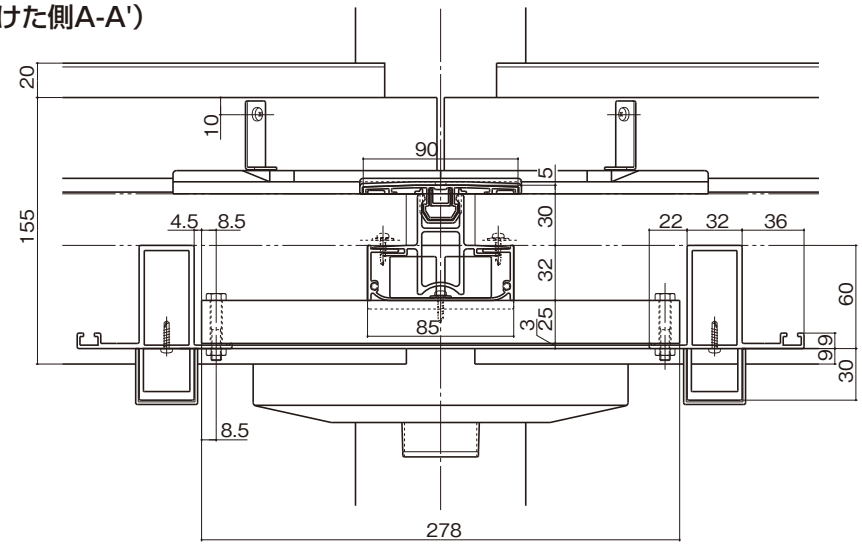
出隅タイプ

■納まり図（同一出幅出隅）②

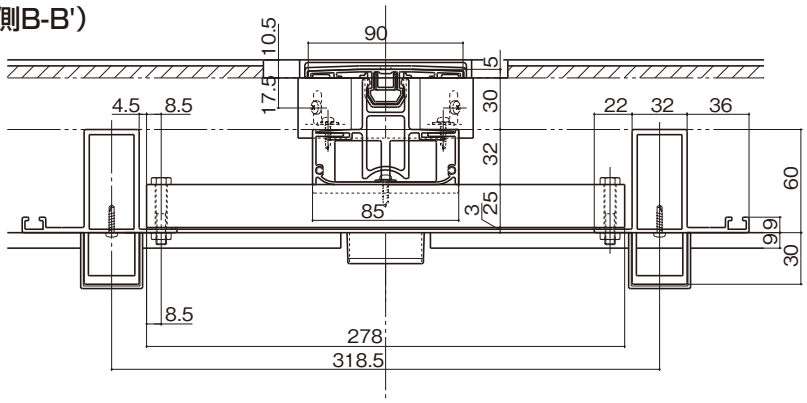
●平面図（デッキ上）



●出隅45°断面図（けた側A-A'）



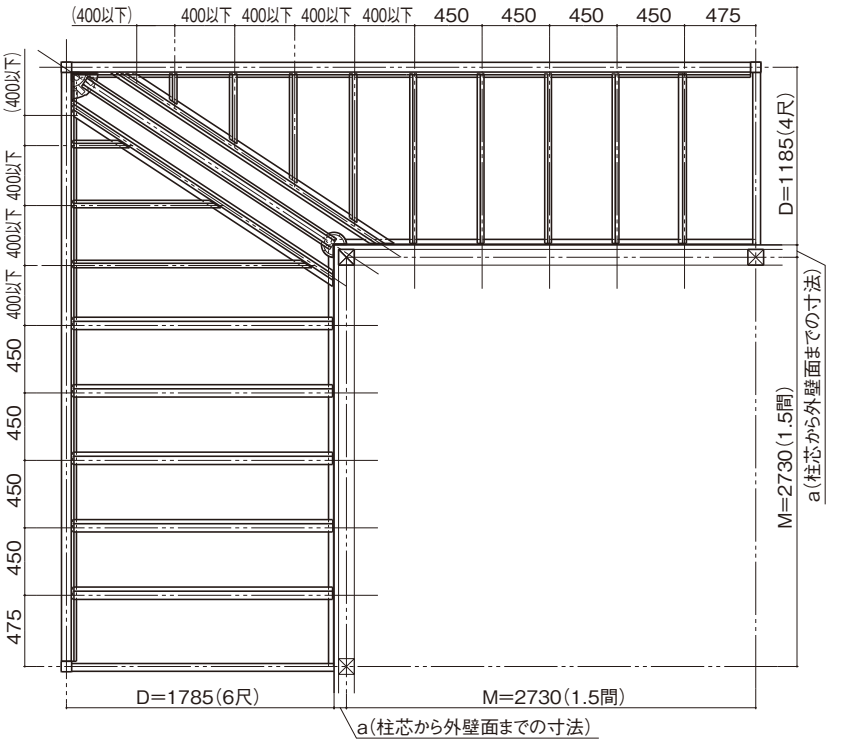
●出隅45°断面図（躯体側B-B'）



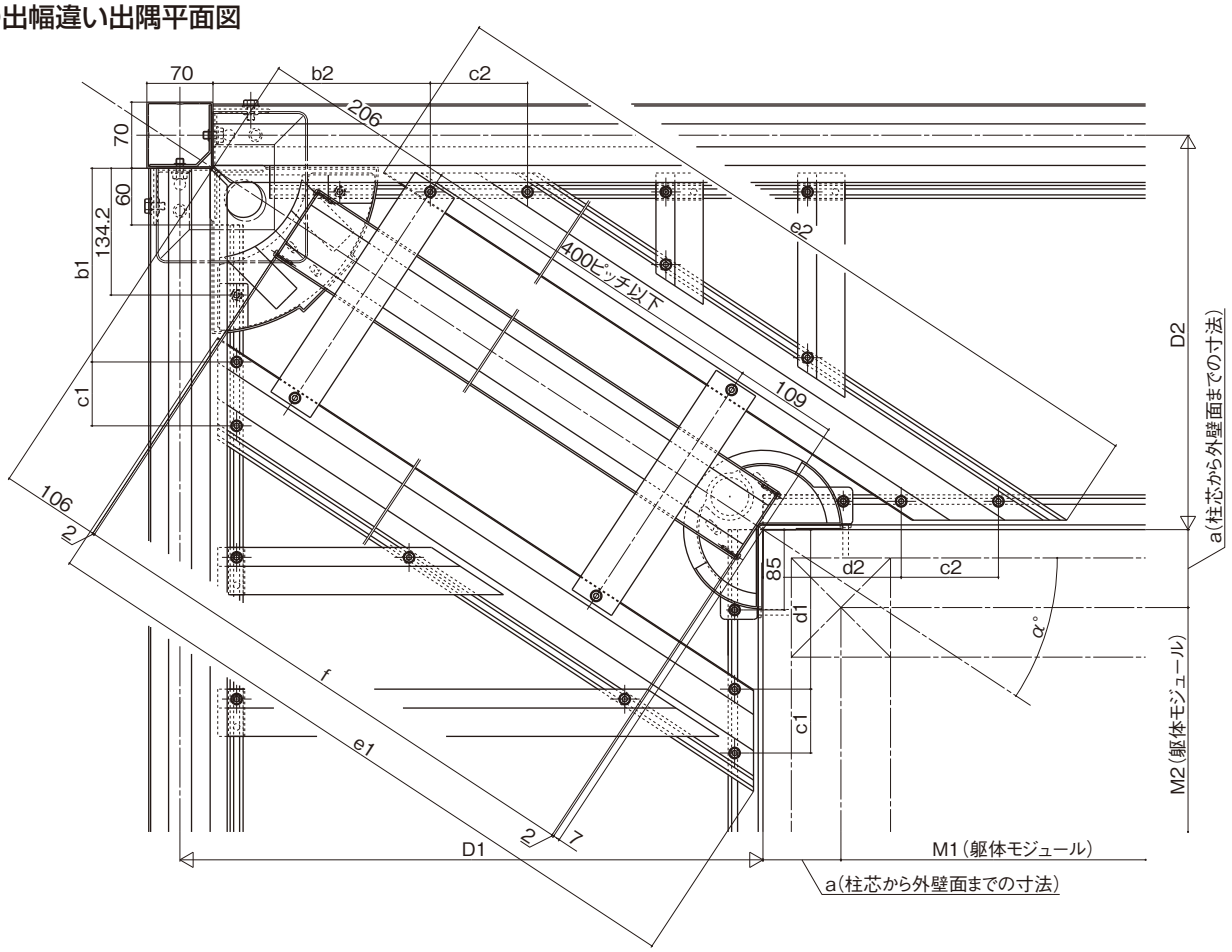
出隅タイプ

■納まり図(出幅違い出隅)①

●出幅違い出隅根太伏せ図(代表例:関東間2間×6尺−2間×4尺の場合)



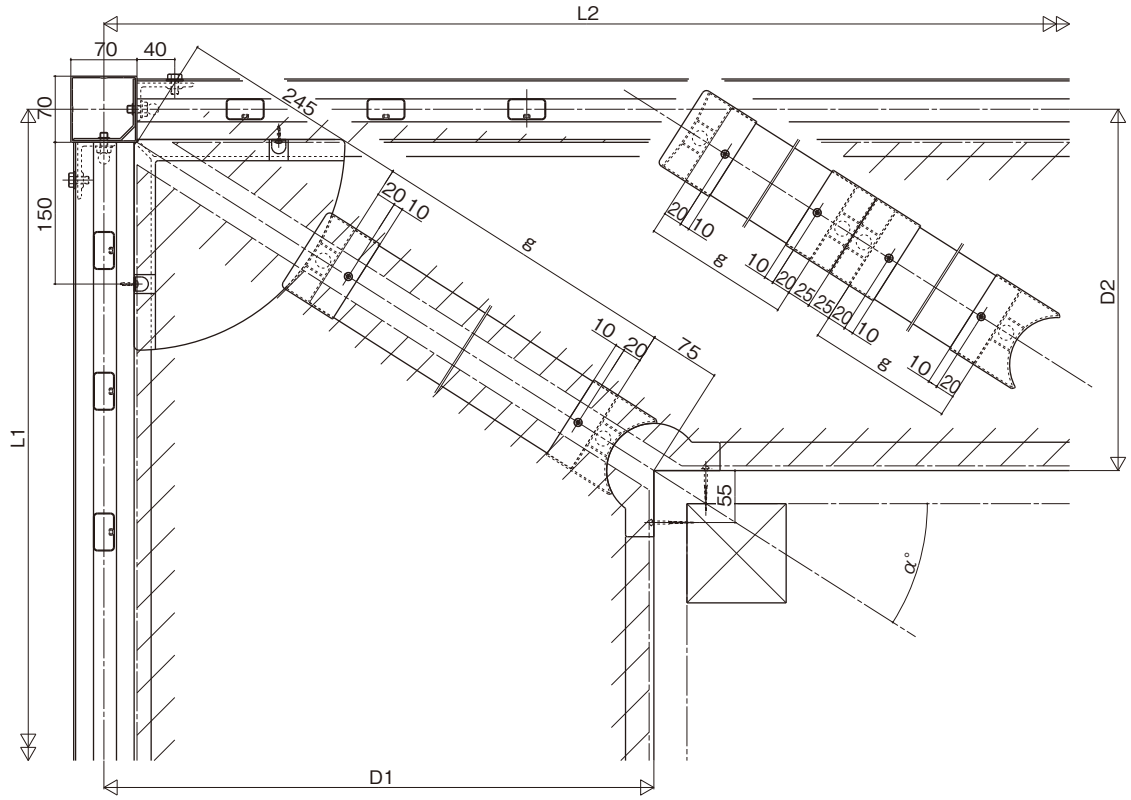
●出幅違い出隅平面図



出隅タイプ

■納まり図(出幅違い出隅)②

●出幅違い出隅平面図



■表2／出幅違い寸法一覧

D1	D2	角度α	b1	b2	c1	c2	d1	d2	e1	e2	f	g
6尺	2尺	17.5°	195	325	61.0	223.5	177.5	184.5	1847.5	2064.5	1717.5	728.0
5尺	2尺	20.8°	195	320	60.5	158.5	174.0	174.0	1569.0	1743.5	1434.0	586.5
4尺	2尺	25.6°	200	265	62.5	131.0	173.5	150.0	1301.5	1426.0	1158.0	951.0
3尺	2尺	32.9°	205	230	67.5	104.0	169.5	145.0	1054.0	1121.0	895.5	688.5
6尺	3尺	25.9°	200	265	62.5	129.5	173.5	152.0	1972.5	2097.0	1828.5	784.0
5尺	3尺	30.4°	200	245	65.5	111.5	167.5	151.0	1716.5	1803.5	1563.0	651.0
4尺	3尺	36.5°	205	225	70.0	95.0	164.5	150.5	1478.5	1525.5	1313.0	1106.0
6尺	4尺	33.3°	205	230	67.5	103.0	169.0	146.5	2135.0	2204.5	1977.0	858.0
5尺	4尺	38.4°	205	220	72.5	91.0	161.5	150.5	1902.5	1941.0	1733.5	736.5
6尺	5尺	39.6°	205	220	73.5	88.5	159.5	153.5	2326.0	2360.0	2155.5	947.5
2尺	3尺	57.1°	230	205	104.0	67.5	145.0	169.5	1121.0	1054.0	895.5	688.5
2尺	4尺	64.4°	265	200	131.0	62.5	150.0	173.5	1426.0	1301.5	1158.0	951.0
2尺	5尺	69.2°	320	195	158.5	60.5	174.0	174.0	1743.5	1569.0	1434.0	586.5
2尺	6尺	72.5°	325	195	223.5	61.0	184.5	177.5	2064.5	1847.5	1717.5	728.0
3尺	4尺	53.5°	225	205	95.0	70.0	150.5	164.5	1525.5	1478.5	1313.0	1106.0
3尺	5尺	59.6°	245	200	111.5	65.5	151.0	167.5	1803.5	1716.5	1563.0	651.0
3尺	6尺	64.1°	265	200	129.5	62.5	152.0	173.5	2097.0	1972.5	1828.5	784.0
4尺	5尺	51.6°	220	205	91.0	72.0	150.5	161.5	1941.0	1902.5	1733.5	736.5
4尺	5尺	56.7°	230	205	103.0	67.5	146.5	169.0	2204.5	2135.0	1977.0	858.0
5尺	6尺	50.4°	220	205	88.5	73.5	153.5	159.5	2360.0	2326.0	2155.5	947.5

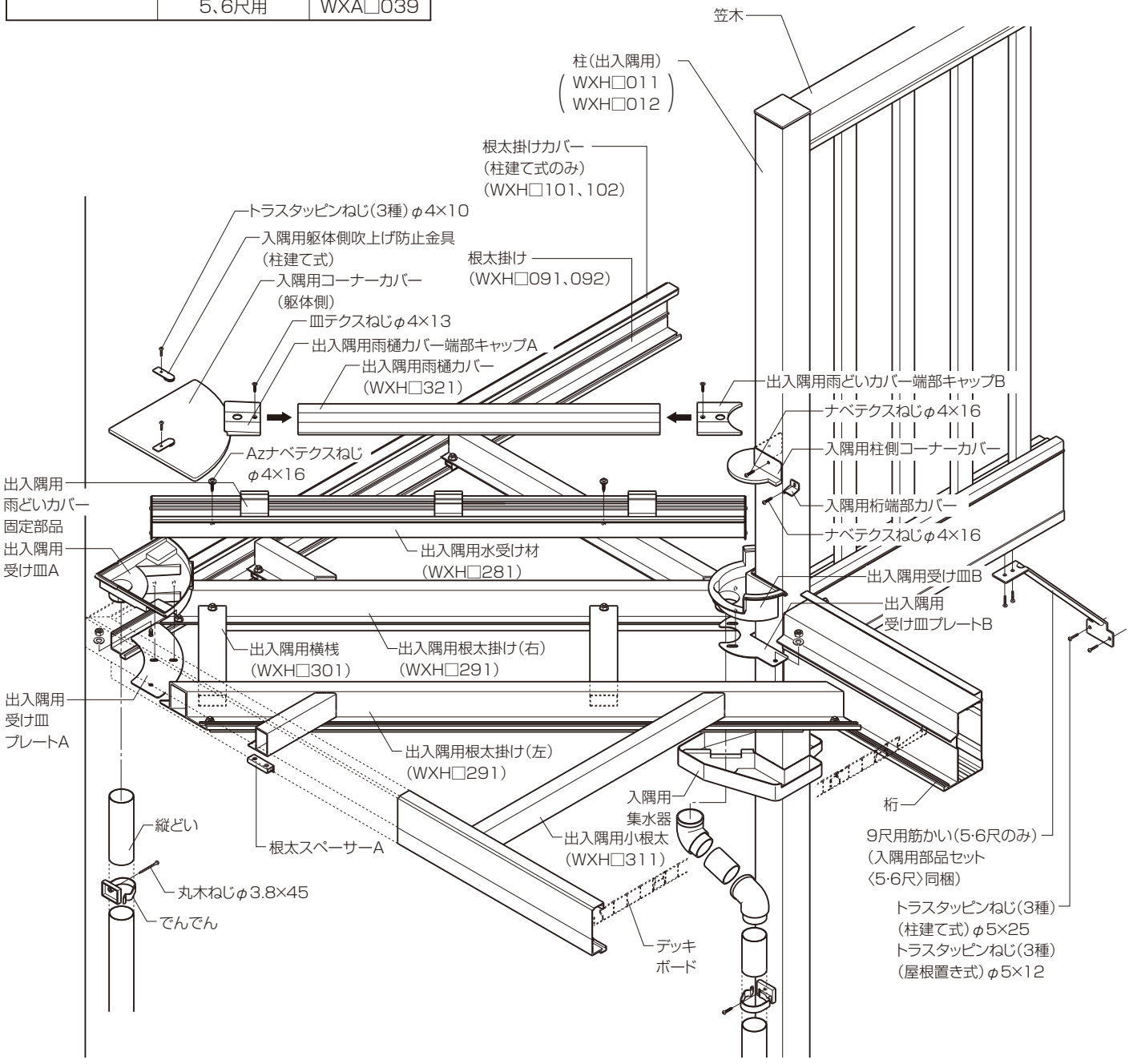
入隅タイプ

コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■各部名称図

■形材および主要部品を品名とコード番号で表示してあります。
詳しくは、形材、部品一覧表をご覧ください。
※入隅用部品セットの選択方法

納まり		コード
屋根置き式	2、3、4尺用	WXA□033
	5、6尺用	WXA□038
柱建て式	2、3、4尺用	WXA□034
	5、6尺用	WXA□039



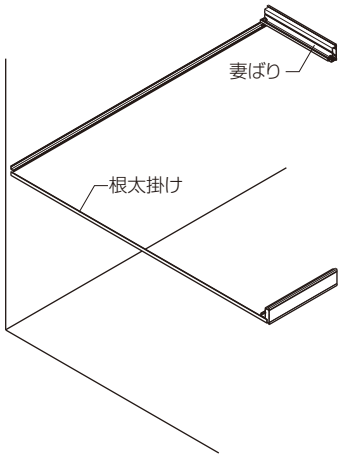
入隅タイプ

■取付け手順①

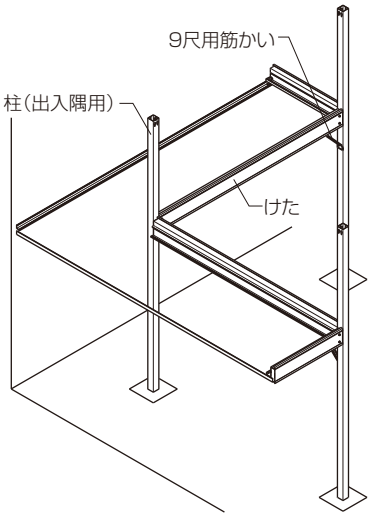
※取付け方法及び注意事項は取付け詳細を参照してください。
※●は基本タイプの取付け手順をご確認ください。

■取付け寸法の確認
■部材の加工

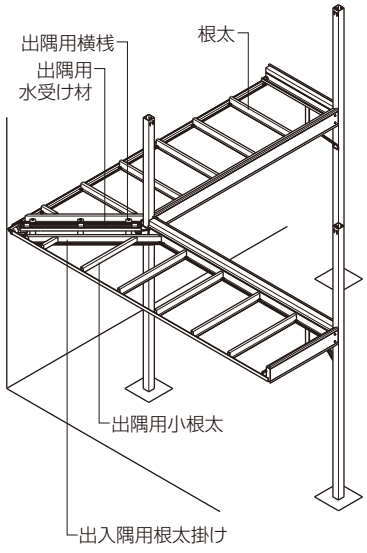
1 根太掛けの取付け
●妻ばりの取付け



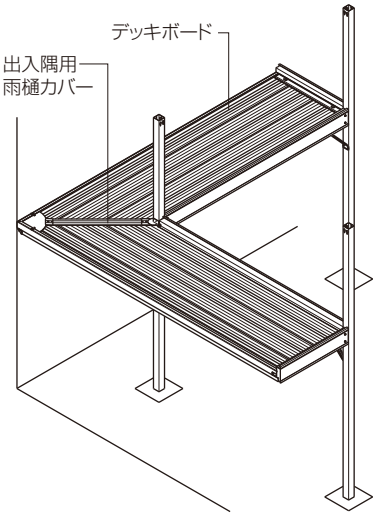
2 柱(出入隅用)・けたの取付け
●火打ちの取付け
3 9尺用筋かいの取付け(5、6尺)



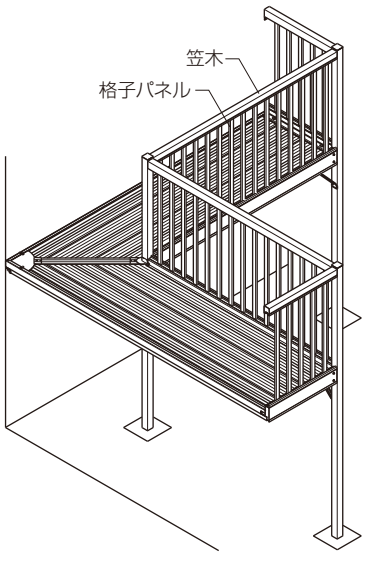
4 出入隅用根太掛け・出入隅用小根太・出入隅用横桟の取付け
5 出入隅用水受け材の取付け



6 雨樋の取付け(柱建て式)
●根太掛けカバーの取付け(柱建て式)
7 デッキボード・雨樋カバーの取付け



●笠木・格子パネルの取付け



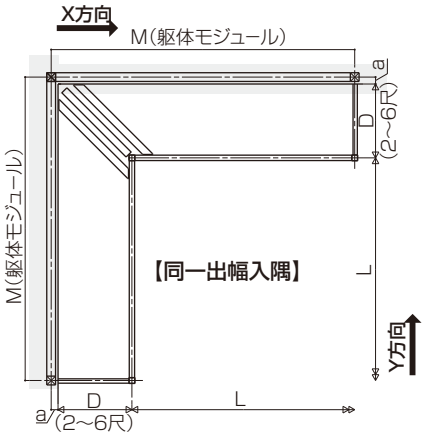
入隅タイプ

■形材寸法計算式

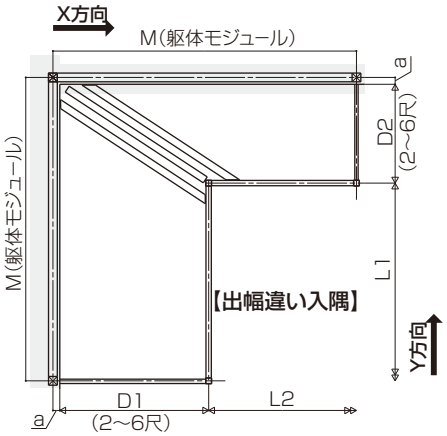
■取付け寸法の確認

※躯体状況を確認し、各部の基本寸法を決定してください。
※a寸法は、躯体柱芯より外壁面までの寸法を示します。
※D寸法が同一の場合は、イ図を参照し基本寸法を決定してください。
※D寸法（D1·D2）が異なる場合は、ロ図を参照し基本寸法を決定してください。

(イ図)



(ロ図)



■部材の加工

※各部の基本寸法をもとに部材を切断してください。

■切断寸法公式表(入隅)

部材名	同一出幅	出幅違い
け　た	M−a−D−70	M−a−D1−70 M−a−D2−70
根太掛け	M−a−60	M−a−60
根太掛けカバー	M−a−21	M−a−21
前笠木	M−a−D−70	M−a−D1−70 M−a−D2−70
妻ばり	D−35	D1−35·D2−35
根　太	D−50	D1−50·D2−50
横笠木	D−35	D1−35·D2−35
出入隅用根太掛け	表1参照	表1参照
出入隅用水受け材	表1参照	表1参照
出入隅用雨樋カバー	表1参照	表1参照
出入隅用小根太	実測の上切断	実測の上切断

■表1／加工寸法一覧表

【同一出幅時の加工寸法一覧表】

D	角度α	出入隅用水受け材 f	屋根置き式時出入隅用雨樋カバー g	柱建て式時出入隅用雨樋カバー g	出入隅用根太掛け(左)			出入隅用根太掛け(右)		
					e1	h1	i1	e2	h2	i2
2尺(585)	45°	661	453	453	836.5	90	105	836.5	90	105
3尺(885)	45°	1085	877	877	1261	90	105	1261	90	105
4尺(1185)	45°	1509.5	1301.5	1301.5	1685	90	105	1685	90	105
5尺(1485)	45°	1933.5	835.5	835.5	1939.5	90	105	1939.5	90	105
6尺(1785)	45°	2358	1047.5	1047.5	2533.5	90	105	2533.5	90	105

$f=\sqrt{(D1)^2+(D2)^2}-166.5$
$g(屋根置き式2〜4尺)=\sqrt{(D1)^2+(D2)^2}-327$
$g(屋根置き式5·6尺)=(\sqrt{(D1)^2+(D2)^2}-377)/2$
$g(柱建て式2〜4尺)=\sqrt{(D1)^2+(D2)^2}-366.5$
$g(柱建て式式5·6尺)=(\sqrt{(D1)^2+(D2)^2}-416.5)/2$
$e1=90(\tan\alpha+(D1-50)/\cos\alpha)$
$h1=35/\cos\alpha+68\tan\alpha$
$i1=35/\cos\alpha+54\tan\alpha$
$e2=90\tan(90°-\alpha)+(D2-50)/\cos(90°-\alpha)$
$h2=35/\cos(90°-\alpha)+68\tan(90°-\alpha)$
$i2=35/\cos(90°-\alpha)+54\tan(90°-\alpha)$

【出幅違い時の加工寸法一覧表】

D1	D2	角度α	出入隅用水受け材 f	屋根置き式時出入隅用雨樋カバー g	柱建て式時出入隅用雨樋カバー g	出入隅用根太掛け(左)			出入隅用根太掛け(右)		
						e1	h1	i1	e2	h2	i2
6尺(1785)	2尺(585)	17.5°	1717.5	726.5	705.5	1847.5	58.5	53.5	2064.5	332.0	287.5
5尺(1485)	2尺(585)	20.8°	1434	585.0	654.0	1569.0	63.5	58.0	1743.5	277.5	240.5
4尺(1185)	2尺(585)	25.6°	1158	948.0	906.0	1301.5	71.5	64.5	1426.0	223.0	193.5
3尺(885)	2尺(585)	32.9°	895.5	685.5	643.5	1054.0	86.0	77.0	1121.0	169.0	147.5
6尺(1785)	3尺(885)	25.7°	1828.5	782.5	761.5	1972.5	72.0	65.0	2097.0	220.0	191.5
5尺(1485)	3尺(885)	30.4°	1563	649.5	628.5	1716.5	80.5	72.5	1803.5	185.0	161.0
4尺(1185)	3尺(885)	36.5°	1313	1103.0	1061.0	1478.5	94.0	83.5	1525.5	150.0	132.0
6尺(1785)	4尺(1185)	33.3°	1977	856.5	835.5	2135.0	86.5	77.5	2204.5	167.5	146.0
5尺(1485)	4尺(1185)	38.4°	1733.5	735.0	714.0	1902.5	98.5	87.5	1941.0	142.0	124.5
6尺(1785)	5尺(1485)	39.6°	2155.5	946.0	925.0	2326.0	101.5	90.0	2360.0	137.0	120.0
2尺(585)	3尺(885)	57.1°	895.5	685.5	643.5	1121.0	169.0	147.5	1054.0	86.0	77.0
2尺(585)	4尺(1185)	64.4°	1158	948.0	906.0	1426.0	223.0	193.5	1301.5	71.5	64.5
2尺(585)	5尺(1485)	69.2°	1434	585.0	564.0	1743.5	227.5	240.5	1569.0	63.5	58.0
2尺(585)	6尺(1785)	72.5°	1717.5	726.5	705.5	2064.5	332.0	287.5	1847.5	58.5	53.5
3尺(885)	4尺(1185)	53.5°	1313	1103.0	1061.0	1525.5	150.0	132.5	1478.5	94.0	83.5
3尺(885)	5尺(1485)	59.6°	1563	649.5	628.5	1803.5	185.0	161.0	1716.5	80.5	72.5
3尺(885)	6尺(1785)	64.1°	1828.5	782.5	761.5	2097.0	220.0	191.5	1972.5	72.0	65.0
4尺(1185)	5尺(1485)	51.6°	1733.5	735.0	714.0	1941.0	142.0	124.5	1902.5	98.5	87.5
4尺(1185)	6尺(1785)	56.7°	1977	856.5	835.5	2204.5	167.5	146.0	2135.0	86.5	77.5
5尺(1485)	6尺(1785)	50.4°	2155.5	946.0	925.0	2360.0	137.0	120.0	2326.0	101.5	90.0

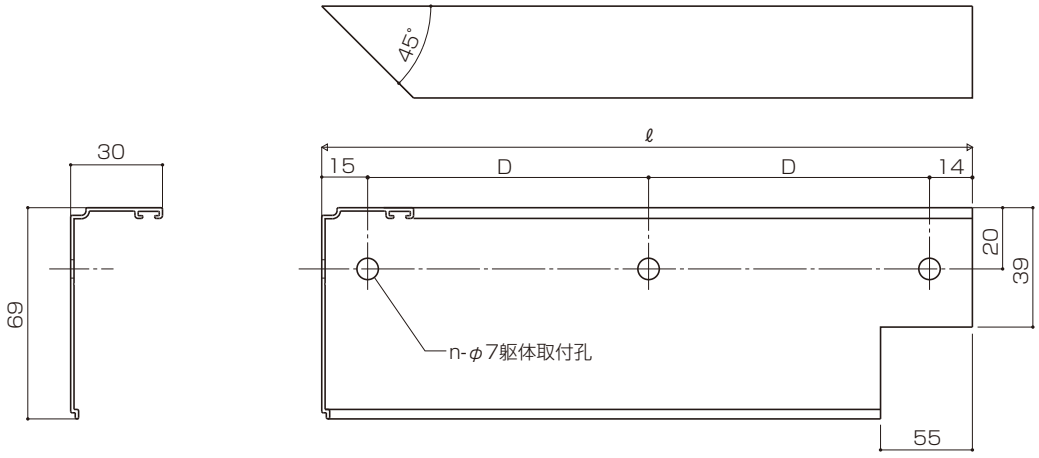
入隅タイプ

■部材加工図①

●根太掛けカバー
WXH□101,102

※Y方向は本図と対称です。

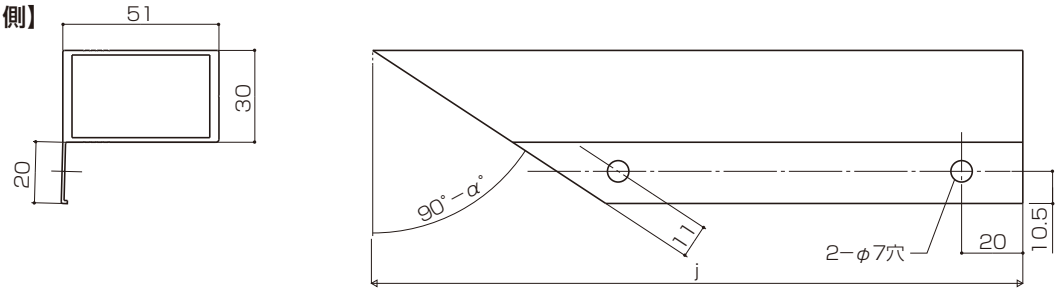
※D…柱および間柱位置に合わせて加工してください。(穴ピッチ1050mm)以下



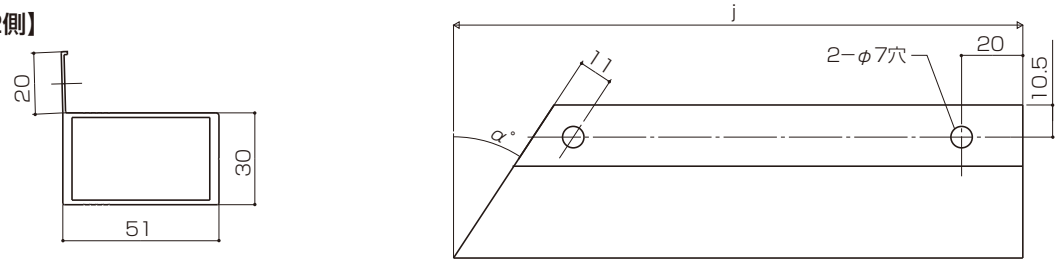
●出入隅用小根太
WXH□311

※j…根太ピッチが400mm以下になるように実測の上切断。

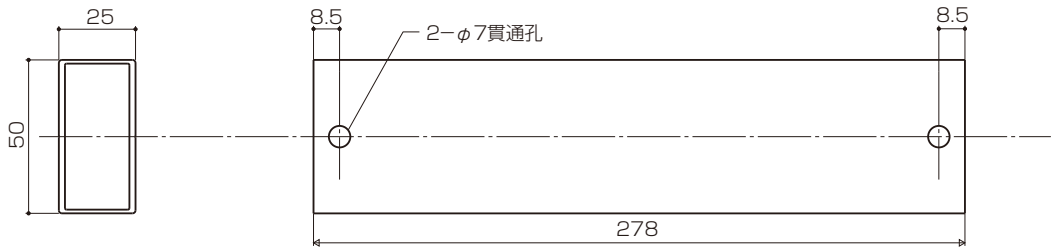
【D1側】



【D2側】



●出入隅用横桟
WXH□301



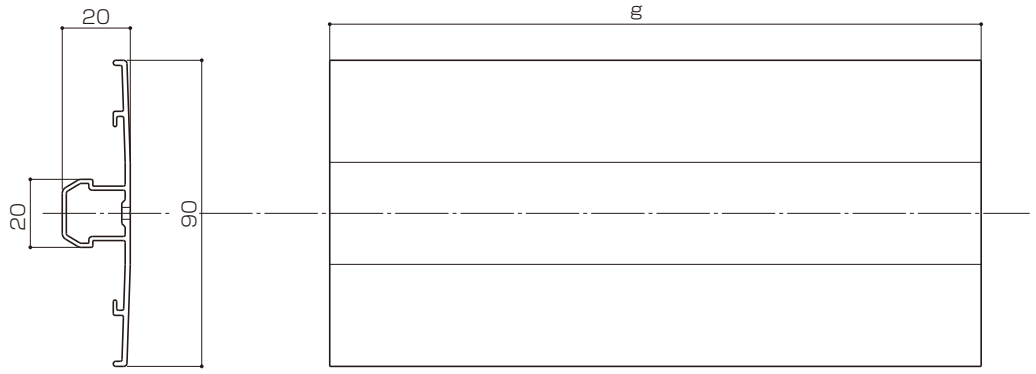
●柱(出入隅用)
WXH□011,012

※基本タイプの柱(柱建て式)・柱(屋根置き式)と同じ加工です。

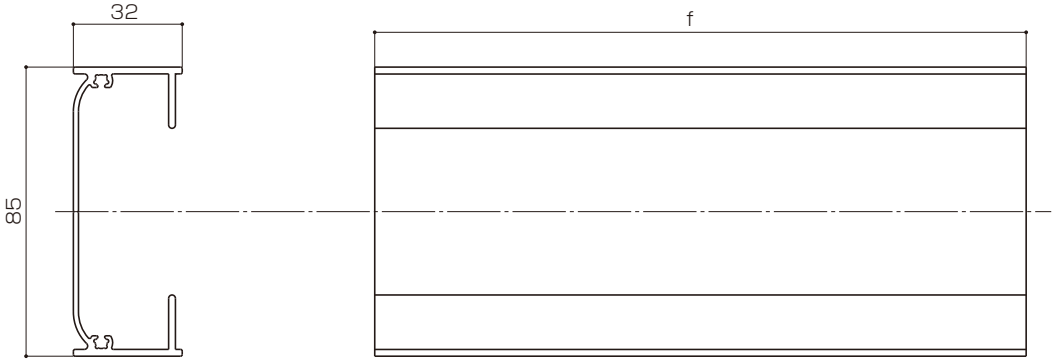
入隅タイプ

■部材加工図①

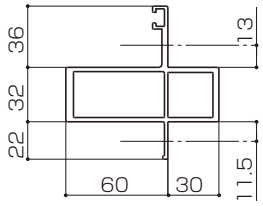
●出入隅用雨樋カバー
WXH□321

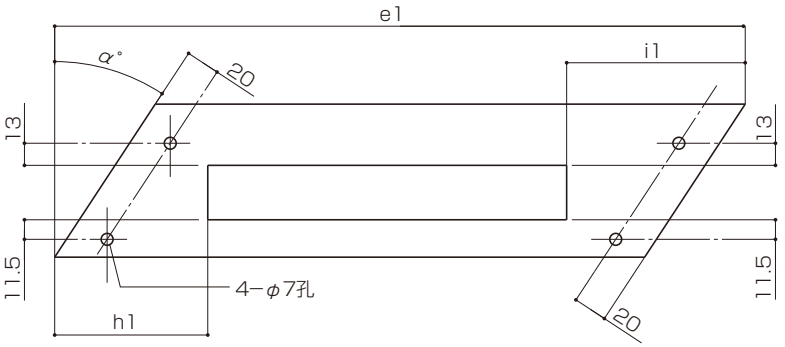


●出入隅用水受け材
WXH□281

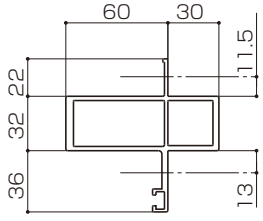


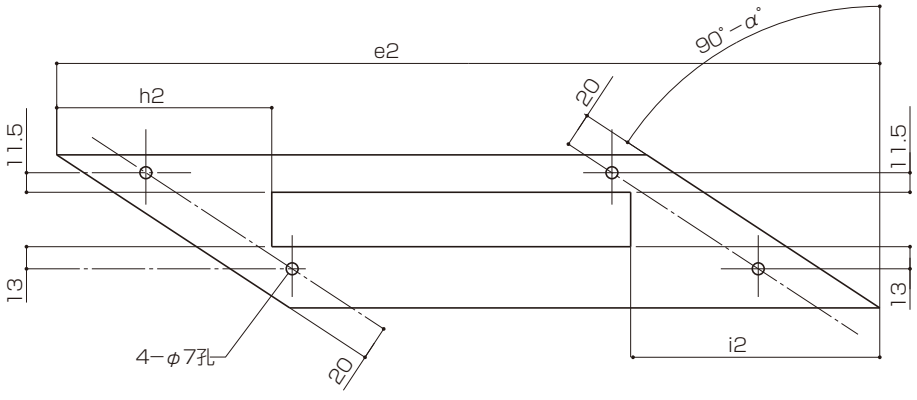
●出入隅用根太掛け
【左用】
WXH□291





【右用】
WXH□291





※他の部材の加工図は切断寸法公式表に準じて基本タイプの加工図を参照してください

入隅タイプ

■取付け詳細①

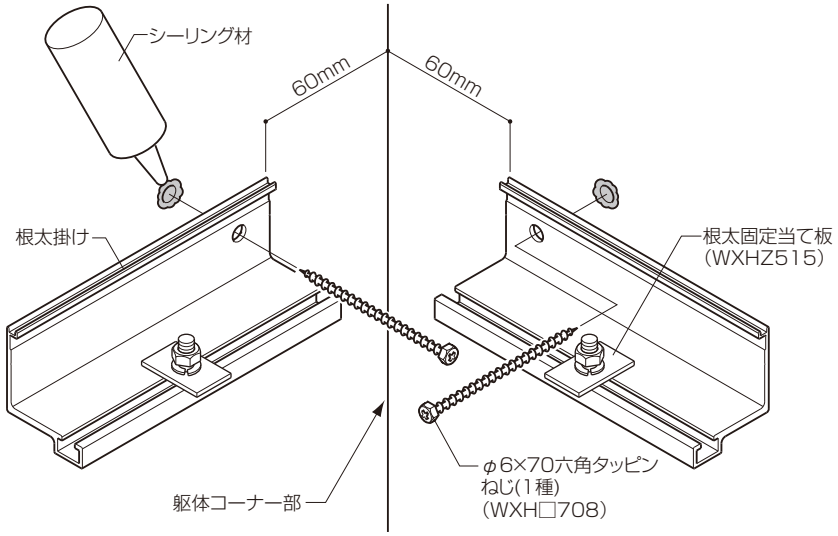
1 根太掛けの取付け

①根太掛けのねじ止め位置に柱又は間柱等の構造材があることを確認し、躯体のコーナー部より60mm離して、根太掛けを取り付けてください。

※下穴(φ4.3)にシーリング材を充てんしてください。

※水準器で水平を出してください。

②根太掛けのボルトホールに根太固定当て板を挿入します。



⚠ 注 意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

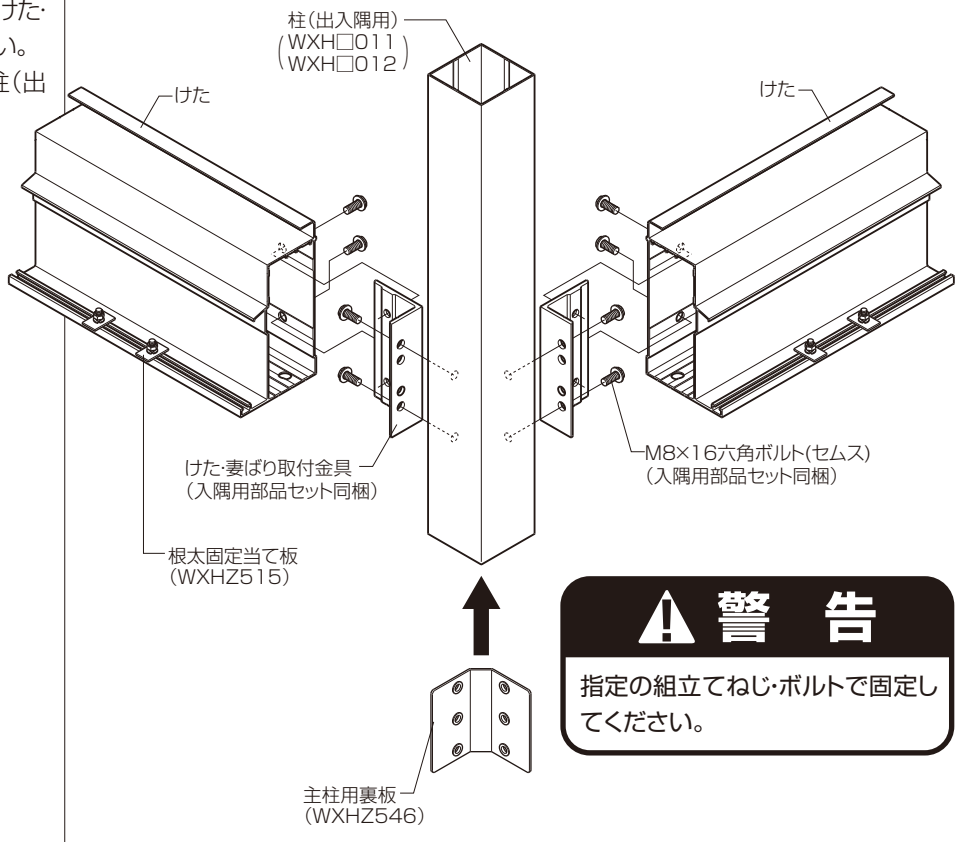
⚠ 警 告

タッピンねじは、柱、間柱、胴差し等の構造材に必ず止めてください。

2 柱(出入隅用)・けたの取付け

①柱(出入隅用)に主柱用裏板を挿入し、けた・妻ばり取付け金具を取り付けてください。

②けたに根太固定当て板を挿入し、柱・柱(出入隅用)にけたを取付けます。



⚠ 警 告

指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

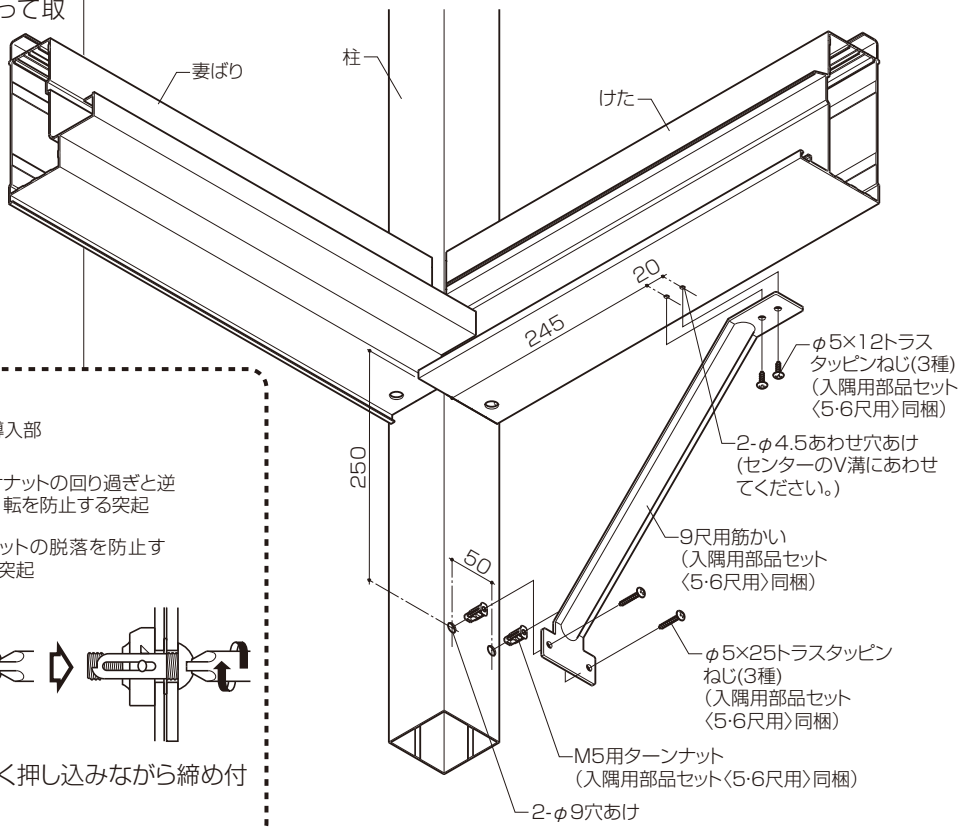
入隅タイプ

■取付け詳細②

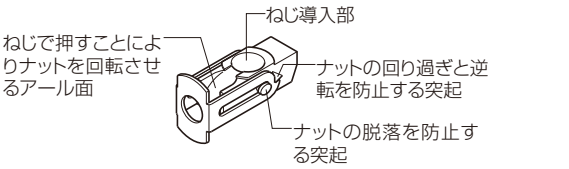
3 9尺用筋かいの取付け(5·6尺)

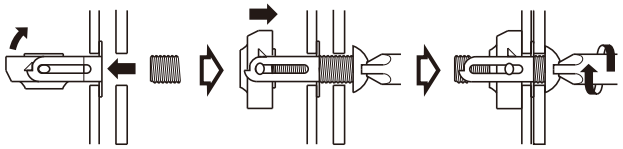
①5·6尺のみ9尺用筋かいを図に従って取り付けます。

■柱建て式



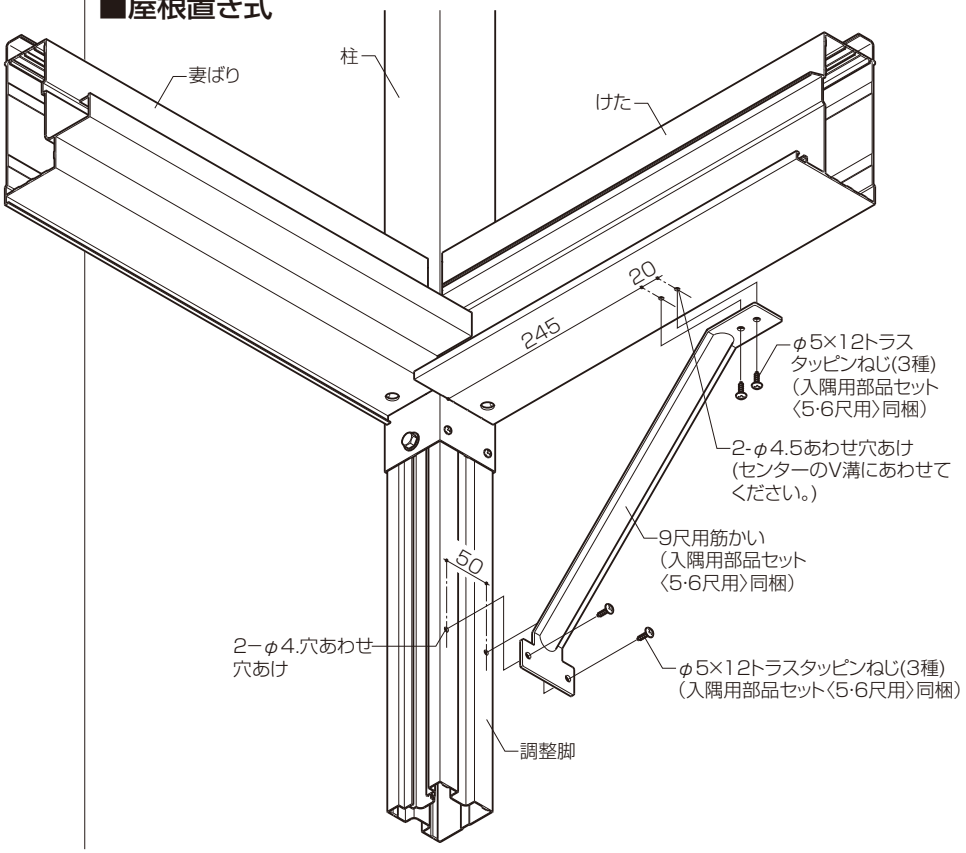
■ターンナットの使用方法





●ターンナットを下穴に挿入し、軽く押し込みながら締め付けてください。

■屋根置き式



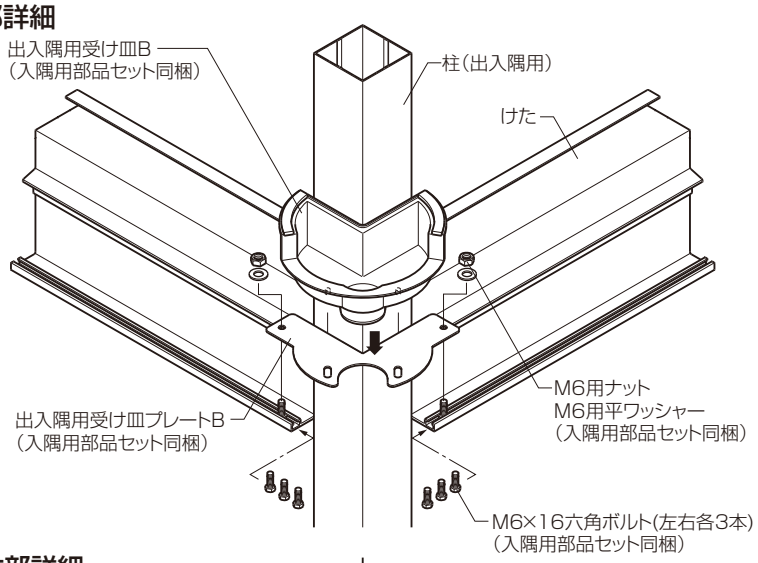
入隅タイプ

■取付け詳細③

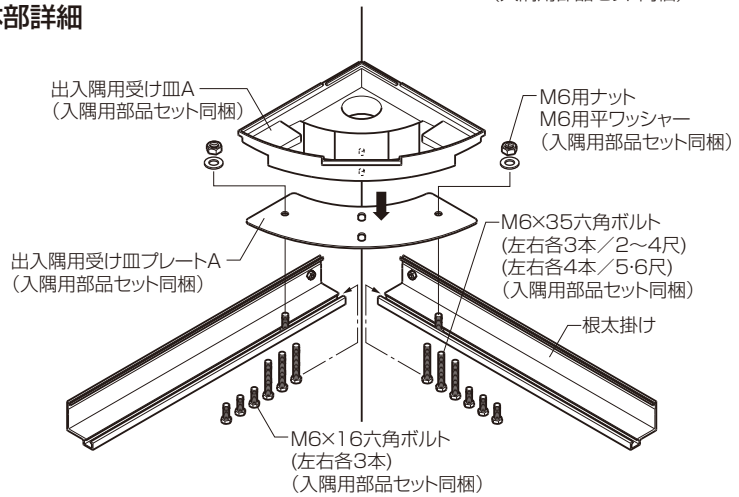
4 出入隅用根太掛け･出入隅用小根太･出入隅用横桟の取付け

①けたに出入隅用受け皿プレートBを仮止めし、出入隅用受け皿Bを固定します。(A図参照)
②出入隅用受け皿プレートBを本締めします。
③根太掛け端部に出入隅用受け皿プレートAを取付け、出入隅用受け皿Aを固定します。(B図参照)

■柱部詳細

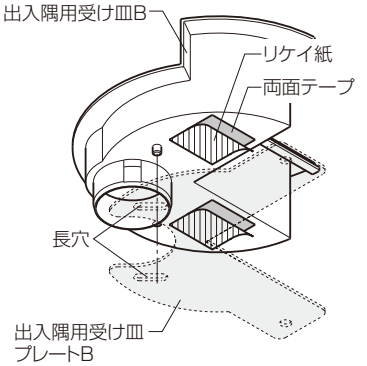


■躯体部詳細



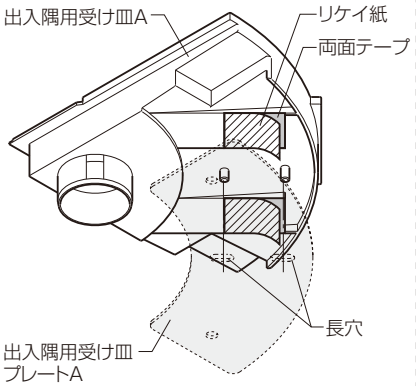
【A図】

※出入隅用受け皿Bの下面に付いている両面テープのリケイ紙をはがした後、出入隅用受け皿プレートBの長穴に挿入し、柱(出入隅用)のコーナー部に合わせて位置出しして取り付けます。



【B図】

※出入隅用受け皿Aの下面に付いている両面テープのリケイ紙をはがした後、出入隅用受け皿プレートAの長穴に挿入し、躯体に合わせて位置出しして取り付けます。



入隅タイプ

■取付け詳細④

④出入隅用根太掛けをけた及び根太掛けに取り付けます。

※同一出幅時は、柱(出入隅用)のコーナーから160mm、躯体コーナーから215mmの位置にしてください。又、出幅違いの場合は、(C図)及び「■納まり図」(表2)を参考にしてください。

⑤出入隅用根太掛けの間に出入隅用横桟をのせ、写し穴(φ6.5)を出入隅用根太掛けにあけ、取り付けてください。

※出入隅用受け皿Bの直近に出入隅用横桟がくるように取付け、中間ピッチは400mm以下で均等に取り付けてください。

⑥出入隅用小根太を、根太掛け·出入隅用根太掛けに取り付けます。(D図参照)

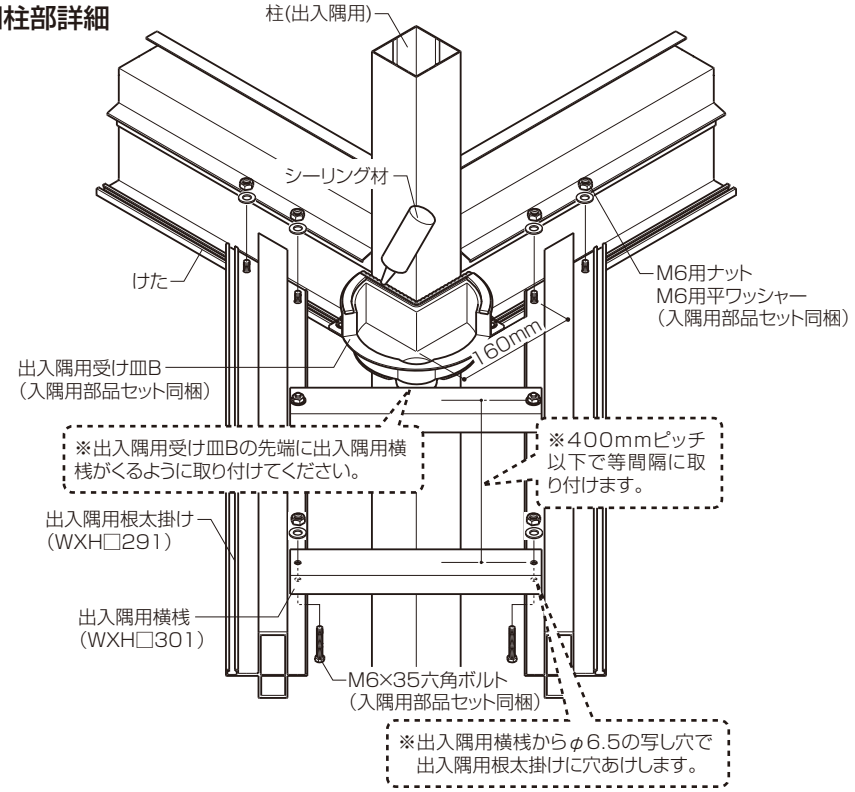
※出入隅用小根太のピッチは、400mm以下になるように現場でカットし取り付けてください。

⑦出入隅用根太掛けキャップをけた側·躯体側の出入隅用根太掛けの切欠きに取り付けます。

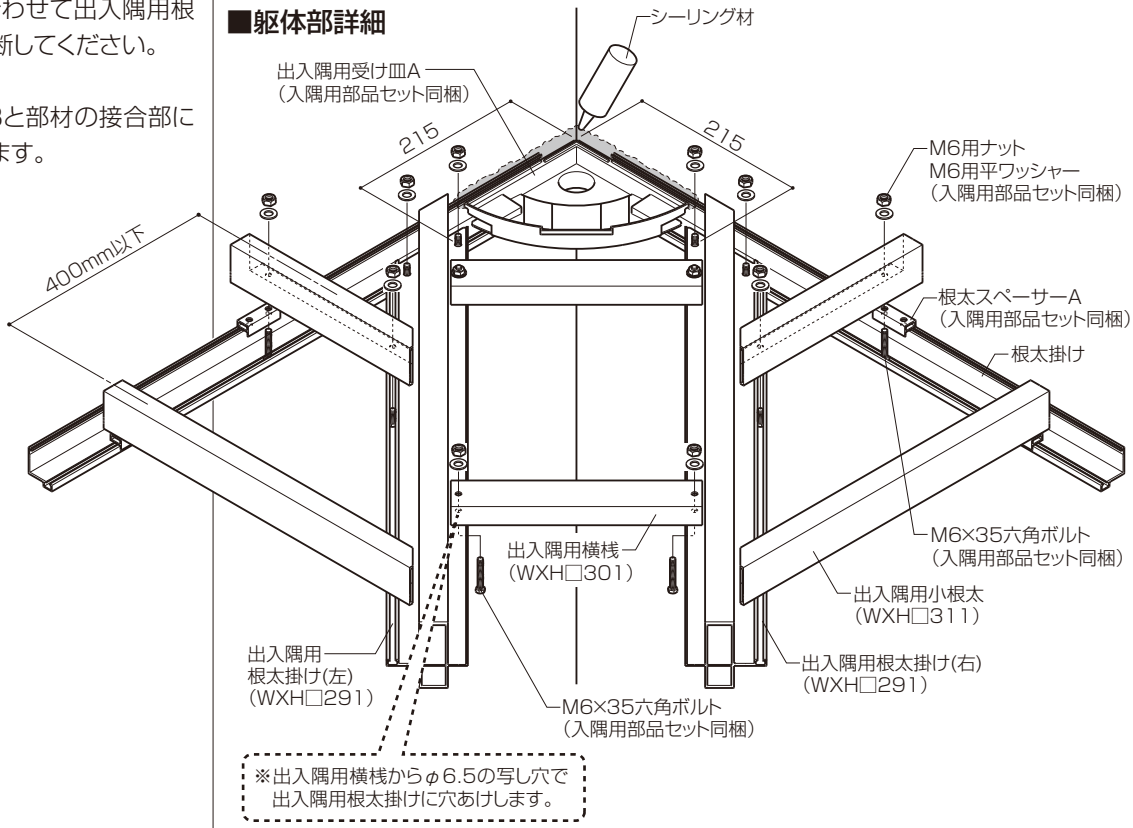
※切欠きの大きさに合わせて出入隅用根太掛けキャップを切断してください。(E図参照)

⑧出入隅用受け皿A·Bと部材の接合部にシーリング処理をします。

■柱部詳細



■躯体部詳細



⚠注　意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

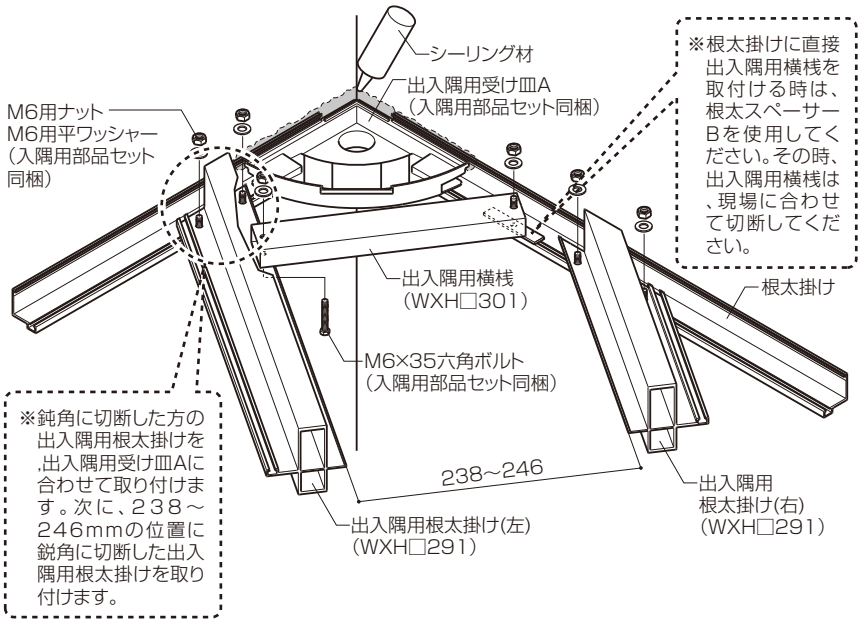
⚠警　告

指定の組立てねじ·ボルトで固定してください。

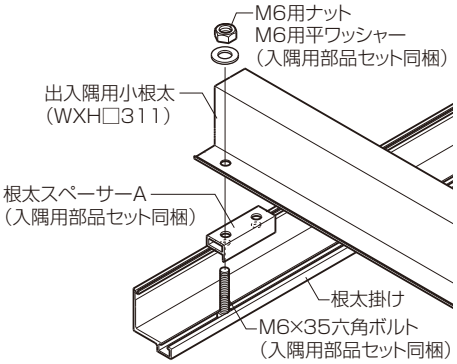
入隅タイプ

■取付け詳細⑤

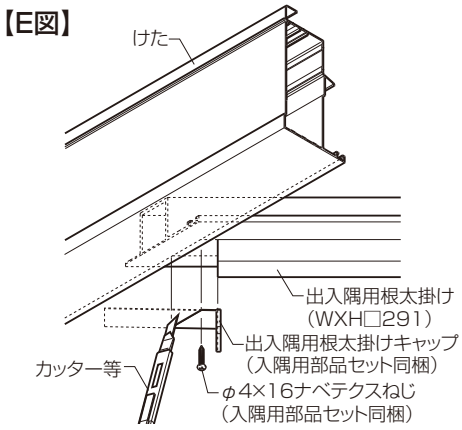
■出幅違い時の出入隅用根太掛けの取付け【C図】



■根太スペーサーの取付け【D図】



■出入隅用根太掛けキャップの取付け【E図】



⚠ 注 意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

⚠ 警 告

指定の組立てねじ･ボルトで固定してください。

5 出入隅用水受け材の取付け

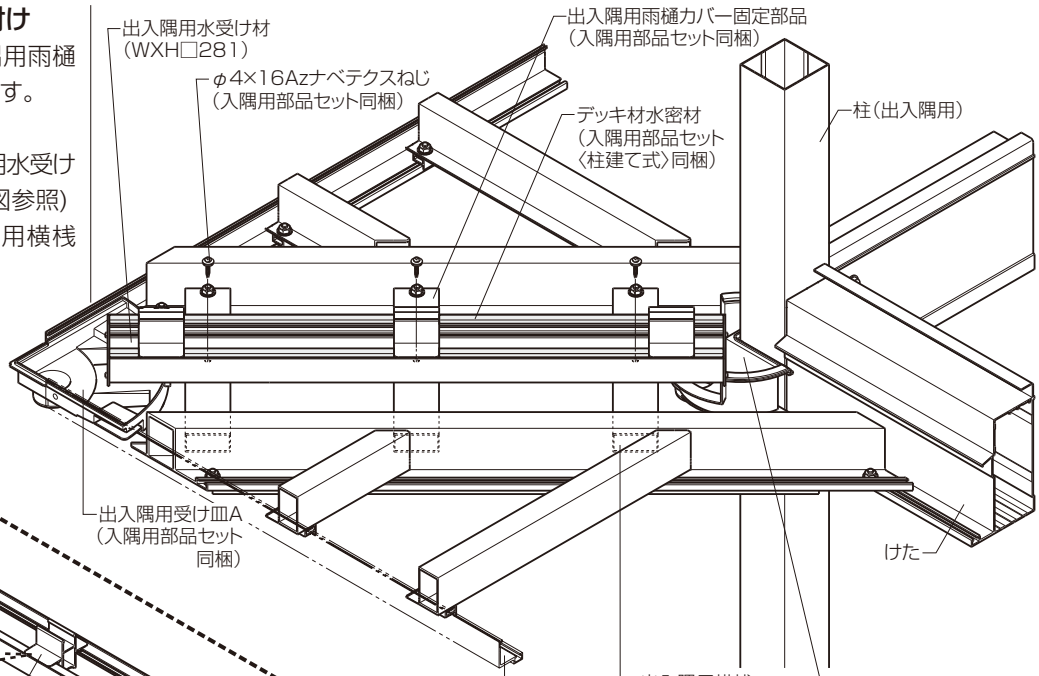
①出入隅用水受け材に、出入隅用雨樋カバー固定部品を差し込みます。(F図参照)

②出入隅用水受け材に、出入隅用水受け材カバーを取り付けます。(F図参照)

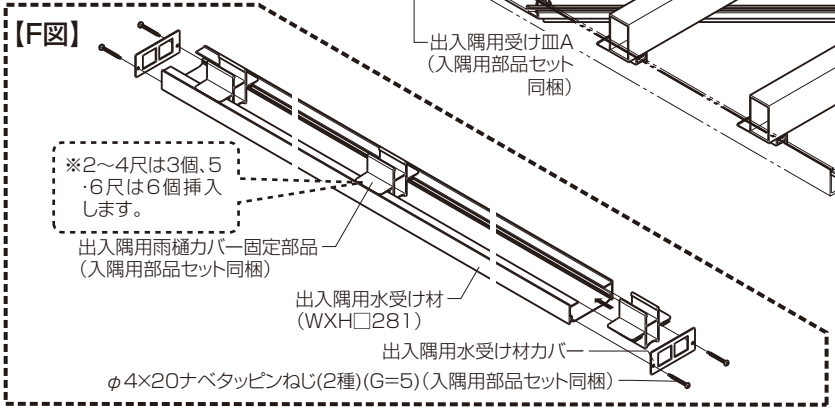
③出入隅用水受け材を出入隅用横桟に取り付けます。

※柱(出入隅用)と躯体コーナーを結ぶ直線上に取り付けてください。

④デッキ材水密材を張り付けます。(柱建て式のみ)



【F図】



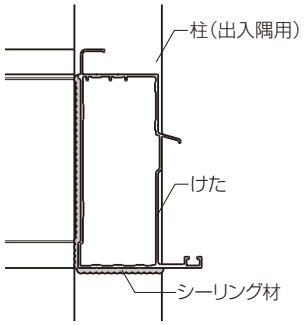
入隅タイプ

■取付け詳細⑥

6 雨樋の取付け(柱建て式のみ)

①柱(出入隅用)とけたの接合部にシーリング材を充てんします。(G図参照)

■柱けた接合部【G図】



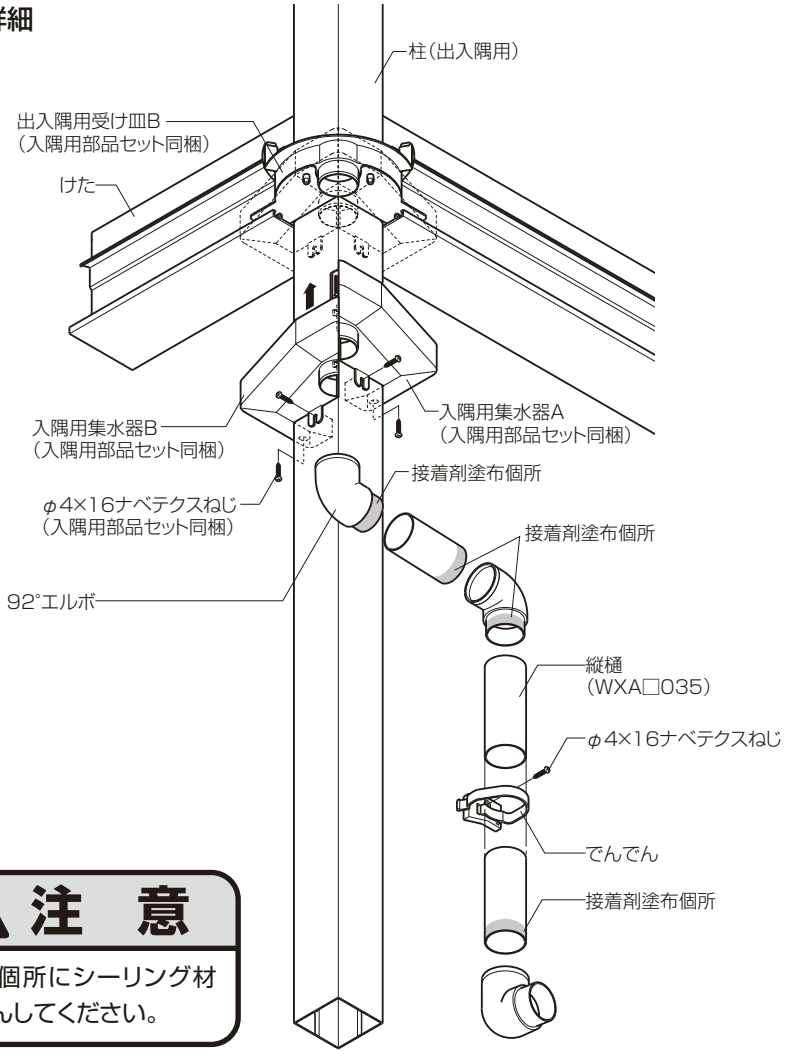
②入隅用集水器を取り付けます。

※入隅用集水器Aを取り付けた後、入隅用集水器Bを取り付けてください。

③雨樋でんでん・縦樋を取り付けます。

④柱(出入隅用)側と同様に躯体側に雨樋でんでん・縦樋を取り付けます。

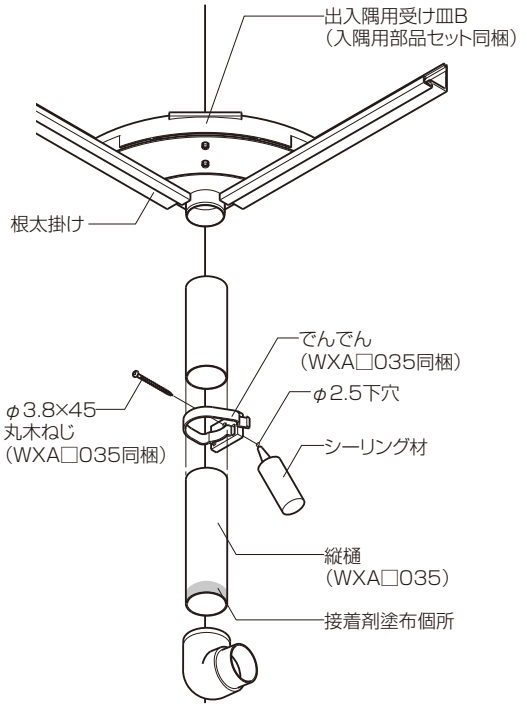
■柱部詳細



⚠ 注 意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

■躯体部詳細



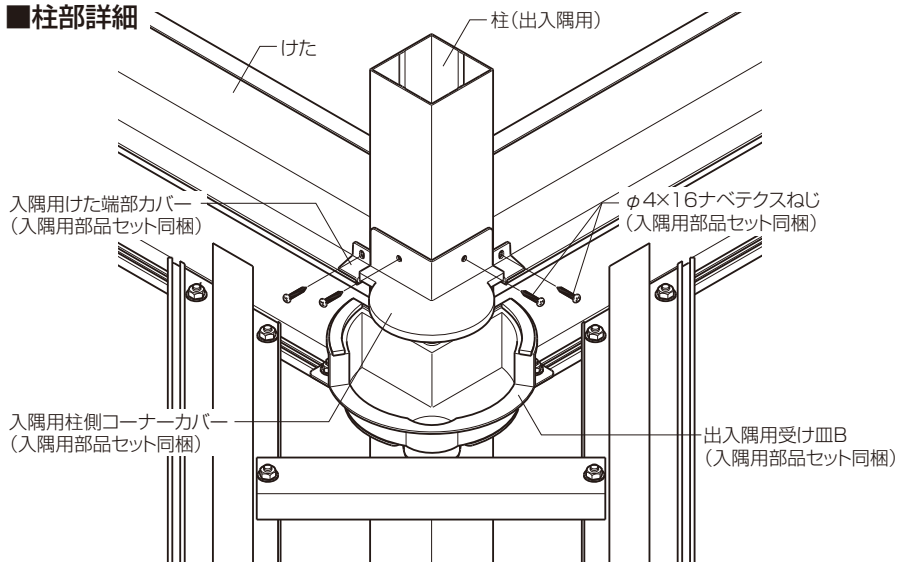
入隅タイプ

■取付け詳細⑦

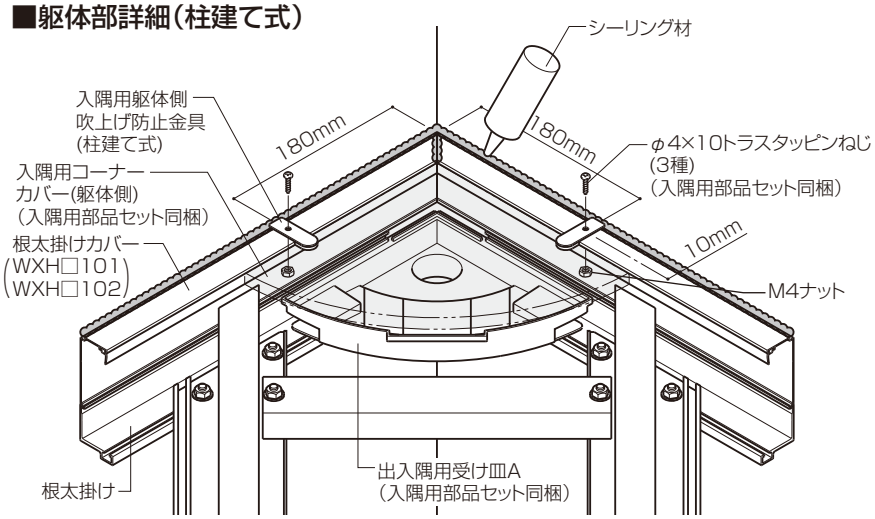
7 デッキボード･雨樋カバーの取付け

①根太掛けカバーと躯体との接合部にシーリング材を充てんします。(柱建て式の場合)
②入隅用躯体側吹上げ防止金具を取り付けます。
※屋根置き式は躯体に、柱建て式は根太掛けカバーに取り付けてください。
③デッキボードの入隅部を切断し、デッキボードを取り付けて、入隅用コーナーカバー(躯体側)を置きます。
※出幅同一時は45°、出幅違い時は(表1)の角度に従って切断してください。
※デッキボードの隙間は40～45mm確保してください。
④柱(出入隅用)側のけたに、入隅用けた端部カバーを取り付けます。
⑤柱(出入隅用)側に入隅用柱コーナーカバーを、入隅用けた端部カバーに合わせて取り付けます。
⑥出入隅用雨樋カバーの両端に出入隅用雨樋カバー端部キャップを取り付けます。
※入隅用けた端部カバー･入隅用コーナーカバー(躯体側)と出入隅用雨樋カバー端部キャップA･Bとの間に隙間ができないように調整して、出入隅用雨樋カバー端部キャップA･Bを取り付けてください。
※5･6尺用は、2分割されます。(H図参照)
⑦出入隅用雨樋カバーに注意ラベルを貼りつけます。
⑧出入隅用雨樋カバーを出入隅用雨樋カバーにはめ込みます。

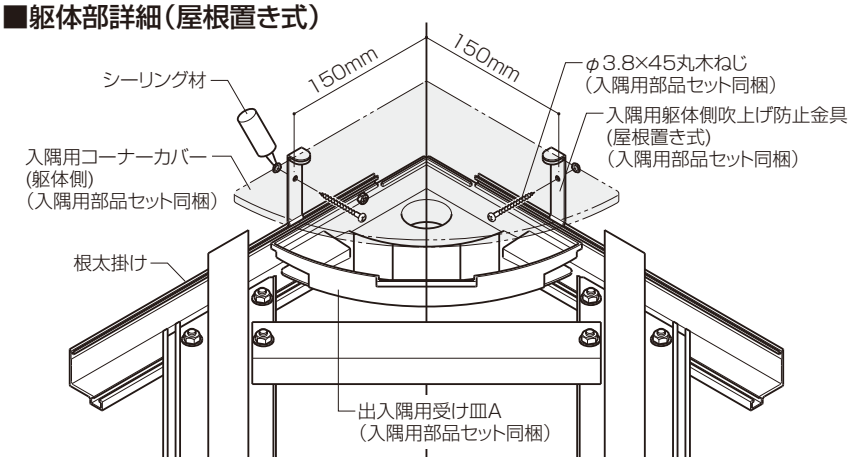
■柱部詳細



■躯体部詳細(柱建て式)



■躯体部詳細(屋根置き式)



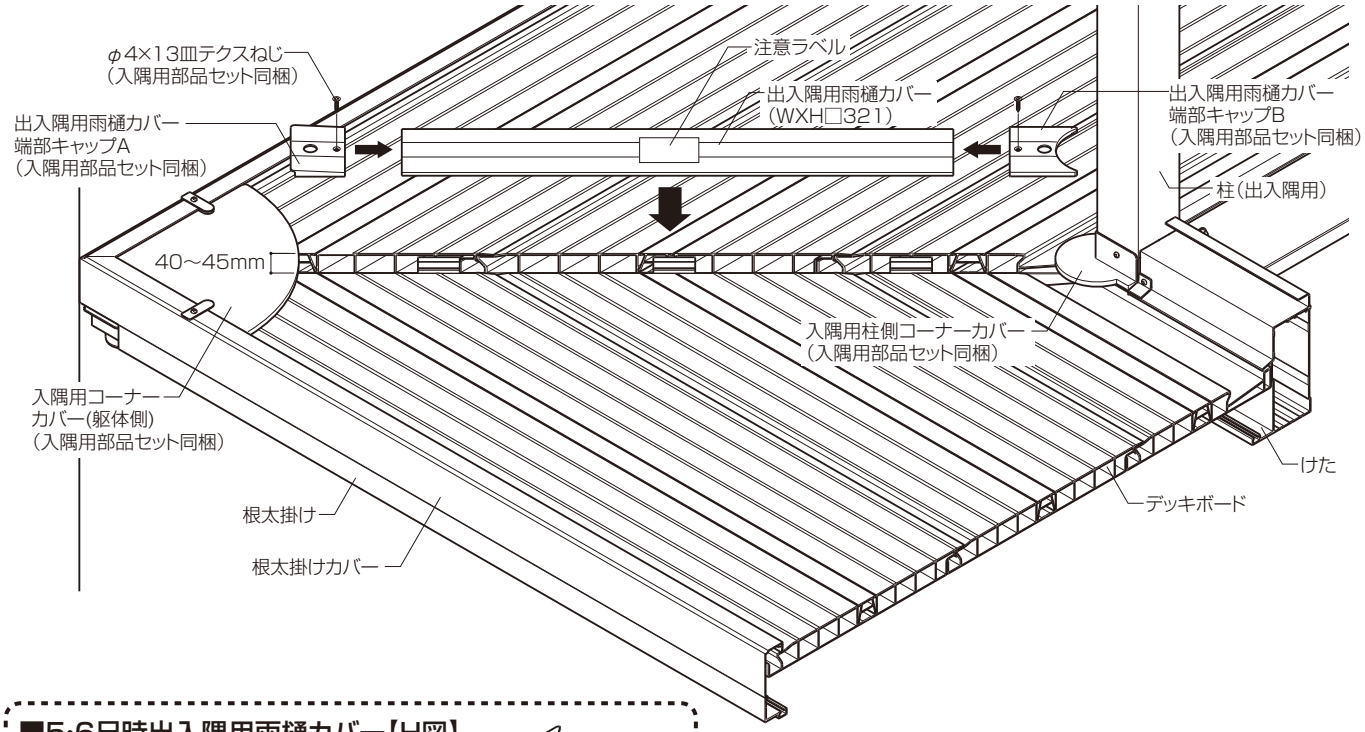
⚠ 注　意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

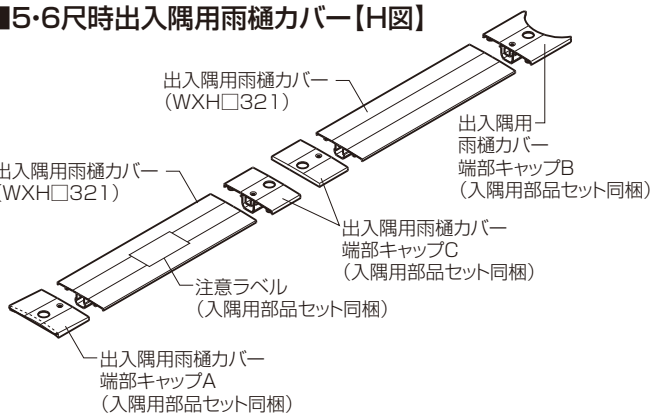
入隅タイプ

■取付け詳細⑧

■出入隅用雨樋カバーの取付け



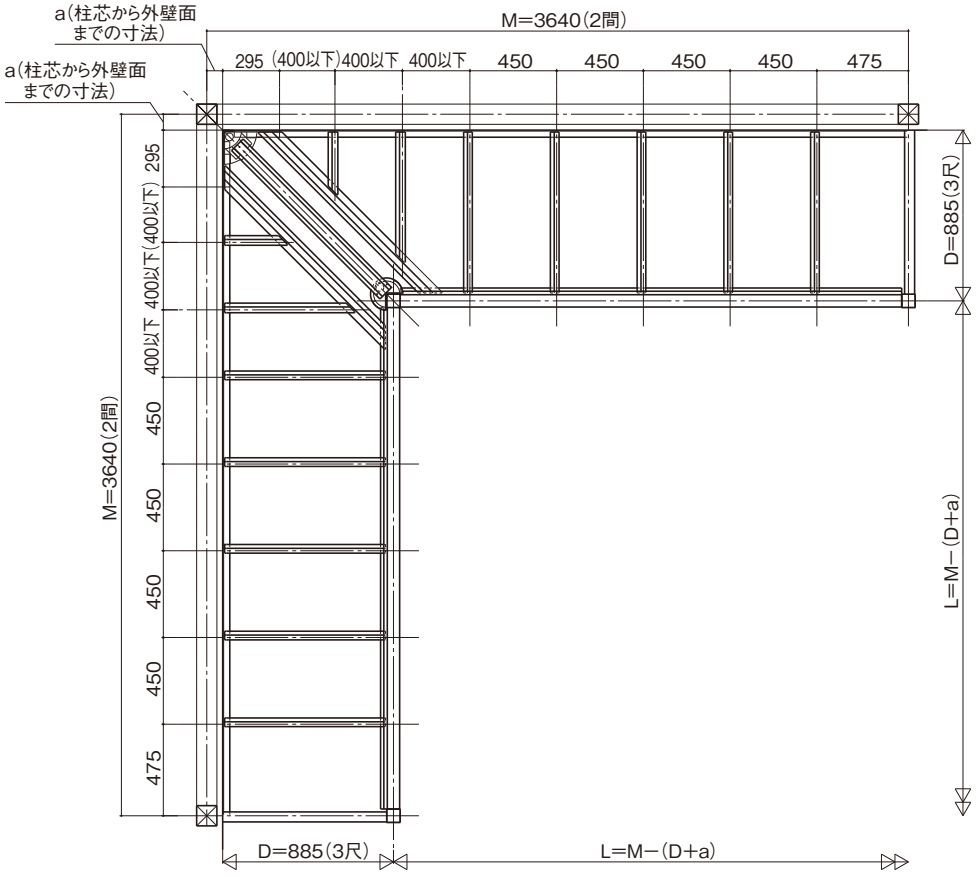
■5･6尺時出入隅用雨樋カバー【H図】



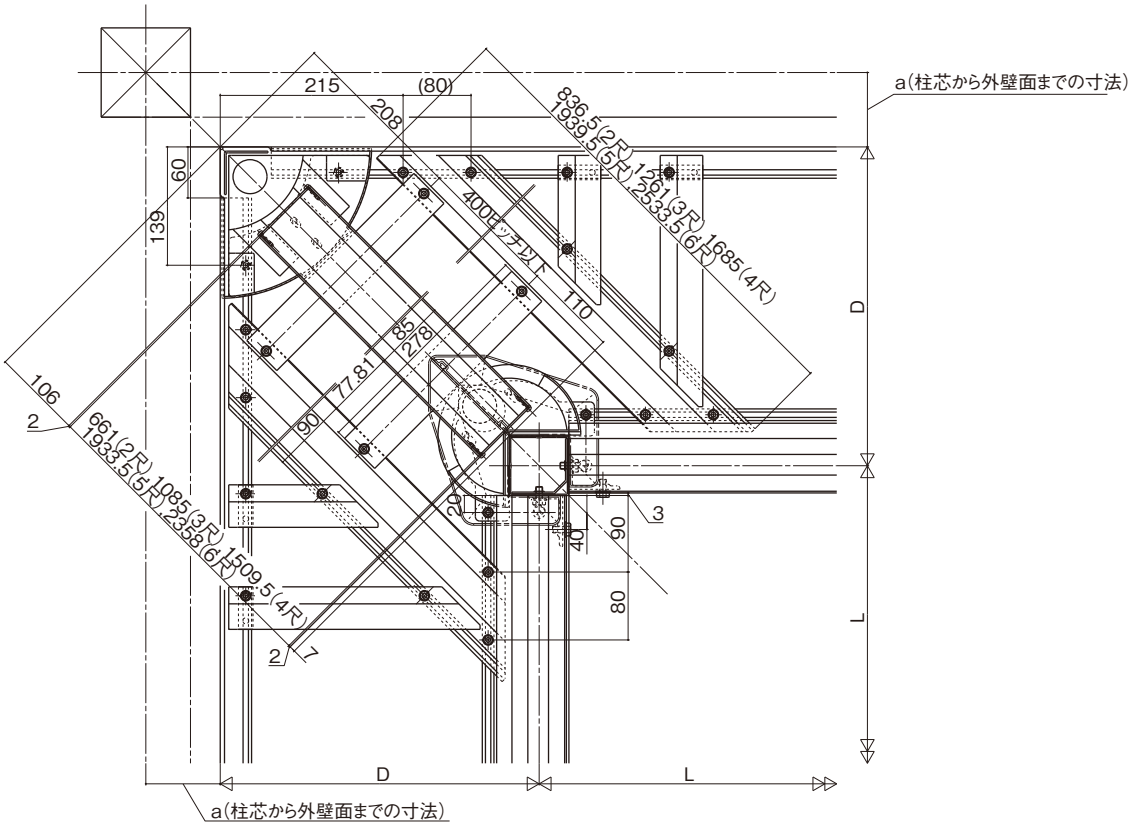
入隅タイプ

■納まり図(同一出幅入隅)①

●根太伏せ図(代表例:関東間2間×2間×3尺の場合)



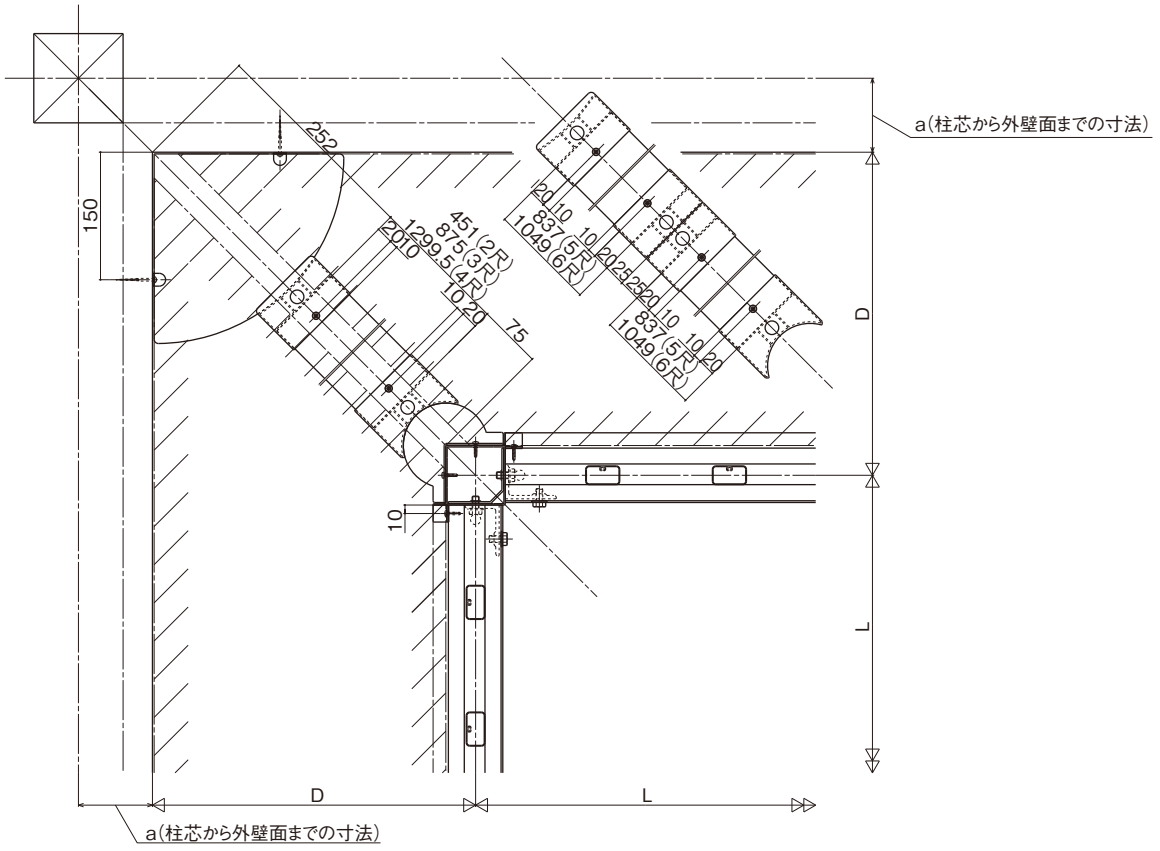
●平面図



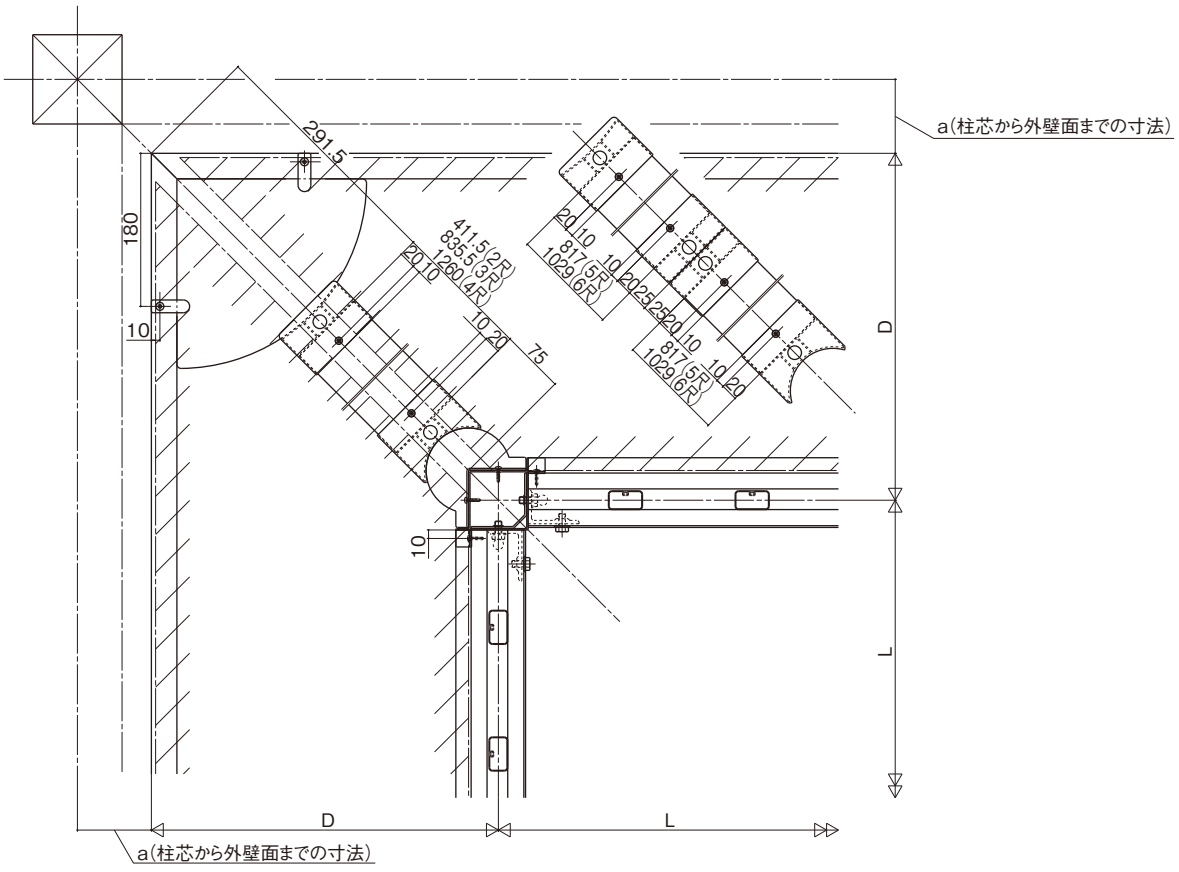
入隅タイプ

■納まり図（同一出幅入隅）②

●平面図（デッキ上／屋根置き式）



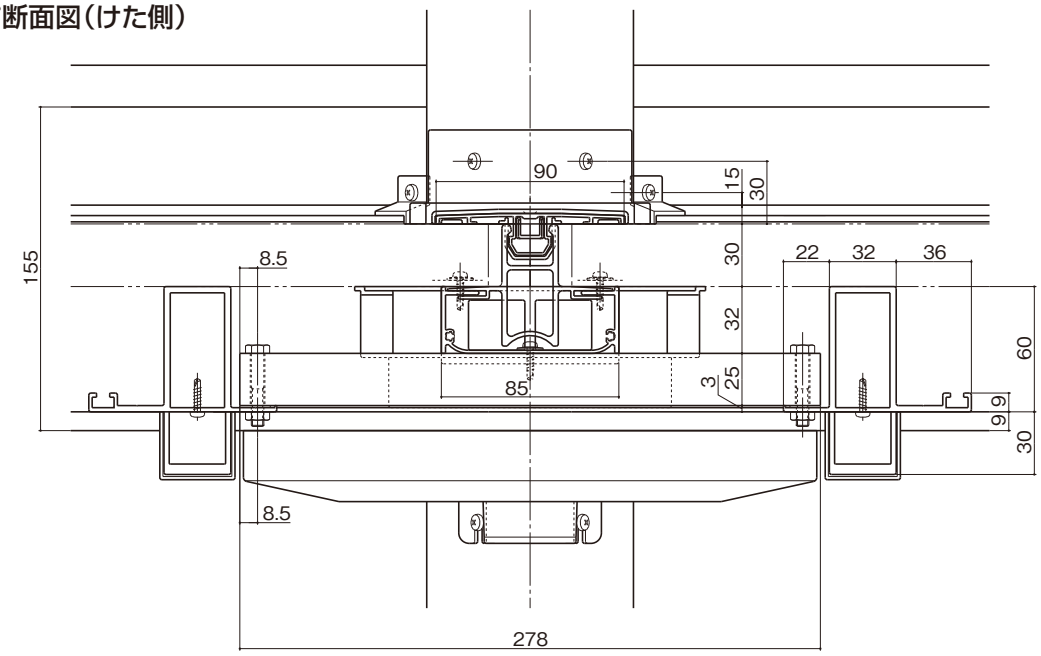
●平面図（デッキ上／柱建て式）



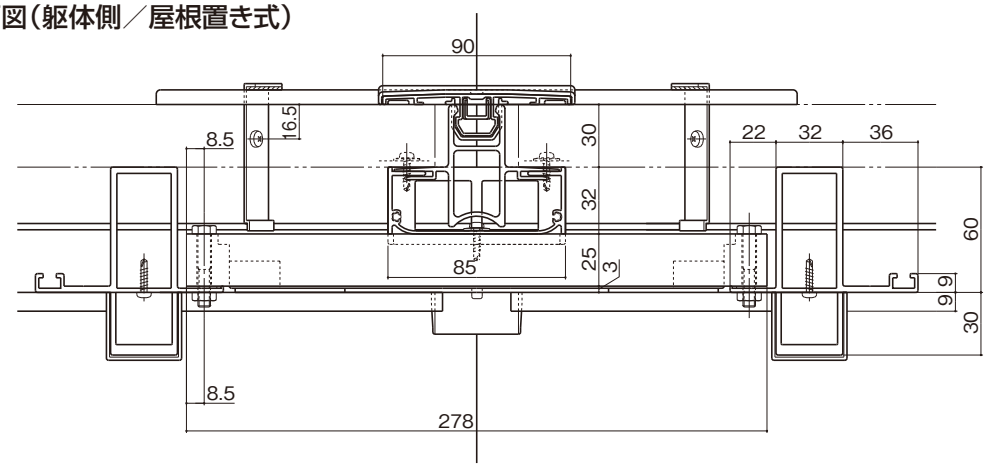
入隅タイプ

■納まり図（同一出幅入隅）③

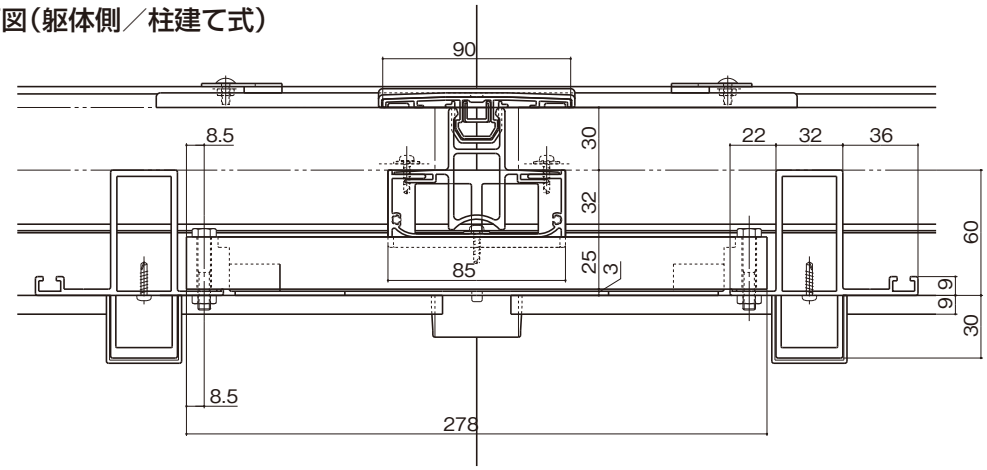
●入隅45°断面図（けた側）



●入隅45°断面図（躯体側／屋根置き式）



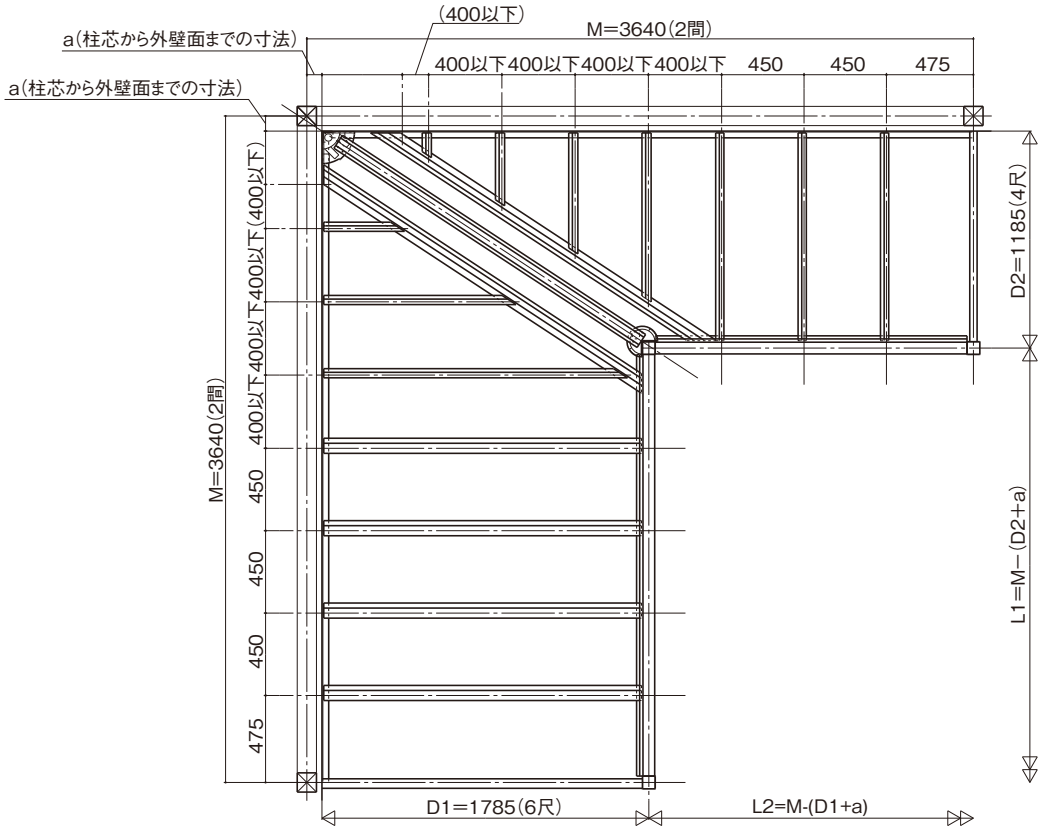
●入隅45°断面図（躯体側／柱建て式）



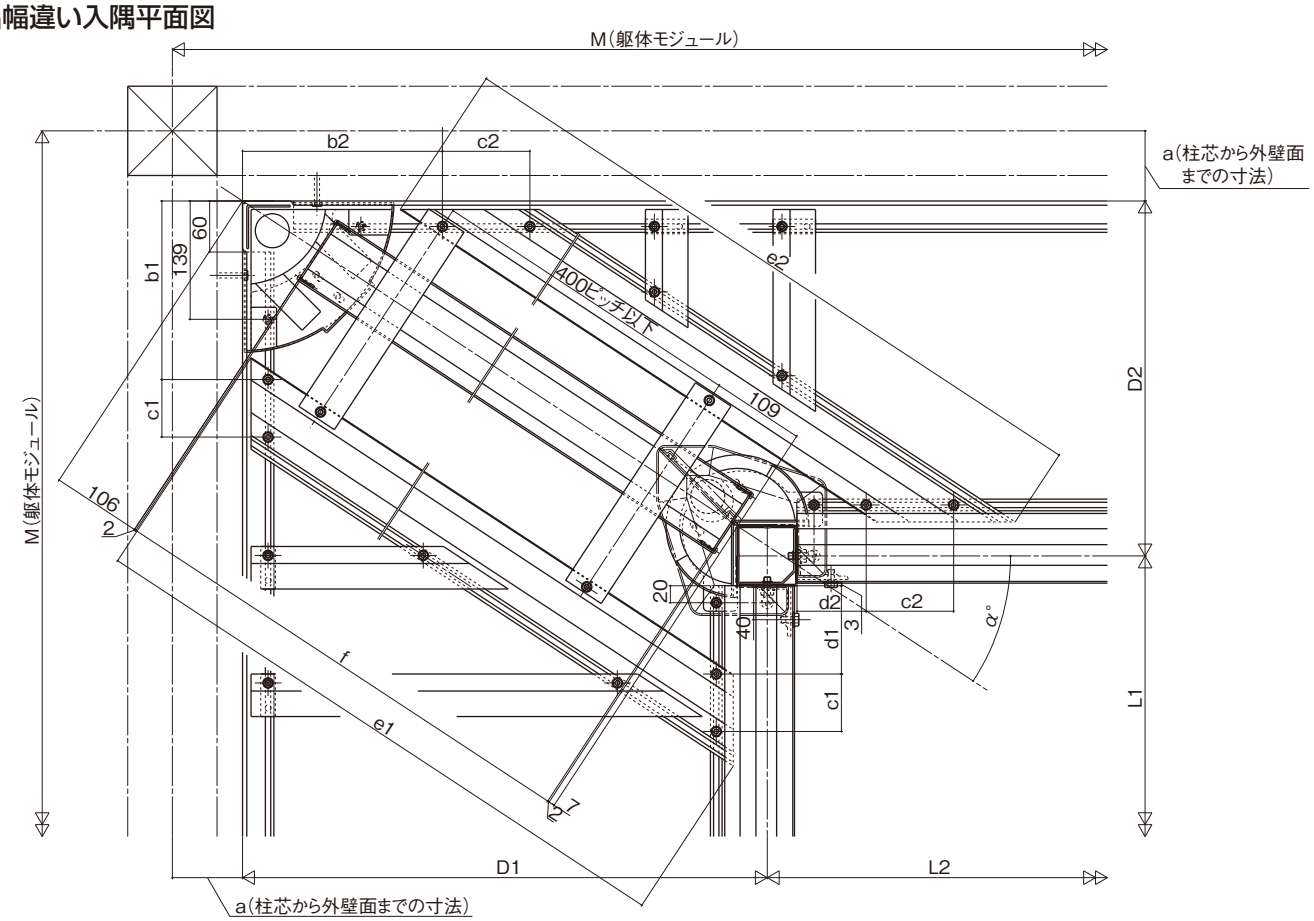
入隅タイプ

■納まり図(出幅違い入隅)①

●出幅違い入隅根太伏せ図(代表例:関東間2間×6尺−2間×4尺の場合)



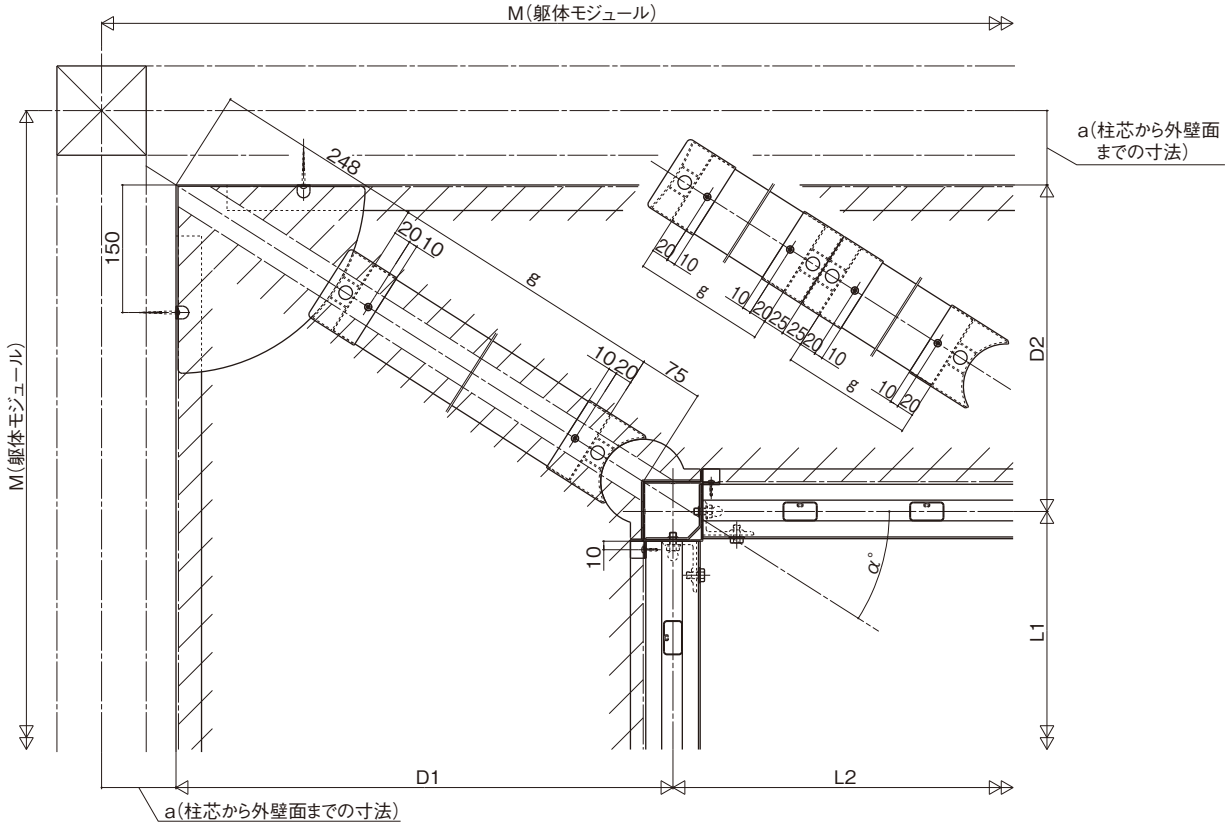
●出幅違い入隅平面図



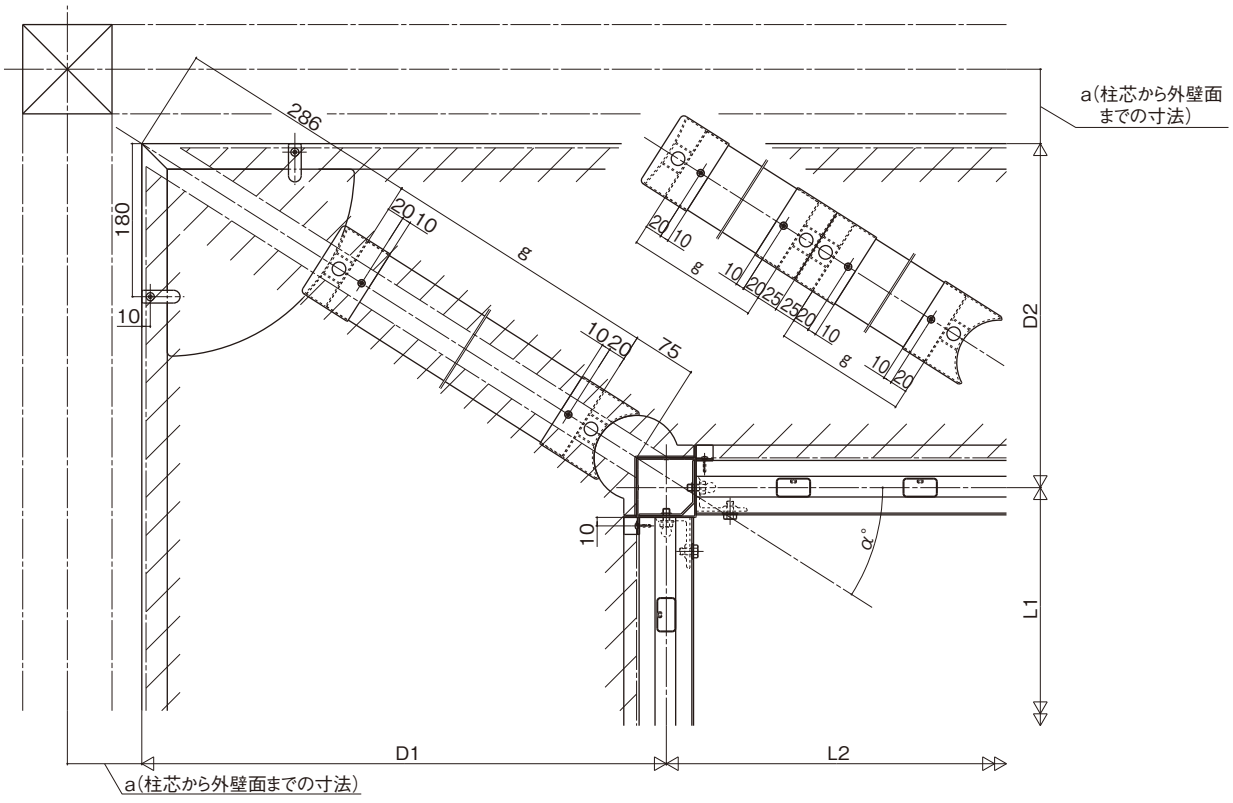
入隅タイプ

■納まり図(出幅違い入隅)②

●出幅違い入隅平面図(デッキ上／屋根置き式)



●出幅違い入隅平面図(デッキ上／柱建て式)



入隅タイプ

■納まり図(出幅違い入隅)③

■表2／出幅違い寸法一覧

D1	D2	角度α	b1	b2	c1	c2	d1	d2	e1	e2	f	屋根置き式:g	柱建て式:g
6尺	2尺	17.5°	200	330	61.0	223.5	112.5	119.5	1847.5	2064.5	1717.5	726.5	705.5
5尺	2尺	20.8°	200	325	60.5	158.5	109.0	109.0	1569.0	1743.5	1434.0	585.0	564.0
4尺	2尺	25.6°	205	270	62.5	131.0	108.5	85.0	1301.5	1426.0	1158.0	948.0	906.0
3尺	2尺	32.9°	210	235	67.5	104.0	104.5	80.0	1054.0	1121.0	895.5	685.5	643.5
6尺	3尺	25.9°	205	270	62.5	129.5	108.5	87.0	1972.5	2097.0	1828.5	782.5	761.5
5尺	3尺	30.4°	205	250	65.5	111.5	102.5	86.0	1716.5	1803.5	1563.0	649.5	628.5
4尺	3尺	36.5°	210	230	70.0	95.0	99.5	85.5	1478.5	1525.5	1313.0	1103.0	1061.0
6尺	4尺	33.3°	210	235	67.5	103.0	104.0	81.5	2135.0	2204.5	1977.0	856.5	835.5
5尺	4尺	38.4°	210	225	72.5	91.0	96.5	85.5	19.02.5	1941.0	1733.5	735.0	714.0
6尺	5尺	39.6°	210	225	73.5	88.5	94.5	88.5	2326.0	2360.0	2155.5	946.0	925.0
2尺	3尺	57.1°	235	210	104.0	67.5	80.0	104.5	1121.0	1054.0	895.5	685.5	643.5
2尺	4尺	64.4°	270	205	131.0	62.5	85.0	108.5	1426.0	1301.5	1158.0	948.0	906.0
2尺	5尺	69.2°	325	200	158.5	60.5	109.0	109.0	1743.5	1569.0	1434.0	585.0	564.0
2尺	6尺	72.5°	330	200	223.5	61.0	119.5	112.5	2064.5	1847.5	1717.5	726.5	705.5
3尺	4尺	53.5°	230	210	95.0	70.0	85.5	99.5	1525.5	1478.5	1313.0	1103.0	1061.0
3尺	5尺	59.6°	250	205	111.5	65.5	86.0	102.5	1803.5	1716.5	1563.0	649.5	628.5
3尺	6尺	64.1°	270	205	129.5	62.5	87.0	108.5	2097.0	1972.5	1828.5	782.5	761.5
4尺	5尺	51.6°	225	210	91.0	72.0	85.5	96.5	1941.0	1902.5	1733.5	735.0	714.0
4尺	5尺	56.7°	235	210	103.0	67.5	81.5	104.0	2204.5	2315.0	1977.0	856.5	835.5
5尺	6尺	50.4°	225	210	88.5	73.5	88.5	94.5	2360.0	2326.0	2155.5	946.0	925.0

片袖・両袖タイプ

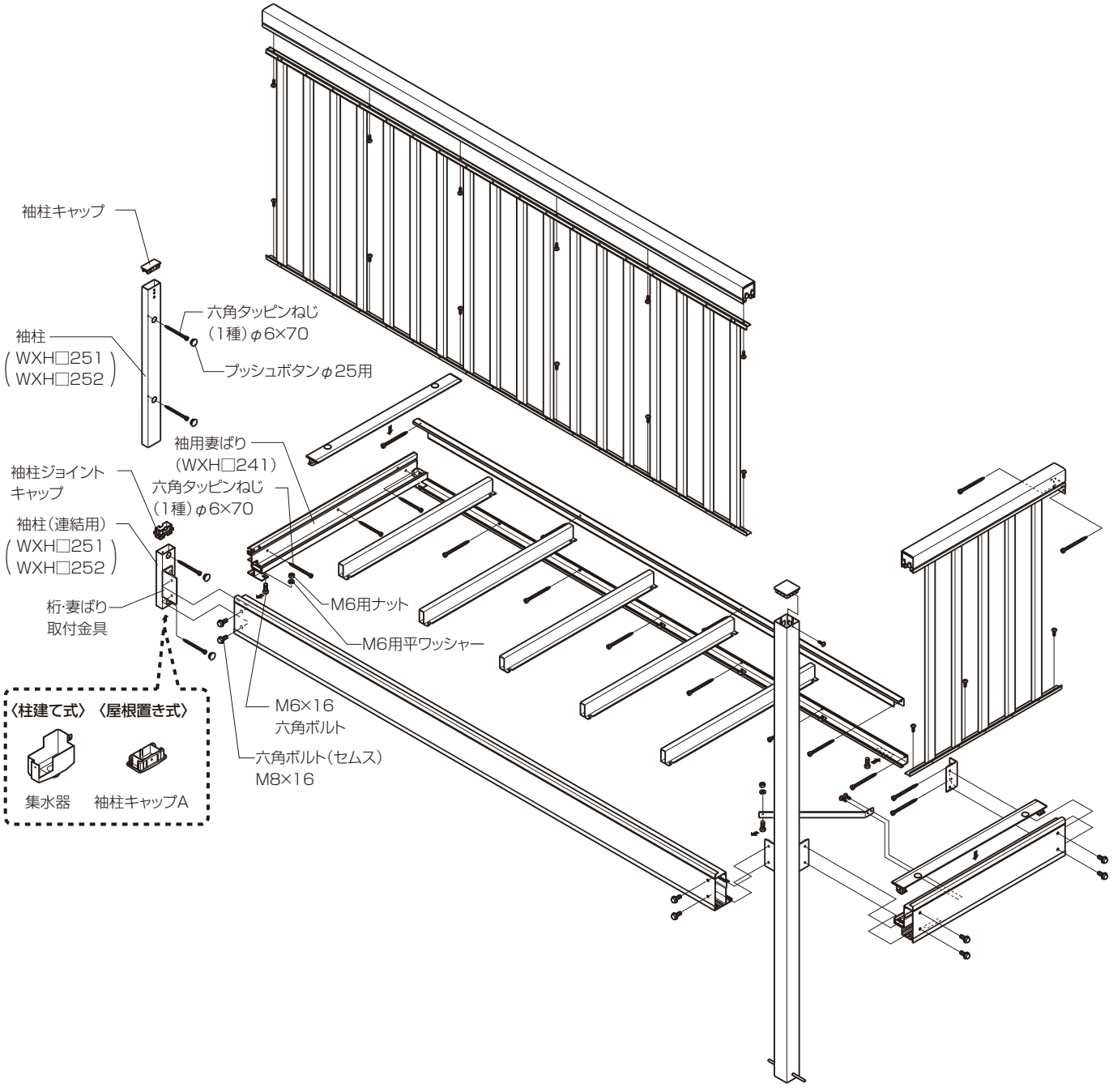
コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■各部名称図

■形材および主要部品を品名とコード番号で表示してあります。
詳しくは、形材・部品一覧表をご覧ください。
※本図は柱建て式片袖タイプを代表例として示しております。
※片袖用妻ばり部品セットの選択方法

納まり		コード
屋根置き式	左	WXA□057
	右	WXA□067
柱建て式	左	WXA□058
	右	WXA□068

※両袖タイプの場合は片袖用妻ばり部品セットが左右必要です。



片袖・両袖タイプ

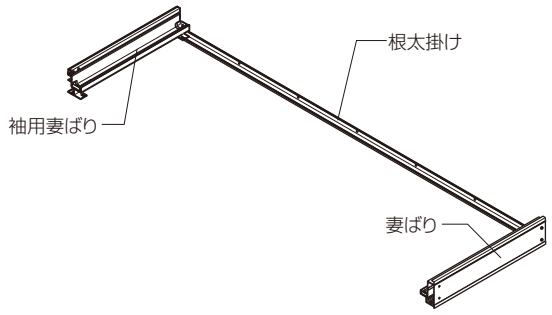
■取付け手順①

※取付け方法および注意事項は取付け詳細を参照してください。
※●は基本タイプの取付け手順をご覧ください。
※本図は、柱建て式片袖タイプを示します。屋根置き式・両袖タイプの場合も同様の手順で行ってください。

■取付寸法の確認
■部材の加工

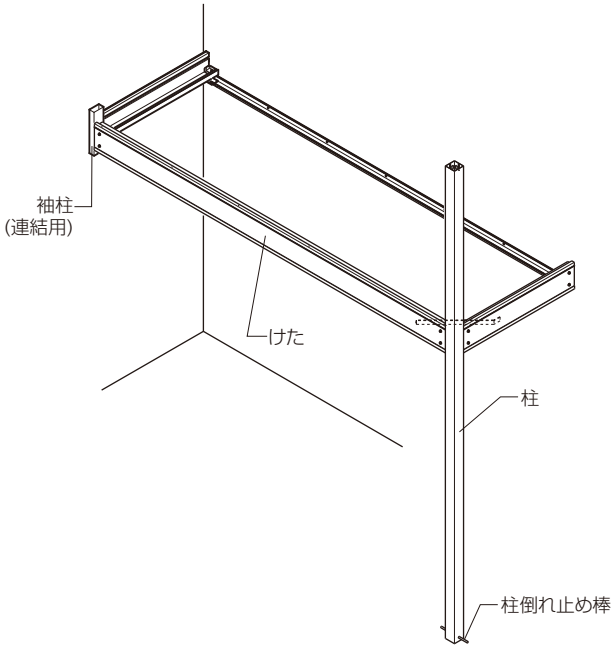
1 根太掛け・袖用妻ばりの取付け

●妻ばりの取付け



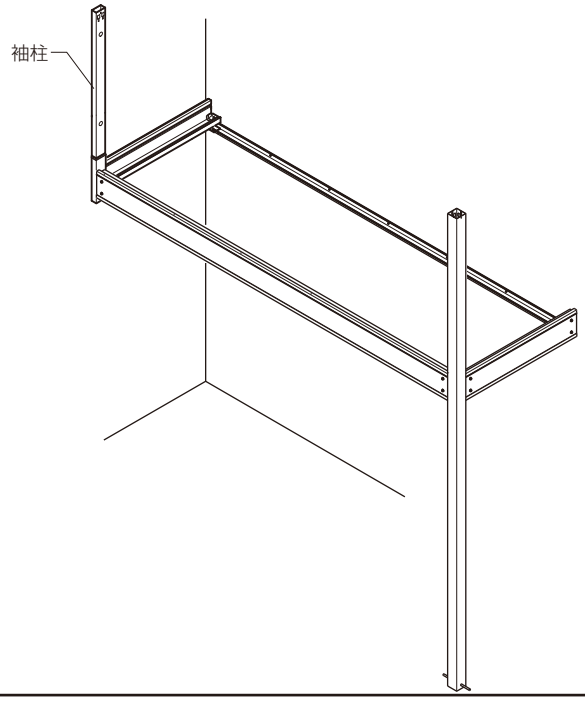
●柱・けた・火打ちの取付け

2 けた(袖側)の取付け



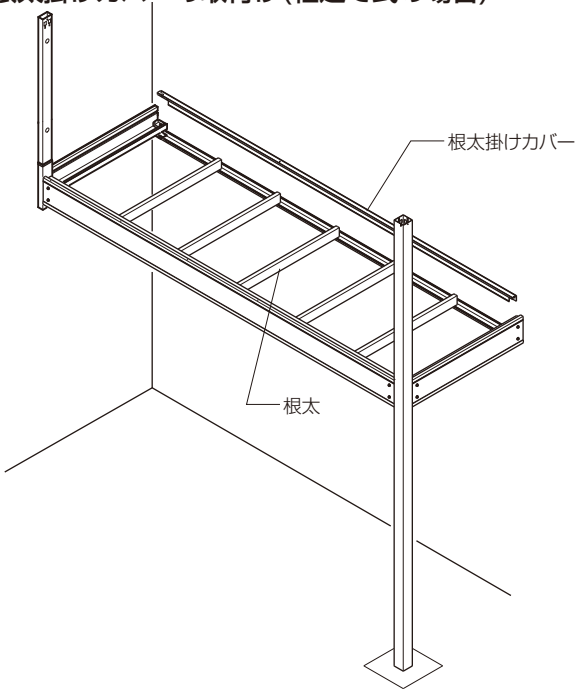
3 袖柱の取付け

4 袖用妻ばり・袖柱のシーリング処理(柱建て式の場合)



●根太の取付け

●根太掛けカバーの取付け(柱建て式の場合)

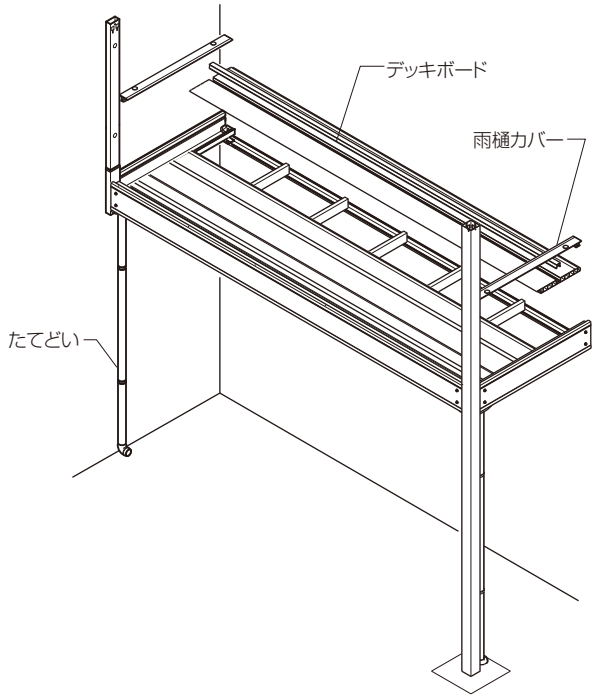


片袖・両袖タイプ

■取付け手順②

5 雨どいの取付け(柱建て式の場合)

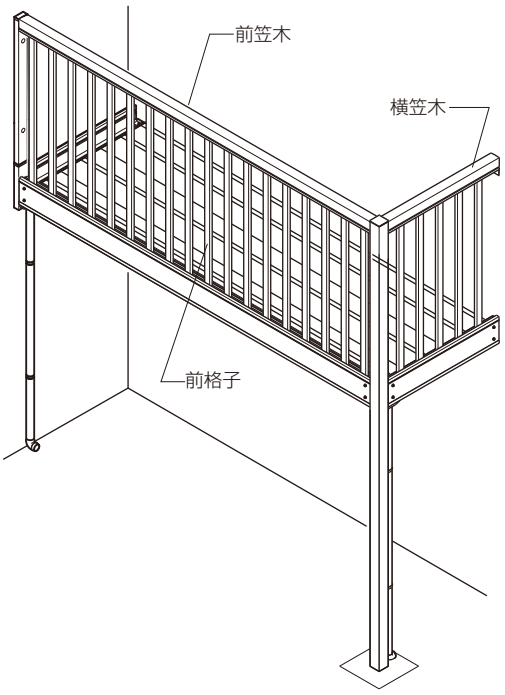
●デッキボードの取付け



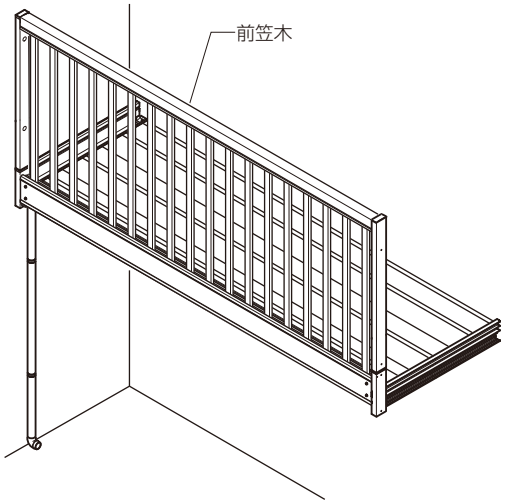
6 笠木の取付け

●格子パネルの取付け

〔片袖タイプの場合〕



〔両袖タイプの場合〕



片袖・両袖タイプ

■形材寸法計算式

●取付寸法の確認

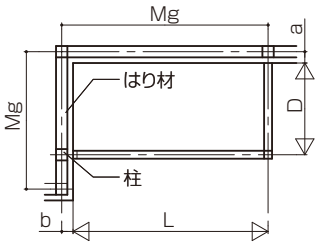
①右図に従って基本寸法を決定します。

※袖用妻ばり及び袖柱取付部の下地には、必ず柱やはりなどの構造材があることを建築図面等で確認してください。

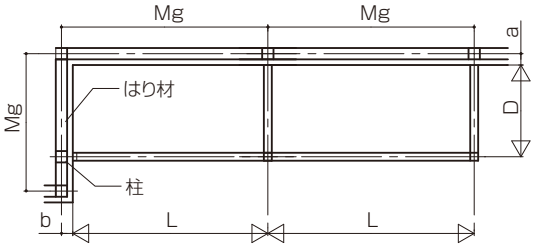
※Mgは、躯体芯々寸法を示します。

※Dはバルコニー出幅基本寸法、Lはバルコニー間口基本寸法を示します。

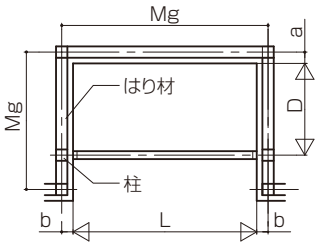
●片袖タイプ(単体)



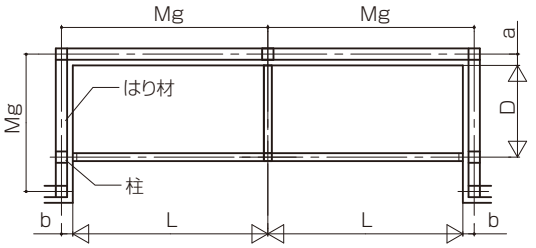
●片袖タイプ(連棟)



●両袖タイプ(単体)



●両袖タイプ(連棟)



※a·b寸法は躯体柱芯から外壁仕上げ面までの寸法を示します。

●部材の加工

①各部の基本寸法をもと形材を切断します。

※両袖タイプの場合、両端を均等に切断してください。

※右表内LおよびDは、上記で決定したバルコニー基本寸法を示します。

●切断寸法公式表

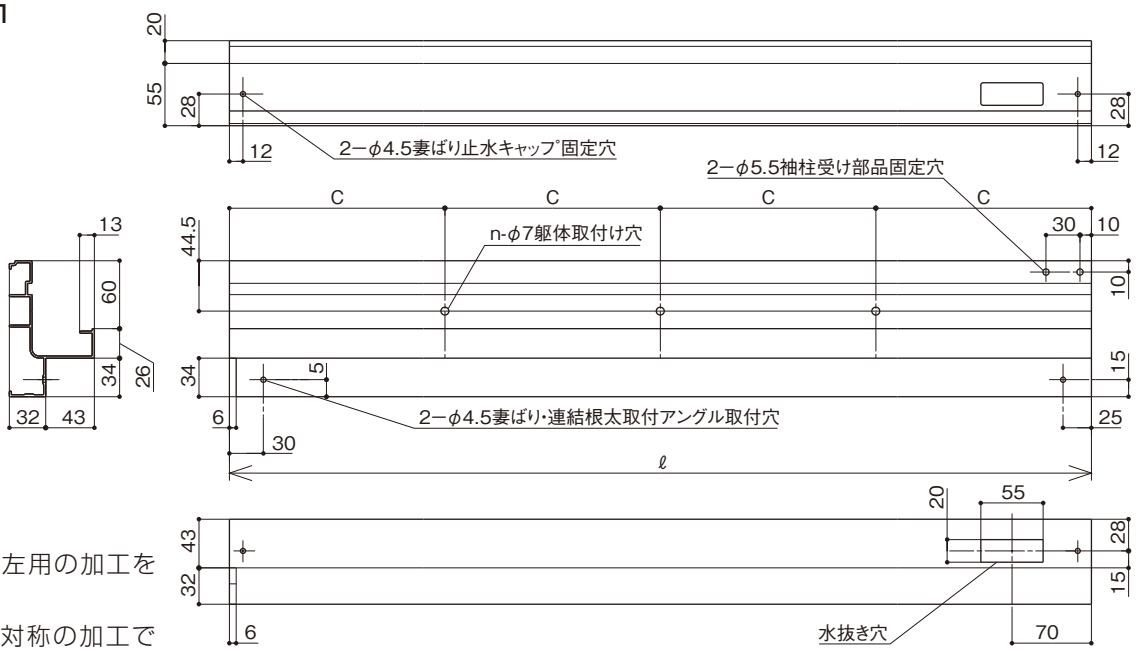
部材名	部材切断長	
	片袖タイプ	両袖タイプ
前笠木	L−70	
けた	L−70	
根太掛け	L	
根太掛けカバー	L−42	
根太	D−50	
横笠木	D−35	使用しません
妻ばり	D−35	使用しません
連結根太	D−35	
袖用妻ばり	D−35	
デッキボード	L−100	

片袖・両袖タイプ

■部材加工図

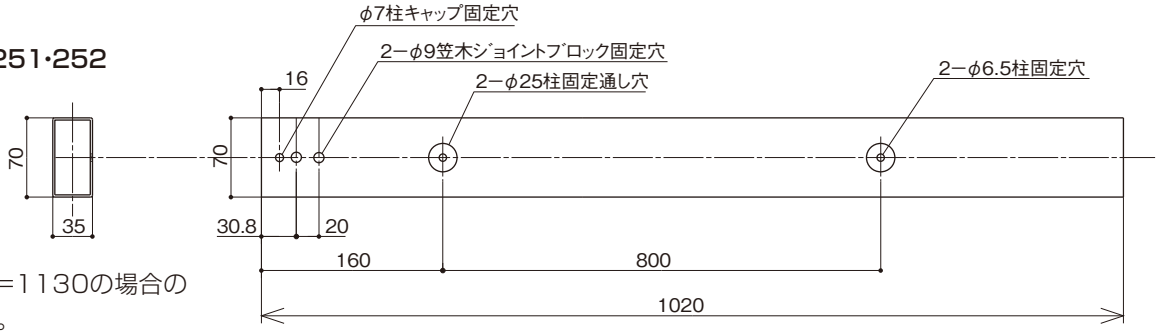
■袖用妻ばり
WXH□241

（C…柱及び間柱位置に合わせて加工してください。(穴ピッチ500mm以下)）



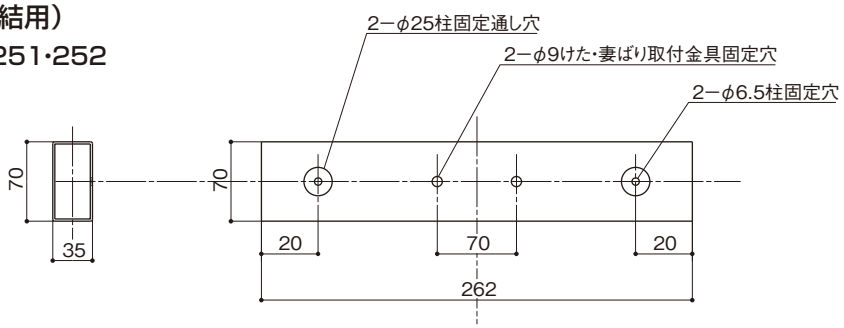
※本図は内観左用の加工を示します。
内観右用は対称の加工です。

■袖柱
WXH□251・252



※本図はH=1130の場合の加工です。

■袖柱（連結用）
WXH□251・252



※他の部材の加工図は切断寸法公式表に準じて基本タイプの加工図を参照してください。

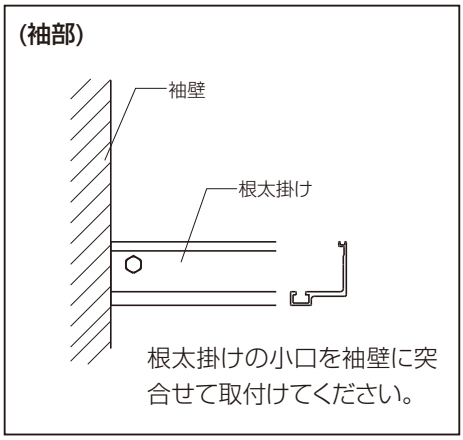
片袖・両袖タイプ

■取付詳細①

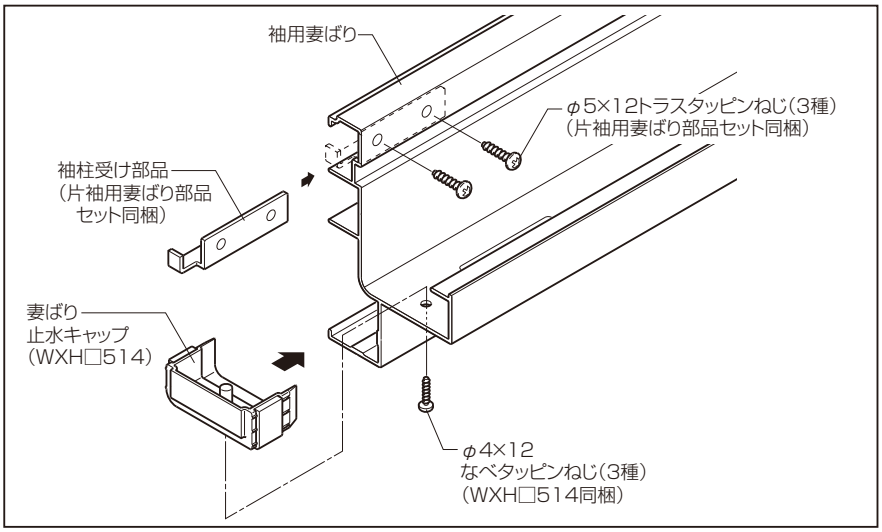
1 根太掛け・袖用妻ばりの取付け

①根太掛けを小口が袖壁とすき間があかないように取付けます。(A図)

〈A図〉



〈B図〉



②袖用妻ばりに袖柱受け部品、妻ばり止水キャップおよび妻ばり、連結根太取付けアングル(後側のみ)を取り付けます。(B図)

③妻ばり止水キャップの周りにシーリング材を充てんします。(C図)

※屋根置き式の場合は不要です。

④袖用妻ばりを根太掛けにのせ、ボルト・ナットで仮固定します。

⑤袖用妻ばりを躯体に固定します。

※下穴(φ4.3)にシーリング材を充てんしてください。

※水準器で水平を出してください。

⑥袖用妻ばりと根太掛けを本固定します。

⑦デッキ材水密材を張り付けます。

※屋根置き式の場合は不要です。

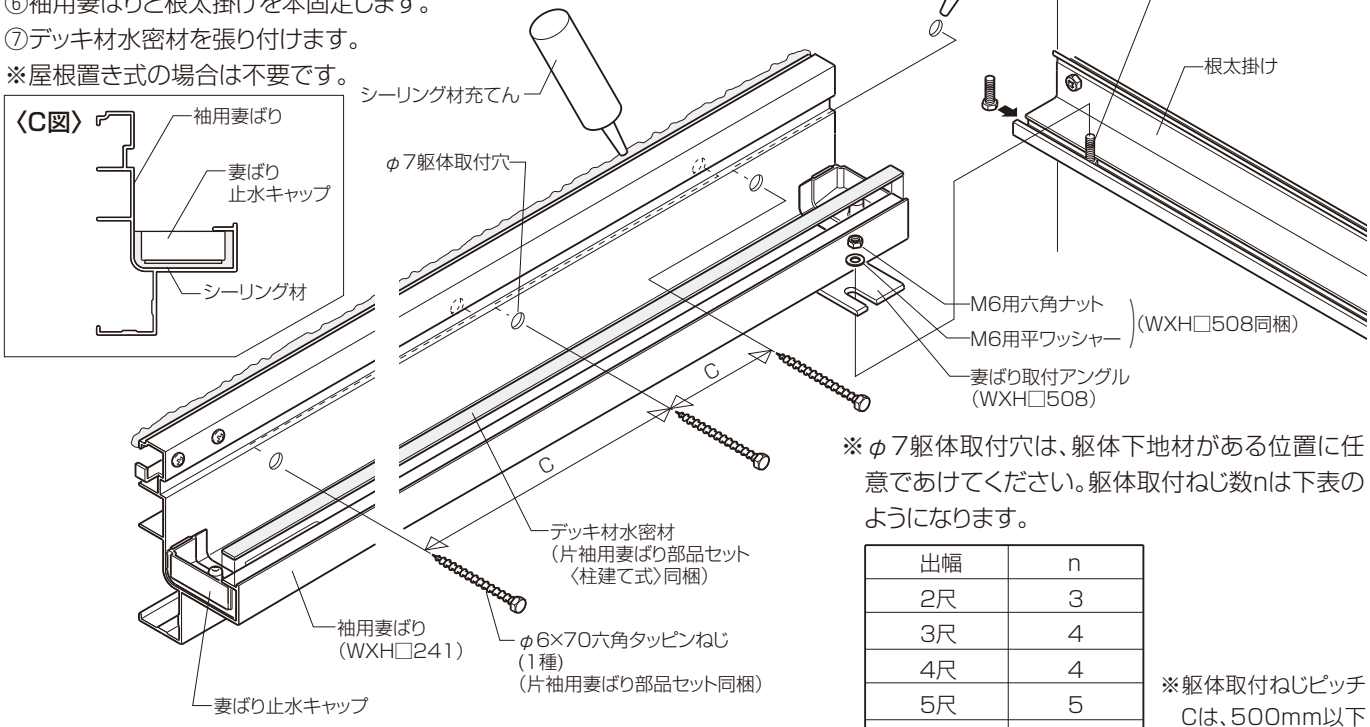
⚠ 注　意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

⚠ 警　告

タッピンねじは、柱、間柱、胴差し等の構造材に必ず止めてください。

〈C図〉



※φ7躯体取付穴は、躯体下地材がある位置に任意であけてください。躯体取付ねじ数nは下表のようになります。

出幅	n
2尺	3
3尺	4
4尺	4
5尺	5
6尺	5

※躯体取付ねじピッチCは、500mm以下にしてください。

片袖・両袖タイプ

■取付詳細②

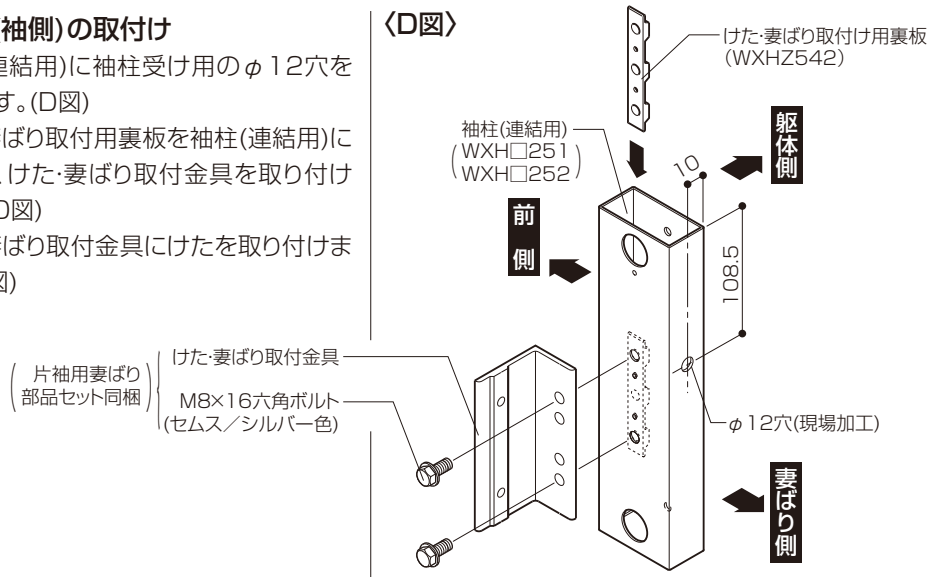
2 けた(袖側)の取付け

①袖柱(連結用)に袖柱受け用のφ12穴をあけます。(D図)

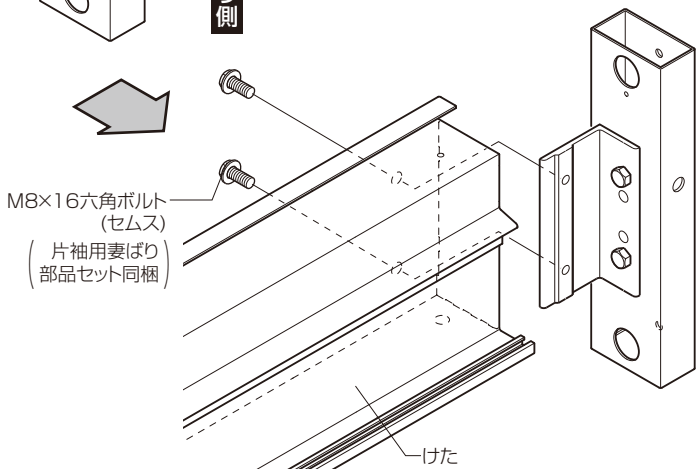
②けた・妻ばり取付用裏板を袖柱(連結用)に挿入し、けた・妻ばり取付金具を取り付けます。(D図)

③けた・妻ばり取付金具にけたを取り付けます。(E図)

〈D図〉

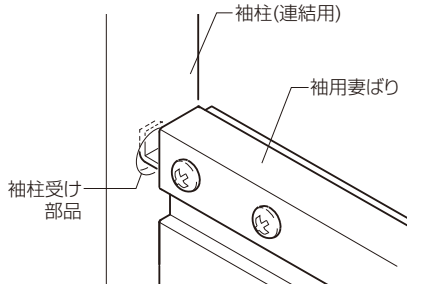


〈E図〉



④袖柱(連結用)のφ12穴に袖柱受け部品をひっかけて、けたを支持させます。(F図)

〈F図〉a部詳細



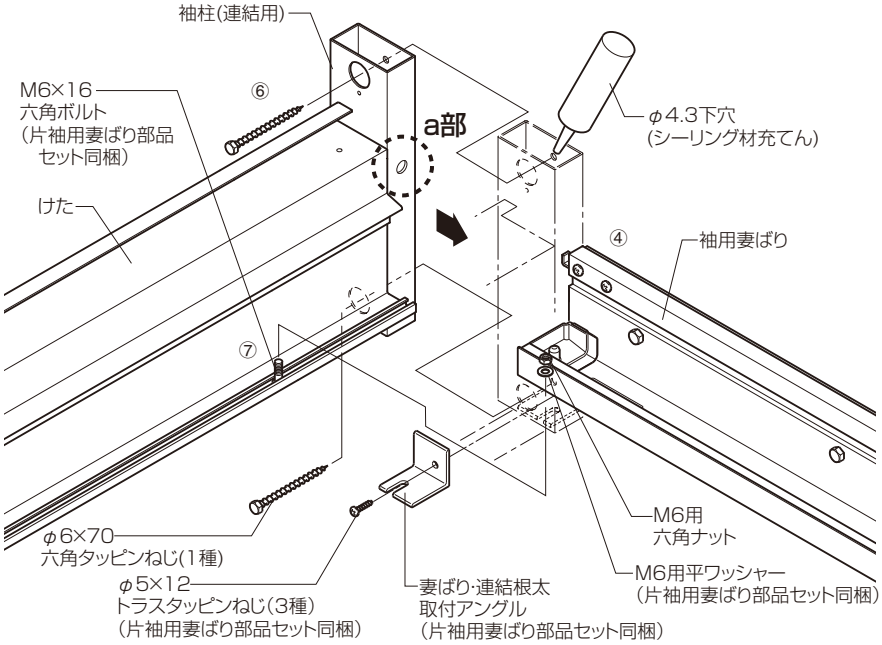
⑤妻ばり・連結根太取付アングルを袖用妻ばりに取り付け、けたと仮固定します。

⑥袖柱(連結用)を躯体に固定します。

※下穴(φ4.3)にシーリング材を充てんしてください。

※水準器で垂直を出してください。

⑦袖用妻ばりとけたを本固定します。



⚠ 注 意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

⚠ 警 告

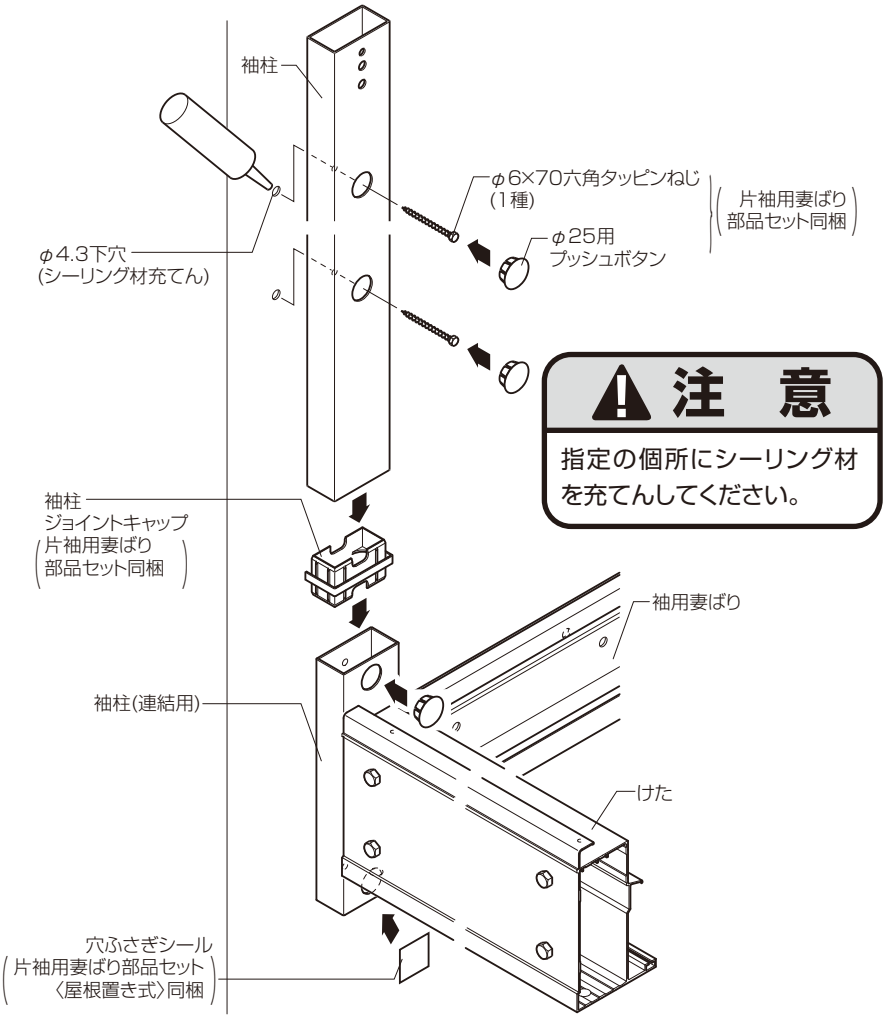
タッピンねじは柱、間柱、胴差し等の構造材に必ず止めてください。

片袖・両袖タイプ

■取付詳細③

3 袖柱の取付け

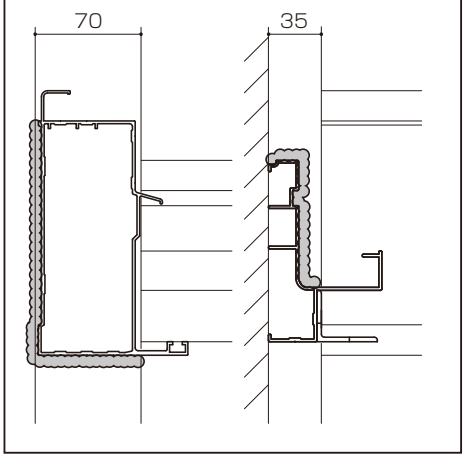
①袖柱ジョイントキャップで袖柱(連結用)と袖柱を継ぎます。
②袖柱を躯体に取付けます。
※下穴(φ4.3)にシーリング材を充てんしてください。
※水準器で垂直を出してください。
③袖柱上部3個所のφ25穴にプッシュボタンをはめ込みます。
④袖柱(連結用)下部に32角穴ふさぎシールを貼り付けます。(屋根置き式の場合)

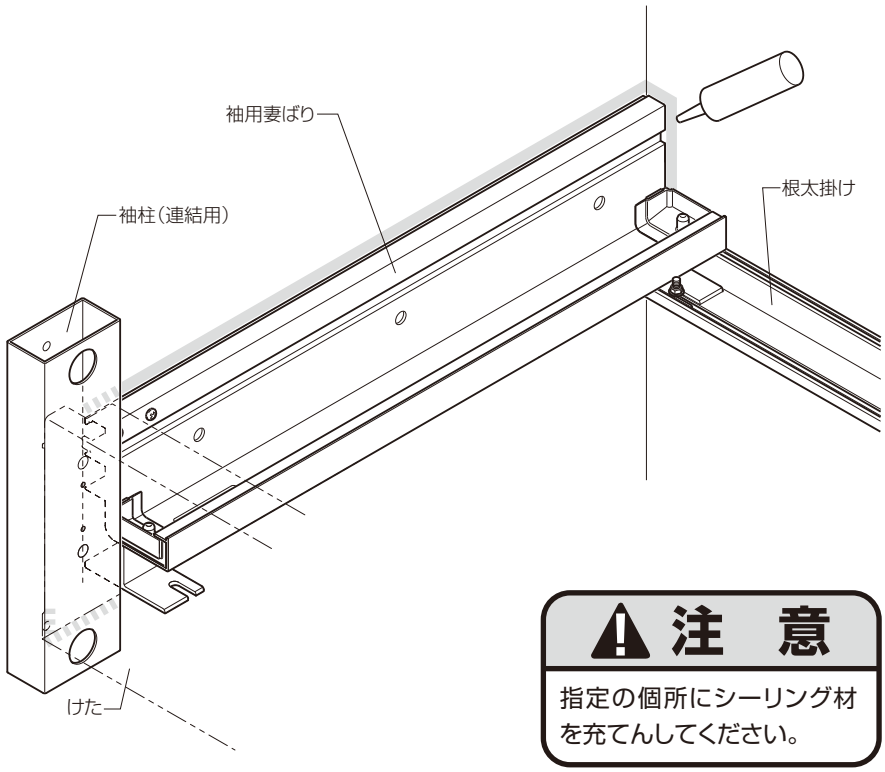


4 袖用妻ばり・袖柱のシーリング処理(柱建て式の場合)

①袖用妻ばり・袖柱(連結用)と躯体との接合部にシーリング材を充てんしてください。
②袖柱(連結用)とけた、袖用妻ばりの接合部にシーリング材を充てんします。
※屋根置き式の場合は不要です。

〈袖柱・けた接合部〉〈袖柱・袖用妻ばり接合部〉



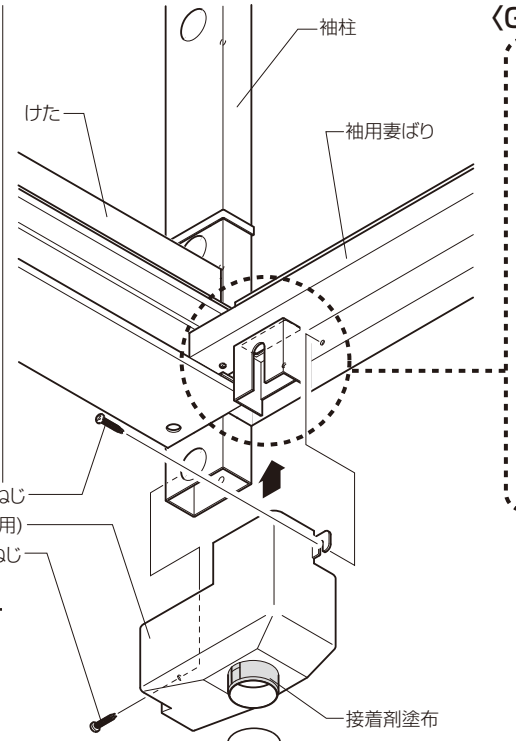


片袖・両袖タイプ

■取付詳細④

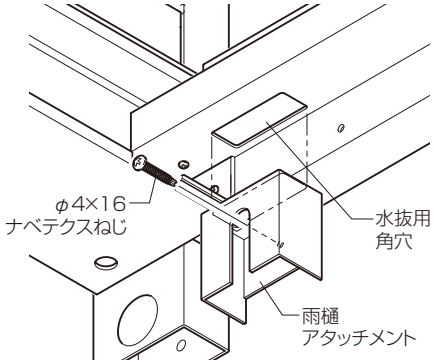
5 雨どいの取付け（柱建て式の場合）

①雨どいアタッチメントを袖用妻ばりの水抜き用角穴にあわせて取付けます。(G図)
②集水器を取付けます。
③躯体に雨どいでんでんを取付けます。
④たてどいを取付けます。



〈G図〉

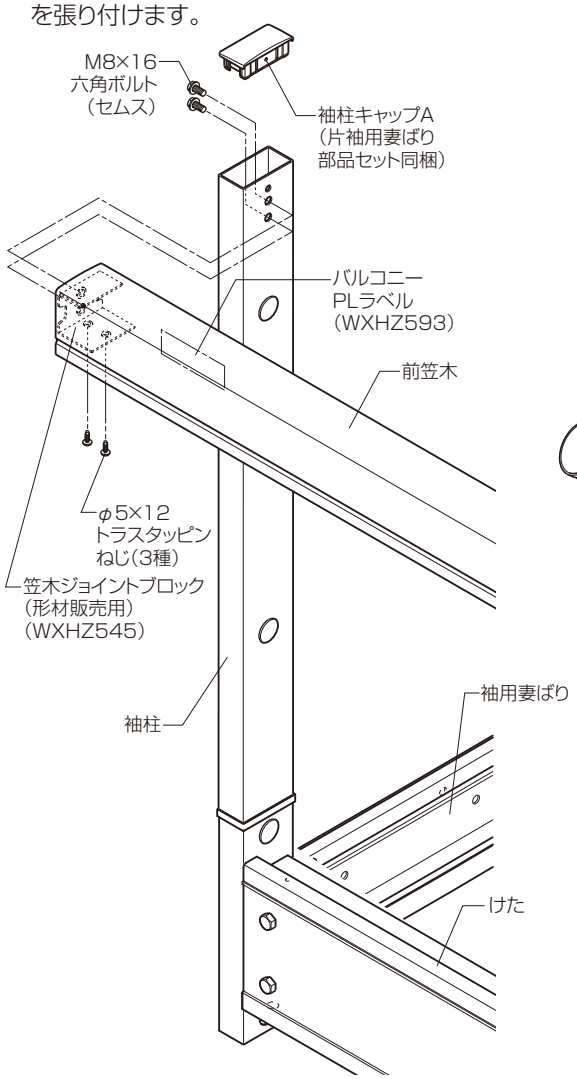
(雨樋アタッチメント取付け詳細)

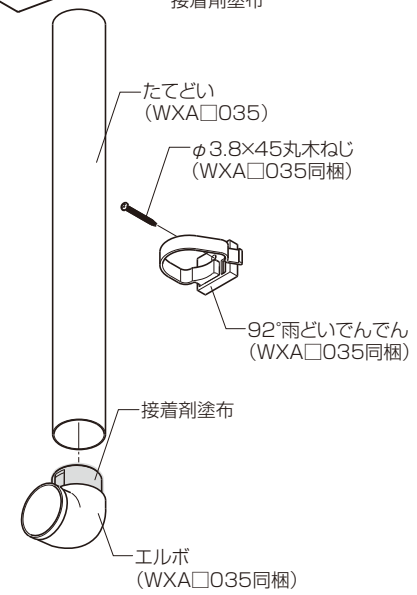


(片袖用妻ばり部品セット〈柱建て式〉同梱)

6 笠木の取付け

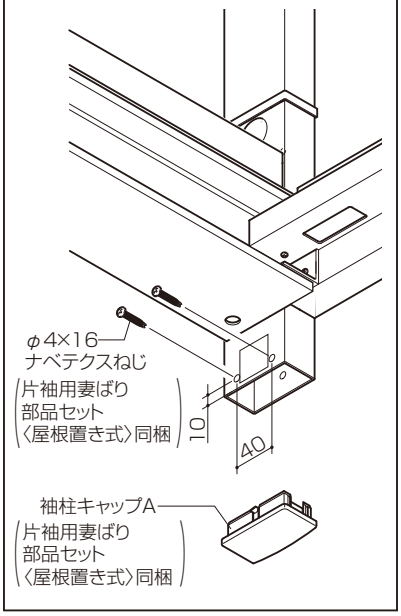
①前笠木を固定し、袖柱キャップAを取付けます。
②前笠木にバルコニーPLラベルを張り付けます。





(屋根置き式の場合)

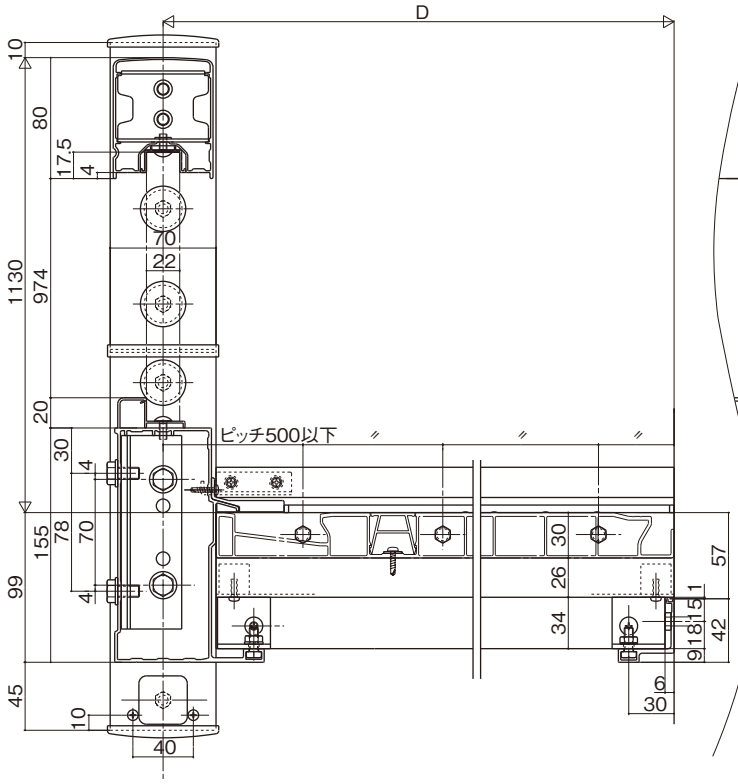
●袖柱キャップAで袖柱(連結用)の下端の小口をふさぎます。



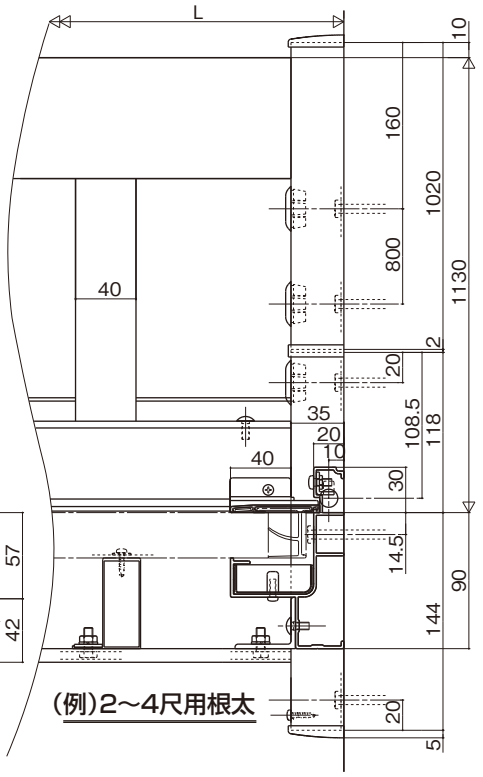
片袖・両袖タイプ

■納まり図

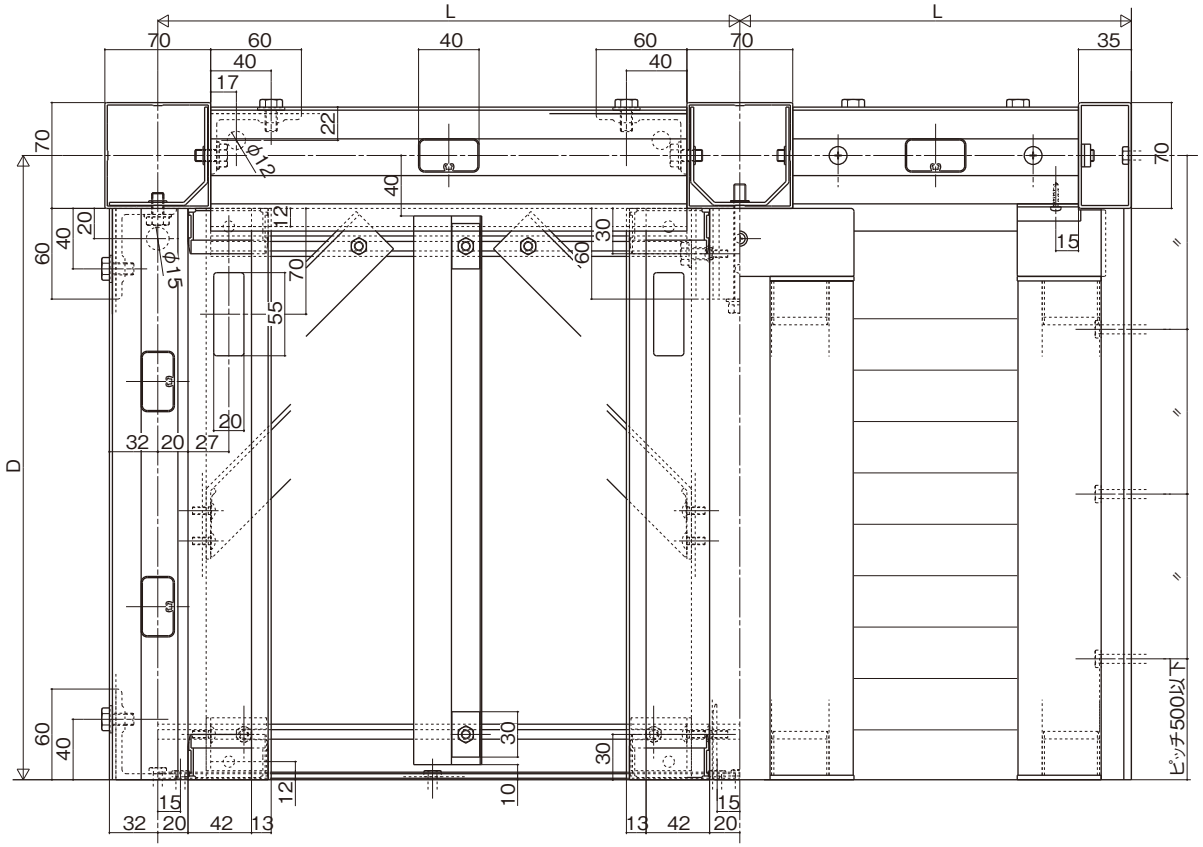
●片袖・両袖側面断面図（屋根置き式）



●片袖・両袖正面断面図（屋根置き式）



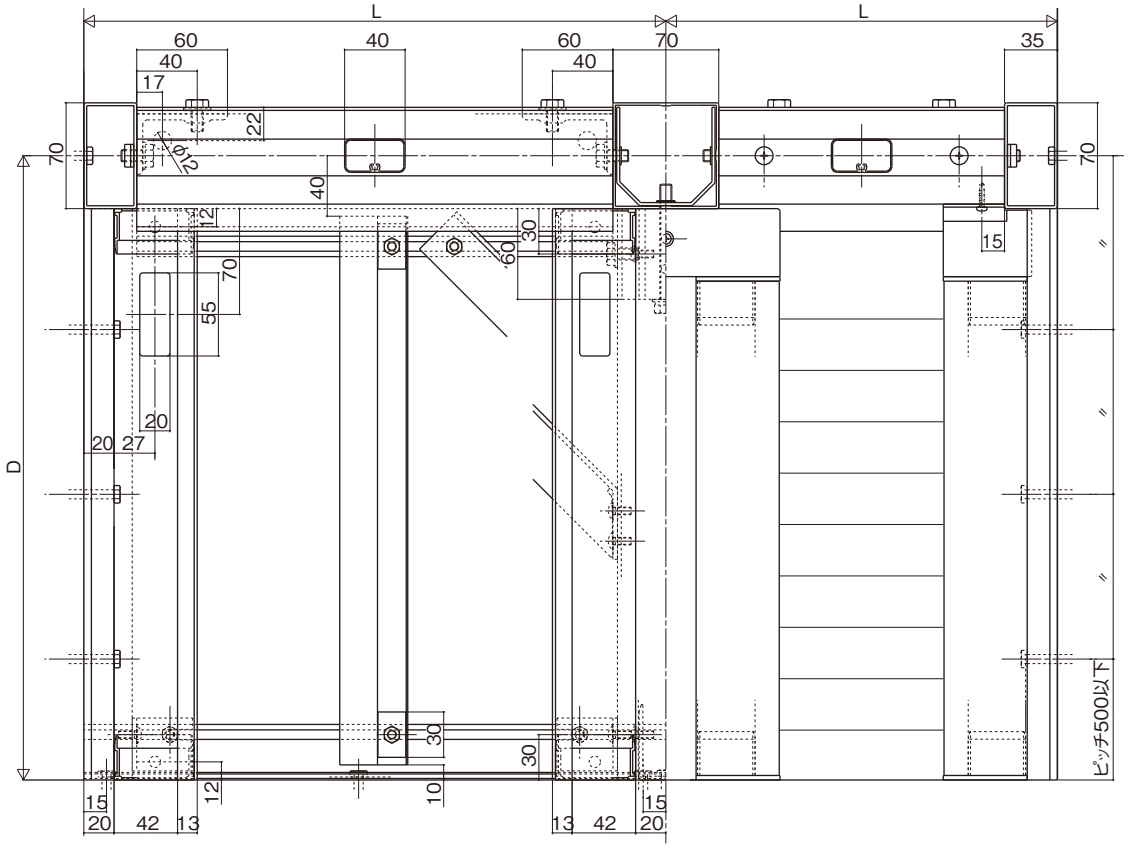
●片袖平面図（屋根置き式）



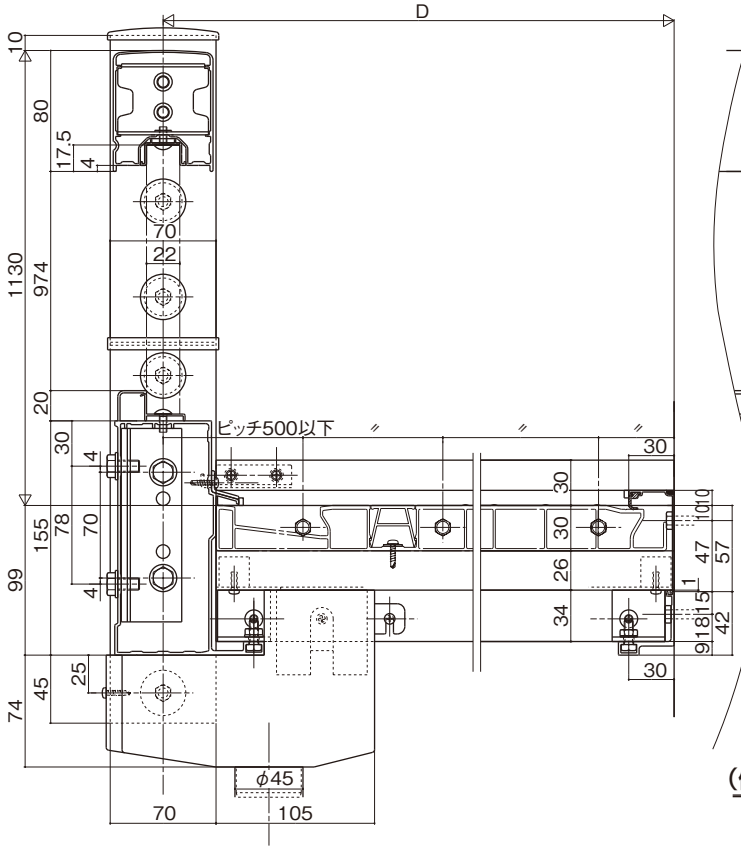
片袖・両袖タイプ

■納まり図

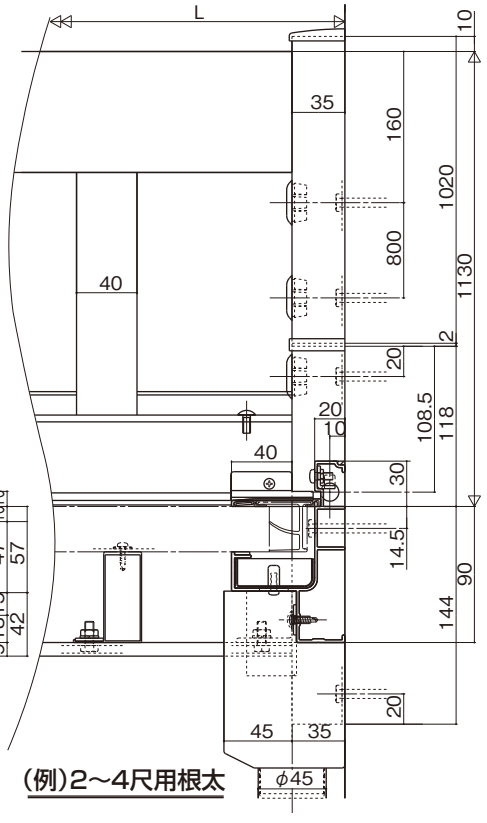
●両袖平面図（屋根置き式）



●片袖・両袖側面断面図（柱建て式）



●片袖・両袖正面断面図（柱建て式）

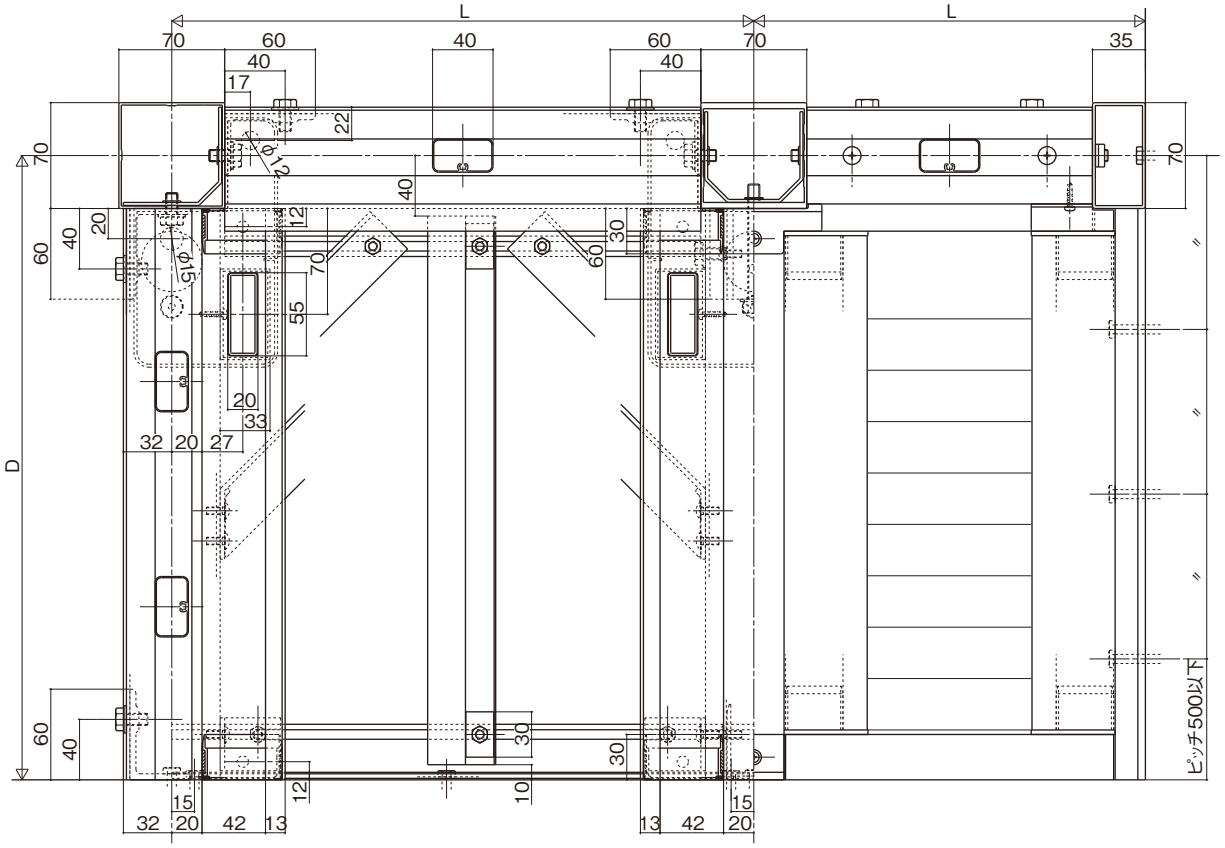


(例)2～4尺用根太

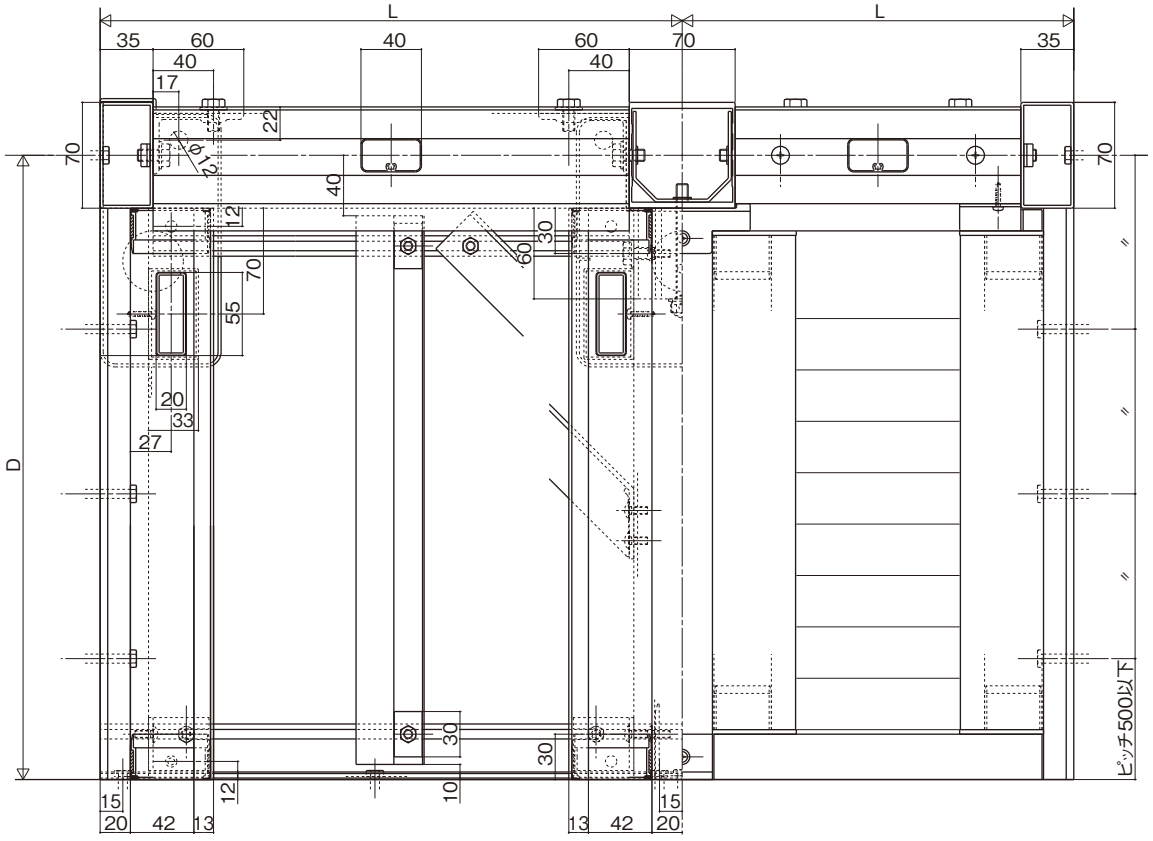
片袖・両袖タイプ

■納まり図

●片袖平面図（柱建て式）



●両袖平面図（柱建て式）



躯体側出幅違いタイプ

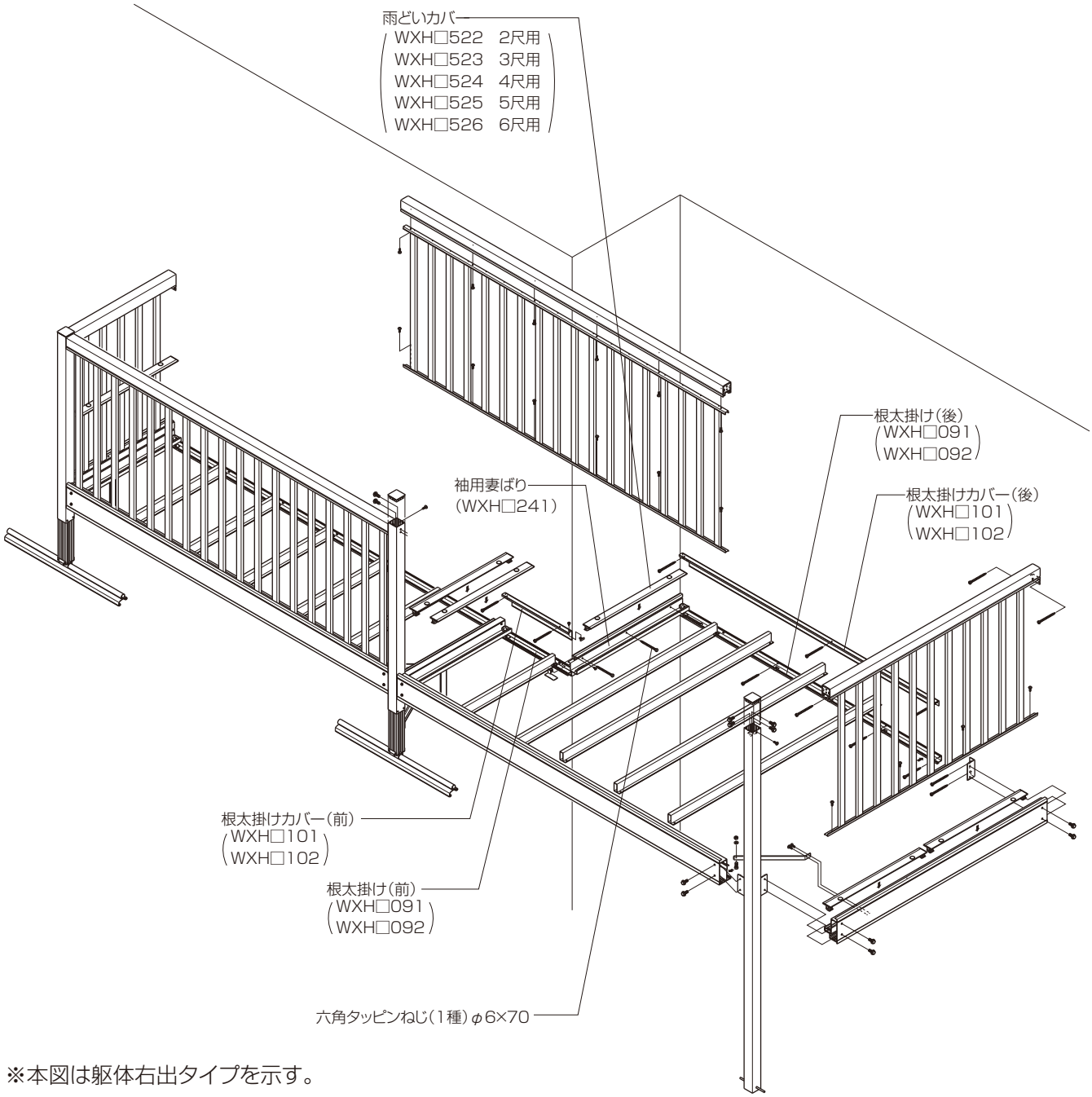
コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■各部名称図

■形材および主要部品の品名･コード番号を表示してあります。
詳しくは、形材･部品一覧表をご覧ください。

※躯体側出幅違い部品セットの選択方向

納まり		コード
屋根置き式	躯体左出	WXH□585
	躯体右出	WXH□586
柱建て式	躯体左出	WXH□587
	躯体右出	WXH□588



※本図は躯体右出タイプを示す。

躯体側出幅違いタイプ

■取付け手順

※取付け方法及び注意事項は取付け詳細を参照してください。

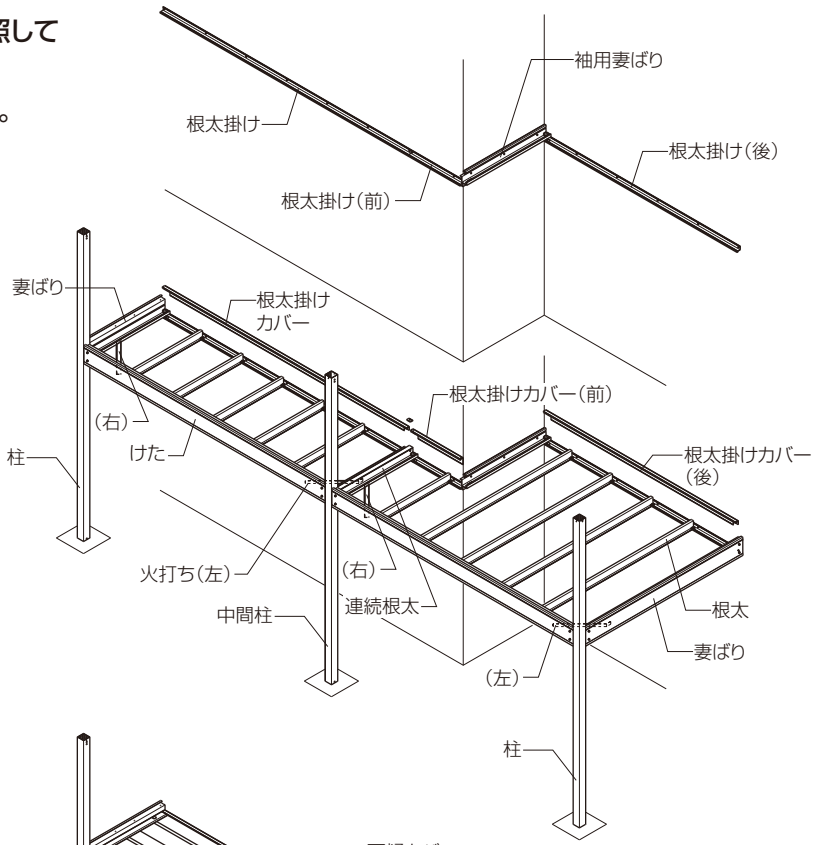
※●は基本タイプの取付け手順をご覧ください。

1 根太掛け(前・後)、袖用妻ばりの取付け

●妻ばり、連結根太の取付け

●柱、けた、火打ちの取付け

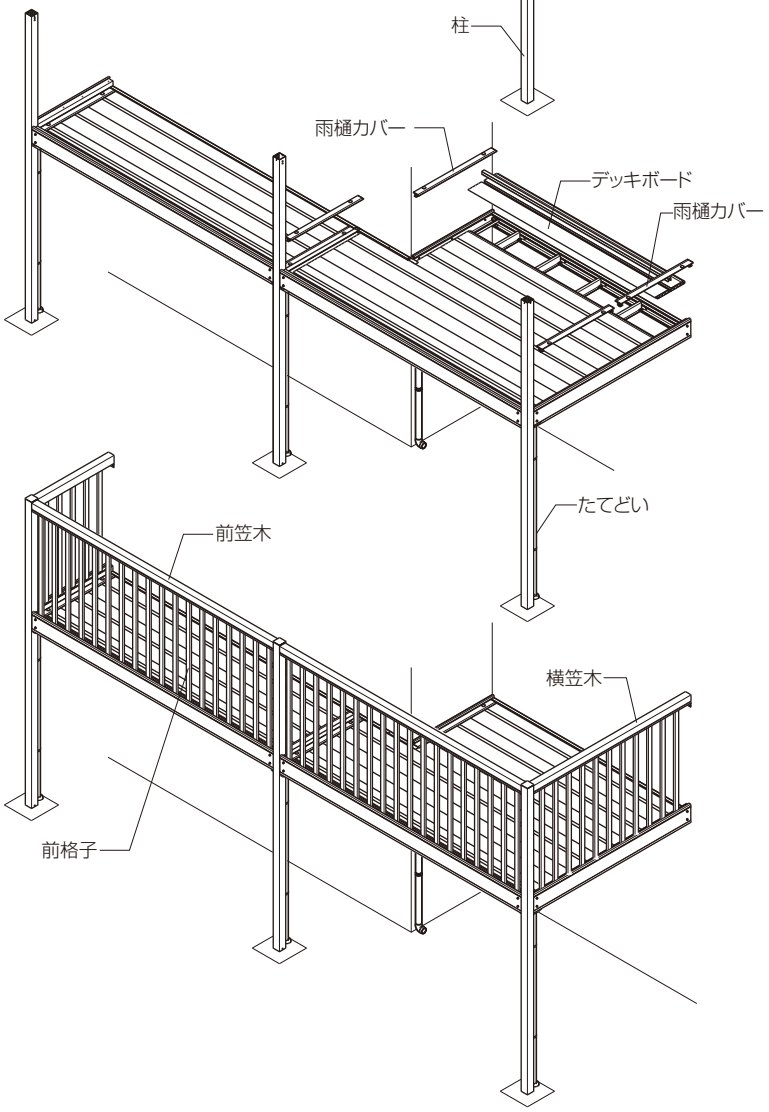
●根太の取付け



2 根太掛けカバー(前・後)の取付け
(柱建て式)

3 雨どいの取付け
(柱建て式)

4 デッキボードの取付け



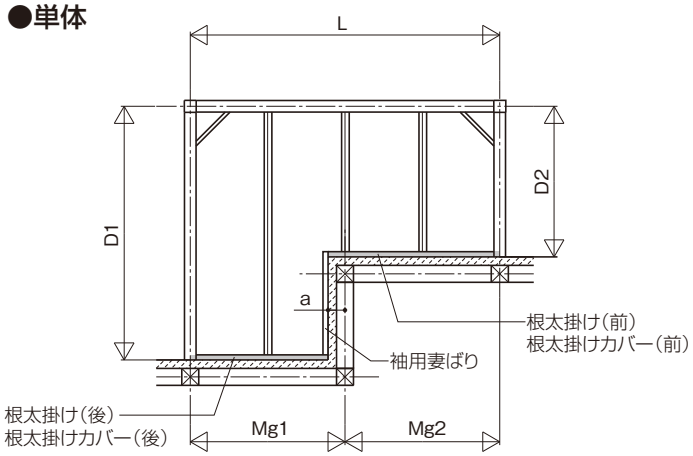
●笠木・格子パネルの取付け

躯体側出幅違いタイプ

■形材寸法計算表

■基本納まり図

●単体



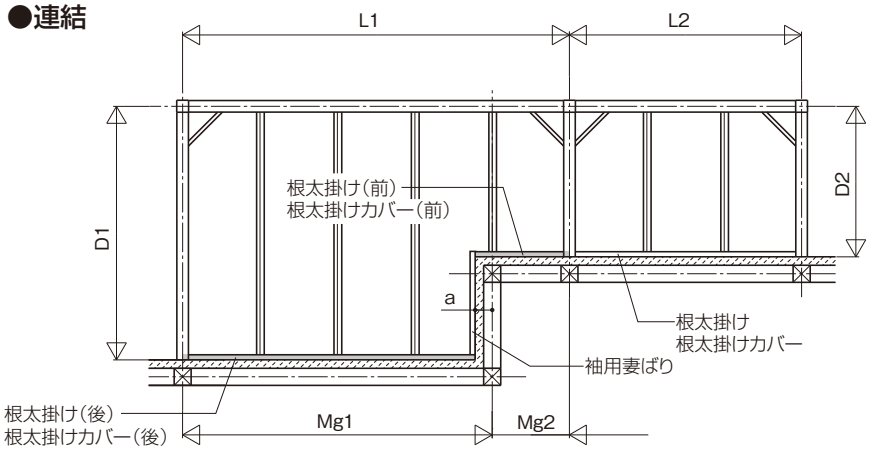
●設置基準

躯体の段差寸法(D1−D2)が150以上必要になります。

部材名	部材切断長
根太掛け(後)	Mg1−a
根太掛け(前)	Mg2+a
根太掛けカバー(後)	Mg1−a−42
根太掛けカバー(前)	Mg2+a−24
袖用妻ばり	D1−D2+35

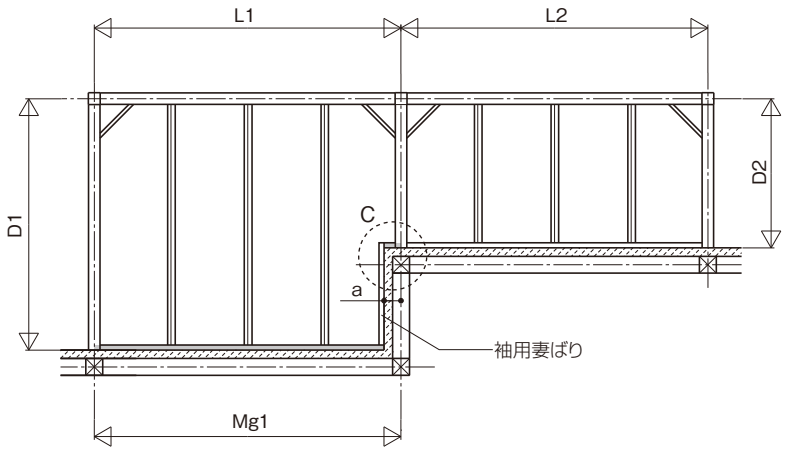
※Mgは躯体芯々寸法、aは躯体芯より外壁面までの厚さを示します。

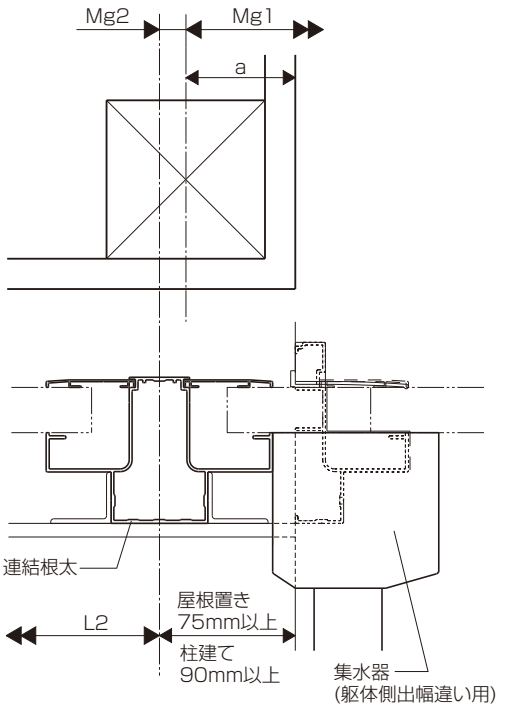
●連結



●躯体袖部コーナー(下図C部)にバルコニー連結部がくる場合

・連結部の納まり上、外壁面から連結部中心までの距離が屋根置き式で75mm以上、柱建て式で90mm以上必要になります。(右図)
躯体芯より外壁面までの厚さ(a寸法)が、上記寸法に満たない場合、バルコニーを躯体側にずらして取り付けてください。
(ずらした分の寸法がMg2になります。)





躯体側出幅違いタイプ

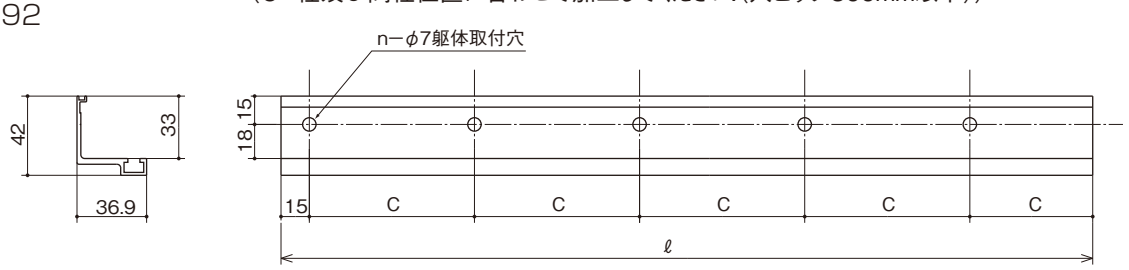
■部材加工図

※本加工図は躯体右出タイプの加工を示します。躯体左出タイプは左右対称の加工になります。
※aは躯体芯より外壁面までの厚さを示します。
※根太掛け(後)、根太掛けカバー(後)は基本タイプの根太掛け、根太掛けカバーを参照してください。

■根太掛け(前)

WXH□091･092

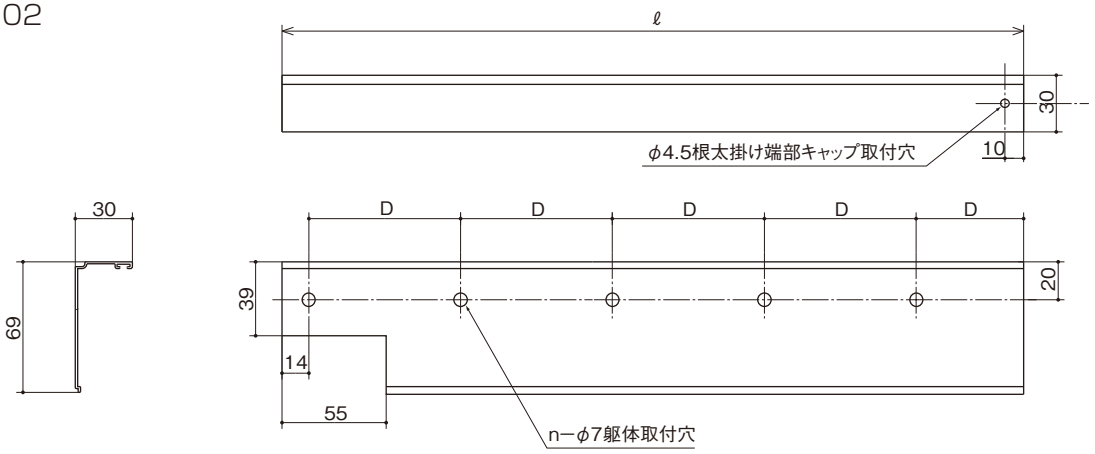
(C‥柱及び間柱位置に合わせて加工してください.(穴ピッチ500mm以下))



■根太掛けカバー(前)

WXH□101･102

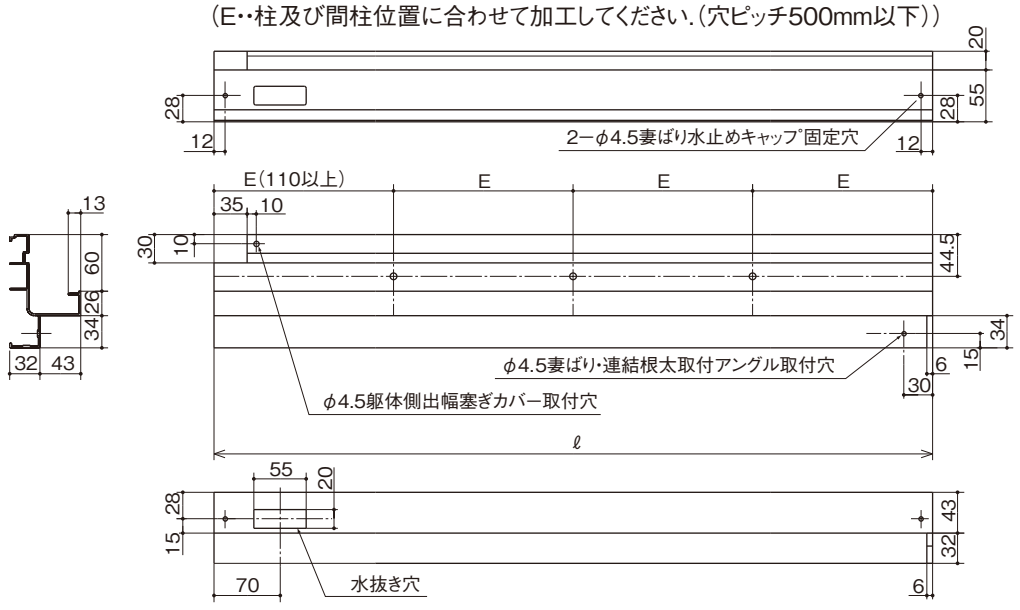
(D‥柱及び間柱位置に合わせて加工してください.(穴ピッチ1050mm以下))



●■袖用妻ばり

WXH□241

(E‥柱及び間柱位置に合わせて加工してください.(穴ピッチ500mm以下))



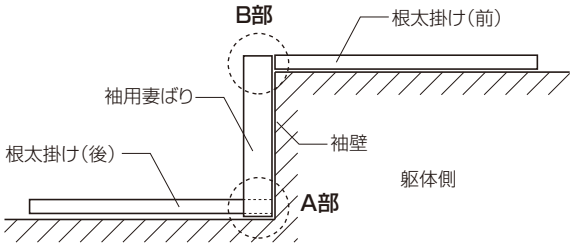
※他の部材の加工図は切断寸法公式表に準じて基本タイプの加工図を参照してください。

躯体側出幅違いタイプ

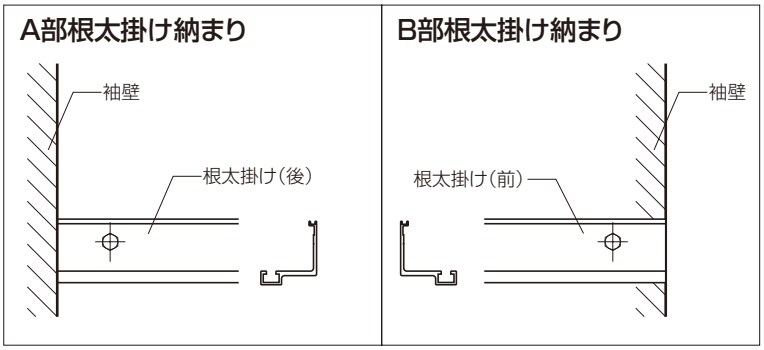
■取付け詳細①

1 根太掛け(前・後)・袖用妻ばりの取付け

①根太掛け(前･後)の端部を袖壁に合せ取り付けます。(C図)



(C図)



②袖用妻ばりに妻ばり･連結根太取付けアングルと妻ばり止水キャップを取り付けます。

③躯体側の妻ばり止水キャップ周りにシーリング材を充てんします。(D図)

※屋根置き式の場合は不要です。

④袖用妻ばりを根太掛け(後)にのせボルト、ナットで仮固定します。

⑤袖用妻ばりを躯体に固定します。

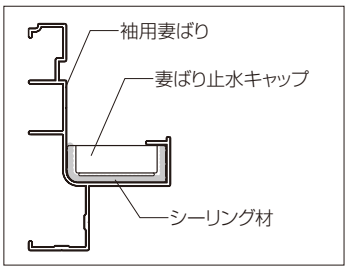
※下穴(φ4.3)にシーリング材を充てんしてください。

⑥袖用妻ばりと根太掛けを本固定します。

⑦デッキ材水密材を張り付けます。

※屋根置き式の場合は不要です。

(D図)

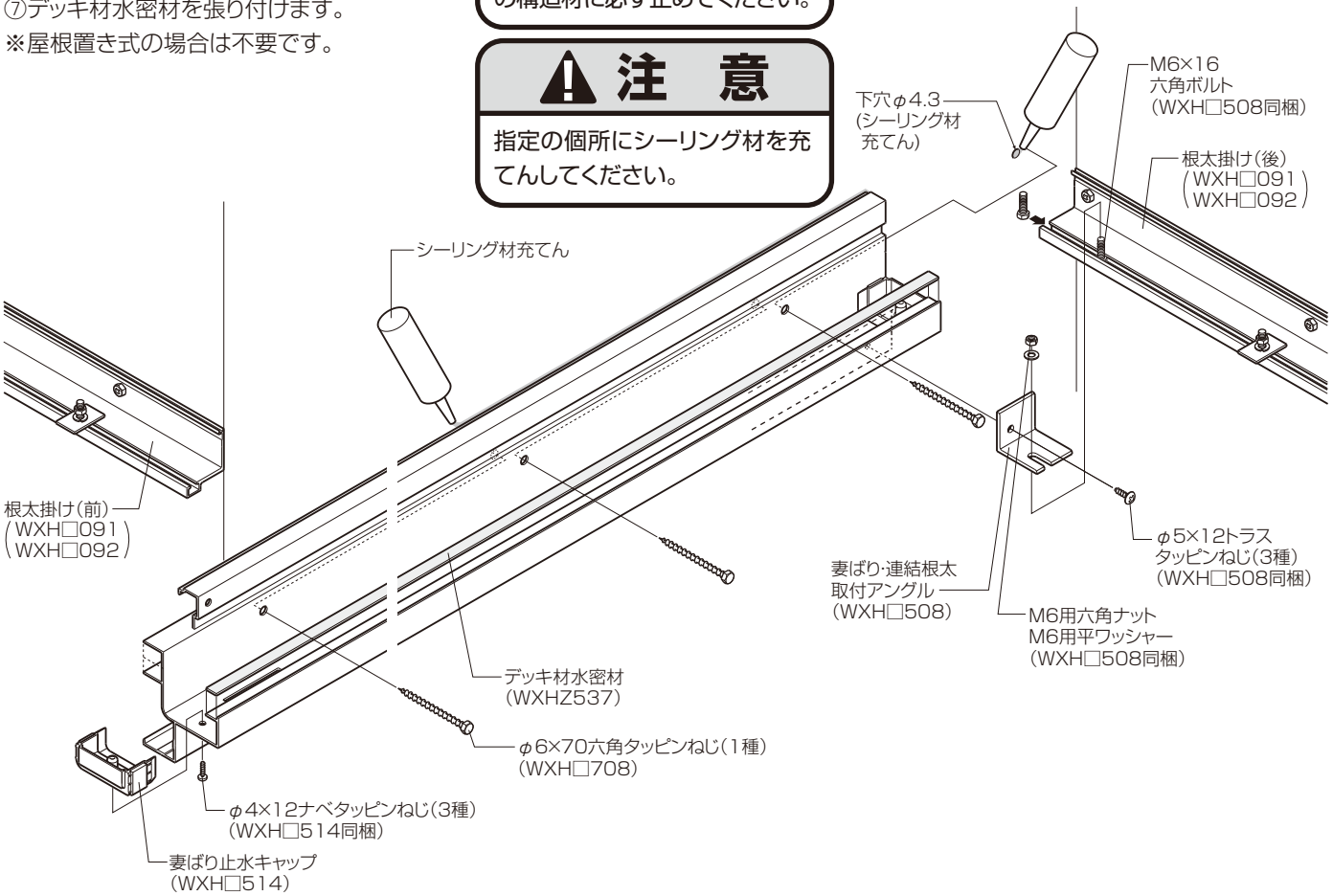


⚠ 警 告

タッピンねじは柱、間柱、胴差し等の構造材に必ず止めてください。

⚠ 注 意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

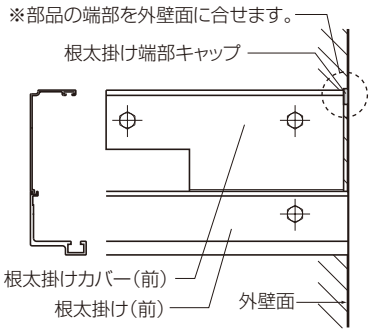


躯体側出幅違いタイプ

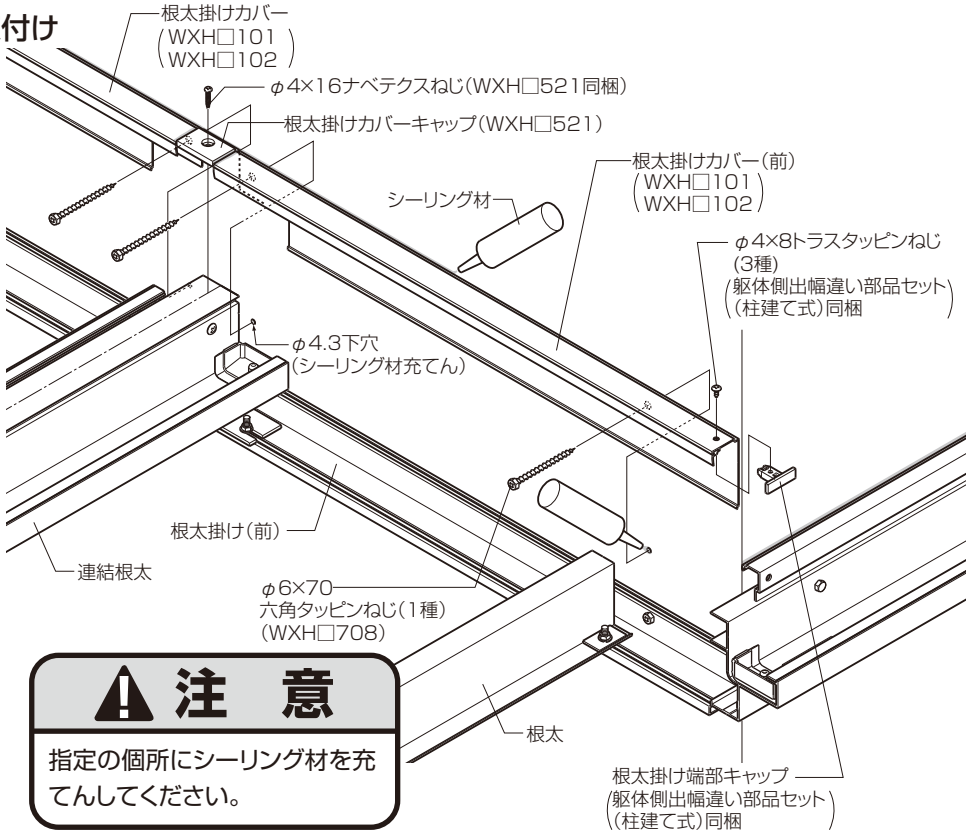
■取付け詳細②

2 根太掛けカバー(前・後)の取付け(柱建て式)

①根太掛けカバー(前)の端部に根太掛け端部キャップを取付けます。
②根太掛けカバーを根太掛けの上にのせて、固定します。



※下穴(φ4.3)にシーリング材を充てんしてください。
③躯体との接合部にシーリング材を充てんしてください。



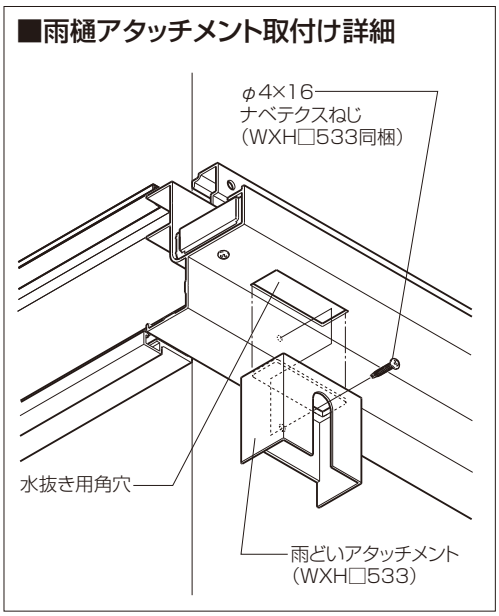
⚠ 注 意

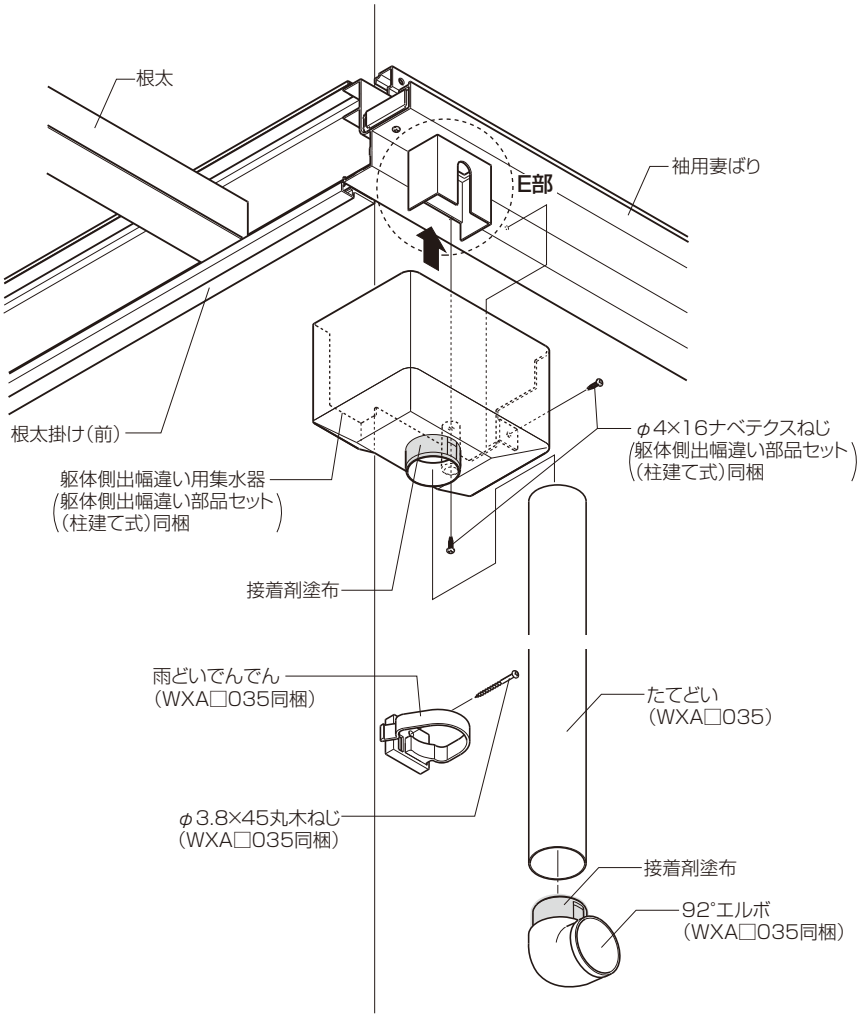
指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

3 雨どいの取付け(柱建て式)

①雨どいアタッチメントを袖用妻ばりの水抜き用角穴にあわせて取り付けます。(E図)
②集水器(躯体側出幅違い用)を取り付けます。
③躯体に雨どいでんでんを取り付けます。
④たてどいを取り付けます。

(E図)





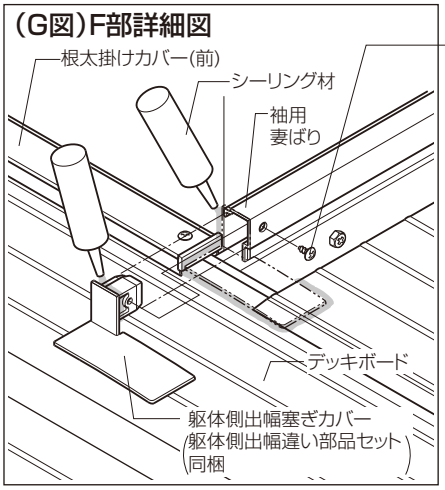
躯体側出幅違いタイプ

■取付け詳細③

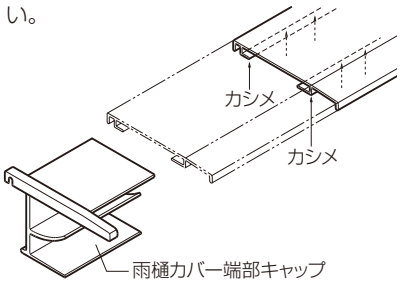
4 デッキボードの取付け

①デッキボードを現場に合せて切断し取り付けます。
※デッキボード取付け後、妻ばりとデッキボード端部のすき間が25～30mmであることを確認してください。
②躯体側出幅塞ぎカバーを取り付けます。(G図)
※部品の挿入部及び部品と形材との接合部にシーリング材を充てんしてください。(屋根置式は不要です)
③雨樋カバーを取り付けます。
※雨樋カバーはすき間があかないよう現場合わせで切詰めてください。

(G図)F部詳細図

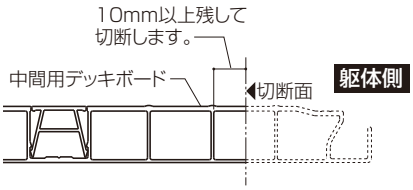


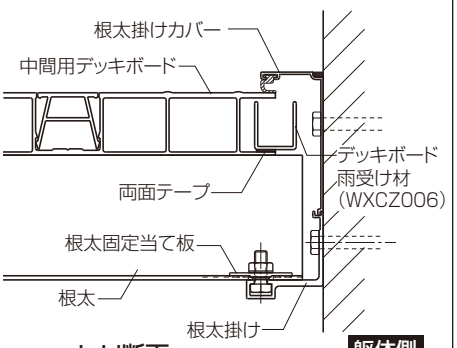
※切詰め側の雨樋カバー端部キャップは、切詰めた後、図の様に取り付け直してください。



■出幅切詰め時の対応方法(柱建て式)

①デッキボードを下図に従って切断してください。
②デッキボード雨受け材に両面テープを張り付けて、デッキボードに取り付けてください。



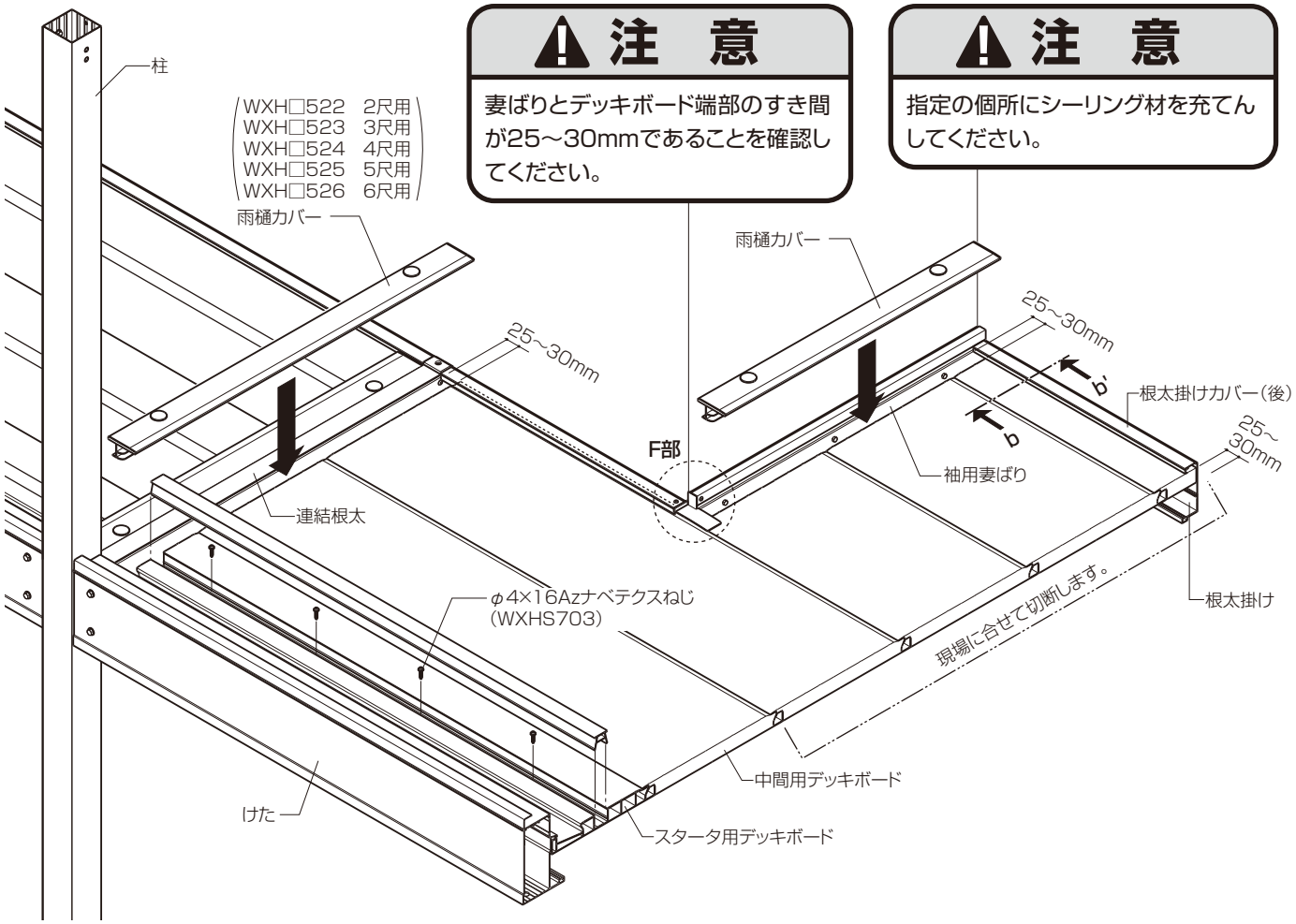


⚠注　意

妻ばりとデッキボード端部のすき間が25～30mmであることを確認してください。

⚠注　意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

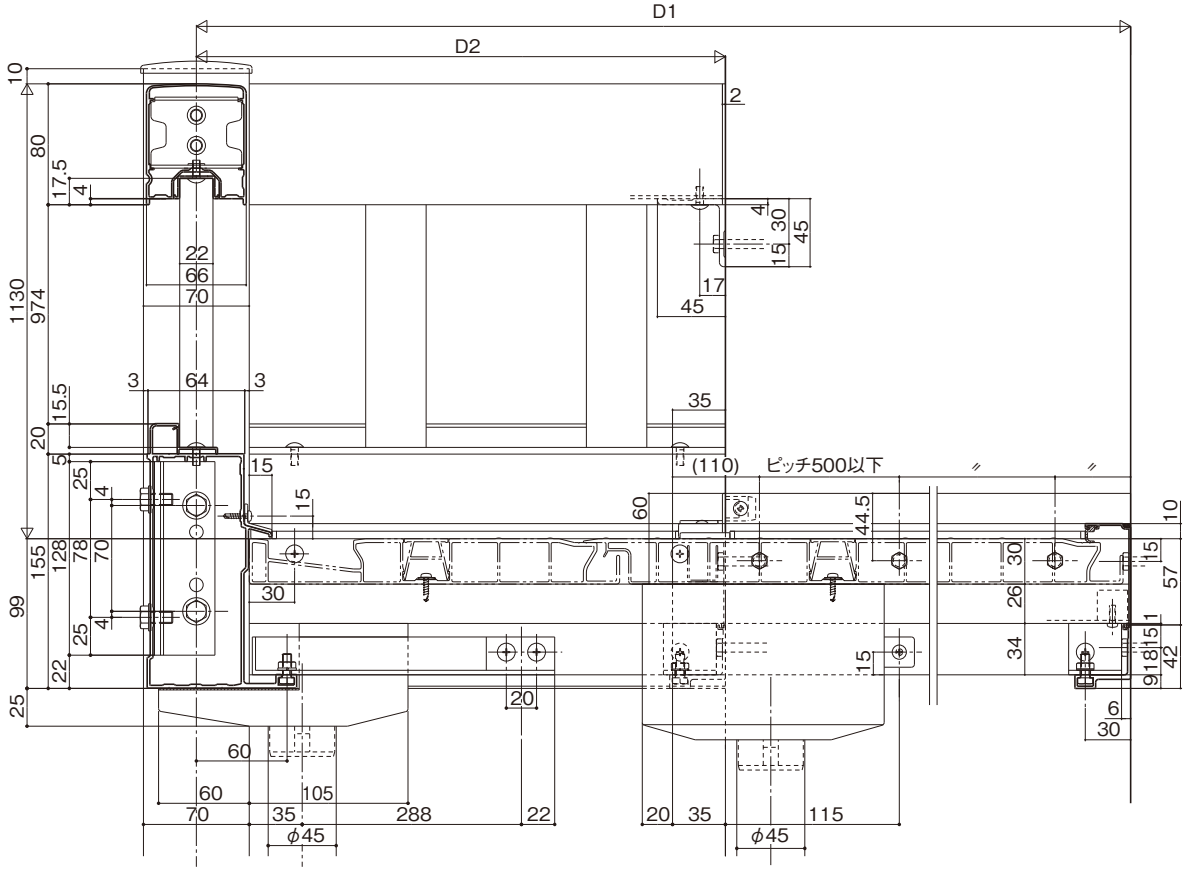


躯体側出幅違い連結

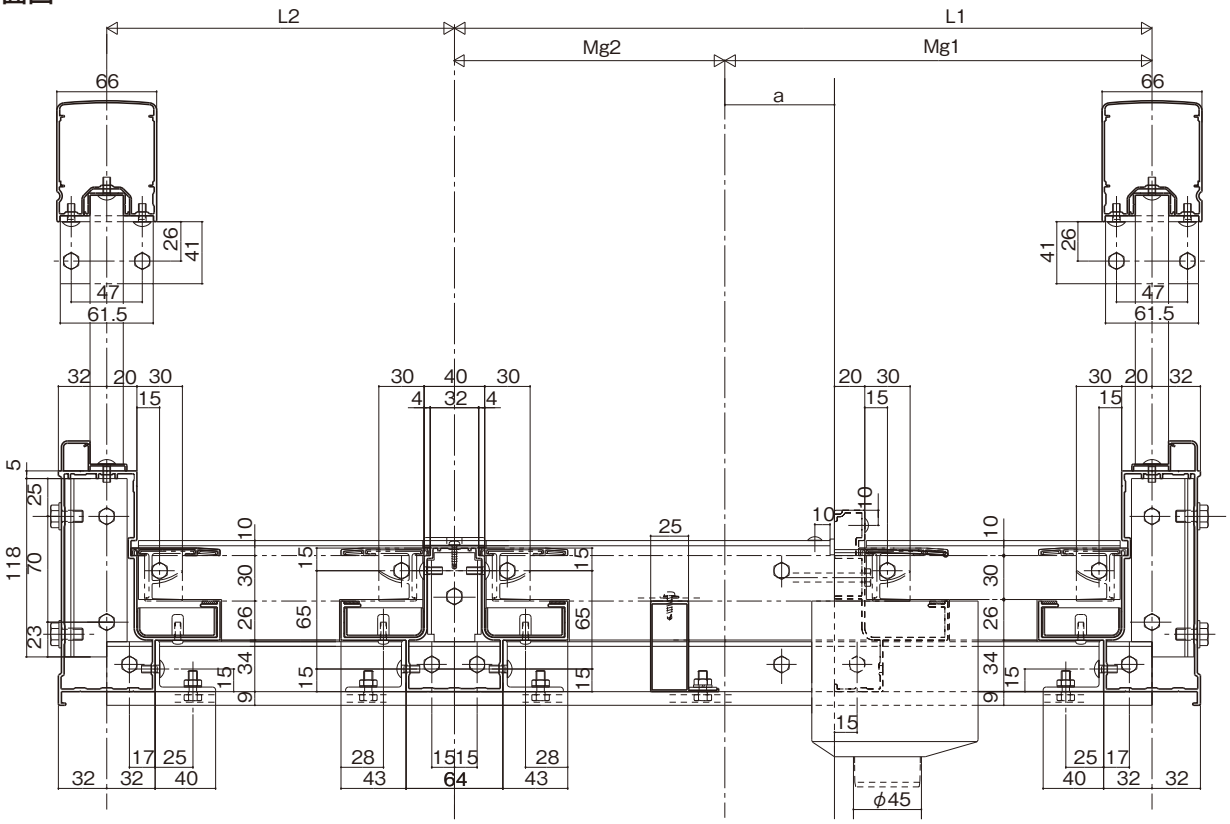
■納まり図

※本図は柱建て式を示します。

■側面断面図



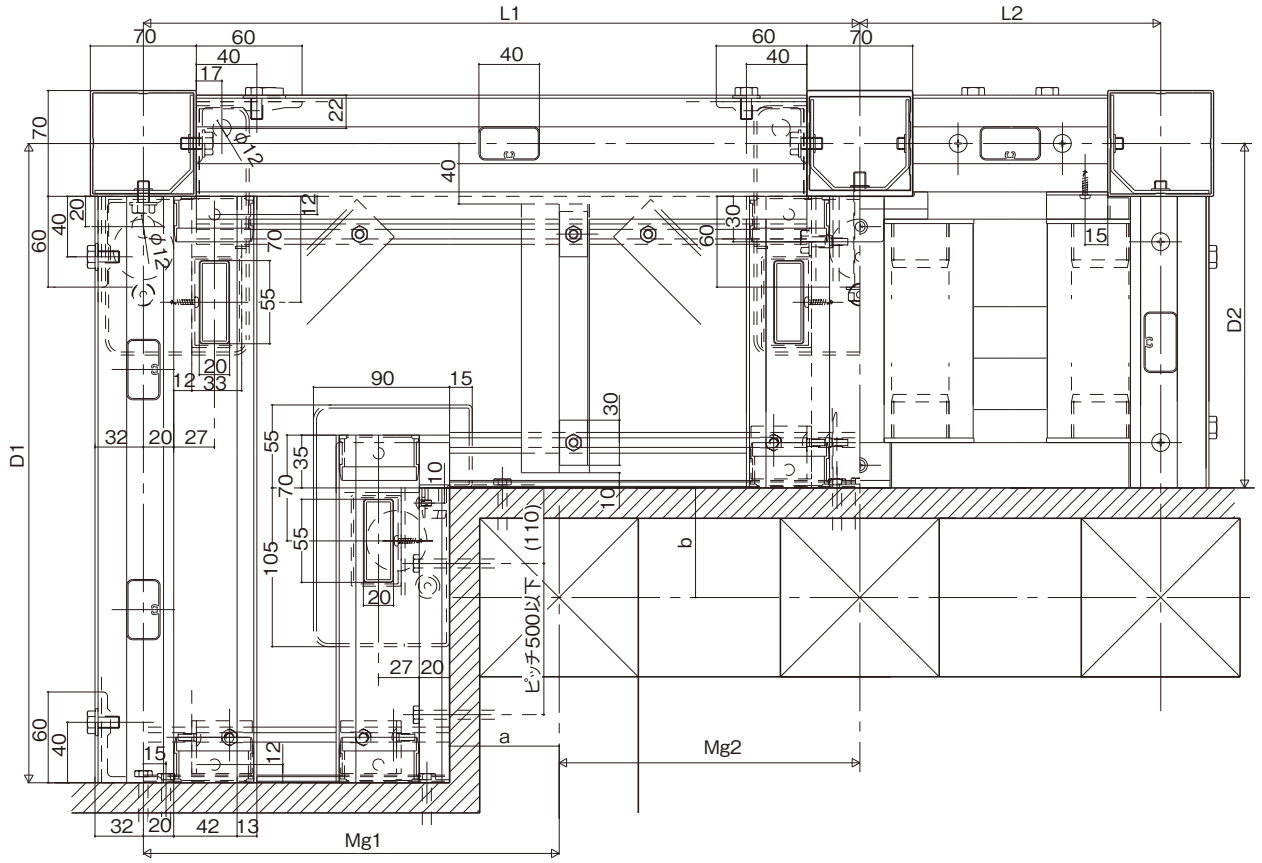
■正面断面図



躯体側出幅違い連結

■納まり図

■平面図



柱移動部品・部材

コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■施工される方へのお願い

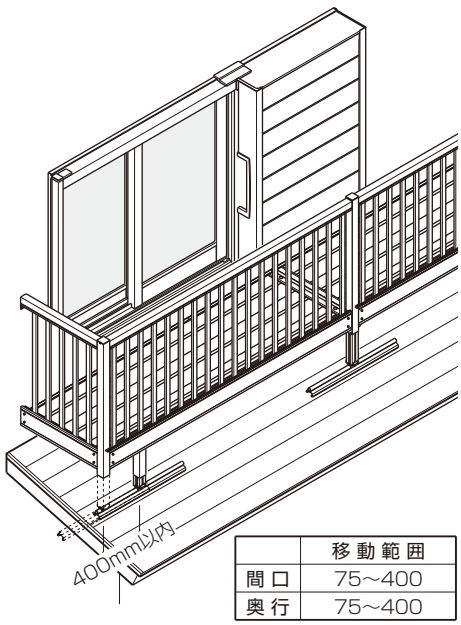
⚠ 警　告

●製品落下および転落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
【施工前の確認】
・バルコニーの奥行きについては、主柱位置が軒げたより先に出ていないことを確認してください。(屋根置き式の場合)

■取付け上のお願い

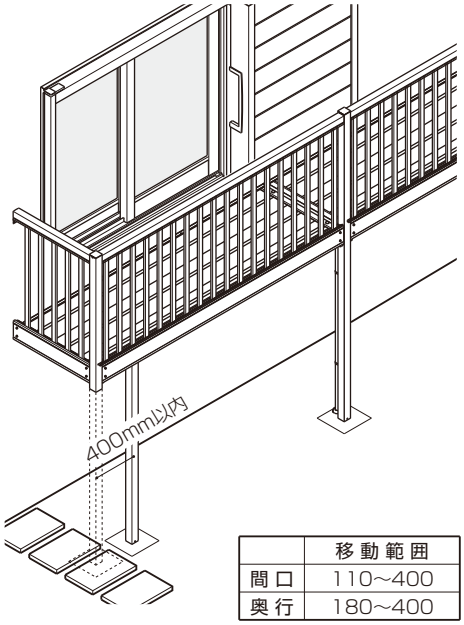
●施工の際には、基本タイプをあわせてご覧ください。
●この部品･部材は、柱の位置に障害物があったり、納まり上の問題により柱を移動しなければならない場合に使用します。
※柱の移動範囲は、間口(L寸法)･奥行(D寸法)とも400mm以内とします。
※中間柱の移動は危険ですので行わないでください。

【つか台が下がり棟にかかる時】



	移動範囲
間口	75～400
奥行	75～400

【柱位置に障害物がある時】



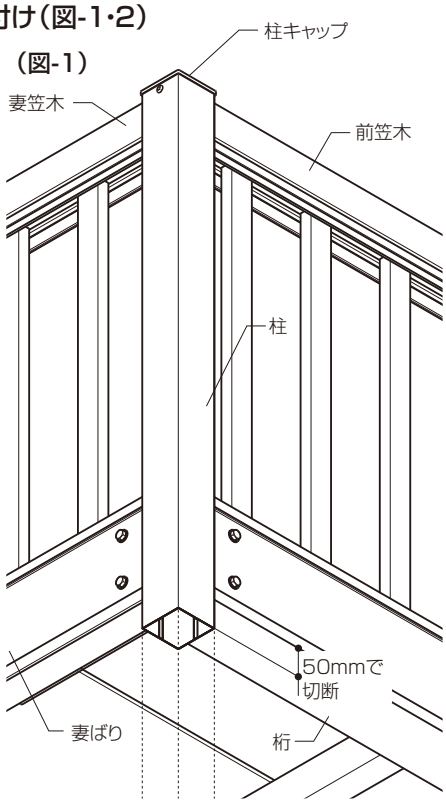
	移動範囲
間口	110～400
奥行	180～400

■取付け手順

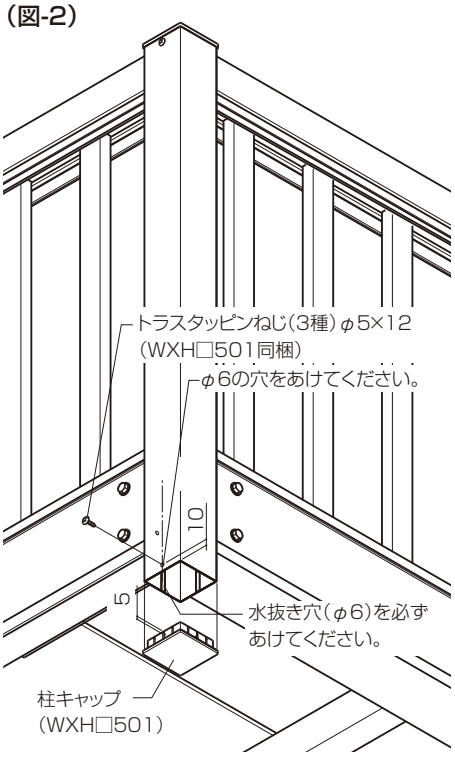
1 柱の切断と柱キャップの取付け(図-1･2)

●移動する柱を桁の下面より50mmで切断し、下端に柱キャップを取付けます。
※柱キャップ取付けの際は、柱に穴あけをし、ねじで固定します。

(図-1)



(図-2)



柱移動部品・部材

■取付け手順

❷ 移動柱の固定(図-3・4)

①けたに移動柱固定金具の取付け穴をあけます。

※奥行方向に移動する場合は、妻ばりのフィンを71mm切り欠きます。(図-4)

②移動柱固定金具をねじ止めします。(図-4)

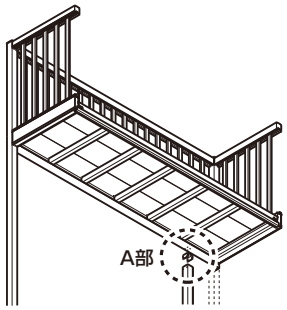
③移動柱へ移動柱固定金具取付け穴をあけます。(図-3・4)

※移動柱を取り付ける際には、移動柱をけた及び妻ばりの端部に合わせて、移動柱固定金具で取り付けます。

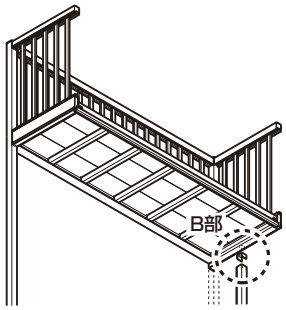
⚠ 警 告

必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

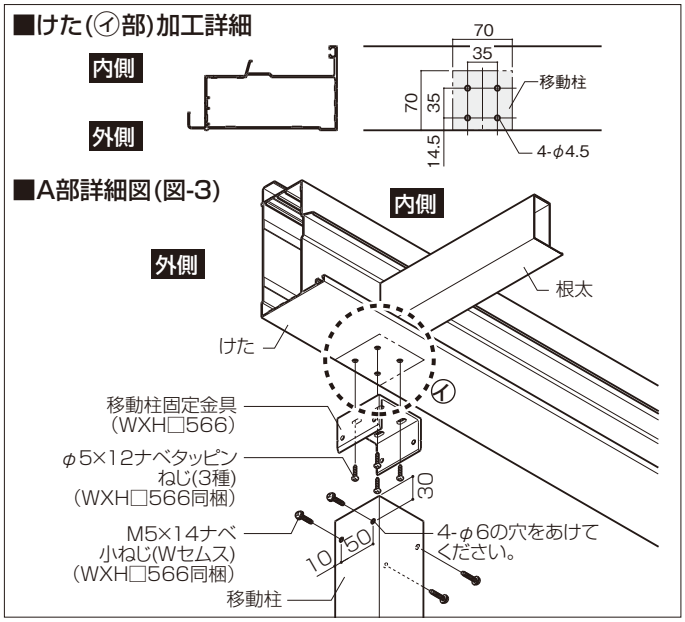
【開口寸法(L寸法)の方向への移動】



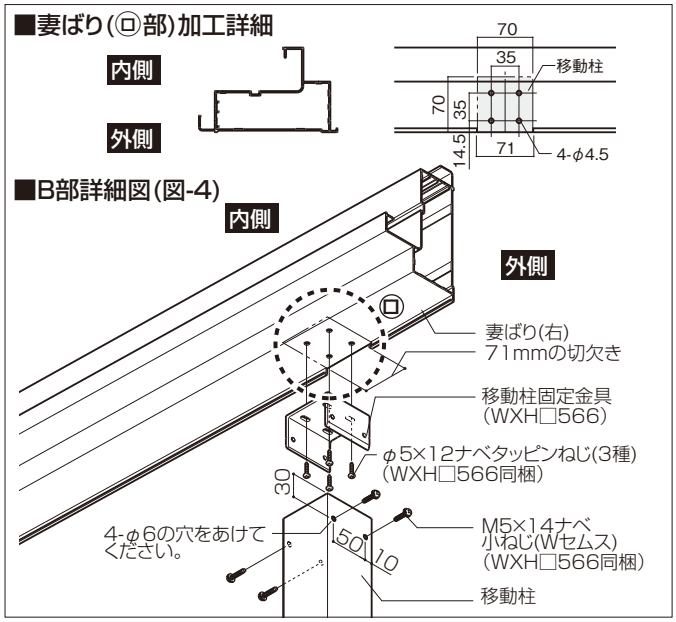
【奥行寸法(D寸法)の方向への移動】



■けた(㋑部)加工詳細



■妻ばり(㋺部)加工詳細



■A部詳細図(図-3)

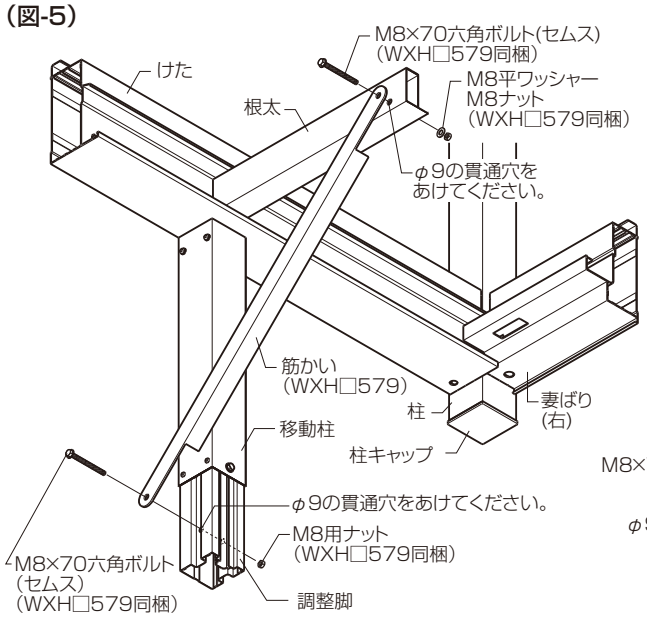
■B部詳細図(図-4)

❸ 筋かいの取付け(屋根置き式)(図-5・6)

【開口(L寸法)方向移動の場合】

●筋かいを調整脚と根太の側面に取り付けます。(図-5)

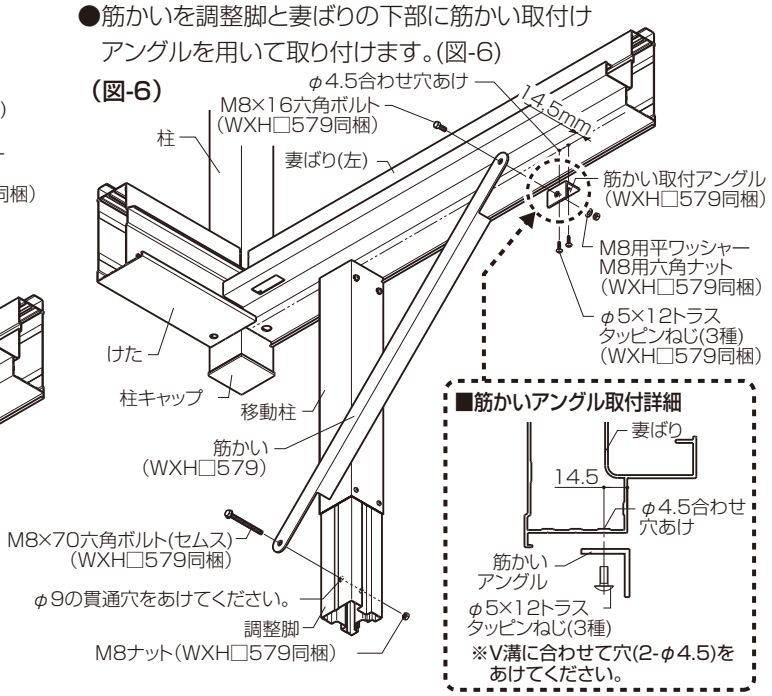
(図-5)



【奥行(D寸法)方向移動の場合】

●筋かいを調整脚と妻ばりの下部に筋かい取付けアングルを用いて取り付けます。(図-6)

(図-6)



■筋かいアングル取付詳細

※V溝に合わせて穴(2-φ4.5)をあけてください。

馬ばりタイプ

コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

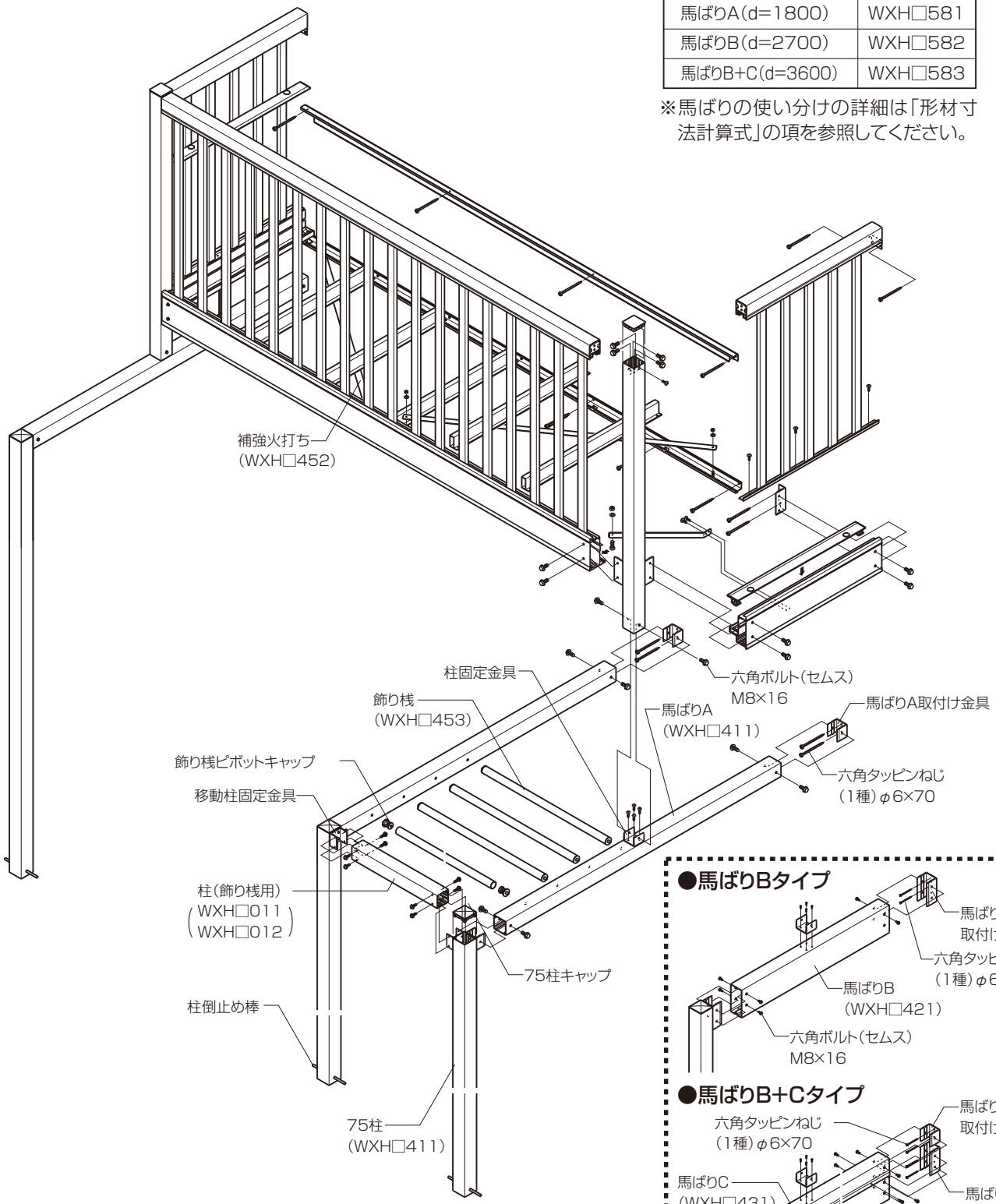
■各部名称図

■形材および主要部品を品名とコード番号で表示してあります。
詳しくは形材、部品一覧表をご覧ください。

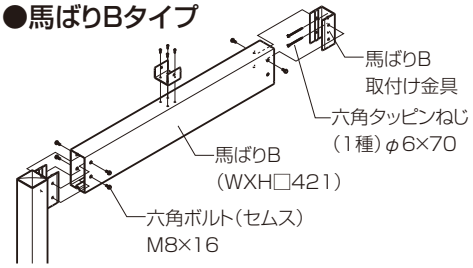
●馬ばり部品セットの選択方法

納まり	コード
馬ばりA(d=1800)	WXH□581
馬ばりB(d=2700)	WXH□582
馬ばりB+C(d=3600)	WXH□583

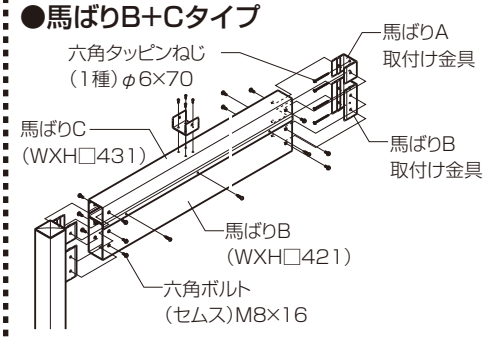
※馬ばりの使い分けの詳細は「形材寸法計算式」の項を参照してください。



●馬ばりBタイプ



●馬ばりB+Cタイプ



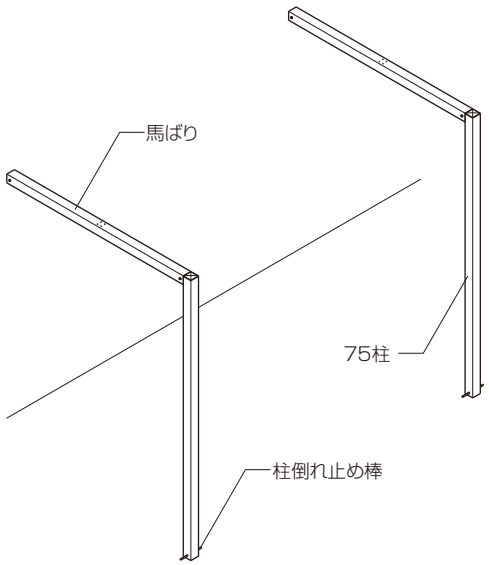
※本図は馬ばりAタイプに飾り桟を取付けたものを示します。

馬ばりタイプ

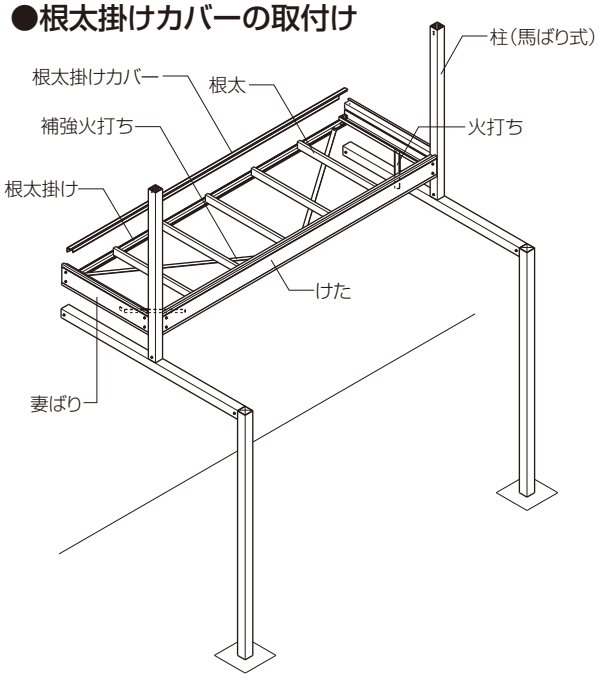
■取付け手順

※取付け方法及び注意事項は取付け詳細を参照してください。
※●は基本タイプの取付け手順をご確認ください。

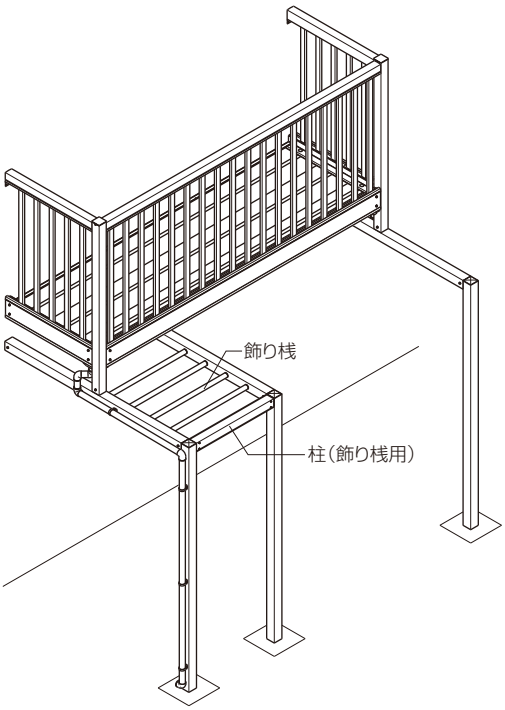
1 75柱、馬ばりの取付け



●根太掛けの取付け
●妻ばりの取付け
2 柱(馬ばり式),けたの取付け
●火打ちの取付け
3 75柱の固定
●根太の取付け
4 補強火打ちの取付け
●根太掛けカバーの取付け

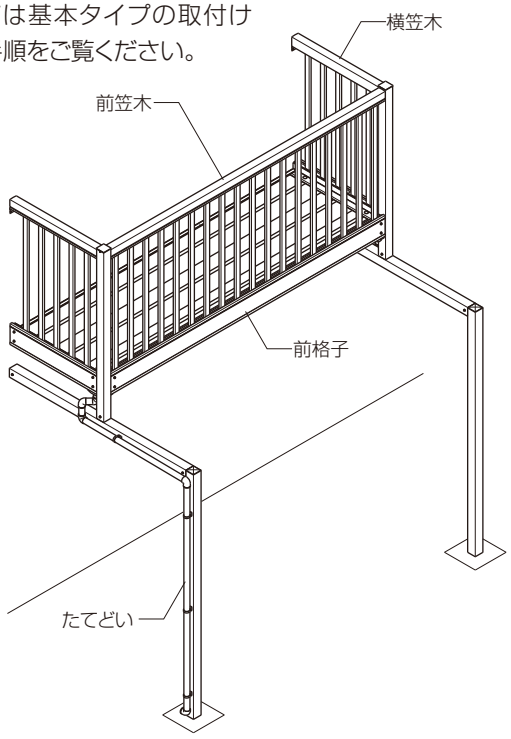


■飾り桟の取付け



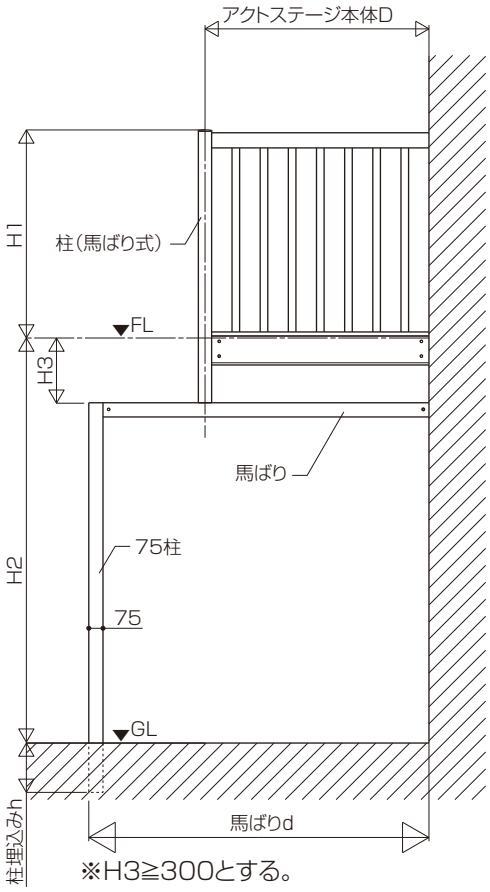
5 雨どいの取付け

※以降の取付け詳細に関しては基本タイプの取付け手順をご覧ください。



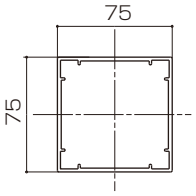
馬ばり

■形材寸法計算式

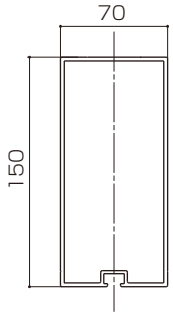


※H3≧300とする。
※H1+H2+h≦5600とする。

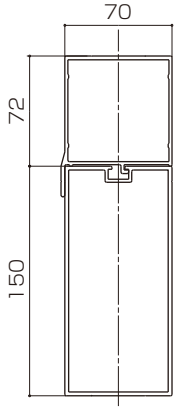
馬ばりA



馬ばりB



馬ばりB+馬ばりC



●馬ばりサイズ別対応一覧

・バルコニーのみ

馬ばりd寸法			アクトステージ本体出幅(D) ~2尺(585)	~3尺(885)	~4尺(1185)	~5尺(1485)	~6尺(1785)
単体	~1800	馬ばりタイプ	A	A	A	A	—
		馬ばり追加数／間口					
	~2700	馬ばりタイプ	B	B	B	B	B
		馬ばり追加数／間口					
	~3600	馬ばりタイプ	B	B	B	B+C	B+C
		馬ばり追加数／間口					
連棟	~1800	馬ばりタイプ	B	B	B	B	—
		馬ばり追加数／間口					
	~2700	馬ばりタイプ	B	B	B+C	B	B
		馬ばり追加数／間口				1	1
	~3600	馬ばりタイプ	B	B+C	B	B+C	B+C
		馬ばり追加数／間口			1	1	1

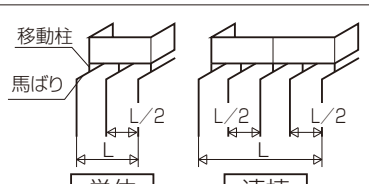
・バルコニー屋根接続

馬ばりd寸法			アクトステージ本体出幅(D) バルコニー+屋根(600タイプ) ~2尺(585)	~3尺(885)	~4尺(1185)	~5尺(1485)	~6尺(1785)	バルコニー+屋根(1500タイプ) ~2尺(585)	~3尺(885)	~4尺(1185)	~5尺(1485)	~6尺(1785)
単体	~1800	馬ばりタイプ	A	A	A	A	—	A	B	B	B	—
		馬ばり追加数／間口										
	~2700	馬ばりタイプ	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B+C
		馬ばり追加数／間口										
	~3600	馬ばりタイプ	B	B	B	B+C	B+C	B	B	B	B	B+C
		馬ばり追加数／間口									2	2
連棟	~1800	馬ばりタイプ	B	B	B	B	—	B	B	B	B	—
		馬ばり追加数／間口										
	~2700	馬ばりタイプ	B	B	B+C	B	B	B	B+C	B	B	B+C
		馬ばり追加数／間口				1	1			1	1	1
	~3600	馬ばりタイプ	B	B+C	B	B+C	B+C	B	B+C	B	B	B+C
		馬ばり追加数／間口			1	1	1			1	2	2

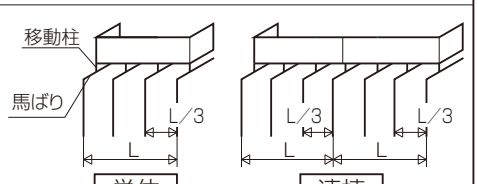
部材名	部材切断長
柱(馬ばり式)	H1+H3
馬ばり(A,B,C)	d−75
75柱	H2−H3+h

●馬ばり追加数

馬ばり追加数−1



馬ばり追加数−2



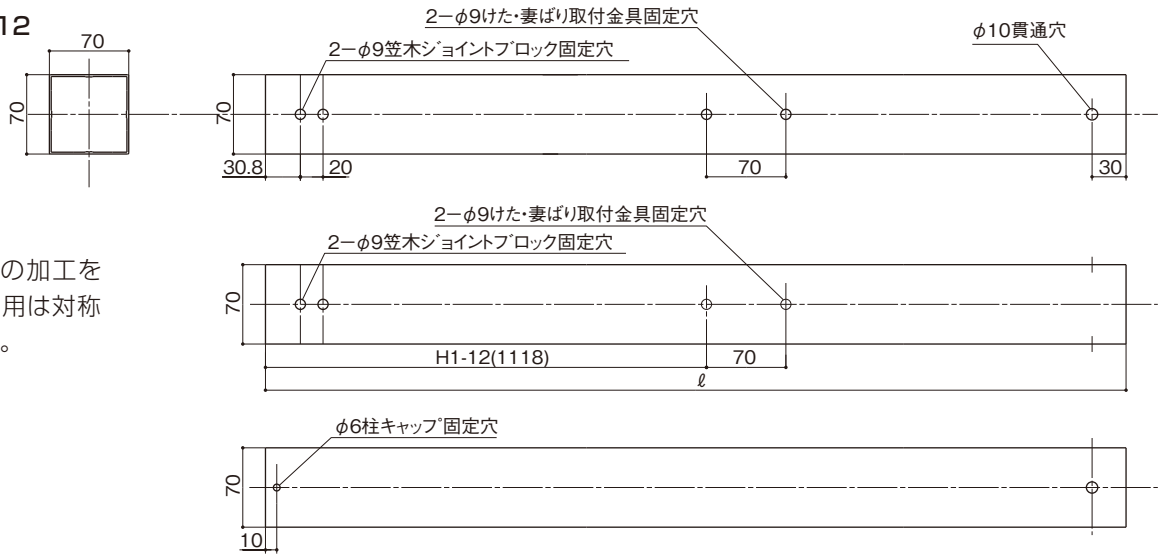
馬ばりタイプ

■部材加工図①

【馬ばり全タイプ共通】

■柱（馬ばり式）

WXH□011、012



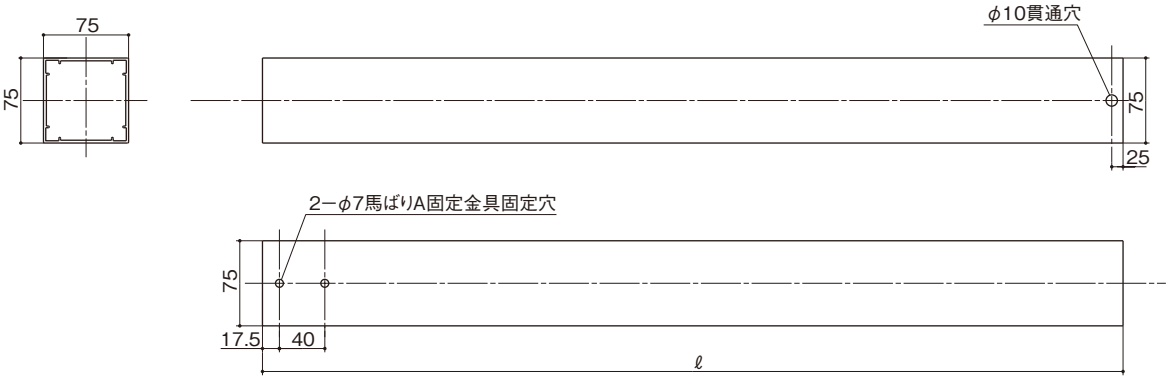
※本図は内観左用の加工を示します。内観右用は対称の加工となります。

＊（　）内はH1＝1130の場合の参考寸法

【馬ばりAタイプの場合】

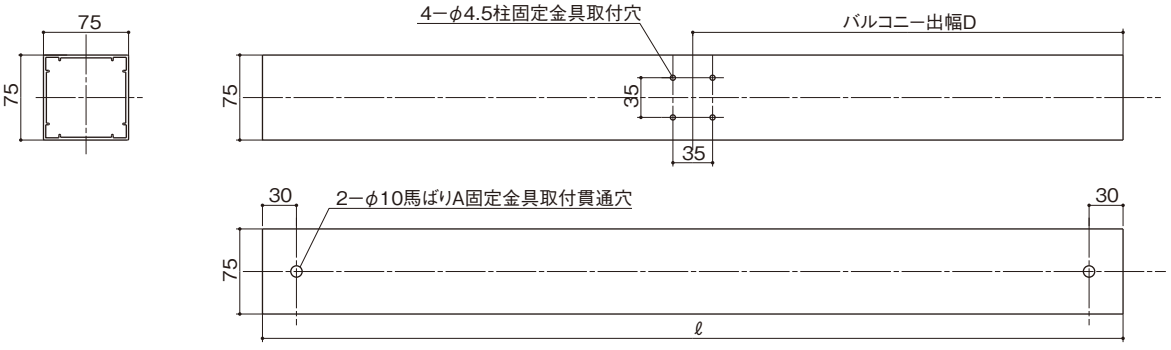
■75柱

WXH□411



■馬ばりA

WXH□411

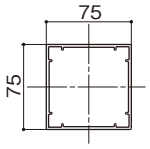


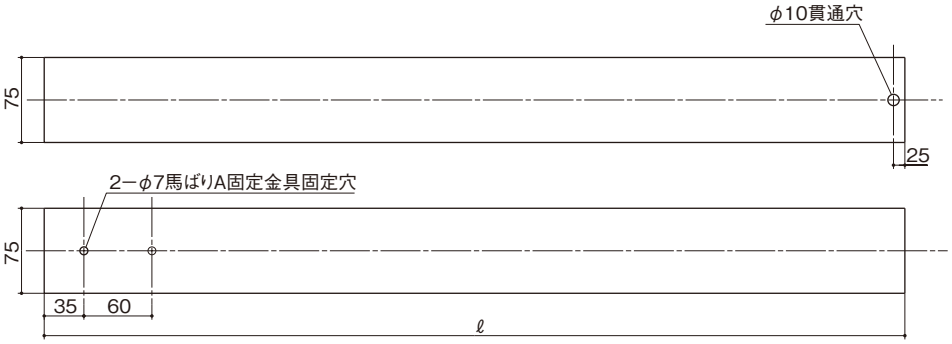
馬ばりタイプ

■部材加工図②

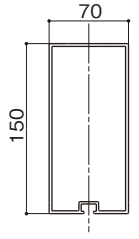
【馬ばりBタイプの場合】

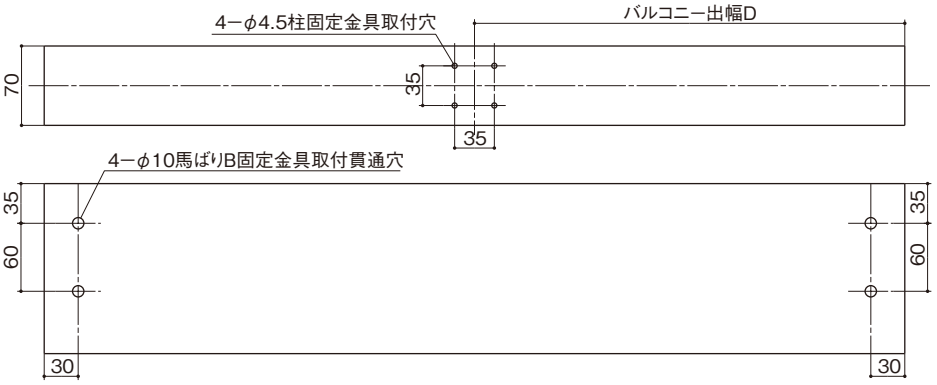
■75柱
WXH□411





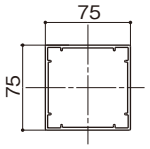
■馬ばりB
WXH□421

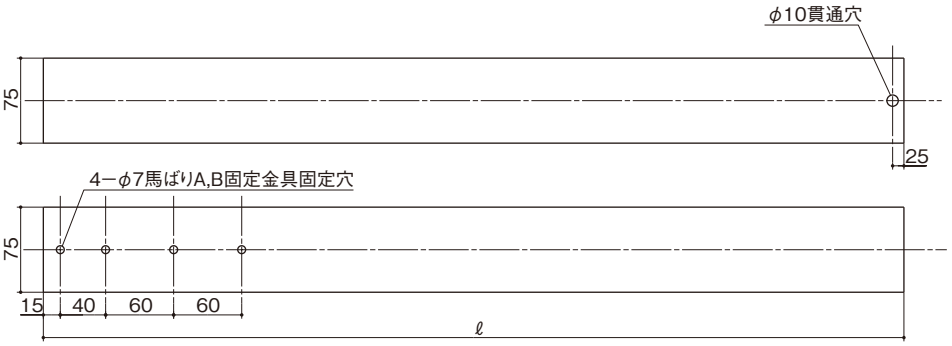




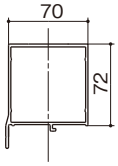
【馬ばりB+Cタイプの場合】

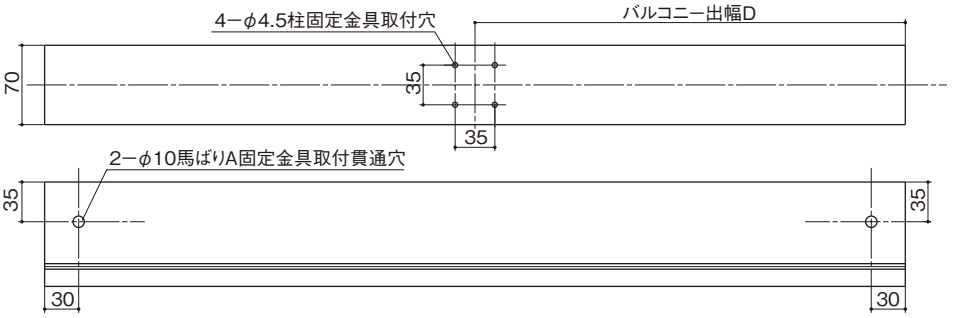
■75柱
WXH□411



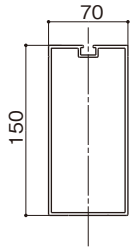


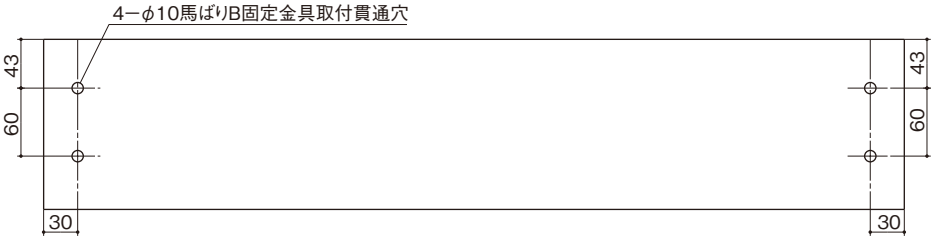
■馬ばりC
WXH□431





■馬ばりB
WXH□421





※他の部材の加工図は切断寸法公式表に準じて基本タイプの加工図を参照してください。

馬ばりタイプ

■取付け詳細①

※本図は「馬ばりAタイプ」を示します。

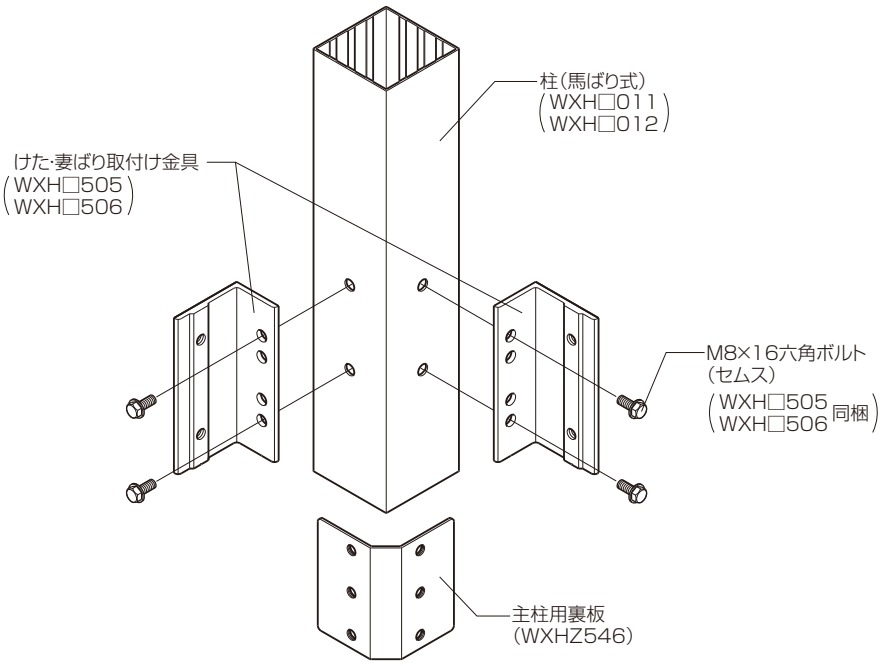
■柱の組立て

柱(馬ばり式)の組立て

●柱(馬ばり式)に主柱用裏板を挿入し、けた・妻ばり取付金具を取り付けてください。

⚠警　告

必ず指定のねじ・ボルトで固定してください。

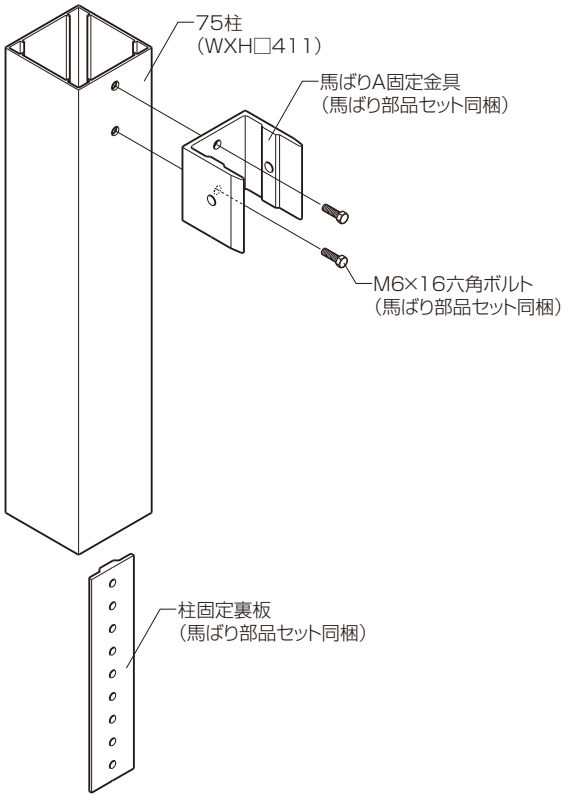


■75柱の組立て

●75柱に柱固定裏板を挿入し、馬ばり固定金具を取り付けてください。

⚠警　告

必ず指定のねじ・ボルトで固定してください。



馬ばりタイプ

■取付け詳細②

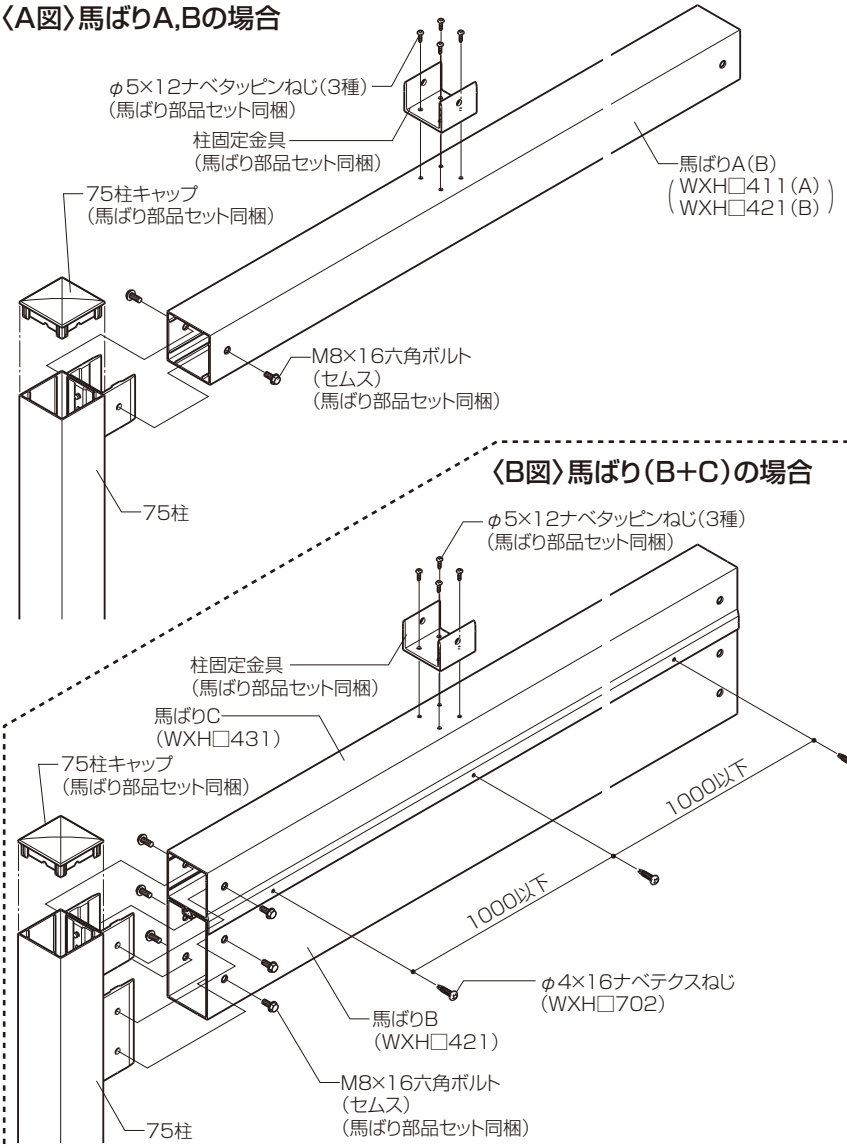
1 75柱、馬ばりの取付け

①馬ばりに柱固定金具を取り付けます。
②75柱に馬ばりを取り付けます。
※馬ばり(B+C)の場合、馬ばりBと馬ばりCをはめ合せ、V溝にそってねじで固定してください。(B図)
③75柱キャップを取り付けます。

⚠ 警　告

必ず指定のねじ･ボルトで固定してください。

〈A図〉馬ばりA,Bの場合



〈B図〉馬ばり(B+C)の場合

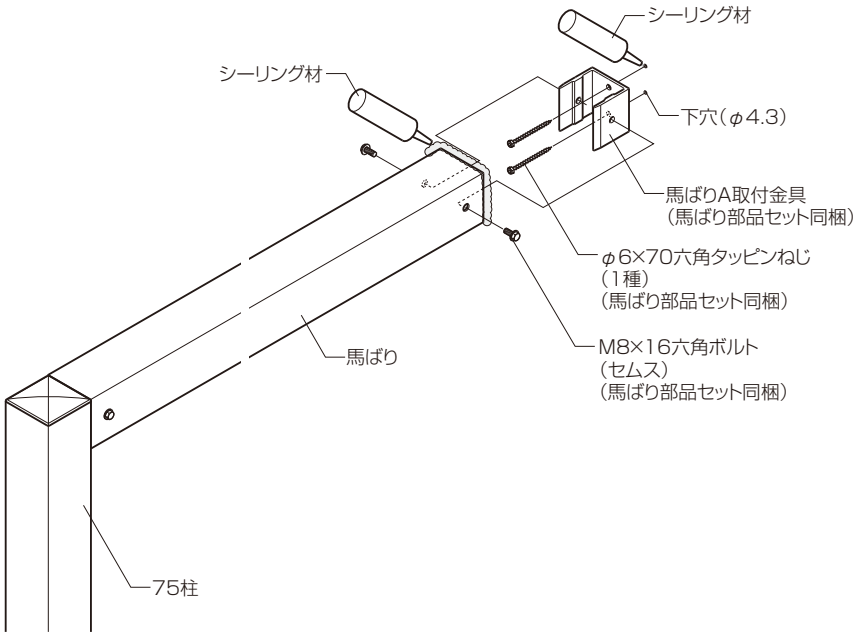
④馬ばり取付け金具を躯体に取り付けます。
※下穴(φ4.3)にシーリング材を充てんします。
⑤馬ばりを馬ばり取付け金具に取り付けます。
※馬ばりと躯体との接合部にシーリング材を充てんしてください。

⚠ 警　告

タッピンねじは、柱、間柱、胴差し等の構造材に必ず止めてください。

⚠ 注　意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。



馬ばりタイプ

■取付け詳細③

2 柱(馬ばり式),けたの取付け

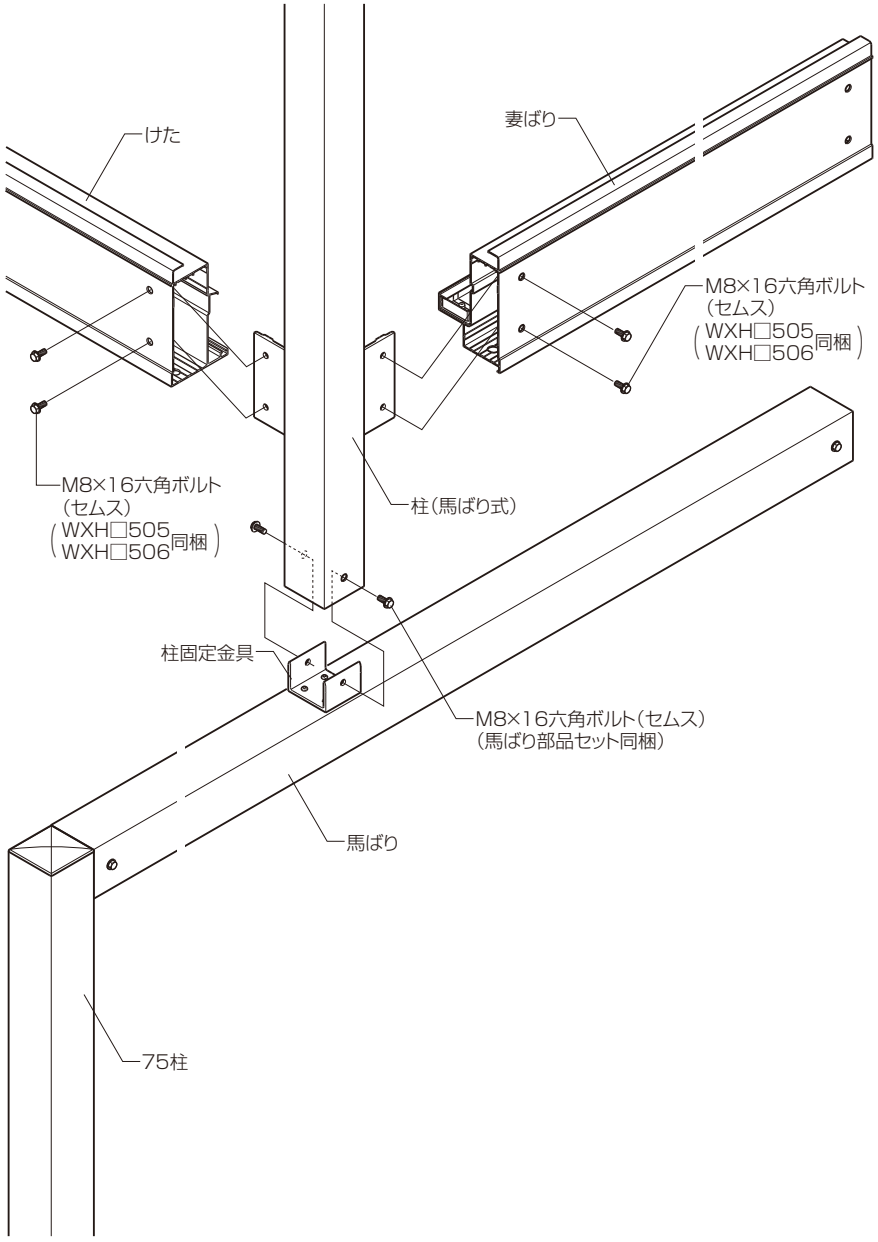
①図のように各部材を取り付けます。
※バルコニーは全体をやや前下がり（1/100程度)で施工してください。

⚠ 警　告

必ず指定のねじ･ボルトで固定してください。

お願い

本製品はけた側に水を流す構造となっております。全体をやや前下がり（1/100程度）で施工してください。



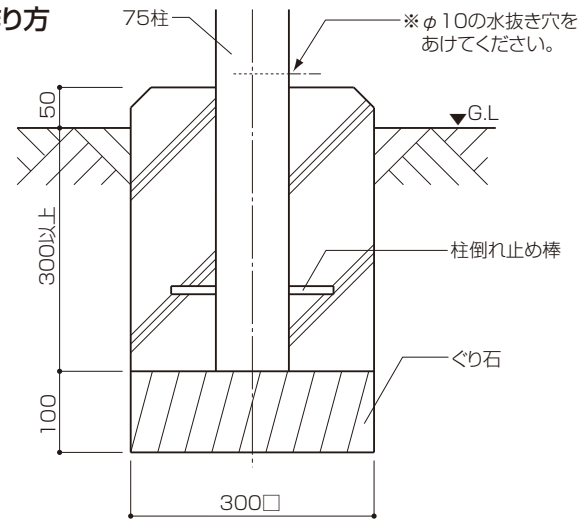
3 75柱の固定

①けたの水平を出し、柱の高さを調整した後、柱倒れ止め棒を柱に差し込み固定します。
②φ10の水抜き孔をあけます。

⚠ 注　意

※コンクリート(またはモルタル)に急結材を絶対に使用しないでください。使用しますとアルミが腐食するおそれがあります。
※海砂はアルミが腐食するおそれがありますので、十分水洗いしたものをご使用ください。

■柱基礎の作り方



馬ばりタイプ

■取付け詳細④

4 補強火打ちの取付け

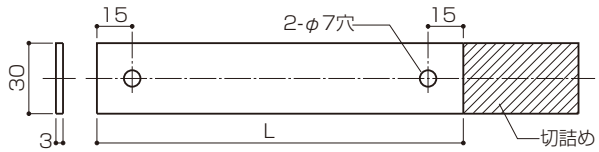
※補強火打ちは、現場にて長さを調整してください。

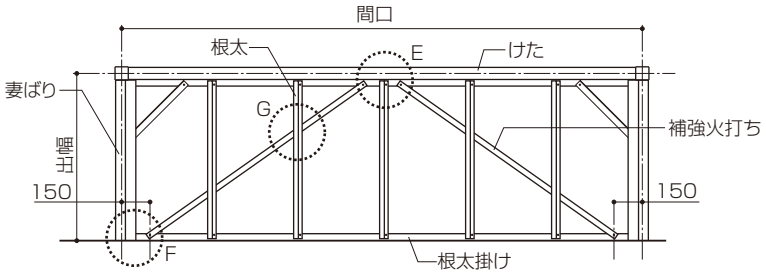
①右図に従って補強火打ちに穴加工をします。

②補強火打ちを根太掛けとけたのボルトホールに取付けます。
（E･F部）

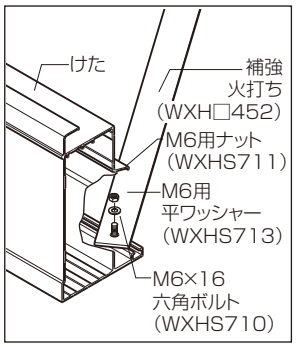
※ボルトホールを切欠いてボルトを挿入してください。

③補強火打ちをそれぞれの根太にねじ止めします。（G部）

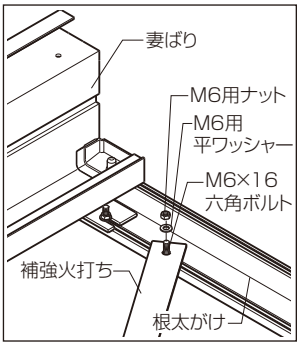




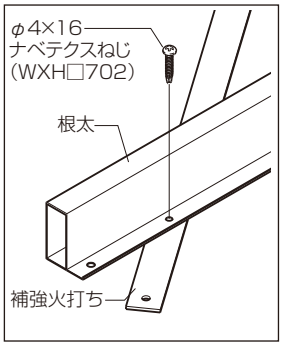
〈E部詳細図〉



〈F部詳細図〉



〈G部詳細図〉

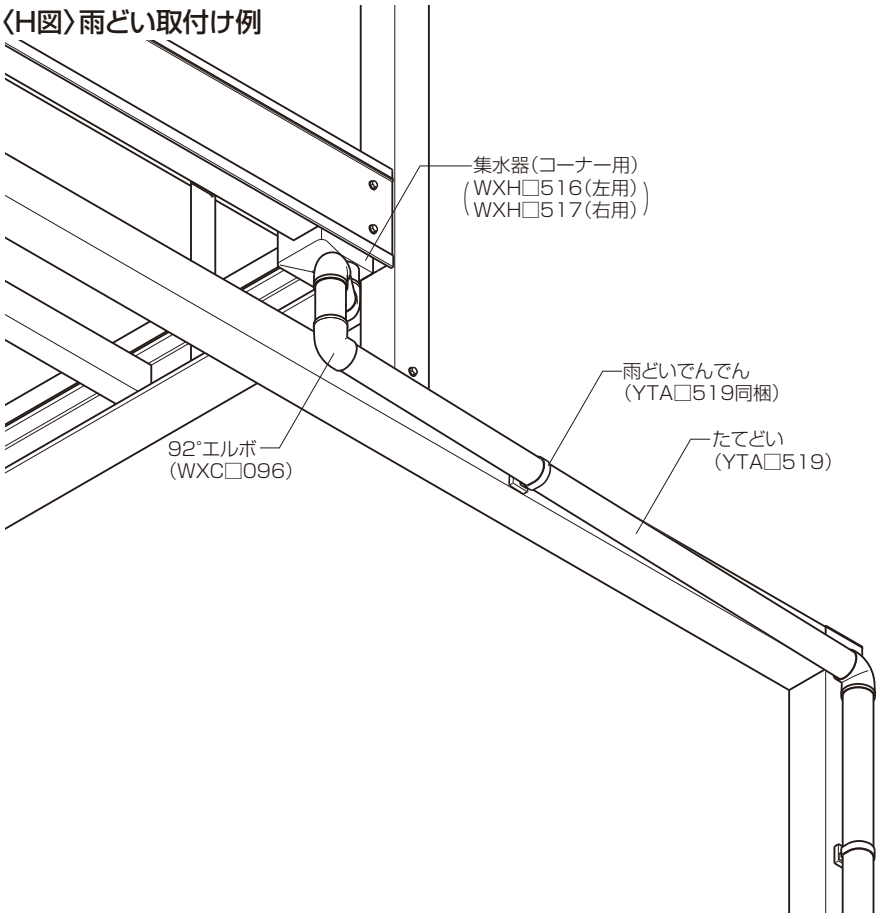


5 雨どいの取付け

①92°エルボを使って任意の方向に取り付けてください。

※取付け詳細は、基本タイプを参照してください。

〈H図〉雨どい取付け例

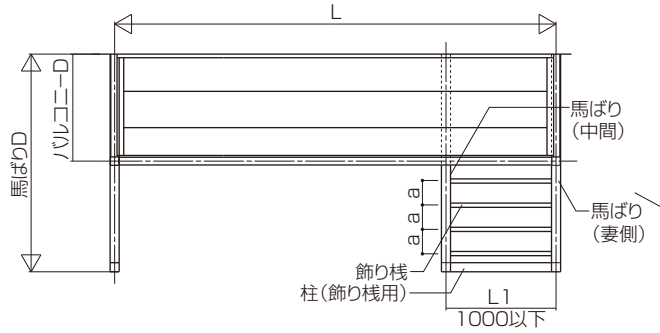


馬ばりタイプ

■取付け詳細⑤

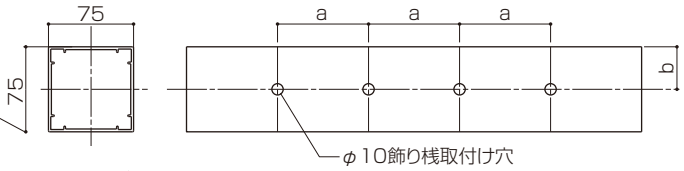
■飾り桟の取付け

①飾り桟、柱（飾り桟用）、馬ばりの加工をします。
※飾り桟は1スパン1000以下とします。



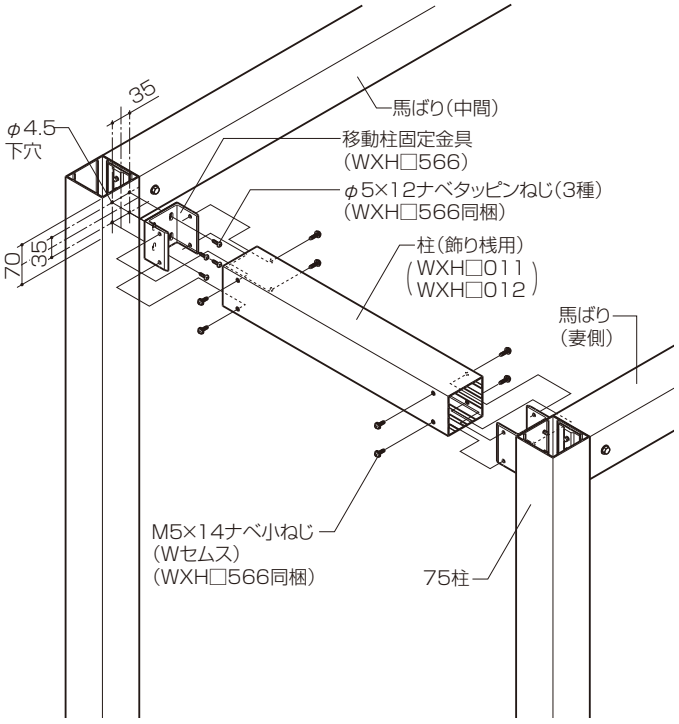
部材名	部材切断長	
飾り桟	馬ばりA	L1−82
	馬ばりB,B+C	L2−77
柱（飾り桟用）	L1−75	

〈I図〉馬ばり（A,B,C）の加工

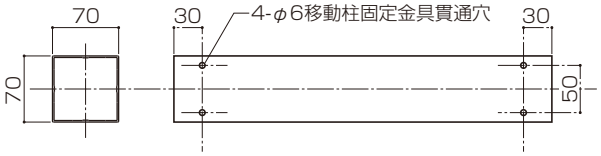


※本図は馬ばりAを示す。
※上記a,b寸法は任意の寸法を示す。
※飾り桟は切断のみです。

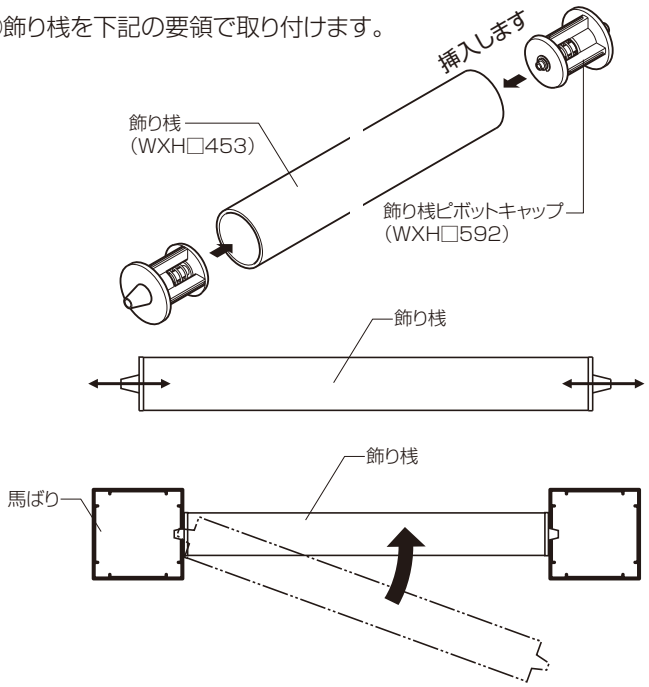
②柱（飾り桟用）を75柱に固定します。



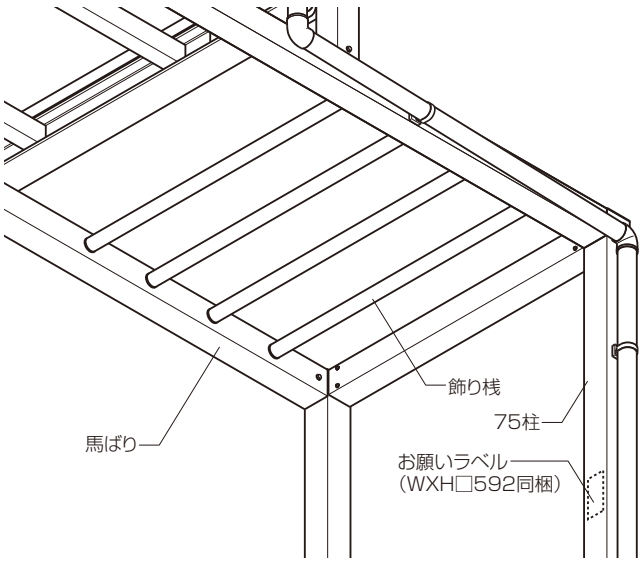
〈J図〉柱（飾り桟用）の加工



③飾り桟を下記の要領で取り付けます。



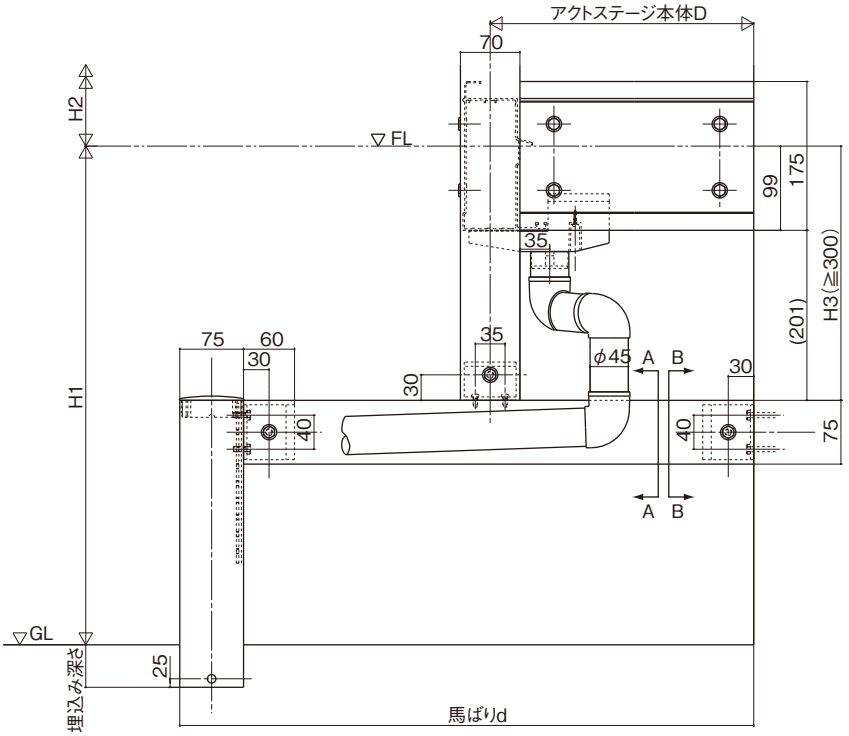
④お願いラベルを75柱の目立つ位置に張ってください。



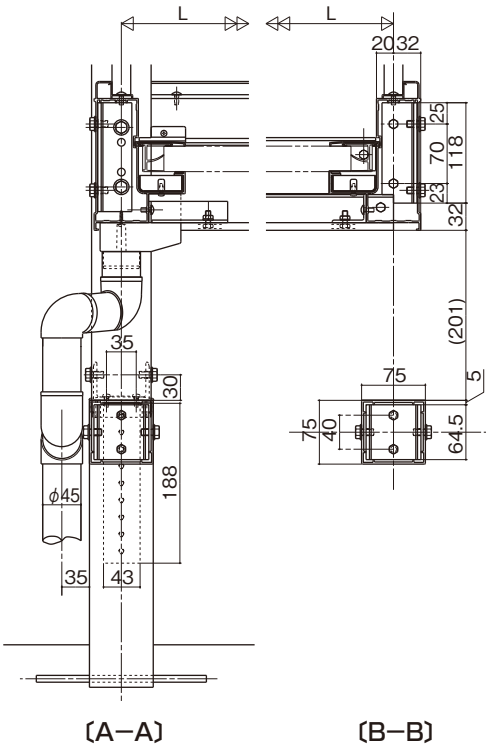
馬ばりタイプ

■納まり図

●馬ばりA側面断面図

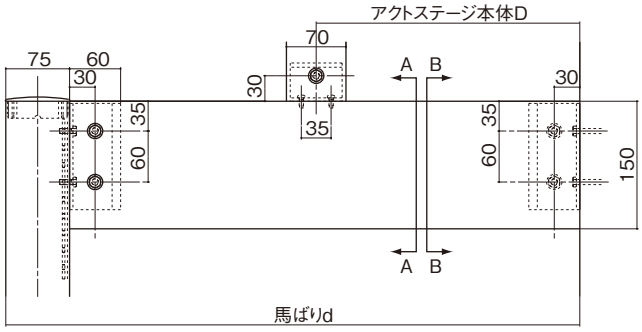


●正面断面図

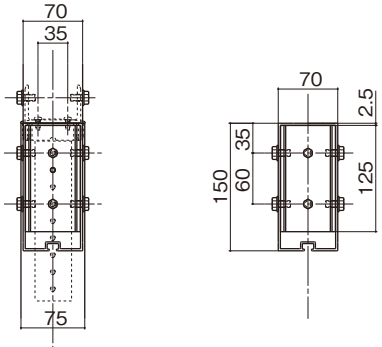


〔A−A〕　〔B−B〕

●馬ばりB側面断面図

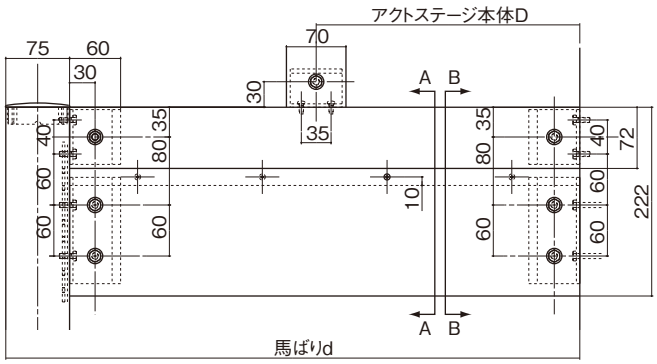


●正面断面図

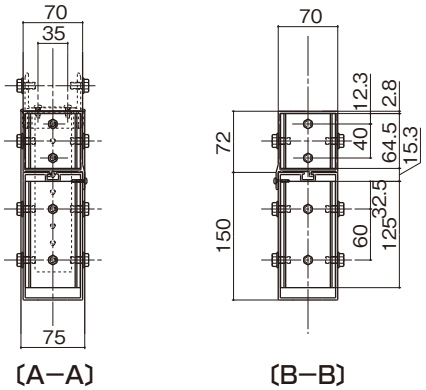


〔A−A〕　〔B−B〕

●馬ばりB+C側面断面図



●正面断面図



〔A−A〕　〔B−B〕

馬ばり（横はり）タイプ

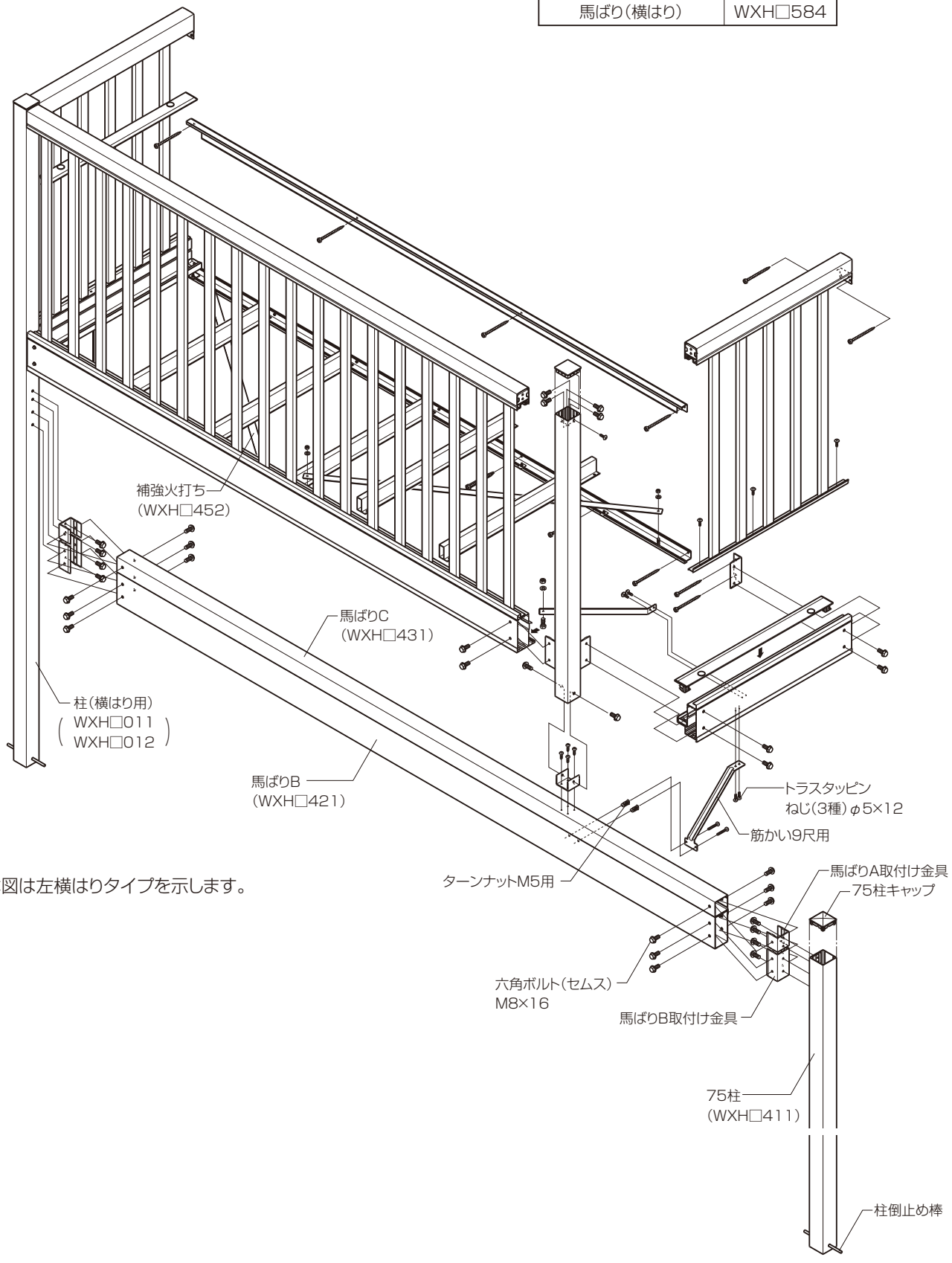
コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■各部名称図

■形材および主要部品を品名とコード番号で表示してあります。
詳しくは形材、部品一覧表をご覧ください。

●馬ばり部品セットの選択方法

納まり	コード
馬ばり（横はり）	WXH□584



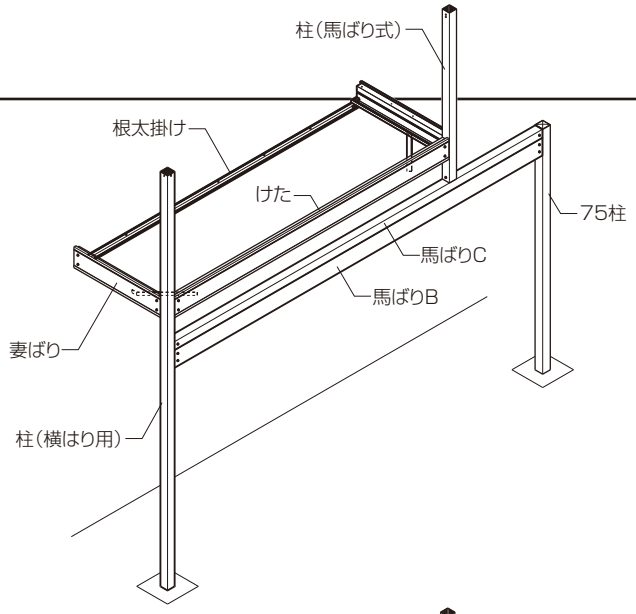
※本図は左横はりタイプを示します。

馬ばり（横はり）タイプ

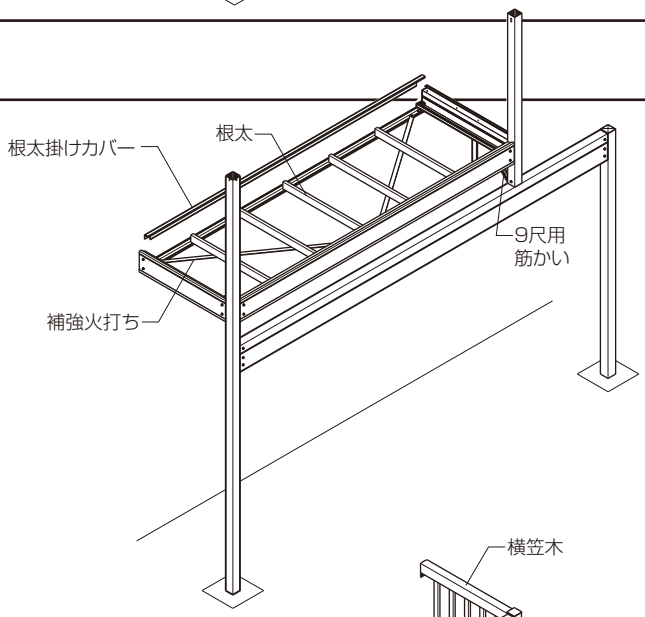
■取付け手順

※取付け方法及び注意事項は取付け詳細を参照してください。
※●は基本タイプの取付け手順をご確認ください。

●根太掛けの取付け
●妻ばりの取付け
1 柱（横はり用）、柱（馬ばり式）、馬ばりB,C
　75柱の取付け
●けた、火打ちの取付け
●柱の固定

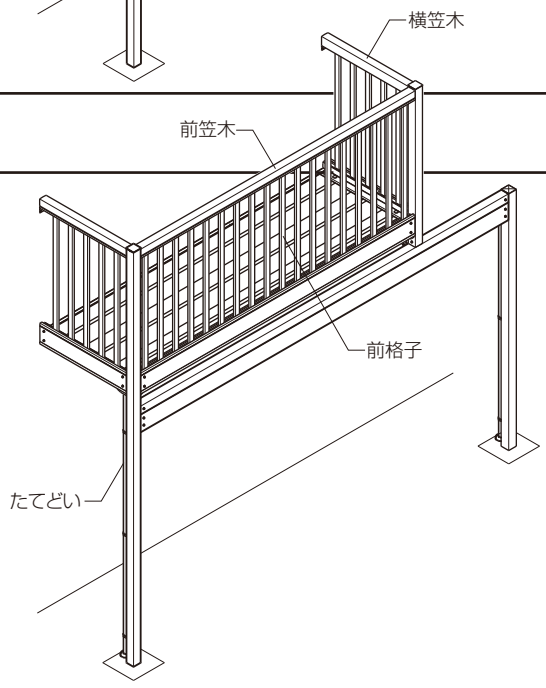


●根太の取付け
2 補強火打ちの取付け
●根太掛けカバーの取付け
3 9尺用筋かいの取付け



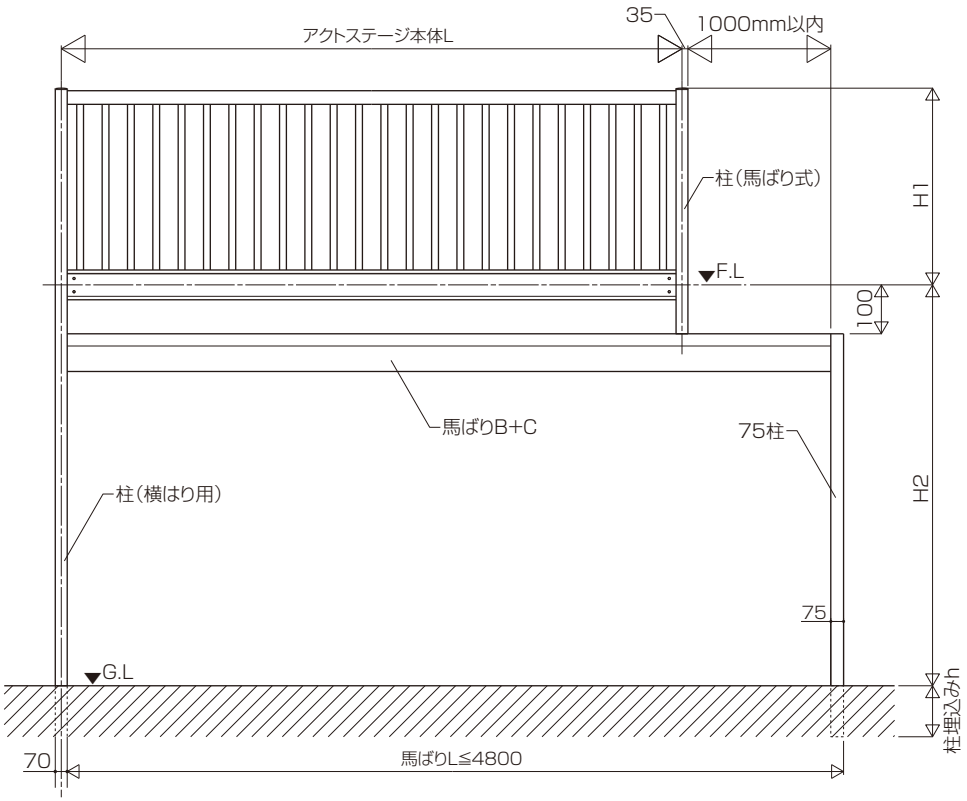
4 雨どいの取付け

※以降の取付け詳細に関しては
　基本タイプの取付け手順をご
　覧ください。



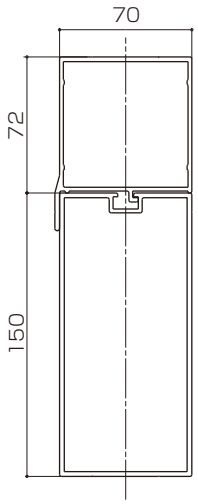
馬ばり（横はり）タイプ

■形材寸法計算式



※馬ばり（横はり）タイプは、間口、出幅に関係なく馬ばりB+Cとします。

●馬ばりB+馬ばりC



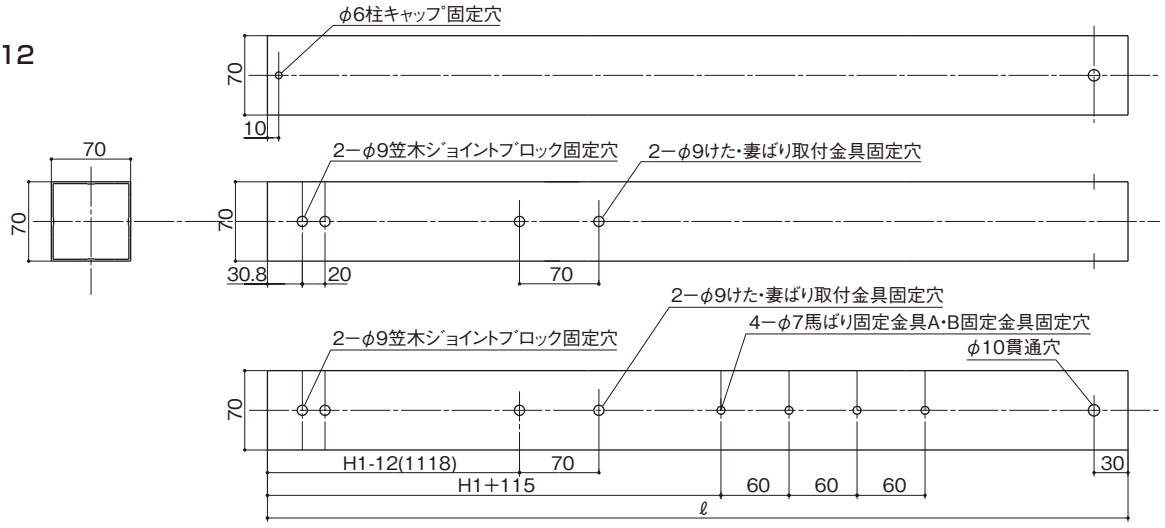
部材名	部材切断長
柱（横はり用）	H1+H2+h
柱（馬ばり式）	H1+100
馬ばり（B、C）	馬ばりL−75
75柱	H2+100+h

■部材加工図①

※本図は左横はりタイプの加工を示します。右横はりタイプは対称の加工となります。

■柱（横はり用）

WXH□011、012



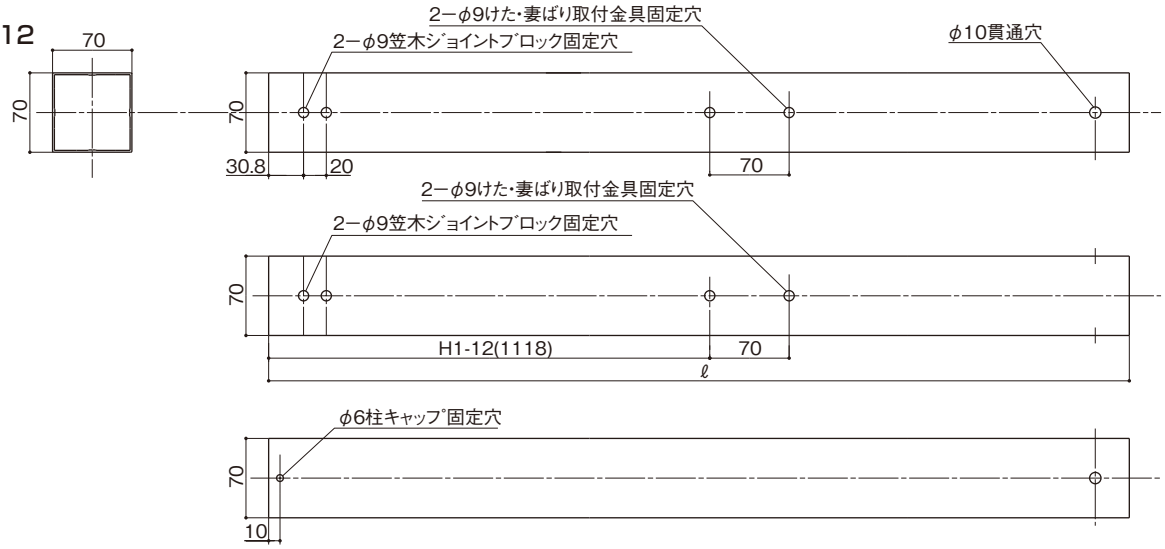
＊（　）内はH1＝1130の場合の参考寸法

馬ばり（横はり）タイプ

■部材加工図②

■柱（馬ばり式）

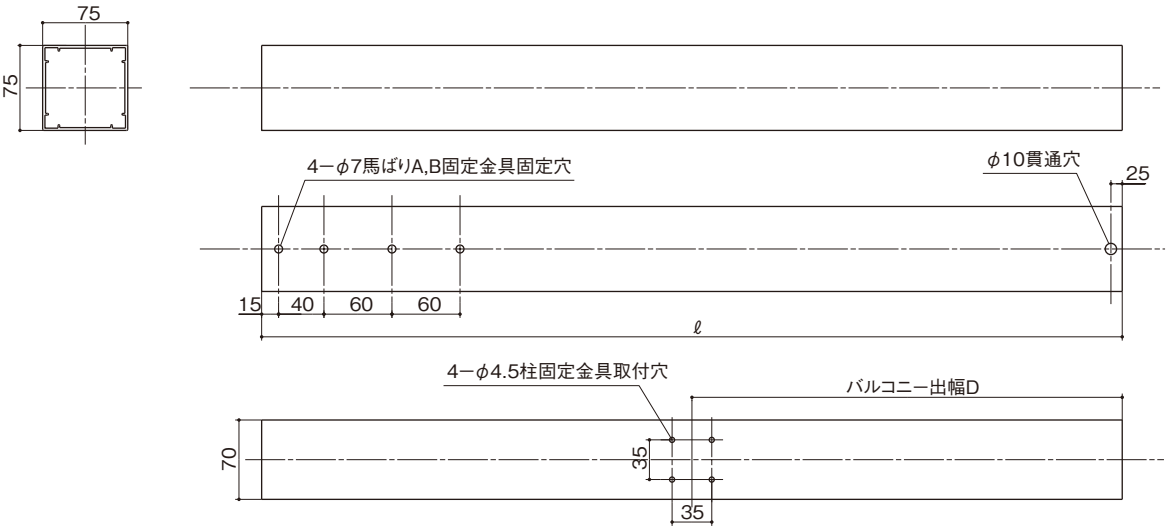
WXH□011、012



＊（　）内はH1＝1130の場合の参考寸法

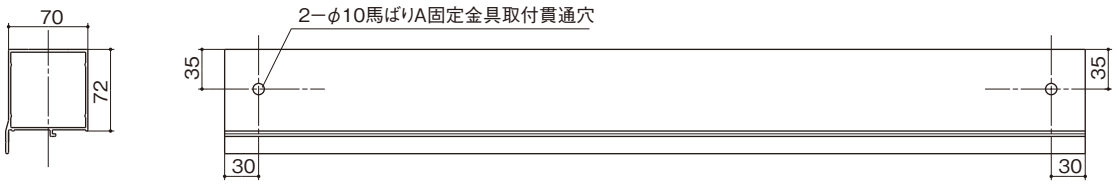
■75柱

WXH□411



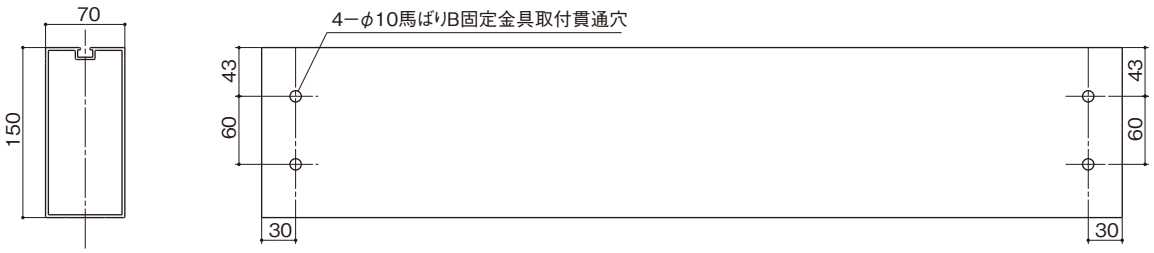
■馬ばりC

WXH□431



■馬ばりB

WXH□421



※他の部材の加工図は切断寸法公式表に準じて基本タイプの加工図を参照してください。

馬ばり（横はり）タイプ

■取付け詳細

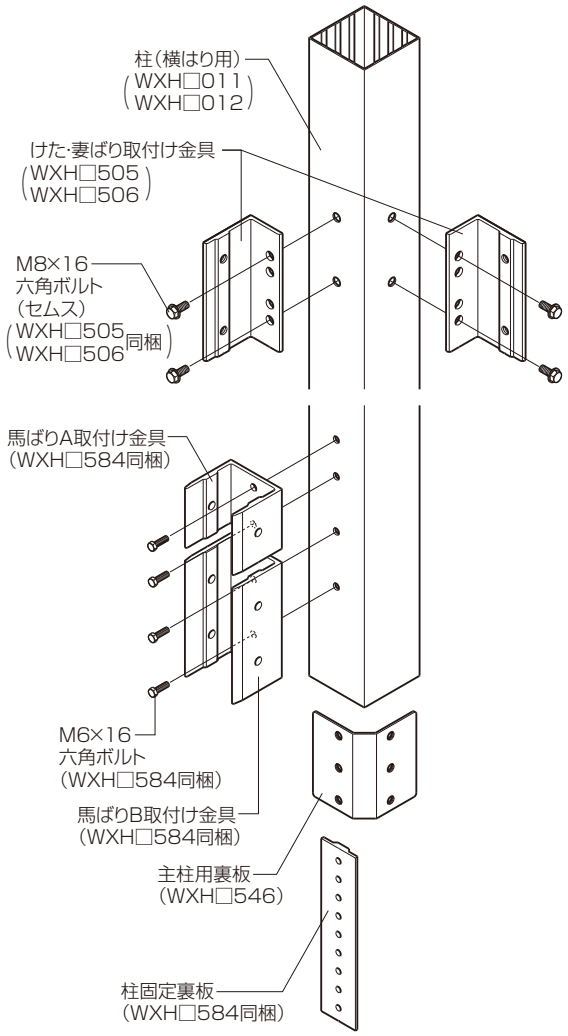
■柱の組立て

柱（横はり式）の組立て

●柱（横はり用）に主柱用裏板、柱固定裏板を挿入し、けた･妻ばり取付金具、馬ばり取付金具（A,B）を取り付けてください。

⚠ 警　告

●必ず指定のねじ･ボルトで固定してください。



※柱（馬ばり式）、75柱の組立ては馬ばりタイプの取付け詳細を参照してください。

1 柱（横はり用）、柱（馬ばり式）,馬ばりB･C、75柱の取付け

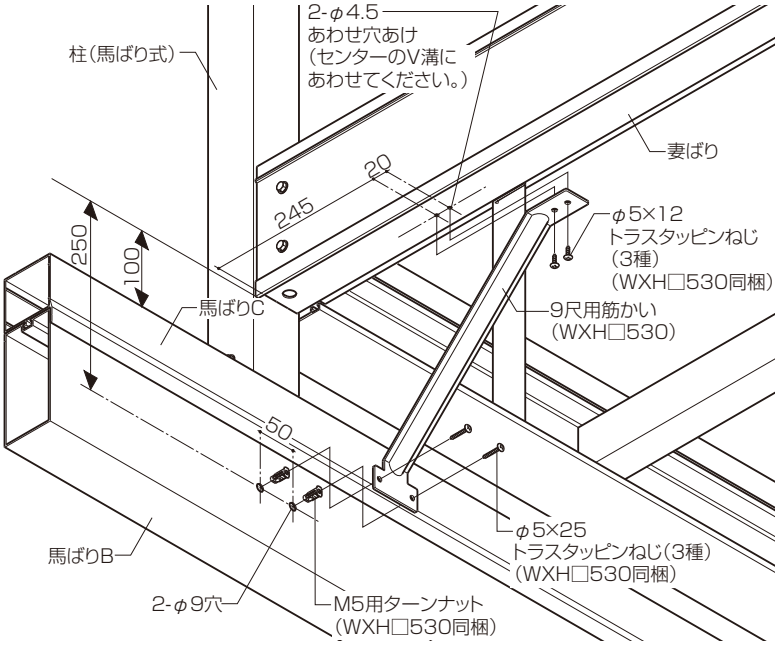
※馬ばりタイプ取付け詳細および各部名称図を参照して取り付けてください。

2 補強火打ちの取付け

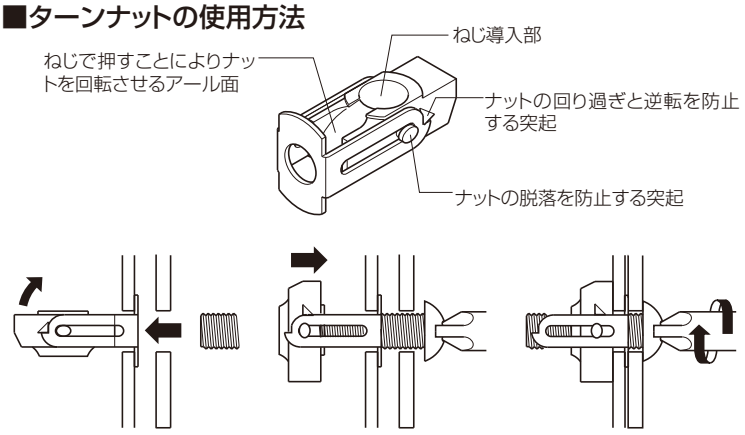
※馬ばりタイプを参照してください。

3 9尺用筋かいの取付け

①9尺用筋かいを取り付けます。



■ターンナットの使用方法



●ターンナットを下穴にそう入し、軽く押し込みながら締め付けてください。

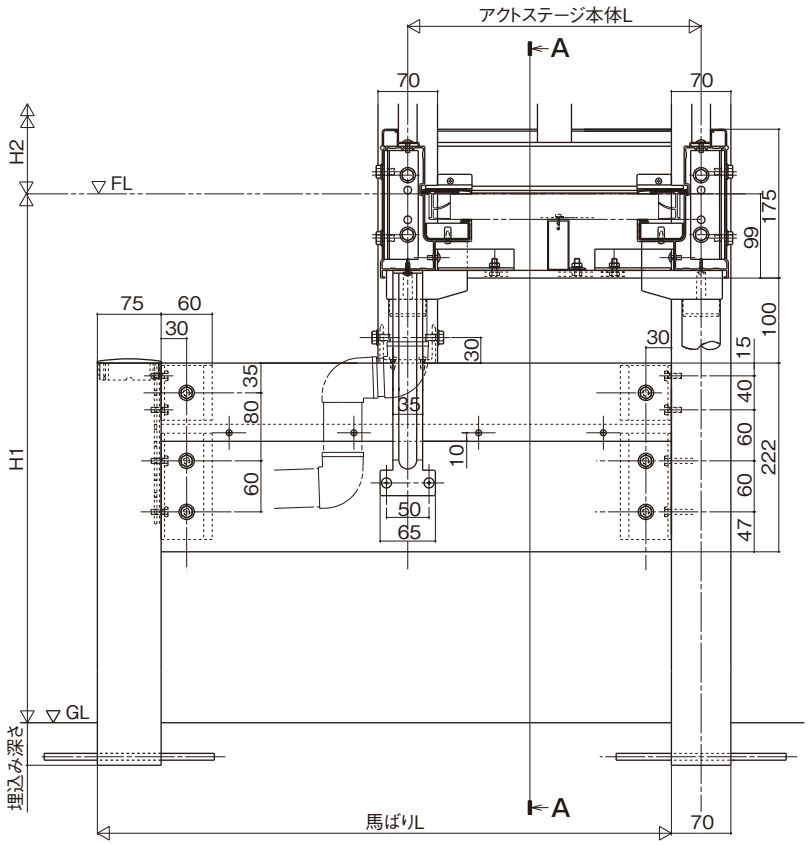
4 雨どいの取付け

※馬ばりタイプを参照してください。

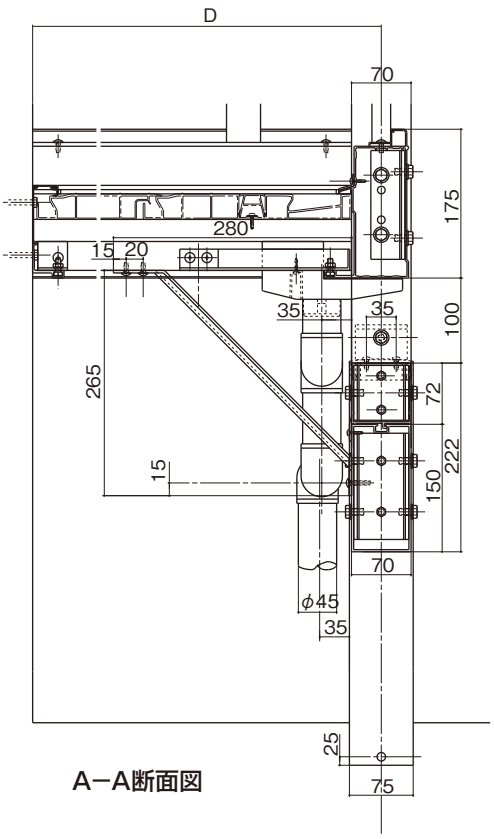
馬ばり（横はり）タイプ

■納まり図

●正面断面図



●側面断面図



A−A断面図

台形タイプ

コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■各部名称図

■形材および主要部品を品名とコード番号で表示してあります。
詳しくは形材、部品一覧表をご覧ください。
※本図は柱建て式台形(右鋭角側)タイプを代表例として示しております。

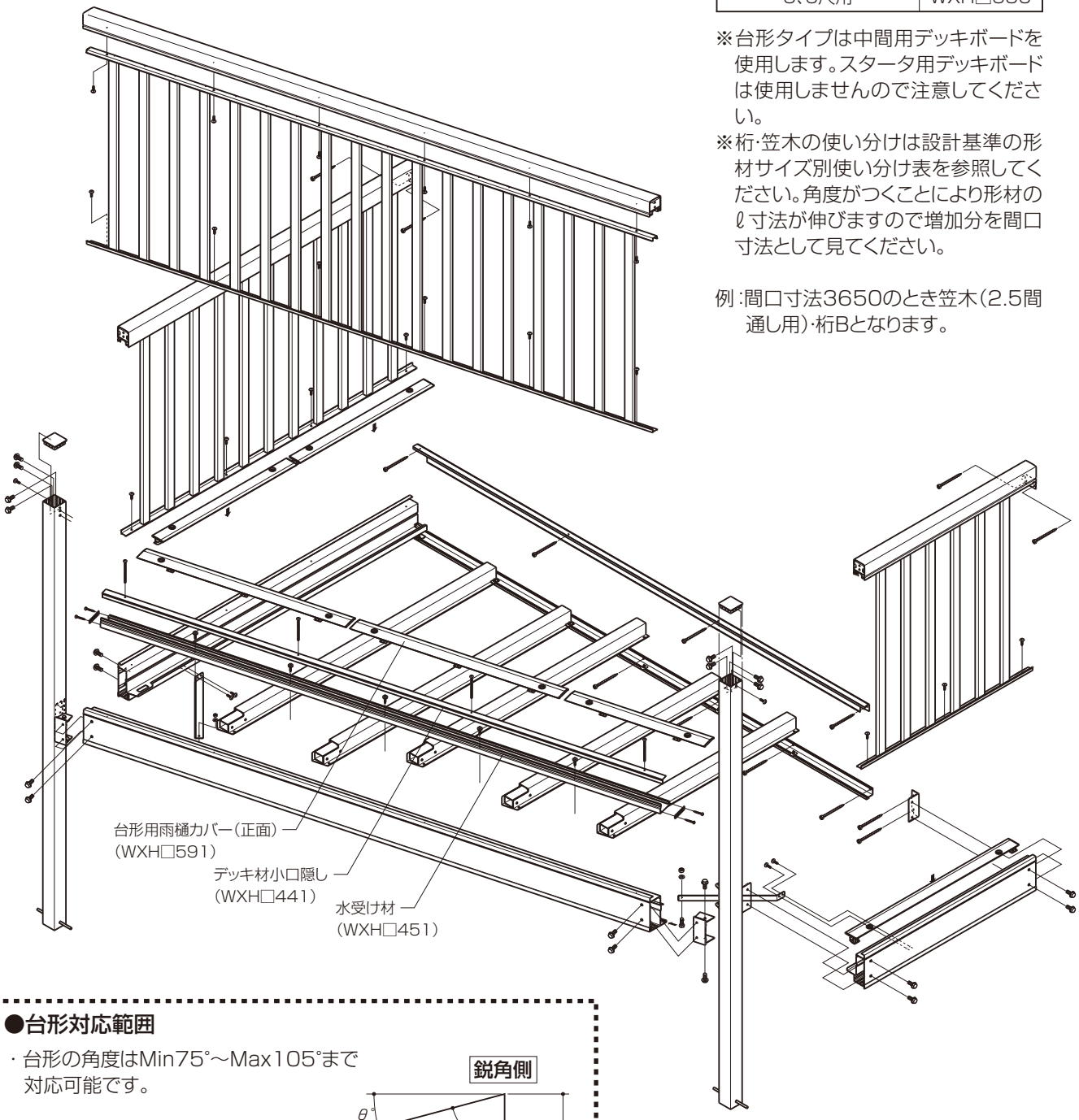
※正面台形部品セットの選択方法

納まり	コード
2、3、4尺用	WXH□589
5、6尺用	WXH□590

※台形タイプは中間用デッキボードを使用します。スタータ用デッキボードは使用しませんので注意してください。

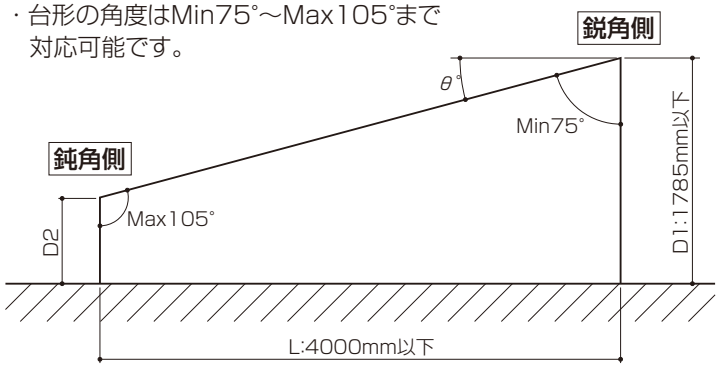
※桁·笠木の使い分けは設計基準の形材サイズ別使い分け表を参照してください。角度がつくことにより形材のℓ寸法が伸びますので増加分を間口寸法として見てください。

例:間口寸法3650のとき笠木(2.5間通し用)·桁Bとなります。



●台形対応範囲

・台形の角度はMin75°～Max105°まで対応可能です。

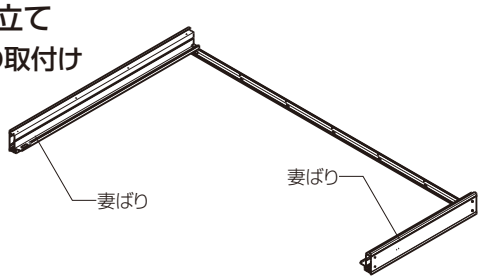


台形タイプ

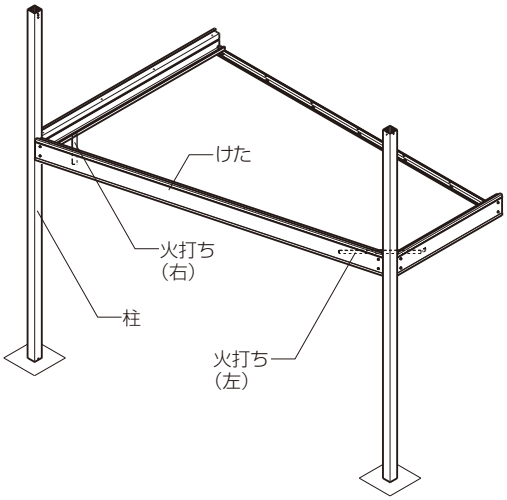
■取付け手順①

※取付け方法及び注意事項は取付け詳細を参照してください。
※●は基本タイプの取付け手順をご覧ください。

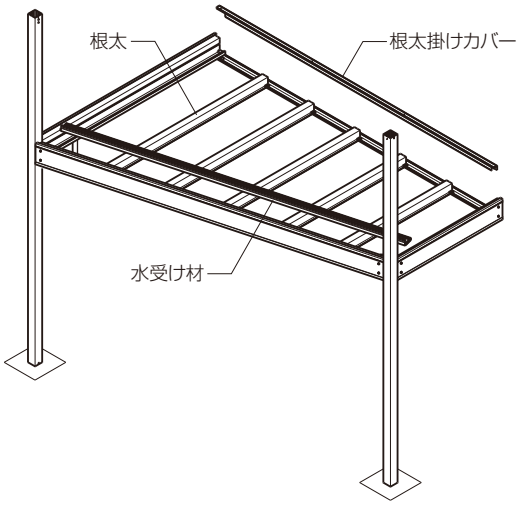
●根太掛けの取付け
■柱の組立て
●妻ばりの取付け



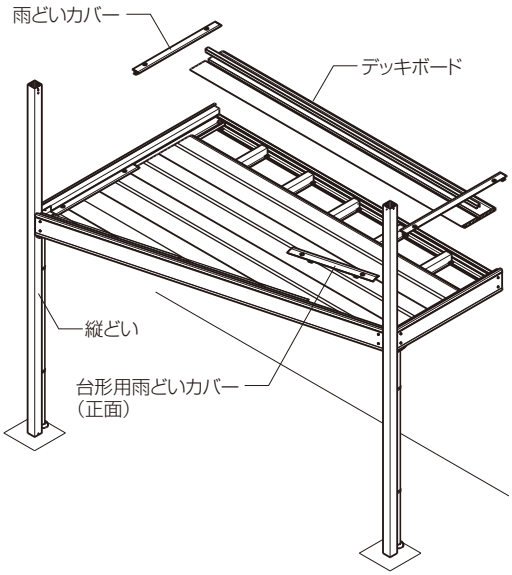
1 柱、けた、火打ちの取付け
●柱の固定



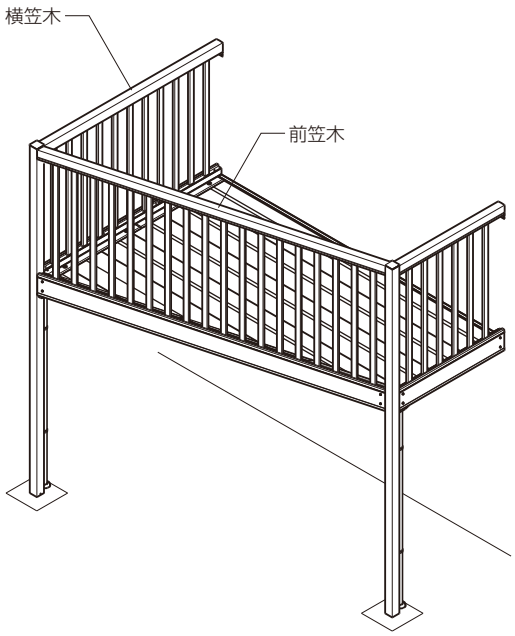
2 根太、水受け材の取付け
●根太掛けカバーの取付け(柱建て式の場合)



3 雨どいの取付け(柱建て式の場合)
4 デッキボードの取付け
5 雨どいカバーの取付け



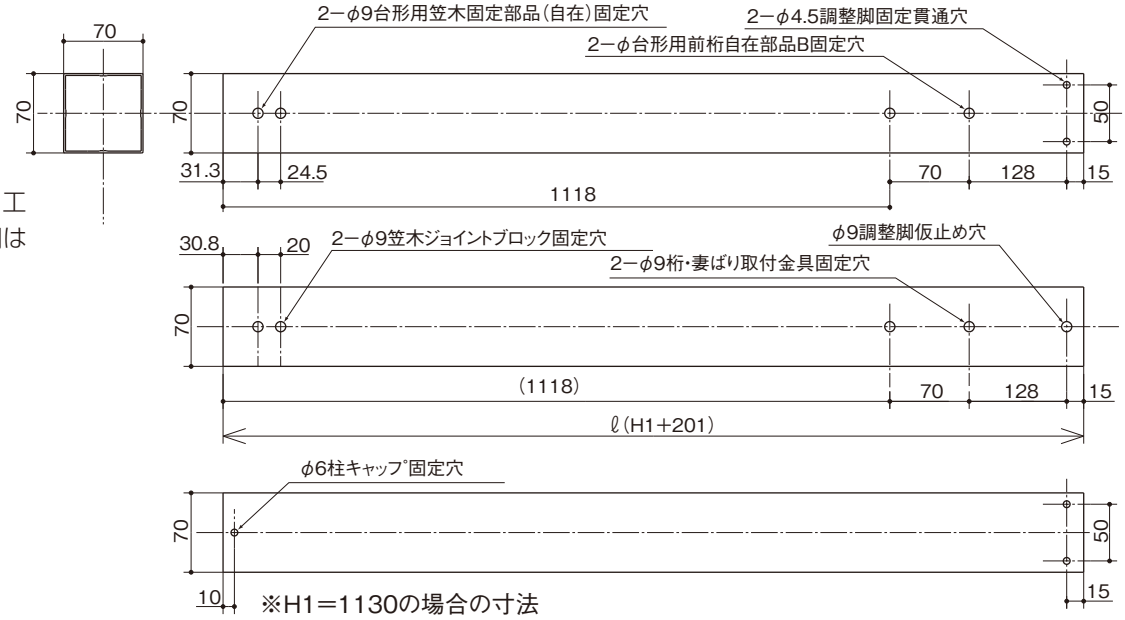
6 笠木・格子パネルの取付け



台形タイプ

■部材加工図①

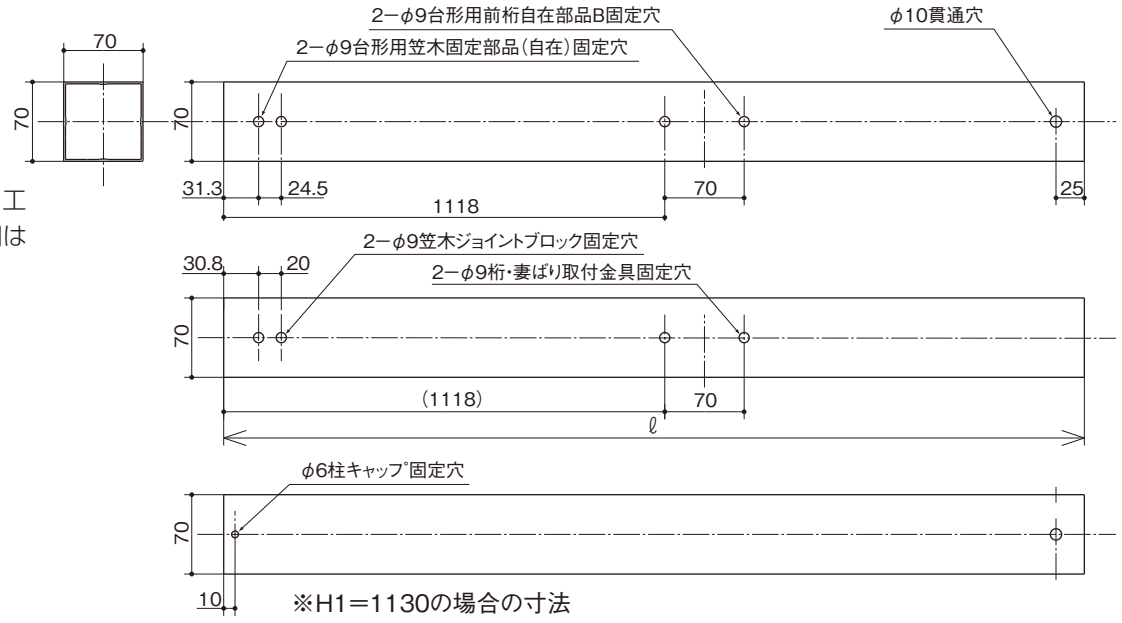
■柱（屋根置き式）
WXH□011、012



※本図は内観左用の加工を示します。内観右用は対称の加工です。

※H1＝1130の場合の寸法

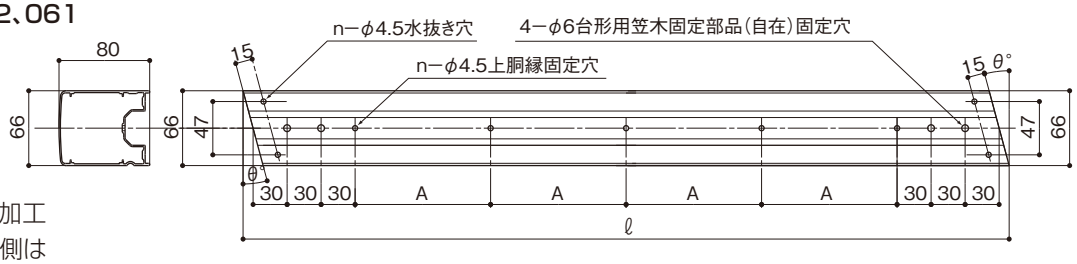
■柱（柱建て式）
WXH□011、012



※本図は内観左用の加工を示します。内観右用は対称の加工です。

※H1＝1130の場合の寸法

■前笠木
WXH□051、052、061



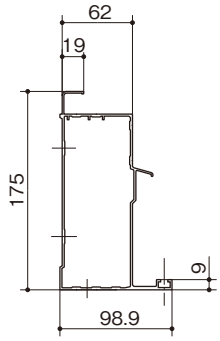
※本図は右鋭角側の加工を示します。左鋭角側は対称の加工です。

（500≦A≦700で加工してください。）

台形タイプ

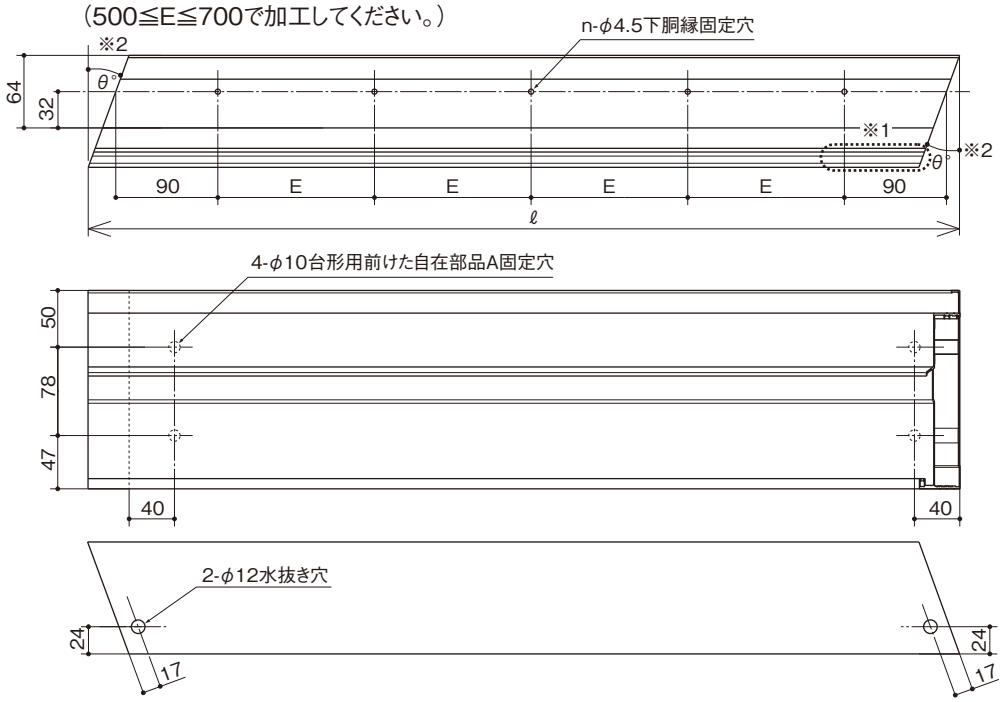
■部材加工図②

■けた
WXH□071、072、081

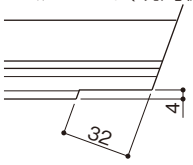


※本図は右鋭角側の加工を示します。左鋭角側は対称の加工です。

(500≦E≦700で加工してください。)



※1:θ≧10°の場合、切り欠きを入れてください。(鋭角側のみ)

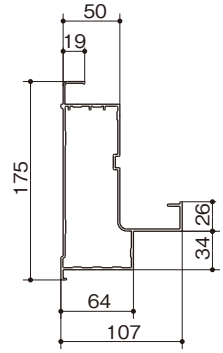


※2:前けたを角度切断する際に取付け詳細①で柱に取り付ける台形用前けた自在部品Aを前けたに仮止めし、一緒に角度切断してください。

■妻ばり(右鋭角側)
WXH□111

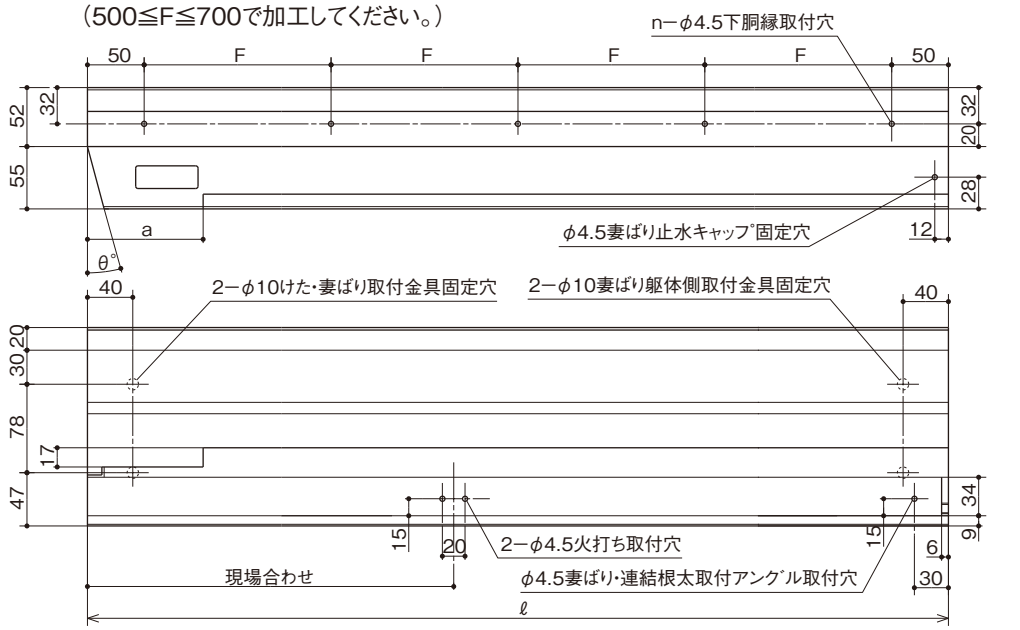
a寸法

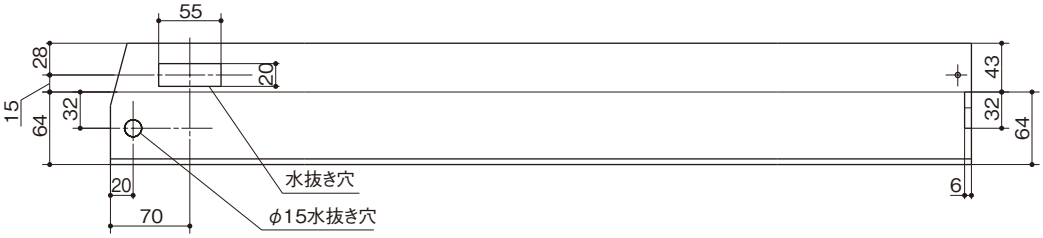
θ°	mm
～5°	91
～10°	96
～15°	102



※本図は内観右用･右鋭角側の加工を示します。内観左用･左鋭角側は対称の加工です。

(500≦F≦700で加工してください。)





台形タイプ

■部材加工図③

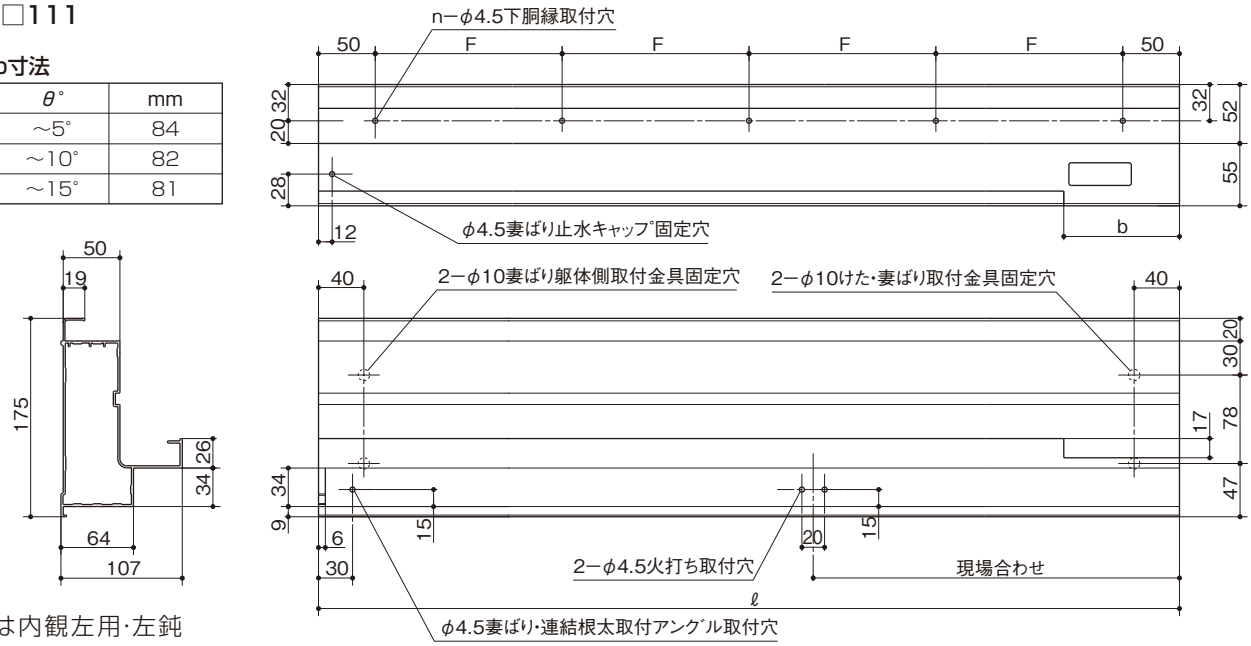
■妻ばり(左鈍角側)

WXH□111

(500≦F≦700で加工してください.)

b寸法

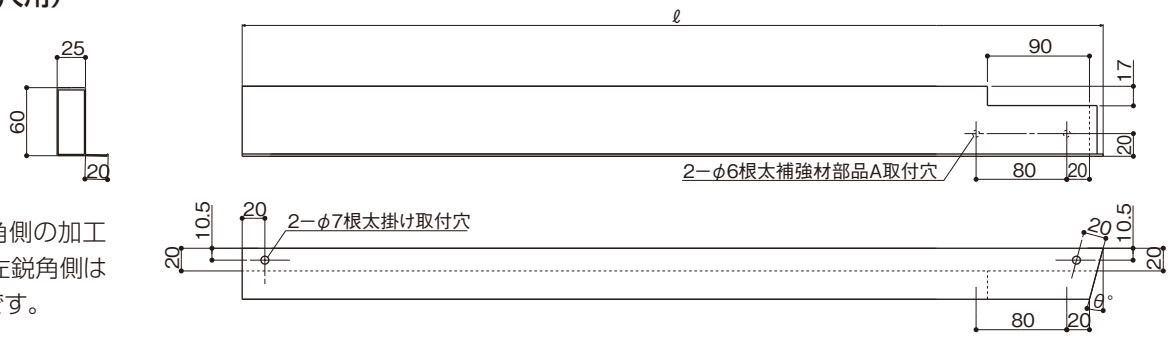
θ°	mm
～5°	84
～10°	82
～15°	81



※本図は内観左用･左鈍角側の加工を示します。内観右用･右鈍角側は対称の加工です。

■根太(2～4尺用)

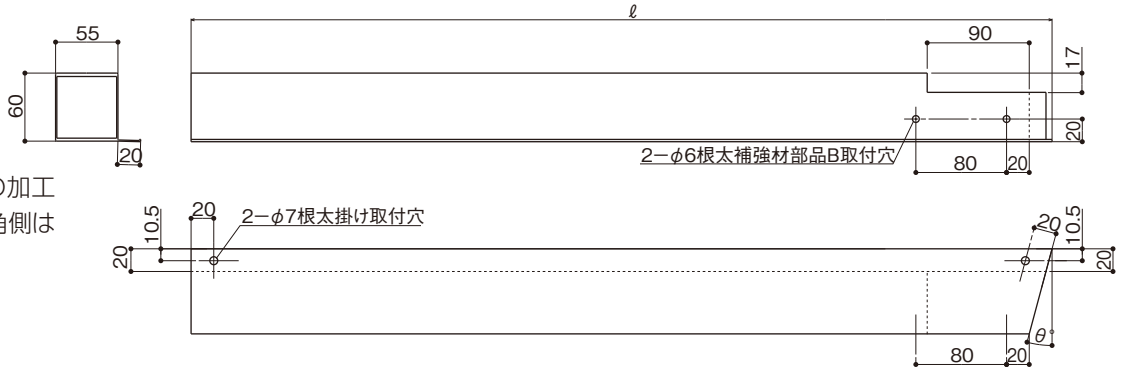
WXH□131



※本図は右鋭角側の加工を示します。左鋭角側は対称の加工です。

■根太(5､6尺用)

WXH□141



※本図は右鋭角側の加工を示します。左鋭角側は対称の加工です。

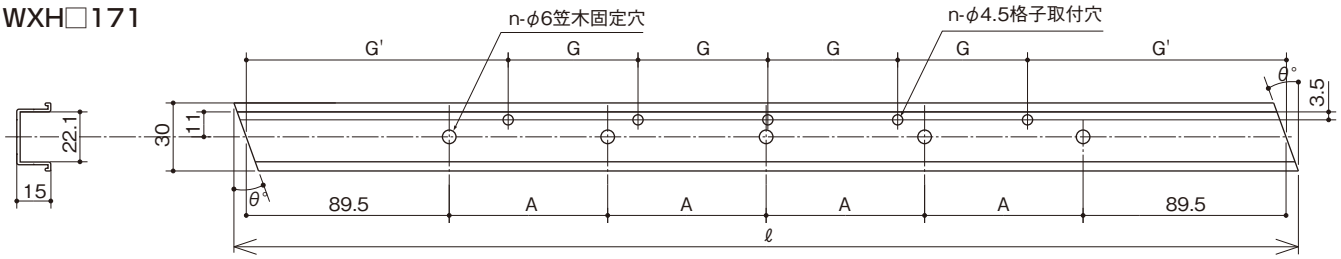
台形タイプ

■部材加工図④

■上胴縁

WXH□171

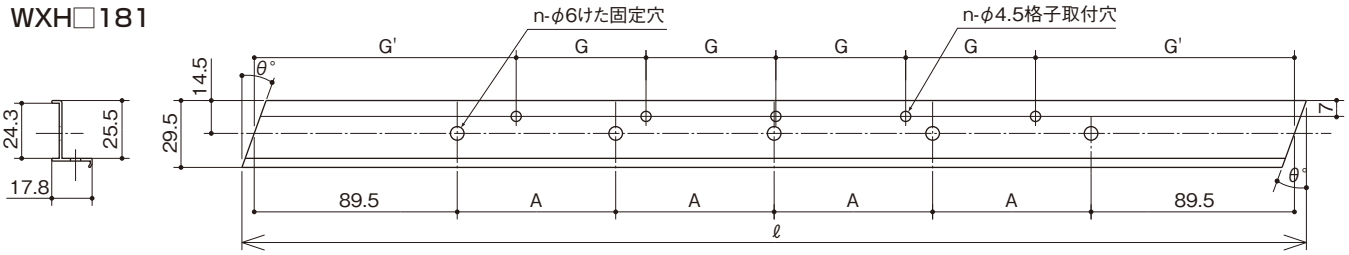
（500≦A≦700で加工してください。）



■下胴縁

WXH□181

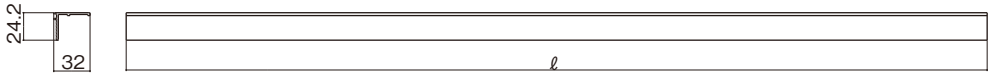
（500≦A≦700で加工してください。）



G寸法について	40格子の場合	G≦149
	28格子の場合	G≦137
G'寸法について	40格子の場合	115≦G'≦129
	28格子の場合	110≦G'≦123

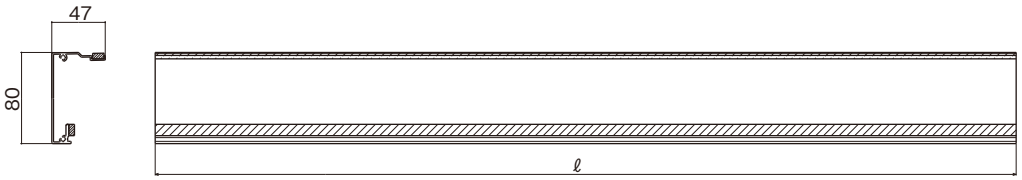
■デッキ材小口隠し

WXH□441



■水受け材

WXH□451



■切断寸法公式表

部　材　名	ℓ
前笠木	(L−70)÷COSθ+66tanθ
けた	(L−70)÷COSθ+98.9tanθ
妻ばり(鈍角側)	D1−35−(L−70)tanθ
妻ばり(鋭角側)	D2−35+(L−70)tanθ
根太(2〜4尺用)	根太ピッチ450mm以下になるように実測の上切断
根太(5、6尺用)	根太ピッチ450mm以下になるように実測の上切断
上胴縁	(L−70)÷COSθ+30tanθ−1
下胴縁	(L−70)÷COSθ+29.5tanθ−1
デッキ材小口隠し	(L−70)÷COSθ−30
水受け材	(L−70)÷COSθ−35

※他の部材の加工図は基本タイプを参照してください。

※三角関数は巻末の三角関数表を参照してください。

台形タイプ

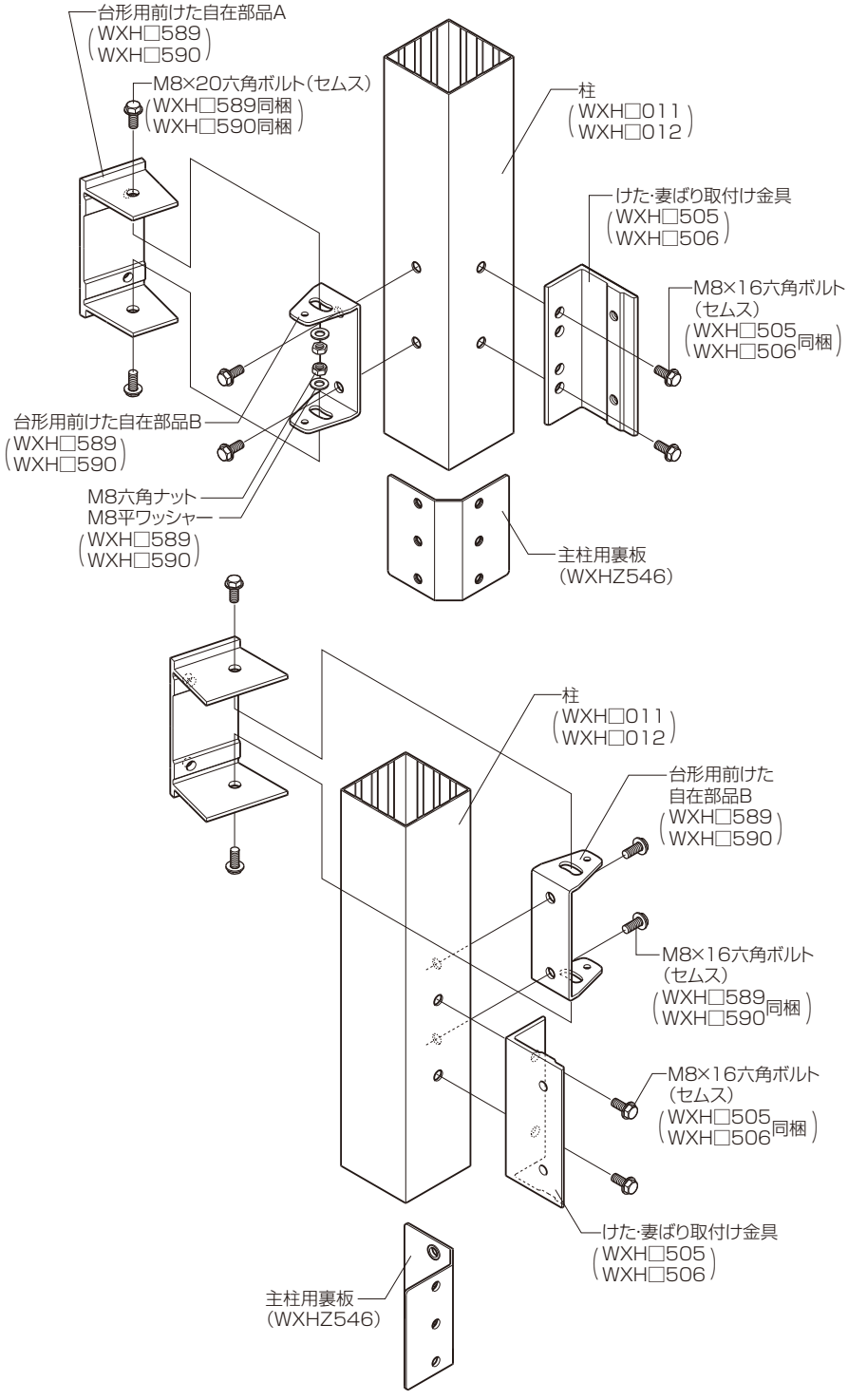
■取付け詳細①

■柱の組立て

①柱に主柱用裏板を挿入し、けた·妻ばり取付け金具と台形用前けた自在部品Bを取り付けます。

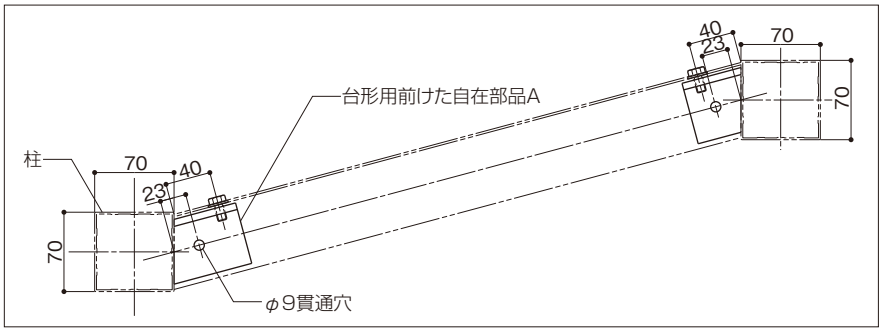
⚠警　告

必ず指定のねじ·ボルトで固定してください。



②前けた加工時に角度切断した台形用前けた自在部品AのV溝の柱側から23mmの位置にφ9貫通穴をあけます。

③台形用前けた自在部品Aと台形用前けた自在部品Bを固定します。



台形タイプ

■取付け詳細②

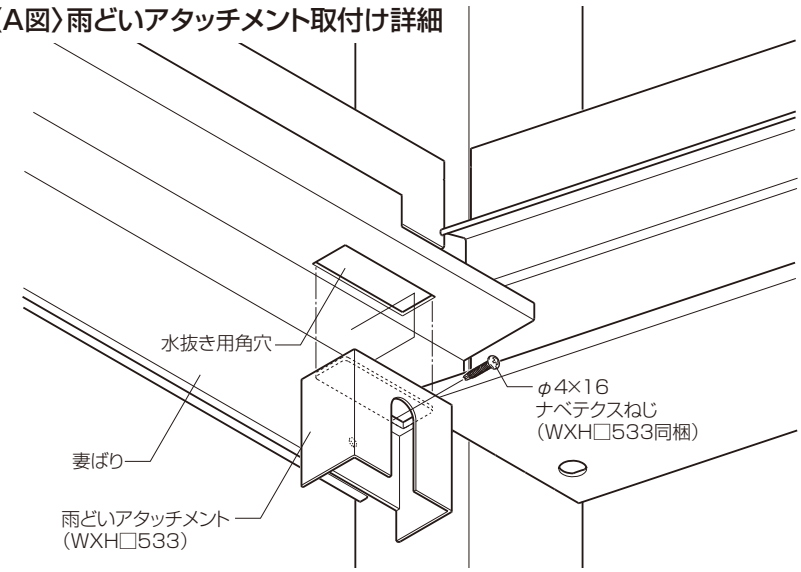
1 柱、けた、火打ちの取付け

①妻ばりに柱を取り付けます。
②けたに根太固定当て板と火打ち固定用のボルトを挿入し柱にけたを取り付けます。
③雨どいアタッチメントを妻ばりの水抜き用角穴に合わせて取り付けます。(A図参照)
※屋根置き式の場合は不要です。
④火打ちをけたと妻ばりに合わせ、下穴を妻ばりに開けて固定します。
⑤妻ばりとけたに押し当てるように出幅連結用妻ばり水止めゴムを取り付け、周りにシーリング材を充てんします。(B図参照)

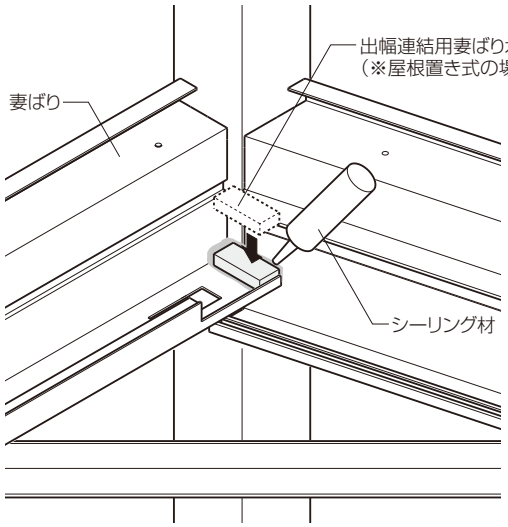
⚠ 警 告

必ず指定のねじ･ボルトで固定してください。

〈A図〉雨どいアタッチメント取付け詳細

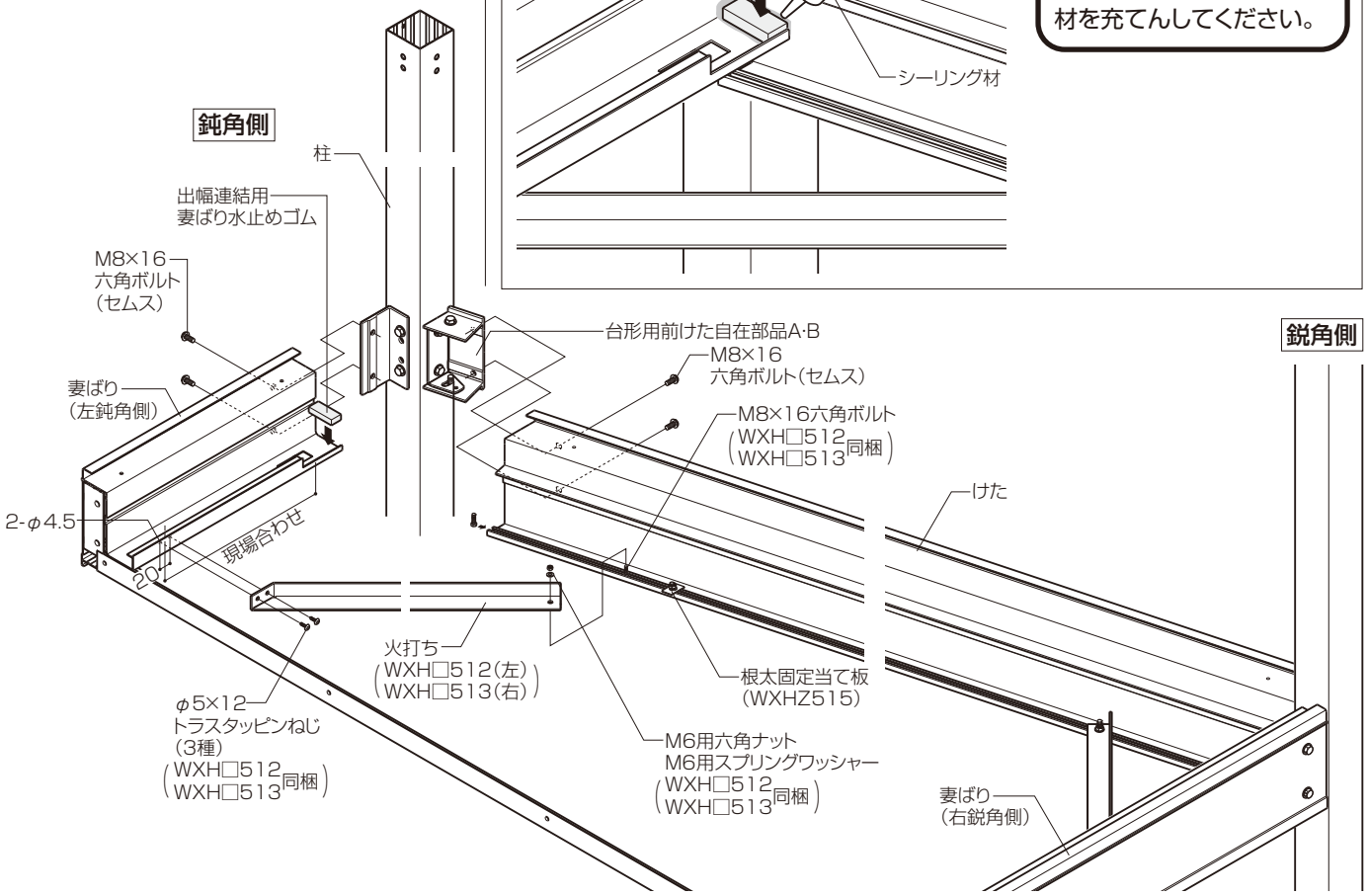


〈B図〉出幅連結用妻ばり水止めゴム取付け詳細



⚠ 注 意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。



台形タイプ

■取付け詳細③

2 根太、水受け材の取付け

①根太に根太補強材部品A（B）を取り付けます。

②根太をけたと根太掛けに根太固定当て板で取り付けます。

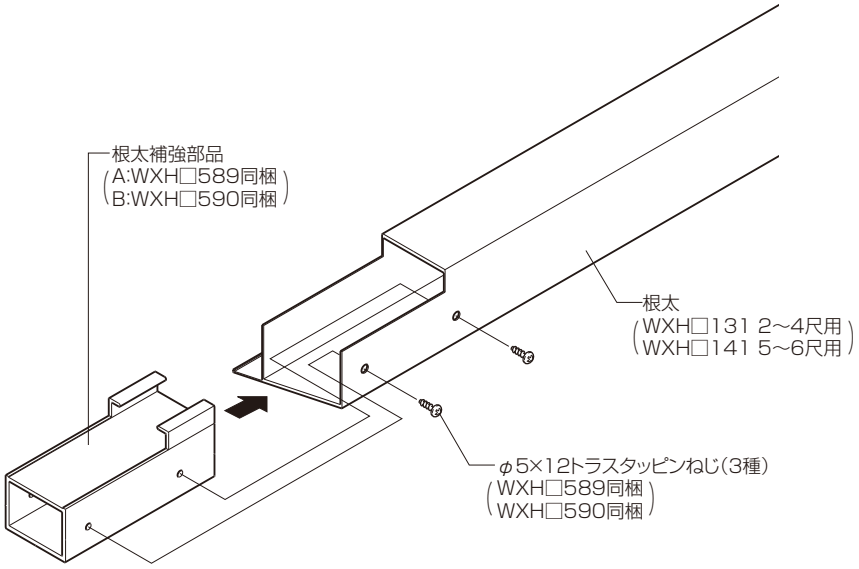
※根太ピッチは450mm以下で取り付けてください。

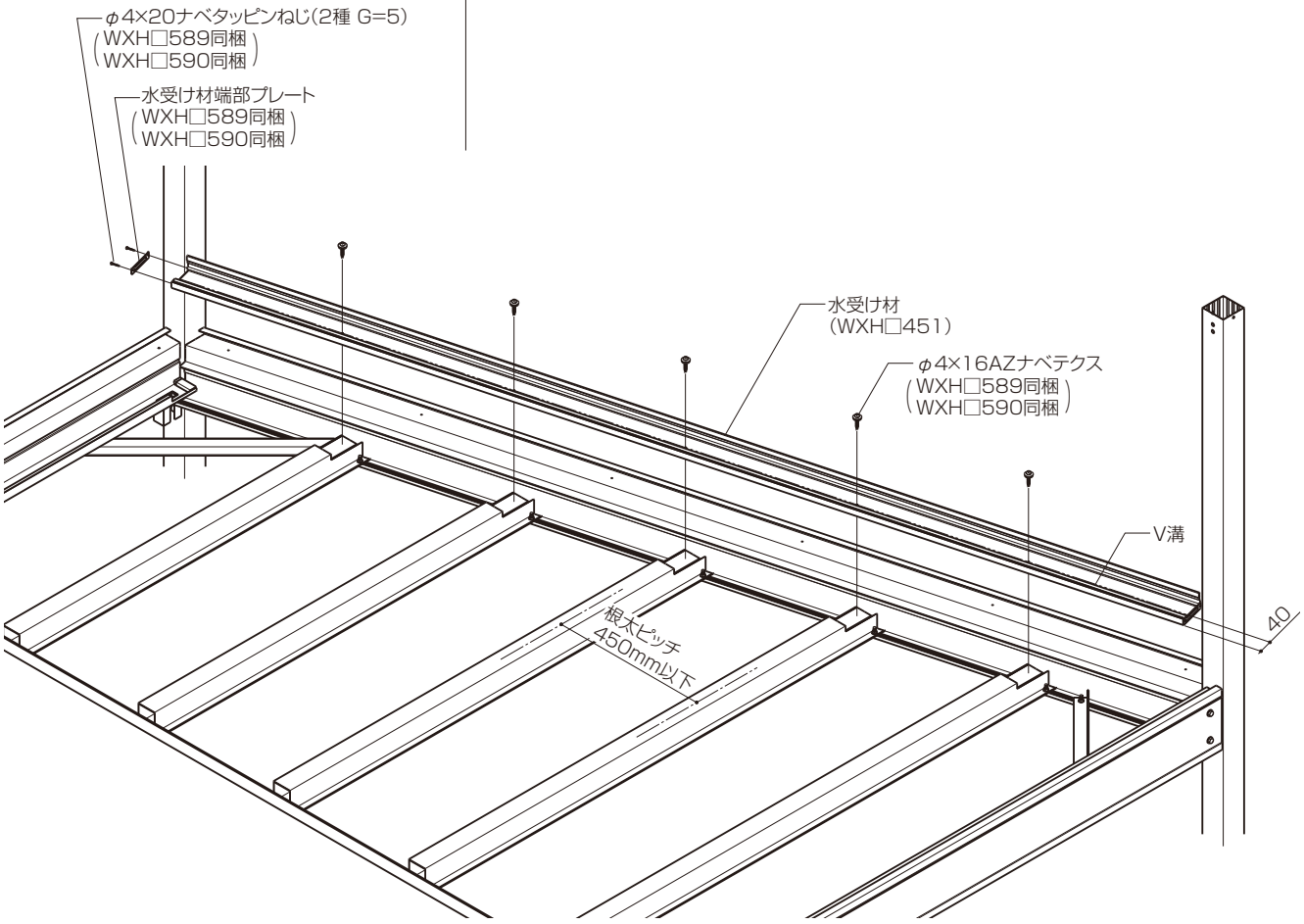
※根太は一定方向全て同じ向きで取り付けてください。

※基本タイプを参照してください。

③水受け材に水受け材端部プレートを取り付けます。

④水受け材を左右の妻ばり雨どい部分に均等にのるようにし、けたに押し当てて位置を決めます。水受け材のV溝と根太補強材部品の交差する場所をねじ止めし固定します。





台形タイプ

■取付け詳細④

3 雨どいの取付け（柱建て式の場合）

①柱とけた、妻ばりの接合部にシーリング材を充てんします。

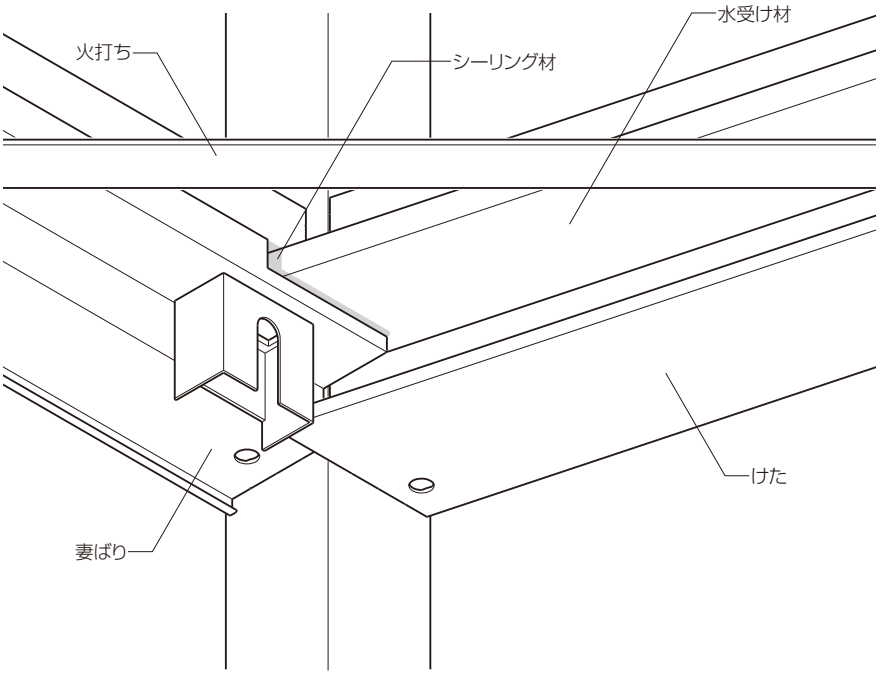
※基本タイプを参照してください。

②妻ばりと水受け材の接合部及びすきまにシーリング材を充てんします。（C図参照）

⚠ 注　意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

〈C図〉妻ばり、水受け材シーリング詳細

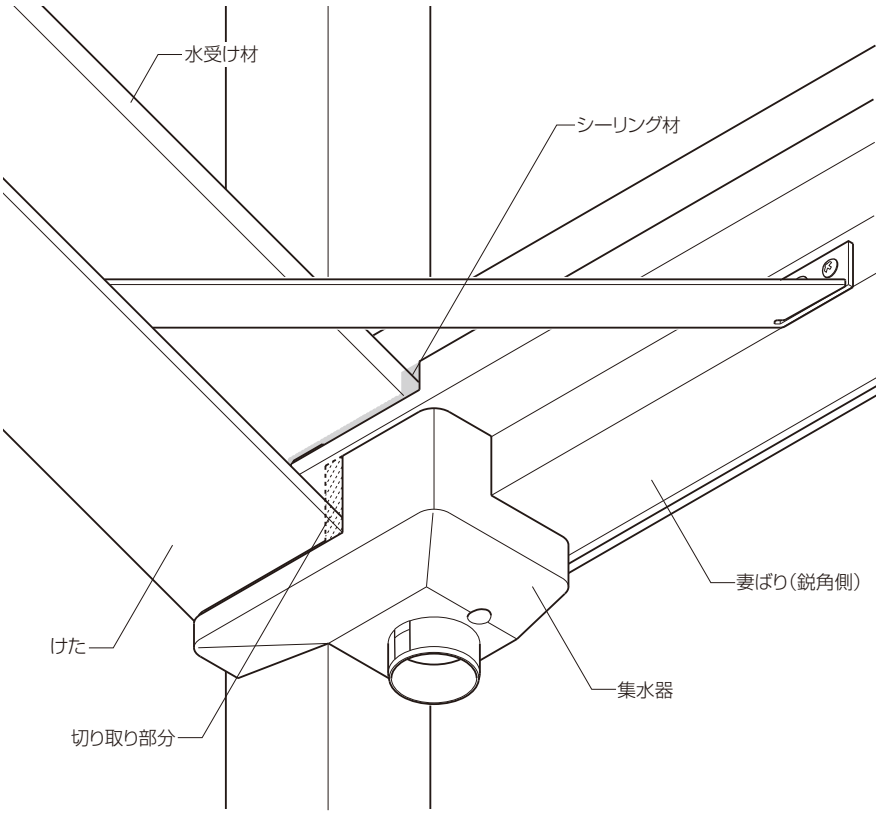


③鋭角側の集水器とけたの干渉部分を現場合わせにて切り取ります。（D図参照）

④集水器を取り付けます。

※以降の取付けについては基本タイプを参照してください。

〈D図〉鋭角側、集水器切取り部分詳細



台形タイプ

■取付け詳細⑤

4 デッキボードの取付け

①バルコニーに合わせて中間用デッキボードを切断します。

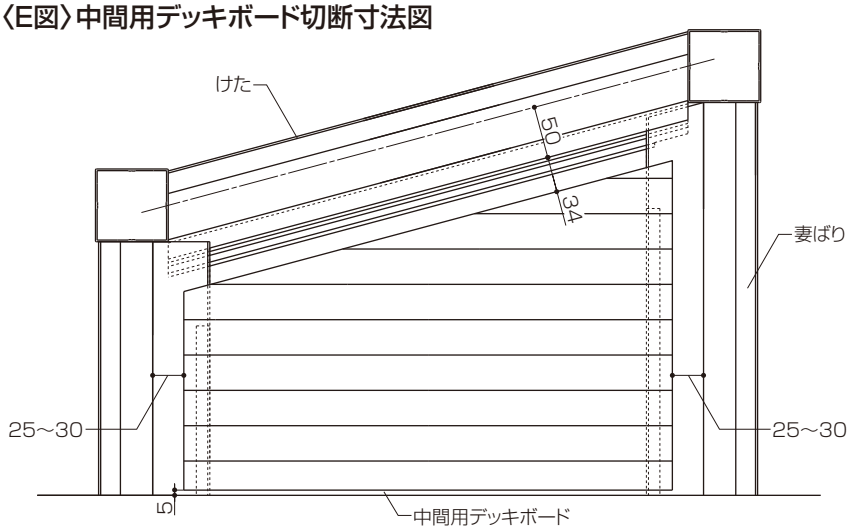
※デッキボードとけた及び妻ばりとの透き間はE図の寸法を守ってください。

※スタータ用デッキボードは使用しません。

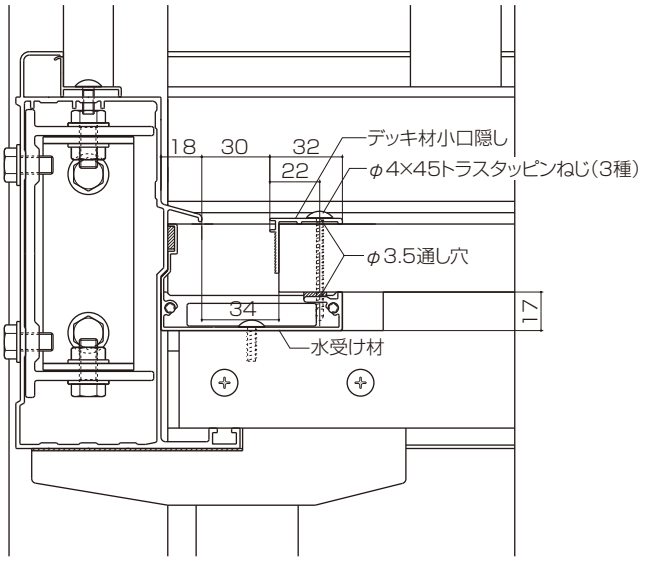
②基本タイプを参照して中間用デッキボードを取り付けてください。

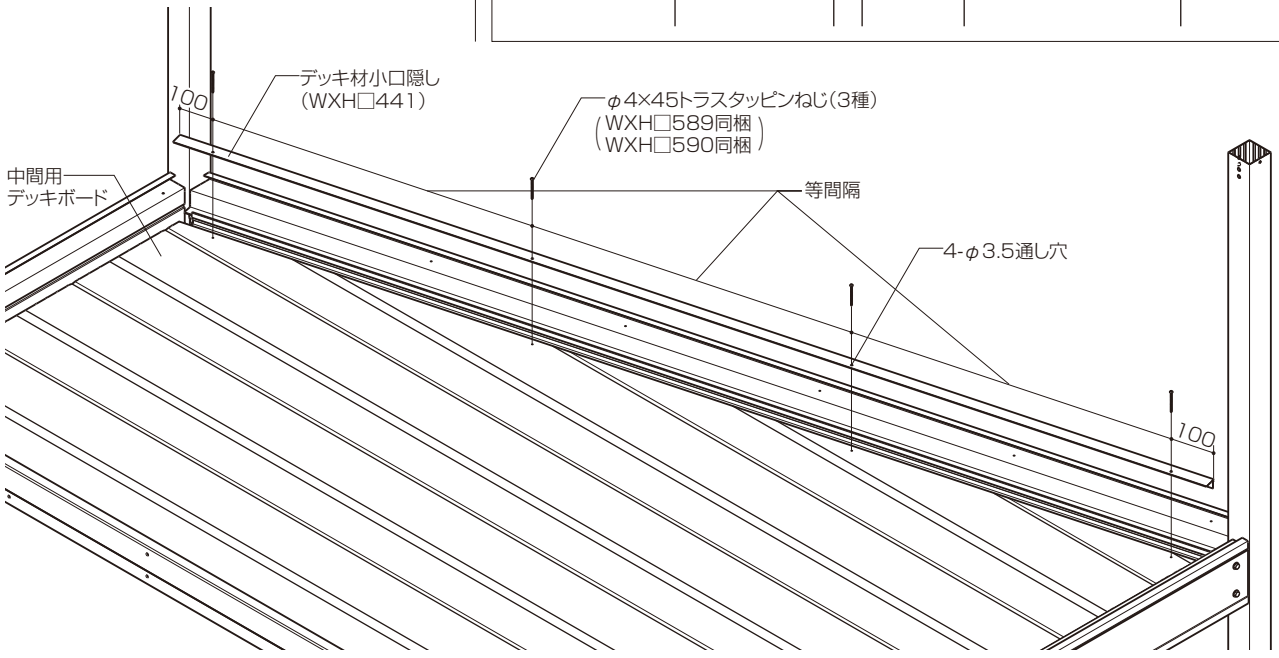
③前側の中間用デッキボード切断面にデッキ材小口隠しを左右均等になるように配置し取り付けてください。(F図参照)

〈E図〉中間用デッキボード切断寸法図



〈F図〉デッキ材小口隠し取付け詳細図





台形タイプ

■取付け詳細⑥

5 雨どいカバーの取付け

①G図を参考に台形用雨どいカバー隙間塞ぎキャップと柱、けたの干渉部分を切り取ります。

②台形用雨どいカバー隙間塞ぎキャップを妻ばりに引っ掛けて取り付けます。(H図参照)

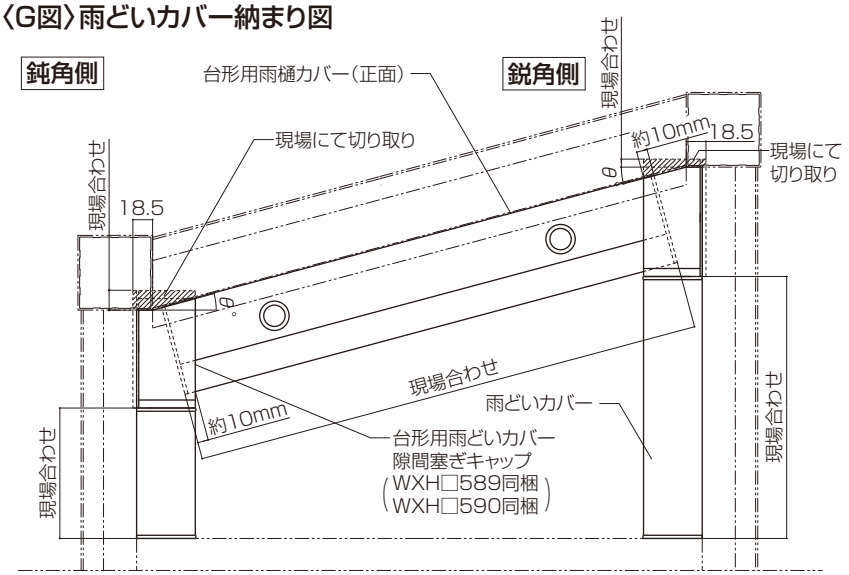
③台形用雨樋カバー(正面)を取り付けます。

※台形用雨どいカバー(正面)が台形用雨どいカバー隙間塞ぎキャップに10mm程度のみ込むように現場合わせで切り詰めてください。(I図参照)

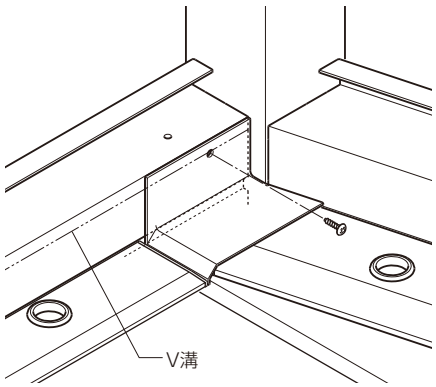
④雨どいカバーを取り付けます。

※雨どいカバーは台形用雨どいカバー隙間塞ぎキャップとの隙間が開かないよう現場合わせで切り詰めてください。(I図参照)

〈G図〉雨どいカバー納まり図

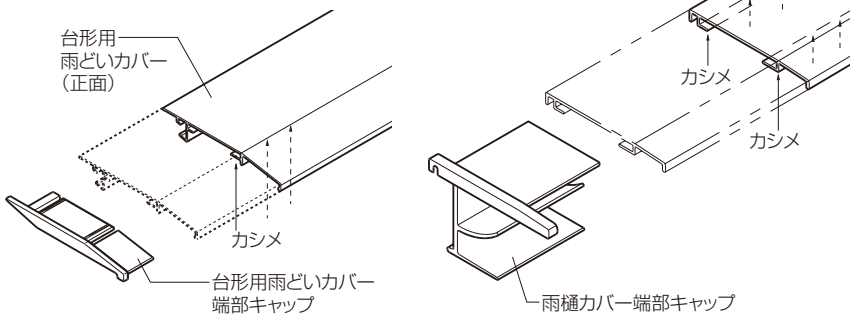


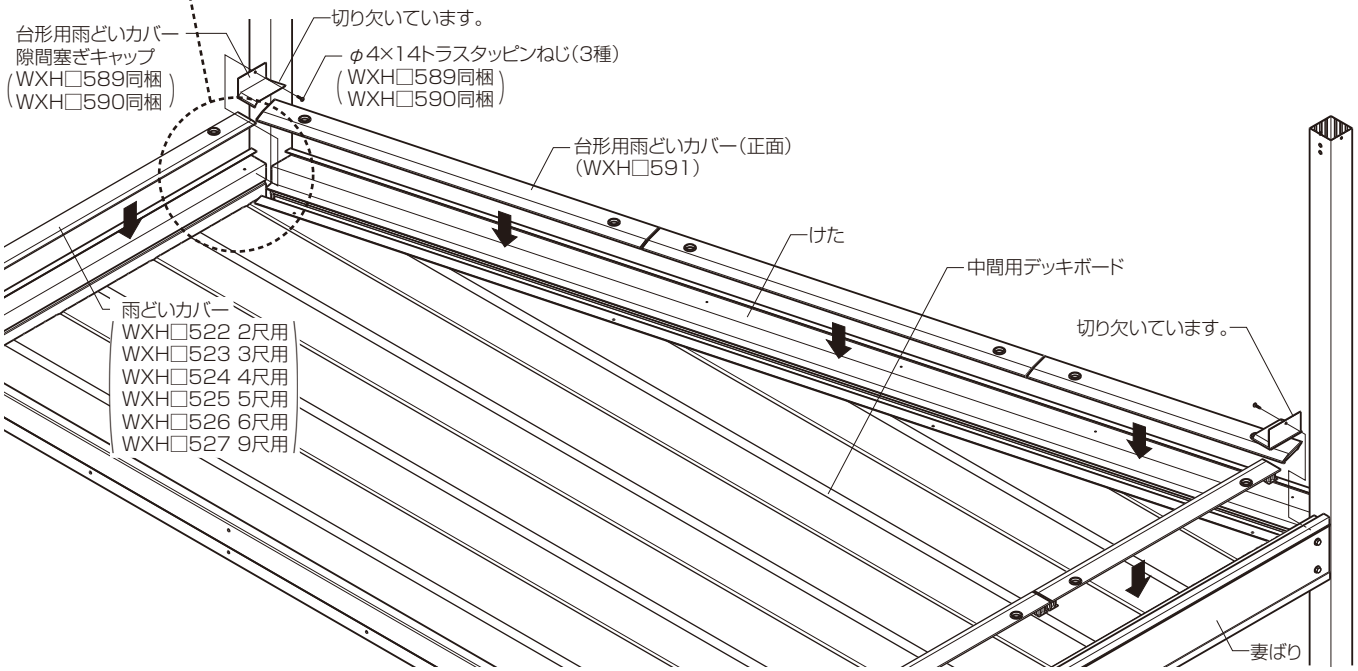
〈H図〉台形用雨どいカバー隙間塞ぎキャップ取付け図



〈I図〉雨どいカバー切詰め図

※切詰め側の雨どいカバー端部キャップは、切り詰めた後、図の様に取り付け直してください。





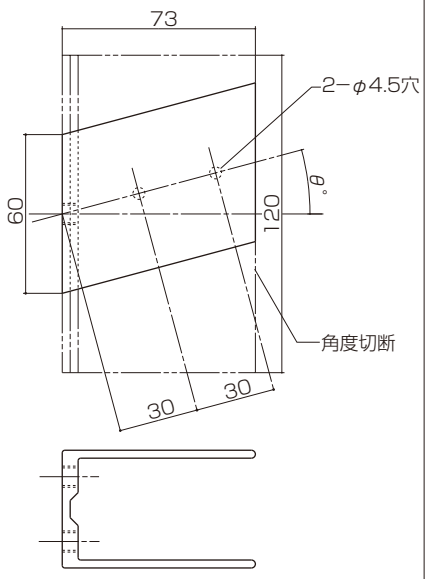
台形タイプ

■取付け詳細⑦

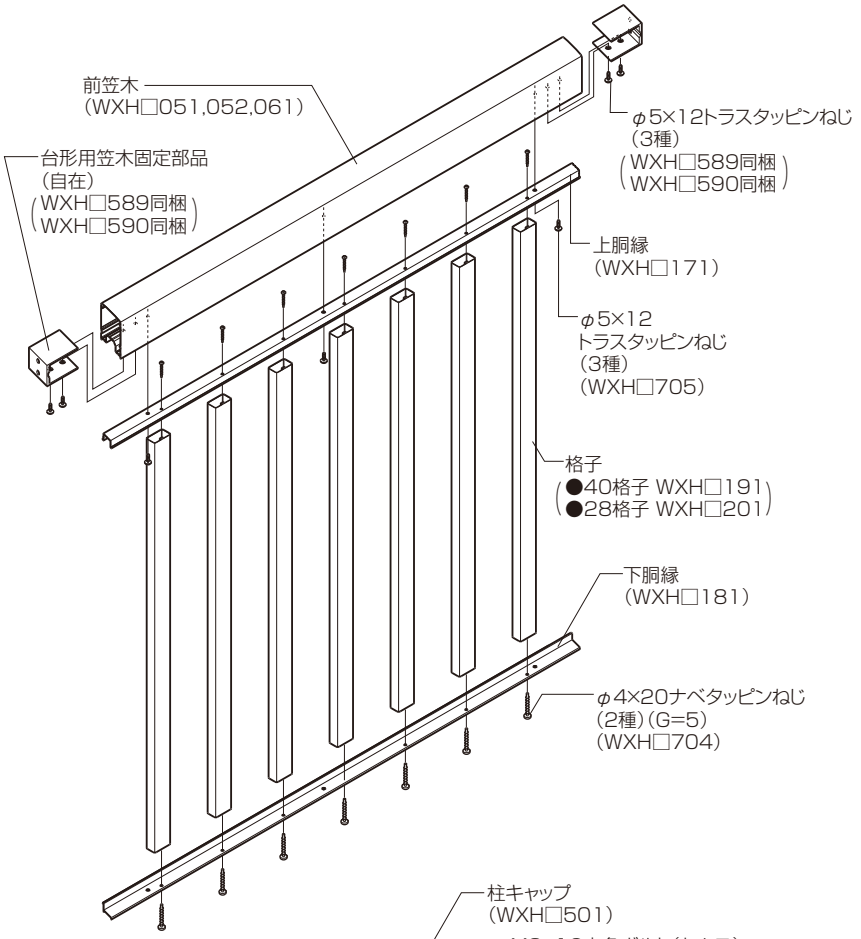
6 笠木･格子パネルの取付け

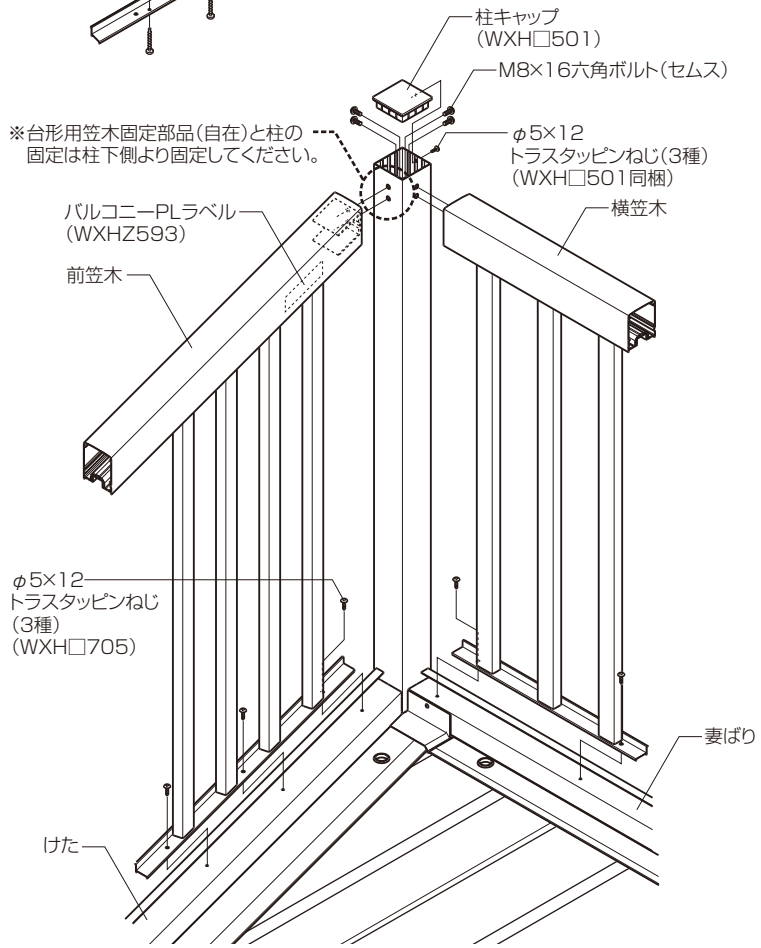
①台形用笠木固定部品（自在）をJ図に従って加工します。
②笠木に台形用笠木固定部品（自在）を取り付けます。
③格子と上胴縁、下胴縁を組み立てます。
④笠木に上胴縁を取り付けます。
※笠木と下胴縁の向きに注意してください。
※横笠木は基本タイプを参照してください。
⑤笠木を柱に取り付けます。
⑥下胴縁とけたを固定します。
⑦前笠木にバルコニーPLラベルを張り付けます。

〈J図〉台形用笠木固定部品（自在）加工図〔鈍角側〕



※鋭角側は本図と対称

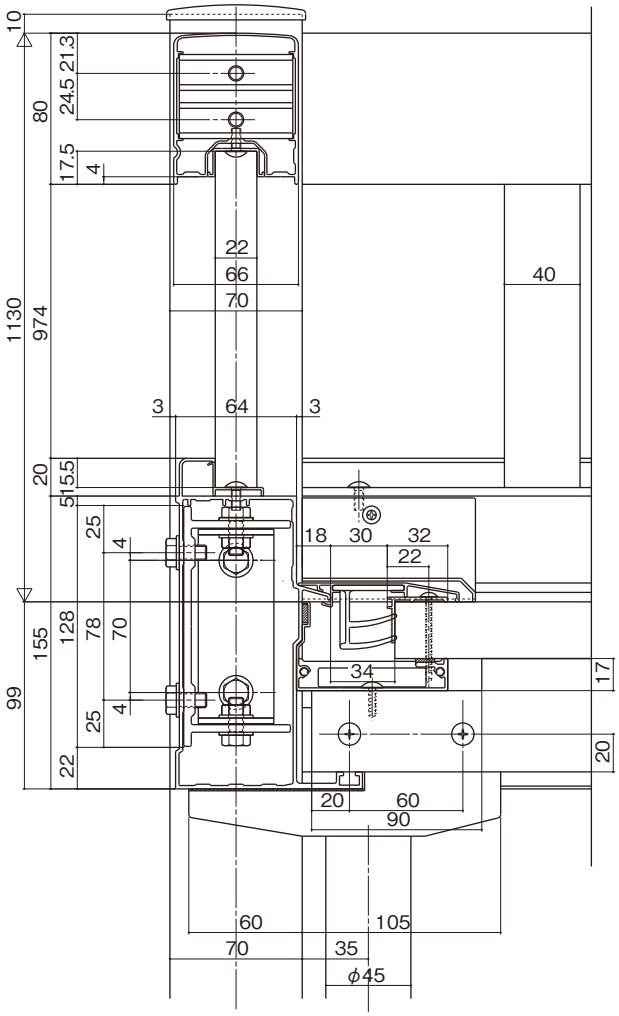




台形タイプ

■納まり図①

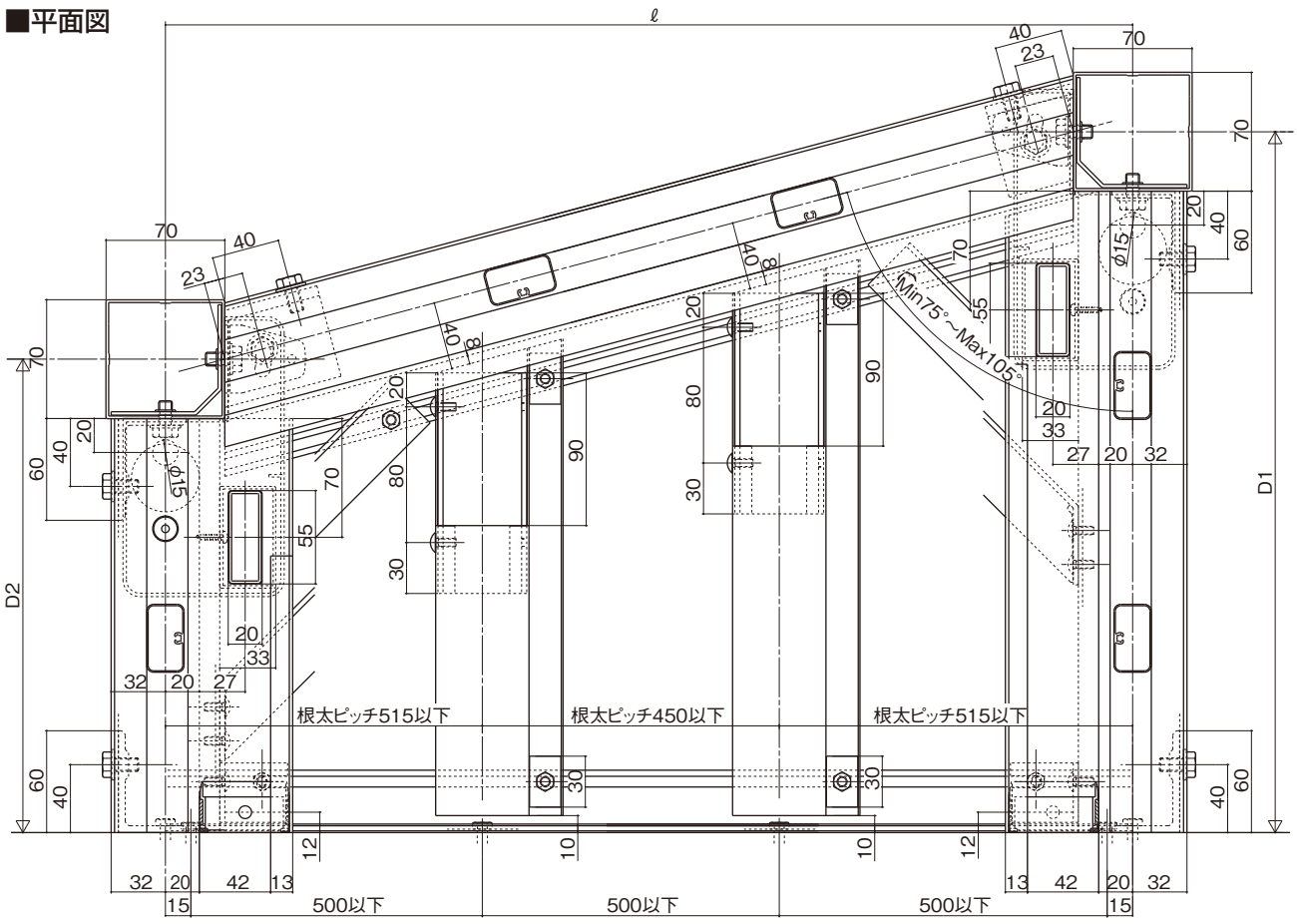
■側面断面図

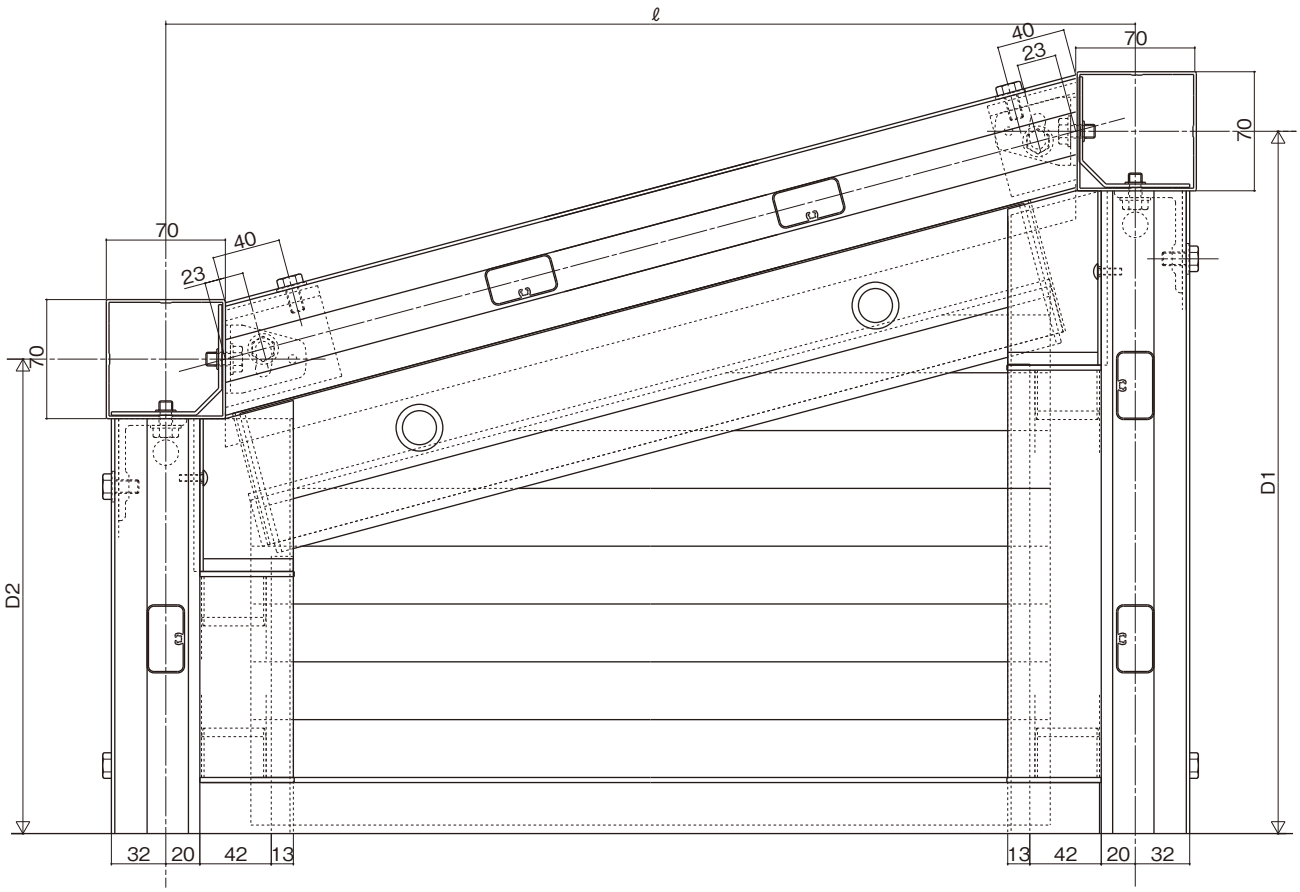


台形タイプ

■納まり図②

■平面図





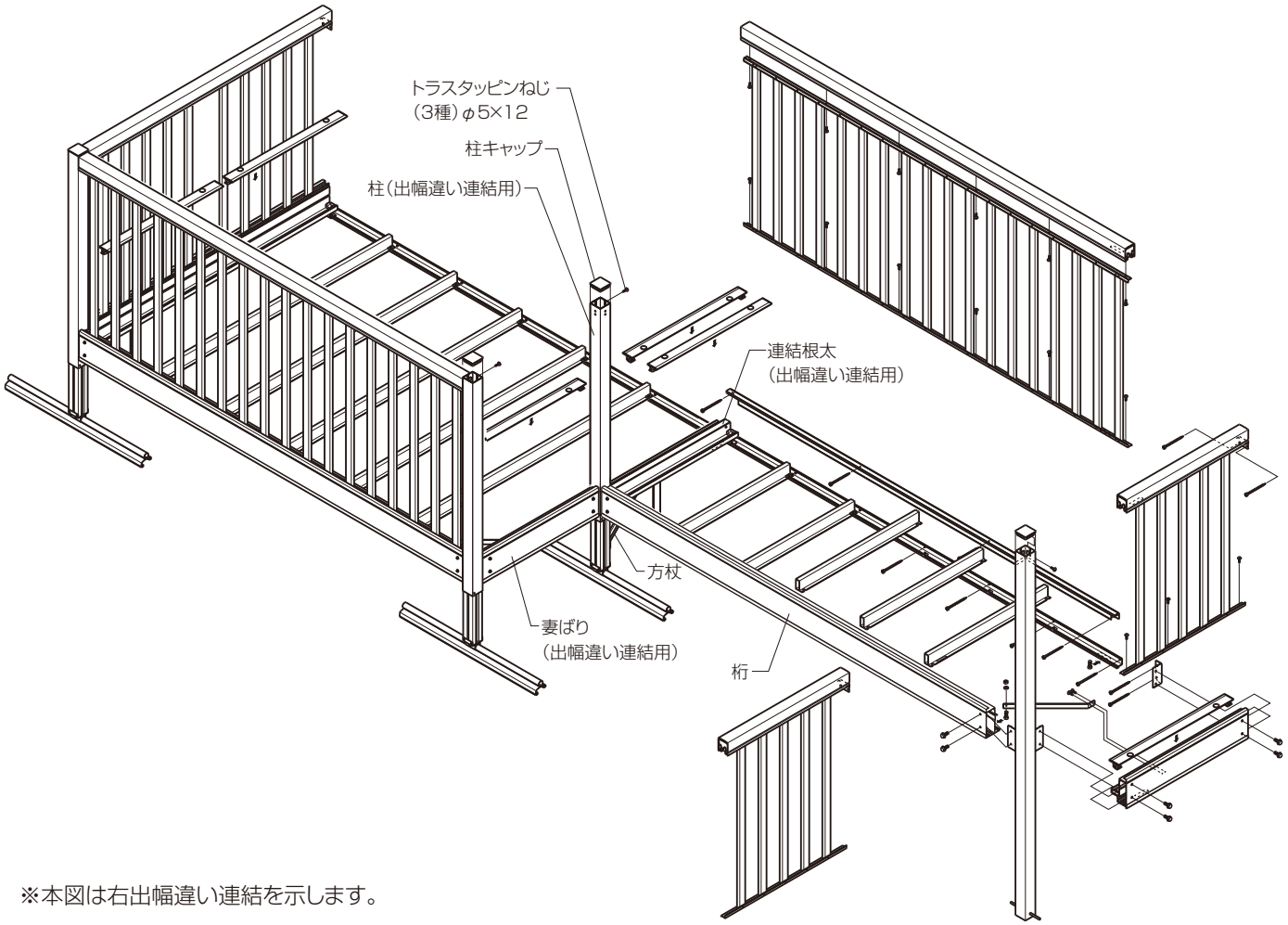
出幅違い連結タイプ

コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■各部名称図

■形材および主要部品を品名とコード番号で表示してあります。
詳しくは、形材、部品一覧表をご覧ください。
※出幅違い間口連結用部品セットの選択方法

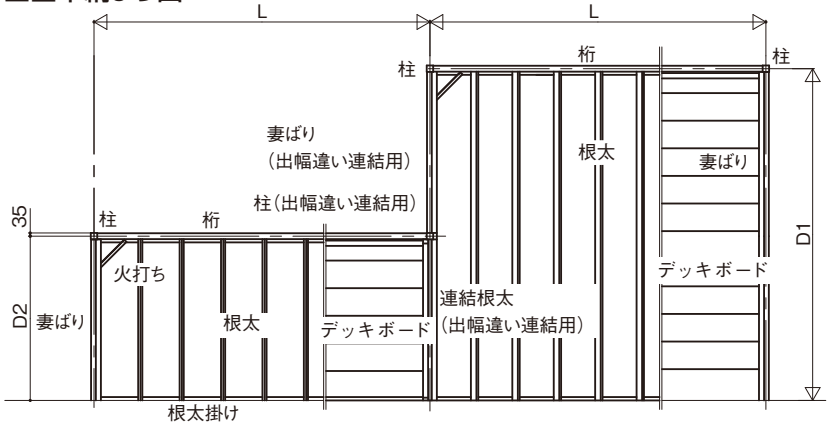
納まり		コード
屋根置き式	左出幅違い	WXA□045
	右出幅違い	WXA□046
柱建て式	左出幅違い	WXA□047
	右出幅違い	WXA□048



※本図は右出幅違い連結を示します。

■形材寸法計算表

■基本納まり図



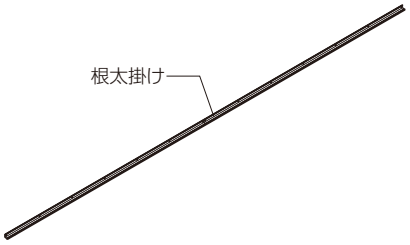
部材名	部材切断長
妻ばり(出幅違い連結用)	D1-D2-70
連結根太(出幅違い連結用)	D2-35

出幅違い連結タイプ

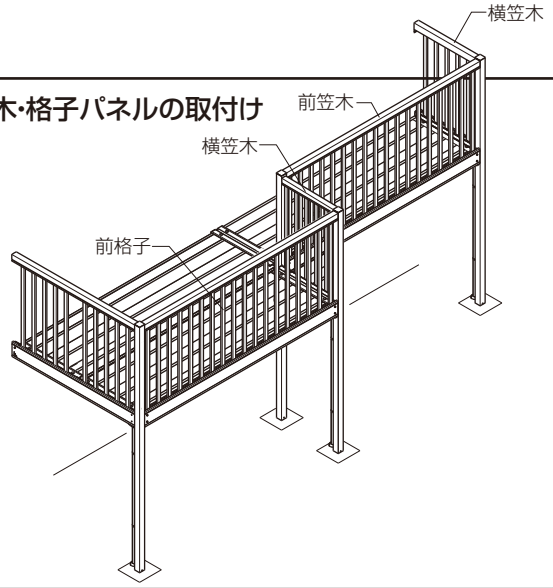
■取付手順①

※取付け方法及び注意事項は取付け詳細を参照してください。
※●は基本タイプの取付手順をご覧ください。

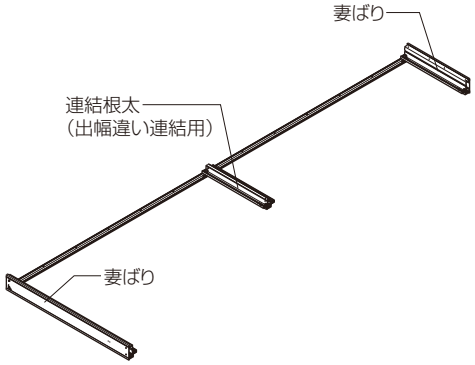
●根太掛けの取付け
■柱の組立て



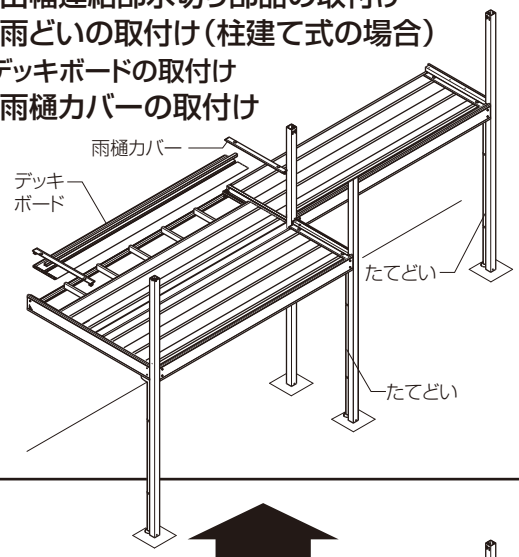
●笠木・格子パネルの取付け



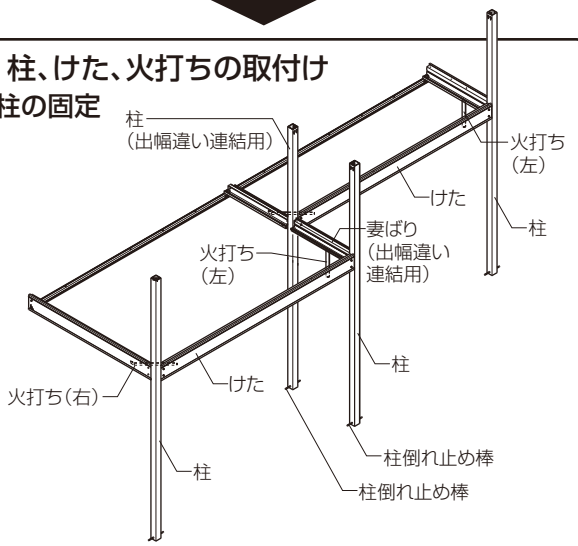
1 妻ばり、連結根太の取付け



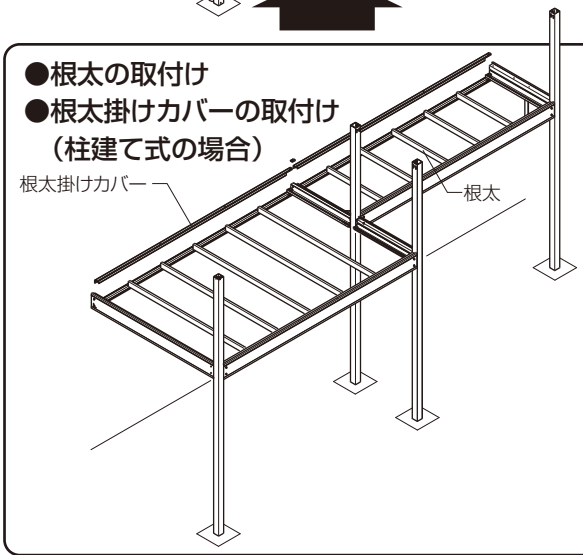
3 出幅連結部水切り部品の取付け
4 雨どいの取付け（柱建て式の場合）
●デッキボードの取付け
5 雨樋カバーの取付け



2 柱、けた、火打ちの取付け
●柱の固定



●根太の取付け
●根太掛けカバーの取付け
（柱建て式の場合）

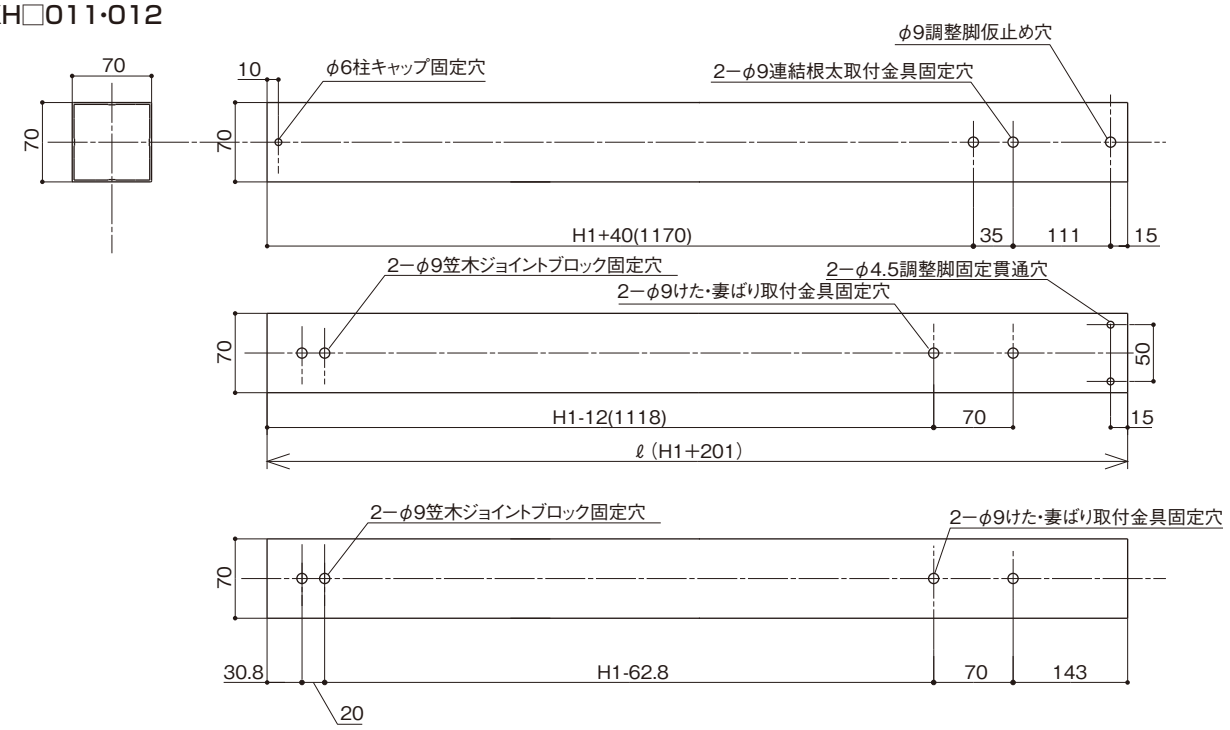


出幅違い連結タイプ

■部材加工図

■柱（出幅違い連結用・屋根置き式）

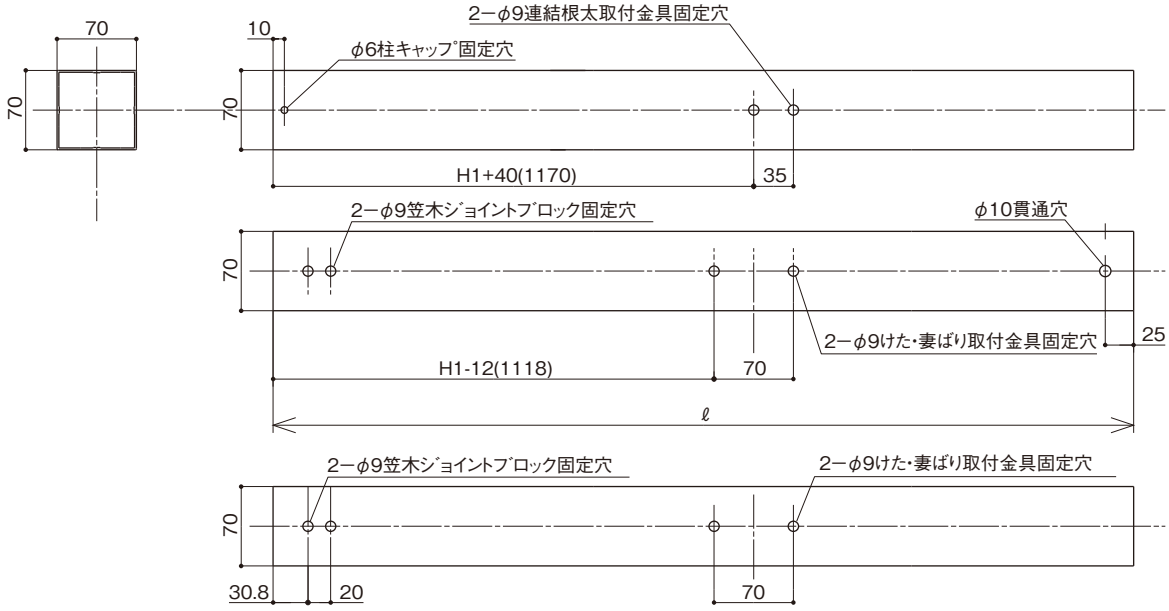
WXH□011・012



※（　）内はH1＝1130の場合の参考寸法

■柱（出幅違い連結用・柱建て式）

WXH□011・012



※（　）内はH1＝1130の場合の参考寸法

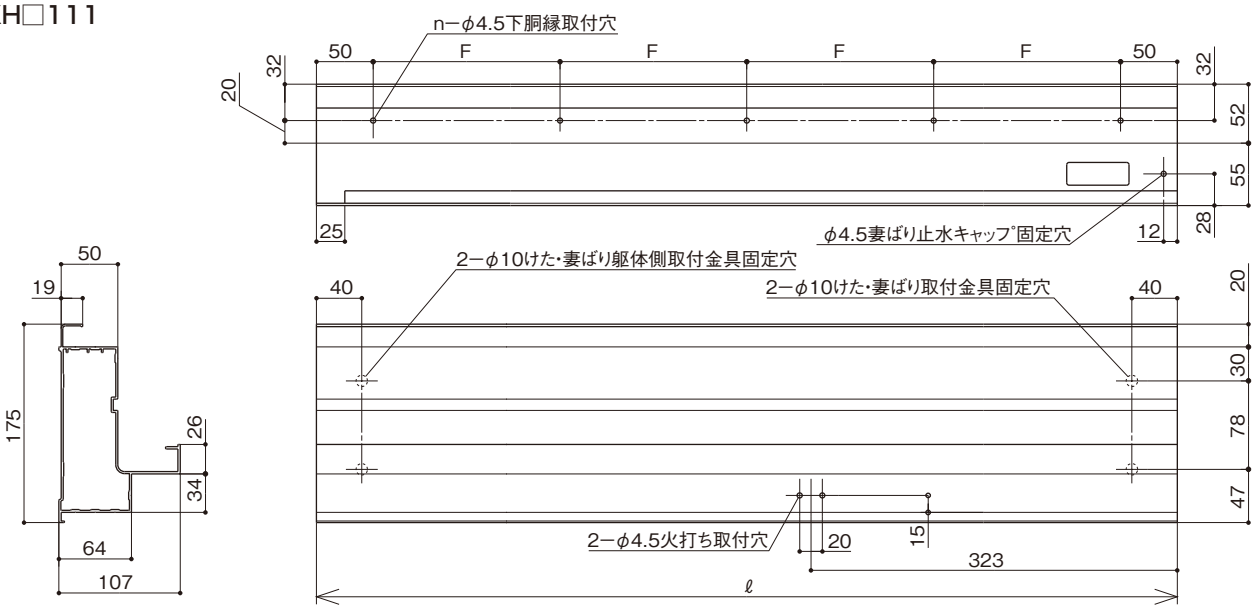
出幅違い連結タイプ

■部材加工図

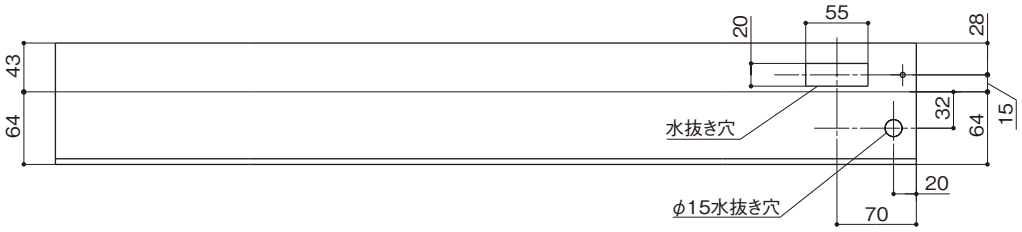
■妻ばり(出幅違い連結用)

WXH□111

(500≦F≦700で加工してください.)

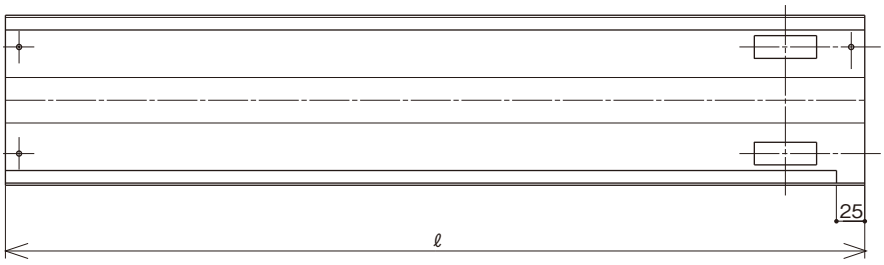


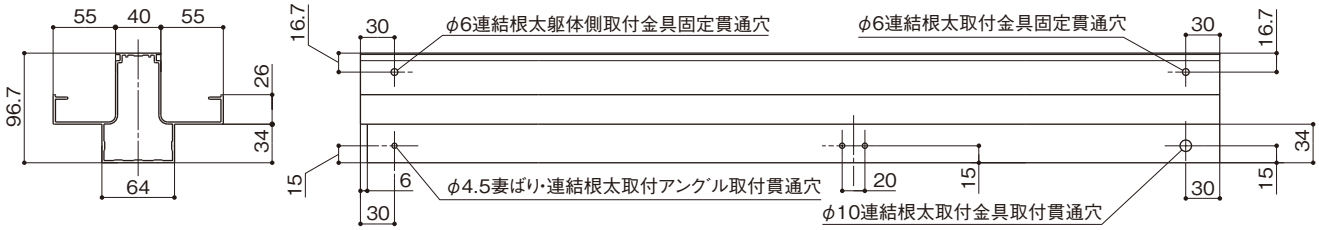
※本図は右出幅違い連結用の加工を示します。左出幅違い連結用は対称の加工です。



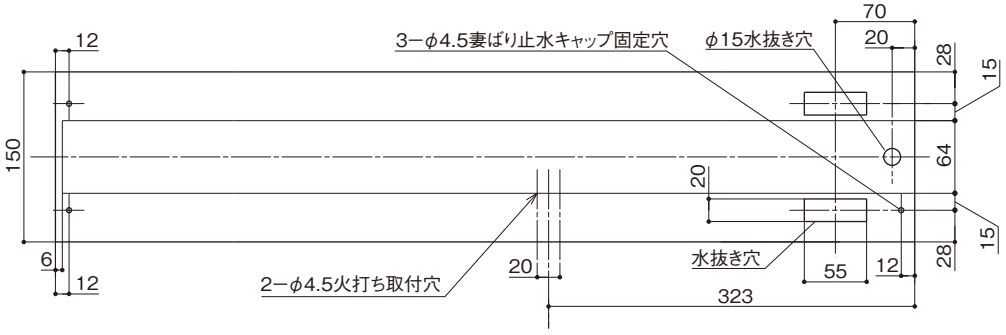
■連結根太(出幅違い連結用)

WXH□121





※本図は右出幅違い連結用の加工を示します。左出幅違い連結用は対称の加工です。



※他の部材の加工図は切断寸法公式表に準じて基本タイプの加工図を参照してください。

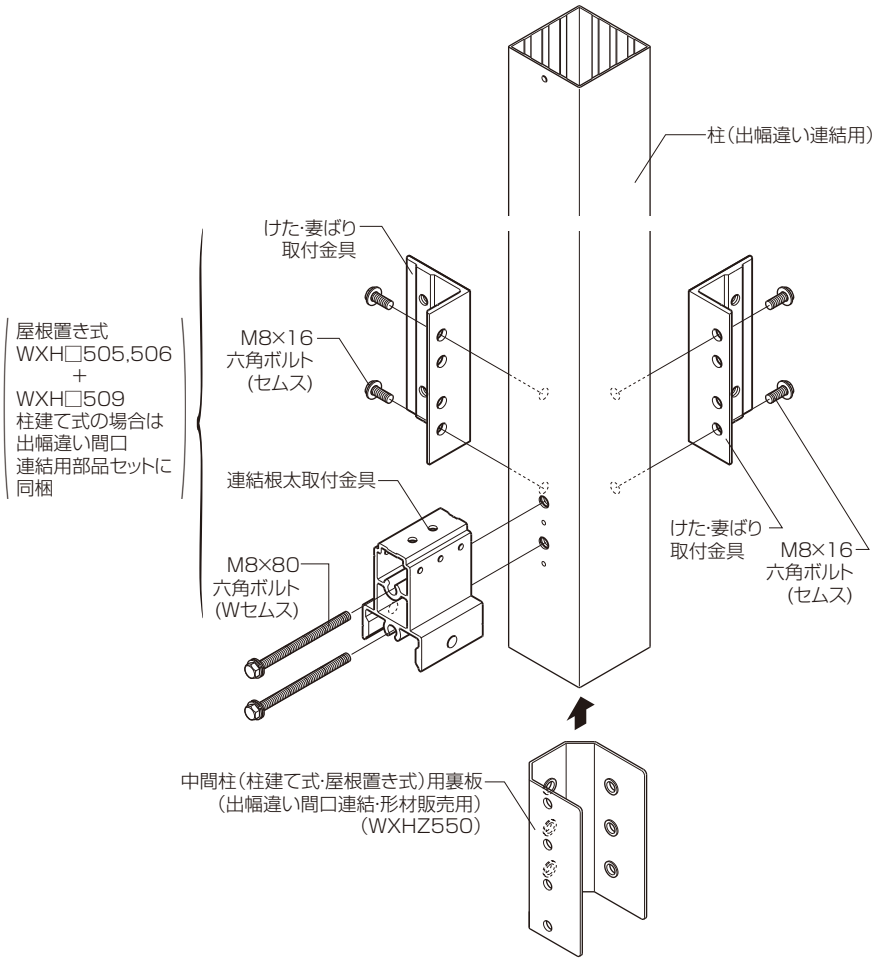
出幅違い連結タイプ

■取付詳細①

■柱(出幅違い連結用)の組立て

①柱(出幅違い連結用)に中間柱(柱建て式・屋根置き式)用裏板(出幅違い間口連結・形材販売用)を挿入し、けた・妻ばり取付金具、連結根太取付金具を取付けます。

※柱建て式の場合、シルバー色のボルトをご使用ください。



1 妻ばり、連結根太の取付け

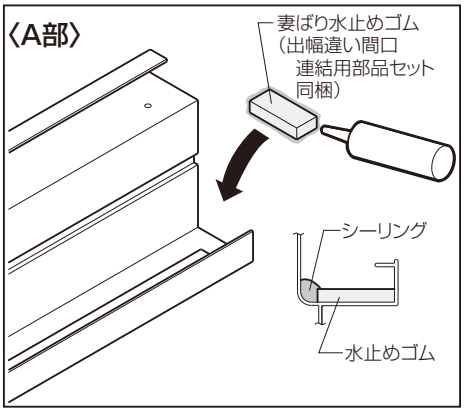
●出幅違い連結部(柱建て式の場合)

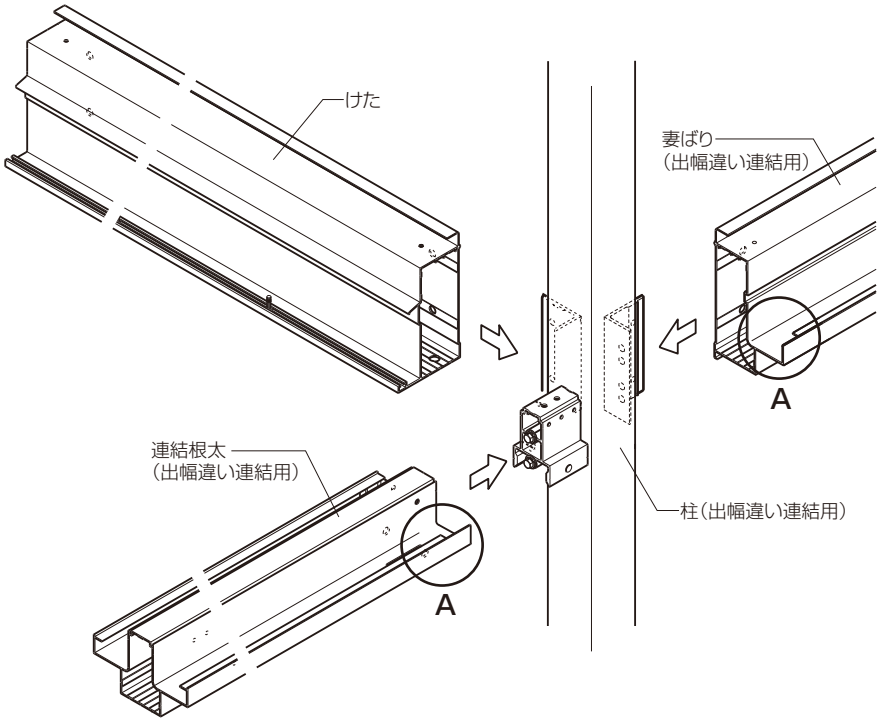
①妻ばり(出幅違い連結用)・連結根太(出幅違い連結用)A部に妻ばり水止めゴムを取付けます。

※妻ばり水止めゴムの周りにシーリング材を充てんしてください。

⚠ 注　意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。





出幅違い連結タイプ

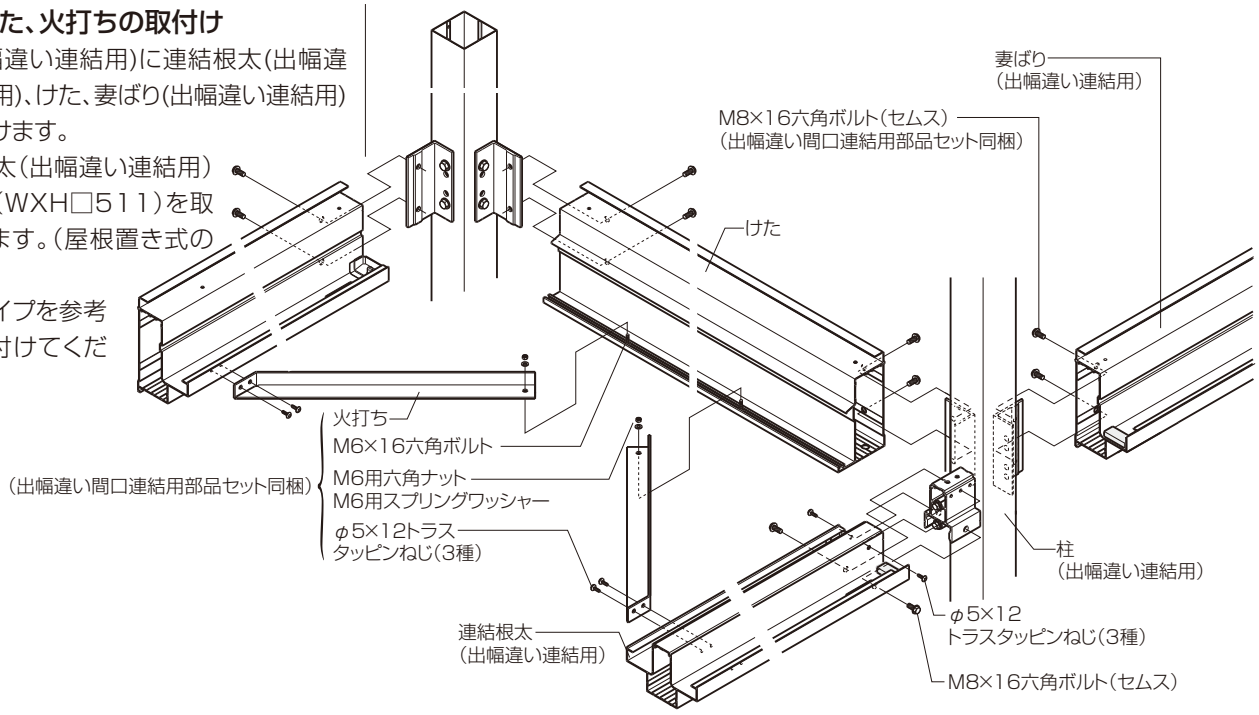
■取付詳細②

2 柱、けた、火打ちの取付け

①柱(出幅違い連結用)に連結根太(出幅違い連結用)、けた、妻ばり(出幅違い連結用)を取付けます。

②連結根太(出幅違い連結用)に方杖(WXH□511)を取り付けます。(屋根置き式の場合)

※基本タイプを参考に取り付けてください。

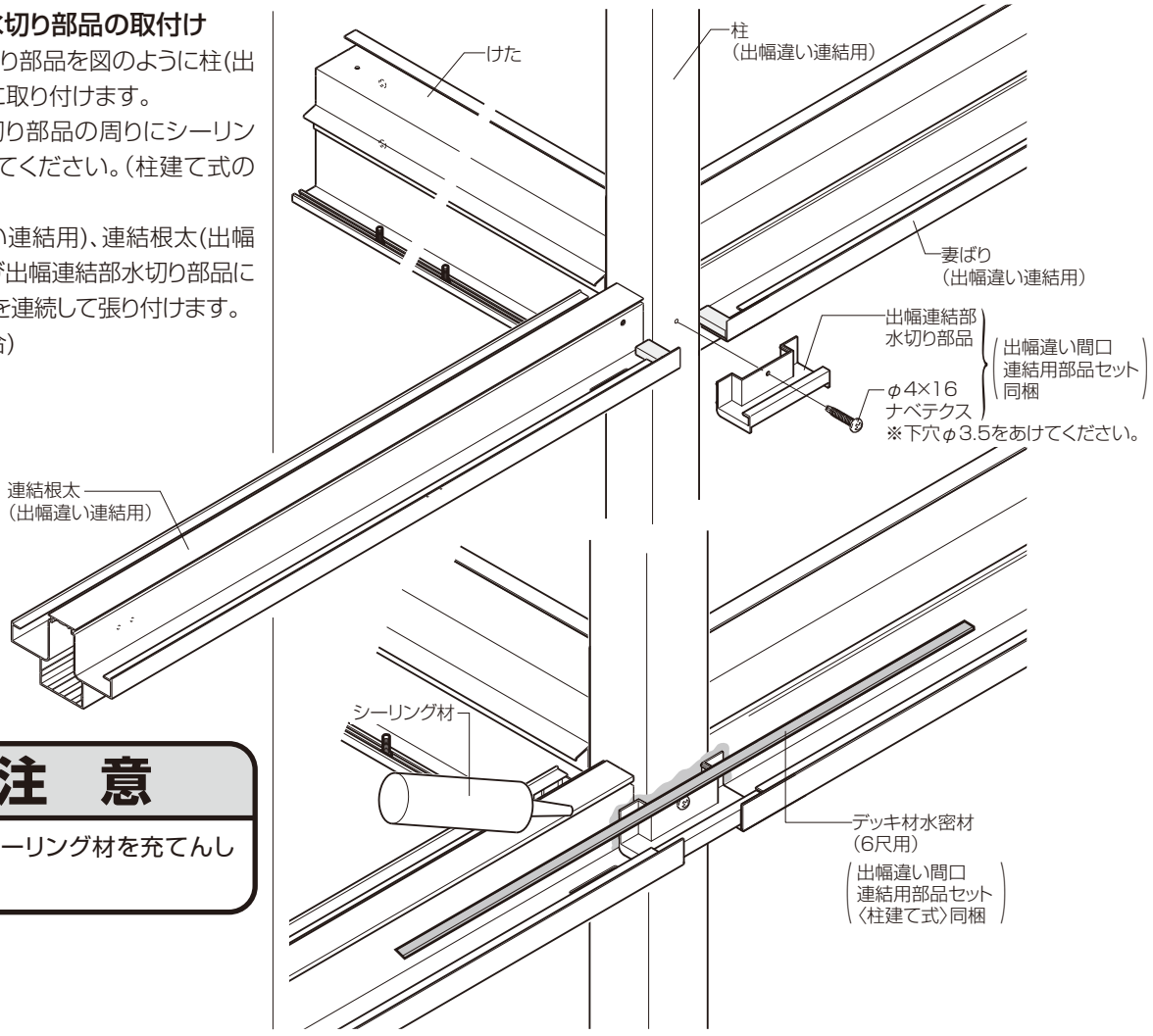


3 出幅連結部水切り部品の取付け

①出幅連結部水切り部品を図のように柱(出幅違い連結用)に取り付けます。

②出幅連結部水切り部品の周りにシーリング材を充てんしてください。(柱建て式の場合)

③妻ばり(出幅違い連結用)、連結根太(出幅違い連結用)及び出幅連結部水切り部品にデッキ材水密材を連続して張り付けます。(柱建て式の場合)



⚠ 注 意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

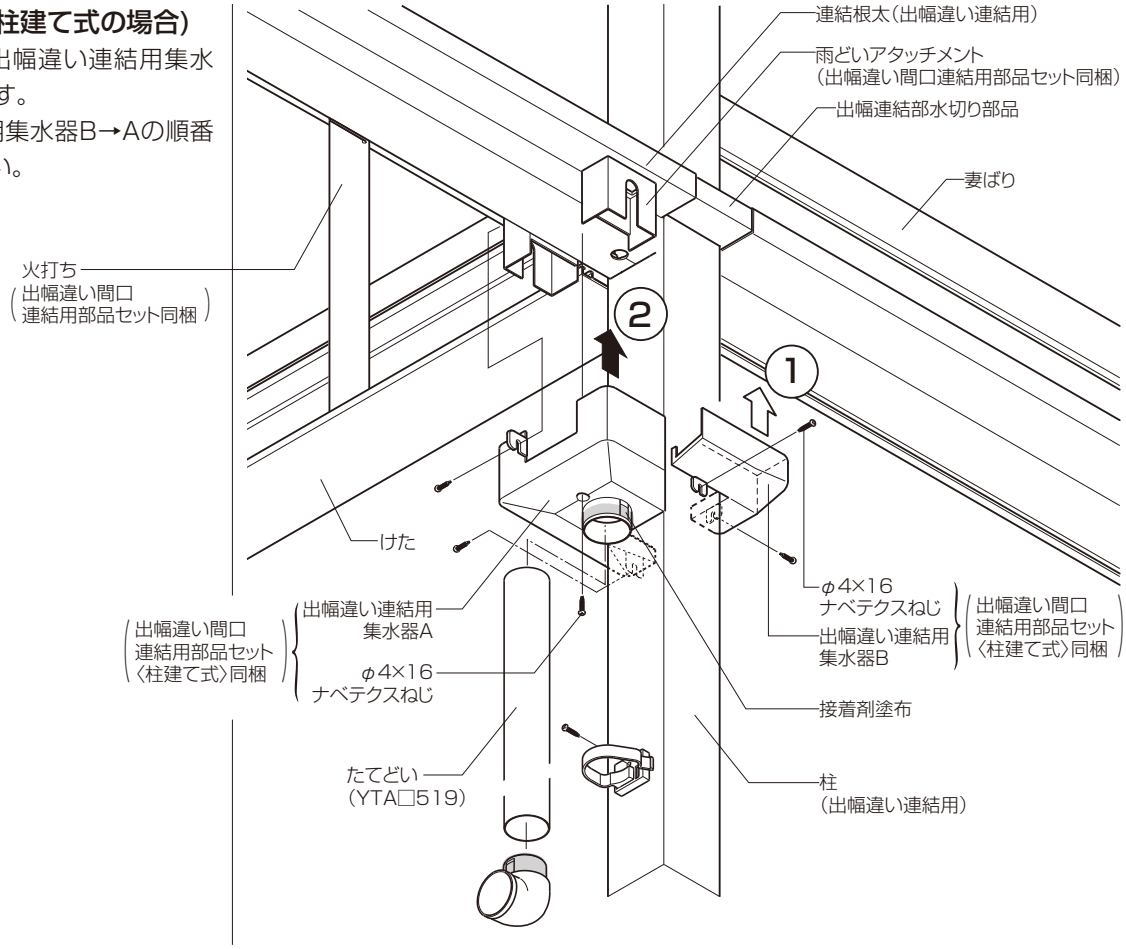
出幅違い連結タイプ

■取付詳細③

4 雨どいの取付け(柱建て式の場合)

①出幅違い連結部に出幅違い連結用集水器A･Bを取り付けます。

※必ず出幅違い連結用集水器B→Aの順番で取り付けてください。



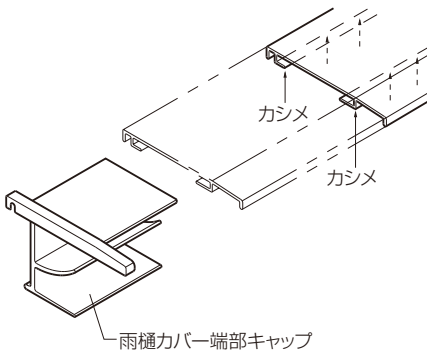
5 雨樋カバーの取付け

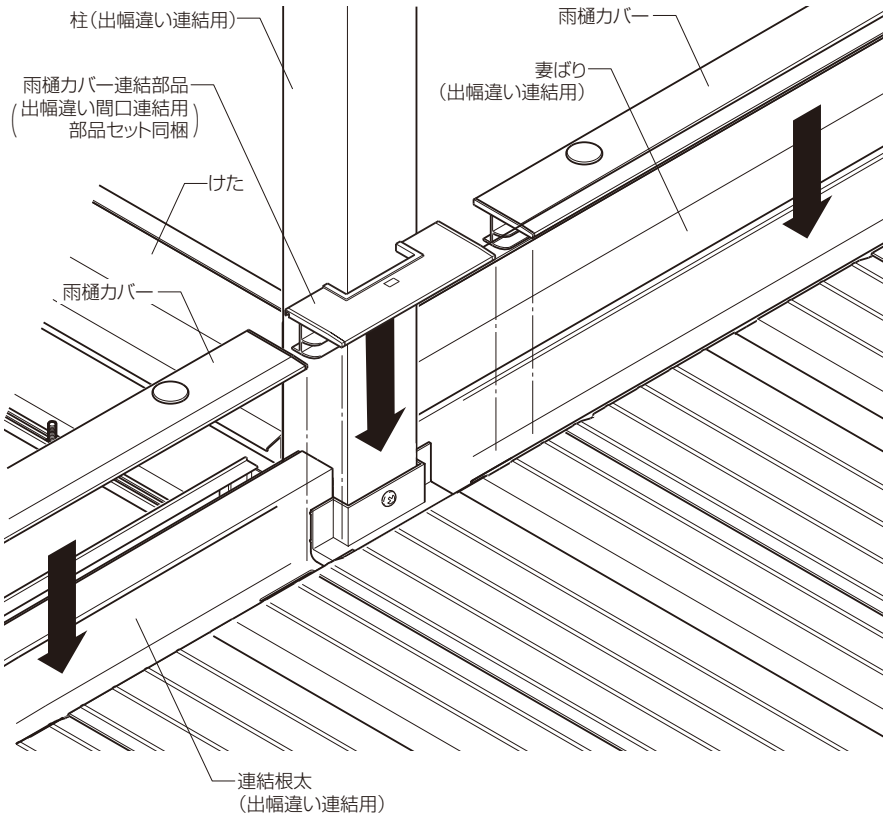
①雨樋カバー連結部品を柱(出幅違い連結用)にセットします。

②雨樋カバーを取付けます。

※雨樋カバーは雨樋カバー連結部品とのすきまがあかないよう現場合わせで切詰めてください。

※切詰め側の雨樋カバー端部キャップは、切詰めた後、図の様に取り付け直してください。

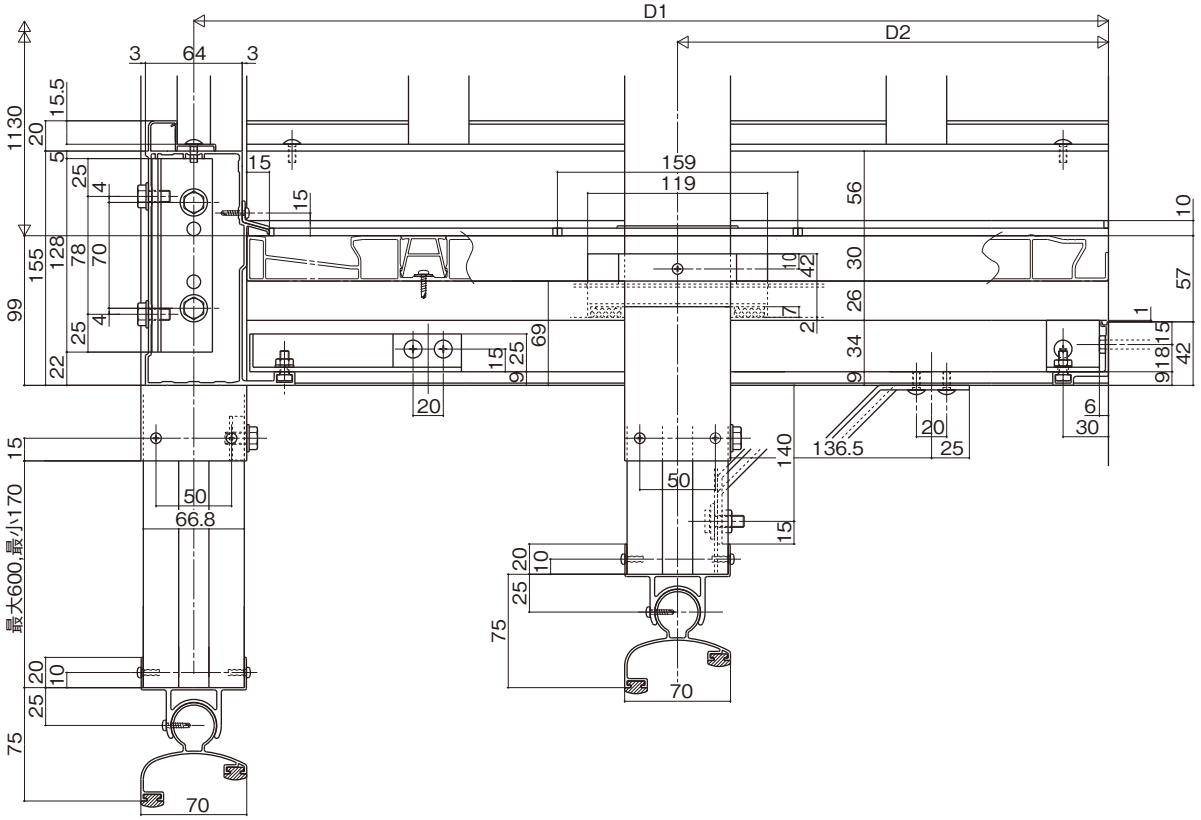




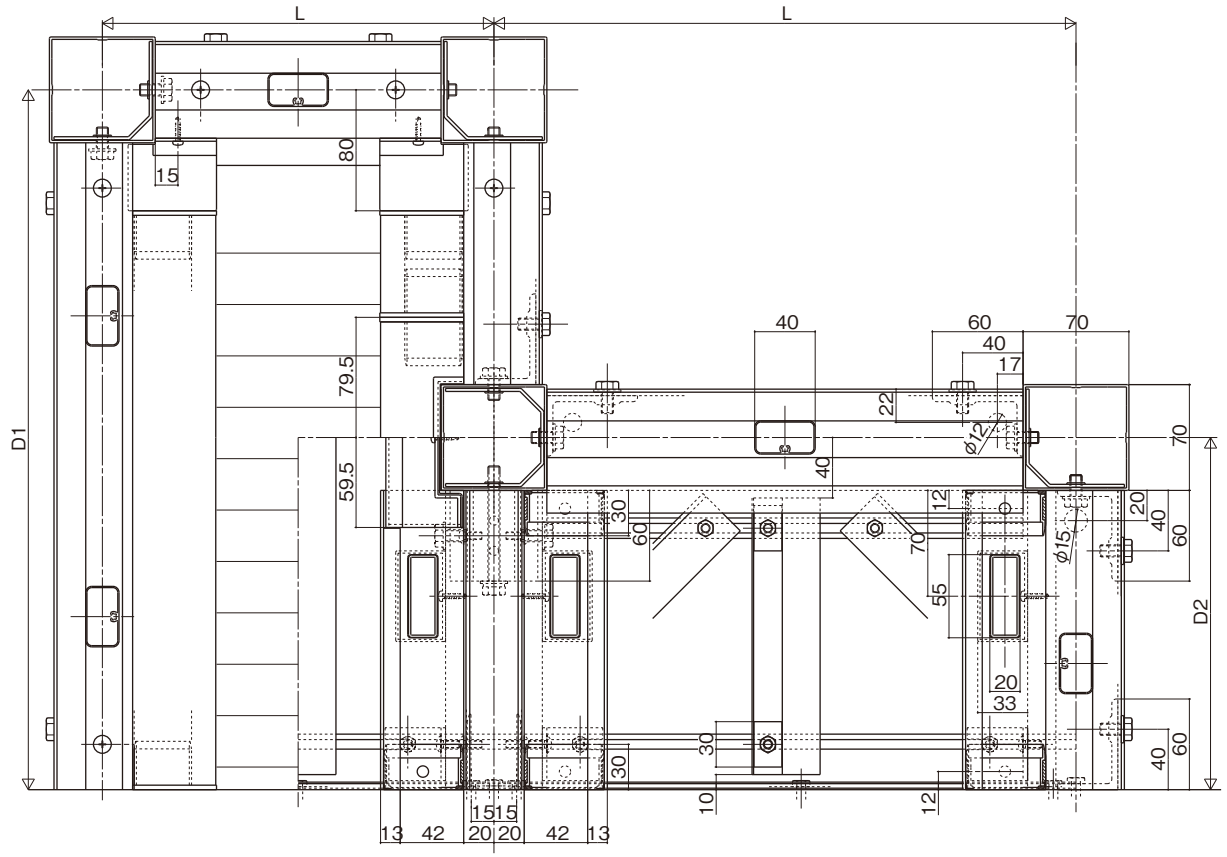
出幅違い連結タイプ

■納まり図

●縦断面図（屋根置き式）



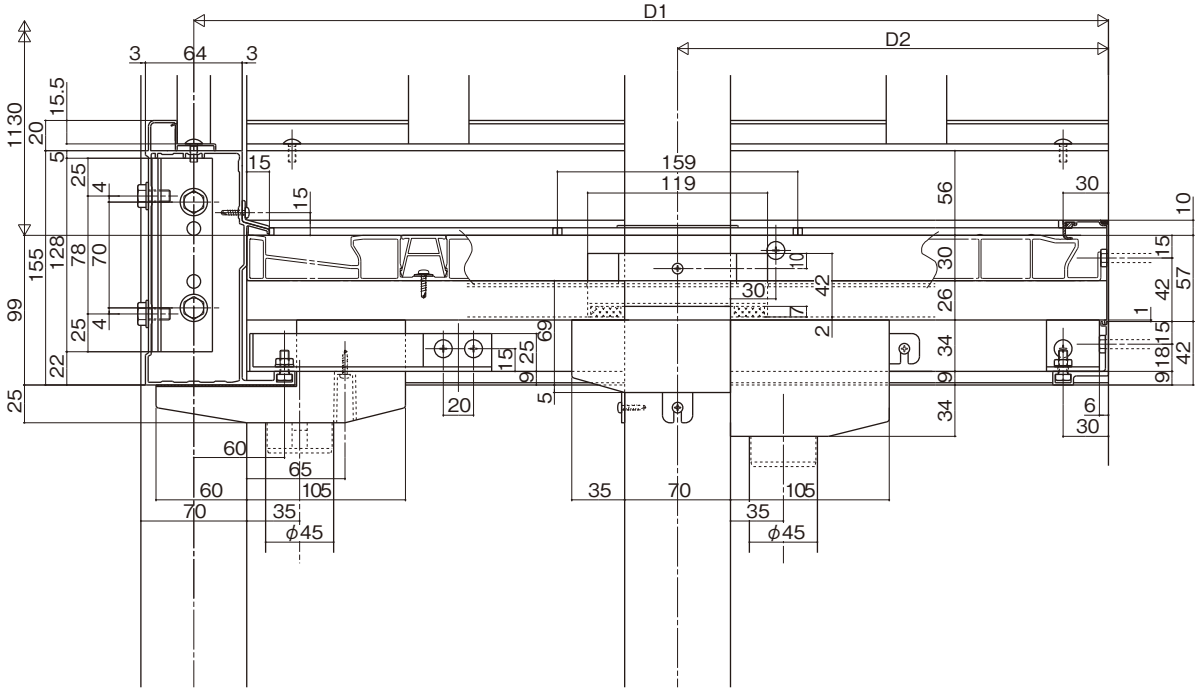
●平面図（屋根置き式）



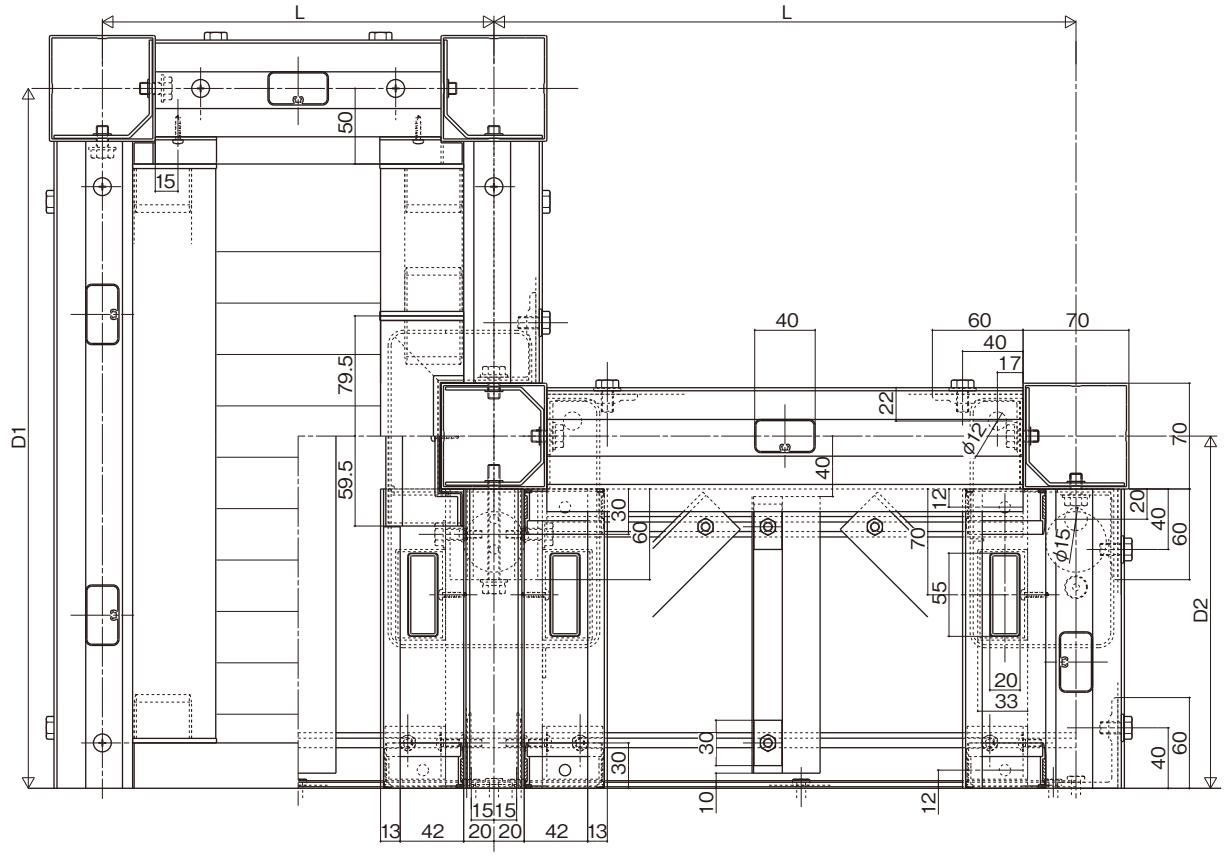
出幅違い連結タイプ

■納まり図

●縦断面図（柱建て式）



●平面図（柱建て式）



出幅連結タイプ

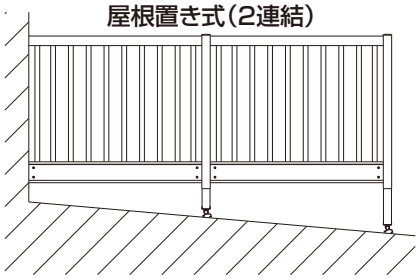
コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

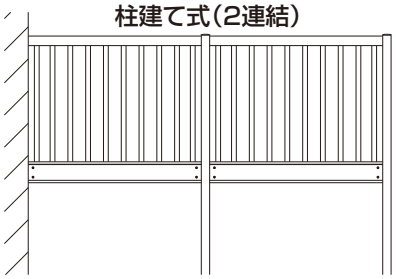
■各部名称図

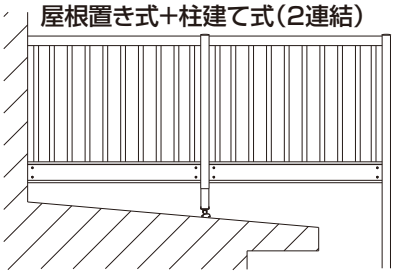
■形材および主要部品を品名とコード番号で表示してあります。
詳しくは、形材、部品一覧表をご覧ください。

※出幅連結用部品セットの選択方法

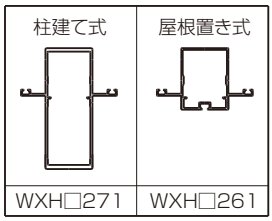
納まり	コード
屋根置き式	WXA□077
柱建て式	WXA□078

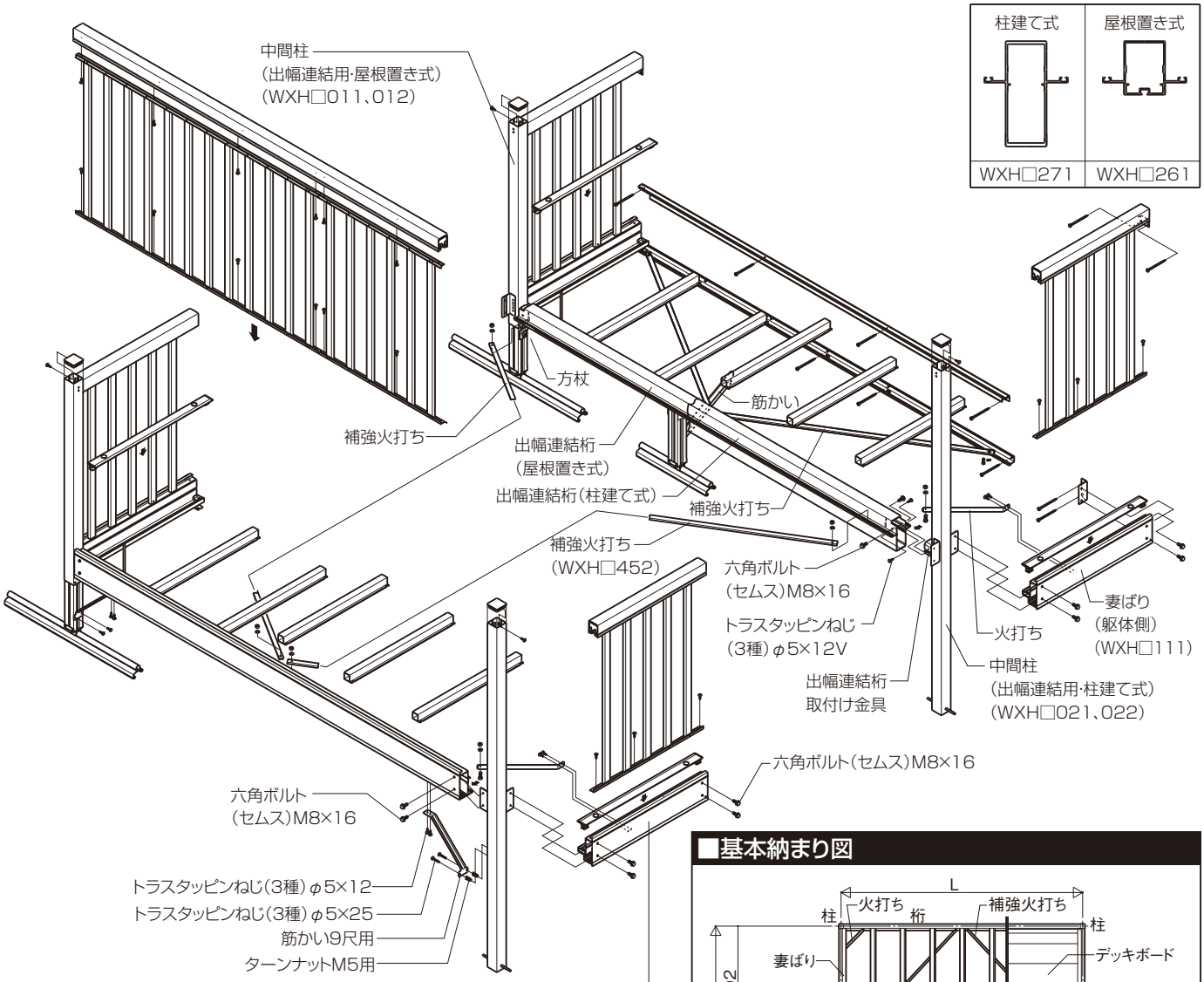

屋根置き式(2連結)


柱建て式(2連結)

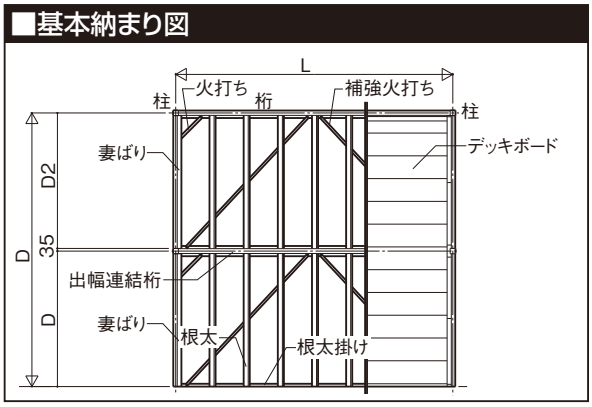

屋根置き式+柱建て式(2連結)

出幅連結桁





■基本納まり図

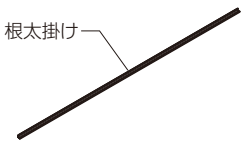


出幅連結タイプ

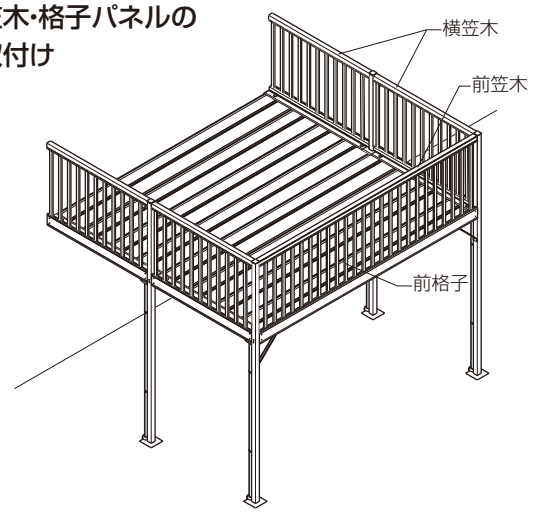
■取付け手順①

※取付け方法及び注意事項は取付け詳細を参照してください。
※●は基本タイプの取付け手順をご覧ください。

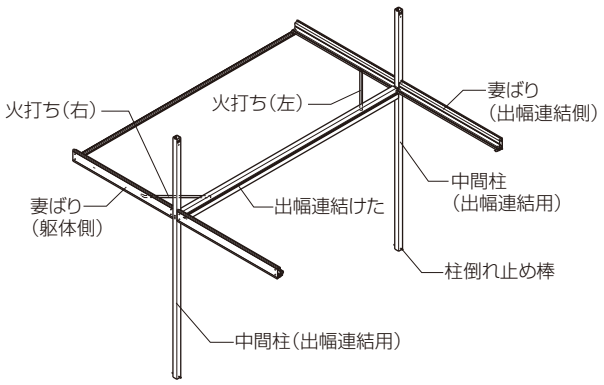
●根太掛けの取付け
■中間柱（出幅連結用）の組立て



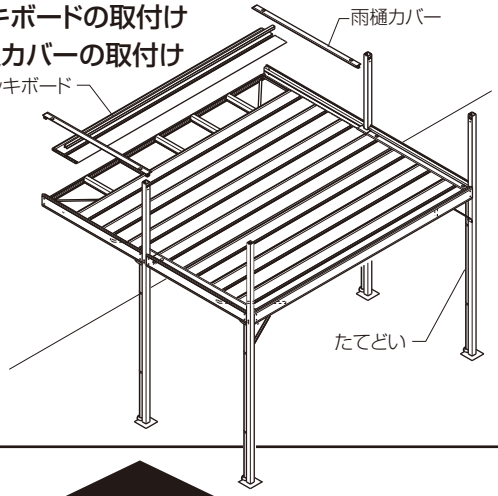
●笠木・格子パネルの取付け



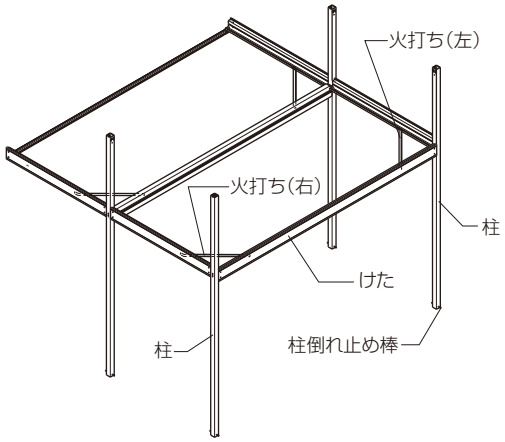
1 妻ばり、中間柱（出幅連結用）、出幅連結けた、火打ちの取付け



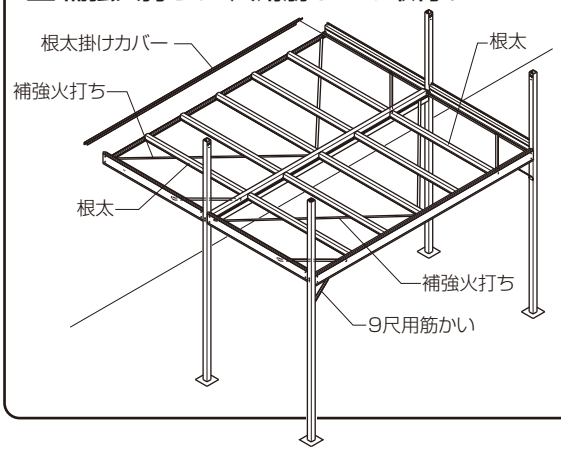
3 出幅連結部水切り部品の取付け
4 雨どいの取付け（柱建て式の場合）
●デッキボードの取付け
5 雨樋カバーの取付け



●柱、けた、火打ちの取付け
●柱の固定



●根太の取付け
●根太掛けカバーの取付け（柱建て式の場合）
2 補強火打ち、9尺用筋かいの取付け

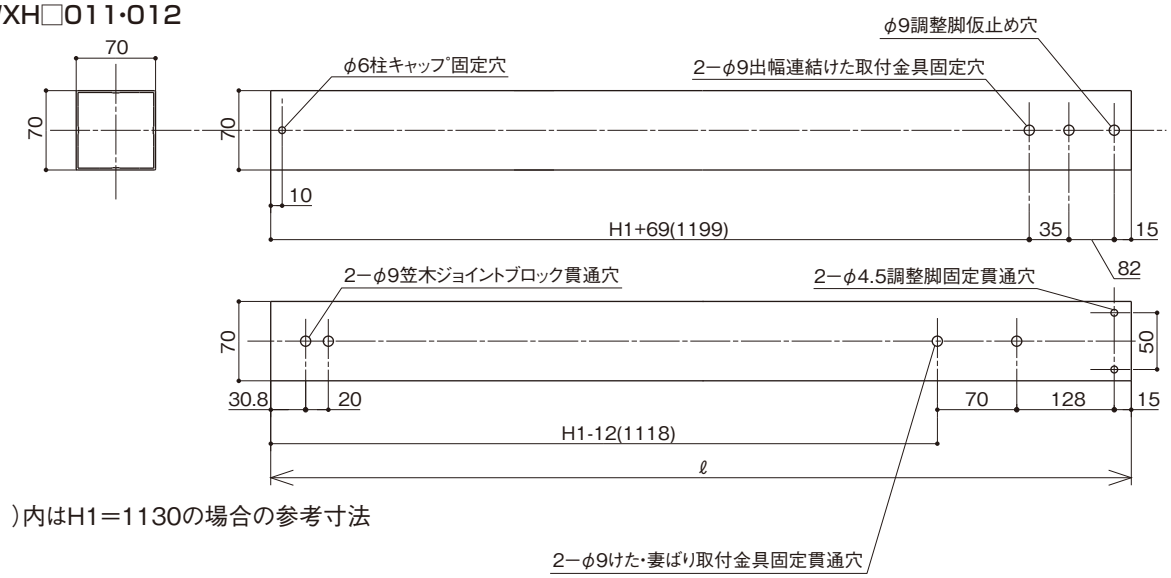


出幅連結タイプ

■部材加工図

■中間柱（出幅連結用・屋根置き式）

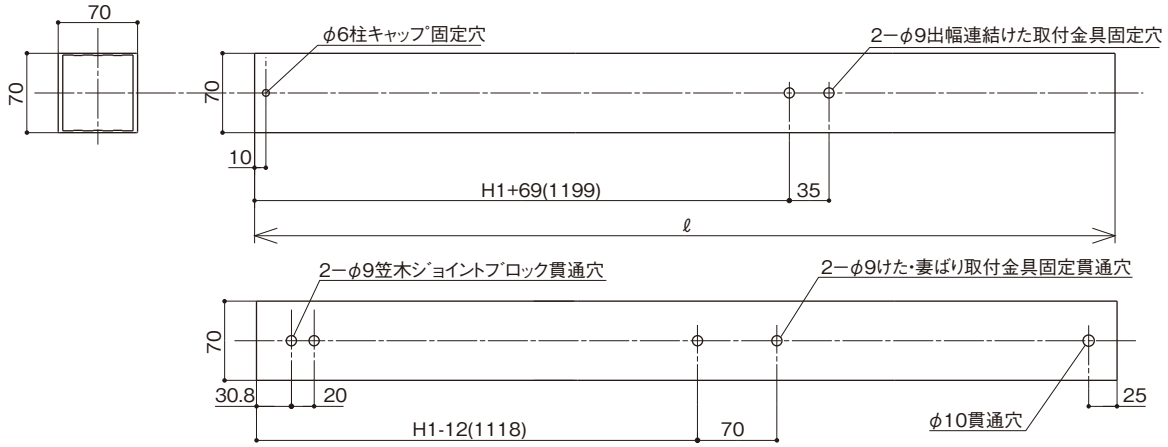
WXH□011・012



※（　）内はH1＝1130の場合の参考寸法

■中間柱（出幅連結用・柱建て式）

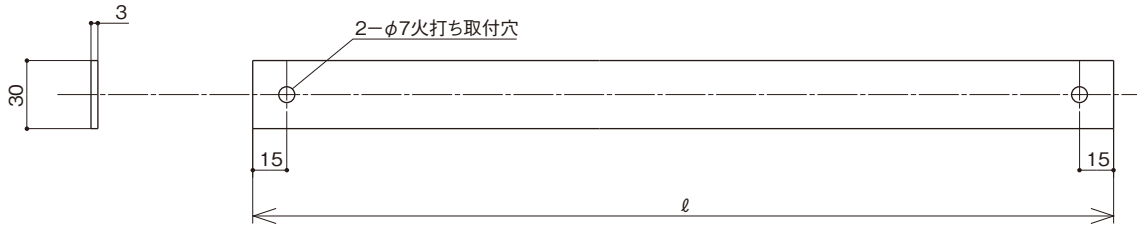
WXH□021・022



※（　）内はH1＝1130の場合の参考寸法

■補強火打ち

WXH□452

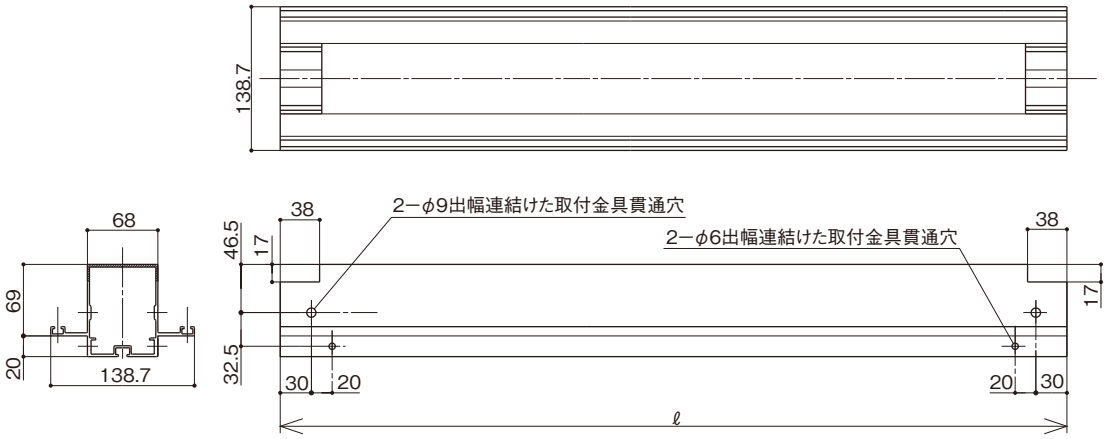


出幅連結タイプ

■部材加工図

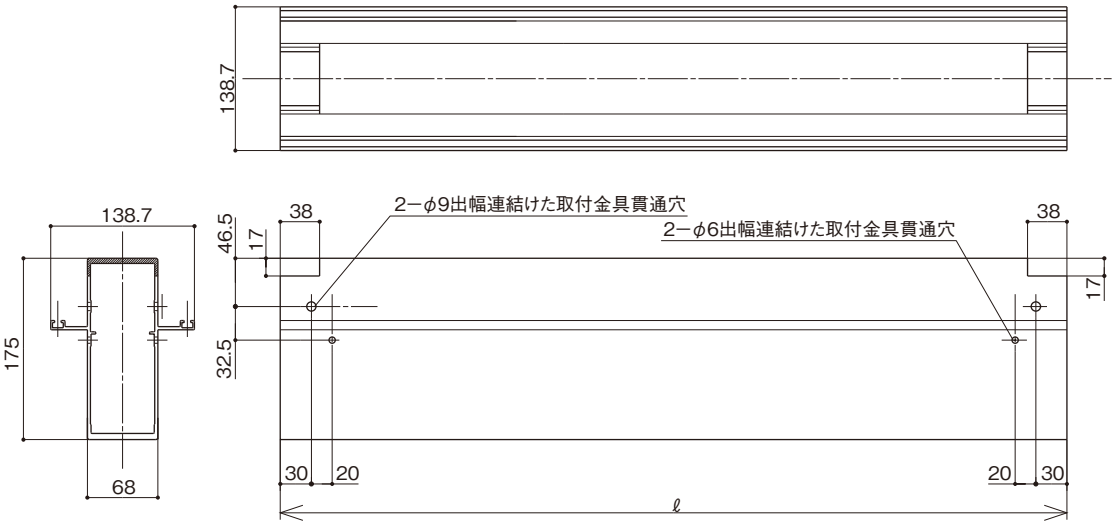
■出幅連結けた（屋根置き式）

WXH□261



■出幅連結けた（柱建て式）

WXH□271



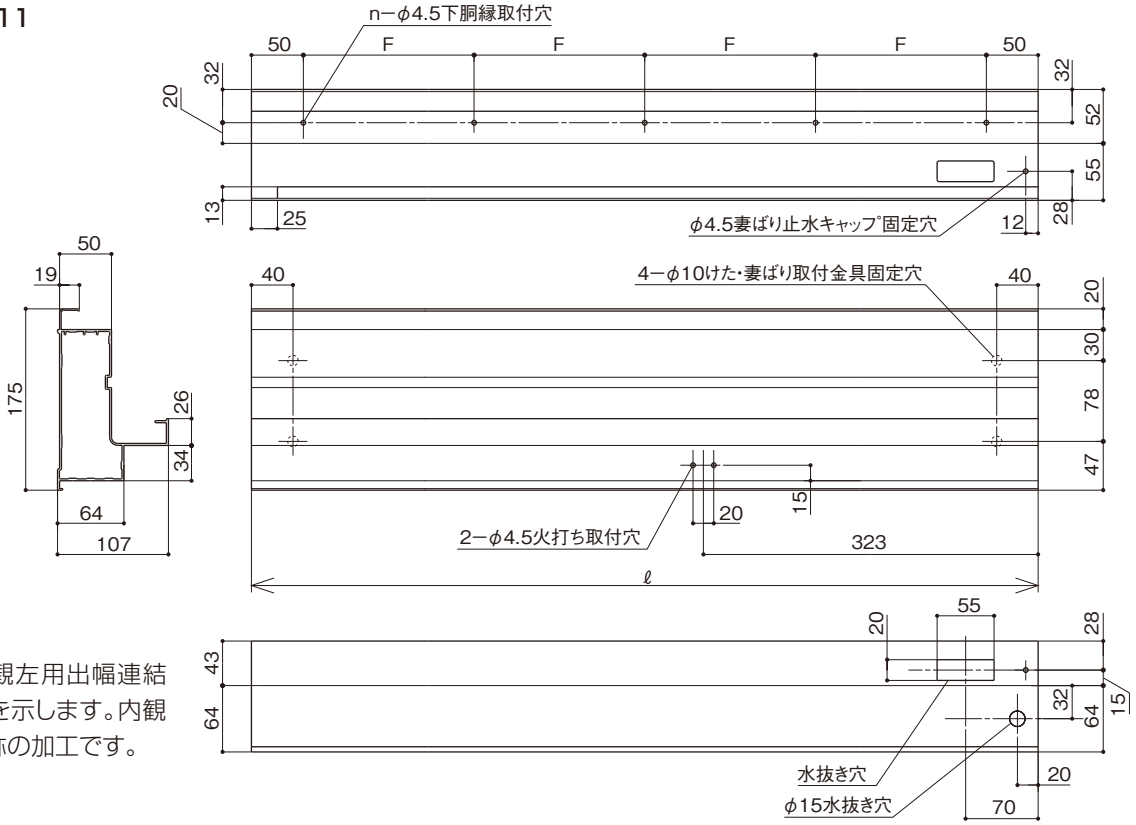
出幅連結タイプ

■部材加工図

■妻ばり(出幅連結側)

WXH□111

(500≦F≦700で加工してください。)

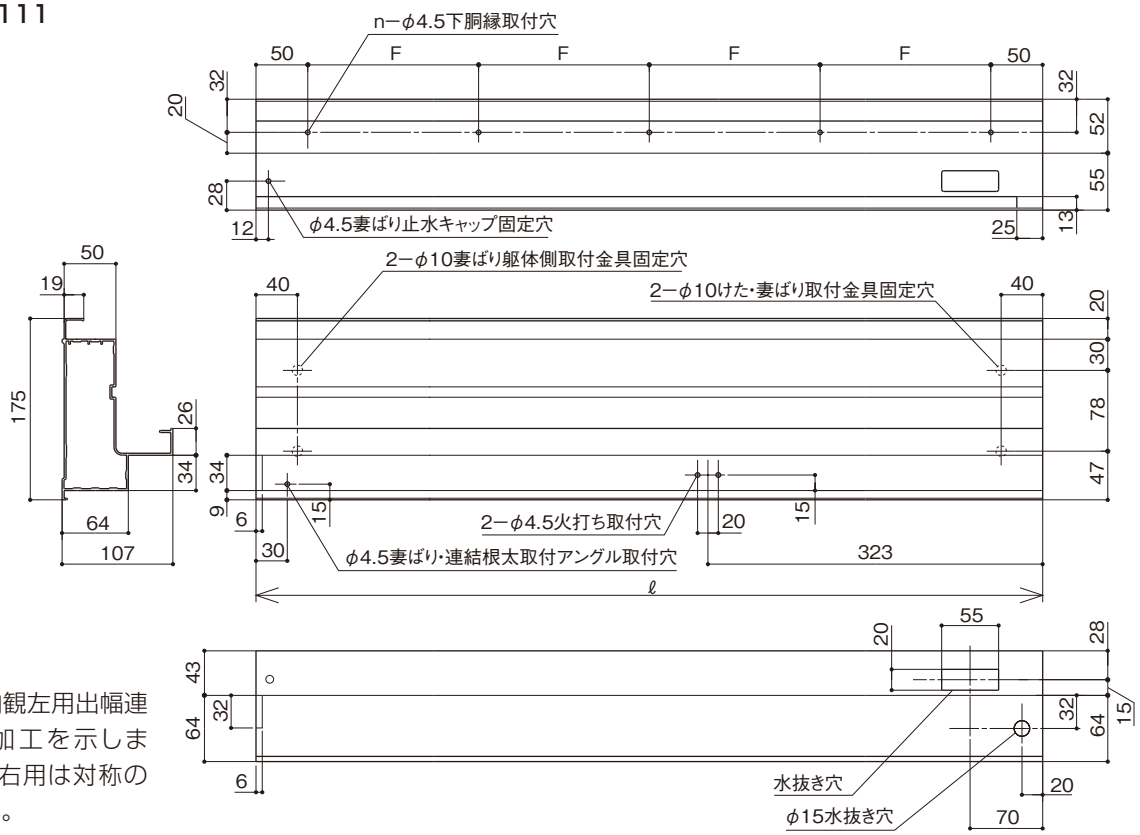


※本図は内観左用出幅連結側の加工を示します。内観右用は対称の加工です。

■妻ばり(躯体側)

WXH□111

(500≦F≦700で加工してください.)



※本図は内観左用出幅連結側の加工を示します。内観右用は対称の加工です。

※他の部材の加工図は切断寸法公式表に準じて基本タイプの加工図を参照してください。

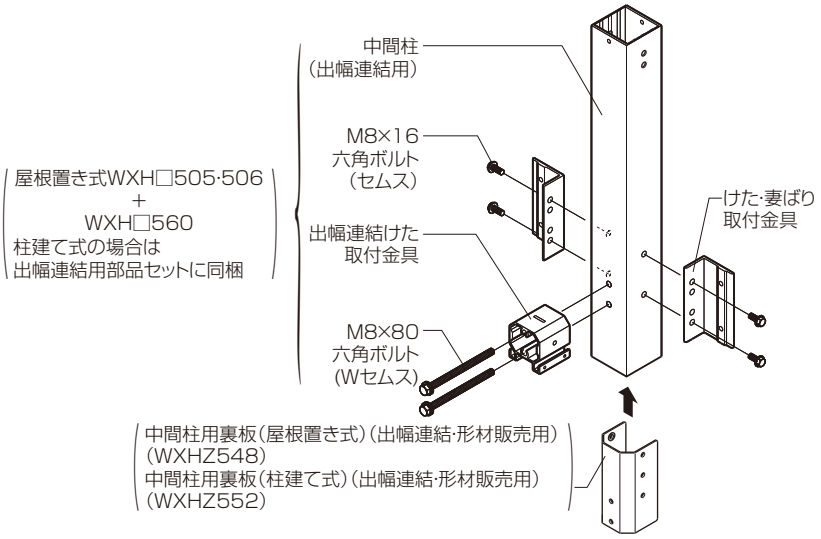
出幅連結タイプ

■取付け詳細①

■中間柱(出幅連結用)の組立て

①中間柱(出幅連結用)に中間柱用裏板(出幅連結・形材販売用)を挿入し、けた・妻ばり取付金具、出幅連結けた取付金具を取付けます。

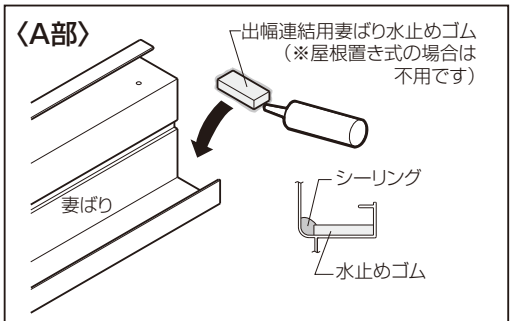
※柱建て式の場合、シルバー色のボルトをご使用ください。



1 妻ばり、中間柱(出幅連結用)、出幅連結けた、火打ちの取付け

①妻ばり(出幅連結側、躯体側)のA部に出幅連結用妻ばり水止めゴムを取付けます。(柱建て式の場合)

※妻ばり水止めゴムの周りにシーリング材を充てんしてください。



⚠ 注 意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

②中間柱(出幅連結用)に、妻ばり(躯体側)、出幅連結けたを取付けます。

※屋根置き式の場合は、束及び方杖を取付けます。

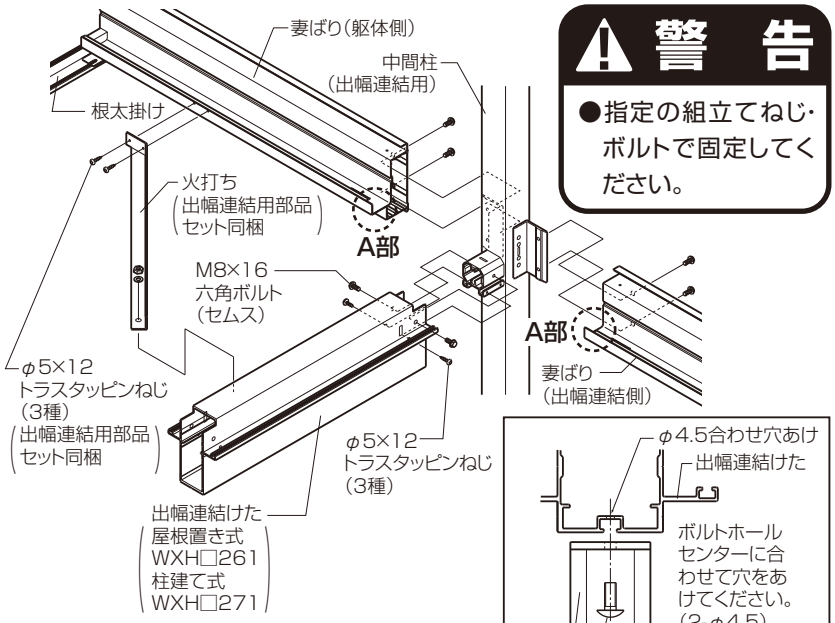
※束は出幅連結けたのボルトホールにボルトを挿入した後、中央付近に取付けてください。

※筋かいで調整脚と根太を固定してください。

③出幅連結けたと妻ばりの直角を出した後、火打ちを固定します。

※火打ちを取り付ける前に補強火打ち取付用ボルトを出幅連結けた躯体側ボルトホールに挿入してください。

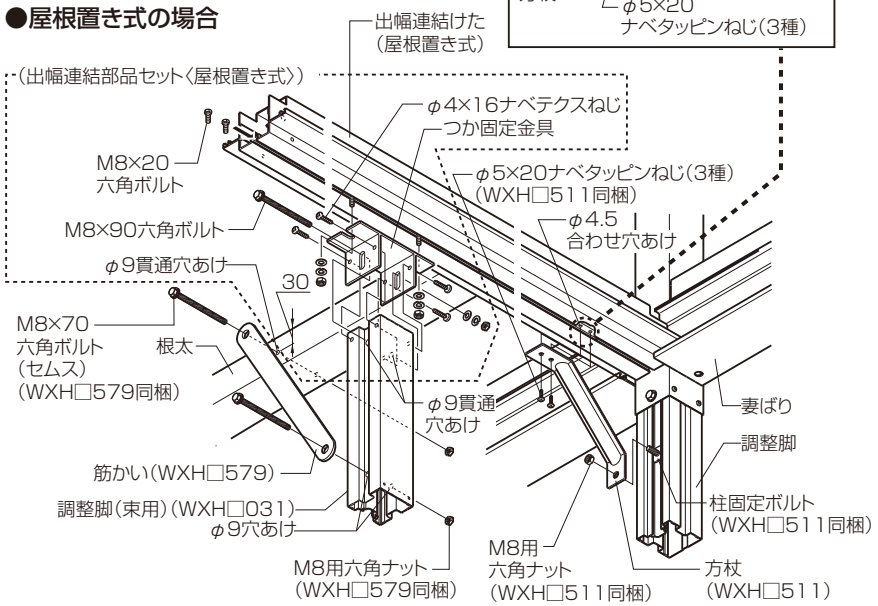
④妻ばり(出幅連結側)を中間柱(出幅連結用)に取付けます。



⚠ 警 告

●指定の組立てねじ·ボルトで固定してください。

●屋根置き式の場合



出幅連結タイプ

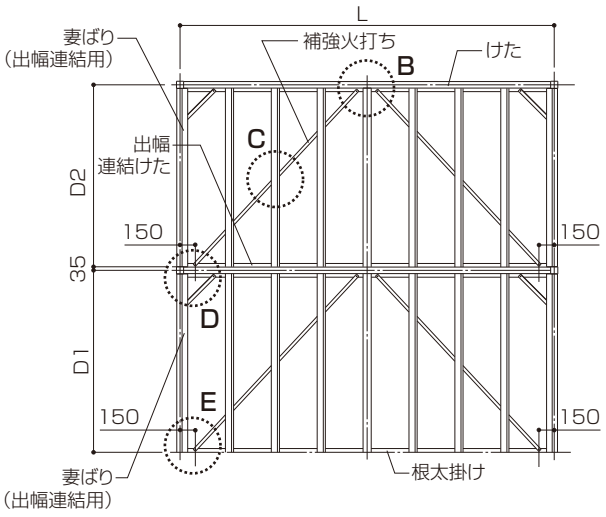
■取付け詳細②

2 補強火打ちの取付け

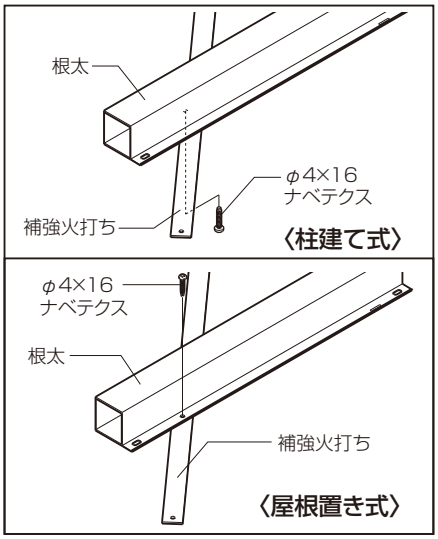
※補強火打ちは現場にて長さを調整してください。

①補強火打ちを根太掛けと出幅連結けたのボルトホールに取付けます。(B、D、E部参照)

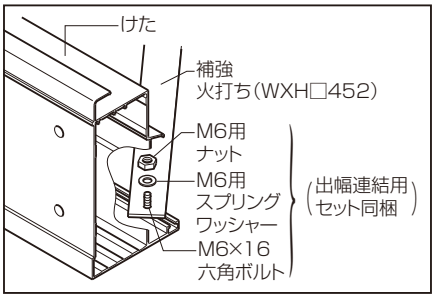
②補強火打ちをそれぞれの根太にネジ止めします。(C部参照)



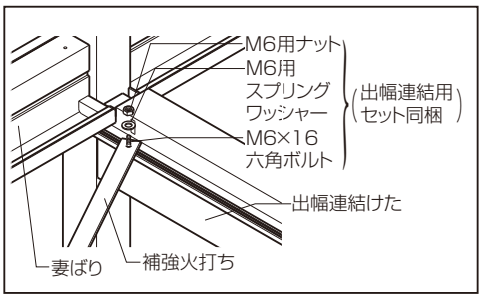
〈C部詳細図〉



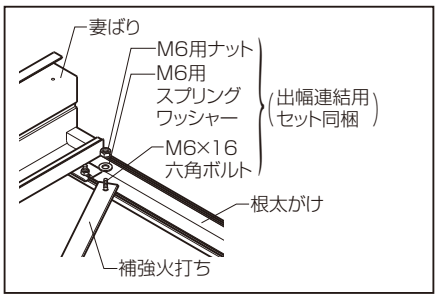
〈B部詳細図〉



〈D部詳細図〉

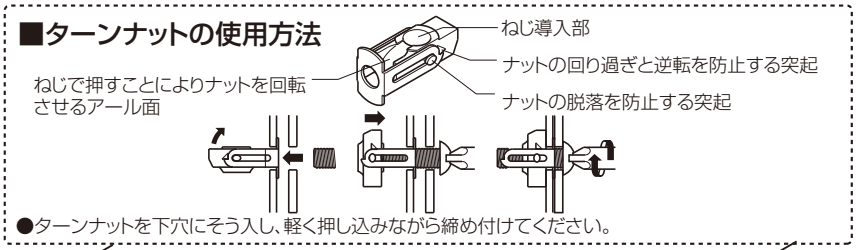


〈E部詳細図〉

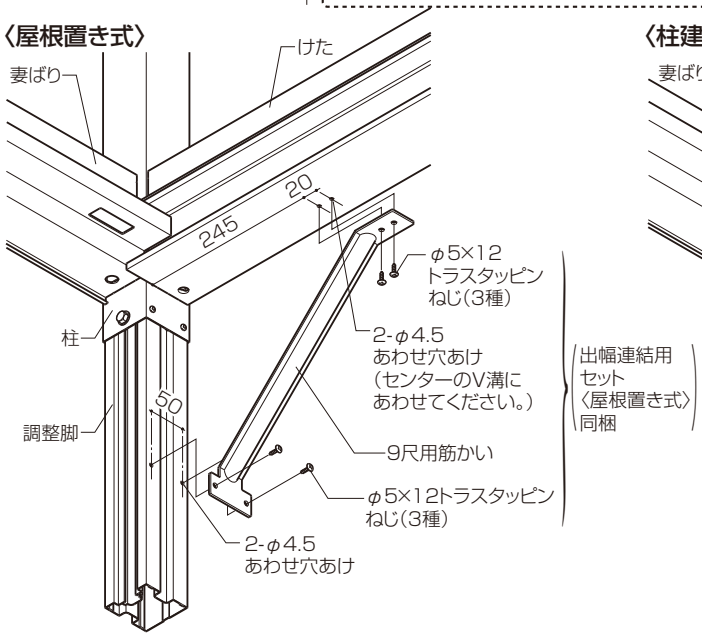


③9尺用筋かいを取り付けます。

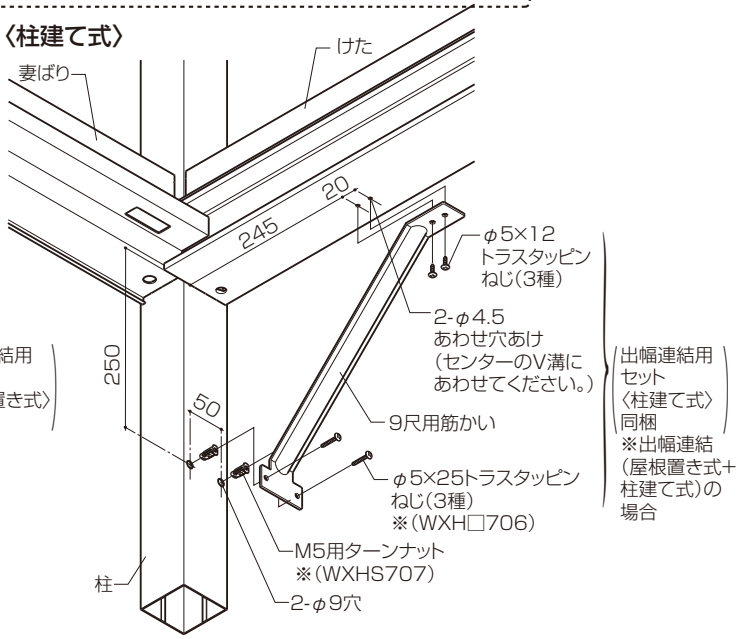
■ターンナットの使用方法



〈屋根置き式〉



〈柱建て式〉

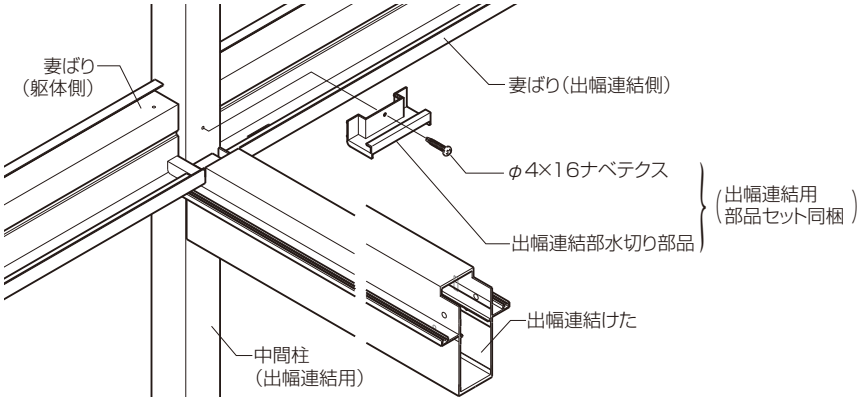


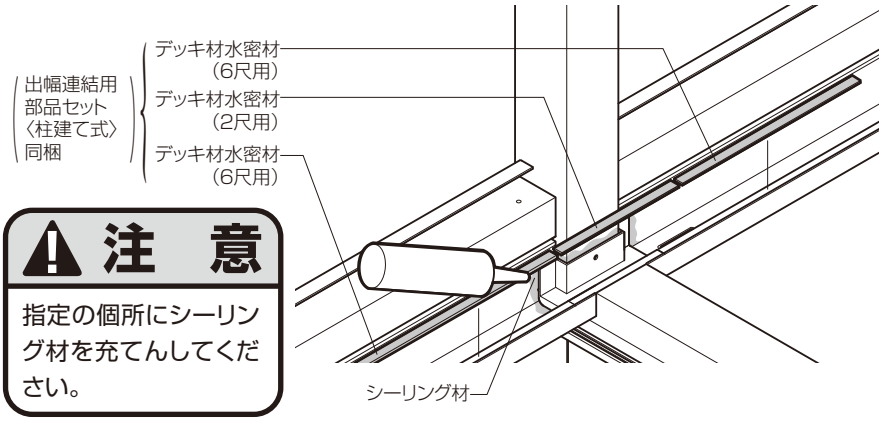
出幅連結タイプ

■取付け詳細③

3 出幅連結部水切り部品の取付け

①出幅連結部水切り部品を中間柱(出幅連結用)に取り付けます。
②出幅連結部水切り部品の周りにシーリング材を充てんしてください。
③(柱建てタイプの場合)妻ばり(躯体側)、妻ばり(出幅連結側)及び出幅連結部水切り部品にデッキ材水密材を連続して張り付けます。
※②、③は屋根置き式の場合は不要です。





⚠ 注 意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

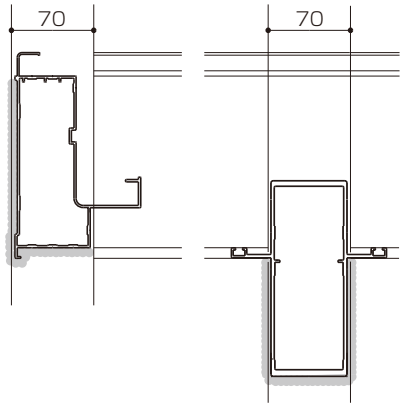
4 雨どいの取付け(柱建て式)

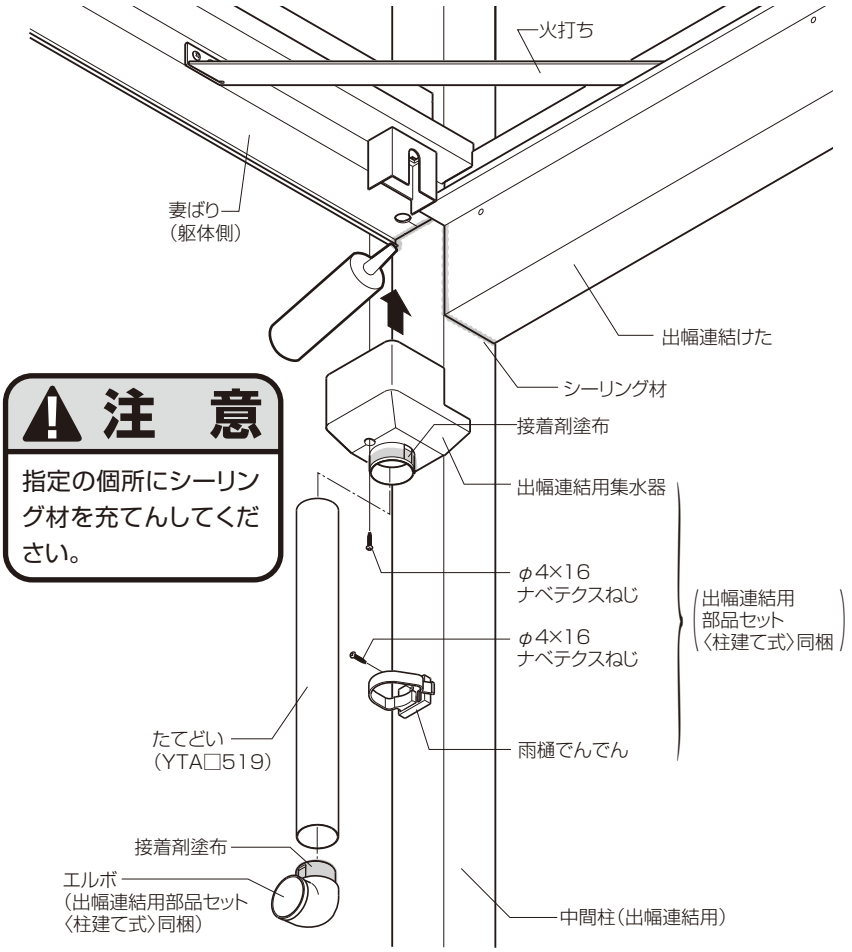
①中間柱(出幅連結用)と妻ばり、出幅連結けたの接合部にシーリング材を充てんします。
②妻ばり(躯体側)に出幅連結用集水器を取付けます。

⚠ 注 意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

〈柱・妻ばり接合部〉　〈柱・出幅連結けた接合部〉



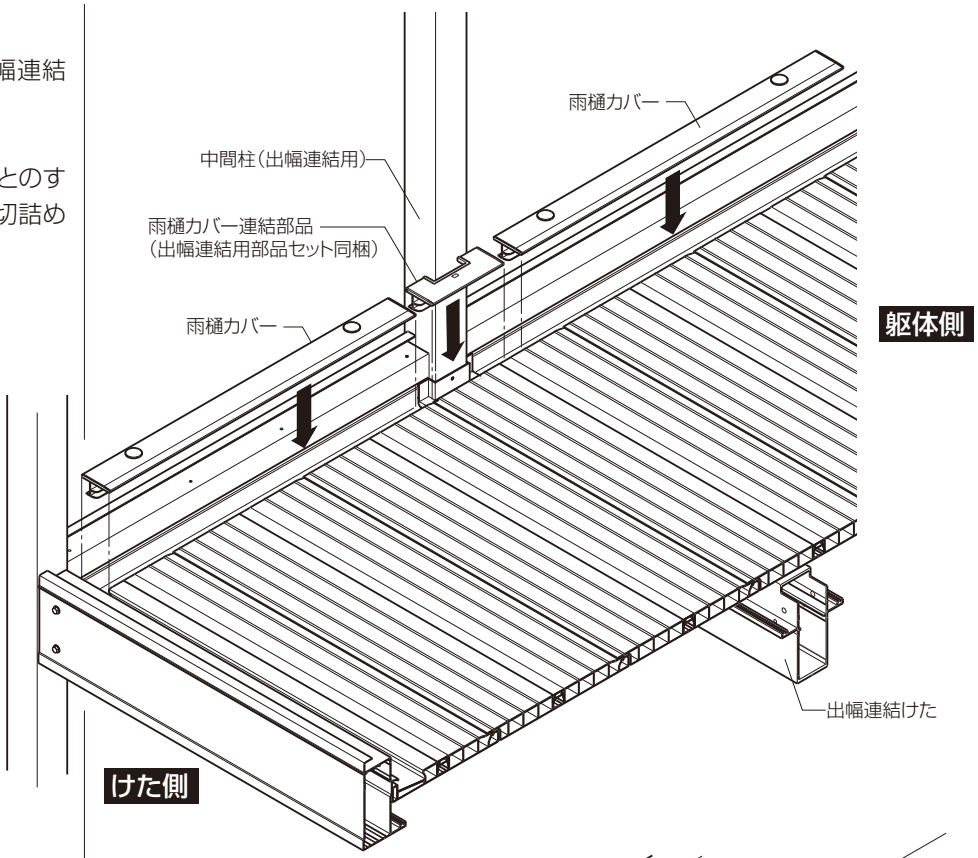


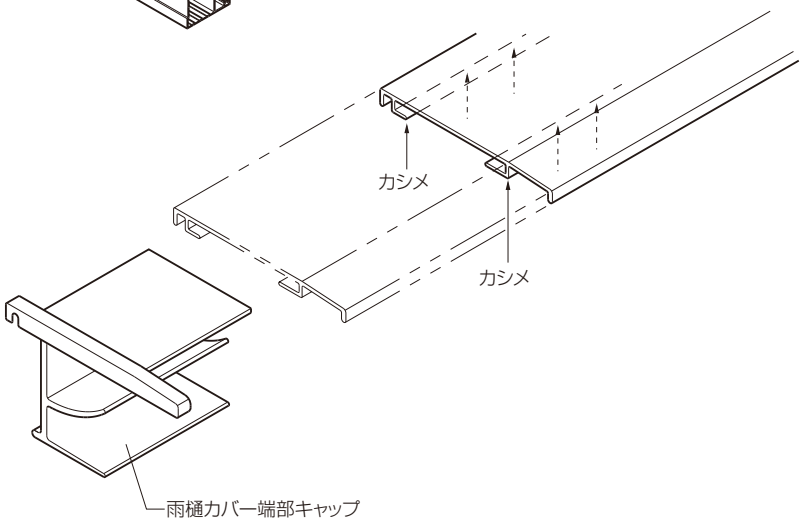
出幅連結タイプ

■取付け詳細④

5 雨樋カバーの取付け

①雨樋カバー連結部品を中間柱(出幅連結用)にセットします。
②雨樋カバーを取付けます。
※雨樋カバーは雨樋カバー連結部品とのすきまがあかないよう現場合わせで切詰めてください。

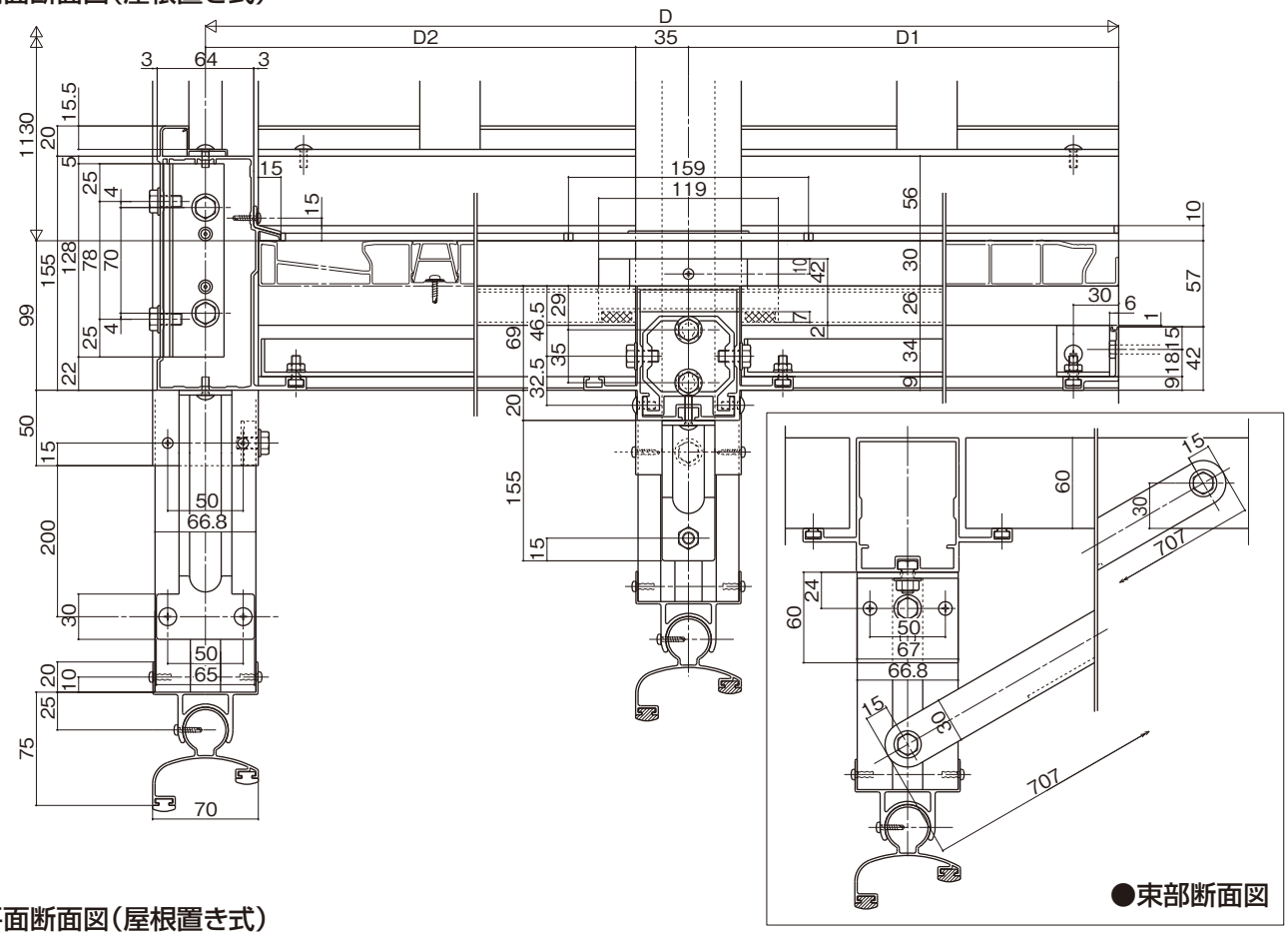




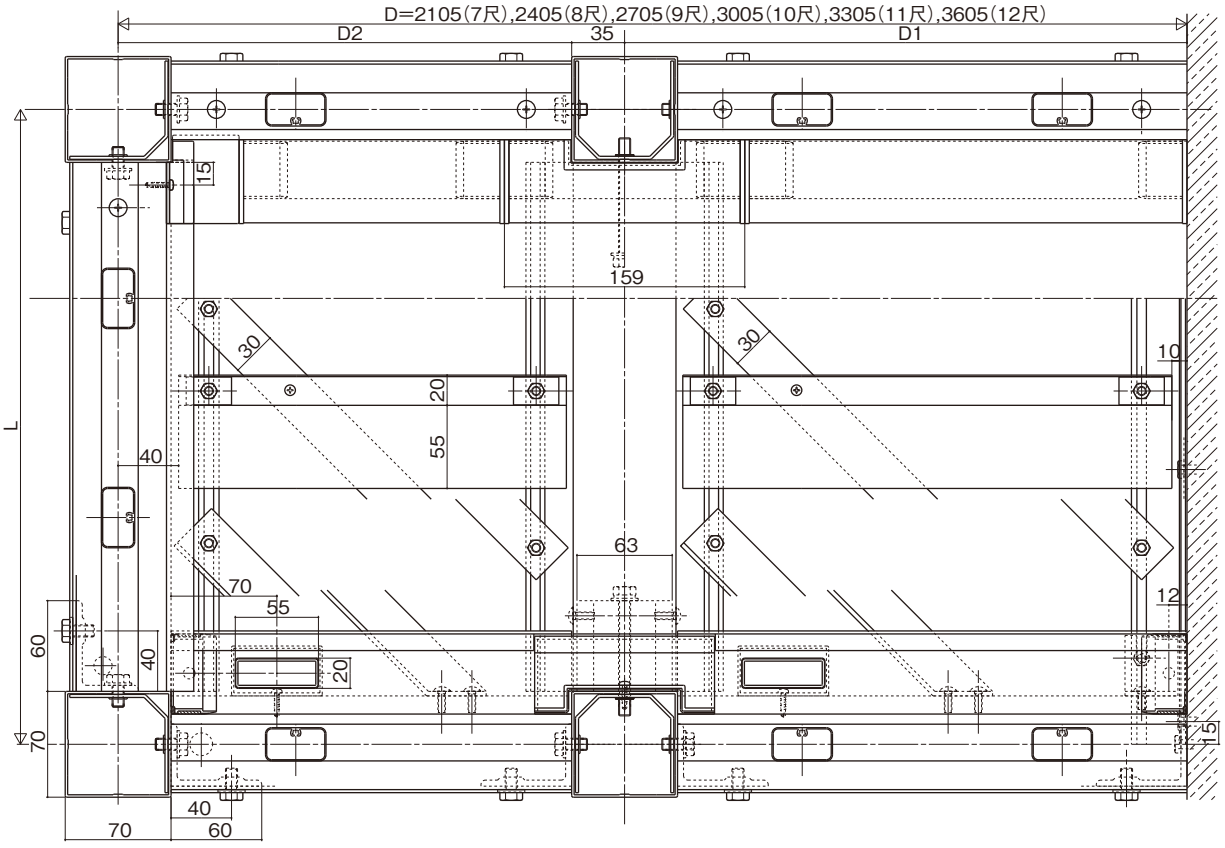
出幅連結タイプ

■納まり図

●側面断面図（屋根置き式）



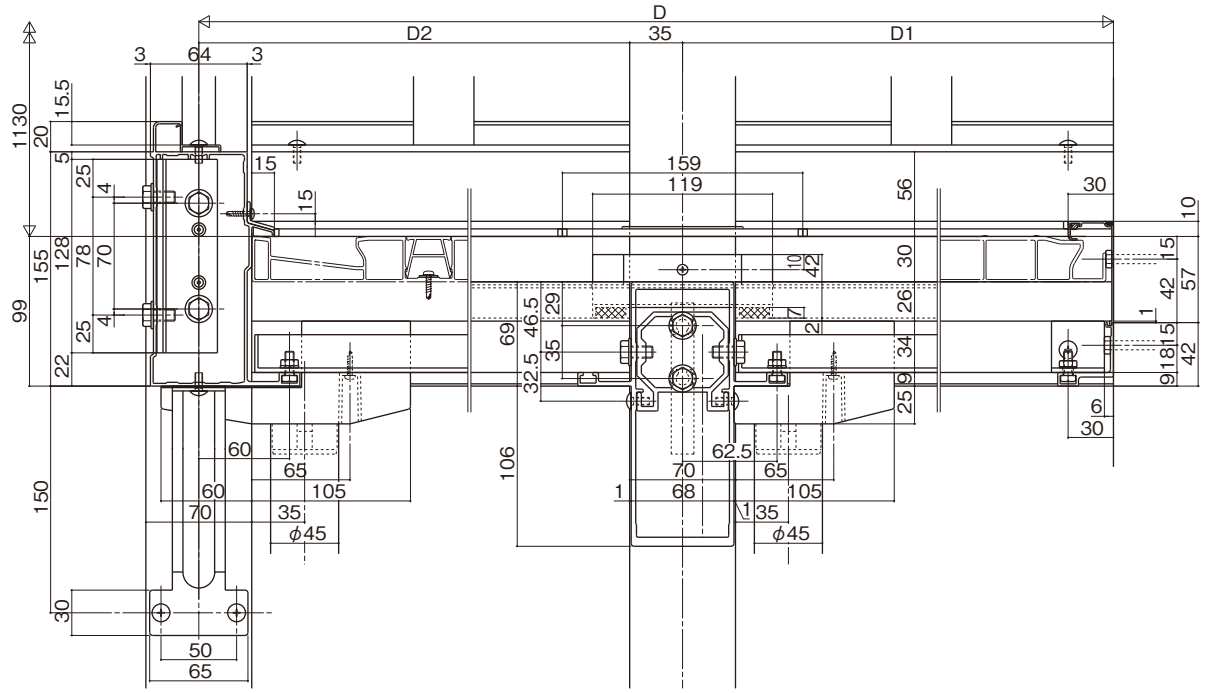
●平面断面図（屋根置き式）



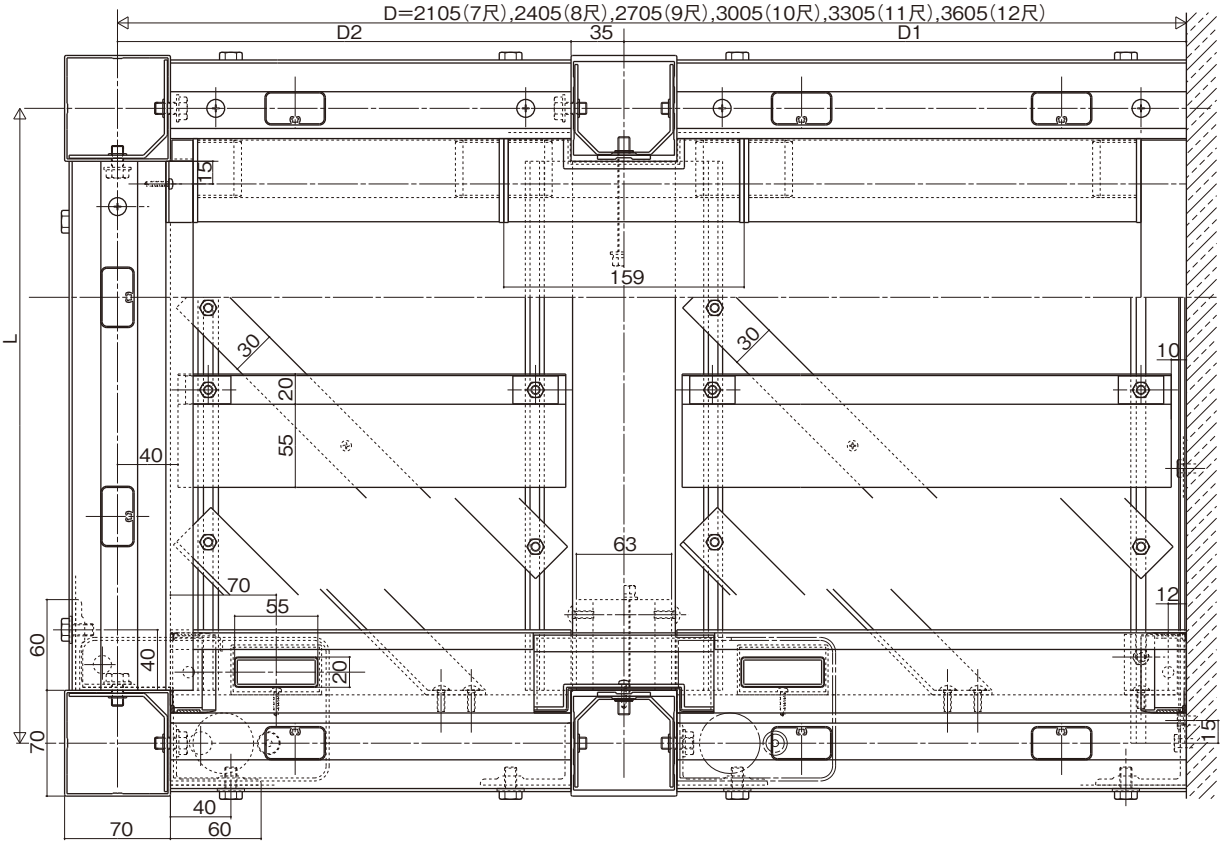
出幅連結タイプ

■納まり図

●側面断面図（柱建て式）



●平面図（柱建て式）



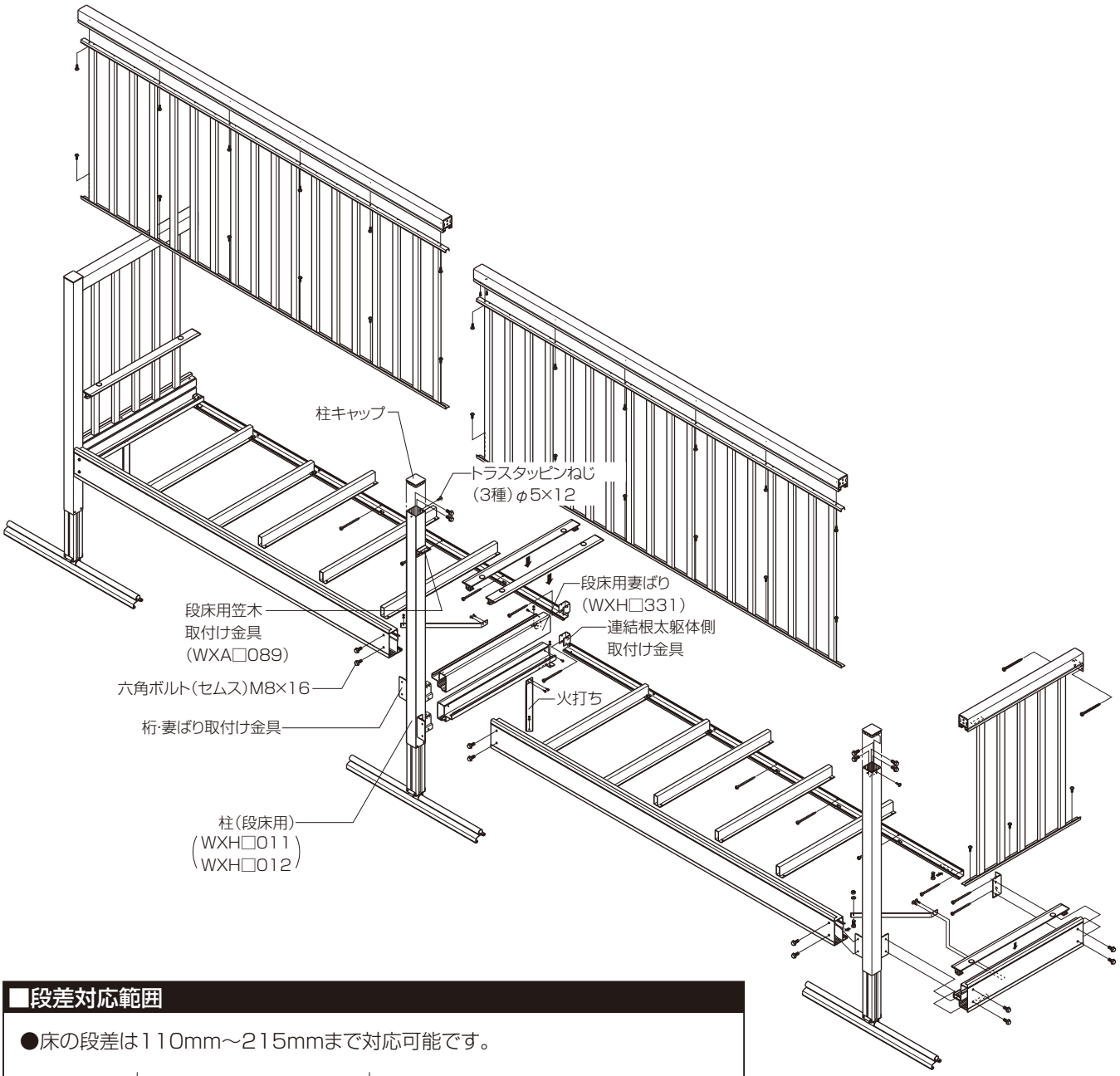
段床タイプ

コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■各部名称図

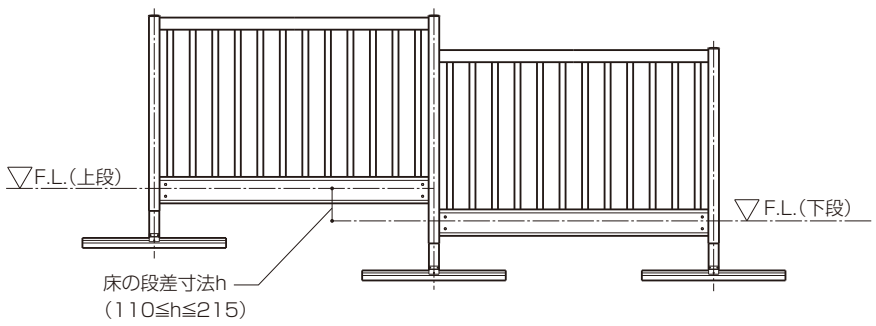
■形材および主要部品を品名とコード番号を表示してあります。 詳しくは、形材·部品一覧表をご覧ください。

※本図は段床納まり·左下タイプを示しています。
右下タイプは左右対称になります。



■段差対応範囲

●床の段差は110mm～215mmまで対応可能です。

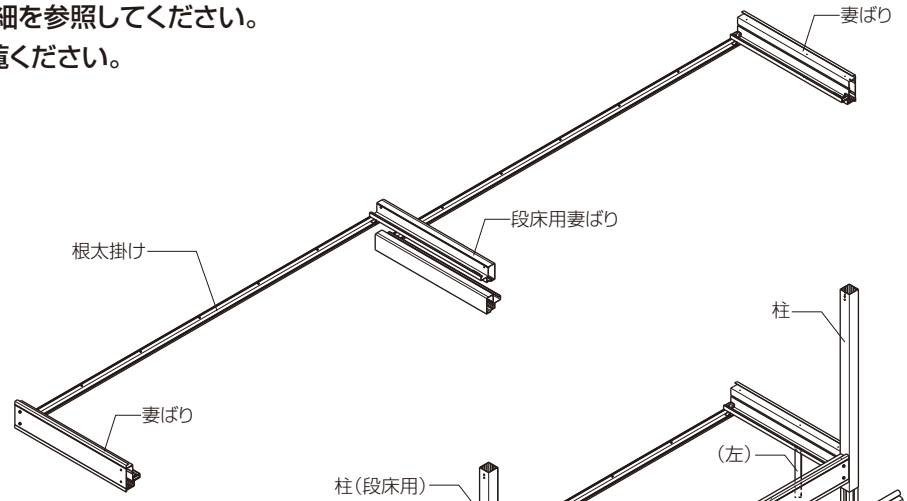


段床タイプ

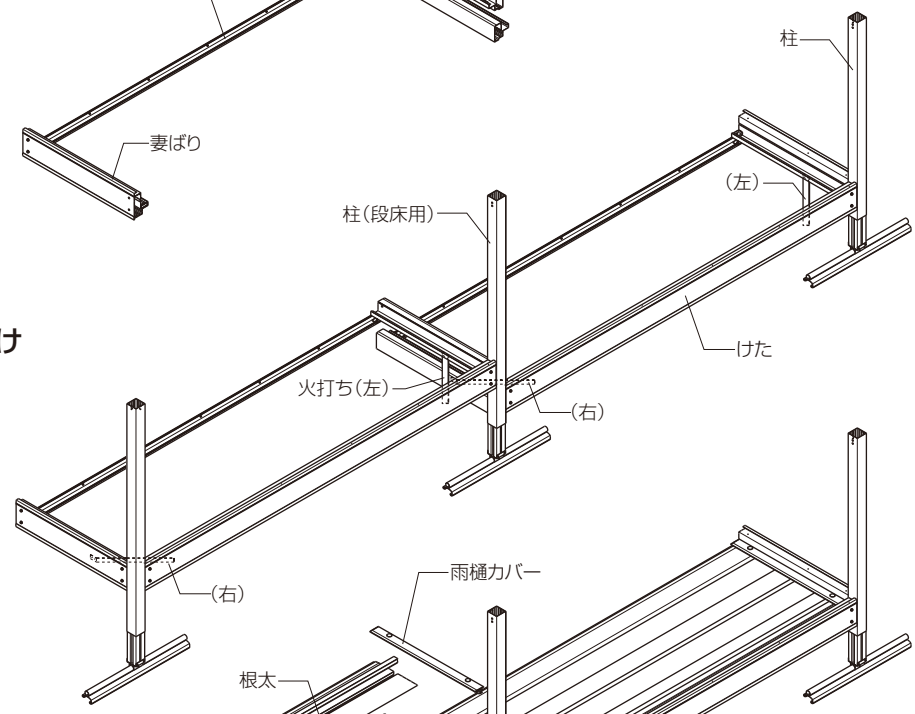
■取付け手順

※取付け方法及び注意事項は取付け詳細を参照してください。
※●は基本タイプの取付け手順ををご覧ください。

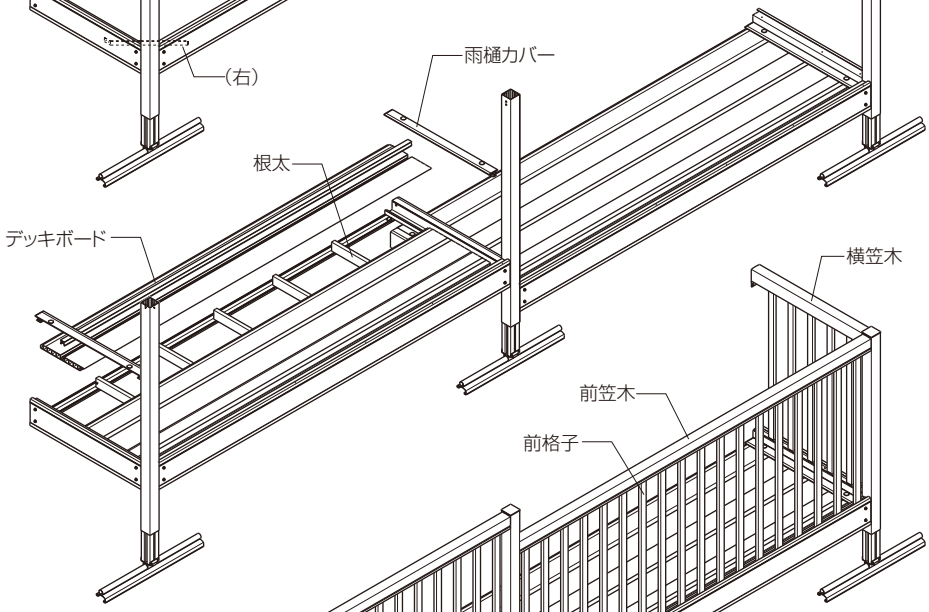
■柱の組立て
●根太掛けの取付け
●妻ばりの取付け
1段床用妻ばりの取付け



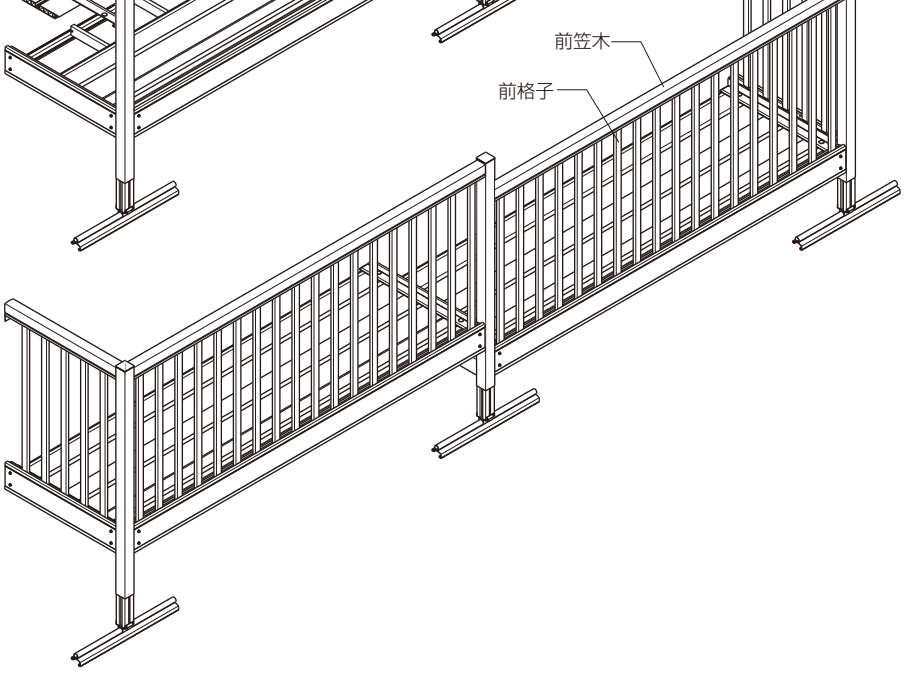
2柱(段床用)、けた、火打ちの取付け
●柱の固定



●根太の取付け
●デッキボードの取付け



3笠木の取付け
●格子パネルの取付け



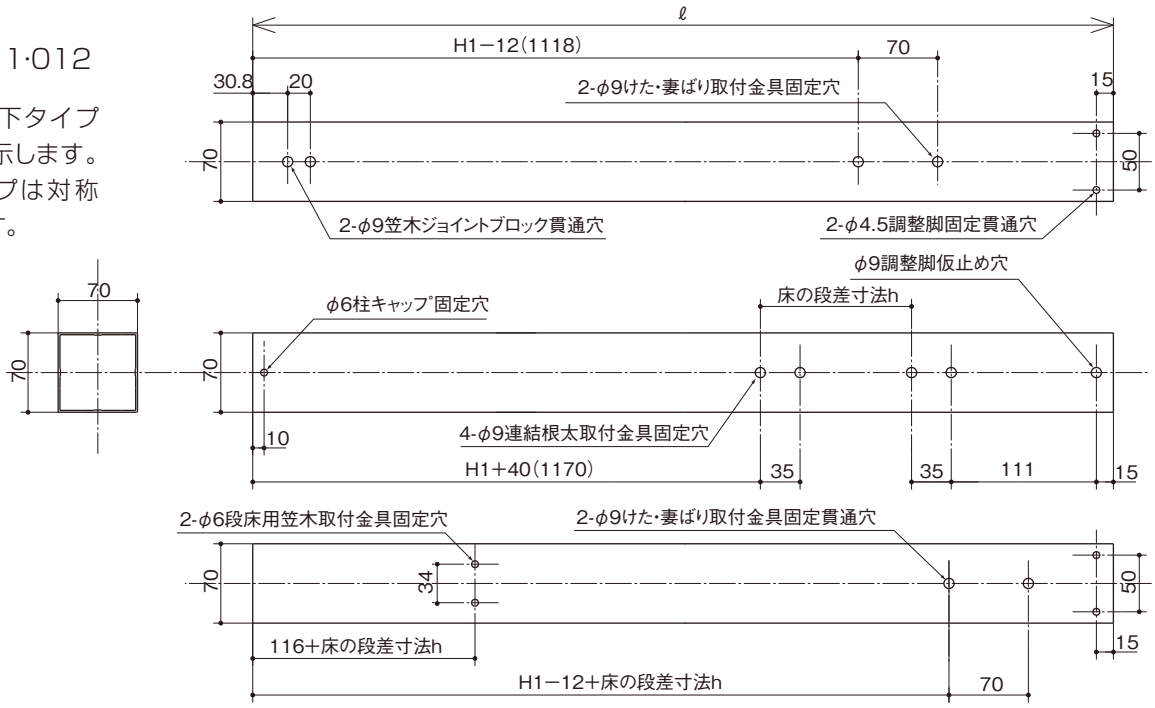
段床タイプ

■部材加工図

●柱(段床用)

WXH□011·012

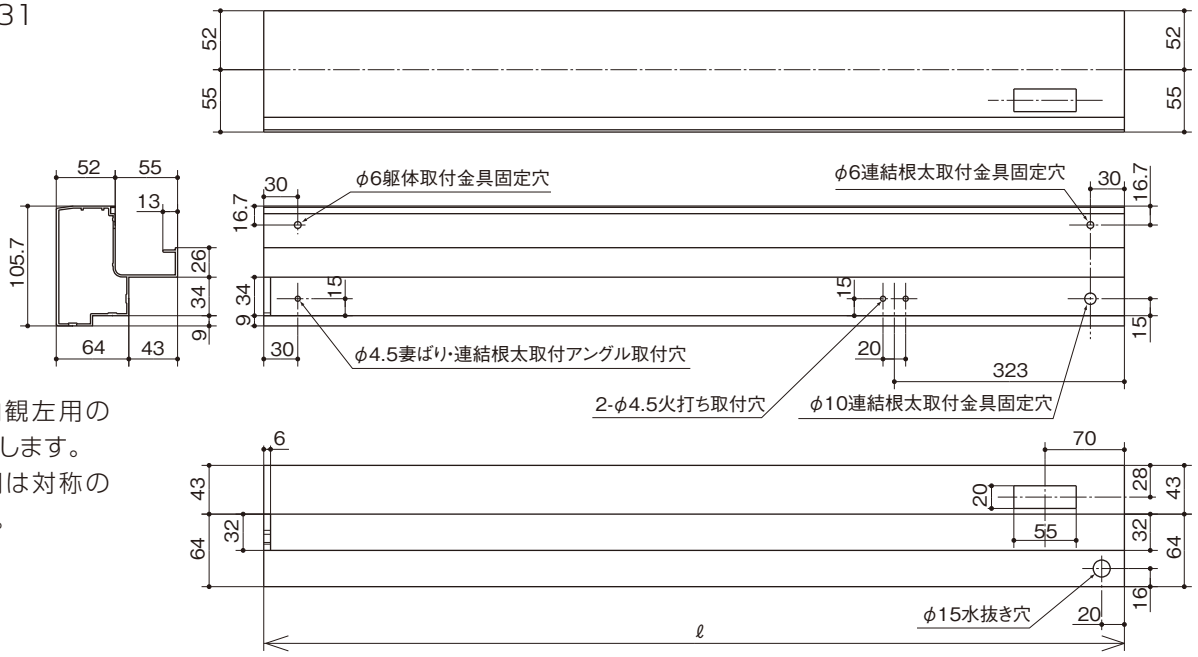
＊本図は左下タイプの加工を示します。右下タイプは対称の加工です。



＊(　)内はH1＝1130の場合の参考寸法

●段床用妻ばり

WXH□331

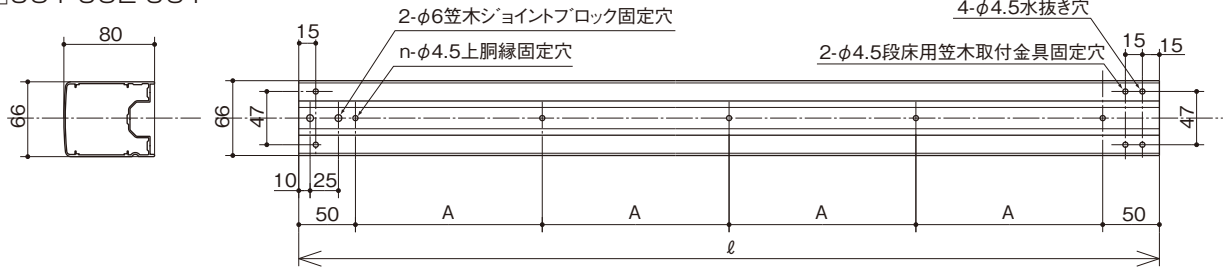


＊本図は内観左用の加工を示します。内観右用は対称の加工です。

●笠木(段床用)

WXH□051·052·061

(500≦A≦700で加工してください.)



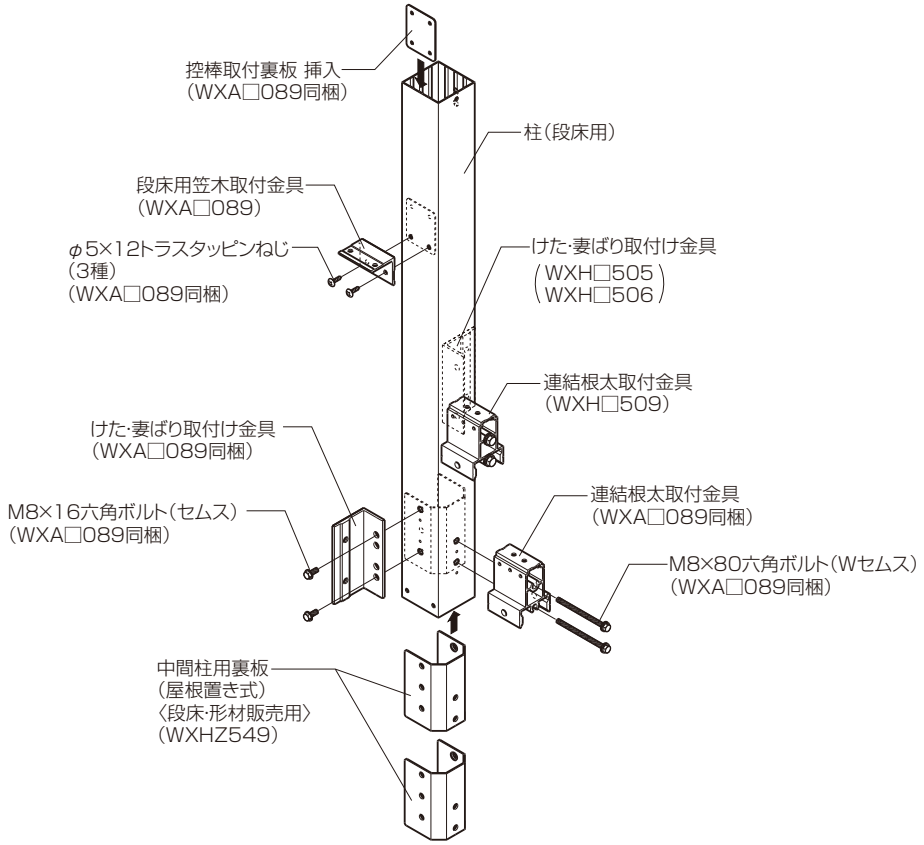
段床タイプ

■取付け詳細①

■柱(段床用)の組立て

●柱(段床用)に中間柱用裏板(屋根置き式)〈段床・形材販売用〉、控棒取付裏板を挿入し、けた・妻ばり取付金具、連結根太取付金具及び段床用笠木取付金具を取付けます。

※シルバー色のボルトをご使用ください。



1 段床用妻ばりの取付け

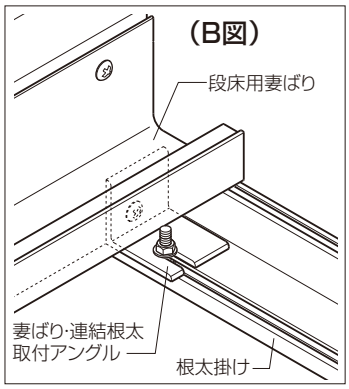
①連結根太躯体側取付金具を(A図)の要領で位置出しし、取付けます。

※下穴(φ4.3)にシーリング材を充てんしてください。

②段床用妻ばりに妻ばり・連結根太取付アングルを取付けます。

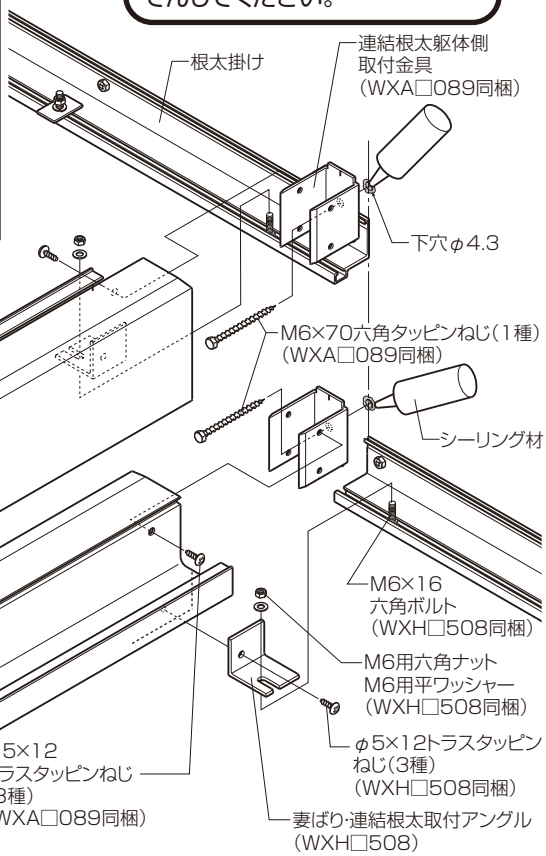
③段床用妻ばりを連結根太躯体側取付金具に取り付けます。

④妻ばり・連結根太取付アングルを根太掛けに固定します。(B図参照)

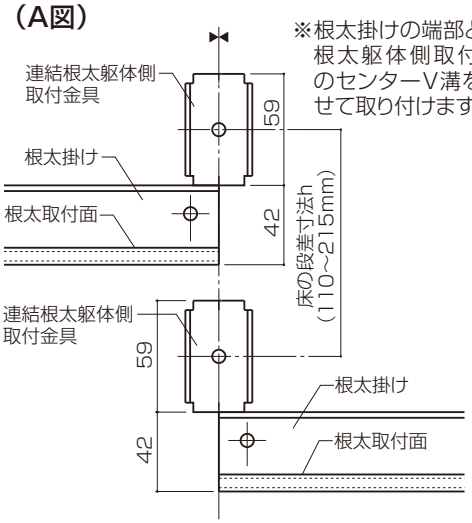


⚠注 意

指定の個所にシーリング材を充てんしてください。



■連結用根太躯体側取付金具の取付位置(A図)



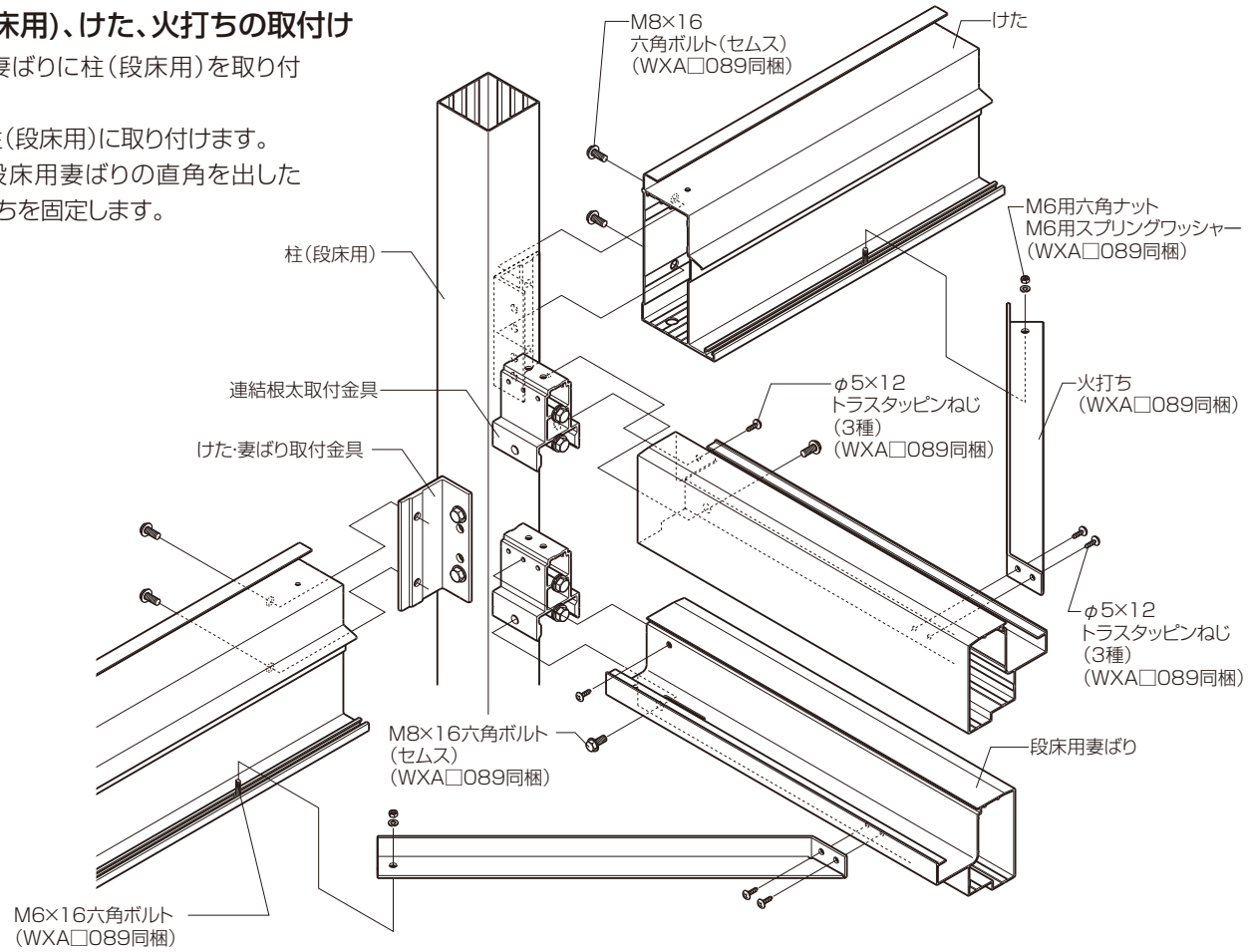
※根太掛けの端部と連結根太躯体側取付金具のセンターV溝をあわせて取り付けます。

段床タイプ

■取付け詳細②

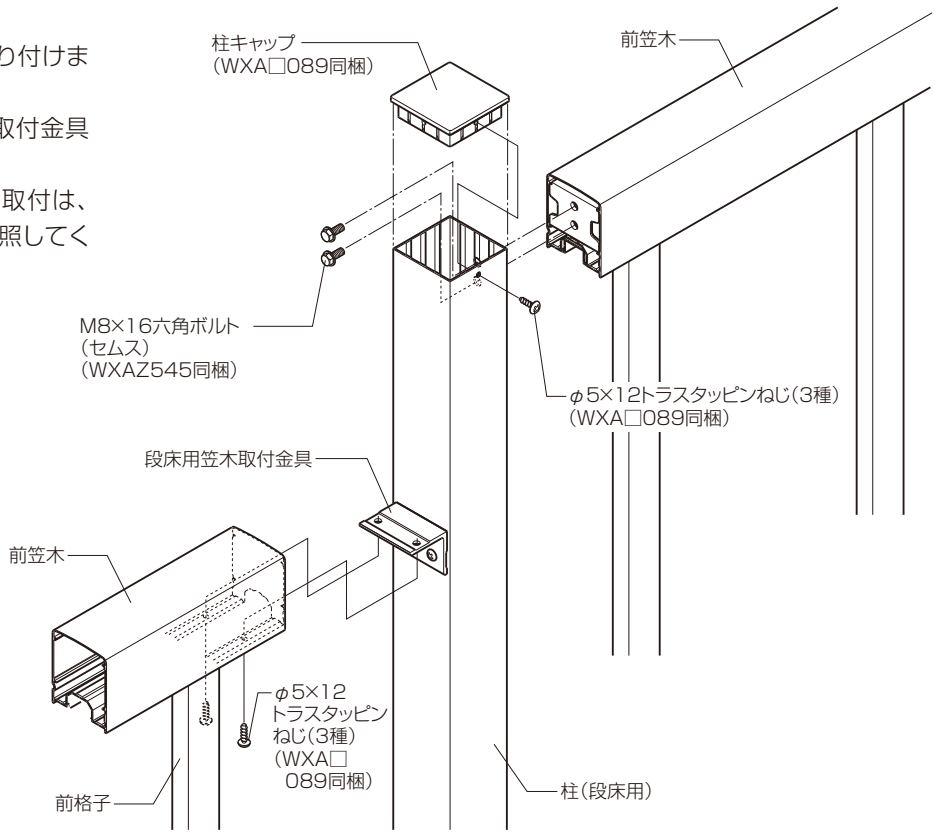
2 柱(段床用)、けた、火打ちの取付け

①段床用妻ばりに柱(段床用)を取り付けます。
②けたを柱(段床用)に取り付けます。
③けたと段床用妻ばりの直角を出した後、火打ちを固定します。



3 笠木の取付け

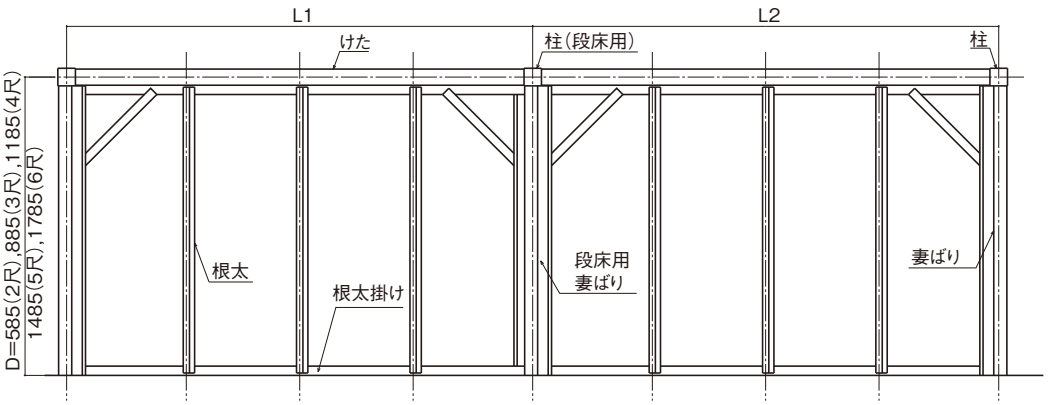
①下段の前笠木に前格子を取り付けます。
②下段の前笠木を段床用笠木取付金具に取り付けます。
●上段の前笠木及び横笠木の取付は、基本タイプの取付詳細を参照してください。



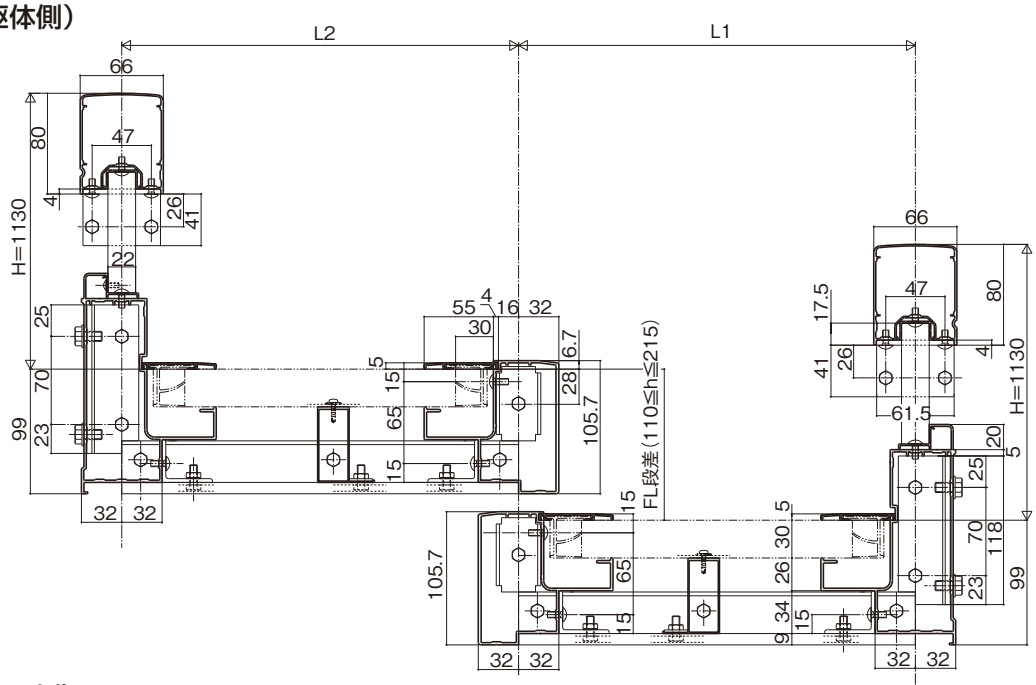
段床タイプ

■基本図

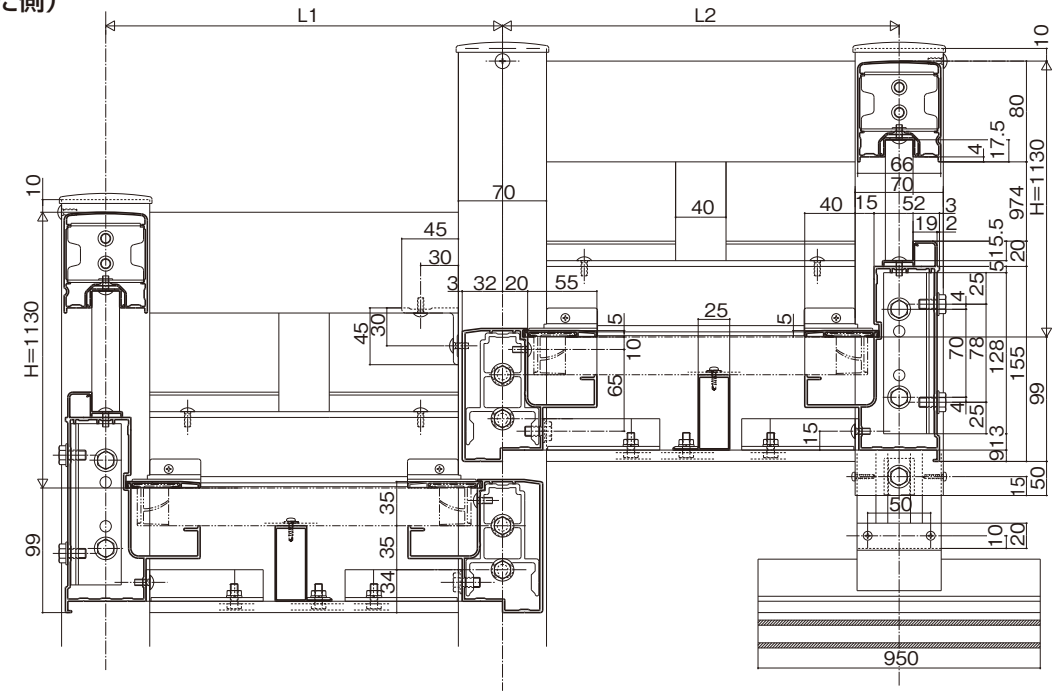
■床伏図



■横断面図(躯体側)



■横断面図(けた側)



ステッピア接続（正面接続タイプ）

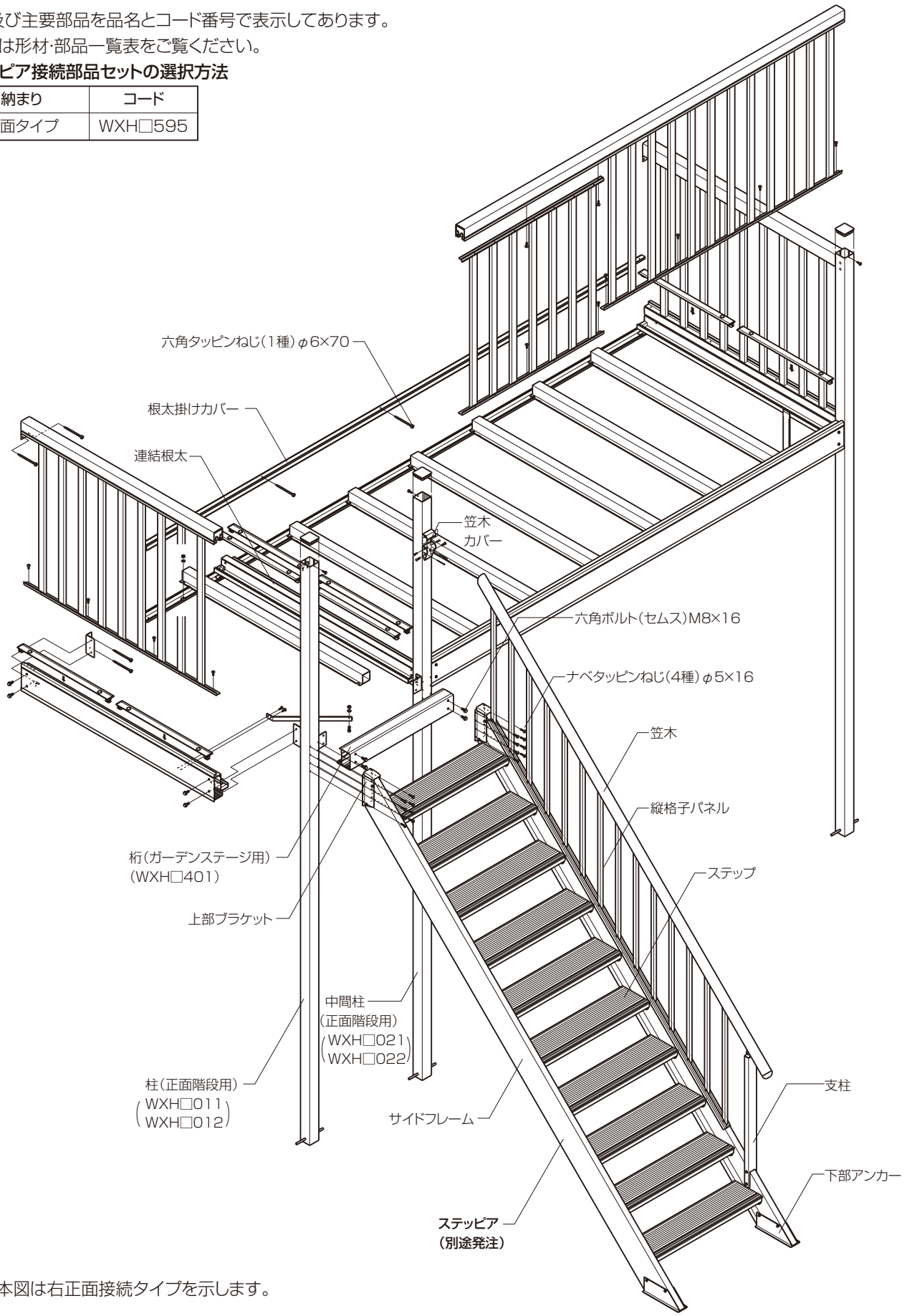
コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■各部名称図

■形材及び主要部品を品名とコード番号で表示してあります。
詳しくは形材·部品一覧表をご覧ください。

※ステッピア接続部品セットの選択方法

納まり	コード
正面タイプ	WXH□595



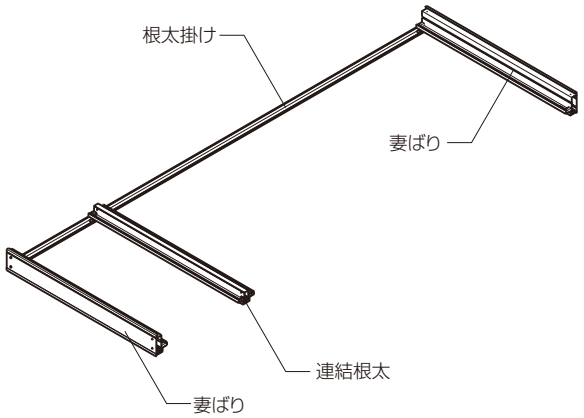
※本図は右正面接続タイプを示します。

ステッピア接続（正面接続タイプ）

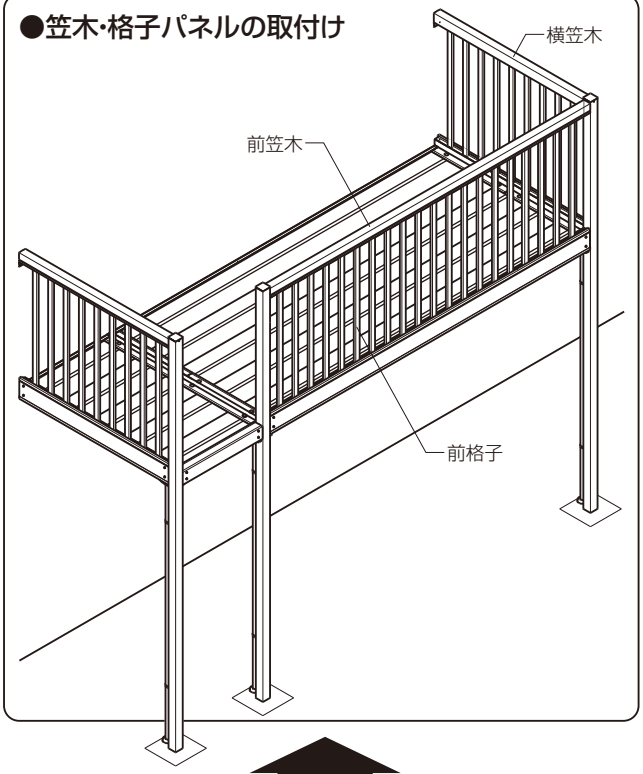
■取付け手順①

※取付け方法及び注意事項は取付け詳細を参照してください。
※●は基本タイプの取付け手順をご確認ください。

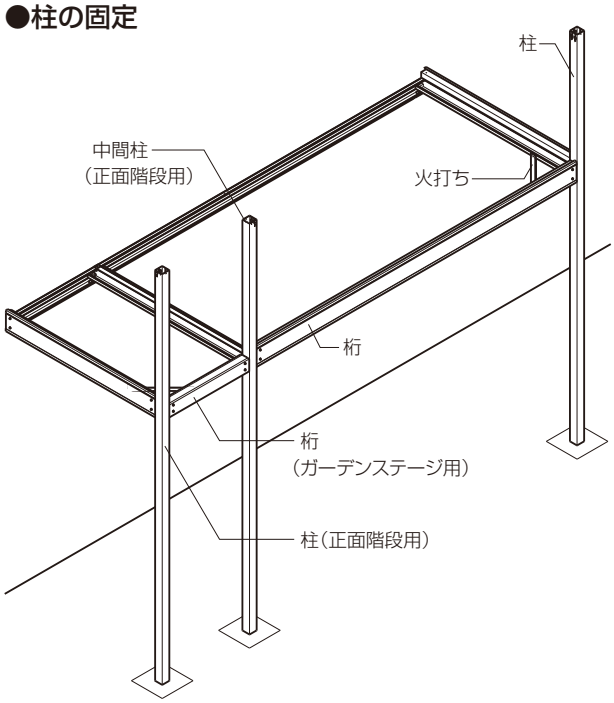
●根太掛けの取付け
●妻ばり・連結根太の取付け



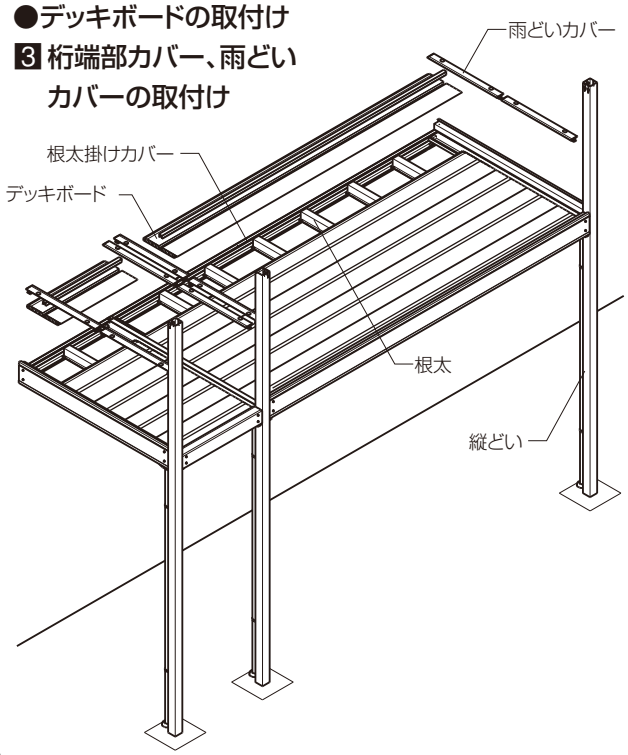
●笠木・格子パネルの取付け



1 柱、桁（ガーデンステージ用）、火打ちの取付け
●柱の固定



●根太の取付け
●根太掛けカバーの取付け
2 雨どいの取付け
●デッキボードの取付け
3 桁端部カバー、雨どいカバーの取付け



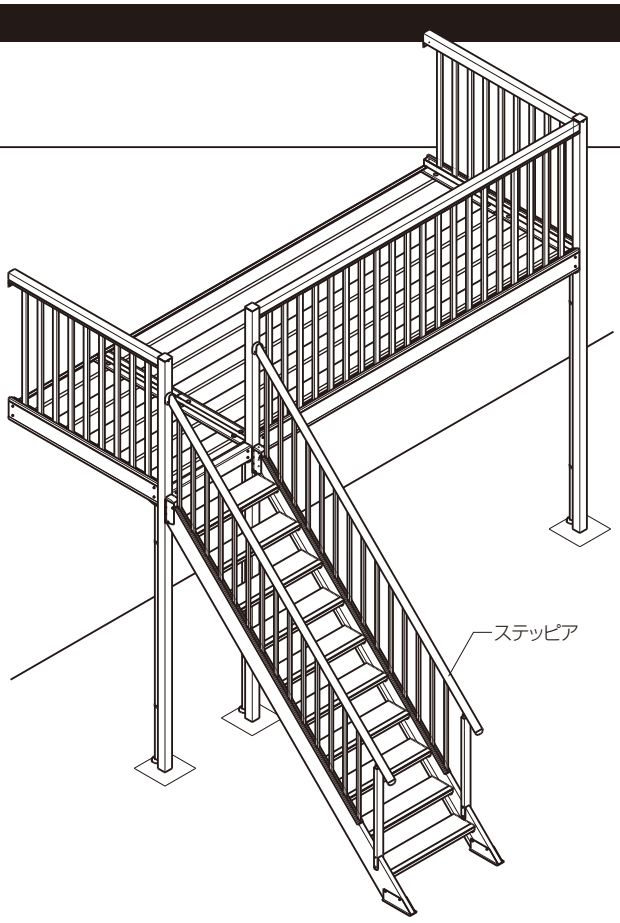
ステッピア接続（正面接続タイプ）

■取付け手順②

4 ステッピアの接続

※ステッピアの組立てはステッピア同梱の取付け説明書を参照してください。

※階段接続部のスタータ用デッキボードにはグレーチングを取り付けてください。



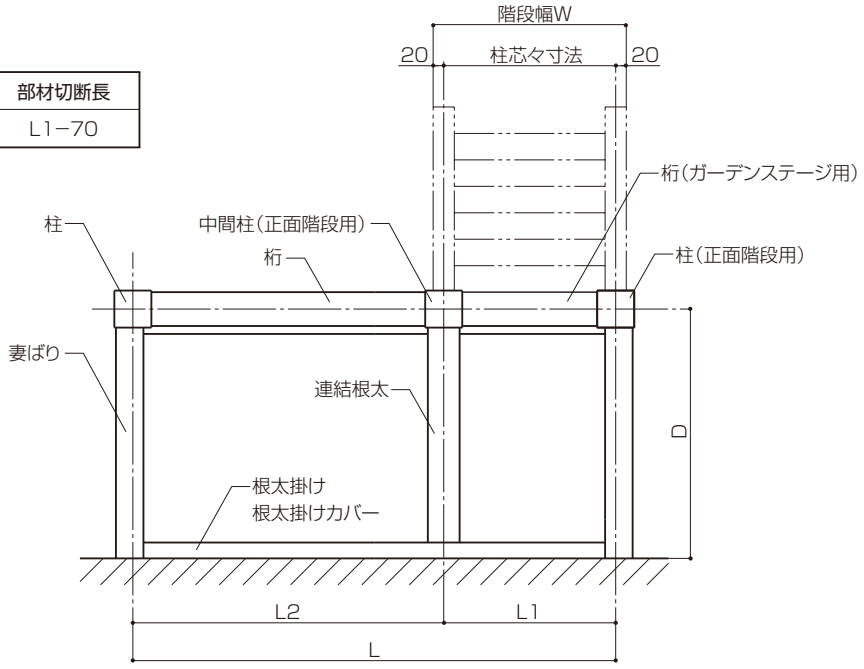
■形材寸法計算式

●間口方向基本寸法

L1＝階段幅W−40

L2＝L−L1

部材名	部材切断長
桁（ガーデンステージ用）	L1−70



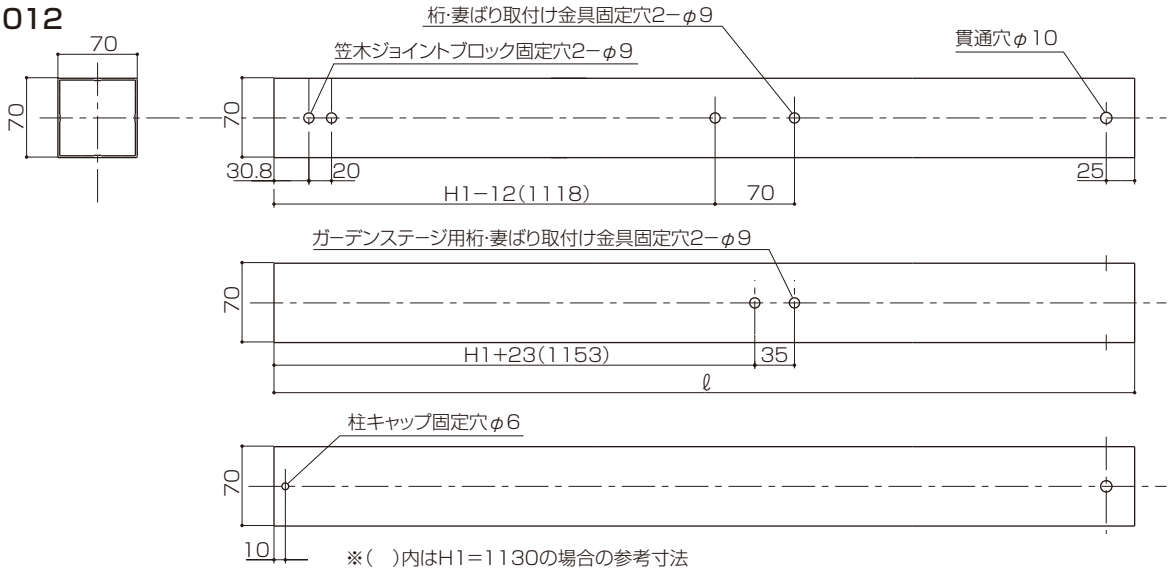
ステッピア接続（正面接続タイプ）

■部材加工図

※本加工図は右正面接続タイプを示します。左正面接続タイプは対称の加工となります。

■柱（正面階段用）

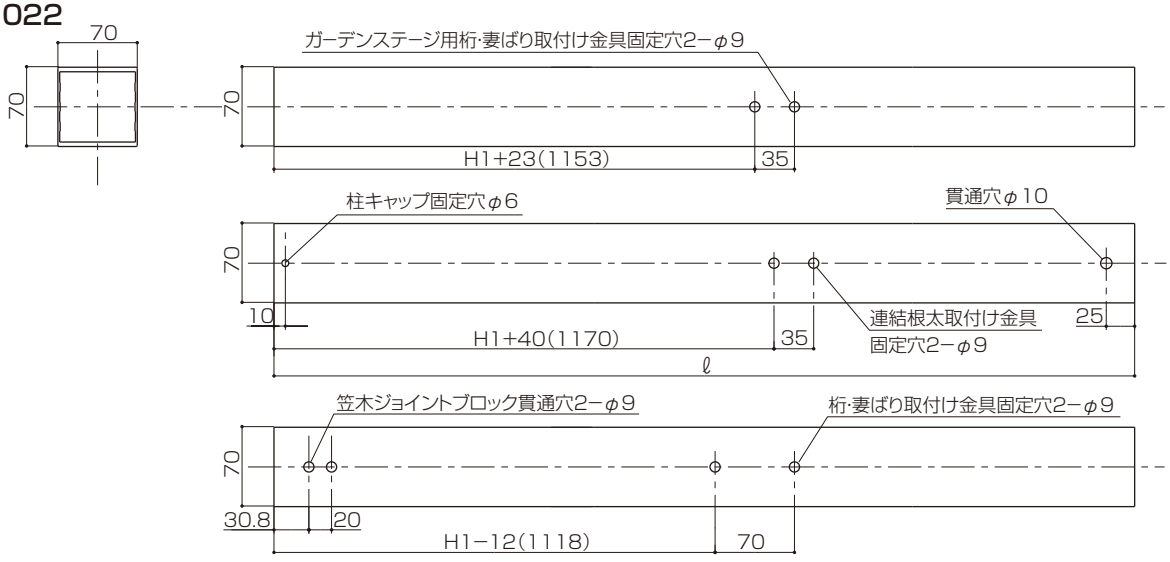
WXH□011、012



※（　）内はH1＝1130の場合の参考寸法

■中間柱（正面階段用）

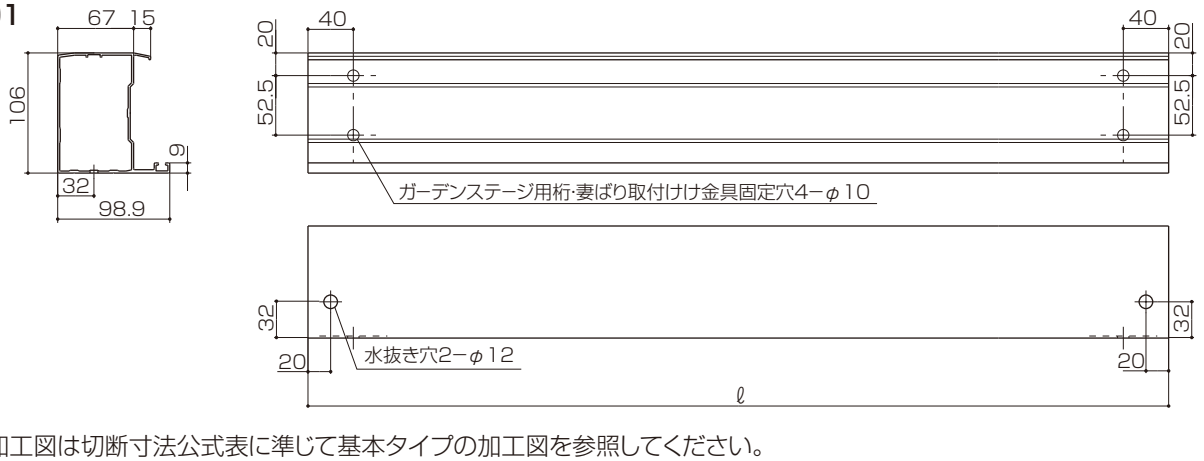
WXH□021、022



※（　）内はH1＝1130の場合の参考寸法

■桁（ガーデンステージ用）

WXH□401



※他の部材の加工図は切断寸法公式表に準じて基本タイプの加工図を参照してください。

ステッピア接続（正面接続タイプ）

■取付け詳細①

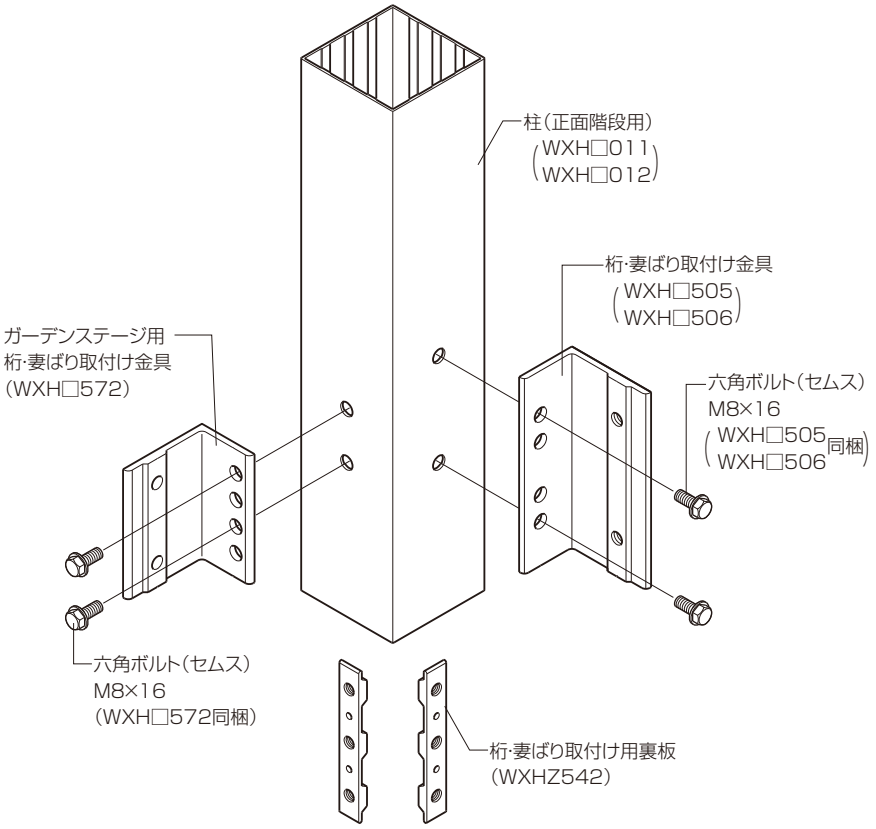
■柱の組立て

柱（正面階段用）の組立て

●柱に桁・妻ばり取付け用裏板を挿入し、桁・妻ばり取付け金具、ガーデンステージ用桁・妻ばり取付け金具を取付けてください。

⚠ 警　告

●必ず指定のねじ・ボルトで固定してください。

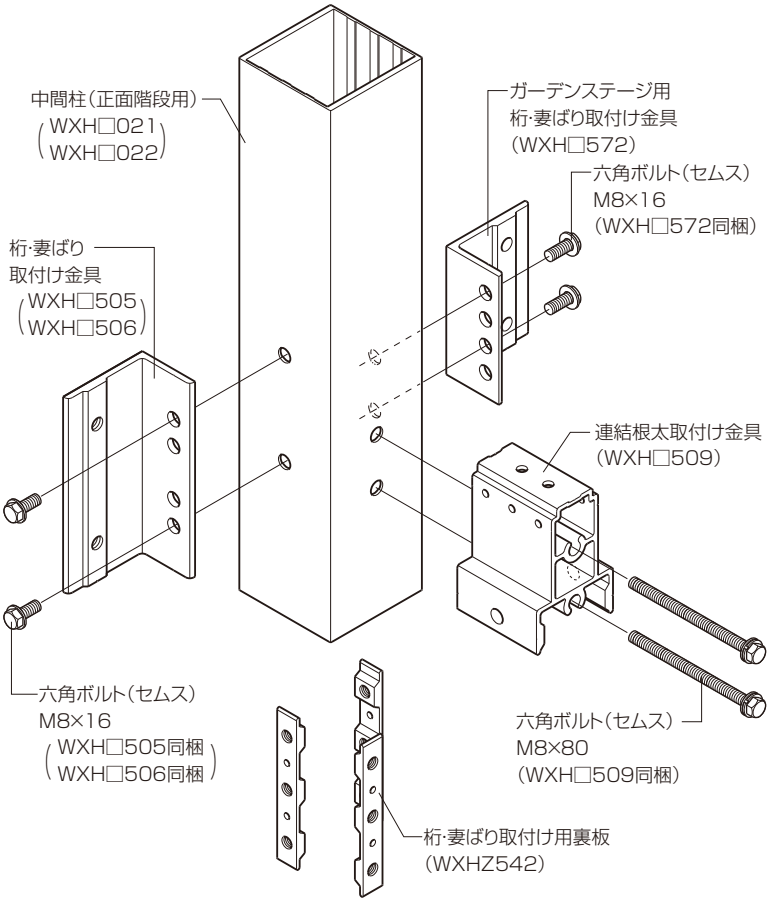


■中間柱（正面階段用）の組立て

●中間柱（正面階段用）に桁・妻ばり取付け用裏板を挿入し、桁・妻ばり取付け金具、ガーデンステージ用桁・妻ばり取付け金具、連結根太取付け金具を取付けてください。

⚠ 警　告

●必ず指定のねじ・ボルトで固定してください。



ステッピア接続（正面接続タイプ）

■取付け詳細②

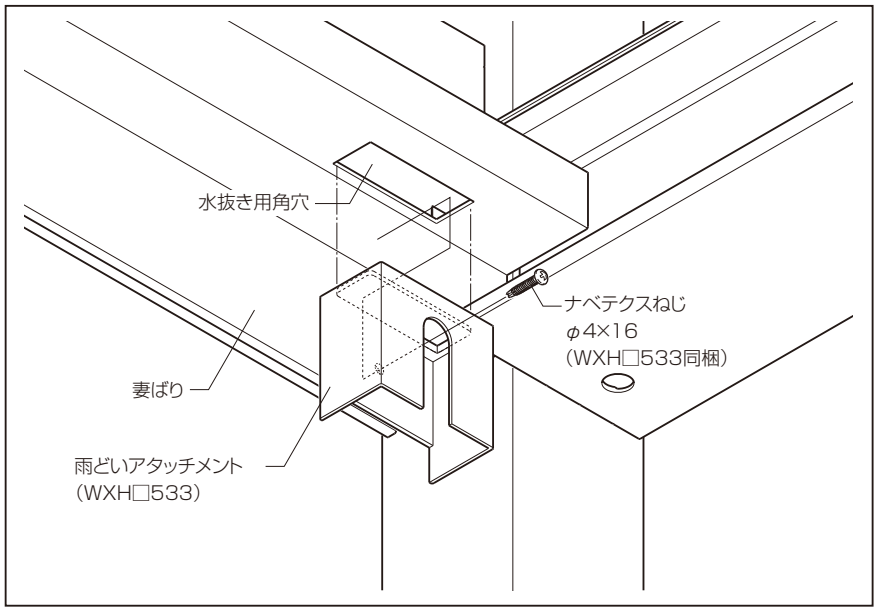
1 柱、桁（ガーデンステージ用）、火打ちの取付け

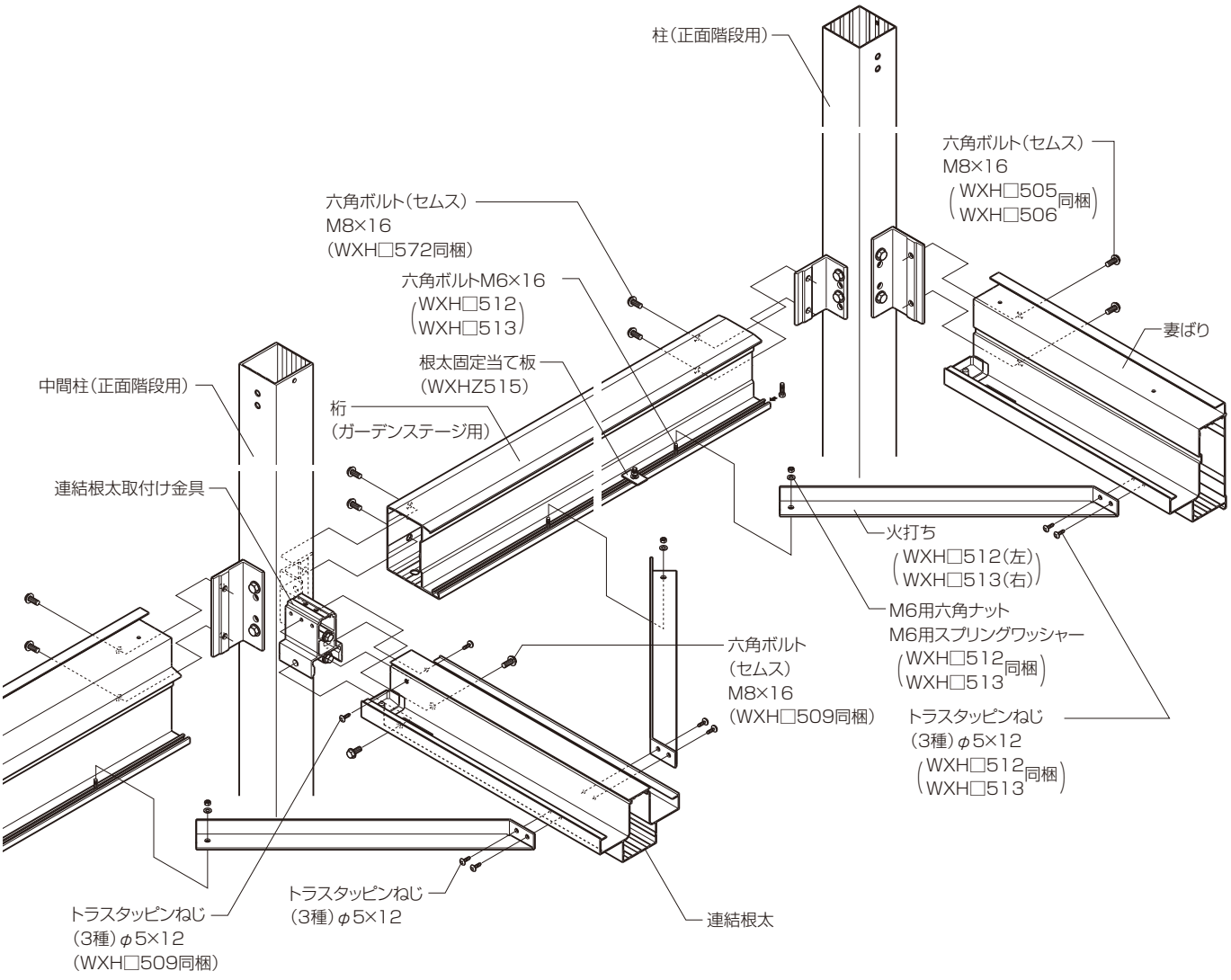
①妻ばり、連結根太に柱（正面階段用）、中間柱（正面階段用）をそれぞれ取付けます。
②桁に根太固定当て板と火打ち固定用のボルトを挿入し、柱（正面階段用）、中間柱（正面階段用）に桁（ガーデンステージ用）を取付けます。
③雨どいアタッチメントを妻ばり（連結根太）の水抜き用角穴に合わせて取付けます。（A図）
④桁と妻ばりの直角を出した後、火打ちを固定します。

⚠ 警　告

●必ず指定のねじ･ボルトで固定してください。

〈A図〉雨どいアタッチメント取付け詳細





ステッピア接続（正面接続タイプ）

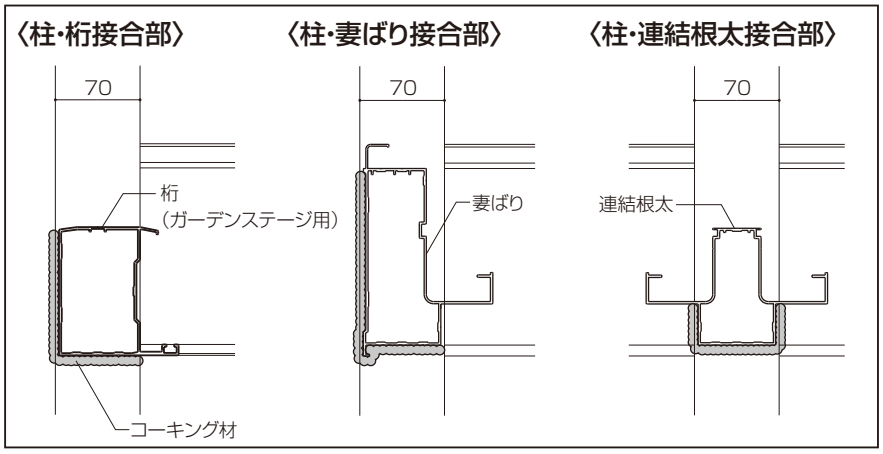
■取付け詳細③

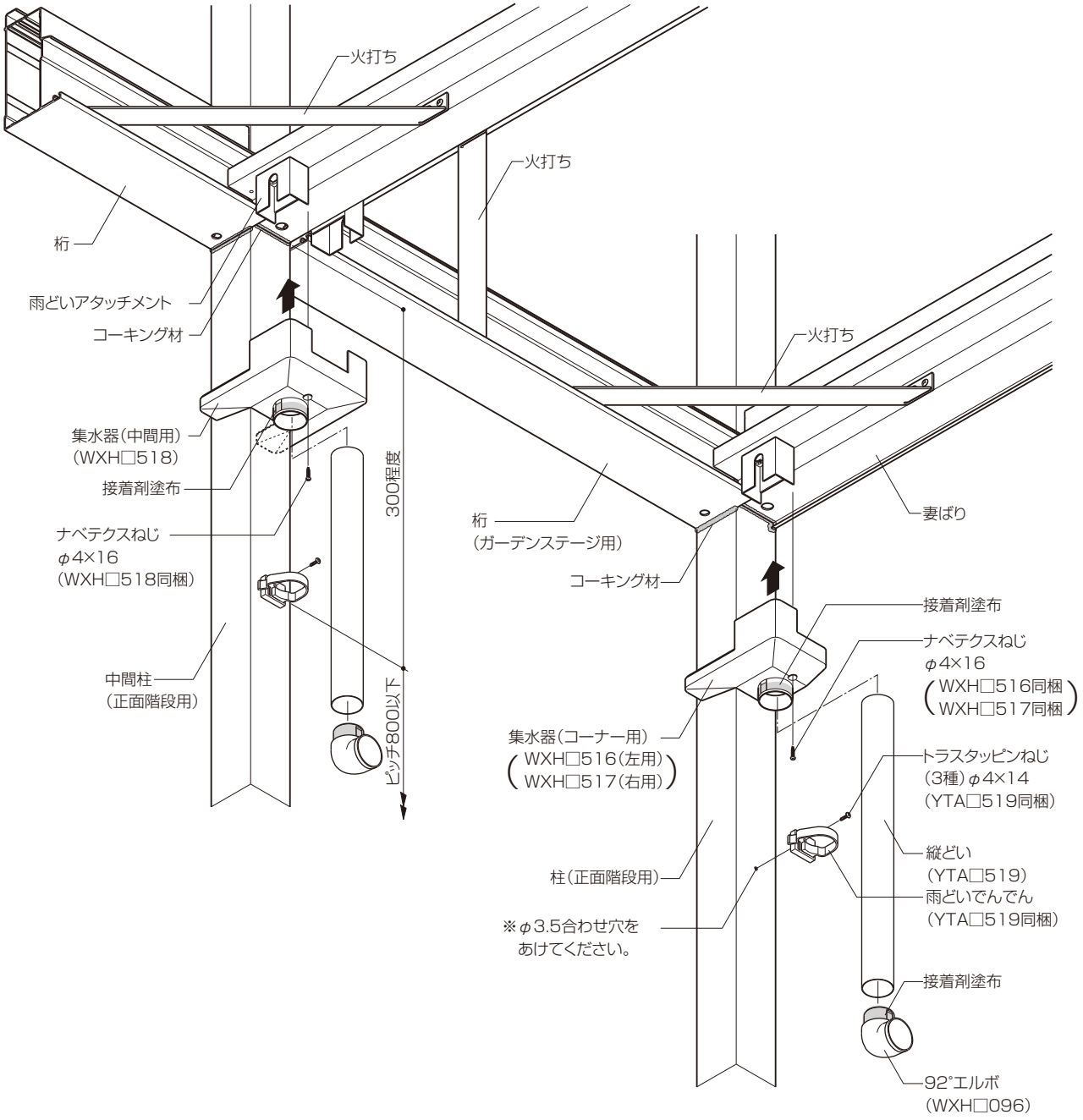
2 雨どいの取付け

①柱と桁（ガーデンステージ用）、妻ばり（連結根太）の接合部にコーキング材を充てんします。（右図参照）
②集水器を取付けます。
③柱（中間柱）に雨どいでんでんを取付けます。
④縦どいを取付けます。

⚠ 注　意

●指定の個所にコーキング材を充てんしてください。





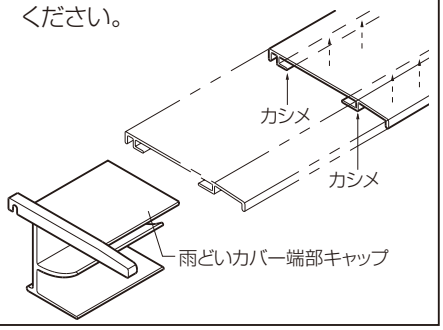
ステッピア接続（正面接続タイプ）

■取付け詳細④

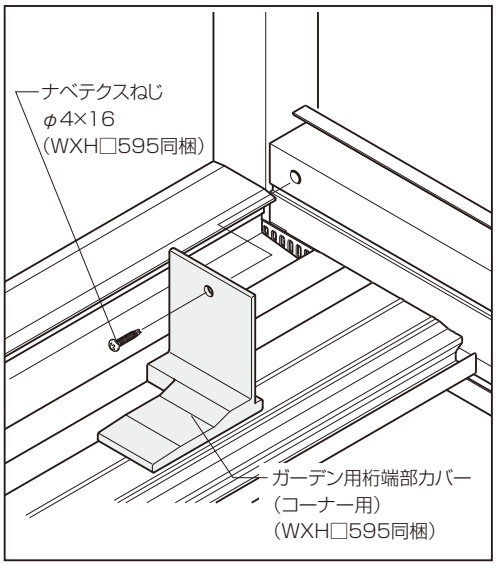
3 桁端部カバー、雨どいの取付け

①桁端部カバーを取付けます。
②雨どいカバーを取付けます。
※雨どいカバーはすき間があかないよう現場合わせで切詰めてください。

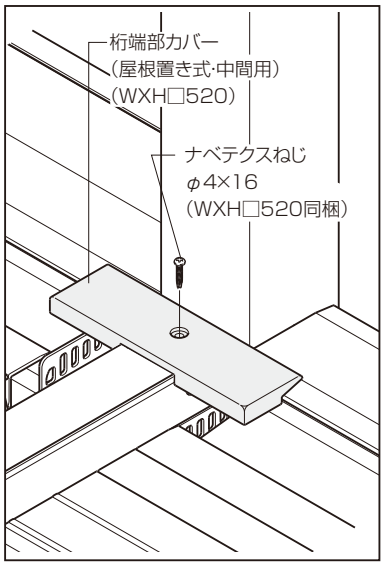
※切詰め側の雨どいカバー端部キャップは、切詰めた後、図の様に取付け直してください。



〈柱（正面階段用）部〉



〈中間柱（正面階段用）部〉



4 ステッピアの接続

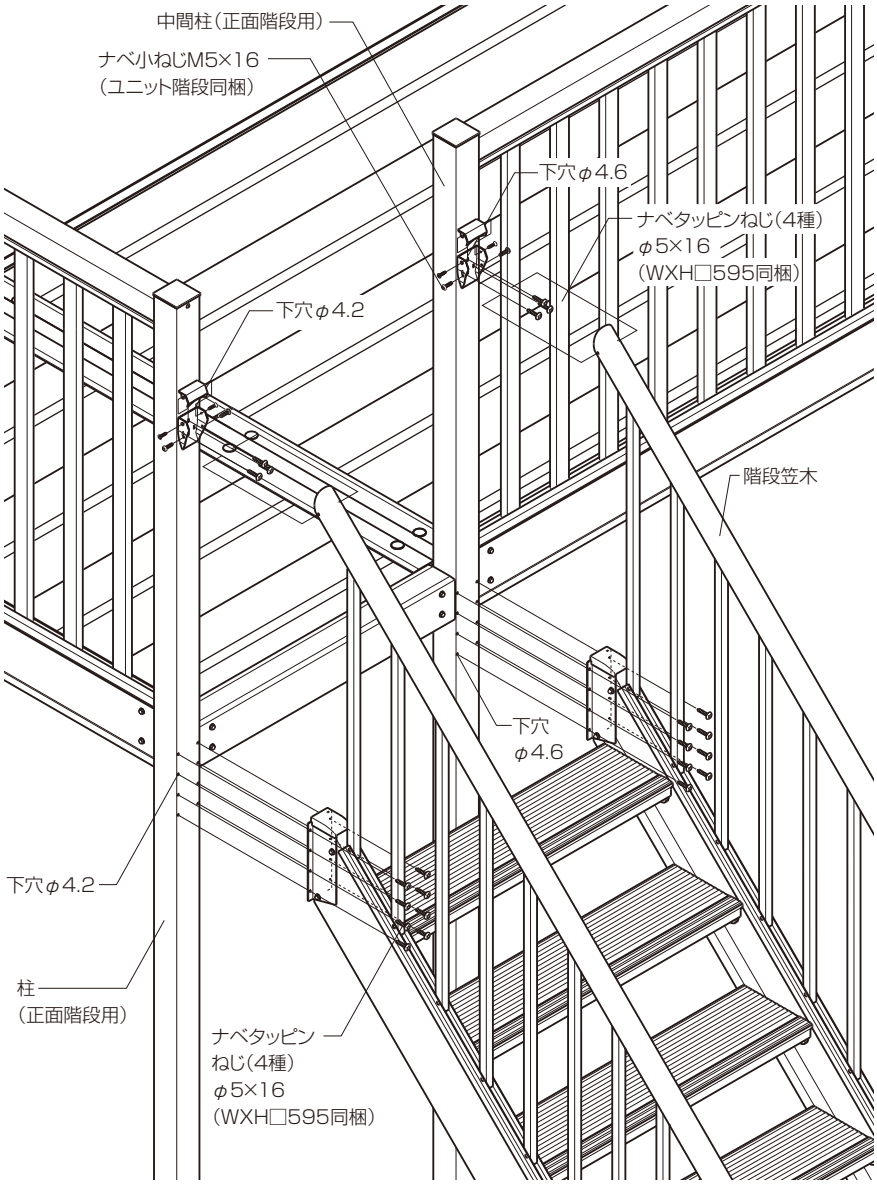
①右記指定のねじでアクトステージに固定してください。
※柱（正面階段用）と中間柱（正面階段用）では肉厚の違いにより下穴のサイズが違いますので気を付けてください。
●その他階段本体の組立てに関しては、階段本体同梱の取付け説明書を参照してください。

⚠ 警　告

●タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。

⚠ 警　告

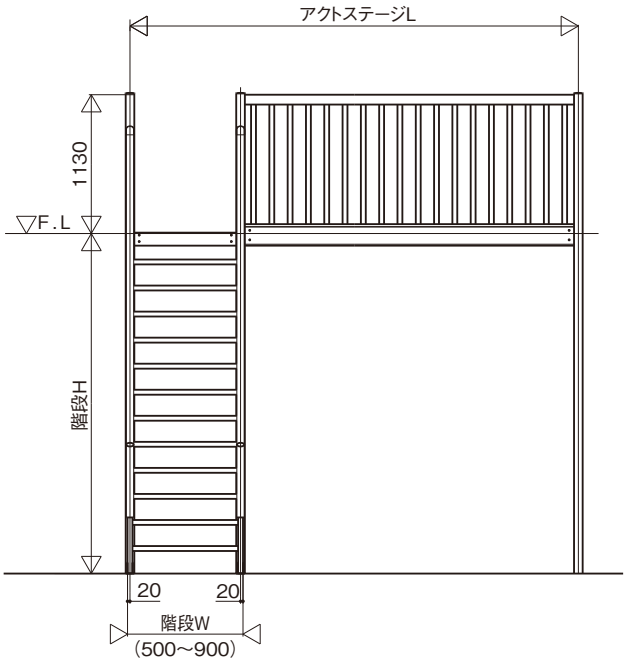
●必ず指定のねじ・ボルトで固定してください。



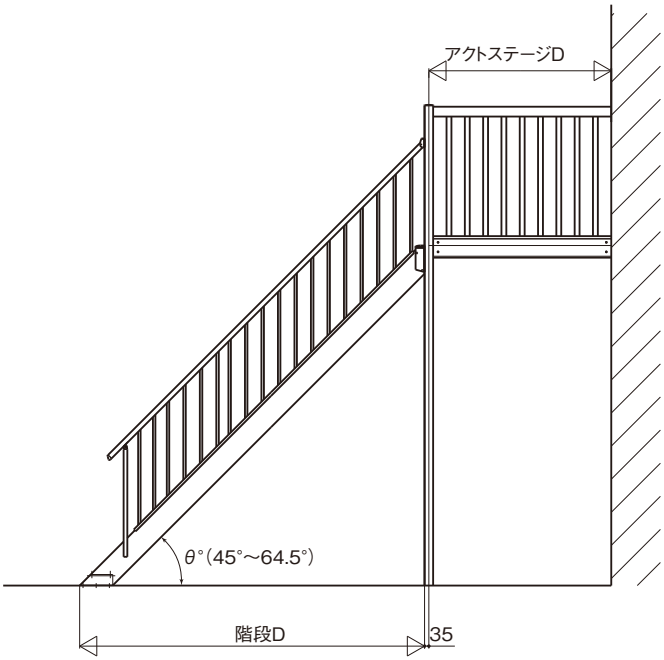
ステッピア接続（正面接続タイプ）

■納まり図①

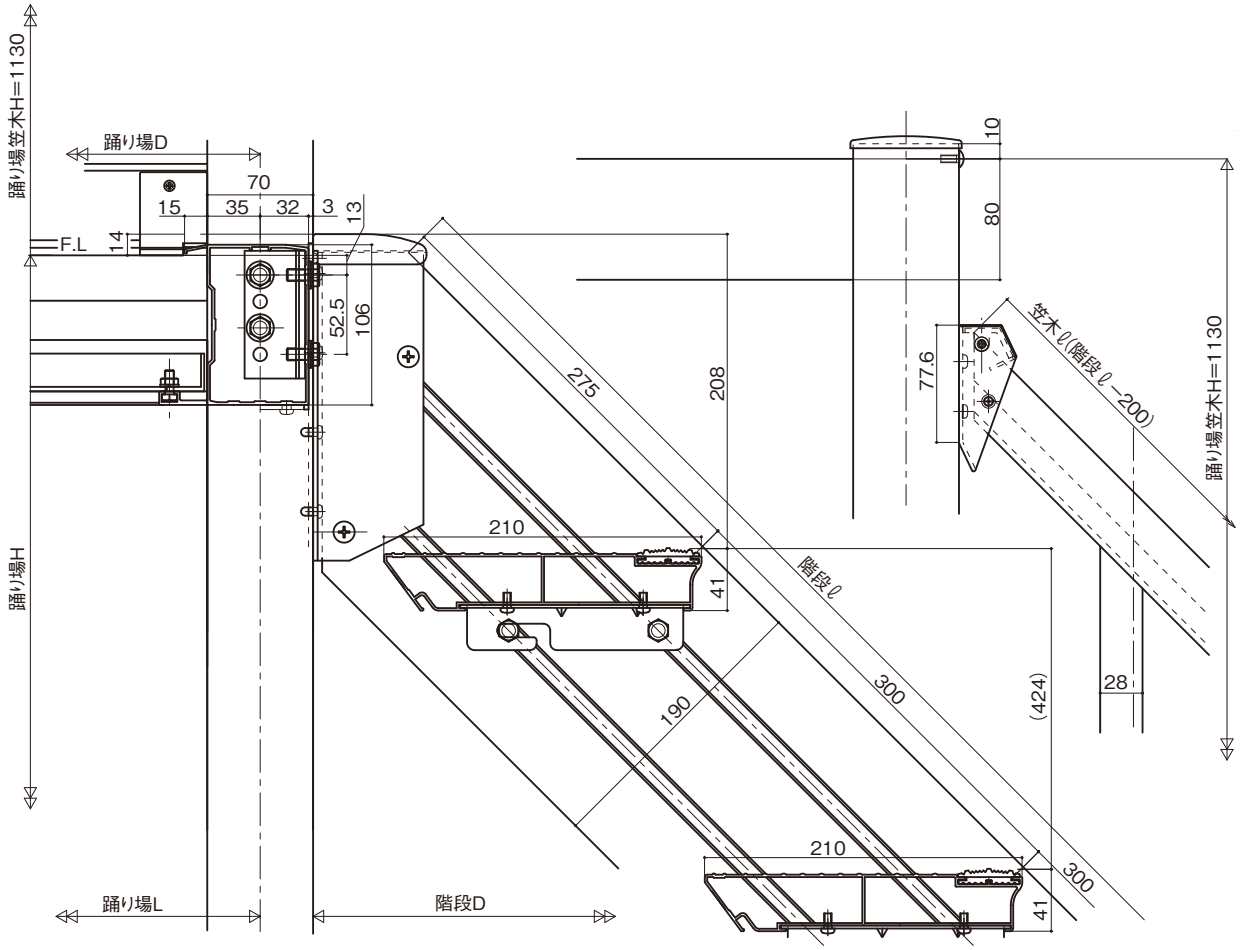
●正面姿図



●側面姿図



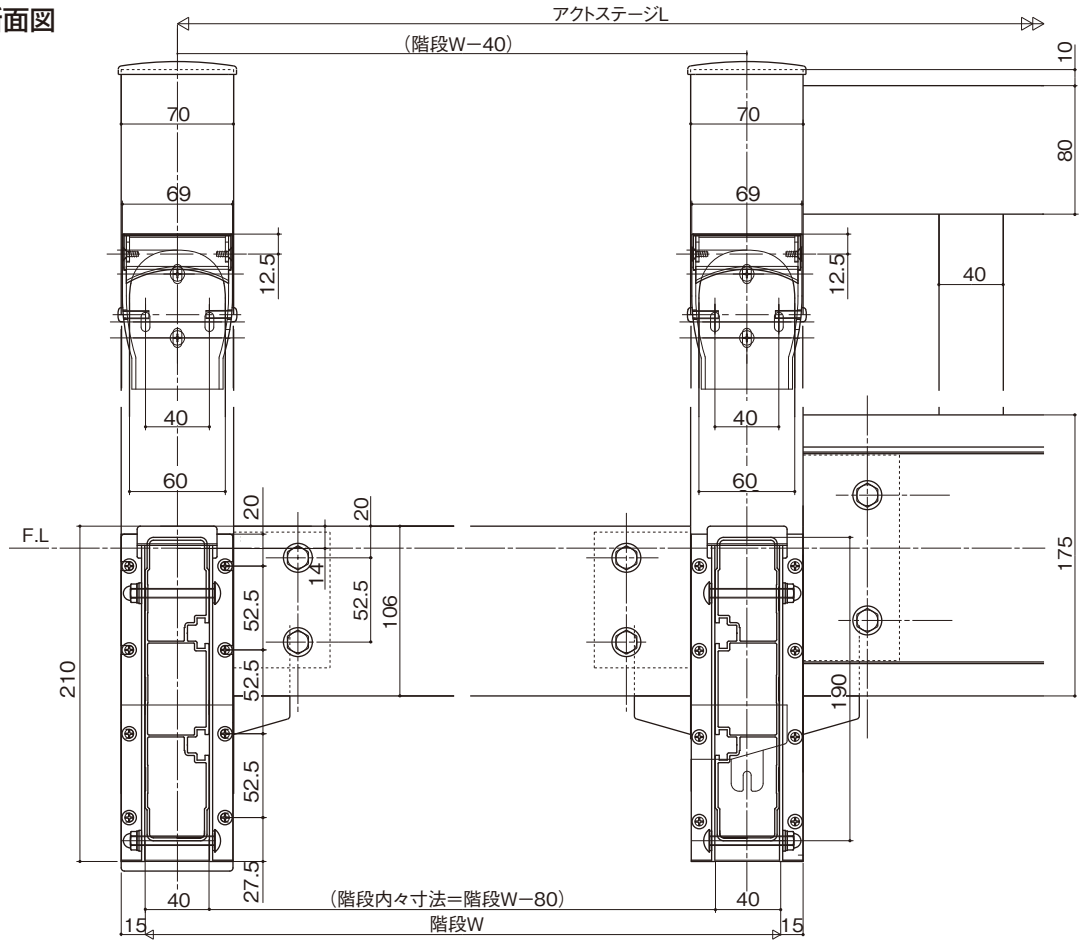
●側面断面図



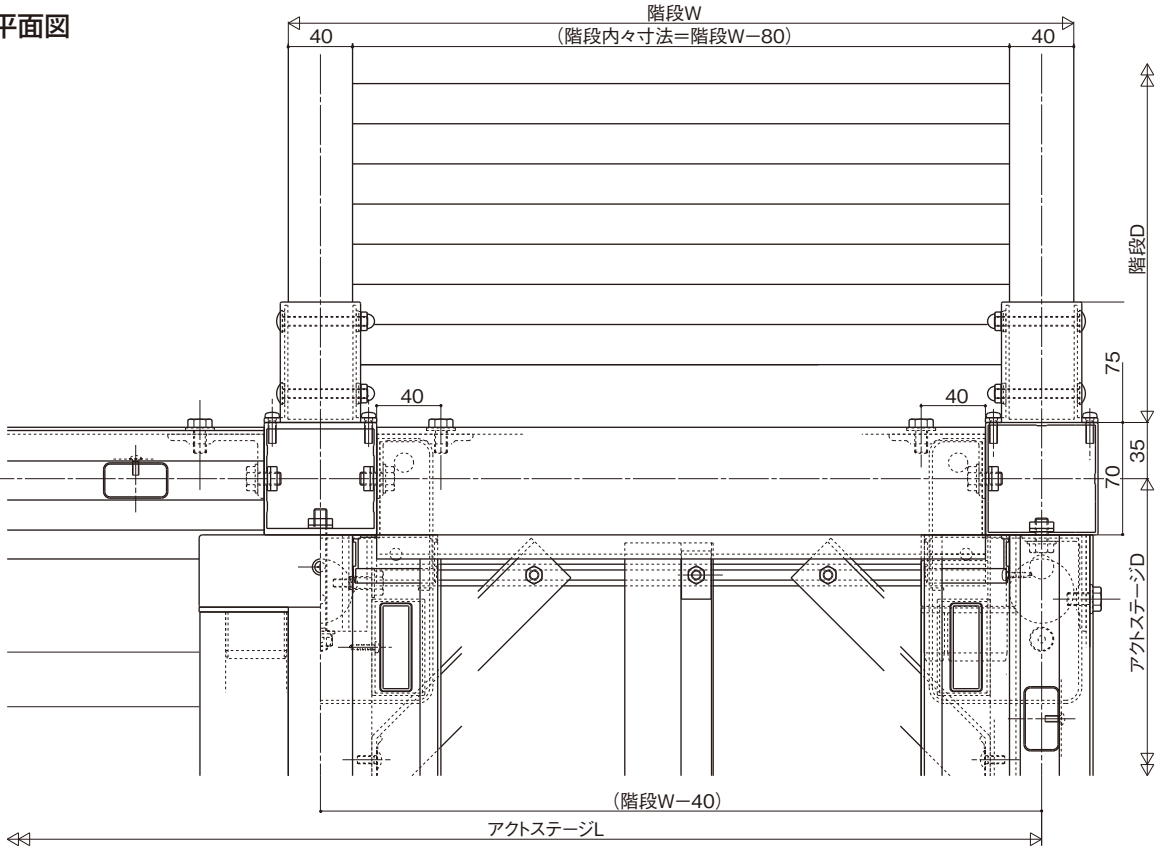
ステッピア接続（正面接続タイプ）

■納まり図②

●正面断面図



●平面図



ステッピア接続（側面接続タイプ）

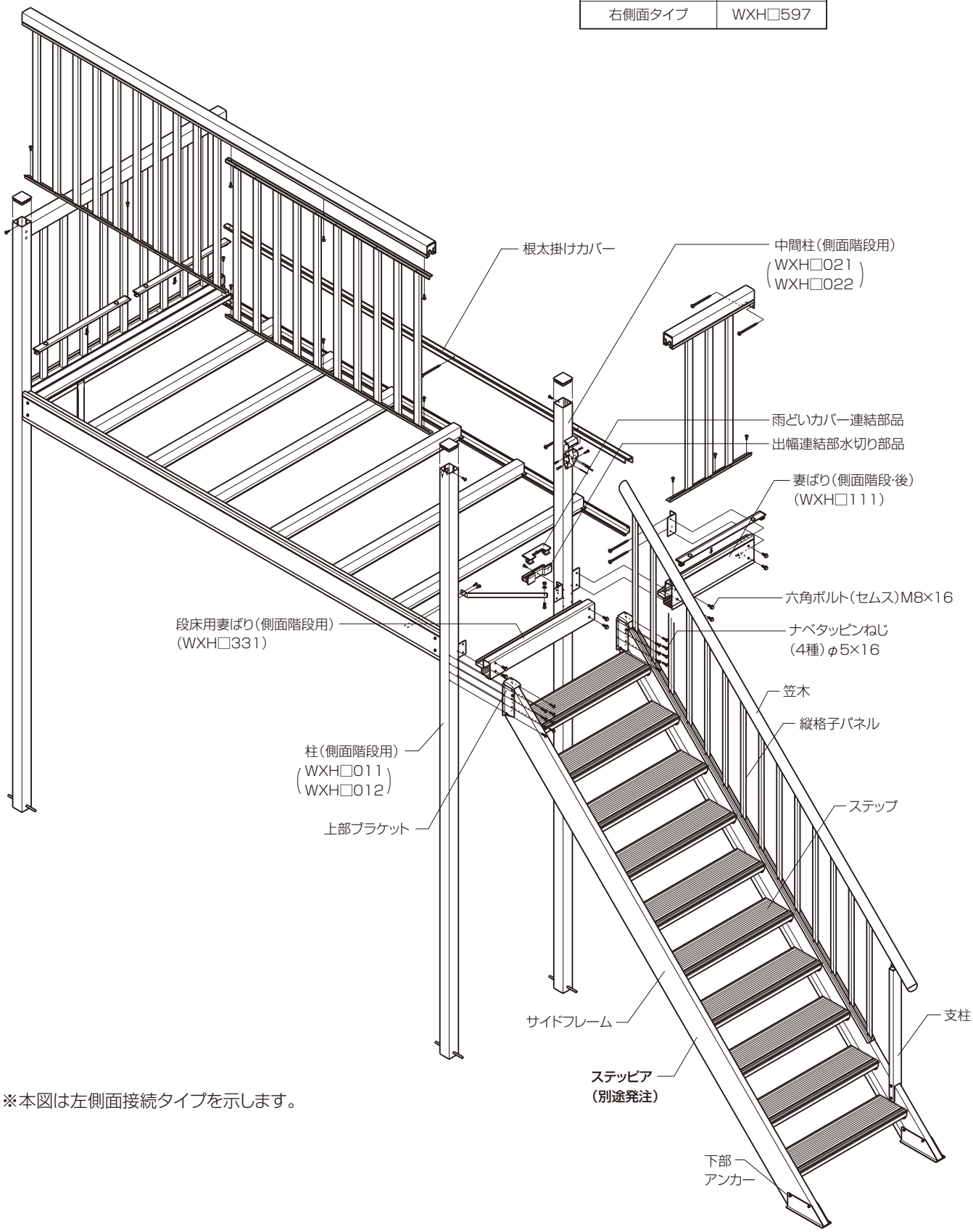
コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■各部名称図

■形材および主要部品を品名とコード番号で表示してあります。
詳しくは形材･部品一覧表をご覧ください。

※ステッピア接続部品セットの選択方法

納まり	コード
左側面タイプ	WXH□596
右側面タイプ	WXH□597



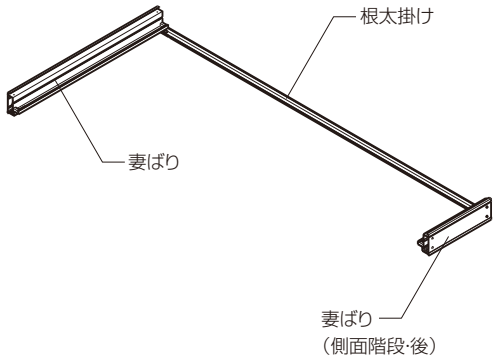
※本図は左側面接続タイプを示します。

ステッピア接続（側面接続タイプ）

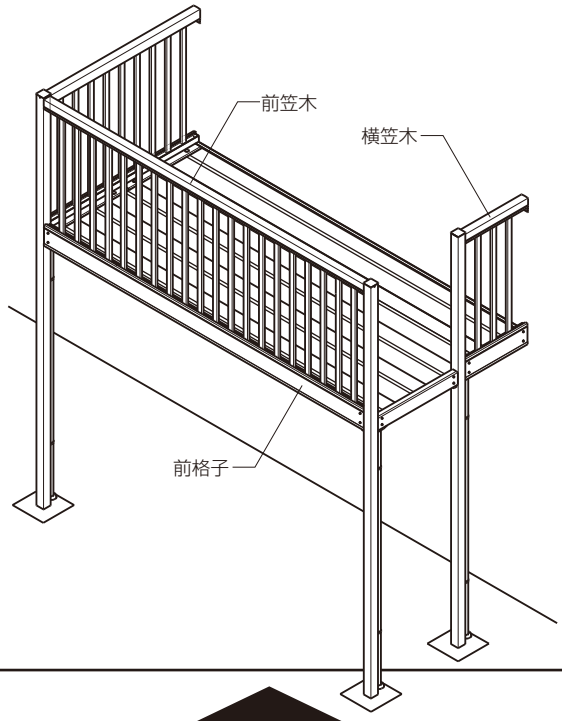
■取付け手順①

※取付け方法及び注意事項は取付け詳細を参照してください。
※●は基本タイプの取付け手順をご確認ください。

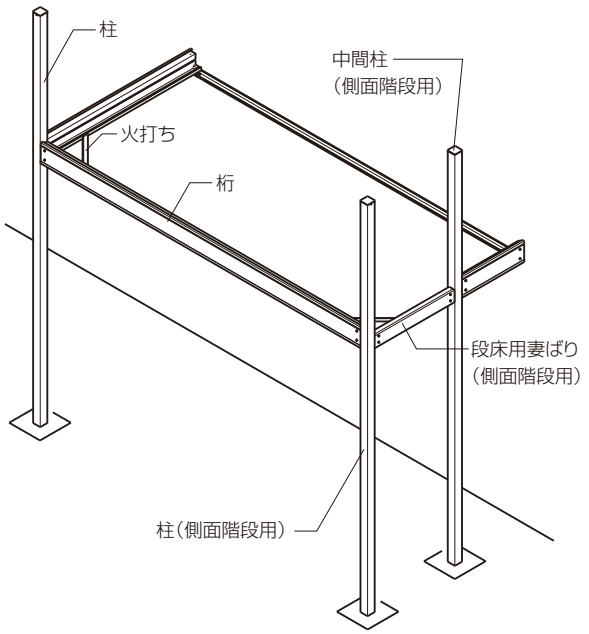
●根太掛けの取付け
●妻ばり（側面階段・後）の取付け



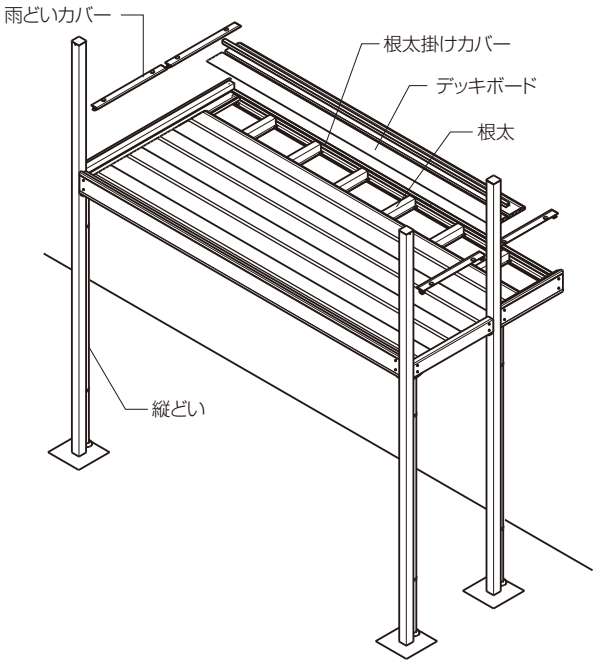
●笠木・格子パネルの取付け



1 段床用妻ばり（側面階段用）、柱（側面階段用）、桁、火打ちの取付け
●柱の固定



●根太の取付け
●根太掛けカバーの取付け
2 雨どいの取付け
●デッキボードの取付け
3 桁端部カバー、雨どいカバーの取付け

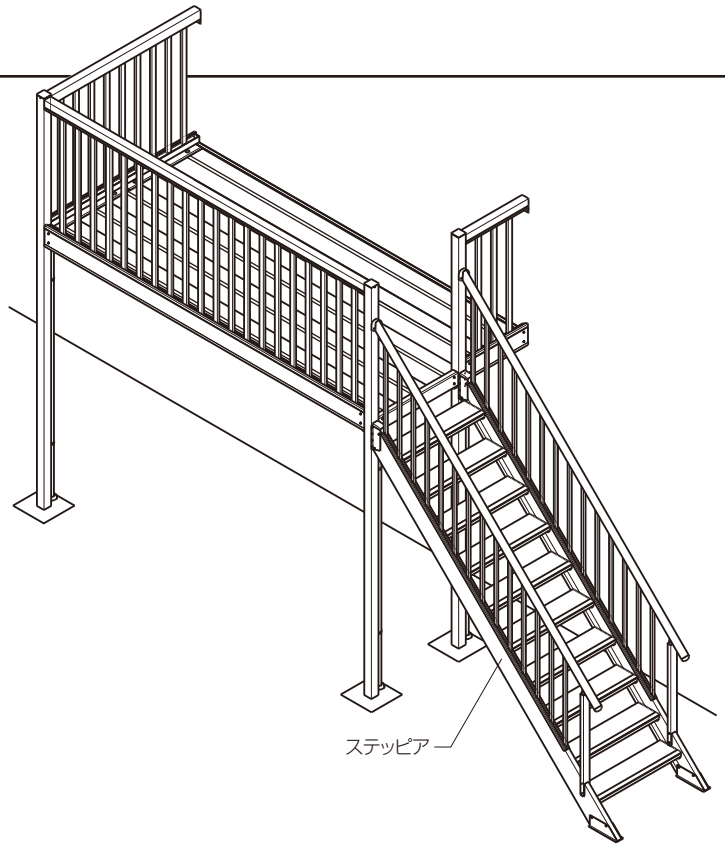


ステッピア接続（側面接続タイプ）

■取付け手順②

●ステッピアの接続

※ステッピアの組立てはステッピア同梱の取付け説明書を参照してください。

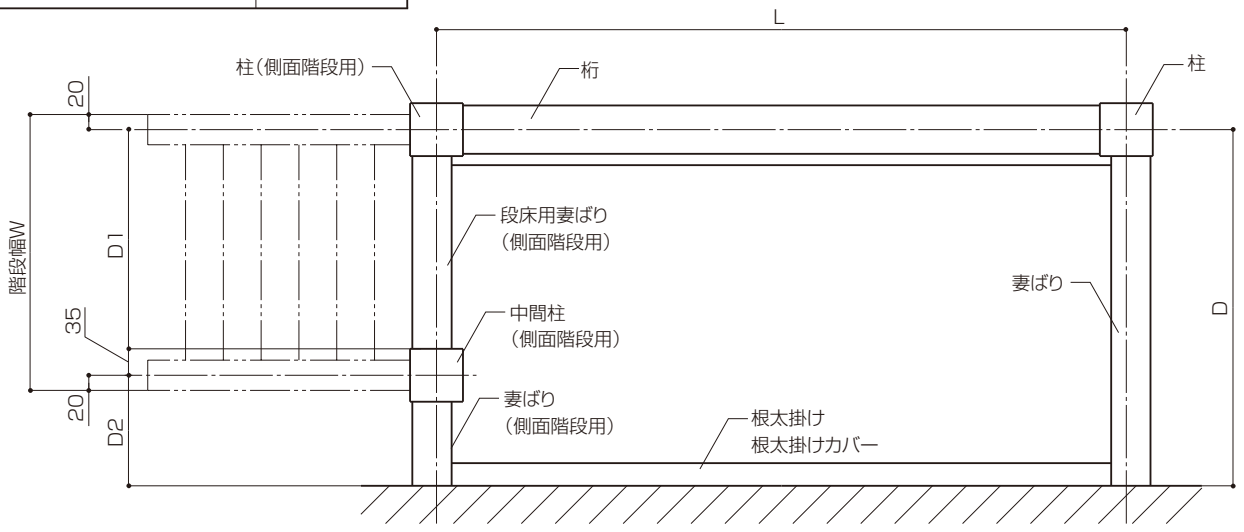


■形材寸法計算式

●出幅方向基本寸法

D1=階段幅W−75
D2=D−D1−35

部材名	部材切断長
段床用妻ばり（側面階段用）	D1−35
妻ばり（側面階段・後）	D2−35



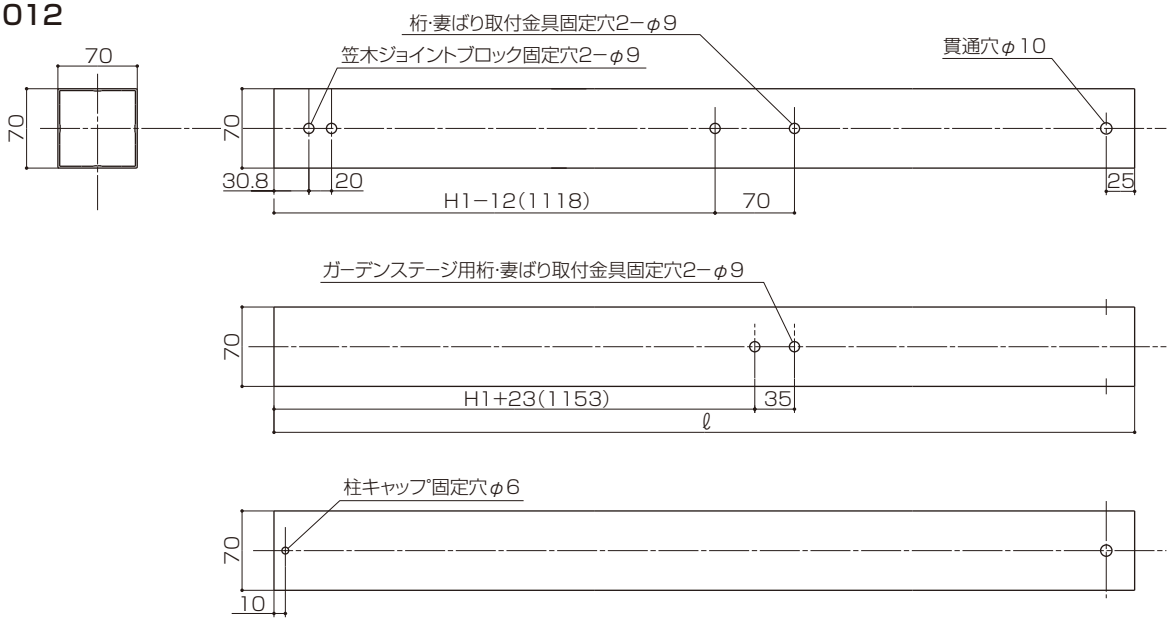
ステッピア接続（側面接続タイプ）

■部材加工図①

※本加工図は左側面接続タイプを示します。右側面接続タイプは対称の加工となります。

■柱（側面階段用）

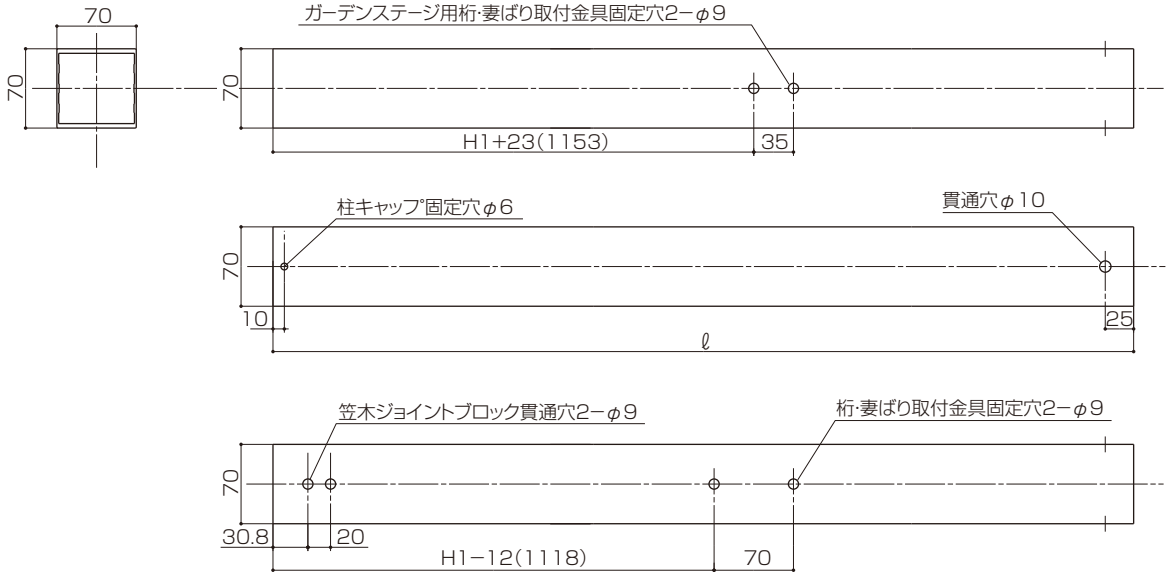
WXH□011、012



※（　）内はH1＝1130の場合の参考寸法

■中間柱（側面階段用）

WXH□021、022



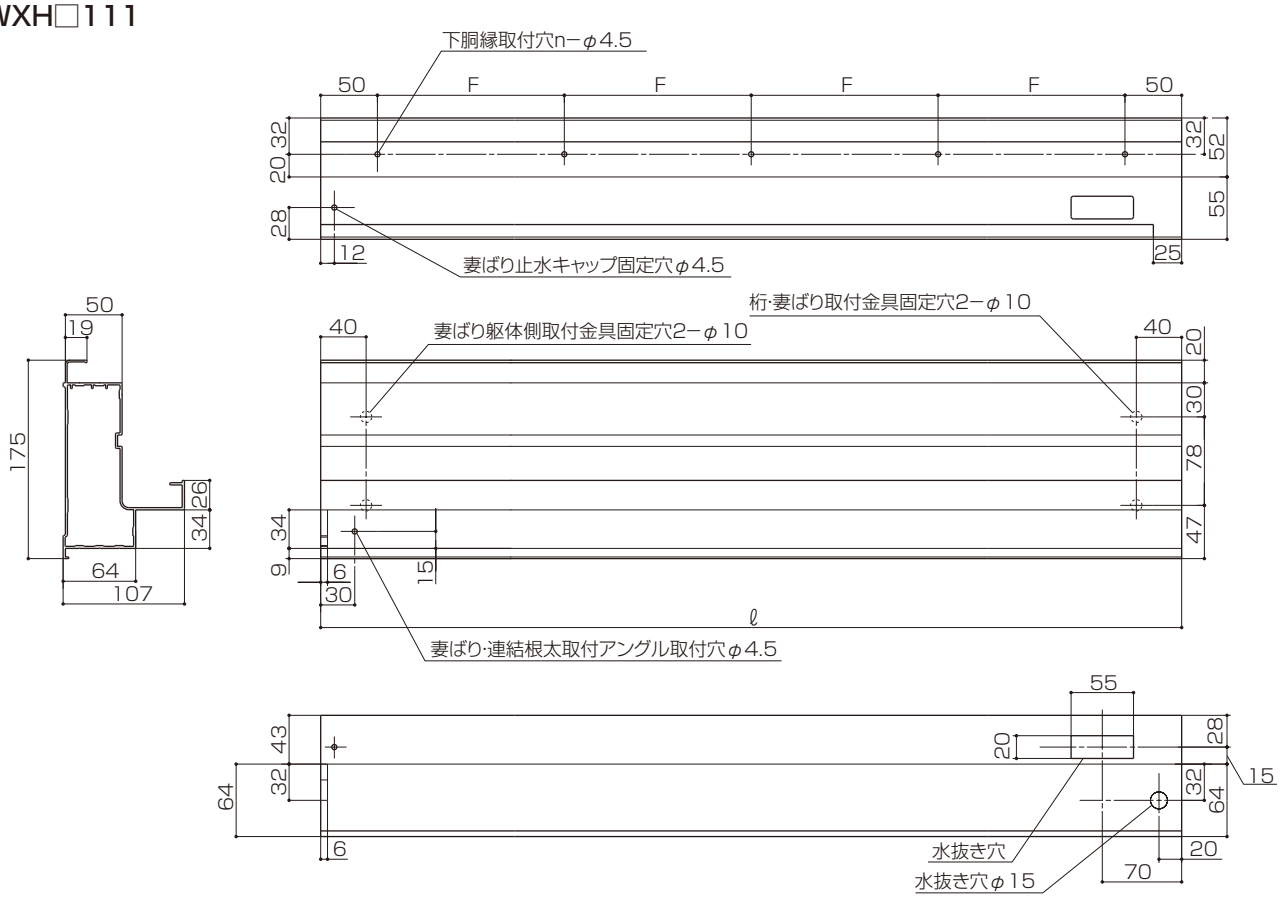
※（　）内はH1＝1130の場合の参考寸法

ステッピア接続（側面接続タイプ）

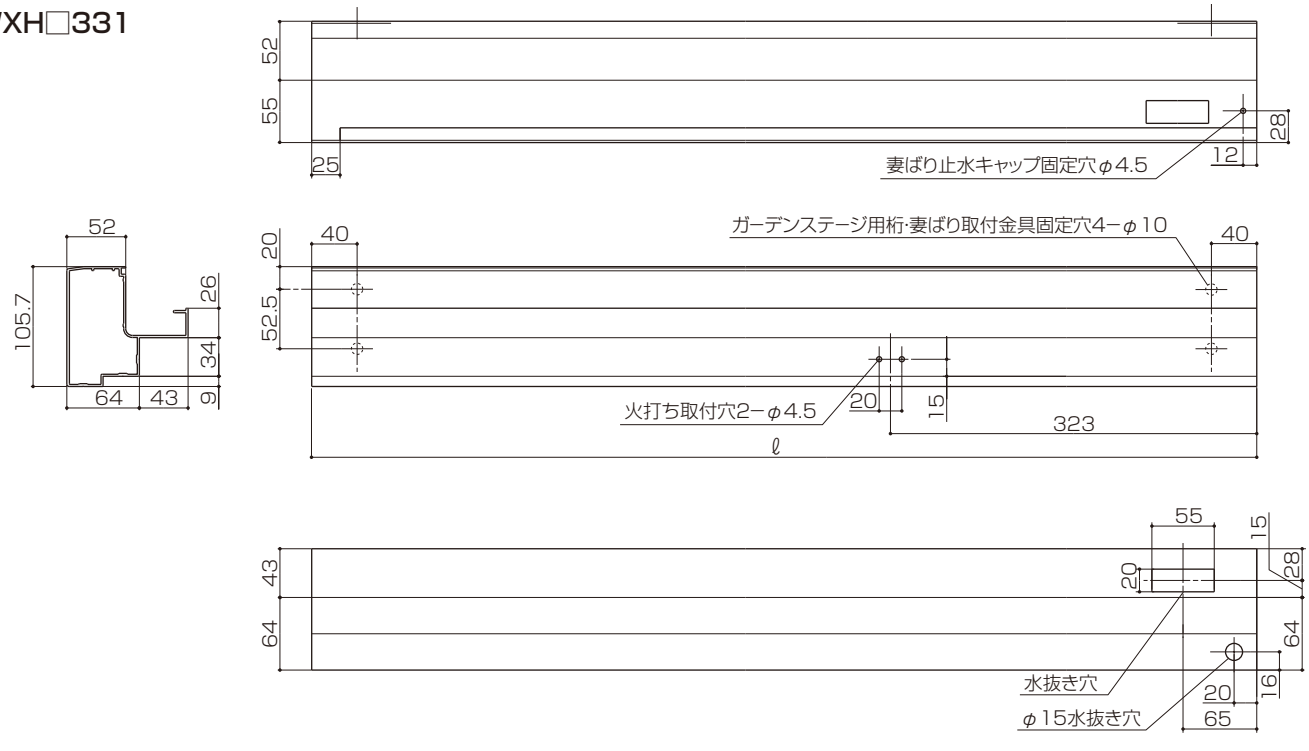
■部材加工図②

■妻ばり（側面階段・後）
WXH□111

（500≦F≦700で加工してください。）



■段床用妻ばり（側面階段用）
WXH□331



※他の部材の加工図は切断寸法公式表に準じて基本タイプの加工図を参照してください。

ステッピア接続（側面接続タイプ）

■取付け詳細①

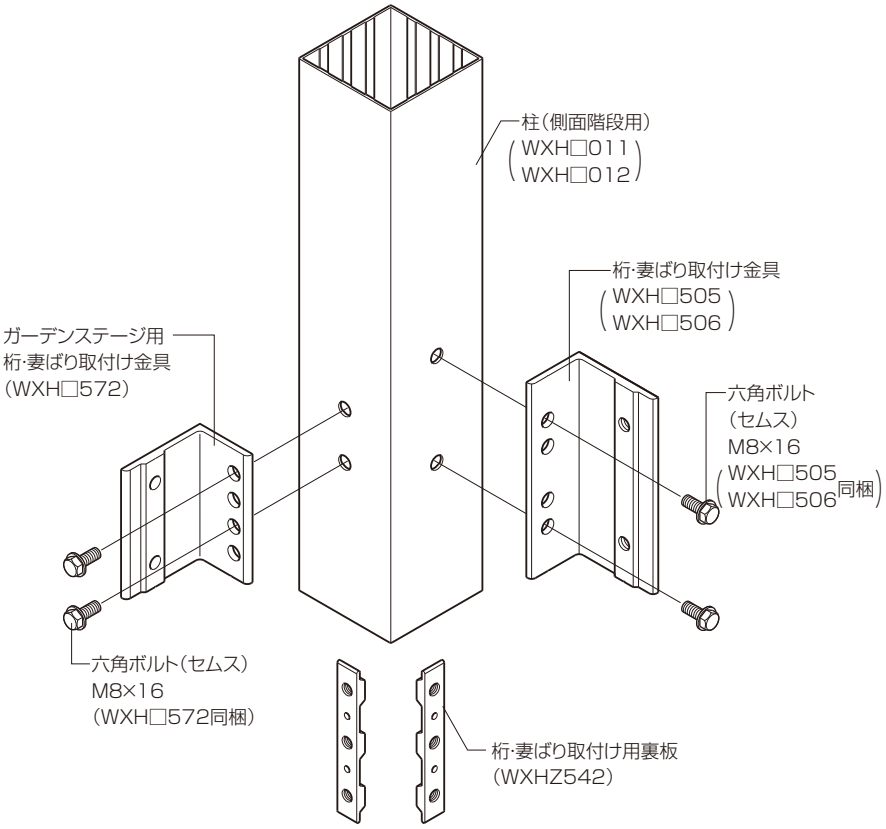
■柱の組立て

柱（側面階段用）の組立て

●柱（側面階段用）に桁･妻ばり取付用裏板を挿入し、桁･妻ばり取付け金具、ガーデンステージ用桁･妻ばり取付け金具を取付けてください。

⚠ 警　告

●必ず指定のねじ･ボルトで固定してください。

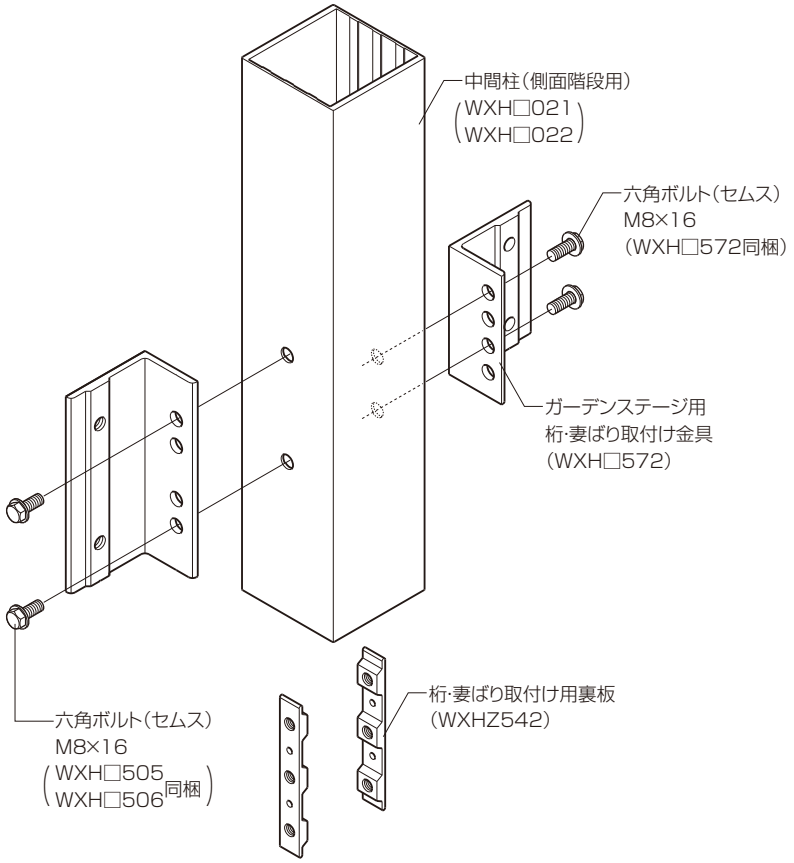


■中間柱（側面階段用）の組立て

●中間柱（側面階段用）に桁･妻ばり取付け用裏板を挿入し、桁･妻ばり取付け金具、ガーデンステージ用桁･妻ばり取付け金具を取付けてください。

⚠ 警　告

●必ず指定のねじ･ボルトで固定してください。



ステッピア接続（側面接続タイプ）

■取付け詳細②

1 段床用妻ばり（側面階段用）、柱（側面階段用）、桁、火打ちの取付け

①妻ばり（側面階段·後）、段床用妻ばり（側面階段用）のA部に妻ばり水止めゴム、B部に妻ばり止水キャップを取付けます。
※妻ばり水止めゴム、妻ばり止水キャップの周りにコーキング材を充てんします。

⚠ 警　告

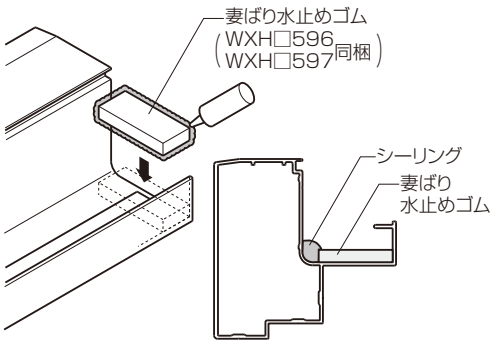
●必ず指定のねじ·ボルトで固定してください。

⚠ 注　意

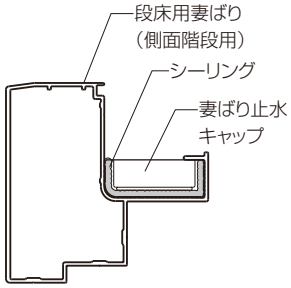
●指定の個所にコーキング材を充てんしてください。

②図のように各部材を取付けます。
※桁にはあらかじめ根太固定当て板と火打ち固定用のボルトを挿入してください。
③雨どいアタッチメントを妻ばり（側面階段·後）·段床用妻ばり（側面階段用）の水抜き用角穴に合わせて取付けます。（C図）
④桁と妻ばりの直角を出した後火打ちを固定します。
⑤出幅連結部水切り部品を中間柱（側面階段用）に取付けます。
※下穴（φ3.5）をあけてください。

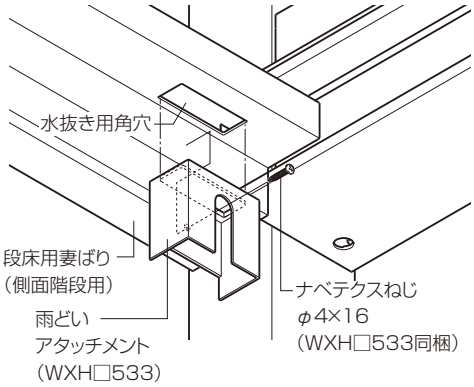
■A部詳細図

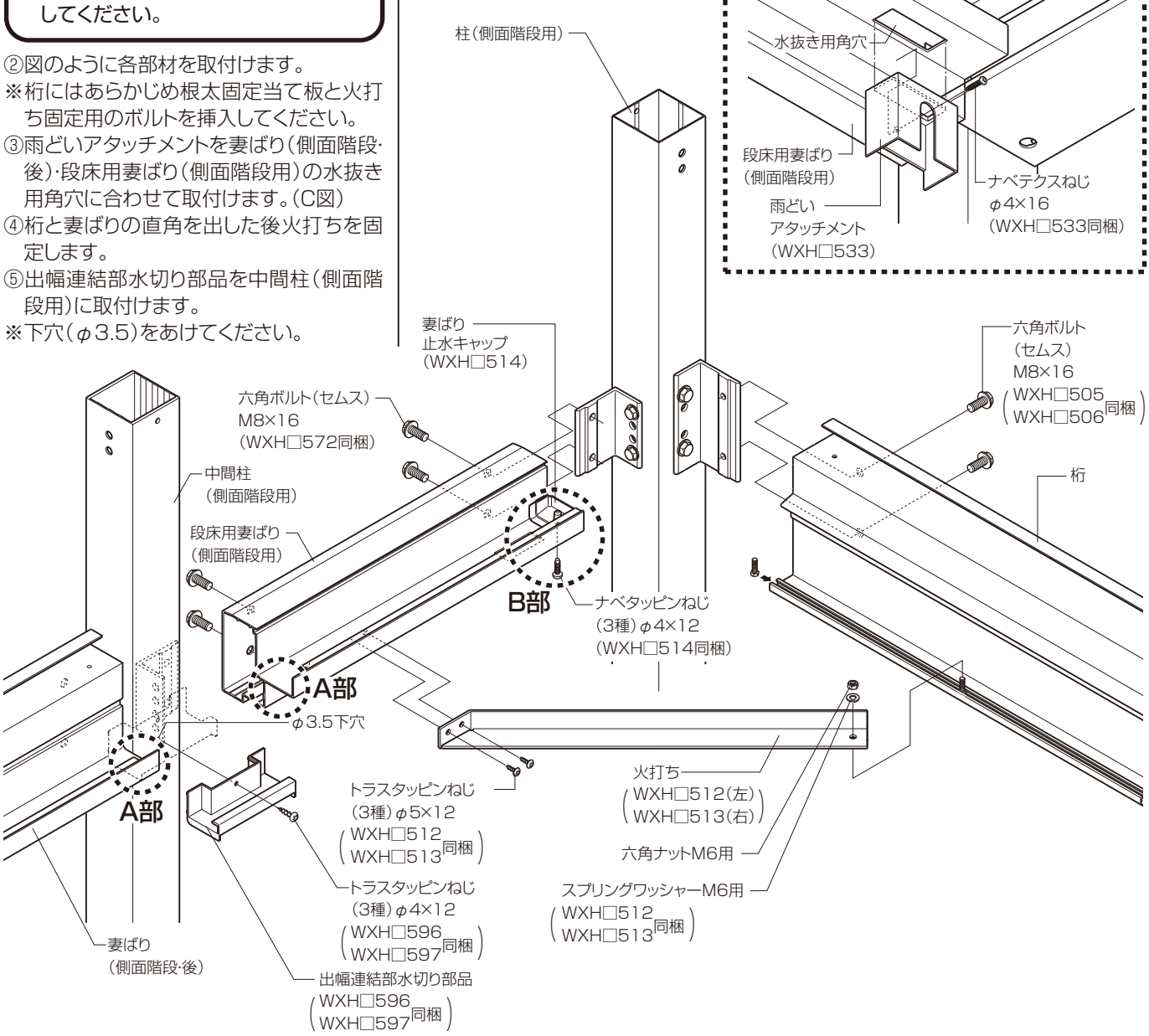


■B部詳細図



■C図　雨どいアタッチメント取付け詳細



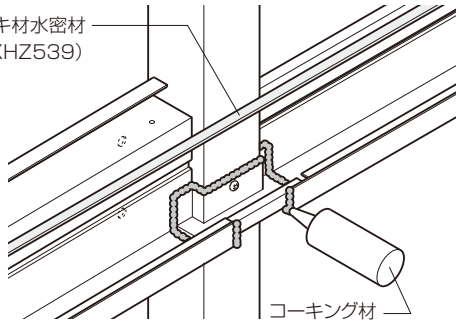


ステッピア接続（側面接続タイプ）

■取付け詳細③

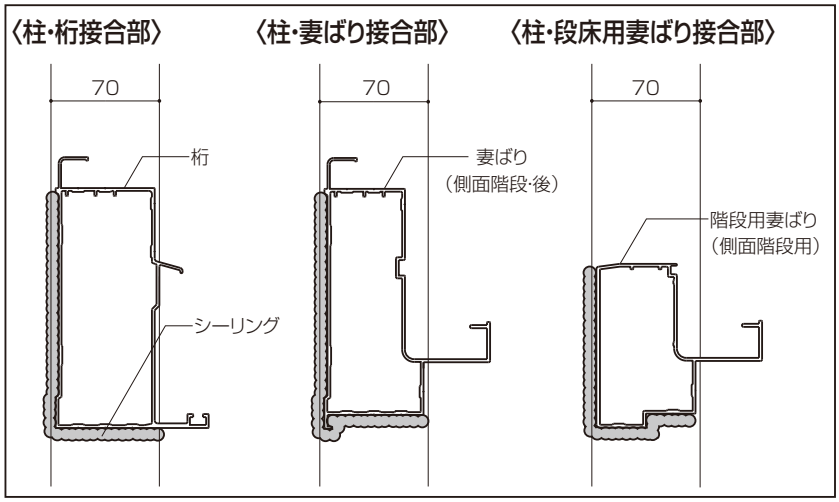
⑥出幅連結部水切り部品の周りにコーキング材を充てんしてください。
⑦妻ばり（側面階段用）、出幅連結部水切り部品及び段床用妻ばり（側面階段用）にデッキ材水密材を連続して張付けます。

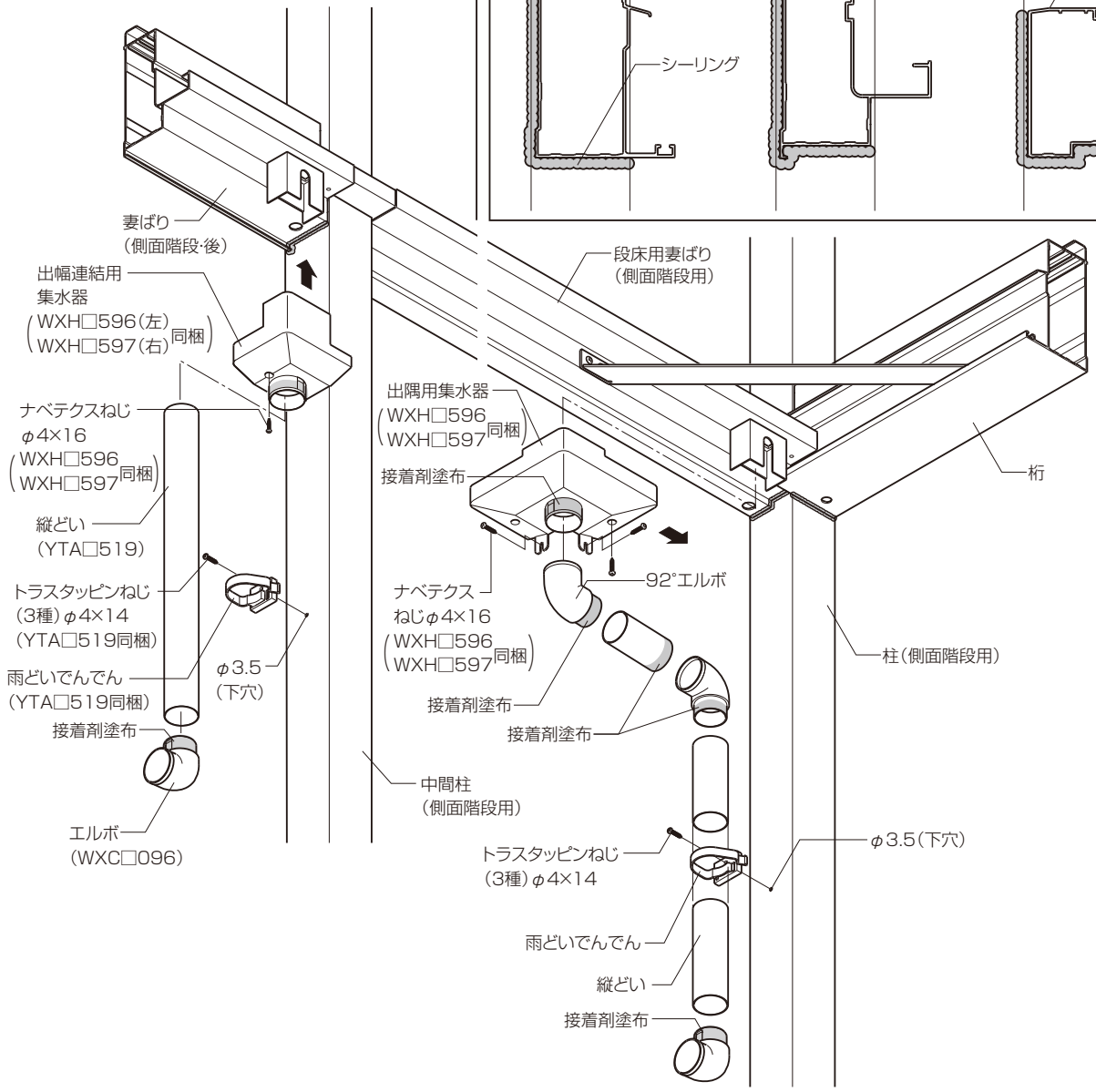
⚠ 注　意
●指定の個所にコーキング材を充てんしてください。



2 雨どいの取付け

①柱（側面階段用）と妻ばり（側面階段·後）、段床用妻ばり（側面階段用）及び桁の接合部にコーキング材を充てんします。（右図）
②集水器を取付けます。
③柱、中間柱に雨どいでんでんを取付けます。
④縦どいを取付けます。





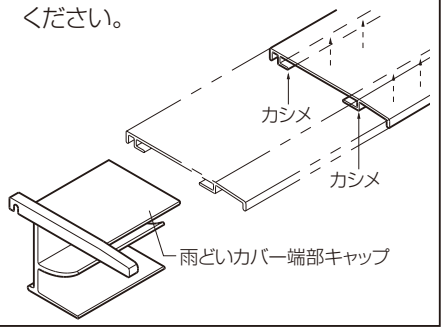
ステッピア接続（側面接続タイプ）

■取付け詳細④

3 桁端部カバー、雨どいの取付け

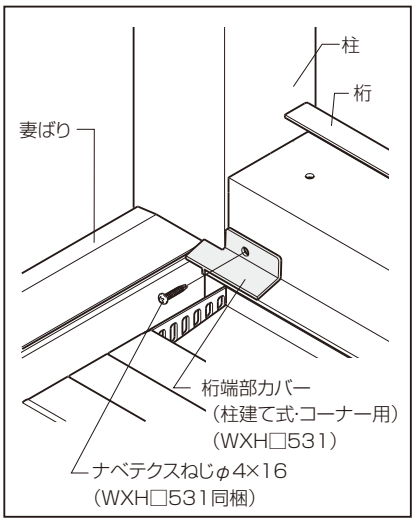
①桁端部カバーを取付けます。
②雨どいカバー連結部品を中間柱（側面階段用）にセットします。
③雨どいカバーを取付けます。
※雨どいカバーは雨どいカバー連結部品とのすき間があかないよう現場合わせで切詰めてください。

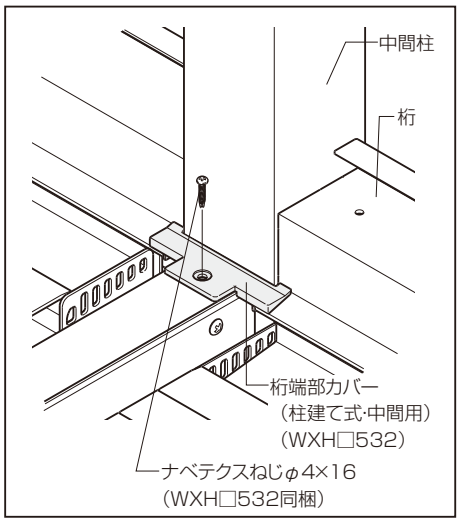
※切詰め側の雨どいカバー端部キャップは、切詰めた後、図の様に取付け直してください。



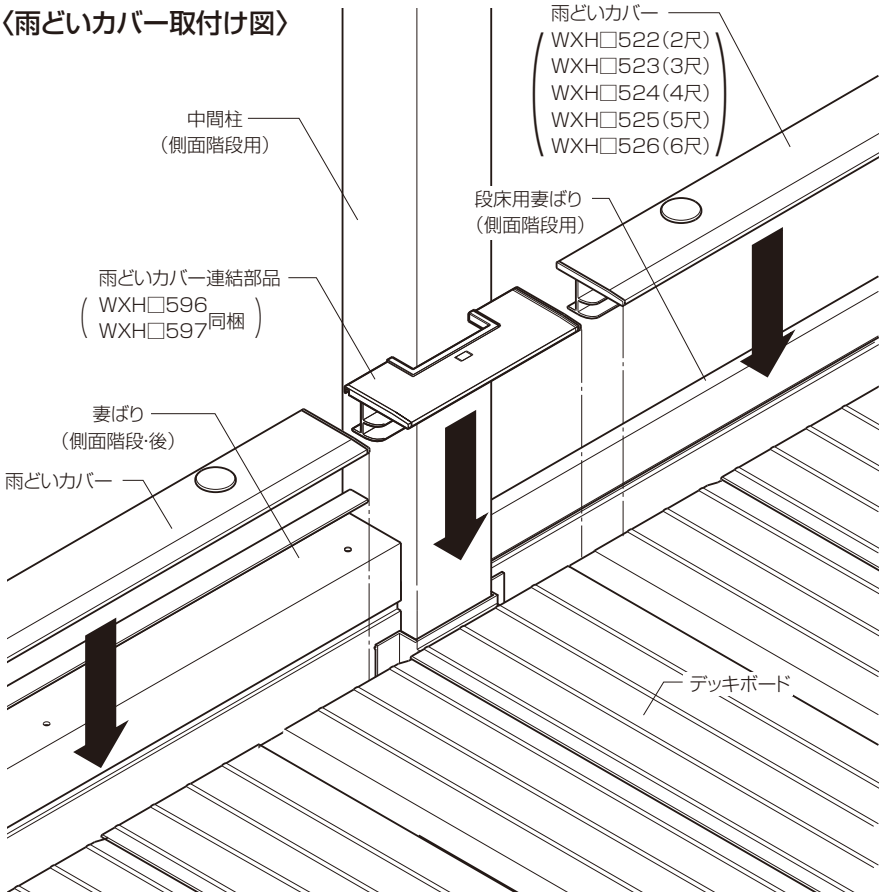
4 ステッピアの接続

※ステッピア（正面接続タイプ）を参照してください。



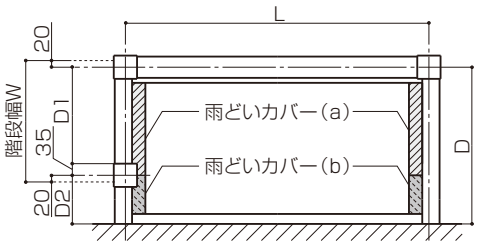


〈雨どいカバー取付け図〉



※雨どいカバーの拾い出し

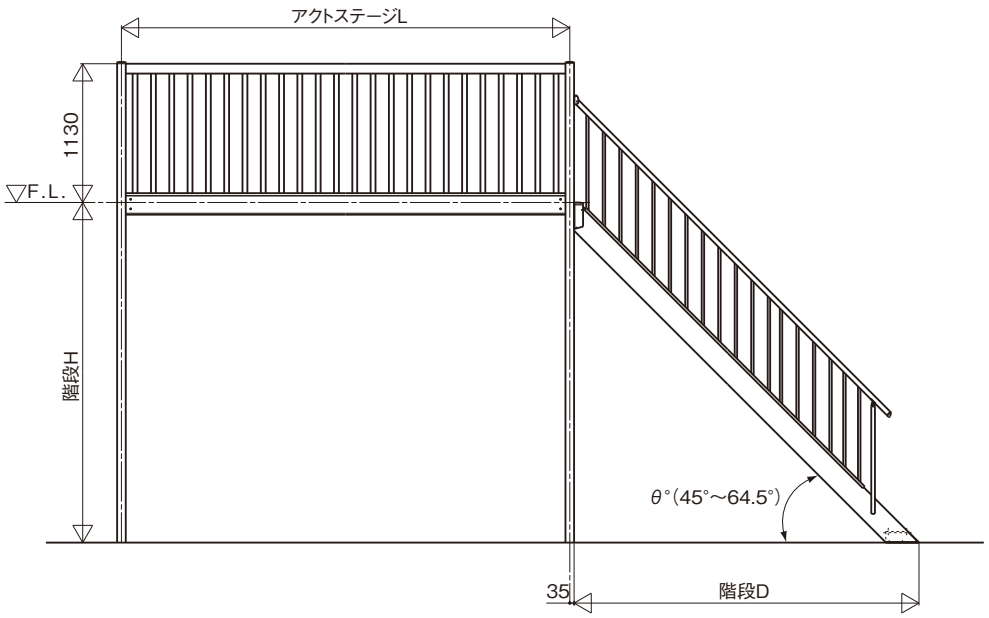
①雨どいカバーは中間柱（側面階段用）で区切られるため、下記の条件を満たす長さの雨どいカバーを拾い出して現場で切詰めてください。
・雨どいカバー（a）>D1−96
・雨どいカバー（b）>D2−111
・雨どいカバー（a+b）>D−82



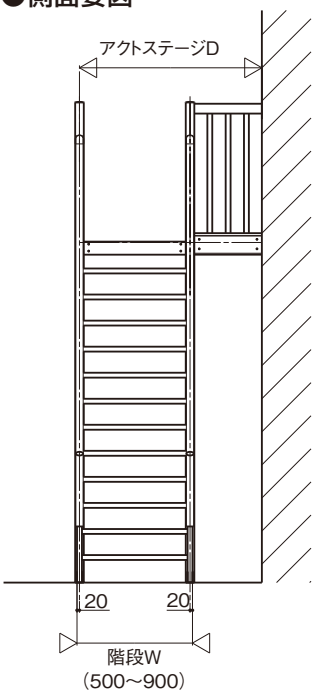
ステッピア接続（側面接続タイプ）

■納まり図①

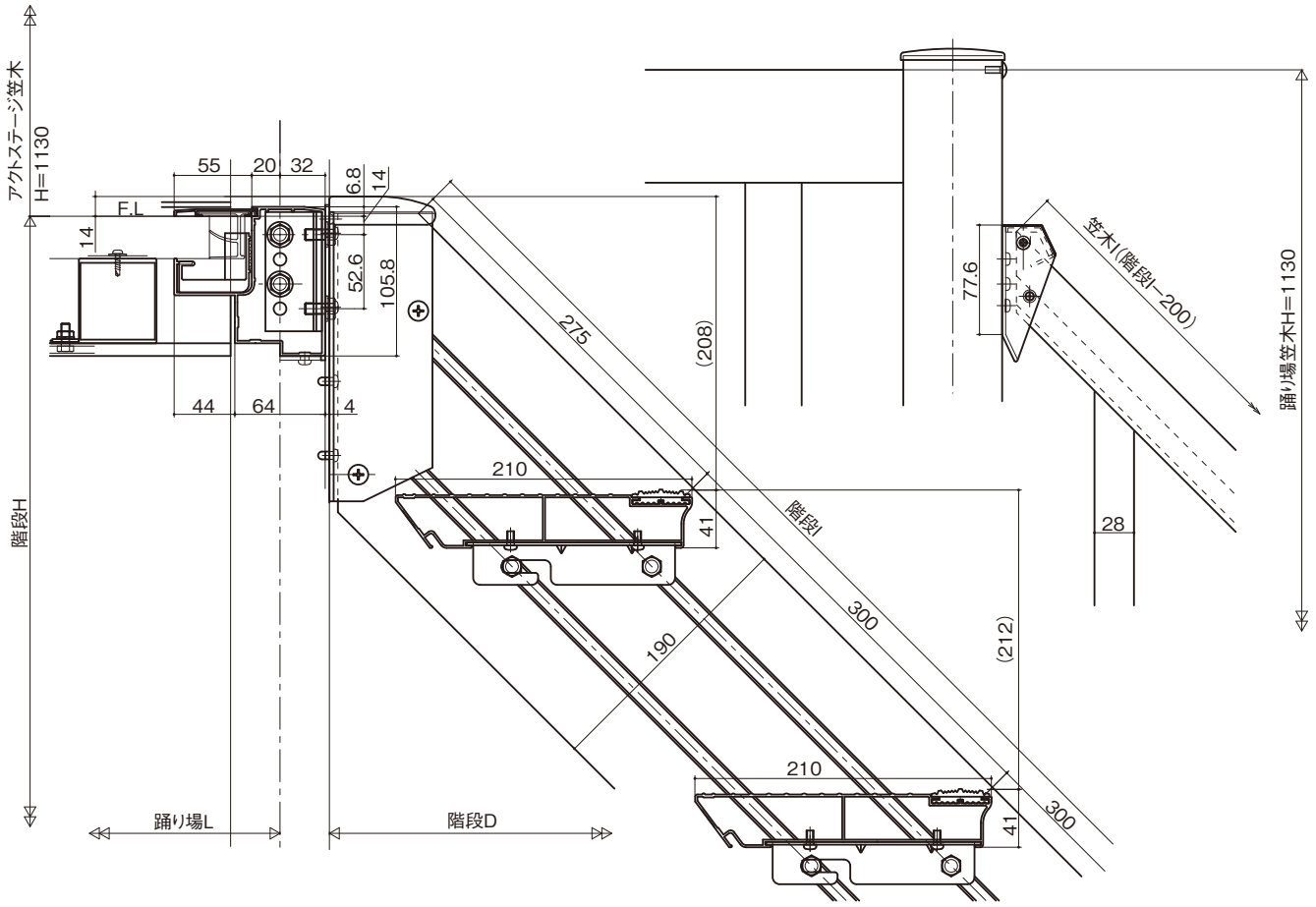
●正面姿図



●側面姿図



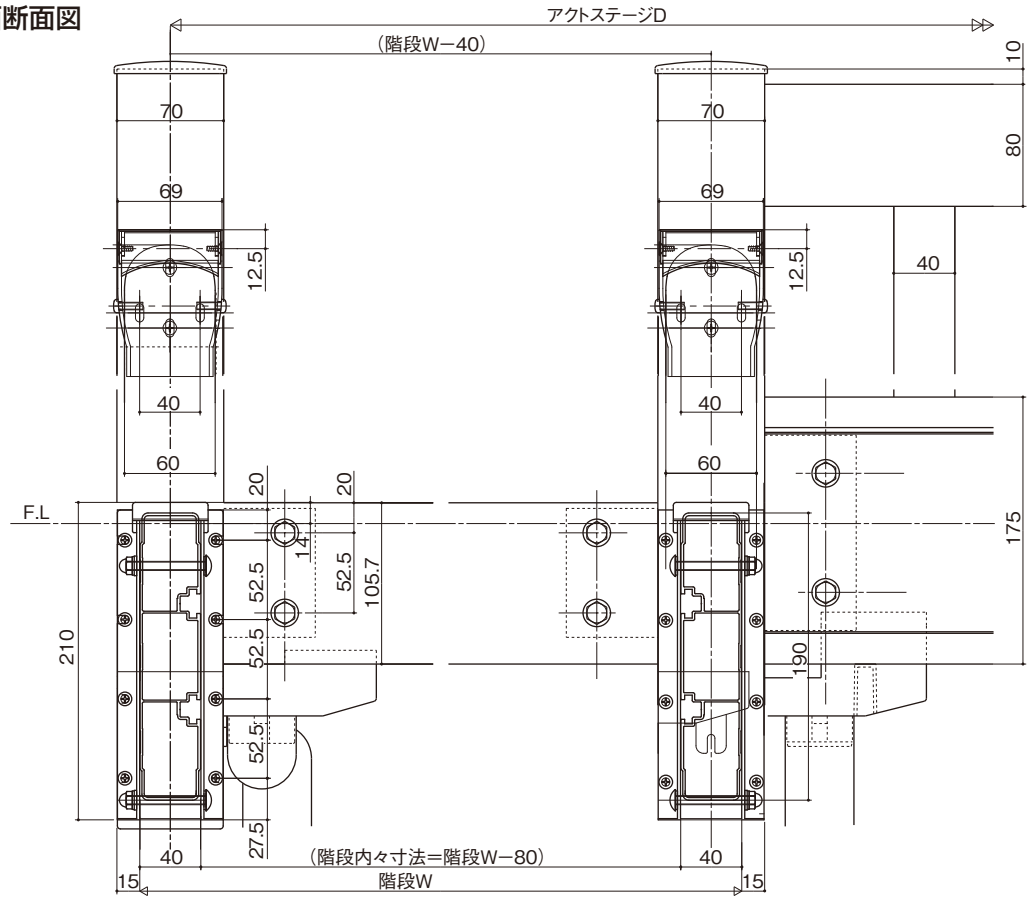
●側面断面図



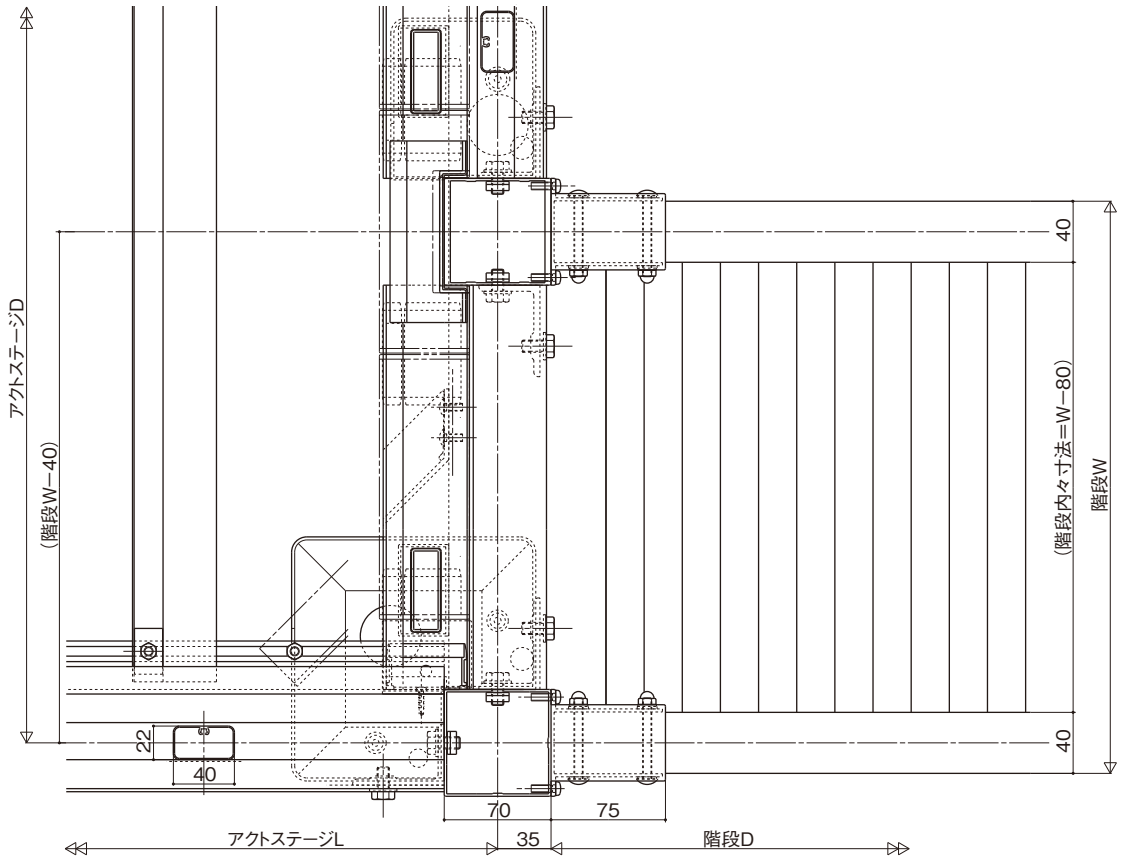
ステッピア接続（側面接続タイプ）

■納まり図②

●正面断面図



●平面図



2階建てバルコニー

コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

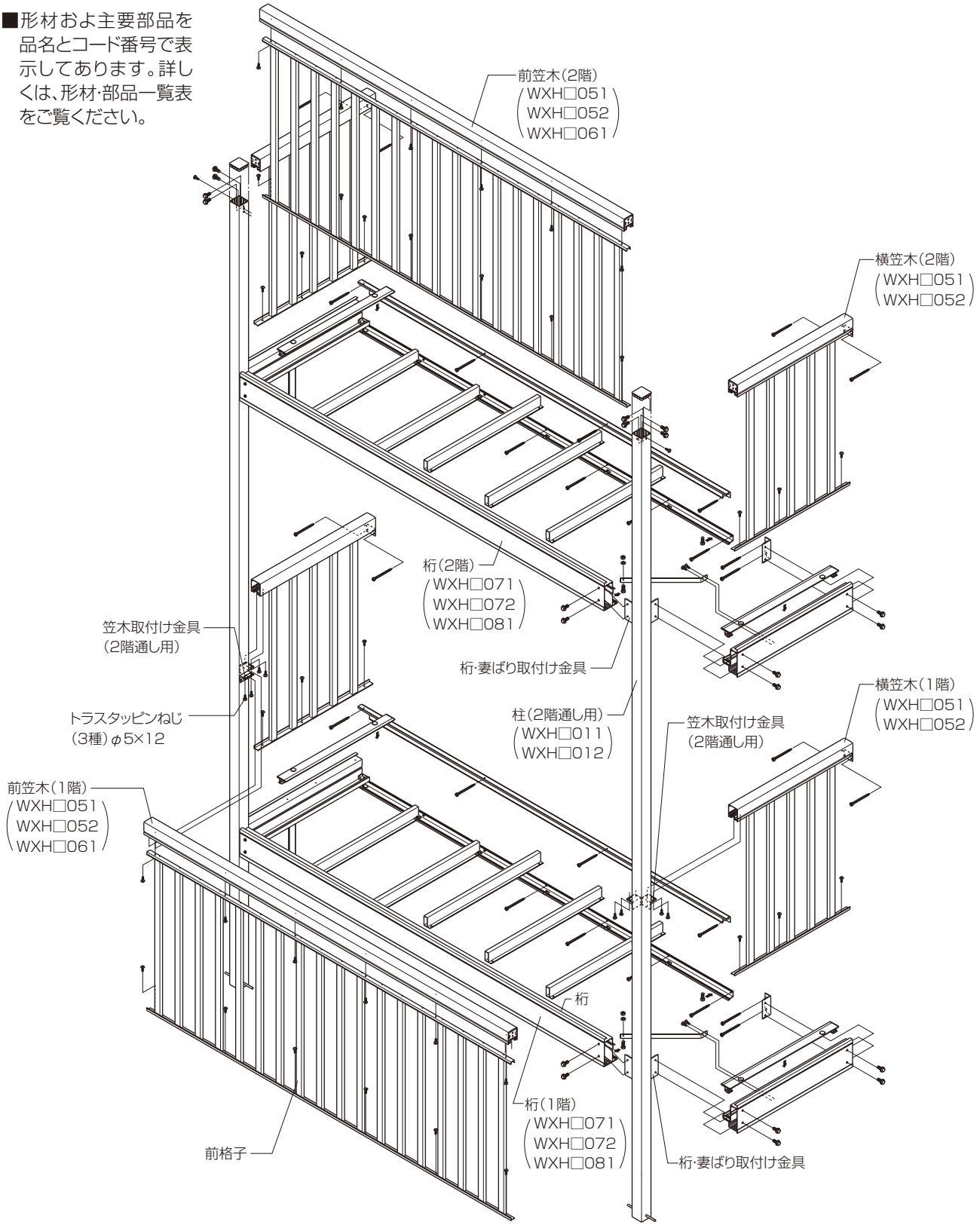
■施工される方へのお願い

⚠ 注　意

【柱】
・柱は必ず1本通しで施工してください。

■各部名称図

■形材および主要部品を品名とコード番号で表示してあります。詳しくは、形材·部品一覧表をご覧ください。

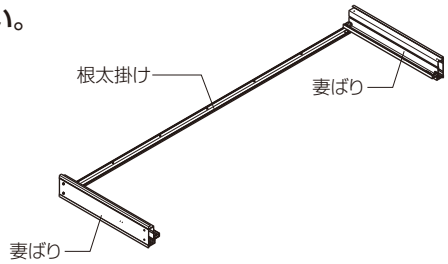


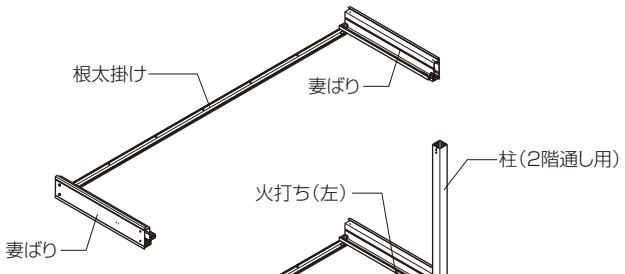
2階建てバルコニー

■取付け手順①

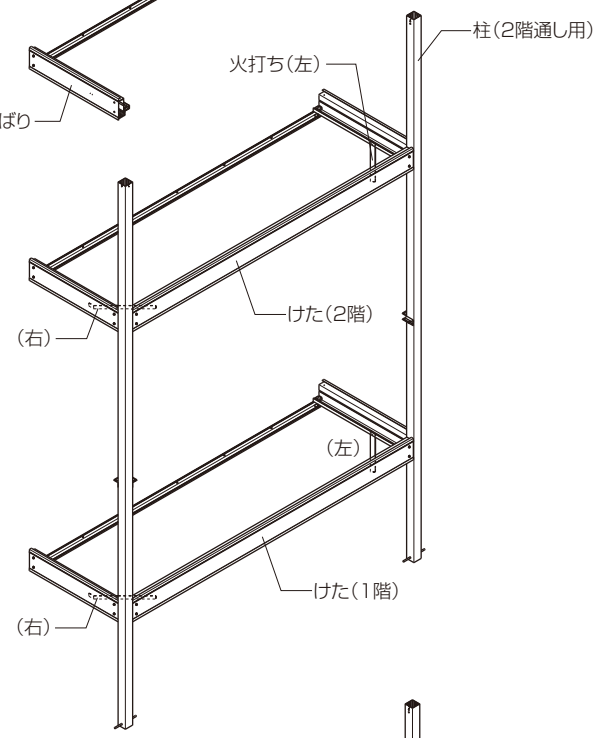
※取付け方法及び注意事項は取付け詳細を参照してください。
※●は基本タイプの取付け手順ををご覧ください。

■柱の組立て
●根太掛けの取付け
●妻ばりの取付け

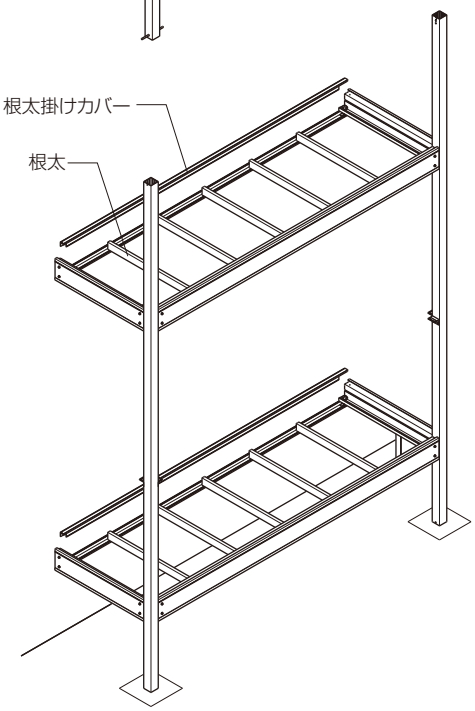




1柱(2階通し用)、けたの取付け
●火打ちの取付け
2柱(2階通し用)の固定



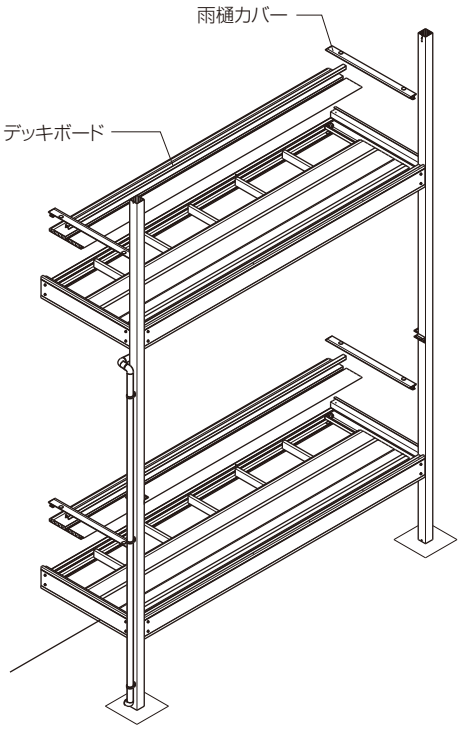
●根太の取付け
●根太掛けカバーの取付け



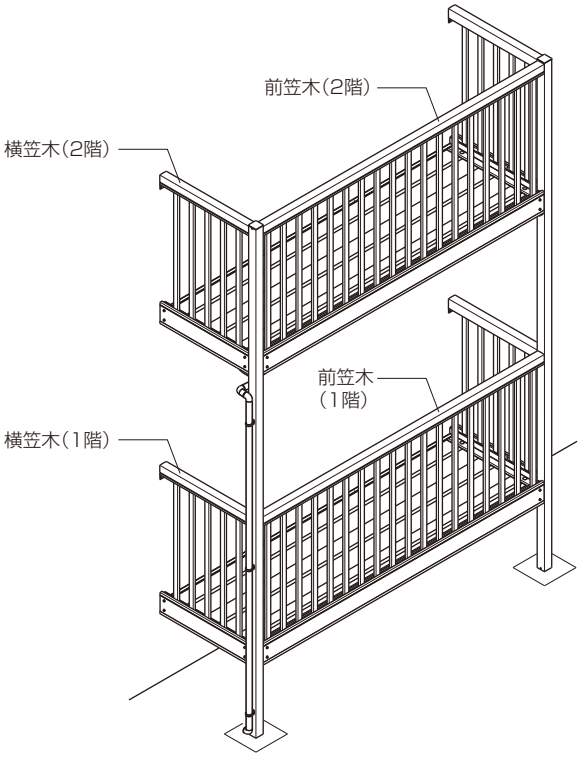
2階建てバルコニー

■取付け手順②

●雨どいの取付け
●デッキボードの取付け



3 笠木、格子パネルの取付け

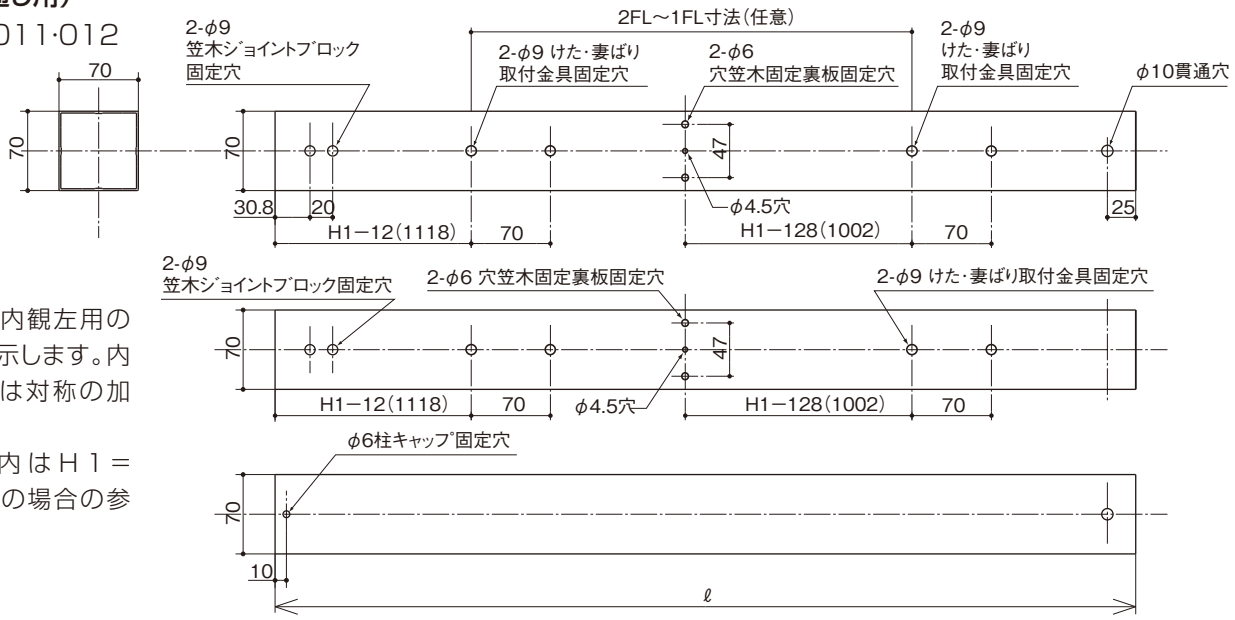


2階建てバルコニー

■部材加工図

■柱(2階通し用)

WXH□011·012

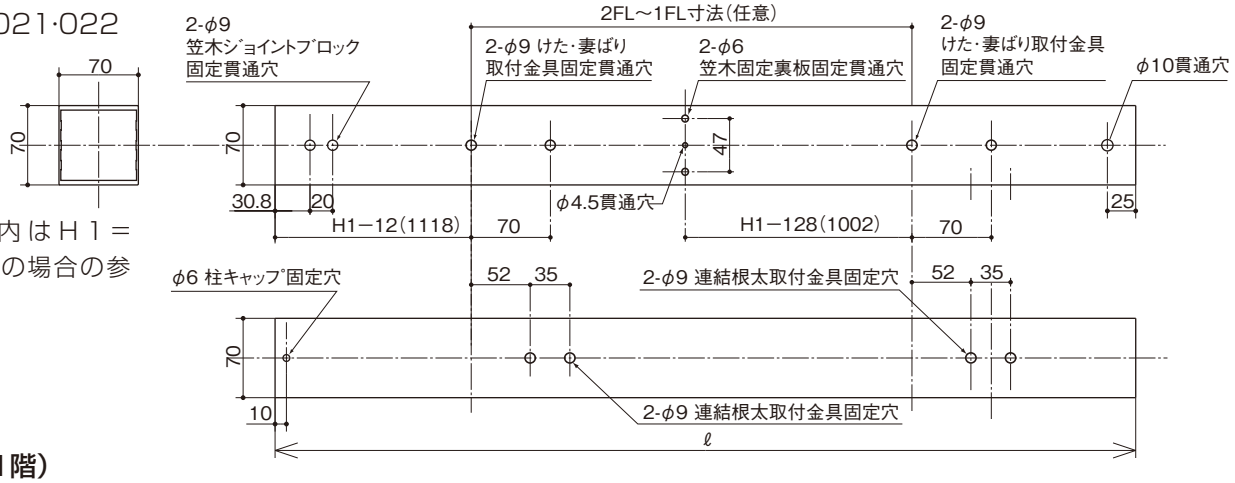


※本図は内観左用の加工を示します。内観右用は対称の加工です。

※(　)内はH1＝1130の場合の参考寸法

■中間柱(2階通し用)

WXH□021·022

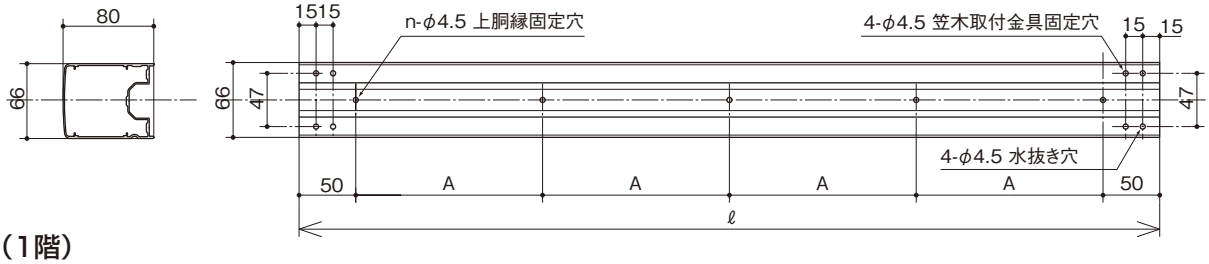


※(　)内はH1＝1130の場合の参考寸法

●前笠木(1階)

WXH□051·052·061

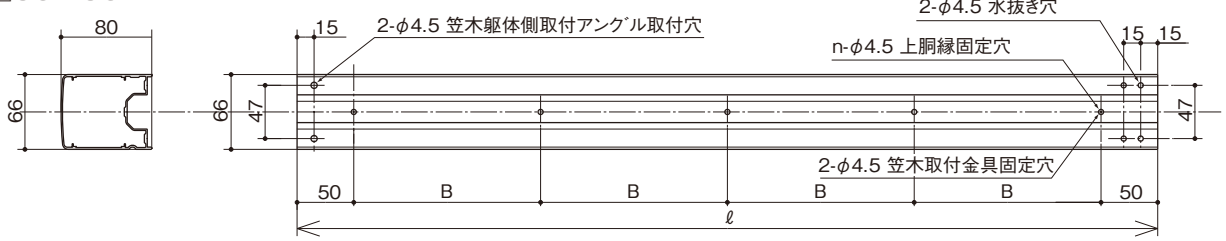
(500≦A≦700で加工してください。)



●横笠木(1階)

WXH□051·052

(500≦B≦700で加工してください。)



※前笠木(2階)、横笠木(2階)、けた(1階)、けた(2階)は基本タイプと同様の加工です。
※他の部材の加工図は基本タイプを参照してください。

2階建てバルコニー

■取付け詳細①

■柱の組立て

柱(2階通し用)・中間柱(2階通し用)の組立て

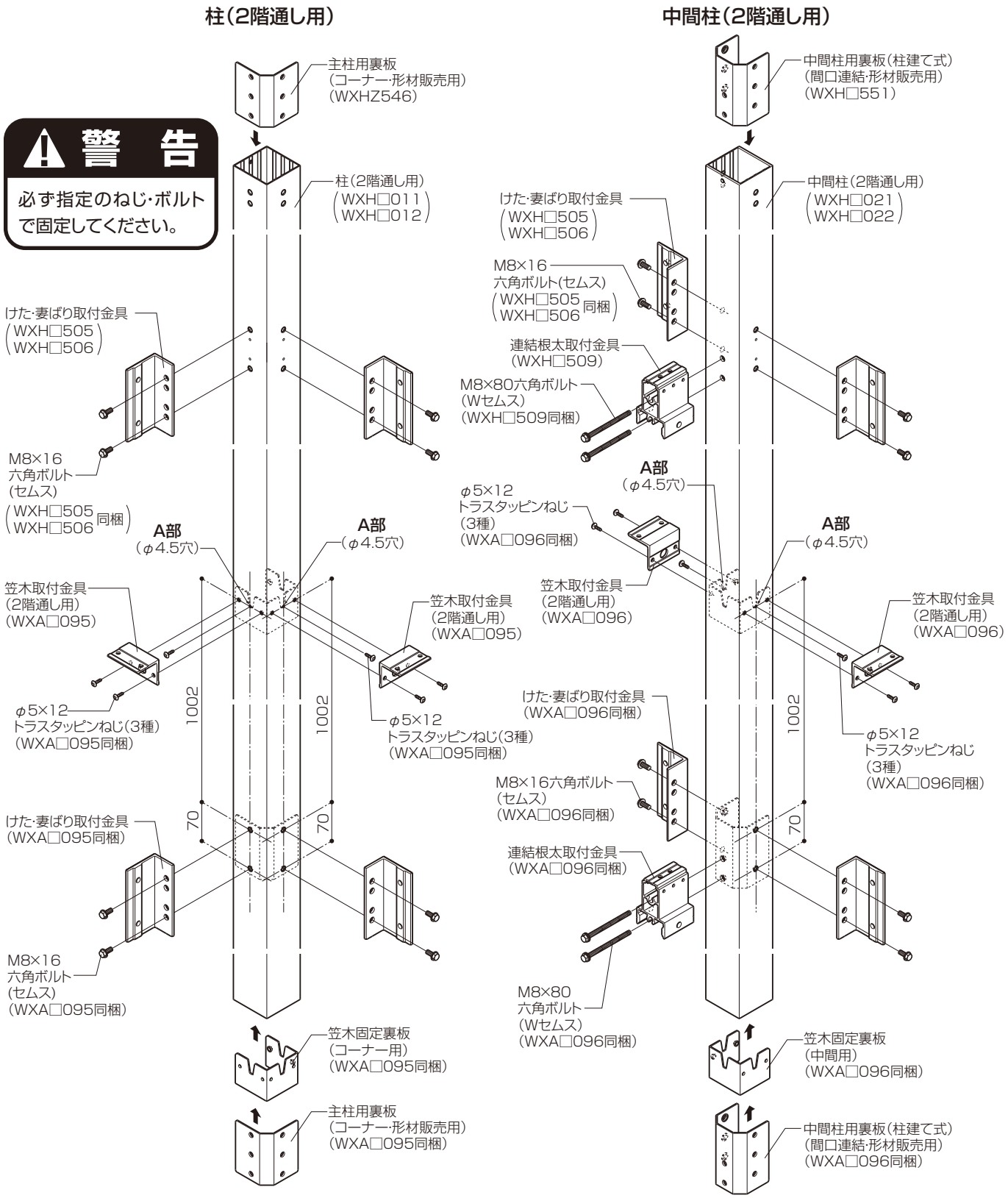
①笠木取付け位置の柱センター部φ4.5穴(下図A部)に笠木固定裏板位置出し用のねじを固定します。

②笠木固定裏板を柱に挿入し、笠木取付金具(2階通し用)を取付けます。

※他の部品の取付けは、基本タイプを参照してください。

⚠警　告

必ず指定のねじ・ボルトで固定してください。



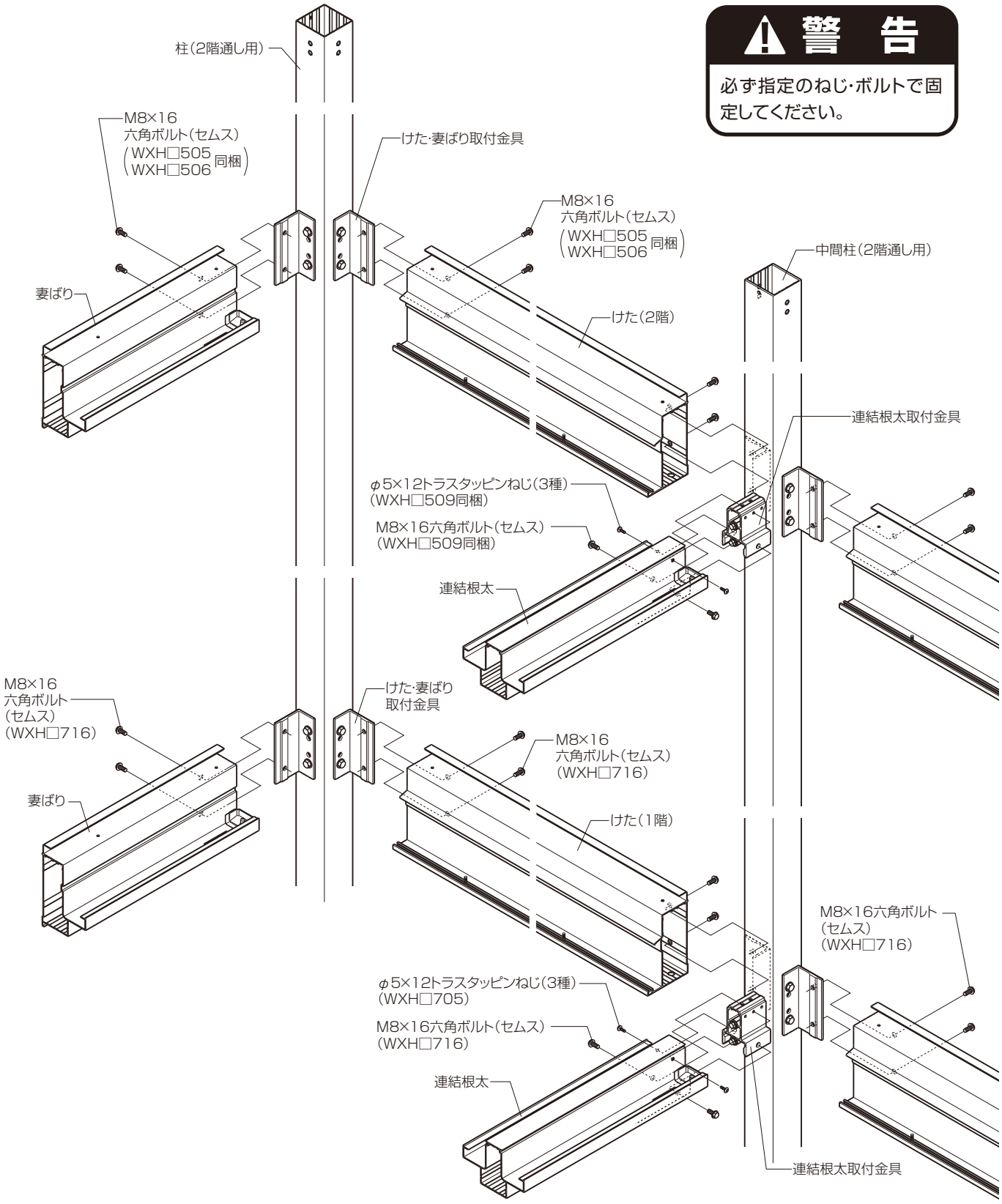
2階建てバルコニー

■取付け詳細②

1 柱(2階通し用)、けたの取付け

①妻ばり、連結根太に柱(2階通し用)、中間柱(2階通し用)をそれぞれ取り付けます。
②けた(1階)、けた(2階)を柱(2階通し用)、中間柱(2階通し用)に取り付けます。
※けた(1階)を仮止めした状態でけた(2階)を取り付けてください。

⚠警 告
必ず指定のねじ･ボルトで固定してください。



2階建てバルコニー

■取付け詳細③

2 柱(2階通し用)の固定

●基礎の施工

①桁の水平を出し、柱の高さを調整した後、柱倒れ止め棒を柱に差込み固定します。

※全体的にやや前下がり(1/100程度)で施工してください。

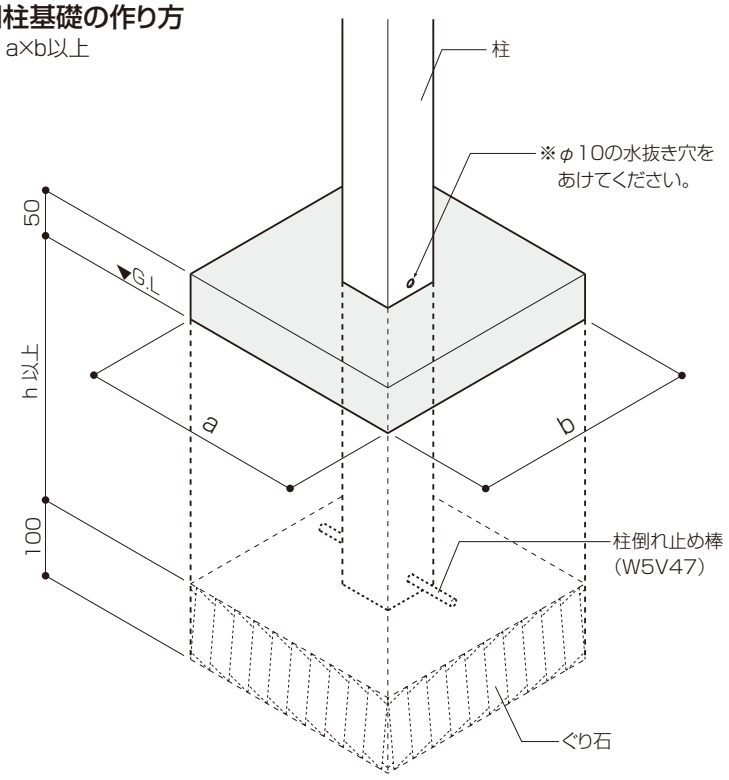
②φ10の水抜き穴をあけます。

※基礎寸法は間口、奥行サイズによって異なります。下表を参照し、寸法を決定してください。

※土間にコンクリートを打った場合、柱基礎5cmの立上げは不要です。

■柱基礎の作り方

a×b以上



⚠注 意

- ●コンクリート(またはモルタル)に急結材を絶対に使用しないでください。使用しますとアルミが腐食するおそれがあります。
- ●海砂はアルミが腐食するおそれがありますので、十分水洗いしたものをご使用ください。

●単体柱(2階通し用)基礎寸法

間口 / 奥行	1間(2000)			1.5間(3000)			2間(4000)			2.5間(5000)		
	a	b	h	a	b	h	a	b	h	a	b	h
3尺	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
4尺	300	300	300	300	300	300	300	350	350	350	350	350
5尺	300	300	300	300	350	350	350	350	350	400	400	350
6尺	300	300	300	350	350	350	400	400	350	400	450	350

●連棟 中間柱(2階通し用)基礎寸法

間口 / 奥行	2.5間(5000)			3間(6000)			3.5間(7000)			4間(8000)		
	a	b	h	a	b	h	a	b	h	a	b	h
3尺	400	450	350	450	500	350	500	500	350	550	550	350
4尺	500	500	350	500	550	350	550	600	350	600	650	350
5尺	550	550	350	600	600	350	650	650	350	650	700	350
6尺	600	600	350	650	650	350	700	700	350	750	750	350

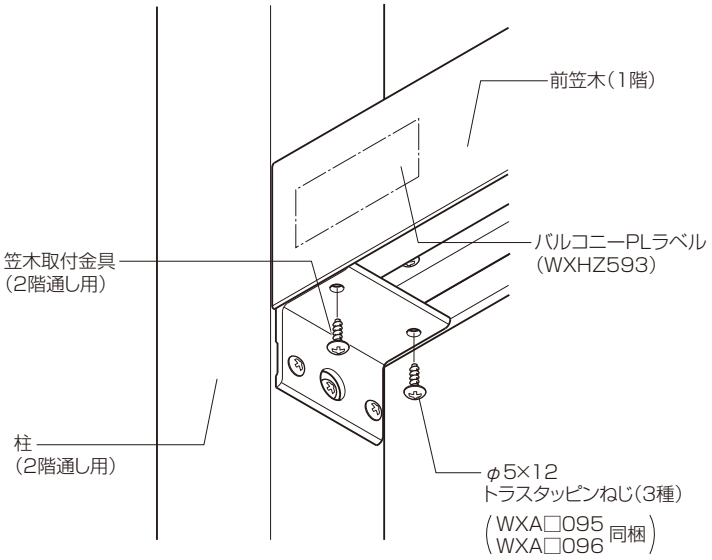
※連棟コーナーの柱(2階通し用)基礎寸法は単体柱(2階通し用)基礎寸法に準じてください。

2階建てバルコニー

■取付け詳細③

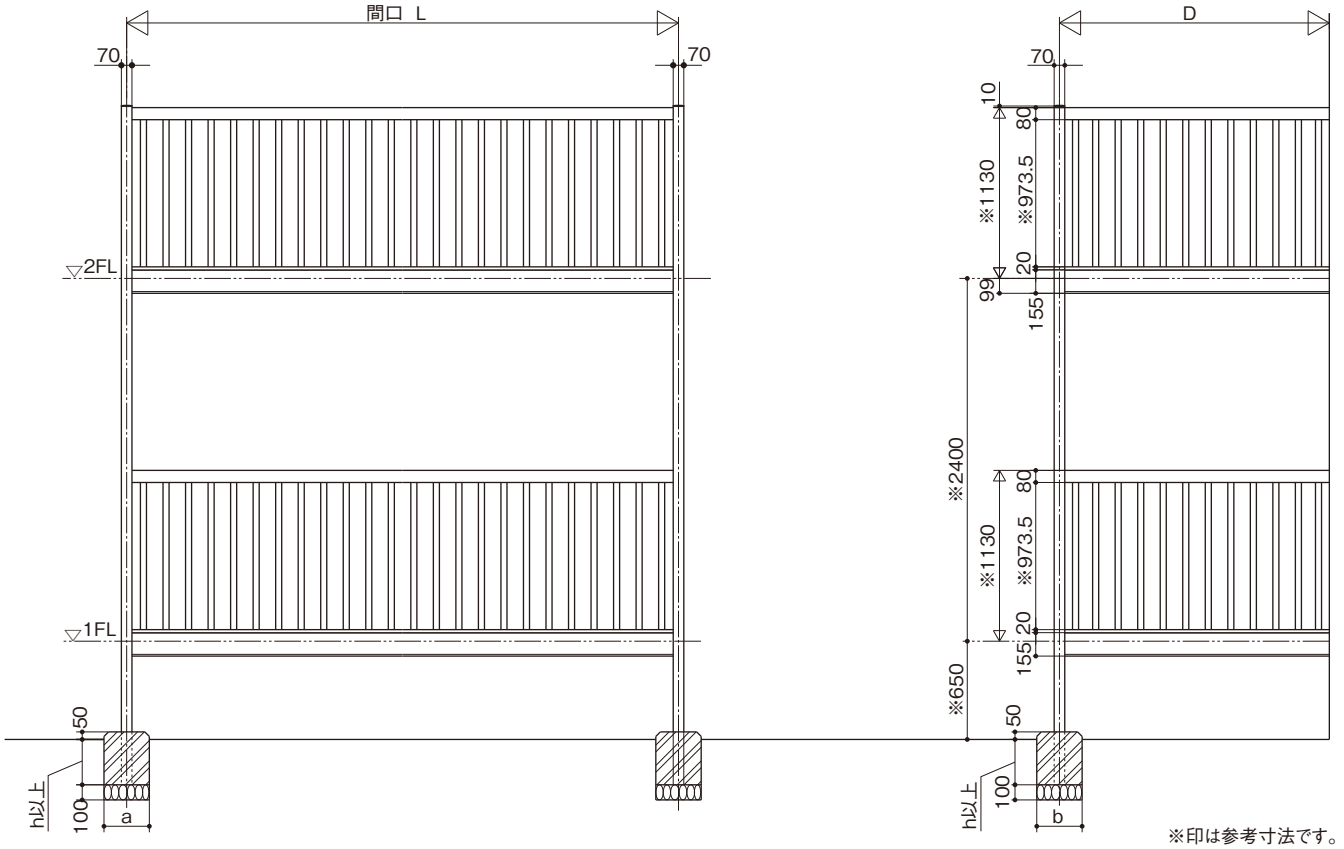
3 笠木・格子パネルの取付け

①笠木取付金具(2階通し用)に前笠木(1階)を取り付けます。
※横笠木(1階)も前笠木(1階)と同様に取り付けてください。
※前笠木(2階)、横笠木(2階)は基本タイプを参照してください。
②前笠木にバルコニーPLラベルを張り付けます。



■納まり図

■姿図

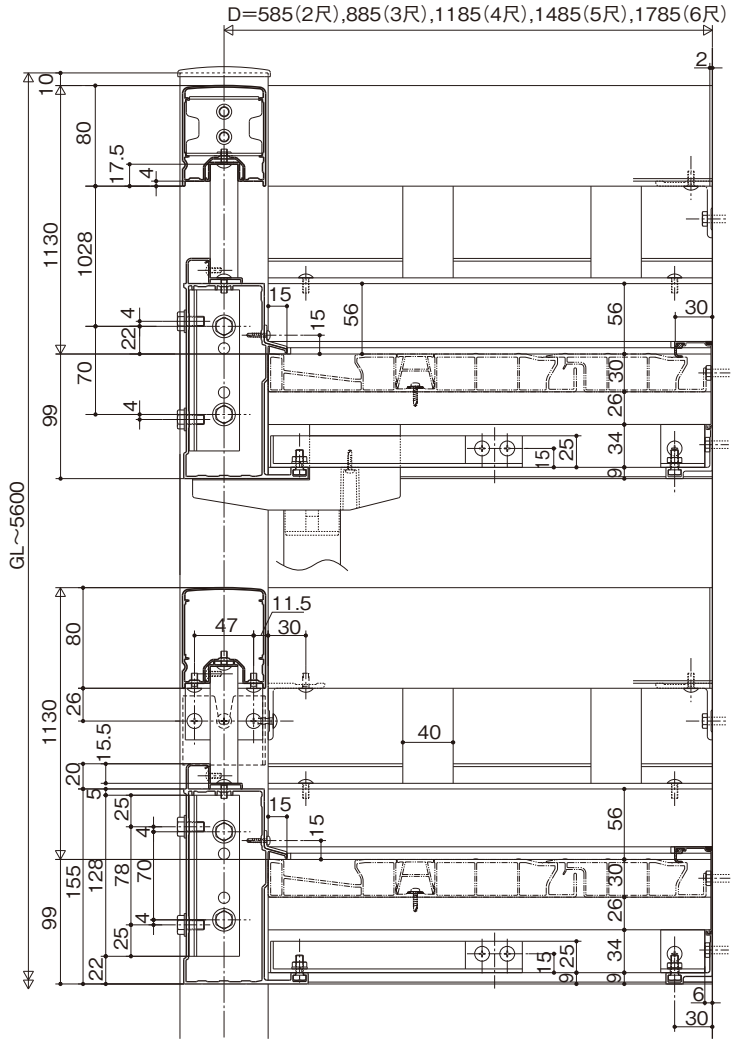


※印は参考寸法です。

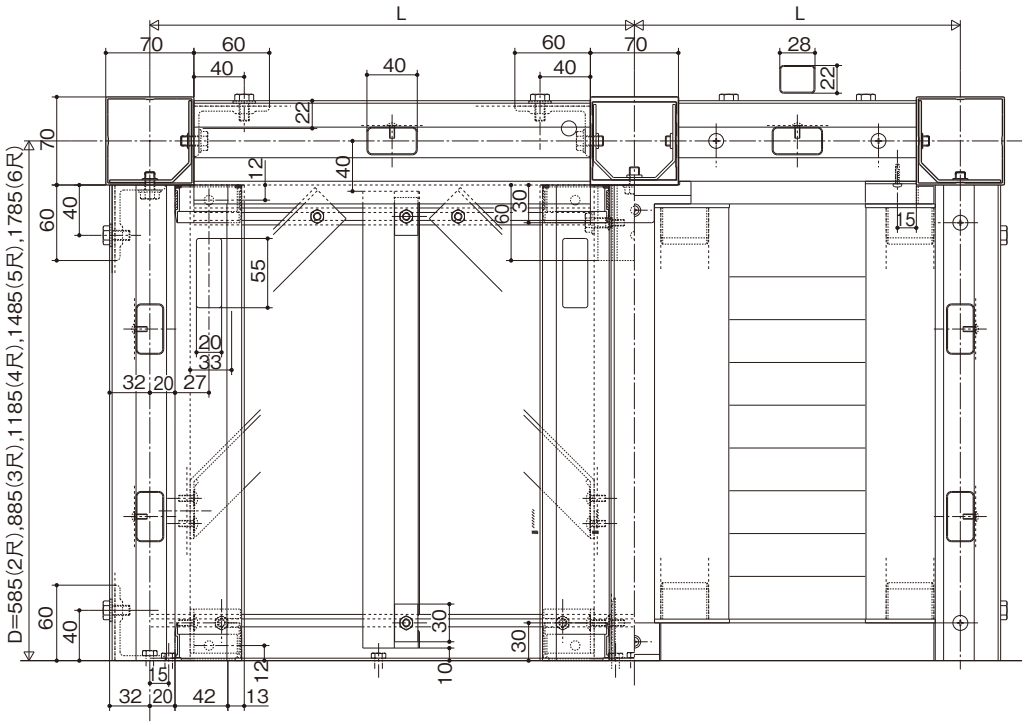
2階建てバルコニー

■納まり図

■側面断面図



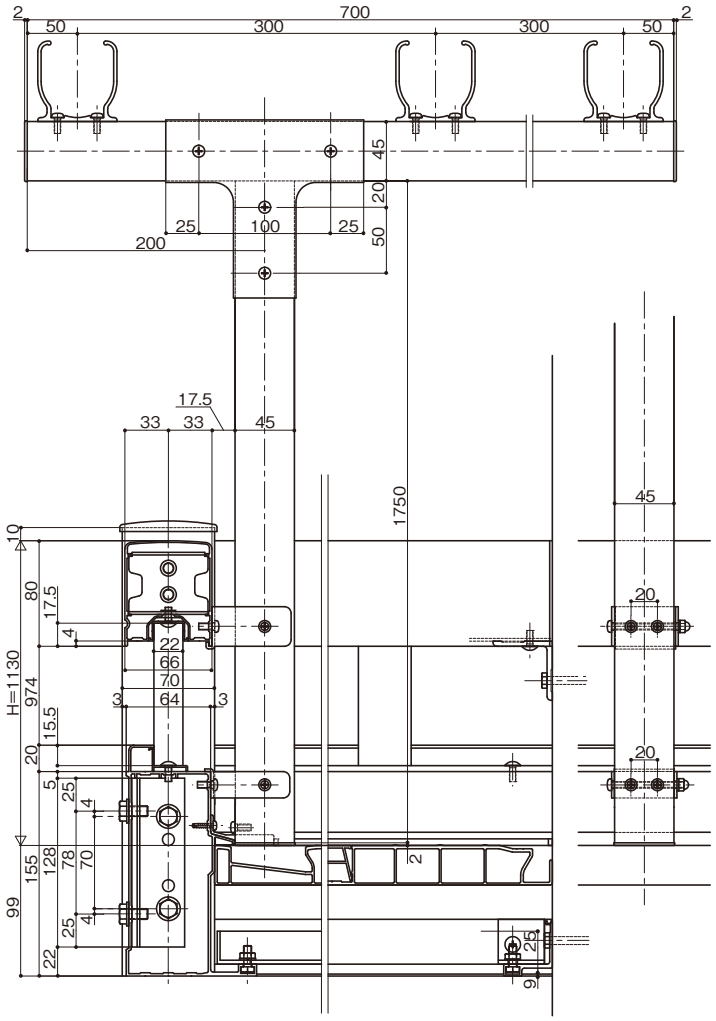
■平面図



T字型物干し

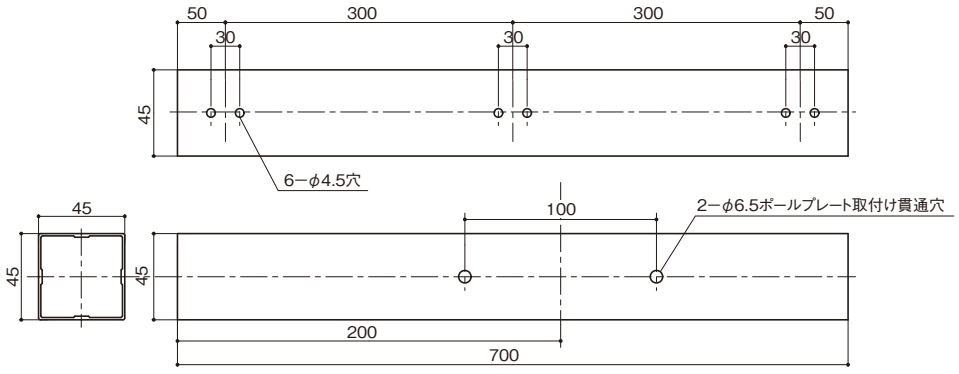
コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■納まり図

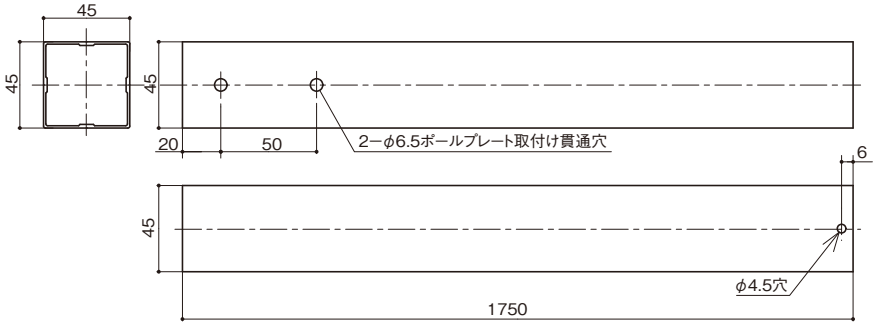


■部材加工図

■竿掛けポール
WXH□361,362



■物干しポール
WXH□361,362



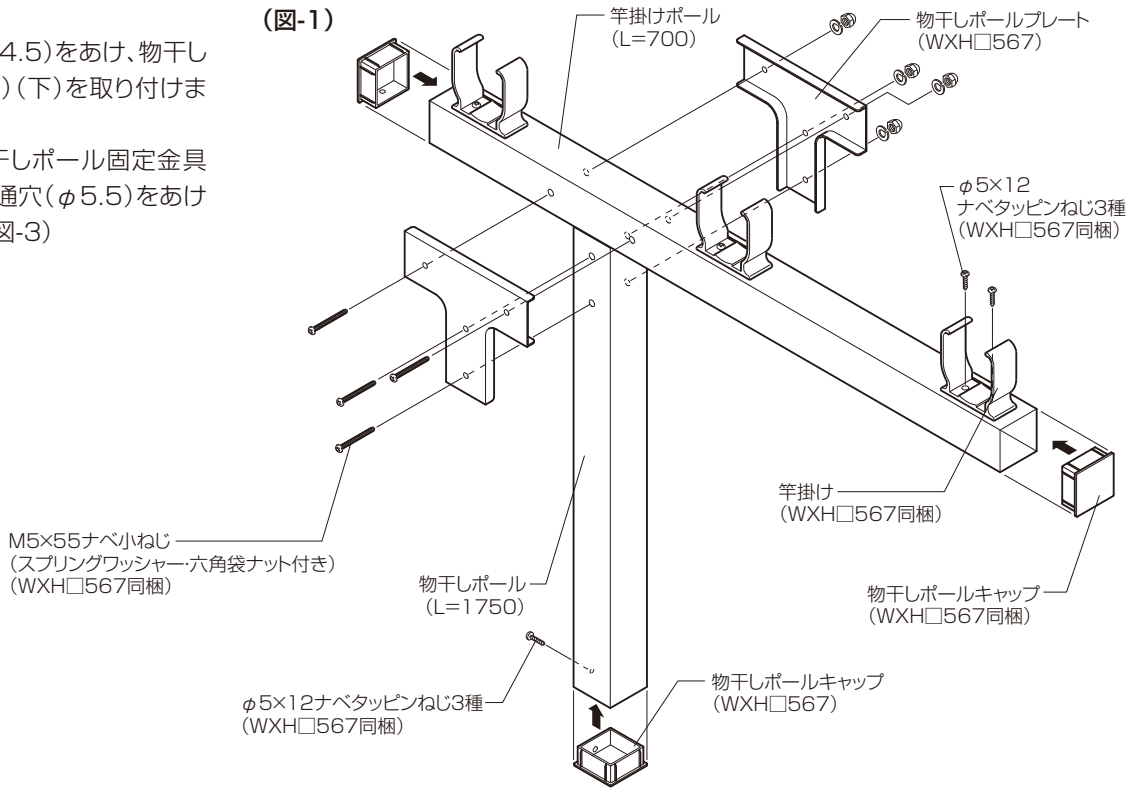
T字型物干し

■取付け手順

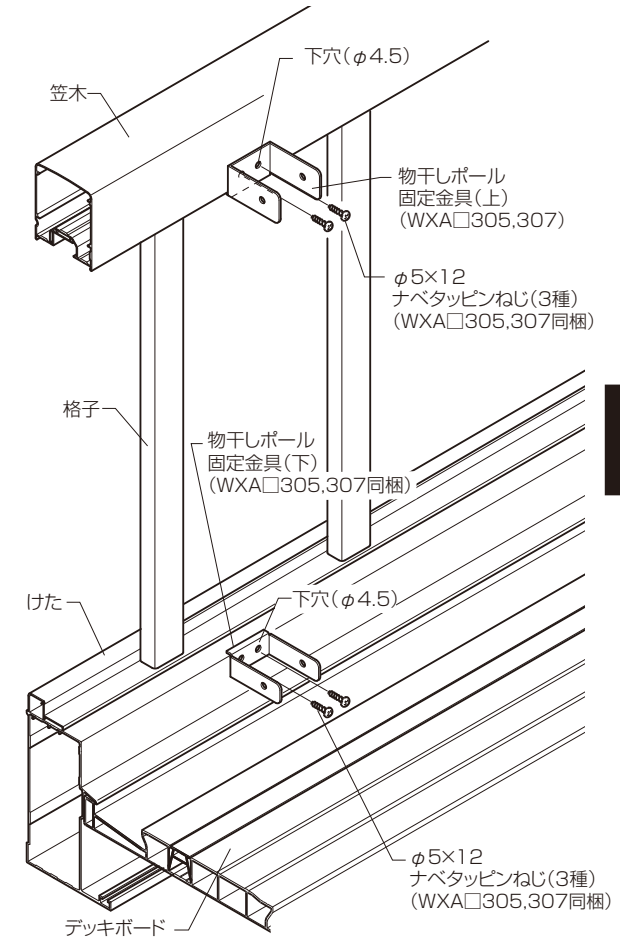
①物干しポールと竿掛けポールを組み立てます。(図-1)
②笠木･けたに下穴(φ4.5)をあけ、物干しポール固定金具(上)(下)を取り付けます。(図-2)
③物干しポールを物干しポール固定金具(上)(下)にはめ、貫通穴(φ5.5)をあけてねじ止めします。(図-3)

【物干しの組立て】

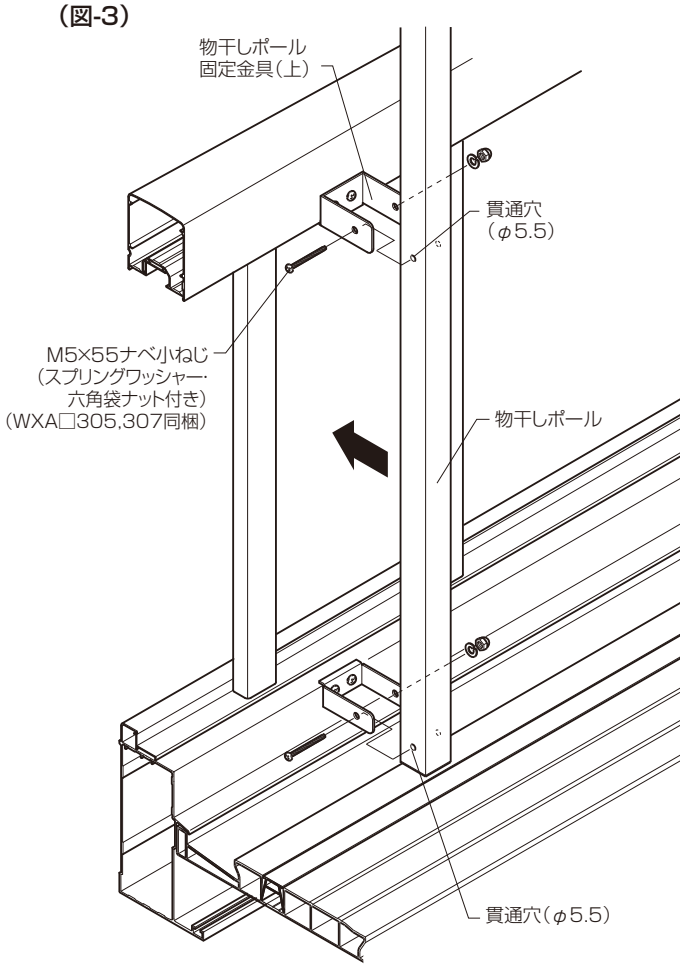
(図-1)



(図-2)



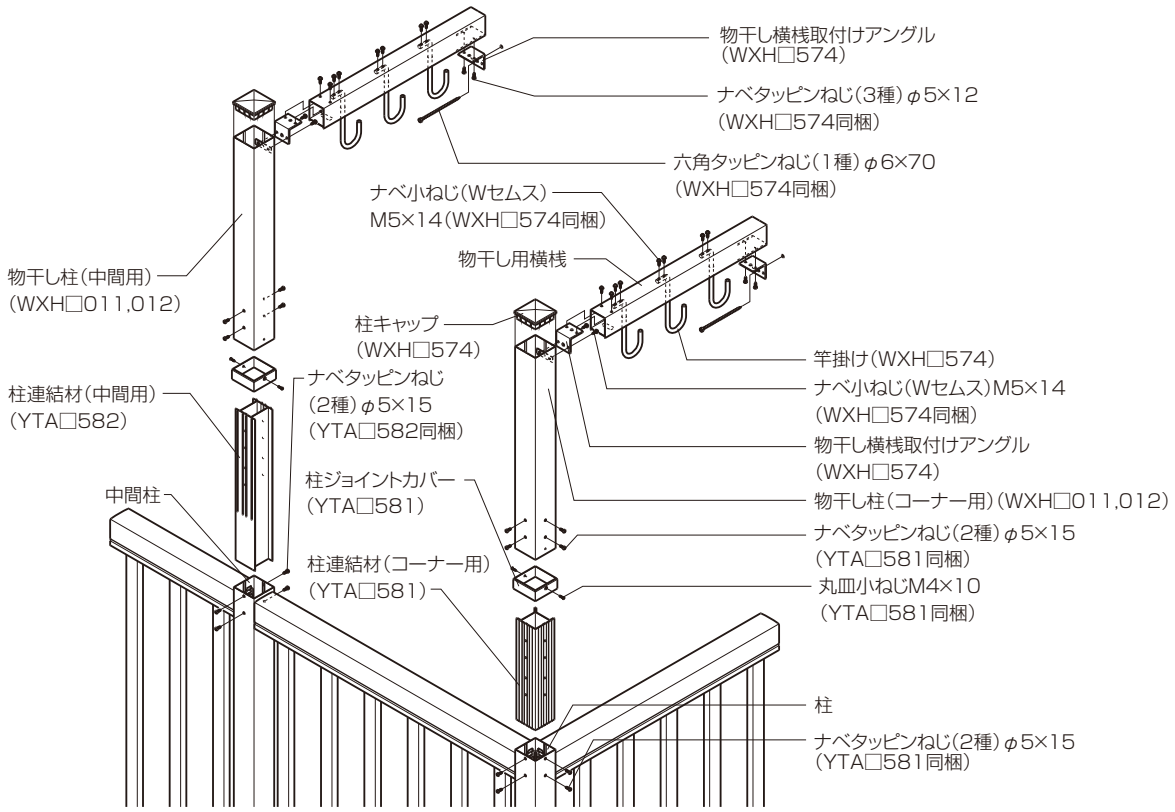
(図-3)



躯体直付け物干し

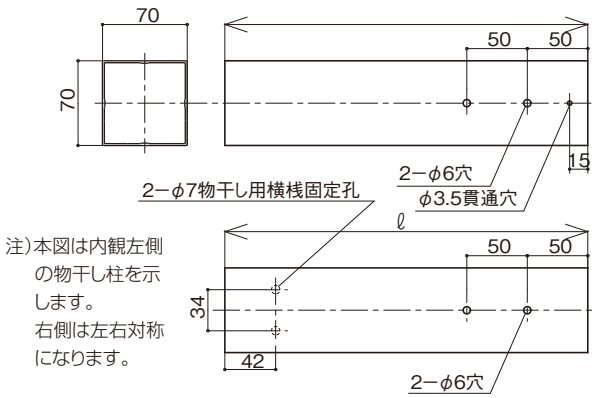
コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■各部名称図



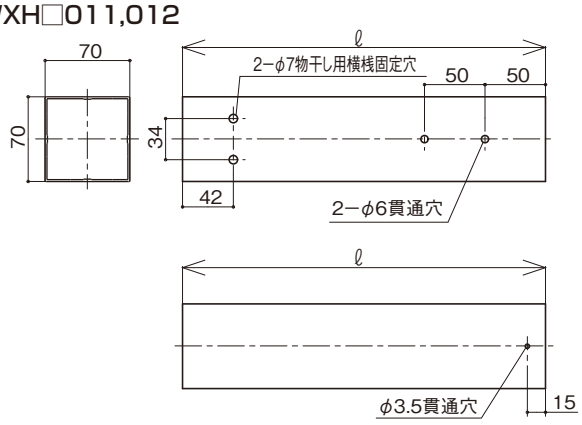
■部材加工図

■物干し柱(コーナー用)
WXH□011,012

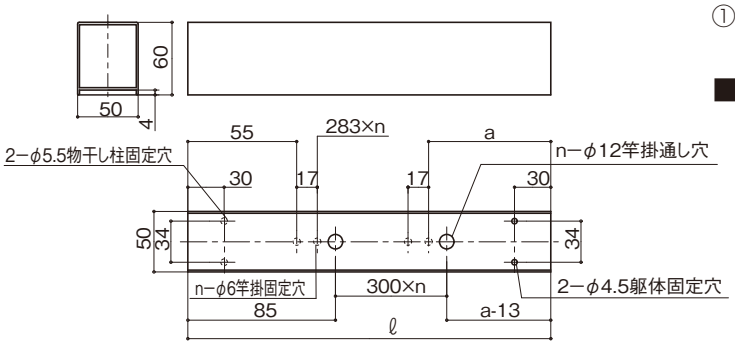


注)本図は内観左側の物干し柱を示します。
右側は左右対称になります。

■物干し柱(中間用)
WXH□011,012



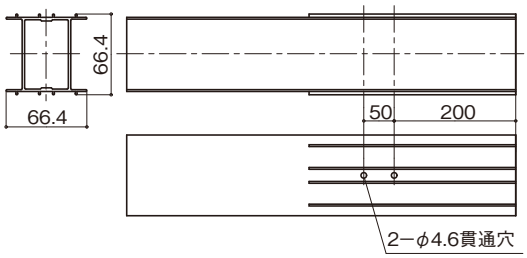
■物干し用横桟(直付け)
WXH□351



■柱連結材(中間用)の加工〔柱建て式の場合〕

①柱建て式の場合のみ、柱連結材に物干し柱取付け用の穴をあけます。

■柱連結材(中間用)
YTA□582



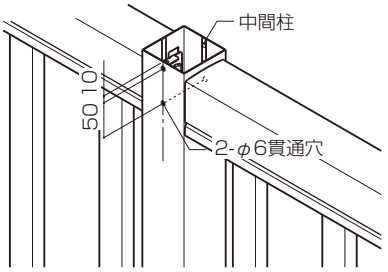
躯体直付け物干し

■取付け詳細

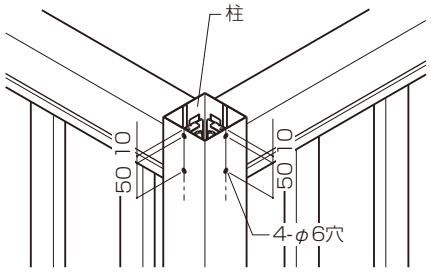
❶柱の加工

①バルコニー本体の柱（中間柱）に柱連結材固定用の穴をあけます。

●中間柱



●柱



❷物干し柱の取付け

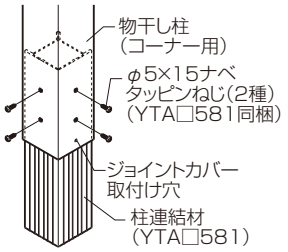
①物干し柱を柱連結材に固定します。（図-1）

②物干し柱を柱ジョイントカバー及びバルコニー本体に差し込みます。(図-2)

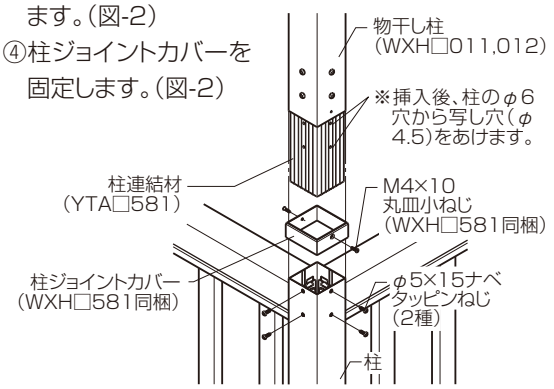
③挿入後、柱（中間柱）にあけたφ6穴より連結材にφ4.5の写し穴をあけ、ねじ止めします。(図-2)

④柱ジョイントカバーを固定します。(図-2)

(図-1)



(図-2)



❸物干し用横桟の取付け

①物干し柱に横桟取付けアングルを取り付けます。(図-3)

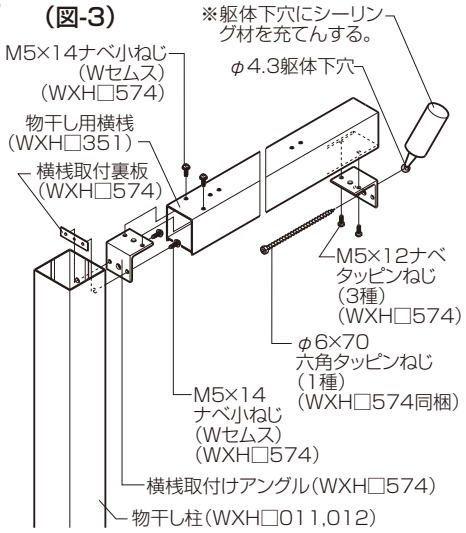
②物干し用横桟を固定します。(図-3)

③物干し用横桟の躯体側に横桟取付けアングルを取り付け、躯体に固定します。(図-3)

⚠ 注 意

●指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

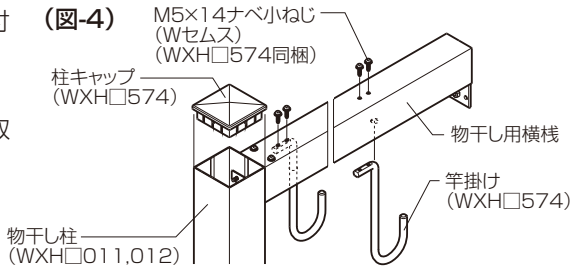
(図-3)



④竿掛けを取り付けます。（図-4）

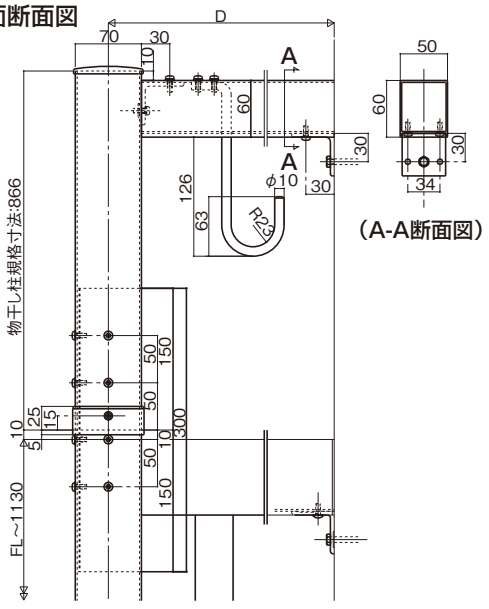
⑤柱キャップを取り付けます。（図-4）

(図-4)



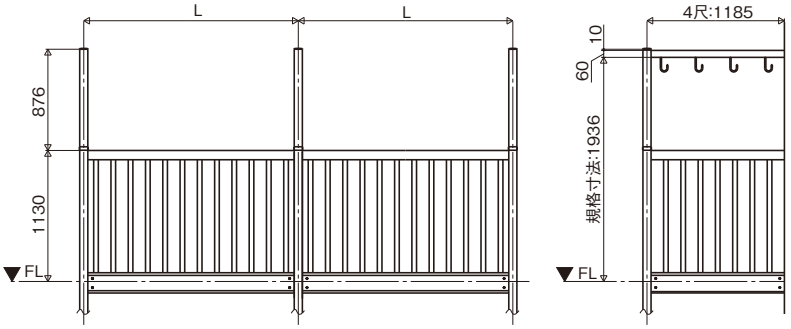
■納まり図

●側面断面図



(A-A断面図)

●姿図



2尺:585／竿掛数:2
3尺:885／竿掛数:3
5尺:1485／竿掛数:4
6尺:1785／竿掛数:4
9尺:2685／竿掛数:6

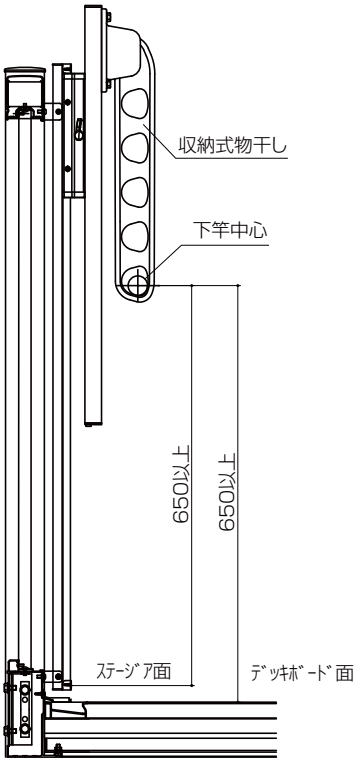
収納式物干し

コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■施工される方へのお願い

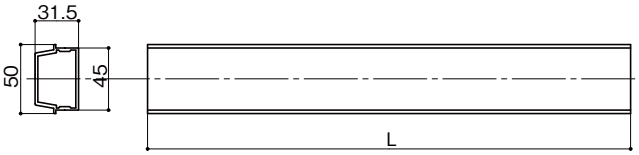
⚠注　意

●アーム収納時の下竿中心が、床面から650mm以上になるように取付けてください。手すりのり越えのおそれがあります。



■部材加工図

■物干し取付けポール
WXH□371



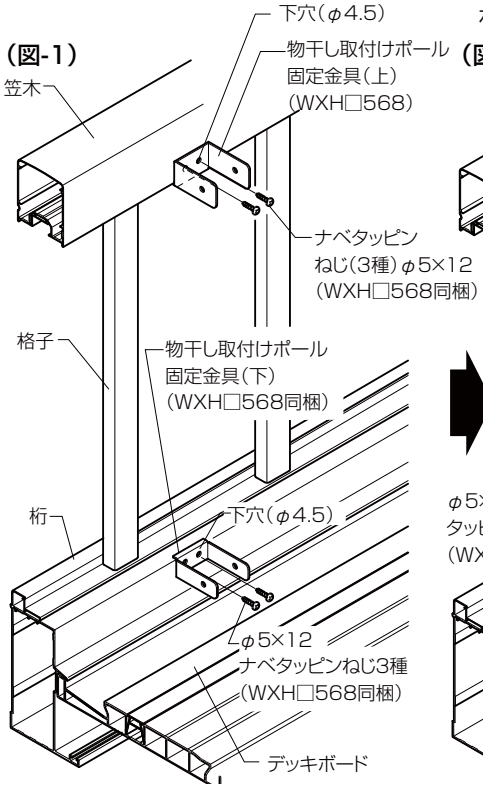
■取付け手順

①笠木･桁に下穴(φ4.5)をあけ、物干し取付けポール固定金具(上)(下)を取付けます。(図-1)

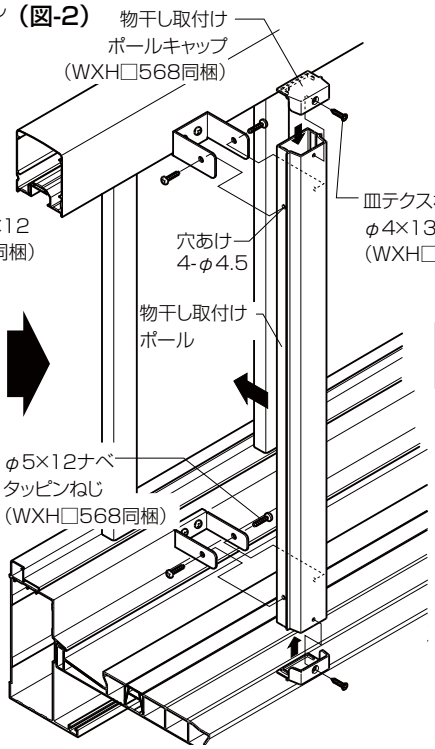
②物干し取付けポールの両端に物干し取付けポールキャップを取付け、物干し取付けポール固定金具(上)(下)にはめてねじ止めします。(図-2)

③収納式物干しを取付けます。(図-3)

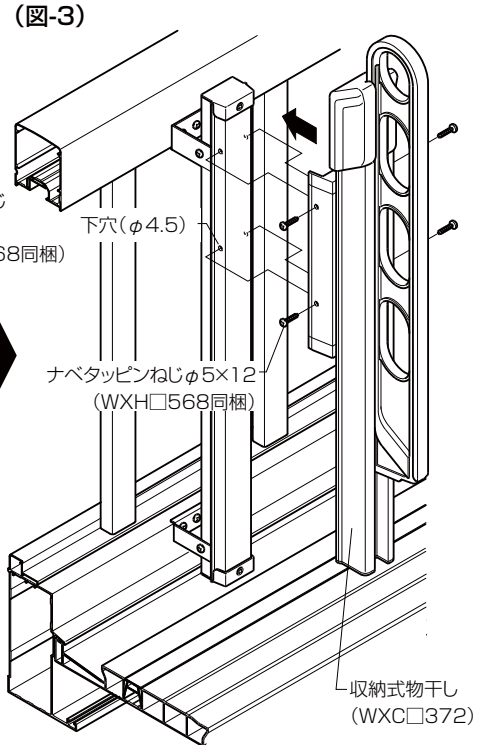
(図-1)



(図-2)



(図-3)



ガーデンステージ（1階用バルコニー）

コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■施工される方へのお願い

⚠ 注　意

●転落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
【設置条件】
・住宅1階床高を超える高さに本製品を取付けないでください。
・バルコニーの床高が地上から230mmを超える場合、必ず踏台をバルコニーの扉部に設置してください。

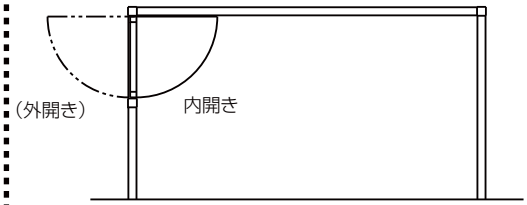
■各部名称図①

●側面扉タイプ

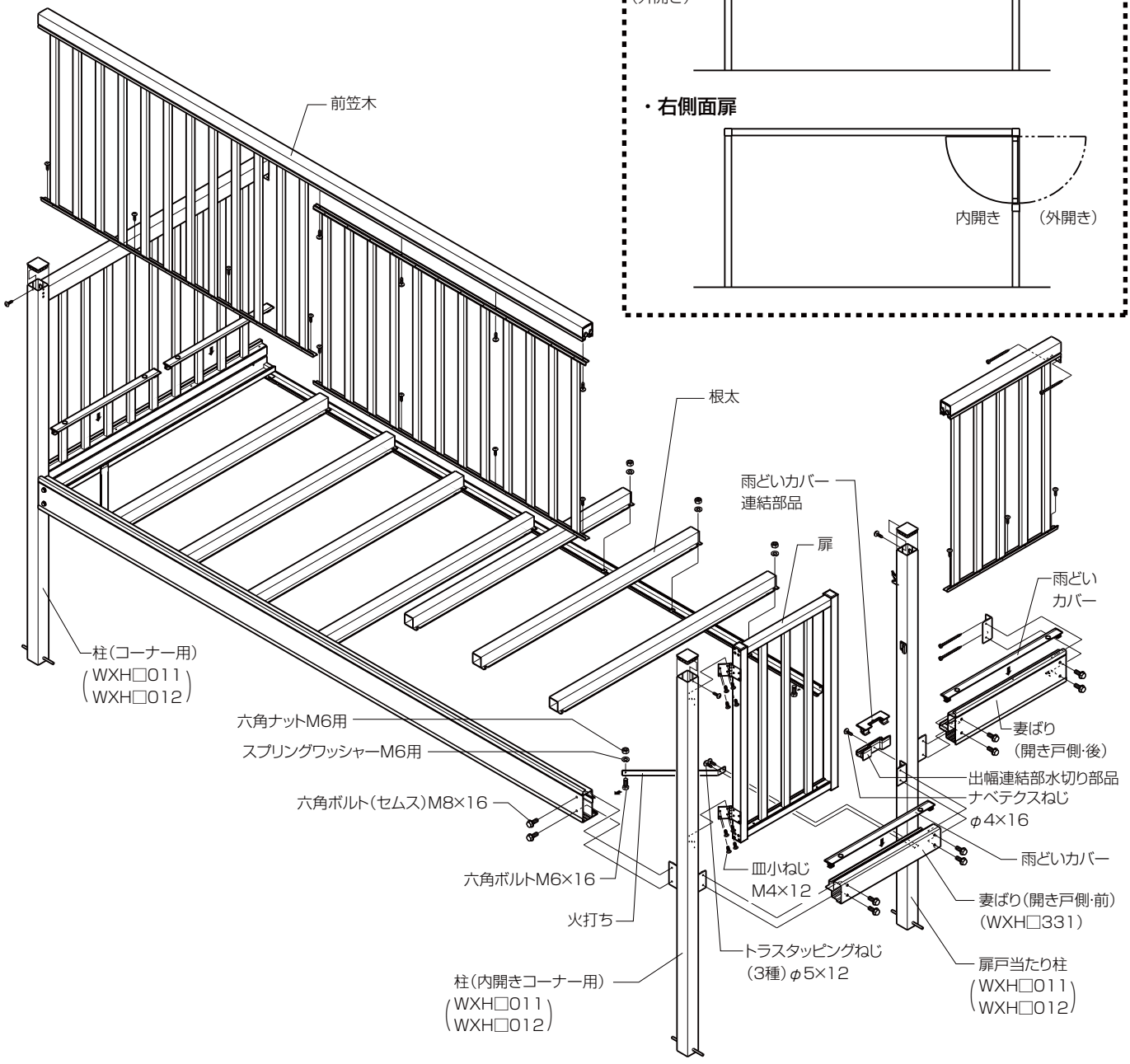
■形材および主要部品を品名とコード番号で表示してあります。
詳しくは、形材·部品一覧表をご覧ください。
※本図は左側面扉·内開きタイプを示しています。

●扉納まりパターン（側面扉タイプ）

・左側面扉



・右側面扉



ガーデンステージ（1階用バルコニー）

コード番号表示例
WXH□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

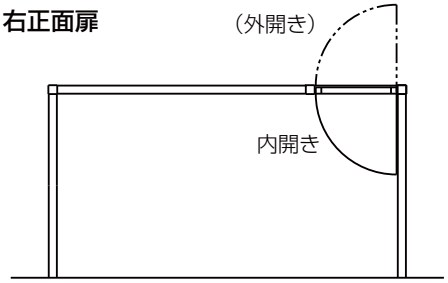
■各部名称図②

●正面扉タイプ

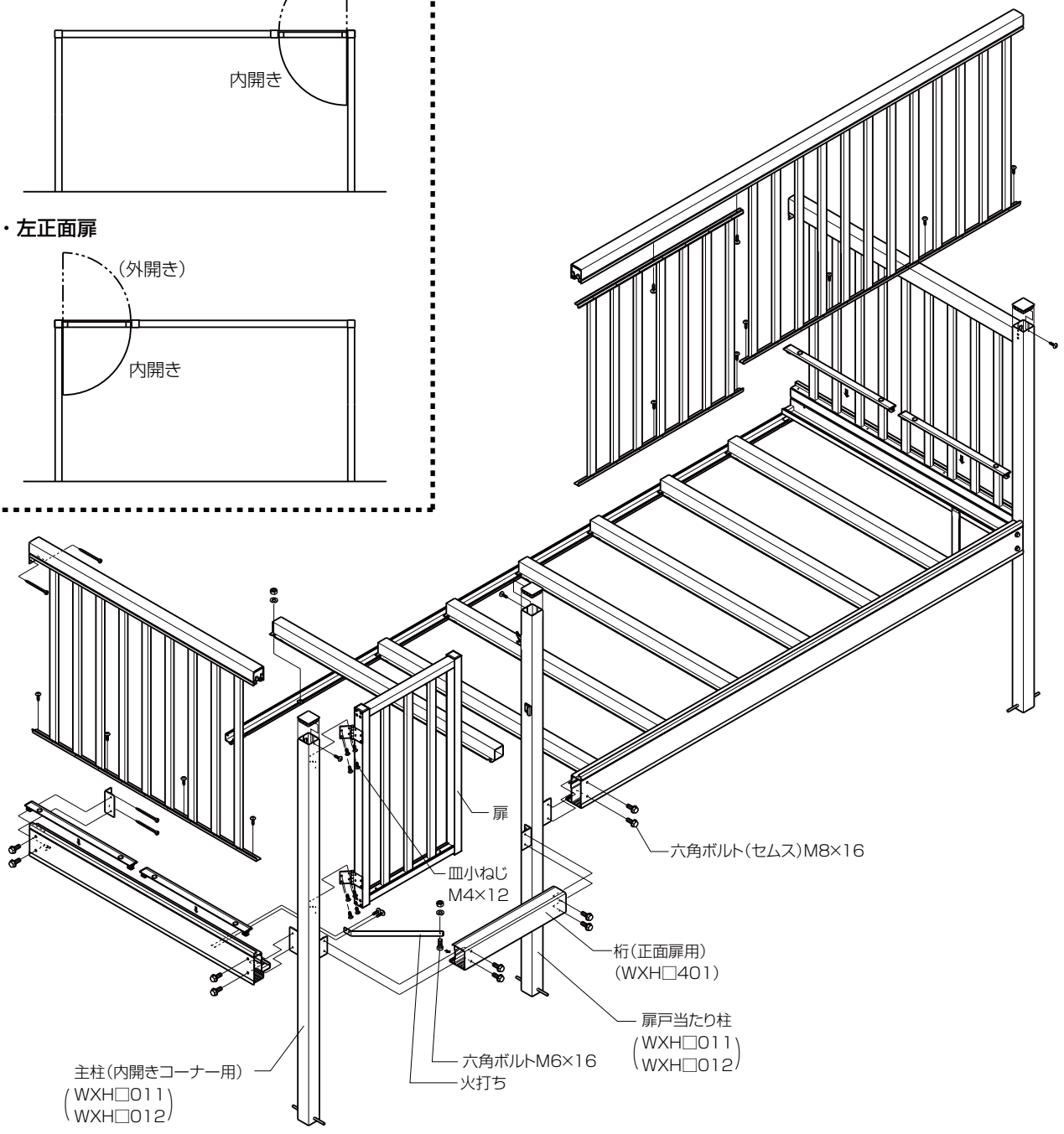
■形材および主要部品を品名とコード番号で表示してあります。
詳しくは、形材·部品一覧表をご覧ください。
※本図は右正面扉·内開きタイプを示しています。

●扉納まりパターン（正面扉タイプ）

・右正面扉



・左正面扉

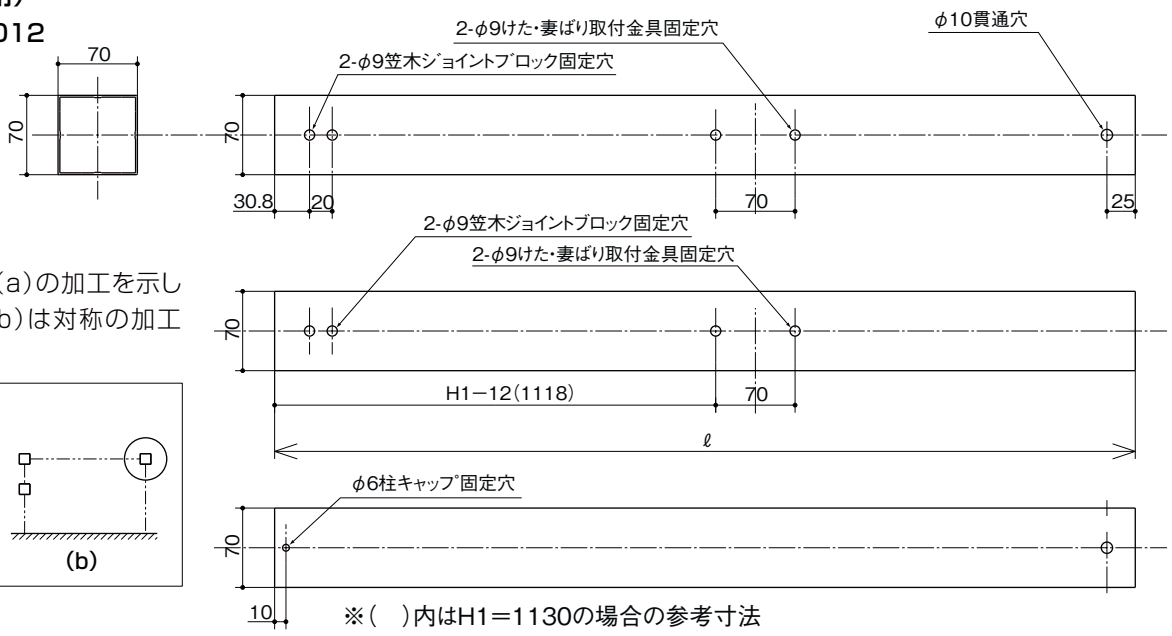


ガーデンステージ（1階用バルコニー）

■部材加工図①

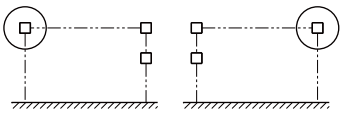
■柱（コーナー用）

WXH□011・012



※本図は柱位置（a）の加工を示します。柱位置（b）は対称の加工です。

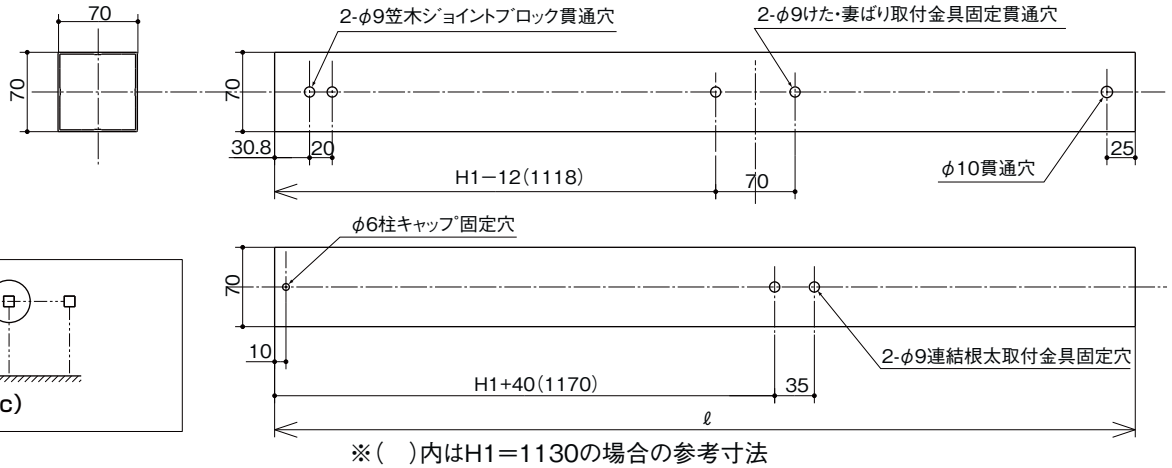
●柱位置



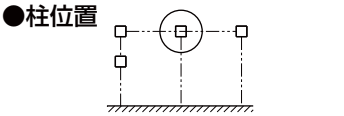
※（　）内はH1＝1130の場合の参考寸法

■柱（中間用）

WXH□011・012



●柱位置

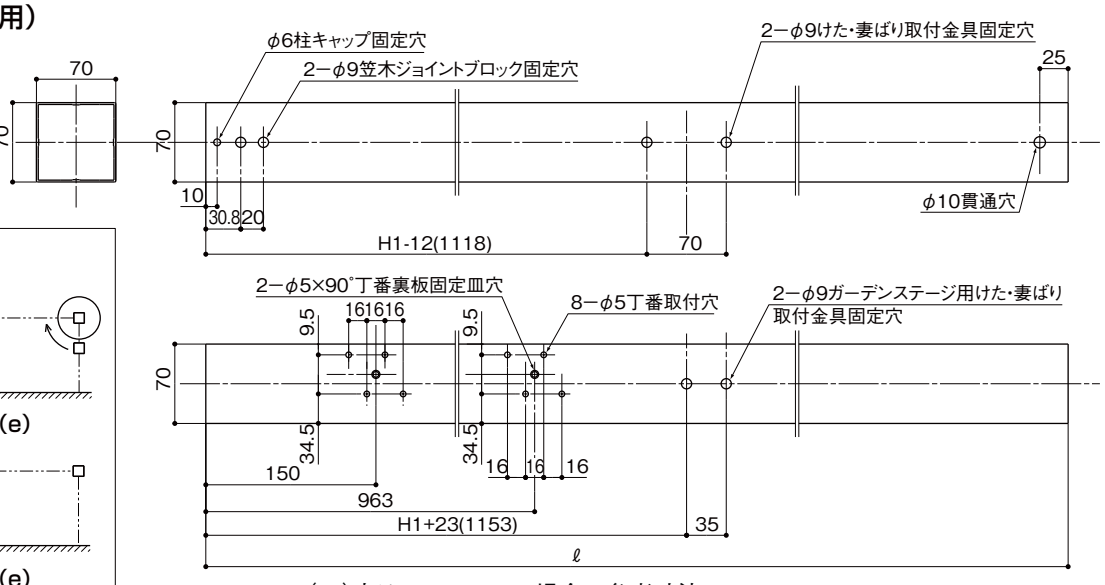


※（　）内はH1＝1130の場合の参考寸法

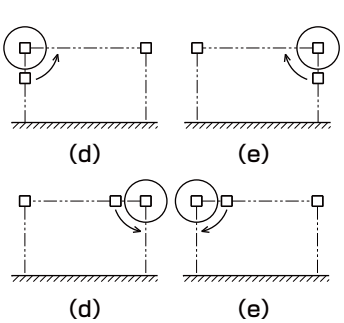
■柱（内開きコーナー用）

WXH□011・012

※本図は柱位置（d）の加工を示します。柱位置（e）は対称の加工です。



●柱位置

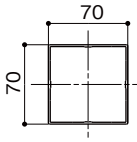


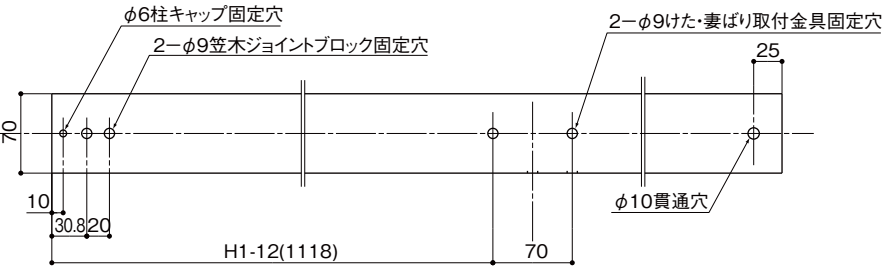
※（　）内はH1＝1130の場合の参考寸法

ガーデンステージ（1階用バルコニー）

■部材加工図②

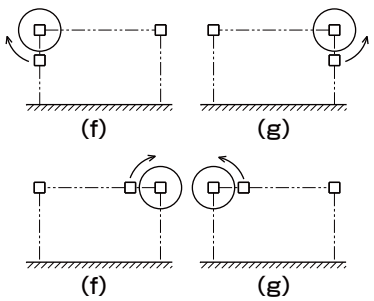
■柱（外開きコーナー用）
WXH□011・012

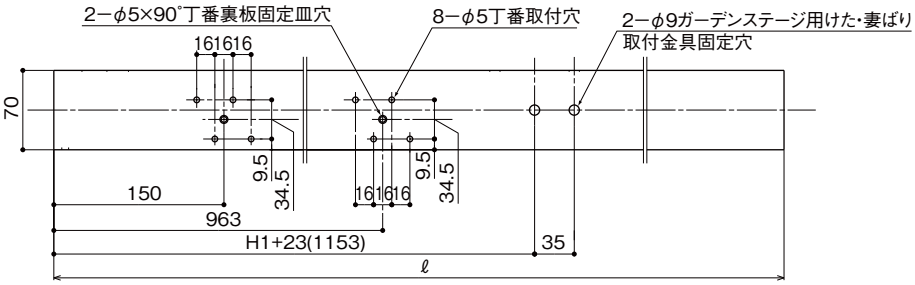




※本図は柱位置（f）の加工を示します。柱位置（g）は対称の加工です。

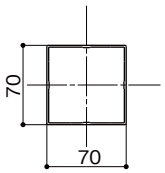
●柱位置

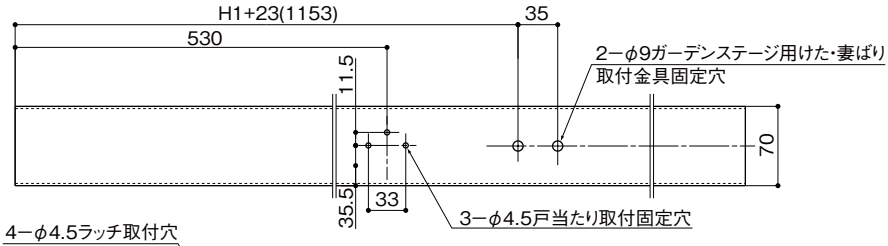


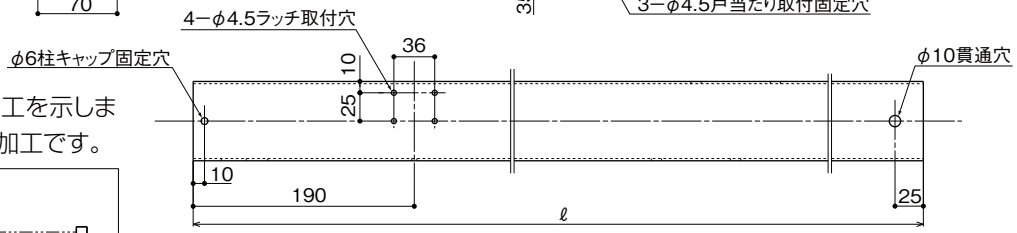


※（　）内はH1＝1130の場合の参考寸法

■扉戸当たり柱
WXH□011・012

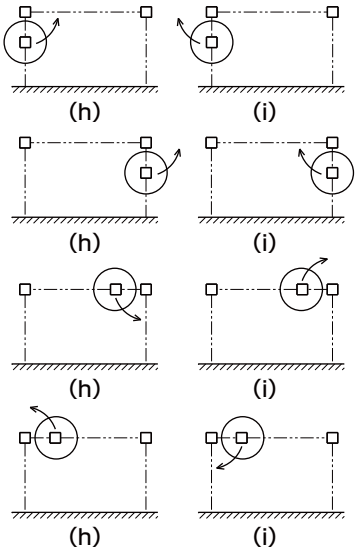


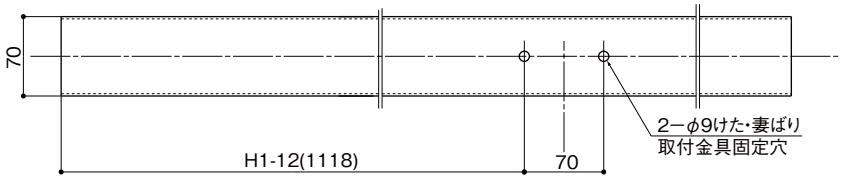




※本図は柱位置（h）の加工を示します。柱位置（i）は対称の加工です。

●柱位置



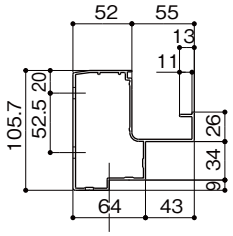


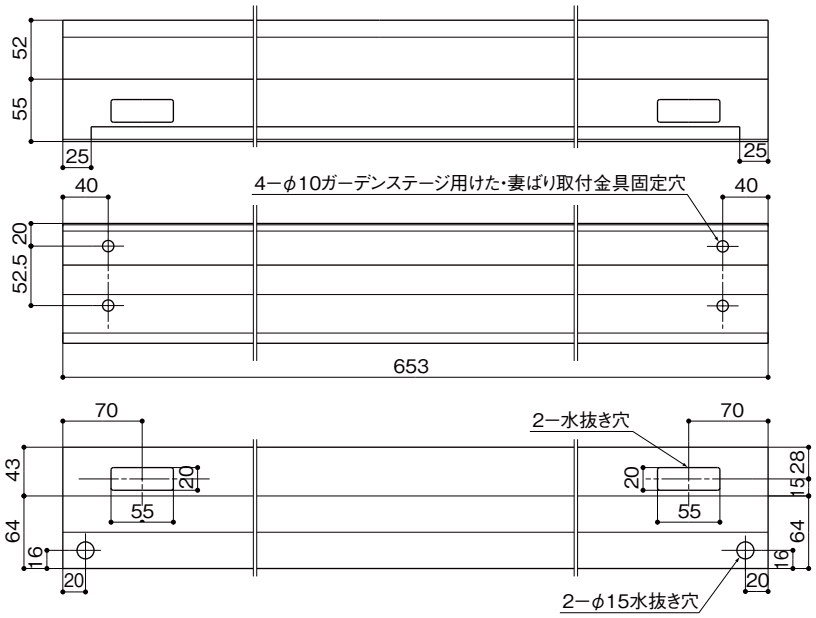
※（　）内はH1＝1130の場合の参考寸法

ガーデンステージ（1階用バルコニー）

■部材加工図③

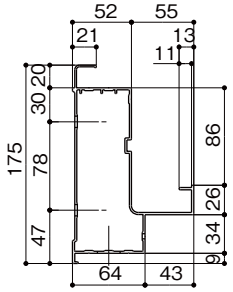
■妻ばり（開き戸側・前）
WXH□331



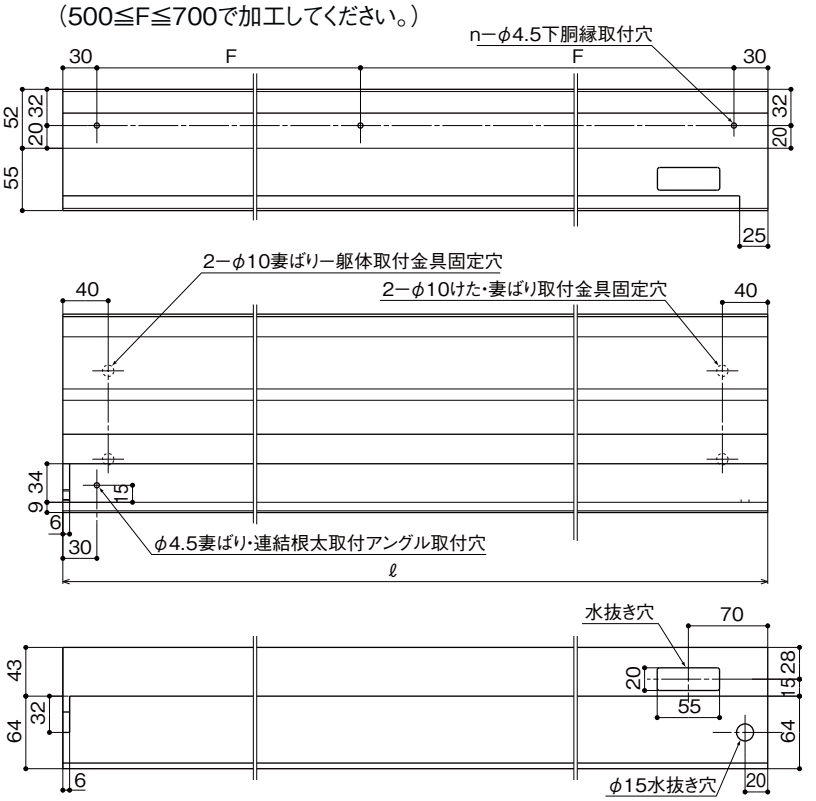


■妻ばり（開き戸側・後）・左
WXH□111

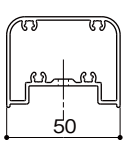
（500≦F≦700で加工してください。）

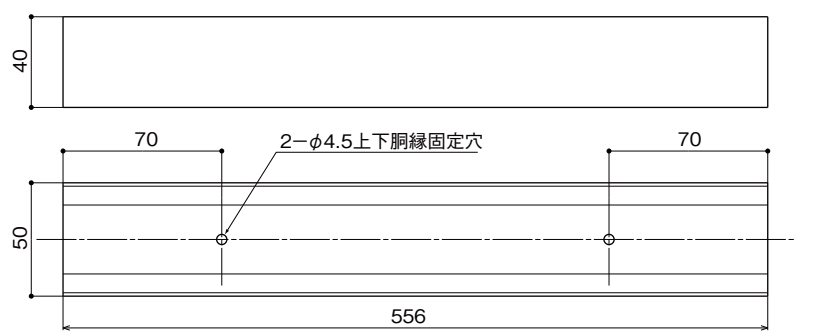


※本図は内観左用を示します。内観右用は対称の加工です。



■笠木扉用（上下）
WXH□381

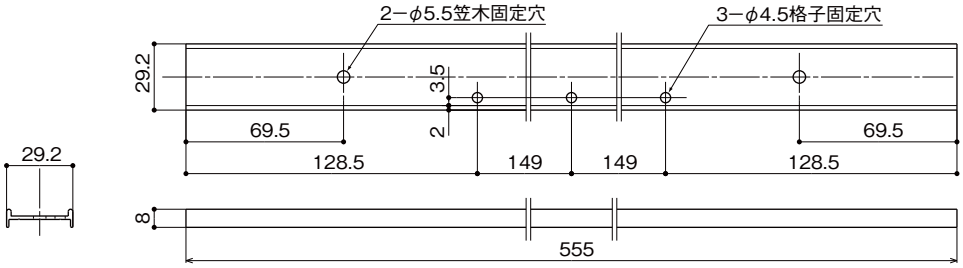




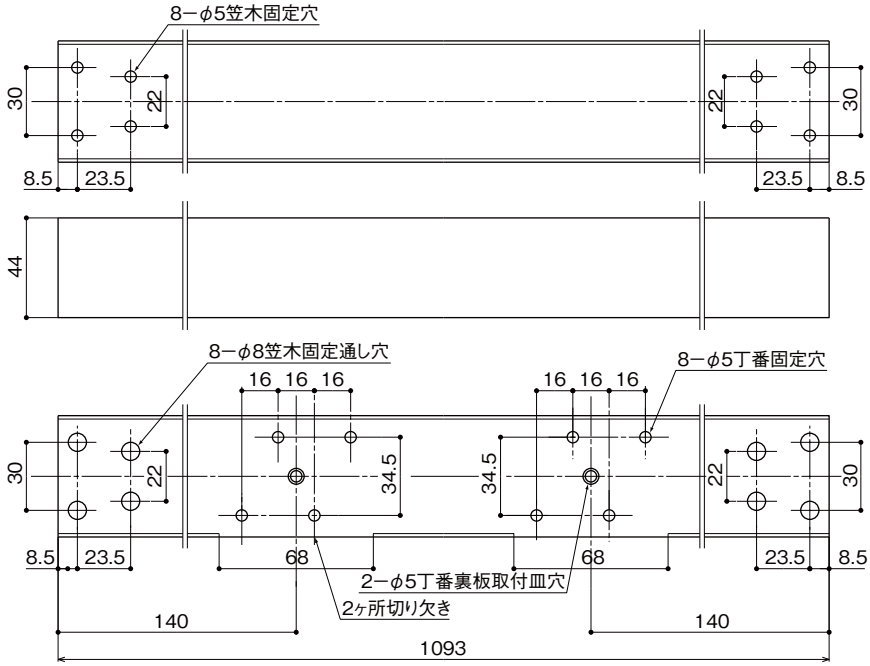
ガーデンステージ（1階用バルコニー）

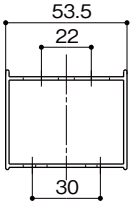
■部材加工図④

■上下胴縁扉用
WXH□381

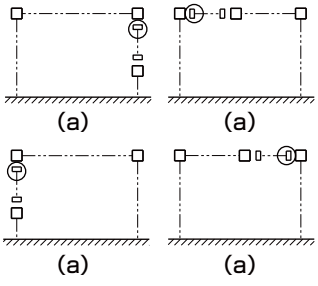


■扉用縦框（丁番側）
WXH□391





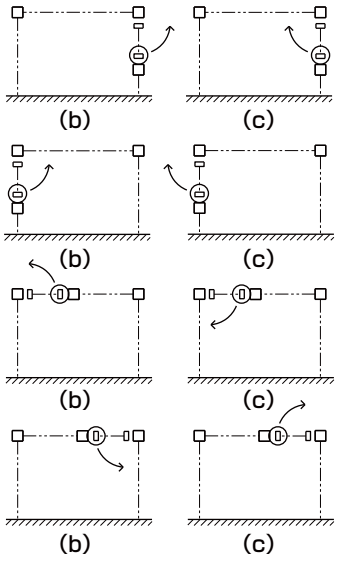
●扉用縦框位置

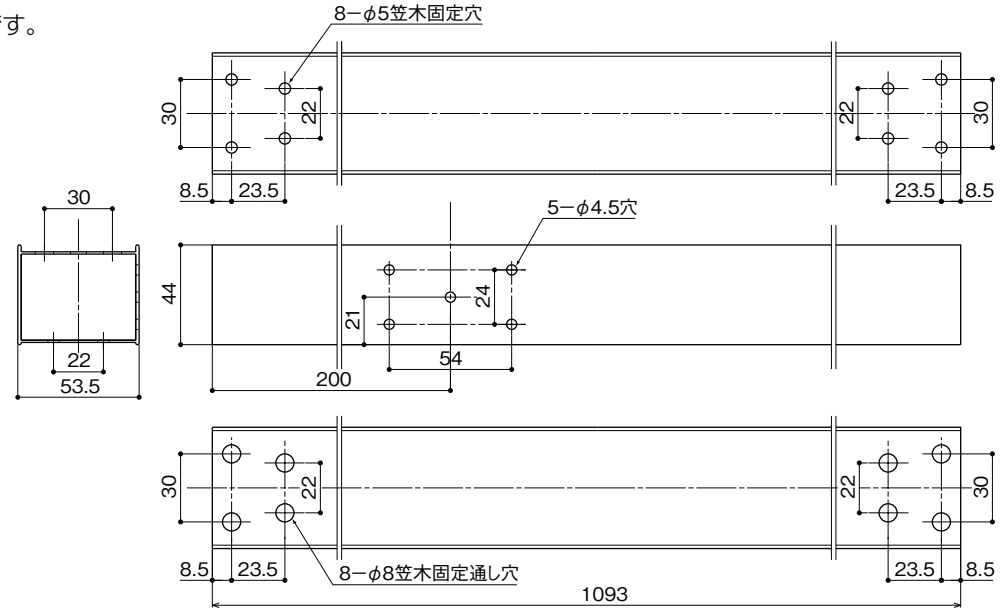


■扉用縦框（錠前側）
WXH□391

※本図は扉用縦框位置(b)を示します。
扉用縦框位置(c)は対称の加工です。

●扉用縦框位置



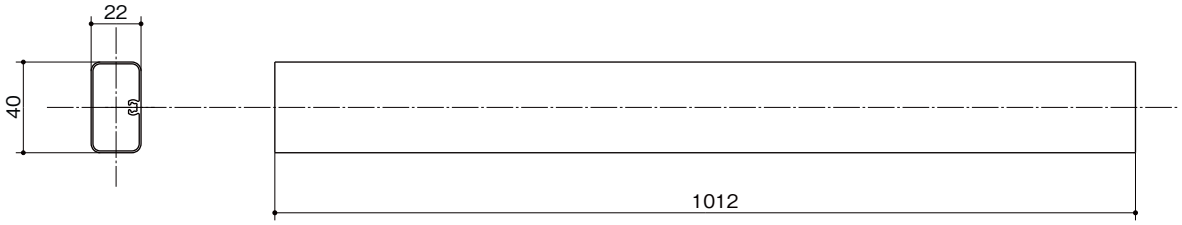


ガーデンステージ（1階用バルコニー）

■部材加工図⑤

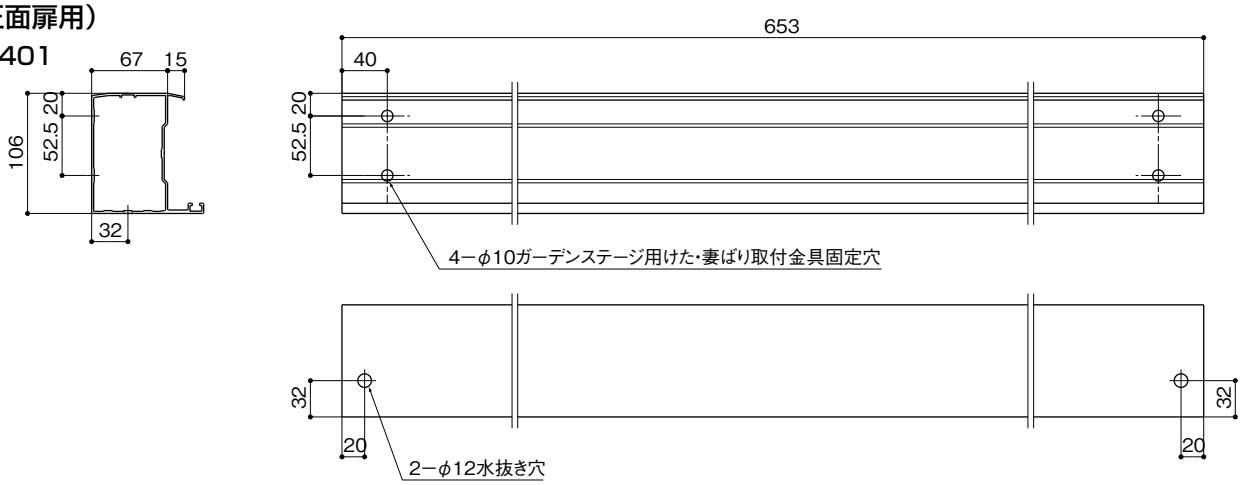
■40格子

WXH□191



■けた（正面扉用）

WXH□401

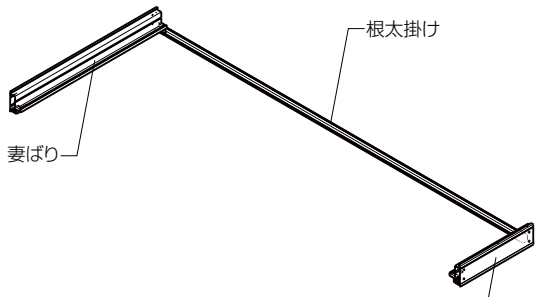


ガーデンステージ（1階用バルコニー）

■取付け手順①〈側面扉タイプ〉

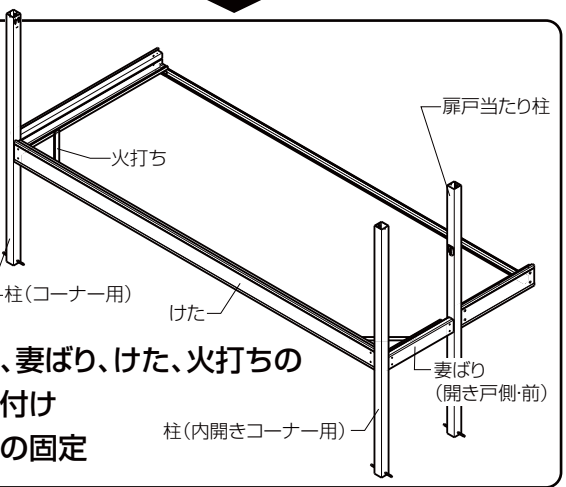
※取付け方法及び注意事項は取付け詳細を参照してください。
※●は基本タイプの取付け手順をご覧ください。
※本図は左側面扉、内開きタイプを示します。

1 柱・扉の組立て

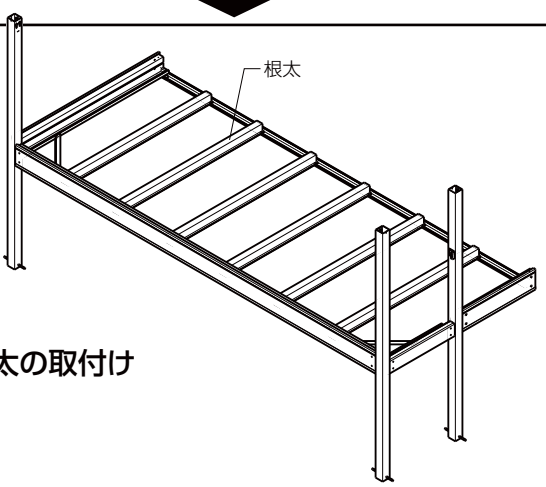


●根太掛けの取付け
●妻ばり（連結根太）の取付け

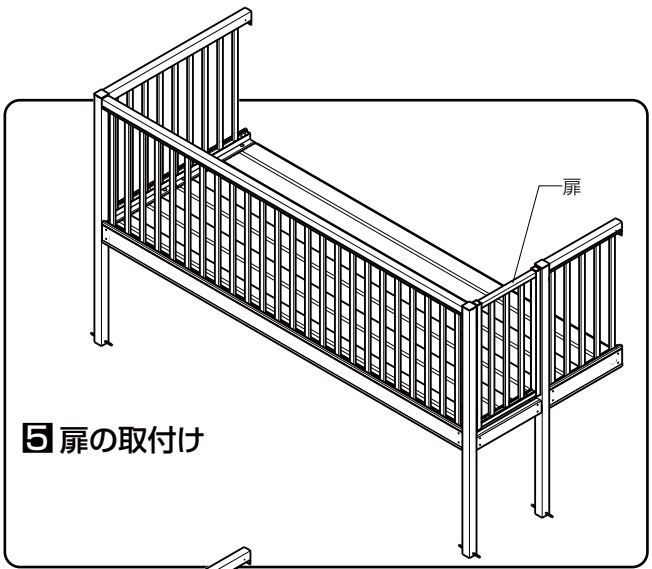




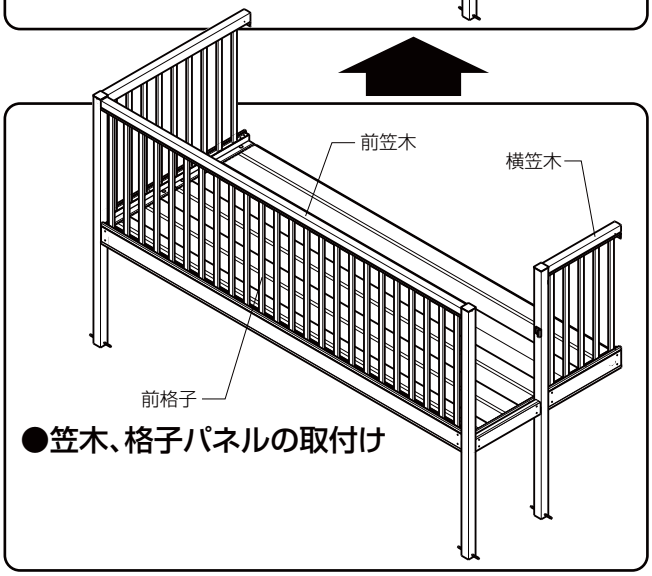
2 柱、妻ばり、けた、火打ちの取付け
3 柱の固定



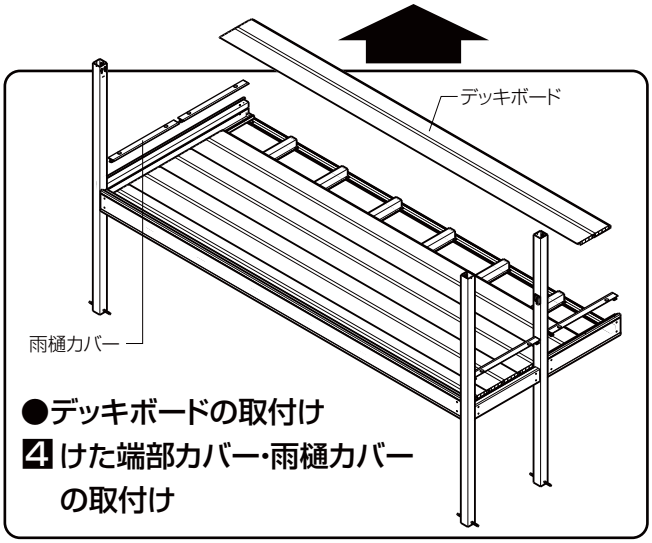
●根太の取付け



5 扉の取付け



●笠木、格子パネルの取付け



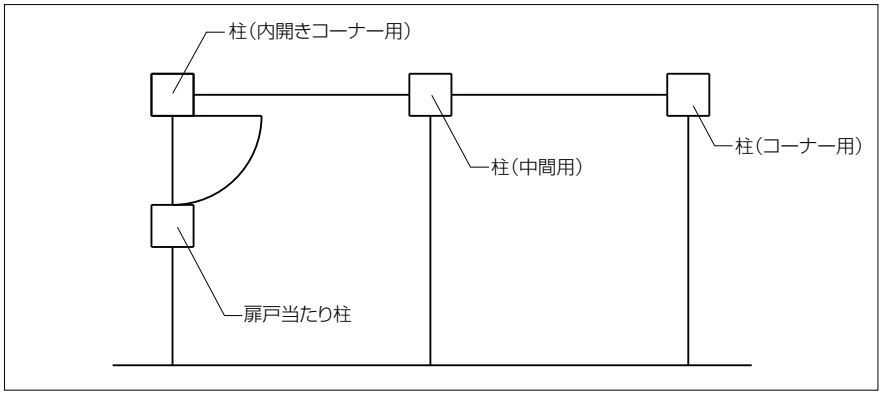
●デッキボードの取付け
4 けた端部カバー・雨樋カバーの取付け

ガーデンステージ（1階用バルコニー）

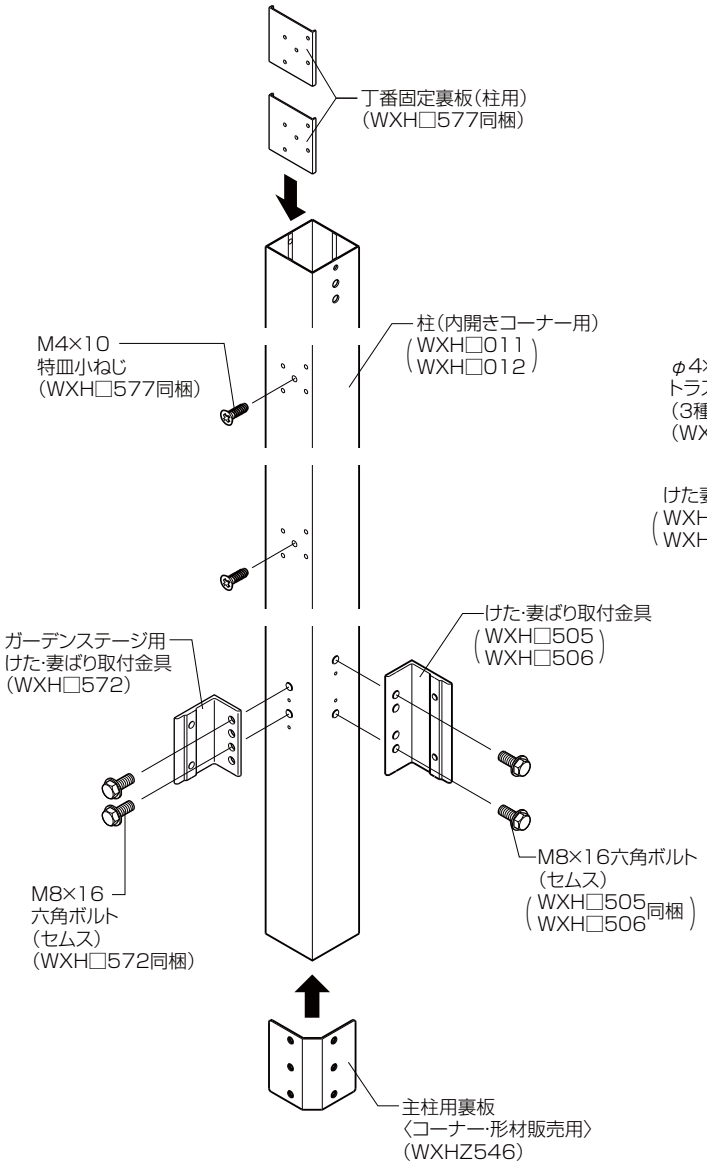
■取付け詳細①〈側面扉タイプ〉

1 柱・扉の組立て

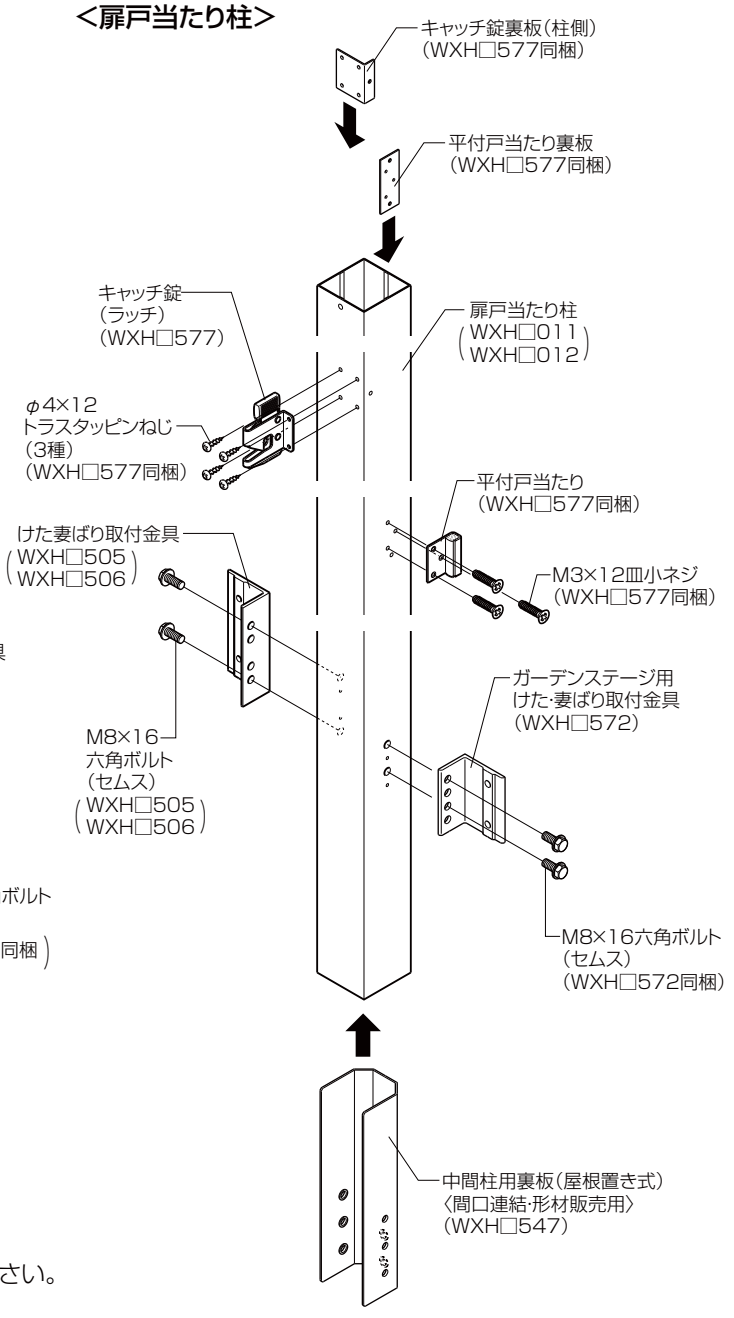
①柱（内開きコーナー用）、扉戸当たり柱を図に従って組み立ててください。



<柱（内開きコーナー用）>



<扉戸当たり柱>

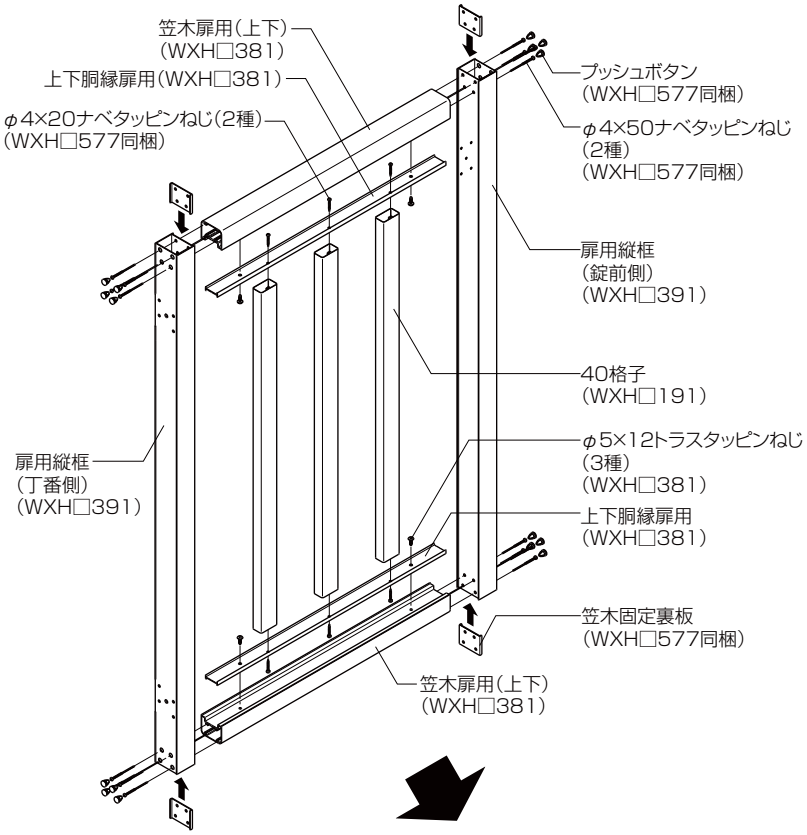


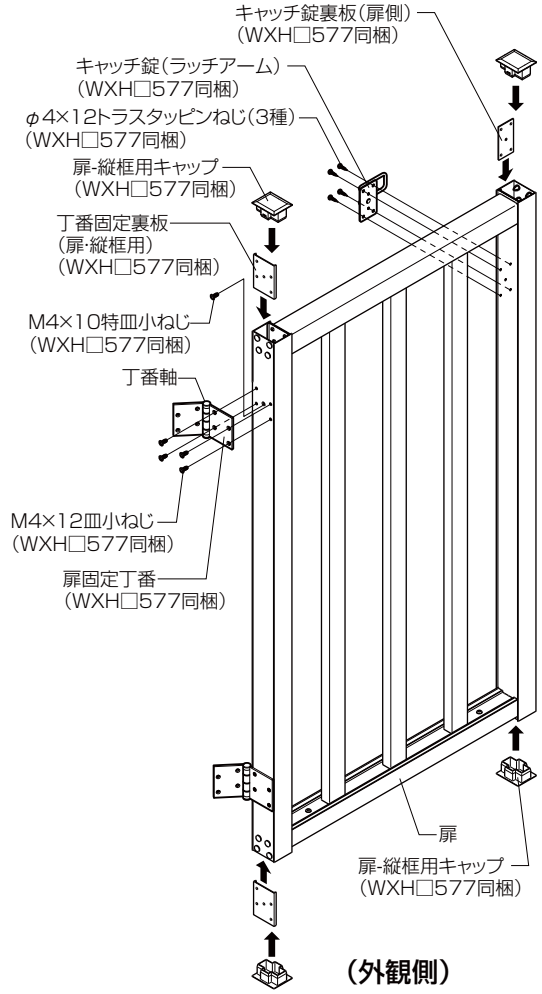
※柱（コーナー用）、柱（中間用）は、基本タイプを参照してください。

ガーデンステージ（1階用バルコニー）

■取付け詳細②〈側面扉タイプ〉

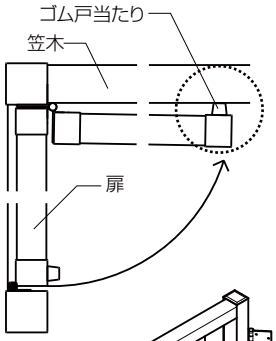
②40格子と上下胴縁扉用を固定します。
③笠木扉用（上下）と上下胴縁扉用を固定します。
④扉用縦框（丁番側）·扉用縦框（錠前側）と笠木扉用（上下）を組み立てます。
⑤組み立てた扉に扉固定丁番、キャッチ錠（ラッチアーム）を取り付けます。
（丁番軸をラッチアーム側にして固定します。）



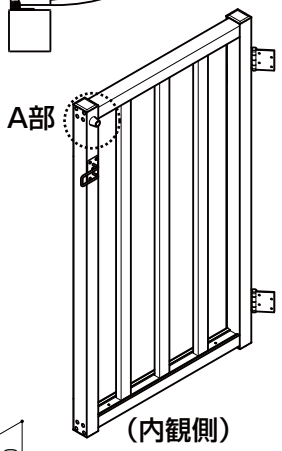


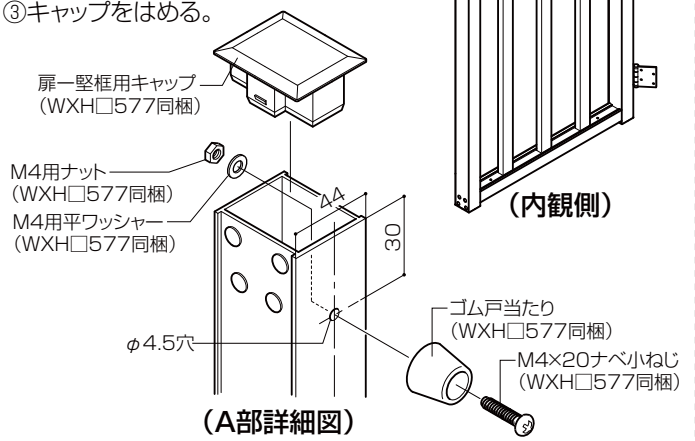
<内開きタイプの場合>

・ゴム戸当たりを取り付けます。



①φ4.5の穴あけ加工をする。
②ねじ、ナットでゴム戸当たりを固定する。
※電気ドライバ等で強くしめ込まないでください。
③キャップをはめる。



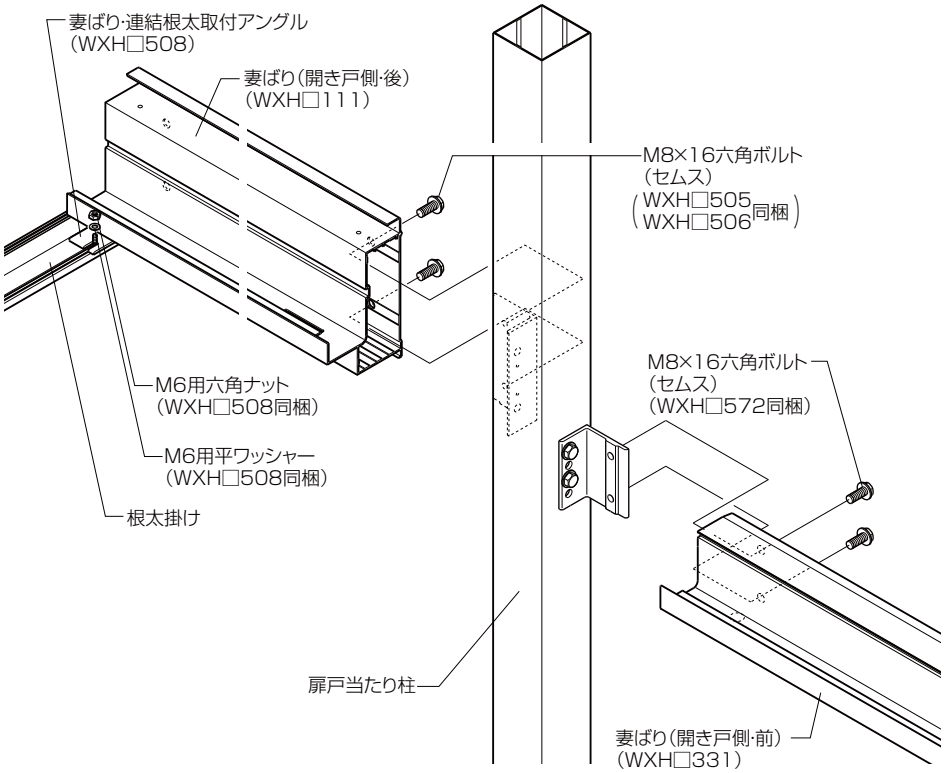


ガーデンステージ（1階用バルコニー）

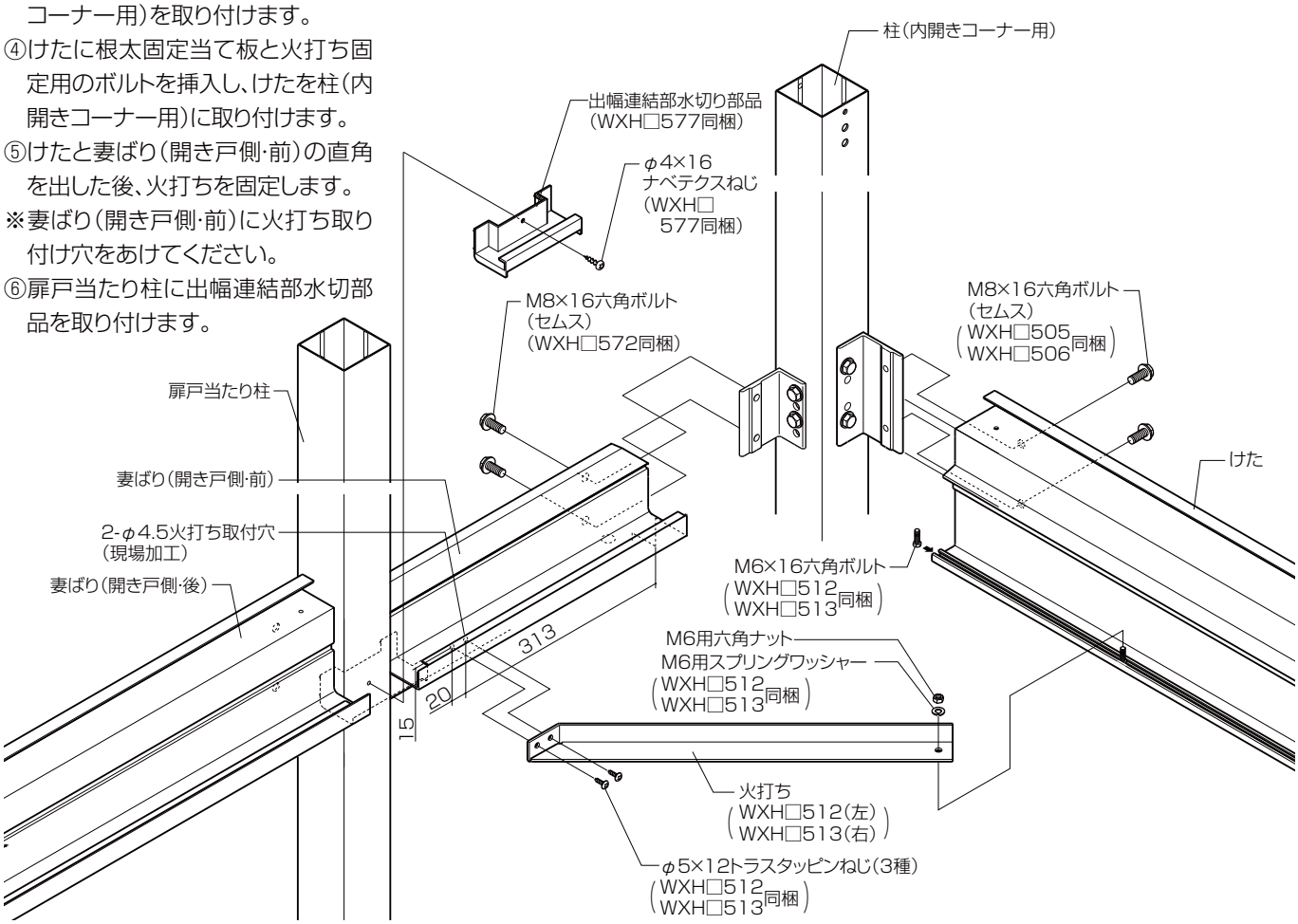
■取付け詳細③〈側面扉タイプ〉

2 柱、妻ばり、けた、火打ちの取付け

①妻ばり（開き戸側·後）に扉戸当たり柱を取り付けます。
②扉戸当たり柱に妻ばり（開き戸側·前）を取り付けます。



③妻ばり（開き戸側·前）に柱（内開きコーナー用）を取り付けます。
④けたに根太固定当て板と火打ち固定用のボルトを挿入し、けたを柱（内開きコーナー用）に取り付けます。
⑤けたと妻ばり（開き戸側·前）の直角を出した後、火打ちを固定します。
※妻ばり（開き戸側·前）に火打ち取り付け穴をあけてください。
⑥扉戸当たり柱に出幅連結部水切部品を取り付けます。



ガーデンステージ（1階用バルコニー）

■取付け詳細④〈側面扉タイプ〉

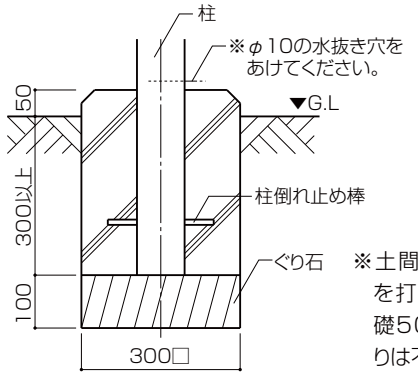
3 柱の固定

①けたの水平を出し、柱の高さを調整した後、柱倒れ止め棒を柱に差し込み固定します。

※全体的にやや前下がりに調整してください。

②φ10の水抜き穴をあけます。

■柱基礎の作り方



※土間にコンクリートを打った場合、柱基礎50mmの立上がりは不要です。

⚠ 注 意

※コンクリート（またはモルタル）に急結剤を絶対に使用しないでください。使用しますとアルミが腐食するおそれがあります。

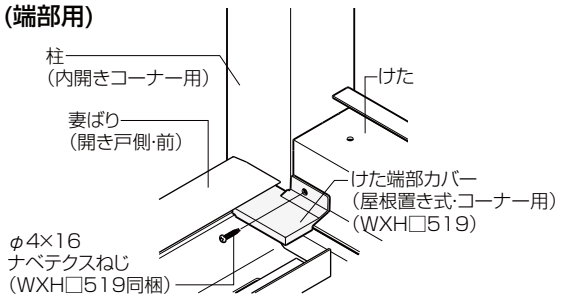
※海砂はアルミが腐食するおそれがありますので、十分水洗いしたものをご使用ください。

4 けた端部カバー・雨樋カバーの取付け

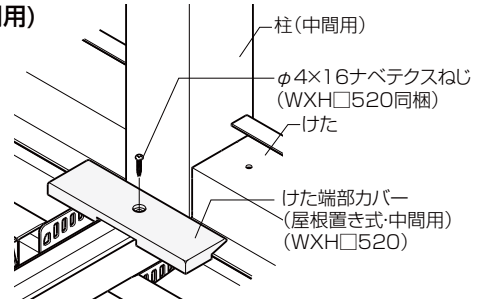
①図に従って取り付けてください。

〈けた端部カバー取付図〉

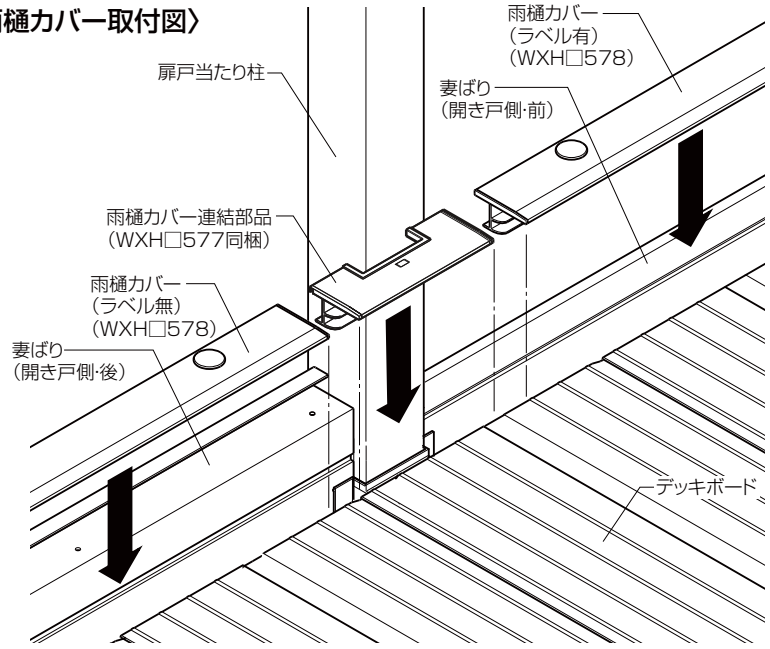
(端部用)



(中間用)

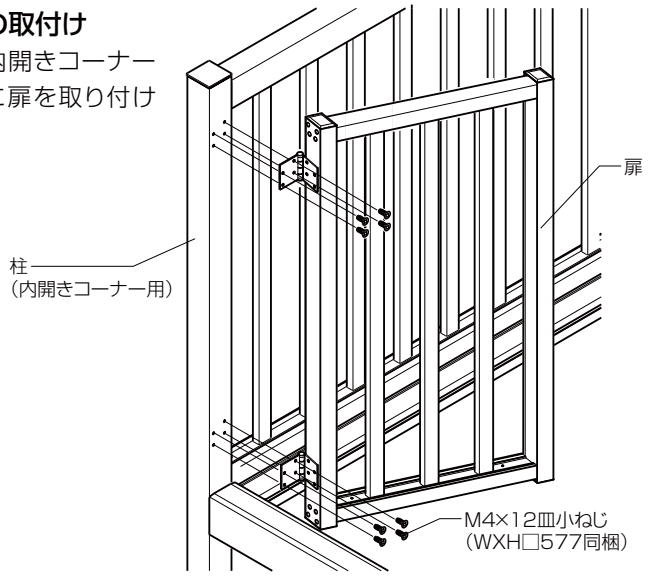


〈雨樋カバー取付図〉

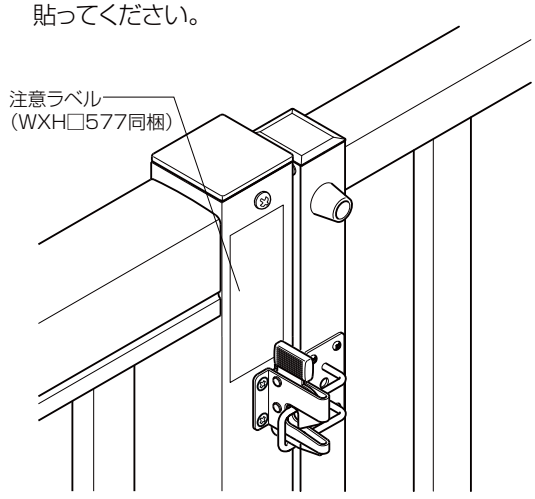


5 扉の取付け

①柱（内開きコーナー用）に扉を取り付けます。



②扉戸当たり柱の内側に注意ラベルを貼ってください。



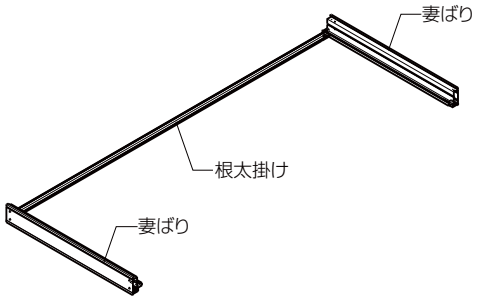
ガーデンステージ（1階用バルコニー）

■取付け手順①〈正面扉タイプ〉

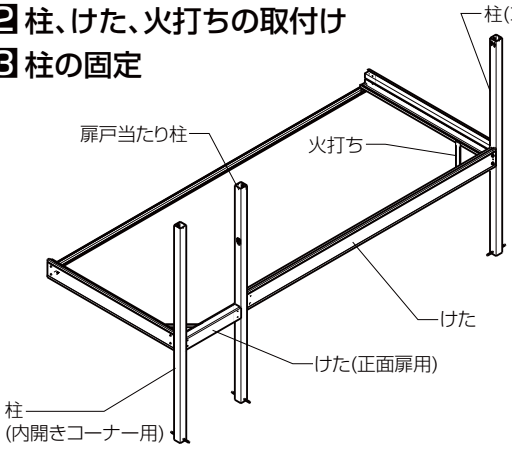
※取付け方法及び注意事項は取付け詳細を参照してください。
※●は基本タイプの取付け手順をご覧ください。
※本図は右正面扉、内開きタイプを示します。

1 柱・扉の組立て

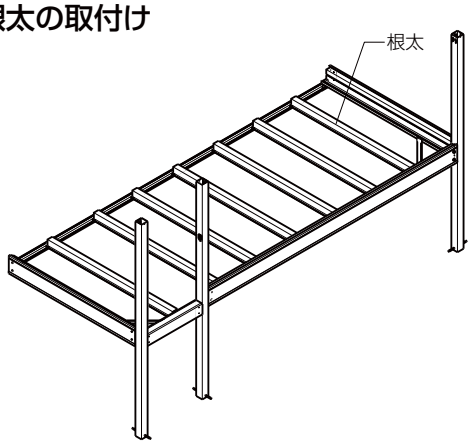
●根太掛けの取付け
●妻ばり（連結根太）の取付け



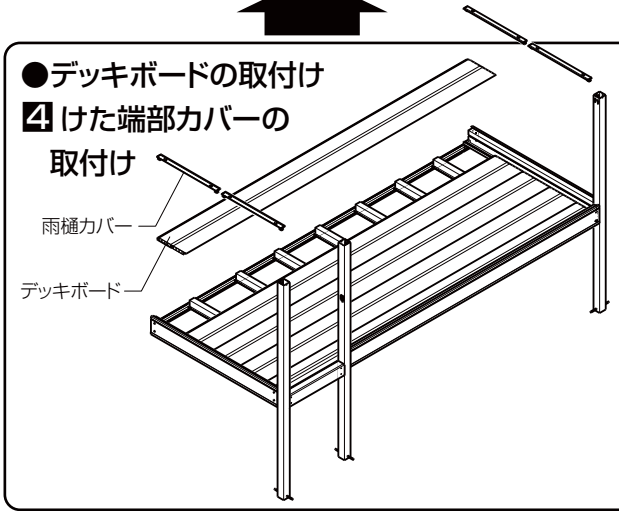
2 柱、けた、火打ちの取付け
3 柱の固定



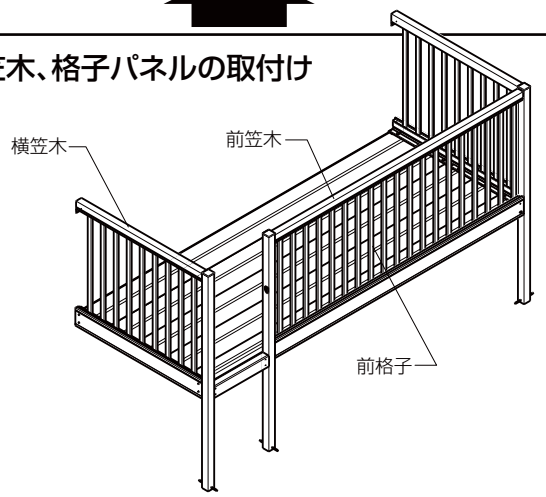
●根太の取付け



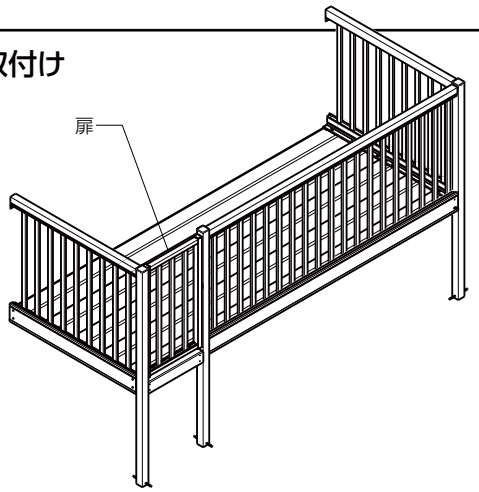
●デッキボードの取付け
4 けた端部カバーの取付け



●笠木、格子パネルの取付け



5 扉の取付け

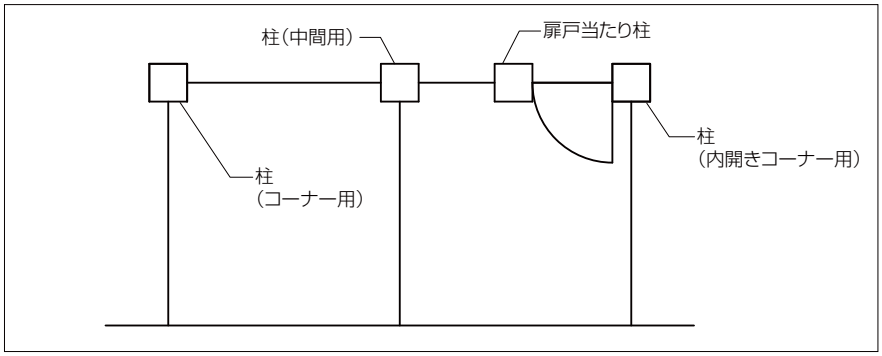


ガーデンステージ（1階用バルコニー）

■取付け詳細①〈正面扉タイプ〉

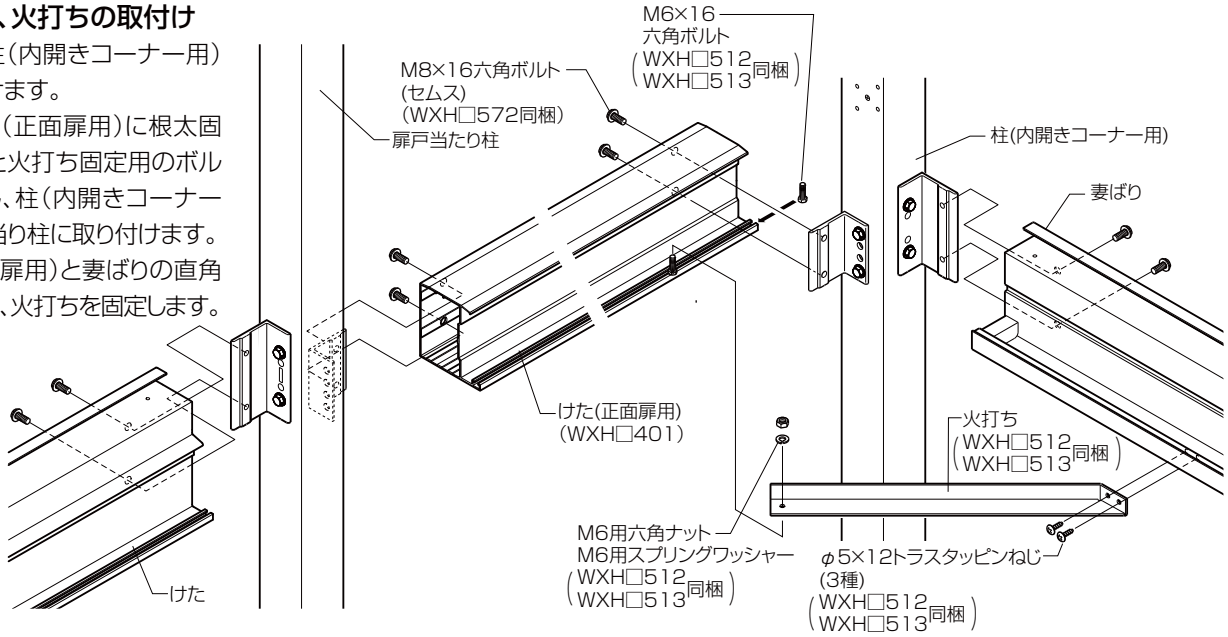
1 柱・扉の組立て

①扉戸当たり柱・柱（内開きコーナー用）を図に従って組み立ててください。
※扉戸当たり柱、柱（内開きコーナー用）は、〈側面扉タイプ〉を参照してください。
※柱（コーナー用）、柱（中間用）は、基本タイプを参照してください。
②扉を組み立てます。
※〈側面扉タイプ〉を参照してください。



2 柱、けた、火打ちの取付け

①妻ばりに柱（内開きコーナー用）を取り付けます。
②けた、けた（正面扉用）に根太固定当て板と火打ち固定用のボルトを挿入し、柱（内開きコーナー用）、扉戸当り柱に取り付けます。
③けた（正面扉用）と妻ばりの直角を出した後、火打ちを固定します。



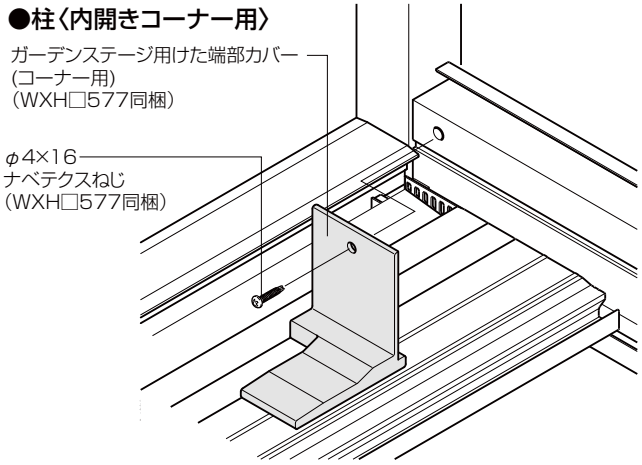
3 柱の固定

※〈側面扉タイプ〉を参照してください。

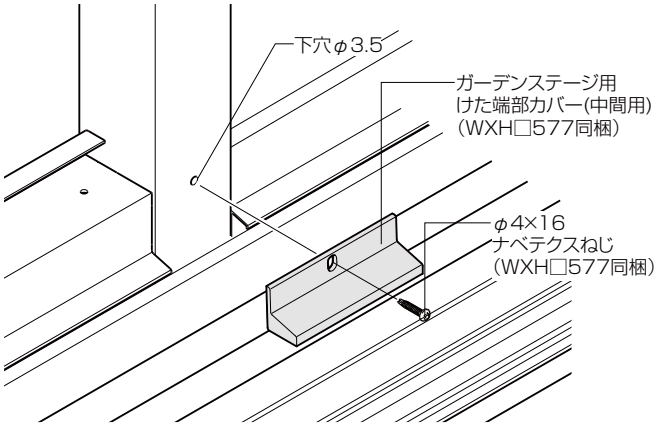
4 けた端部カバーの取付け

①図に従って取り付けてください。

●柱〈内開きコーナー用〉



●扉戸当たり柱部



5 扉の取付け

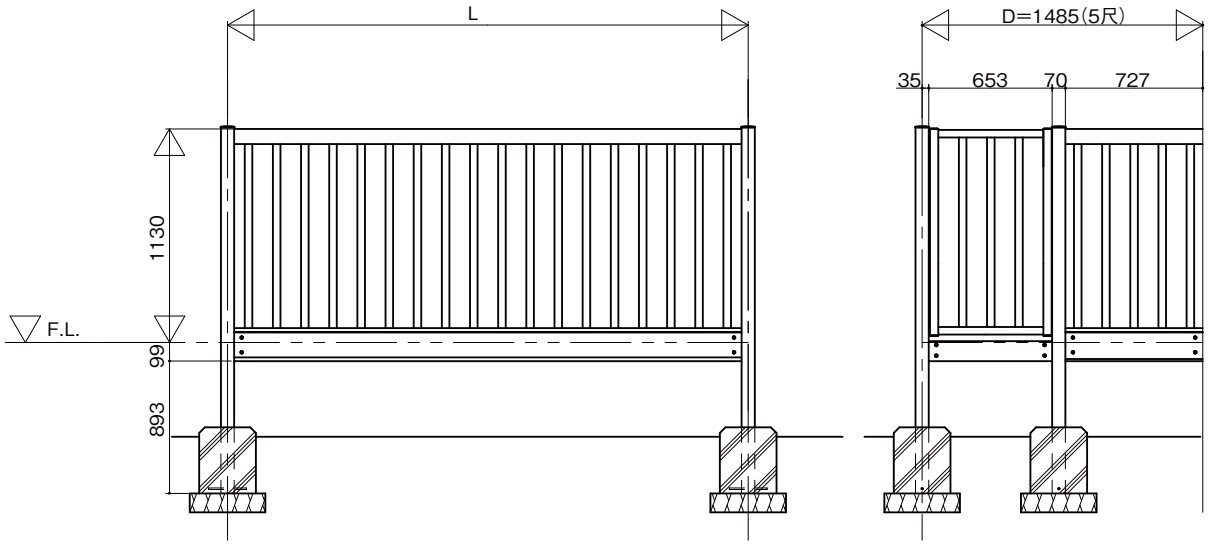
※〈側面扉タイプ〉を参照してください。

ガーデンステージ（1階用バルコニー）

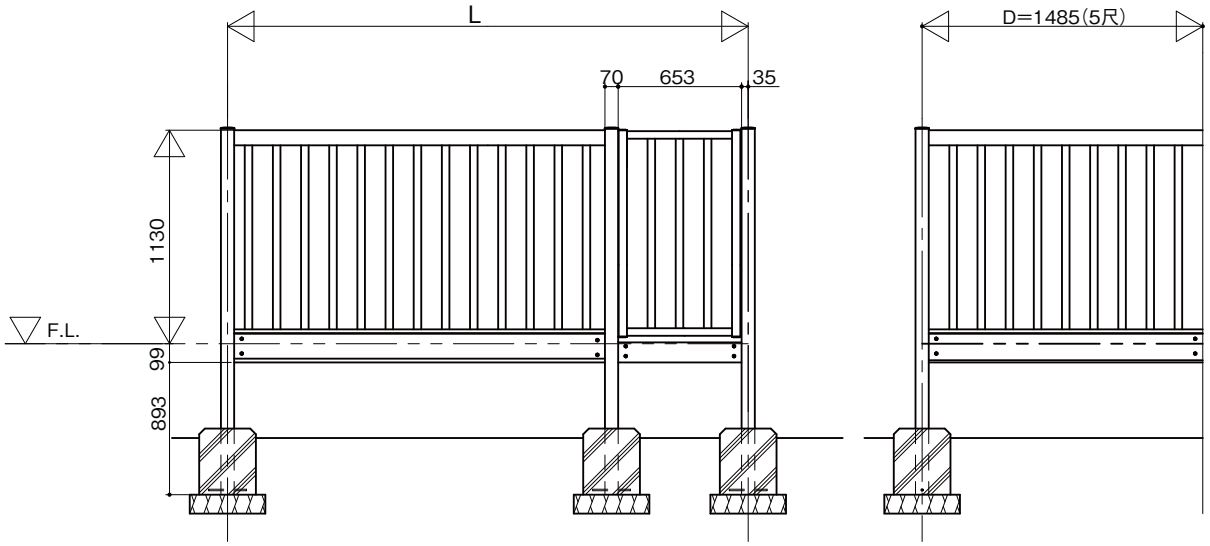
■納まり図

●姿図

〈側面扉タイプ〉



〈正面扉タイプ〉

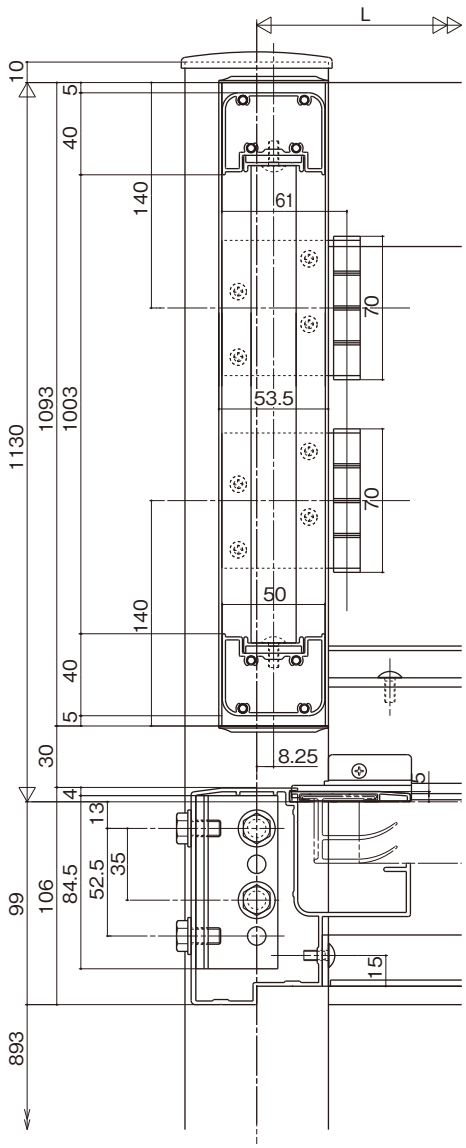


ガーデンステージ（1階用バルコニー）

■納まり図

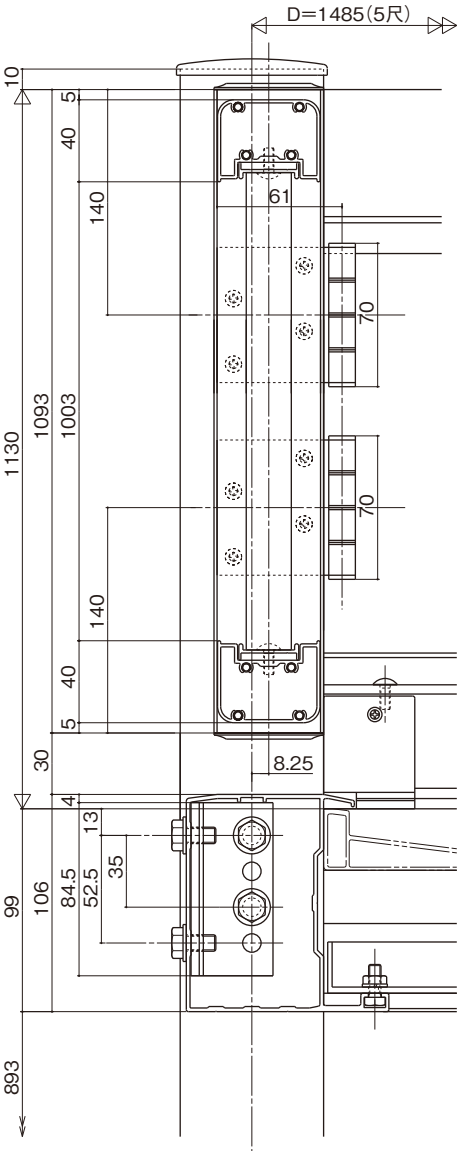
●扉部縦断面図

〈側面扉・内開きタイプ〉



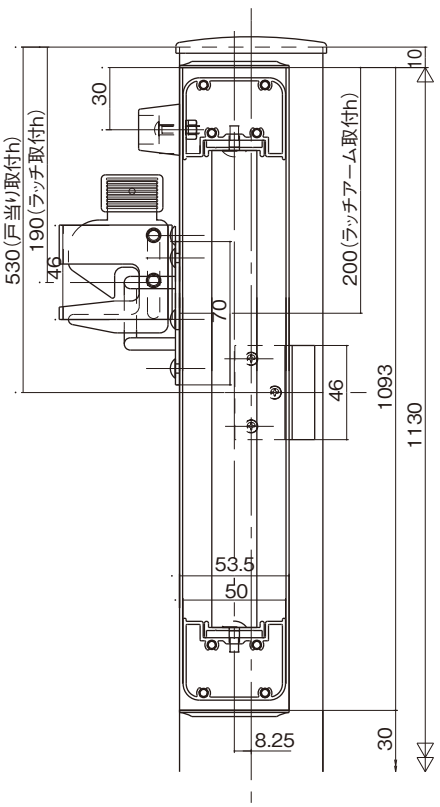
〈A—A断面〉

〈正面扉・内開きタイプ〉



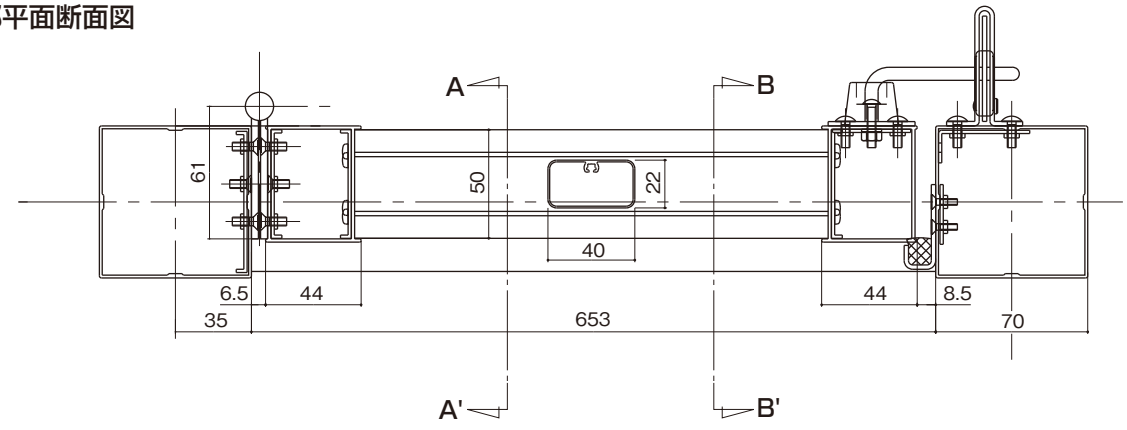
〈A—A断面〉

〈側面・正面共通〉



〈B—B断面〉

●扉部平面断面図



テラス、フリーヤード編

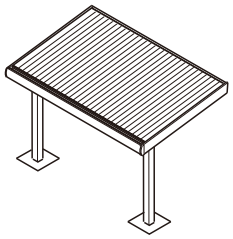
INDEX

■体系図 …… 260
■設計基準について …… 261
■形材一覧表 …… 262
■金具、部品一覧表 …… 268
■規格品、有償品一覧表 …… 274
■使用ねじ一覧表 …… 276

体系図

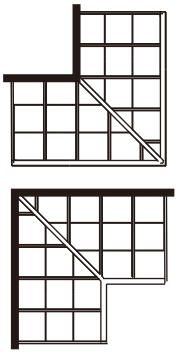
テラス本体

■ナーラテラス
（波板テラス）



規格・バー材

■ナーラテラス
出隅・入隅

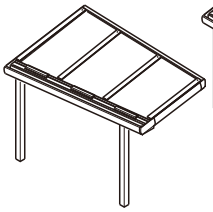


規格・バー材

■バー材専用
部材・部品

■特殊納まり

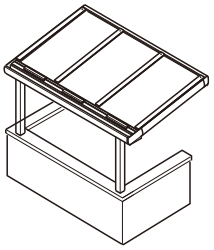
■異形（台形）



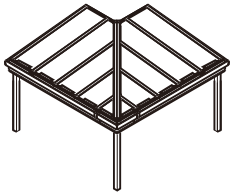
■出幅違い連結



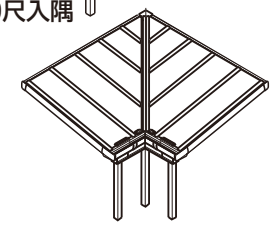
■コーピング対応



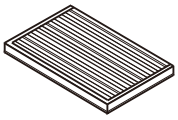
■出幅9尺出隅



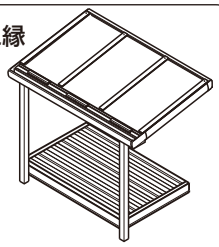
■出幅9尺入隅



■ぬれ縁

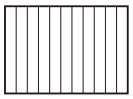


■テラスぬれ縁

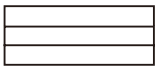


■フリーヤード

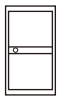
壁面材
■波板



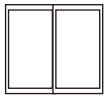
■サイディング
（現場手配）



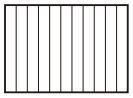
開口部
■ドア（ロンカラー）



■アトモスNT障子

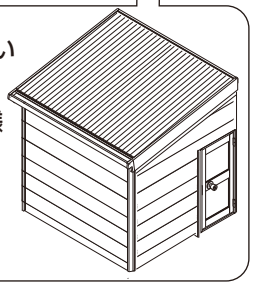


■波板

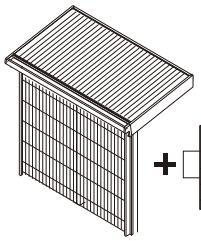


フリーヤード兼用開口部
フリーヤード兼用部材
波板囲い部材
バー材

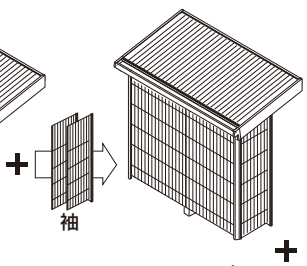
■大型テラス囲い
■ナーラテラスの
フリーヤード仕様



■基本タイプ

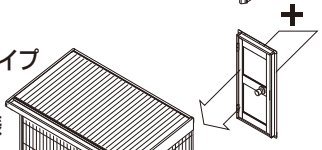


■袖付きタイプ



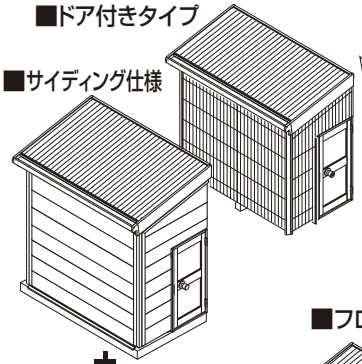
袖

■ドア付きタイプ

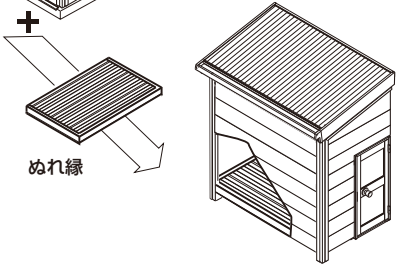


ドア

■サイディング仕様



■フロアー仕様



ぬれ縁

設計基準について

■テラス・フリーヤード設計・製作上のご注意

●テラス・フリーヤード形材は、JISA6602（金属製テラス用屋根構成材）に基づき設計されており、積雪量に応じて各タイプ用意しております。
下記基準を基に選び、製作してください。
〔ただし、強度は部材の構成・固定が当社規定の場合です。各商品とも必ず各項の規定をチェックし、製作してください。〕

タイプ	ナーラテラス	フリーヤード
一般地域用600形…積雪20cm以下の地域	○	○
特殊地域用1500形…積雪50cm以下の地域	○	
特殊地域用3000形…積雪1m以下の地域	●	

（●はテラスタイプのみ）

※その他、施工上の注意事項はP2の「施工される方へのお願い」に記載していますので、必ずお読みください。

■必要工具

●水糸
●下げ振り
●金切り鋸
●延長コード
●シャベル
●こて
●脚立
●ドリル
●平ヤスリ（荒目）
●電気ドリル（チャックφ13mm）
●⊕ドライバー（2号）
●丸ヤスリ（荒目8mm）
●ボックスレンチ（10,13mm）
●水平器（500mm前後のもの）
●木ハンマー（握りのなるべく太いもの）
●ホールカッター（ホルソー）φ21
●丸鋸切断機
●電気ドライバー（⊕ビット2号）

■あると便利なもの

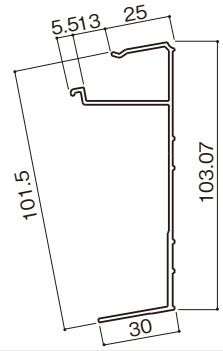
●ジグソー
●ボックス・ドライバー（8mm）
●ラチェット・スパナ
●平のみ
●金槌
●くいきり（メリーエンドニッパー）

■使用ドリル明細表

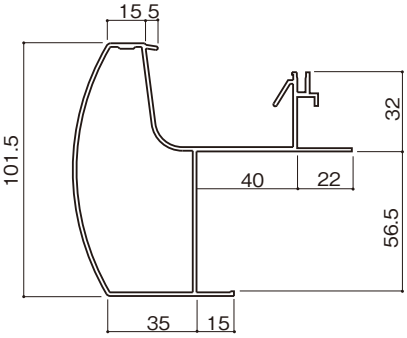
経	用途
φ3.5	φ4タッピンの下穴
φ4.5	φ5タッピンの下穴
φ5	φ4小ねじのバカ穴
φ6	φ5タッピンのバカ穴
φ6.5	φ6小ねじのバカ穴
φ10	M8ボルトのバカ穴、シャンク小ノス型
φ12	〃

形材一覧表

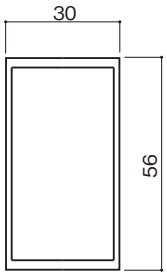
■ナーラテラス



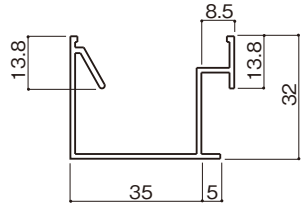
品名	垂木がけ
コード番号	YTB○011
有効寸法mm	6030



品名	前枠
コード番号	YTB○031
有効寸法mm	6030



品名	中間垂木口
コード番号	YTB○041
有効寸法mm	5500



品名	野縁1
コード番号	YTB○061
有効寸法mm	6030

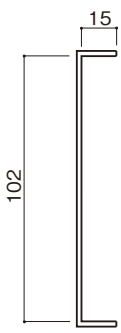
品名	垂木がけ
コード番号	YTB○012
有効寸法mm	4200

品名	前枠
コード番号	YTB○032
有効寸法mm	4200

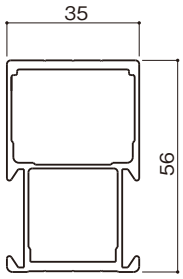
品名	中間垂木口
コード番号	YTB○042
有効寸法mm	4200



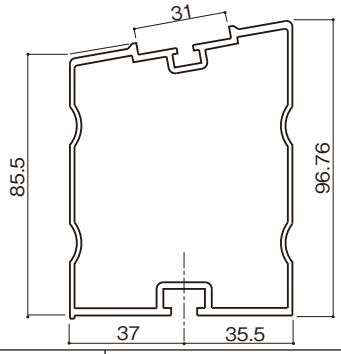
品名	垂木がけ(積雪用)
コード番号	YTB□091
有効寸法mm	6030



品名	側枠
コード番号	YTB○021
有効寸法mm	5500

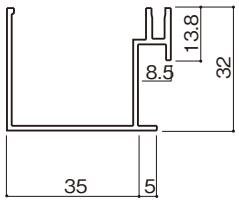


品名	側面垂木口
コード番号	YTB○051
有効寸法mm	5500



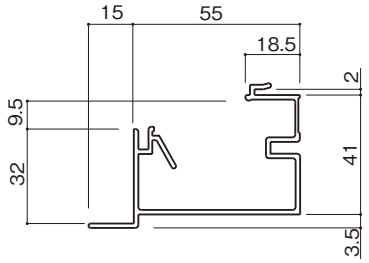
品名	桁2
コード番号	YTB□081
有効寸法mm	6030

注）○：B・W・T・S・G・K
□：B・W・T・G・K

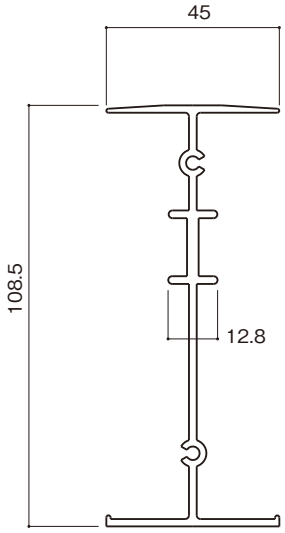


品名	野縁2
コード番号	YTB□071
有効寸法mm	6030

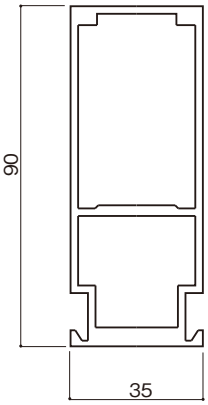
品名	野縁2
コード番号	YTB□072
有効寸法mm	4200



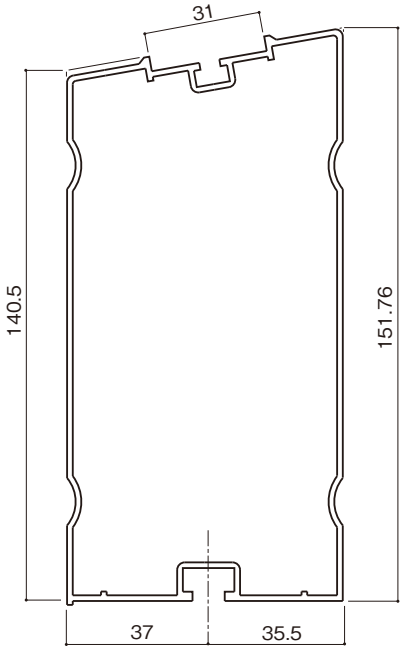
品名	側面用雨どい
コード番号	YTB○101
有効寸法mm	5500



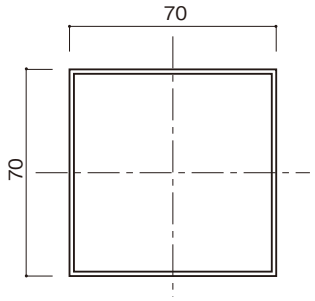
品名	出幅違い連棟用カバー
コード番号	YTB○111
有効寸法mm	5500



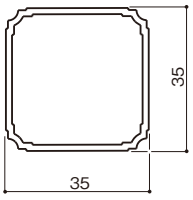
品名	側面垂木二
コード番号	YTB□121
有効寸法mm	5500



品名	桁3
コード番号	YTB□131
有効寸法mm	6030

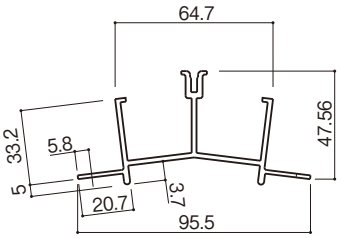


品名	柱
コード番号	B:X7T02、W:X6T02、T:BLX7T02、G:BGX7T02、K:BKX7T02
有効寸法mm	5005×2本

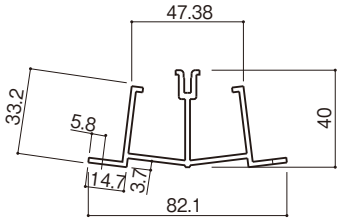


品名	補強ブレス
コード番号	YTA□181
有効寸法mm	5500

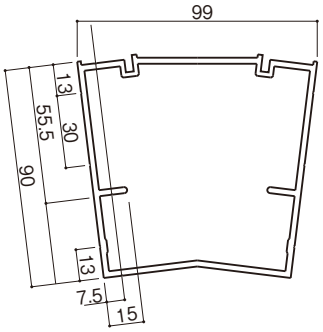
■ナーラテラス出隅・入隅



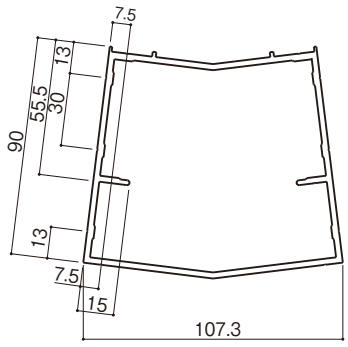
品名	出隅棟木雨どい
コード番号	YTB□301
有効寸法mm	4500



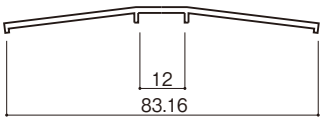
品名	入隅棟木雨どい
コード番号	YTB□311
有効寸法mm	4500



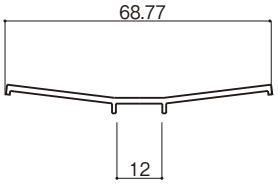
品名	出隅棟木B
コード番号	YTB□321
有効寸法mm	4500



品名	入隅棟木B
コード番号	YTB□331
有効寸法mm	4500



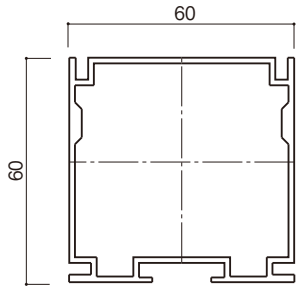
品名	出隅棟木カバー
コード番号	YTA□321
有効寸法mm	4400



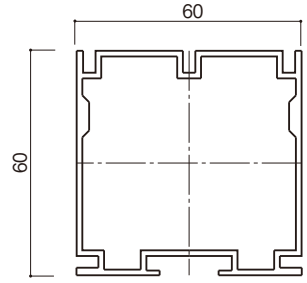
品名	入隅棟木カバー
コード番号	YTA□331
有効寸法mm	4400

注）○：S・B・W・T・G・K
　　□：B・W・T・G・K

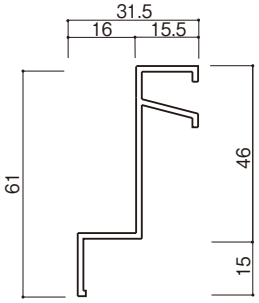
■フリーヤード



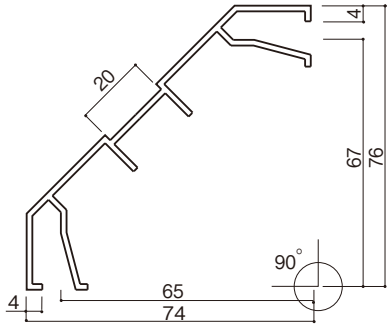
品名	コーナー柱
コード番号	YTC□011
有効寸法mm	6030



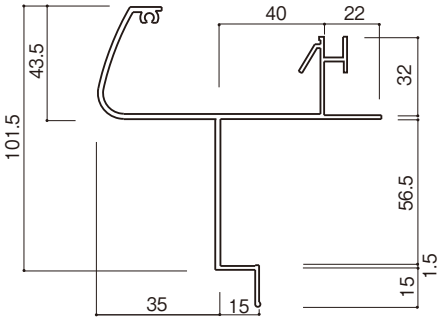
品名	中間柱
コード番号	YTC○021
有効寸法mm	6030



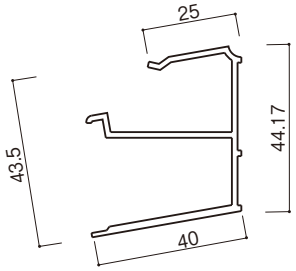
品名	正面カバー
コード番号	YTC○031
有効寸法mm	6030



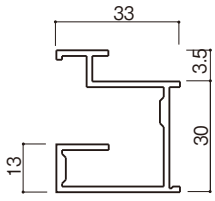
品名	コーナーカバー
コード番号	YTC□041
有効寸法mm	6030



品名	前枠
コード番号	YTC□051
有効寸法mm	4200

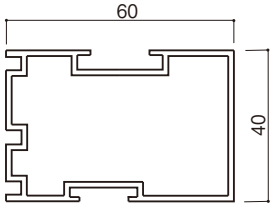


品名	垂木がけ
コード番号	YTC□061
有効寸法mm	4200

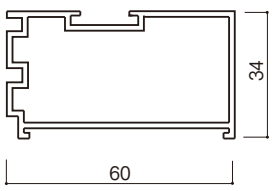


品名	横桟
コード番号	YTC○071
有効寸法mm	6030

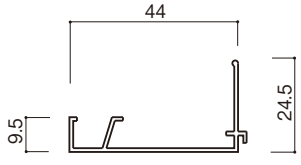
品名	横桟
コード番号	YTC○072
有効寸法mm	4200



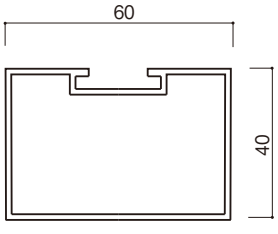
品名	袖柱
コード番号	YTC○081
有効寸法mm	6030



品名	壁付け柱
コード番号	YTC○091
有効寸法mm	6030

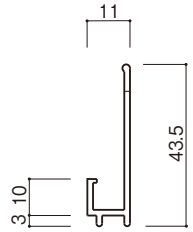


品名	袖柱カバー
コード番号	YTC○101
有効寸法mm	6030

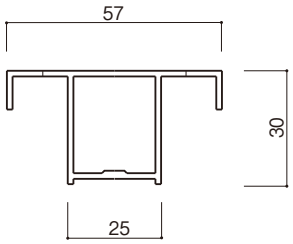


品名	棚柱
コード番号	YTC○111
有効寸法mm	6030

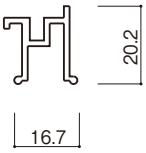
■フリーヤード



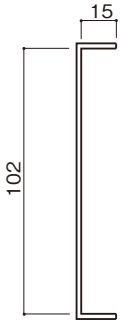
品名	波板端部カバー
コード番号	YTC○121
有効寸法mm	4200



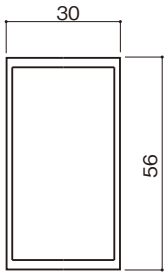
品名	棚受け桟
コード番号	YTC○131
有効寸法mm	4200



品名	ドア取付けアタッチメント
コード番号	YTC○141
有効寸法mm	4000

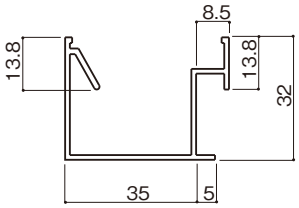


品名	側枠
コード番号	YTB○021
有効寸法mm	5500



品名	中間垂木口
コード番号	YTB○041
有効寸法mm	5500

品名	中間垂木口
コード番号	YTB○042
有効寸法mm	4200

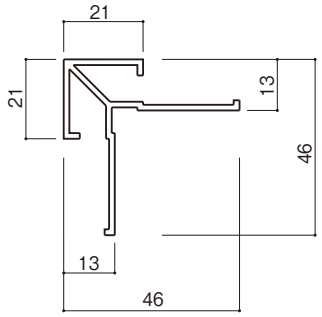


品名	野縁1
コード番号	YTB○061
有効寸法mm	6030

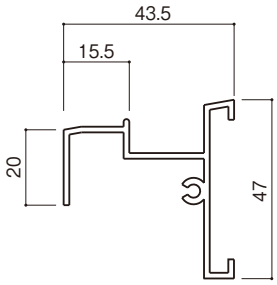
品名	野縁1
コード番号	YTB○062
有効寸法mm	4200

注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

■波板囲い専用部材

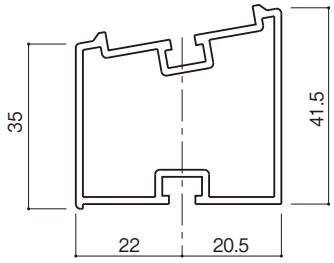


品名	波板囲いコーナーカバー
コード番号	YTC○151
有効寸法mm	6030(1)



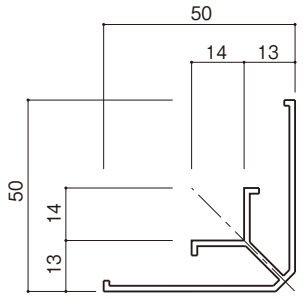
品名	波板上部カバー
コード番号	YTC○161
有効寸法mm	6030(1)

品名	波板上部カバー
コード番号	YTC○162
有効寸法mm	4200(1)

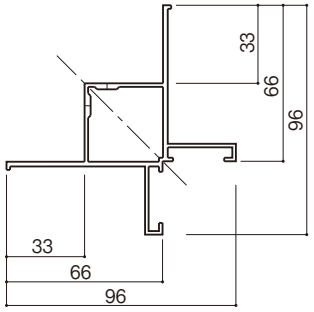


品名	袖柱･棚柱取付け用桁
コード番号	YTC○171
有効寸法mm	6030(1)

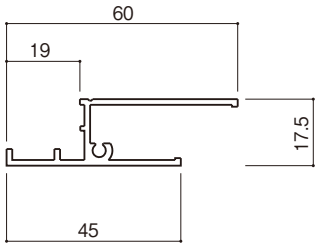
品名	袖柱･棚柱取付け用桁
コード番号	YTC○172
有効寸法mm	4200(1)



品名	波板囲いコーナーカバー(入隅用)
コード番号	YTC□181
有効寸法mm	6030(1)



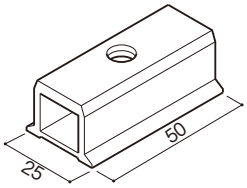
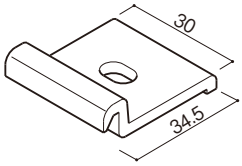
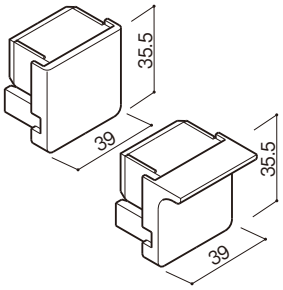
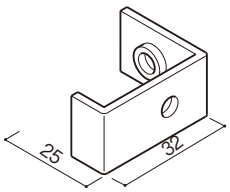
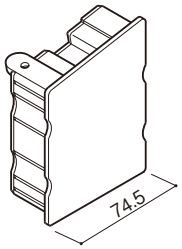
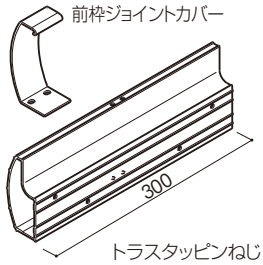
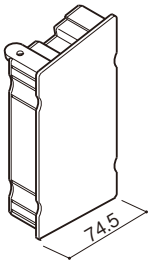
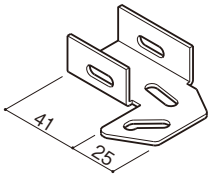
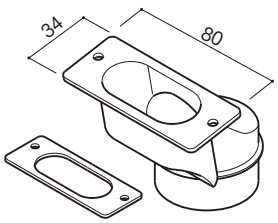
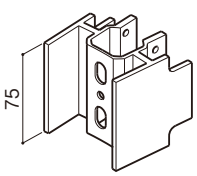
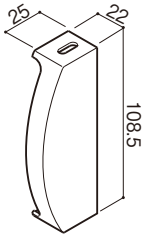
品名	横桟取付けカバー(入隅用)
コード番号	YTC□191
有効寸法mm	6030(1)



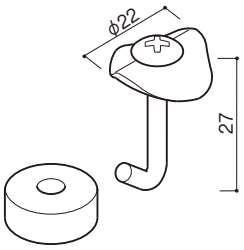
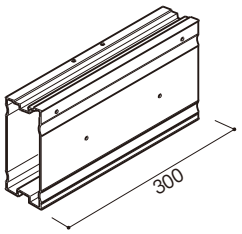
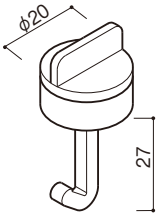
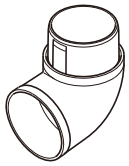
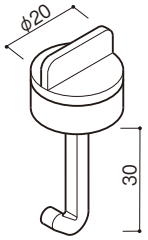
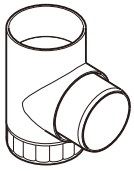
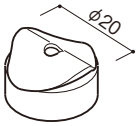
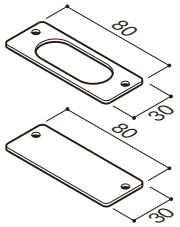
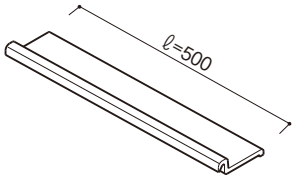
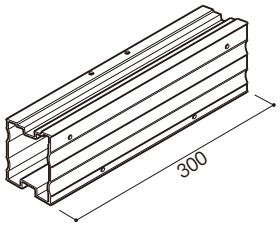
品名	波板囲い側面カバー
コード番号	YTC□201
有効寸法mm	4000(1)

金具・部品一覧表

■ナーラテラス

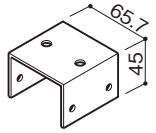
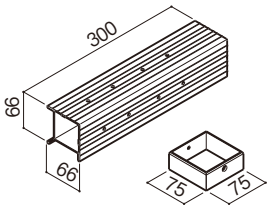
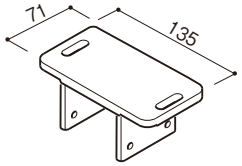
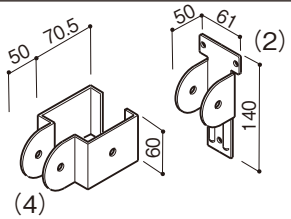
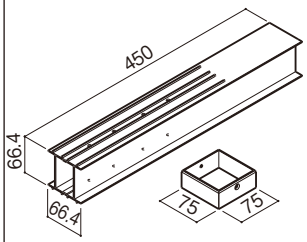
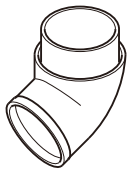
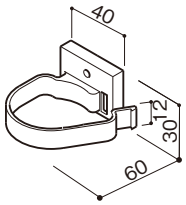
品　名	商品コード	形　状	入数	品　名	商品コード	形　状	入数
柱固定金具	YTB○500	 六角ボルトM8×16×8 平ワッシャーM8用×8	4	出幅違い連棟用キャップ	YTB○506	 トラスタッピン(2種)φ4×20×2	1
桁取付け金具	YTB□501	 六角ボルトM5×12×6 ナットM5用×6 平ワッシャーM5用×6	6	側面垂木八・ニキャップ	YTB□507		各3
野縁固定金具	YTB○502	 トラスタッピンねじ(3種) φ5×12×8	4	桁1・2キャップ	YTB□508	 トラスタッピン(1種)φ5×16×2	L·R 各1
前枠スリーブ	YTB○503	 トラスタッピンねじ (3種)φ5×12×8	各1	桁3キャップ	YTB□509	 トラスタッピン(1種)φ5×16×2	L·R 各1
異形用野縁固定金具	YTB○504	 十字穴付き六角ボルトM5×10×6 ナットM5用×6 平ワッシャーM5用×6	L·R 各1	雨どいアタッチメント	YTB□510	 雨どいパッキン トラスタッピン(3種)φ4×14×2	各1
70柱用スリーブ ※サマンテラス兼用	YTB○505	 トラスタッピンねじ(3種)φ5×12×16 ナベタッピン(3種)φ5×30×4 ナベテクスねじφ5×16×2	2	前枠キャップ	YTB□511	 トラスタッピン(3種)φ4×14×4	2

注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

品　名	商品コード	形　状	入数	品　名	商品コード	形　状	入数
ステンレスフック	YTBZ512		50	桁連結スリーブ・桁　3	WLL□911	 トラスタッピンねじ(3種) φ5×20×6	1
波板フック(No.27)	YTBZ513		50	92°エルボ	WXC□096		3
波板フック(No.30)	YTBZ514		50	排水エルボ(ドレンエルボ)	WXC□093		1
波板押え座金	YTBZ515	 トラスタッピンねじ(2種) φ5×20×50	50	雨どい穴塞ぎキャップ	YTA□577		1
桁取付け金具(ℓ=500)	YTB□516	 六角ボルトM5×12×10 ナットM5用×10 平ワッシャーM5用×10	1				
桁連結スリーブ・桁　1，2	WLL□910	 トラスタッピンねじ(3種) φ5×12×6	1				

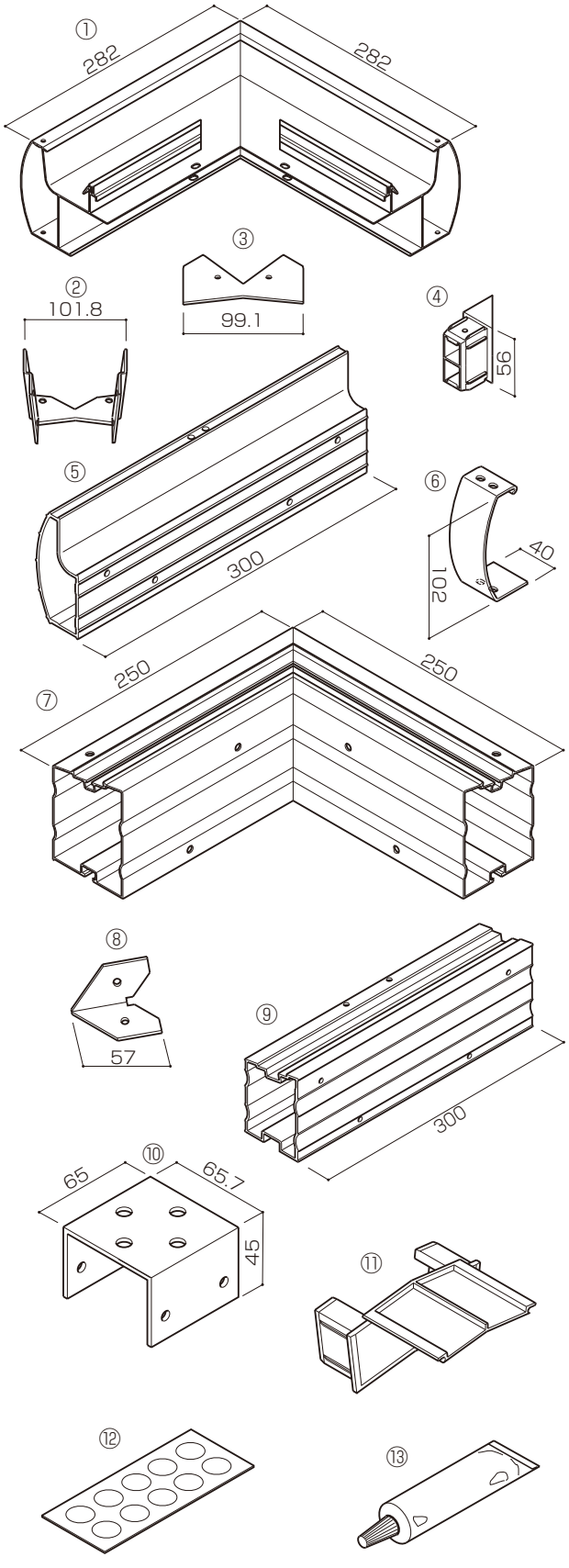
注）□：B・W・T・G・K

■ナーラテラス

品　名	商品コード	形　状	入数	品　名	商品コード	形　状	入　数
テラス柱 部品セット	YTA□512	 テラス柱用裏板付ボルト　2本 平ワッシャーM8用　4本 ナットM8用　4本 ナベ小ねじM6×10　8本	2	柱連結材 （中間用）	YTA□582	 ナベタッピンねじ（2種）φ5×15　8本 丸皿小ねじM4×10　2本	各1
屋根柱部品 セット	YTA□513	 屋根柱用裏板付ボルト　2本 ワッシャーM8用　4本 袋ナットM8用　4本 ナベ小ねじM6×10　8本	2	縦どいセット （ℓ＝4,000）	YTA□519	 トラスタッピンねじ （3種）φ4×14　4本	1 1 4
補強ブレス 部品セット	YTA□516	 六角ボルト（SW、PW、袋ナット付き）M8×85　2本 六角ボルト（SW、PW、袋ナット付き）M8×50　4本 十字穴付き六角タッピンねじ（1種）φ6×70　8本	4 2	直線 ジョイナー	YTA□522		2
柱連結材 （コーナー用）	YTA□581	 ナベタッピンねじ（2種）φ5×15　16本 丸皿小ねじM4×10　4本	各2	110°エルボ	YTA□523		3
雨どい でんでん	YTA□524	 トラスタッピンねじ（3種）φ4×14　4個	4				

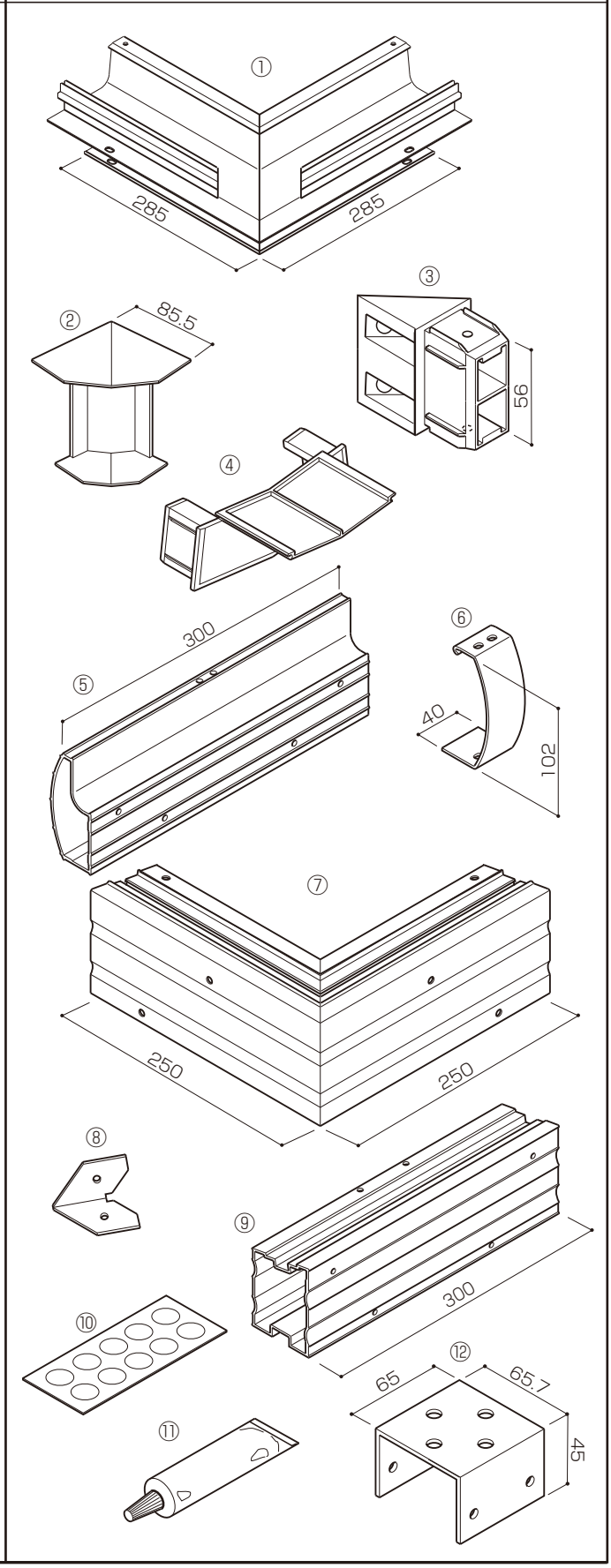
■ナーラテラス・出隅

品　名	コース	形　状	入数
出隅９尺用 部品セット	YTB□900	①出隅用前枠コーナー継手	1
		②出隅用棟木固定金具	1
		③出隅用垂木がけキャップ	1
		④垂木固定ピース	4
		⑤前枠スリーブ	2
		⑥前枠ジョイントカバー	2
		⑦出隅用桁2コーナー継手	1
		⑧出入隅用桁取付け金具	2
		⑨桁1･2スリーブ	2
		⑩コーナー用柱固定金具	1
		⑪出隅棟木B端部キャップ	2
		⑫穴塞ぎシール	2
		⑬ブチルコーキング(100g)	1
		ナベタッピン(3種)φ5×10	14
		トラスタッピン(3種)φ5×12	62
		ナベタッピン(3種)φ5×20	12
		トラスタッピン(3種)φ4×10	2
		ナベ小ねじM6×10	4
		六角ボルトM8×16	2
		平ワッシャーM8用	2
		六角ナットM8用	2
		六角ボルトM5×12	2
		平ワッシャーM5用	2
		裏板付きボルト	2

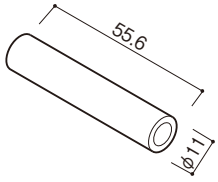
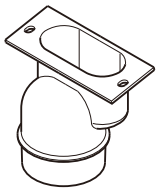
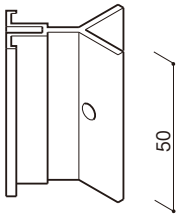
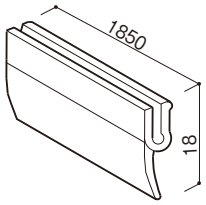
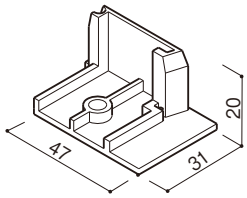
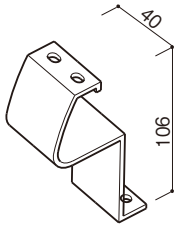
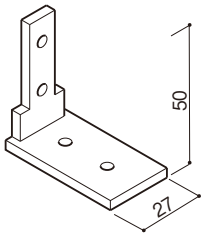
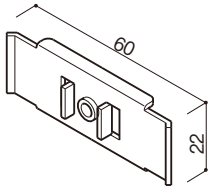
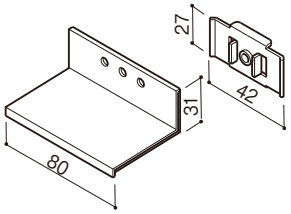
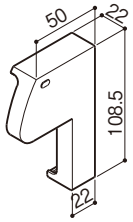
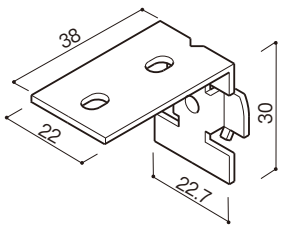
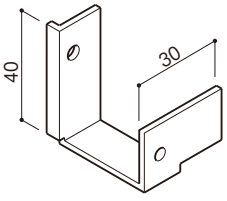


注）□：B・W・T・G・K

■ナーラテラス・入隅

品　名	コース	形　状	入数	
入隅9尺用 部品セット	YTB□901	①入隅用前枠コーナー継手	1	
		②入隅用垂木がけキャップ	1	
		③垂木固定ピース	4	
		④入隅棟木B端部キャップ	2	
		⑤前枠スリーブ	2	
		⑥前枠ジョイントカバー	2	
		⑦入隅用けた2コーナー継手	1	
		⑧出入隅用けた取付金具	2	
		⑨けた1･2スリーブ	2	
		⑩穴フサギシール	2	
		⑪ブチルコーキング(100g)	1	
		⑫コーナー用柱固定金具	1	
		ナベタッピン(2種)φ5×10	14	
		トラスタッピン(3種)φ5×12	68	
		ナベタッピン(3種)φ5×20	12	
		ナベ小ねじM6×10	4	
		六角ボルトM8×16	2	
		平ワッシャーM8用	2	
		六角ナットM8用	2	
		裏板付きボルト	2	

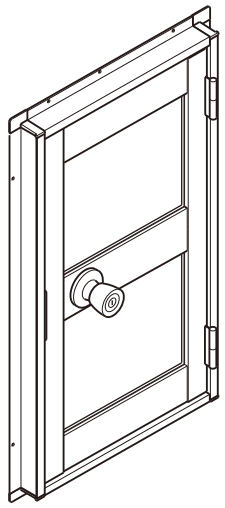
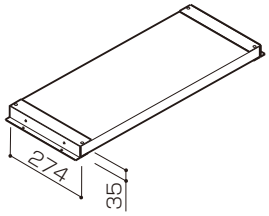
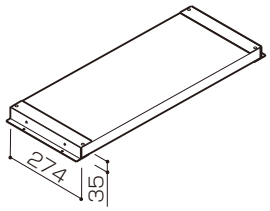
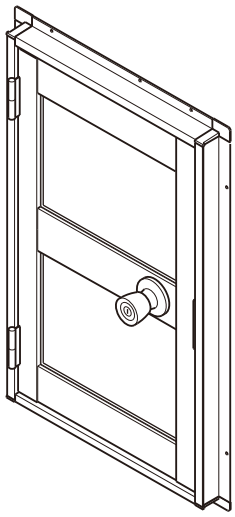
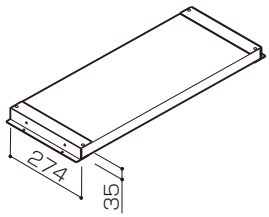
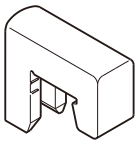
■フリーヤード

品　名	商品コード	形　状	入数	品　名	商品コード	形　状	入数
ひずみ防止パイプ	YTC□500	 六角ボルトM8×70　5本 （平、バネ座金、袋ナット付き）	5	雨どいアタッチメント	YTC□507	 トラスタッピン（3種）φ4×14　2本 雨どいパッキン1コ	1
コーナーカバー固定金具	YTCZ501	 ナベテクスねじφ4×19　10本	10	透き間ふさぎ（ℓ=1850）	YTC□508		2
袖柱カバー端部キャップ	YTC□502		LR各1	前枠ジョイントカバー	YTC□509	 トラスタッピン（3種）φ5×12　4本	1
無目、窓台取付け金具	YTC□504	 ナベタッピン（3種）φ4×20　32本	8	連窓目板用裏板	YTC□510	 ナベタッピン（3種）φ4×20　3本	3
目板用裏板	YTC□505	 ナベテクスねじφ4×19　2本 ナベタッピン（3種）φ4×20　6本 目板上部水切り2コ	6	前枠キャップ	YTC□519	 トラス小ねじM5×12　2本 （セムス、ナット付き） トラスタッピン（2種）φ4×20　2本	LR各1
棚受け桟固定金具	YTCZ506	 M4×10ナベ小ねじ12本（剣先）	6	波板端部カバー固定金具	YTCZ503	 ナベテクスねじφ4×19 2本	1

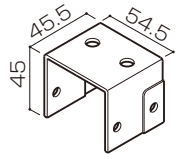
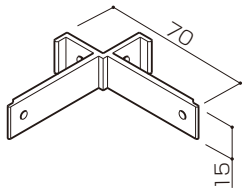
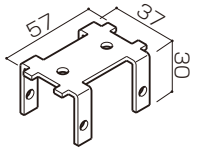
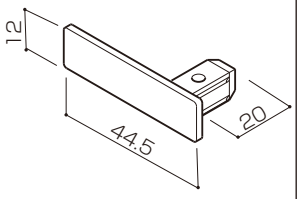
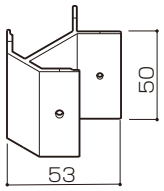
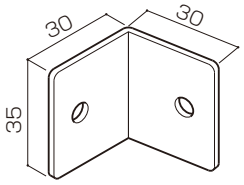
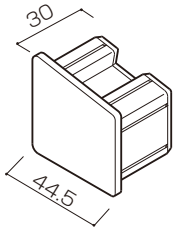
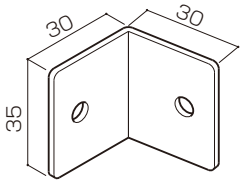
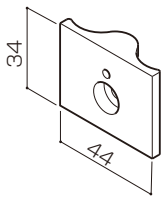
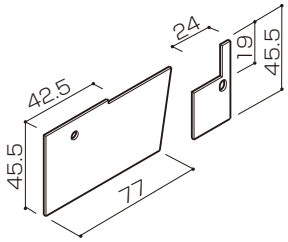
規格品・有償品一覧表

注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

■規格品・有償品一覧表（発注は梱包単位でお願いします。）

品　名	商品コード	形　状	入数	品　名	商品コード	形　状	入数
ドアセット（右つり元）	DLG○001	 ロンカラー半外付け型	1	棚板（1.0間用）	WMMZ001		2
			1	棚板（1.5間用）	WMMZ002		2
ドアセット（左つり元）	DLG○002		1	棚板（2.0間用）	WMMZ003		2
				波板内止め部品セット	WMM$^{B}_{W}$050		15

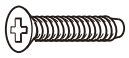
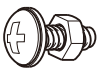
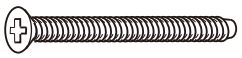
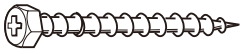
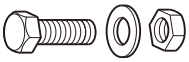
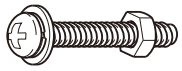
■テラス波板囲い

品　名	コース	形　状	入数	品　名	コース	形　状	入数
中間柱 固定金具	YTC□511	 六角ボルトM8×16×4 ナットM8用×4 平ワッシャーM8用×4 スプリングワッシャーM8用×4 ナベ小ねじM6×10×8	2	コーナーカバー 固定金具 （入隅用）	YTCZ517	 トラスタッピン（3種）φ4×10×10 ナベタッピン（3種）φ4×20×10	5
袖柱・棚柱 固定金具	YTB□512	 六角ボルトM5×12×4 ナットM5用×4 平ワッシャーM5用×4 スプリングワッシャーM5用×4 ナベ小ねじM5×10×8	2	波板端部 カバー キャップ	YTC□518	 ナベタッピン（3種）φ4×8×1	1
波板囲い コーナーカバー 固定金具	YTCZ513	 トラスタッピン（3種）φ4×10×12 ナベタッピン（3種）φ4×20×6	6	柱取付け 補強アングル	YTC○520		1
袖柱･棚柱 桁キャップ	YTC□514		L･R 各1	柱取付け 補強アングル	YTC○521		1
雨どい でんでん 台座	YTC□515	 ナベタッピン（3種）φ4×20×4	4				
波板囲い側面 カバー キャップ	YTC□516	 ナベタッピン（3種）φ4×20×2 ナベタッピン（2種）φ4×12×2	各2				

使用ねじ一覧表

注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

■使用ねじ一覧

品　名	商品コード	形　状	入数	品　名	商品コード	形　状	入数
ナベ小ねじ M5×10	YTA○534		30	ナベ タッピン ねじ(3種) φ5×14	YTA□546		30
ナベ小ねじ (Wセムス、 ナット付き) M5×70	YTA○535		10	皿タッピン ねじ(3種) φ4×20	YTA□547		20
トラス小ねじ (セムス、 ナット付き) M5×12	YTA○536		10	皿タッピン ねじ(3種) φ4×40	YTA□548		20
ナベ タッピンねじ (3種) φ4×20	YTA○537		50	皿テクス ねじ φ4×19	YTA□549		20
トラス タッピンねじ (3種) φ5×12	YTA○538		40	ナベ小ねじ (剣先) M4×10	YTAS550		40
十字穴付き 六角タッピン ねじ(1種) φ6×70	YTA○539		20	十字穴付き 六角タッピン ねじ(1種) φ5×50	YTAS551		10
六角ボルト (ワッシャー、 ナット付き) M5×12	YTA○540		10	トラス タッピンねじ (2種)(G=5) φ4×20	YTA□552		40
ナベテクス ねじ φ4×19	YTA○541		50	ナット M5用	YTA□554		50
トラス タッピンねじ (3種) φ4×10	YTA○542		50	ナベ小ねじ (Wセムス、 ナットM5用 付き) φ5×30	YTA○555		10
トラス タッピンねじ (3種) φ4×14	YTA○543		50	ブラインド ナット M4用	YTAS558		20
ナベ タッピンねじ (3種) φ4×14	YTA□544		50				
ナベ タッピンねじ (1種) φ4×35	YTA□545		30				

ナーラテラス編

INDEX

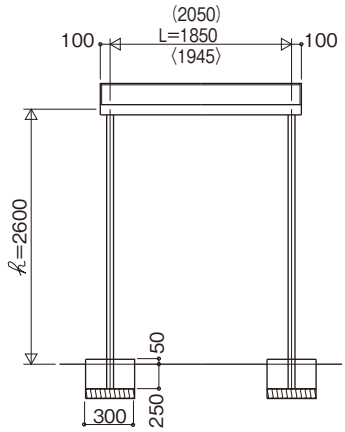
■標準姿図 …… 278
■各部名称図 …… 281
■テラス製作範囲 …… 283
■基本断面図 …… 284
■取付け順序 …… 294
■加工図 …… 296
■波板梱包一覧表(テラス・屋根) …… 303
■形材切断寸法計算式 …… 307
■材料使用数早見表 …… 309
■コーピング納まり・出幅違い連棟納まり …… 315
■台形テラス(正面台形タイプ) …… 316
　屋根伏せ図(屋根部) …… 317
　屋根伏せ図(桁部) …… 318
　加工図 …… 319
　屋根投影サイズ …… 321
■台形テラス(側面台形タイプ) …… 322
　屋根伏せ図 …… 323
　加工図 …… 324
　屋根投影サイズ …… 325
■実施例(正面台形タイプ) …… 326
　加工図 …… 327
■実施例(側面台形タイプ) …… 329
　加工図 …… 330

標準姿図

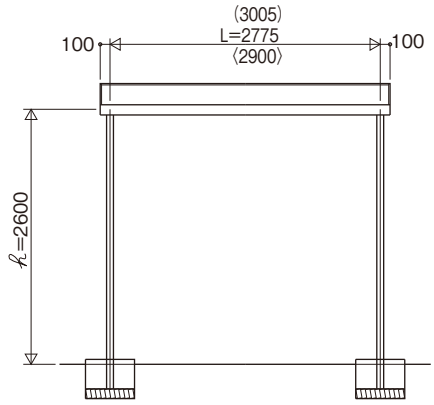
■主構造材は下記標準姿図をもとに選んで下さい。
（　　）内寸法は関西間、＜　　＞内寸法は九州四国間を表す。

■600形

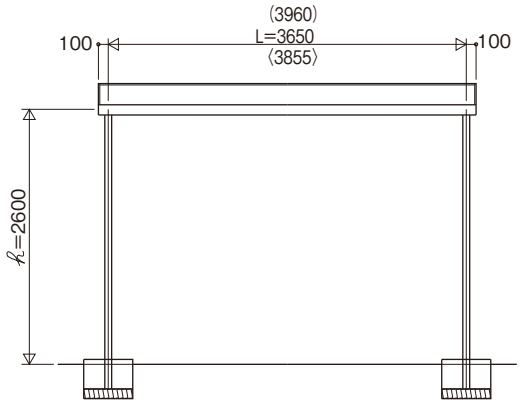
1.0間



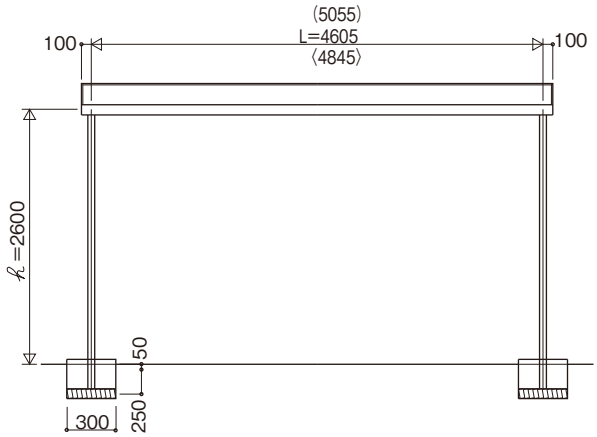
1.5間



2.0間

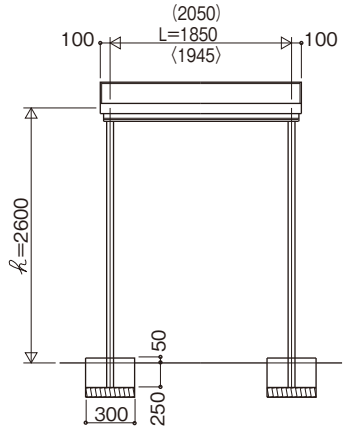


2.5間

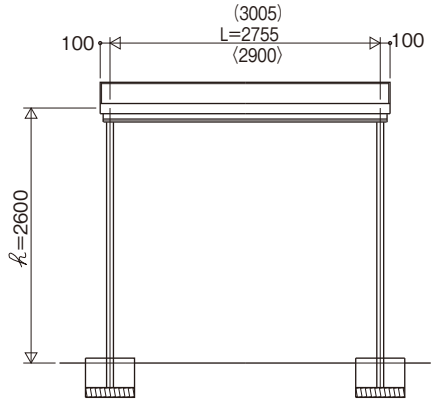


■1500形

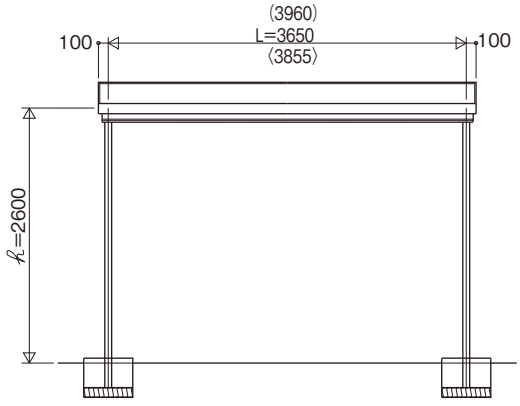
1.0間



1.5間

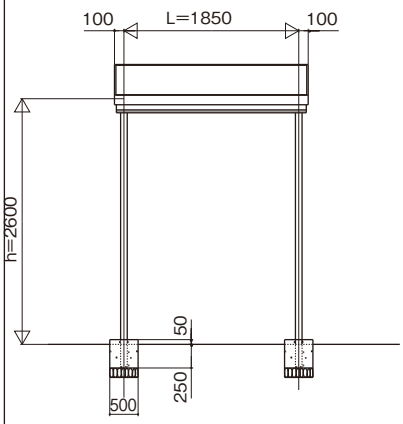


2.0間

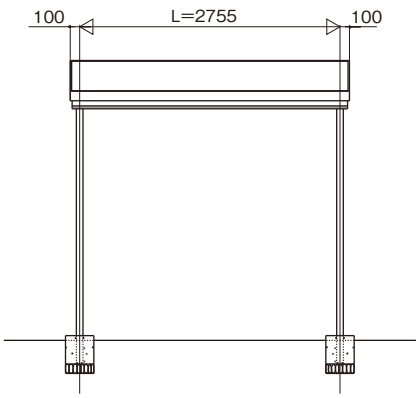


■3000形

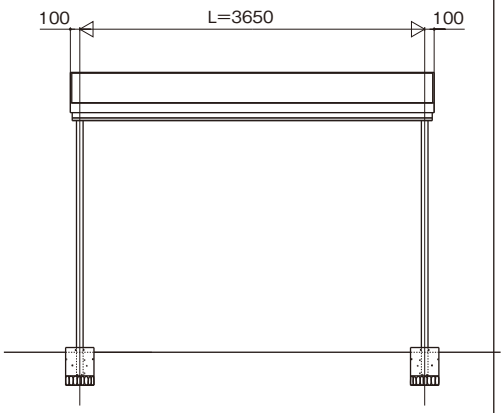
1.0間



1.5間

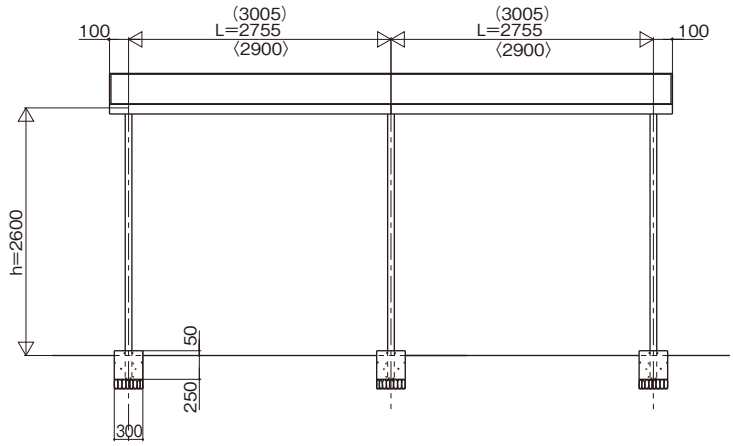


2.0間

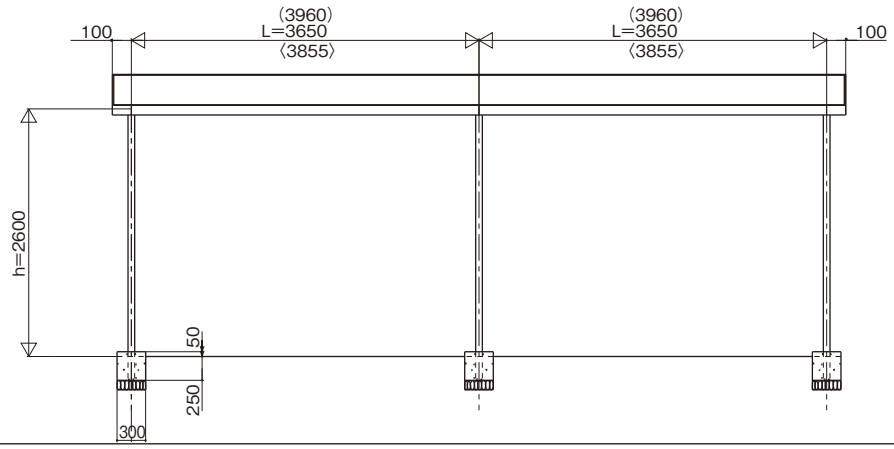


■600形連棟

3.0間

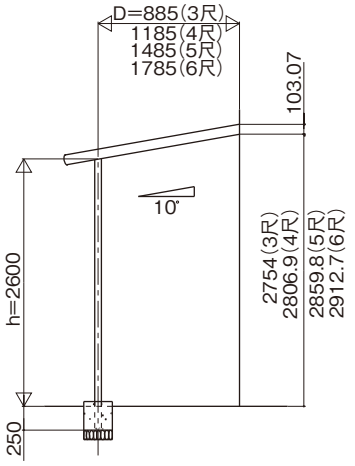


4.0間

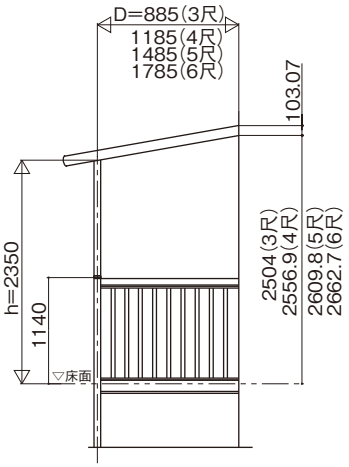


■600形

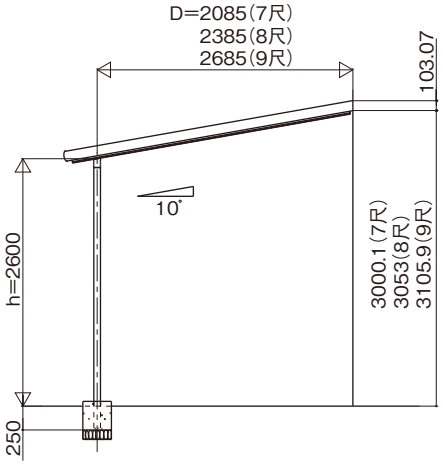
3～6尺(テラス)



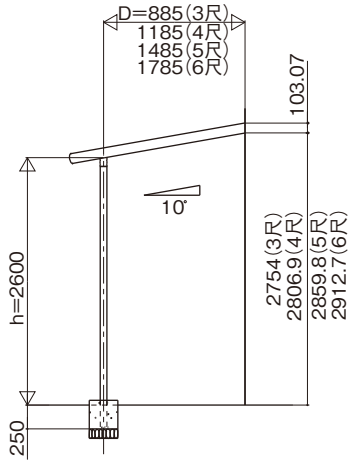
3～6尺(屋根)



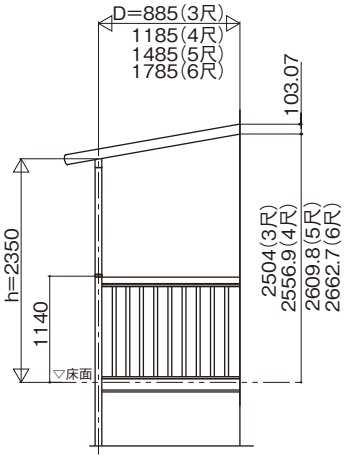
7～9尺(テラス)



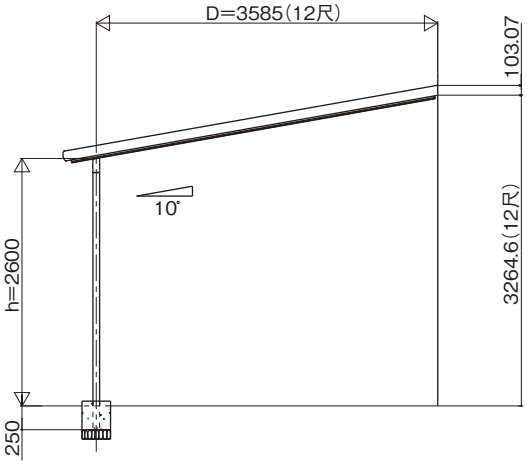
2.5間(テラス)



3～6間(屋根)

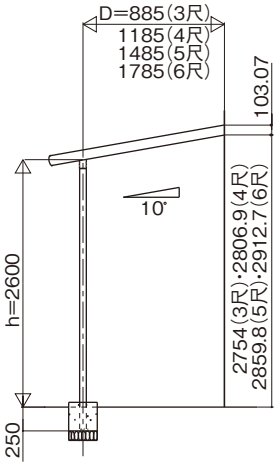


12尺(テラス)

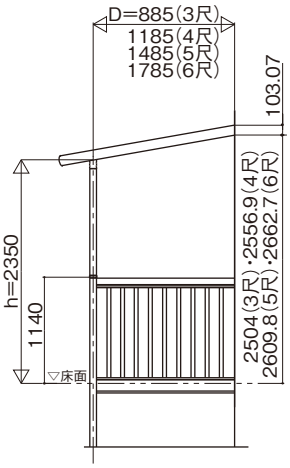


■1500形

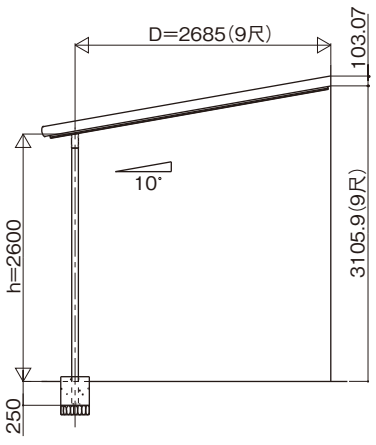
3～6尺(テラス)



3～6尺(屋根)

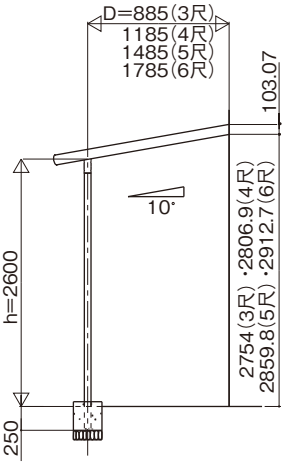


9尺(テラス)



■3000形

3～6尺(テラス)



各部名称図

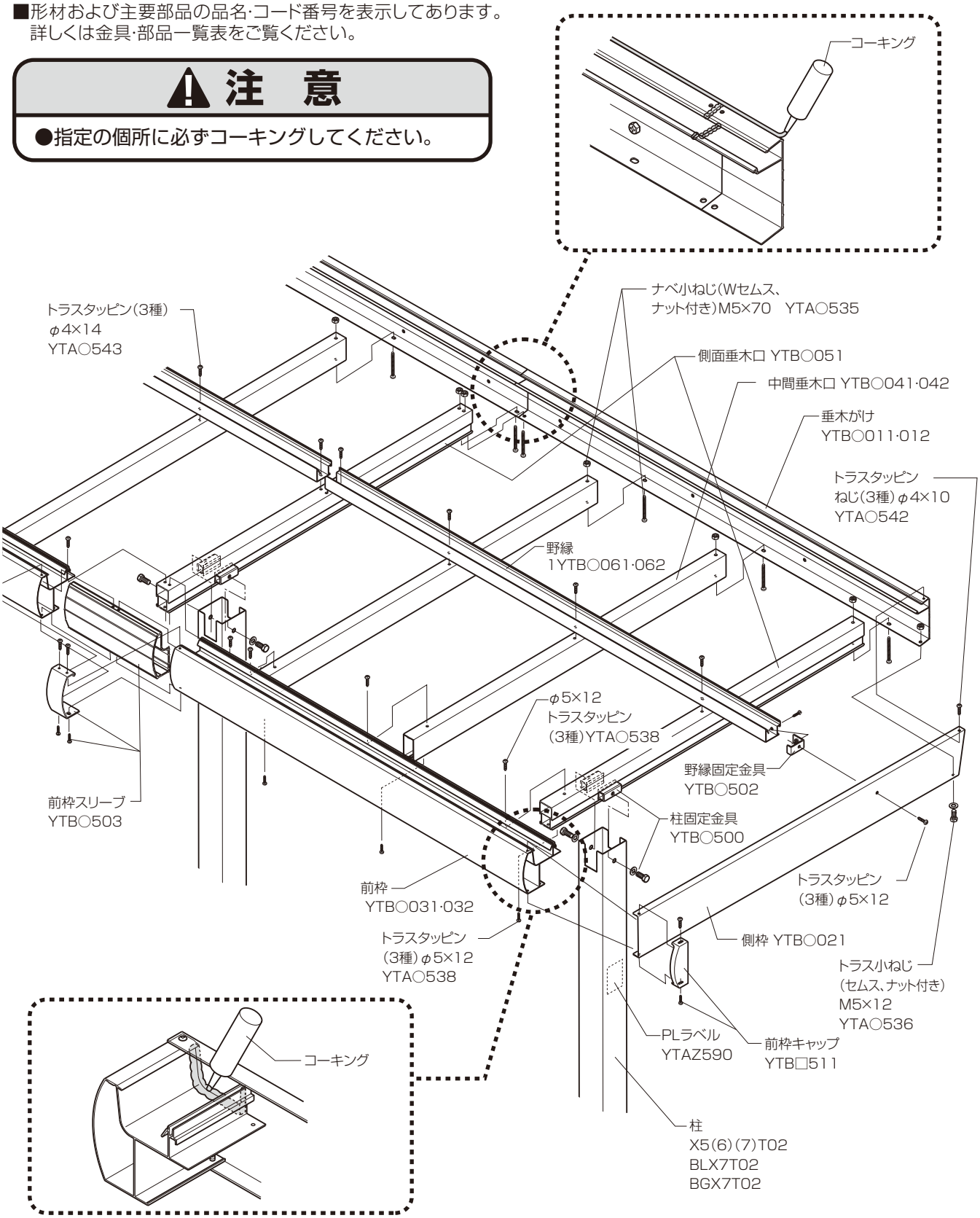
注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

■600形（一般地域用）

■形材および主要部品の品名·コード番号を表示してあります。
詳しくは金具·部品一覧表をご覧ください。

⚠ 注　意

●指定の個所に必ずコーキングしてください。



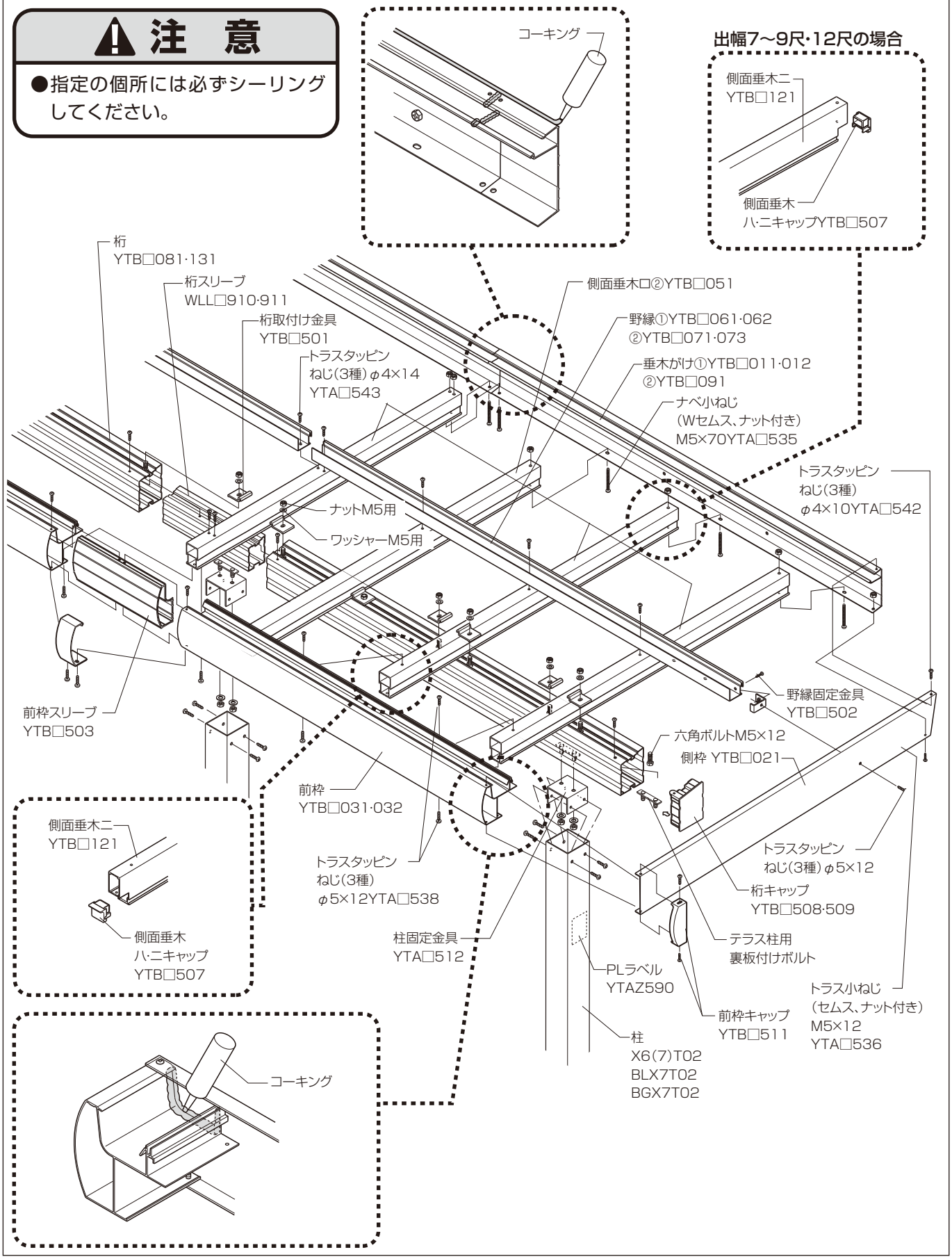
■形材および主要部品の品名･コード番号を表示してあります。
詳しくは金具･部品一覧表をご覧ください。

注）□：B・W・T・G・K

●1500型･3000型（特殊地域用）、600型（一般地域用）間口2.5間、出幅7～9･12尺

⚠ 注 意

●指定の個所には必ずシーリングしてください。



テラス製作範囲

■ナーラテラス

■600形

D ＼ L	(3960)まで 関西間2間	(5055)まで 関西間2.5間
6尺(1785)まで	TYPE1	TYPE2
9尺(2685)まで	TYPE3	強度的に製作不可
12尺(3585)まで	TYPE4	

■1500形

D ＼ L	(3650)まで 関東間2間	(3960)まで 関西間2間	
6尺(1785)まで	TYPE5		
9尺(2685)まで	TYPE6	強度的に製作不可	

■3000形

D ＼ L	(3650)まで 関東間2間	
6尺(1785)まで	TYPE7	
	強度的に製作不可	

●気象条件に合わせてテラスをご使用ください。
積雪20㎝以下の地域
(JIS600形:600N/㎡{kgf/㎡})
積雪50㎝以下の地域
(JIS1500形:1500N/㎡{kgf/㎡})
積雪100㎝以下の地域
(JIS3000形:3000N/㎡{kgf/㎡})
●積雪50㎝を越える地域ではバルコニー屋根として、使用しないでください。
●1500形を屋根置式バルコニーに使用する場合は、必ずつか台受けが軒げたの上に載るように設置してください。
●海岸地帯や山間部など、強風が予想される地域では、JIS1500形·3000形のテラスをご使用ください。

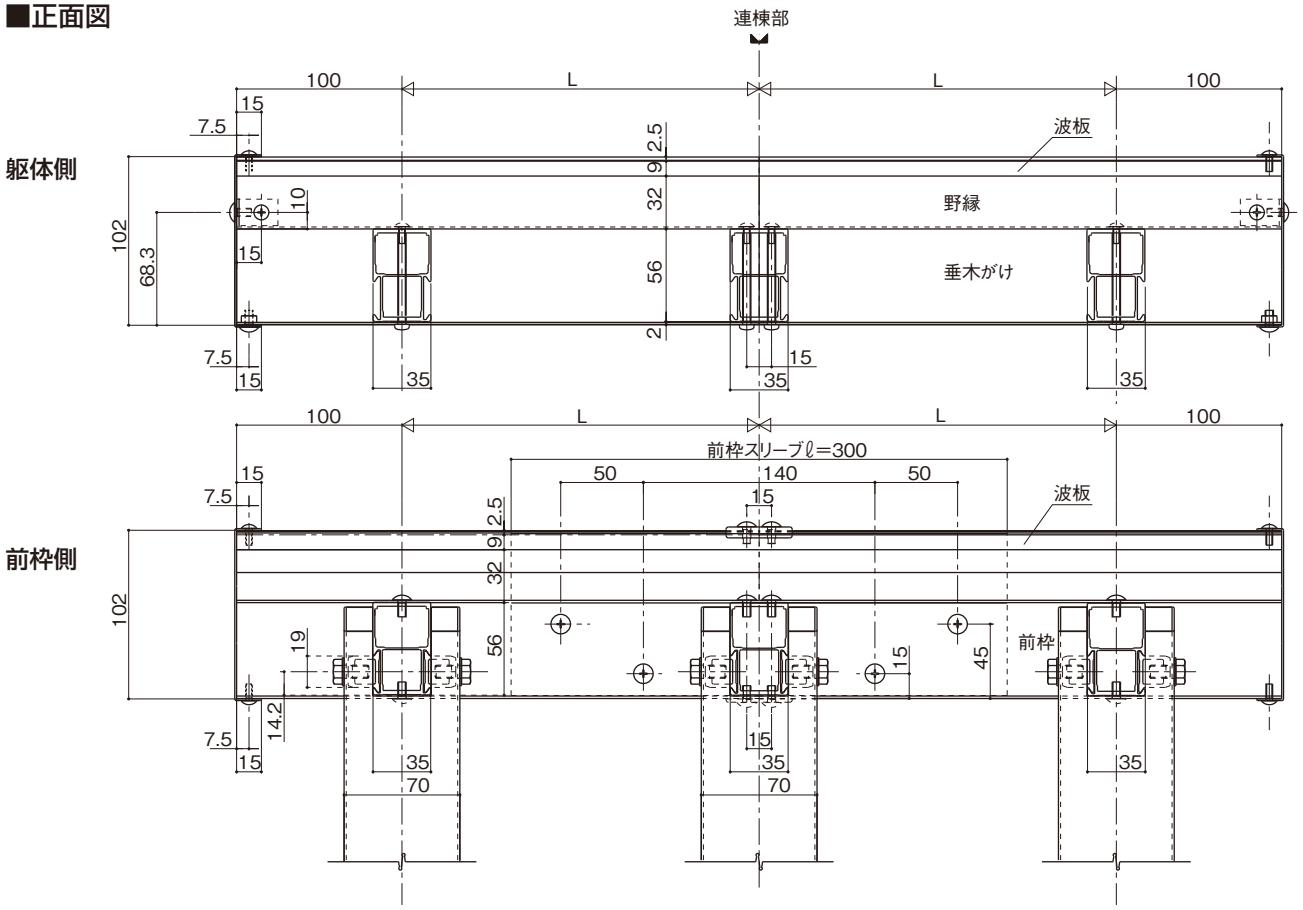
■TYPE別　部材体系表

部材名称 ＼ TYPE	TYPE1	TYPE2	TYPE3	TYPE4	TYPE5	TYPE6	TYPE7
前枠	○	○	○	○	○	○	○
垂木がけ	○	○	○	○			
垂木がけ(積雪用)					○	○	○
野縁1	○	○	○	○			
野縁2					○	○	○
けた2		○	○		○		
けた3				○		○	○
中間垂木口	○						
側面垂木口	○	○			○		○
側面垂木ニ			○	○		○	

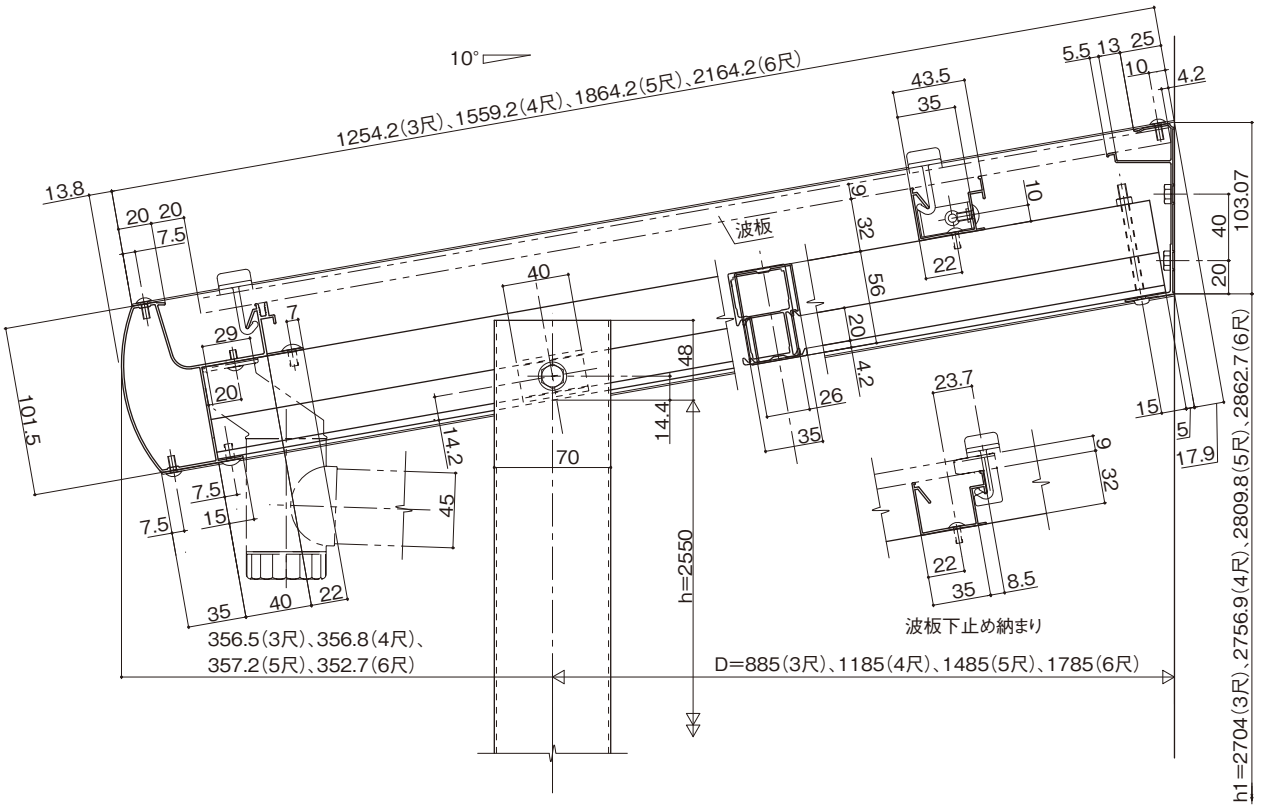
基本断面図

■600型(一般地域用)D≦6尺

■正面図

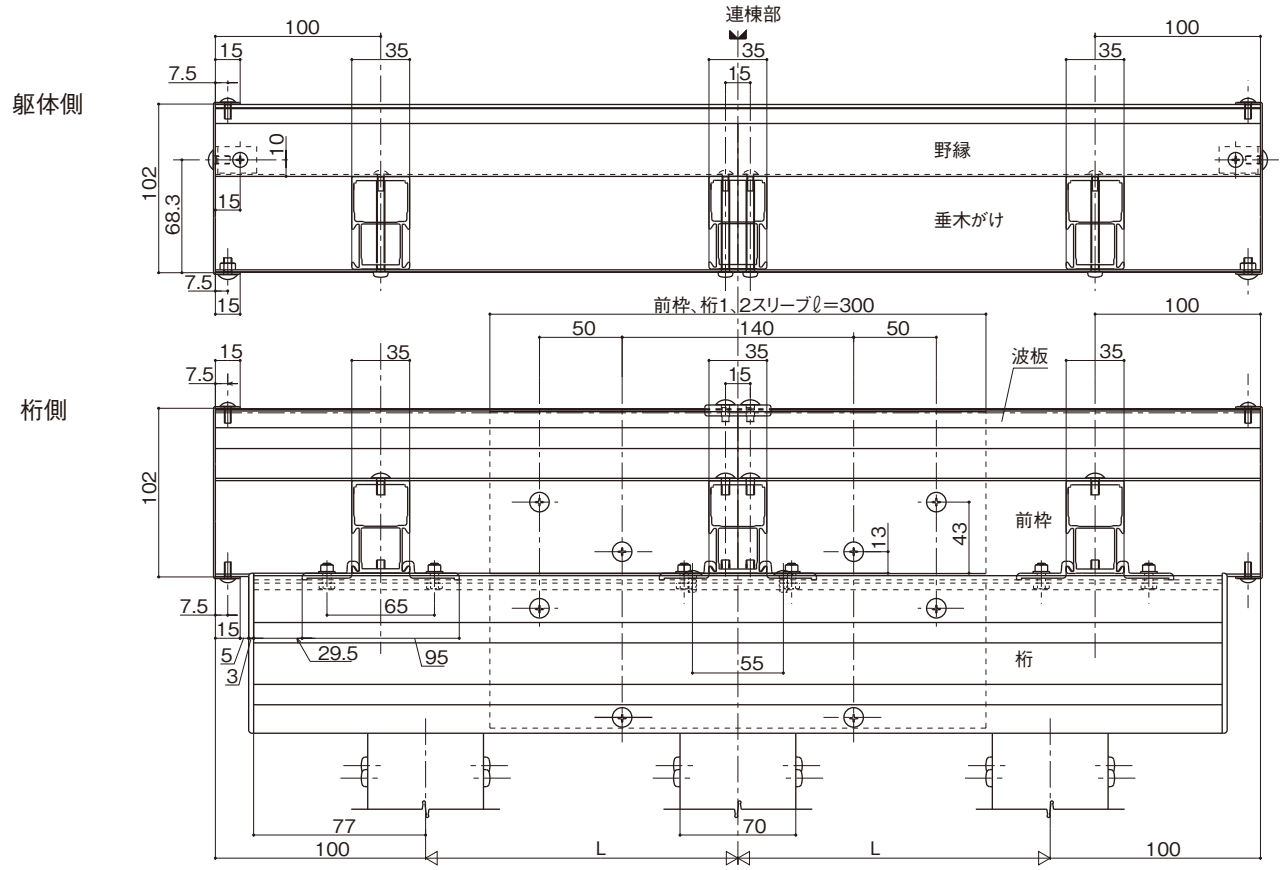


■側面図

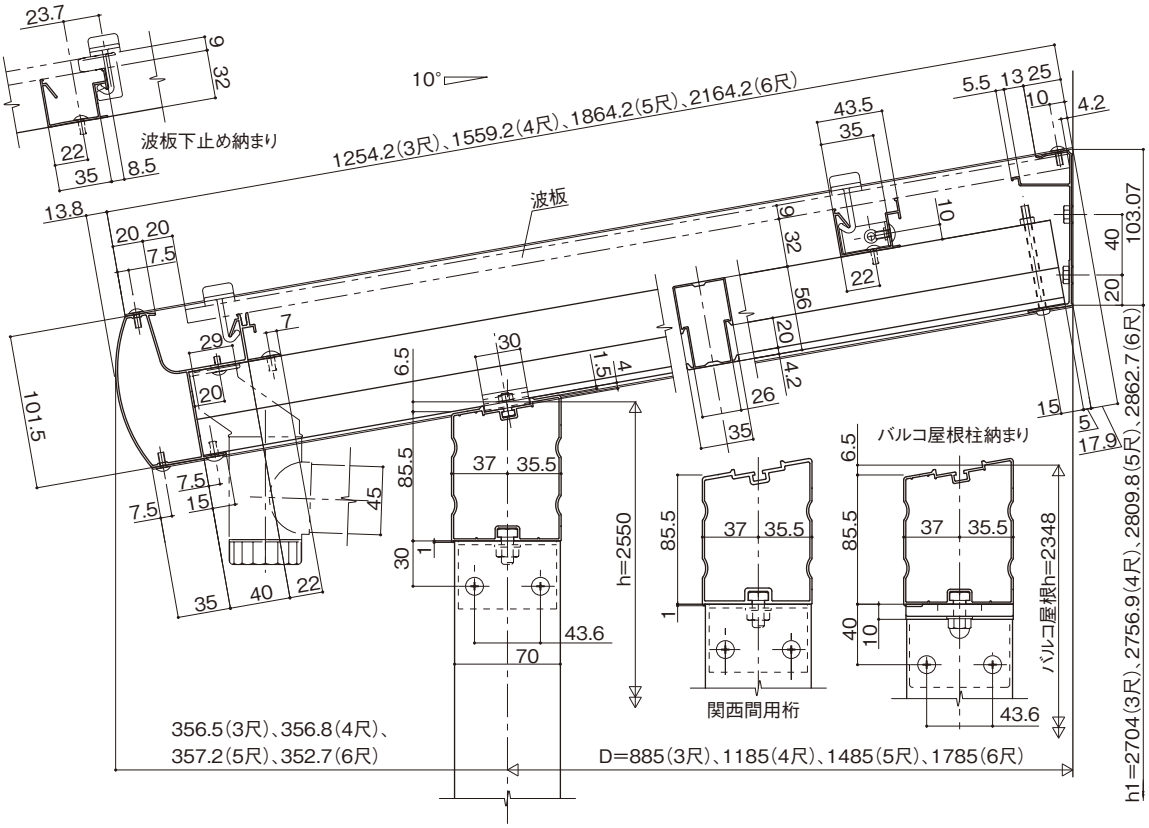


■600型(一般地域用)2.0間(関西間)<L≦2.5間(関西間)D≦6尺

■正面図

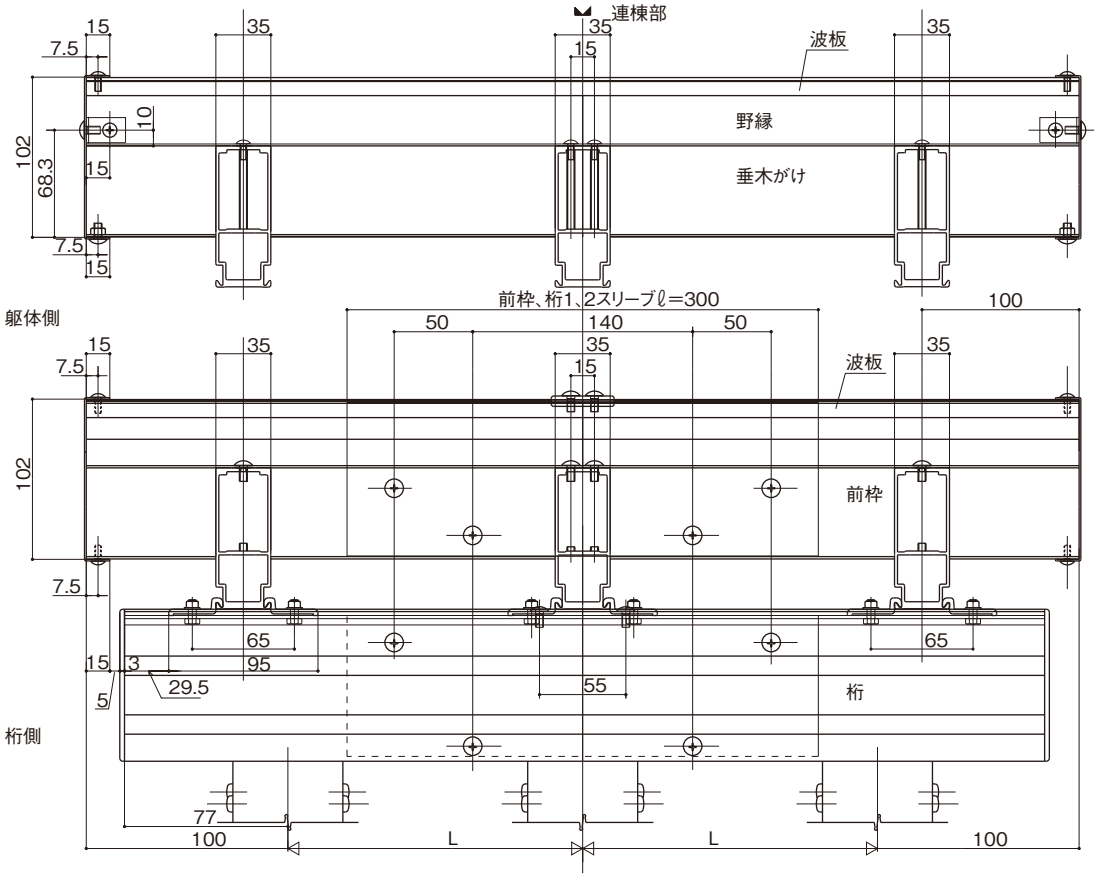


■側面図

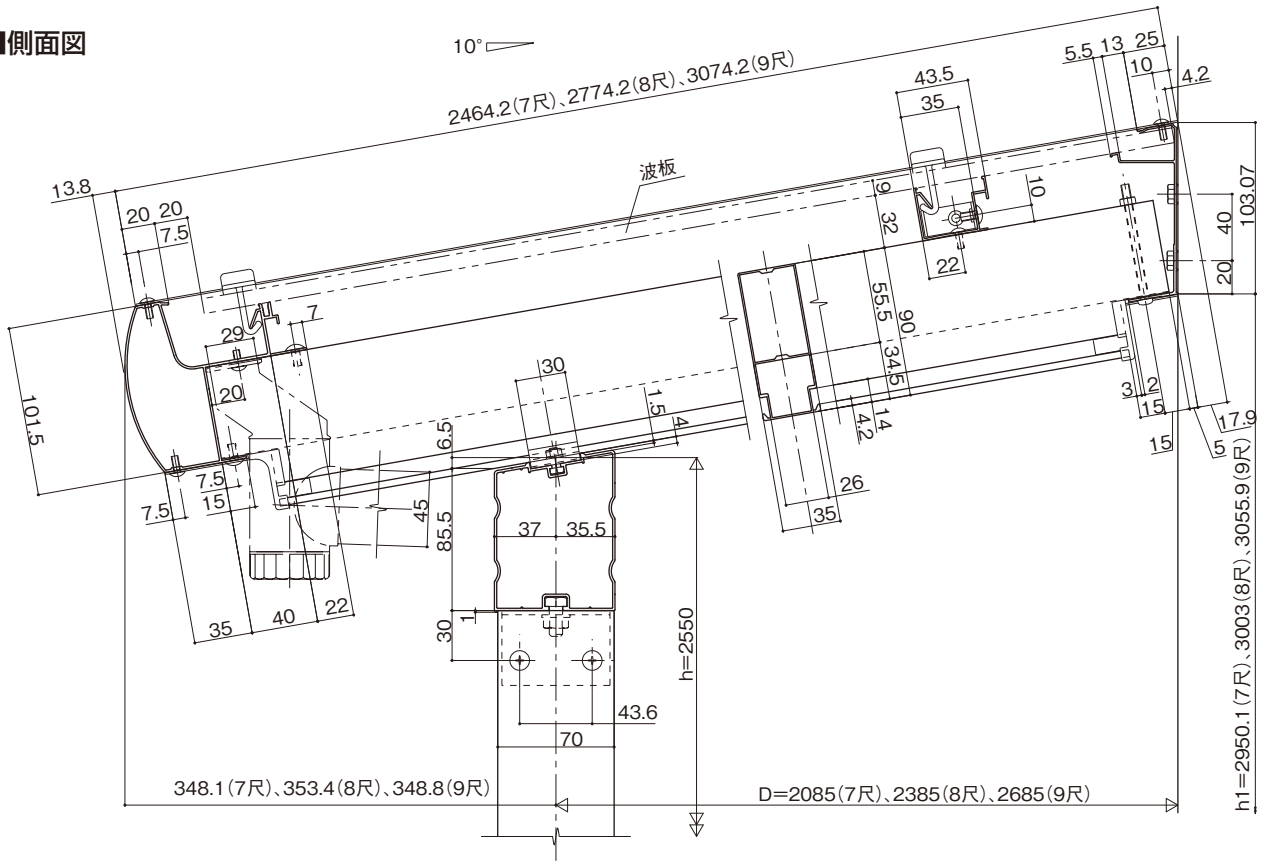


■600型(一般地域用)6尺<D≦9尺

■正面図

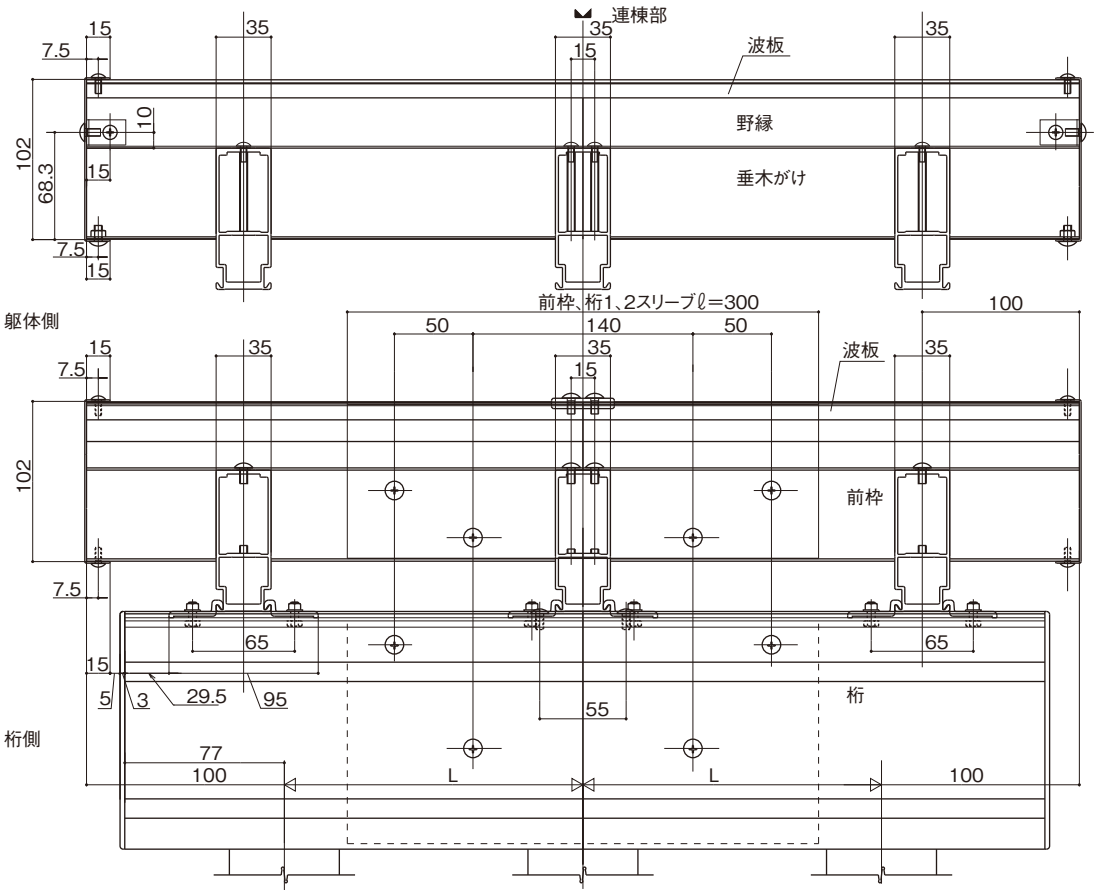


■側面図

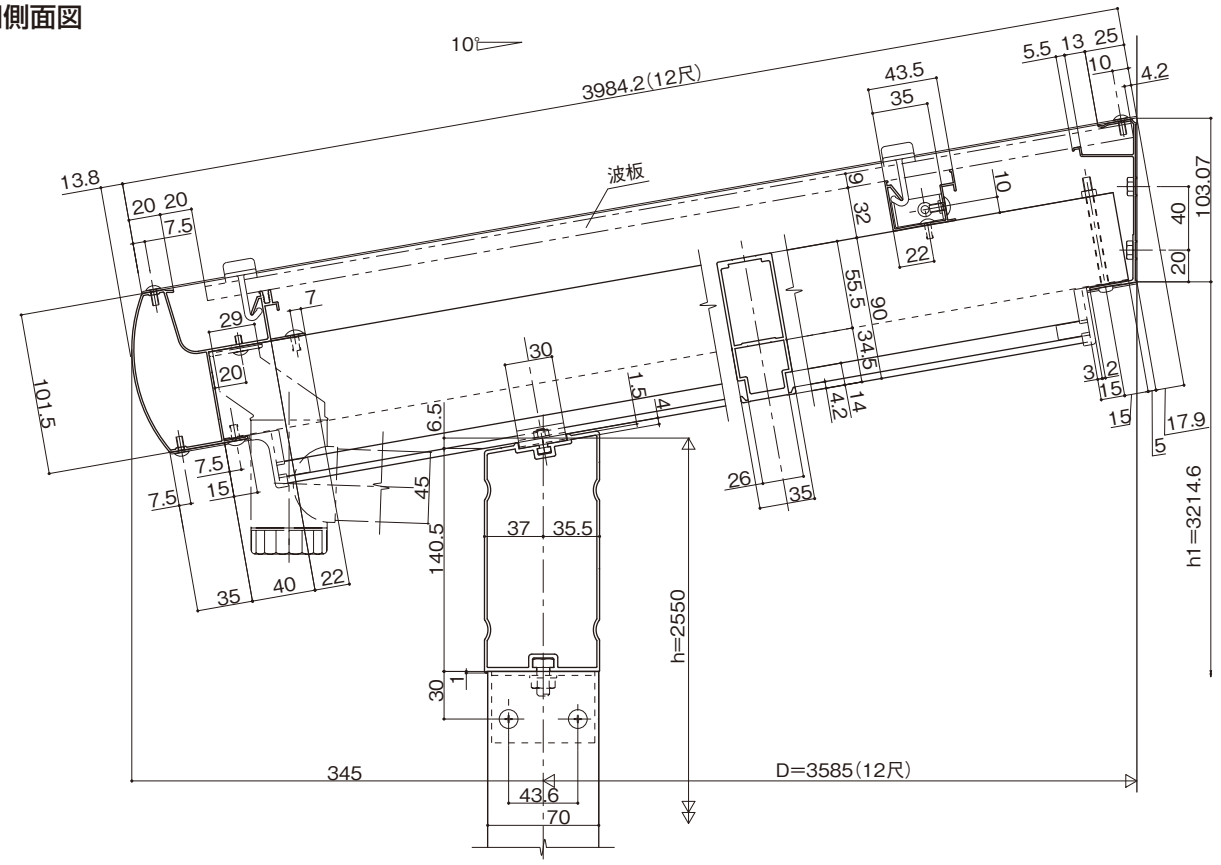


■600型(一般地域用)9尺<D≦12尺

■正面図



■側面図

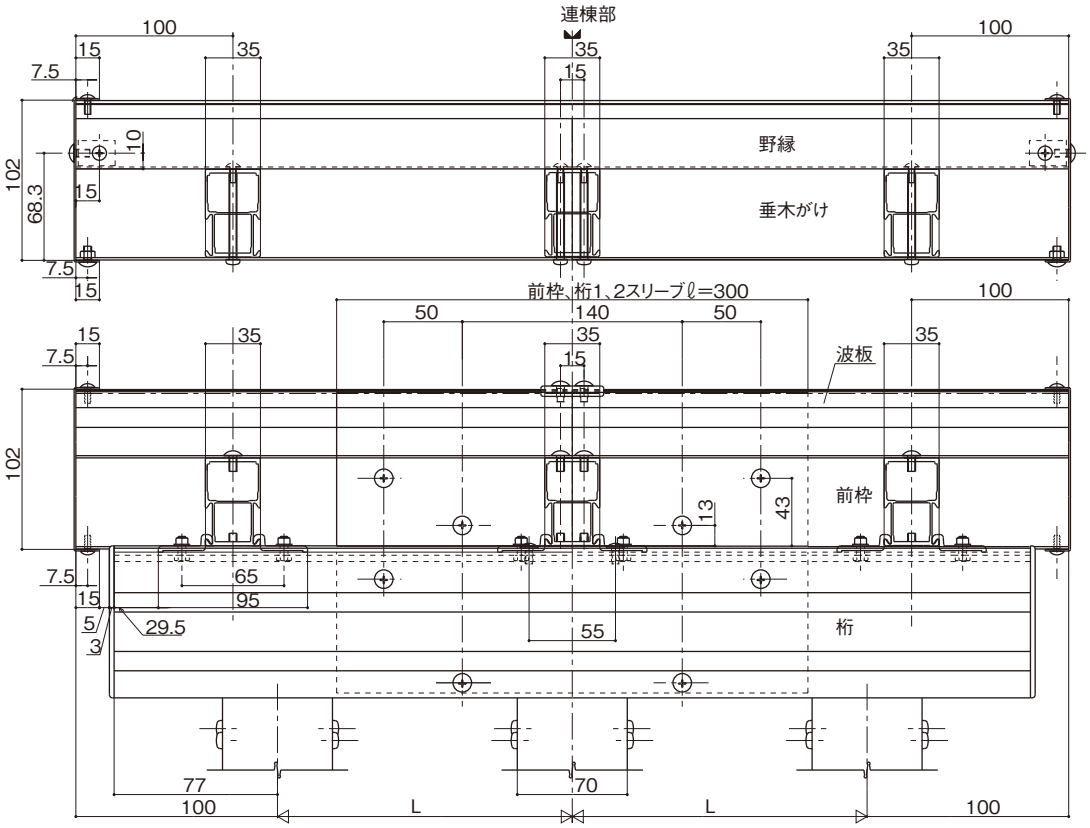


■1500型(特殊地域用)D≦6尺

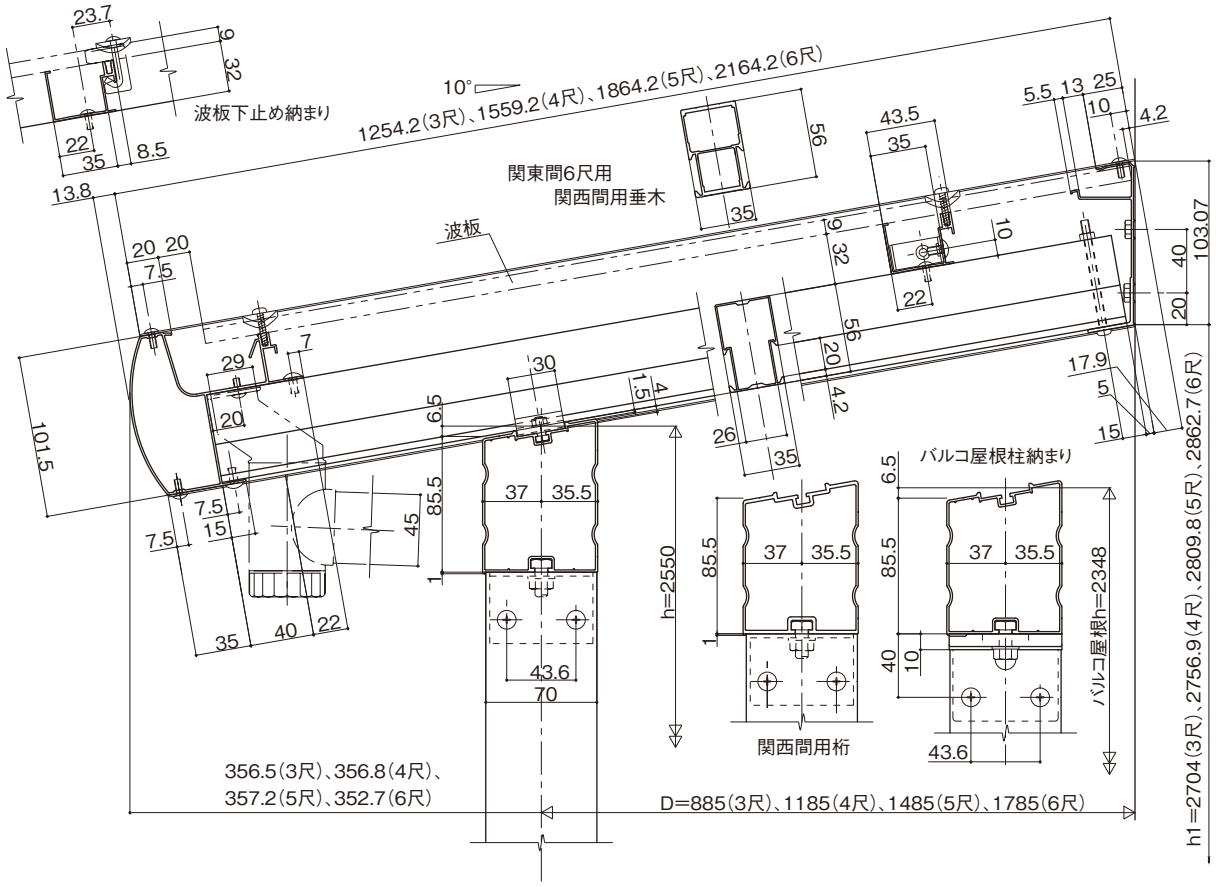
■正面図

躯体側

桁側



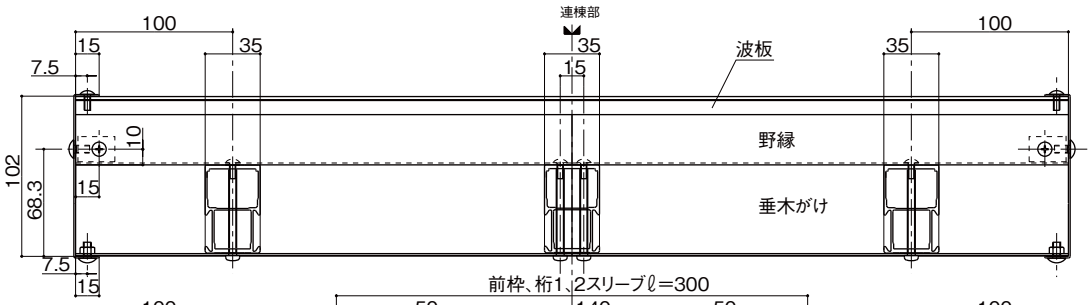
■側面図



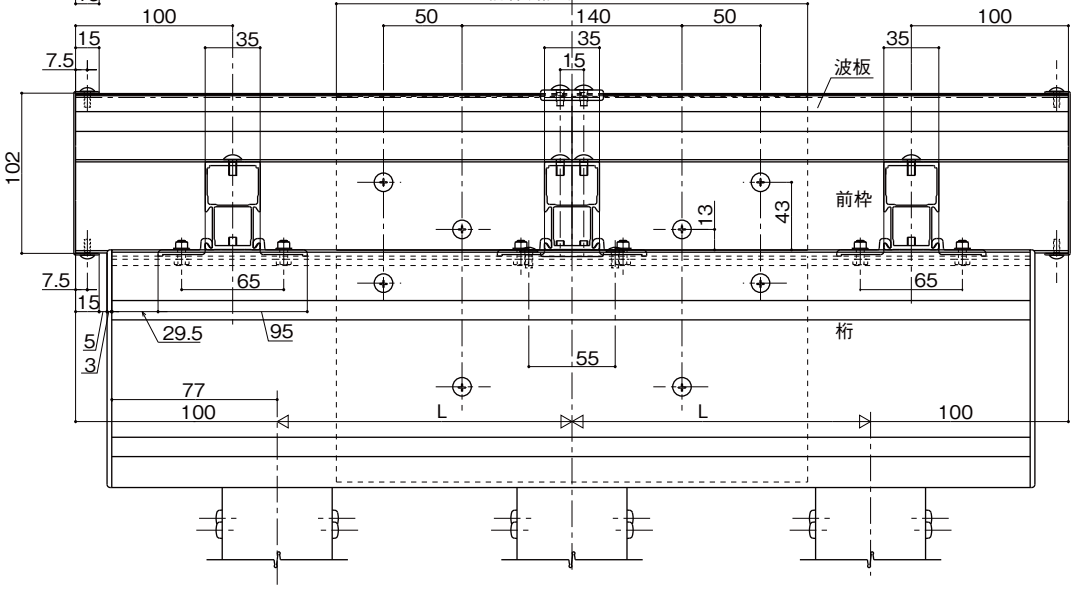
■3000型(特殊地域用)D≦6尺

■正面図

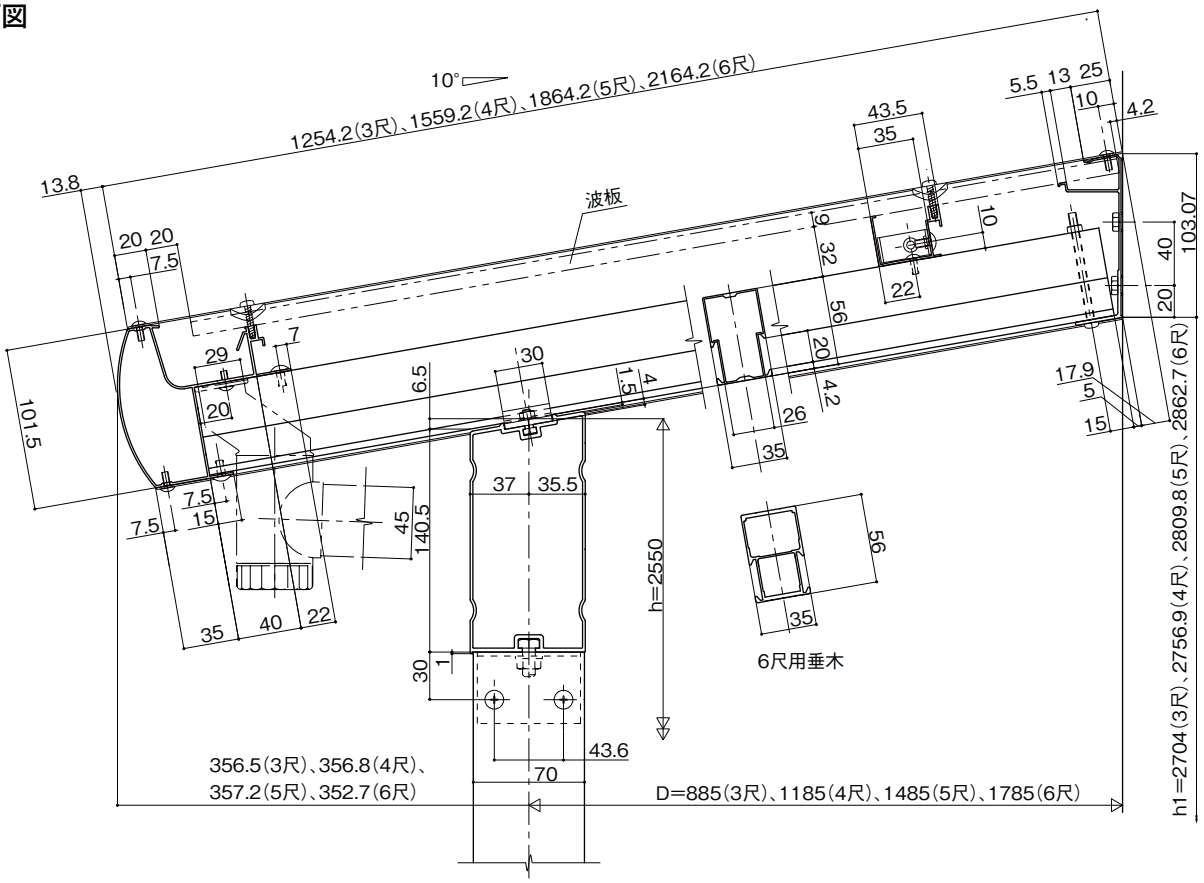
躯体側



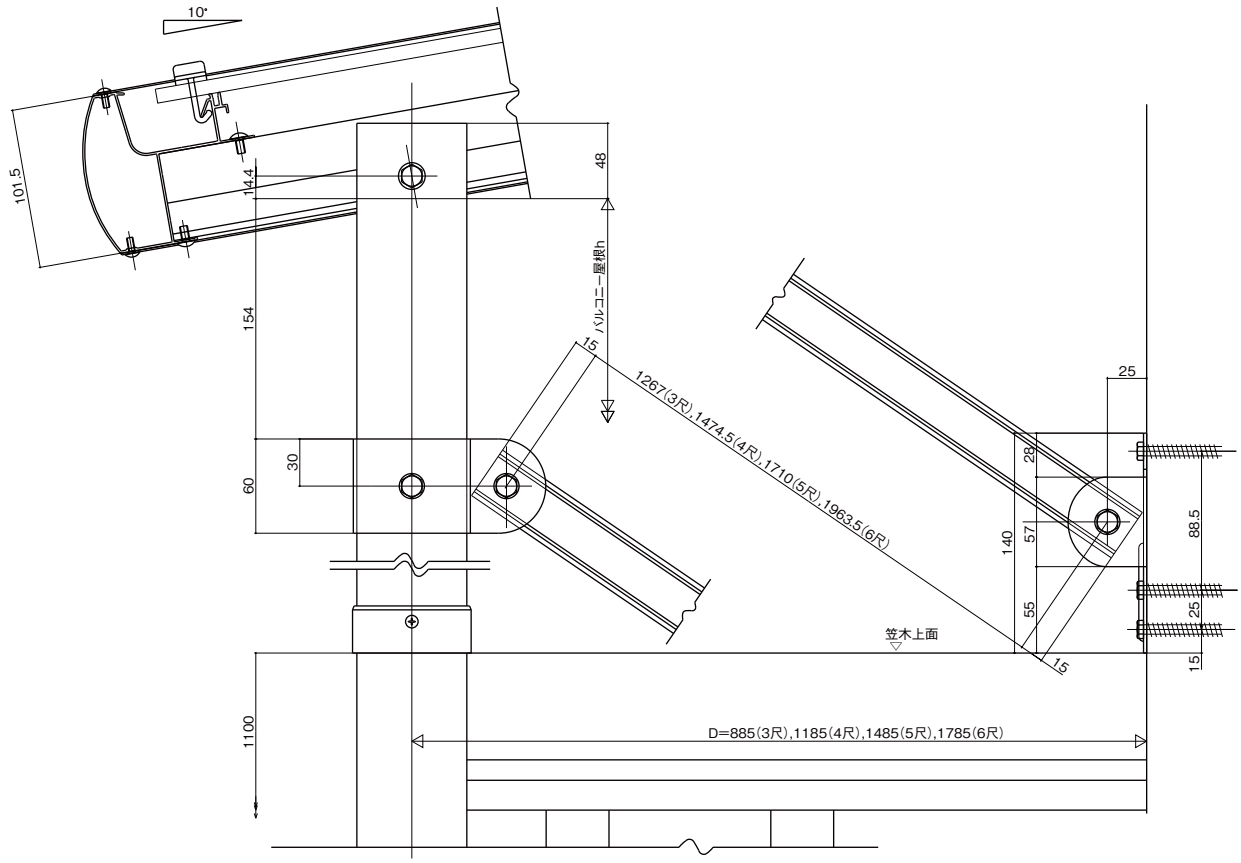
桁側

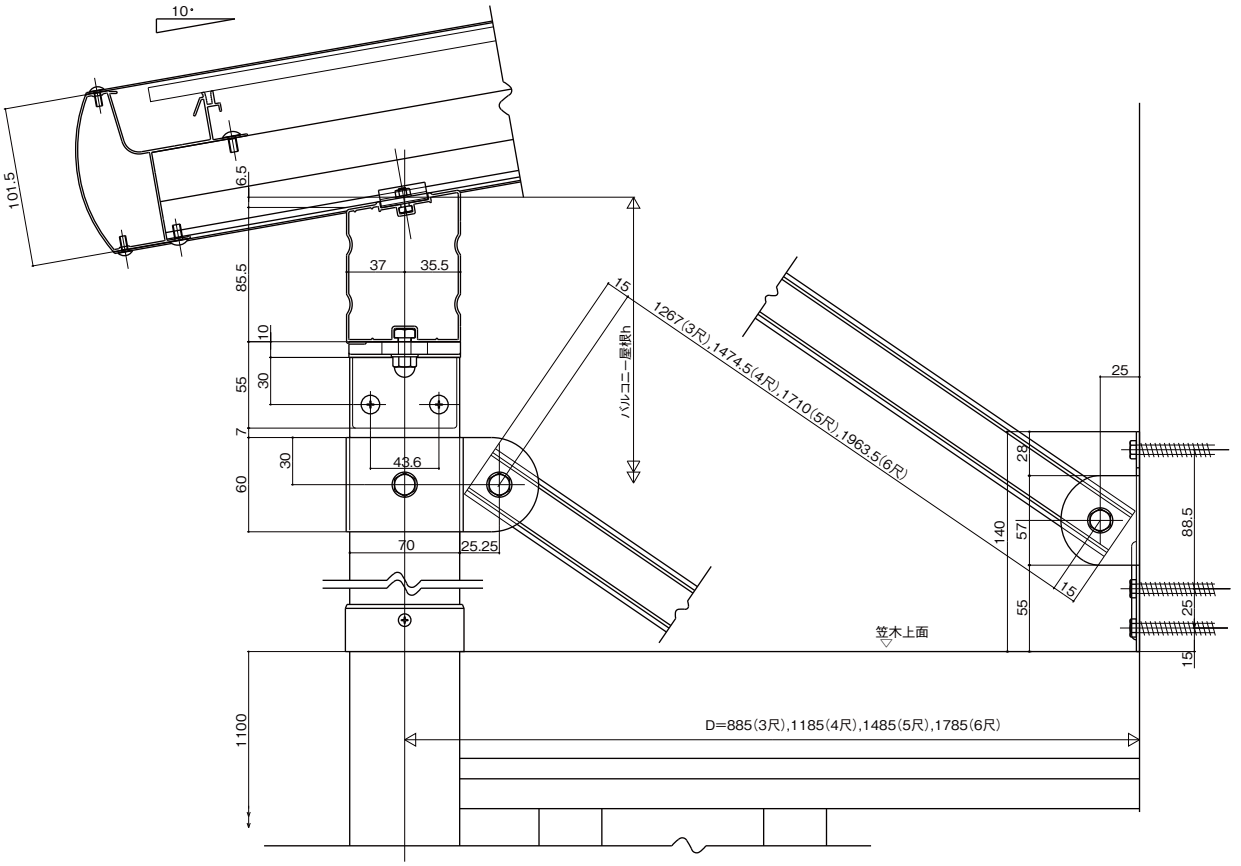


■側面図

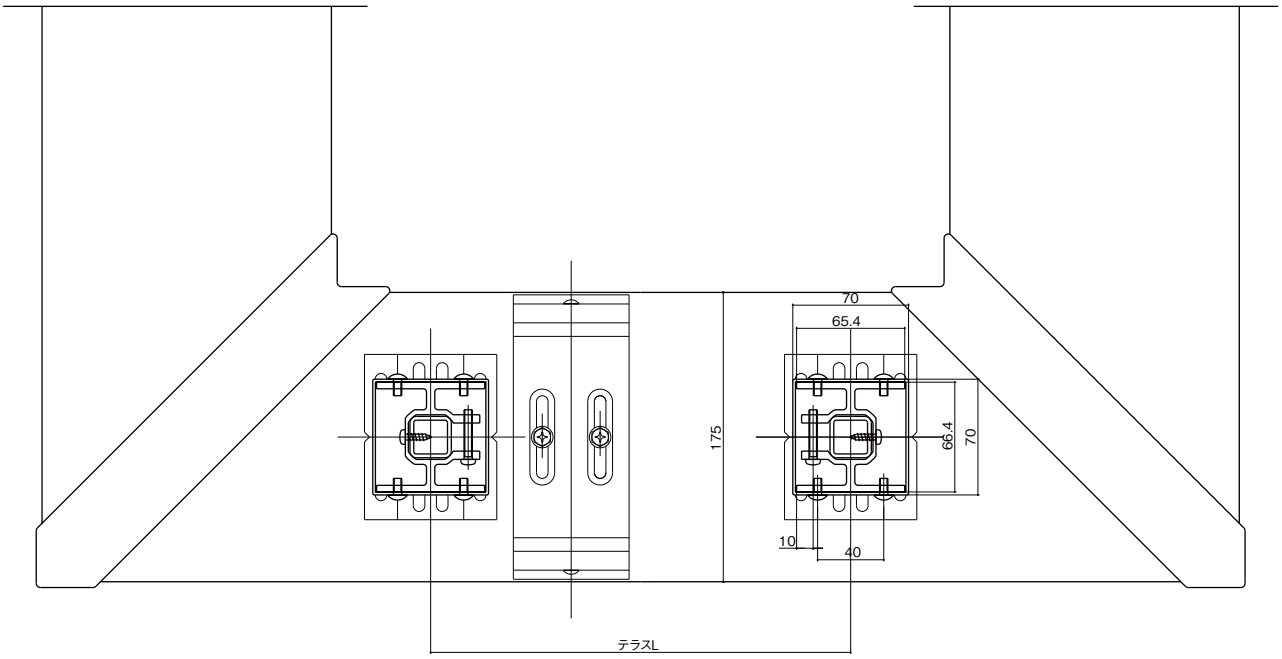


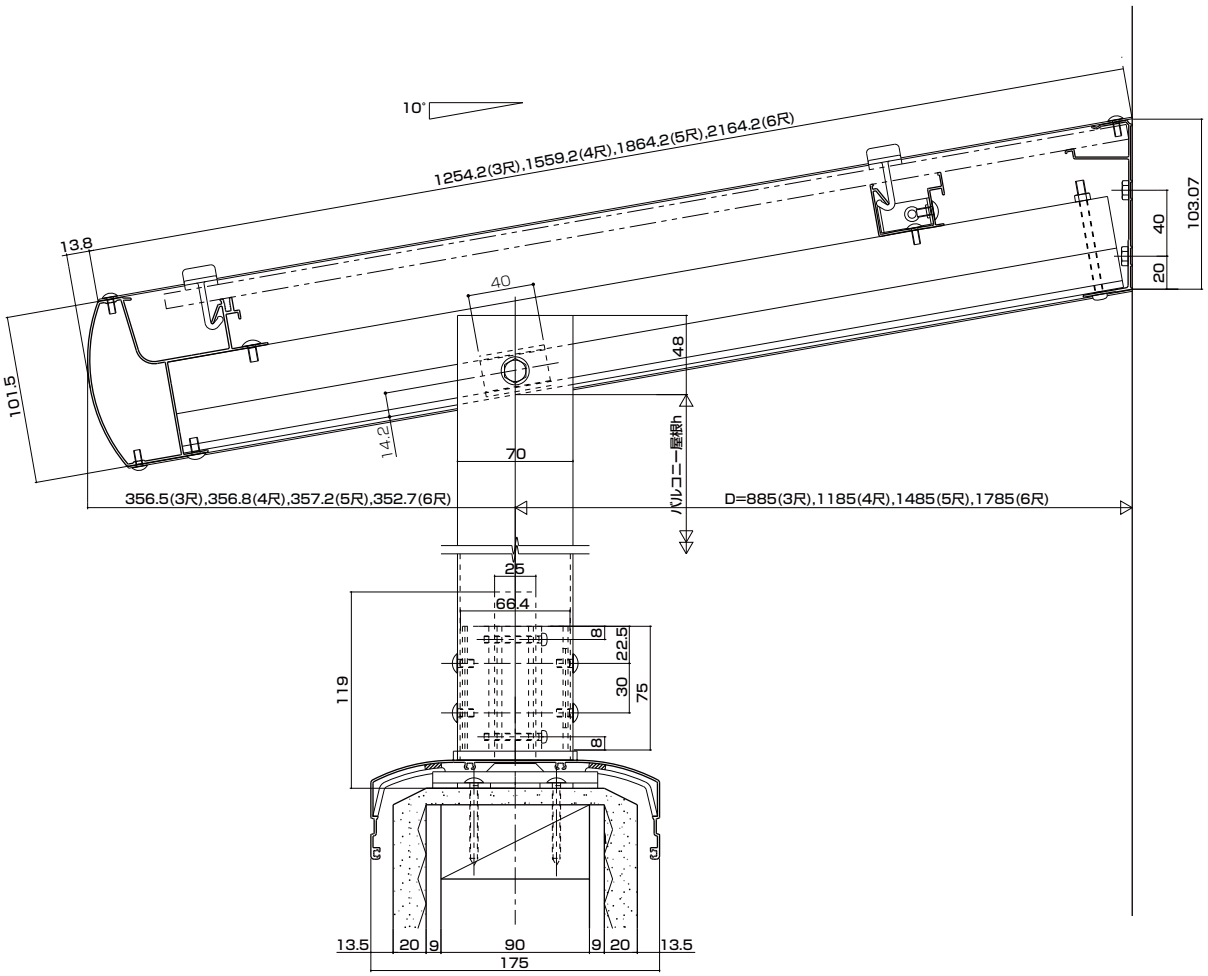
■補強ブレス納まり


10°
101.5
114.4
48
154
60
30
バルコニー屋根h
15
1267(3尺),1474.5(4尺),1710(5尺),1963.5(6尺)
25
28
140
57
55
88.5
25
15
笠木上面
1100
D=885(3尺),1185(4尺),1485(5尺),1785(6尺)

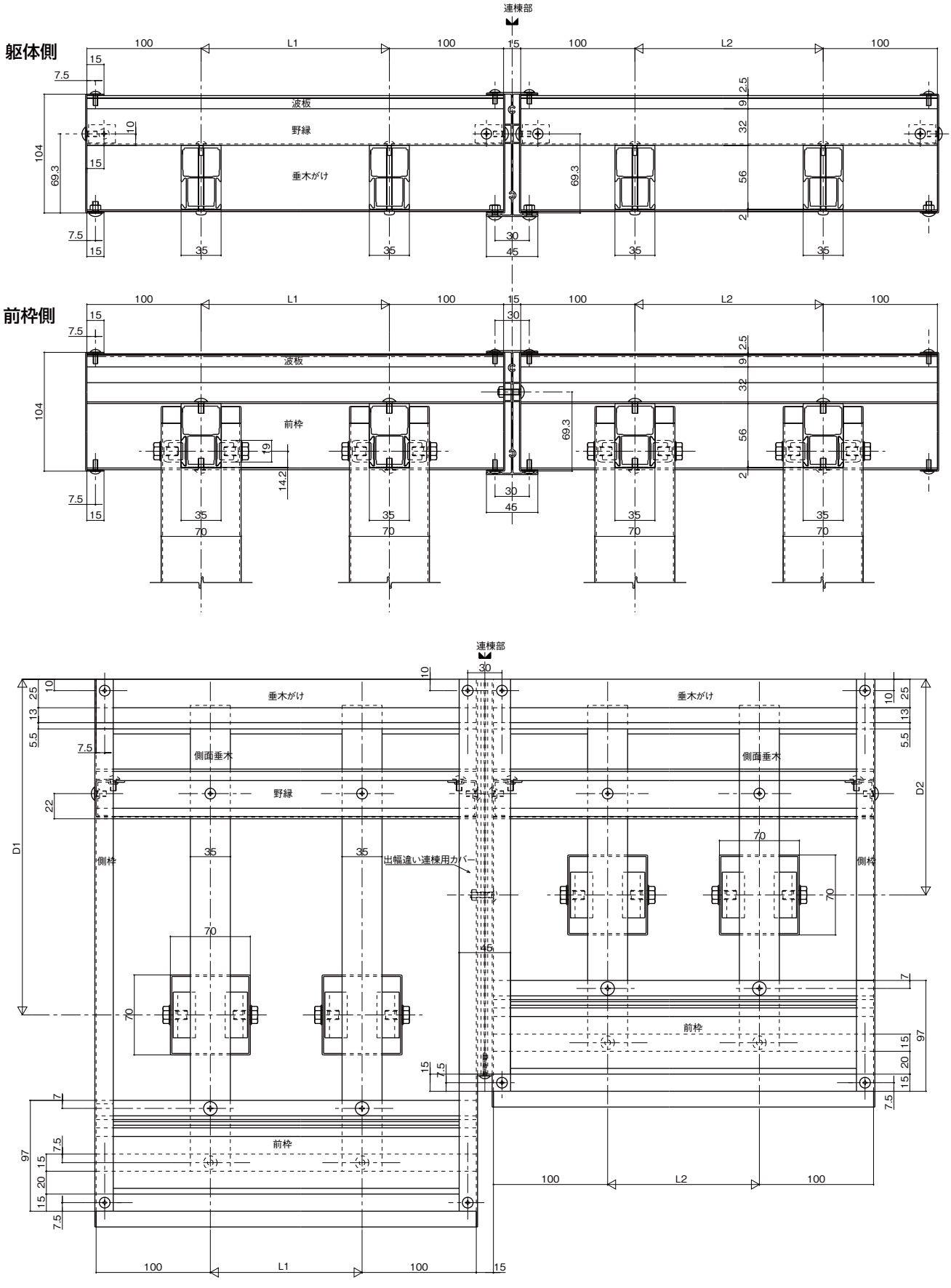

10°
101.5
6.5
85.5
37
35.5
10
55
30
7
30
43.6
60
70
25.25
バルコニー屋根h
15
1267(3尺),1474.5(4尺),1710(5尺),1963.5(6尺)
25
28
140
57
55
88.5
25
15
笠木上面
1100
D=885(3尺),1185(4尺),1485(5尺),1785(6尺)

■コーピング納まり

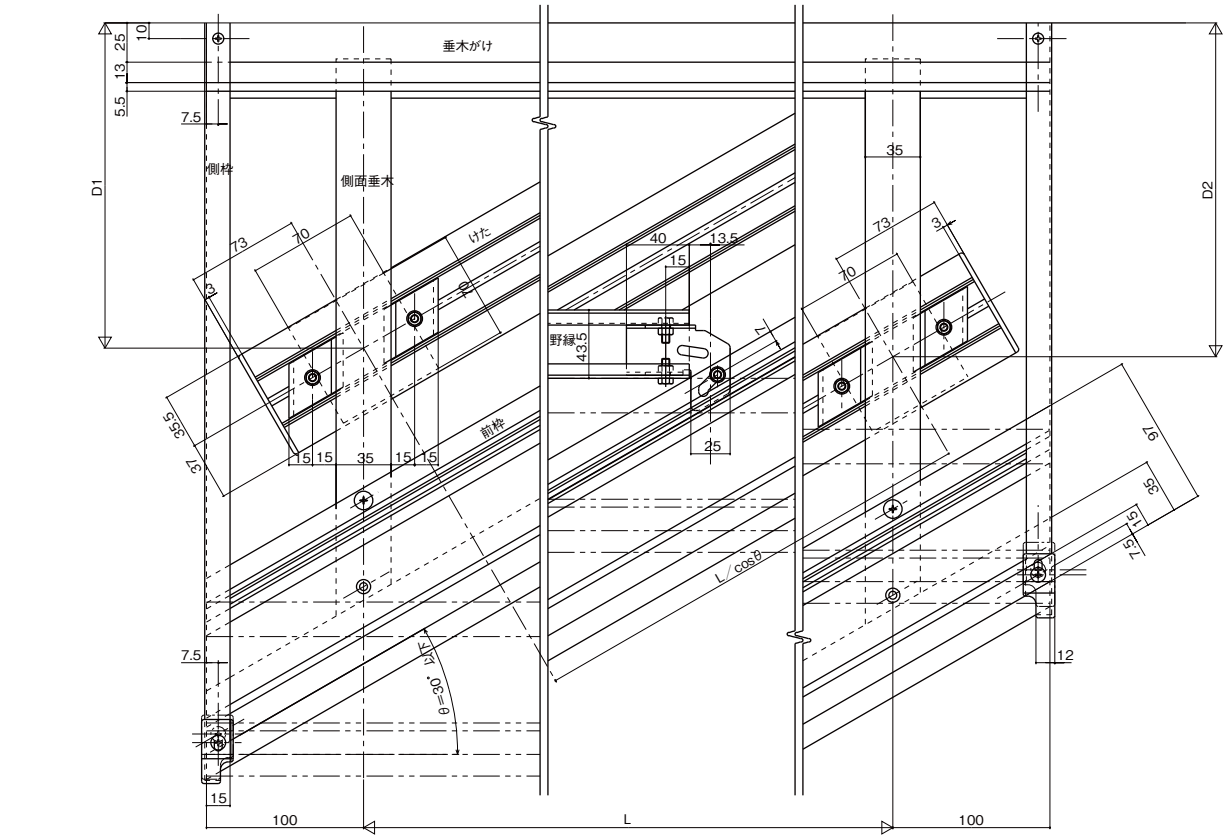

70
65.4
175
66.4
70
10
40
テラスL

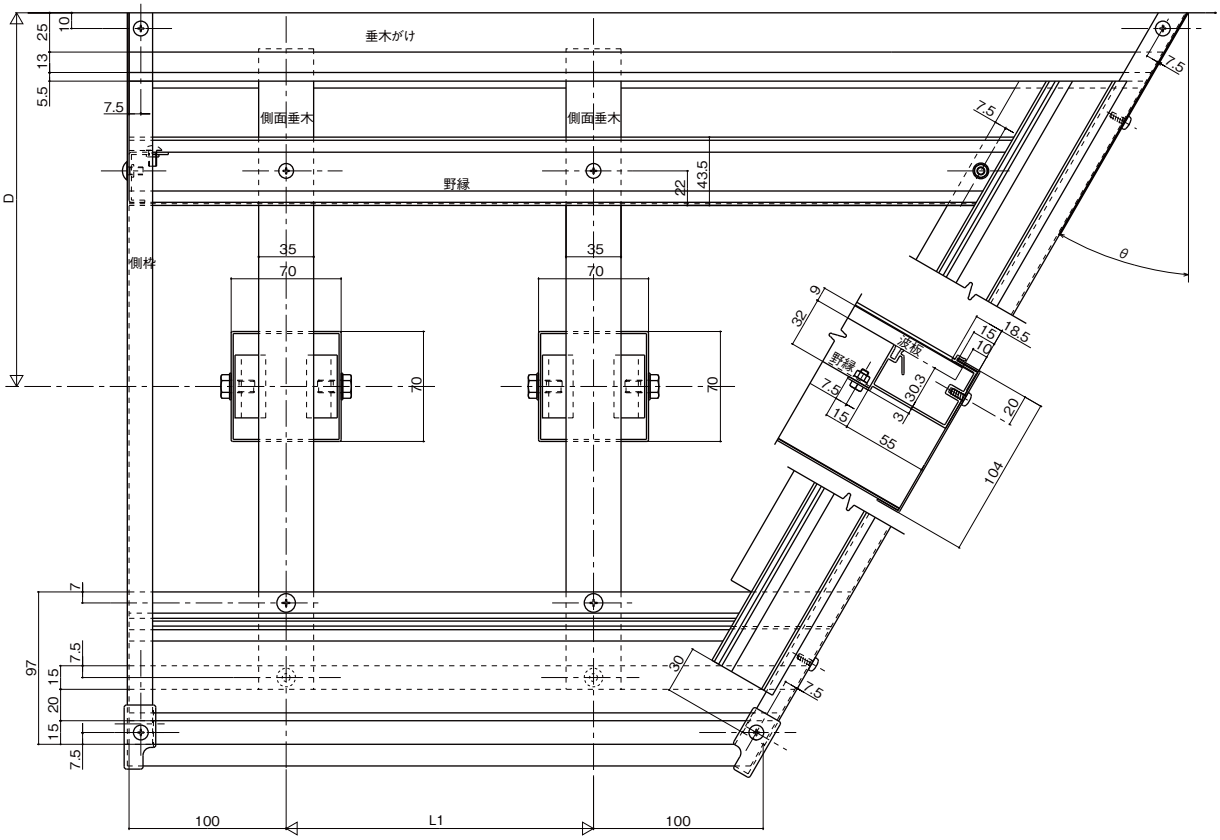

10°
1254.2(3R),1559.2(4R),1864.2(5R),2164.2(6R)
13.8
40
48
101.5
14.2
70
103.07
40
20
356.5(3R),356.8(4R),357.2(5R),352.7(6R)
バルコニー屋根h
D=885(3R),1185(4R),1485(5R),1785(6R)
25
66.4
22.5
30
75
119
13.5
20
9
90
9
20
13.5
175

■出幅違い連棟


躯体側
前枠側
連棟部
波板
野縁
垂木がけ
前枠
側面垂木
側枠
出幅違い連棟用カバー
100
L1
L2
15
7.5
10
104
69.3
35
45
70
19
14.2
2.5
9
32
56
2
D1
D2
22
13
25
5.5
20
97

■台形テラス


垂木がけ
側枠
側面垂木
けた
前枠
野縁
D1
D2
L
L cosθ
θ=30°
100
100


垂木がけ
側面垂木
側面垂木
野縁
側枠
D
θ
波板
100
L1
100

取付け順序

⚠注 意

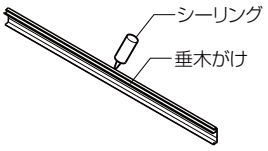
●垂木がけは、柱、間柱、胴差し等の構造材に必ず固定してください。
●タッピンねじの下穴には、指定された下穴より太いドリルを使用しないでください。
●指定の箇所には必ずシーリングしてください。

■取付け順序

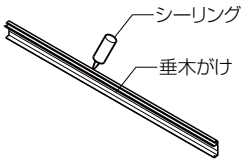
①垂木がけの取付け

垂木がけの位置を決め、柱又は間柱・胴差しに六角タッピンで取り付けます。

■1500形・3000形（特殊地域用）
600形（一般地域用）
関西間2間<L　6尺<D



■600形（一般地域用）



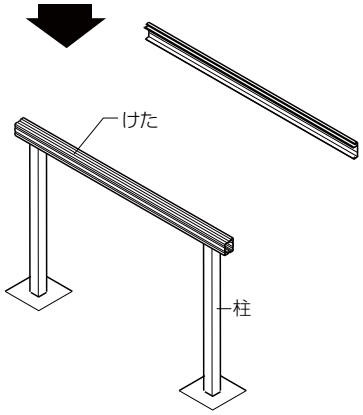
②柱と側面垂木の取付け（けたなしの場合）

柱は側面垂木取付け部分を切り欠き、側面垂木に柱固定金具を差し込んで、取り付けます。

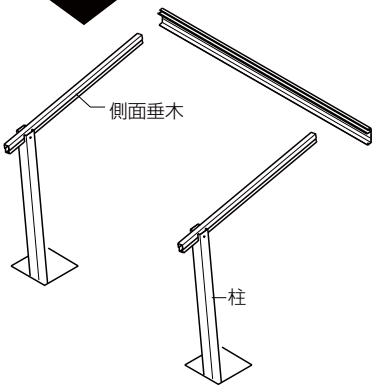
けたと柱・側面垂木の取付け（けた付きの場合）

柱固定金具をけたにボルト止めし、柱にねじ止めします。次に、けたにM5のボルトを差し込み、けた取付け金具で側面垂木を取り付けます。
（側面垂木ニを使用する場合は、固定前にキャップを取り付けます。）

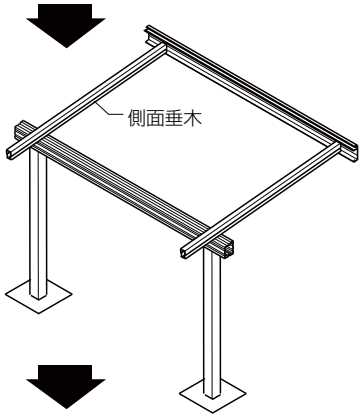
柱埋込み穴の寸法出し



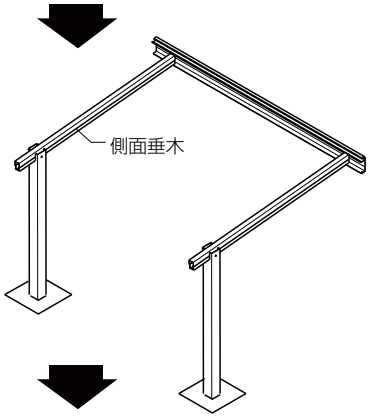
柱埋込み穴の寸法出し



柱埋込みとアンカー棒の差込み



柱埋込みとアンカー棒の差込み

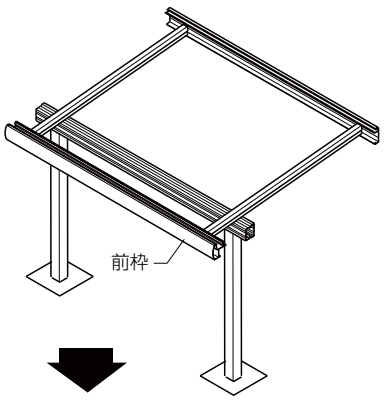


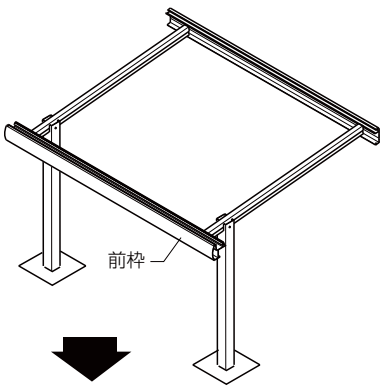
③側面垂木と垂木がけの取付け

側面垂木と垂木がけをねじ止めします。
（側面垂木ニを使用する場合は、固定前にキャップを取り付けます。）

④側面垂木と前枠の取付け

前枠は雨樋取付け穴をあけた後、側面垂木にねじ止めします。





⑤中間垂木の取付け

中間垂木を垂木がけ･前枠に取付けます。桁付きの場合、中間垂木と桁も桁取付け金具で固定します。

（桁にはあらかじめ垂木本数分のボルトを入れておきます。）

中間垂木固定後、桁キャップを取付けます。

⑥野縁の取付け

野縁は垂木にねじ止めしてください。

⑦側枠の取付け

側枠の前枠側に、前枠キャップを差込み、側枠を、前枠、野縁、垂木がけにねじ止めします。

⑧雨どいの取付け

加工及び取付け詳細は「雨どいの加工･取付け」をご覧ください。

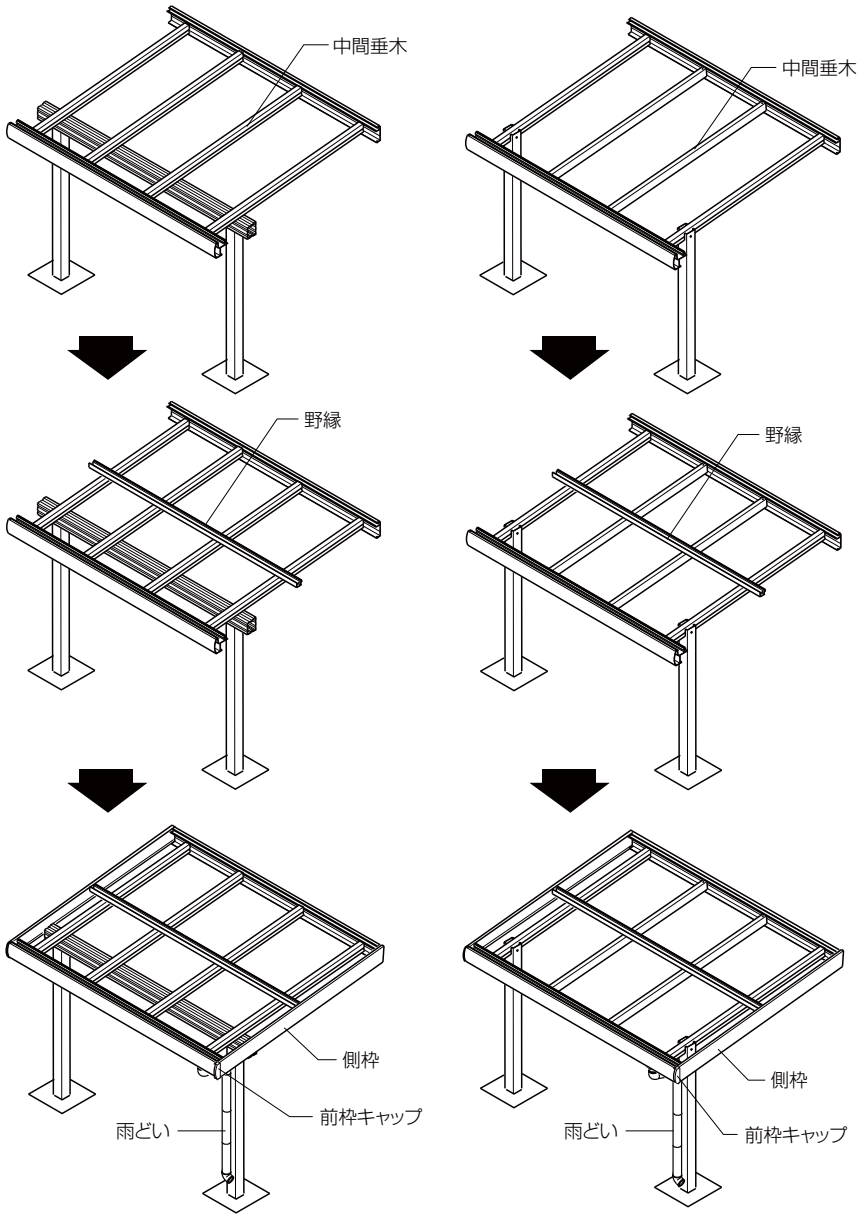
⑨波板の取付け

波板端部と前枠のすき間を20mmあけて、波板寸法を設定します。波板は、垂木がけに十分差込みます。

一般地域用は波板フックで、特殊地域用は亀座金とねじで、φ5（φ5.5）の穴をあけた後、野縁と固定します。

⑩PLラベルの張付け

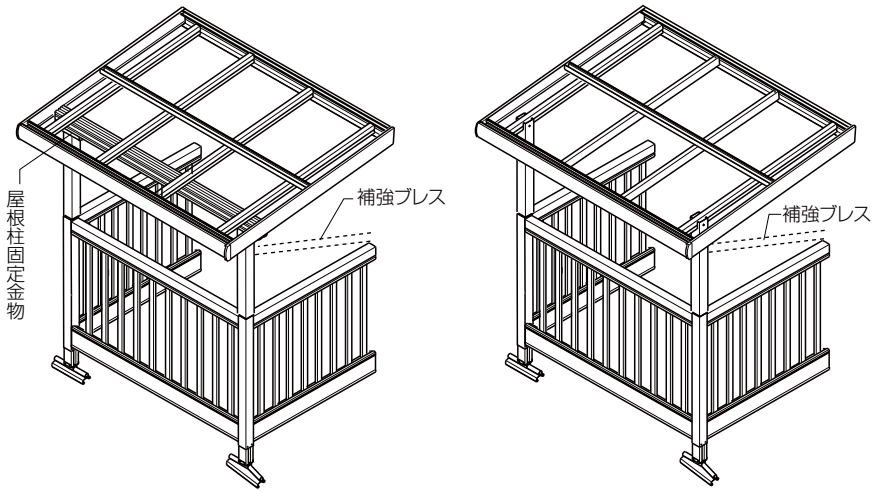
見やすい位置（柱･垂木）にPLラベルを張ってください。



■バルコニー屋根の場合

●バルコニー屋根の取付け順序もテラスの場合と同様です。

●バルコニー柱とテラス柱のジョイントにつきましては、ナーラテラス「取付け順序」を参照してください。



※屋根置式の場合は、補強ブレスを取付けます。

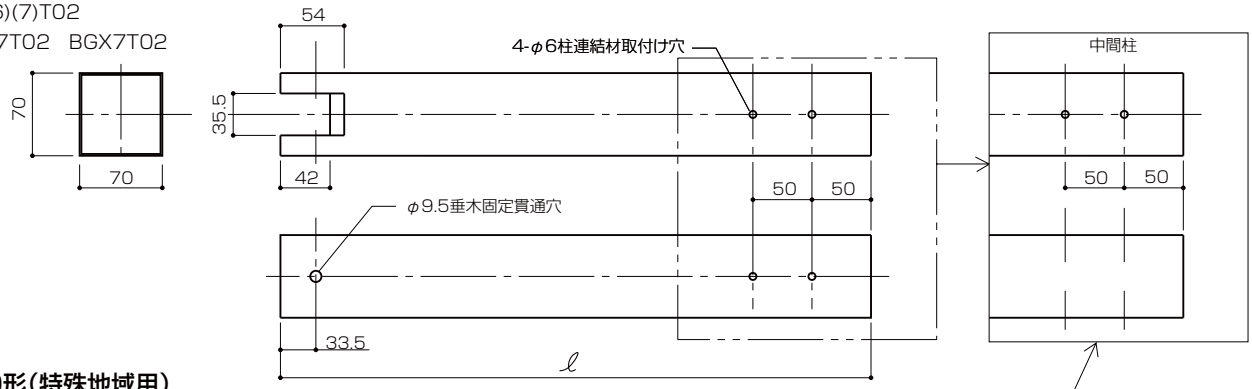
加工図

■柱の加工

■屋根用

■600形(一般地域用)

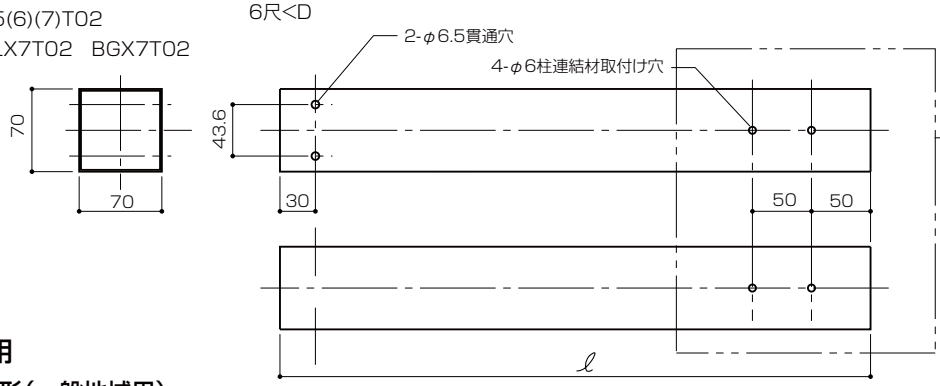
X5(6)(7)T02
BLX7T02　BGX7T02



■1500形(特殊地域用)

600形(一般地域用) 関西間2間<L
6尺<D

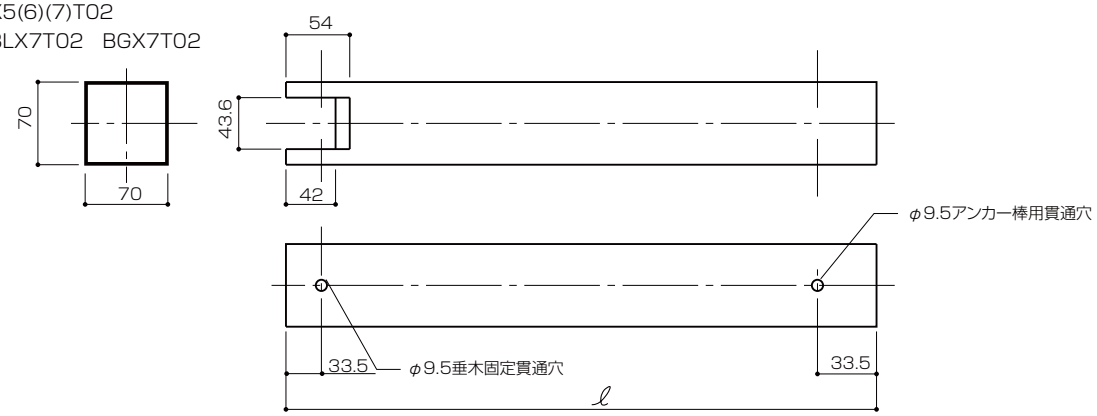
X5(6)(7)T02
BLX7T02　BGX7T02



■テラス用

■600形(一般地域用)

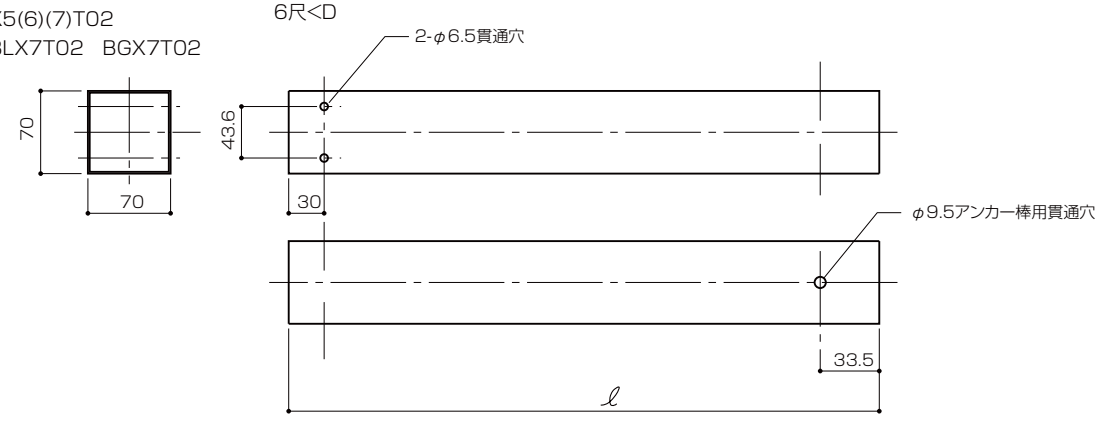
X5(6)(7)T02
BLX7T02　BGX7T02



■1500形(特殊地域用)

600形(一般地域用) 関西間2間<L
6尺<D

X5(6)(7)T02
BLX7T02　BGX7T02

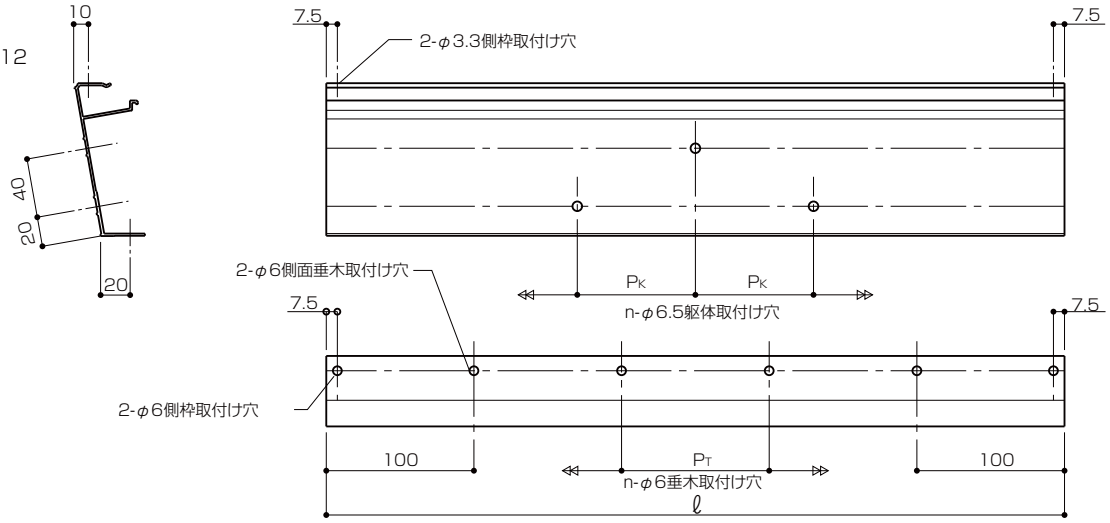


注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

■前枠･垂木がけ･野縁の加工

●垂木がけ

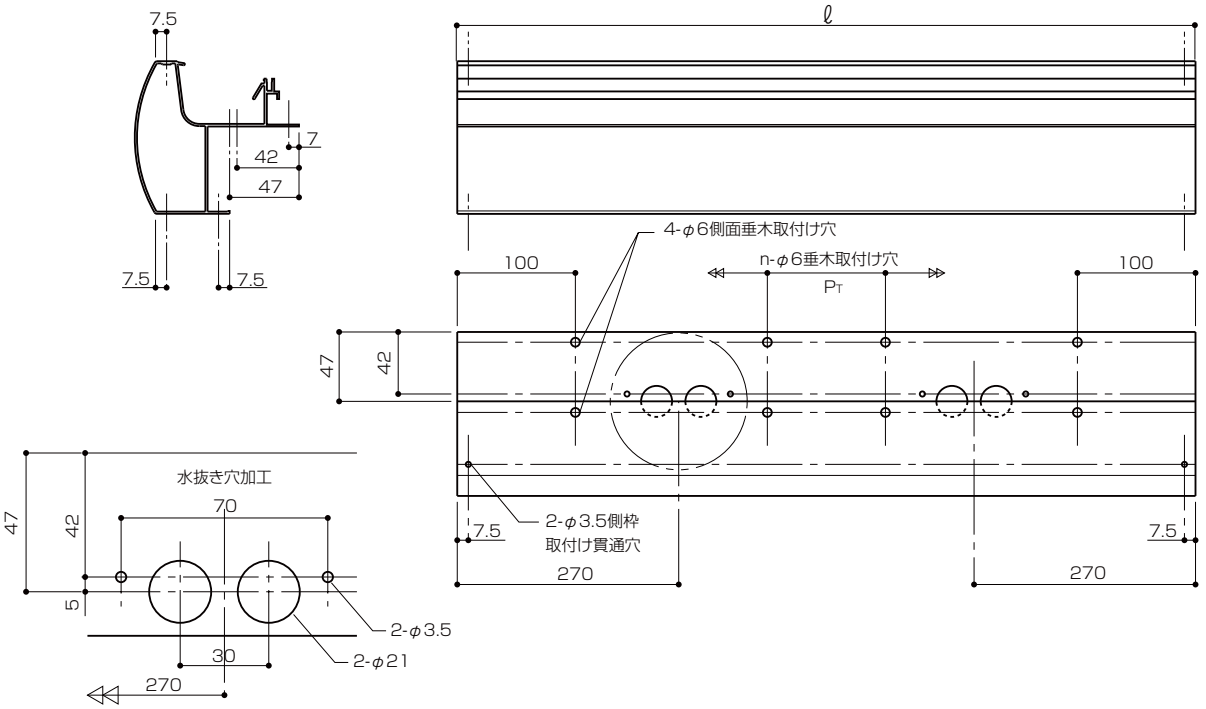
YTB○011･012
YTB□091



※躯体取付け穴は、一般地域用･特殊地域用ともPT
=910以内で均等にふり分けて加工してください。
（必ず、柱又は間柱の位置に固定してください。）

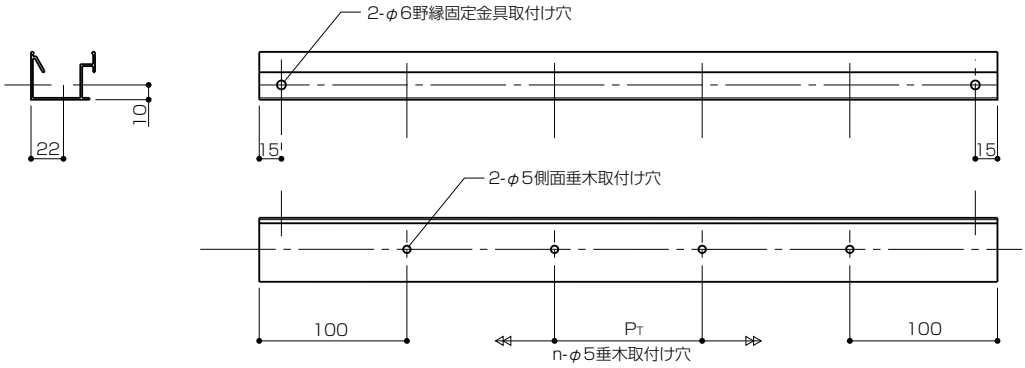
●前枠

YTB○031･032



●野縁1･2

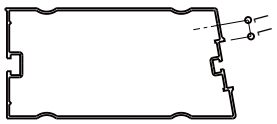
YTB○061･062
YTB□071･072



■けたの加工

●けた2・3

YTB□081
YTB□131





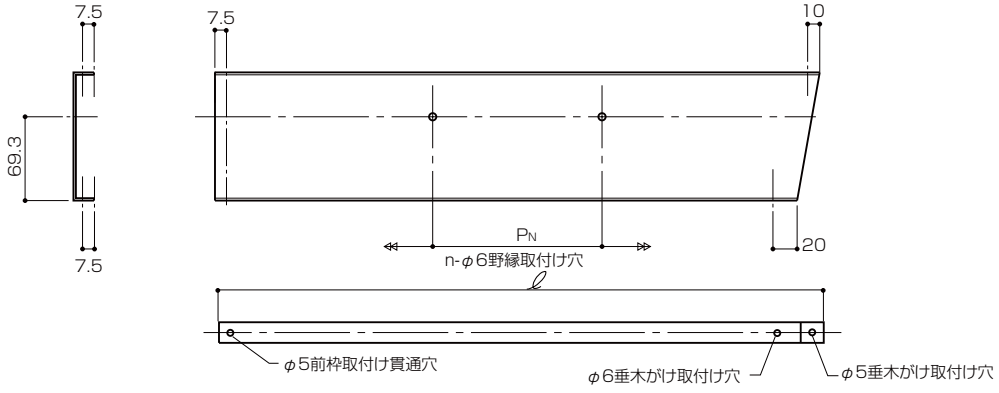
■垂木取付け穴ピッチ　P_T

D	6尺以下	9尺以下	12尺以下
600形（一般地域用）	1320以下	1320以下	1025以下
1500形（特殊地域用）	1025以下	462.5以下	−
3000形（特殊地域用）	462.5以下	−	−

■側枠・垂木の加工

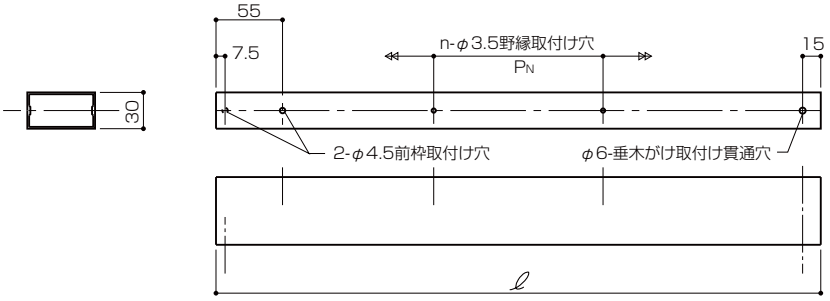
●側枠

YTB○021



●中間垂木ロー600形　関西間2間≧Lに使用 6尺≧D

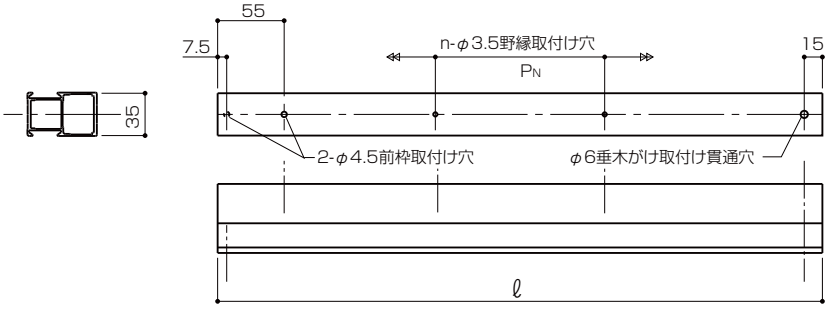
YTB○041
YTB○042



注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

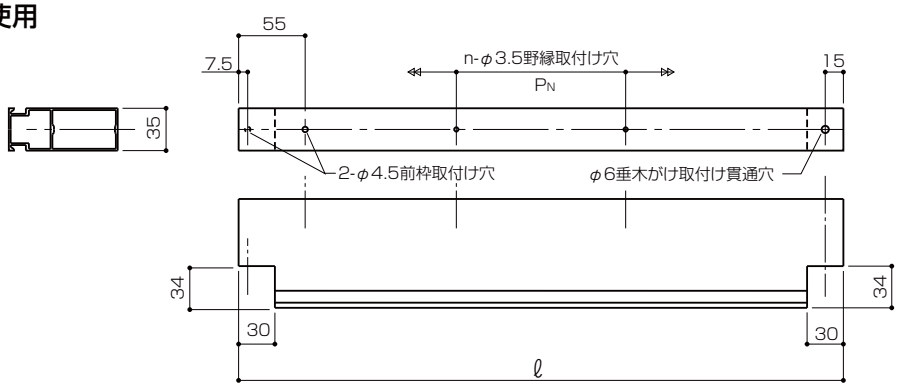
●側面垂木ロ−6尺≧Dに全て使用

YTB○051



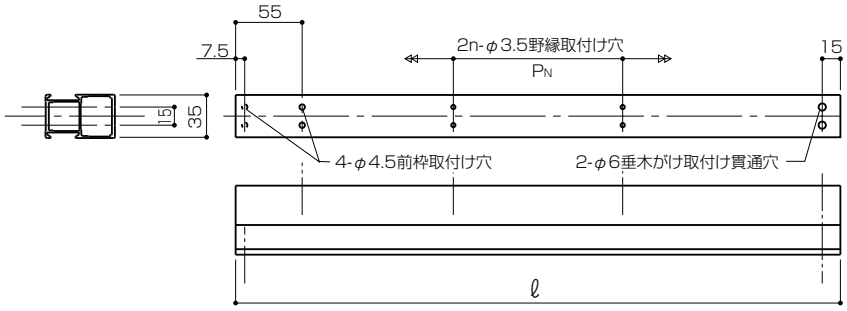
●側面垂木ニ−6尺<Dに使用

YTB□121



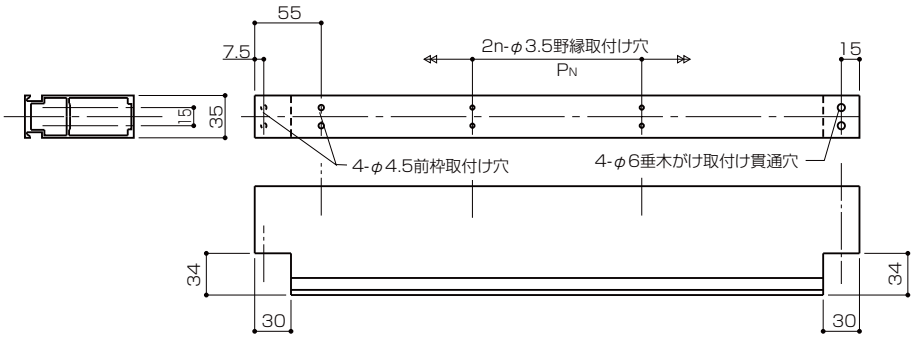
●連棟用垂木ロ

YTB○051



●連棟用垂木ニ

YTB□121



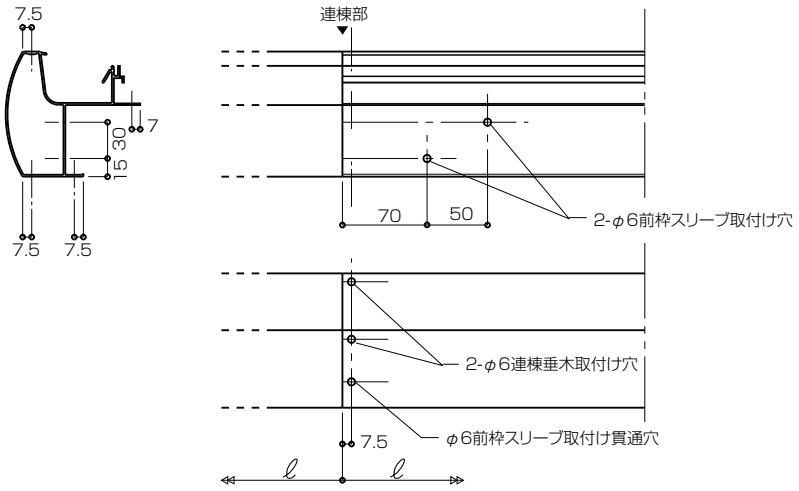
■野縁取付け穴ピッチPN

600≧PN

■連棟部の加工

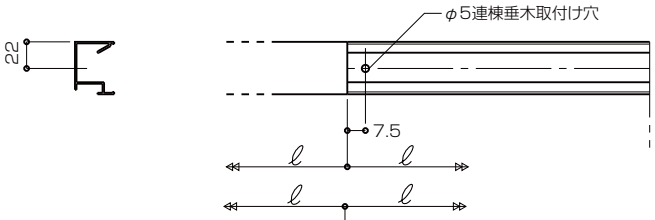
●前枠

YTB○031･032



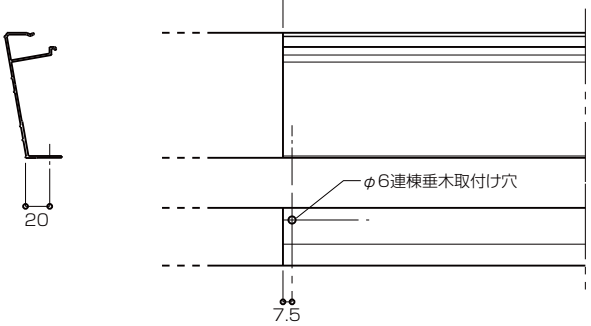
●野縁1･2

YTB○061･062
YTB□071･072



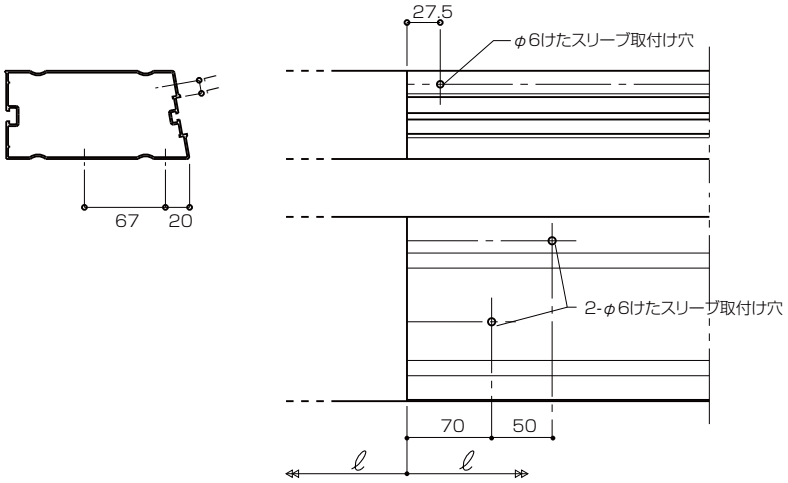
●垂木がけ

YTB○011･012
YTB□091



●けた2･3

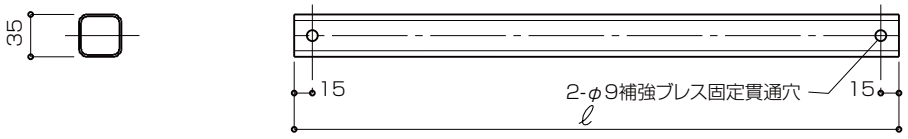
YTB□081
YTB□131



■補強ブレスの加工

●補強ブレス

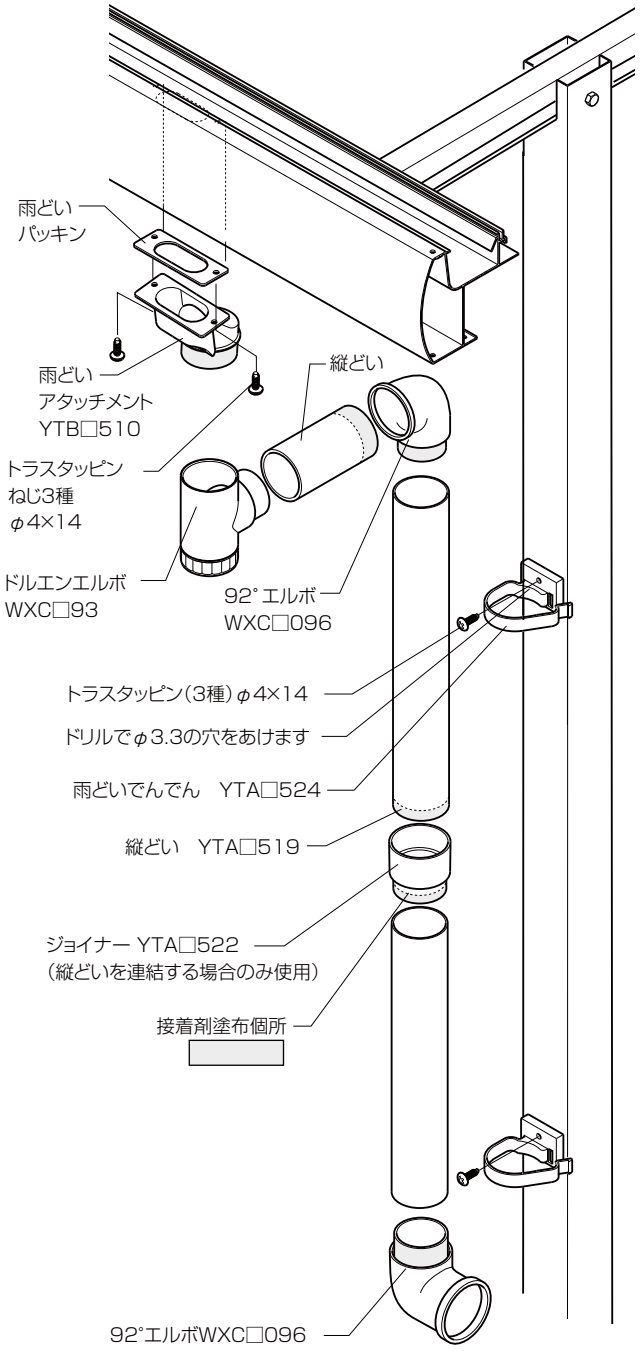
YTA□181



注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

■雨どいの加工･取付け

●主柱に雨どいでんでんの取付け穴（φ3.3）をあけます。（ピッチ約600mm）
縦どいは、現場に合わせて切断し、組立てます。
●縦どいの接続個所は、必ず接着剤を塗ってから差込んでください。
●縦どいの下端にエルボを取付け、排水方向を決めてください。
●中間柱への取付けおよび加工は、主柱と同じです。

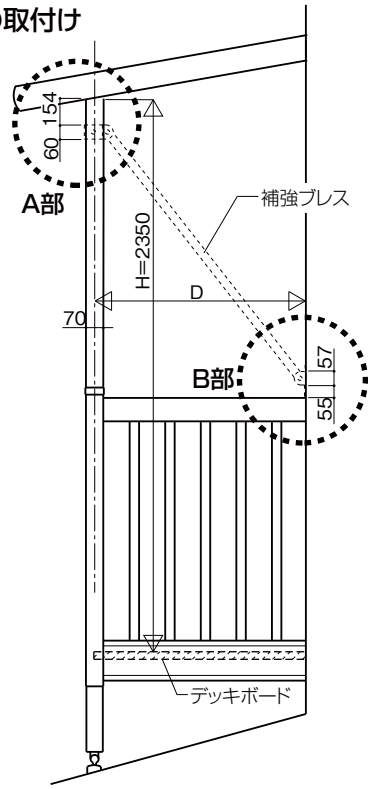


■補強ブレスの取付け

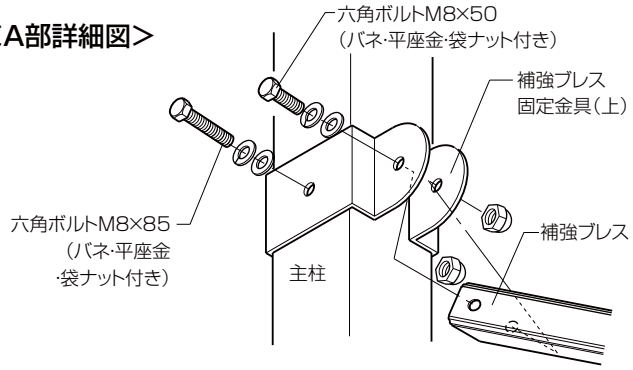
■バルコニーが屋根置き式の場合のみ取付けます。

■補強ブレス固定金具の取付け

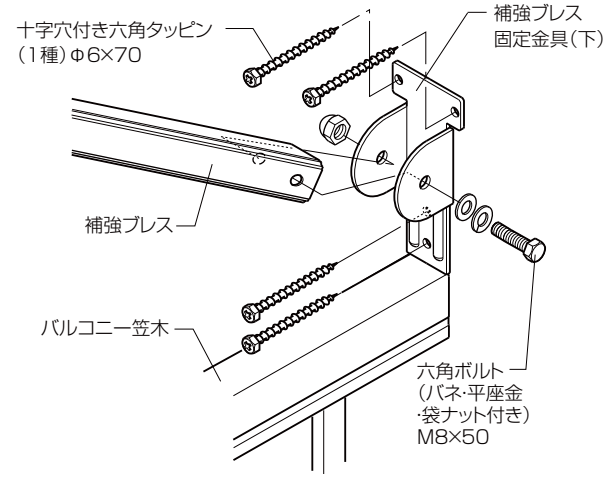
●補強ブレス固定金具（上）は、主柱にφ9の穴をあけ、ボルトで固定してください。
●補強ブレス固定金具（下）は、躯体に六角タッピンねじφ6×70で固定してください。



<A部詳細図>



<B部詳細図>



※補強ブレス部品セット　YTA□516

注）□：B・W・T・G・K

■波板の取付け

●波板寸法は出幅により異なります。下表寸法を基準に使用してください。
●波板を野縁に載せ、φ5の穴をあけ、波板フックで固定します。（600形　一般地域用）
　φ5.5の穴をあけ、亀座金･φ5タッピンで固定します。（1500･3000形　特殊地域用）
●波板の重ねは、（長さ方向）2.5山以上、（奥行方向）300mm以上必要です。
●波板の重ね部は、必ず波板フックで固定してください。
●4枚重ね部分（D>9尺の場合）は、波板フック（No.30）YTBZ514を使用してください。

■波板ℓ寸法

D寸法	テラスD寸法	波板ℓ寸法
3尺	885	1210
4尺	1185	1515
5尺	1485	1820
6尺	1785	2120
7尺	2085	2420
8尺	2385	2730
9尺	2685	3030
12尺	3585	3940 (1210×1+3030×1)

※単位:mm

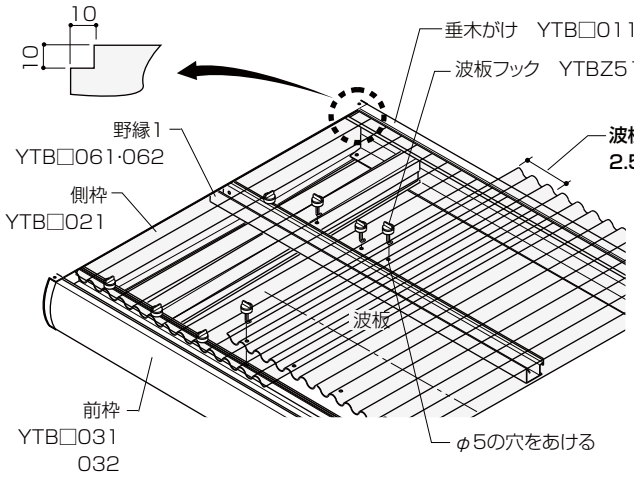
■波板使用枚数

L寸法	関東間（枚）	関西間（枚）	九州･四国間（枚）
1.0間	4	4	4
1.5間	5	6	6
2.0間	7	8	7
2.5間	9	9	9
3.0間	10	11	11
3.5間	12	13	12
4.0間	13	14	14
4.5間	15	16	16
5.0間	17	18	18

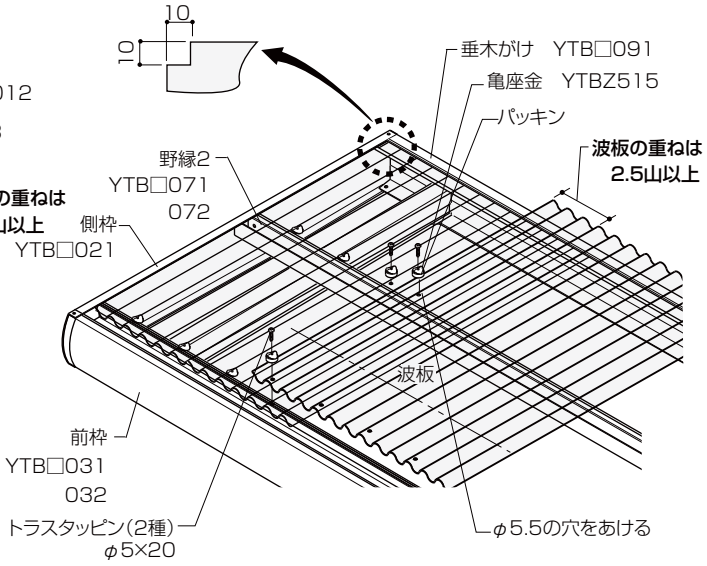
※D>9尺の場合、上記枚数の2倍になります。

●600形（一般地域用）

※テラス両端の波板の垂木がけコーナー部は、以下の寸法で切欠いてください。

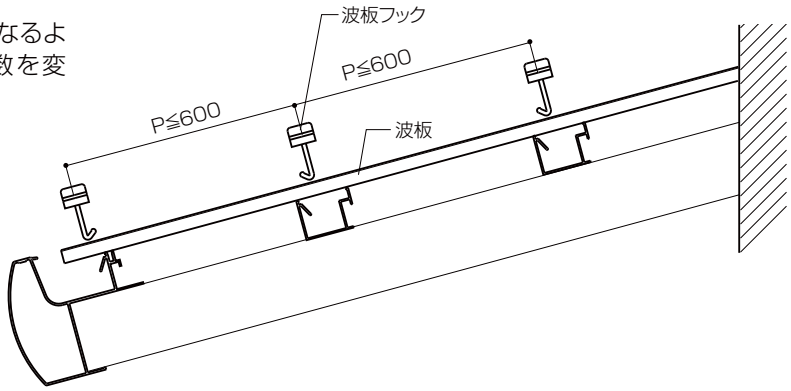


●1500･3000形（特殊地域用）



■波板の止め位置

※波板の固定ピッチは600以下になるように、屋根出寸法により野縁本数を変えてください。



波板梱包一覧表（テラス・屋根）

■ポリカーボネイト波板

商品コード	商品名	梱包内容	
WAJZ 513	ポリカーボネイト波板（クリア）	3尺･12尺用	(ℓ=1210mm)×1枚入り
WAJZ 543	〃	3尺･12尺用	(〃)×4枚入り
WAJZ 553	〃	3尺･12尺用	(〃)×5枚入り
WAJZ 563	〃	3尺･12尺用	(〃)×6枚入り
WAJZ 573	〃	3尺･12尺用	(〃)×7枚入り
WAJZ 514	〃	4尺用	(ℓ=1515mm)×1枚入り
WAJZ 544	〃	4尺用	(〃)×4枚入り
WAJZ 554	〃	4尺用	(〃)×5枚入り
WAJZ 564	〃	4尺用	(〃)×6枚入り
WAJZ 574	〃	4尺用	(〃)×7枚入り
WAJZ 515	〃	5尺用	(ℓ=1820mm)×1枚入り
WAJZ 545	〃	5尺用	(〃)×4枚入り
WAJZ 555	〃	5尺用	(〃)×5枚入り
WAJZ 565	〃	5尺用	(〃)×6枚入り
WAJZ 575	〃	5尺用	(〃)×7枚入り
WAJZ 516	〃	6尺用	(ℓ=2120mm)×1枚入り
WAJZ 546	〃	6尺用	(〃)×4枚入り
WAJZ 556	〃	6尺用	(〃)×5枚入り
WAJZ 566	〃	6尺用	(〃)×6枚入り
WAJZ 576	〃	6尺用	(〃)×7枚入り
WAJZ 517	〃	7尺用	(ℓ=2420mm)×1枚入り
WAJZ 547	〃	7尺用	(〃)×4枚入り
WAJZ 557	〃	7尺用	(〃)×5枚入り
WAJZ 567	〃	7尺用	(〃)×6枚入り
WAJZ 577	〃	7尺用	(〃)×7枚入り
WAJZ 518	〃	8尺用	(ℓ=2730mm)×1枚入り
WAJZ 548	〃	8尺用	(〃)×4枚入り
WAJZ 558	〃	8尺用	(〃)×5枚入り
WAJZ 568	〃	8尺用	(〃)×6枚入り
WAJZ 578	〃	8尺用	(〃)×7枚入り
WAJZ 519	〃	9尺用･12尺用	(ℓ=3030mm)×1枚入り
WAJZ 549	〃	9尺用･12尺用	(〃)×4枚入り
WAJZ 559	〃	9尺用･12尺用	(〃)×5枚入り
WAJZ 569	〃	9尺用･12尺用	(〃)×6枚入り
WAJZ 579	〃	9尺用･12尺用	(〃)×7枚入り
WAJZ 613	ポリカーボネイト波板（ブロンズ）	3尺用･12尺用	(ℓ=1210mm)×1枚入り
WAJZ 643	〃	3尺用･12尺用	(〃)×4枚入り
WAJZ 653	〃	3尺用･12尺用	(〃)×5枚入り
WAJZ 663	〃	3尺用･12尺用	(〃)×6枚入り
WAJZ 673	〃	3尺用･12尺用	(〃)×7枚入り
WAJZ 614	〃	4尺用	(ℓ=1515mm)×1枚入り
WAJZ 644	〃	4尺用	(〃)×4枚入り
WAJZ 654	〃	4尺用	(〃)×5枚入り
WAJZ 664	〃	4尺用	(〃)×6枚入り
WAJZ 674	〃	4尺用	(〃)×7枚入り

■ポリカーボネイト波板

商品コード	商品名	梱包内容	
WAJZ 615	ポリカーボネイト波板(ブロンズ)	5尺用	(ℓ=1820mm)×1枚入り
WAJZ 645	〃	5尺用	(〃)×4枚入り
WAJZ 655	〃	5尺用	(〃)×5枚入り
WAJZ 665	〃	5尺用	(〃)×6枚入り
WAJZ 675	〃	5尺用	(〃)×7枚入り
WAJZ 616	〃	6尺用	(ℓ=2120mm)×1枚入り
WAJZ 646	〃	6尺用	(〃)×4枚入り
WAJZ 656	〃	6尺用	(〃)×5枚入り
WAJZ 666	〃	6尺用	(〃)×6枚入り
WAJZ 676	〃	6尺用	(〃)×7枚入り
WAJZ 617	〃	7尺用	(ℓ=2420mm)×1枚入り
WAJZ 647	〃	7尺用	(〃)×4枚入り
WAJZ 657	〃	7尺用	(〃)×5枚入り
WAJZ 667	〃	7尺用	(〃)×6枚入り
WAJZ 677	〃	7尺用	(〃)×7枚入り
WAJZ 618	〃	8尺用	(ℓ=2730mm)×1枚入り
WAJZ 648	〃	8尺用	(〃)×4枚入り
WAJZ 658	〃	8尺用	(〃)×5枚入り
WAJZ 668	〃	8尺用	(〃)×6枚入り
WAJZ 678	〃	8尺用	(〃)×7枚入り
WAJZ 619	〃	9尺用･12尺用	(ℓ=3030mm)×1枚入り
WAJZ 649	〃	9尺用･12尺用	(〃)×4枚入り
WAJZ 659	〃	9尺用･12尺用	(〃)×5枚入り
WAJZ 669	〃	9尺用･12尺用	(〃)×6枚入り
WAJZ 679	〃	9尺用･12尺用	(〃)×7枚入り

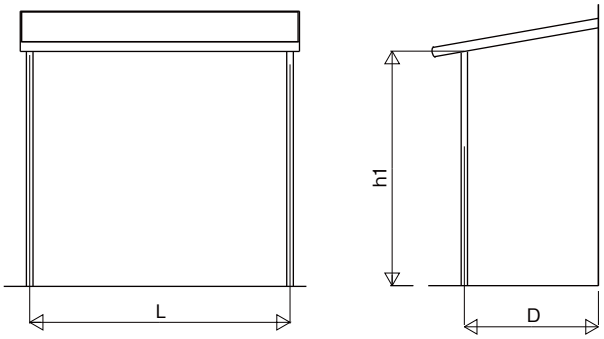
■MEMO

■MEMO

形材切断寸法計算式

注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

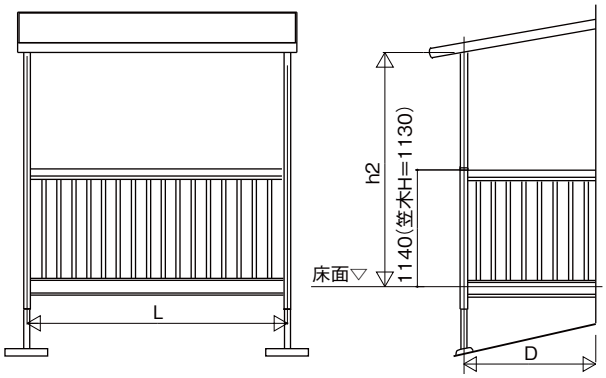
<テラス仕様>



※柱埋込み=250

h1=柱の基礎面より、柱もしくは桁と垂木下面の交点

<屋根仕様>



h2=バルコニー床面より、柱もしくは桁と垂木下面の交点

タイプ	商品コード	品　名		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
テラス専用部材	X5(6)(7)T02 BLX7T02 BGX7T02 BKX7T02	柱	(600形用) D≦6尺	2本	2本	2本 h1+48+250	2本	3本 h1−92+250
			(600形用) 6尺<D≦9尺	2本	2本	2本 h1−92+250	3本	3本
			(600形用) 9尺<D≦12尺	2本	2本	2本 h1−147+250	3本	3本
			(1500形用) D≦6尺	2本	2本	2本 h1−92+250	3本	3本
			(1500形用) 6尺<D≦9尺	2本	2本	2本 h1−147+250	3本	3本
			(3000形用) D≦6尺	2本	2本	2本 h1−147+250	3本	3本
屋根専用部材	X5(6)(7)T02 BLX7T02 BGX7T02 BKX7T02	柱	(600形用)	2本	2本	2本 h2−1140+48	2本	3本 h2−1140−92
			(1500形用)	2本	2本	2本 h2−1140−92	3本	3本
	YTA○181	補強ブレス		2本	2本	2本 $\sqrt{(D-85)^2+(h_2-1130-267.5)^2}$	2本	2本
テラス・屋根 共通部材	YTB○031・032	前枠		1本	1本	1本 L+200	1本	2本 $\frac{L+200}{2}$
	YTB○011・012	垂木がけ	(600形用)	1本	1本	1本 L+200	1本	2本 $\frac{L+200}{2}$
	YTB□091		(1500・ 3000形用)	1本	1本	1本 L+200	1本	2本 $\frac{L+200}{2}$
	YTB○061・062	野縁1(600形用)				L+200		$\frac{L+200}{2}$
	YTB□071・072	野縁2(1500・3000形用)				L+200		$\frac{L+200}{2}$
	YTB□081	桁2		1本	1本	1本 L+154	1本	2本 $\frac{L+154}{2}$
	YTB□131	桁3		1本	1本	1本 L+154	1本	2本 $\frac{L+154}{2}$
	YTB○021	側枠	D≦6尺	2本	2本	2本 D/cos10°+356.5	2本	2本
			6尺<D≦12尺	2本	2本	2本 D/cos10°+352.5	2本	2本
	YTB○041・042	中間垂木□				D/cos10°+298		
	YTB○051	側面垂木□				D/cos10°+298		

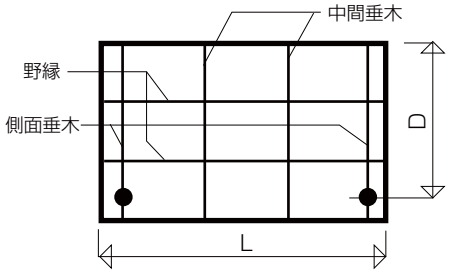
タイプ	コース番号	品　名	1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
テラス屋根 共通部材	YTB□121	側面垂木ニ	D/cos10°+294				
	YTB○051	連棟用垂木ロ	——	——	——	——	1本 D/cos10°+298
	YTB□121	連棟用垂木ニ	——	——	——	——	1本 D/cos10°+294

●波板寸法(ℓ)= $\frac{D}{\cos 10^\circ}$+312(D≦6尺の場合)
$\frac{D}{\cos 10^\circ}$+308(6尺<D≦12尺の場合)

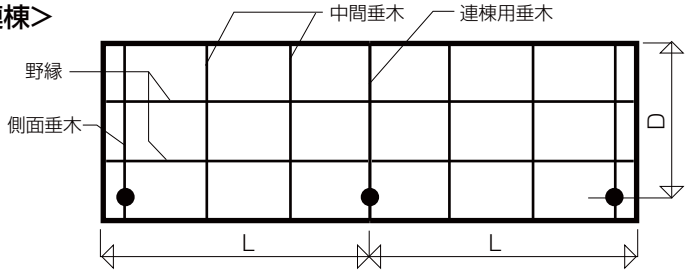
野縁取付け穴ピッチP_N　　600≧P_N

■野縁･垂木本数拾出し表

<単体>



<2連棟>



●野縁

D寸法	888	2100	3282
	5尺(1485)	6尺(1785)	9尺(2685)	12尺(3585)
野縁本数	1本	2本	3本	4本	5本	6本

●垂木取付け穴ピッチ　P_T

D	6尺以下	9尺以下	12尺以下
600形(一般地域用)	1320以下	1320以下	1025以下
1500形(特殊地域用)	1025以下	462.5以下	——
3000形(特殊地域用)	462.5以下	——	——

●垂木

1. 600形(一般地域用)

中間垂木	側面垂木	連棟用垂木	D寸法	L寸法 2050	2640	3075	3960	5055
L≦3960	中間垂木ロ	側面垂木ロ	→	6尺≧D	1本(2本)	2本(2本)	3本(2本)	2連棟 中間垂木=単体×2 (側面垂木×2) 連棟用垂木×1
3960<L≦5055	側面垂木ロ		→					
	側面垂木ニ		→	9尺≧D>6尺	1本(2本)	2本(2本)		
	側面垂木ニ		→	12尺≧D>9尺	1本(2本)	2本(2本)	3本(2本)	

2. 1500形(特殊地域用)

側面垂木			D寸法	1387.5	1850	2050	2312.5	2775	3075	3237.5	3650	3960
側面垂木ロ		→	6尺≧D	1本(2本)			2本(2本)			3本(2本)		2連棟 中間垂木=単体×2 (側面垂木×2) 連棟用垂木×1
側面垂木ニ		→	9尺≧D>6尺	2本(2本)	3本(2本)		4本(2本)		5本(2本)	6本(2本)	7本(2本)	

3. 3000形(特殊地域用)

側面垂木			D寸法	1387.5	1850	2050	2312.5	2775	3075	3237.5	3650
側面垂木ロ		→	6尺≧D	2本(2本)	3本(2本)		4本(2本)		5本(2本)	6本(2本)	7本(2本)	2連棟 中間垂木=単体×2 (側面垂木×2) 連棟用垂木×1

※(　)内は側面垂木本数

材料使用数 早見表

注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

■600形（一般地域用）D≦6.0尺

D=5尺（1485mm）を例として算出。（間口は関東間にて算出）。（　）内は屋根柱の場合。

品名		商品コード	有効寸法(mm)	入数	タイプ	間口別必要数				
						1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
						必要本数	必要本数	必要本数	必要本数	必要本数
形材	柱	X5T01 BLX7T01 X6T01 BGX7T01 X7T01 BKX7T01	5940	2		1	1	1	1	2(1)
		X5T02 BLX7T02 X6T02 BGX7T02 X7T02 BKX7T02	5085							
	前枠	YTB○031 032	6030 4200	1		1	1	1	1	1
	垂木がけ	YTB○011 012	6030 4200	1		1	1	1	1	1
	野縁1	YTB○061 062	6030 4200	1		1	1	2	2	2
	桁2	YTB□ 081	6030	1		1	1	1	1	1
	側枠	YTB○ 021	5500	1		1	1	1	1	1
	中間垂木口	YTB○041 042	5500 4200	1		1	1	1		2
	側面垂木口	YTB○ 051	5500	1		1	1	1	2	1
	補強ブレス	YTA□ 181	5500	1		1	1	1	1	1
部品およびセット品	柱固定金具	YTB○ 500		4		4	4	4		6
	テラス柱部品セット	YTA□ 512		2	テラス専用				2	
	屋根柱部品セット	YTA□ 513		2	屋根専用				2	
	柱連結材（コーナー用）	YTA□ 581		2	屋根専用	2	2	2	2	2
	柱連結材（中間用）	YTA□ 582		1	屋根専用					1
	柱倒れ止め棒	W5V 47		10	テラス専用	2	2	2	2	3
	補強ブレス部品セット	YTA□ 516		2	屋根専用	2	2	2	2	2
	雨どいアタッチ	YTB□ 510		1		1	1	1	1	2
	排水エルボ	WXC□ 093		1		1	1	1	1	2
	92°エルボ	WXC□ 096		3		2	2	2	2	4
	縦どいセット（ℓ=4000）	YTA□ 519		1		1	1	1	1	2
	前枠キャップ	YTB□ 511		2	連棟専用	2	2	2	2	2
	前枠スリーブ	YTB○ 503		1						1
	野縁固定金具	YTB○ 502		4		4	4	4	4	4
	桁取付け金具	YTB□ 501		6					10	
	桁1・2キャップ	YTB□ 508		LR各1					LR各1	
	波板フック（No.27）	YTBZ 513		50		39	48	66	84	93
ねじ	十字穴付き六角タッピンねじ（1種）φ6×70	YTA○ 539		20		3	4	5	6	8
	トラスタッピンねじ（3種）φ4×10	YTA○ 542		50		2	2	2	2	2
	ナベ小ねじ（Wセムス、ナット付き）M5×70	YTA○ 535		10		3	4	4	5	7
	トラス小ねじ（セムス、ナット付き）M5×12	YTA○ 536		10		2	2	2	2	2
	トラスタッピンねじ（3種）φ5×12	YTA○ 538		40		6	8	8	10	14
	トラスタッピンねじ（3種）φ4×14	YTA○ 543		50		6	8	8	10	14

■1500形(特殊地域用)D≦6.0尺

D=5尺(1485mm)を例として算出。(間口は関東間にて算出)。(　)内は屋根柱の場合。

品名		商品コード	有効寸法(mm)	入数	タイプ	間口別必要数				
						1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
						必要本数	必要本数	必要本数	必要本数	必要本数
形材	柱	X6T01 BLX7T01 X7T01 BGX7T01 BKX7T01	5940	2		1	1	1	2(1)	2(1)
		X6T02 BLX7T02 X7T02 BGX7T02 BKX7T02	5085							
	前枠	YTB□ 031 032	6030 4200	1		1	1	1	1	1
	垂木がけ(積雪用)	YTB□ 091	6030	1		1	1	1	1	1
	野縁2	YTB□ 071 072	6030 4200	1		1	1	1	1	1
	桁2	YTB□ 081	6030	1		1	1	1	1	1
	側枠	YTB□ 021	5500	1		1	1	1	1	1
	側面垂木口	YTB□ 051	5500	1		1	2	2	2	3
	補強ブレス	YTA□ 181	5500	1		1	1	1	1	1
部品およびセット品	テラス柱部品セット	YTA□ 512		2	テラス専用	2	2	2	3	3
	屋根柱部品セット	YTA□ 513		2	屋根専用	2	2	2	3	3
	柱連結材(コーナー用)	YTA□ 581		2	屋根専用	2	2	2	2	2
	柱連結材(中間用)	YTA□ 582		1	屋根専用				1	1
	柱倒れ止め棒	W5V 47		10	テラス専用	2	2	2	3	3
	補強ブレス部品セット	YTA□ 516		2	屋根専用	2	2	2	2	2
	雨どいアタッチ	YTB□ 510		1		1	1	1	2	2
	排水エルボ	WXC□ 093		1		1	1	1	1	2
	92°エルボ	WXC□ 096		3		2	2	2	2	4
	縦どいセット(ℓ=4000)	YTA□ 519		1		1	1	1	2	2
	前枠キャップ	YTB□ 511		2	連棟専用	2	2	2	2	2
	前枠スリーブ	YTB□503		1					1	1
	野縁固定金具	YTB□502		4		4	4	4	4	4
	桁取付け金具	YTB□501		6		6	8	10	12	14
	桁1･2キャップ	YTB□508		LR各1	連棟専用	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
	桁1･2スリーブ	WLL□ 910		1					1	1
	波板押さえ座金	YTBZ 515		50		39	48	66	84	93
ねじ	十字穴付き六角タッピンねじ(1種)φ6×70	YTA□ 539		20		3	4	5	7	8
	トラスタッピンねじ(3種)φ4×10	YTA□ 542		50		2	2	2	2	2
	ナベ小ねじ(Wセムス、ナット付き)M5×70	YTA□ 535		10		3	4	5	6	7
	トラス小ねじ(セムス、ナット付き)M5×12	YTA□ 536		10		2	2	2	2	2
	トラスタッピンねじ(3種)φ5×12	YTA□ 538		40		6	8	10	12	14
	トラスタッピンねじ(3種)φ4×14	YTA□ 543		50		6	8	10	12	14

注）□：B・W・T・G・K

■3000形（特殊地域用）D≦6.0尺

D=5尺（1485mm）を例として算出。（間口は関東間にて算出）。

品名		商品コード	有効寸法(mm)	入数	タイプ	間口別必要数				
						1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
						必要本数	必要本数	必要本数	必要本数	必要本数
形材	柱	X6T01 BLX7T01 X7T01 BGX7T01 BKX7T01	5940	2		1	1	1	2	2
		X6T02 BLX7T02 X7T02 BGX7T02 BKX7T02	5085							
	前枠	YTB□ 031 032	6030 4200	1		1	1	1	1	1
	垂木がけ（積雪用）	YTB□ 091	6030	1		1	1	1	1	1
	野縁2	YTB□ 071 072	6030 4200	1		1	1	2	2	2
	桁3	YTB□ 131	6030	1		1	1	1	1	1
	側枠	YTB□ 021	5500	1		1	1	1	1	1
	側面垂木口	YTB□ 051	5500	1		2	3	3	4	5
部品およびセット品	テラス柱部品セット	YTA□ 512		2		2	2	2	3	3
	柱倒れ止め棒	W5V 47		10		2	2	2	3	3
	雨どいアタッチ	YTB□ 510		1		1	1	1	2	2
	排水エルボ	WXC□ 093		1		1	1	1	2	2
	92°エルボ	WXC□ 096		3		2	2	2	4	4
	縦どいセット（ℓ=4000）	YTA□ 519		1		1	1	1	2	2
	前枠キャップ	YTB□ 511		2	連棟専用	2	2	2	2	2
	前枠スリーブ	YTB□ 503		1					1	1
	野縁固定金具	YTB□ 502		4		4	4	4	4	4
	桁取付け金具	YTB□ 501		6		10	14	18	22	26
	桁3キャップ	YTB□ 509		LR各1	連棟専用	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
	桁3スリーブ	WLL□ 911		1					1	1
	波板押さえ座金	YTBZ 515		50		39	48	66	84	93
ねじ	十字穴付き六角タッピンねじ（1種）φ6×70	YTA□ 539		20		3	4	5	7	8
	トラスタッピンねじ（3種）φ4×10	YTA□ 542		50		2	2	2	2	2
	ナベ小ねじ（Wセムス、ナット付き）M5×70	YTA□ 535		10		5	7	9	11	13
	トラス小ねじ（セムス、ナット付き）M5×12	YTA□ 536		10		2	2	2	2	2
	トラスタッピンねじ（3種）φ5×12	YTA□ 538		40		10	14	18	22	26
	トラスタッピンねじ（3種）φ4×14	YTA□ 543		50		10	14	18	22	26

■600形(一般地域用)6.0尺<D≦9尺

D=9.0尺(2685mm)を例として算出。(間口は関東間にて算出)。

品名		商品コード	有効寸法(mm)	入数	タイプ	間口別必要数				
						1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
						必要本数	必要本数	必要本数	必要本数	必要本数
形材	柱	X6T01 BLX7T01 X7T01 BGX7T01 BKX7T01	5940	2		1	1	1	2	2
		X6T02 BLX7T02 X7T02 BGX7T02 BKX7T02	5085							
	前枠	YTB□ 031 032	6030 4200	1		1	1	1	1	1
	垂木がけ	YTB□ 011 012	6030 4200	1		1	1	1	1	1
	野縁1	YTB□ 061 062	6030 4200	1		2	2	4	4	4
	桁2	YTB□ 081	6030	1		1	1	1	1	1
	側枠	YTB□ 021	5500	1		2	2	2	2	2
	側面垂木二	YTB□ 121	5500	1		3	4	4	6	7
部品およびセット品	テラス柱部品セット	YTA□ 512		2		2	2	2	3	3
	柱倒れ止め棒	W5V 47		10		2	2	2	3	3
	雨どいアタッチ	YTB□ 510		1		1	1	1	2	2
	排水エルボ	WXC□ 093		1		1	1	1	2	2
	92°エルボ	WXC□ 096		3		2	2	2	4	4
	縦どいセット(ℓ=4000)	YTA□ 519		1		1	1	1	2	2
	前枠キャップ	YTB□ 511		2	連棟専用	2	2	2	2	2
	前枠スリーブ	YTB□ 503		1					1	1
	野縁固定金具	YTB□ 502		4		8	8	8	8	8
	桁取付け金具	YTB□ 501		6		6	8	8	12	14
	桁1・2キャップ	YTB□ 508		LR各1	連棟専用	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
	桁1・2スリーブ	WLL□ 910		1					1	1
	波板フック(No.27)	YTBZ 513		50		65	80	110	140	155
	側面垂木ハ・ニキャップ	YTB□ 507		前3 躯3		前3 躯3	前4 躯4	前4 躯4	前6 躯6	前7 躯7
ねじ	十字穴付き六角タッピンねじ (1種)φ6×70	YTA□ 539		20		3	4	5	7	8
	トラスタッピンねじ (3種)φ4×10	YTA□ 542		50		2	2	2	2	2
	ナベ小ねじ (Wセムス、ナット付き)M5×70	YTA□ 535		10		3	4	4	6	7
	トラス小ねじ (セムス、ナット付き)M5×12	YTA□ 536		10		2	2	2	2	2
	トラスタッピンねじ (3種)φ5×12	YTA□ 538		40		6	8	8	12	14
	トラスタッピンねじ (3種)φ4×14	YTA□ 543		50		12	16	16	24	28

注）□：B・W・T・G・K

■600形（一般地域用）9.0尺<D≦12尺

D=12尺（3585mm）を例として算出。（間口は関東間にて算出）。

品名		商品コード	有効寸法（mm）	入数	タイプ	間口別必要数				
						1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
						必要本数	必要本数	必要本数	必要本数	必要本数
形材	柱	X6T01 BLX7T01 X7T01 BGX7T01 BKX7T01	5940	2		1	1	1	2	2
		X6T02 BLX7T02 X7T02 BGX7T02 BKX7T02	5085							
	前枠	YTB□ 031 032	6030 4200	1		1	1	1	1	1
	垂木がけ	YTB□ 011 012	6030 4200	1		1	1	1	1	1
	野縁1	YTB□ 061 062	6030 4200	1		3	3	6	6	6
	桁3	YTB□131	6030	1		1	1	1	1	1
	側枠	YTB□ 021	5500	1		2	2	2	2	2
	側面垂木ニ	YTB□121	5500	1		3	4	5	6	7
部品およびセット品	テラス柱部品セット	YTA□ 512		2		2	2	2	3	3
	柱倒れ止め棒	W5V 47		10		2	2	2	3	3
	雨どいアタッチ	YTB□ 510		1		1	1	2	2	2
	排水エルボ	WXC□ 093		1		1	1	2	2	2
	92°エルボ	WXC□ 096		3		2	2	4	4	4
	縦どいセット（ℓ=4000）	YTA□ 519		1		1	1	2	2	2
	前枠キャップ	YTB□ 511		2	連棟専用	2	2	2	2	2
	前枠スリーブ	YTB□ 503		1					1	1
	野縁固定金具	YTB□ 502		4		12	12	12	12	12
	桁取付け金具	YTB□ 501		6		6	8	10	12	14
	桁3キャップ	YTB□ 509		LR各1	連棟専用	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
	桁3スリーブ	WLL□ 911		1					1	1
	波板フック（No.27）	YTBZ 513		50		88	108	148	188	208
	波板フック（No.30）	YTB□ 514		50		3	4	6	8	9
	側面垂木ハ・ニキャップ	YTB□ 507		前3 躯3		前3 躯3	前4 躯4	前5 躯5	前6 躯6	前7 躯7
ねじ	十字穴付き六角タッピンねじ（1種）φ6×70	YTA□ 539		20		3	4	5	7	8
	トラスタッピンねじ（3種）φ4×10	YTA□ 542		50		2	2	2	2	2
	ナベ小ねじ（Wセムス、ナット付き）M5×70	YTA□ 535		10		3	4	5	6	7
	トラス小ねじ（セムス、ナット付き）M5×12	YTA□ 536		10		2	2	2	2	2
	トラスタッピンねじ（3種）φ5×12	YTA□ 538		40		6	8	10	12	14
	トラスタッピンねじ（3種）φ4×14	YTA□ 543		50		18	24	30	36	42

■1500形(特殊地域用)6.0尺<D≦9尺

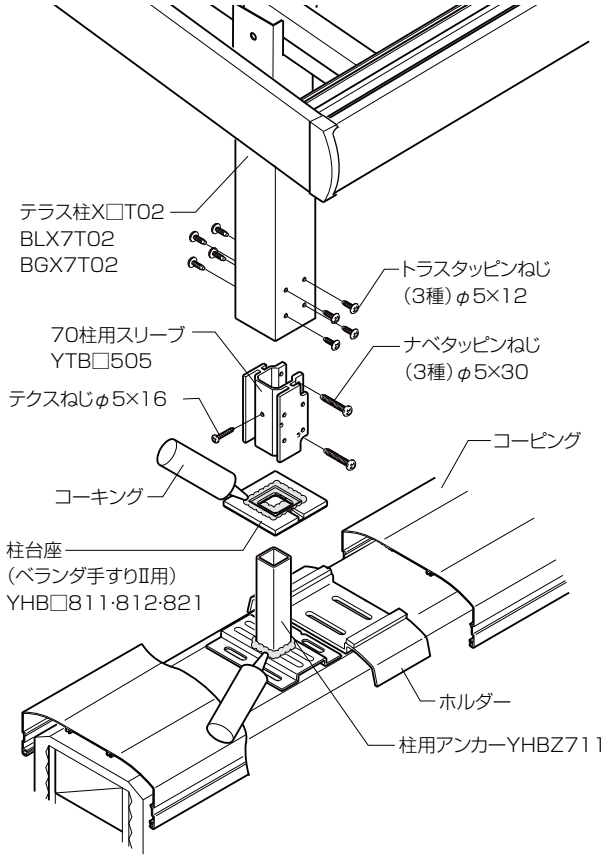
D=9.0尺(2685mm)を例として算出。(間口は関東間にて算出)。

品名		商品コード	有効寸法(mm)	入数	タイプ	間口別必要数				
						1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
						必要本数	必要本数	必要本数	必要本数	必要本数
形材	柱	X6T01 BLX7T01 X7T01 BGX7T01 BKX7T01	5940	2		1	1	1	2	2
		X6T02 BLX7T02 X7T02 BGX7T02 BKX7T02	5085							
	前枠	YTB□ 031 032	6030 4200	1		1	1	1	1	1
	垂木がけ(積雪用)	YTB□ 091	6030	1		1	1	1	1	1
	野縁2	YTB□ 071 072	6030 4200	1		2	2	4	4	4
	桁3	YTB□ 131	6030	1		1	1	1	1	1
	側枠	YTB□ 021	5500	1		2	2	2	2	2
	側面垂木ニ	YTB□ 121	5500	1		5	7	9	11	13
部品およびセット品	テラス柱部品セット	YTA□ 512		2		2	2	2	3	3
	柱倒れ止め棒	W5V 47		10		2	2	2	3	3
	雨どいアタッチ	YTB□ 510		1		1	1	1	2	2
	排水エルボ	WXC□ 093		1		1	1	1	2	2
	92°エルボ	WXC□ 096		3		2	2	2	4	4
	縦どいセット(ℓ=4000)	YTA□ 519		1		1	1	1	2	2
	前枠キャップ	YTB□ 511		2		2	2	2	2	2
	前枠スリーブ	YTB□ 503		1					1	1
	野縁固定金具	YTB□ 502		4		8	8	8	8	8
	桁取付け金具	YTB□ 501		6		10	14	18	22	26
	桁3キャップ	YTB□ 509		LR各1		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
	桁3スリーブ	WLL□ 911		1					1	1
	波板押さえ座金	YTBZ 515		50		65	80	110	140	155
	側面垂木ハ・ニキャップ	YTB□ 507		前3 躯3		前5 躯5	前7 躯7	前9 躯9	前11 躯11	前13 躯13
ねじ	十字穴付き六角タッピンねじ(1種)φ6×70	YTA□ 539		20		3	4	5	7	8
	トラスタッピンねじ(3種)φ4×10	YTA□ 542		50		2	2	2	2	2
	ナベ小ねじ(Wセムス、ナット付き)M5×70	YTA□ 535		10		5	7	9	11	13
	トラス小ねじ(セムス、ナット付き)M5×12	YTA□ 536		10		2	2	2	2	2
	トラスタッピンねじ(3種)φ5×12	YTA□ 538		40		10	14	18	22	26
	トラスタッピンねじ(3種)φ4×14	YTA□ 543		50		20	28	36	44	52

コーピング納まり・出幅違い連棟納まり

注）□：B・W・T・G・K

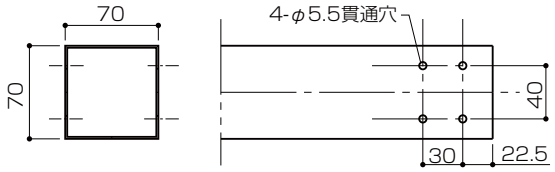
■コーピング納まり



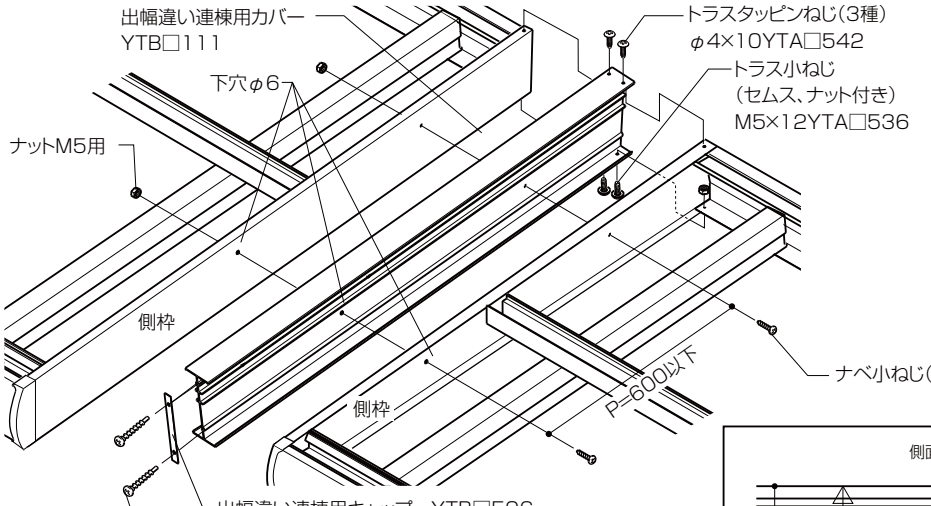
①コーピングにアンカーの貫通穴をあけます。(φ35mm)
次にコーピングをアンカーに差込み、ホルダーにセットします。
②コーピングのアンカー用貫通穴にコーキングします。
③柱台座をアンカーに差込みます。
④スリーブをアンカーにはめ込み、ナベタッピンねじで固定した後、テクスねじで、アンカーに取付けます。
⑤テラス柱にスリーブを差込み、ねじで固定します。

⚠ 注　意

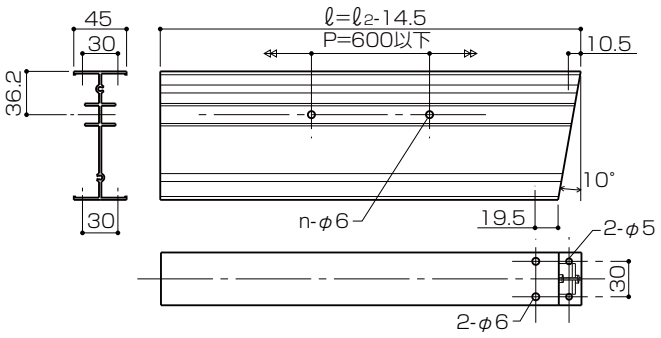
- ●テラス柱はコーナーには立てられません。
- ●コーピングへの取付けは、一般地域（積雪 20cm 以下）のみで行ってください。
- ●テラス柱には最大 350kg の荷重がかかる場合があります。テラス柱直近は柱・間柱で、躯体を補強してください。
- ●風による吹上げ荷重が、テラス屋根にかかりますので、柱用アンカーは躯体に必ず取付けてください。
- ●指定の箇所には必ずコーキングしてください。

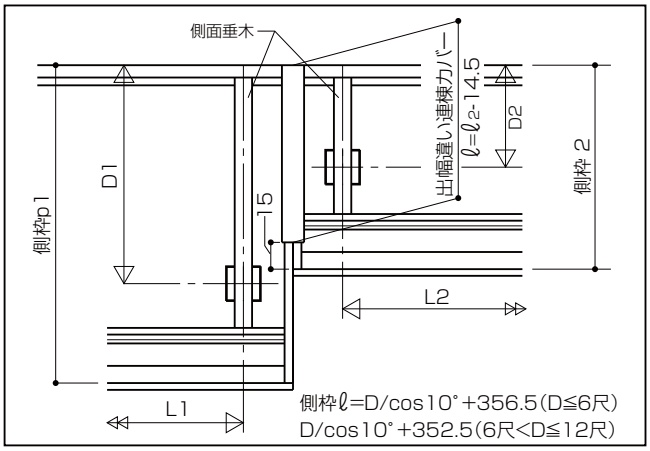


■出幅違い連棟納まり



①側枠および出幅違い連棟カバーに、下穴φ6をあけ、ナベ小ねじM5×30およびナットM5用で、固定します。
②出幅違い連棟用カバーの小口部に、キャップをトラスタッピン（2種）φ4×20で取付けます。





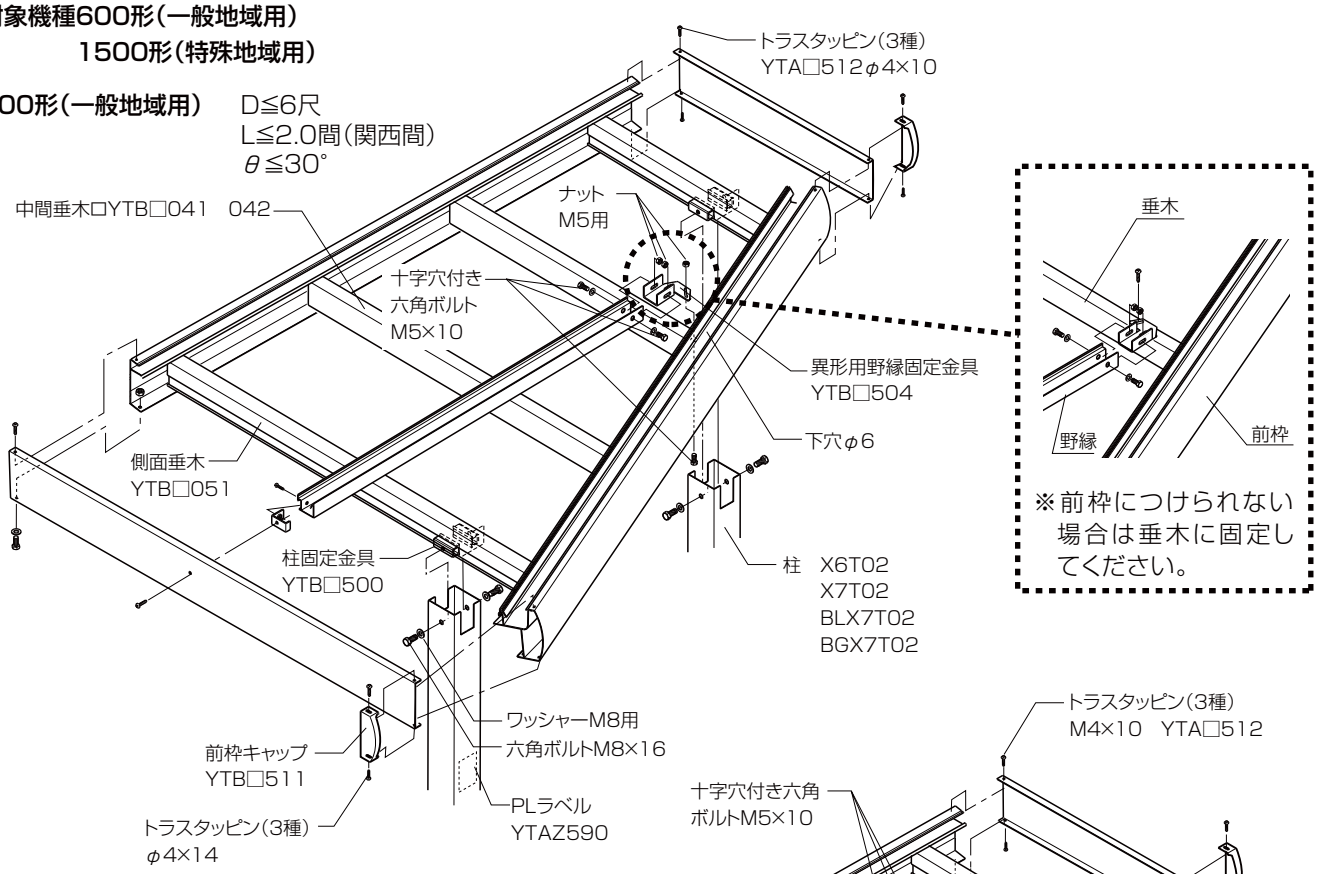
台形テラス（正面台形タイプ）

注）□：B・W・T・G・K

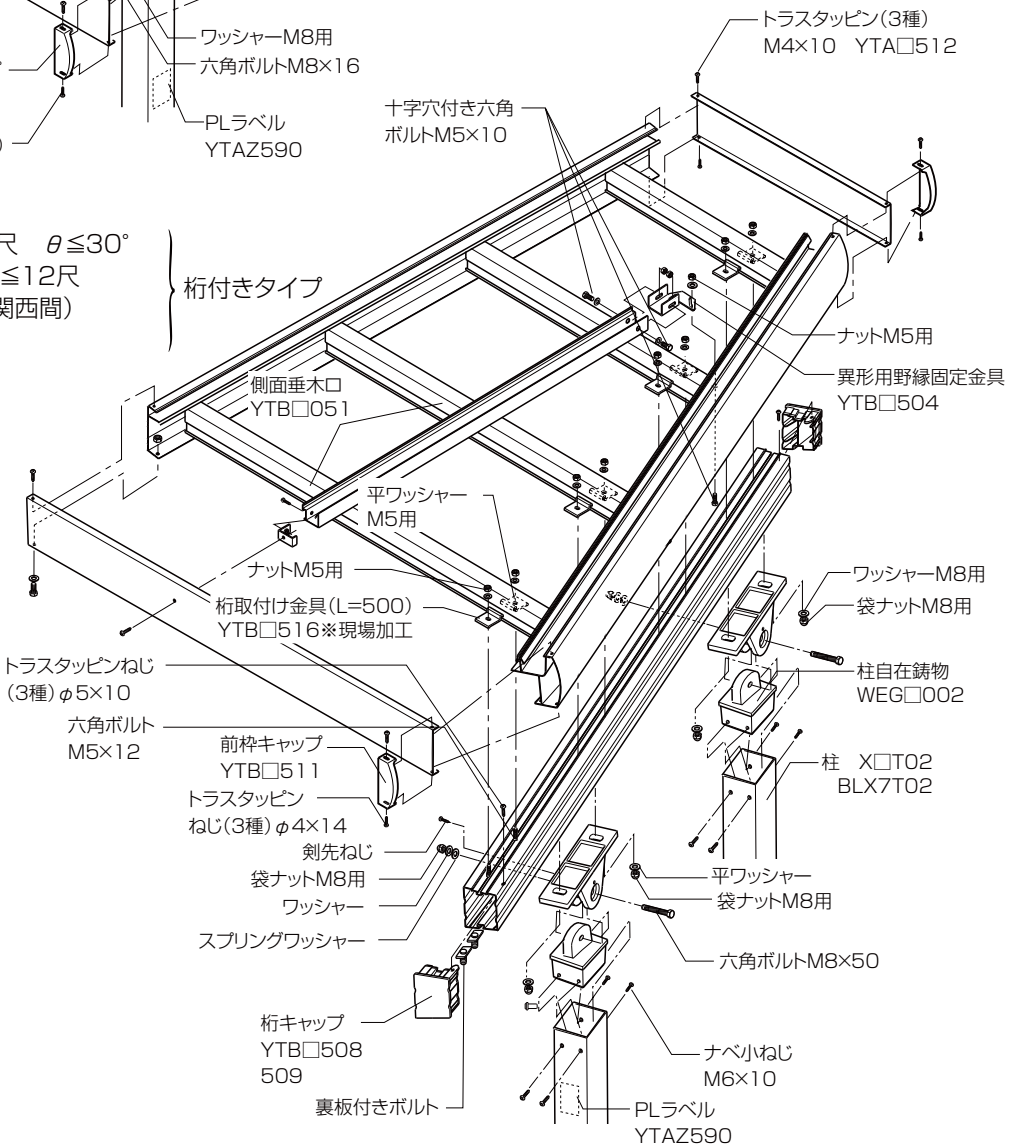
■正面台形タイプ

※対象機種600形（一般地域用）
1500形（特殊地域用）

■600形（一般地域用） D≦6尺
L≦2.0間（関西間）
θ≦30°

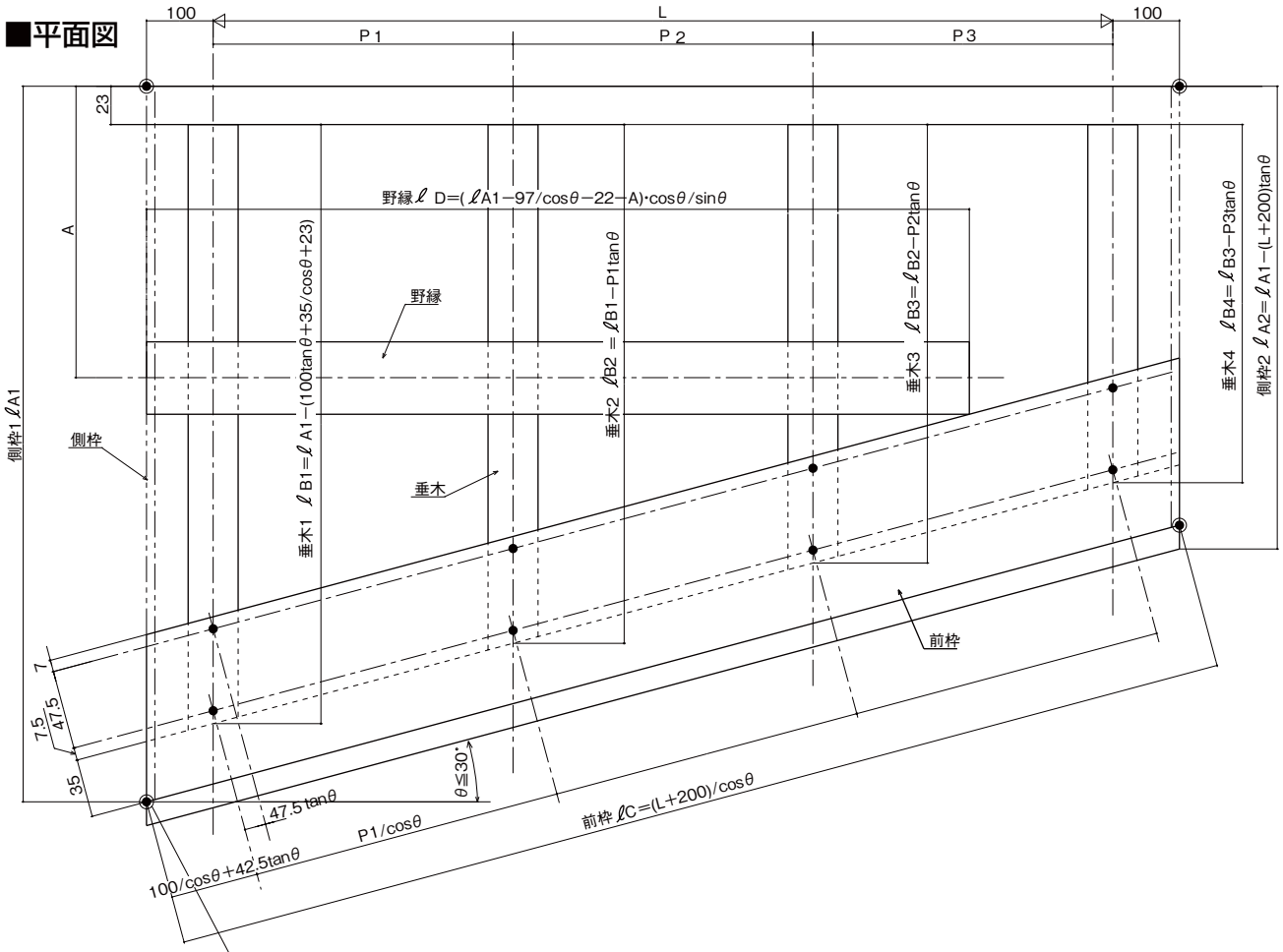


■1500形（特殊地域用） D≦6尺　θ≦30°
600形（一般地域用） 6尺<D≦12尺
2.0間（関西間）<L≦2.5間（関西間）
θ≦30°
} 桁付きタイプ

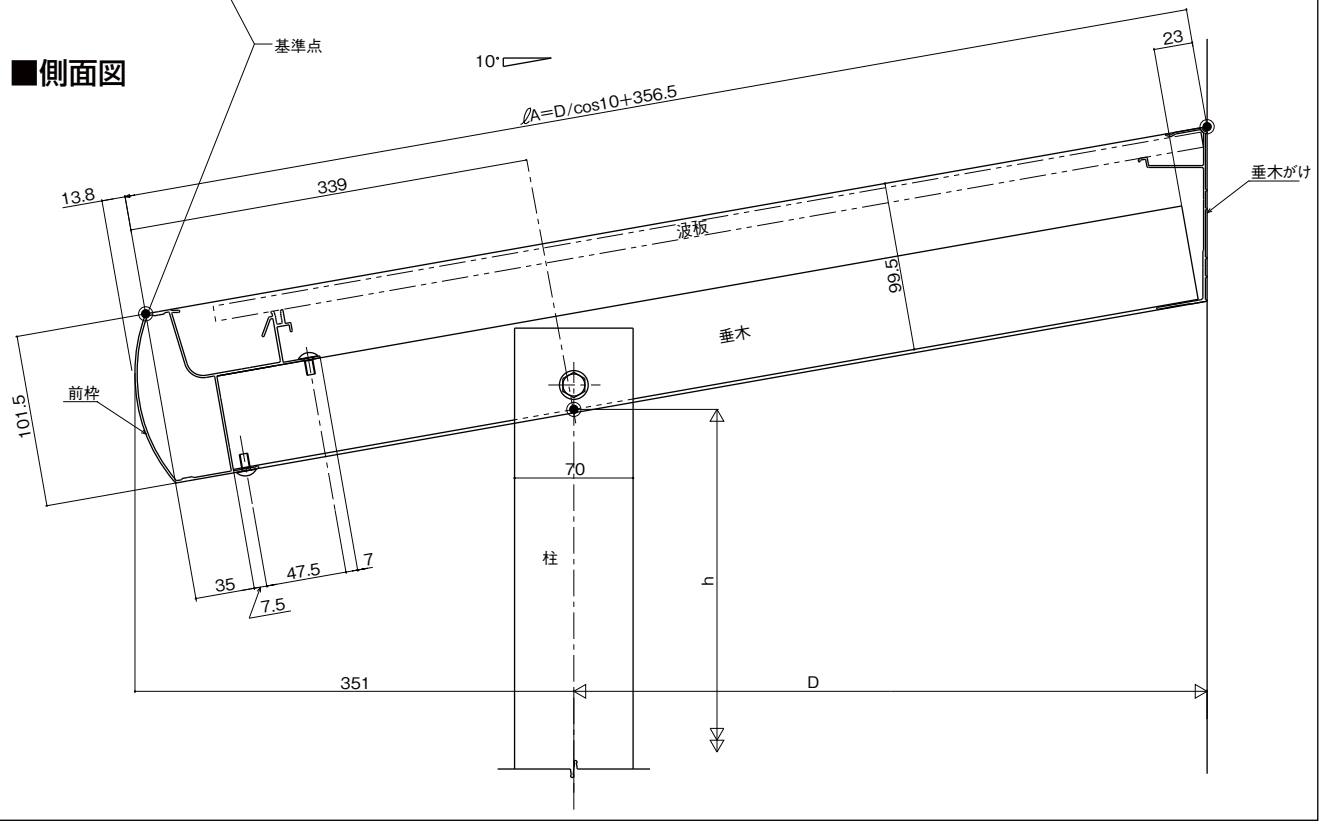


■屋根伏せ図(屋根部)

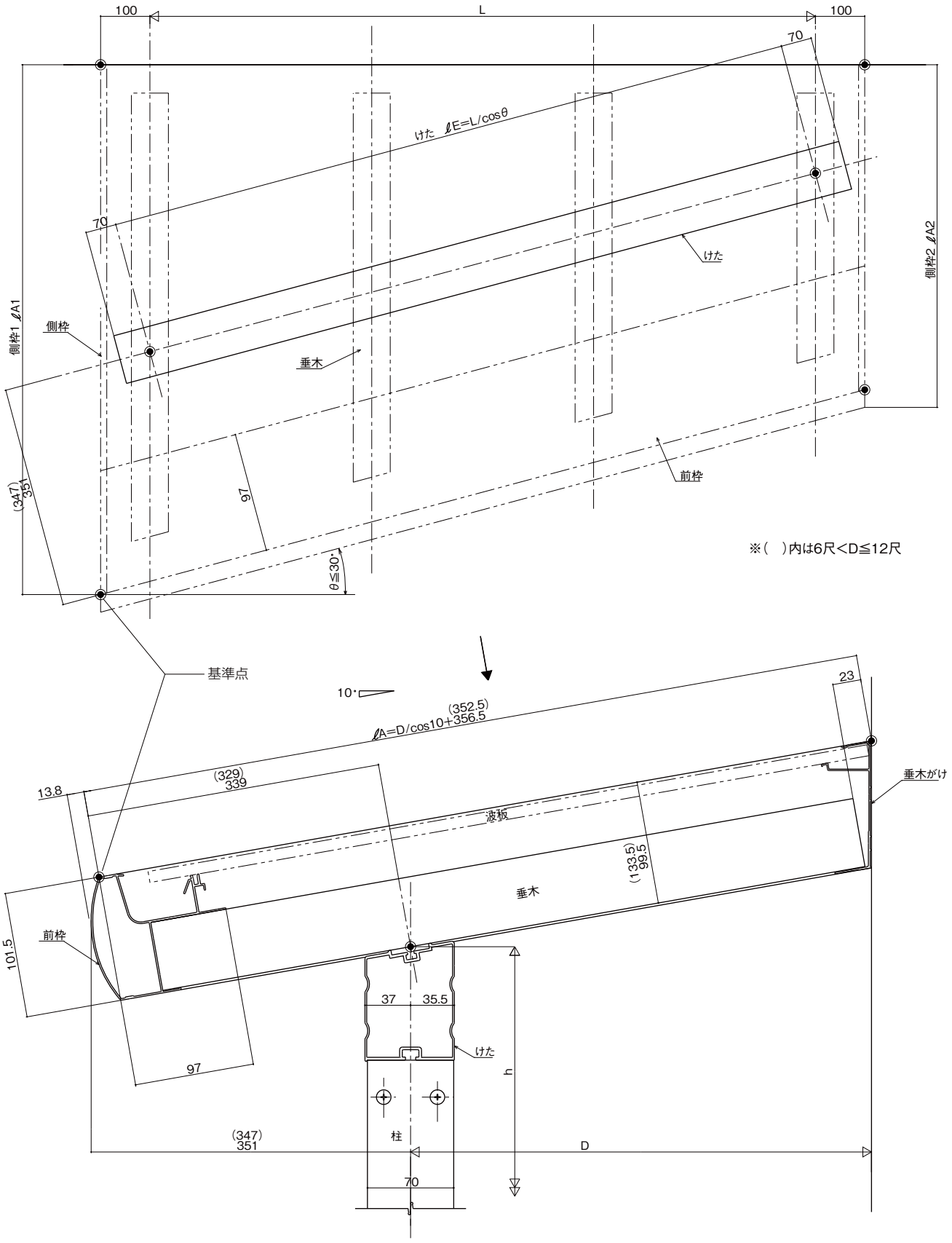
■平面図



■側面図



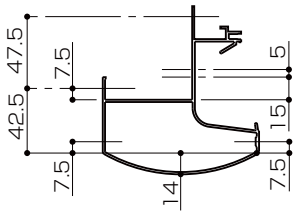
■屋根伏せ図(けた部)

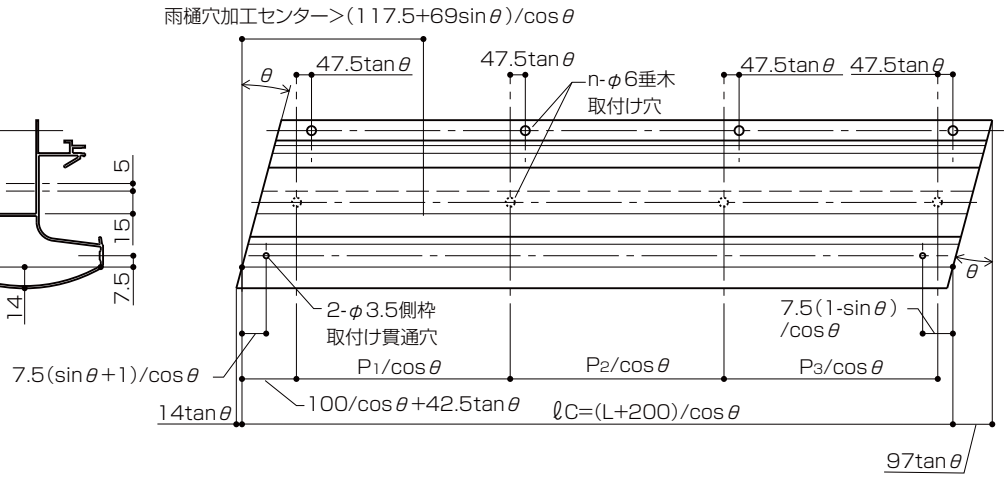

100
L
100
70
けた ℓE=L/cosθ
70
けた
側枠2 ℓA2
側枠1 ℓA1
側枠
垂木
前枠
(347)
351
97
θ≦30°
※( )内は6尺<D≦12尺
基準点
10°
(352.5)
ℓA=D/cos10+356.5
23
垂木がけ
(329)
339
13.8
波板
(133.5)
99.5
垂木
前枠
101.5
37
35.5
けた
h
97
(347)
351
柱
D
70

注）□：B・W・T・G・K

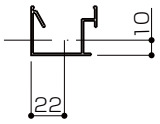
■加工図

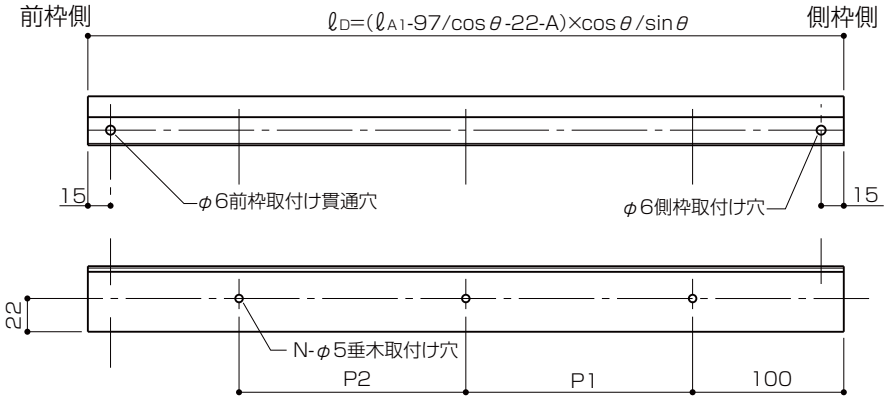
●前枠　YTB□031 032



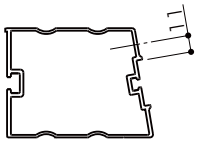


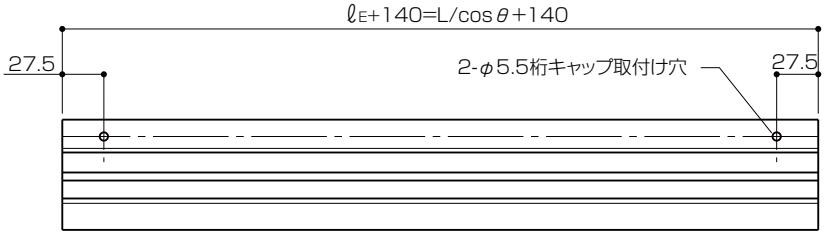
●野縁1・2　YTB□061・062 071・072



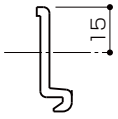


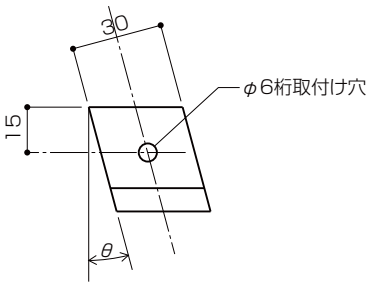
●桁2・3　YTB□081 131



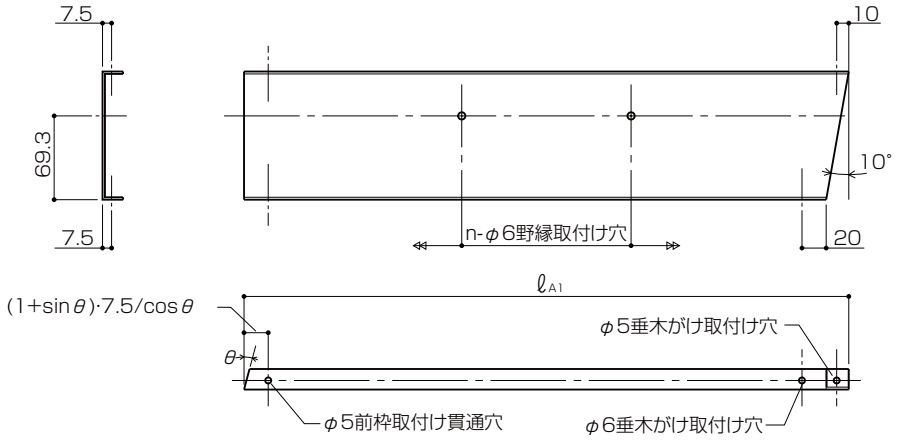


●桁取付け金具　YTB□516

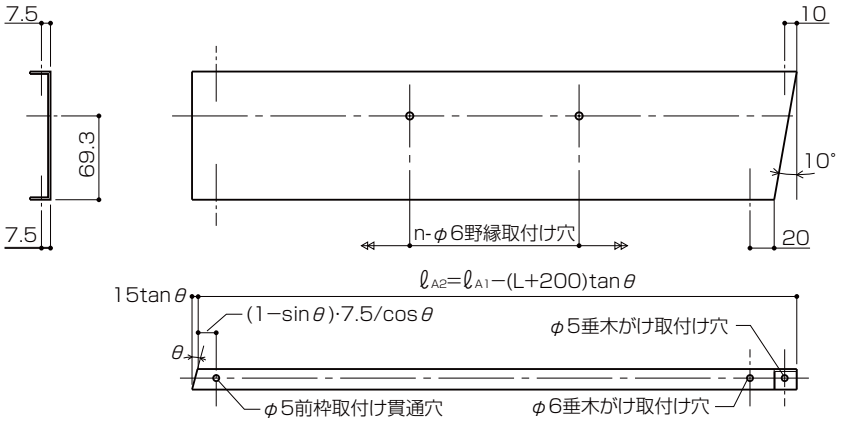




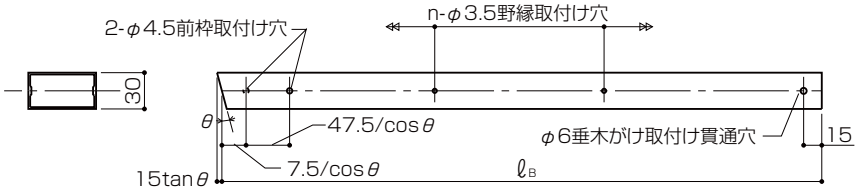
●側枠1　YTB□021



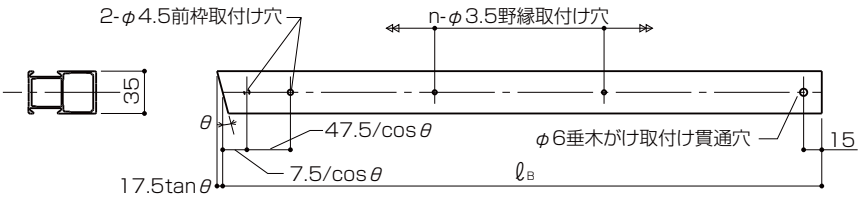
●側枠2　YTB□021



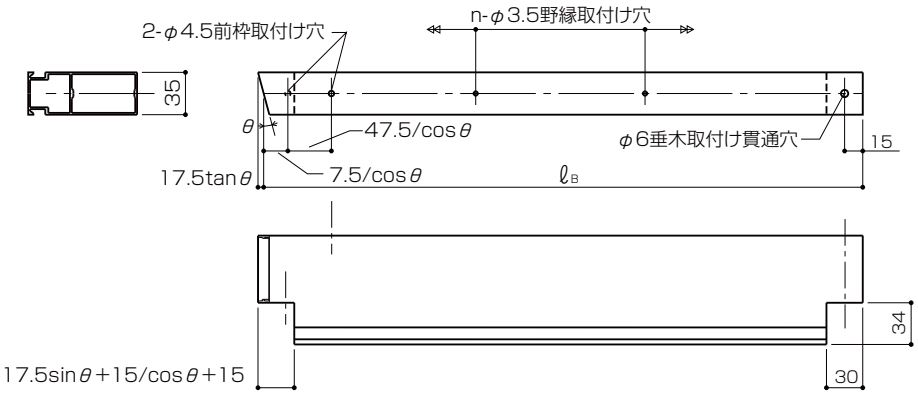
●中間垂木ロ　YTB□041
042



●側面垂木ロ　YTB□051



●側面垂木ニ　YTB□121

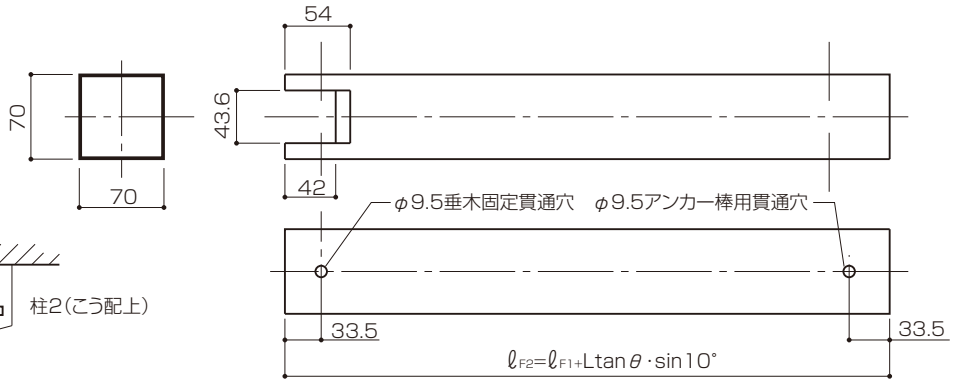


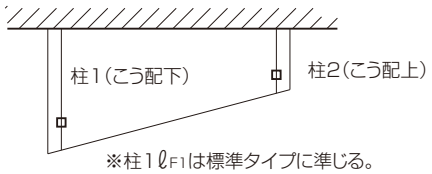
注）□：B・W・T・G・K

■柱2

●600形（一般地域用）

X5(6)(7)T02
BLX7T02
BGX7T02

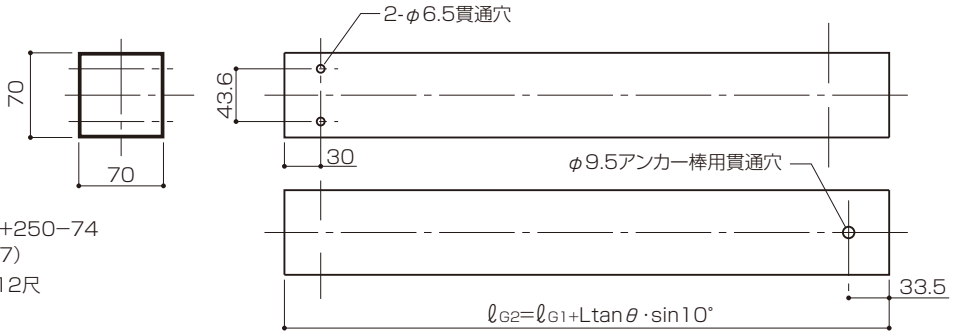




※柱1 ℓ_{F1}は標準タイプに準じる。

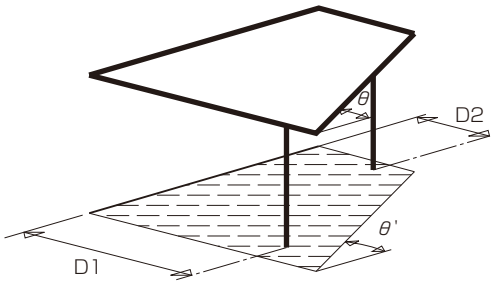
●1500形（特殊地域用）
600形（一般地域用）

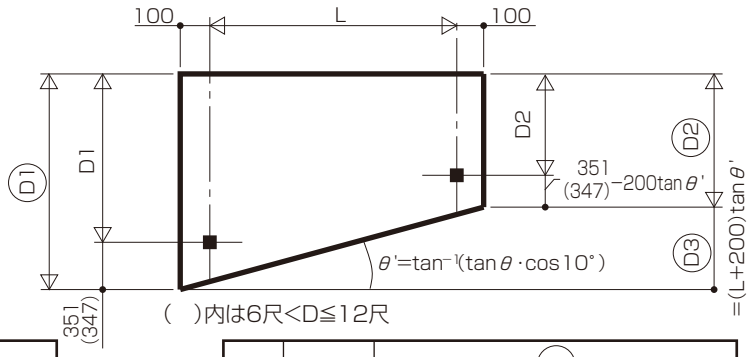
関西間2間<L
6尺<D



※柱1 ℓ_{G1}=h1−92+250−74
(147)
(　)内は6尺<D≦12尺

■屋根投影サイズ





(　)内は6尺<D≦12尺

θ	θ'	D3			
		L 1間 (1850)	1.5間 (2755)	2.0間 (3650)	2.5間 (4605)
1	0.98	35	51	66	82
2	1.97	71	102	132	165
3	2.95	106	152	198	248
4	3.94	141	204	265	331
5	4.92	176	254	331	414
6	5.91	212	306	399	497
7	6.89	248	357	465	581
8	7.88	284	409	533	665
9	8.87	320	461	601	750
10	9.85	356	513	668	834
11	10.84	393	566	737	920
12	11.82	429	618	806	1006
13	12.81	466	672	875	1093
14	13.80	504	726	946	1180
15	14.78	541	780	1016	1268

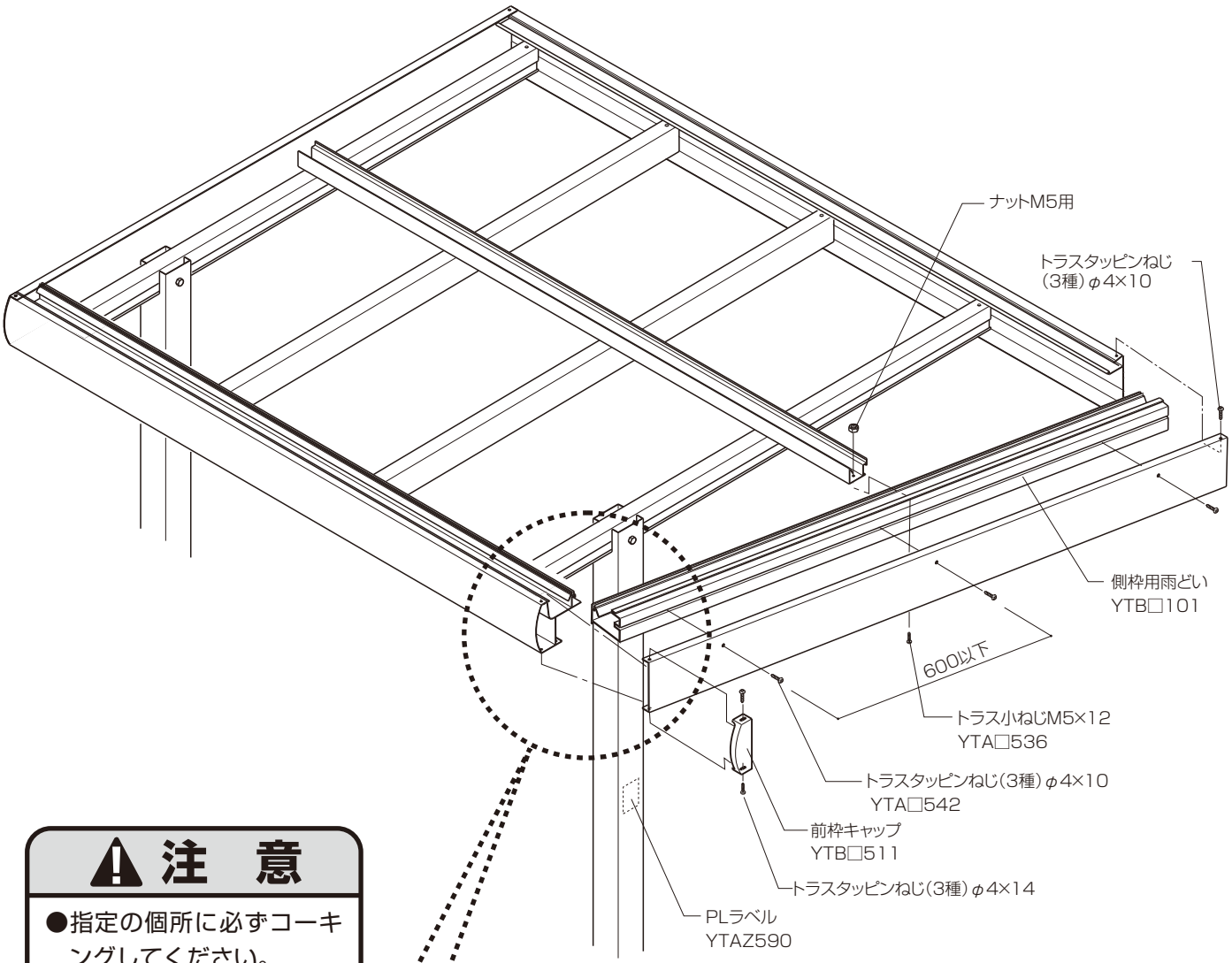
θ	θ'	D3			
		L 1間 (1850)	1.5間 (2755)	2.0間 (3650)	2.5間 (4605)
16	15.77	579	835	1087	1357
17	16.76	617	890	1159	1447
18	17.74	656	945	1232	1537
19	18.73	695	1002	1305	1629
20	19.72	735	1059	1380	1722
21	20.71	775	1117	1456	1817
22	21.70	816	1176	1532	1912
23	22.69	857	1235	1610	2009
24	23.68	899	1296	1688	2107
25	24.67	942	1357	1768	2207
26	25.66	985	1420	1850	2308
27	26.65	1029	1483	1932	2411
28	27.64	1074	1547	2016	2516
29	28.63	1119	1613	2102	2623
30	29.62	1166	1680	2189	2732

台形テラス（側面台形タイプ）

注）□：B・W・T・G・K

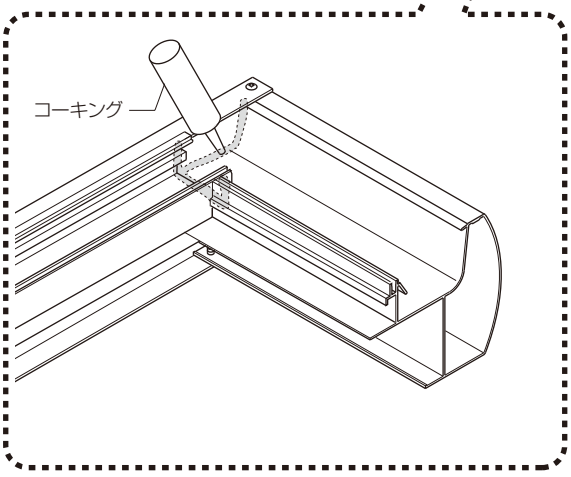
■側面台形タイプ

※対象機種600形（一般地域用）
1500形（特殊地域用）
D≦6尺 ⟶ θ≦30°
θ≦20°

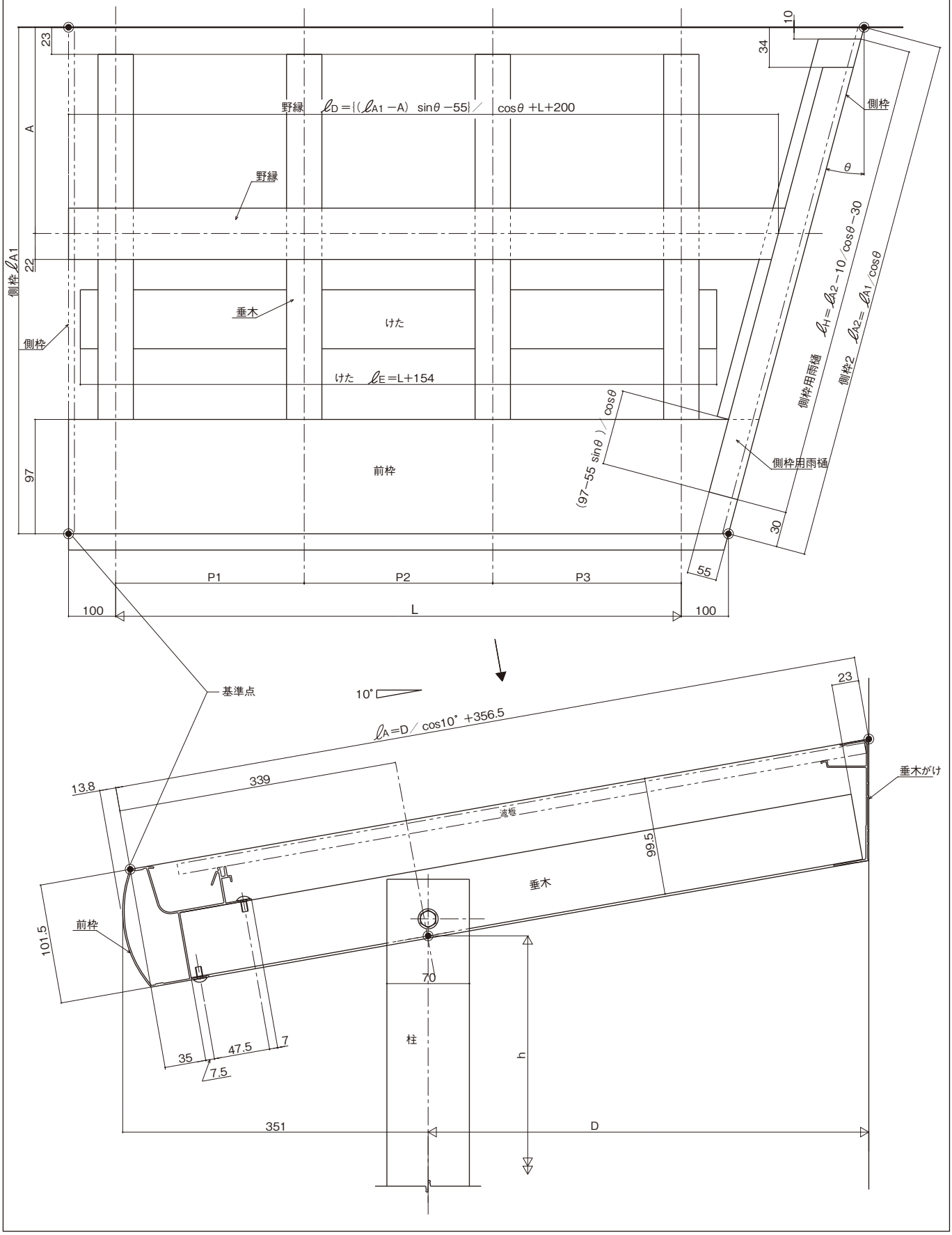


⚠ 注　意

●指定の個所に必ずコーキングしてください。

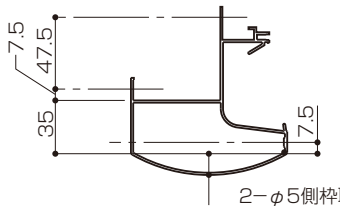


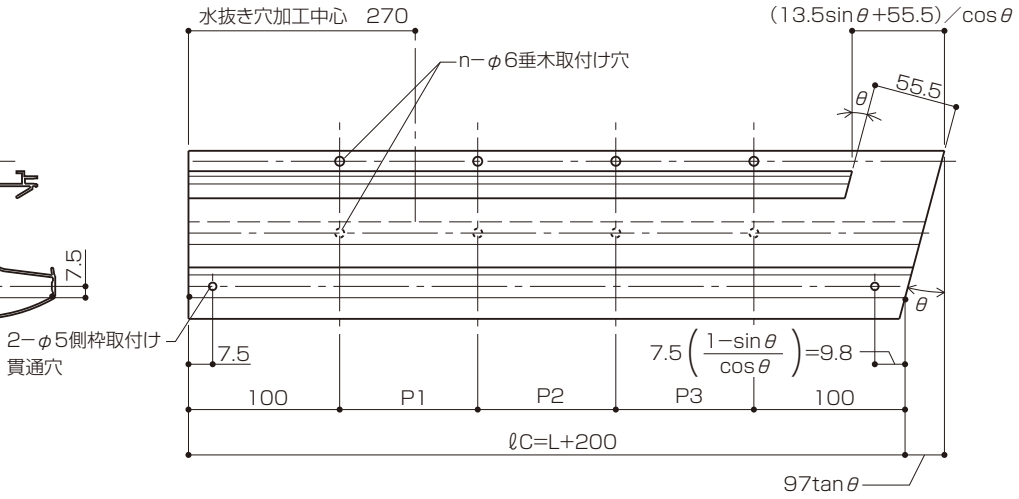
■屋根伏せ図


野縁 ℓD＝{(ℓA1－A) sinθ－55}／cosθ＋L＋200
野縁
側枠 ℓA1
垂木
けた
けた ℓE＝L＋154
側枠
前枠
側枠用雨樋 ℓA1＝ℓA2－10／cosθ－30
側枠2 ℓA2＝ℓA1／cosθ
側枠用雨樋
(97－55 sinθ)／cosθ
θ
23
A
22
97
10
34
30
55
P1
P2
P3
100
L
100
基準点
10°
ℓA＝D／cos10°＋356.5
23
13.8
339
波板
99.5
垂木がけ
垂木
前枠
101.5
70
柱
h
35
47.5
7
7.5
351
D

■加工図

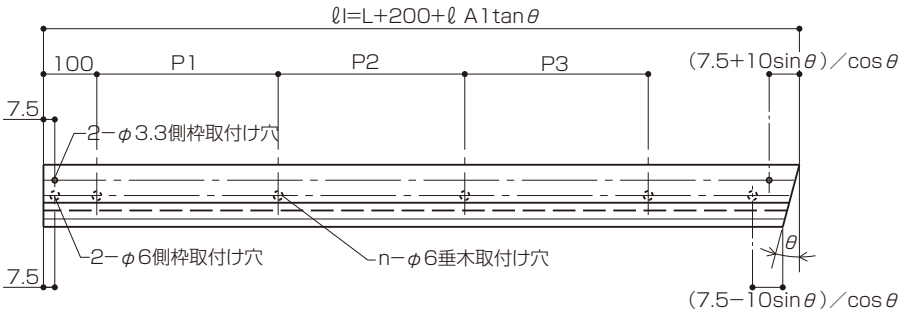
●前枠
YTB□031
032



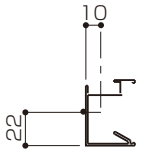


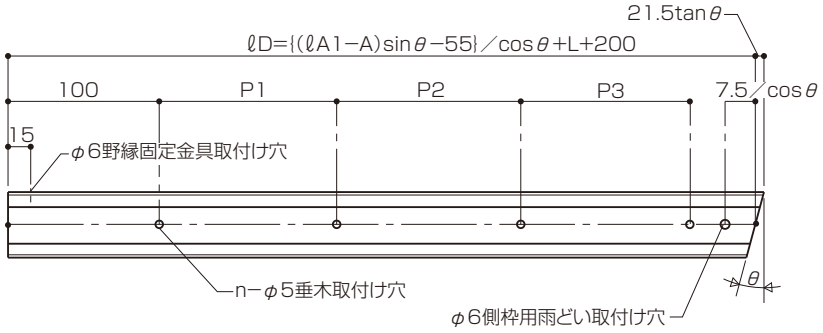
●垂木掛け
YTB□011・012
YTB□091



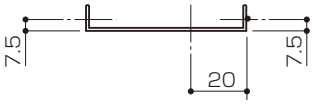


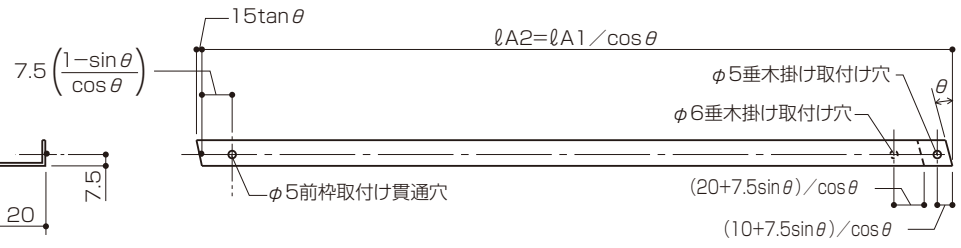
●野縁1・2
YTB□061・062
071・072

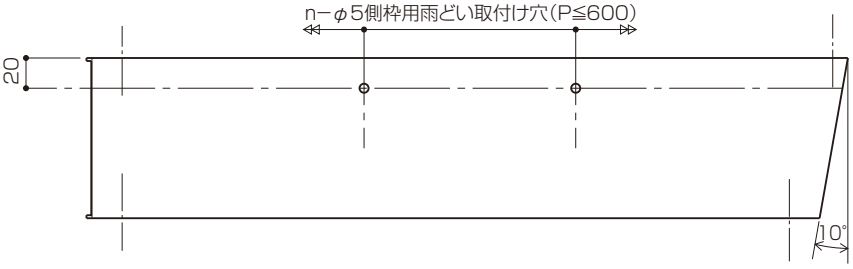




●側枠2
YTB□021

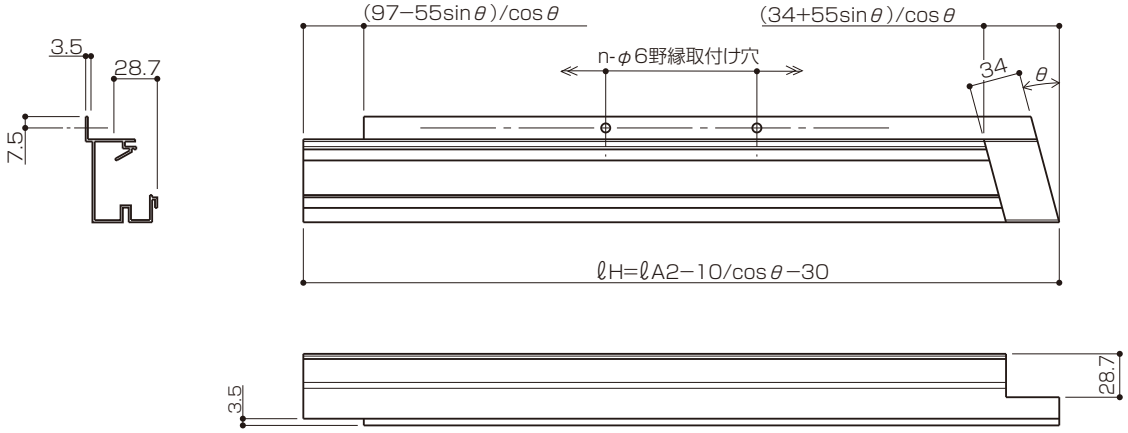




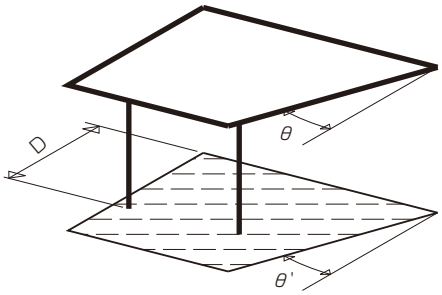


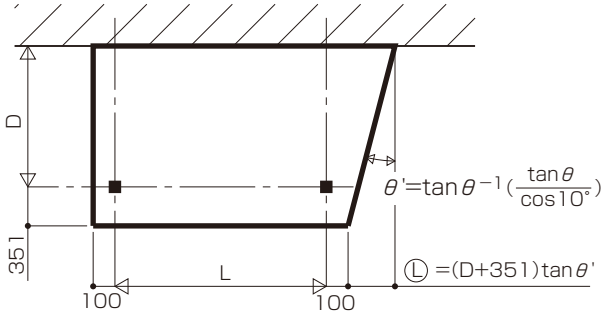
●側枠用雨どい

YTB□101



■屋根投影サイズ





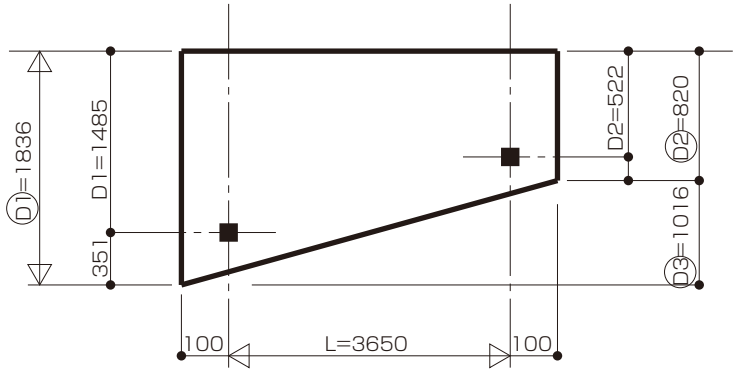
θ	θ'	Ⓛ			
		D 3尺 (885)	4尺 (1185)	5尺 (1485)	6尺 (1785)
1	1.02	22	27	33	38
2	2.03	44	54	65	76
3	3.05	66	82	98	114
4	4.06	88	109	130	152
5	5.08	110	137	163	190
6	6.09	132	164	196	228
7	7.11	154	192	229	266
8	8.12	176	219	262	305
9	9.14	199	247	295	344
10	10.15	221	275	329	382
11	11.17	244	303	363	422
12	12.18	267	332	396	461
13	13.19	290	360	430	501
14	14.21	313	389	465	541
15	15.22	336	418	500	581

θ	θ'	Ⓛ			
		D 3尺 (885)	4尺 (1185)	5尺 (1485)	6尺 (1785)
16	16.23	360	447	534	622
17	17.25	384	477	570	663
18	18.26	408	507	606	705
19	19.27	432	537	642	747
20	20.28	457	568	678	789
21	21.30	482	599	716	833
22	22.31	507	630	753	876
23	23.32	533	662	791	921
24	24.33	559	694	830	966
25	25.34	585	727	869	1012
26	26.35	612	761	909	1058
27	27.36	640	795	950	1105
28	28.37	667	829	991	1153
29	29.37	696	864	1033	1202
30	30.38	725	900	1076	1252

実施例

■正面台形タイプ

■屋根投影サイズ

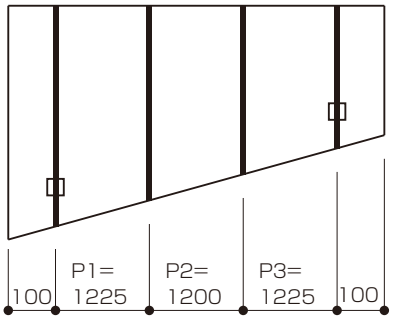


●600形(一般地域用)

※L=3650
Ⓓ3=1016
} よりθ=15°を選択します。

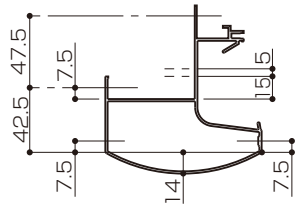
①垂木ピッチを決定します。
600形(一般地域用)
D≦6尺の場合、垂木ピッチ≦1320

上記条件より、垂木ピッチを右記のように決定します。

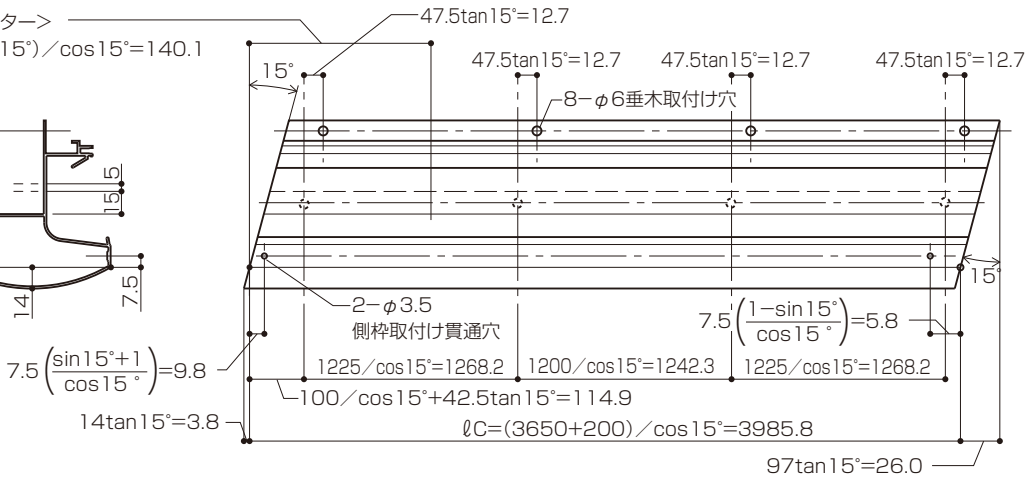


②前枠の加工

●前枠
YTB□031
032

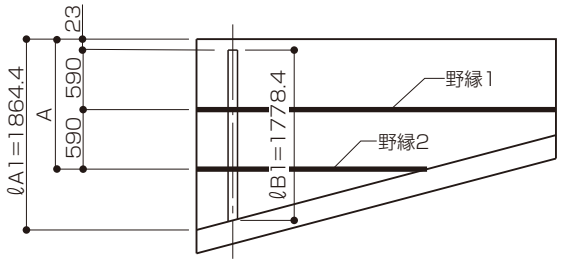


雨どい穴加工センター>
(117.5+69sin15°)／cos15°=140.1



③垂木がけの加工
※垂木がけの加工については、標準タイプと同様です。

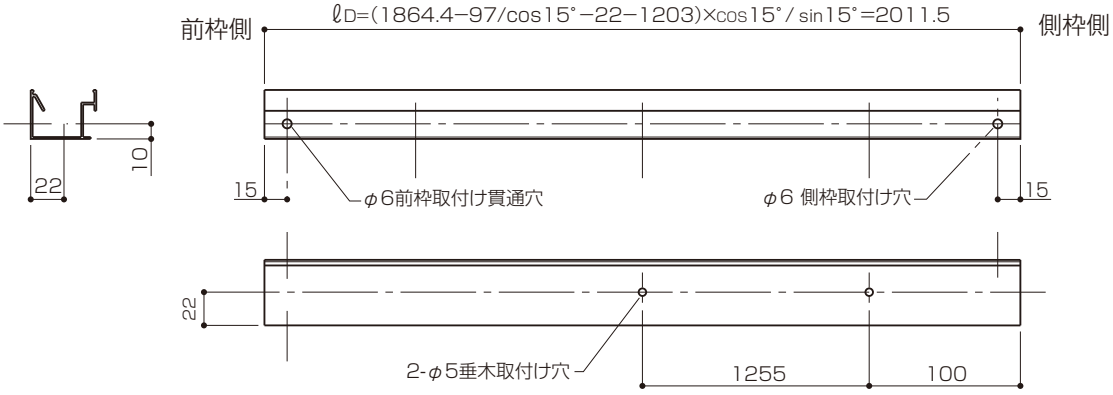
④野縁ピッチの決定
野縁ピッチ≦600
●側枠1　ℓA1=D／cos10°+356.5=1485／cos10°+356.5 =1864.4
●垂木1　ℓB1=ℓA1−(100tan15°+35／cos15°+23)=1864.4−86.0=1778.4



以上より野縁ピッチは左図のように決定します。

よって　A=590×2+23=1203

⑤野縁2の加工



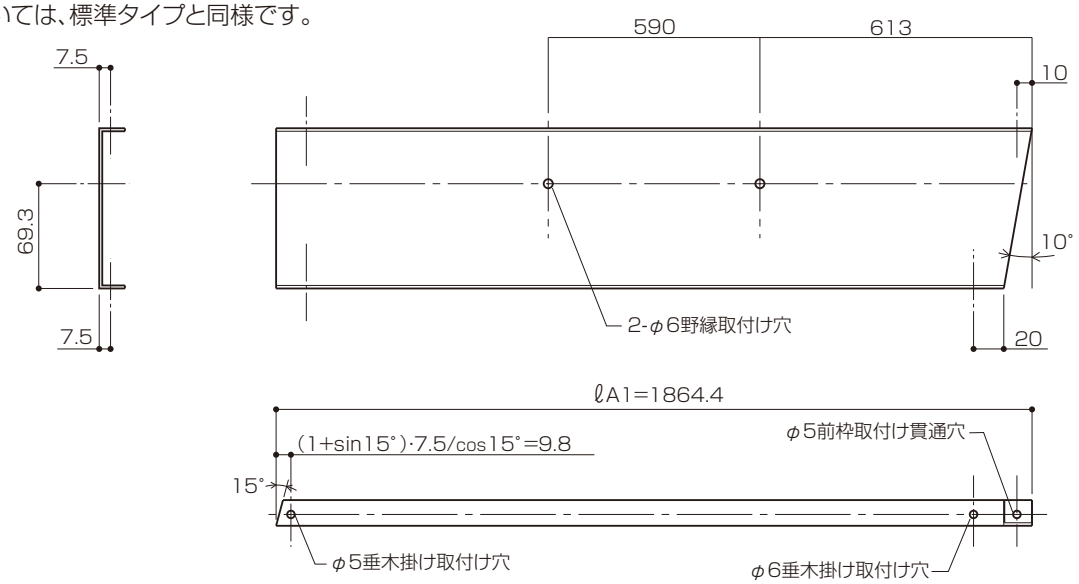
⑥野縁1の加工

※野縁1の加工については、標準タイプと同様です。

⑦側枠1の加工

●側枠1

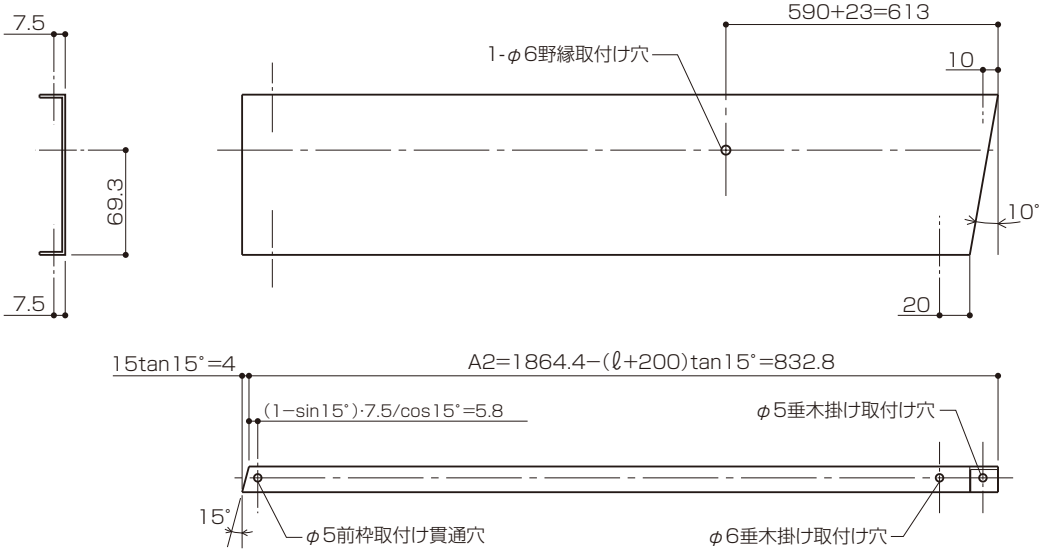
YTB□021



⑧側枠2の加工

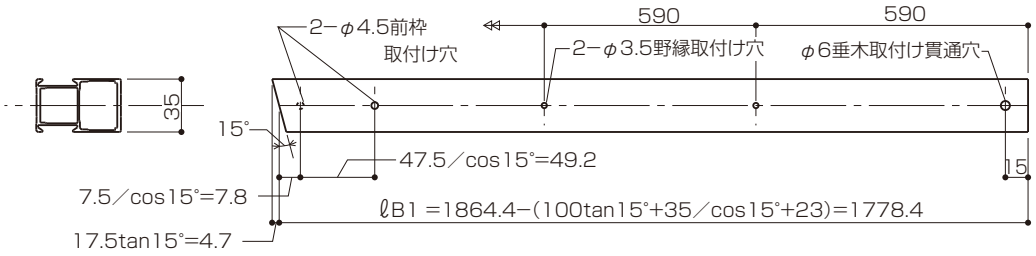
●側枠2

YTB□021

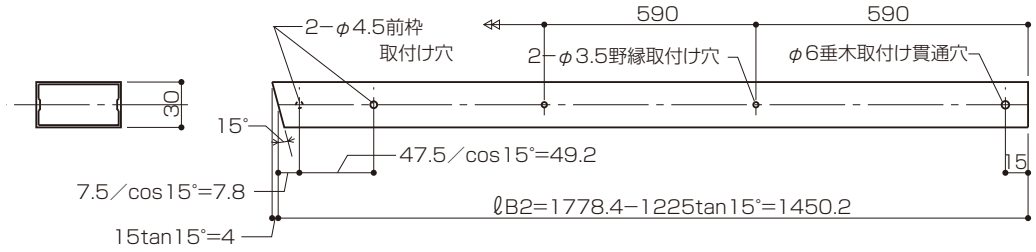


⑨垂木の加工

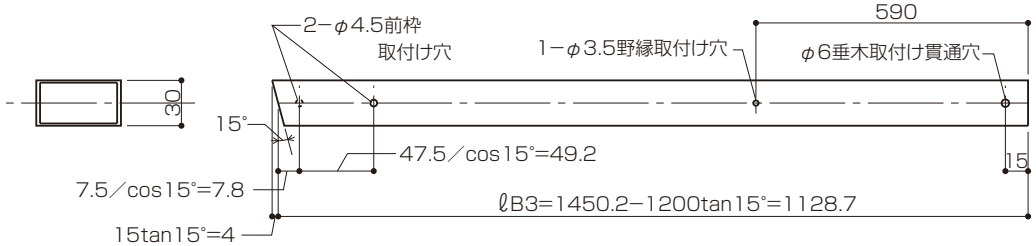
9-1、垂木1の加工
●側面垂木ロ
YTB□051



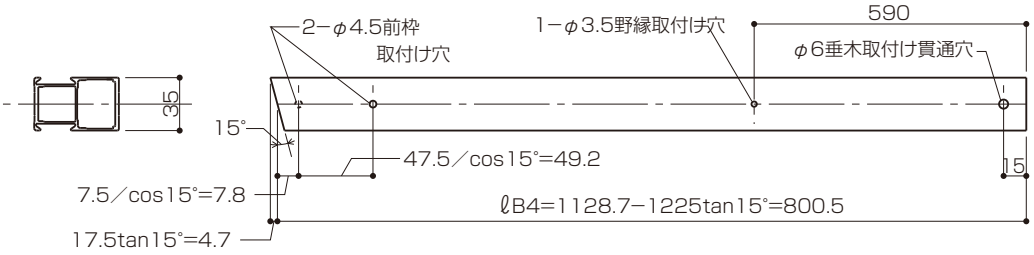
9-2、垂木2の加工
●中間垂木ロ
YTB□041
042



9-3、垂木3の加工
●中間垂木ロ
YTB□041
042

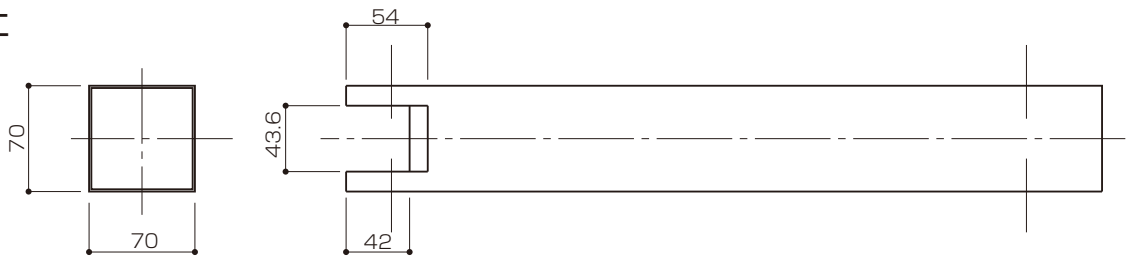


9-4、垂木4の加工
●側面垂木ロ
YTB□051

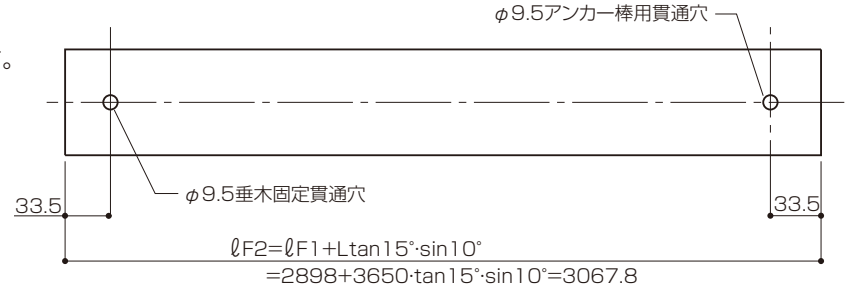


⑩柱の加工

10-1、柱1の加工
10-2、柱2の加工
X5(6)(7)T02
BLX7T02
BGX7T02



※柱1の加工については、標準タイプと同様です。



実施例

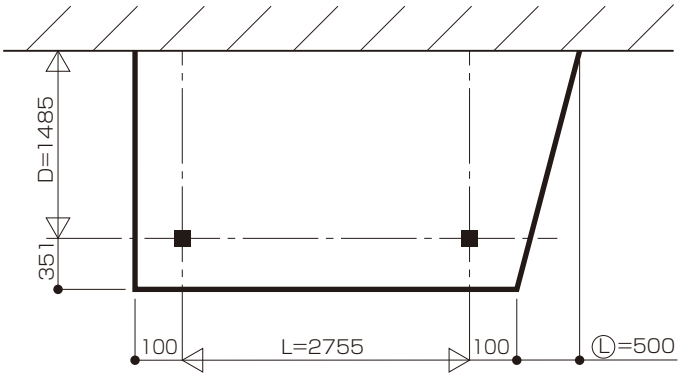
注）□：B・W・T・G・K

■側面台形タイプ

■屋根投影サイズ

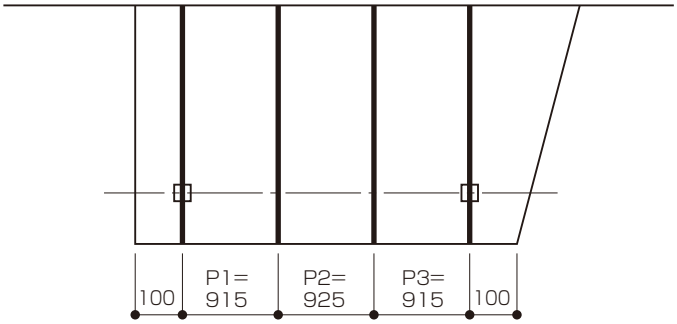
●1500形（特殊地域用）

※D=1485 } よりθ=15°を選択します。
Ⓛ=500 }



①垂木ピッチを決定します。

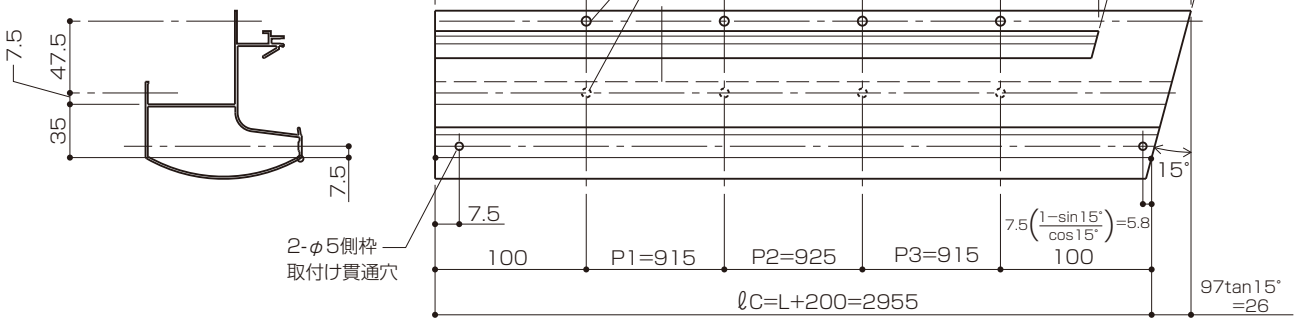
1500形（特殊地域用）、D≦6尺の場合、垂木ピッチ≦1025
上記条件より、垂木ピッチを下記のように決定します。



②前枠の加工

●前枠

YTB□031
032



③垂木掛けの加工

●垂木掛け

YTB□011,012
YTB□091

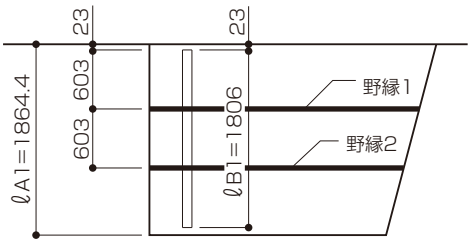


注）□：B・W・T・G・K

④野縁ピッチの決定　野縁ピッチ≦600

●側枠1　ℓA1=D/cos10°+356.5=1485/cos10°+356.5=1864.4
●垂木　ℓB1=D/cos10°+298=1485/cos10°+298=1806

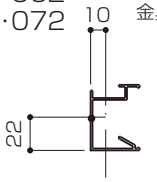
以上より野縁ピッチを右図のように決定します。

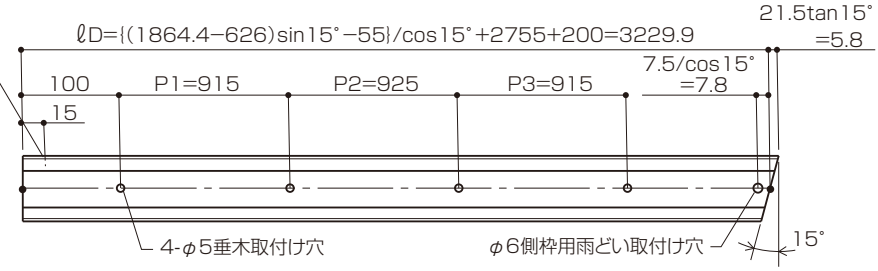


⑤野縁の加工

5-1、野縁1

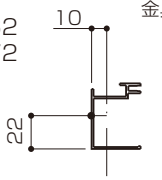
YTB□061・062
YTB□071・072

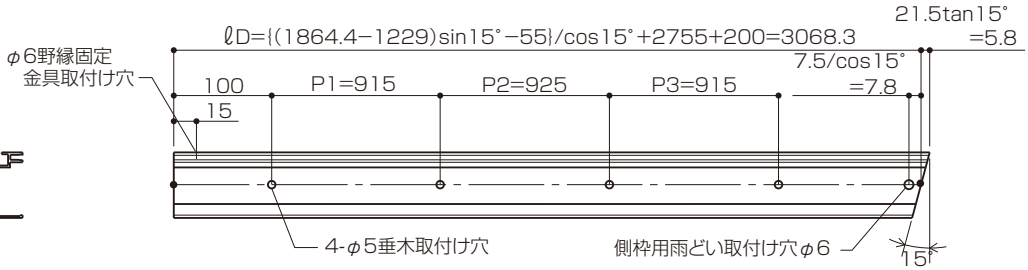




5-2、野縁2

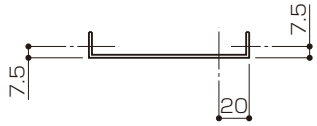
YTB□061・062
YTB□071・072

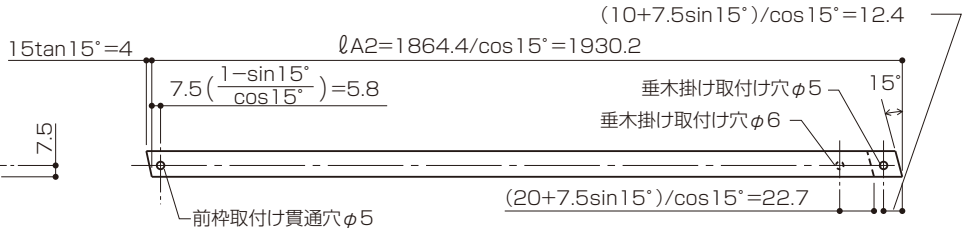




⑥側枠2の加工

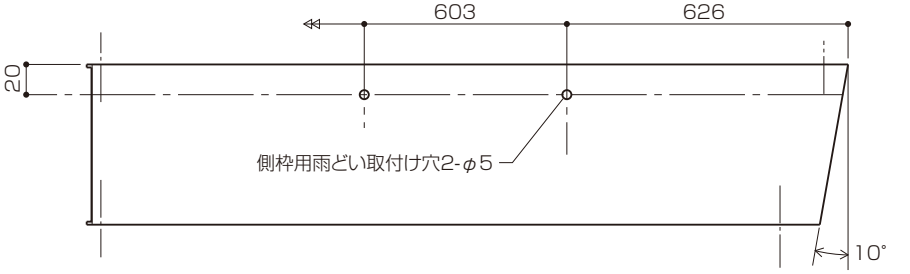
●側枠2
YTB□021





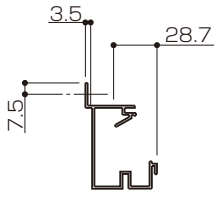
⑦側枠1の加工

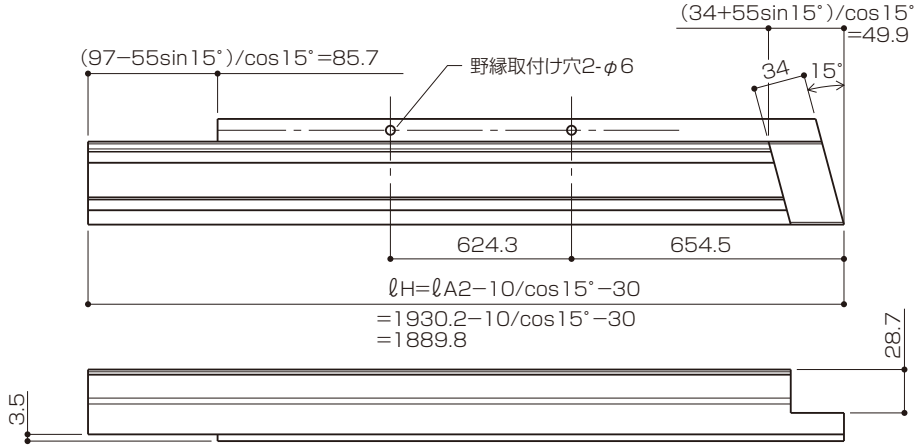
※側枠1の加工については、
標準タイプと同様です。



⑧側枠用雨どいの加工

YTB□101





ナーラテラス(出・入隅)編

INDEX

■ナーラテラス出隅(出幅7～9尺)
各部名称図 …… 332
基本図 …… 333
取付け順序 …… 334
組立て、取付け詳細 …… 335
施工される方へのお願い・姿図 …… 338
形材切断寸法計算式 …… 339
形材切断寸法 …… 340
加工図 …… 341
使用部材一覧表 …… 344
使用ねじ一覧表 …… 345
■ナーラテラス入隅(出幅7～9尺)
各部名称図 …… 346
基本図 …… 347
取付け順序 …… 348
組立て、取付け詳細 …… 349
施工される方へのお願い・姿図 …… 351
形材切断寸法計算式 …… 352
形材切断寸法 …… 353
加工図 …… 353
使用部材一覧表 …… 357
使用ねじ一覧表 …… 358

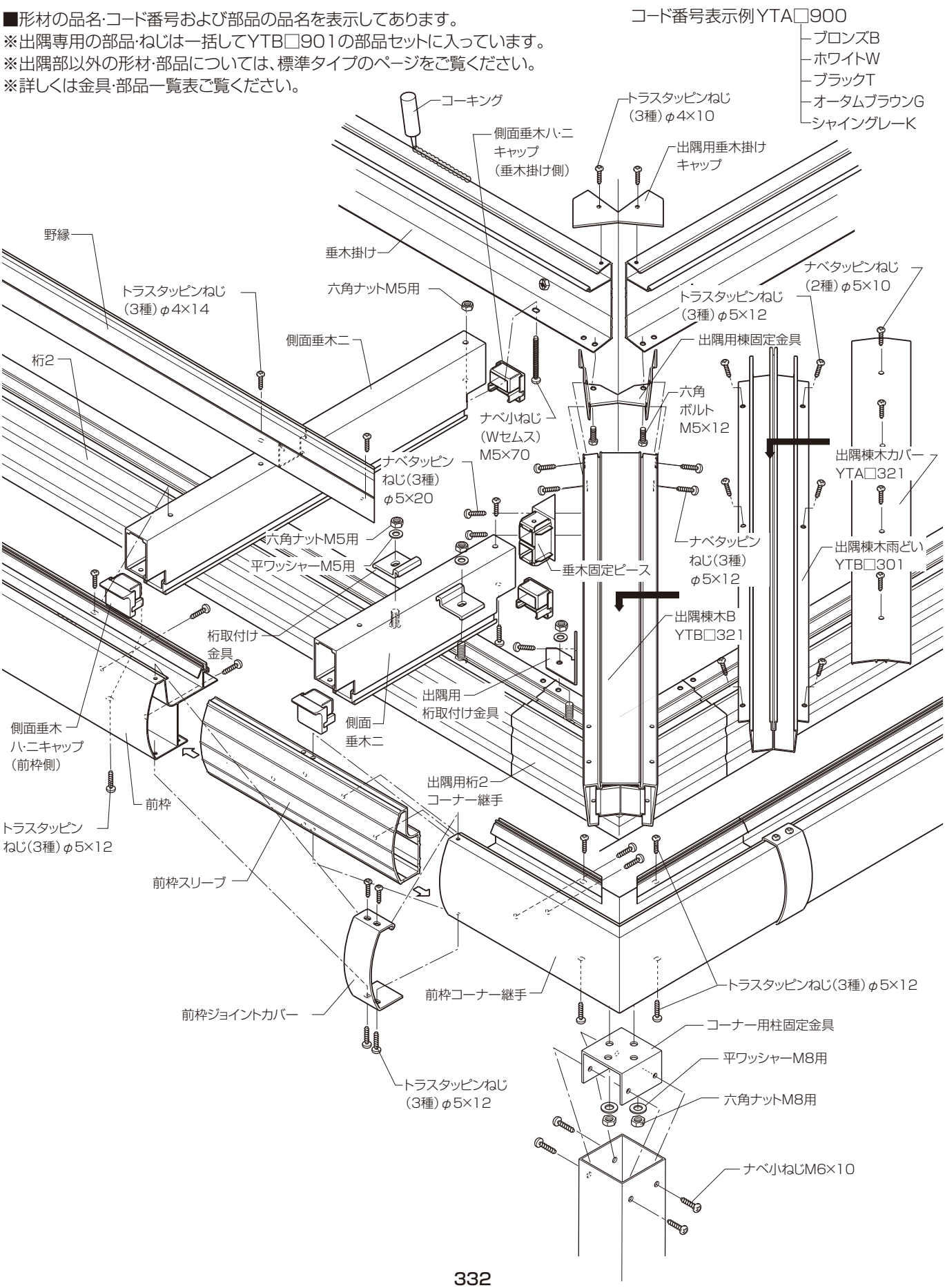
ナーラテラス特殊納まり[出隅・出幅7～9尺]

⚠注 意

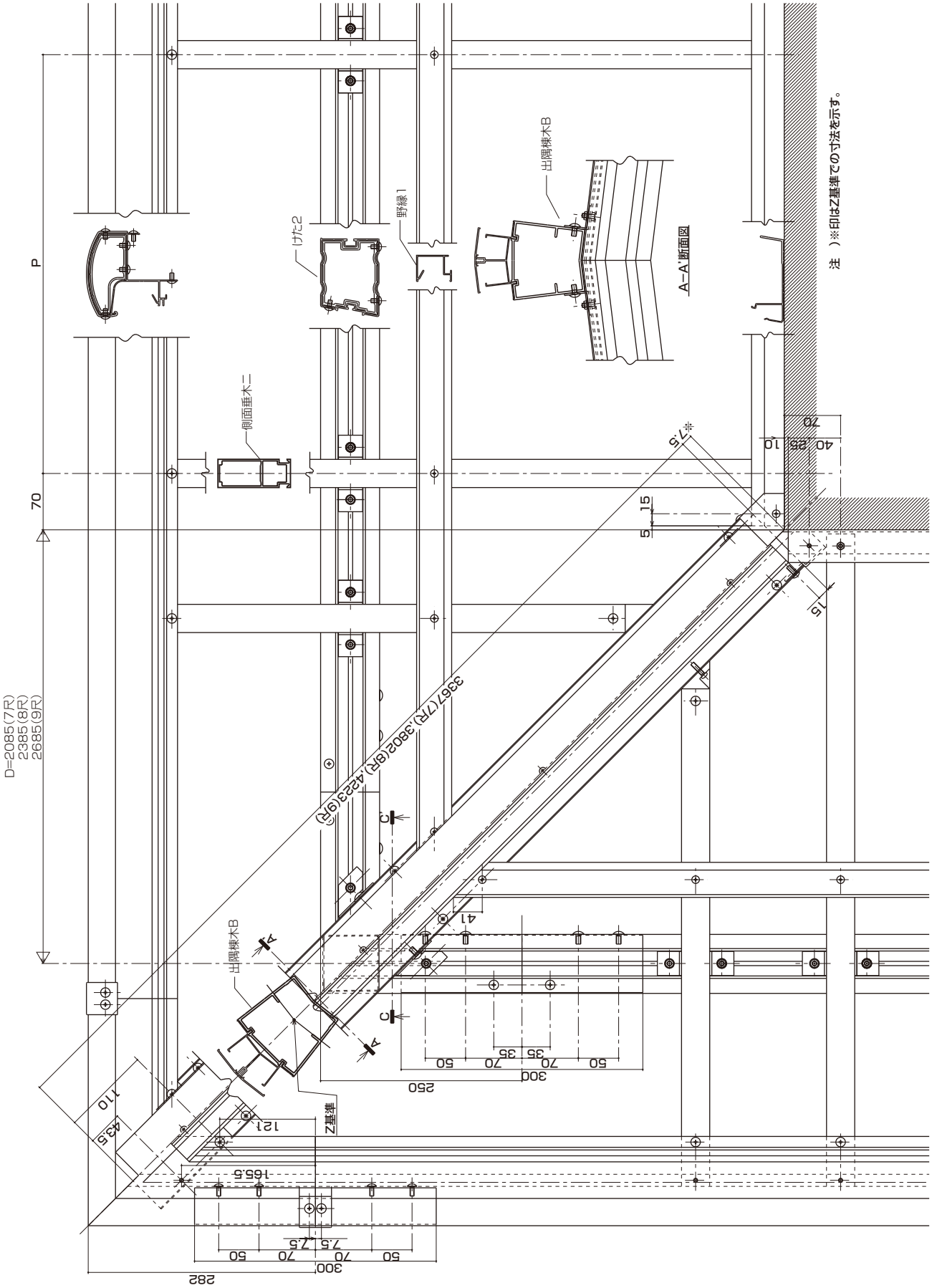
- ●垂木掛けは、柱、間柱、胴差しなどの構造材に必ず固定してください。
- ●タッピンねじの下穴には、指定された下穴より太いドリルを使用しないでください。
- ●指定の個所には必ずコーキングしてください。

■各部名称図

■形材の品名･コード番号および部品の品名を表示してあります。
※出隅専用の部品･ねじは一括してYTB□901の部品セットに入っています。
※出隅部以外の形材･部品については、標準タイプのページをご覧ください。
※詳しくは金具･部品一覧表ご覧ください。



■基本図


P
70
D=2085(7R)
2385(8R)
2685(9R)
けた2
野縁1
出隅棟木B
A−A'断面図
側面垂木二
注)※印はZ基準での寸法を示す。
※7.5
70
40
25
10
5
15
15
3367(7R),3802(8R),4223(9R)
C
C
A
A
41
出隅棟木B
50
70
35
35
70
50
300
250
110
43.5
121
Z基準
165.5
50
70
7.5
7.5
70
50
300
282

■取付け順序

①垂木がけの取付け

コーナー部垂木がけ端部をコーナーから5mm離し柱又は間柱に六角タッピンで取付けます。

②けた2と柱・けた2コーナー継手の取付け

けた2コーナー継手にコーナー用柱固定金具とけた1・2スリーブを取り付け、柱にねじ止めします。けた2に柱固定金具をボルト止めし、柱とスリーブにねじ止めします。けた2にM5ボルトを差し込んでおきます。

③出隅棟木Bと前枠コーナー継手及び側面垂木二の取付け

前枠コーナー継手に前枠スリーブを取付けます。出隅棟木Bには端部キャップと棟木固定金具を取付け、前枠コーナー継手をねじ止めします。垂木がけに取付け、けた2の上にのせます。(まだけたには固定しないでください。)出隅棟木雨樋を出隅棟木Bに取付けます。側面垂木二に側面垂木ハ・ニキャップをはめ込み、垂木がけにねじ止めし、けた2にはけた取付け金具で固定します。

④前枠と垂木の取付け

前枠(水抜き穴がある方が側枠側)を側面垂木二と前枠スリーブに取り付け(前枠ジョイントカバーを合わせてからねじ止めします。)、中間部の垂木も③と同様に取付けます。棟木取付け用の垂木には側面垂木ハ・ニキャップをはめ込んでから、垂木固定ピースを取付け、前枠と出隅棟木Bに取付けてください。また、けた2にはけた取付け金具で固定し、垂木を全て固定後にけた1・2キャップをはめ込みます。出隅棟木Bとけた2コーナー継手を出入隅用けた取付け金具で固定します。

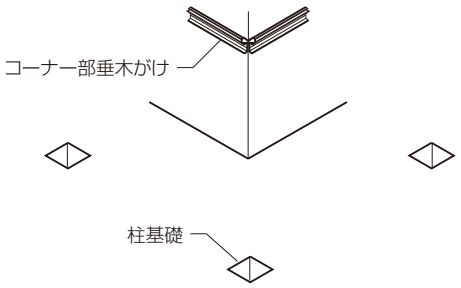
⑤野縁・側枠・雨樋及び波板の取付け

野縁を垂木と出隅棟木Bにねじ止めします。側枠の前枠側に前枠キャップを差し込み、前枠・野縁・垂木がけにねじ止めします。

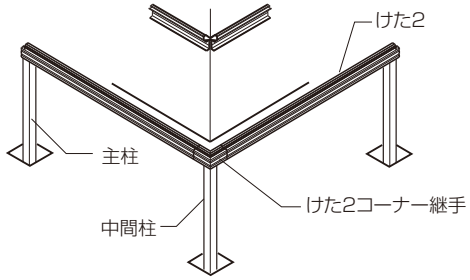
雨樋の取付け詳細はナーラテラス「雨樋の加工・取付け」をご覧ください。又、波板は波板端部と前枠の透き間が20mmあくように波板寸法を設定し、角度切断については実際に部材に合わせて切断してください。波板は垂木がけに十分差し込み、前枠と野縁の受けに合わせてφ5の穴をあけた後、波板フックで固定します。

波板取付け後、出隅棟木カバーと出隅用垂木がけキャップを取付けます。

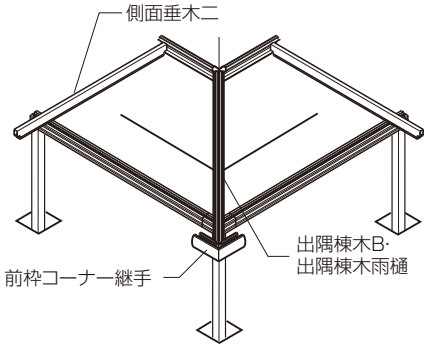
①



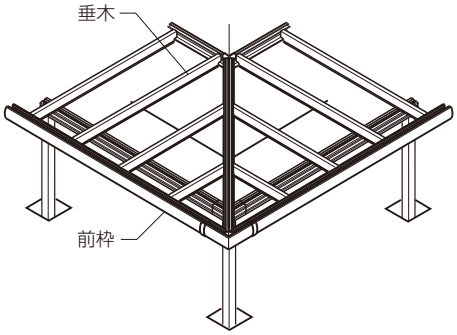
②



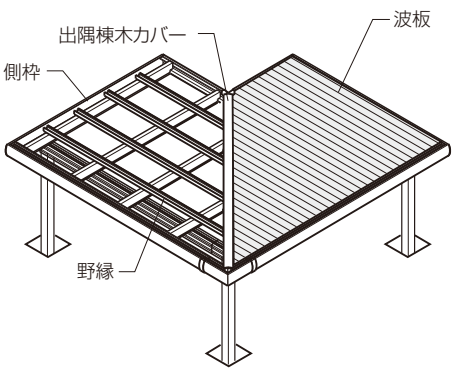
③



④

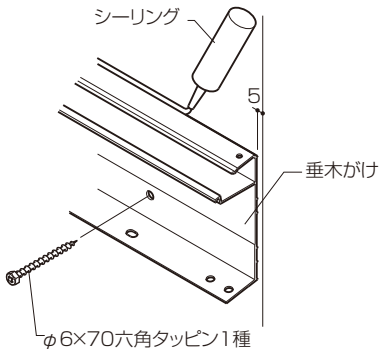


⑤



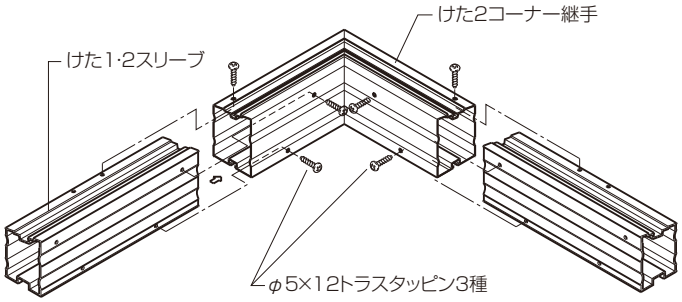
■組立て・取付け詳細

①垂木がけの取付け

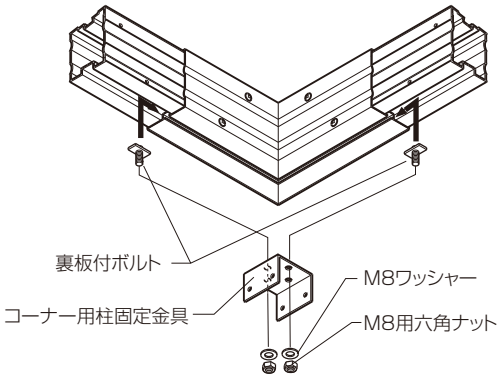


②けた2と柱・けた2コーナー継手の取付け

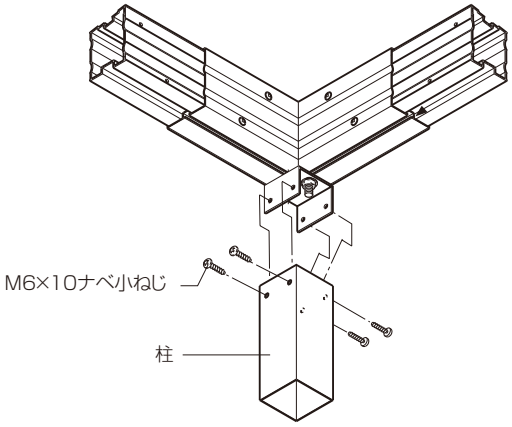
1)けた2コーナー継手とけた1・2スリーブの取付け



2)けた2コーナー継手とコーナー用柱固定金具の取付け

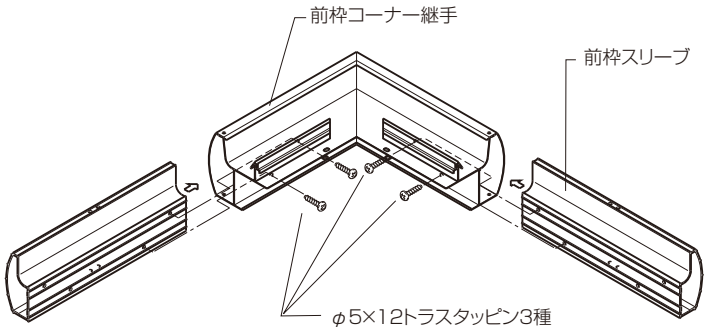


3)柱とコーナー用柱固定金具の取付け



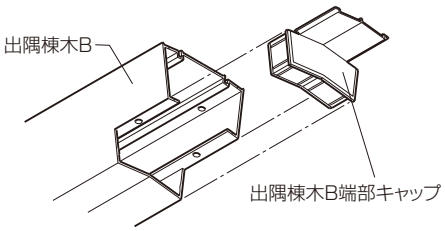
③出隅棟木Bと前枠コーナー継手及び側面垂木ニの取付け

1)前枠コーナー継手と前枠スリーブの取付け

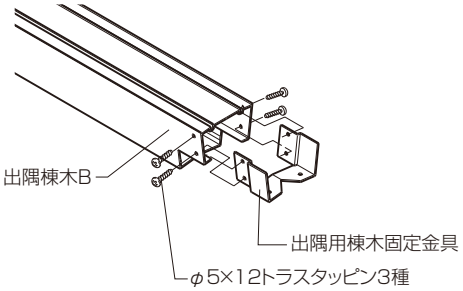


2)出隅棟木B端部キャップの取付け

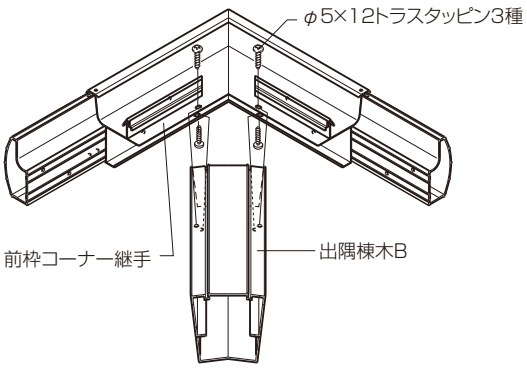
出隅棟木Bの両端に出隅棟木B端部キャップをはめ込みます。



3)棟木固定金具の取付け

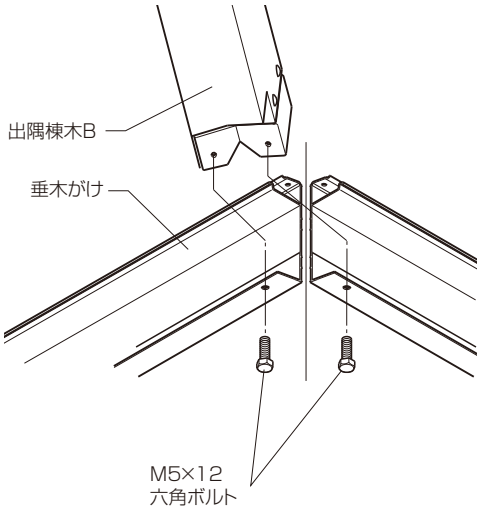


4)出隅棟木Bと前枠コーナー継手の取付け



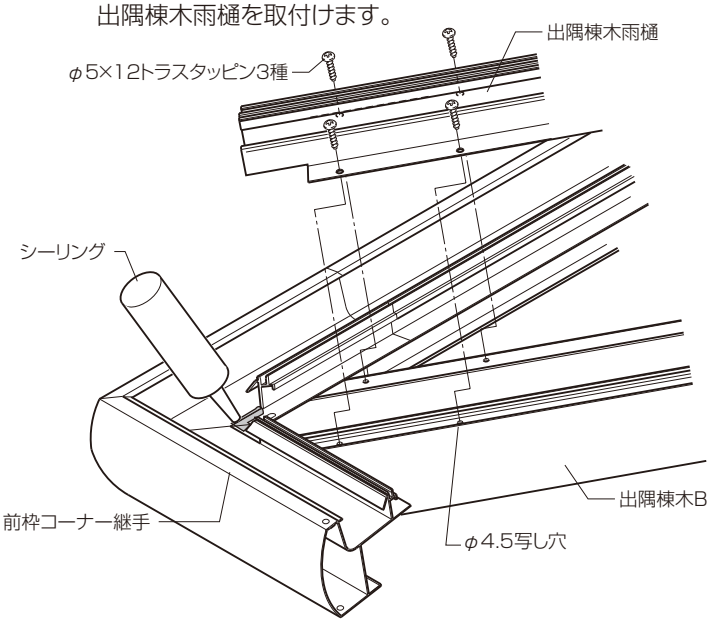
■組立て･取付け詳細

5)出隅棟木Bと垂木がけの取付け



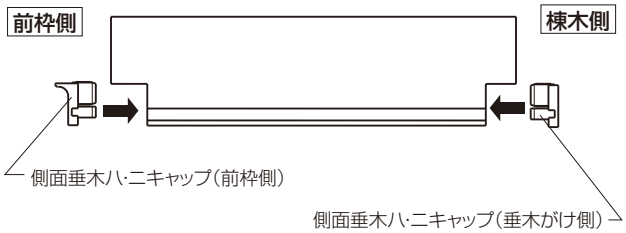
6)出隅棟木雨樋の取付け

前枠コーナー継手の下図位置にシーリング材を充てんし、出隅棟木雨樋を取付けます。

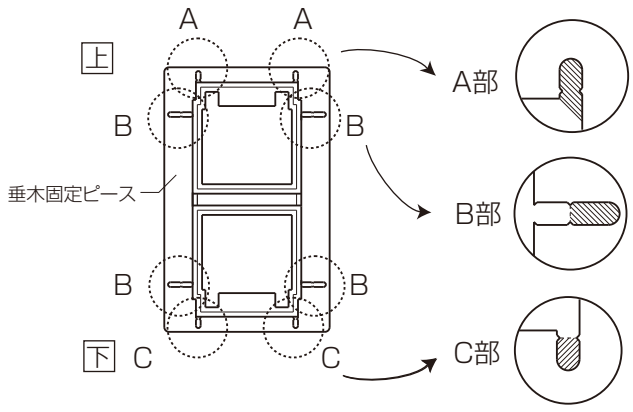


④前枠と垂木の取付け

1)棟木取付け用垂木への部品取付け

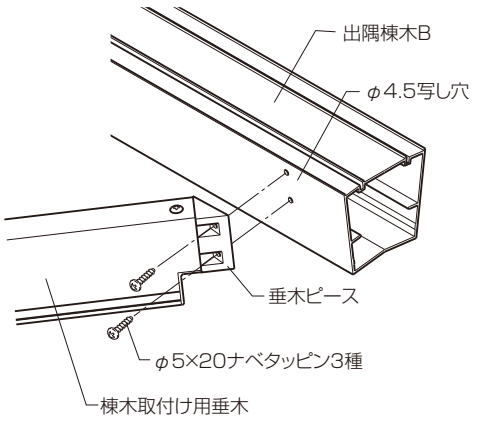


上図のように両端に側面垂木ハ･ニキャップをはめ込み、棟木側には垂木固定ピースに下図の加工をしてから取付けます。(方向に注意してください。)

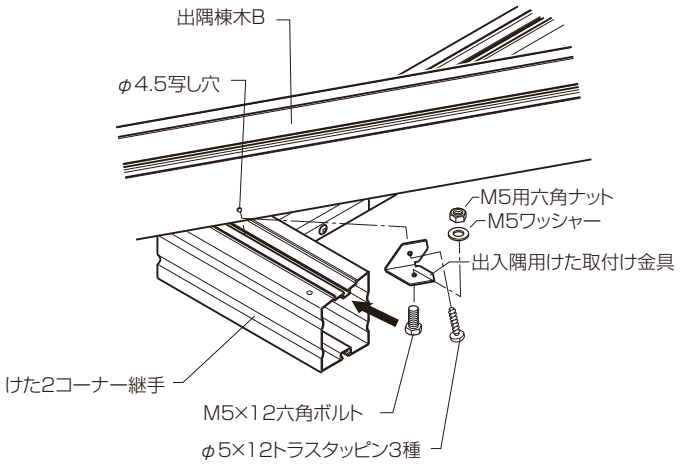


斜線部をカッターなどで切り取ってください。

2)出隅棟木Bと棟木取付け用垂木の取付け

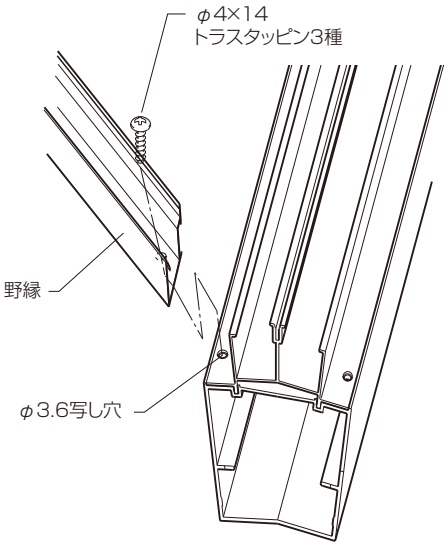


3)出隅棟木Bとけたコーナー継手の取付け

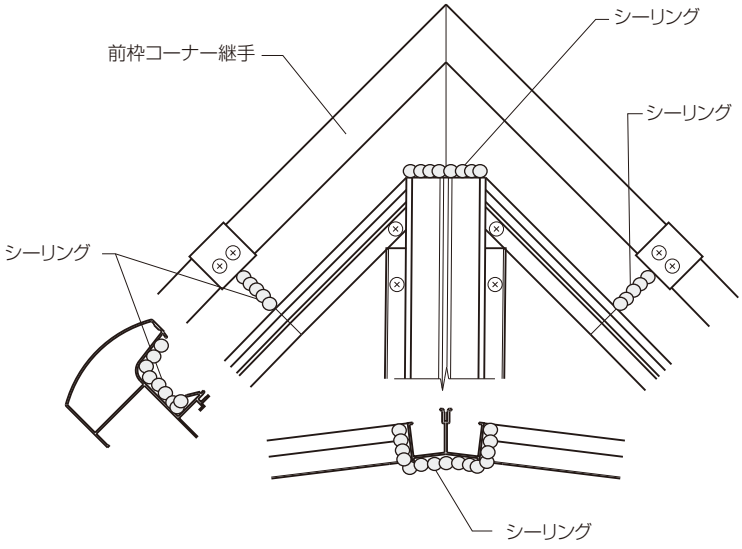


⑤野縁・側枠・雨樋及び波板の取付け

1）野縁と出隅棟木Bの取付け



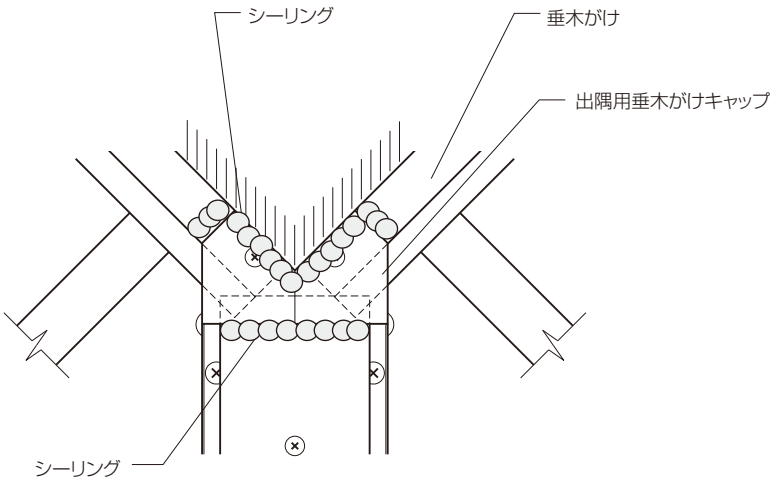
2）波板取付け前のシーリング個所



⚠注　意

●指定の箇所には必ずシーリングしてください。

3）波板・棟木カバー取付け後のシーリング個所

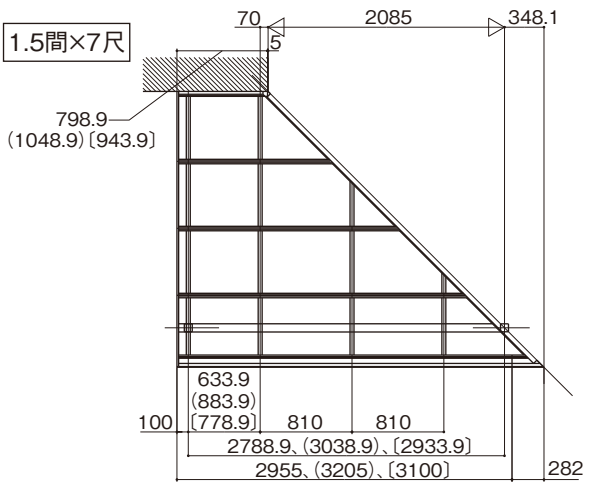


■施工される方へのお願い

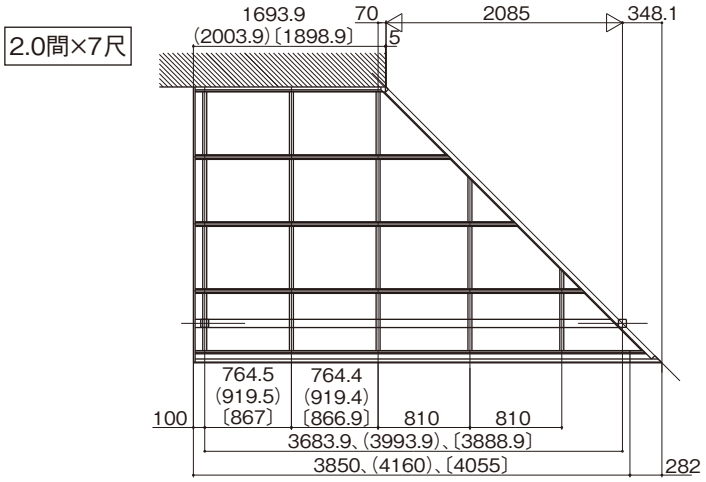
●出隅･出幅7～9尺は一般地域（600形）用となります。
●垂木ピッチなどの寸法は姿図にしたがってください。
●現場･躯体の状況により、各部材の寸法が異なる場合があります。施工の際は必ず調査･検討してください。
●出幅7･8尺は間口1.0間以下,出幅9尺は間口1.5間以下をベースに製作することはできません。
●下図以上の間口が必要な場合は、連棟にて対応してください。
●出隅部以外の加工･組立て･取付けは「ナーラテラス編（P.277～P.330）」をご覧ください。

■姿図

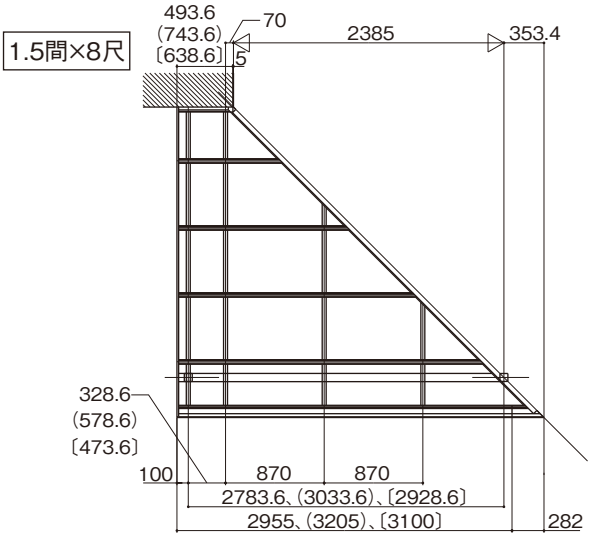
1.5間×7尺



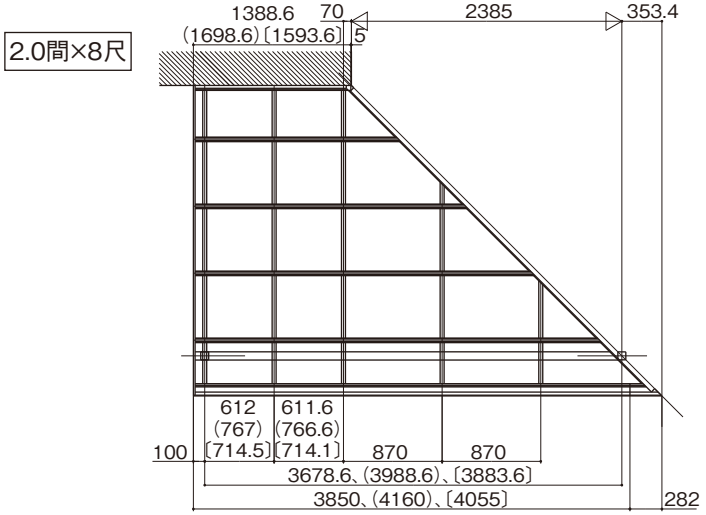
2.0間×7尺



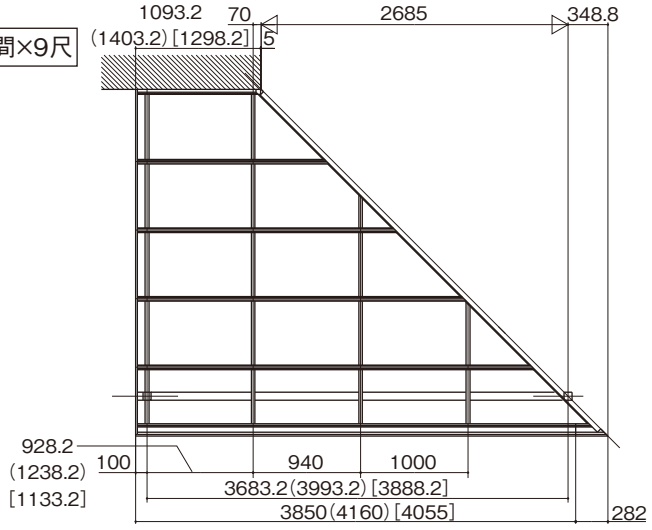
1.5間×8尺



2.0間×8尺



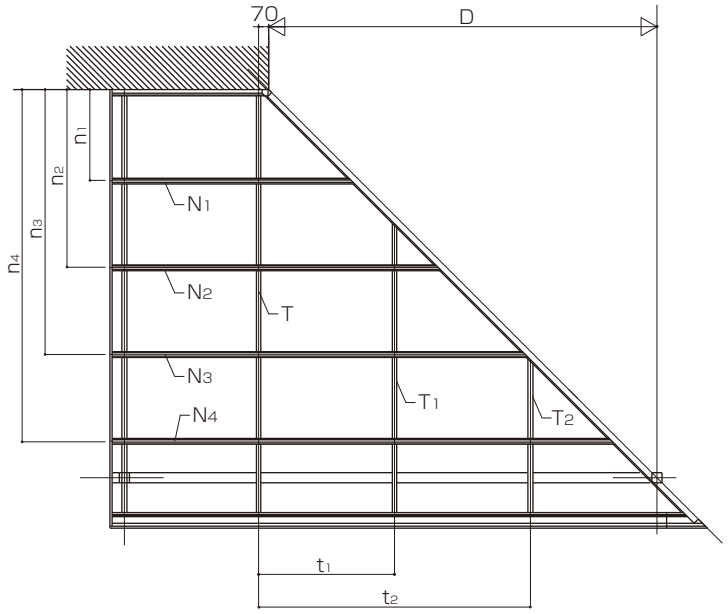
2.0間×9尺



(　)内は関西間。
〔　〕九州四国間を示します。

注）□：B・W・T・G・K

■形材切断寸法計算式



●計算式代入値

間　口	L		
	関東間	関西間	九州･四国間
1.5間	2955	3205	3100
2.0間	3850	4160	4055

出幅	X	Y	Z	A	D	n				B	t_1	t_2	T
						n_1	n_2	n_3	n_4				
7尺	2464.2	2406	2464.2	348.1	2085	618.5	1218.5	1818.5	−	2151.1	810	1620	2421.5
8尺	2774.2	2716	2774.2	353.4	2385	473.5	1073.5	1673.5	2273.5	2456.4	870	1740	2731.5
9尺	3074.2	3016	3074.2	348.8	2685	623.5	1223.5	1823.5	2423.5	2751.8	940	1940	3031.5

名　称	商品コード	計　算　式
出隅棟木雨どい	YTB□301	$\frac{X-127.9}{0.7125}+25$
出隅棟木B	YTB□321	$\frac{X-127.9}{0.7125}+88$
出隅棟木カバー	YTA□321	$\frac{X-127.9}{0.7125}+78$
前　枠	YTB□032	P.307
垂木掛け	YTB□012	L−D−A+277
桁2	YTB□181	L−A+46
野縁1	YTB□061 YTB□062	N_1: $\frac{n_1-18.86}{1.0155}+L-B$
		N_2: $\frac{n_2-18.86}{1.0155}+L-B$
		N_3: $\frac{n_3-18.86}{1.0155}+L-B$
		N_4: $\frac{n_4-18.86}{1.0155}+L-B$
側面垂木二	YTB□121	T:Y
		T_1:$t-71.1-(t_1-52.5)\times1.0155$
		T_2:$t-71.1-(t_2-52.5)\times1.0155$
側　枠	YTB□021	Z
柱	X7T02 X6T02 BLX7T02 BGX7T02	P.307

■形材切断寸法

	名　称	出　幅		
		7尺(D=2085)	8尺(D=2385)	9尺(D=2685)
出隅用部材	出隅棟木雨樋	3304	3739	4160
	出隅棟木B	3367	3802	4223
	出隅棟木カバー	3357	3792	4213

●間口1.5間

	名　称	出　幅								
		7尺(D=2085)			8尺(D=2835)			9尺(D=2685)		
		関東間	関西間	九州・四国間	関東間	関西間	九州・四国間	関東間	関西間	九州・四国間
長さ部材	前　枠	2955	3205	3100	2955	3205	3100	−	−	−
	垂木掛け	799	1049	944	499	749	644	−	−	−
	けた2	2653	2903	2798	2647.5	2897.5	2792.5	−	−	−
	野縁1(N_1)	1394.5	1644.5	1539.5	946.5	1196.5	1091.5	−	−	−
	野縁1(N_2)	1985	2235	2130	1537	1787	1682	−	−	−
	野縁1(N_3)	2576	2826	2721	2128	2378	2273	−	−	−
	野縁1(N_4)	−	−	−	2719	2969	2864	−	−	−

●間口2間

	名　称	出　幅								
		7尺(D=2085)			8尺(D=2835)			9尺(D=2685)		
		関東間	関西間	九州・四国間	関東間	関西間	九州・四国間	関東間	関西間	九州・四国間
長さ部材	前　枠	3850	4160	4055	3850	4160	4055	3850	4160	4055
	垂木掛け	1694	2004	1899	1389	1699	1594	1093	1403	1298
	けた2	3548	3858	3753	3542.5	3852.5	3747.5	3547	3857	3752
	野縁1(N_1)	2289.5	2599.5	2494.5	1841.5	2151.5	2046.5	1693.5	2003.5	1898.5
	野縁1(N_2)	2880	3190	3085	2432	2742	2637	2284.5	2594.5	2489.5
	野縁1(N_3)	3471	3781	3676	3023	3333	3228	2875	3185	3080
	野縁1(N_4)	−	−	−	3614	3924	3819	3466	3776	3671

	名　称	出　幅		
		7尺(D=2085)	8尺(D=2385)	9尺(D=2685)
奥行き部材	側面垂木二(T)	2406	2716	3016
	側面垂木二(T_1)	1581	1830	2059
	側面垂木二(T_2)	758.5	946.5	1043.5
	側　枠	2464	2774	3074

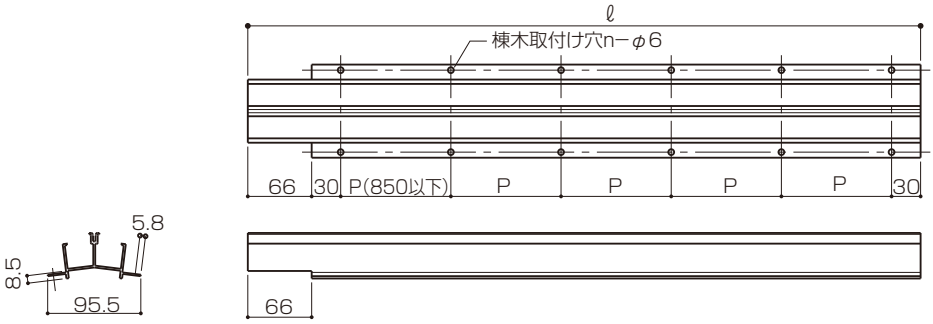
注）□：B・W・T・G・K

■加工図

●出隅棟木雨どい

YTB□301

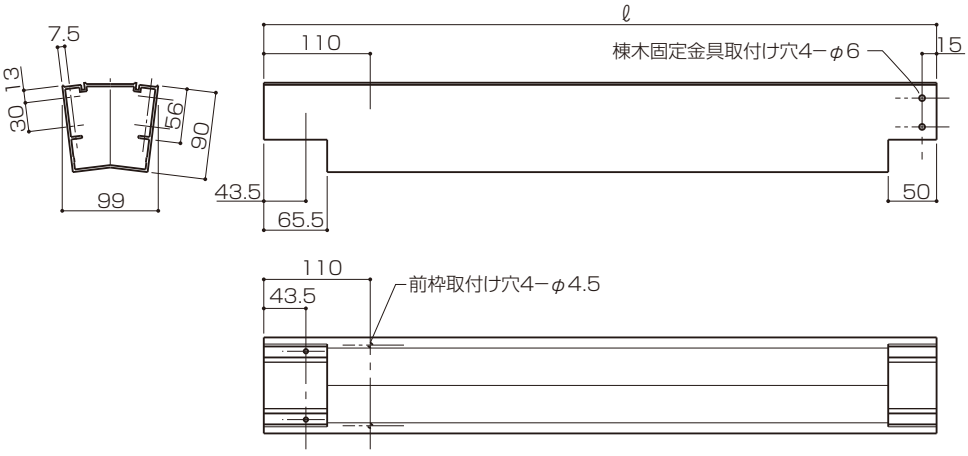
※穴位置にはV溝あり。



●出隅棟木B

YTB□321

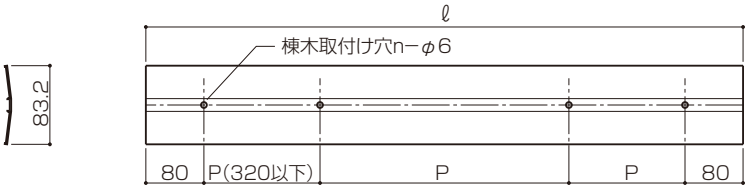
※穴位置･切欠き位置
にはV溝あり。



●出隅棟木カバー

YTA□321

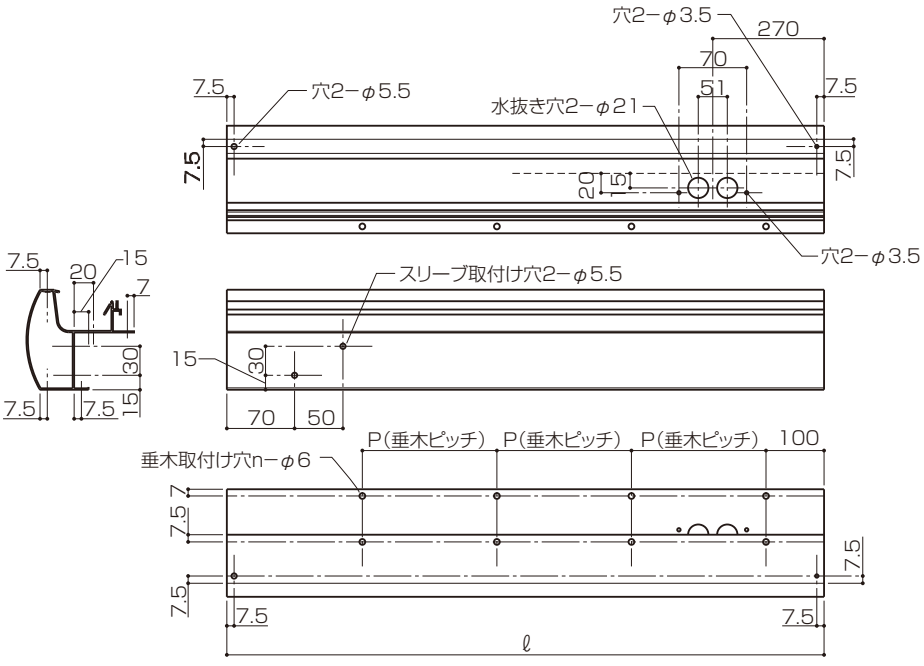
※穴位置にはV溝あり。



●前枠

YTB□032

注）勝手違いは対称
加工をしてください。



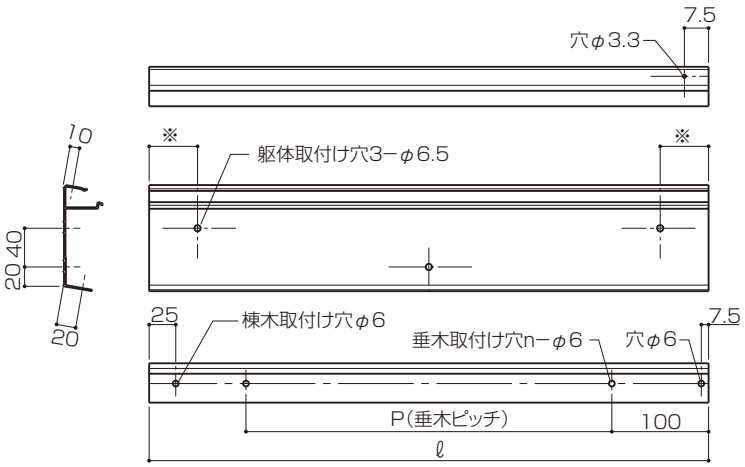
■加工図

●垂木掛け

YTB□012

注)勝手違いは対称
加工をしてください。

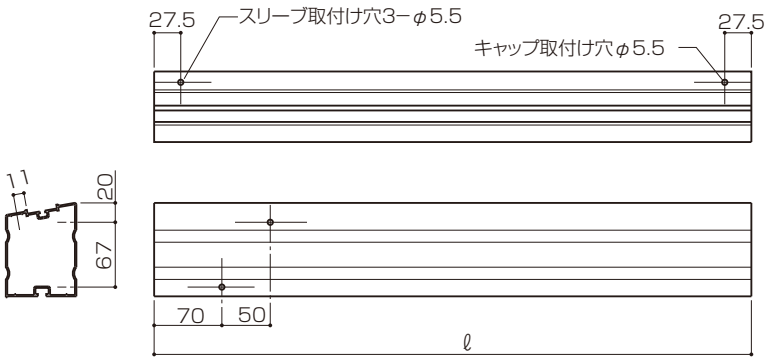
※躯体取付け穴は躯体構造材に取付け可能な位置にあけてください。



●桁2

YTB□081

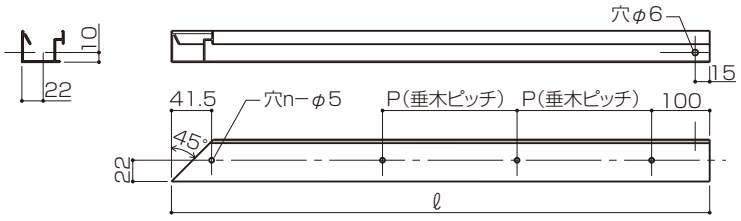
注)勝手違いは対称
加工をしてください。



●野縁

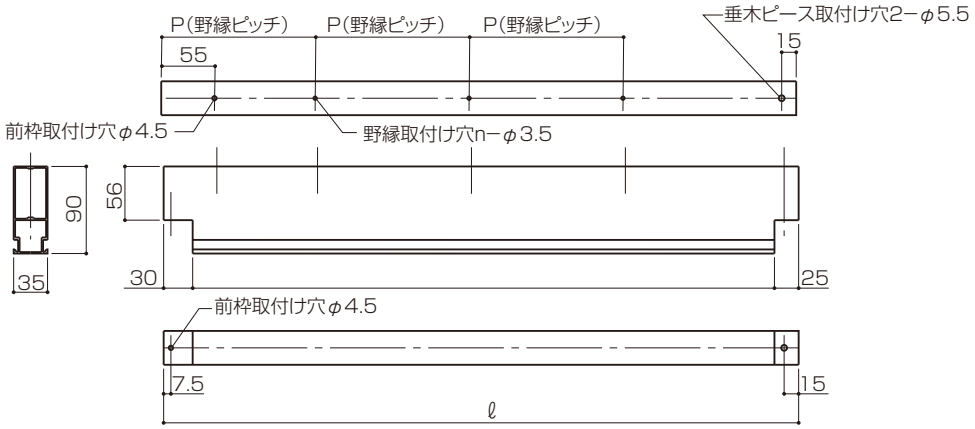
YTB□061 062

注)勝手違いは対称
加工をしてください。



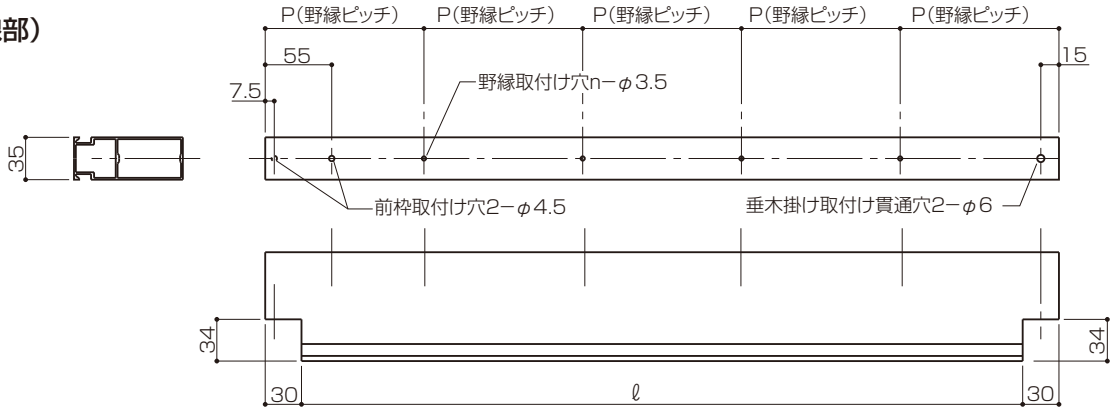
●側面垂木二（出隅部）

YTB□121



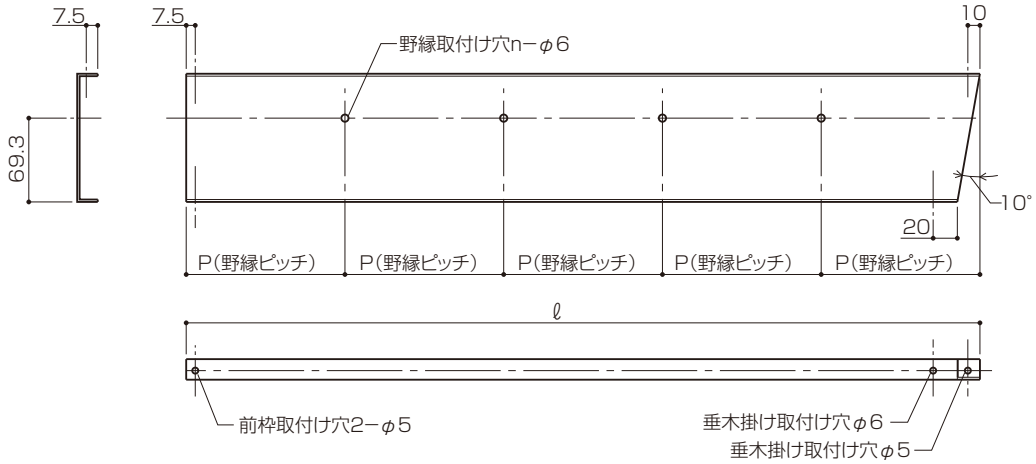
●側面垂木二（直線部）

YTB□121



●側枠

YTB□021



注）勝手違いは対称
加工をしてください。

■使用部材一覧表

D=9尺(2685mm)を例として算出

部材名	商品コード	有効寸法(mm)	入数	切断寸法(mm)	使用本数		
					関東間	関西間	九州四国間
出隅棟木雨どい	YTB□301	4500	1	4160	1	1	1
出隅棟木B	YTB□321	4500	1	4223	1	1	1
出隅棟木カバー	YTA□321	4400	1	4213	1	1	1
前枠	YTB□032	4200	1	3850	左右各1		
				4160		左右各1	
				4055			左右各1
垂木掛け	YTB□012	4200	1	1093.2	左右各1		
				1403.2		左右各1	
				1298.2			左右各1
桁2	YTB□181	6030	1	3547.2	左右各1		
				3857.2		左右各1	
				3752.2			左右各1
野縁1(N_1)	YTB□061 YTB□062	6030 4200	1	1693.5	左右各1		
				2003.5		左右各1	
				1898.5			左右各1
野縁1(N_2)	YTB□061 YTB□062	6030 4200	1	2284.5	左右各1		
				2594.5		左右各1	
				2489.5			左右各1
野縁1(N_3)	YTB□061 YTB□062	6030 4200	1	2875.5	左右各1		
				3185.5		左右各1	
				3080.5			左右各1
野縁1(N_4)	YTB□061 YTB□062	6030 4200	1	3466	左右各1		
				3776		左右各1	
				3671			左右各1
側面垂木二(T)	YTB□121	5500	1	3016	4	4	4
側面垂木二(T_1)	YTB□121	5500	1	2059	2	2	2
側面垂木二(T_2)	YTB□121	5500	1	1043.5	2	2	2
側枠	YTB□021	5500	1	3074.2	左右各1	左右各1	左右各1
柱	X7T02 X6T02 BLX7T02 BGX7T02	5005	2	P.307	3	3	3

注）□：B・W・T・G・K

■使用部品・ねじ一覧表

D=9尺（2685mm）を例として算出

	品　名	商品コード	入数	使用数 （　）内は関西間、[　]内は九州四国間
部品およびセット品	テラス柱部品セット	YTA□512	2	2
	雨どいアタッチメント	YTB□510	1	2
	110°エルボ	YTA□523	3	6
	縦どいセット（ℓ=4000）	YTA□519	1	2
	前枠キャップ	YTB□511	2	2
	野縁固定金具	YTB□502	4	8
	桁取付け金具	YTB□501	6	16
	桁1・2キャップ	YTB□508	LR各1	LR各1
	波板フック（No.27）	YTBZ513	50	172（192）[186]
	側面垂木ハ・ニキャップ	YTB□507	前3 躯3	前8 躯8
ねじ	十字穴付き六角タッピンねじ（1種）φ6×70	YTA□539	20	6
	トラスタッピンねじ（3種）φ4×10	YTA□542	50	2
	ナベ小ねじ（Wセムス・ナット付き）M5×70	YTA□535	10	4
	トラス小ねじ（セムス・ナット付き）M5×12	YTA□536	10	2
	トラスタッピンねじ（3種）φ5×12	YTA□538	40	24
	トラスタッピンねじ（3種）φ4×14	YTA□543	50	28

ナーラテラス特殊納まり[入隅・出幅7～9尺]

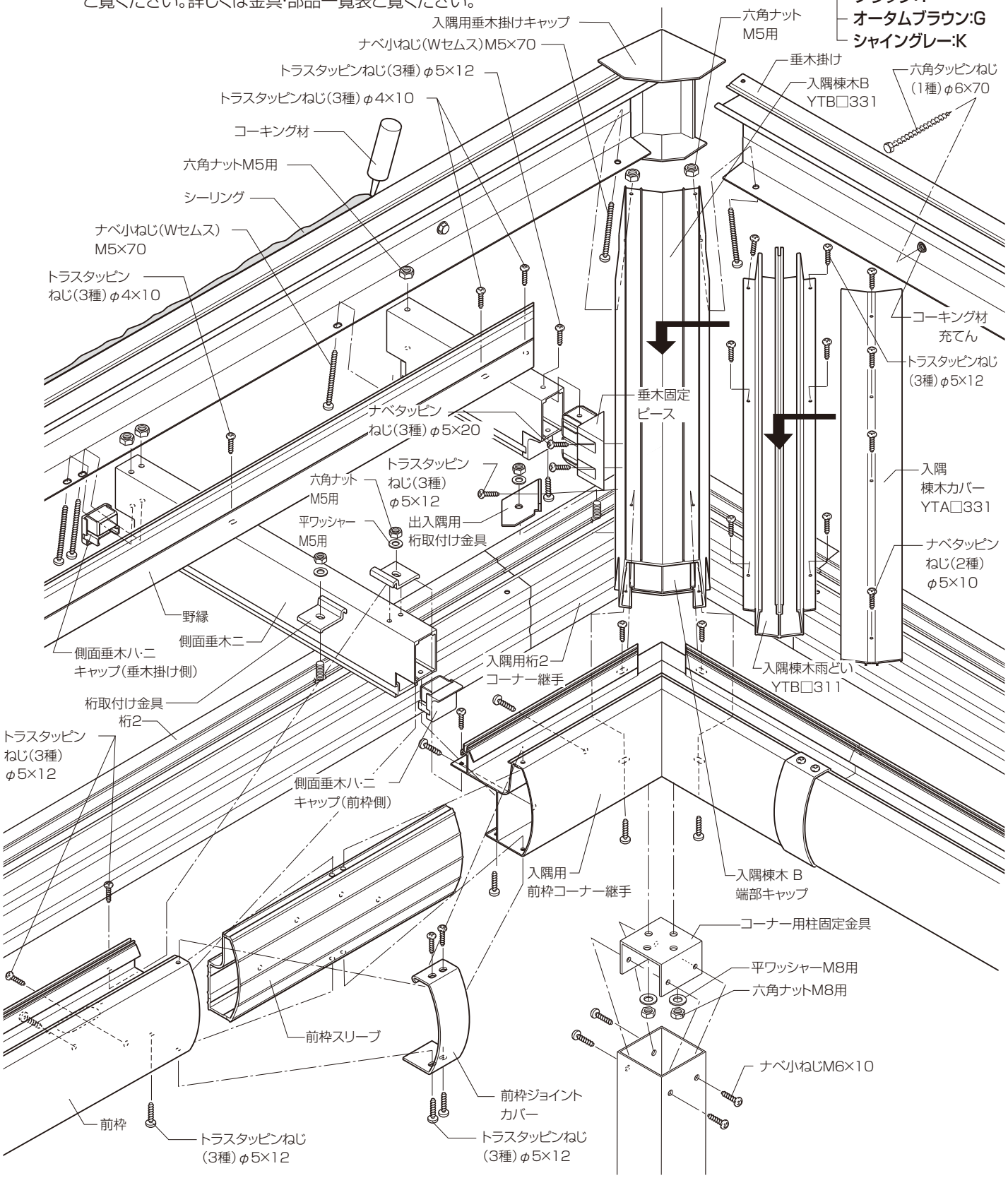
⚠注 意

- ●垂木掛けは、柱、間柱、胴差しなどの構造材に必ず固定してください。
- ●タッピンねじの下穴には、指定された下穴より太いドリルを使用しないでください。
- ●指定の個所には必ずシーリングしてください。

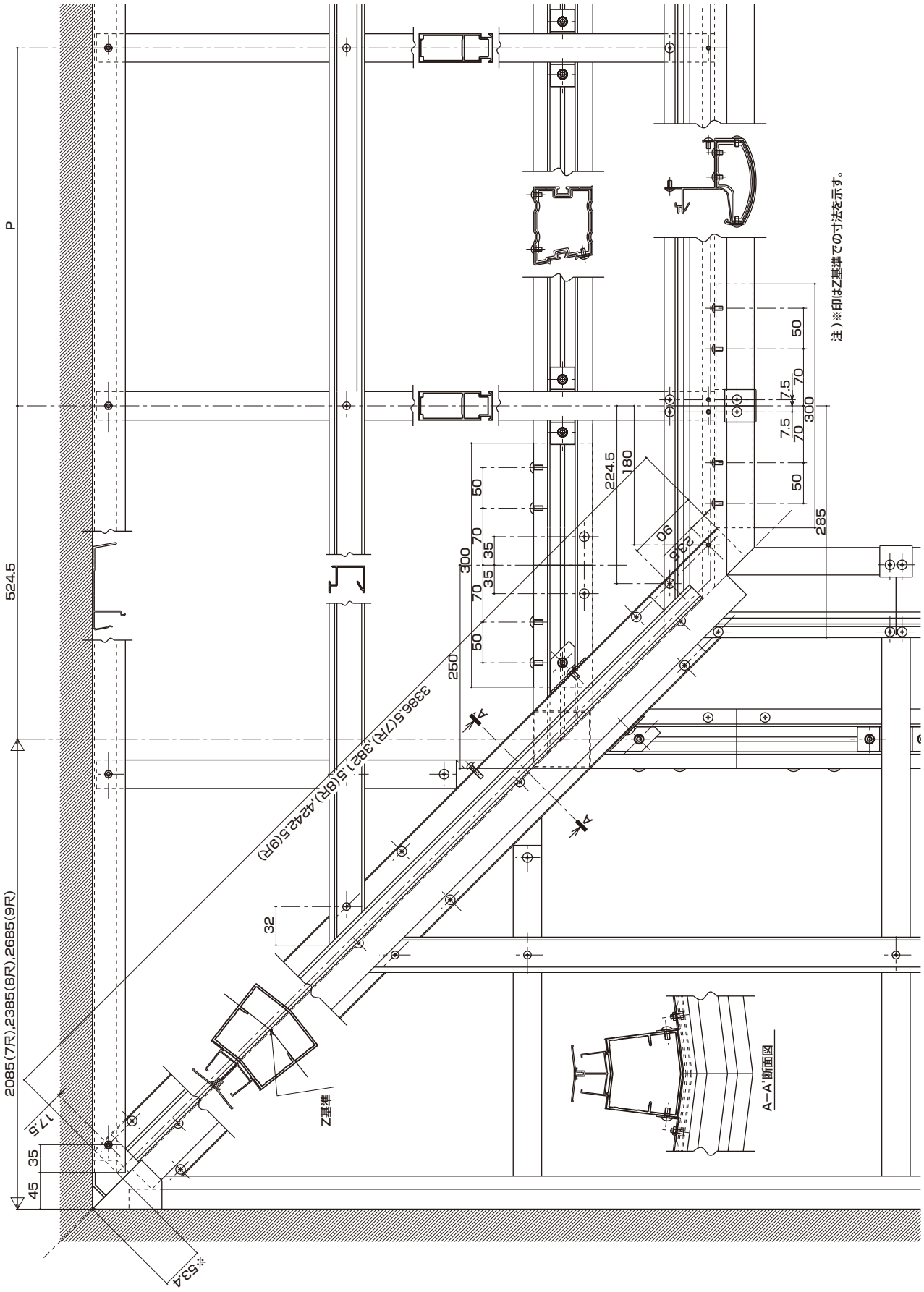
■各部名称図

■形材の品名･コード番号および部品の品名を表示してあります。
注）入隅専用の部品･ねじは一括してYTB□901の部品セットに入っています。入隅部以外の形材･部品については、標準タイプのページをご覧ください。詳しくは金具･部品一覧表ご覧ください。

コード番号表示例 YTA□900
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K



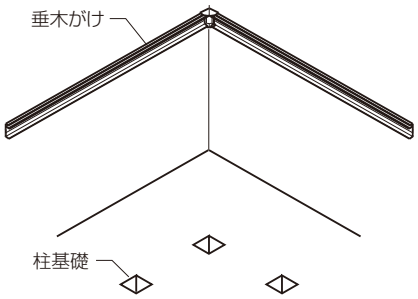
■基本図


P
524.5
2085(7R),2385(8R),2685(9R)
※534
175
35
45
Z基準
32
3386.5(7R),3821.5(8R),4242.5(9R)
250
50
70
35
35
70
300
50
224.5
180
90
23.5
50
70
7.5
7.5
70
300
50
285
注）※印はZ基準での寸法を示す。
A
A
A-A'断面図

■取付け順序

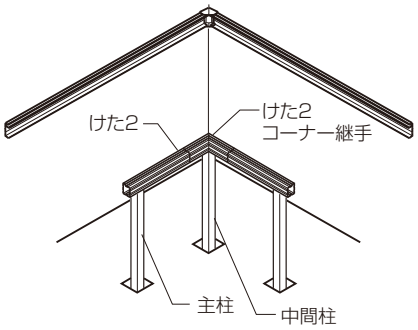
①垂木がけの取付け

入隅用垂木がけキャップの下端を「垂木がけ取付け下端寸法−2mm」の位置に仮止めし、それに合わせて垂木がけを柱又は間柱に六角タッピンで取付けます。



②けた2と柱・けた2コーナー継手の取付け

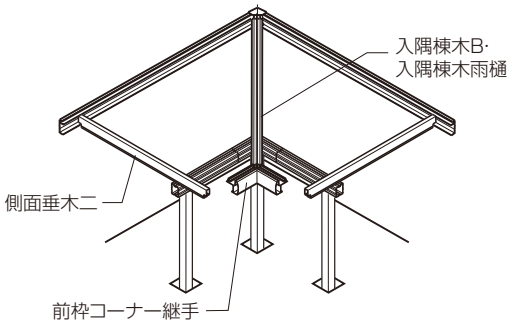
けた2コーナー継手にコーナー用柱固定金具とけた1・2スリーブを取り付け柱にねじ止めします。けた2に柱固定金具をボルト止めし、柱とスリーブにねじ止めします。けた2にM5ボルトを差し込んでおきます。



③入隅棟木Bと前枠コーナー継手及び側面垂木ニの取付け

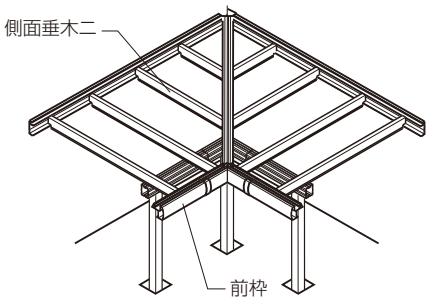
前枠コーナー継手に前枠スリーブを取付けます。入隅棟木Bには端部キャップをはめ込んでから前枠コーナー継手をねじ止めします。垂木がけに取付け、けた2の上にのせます。(まだけたには固定しないでください。)

入隅棟木雨樋を入隅棟木Bに取付けます。側面垂木ニに側面垂木ハ·ニキャップをはめ込み、垂木がけにねじ止めし、けた2にはけた取付け金具で固定します。



④前枠と垂木の取付け

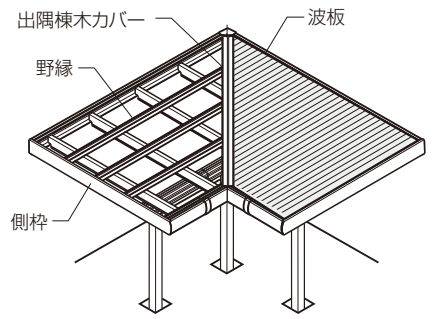
前枠(水抜き穴がある方が側枠側)を側面垂木ニと前枠スリーブに取り付け(前枠ジョイントカバーを合わせてからねじ止めします。)中間部の垂木も③と同様に取付けます。棟木取付け用の垂木には側面垂木ハ·ニキャップをはめ込んでから、垂木固定ピースを取付け、前枠と入隅棟木Bに取付けてください。又、けた2にはけた取付け金具で固定し、垂木を全て固定した後にけた1·2キャップをはめ込みます。入隅棟木Bとけた2コーナー継手を出入隅用けた取付け金具で固定します。



⑤野縁·側枠·雨樋及び波板の取付け

野縁を垂木と入隅棟木Bにねじ止めします。側枠の前枠側に前枠キャップを差し込み、前枠·野縁·垂木がけにねじ止めします。雨樋の取付け詳細はナーラテラス「雨樋の加工·取付け」をご覧ください。

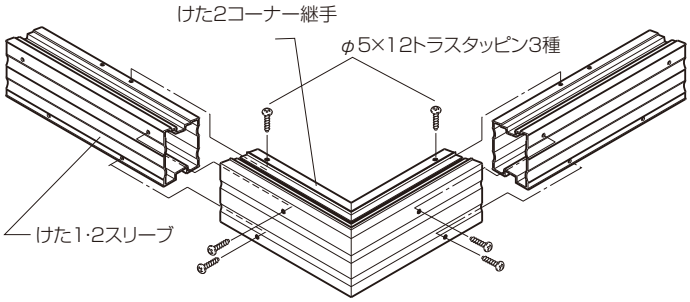
又、波板は波板端部と前枠の透き間が20mmあくように波板寸法を設定し、角度切断については実際に部材に合わせて切断してくだい。波板は垂木がけに十分差し込み、前枠と野縁の受けに合わせてφ5の穴をあけた後、波板フックで固定します。波板取付け後、入隅棟木カバーを取付けます。



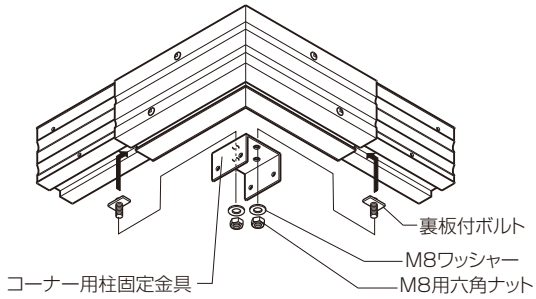
■組立て・取付け詳細

②けた2と柱・けた2コーナー継手の取付け

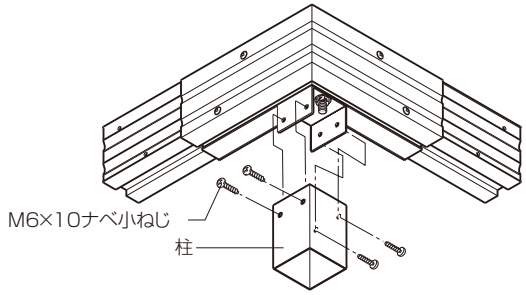
1）けた2コーナー継手とけた1・2スリーブの取付け



2）けた2コーナー継手とコーナー用柱固定金具の取付け

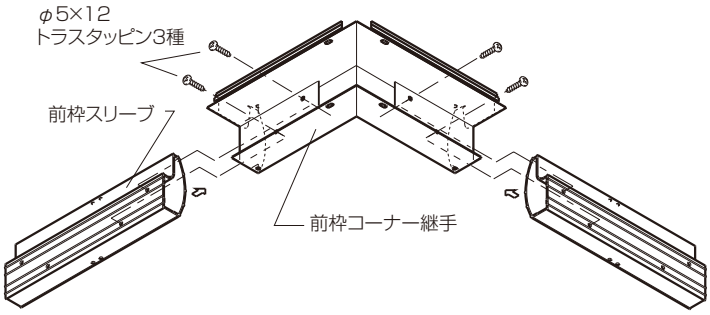


3）柱とコーナー用柱固定金具の取付け



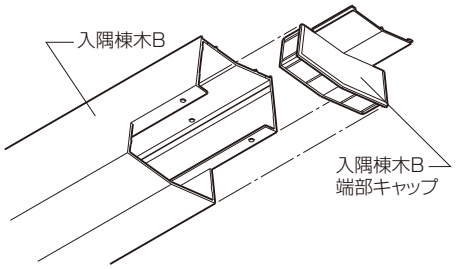
③入隅棟木Bと前枠コーナー継手及び側面垂木二の取付け

1）前枠コーナー継手と前枠スリーブの取付け

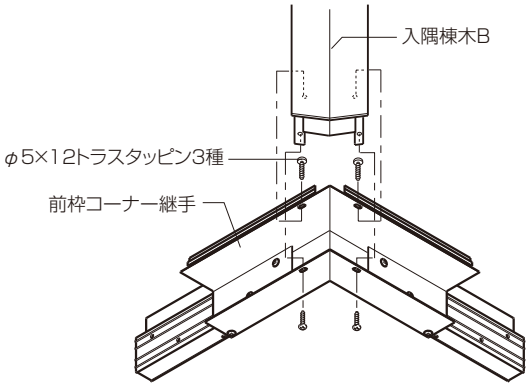


2）入隅棟木B端部キャップの取付け

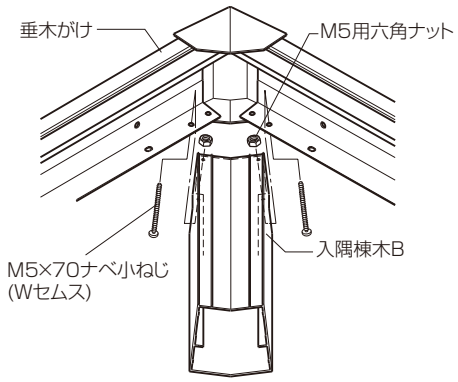
入隅棟木Bの両端に入隅棟木B端部キャップをはめ込みます。



3）入隅棟木Bと前枠コーナー継手の取付け

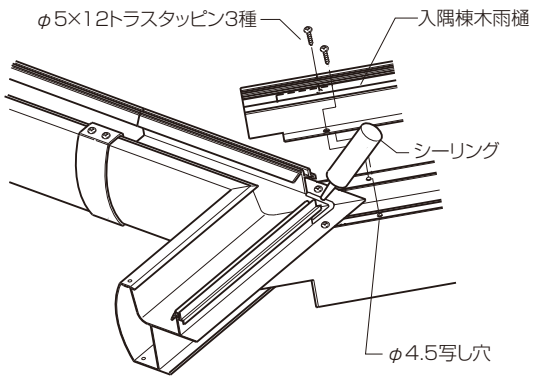


4）入隅棟木Bと垂木がけの取付け



5）入隅棟木雨樋の取付け

前枠コーナー継手の下図位置にシーリング材を充てんし、入隅棟木雨樋を取付けます。

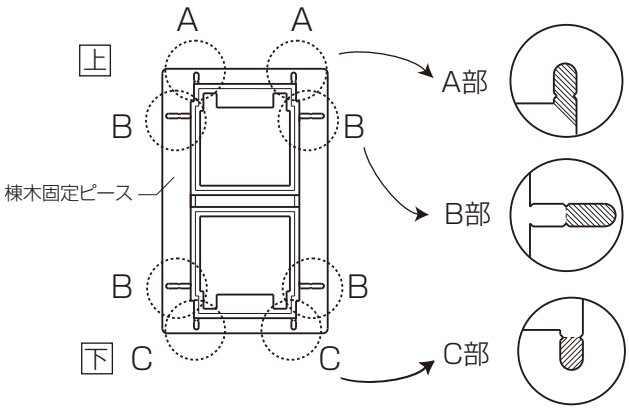


■組立て･取付け詳細

④前枠と垂木への部分取付け

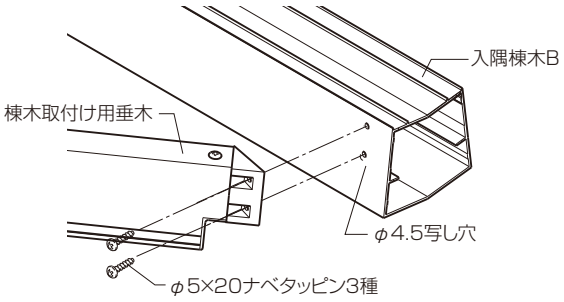
1）棟木取付け用垂木への部分取付け

棟木取付け用垂木の両端に側面垂木ハ･ニキャップ（垂木がけ側）をはめ込み、棟木取付け側には垂木固定ピースに下図の加工をしてから取り付けます。（方向に注意してください。）

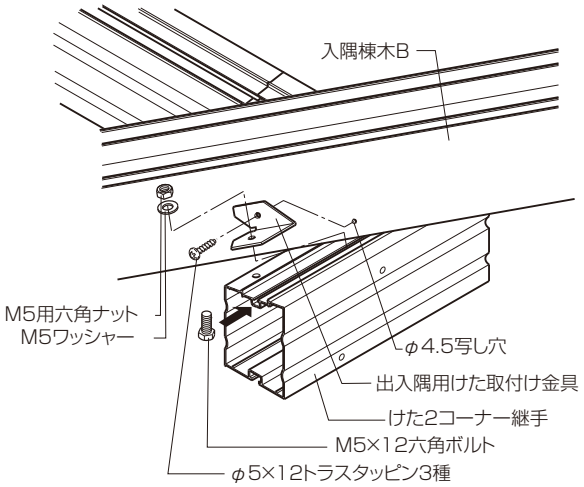


斜線部をカッターなどで切り取ってください。

2）入隅棟木Bと棟木取付け用垂木の取付け



3）入隅棟木Bとけた2コーナー継手の取付け

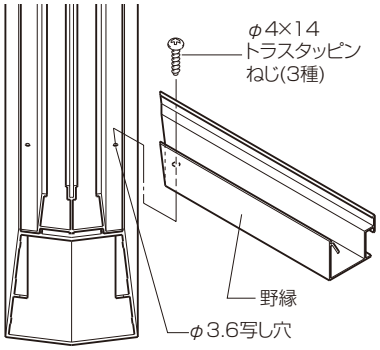


⚠注　意

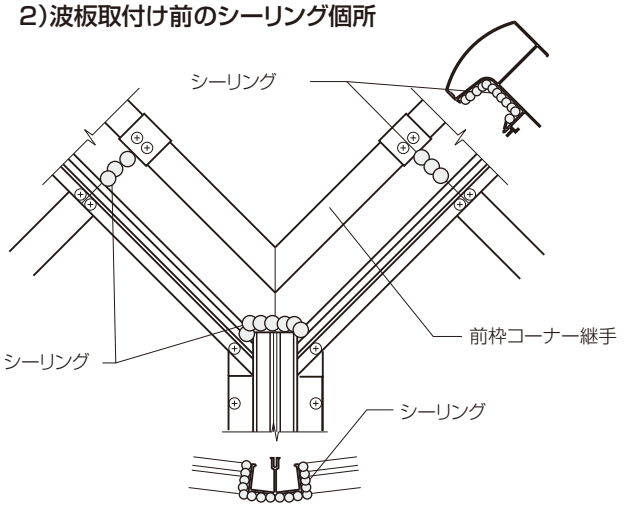
●指定の箇所には必ずシーリングしてください。

⑤野縁･側枠･雨樋及び波板の取りつけ

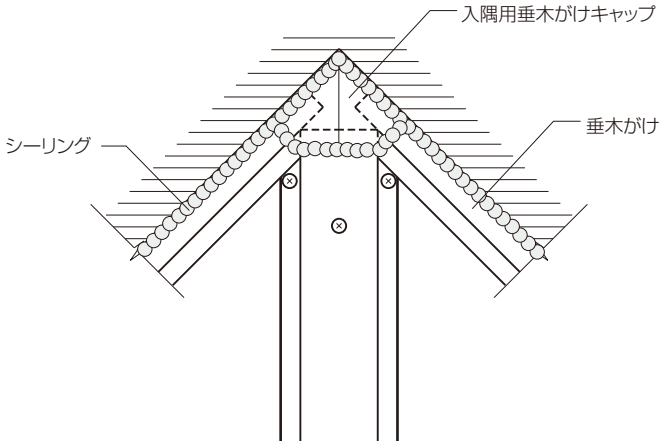
1）野縁と入隅棟木Bの取付け



2）波板取付け前のシーリング個所



3）波板･棟木カバー取付け後のシーリング個所

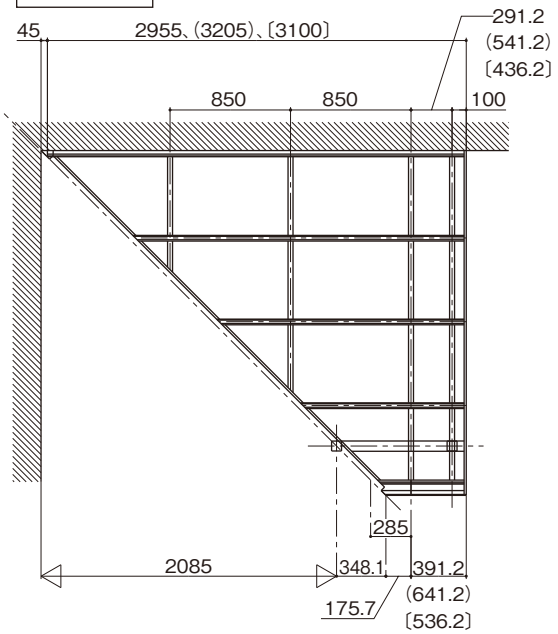


■施工される方へのお願い

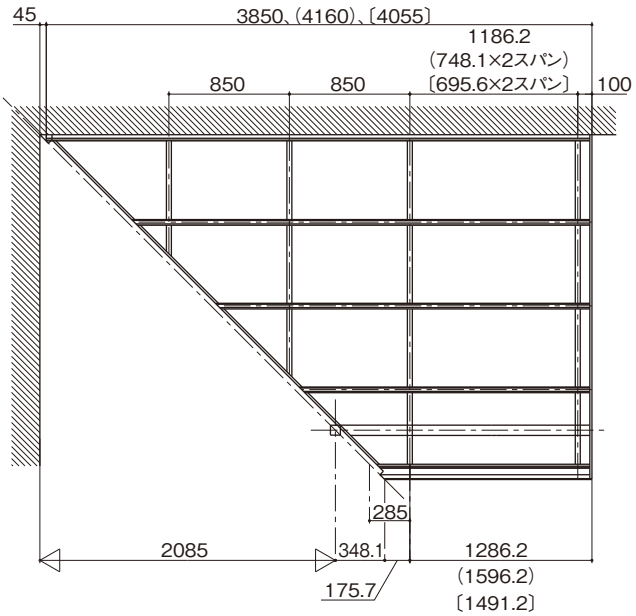
●入隅･出幅7～9尺は一般地域（600形）用となります。
●垂木ピッチなどの寸法は姿図にしたがってください。
●現場･躯体の状況により、各部材の寸法が異なる場合があります。施工の際は必ず調査･検討してください。
●出幅7尺は、間口1.0間以下、出幅8･9尺は間口1.5間以下をベースに製作することはできません。
●下図以上の間口が必要な場合は、連棟にて対応してください。
●入隅部以外の加工･組立て･取付けは「ナーラテラス編（P.277～P.330）」をご覧ください。

■姿図

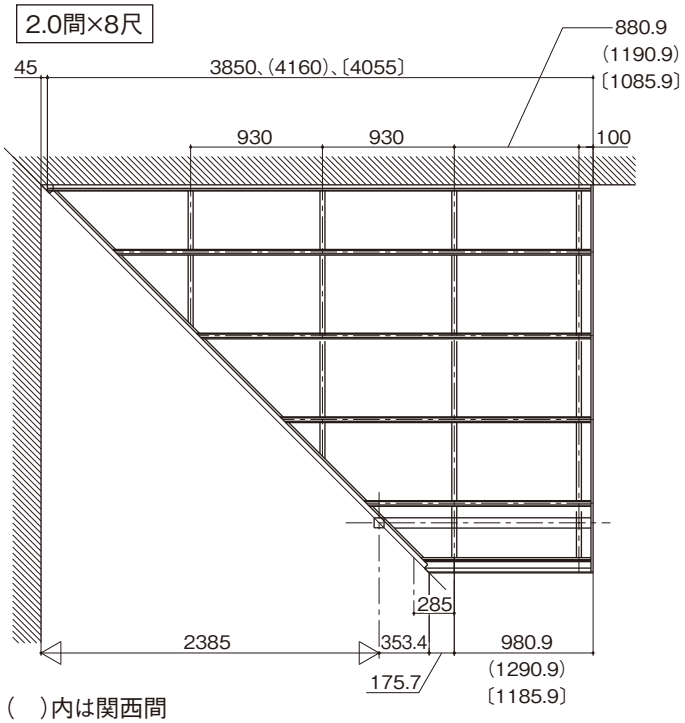
1.5間×7尺



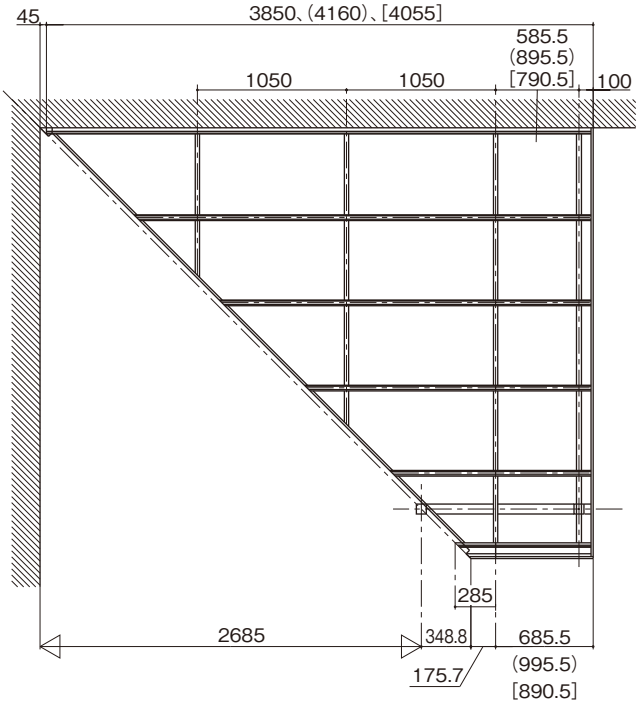
2.0間×7尺



2.0間×8尺

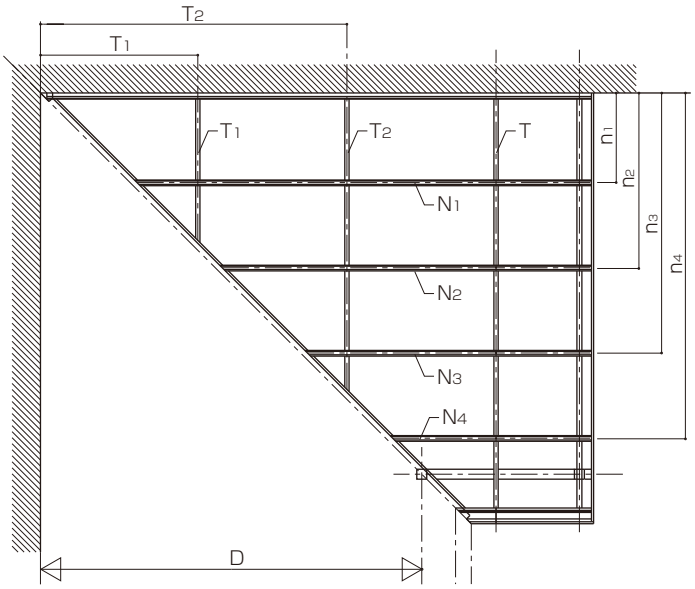


2.0間×9尺



(　)内は関西間
[　]内は九州四国間を示します。

■形材切断寸法計算式



●計算式代入値

間　口	L		
	関東間	関西間	九州・四国間
1.5間	2955	3205	3100
2.0間	3850	4160	4055

出幅	X	Y	Z	A	D	n				T1	T2
						n1	n2	n3	n4		
7尺	2464.2	2406	2464.2	348.1	2085	618.5	1218.5	1818.5	—	908.8	1758.8
8尺	2774.2	2716	2774.2	353.4	2385	473.5	1073.5	1673.5	2273.5	1054.1	1984.1
9尺	3074.2	3016	3074.2	348.8	2685	623.5	1223.5	1823.5	2423.5	1109.5	2159.5

名　称	商品コード	計　算　式
入隅棟木雨どい	YTB□311	$\frac{X-127.9}{0.7125}+20$
入隅棟木B	YTB□331	$\frac{X-127.9}{0.7125}+107.5$
入隅棟木カバー	YTA□331	$\frac{X-127.9}{0.7125}+83$
前　枠	YTB□032	L−D−A−130.7
垂木掛け	YTB□012	P.307
桁2	YTB□081	L−D−192.5
野縁1	YTB□061 YTB□062	N1:L−0.985×n1+27.6
		N2:L−0.985×n2+27.6
		N3:L−0.985×n3+27.6
		N4:L−0.985×n4+27.6
側面垂木二	YTB□121	T:Y
		T1: $\frac{T1}{0.985}-94.3$
		T2: $\frac{T2}{0.985}-94.3$
側　枠	YTB□021	Z
柱	X7T02 X6T02 BLX7T02 BGX7T02	P.307

注）□：B・W・T・G・K

■形材切断寸法

	名　称	出　幅		
		7尺(D=2085)	8尺(D=2385)	9尺(D=2685)
入隅用部材	入隅棟木雨どい	3299	3734	4155
	入隅棟木B	3386.5	3821.5	4242.5
	入隅棟木カバー	3362	3797	4218

●間口1.5間

	名　称	出　幅								
		7尺(D=2085)			8尺(D=2835)			9尺(D=2685)		
		関東間	関西間	九州・四国間	関東間	関西間	九州・四国間	関東間	関西間	九州・四国間
長さ部材	前　枠	391	641	536	−	−	−	−	−	−
	垂木掛け	2955	3205	3100	−	−	−	−	−	−
	桁2	677.5	927.5	822.5	−	−	−	−	−	−
	野縁1(N_1)	2373.5	2623.5	2518.5	−	−	−	−	−	−
	野縁1(N_2)	1782.5	2032.5	1927.5	−	−	−	−	−	−
	野縁1(N_3)	1191.5	1441.5	1336.5	−	−	−	−	−	−
	野縁1(N_4)	−	−	−	−	−	−	−	−	−

●間口2間

	名　称	出　幅								
		7尺(D=2085)			8尺(D=2835)			9尺(D=2685)		
		関東間	関西間	九州・四国間	関東間	関西間	九州・四国間	関東間	関西間	九州・四国間
長さ部材	前　枠	1286	1596	1491	981	1291	1186	685.5	995.5	890.5
	垂木掛け	3850	4160	4055	3850	4160	4055	3850	4160	4055
	桁2	1572.5	1882.5	1777.5	1272.5	1582.5	1477.5	972.5	1282.5	1177.5
	野縁1(N_1)	3268.5	3578.5	3473.5	3411	3721	3616	3263.5	3573.5	3468.5
	野縁1(N_2)	2677.5	2987.5	2882.5	2820	3130	3025	2672.5	2982.5	2877.5
	野縁1(N_3)	2086.5	2396.5	2291.5	2229	2539	2434	2081.5	2391.5	2286.5
	野縁1(N_4)	−	−	−	1638	1948	1843	1490.5	1800.5	1695.5

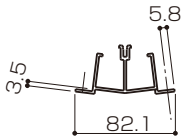
	名　称	出　幅		
		7尺(D=2085)	8尺(D=2385)	9尺(D=2685)
奥行き部材	側面垂木二(T)	2406	2716	3016
	側面垂木二(T_1)	828.5	976	1032
	側面垂木二(T_2)	1691	1920	2098
	側　枠	2464	2774	3074

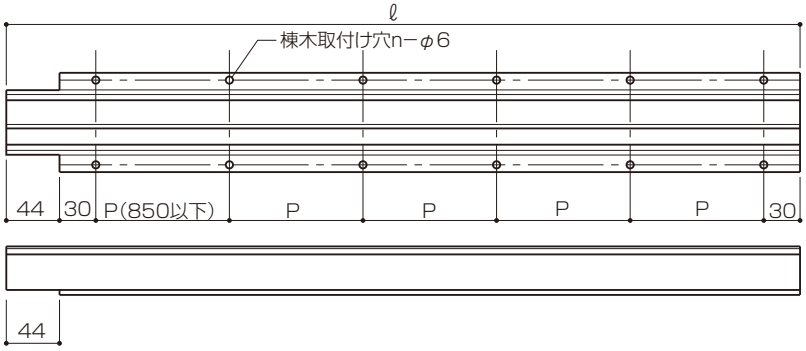
■加工図

●入隅棟木雨どい

YTB□311

※穴位置にはV溝あり。

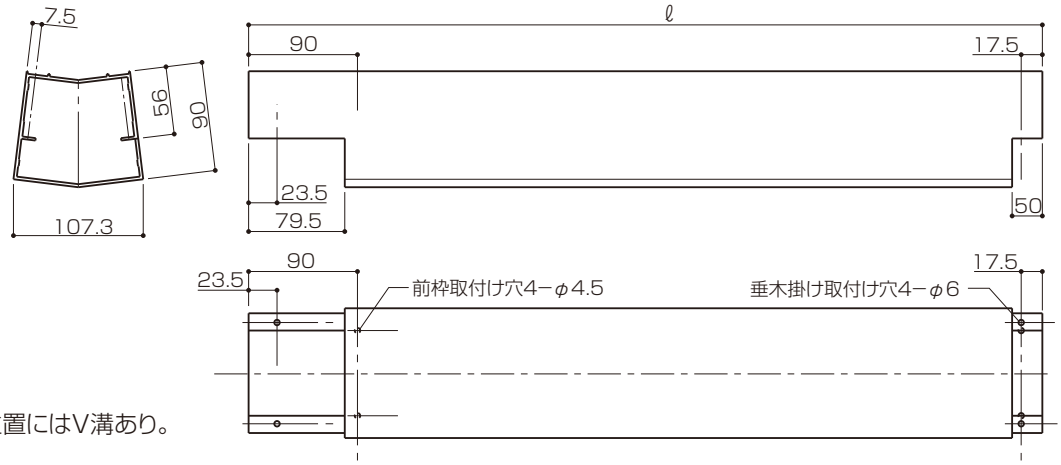




■加工図

●入隅棟木B

YTB□331

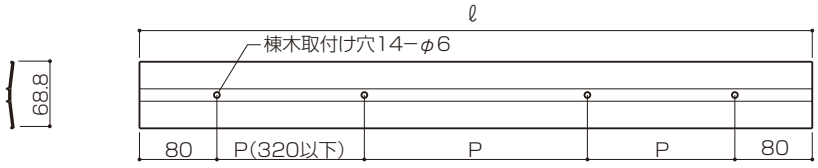


※穴位置·切欠き位置にはV溝あり。

●入隅棟木カバー

YTA□331

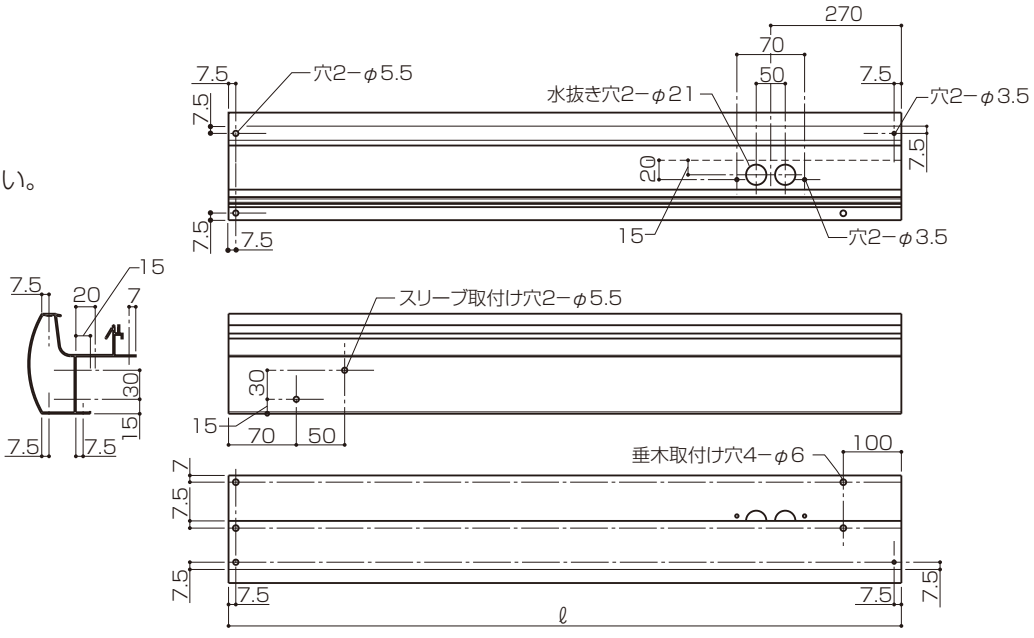
※穴位置にはV溝あり。



●前枠

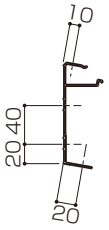
YTB□032

注)勝手違いは対称
加工をしてください。



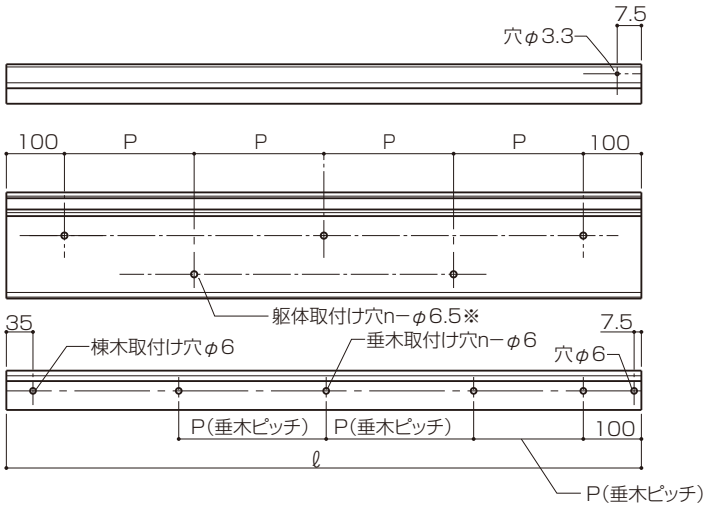
●垂木掛け

YTB□012



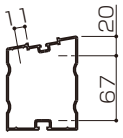
注）勝手違いは対称
加工をしてください。

※躯体取付け穴は、躯体構造材に取付け可能な位置にあけてください。



●桁2

YTB□081



注）勝手違いは対称
加工をしてください。

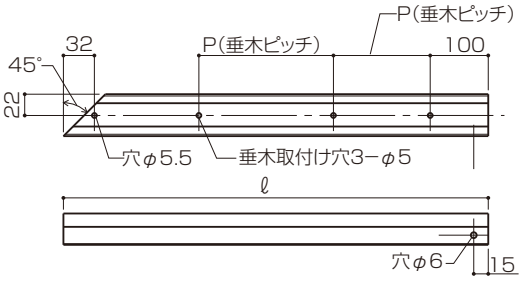


●野縁

YTB□061
YTB□062



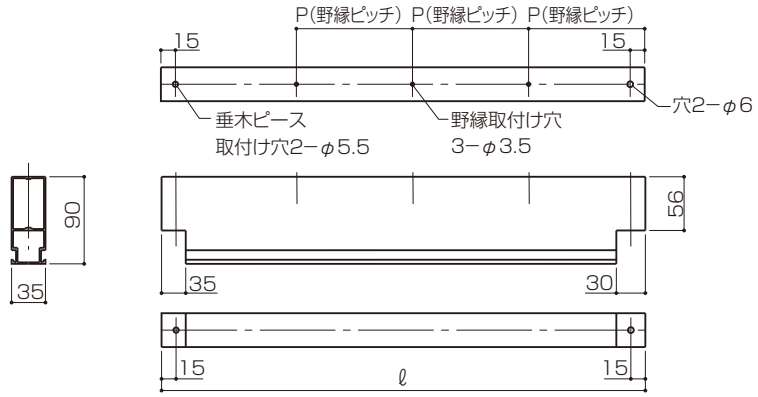
注）勝手違いは対称
加工をしてください。



■加工図

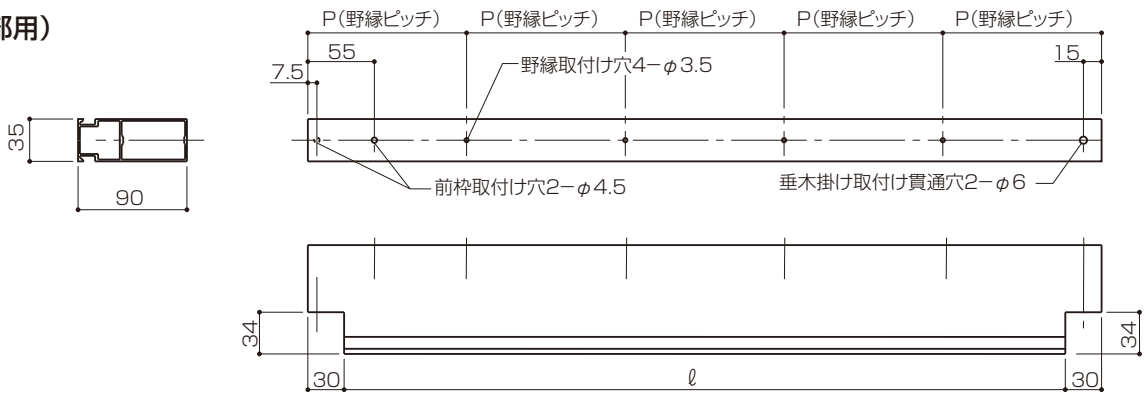
●側面垂木二(入隅部)

YTB□121



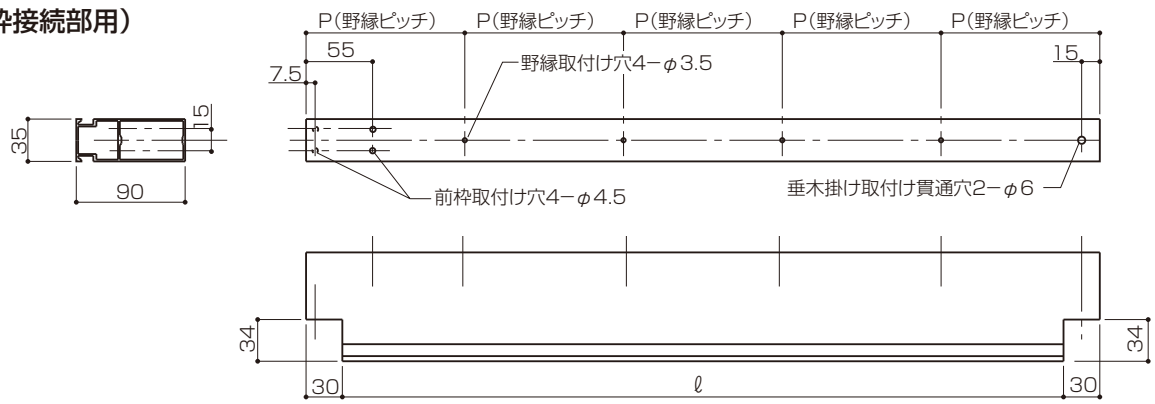
●側面垂木二(端部用)

YTB□121



●側面垂木二(前枠接続部用)

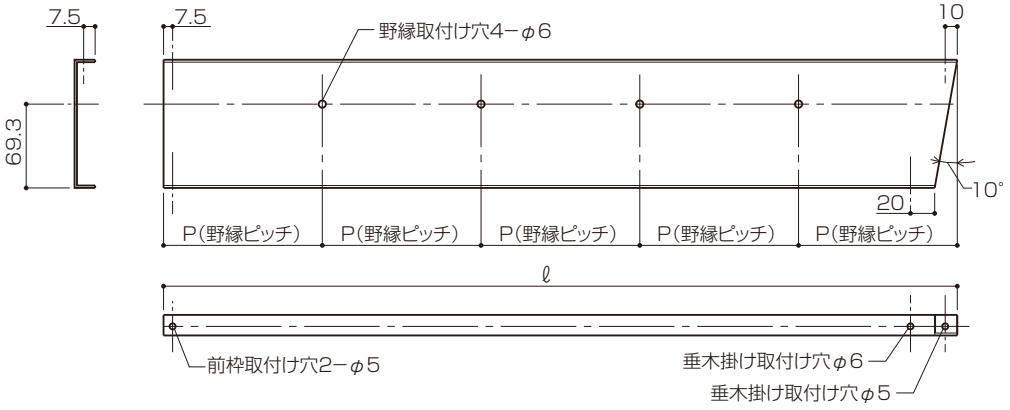
YTB□121



●側枠

YTB□021

注)勝手違いは対称
加工をしてください。



注）□：B・W・T・G・K

■使用部材一覧表

D=9尺（2685mm）を例として算出

部材名	商品コード	有効寸法（mm）	入数	切断寸法（mm）	使用本数		
					関東間	地方間	九州四国間
入隅棟木雨どい	YTB□311	4500	1	4155	1	1	1
入隅棟木B	YTB□331	4500	1	4242.5	1	1	1
入隅棟木カバー	YTA□331	4400	1	4218	1	1	1
前枠	YTB□032	4200	1	685.5	左右各1		
				995.5		左右各1	
				890.5			左右各1
垂木掛け	YTB□012	4200	1	3850	左右各1		
				4160		左右各1	
				4055			左右各1
桁2	YTB□081	6030	1	972.5	左右各1		
				1282.5		左右各1	
				1177.5			左右各1
野縁1（N_1）	YTB□061 YTB□062	6030 4200	1	3263.5	左右各1		
				3573.5		左右各1	
				3468.5			左右各1
野縁1（N_2）	YTB□061 YTB□062	6030 4200	1	2672.5	左右各1		
				2982.5		左右各1	
				2877.5			左右各1
野縁1（N_3）	YTB□061 YTB□062	6030 4200	1	2081.5	左右各1		
				2391.5		左右各1	
				2286.5			左右各1
野縁1（N_4）	YTB□061 YTB□062	6030 4200	1	1490.5	左右各1		
				1800.5		左右各1	
				1695.5			左右各1
側面垂木二（T_1）	YTB□121	5500	1	3016	4	4	4
側面垂木二（T_1）	YTB□121	5500	1	1032	2	2	2
側面垂木二（T_2）	YTB□121	5500	1	2098	2	2	2
側枠	YTB□021	5500	1	3074.2	左右各1	左右各1	左右各1
柱	X7T02 X6T02 BLX7T02 BGX7T02 BKX7T02	5005	2	P.307	3	3	3

注）□：B・W・T・G・K

■使用部品・ねじ一覧表

D=9尺（2685mm）を例として算出

	品　名	商品コード	入数	使用数 （　）内は関西間、[　]内は九州四国間
部品およびセット品	テラス柱部品セット	YTA□512	2	2
	雨どいアタッチメント	YTB□510	1	2
	110°エルボ	YTA□523	3	6
	縦どいセット（ℓ=4000）	YTA□519	1	2
	前枠キャップ	YTB□511	2	2
	野縁固定金具	YTB□502	4	8
	桁取付け金具	YTB□501	6	8
	桁1・2キャップ	YTB□508	LR各1	LR各1
	波板フック（No.27）	YTBZ513	50	126（144）[136]
	側面垂木ハ・ニキャップ	YTB□507	前3 躯3	前8 躯8
ねじ	十字穴付き六角タッピンねじ（1種）φ6×70	YTA□539	20	10
	トラスタッピンねじ（3種）φ4×10	YTA□542	50	2
	ナベ小ねじ（Wセムス・ナット付き）M5×70	YTA□535	10	8
	トラス小ねじ（セムス・ナット付き）M5×12	YTA□536	10	2
	トラスタッピンねじ（3種）φ5×12	YTA□538	40	16
	トラスタッピンねじ（3種）φ4×14	YTA□543	50	28

フリーヤード編

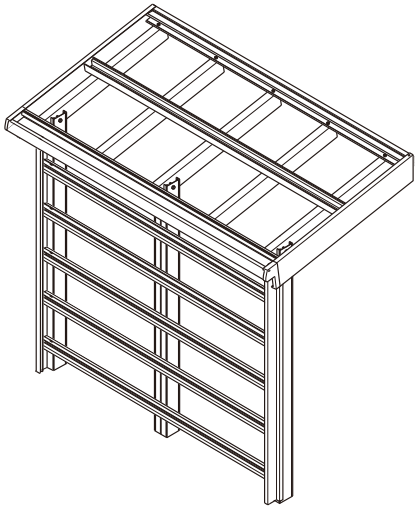
INDEX

■代表納まり例 …… 360
■標準姿図 …… 361
■各部名称図 …… 363
■基本断面図 …… 367
■設計基準について …… 371
■基本・袖付き・ドア付きタイプ
　取付け順序 …… 372
　組立て、取付け詳細 …… 373
　波板切断寸法計算式、波板使用枚数 …… 378
　波板梱包一覧表（正面、側面用） …… 379
　加工図 …… 380
　形材切断寸法計算式 …… 387
　材料使用数早見表 …… 389
■サイディング横張りタイプ
　取付け順序 …… 393
　加工図 …… 394
　サイディングの取付け …… 398
　形材切断寸法計算式 …… 399
　材料使用数早見表 …… 400

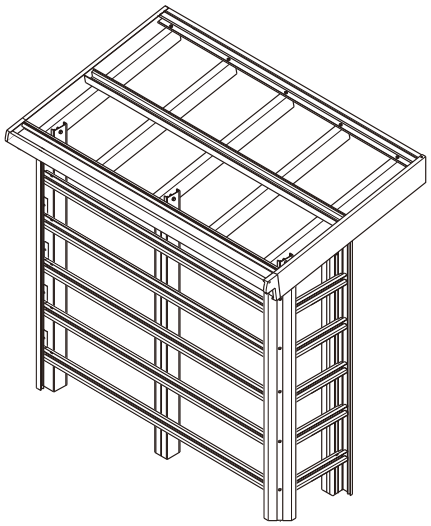
代表納まり例

■代表納まり例

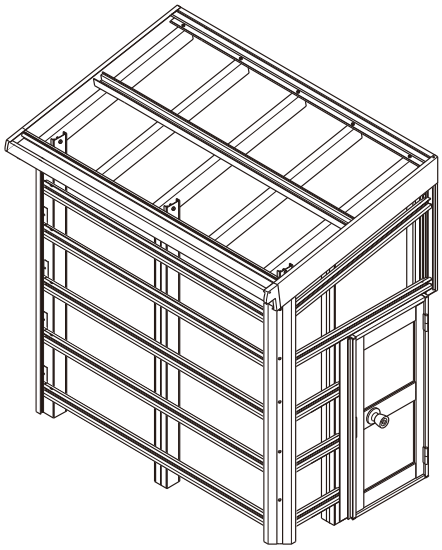
●基本タイプ



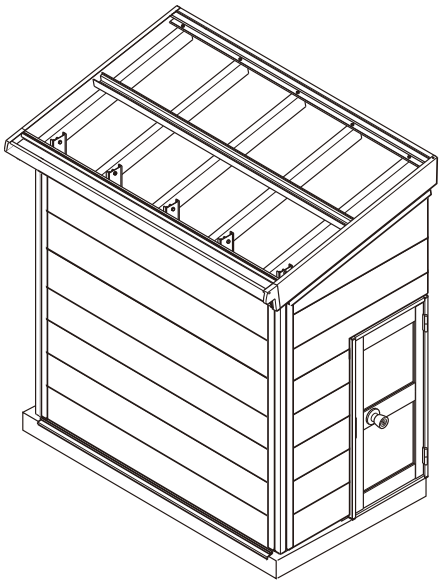
●袖付きタイプ



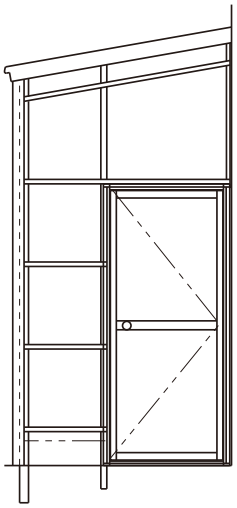
●ドア付きタイプ

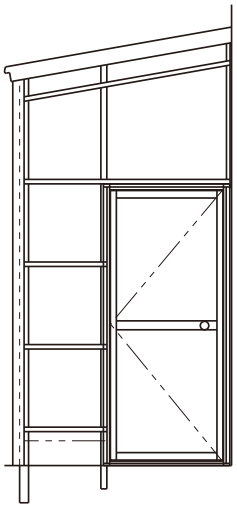


●サイディング横張りタイプ



■側面へのドア取付け例（両袖ともドアが取り付けられます。）



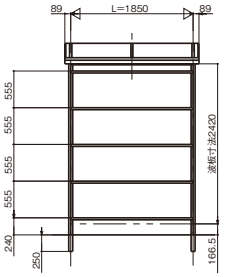


標準姿図

■標準姿図（基本・袖付き・ドア付きタイプ）

●機種は、下記標準姿図をもとに選んでください。

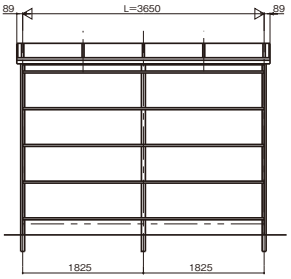
●1間



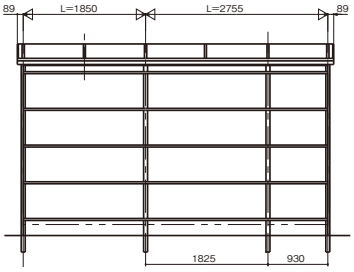
●1.5間



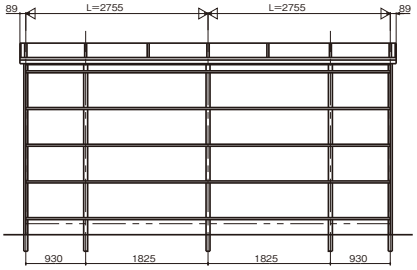
●2間



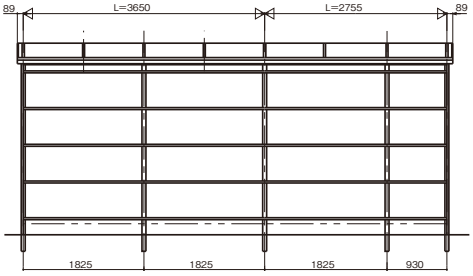
●2.5間



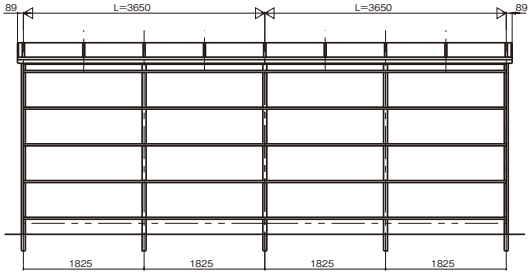
●3間



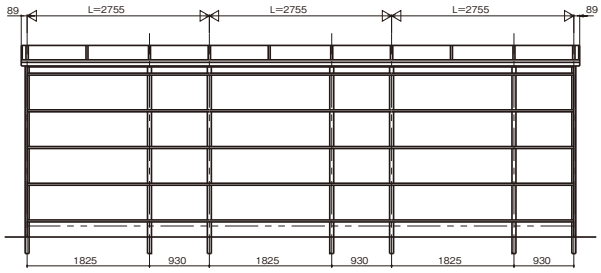
●3.5間



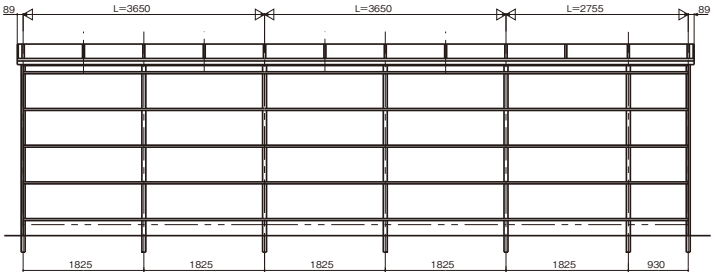
●4間



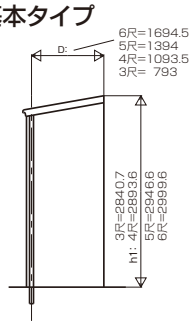
●4.5間



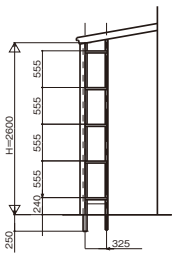
●5間



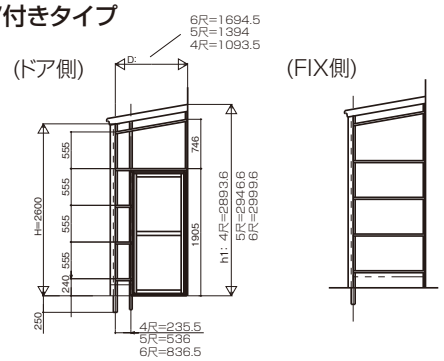
●基本タイプ



●袖付きタイプ



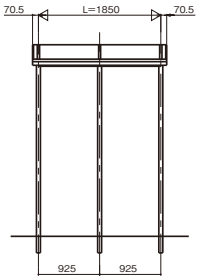
●ドア付きタイプ



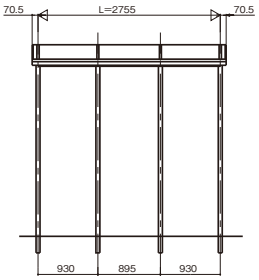
■標準姿図（サイディング横張りタイプ）

●機種は、下記標準姿図をもとに選んでください。

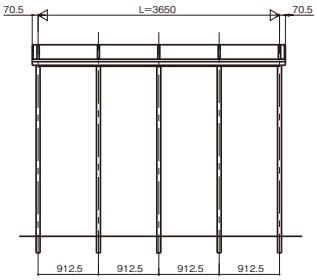
●1間



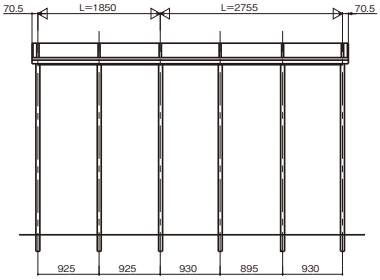
●1.5間



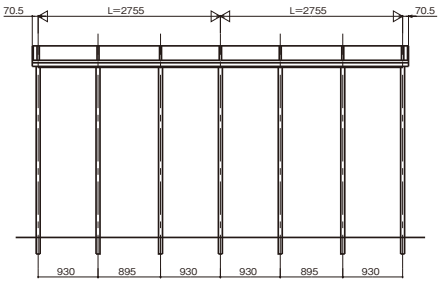
●2間



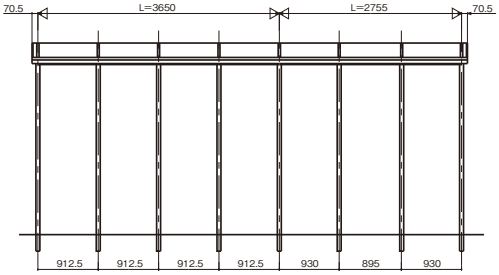
●2.5間



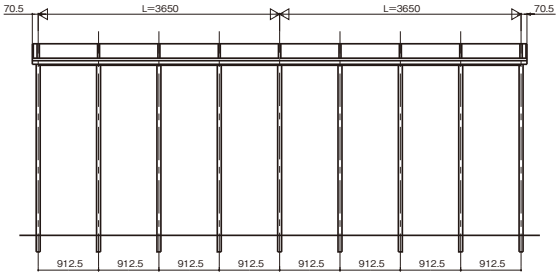
●3間



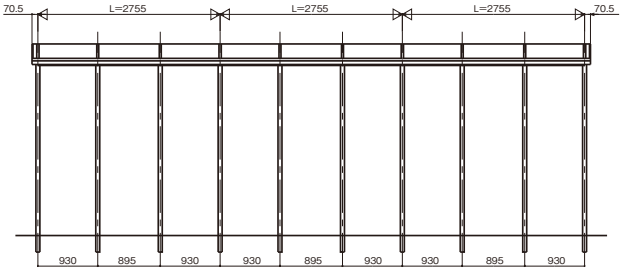
●3.5間



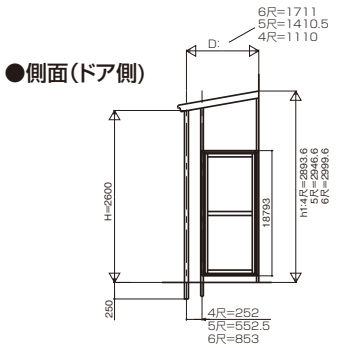
●4間



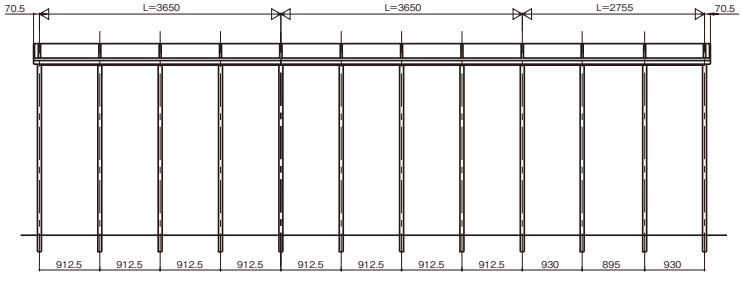
●4.5間



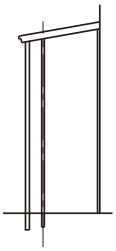
●側面（ドア側）



●5間



●側面（FIX側）



※本図は裏面化粧パネル5mm厚の参考納まり図です。
パネル厚が変わるとD寸法及び間口端末寸法（70.5mm）が変わりますのでご注意ください。

各部名称図

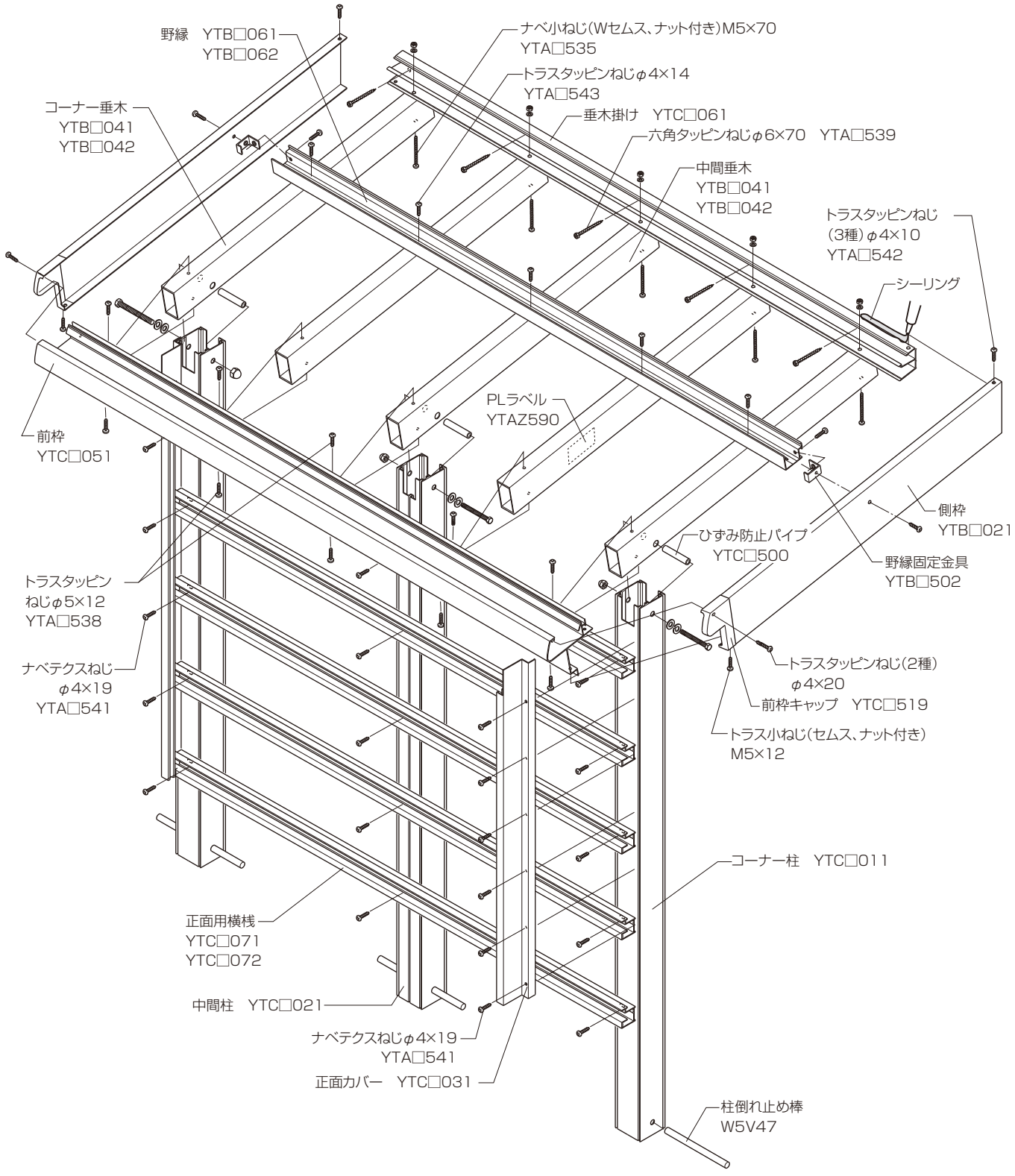
コード番号表示例
YTC□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■基本タイプ

●形材および主要部品をコード番号で表示してあります。
詳しくは、金具·部品一覧表をご覧下さい。

⚠注　意

●指定の個所には必ずシーリングしてください。



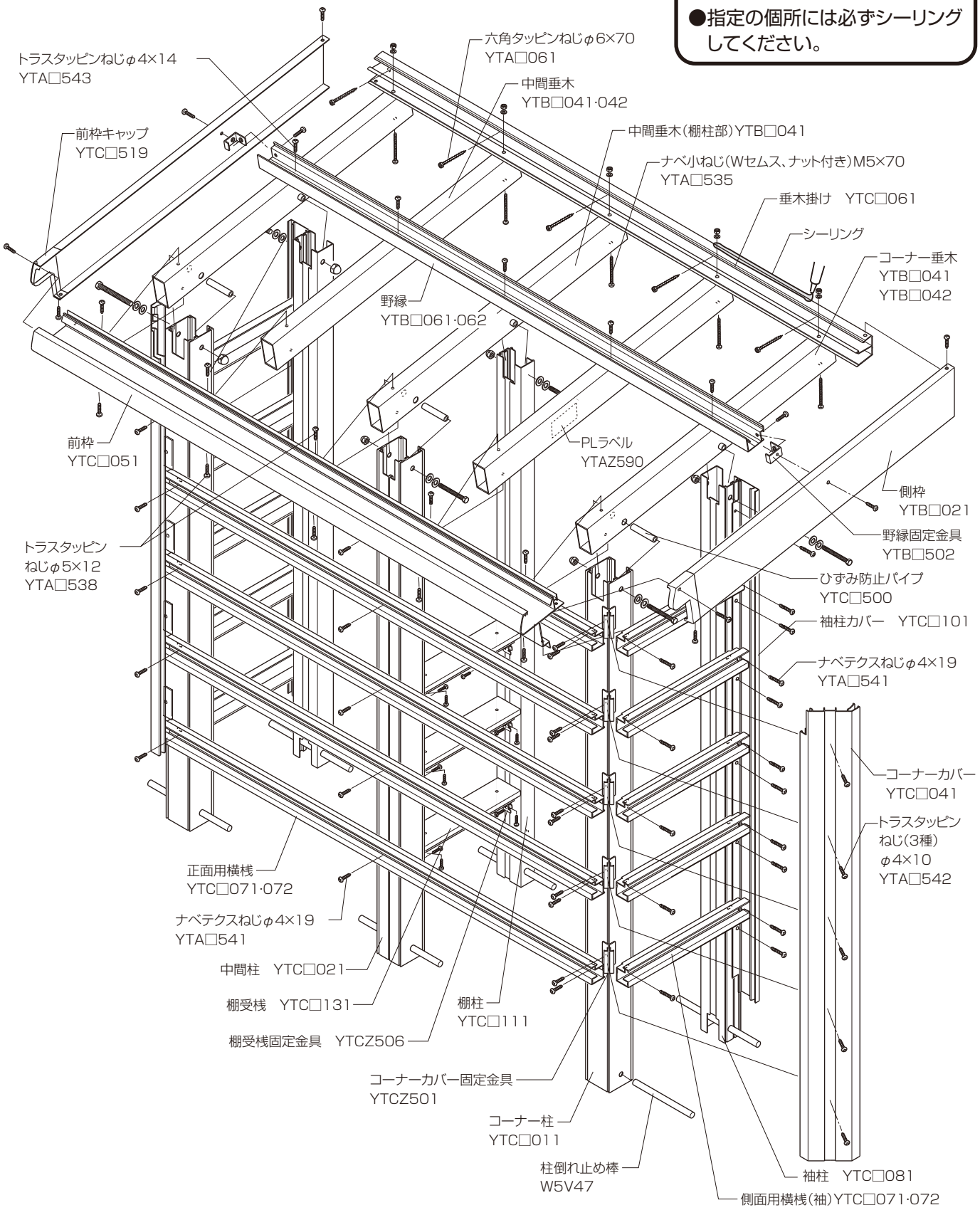
コード番号表示例
YTC□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■袖付きタイプ

●形材および主要部品をコード番号で表示してあります。
詳しくは、金具·部品一覧表をご覧下さい。

⚠ 注 意

●指定の個所には必ずシーリングしてください。



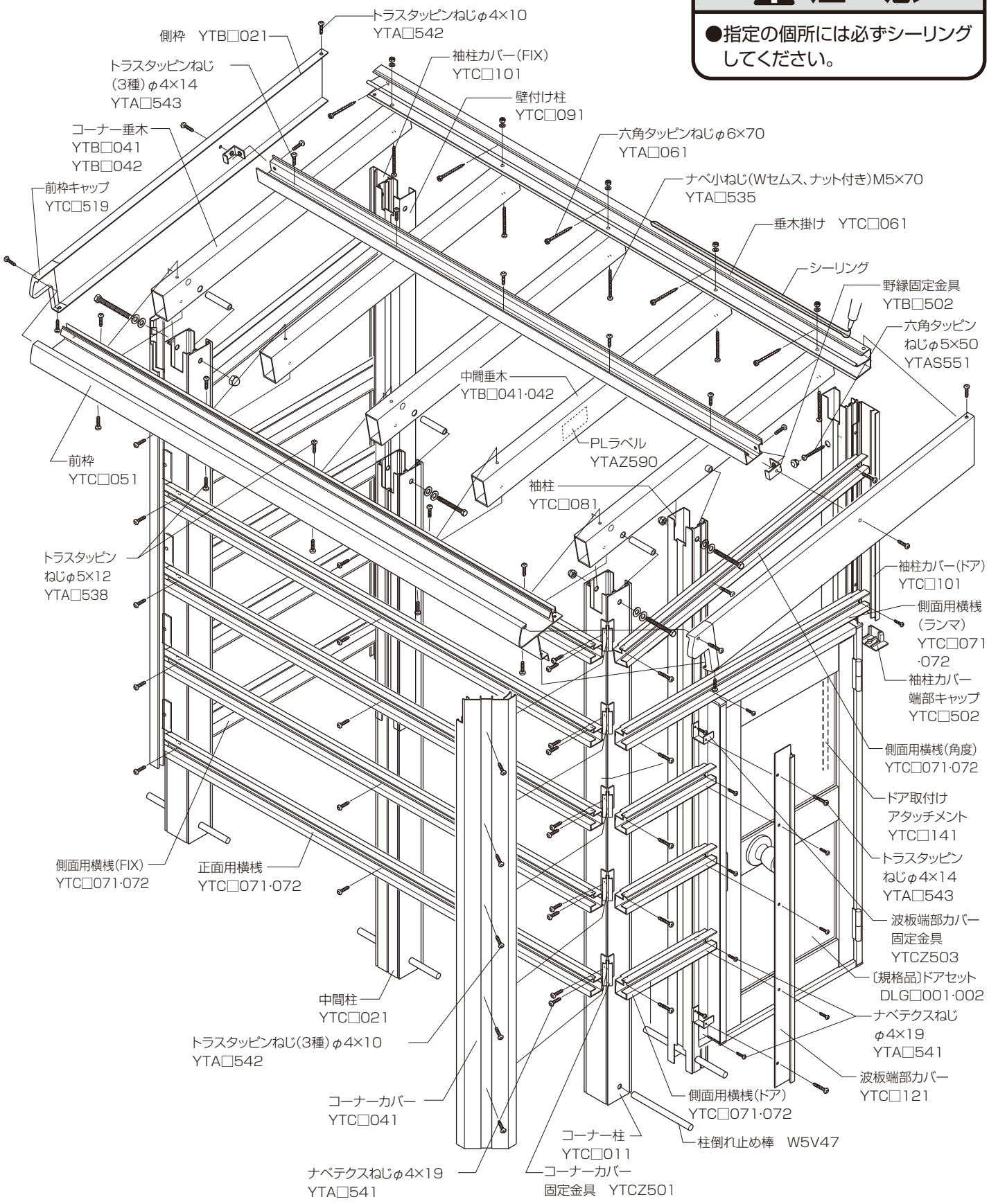
コード番号表示例
YTC□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■ドア付きタイプ

●形材および主要部品をコード番号で表示してあります。
詳しくは、金具·部品一覧表をご覧下さい。

⚠ 注 意

●指定の個所には必ずシーリングしてください。



コード番号表示例
YTC□011
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

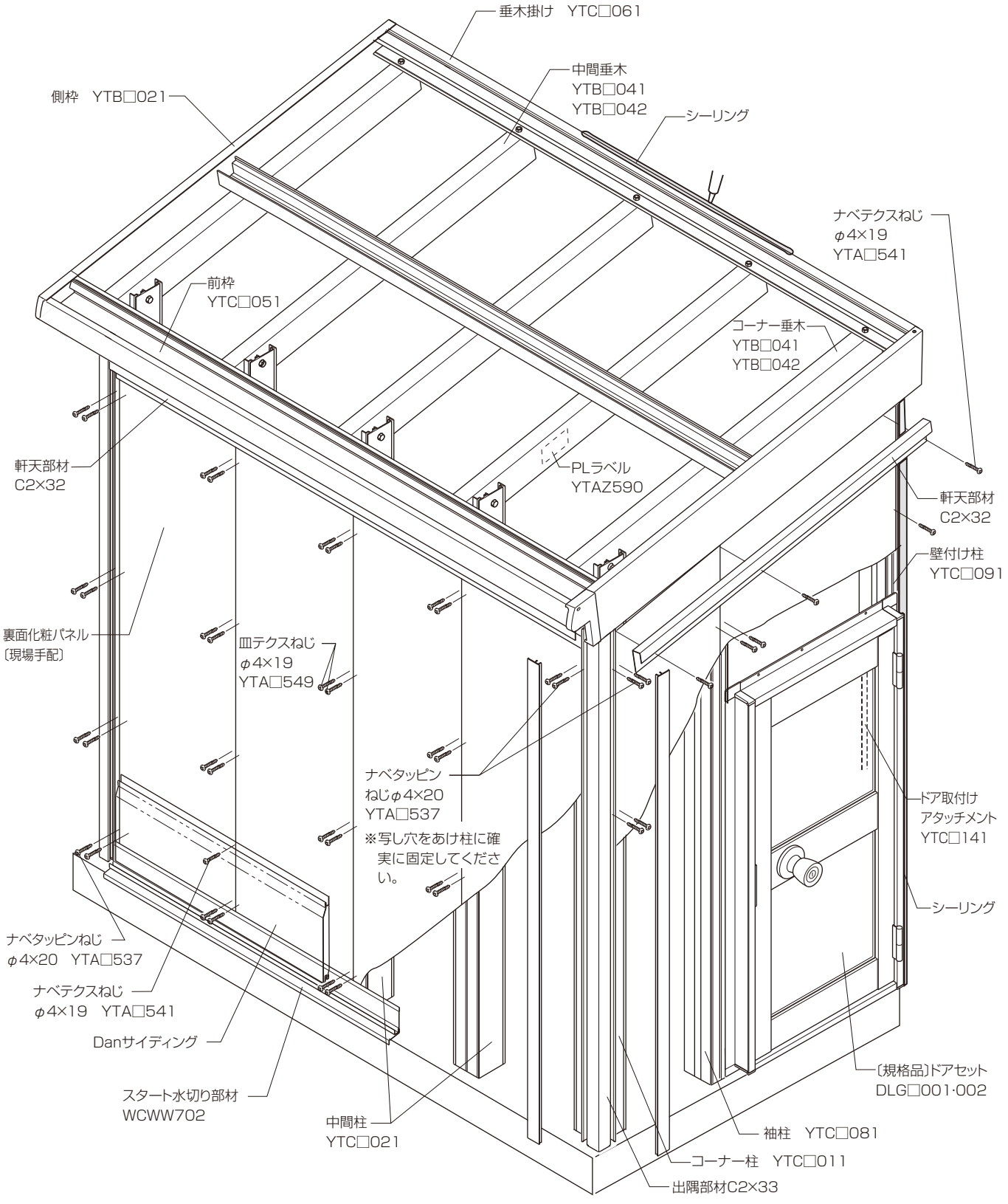
■サイディング横張りタイプ

●形材および主要部品をコード番号で表示してあります。
詳しくは、金具·部品一覧表をご覧ください。
サイディングおよび役物についてはDanサイディングカタログを参照してください。

※図はDanサイディング施工例を示します。

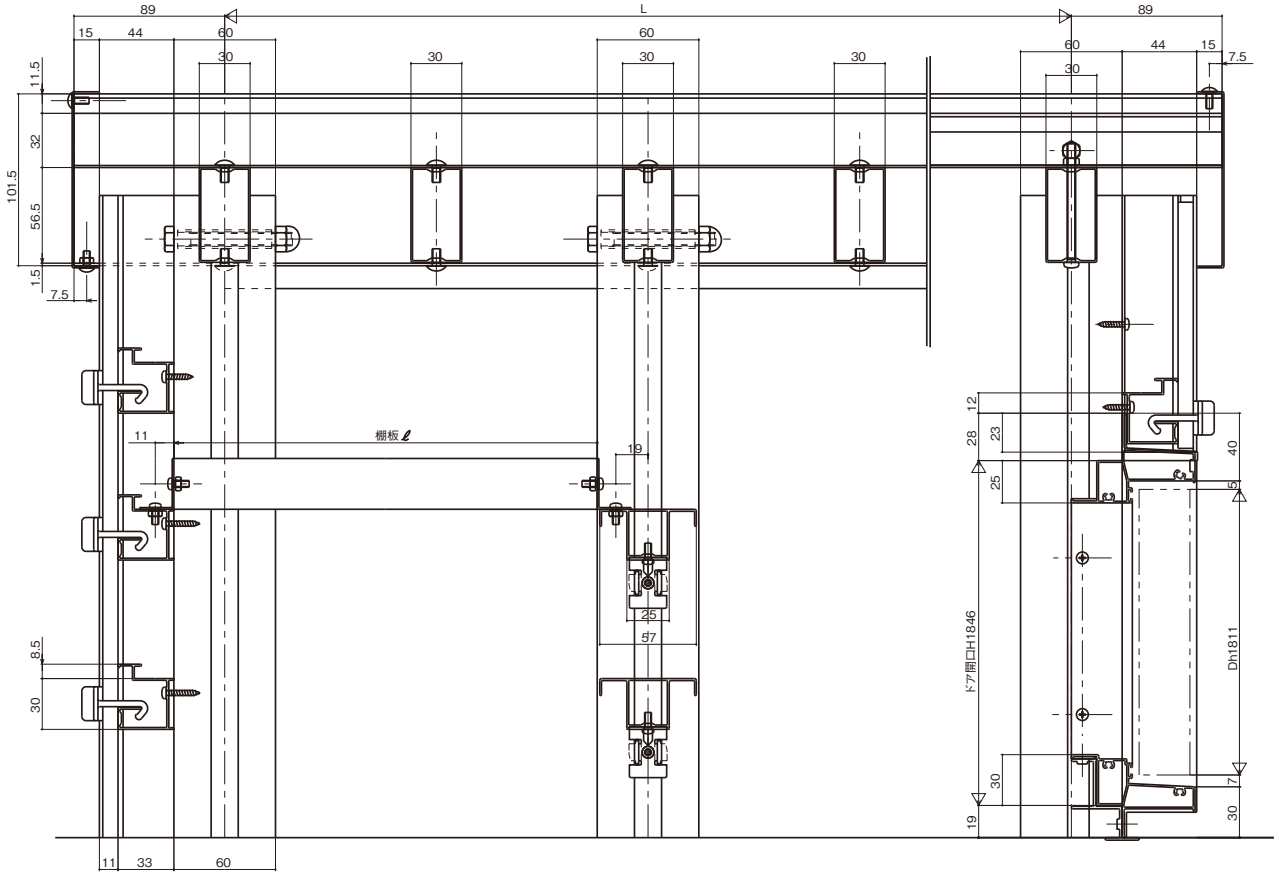
⚠注　意

●指定の個所には必ずシーリングしてください。

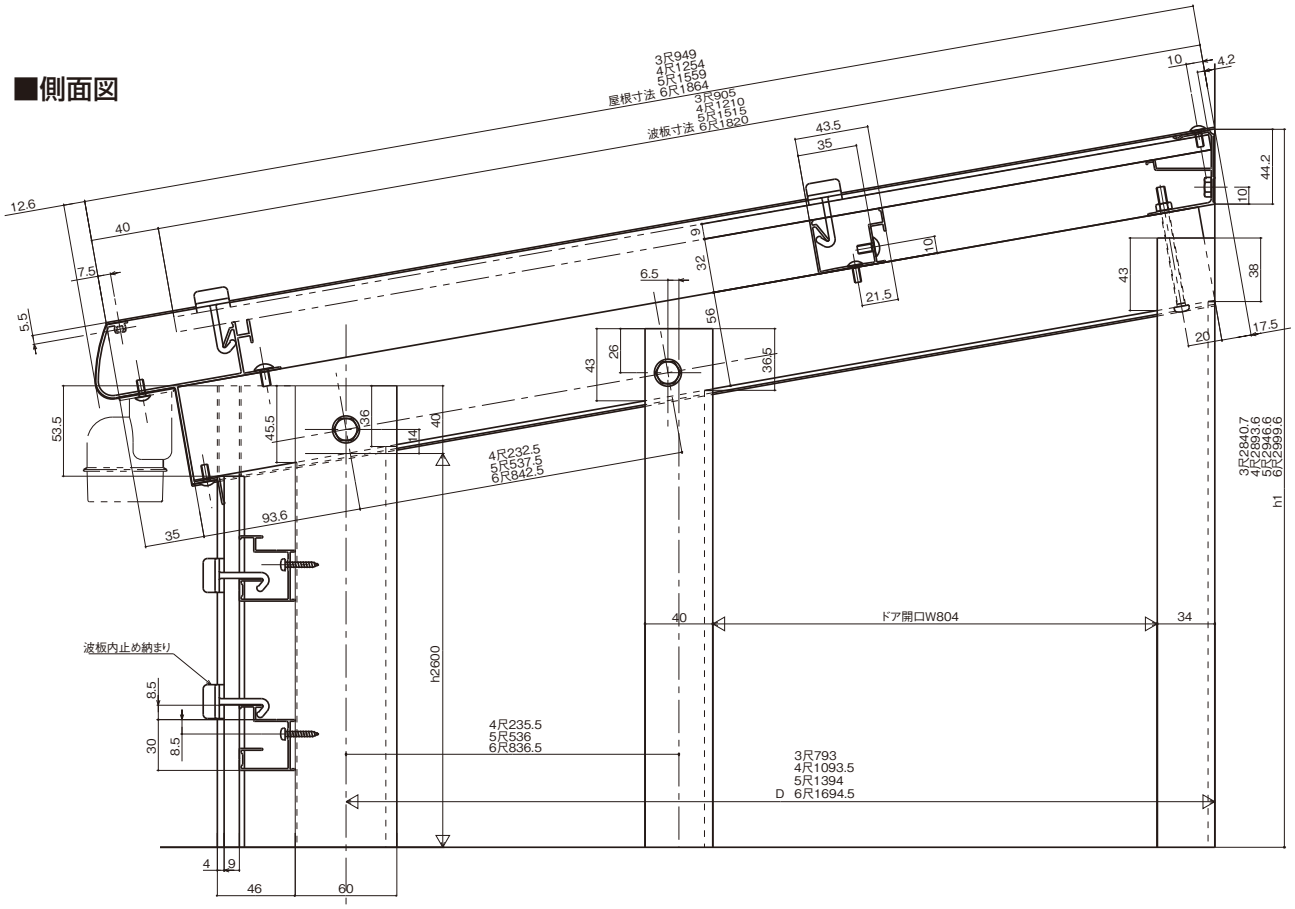


基本断面図

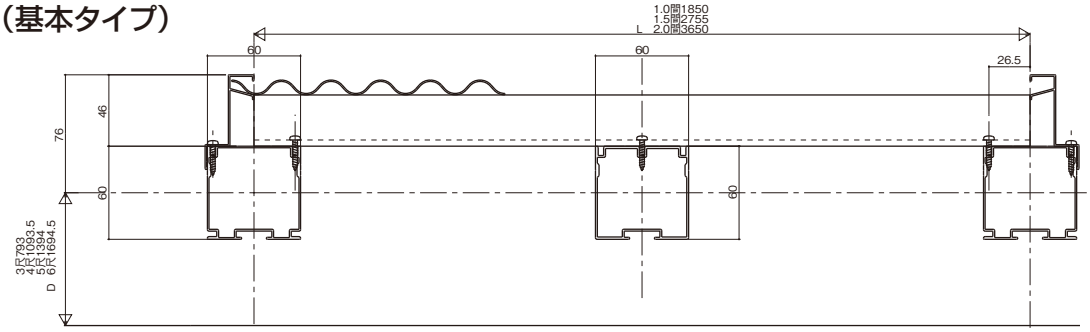
■正面図



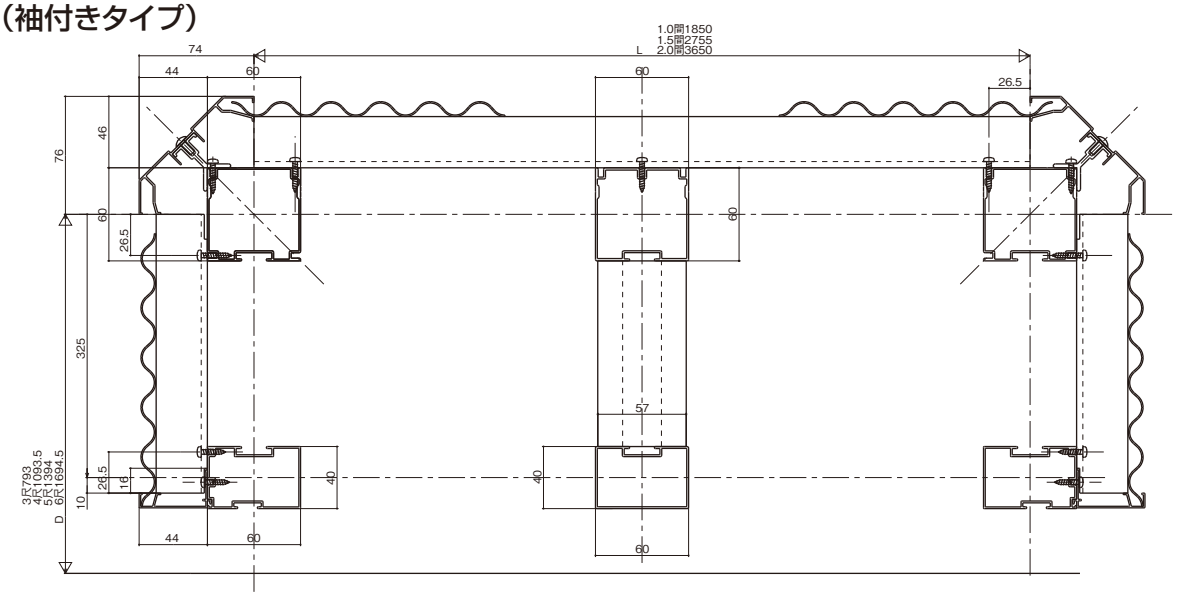
■側面図



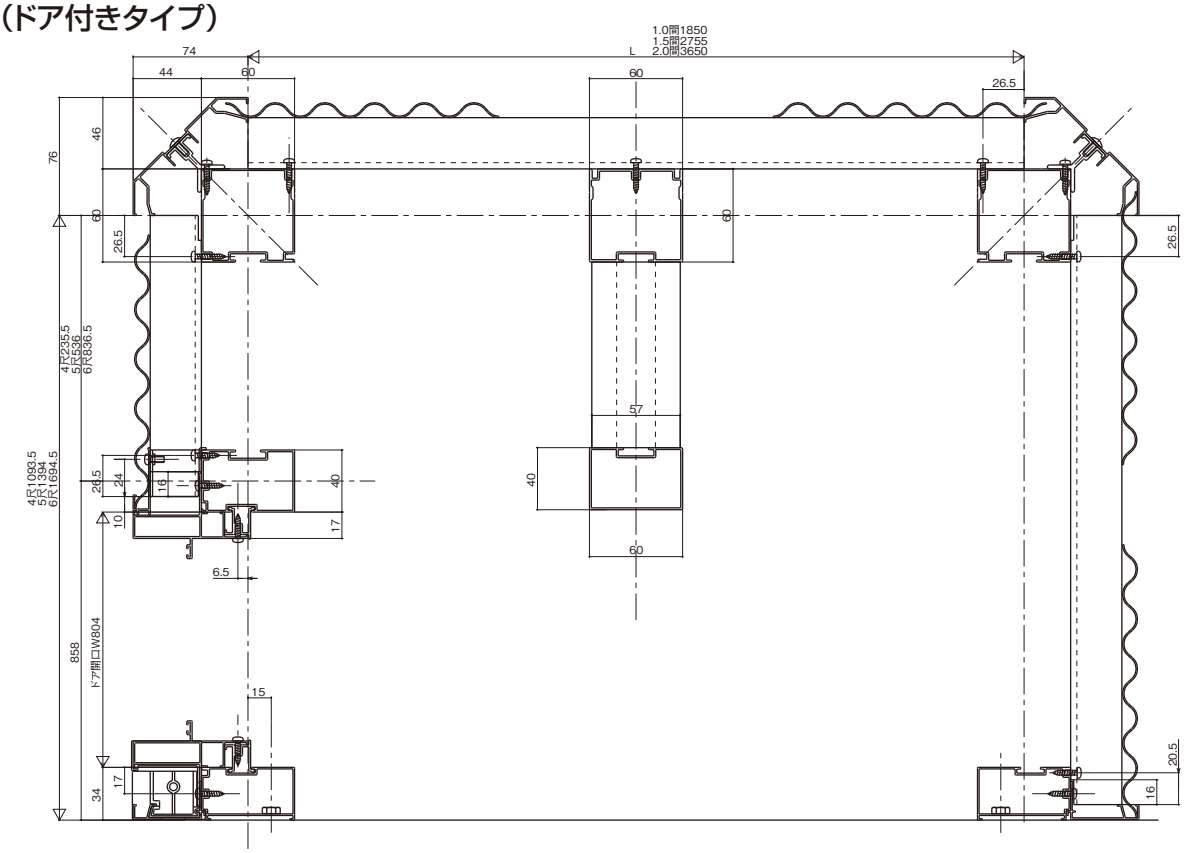
■平面図（基本タイプ）



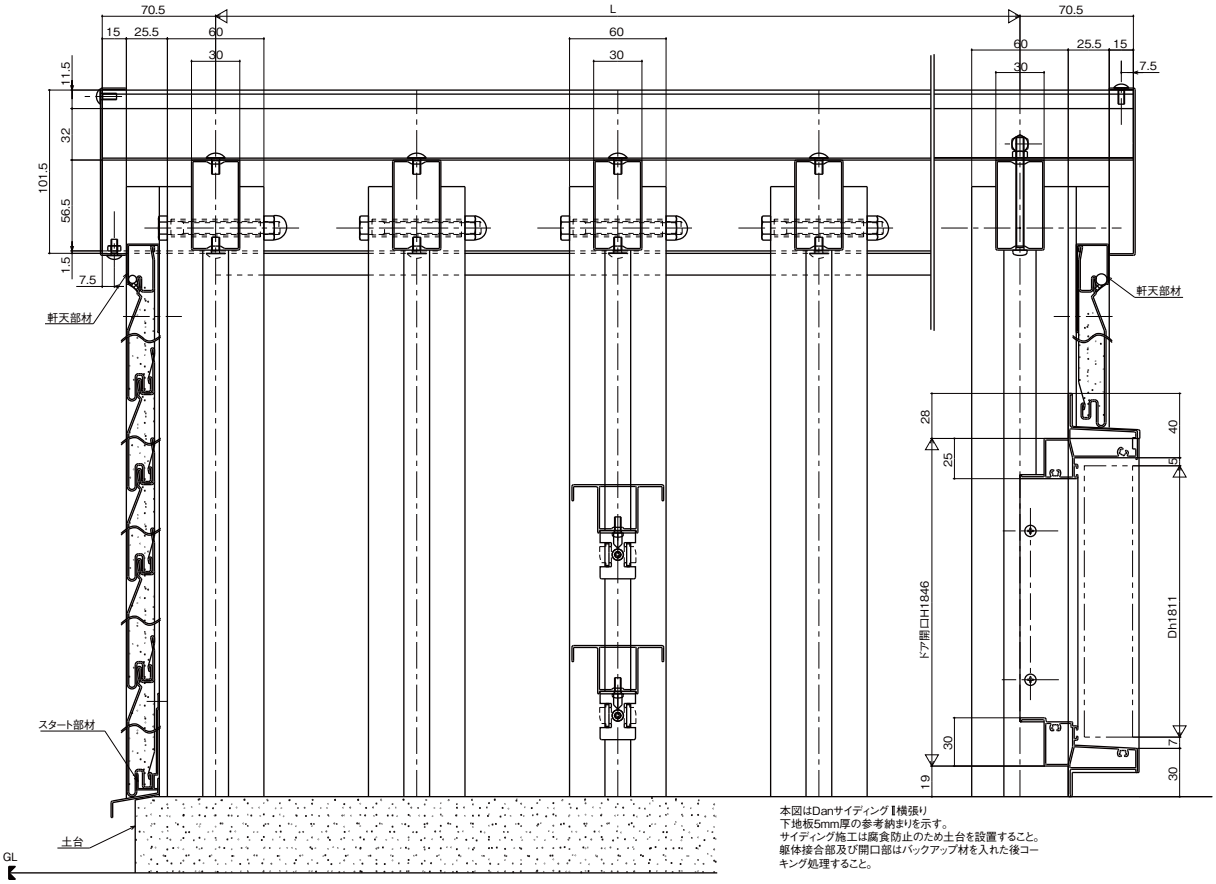
■平面図（袖付きタイプ）



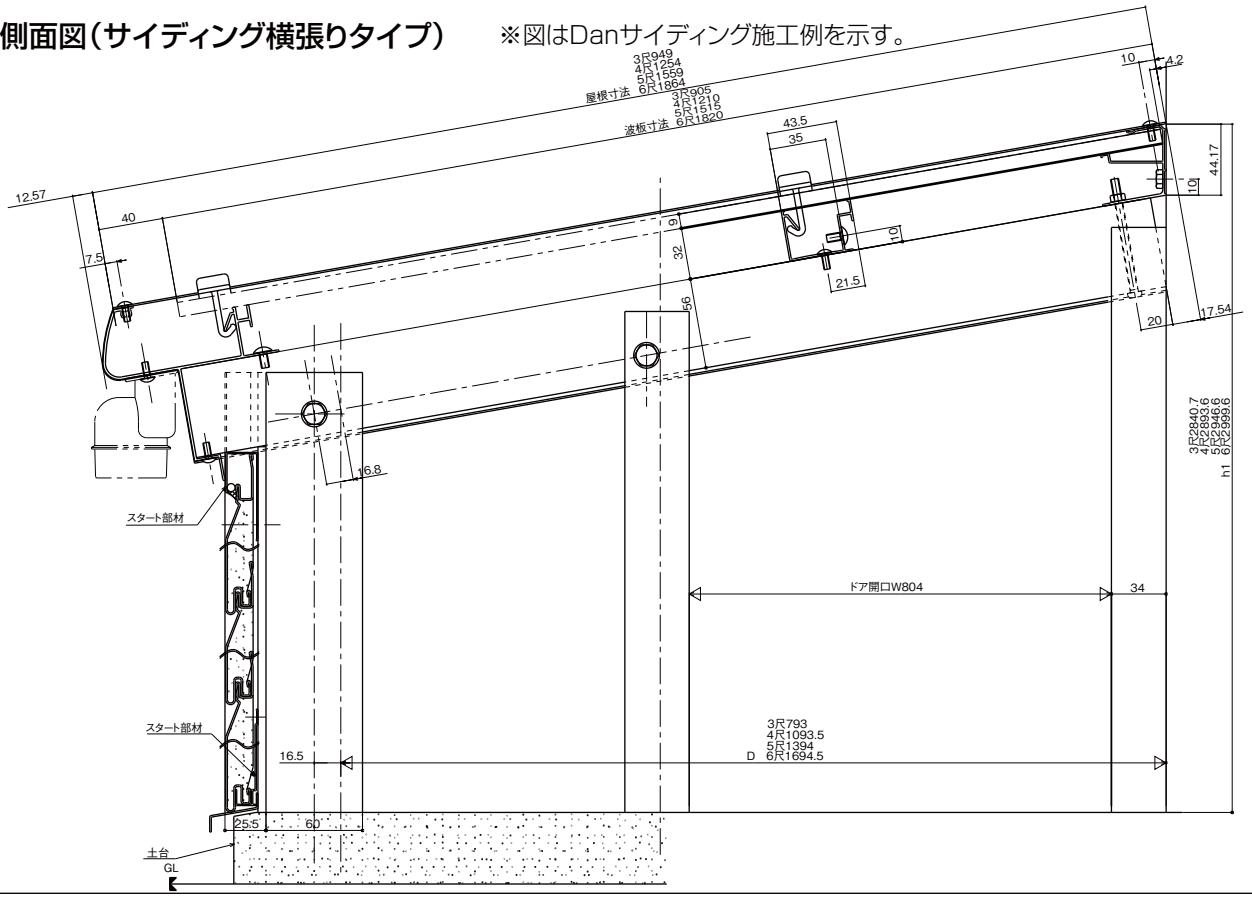
■平面図（ドア付きタイプ）



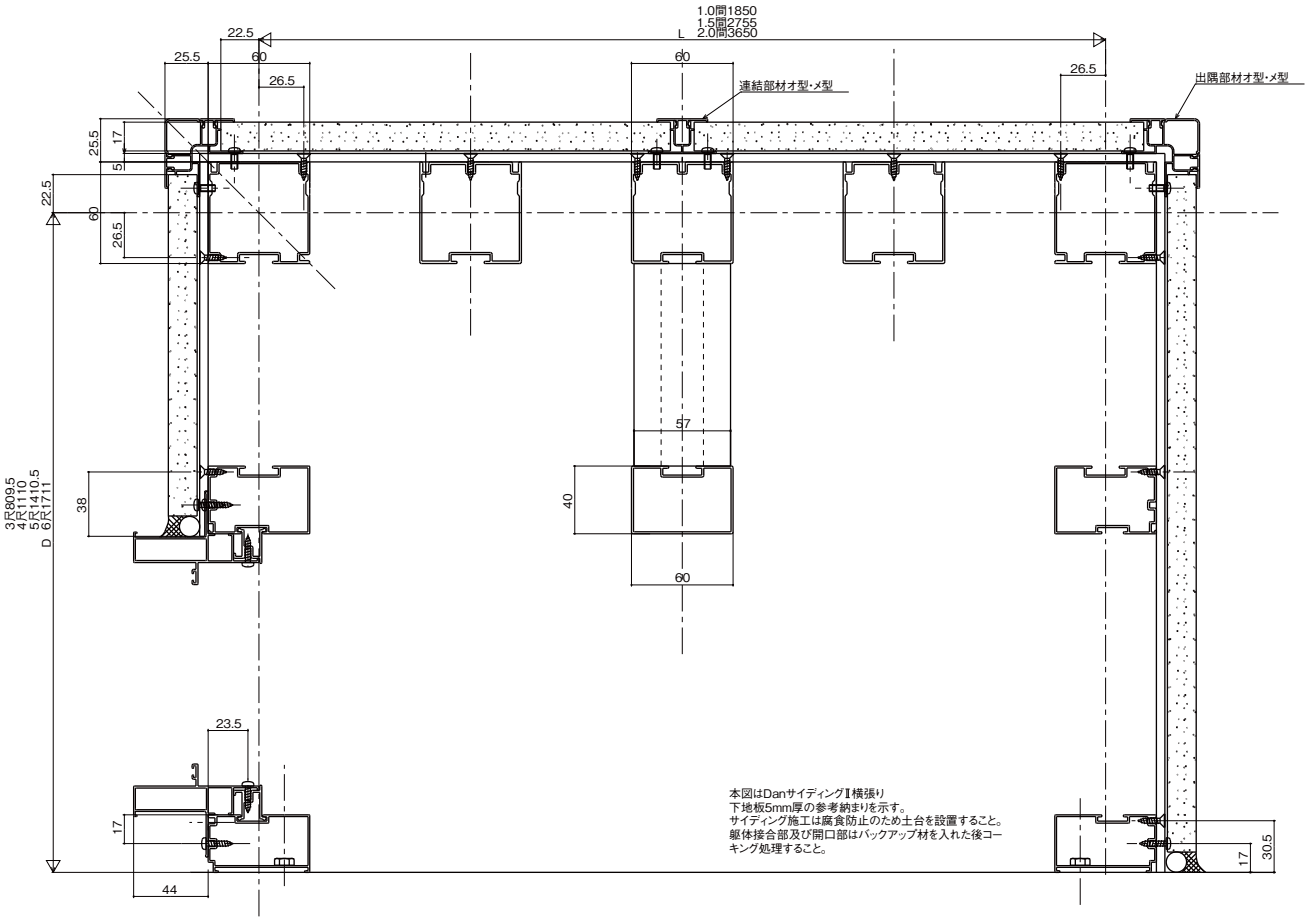
■正面図（サイディング横張りタイプ）　※図はDanサイディング施工例を示す。



■側面図（サイディング横張りタイプ）　※図はDanサイディング施工例を示す。



■平面図（サイディング横張りタイプ）　※図はDanサイディング施工例を示す。



設計基準について

■フリーヤード設計･製作上のご注意

●フリーヤード形材はJISA6602（金属製テラス用屋根構成材）の600形に相当するよう設計してあります。600形とは積雪20㎝に耐え、風による吹き上げ60kgf/m²に耐えられるタイプです。ただし、強度は部材の構成･固定が標準仕様通り取付けられていることが前提です。

■フリーヤード形材使用基準

●フリーヤードを設計･製作する際は標準姿図を参考にし、必要強度を保つため、下記項目を守ってください。

(1)フリーヤード開口(L寸法)に対する柱の使用本数

L寸法 / タイプ	1.0間以下 L≦1850	1.0～1.5間 L≦2755	1.5～2.0間 L≦3650	2.0～2.5間 L≦4605	2.5～3.0間 L≦5510	3.5～4.0間 L≦7300	4.0～4.5間 L≦8265	4.5～5間 L≦9160
基本 袖付きタイプ ドア付き	2本	3本 (1本)	3本 (1本)	4本 (2本)	5本 (3本)	5本 (3本)	7本 (5本)	7本 (5本)
サイディング 横張りタイプ	3本 (1本)	4本 (2本)	5本 (3本)	6本 (4本)	7本 (5本)	9本 (7本)	10本 (8本)	12本 (10本)

(　)内数字は中間柱の本数

(2)フリーヤード出幅(D寸法)に対する野縁の使用本数

D寸法 / 構造材	D≦1110	1185<D≦1711
野縁	1本	2本

(3)フリーヤード高さ(H寸法)に対する横桟の使用本数

H寸法 / 構造材	H≦2100	2100<H≦2800
横桟	4本	5本

(4)フリーヤード開口(L寸法)に対する垂木の使用本数

	L≦1850	L≦2755	L≦3650	L≦4605	L≦5510	L≦7300	L≦8265	L≦9160
垂木	3本 (1本)	4本 (2本)	5本 (3本)	6本 (3本)〈1本〉	7本 (4本)〈1本〉	9本 (6本)〈1本〉	10本 (6本)〈2本〉	12本 (8本)〈2本〉

※(　)内数字は中間垂木、〈　〉内数字は連結垂木の使用本数

基本・袖付き・ドア付きタイプ

⚠注 意

●垂木がけは、柱、間柱、胴差し等の構造材に必ず固定してください。
●タッピンねじの下穴には、指定された下穴より太いドリルを使用しないでください。
●指定の箇所には必ずシーリングしてください。

■取付け順序

①垂木がけの取付けと柱基礎
●垂木がけ固定位置に柱または間柱・胴差しがあることを確認し、垂木がけを取付けます。
●柱埋込み穴の位置を出し、掘ります。

②コーナー柱・中間柱・垂木の取付け
●コーナー柱・中間柱を取付けます。
●柱の切り欠きに垂木を差し込み、ボルトで固定します。
●垂木を垂木がけに取付けます。

③前枠・中間垂木・野縁・側枠の取付け
●前枠を垂木に取付けます。
●前枠と垂木がけに中間垂木を取付けます。
●野縁を垂木に取付けます。
●側枠を垂木がけ・野縁・前枠に取付けます。

④正面カバーの取付け（基本タイプ）
●正面カバーをコーナー柱に取付けます。

⑤コーナーカバーの取付け（袖付きタイプ・ドア付きタイプ）
●コーナー柱にコーナーカバー固定金具を取付けます。
●コーナーカバー固定金具にコーナーカバーを取付けます。

⑥正面用横桟の取付け
●コーナー柱および中間柱に正面用横桟を取付けます。

⑦袖柱・袖柱カバー・側面用横桟（袖）の取付け（袖付きタイプ）
●袖柱に袖柱カバーを取付けます。
●袖柱の切り欠きを垂木に差し込み、ボルトで固定します。
●側面用横桟（袖）をコーナー柱・袖柱に取付けます。

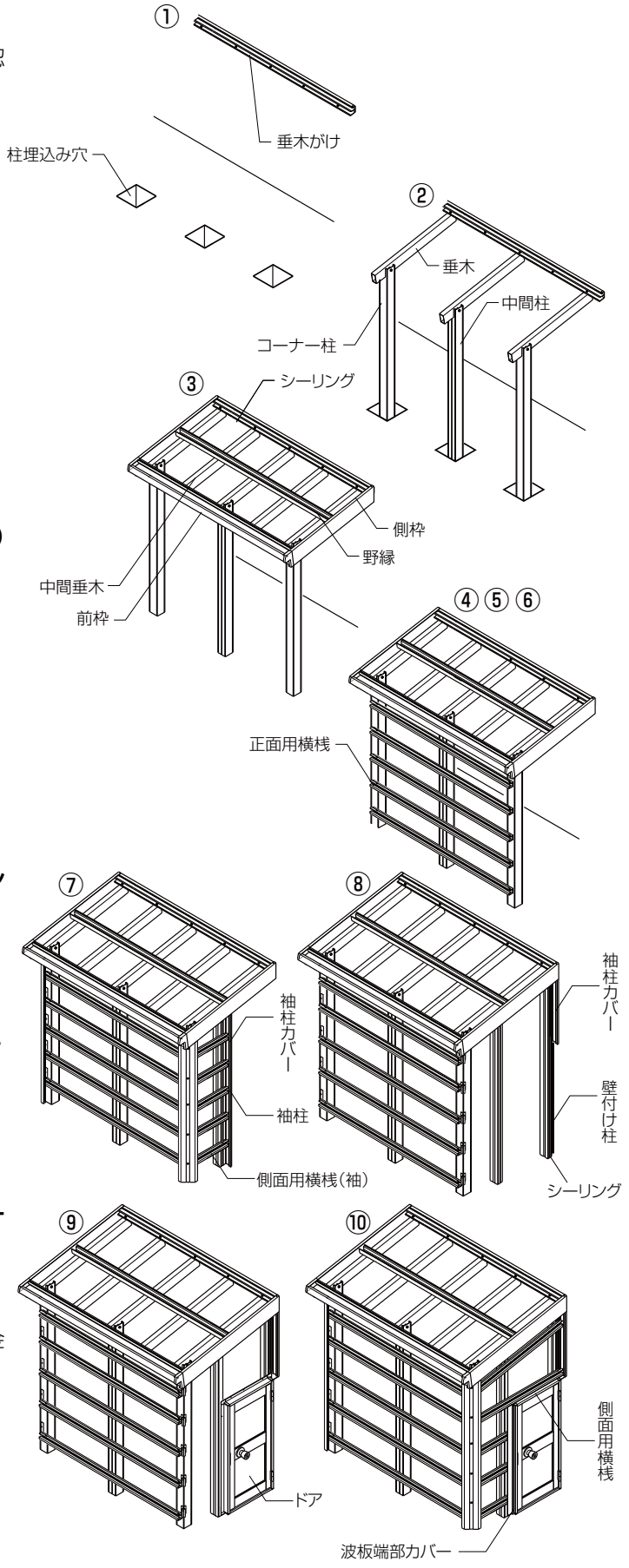
⑧袖柱・壁付け柱・袖柱カバー・ドア取付けアタッチメントの取付け（ドア付きタイプ）
●ドア側の袖柱にドア取付けアタッチメントを差し込みます。
●袖柱の切欠きを垂木に差し込みボルトで固定します。
●壁付け柱に袖柱カバーを取付けます。
●ドア側の壁付け柱にドア取付けアタッチメントを差し込みます。
●壁付け柱の切欠きを垂木に差し込み、躯体に固定します。

⑨ドアの取付け（ドア付きタイプ）
●ドア本体およびドア枠を組立てます。
●ドアを袖柱および壁付け柱に取付けます。

⑩側面用横桟（ドア・ランマ・FIX・角度）・波板端部カバーの取付け（ドア付きタイプ）
●側面用横桟をコーナー柱・袖柱・壁付け柱に取付けます。
●波板端部カバー固定金具を袖柱に取付けます。
●波板端部カバーを側面用横桟および波板端部カバー固定金具に取付けます。

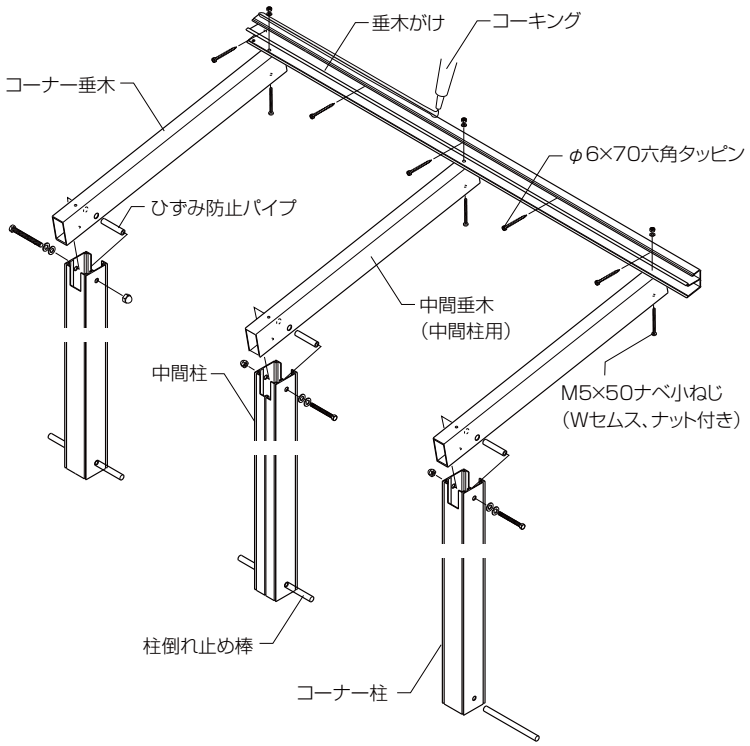
⑪雨樋・波板を取付けます。

⑫PLラベルの張付け
見やすい位置（柱・垂木）にPLラベルを張ってください。

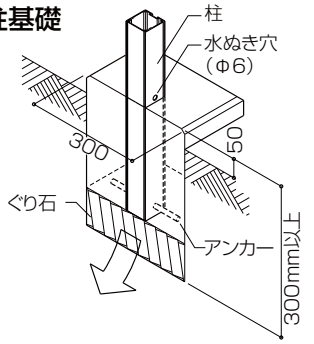


■組立て・取付け詳細

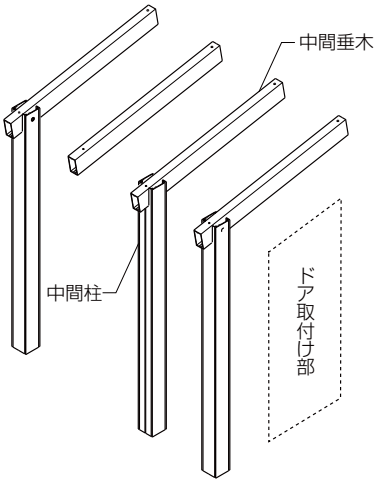
■垂木がけ・柱・垂木の組立て・取付け



■柱基礎

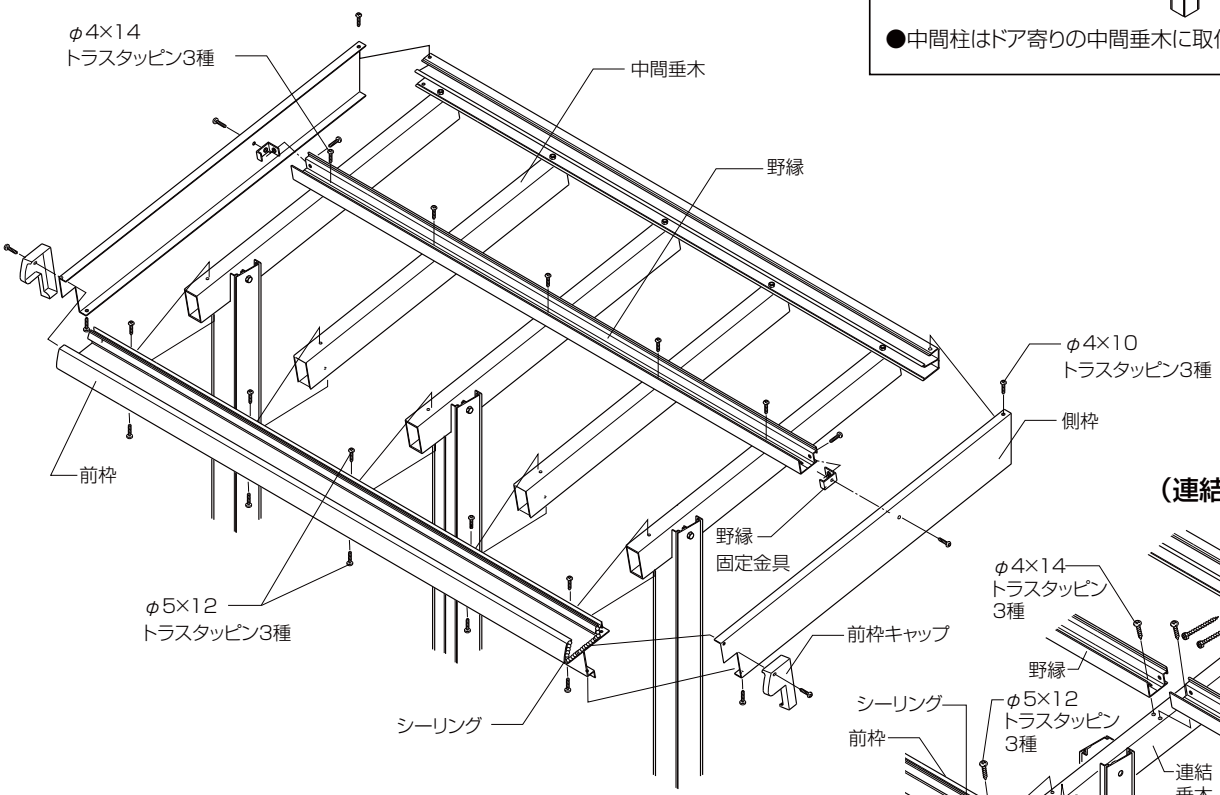


※ドア付きタイプ（間口1.5間×出幅4尺）の場合

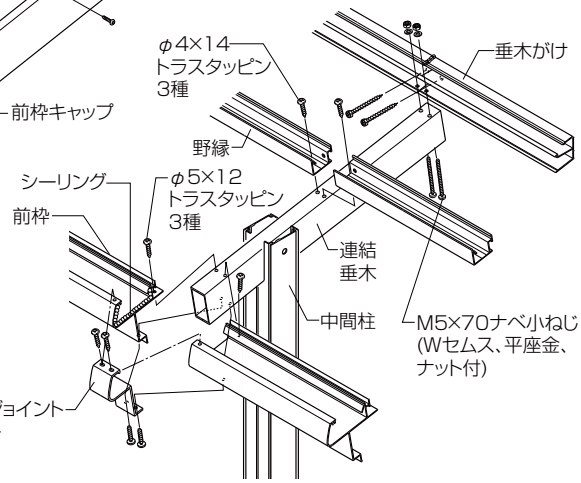


●中間柱はドア寄りの中間垂木に取付けてください。

■前枠・中間垂木・野縁・側枠の組立て取付け



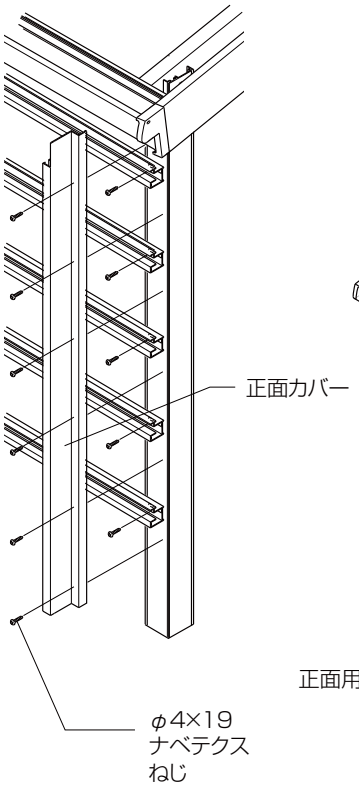
（連結タイプの場合）



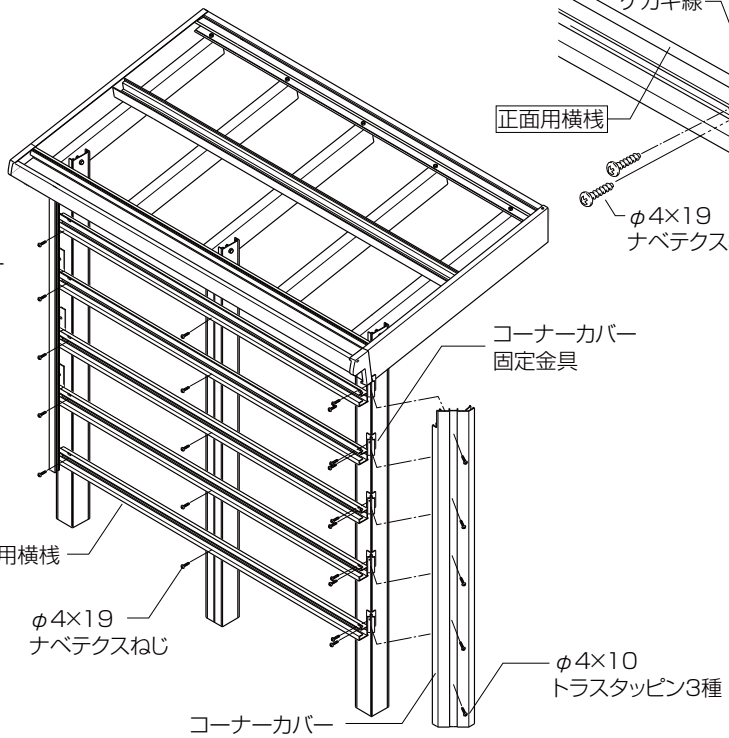
■組立て･取付け詳細

■正面カバー･コーナーカバー･正面用横桟の取付け

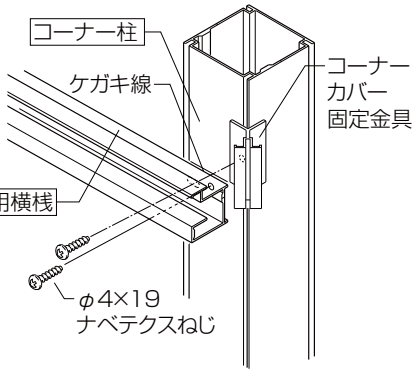
〔基本タイプ〕



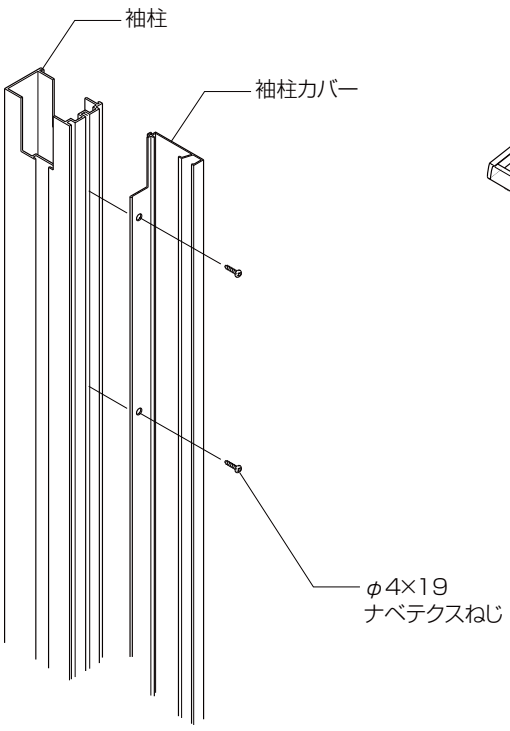
〔袖付き･ドア付きタイプ〕

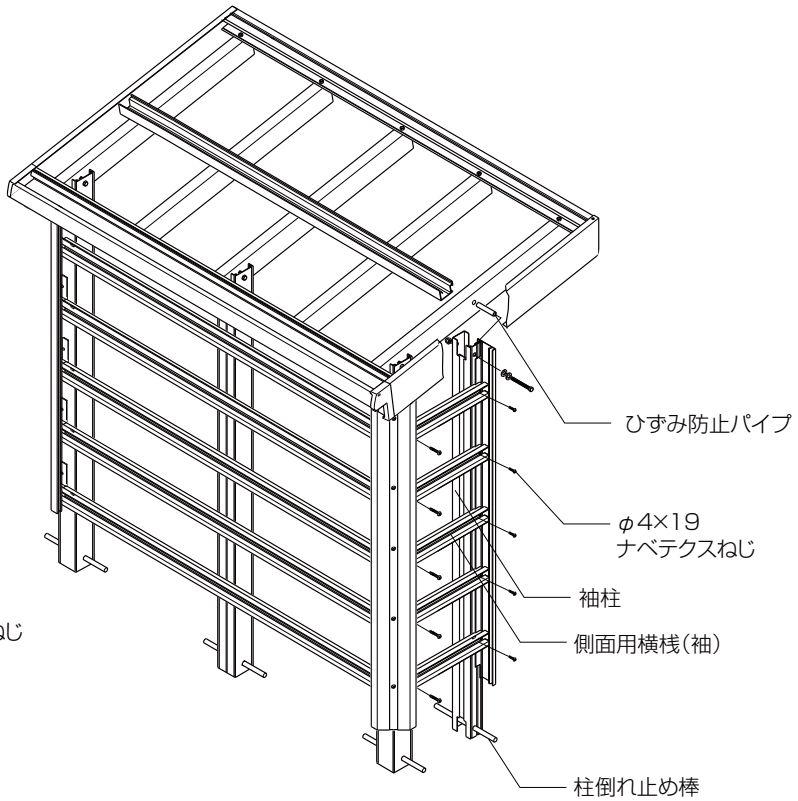


※コーナーカバー固定金具と
正面用横桟の取付け



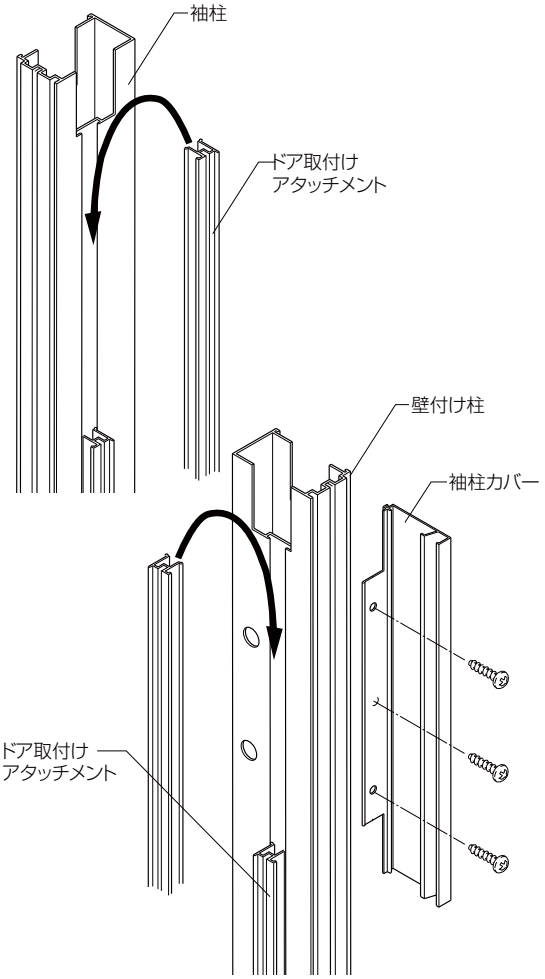
■袖柱･袖柱カバー･側面用横桟(袖)の取付け(袖付きタイプ)

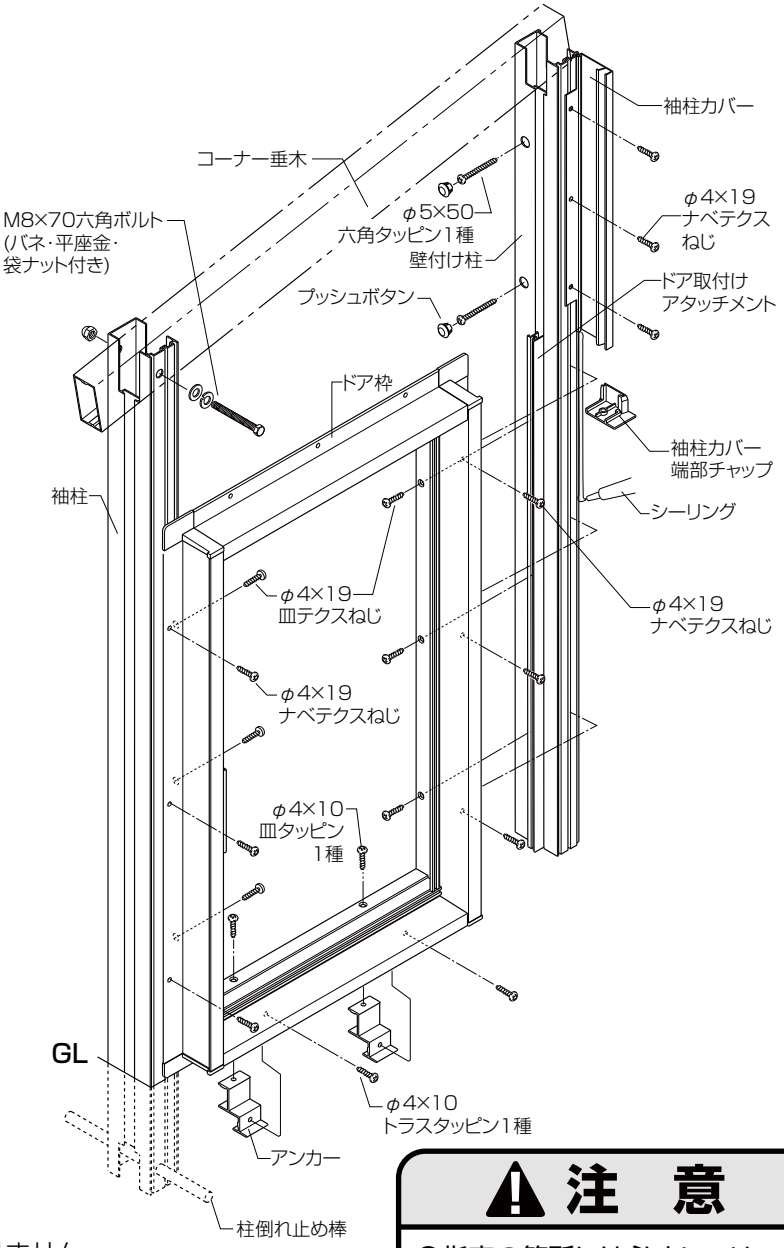




■袖柱・壁付け柱・袖柱カバー・ドア取付けアタッチメント・ドアの取付け

〔ドア付きタイプ〕





(商品コード)　注)□:B・W・T・G

右つり元	DLG□001
左つり元	DLG□002

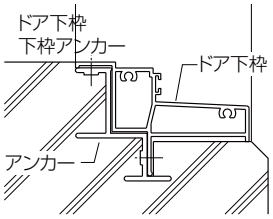
⚠注　意

●指定の箇所には必ずシーリングしてください。

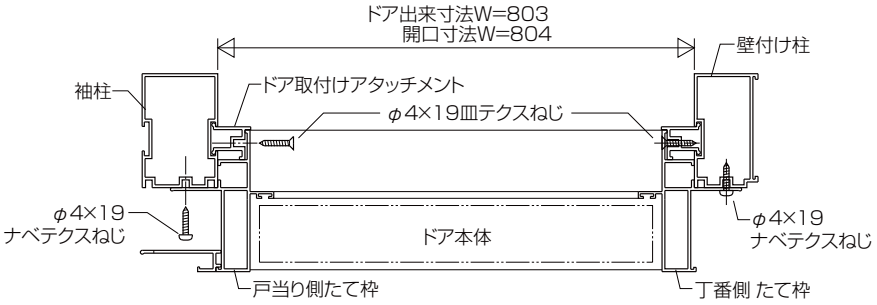
※FIX側へはドア取付けアタッチメントは取付けません。
※ドアはロンカラーガラスドア(ランマなし枠)を使用してください。
※ドアは必ず、側面用横桟より先に取付けてください。
※ドア本体・ドア枠の組立てはロンカラーの組立て要領に従ってください。
※ドア本体・ドア枠の組立ておよび下枠アンカーの取付けは、ドアに同梱のねじを使用してください。

アンカー使用の納まり例

●アンカーを使用した場合の納まり例

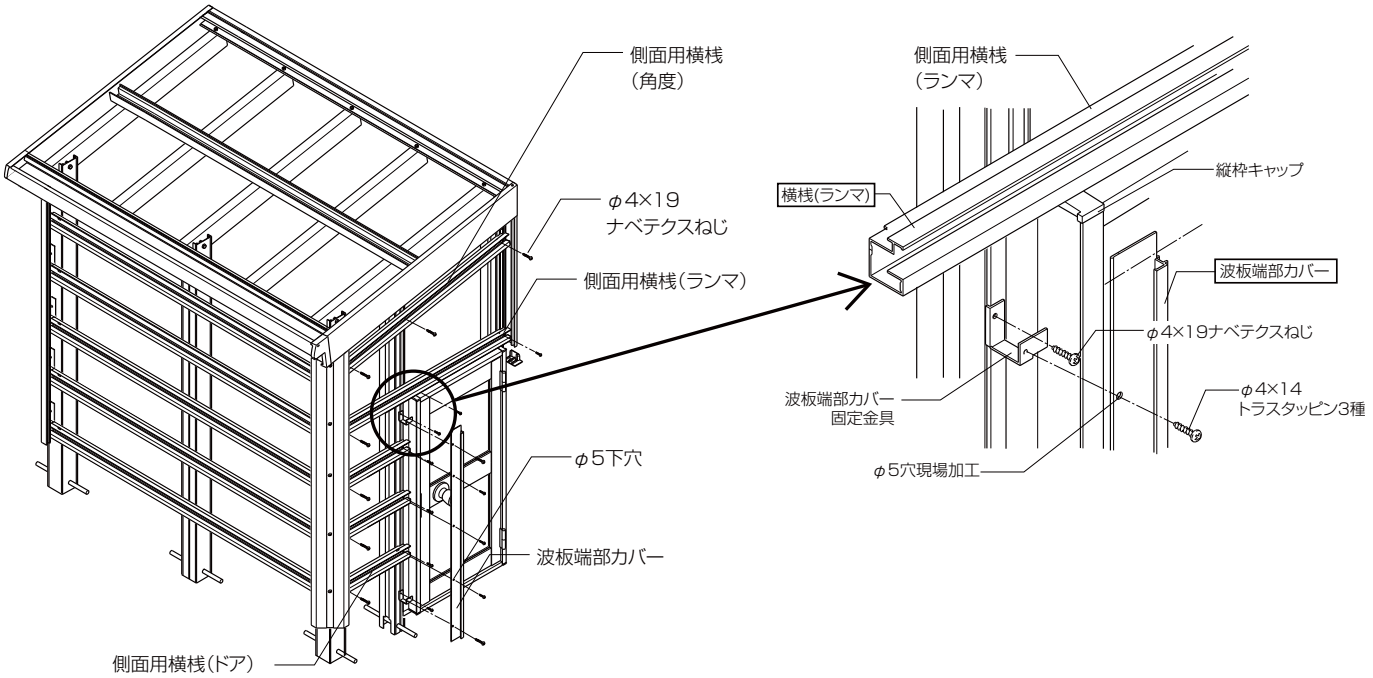


〈ドア枠の納まり〉

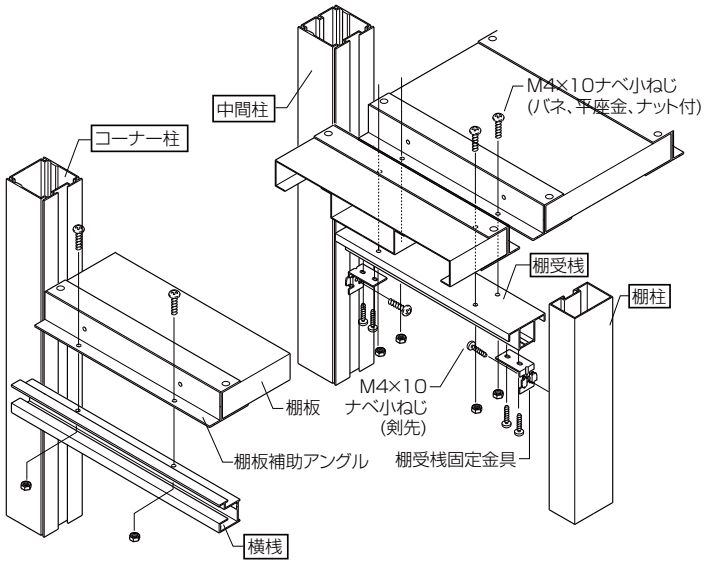


■側面用横桟(ドア・ランマ・FIX・角度)・波板端部カバーの取付け

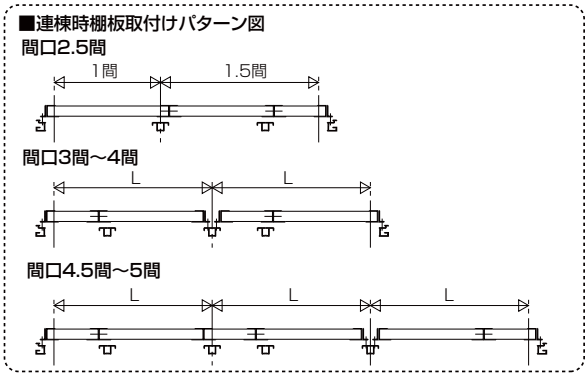
〔ドア付きタイプ〕



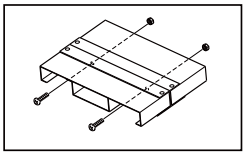
■棚板の取付け



※連棟する場合、パターンを参照の上、棚板を取り付けてください。



棚板連結部は棚板補助アングルを外し、棚板同士を連結してください。



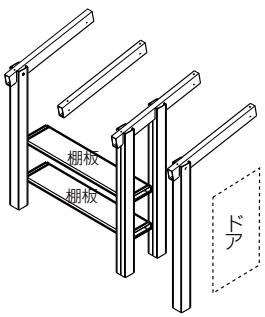
※棚受桟は横桟の位置に合わせてください。

※棚受桟固定金具は90°回転させて柱の取付け溝に入れます。

※ドア付きタイプに棚板を取付ける場合は、下表を参照してください。

■ドア付きタイプ棚板取付け対応表

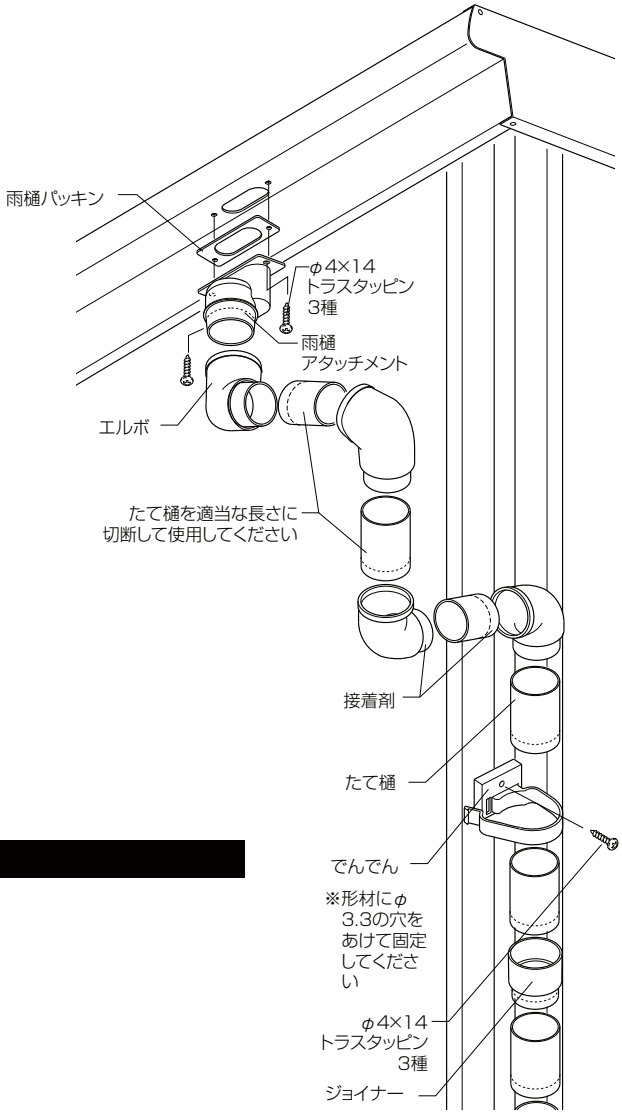
出幅＼間口	1間	1.5間	2間
4尺	取付け不可	ドア側は取付け不可	
5尺	取付け可能		
6尺			



■雨樋の取付け

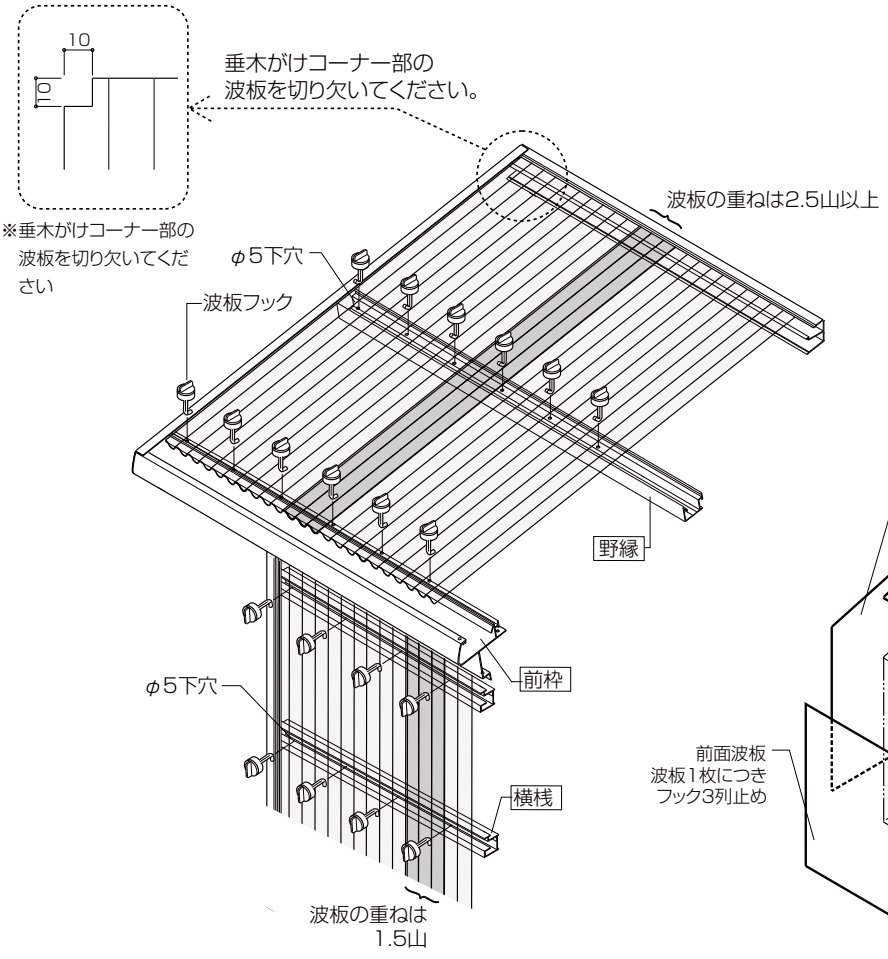
※基本タイプの場合、たて樋はコーナー柱側面に取付けてください。
※連結タイプの場合両コーナー柱側に雨樋を取付けてください。

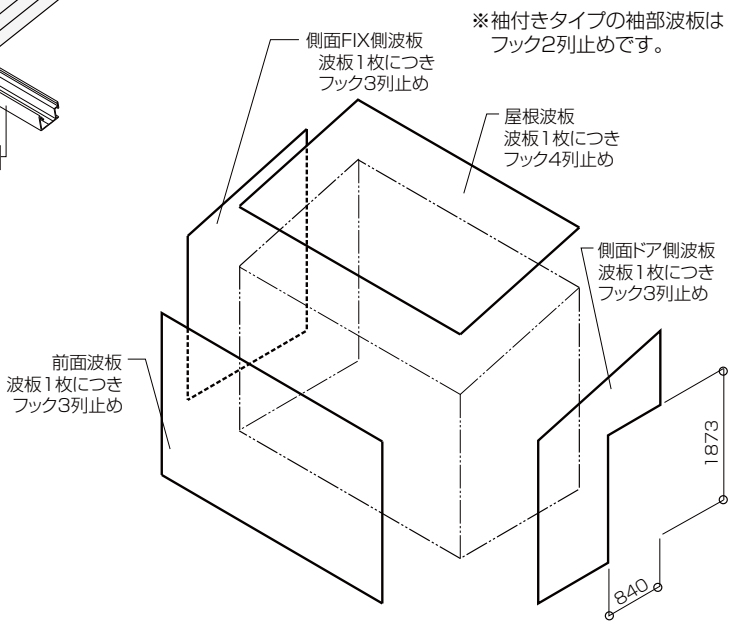
※図は袖付き･ドア付きタイプを示します。



■波板の取付け

※屋根波板を前枠及び野縁に取り付けます。
※前面･側面波板を横桟に取り付けます。





■室内側から波板を取り付ける場合

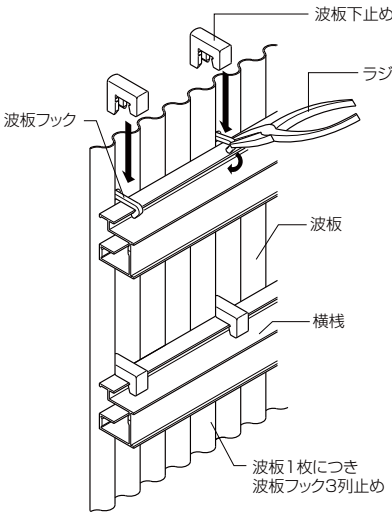
※波板フック(YTBZ512)を1セット、および波板内止め部品セット(別途有償)を、取付ける波板の枚数分用意してください。

●波板にはあらかじめ下穴φ5をあけ、波板フックを差し込んでおきます。

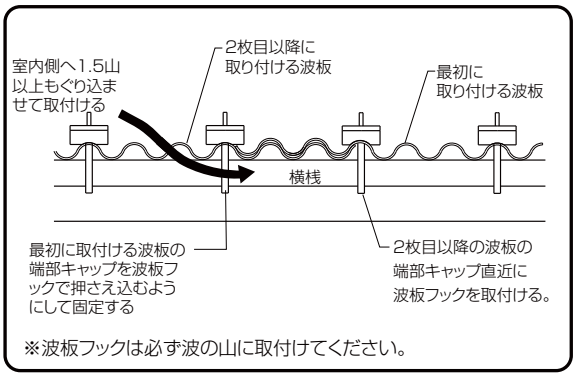
※波板重ね部に、波板フックは固定できません。
重ね部直近に下穴をあけてください。(右図参照)

●1枚目の波板を取付けます。差し込んだ波板フックをラジオペンチ等で引っ張り横桟へ固定し、波板下止めカバーを取付けます。

●2枚目以降は、1枚目の波板の室内側へ1.5山以上もぐり込ませて取付けます。(右図参照)



■波板重ね部納まり

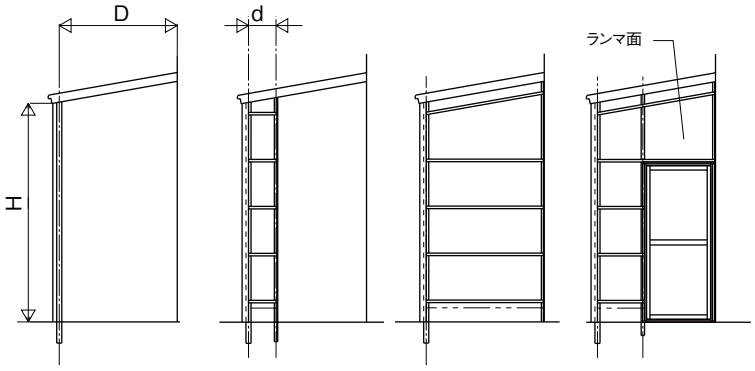


※波板フックは必ず波の山に取付けてください。

■波板切断寸法計算式

		計算式
屋根面		$\frac{D}{\cos 10^\circ}+100$
前面		H−179
側面	袖	H+tan10°×d−126.5
	FIX	H+tan10°×D−128.5
	ランマ	H+tan10°×D−1835

※この計算式は波板下端をGL面から166.5mmとした場合。



■波板使用枚数

※屋根面以外は、H寸法によって波板寸法が異なります。下表はH=2600での使用寸法です。

			1 間	1.5間	2間	2.5間	3間	3.5間	4間
屋根面・前面	3尺	屋根面	905×4枚	905×5枚	905×7枚	905×9枚	905×10枚	905×12枚	905×13枚
		前 面	2420×3枚	2420×5枚	2420×6枚	2420×8枚	2420×10枚	2420×11枚	2420×12枚
	4尺	屋根面	1210×4枚	1210×5枚	1210×7枚	1210×9枚	1210×10枚	1210×12枚	1210×13枚
		前 面	2420×3枚	2420×5枚	2420×6枚	2420×8枚	2420×10枚	2420×11枚	2420×12枚
	5尺	屋根面	1515×4枚	1515×5枚	1515×7枚	1515×9枚	1515×10枚	1515×12枚	1515×13枚
		前 面	2420×3枚	2420×5枚	2420×6枚	2420×8枚	2420×10枚	2420×11枚	2420×12枚
	6尺	屋根面	1820×4枚	1820×5枚	1820×7枚	1820×9枚	1820×10枚	1820×12枚	1820×13枚
		前 面	2420×3枚	2420×5枚	2420×6枚	2420×8枚	2420×10枚	2420×11枚	2420×12枚

		袖付きタイプ	ドア付きタイプ		
			ドア面	ランマ面	FIX面
側面	3尺	2730×2			
	4尺		3030×1	960×1	3030×2
	5尺		3030×2	1010×1	3030×3
	6尺		3030×2	1065×1	3030×3

（正面・側面用）波板梱包一覧表

●ポリカ波板

商品コード		商品名	梱包内容
ブラウンスモークマット	グレースモークマット		
※WAJZ717	※WAJZ817	正面用ポリカ波板	L=2420mm×1枚入り
WAJZ757	WAJZ857	正面用ポリカ波板	L=2420mm×5枚入り
※WAJZ718	※WAJZ818	正面用ポリカ波板	L=2730mm×1枚入り
WAJZ758	WAJZ858	正面用ポリカ波板	L=2730mm×5枚入り
※WAJZ719	※WAJZ819	側面用ポリカ波板	L=3030mm×1枚入り
WAJZ749	WAJZ849	側面用ポリカ波板	L=3030mm×4枚入り
WAJZ759	WAJZ859	側面用ポリカ波板	L=3030mm×5枚入り

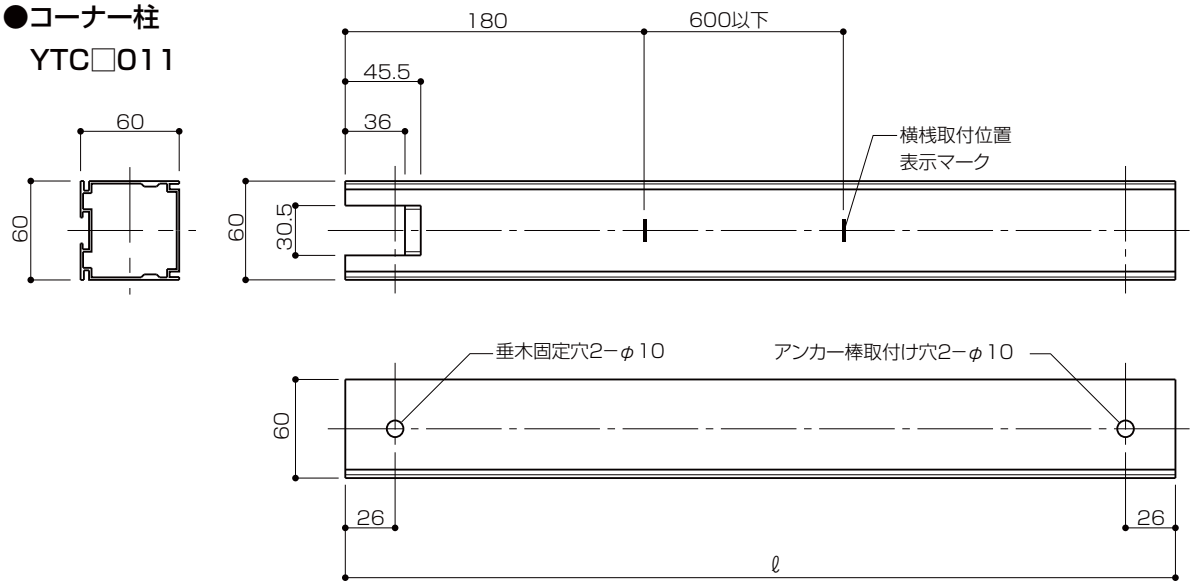
※印の商品コードは1枚入りなので、必要数発注してください。
※屋根用波板は（テラス・屋根）波板梱包一覧表を参照してください。

加工図

■加工図（基本・袖付き・ドア付きタイプ）

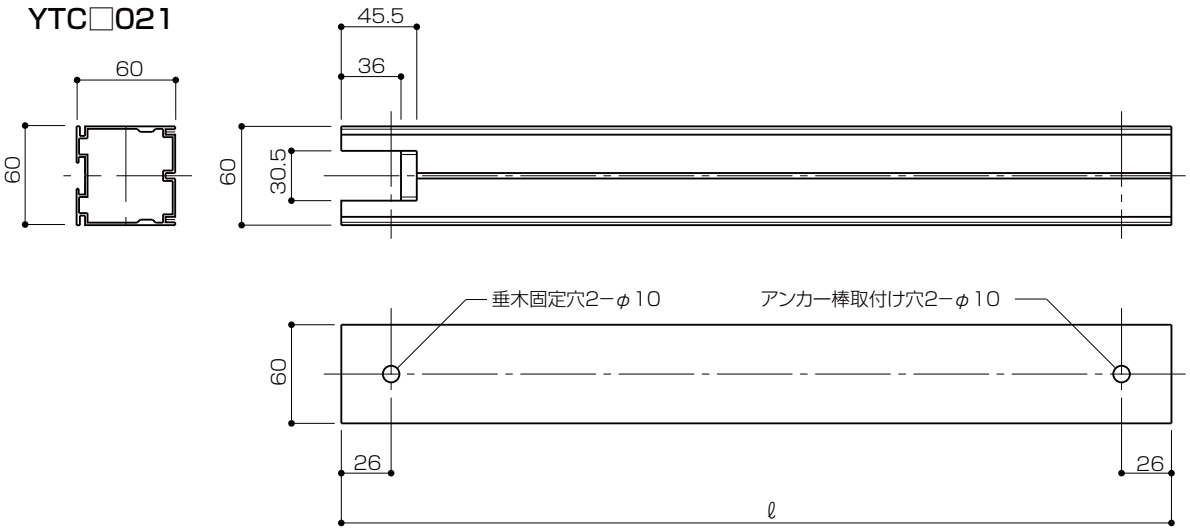
●コーナー柱

YTC□011



●中間柱

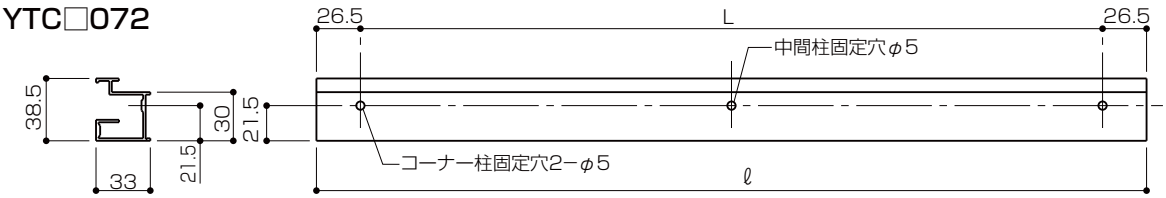
YTC□021



●正面用横桟

YTC□071

YTC□072



●中間柱固定穴ピッチ

①間口1.0間以下は、加工の必要はありません。

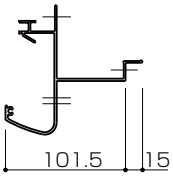
②間口1.5間は中間柱の位置に合わせて穴加工してください。

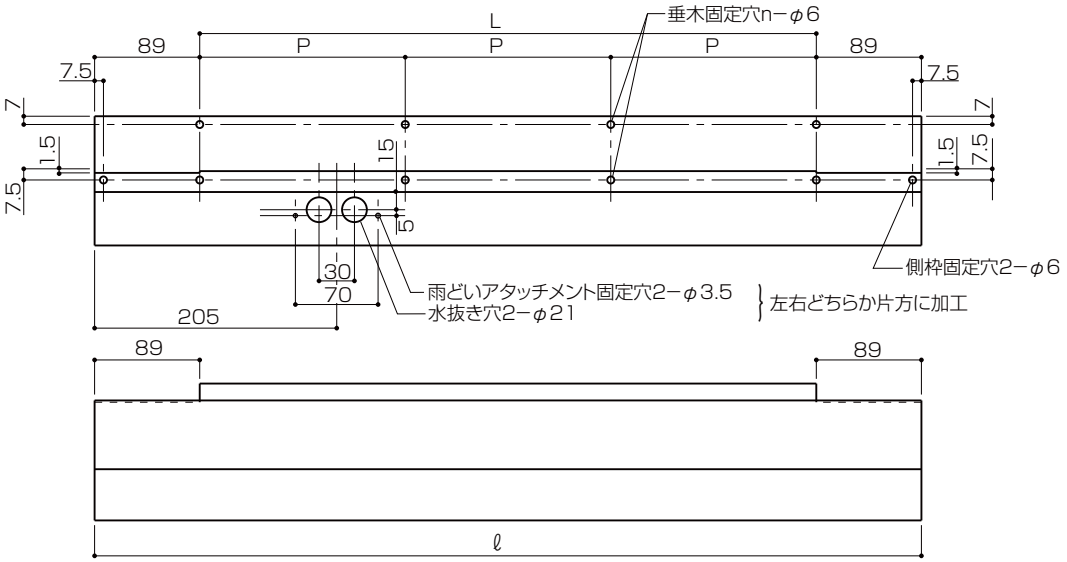
③間口2.0間はL／2の位置に穴加工してください。

注）□：B・W・T・G・K

●前枠

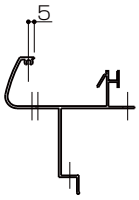
YTC□051



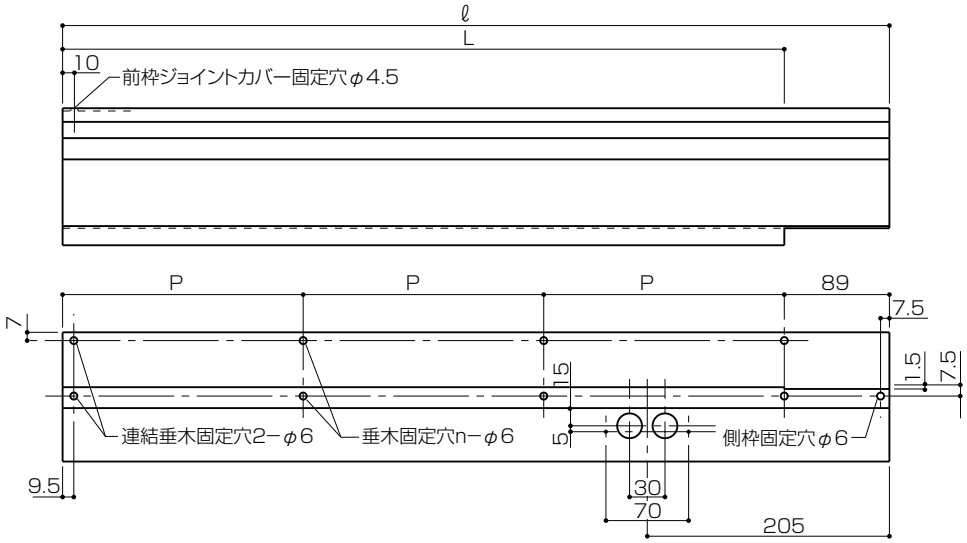


●前枠（2連結タイプ）

YTC□051

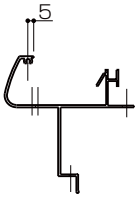


※右図は内観右を示します。
（左は右図と対称）

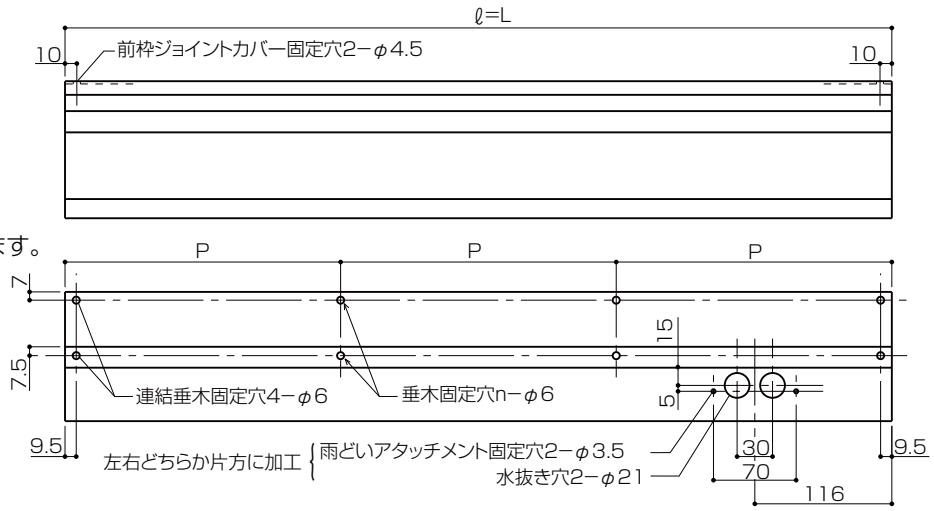


●前枠（3連結タイプ）

YTC□051



※右図は3連結の中間を示します。
（左右は2連結タイプ参照）

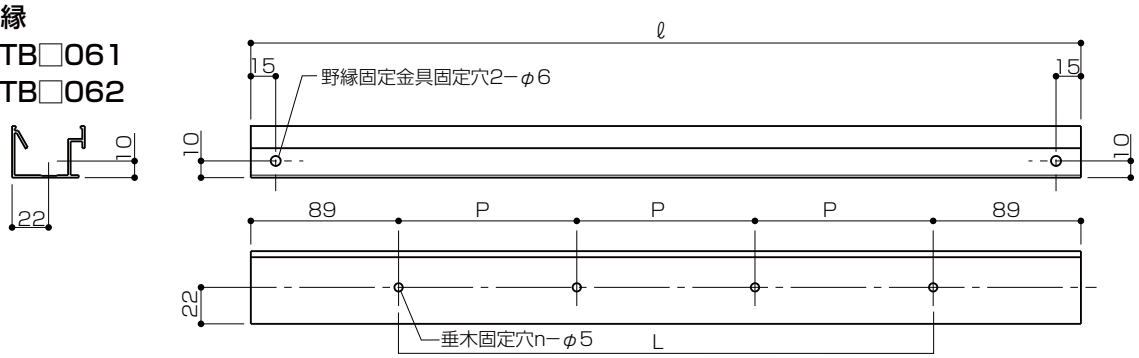


●垂木固定穴ピッチ
●間口1.0間以下はL／2、1.5間以下はL／3、2間以下はL／4の位置に穴加工してください。

■加工図(基本・袖付き・ドア付きタイプ)

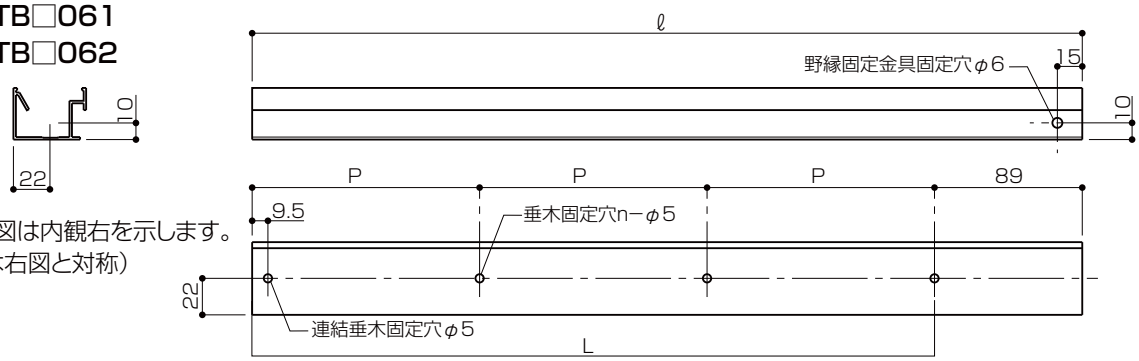
●野縁

YTB□061
YTB□062



●野縁(2連結タイプ)

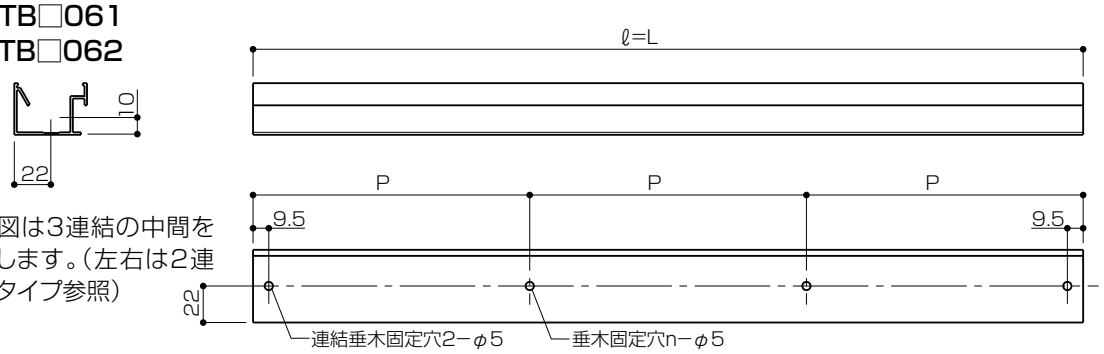
YTB□061
YTB□062



※右図は内観右を示します。
(左は右図と対称)

●野縁(3連結タイプ)

YTB□061
YTB□062

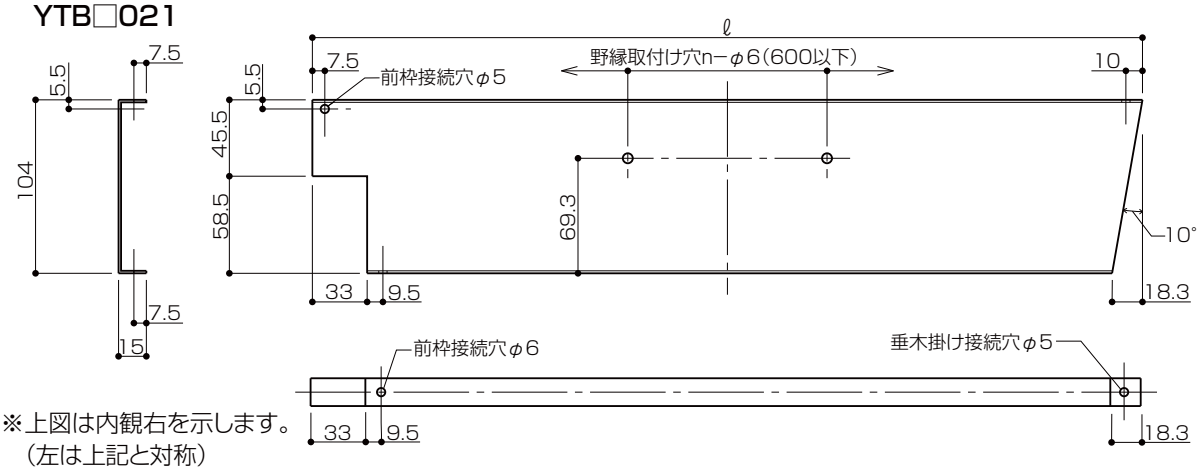


※右図は3連結の中間を示します。(左右は2連結タイプ参照)

●垂木固定穴ピッチ
●間口1.0間以下はL／2、1.5間以下はL／3、2間以下はL／4の位置に穴加工してください。

●側枠

YTB□021

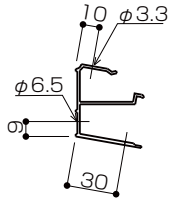


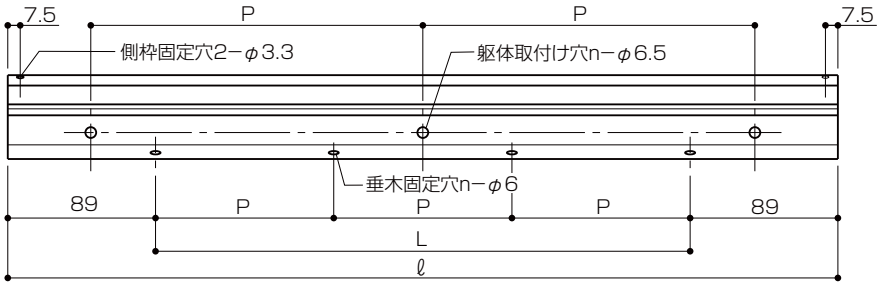
※上図は内観右を示します。
(左は上記と対称)

注）□：B・W・T・G・K

●垂木掛け

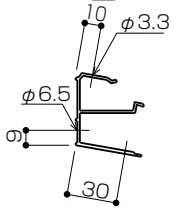
YTC□061

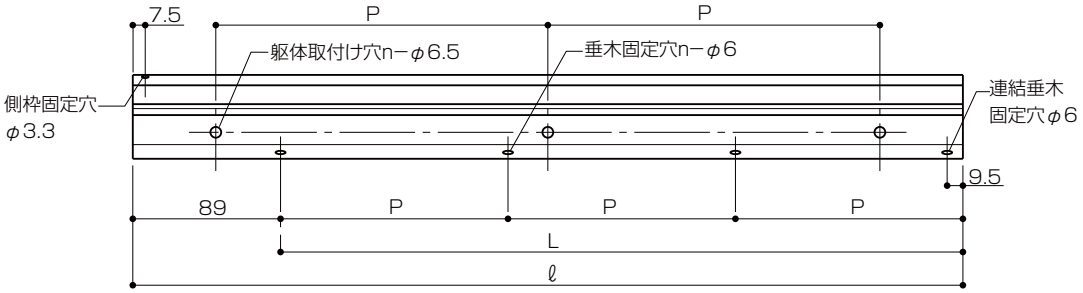




●垂木掛け（2連結タイプ）

YTC□061

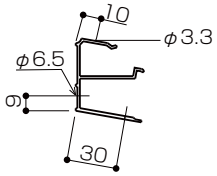


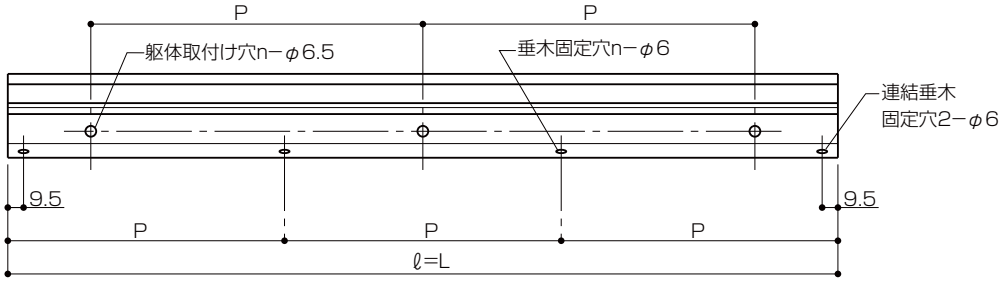


※上図は内観右を示します。（左は上図と対称）

●垂木掛け（3連結タイプ）

YTC□061



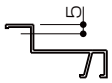


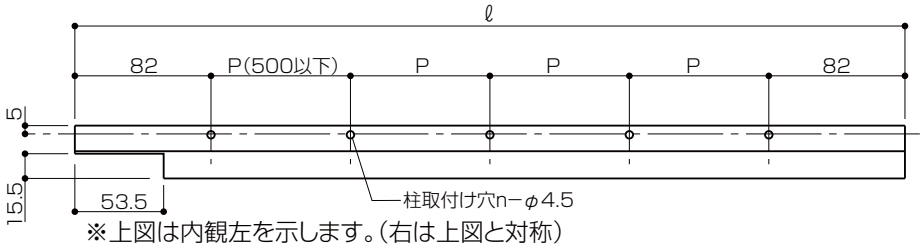
※上図は3連結の中間を示します。（左は2連結タイプと対称）

●躯体取付け穴ピッチは910mm以内とし、必ず柱又は間柱の位置になるようふり分けます。
●垂木固定穴ピッチ間口1.0間以下はL／2、1.5間以下はL／3、2間以下はL／4の位置に穴加工してください。

●正面カバー

YTC□031

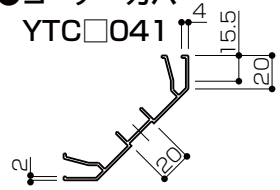


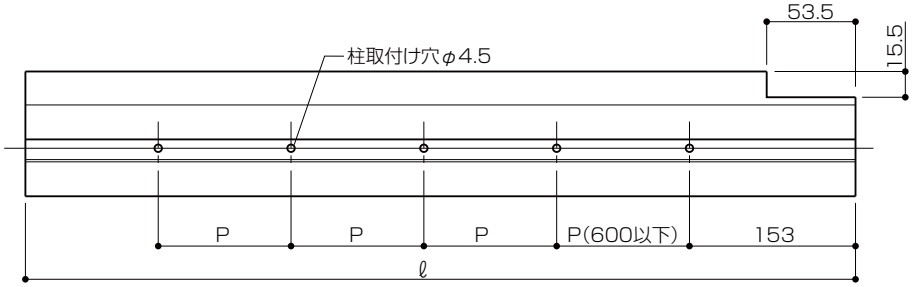


※上図は内観左を示します。（右は上図と対称）

●コーナーカバー

YTC□041

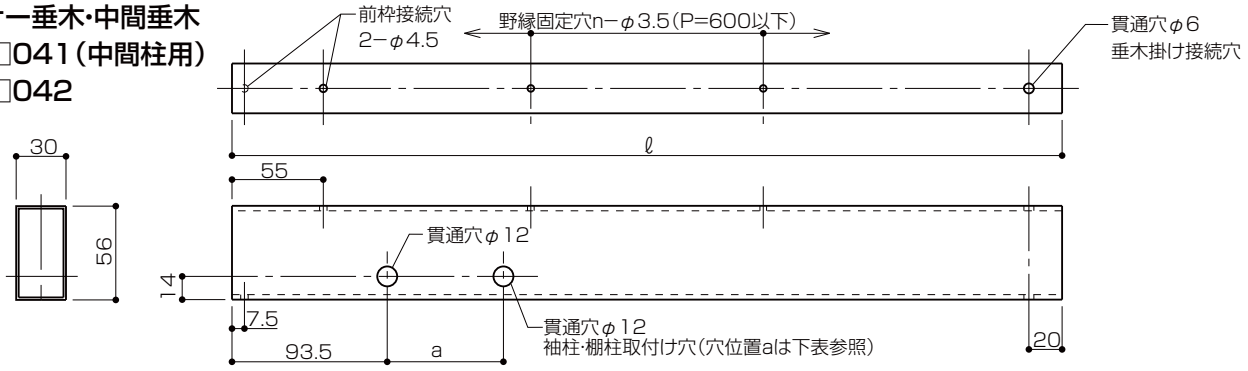




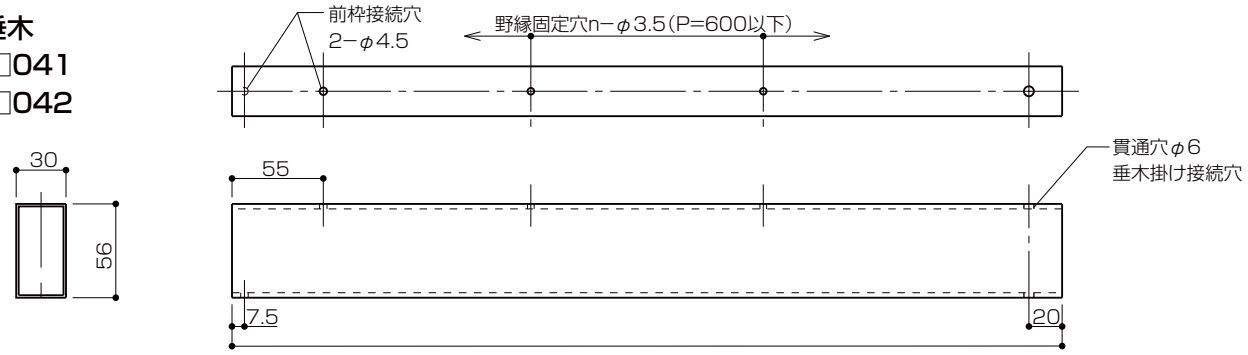
※上図は内観左を示します。（右は上図と対称）

■加工図(基本･袖付き･ドア付きタイプ)

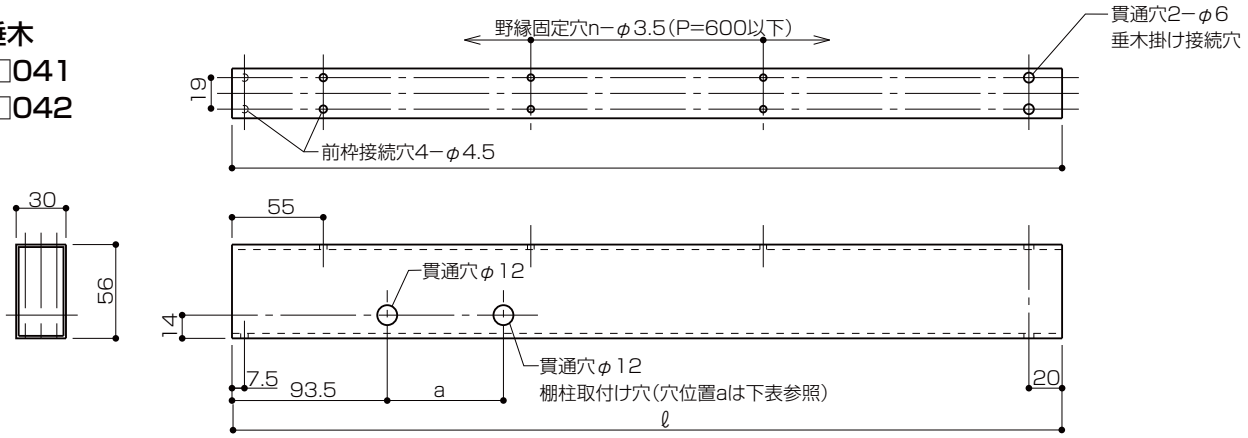
●コーナー垂木･中間垂木
YTB□041(中間柱用)
YTB□042



●中間垂木
YTB□041
YTB□042



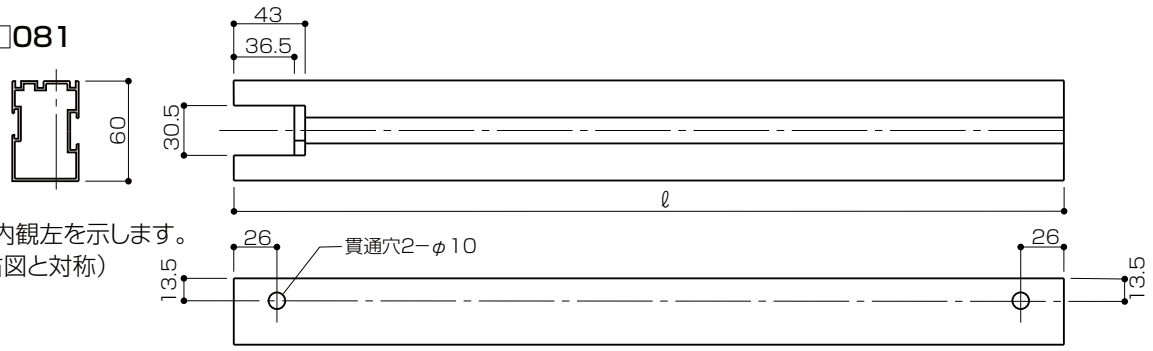
●連結垂木
YTB□041
YTB□042



●袖柱･棚柱取付け穴位置a寸法表

	コーナー垂木	中間垂木(中間柱用)	連結垂木
袖付きタイプ	323.5		
ドア付きタイプ	計算式 $a=\frac{D-864.5}{\cos 10^\circ}$	323.5※棚柱を使用しない場合は不要	

●袖柱
YTB□081

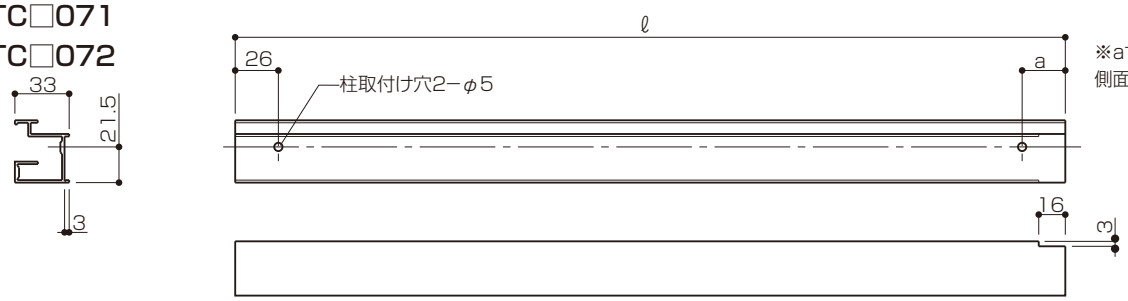


注）□：B・W・T・G・K

■加工図（袖付き･ドア付きタイプ）

●側面用横桟（袖）（FIX）

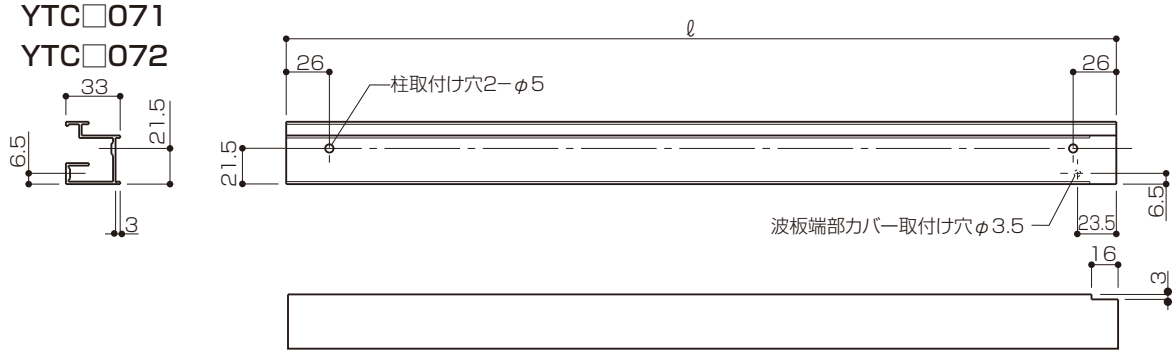
YTC□071
YTC□072



※上図は内観右を示します。（左は上図と対称）

●側面用横桟（ドア）

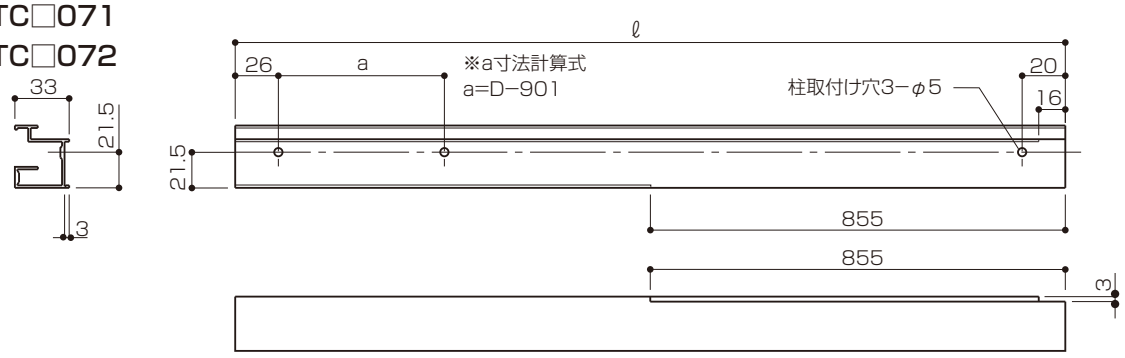
YTC□071
YTC□072



※上図は内観右を示します。（左は上図と対称）

●側面用横桟（ランマ）

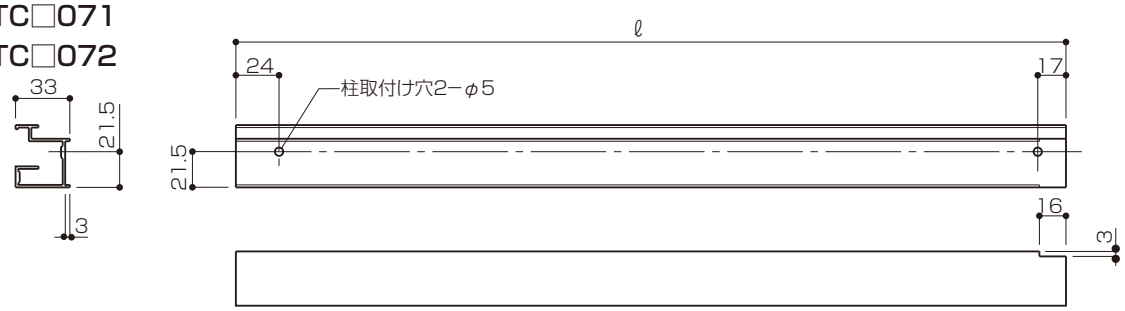
YTC□071
YTC□072



※上図は内観右を示します。（左は上図と対称）

●側面用横桟（角度）

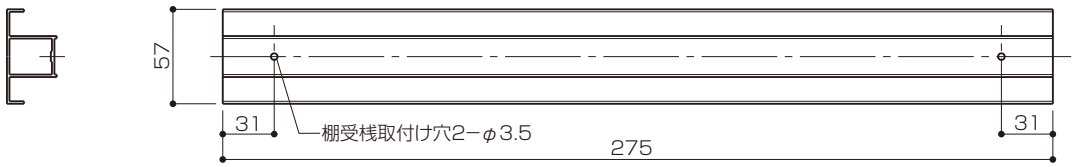
YTC□071
YTC□072



※上図は内観右を示します。（左は上図と対称）

●棚受桟

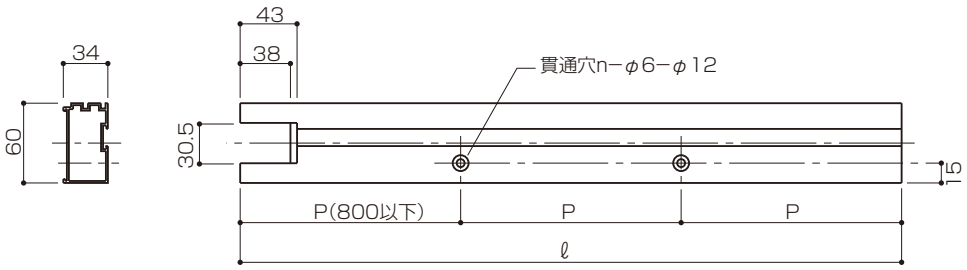
YTC□131



■加工図（袖付き、ドア付きタイプ）

●壁付け柱

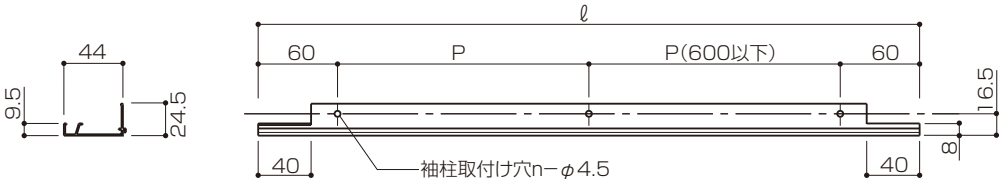
YTC□091



※上図は内観左を示します。（右は上図と対称）

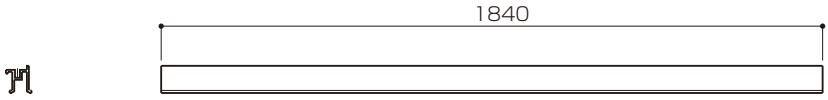
●袖柱カバー

YTC□101



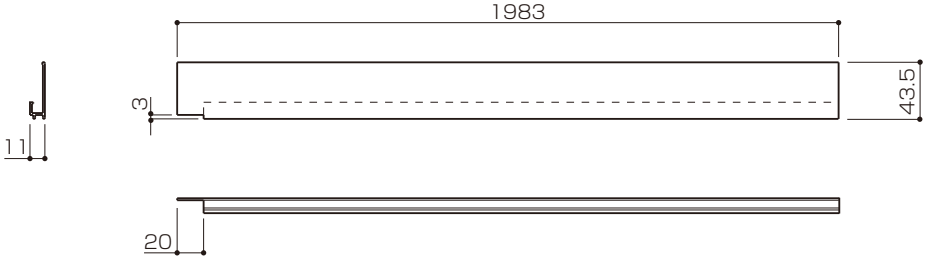
●ドア取付けアタッチメント

YTC□141



●波板端部カバー

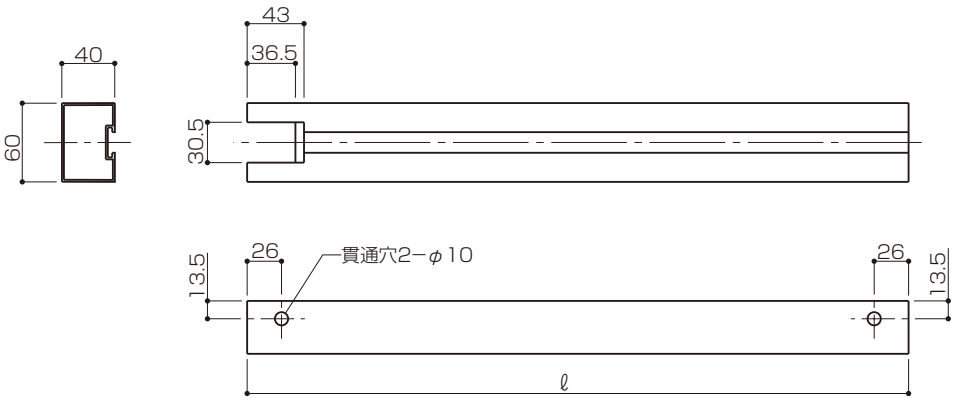
YTC□121



※上図は内観左を示します。（右は上図と対称）

●棚柱

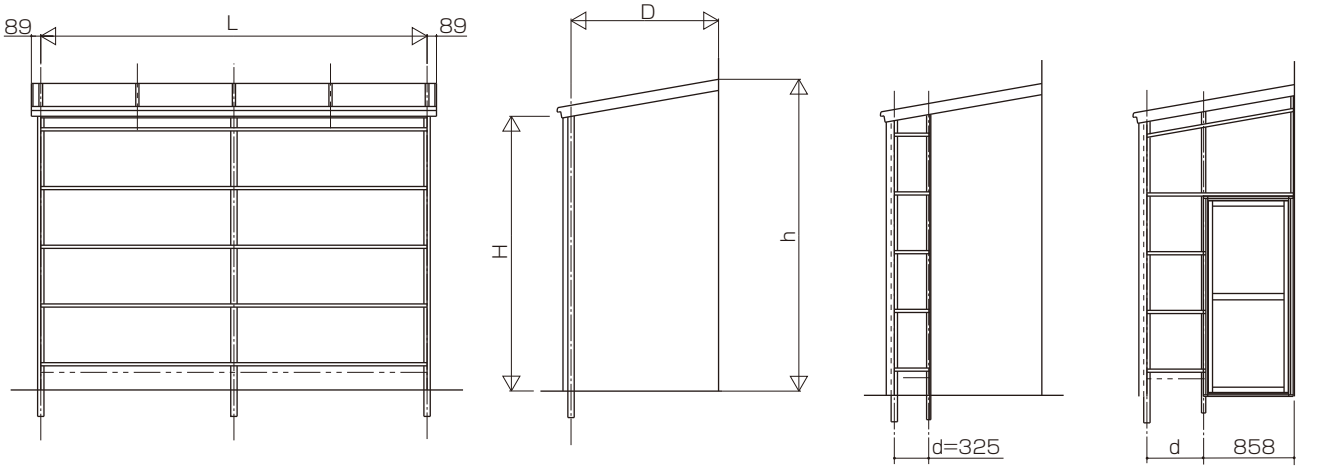
YTC□111



形材切断寸法計算式

注）□：B・W・T・G・K

■基本・袖付き・ドア付きタイプ



<基本タイプ>　<袖付きタイプ>　<ドア付きタイプ>

・H=GLより柱芯と垂木の下面
・h=GLより側枠の上面(h=H+tan10°×D+102.2)
・d=D−858

tan10°=0.1763
cos10°=0.9848

商品コード	名　　称	計算式
YTC□011	コーナー柱	H+40+柱埋込み(250)
YTC□021	中間柱	
YTC□071	正面用横桟	L−1
YTC□072	側面用横桟(袖)	334
	側面用横桟(ドア)	d+9
	側面用横桟 (FIX)(ランマ)	D−11
	側面用横桟(角度)	$\frac{D-16.7}{\cos 10^\circ}$
YTC□051	前枠	L+178
	前枠(2連結)	L+89
	前枠(3連結中間)	L
YTB□061	野縁	L+178
YTC□062	野縁(2連結)	L+89
	野縁(3連結中間)	L
YTC□061	垂木掛け	L+178
	垂木掛け(2連結)	L+89
	垂木掛け(3連結中間)	L
YTB□021	側枠	$\frac{D}{\cos 10^\circ}$+143.5
YTC□031	正面カバー	H+39
YTC□041	コーナーカバー	

商品コード	名　　称	計算式
YTB□041	コーナー垂木	$\frac{D}{\cos 10^\circ}$+91
YTB□042	中間垂木	
YTC□081	袖柱	H+d×tan10°+232
YTC□091	壁付け柱	h−64
YTC□101	袖柱カバー(袖付きタイプ)	H+d×tan10°+40
	袖柱カバー(ドア側)	h−1934.6
	袖柱カバー(FIX側)	h−64
YTC□111	棚柱	H+d×tan10°+232
YTC□131	棚受桟	275
YTC□141	ドア取付けアタッチメント	1840
YTC□121	波板端部カバー	1983

※H=2600で算出

	名　　称	出		幅	
		3尺(D=793)	4尺(D=1093.5)	5尺(D=1394)	6尺(D=1694.5)
縦部材	コーナー柱	2890	2890	2890	2890
	中間柱	2890	2890	2890	2890
	正面カバー	2639	2639	2639	2639
	コーナーカバー	2639	2639	2639	2639
	袖柱	2890	2874	2926	2979
	壁付け柱	2777	2830	2883	2936
	袖柱カバー(袖付きタイプ)	2697	2697	2697	2697
	袖柱カバー(ドア側)	–	959	1012	1065
	袖柱カバー(FIX側)	–	2830	2883	2936
	棚柱	2890	2890	2890	2890
	ドア取付けアタッチメント	–	1840	1840	1840
	波板端部カバー	–	1983	1983	1983

	名　　称	出	幅	
		1間(L=1850)	1.5間(L=2755)	2間(L=3650)
間口部材	前枠	2028	2933	3828
	野縁	2028	2933	3828
	垂木掛け	2028	2933	3828
	正面用横桟	1849	2754	3649

	名　　称	出		幅	
		3尺(D=793)	4尺(D=1093.5)	5尺(D=1394)	6尺(D=1694.5)
奥行部材	側枠	949	1254	1559	1864
	垂木	896.5	1201.5	1506.5	1811.5
	側面用横桟(袖)	334	334	334	334
	側面用横桟(ドア)	–	244.5	545	845.5
	側面用横桟(ランマ)(FIX)	–	1082.5	1383	1683.5
	側面用横桟(角度)	–	1093	1398	1703
	棚受桟	275	275	275	275

材料使用数早見表

注）□：B・W・T・G・K

■基本タイプ

D=6.0尺（1694.5）、H=2600を例として算出

	品　名	コード	有効寸法	人数	間口別必要数				
					1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
					必要本数	必要本数	必要本数	必要本数	必要本数
形材	コーナー柱	YTC□011	6030	1	1	1	1	1	1
	中間柱	YTC□021	6030	1	−	1	1	1	1
	正面カバー	YTC□031	6030	1	1	1	1	1	1
	正面用横桟	YTC□071	6030	1	1	2	−	3	5
		YTC□072	4200	1	1	1	5	2	−
	前枠	YTC□051	4200	1	1	1	1	2	2
	野縁	YTB□061	6030	1	−	1	−	1	2
		YTB□062	4200	1	1	−	2	1	−
	垂木掛け	YTC□061	4200	1	1	1	1	2	2
	垂木	YTB□041	5600	1	1	−	1	2	1
		YTB□042	4300	1	−	2	1	−	2
	側枠	YTB□021	5600	1	1	1	1	1	1
部品	ひずみ防止パイプ	YTC□500		5	2	3	3	4	5
	雨どいアタッチメント	YTC□507		1	1	1	1	2	2
	前枠ジョイントカバー	YTC□509		1	−	−	−	1	1
	前枠キャップ	YTC□519		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
	野縁固定金具	YTB□502		4	4	4	4	4	4
	波板フック	YTBZ512		50	82	111	139	193	222
	縦どいL=4000	YTA□519		1	1	1	1	2	2
	110°エルボ	YTA□523		3	5	5	5	10	10
	雨どいでんでん	YTA□524		4	4	4	4	8	8
	柱倒れ止め棒	W5V47		10	2	3	3	4	5
ねじ	ナベ小ねじ（Wセムス、ナット付き）M5×70	YTA□535		10	3	4	5	6	7
	六角タッピンねじφ6×70	YTA□539		20	3	4	5	6	7
	トラスタッピンねじφ4×10	YTA□542		50	2	2	2	2	2
	トラスタッピンねじφ4×14	YTA□543		50	6	8	10	12	14
	トラスタッピンねじφ5×12	YTA□538		40	6	8	10	12	14
	ナベテクスねじφ4×19	YTA□541		50	22	27	27	37	42

＊部品･ねじは実際使用数量を示します。

■袖付きタイプ

D=6.0尺(1694.5)、H=2600を例として算出

品名		コード	有効寸法	人数	間口別必要数				
					1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
					必要本数	必要本数	必要本数	必要本数	必要本数
形材	コーナー柱	YTC□011	6030	1	1	1	1	1	1
	中間柱	YTC□021	6030	1	−	1	1	1	1
	コーナーカバー	YTC□041	6030	1	1	1	1	1	1
	正面用横桟	YTC□071	6030	1	1	2	−	3	5
		YTC□072	4200	1	1	1	5	2	−
	前枠	YTC□051	4200	1	1	1	1	2	2
	野縁	YTB□061	6030	1	−	1	−	1	2
		YTB□062	4200	1	1	−	2	1	−
	垂木掛け	YTC□061	4200	1	1	1	1	2	2
	垂木	YTB□041	5600	1	1	−	1	2	1
		YTB□042	4300	1	−	2	1	−	2
	側枠	YTB□021	5600	1	1	1	1	1	1
	側面用横桟(袖)	YTC□072	4200	1	1	1	1	1	1
	袖柱	YTC□081	6030	1	1	1	1	1	1
	袖柱カバー	YTC□101	6030	1	1	1	1	1	1
部品	ひずみ防止パイプ	YTC□500		5	4	5	5	6	7
	雨どいアタッチメント	YTC□507		1	1	1	1	2	2
	前枠ジョイントカバー	YTC□509		1	−	−	−	1	1
	前枠キャップ	YTC□519		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
	野縁固定金具	YTB□502		4	4	4	4	4	4
	コーナーカバー固定金具	YTCZ501		10	10	10	10	10	10
	柱倒れ止め棒	W5V47		10	4	5	5	6	7
	縦どいL=4000	YTA□519		1	1	1	1	2	2
	110°エルボ	YTA□523		3	5	5	5	10	10
	雨どいでんでん	YTA□524		4	4	4	4	8	8
	波板フック	YTBZ512		50	102	132	159	213	242
ねじ	ナベ小ねじ(Wセムスナット付き)M5×70	YTA□535		10	3	4	5	6	7
	六角タッピンねじφ6×70	YTA□539		20	3	4	5	6	7
	トラスタッピンねじφ4×10	YTA□542		50	12	12	12	12	12
	トラスタッピンねじφ4×14	YTA□543		50	6	8	10	12	14
	トラスタッピンねじφ5×12	YTA□538		40	6	8	10	12	14
	ナベテクスねじφ4×19	YTA□541		50	52	57	57	67	72

*部品･ねじは実際使用数量を示します。

注）□：B・W・T・G・K

■ドア付きタイプ

D=6.0尺（1694.5）、H=2600を例として算出

	品　名	コード	有効寸法	人数	間口別必要数				
					1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
					必要本数	必要本数	必要本数	必要本数	必要本数
形材	コーナー柱	YTC□011	6030	1	1	1	1	1	1
	中間柱	YTC□021	6030	1	−	1	1	1	1
	コーナーカバー	YTC□041	6030	1	1	1	1	1	1
	正面用横桟	YTC□071	6030	1	1	2	−	3	5
		YTC□072	4200	1	1	1	5	2	−
	前枠	YTC□051	4200	1	1	1	1	2	2
	野縁	YTB□061	6030	1	−	1	−	1	2
		YTB□062	4200	1	1	−	2	1	−
	垂木掛け垂木	YTC□061	4200	1	1	1	1	2	2
	側枠	YTB□041	5600	1	1	−	1	2	1
		YTB□042	4300	1	−	2	1	−	2
	袖柱	YTB□021	5600	1	1	1	1	1	1
	壁付け柱	YTC□081	6030	1	1	1	1	1	1
	袖柱カバー	YTC□091	6030	1	1	1	1	1	1
	ドア取付けアタッチメント	YTC□101	6030	1	1	1	1	1	1
	波板端部カバー	YTC□141	4000	1	1	1	1	1	1
	側面用横桟	YTC□121	4200	1	1	1	1	1	1
	ひずみ防止パイプ	YTC□071	6030	1	2	2	2	2	2
		YTC□072	4200	1	1	1	1	1	1
部品	雨どいアタッチメント	YTC□500		5	3	4	4	5	6
	前枠ジョイントカバー	YTC□507		1	1	1	1	2	2
	前枠キャップ	YTC□509		1	−	−	−	1	1
	野縁固定金具	YTC□519		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
	コーナーカバー固定金具	YTB□502		4	4	4	4	4	4
	柱倒れ止め棒	YTCZ501		10	10	10	10	10	10
	縦どいL=4000	W5V47		10	3	4	4	5	6
	110°エルボ	YTA□519		1	1	1	1	2	2
	雨どいでんでん	YTA□523		3	5	5	5	10	10
	波板フック	YTA□524		4	4	4	4	8	8
	波板端部カバー固定金具	YTBZ512		50	145	174	202	256	285
	袖柱カバー端部キャップ	YTCZ503		2	2	2	2	2	2
		YTC□502		LR各1	LR どちらか1	LR どちらか1	LR どちらか1	LR どちらか1	LR どちらか1
ねじ	ナベ小ねじ（Wセムスナット付き）M5×70	YTA□535		10	3	4	5	6	7
	六角タッピンねじφ6×70	YTA□539		20	3	4	5	6	7
	トラスタッピンねじφ4×10	YTA□542		50	12	12	12	12	12
	トラスタッピンねじφ4×14	YTA□543		50	11	13	15	17	19
	トラスタッピンねじφ5×12	YTA□538		40	6	8	10	12	14
	ナベテクスねじφ4×19	YTA□541		50	62	67	67	77	82
	六角タッピンねじφ5×50	YTA□551		10	8	8	8	8	8
	皿テクスねじφ4×19	YTA□549		20	8	8	8	8	8

*部品·ねじは実際使用数量を示します。

注）□：B・W・T・G・K

■棚板取付け用部材

品　名		コード	有効寸法	人数	間口別必要数				
					1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
					必要本数	必要本数	必要本数	必要本数	必要本数
形材	棚柱	YTC□111	6030	1	−	1	1	1	1
	棚受桟	YTC□131	4200	1	−	1	1	1	1
部品	ひずみ防止パイプ	YTC□500		5	−	1	1	1	2
	柱倒れ止め棒	W5V47		10	−	1	1	1	2
	棚受桟固定金具	YTCZ506		6	−	6	6	6	12

*部品･ねじは実際使用数量を示します。

サイディング横張りタイプ

⚠注 意

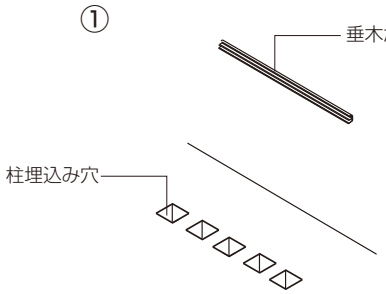
●垂木がけは、柱、間柱、胴差し等の構造材に必ず固定してください。
●タッピンねじの下穴には、指定された下穴より太いドリルを使用しないでください。
●指定の箇所には必ずシーリングしてください。

■取付け順序

＊Danサイディング施工時の手順例を示します。
＊①～⑤・⑨は組立て・取付け詳細（基本・袖付き・ドア付きタイプ）を参照してください。

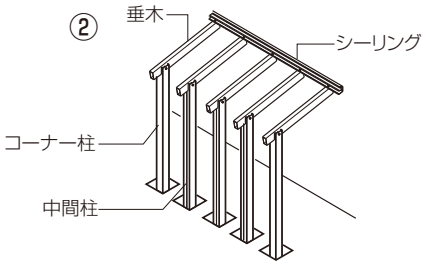
①垂木がけの取付けと柱基礎

●垂木がけ固定位置に柱または間柱・胴差しがあることを確認し、垂木がけを取付けます。
●柱埋込み穴の位置を出し、掘ります。



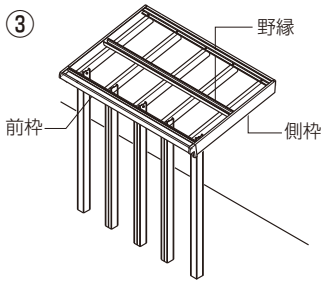
②コーナー柱・中間柱・垂木の取付け

●コーナー柱・中間柱を取付けます。
●柱の切り欠きに垂木を差し込み、ボルトで固定します。
●垂木を垂木がけに取り付けます。



③前枠・野縁・側枠の取付け

●前枠を垂木に取り付けます。
●野縁を垂木に取り付けます。
●側枠を垂木がけ・野縁・前枠に取り付けます。



④袖柱・壁付け柱・袖柱カバー・ドア取付けアタッチメントの取付け

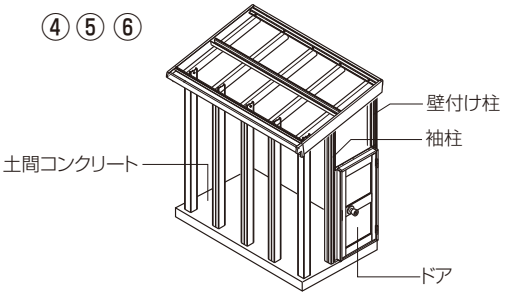
●ドア側の袖柱にドア取付けアタッチメントを差し込みます。
●袖柱の切欠きを垂木に差し込みボルトで固定します。
●ドア側の壁付け柱にドア取付けアタッチメントを差し込みます。
●壁付け柱の切欠きを垂木に差し込み、躯体に固定します。

⑤ドアの取付け

●ドア本体およびドア枠を組立てます。
●ドアを袖柱および壁付け柱に取り付けます。

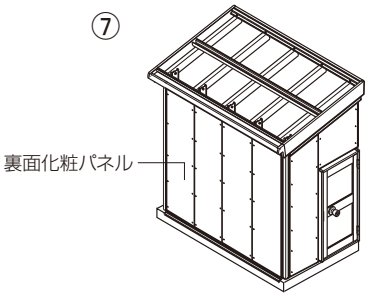
⑥土間仕上げ

●サイディング腐食防止のため、土間コンクリートを打ち土台を仕上げます。



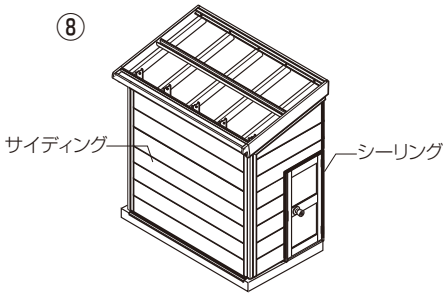
⑦裏面化粧パネルの取付け

●裏面化粧パネル（現場手配）をコーナー柱・中間柱・袖柱・壁付け柱に取り付けます。



⑧サイディング役物・サイディングの取付け

●スタート水切り部材・出隅部材・軒天部材を裏面化粧パネルを通して柱に固定します。
●サイディングを裏面化粧パネルを通して柱に固定します。
●開口部及び躯体接続部を必ずシーリングします。
●Danサイディング以外のサイディングを使用する場合はそのサイディングの専用役物を加工してください。



⑨雨樋・波板を取付けます。

⑩PLラベルの張付け

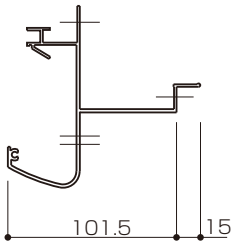
見やすい位置（柱・垂木）にPLラベルを張ってください。

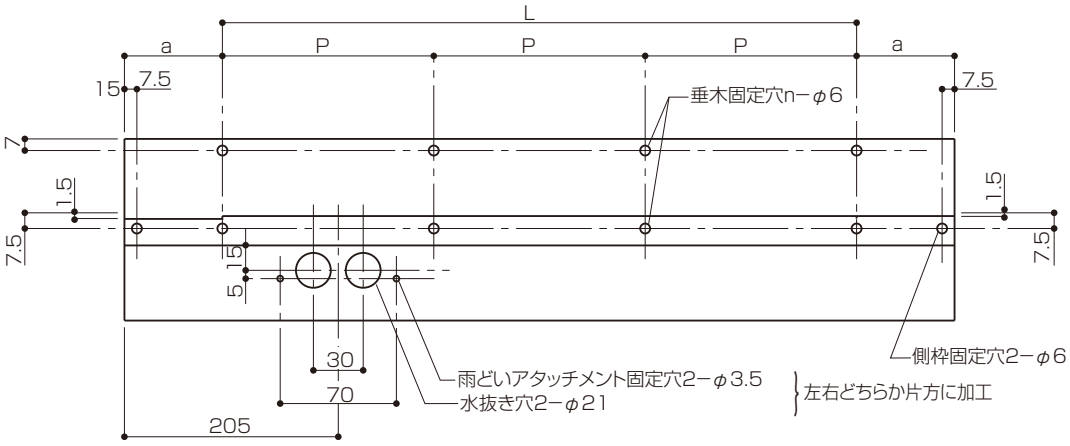
加工図

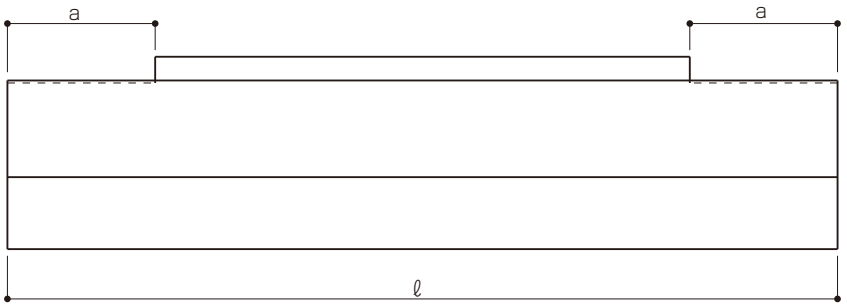
■加工図（サイディング横張りタイプ）

●前枠

YTC□051

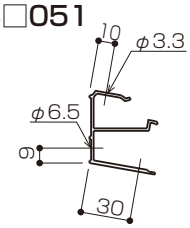


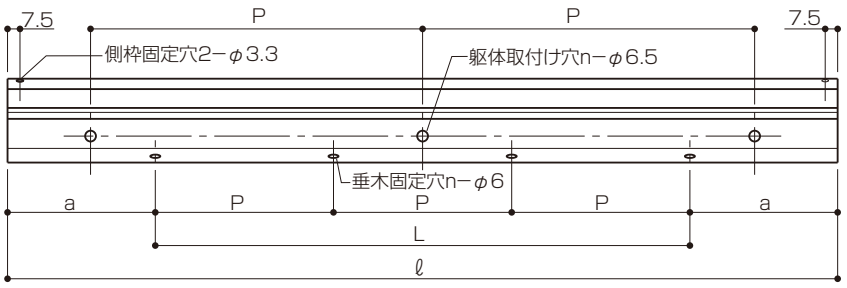




●垂木掛け

YTC□051

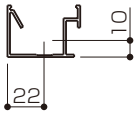


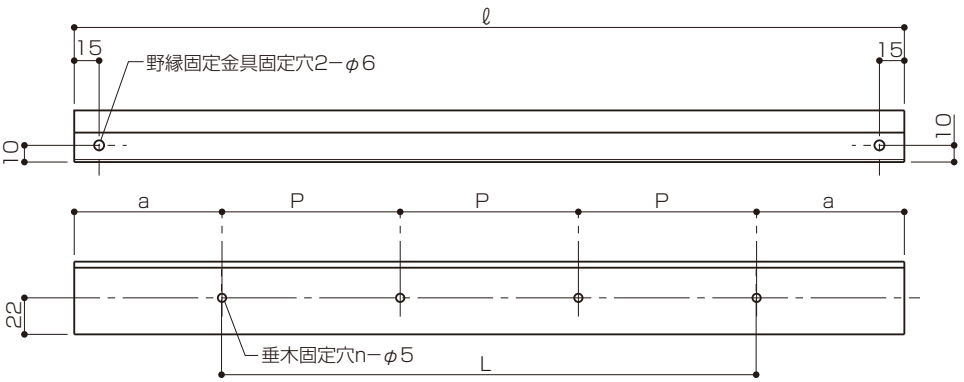


●躯体取付け穴ピッチは910mm以内とし、必ず柱又は間柱の位置になるようふり分けます。

●野縁

YTB□061
YTB□062





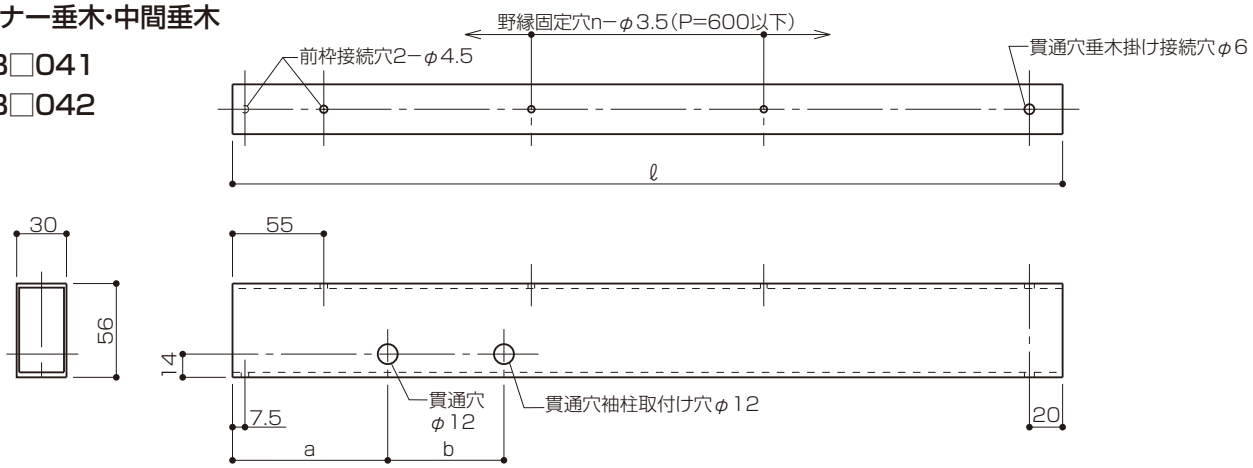
●垂木固定穴ピッチ間口1.0間以下はL／2、1.5間以下はL／3、2間以下はL／4の位置に穴加工してください。
●a寸法計算式
　　a=65+裏面化粧パネル厚
●連結タイプは基本･袖付き、ドア付きタイプを参照してください。

注）□：B・W・T・G・K

加工図（サイディング横張りタイプ）

●コーナー垂木・中間垂木

YTB□041
YTB□042

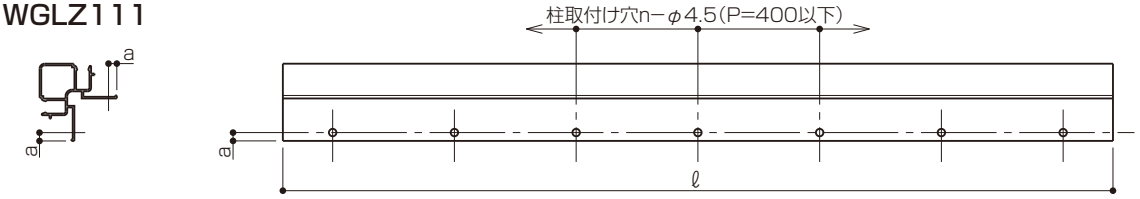


●a寸法計算式　$a=\dfrac{71.5+\text{裏面化粧パネル厚}}{\cos 10^\circ}$

●b寸法計算式　$b=\dfrac{D-864.5}{\cos 10^\circ}$

●出隅部材

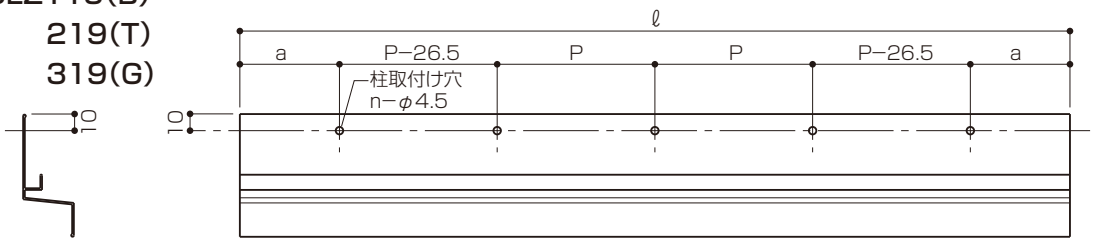
WGLZ111



●a寸法は柱に確実に固定できる位置に設定してください

●スタート水切り材（正面）

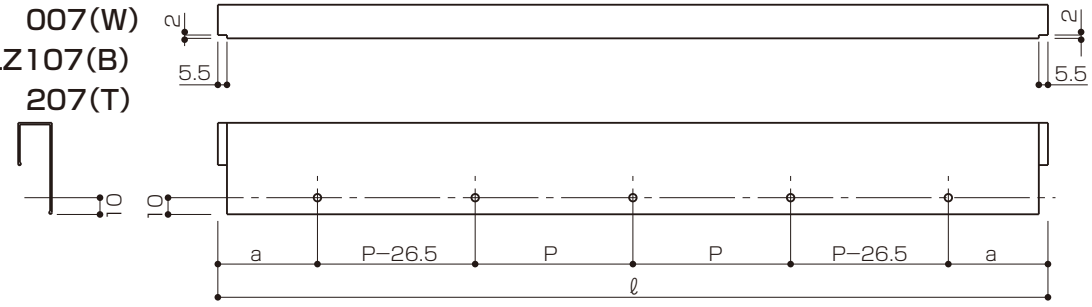
019(W)
WGLZ119(B)
219(T)
319(G)



●a寸法計算式　a=30.5+裏面化粧パネル厚
P=柱芯々寸法

●軒天部材（正面）

007(W)
WGLZ107(B)
207(T)



●a寸法計算式　a=36+裏面化粧パネル厚

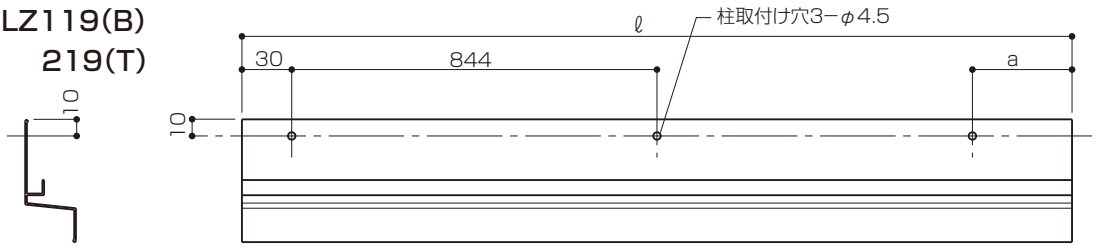
●Danサイディング以外のサイディングを使用する場合はそのサイディングの専用役物を加工してください。

注）□：B・W・T・G・K

■加工図（サイディング横張りタイプ）

●スタート水切り材（側面FIX側）

019(W)
WGLZ119(B)
219(T)

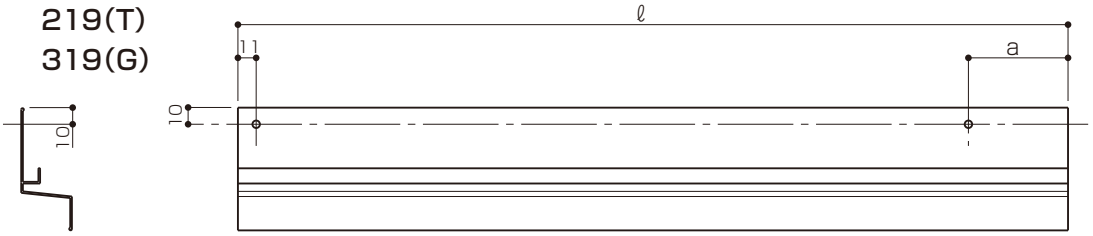


＊上図は内観右を示します。（左は上図と対称）

●a寸法計算式
a=30.5+裏面化粧パネル厚

●スタート水切り材（側面ドア側）

019(W)
WGLZ119(B)
219(T)
319(G)

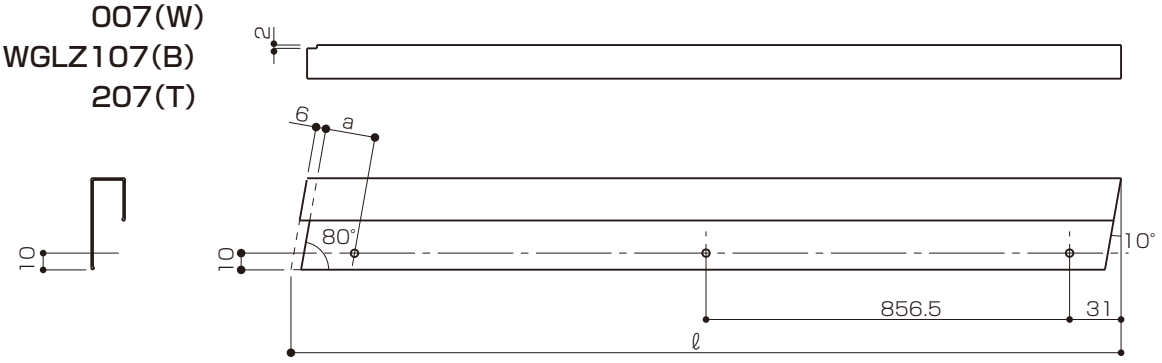


＊上図は内観右を示します。（左は上図と対称）

●a寸法計算式
a=30.5+裏面化粧パネル厚

●軒天部材（側面）

007(W)
WGLZ107(B)
207(T)



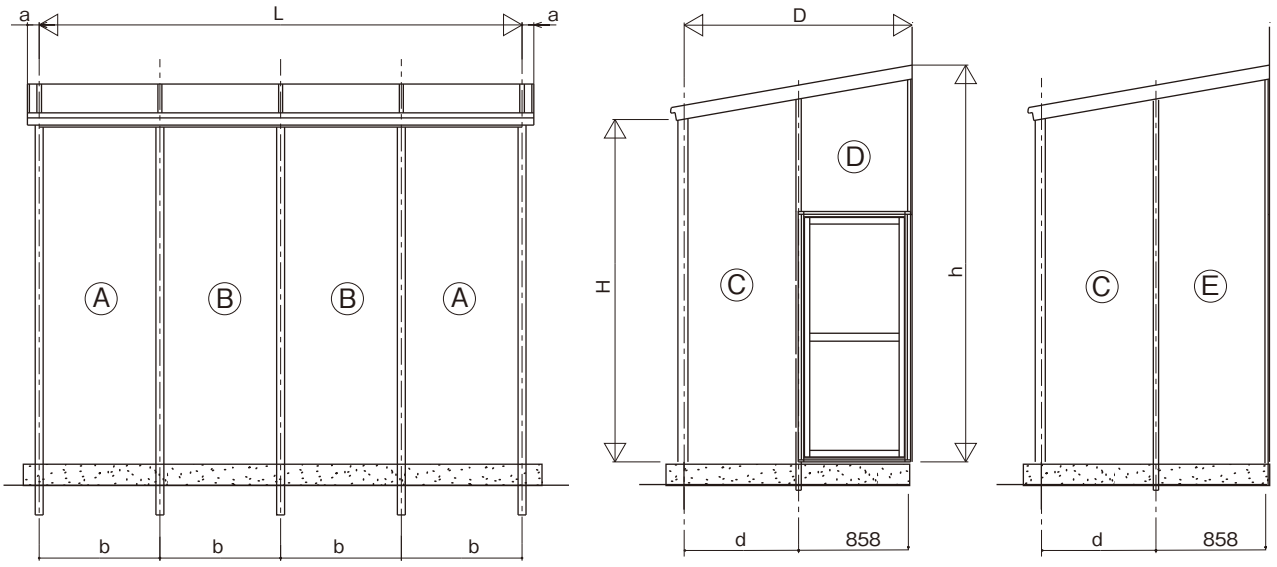
●a寸法計算式
a=36+裏面化粧パネル厚

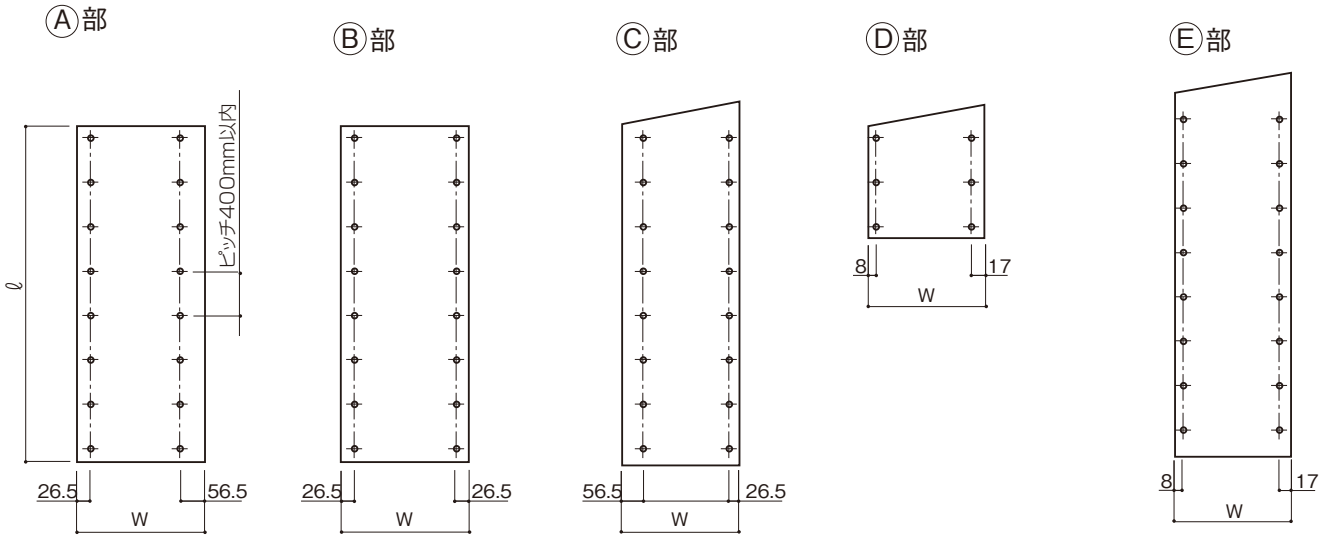
●その他の部材

●コーナー柱･中間柱･袖柱･壁付柱･ドア取付けアタッチメント･側枠の加工は
加工図（基本･袖付き･ドア付きタイプ）を参照してください。

■加工図

■裏面化粧パネル(現場手配)



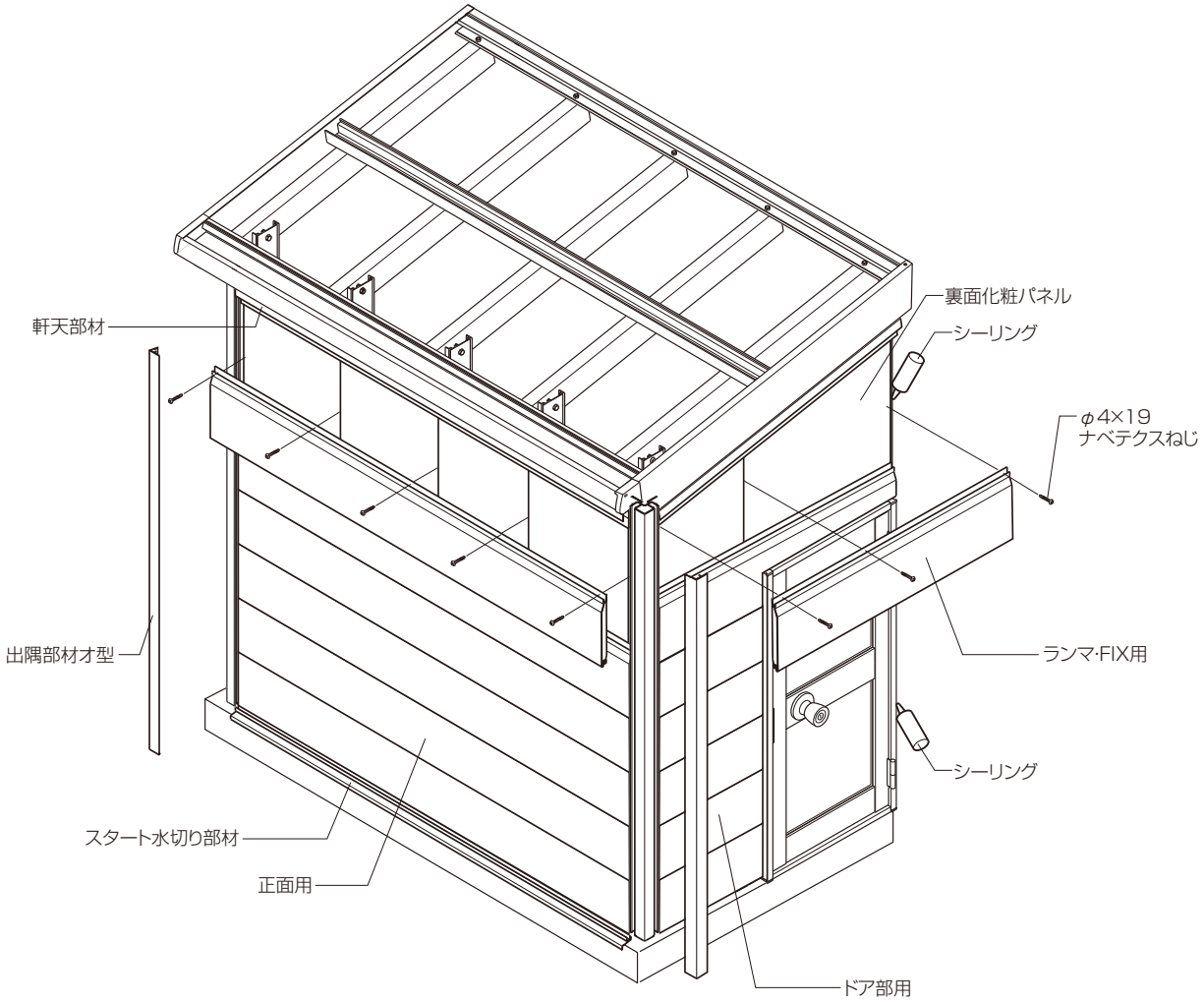


*裏面化粧パネルは現場手配となります。
*裏面化粧パネルにはアルポリック板(アルミ樹脂複合板)厚さ3～5mmが最適です。

■サイディングの取付け

■正面カバー・コーナーカバー・正面用横桟の取付け

〔＊図はDanサイディング施工例を示す。〕



●サイディングを裏面化粧パネルを通して柱に固定します。
＊サイディングは横張りを使用してください。
＊サイディングは必ず柱に固定してください。
＊開口部･躯体接続部･軒天部はバックアップ材を入れた後、シーリングしてください。
＊ランマ部･軒天部は本体に合わせサイディングを切り欠いてください。
・出隅部材にオ型をはめこみます。

■サイディング切断寸法計算式及び使用枚数

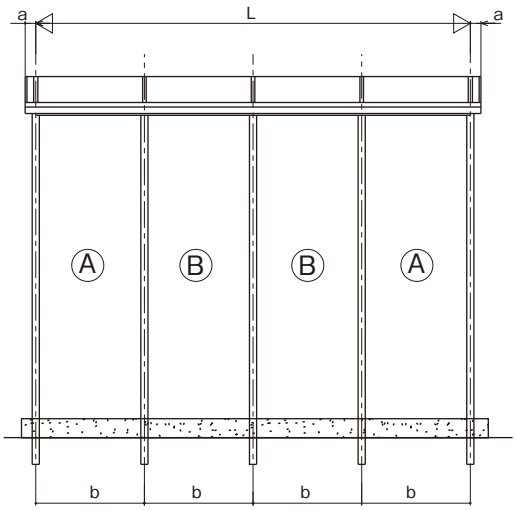
H=2600での算出例

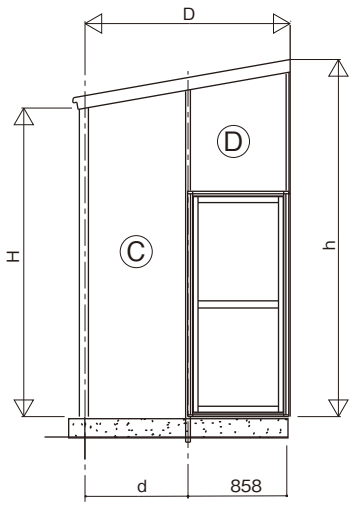
タイプ	計算式	使用枚数
正面用	L+30+裏面化粧パネル厚×2	7枚
ドア部用	D−825.5+裏面化粧パネル厚	5枚
ランマ･FIX用	D+12.5+裏面化粧パネル厚	11枚

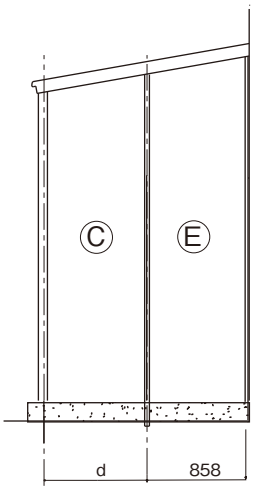
形材切断寸法計算式

注）□：B・W・T・G・K

■サイディング横張りタイプ







a=65+裏面化粧パネル厚
d=D−858

tan10°=(0.1763)
cos10°=0.9848

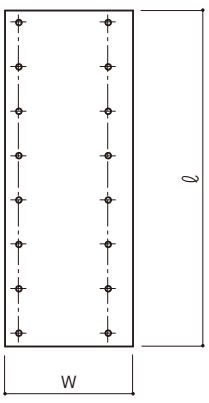
コード	名　　称	計算式
YTC□051	前枠	L+2×a
YTB□061 YTB□062	野縁	
YTC□061	垂木掛け	
YTB□041 YTB□042	垂木	$\frac{D}{\cos 10^\circ} + 69 + \frac{\text{裏面化粧パネル厚}}{\cos 10^\circ}$
WGLZ111※	出隅部材	H+40
WGLZ019(W) WGLZ119(B) WGLZ219(T) WGLZ319(G)	スタート水切り(正面)	L+71+2×裏面化粧パネル厚
	スタート水切り(ドア側)	D−859+裏面化粧パネル厚
	スタート水切り(FIX側)	D+4+裏面化粧パネル厚
WGLZ007(W) WGLZ107(B) WGLZ207(T)	軒天部材(正面)	L+19+裏面化粧パネル厚
	軒天部材(側面)	$\frac{D}{\cos 10^\circ} + 9.6 + \frac{\text{裏面化粧パネル厚}}{\cos 10^\circ}$

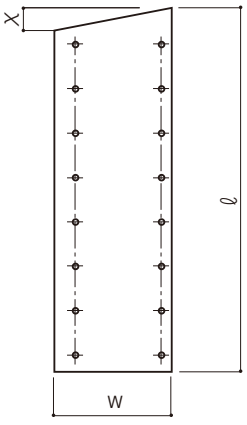
※「出隅オ型」は外装建材総合カタログからサイディング色に合わせたものを拾い出してください。

形材切断寸法計算式（サイディング横張りタイプ）

	W	L
A	30+b	H−30.5−化粧パネル厚×tan10°
B	b	
C	d+25	(d−5)×tan10°+H+5
D	863	D×tan10°+H−1888
E	863	D×tan10°+H

X=W×tan10°





材料使用数早見表

注）□：B・W・T・G・K

■サイディング横張りタイプ

D=6.0尺（1694.5）、H=2600を例として算出

	品　名	コード	有効寸法	人数	間口別必要数				
					1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
					必要本数	必要本数	必要本数	必要本数	必要本数
形材	コーナー柱	YTC□011		1	1	1	1		
	中間柱	YTC□021	6030	1	1	1	2		
	前枠	YTC□051	6030	1	1	1	1		
	野縁	YTB□061	6030	1	−	1	−		
		YTB□062	6030	1	1	−	2		
	垂木掛け	YTC□061	4200	1	1	1	1		
	垂木	YTB□041	6030	1	1	−	1		
		YTB□042	5600	1	−	2	1		
	側枠	YTB□021	4300	1	1	1	1		
	袖柱	YTC□081	5600	1	1	1	1		
	壁付け柱	YTC□091	6030	1	1	1	1		
	ドア取付けアタッチメント	YTC□141	6030	1	1	1	1		
	スタート水切り部材	WGLZ019(W) 119(B) 219(T) 319(G)	4000 4000	8	2	2	2		
	出隅部材	WGLZ111		4	2	2	2		
	軒天部材	WGLZ007(W) 107(B) 207(T)	3200 4000	8	2	2	2		
部品	ひずみ防止パイプ	YTC□500		5	5	6	7		
	雨どいアタッチメント	YTC□507		1	1	1	1		
	前枠キャップ	YTC□519		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1		
	野縁固定金具	YTB□502		4	4	4	4		
	柱倒れ止め棒	W5V47		10	5	6	7		
	縦どいL=4000	YTA□519		1	1	1	1		
	110°エルボ	YTA□523		3	3	3	3		
	雨どいでんでん	YTA□524		4	4	4	4		
	波板フック	YTBZ512		50	29	35	47		
ねじ	ナベ小ねじ(Wセムスナット付き)M5×70	YTA□535		10	3	4	5		
	六角タッピンねじφ6×70	YTA□539		20	3	4	5		
	トラスタッピンねじφ4×10	YTA□542		50	2	2	2		
	トラスタッピンねじφ4×14	YTA□543		50	6	8	10		
	トラスタッピンねじφ5×12	YTA□538		40	6	8	10		
	ナベテクスねじφ4×19	YTA□541		50	81	88	95		
	六角タッピンねじφ5×50	YTA□551		10	8	8	8		
	皿テクスねじφ4×19	YTA□549		20	88	102	116		
	ナベタッピンねじφ4×20	YTA□537		50	28	28	28		

※「出隅オ型」は外装建材総合カタログからサイディング色に合わせたものを拾い出してください。

*部品･ねじは実際使用数量を示します。

波板囲い編

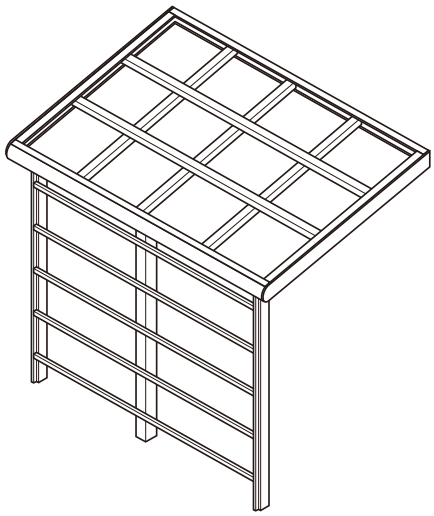
INDEX

代表納まり例 …… 402
各部名称図 …… 403
標準姿図 …… 406
基本断面図 …… 410
設計基準について …… 416
加工図 …… 417
取付け順序 …… 424
組立て・取付け詳細 …… 425
形材切断寸法計算式 …… 433
材料使用数早見表 …… 435

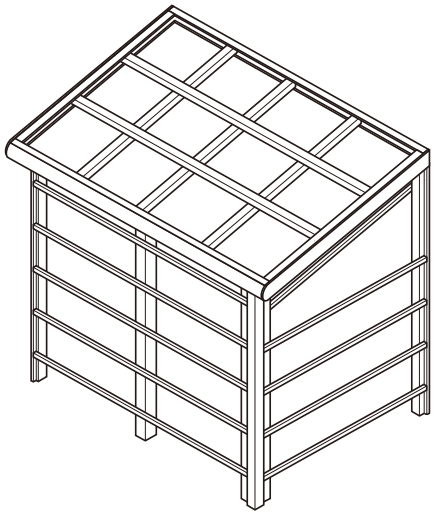
代表納まり例

■基本納まり

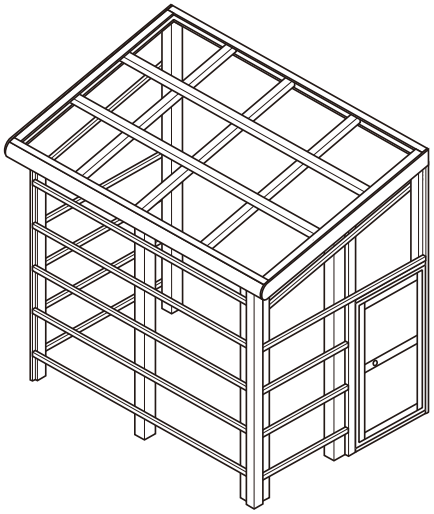
■前面囲い



■L型囲い

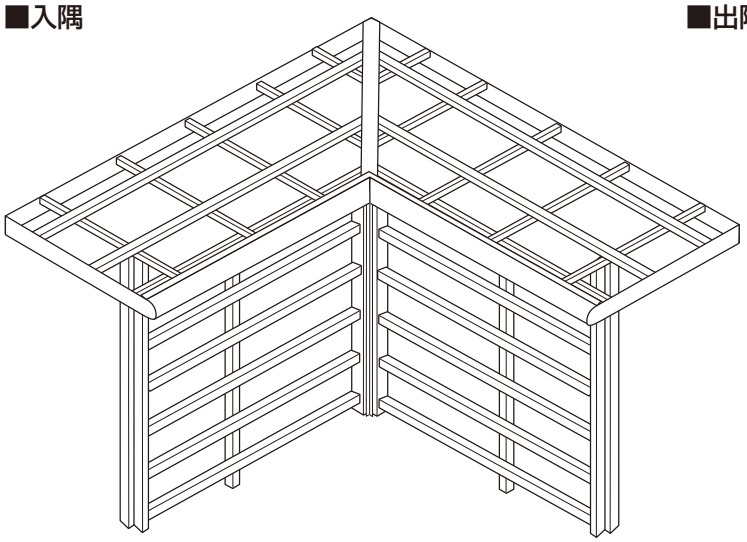


■三方囲い(ドア付き)

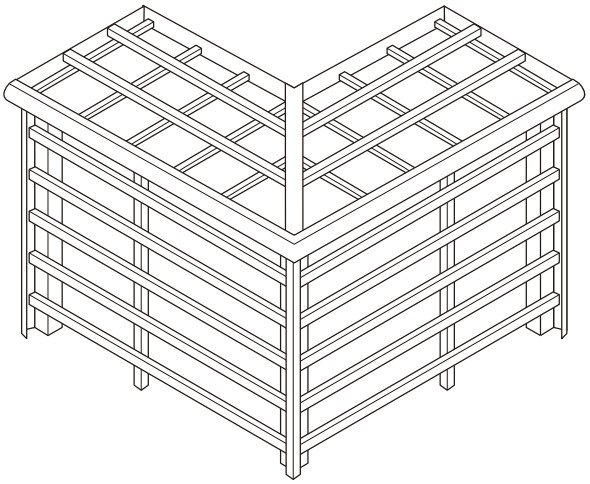


■特殊納まり

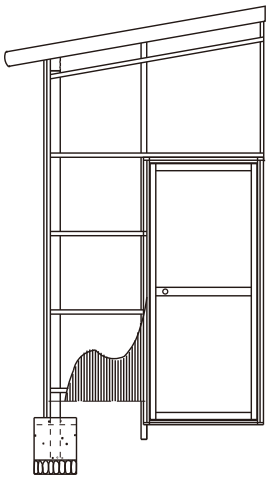
■入隅

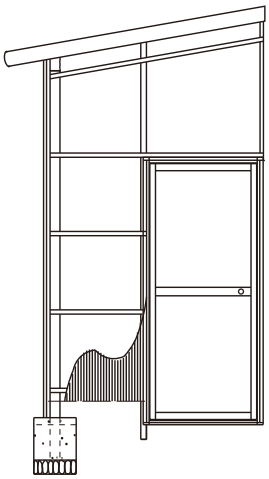


■出隅



■側面へのドア取付け例(両袖ともドアが取付けられます。)



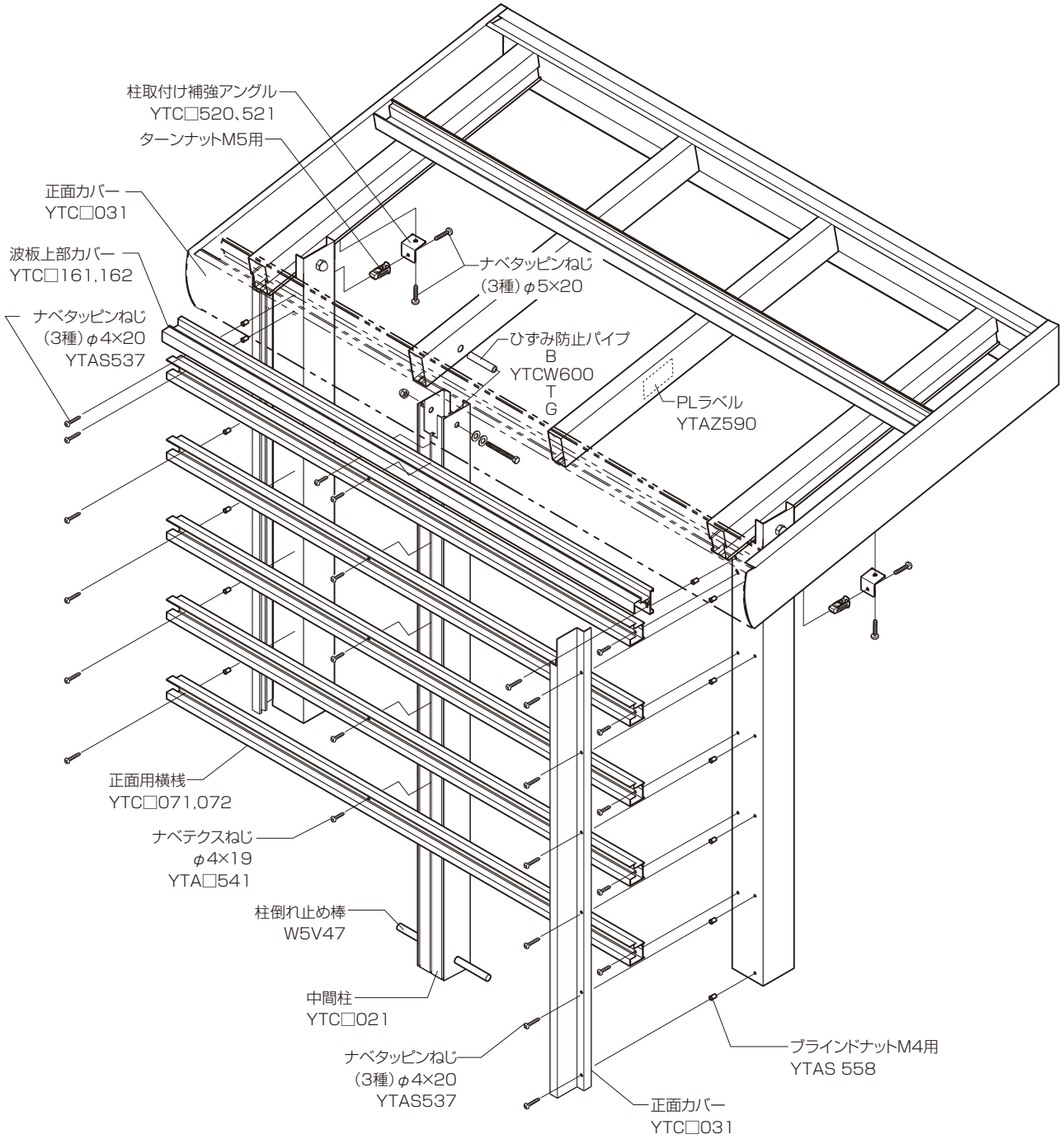


各部名称図

コード番号表示例
YTC□151
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- シルバー:S
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■形材および主要部品の品名･コード番号を表示してあります。詳しくは金具･部品一覧表をご覧ください。

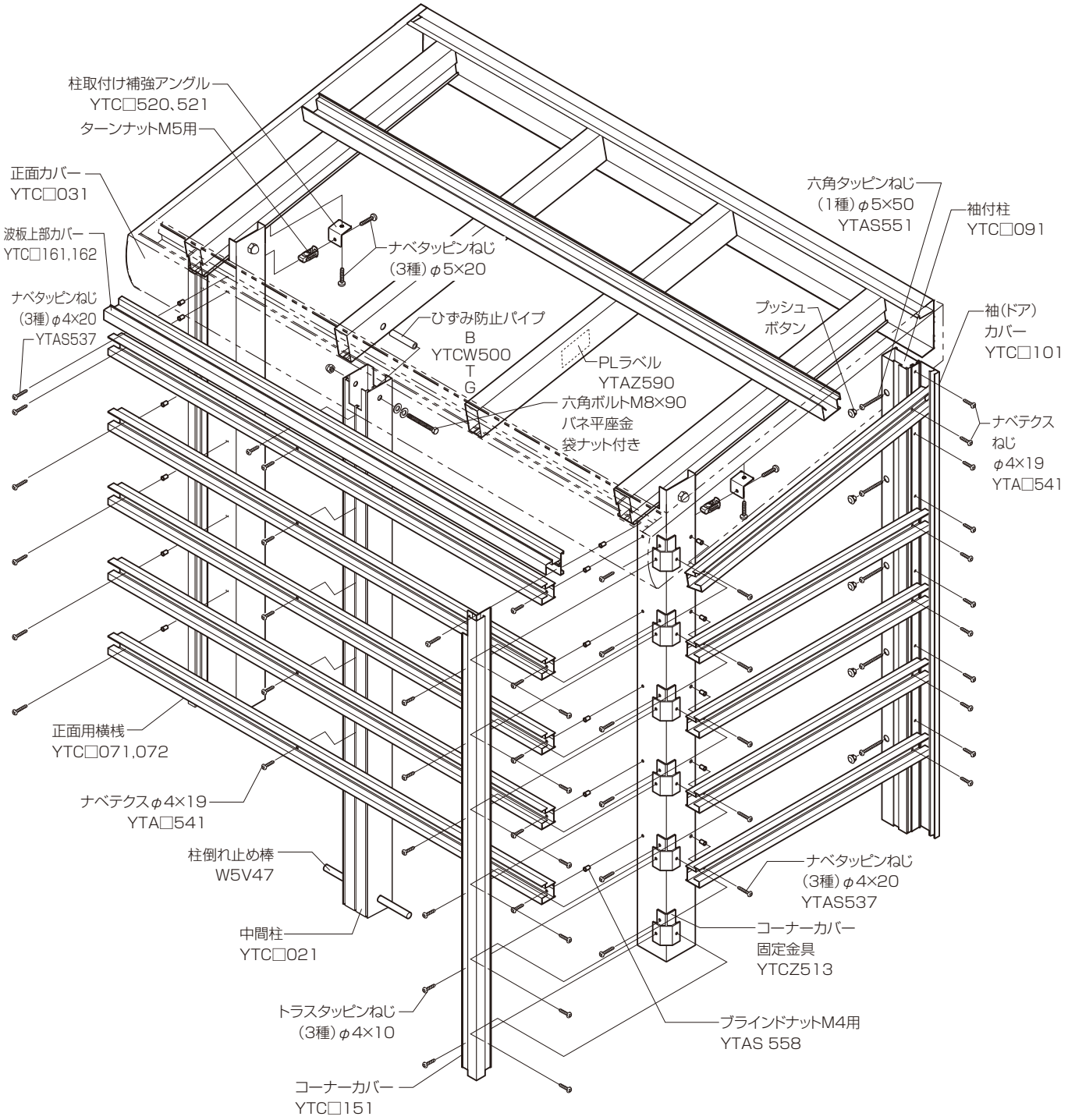
■前面囲い



コード番号表示例
YTC□151
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- シルバー:S
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■形材および主要部品の品名･コード番号を表示してあります。詳しくは金具･部品一覧表をご覧ください。

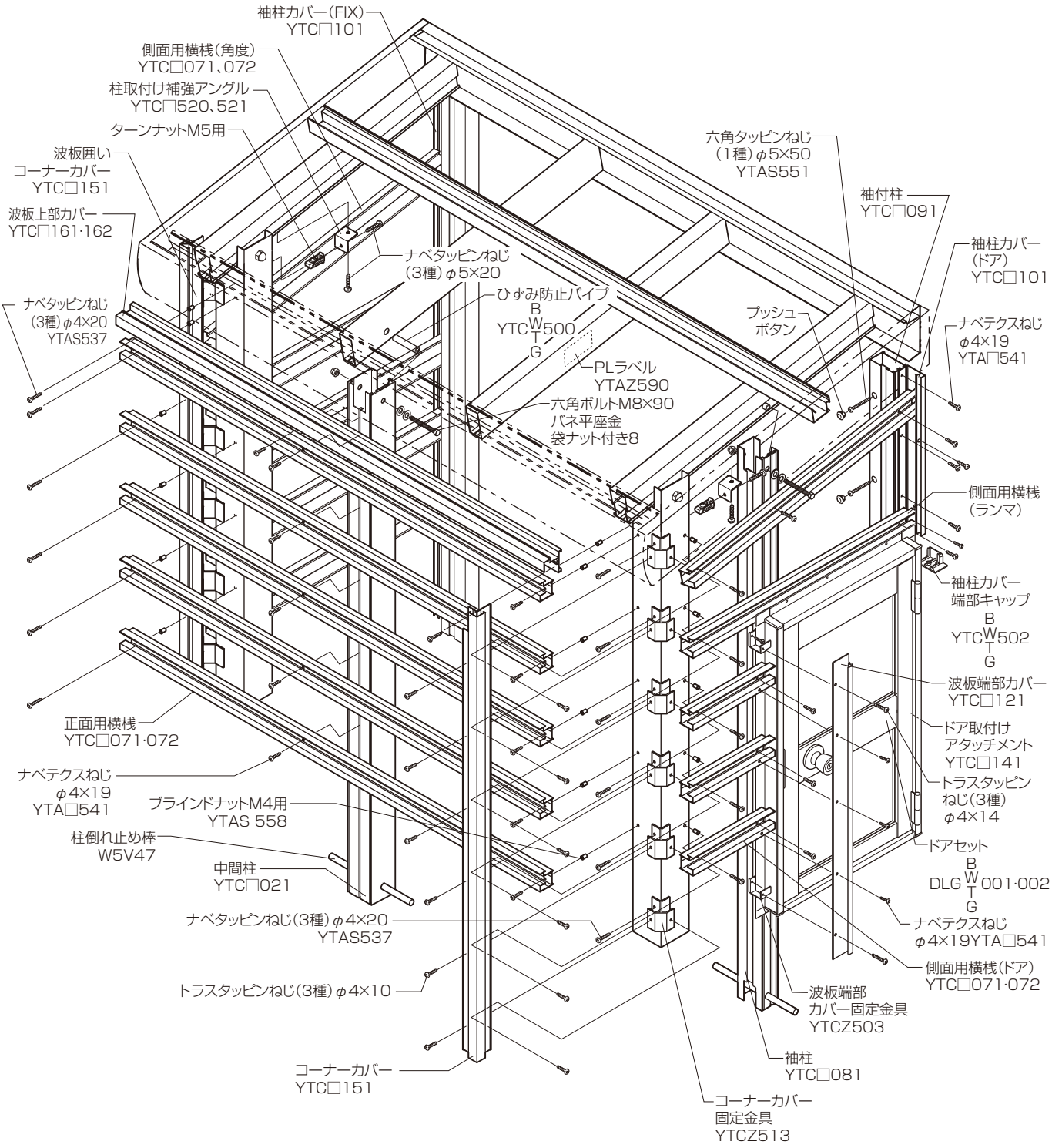
■L型囲い



コード番号表示例
YTC□151
- ブロンズ:B
- ホワイト:W
- ブラック:T
- シルバー:S
- オータムブラウン:G
- シャイングレー:K

■形材および主要部品の品名･コード番号を表示してあります。詳しくは金具･部品一覧表をご覧ください。

■三方囲い(ドア付き)

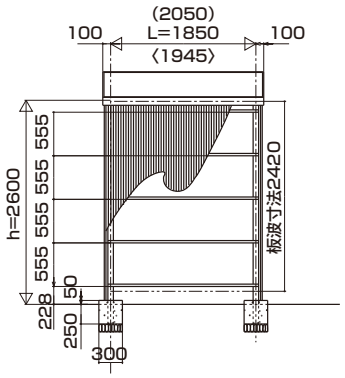


標準姿図

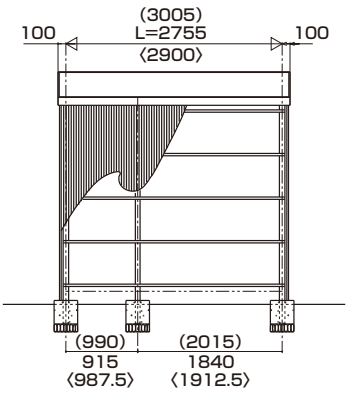
■主構造材は、下記標準姿図をもとに選んでください。(　)内寸法は関西間、〈　〉内寸法は九州四国間を表します。

■ナーラテラス600形　前面囲い・L型囲い・三方囲い(ドア付き)

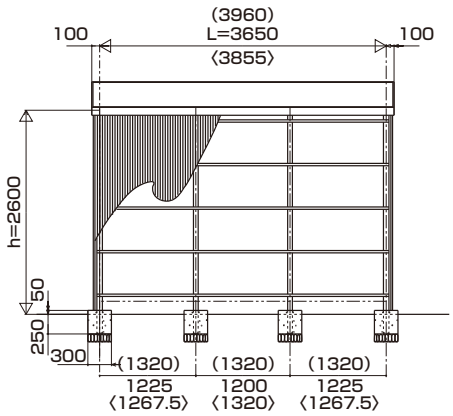
1.0間



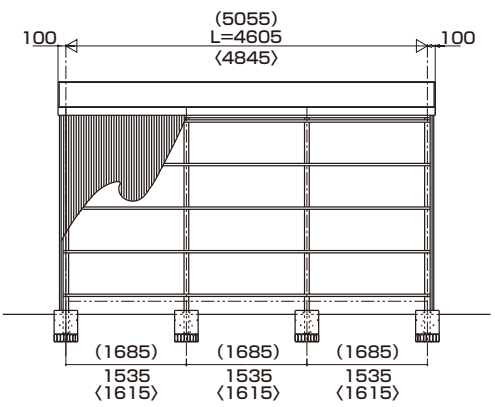
1.5間



2.0間

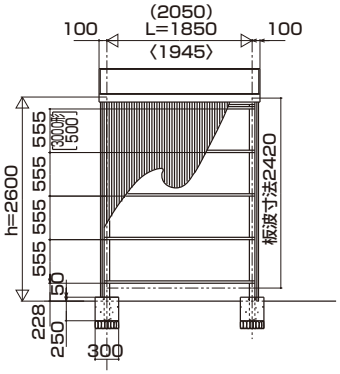


2.5間

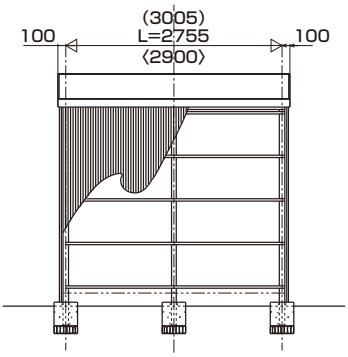


■ナーラテラス1500形・3000形　前面囲い・L型囲い・三方囲い(ドア付き)

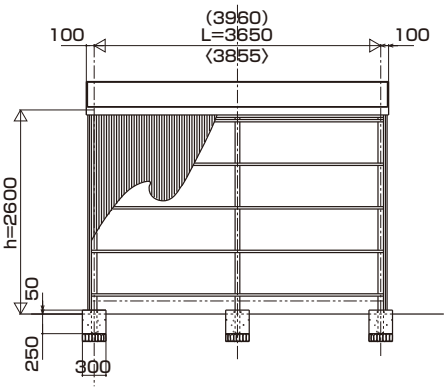
1.0間



1.5間

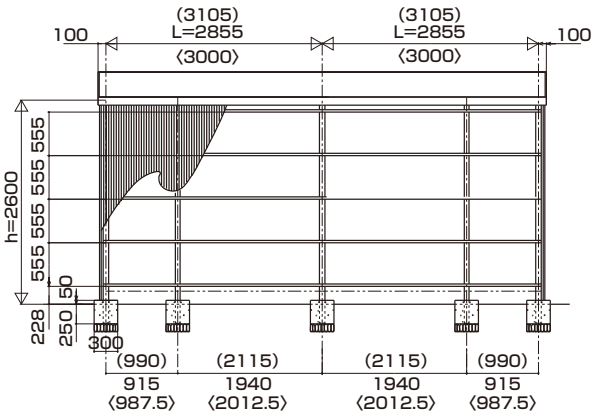


2.0間

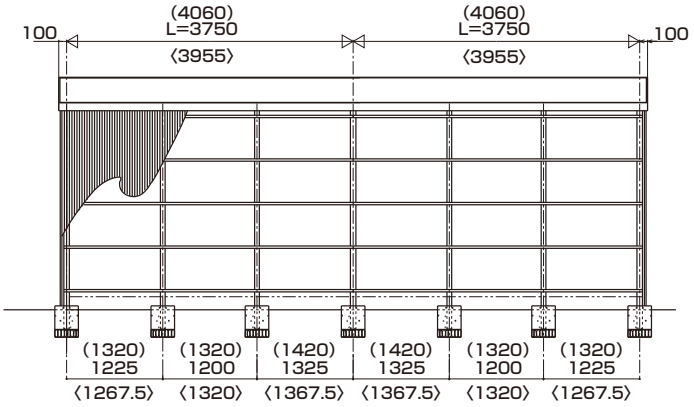


■ナーラテラス600形連棟　前面囲い･L型囲い･三方囲い(ドア付き)

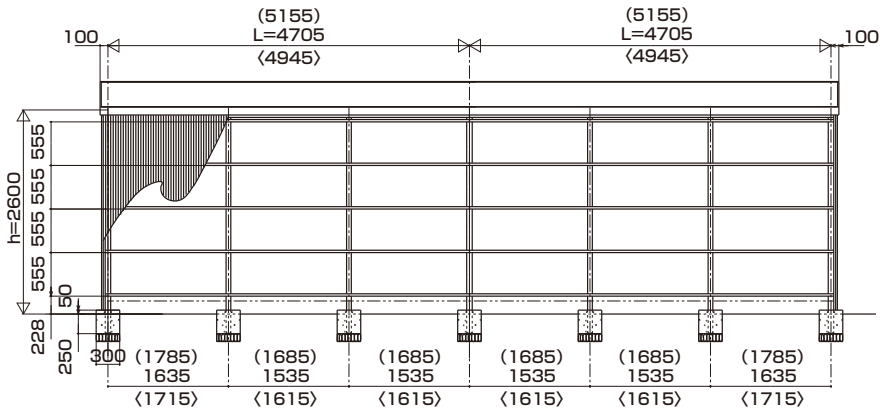
3.0間



4.0間

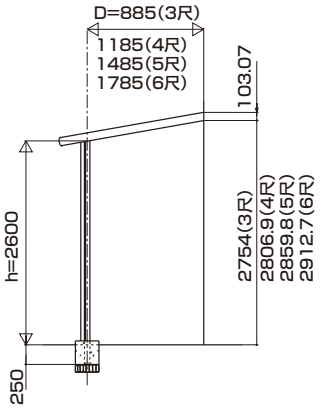


5.0間

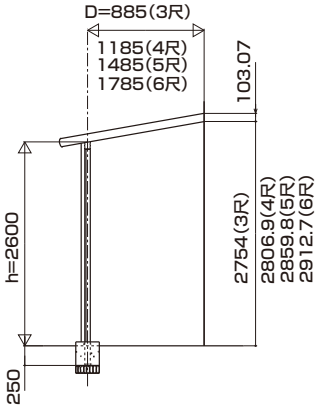


■ナーラテラス　前面囲い

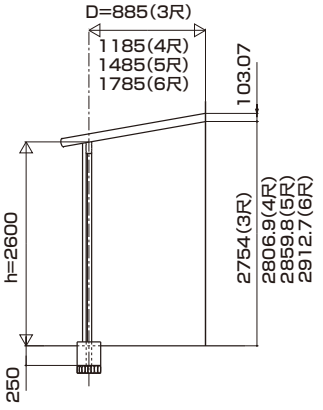
600形3～6尺



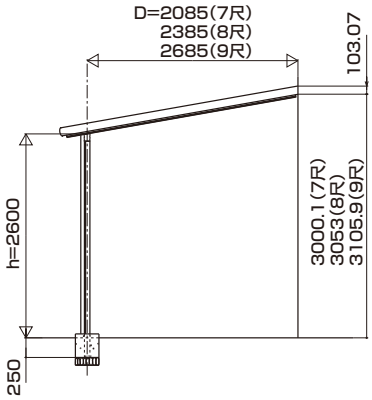
600形2.5間,1500形3～6尺



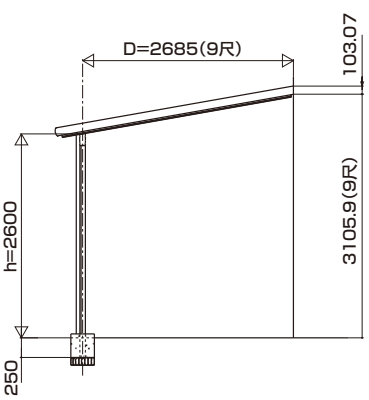
3000形3～6尺



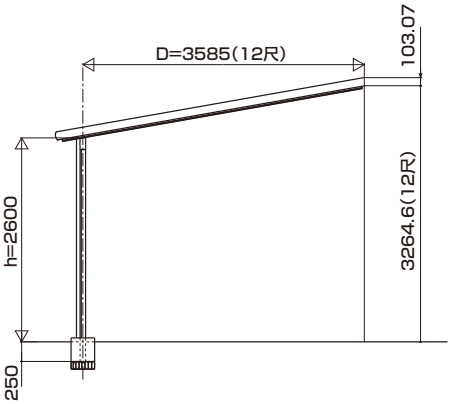
600形9尺



1500形9尺

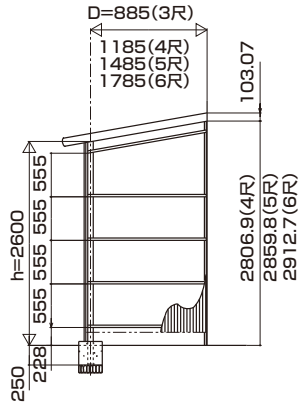


600形12尺

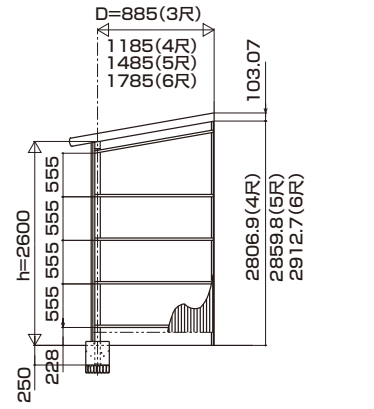


■ナーラテラス　L型囲い･三方囲い(FIX側)

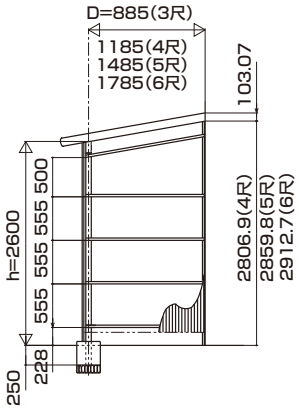
600形3～6尺



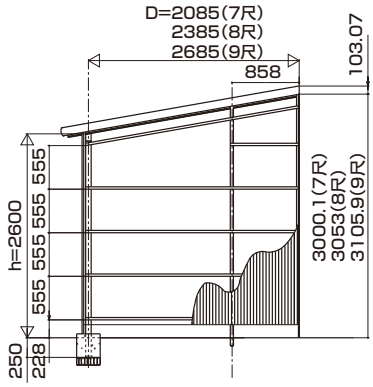
600形2.5間,1500形3～6尺



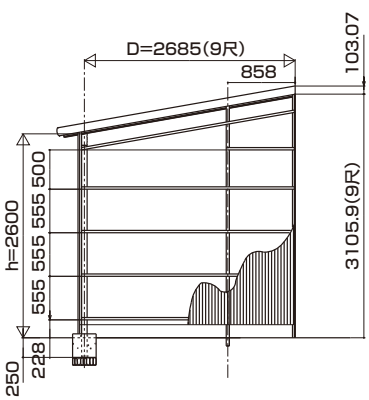
3000形3～6尺



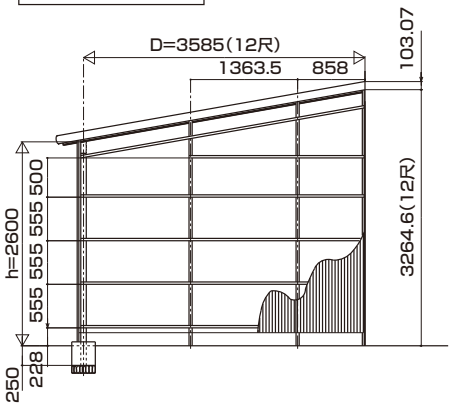
600形9尺



1500形9尺

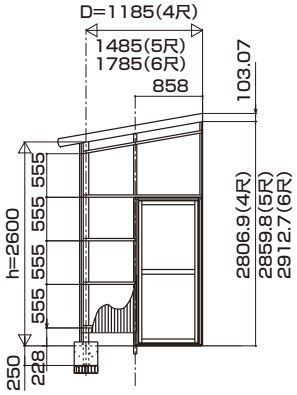


600形12尺

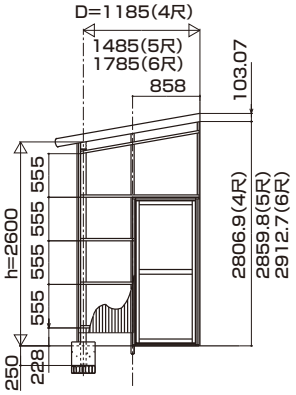


■ナーラテラス　三方囲い(ドア側)

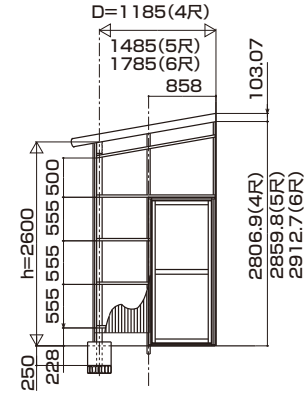
600形3～6尺



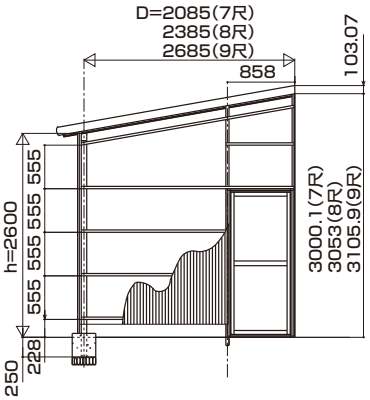
600形2.5間,1500形3～6尺



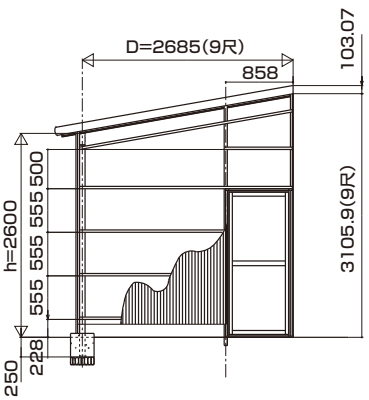
3000形3～6尺



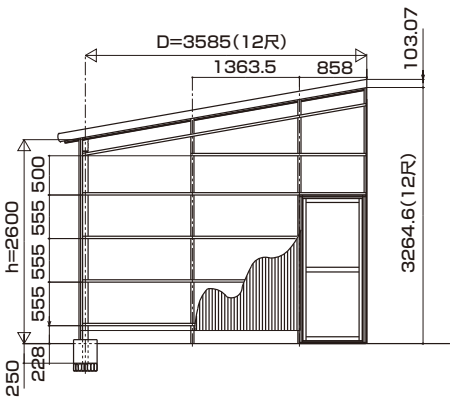
600形9尺



1500形9尺



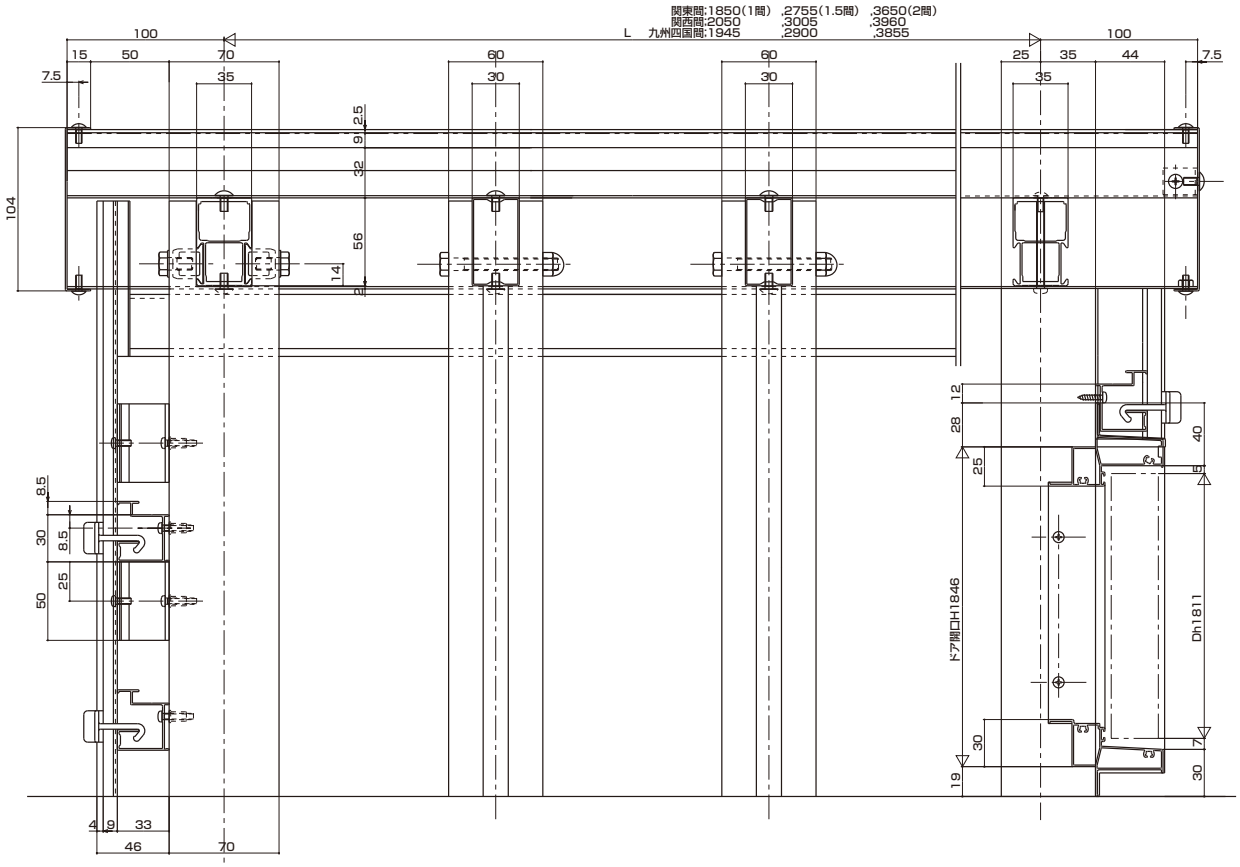
600形12尺



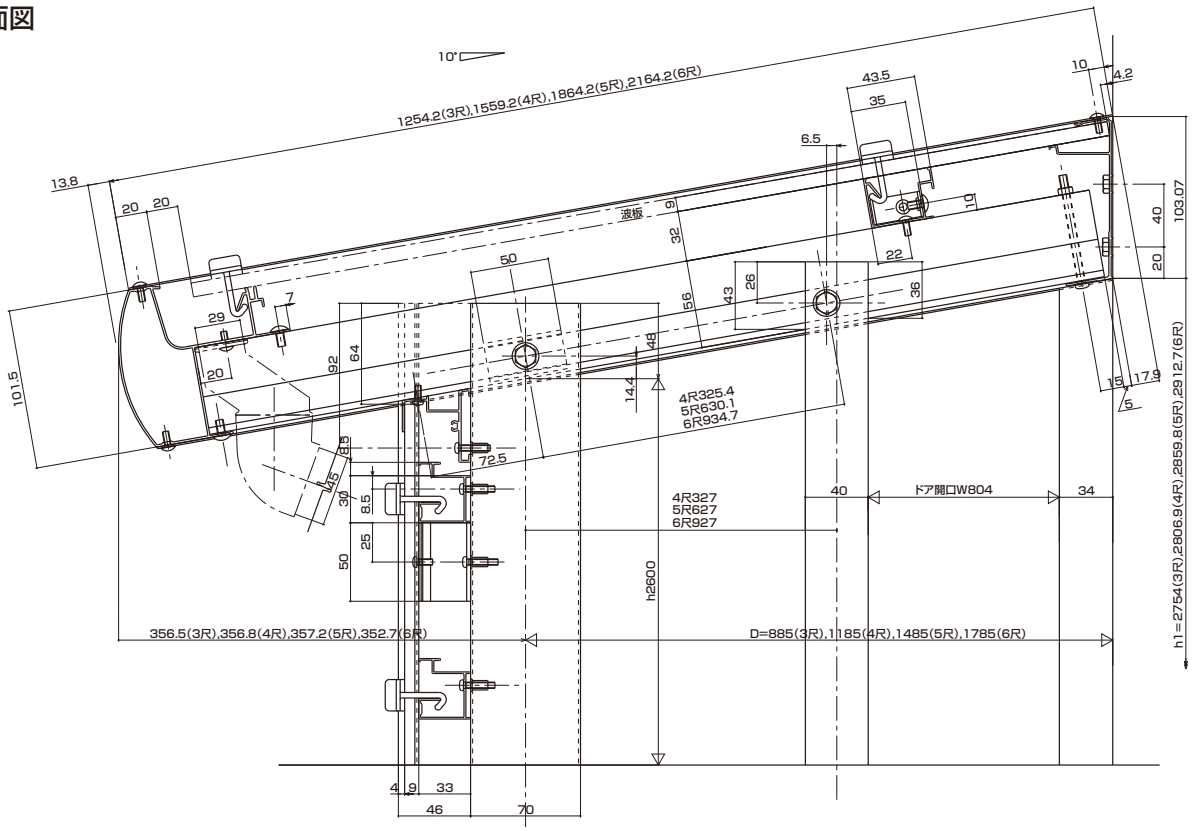
基本断面図

■ナーラテラス600形　3～6尺

■正面図

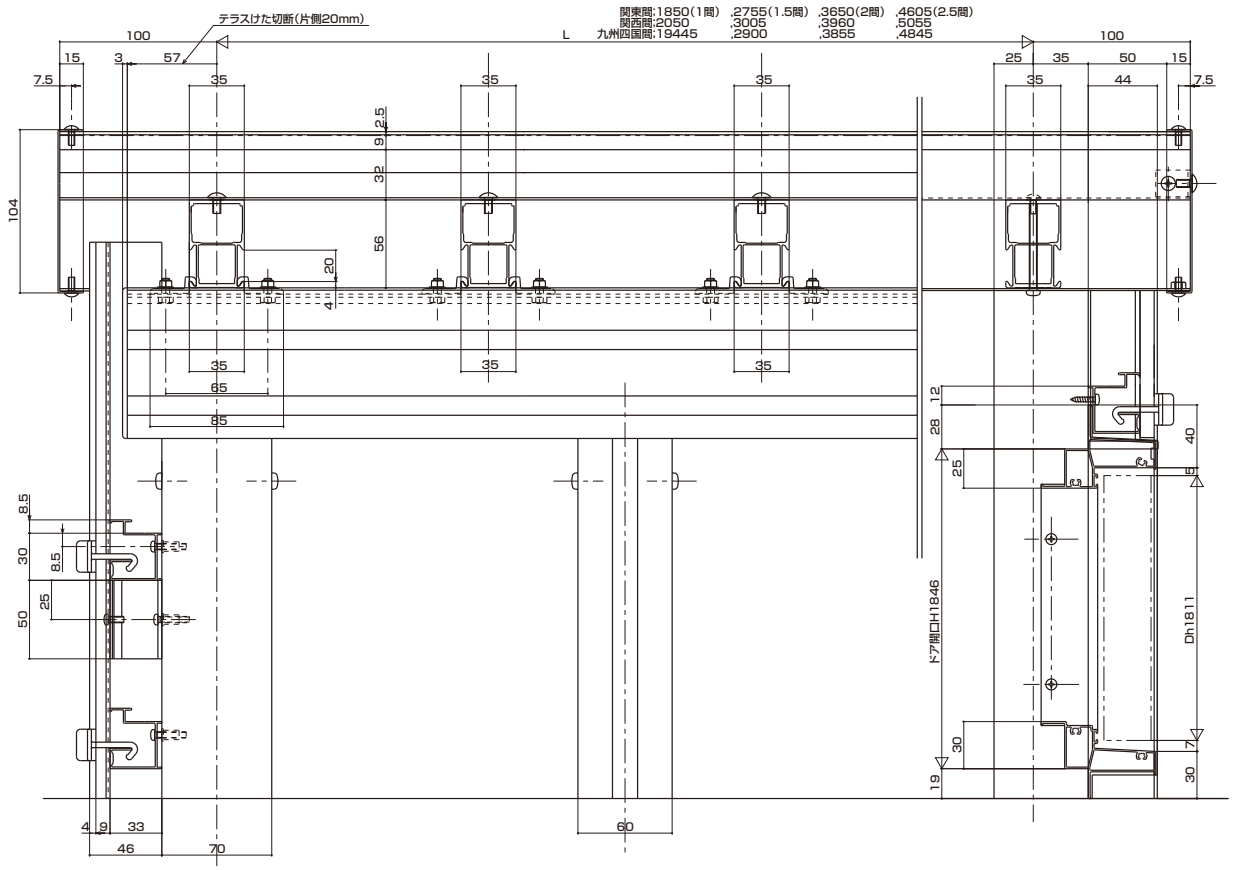


■側面図

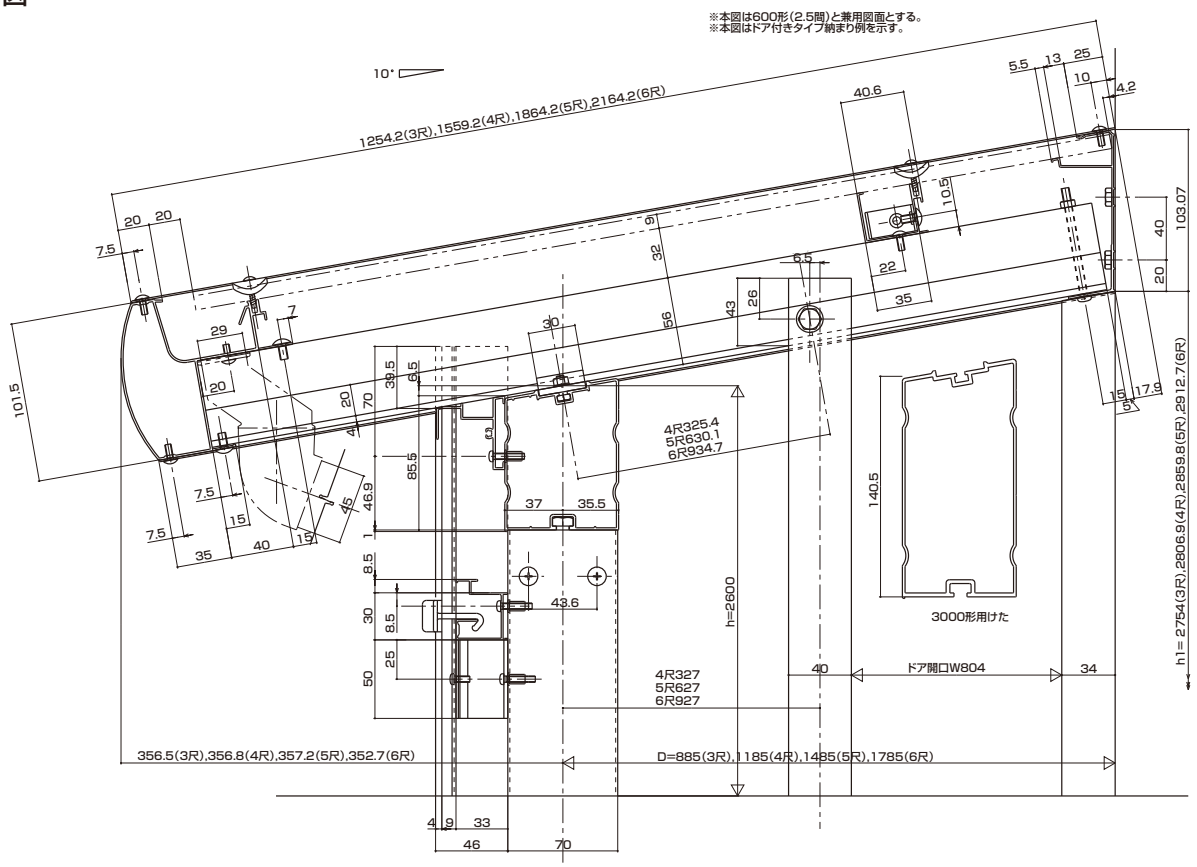


■ナーラテラス 600形2.5間 1500形･3000形 3尺～6尺

■正面図

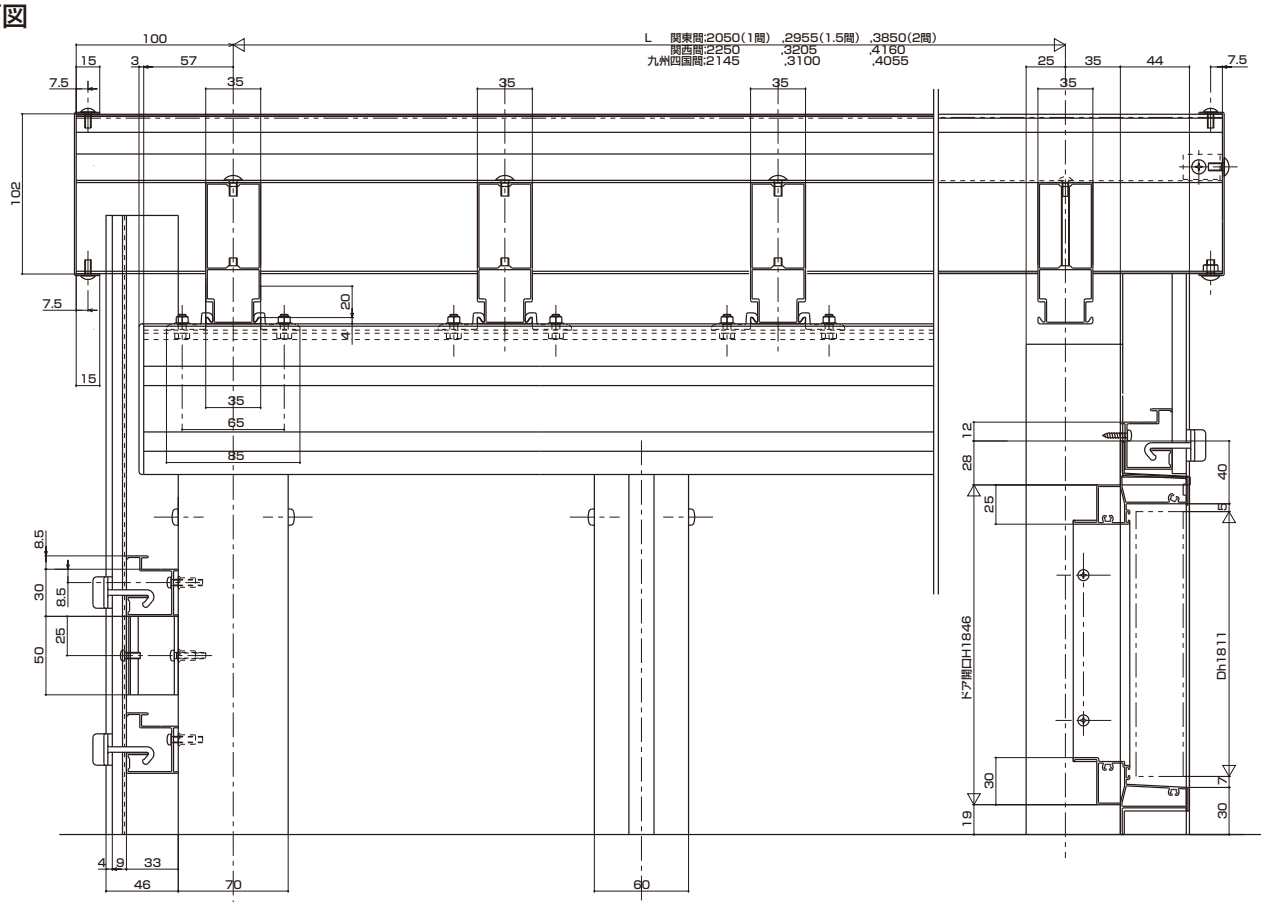


■側面図

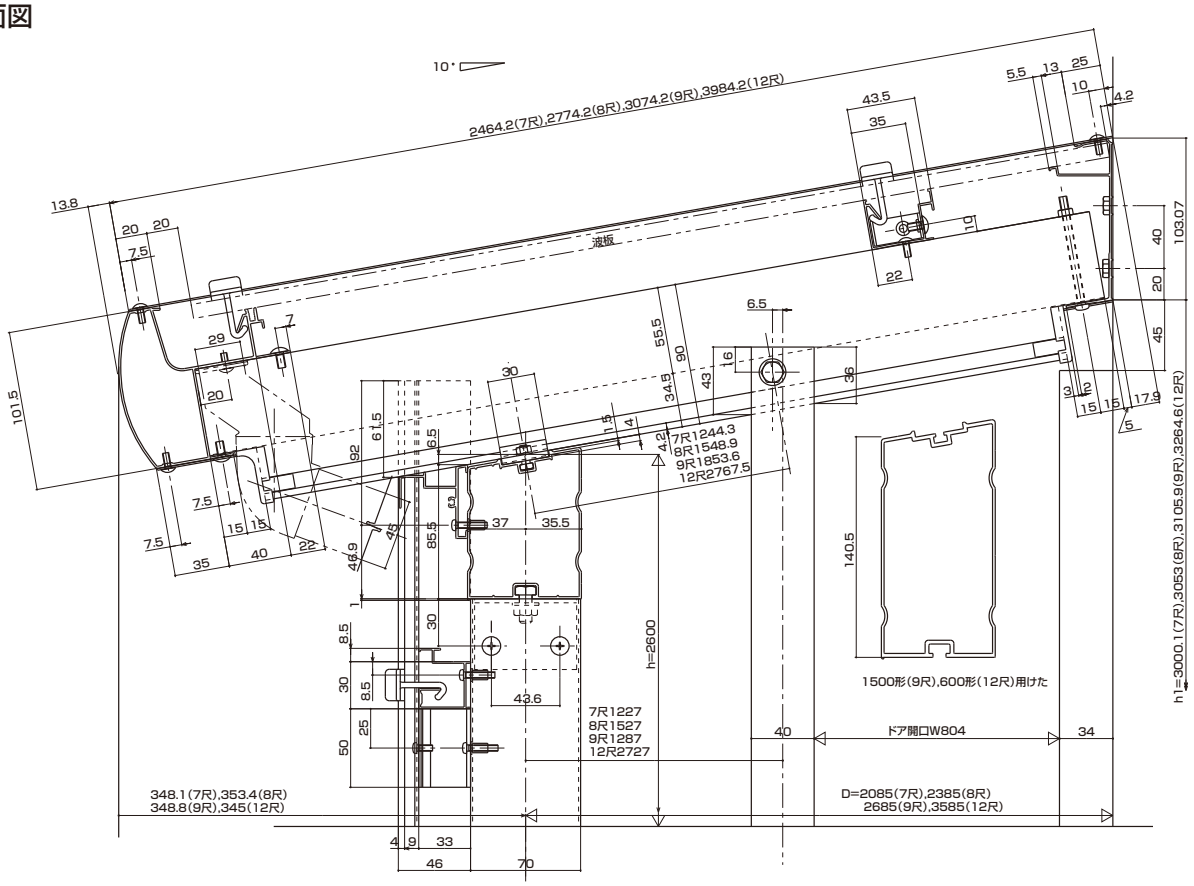


■ナーラテラス 600形 7尺～12尺･1500形 9尺

■正面図



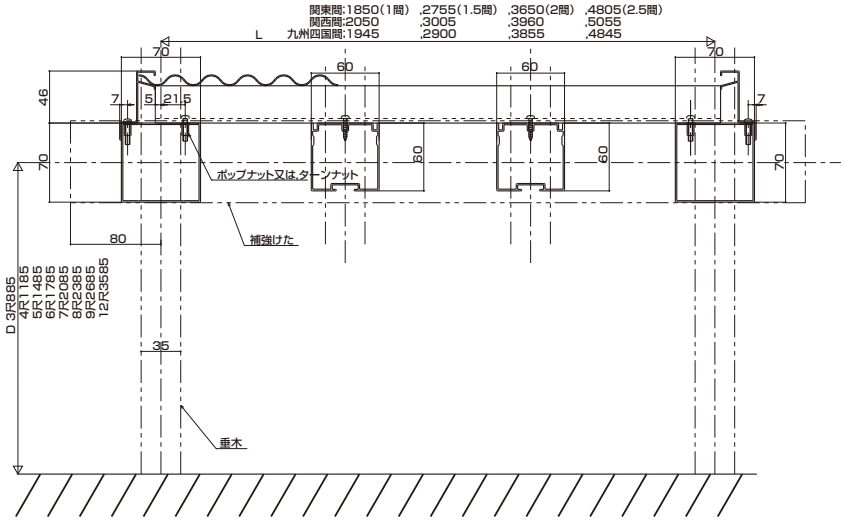
■側面図



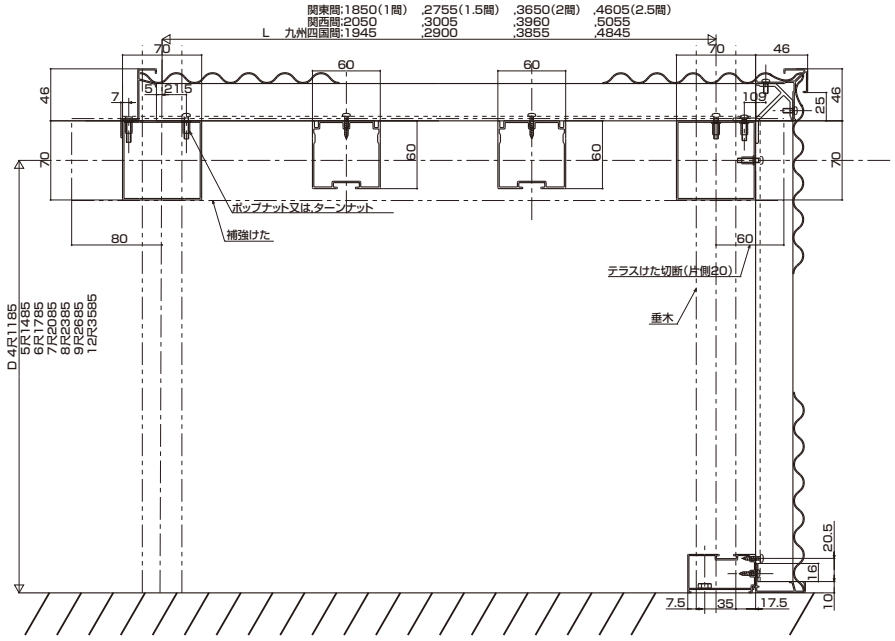
■ナーラテラス

■平面図

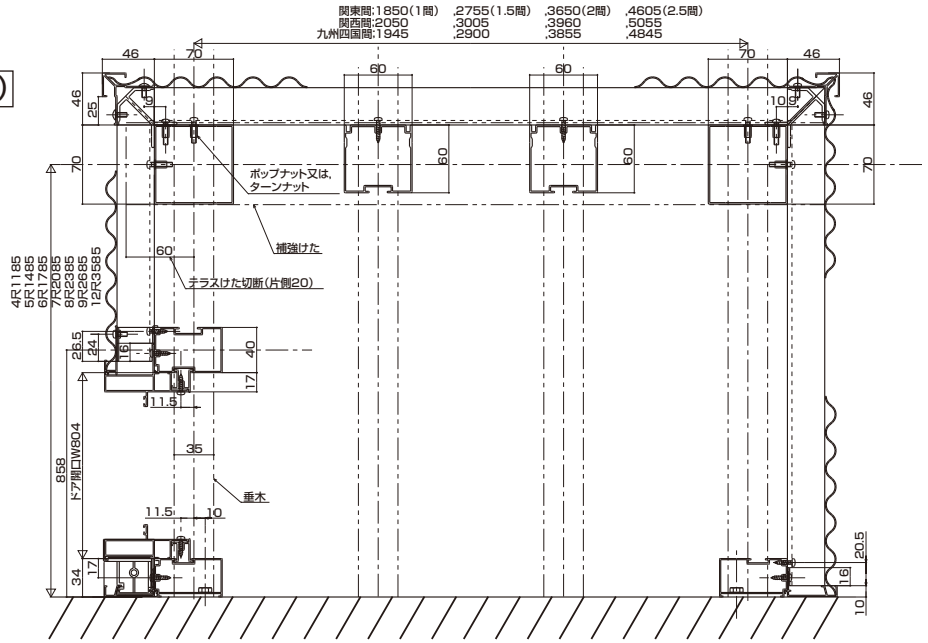
前面囲い



L型囲い

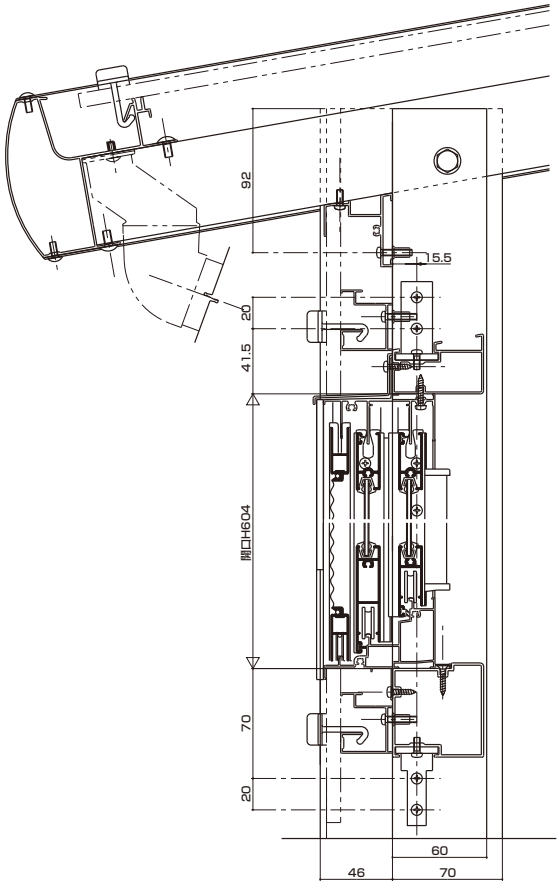


三方囲い(ドア付き)

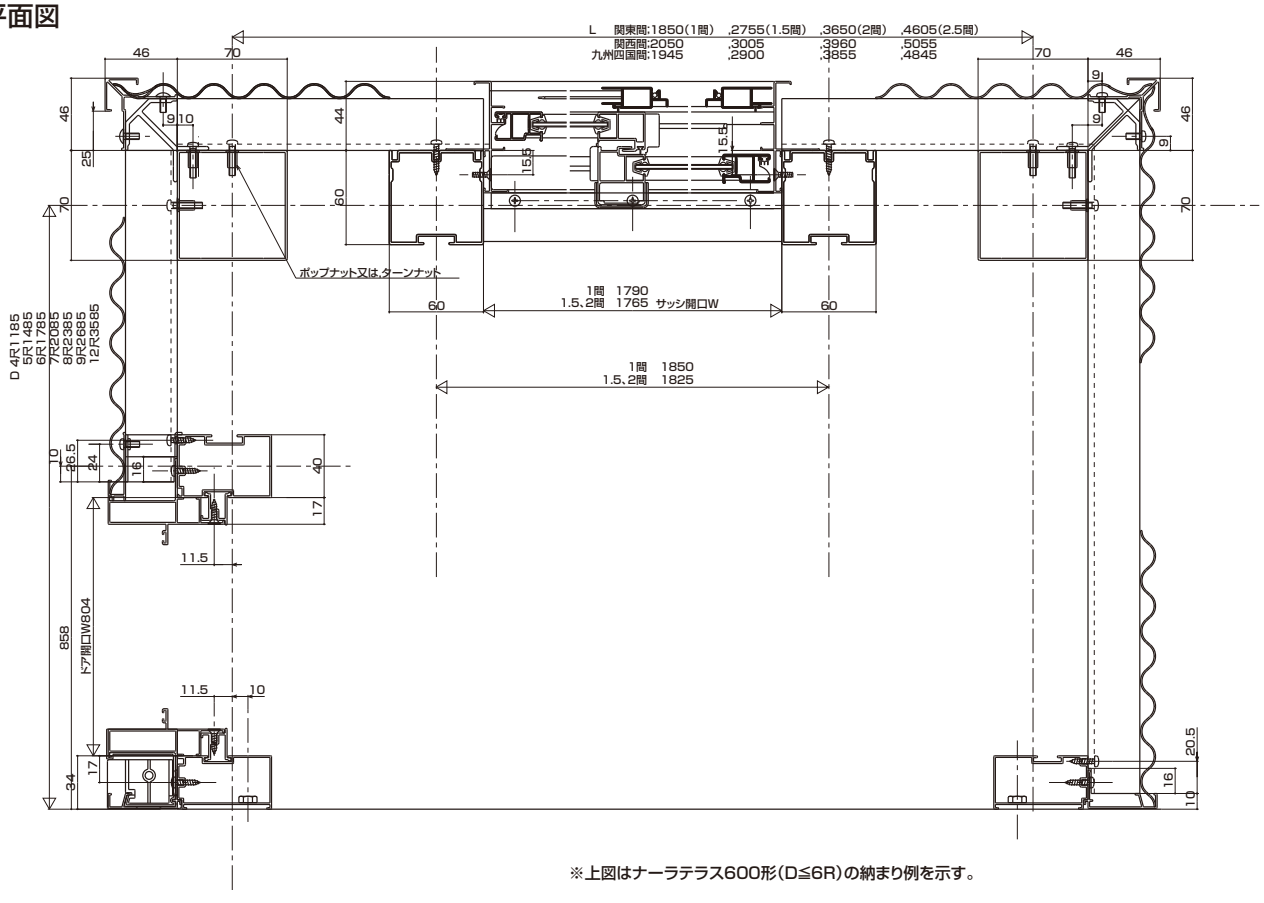


■引違いサッシ 納まり

■側面図



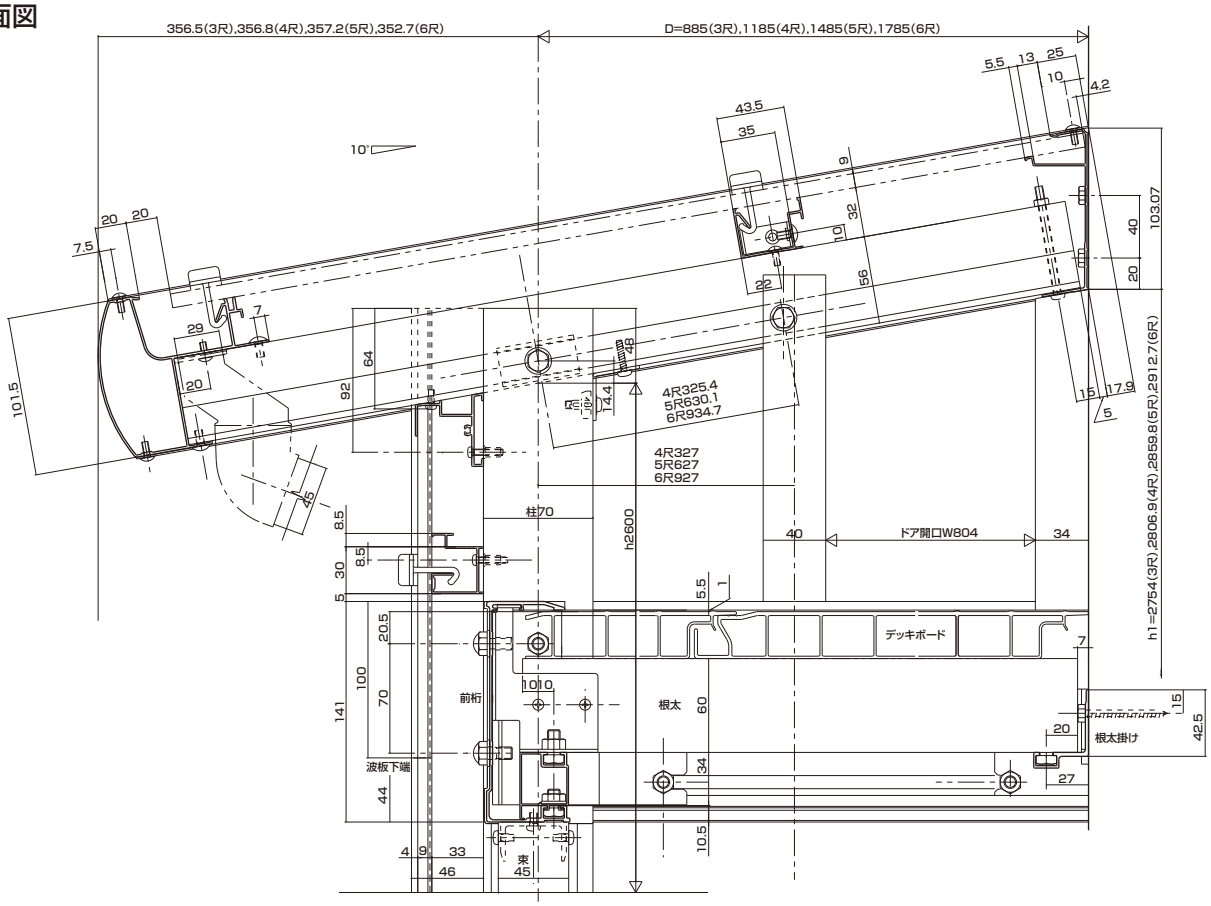
■平面図



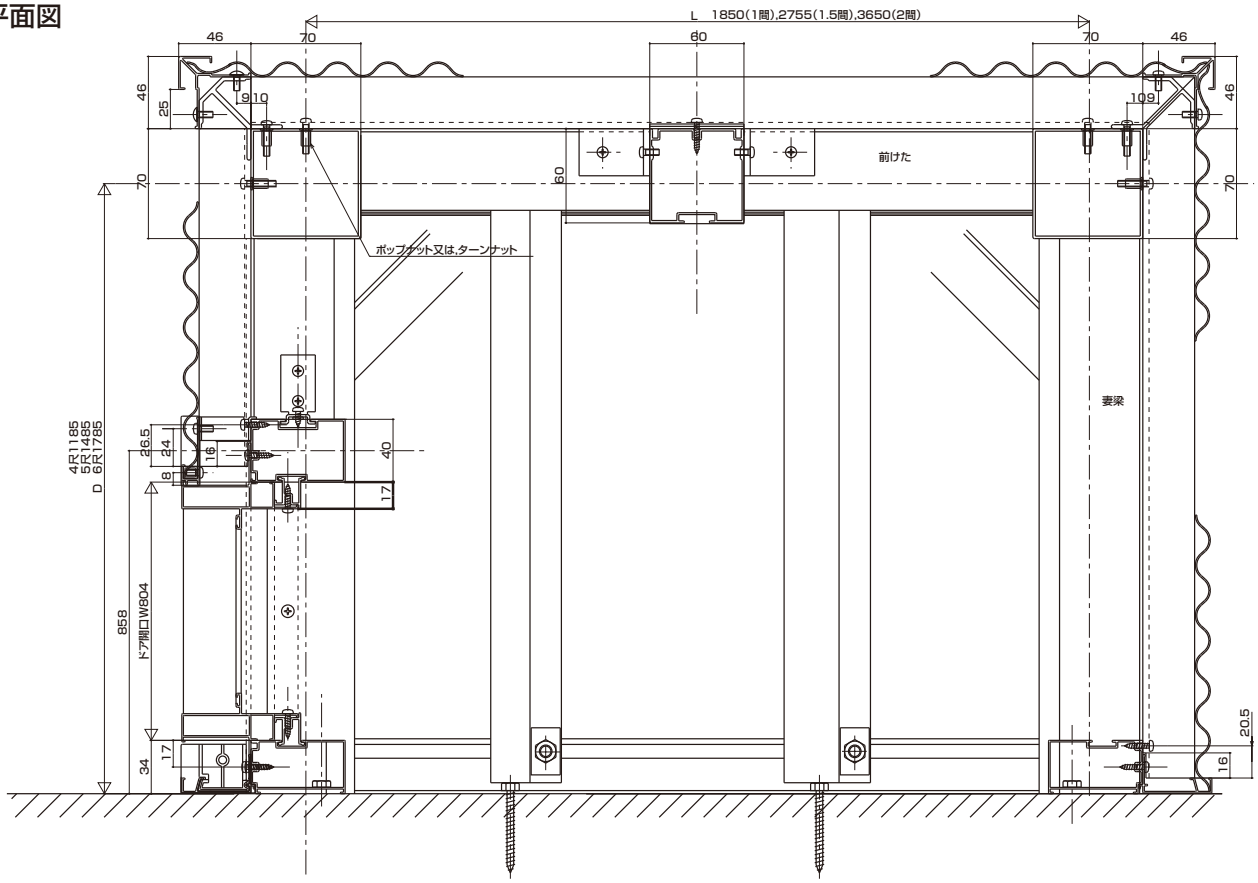
※上図はナーラテラス600形(D≦6R)の納まり例を示す。

■ぬれ縁 納まり

■側面図



■平面図



設計基準について

■フリーヤード（テラス波板囲い）設計・製作上のご注意

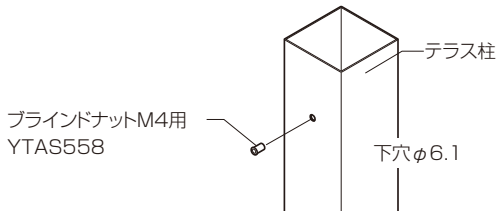
・フリーヤード（テラス波板囲い）を設計・製作する際は、下記項目を必ず守ってください。
（1）テラス開口（L寸法）に対する中間柱の使用本数（柱ピッチは、必ず2050mm以下にしてください）

タイプ ＼ L寸法		1間	1.5間	2.0間	2.5間
ナーラテラス	600形（D≦6尺）	—	1本	2本	2本
	600形（D>6尺） 1500形 3000形	—	1本	1本	—

（2）テラス高さ（H寸法）に対する横桟の使用本数

構造材 ＼ H寸法	H≦2100	2100<H≦2800
横　桟	4本	5本

（3）テラス柱、桁に部材を取付ける場合は、ねじが外れないよう、必ずブラインドナットM4用（YTAS558）をご使用ください。



■規格品テラスを囲う場合の制約条件

ナーラテラス
・桁仕様の場合、桁を片側20mmずつ切断してください。（前面囲いは切断不要です。） ・連棟する場合は、テラス主柱を片側100mm、外側に間口移動してください。 桁なしの場合は、端部垂木も100mm外側に移動してください。

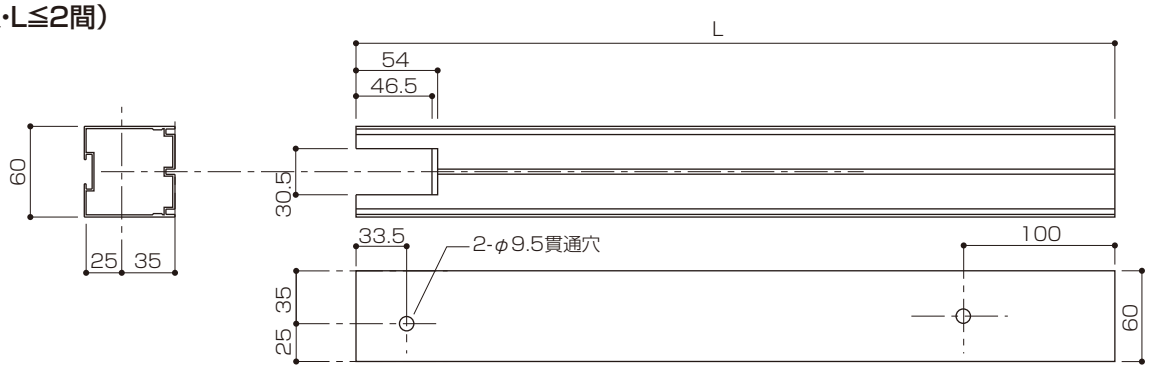
加工図

注）○：S・B・W・T・G・K
　　□：B・W・T・G・K

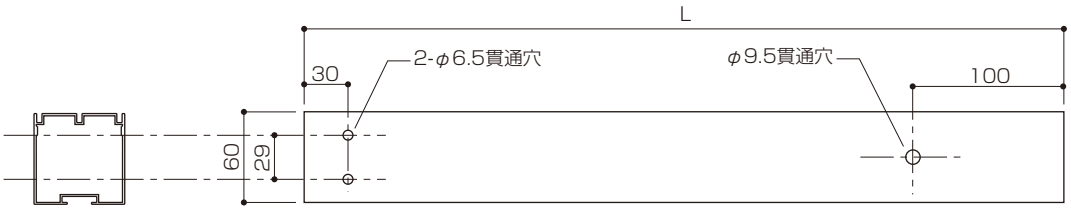
■ナーラテラス囲い用

■中間柱 YTC○021（前面囲い・L形囲い・三方囲い）

600形（D≦6尺・L≦2間）

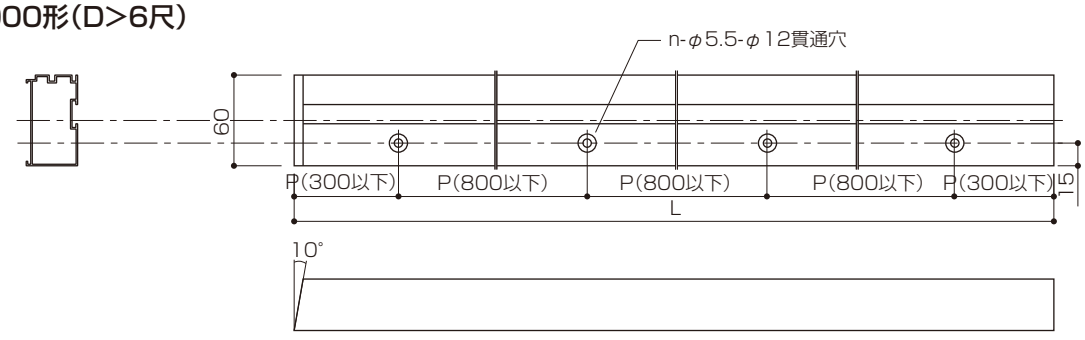


600形（D>6尺・L>2間）・1500形・3000形
〈桁付き〉



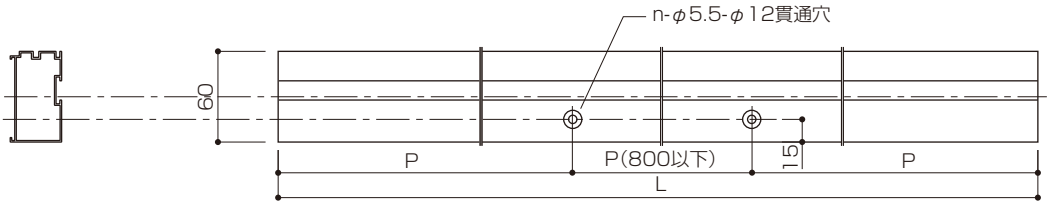
■壁付け柱 YTC○091（L形囲い・三方囲い）

600形・1500形・3000形（D>6尺）



※上図は、内観左を示す。（右は上図と対称。）

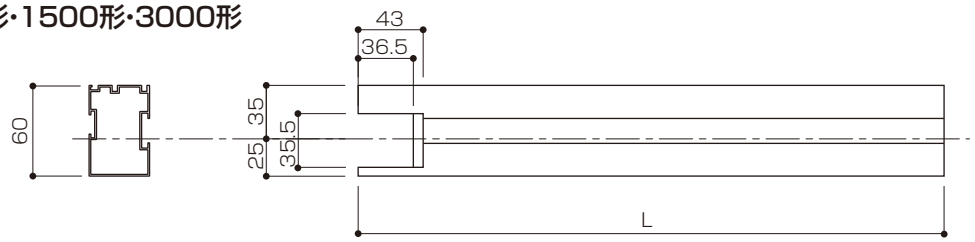
600形（D>6尺）・1500形（D>6尺）



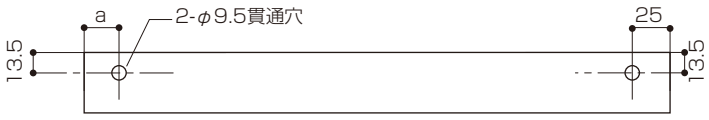
※上図は、内観左を示します。（右は上図と対称。）

■袖柱 YTC○081（三方囲い〔ドア側〕）

600形・1500形・3000形



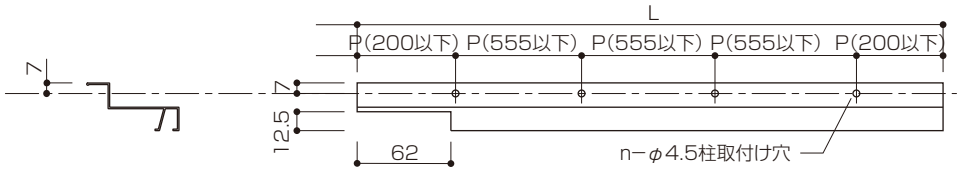
※右図は、内観左を示します。
（右は右図と対称。）



※a寸法
・600形（D≦6尺）
・1500形（D≦6尺）
・3000形
　a=26
・600形（D>6尺）
・1500形（D>6尺）
　a=16

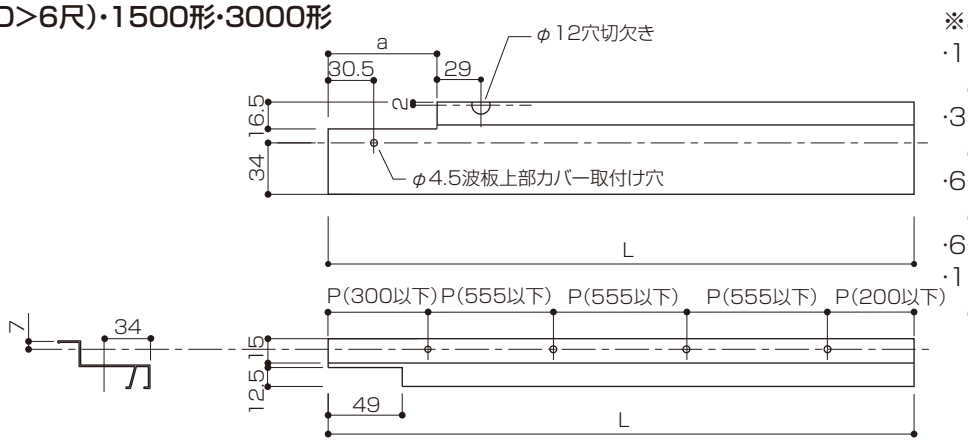
■正面カバー YTC○031（前面囲い・L形囲い）

600形（D≦6尺）



※上図は、内観左を示します。（右は上図と対称。）

600形（D>6尺）・1500形・3000形
〈桁付き〉

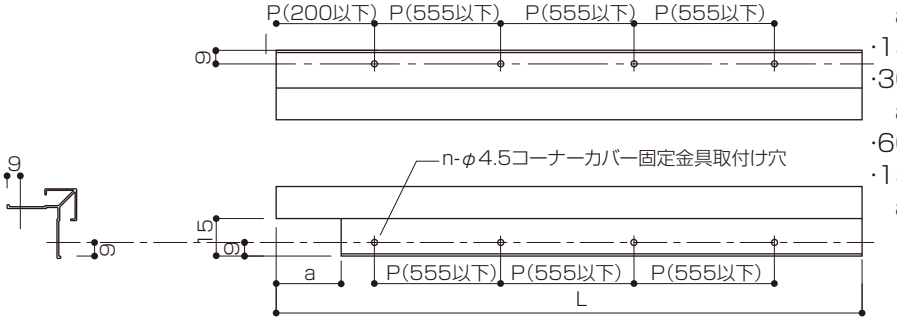


※a寸法
・1500形（D≦6尺）
　a=118
・3000形（D≦6尺）
　a=173
・600形（6尺<D≦9尺）
　a=140
・600形（D>9尺）
・1500形（D>6尺）
　a=195

※上図は、内観左を示します。（右は上図と対称。）

■コーナーカバー YTC○151（L形囲い〔FIX側〕・三方囲い）

600形・1500形・3000形

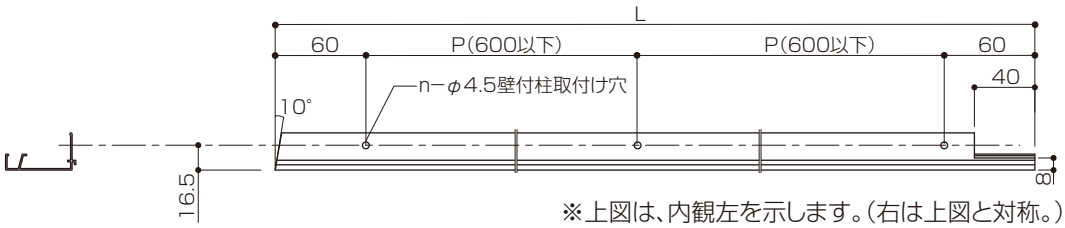


※a寸法
・600形（D≦6尺）
　a=64
・1500形（D≦6尺）
・3000形
　a=40
・600形〈6尺<D≦12尺）
・1500形〈6尺<D≦9尺）
　a=62

※上図は、内観左を示します。（右は上図と対称。）

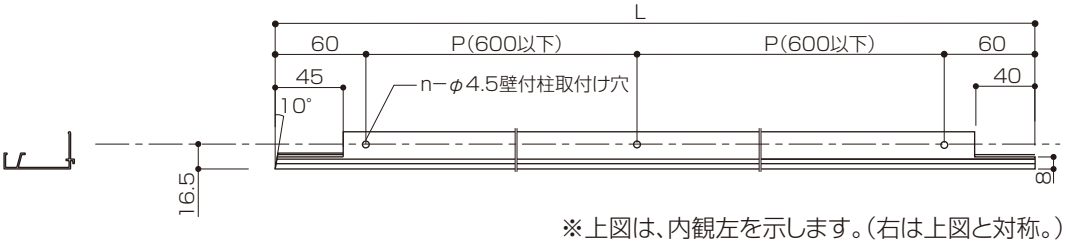
注）○：S・B・W・T・G・K
　　□：B・W・T・G・K

■袖柱カバー YTC○101（L形囲い・三方囲い）
600形（D≦6尺）・1500形（D≦6尺）・3000形



※上図は、内観左を示します。（右は上図と対称。）

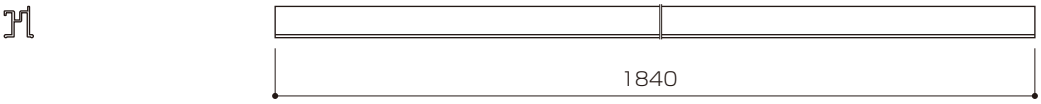
600形（D>6尺）・1500形（D>6尺）



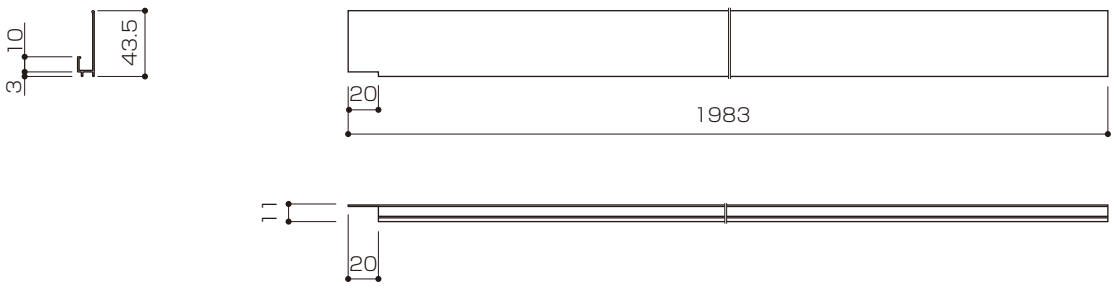
※上図は、内観左を示します。（右は上図と対称。）

下部切欠きはドア側のみ。（FIX側は、切欠き不要）

■ドア取付けアタッチメント YTC○141（三方囲い〔ドア側〕）
600形・1500形・3000形



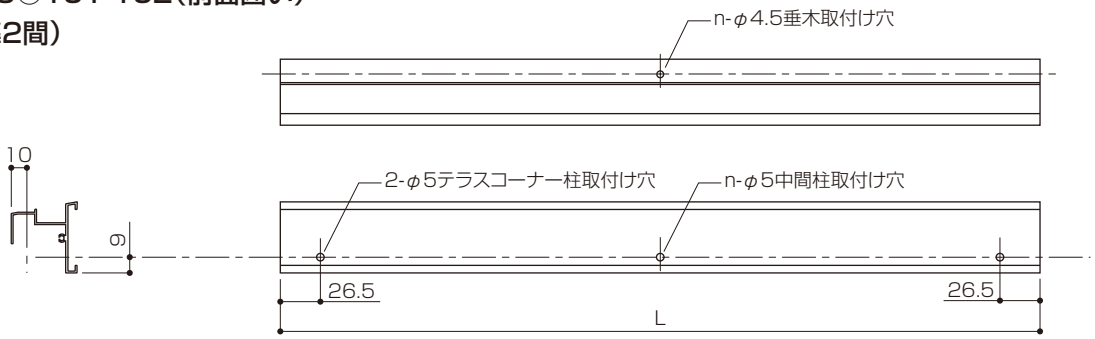
■波板端部カバー YTC○121（三方囲い〔ドア側〕）
600形・1500形・3000形



※上図は、内観左を示します。（右は上図と対称。）

■波板上部カバー YTC○161・162(前面囲い)

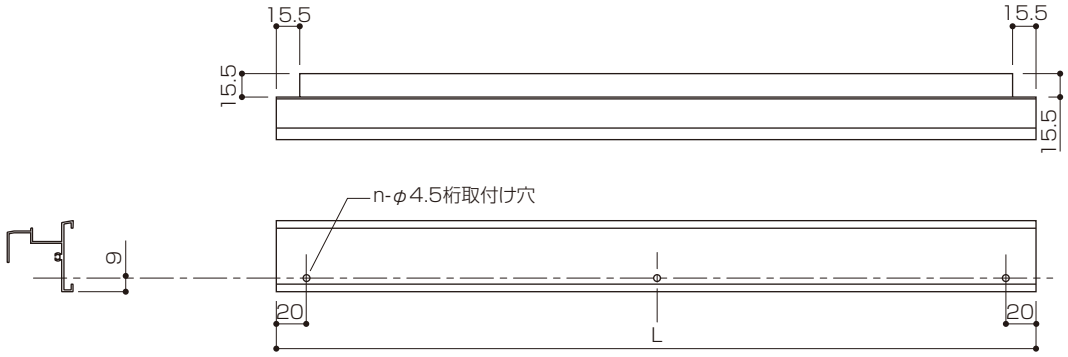
600形(D≦6尺・L≦2間)



600形(D>6尺・L>2間)

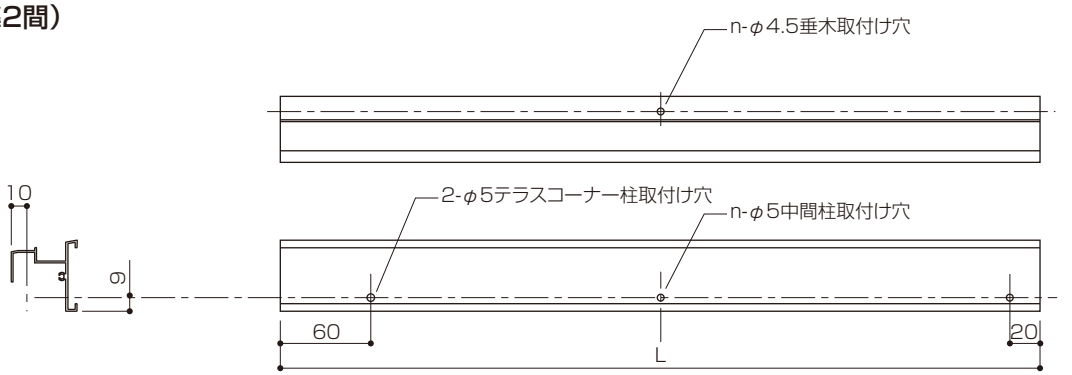
1500形・3000形

〈桁付き〉



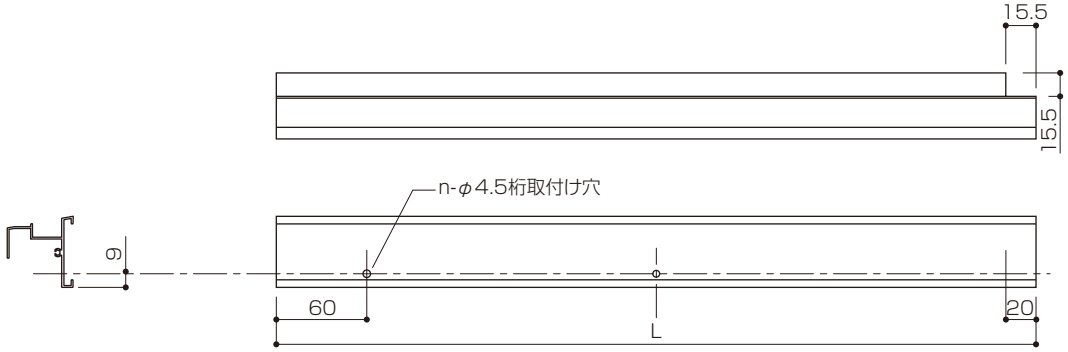
(L形囲い)内観左を囲った場合

600形(D≦6尺・L≦2間)



1500形・3000形・600形(D>6尺・L>2間)

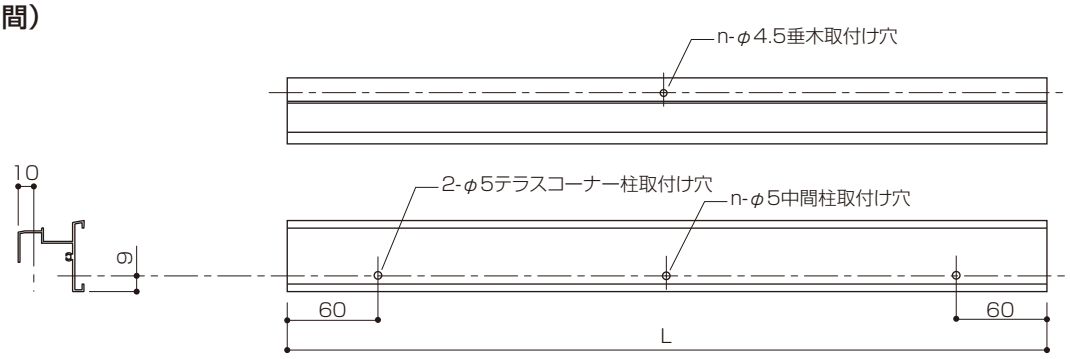
〈桁付き〉



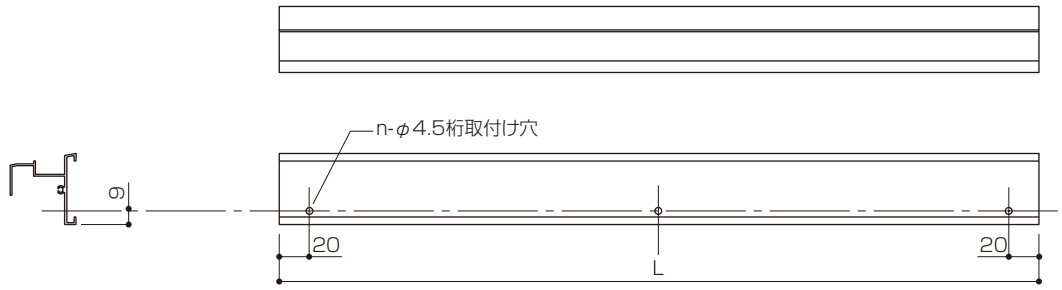
·中間部桁取付け穴は、テラス垂木ピッチに合わせて加工してください。

注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

（三方囲い〈ドア付き〉）
600形（D≦6尺・L≦2間）

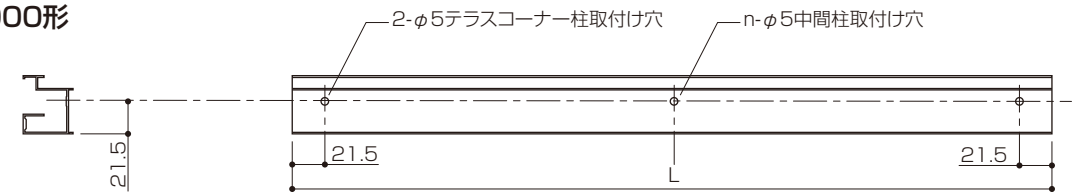


1500形・3000形・600形（D>6尺・L>2間）
〈桁付き〉



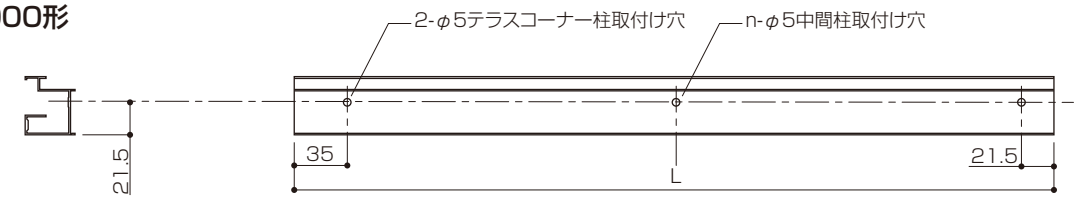
・中間部桁固定穴は、テラス垂木ピッチに合わせて加工してください。

■正面用横桟 YTC○071・072（前面囲い）
600形・1500形・3000形



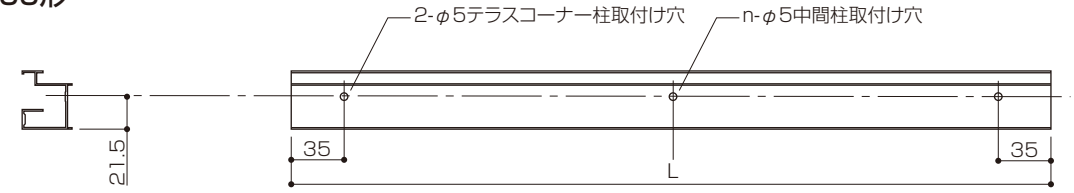
・中間柱固定穴は、中間柱ピッチに合わせて加工してください。

（L形囲い）内観左側を囲った場合
600形・1500形・3000形

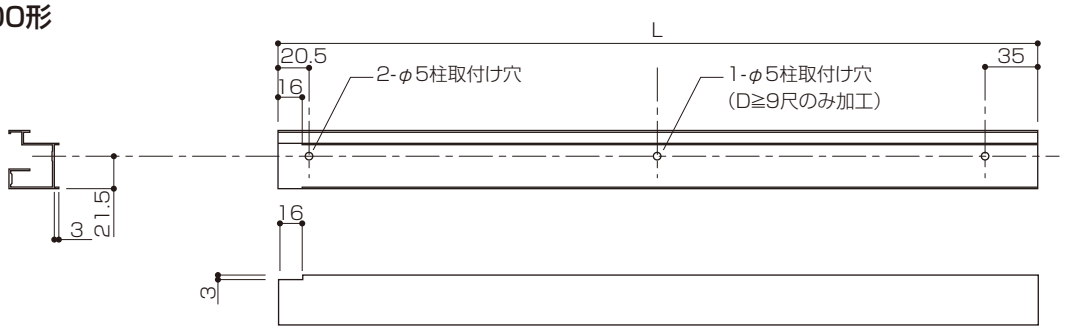


・中間柱固定穴は、中間柱ピッチに合わせて加工してください。

（三方囲い〈ドア付き〉）
600形・1500形・3000形

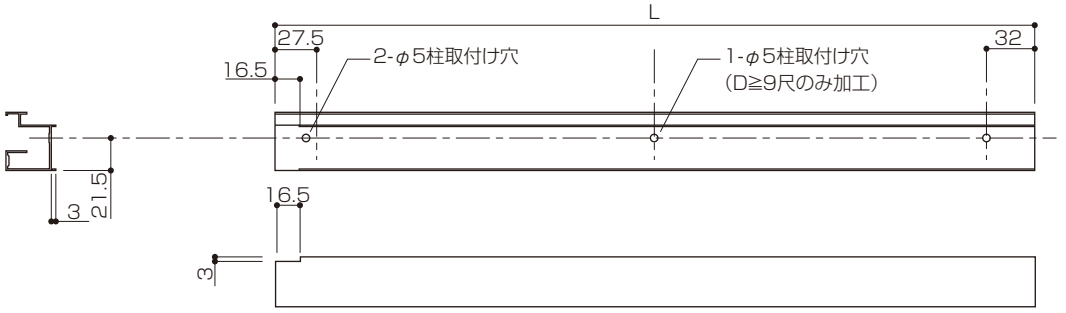


■側面用横桟(FIX) YTC○071・072(L型囲い・三方囲い〔FIX側〕)
600形・1500形・3000形



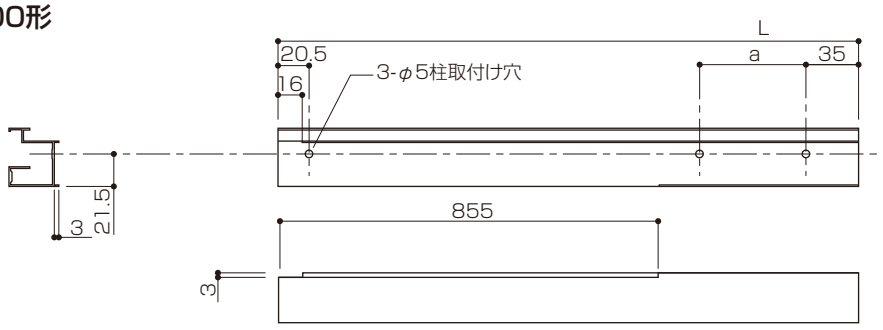
※上図は、内観左を示します。(右は上図と対称。)

■側面用横桟(角度) YTC○071・072(L型囲い・三方囲い)
600形・1500形・3000形



※上図は、内観左を示します。(右は上図と対称。)

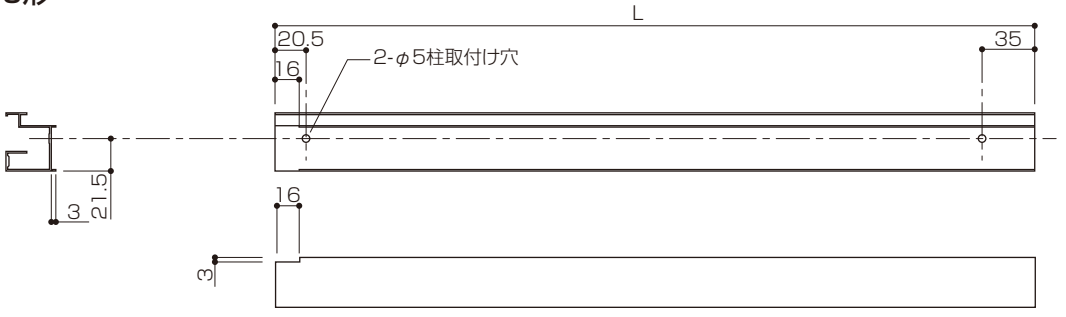
■側面用横桟(ランマ)YTC○071・072(三方囲い〔ドア側〕)
600形・1500形・3000形



※a寸法公式
a=D-909.5

※上図は、内観左を示します。(右は上図と対称。)

■側面用横桟(袖)YTC○071・072(三方囲い〔ドア側〕)
600形・1500形・3000形



※上図は、内観左を示します。(右は上図と対称。)

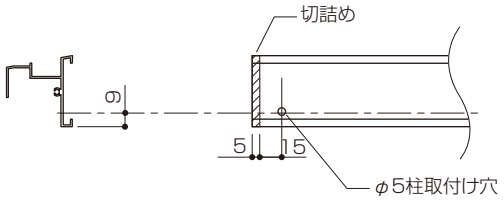
注）○：S・B・W・T・G・K
　　□：B・W・T・G・K

■ナーラテラス

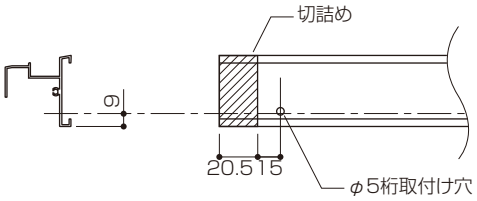
■波板上部カバー YTC○161･162

（前面囲いの場合）

・ナーラテラス600形（D≦6尺）

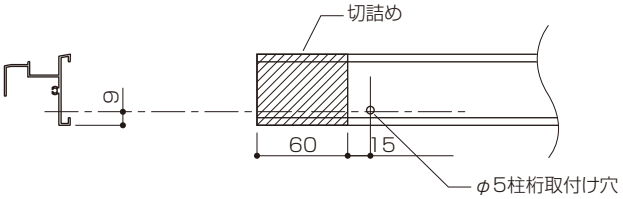


・ナーラテラス600形（D>6尺）・1500形・3000形



（L型囲い･三方囲いの場合）

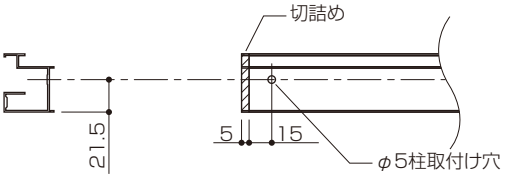
・ナーラテラス



■正面用横桟 YTC○071･072

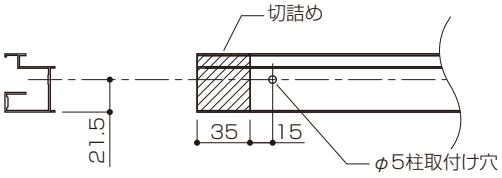
（前面囲いの場合）

・ナーラテラス



（L型囲い･三方囲いの場合）

・ナーラテラス



取付け順序

⚠注 意

- ●垂木掛けは、柱、間柱、胴差しなどの構造材に必ず固定してください。
- ●タッピンねじの下穴には、指定された下穴より太いドリルを使用しないでください。
- ●指定の個所には必ずシーリングしてください。

■前面囲い・L型囲い・三方囲い〔ドア付き〕

①テラスの組立てと柱基礎・中間柱・上部カバーの組付け

テラスを、取付け順序にしたがって組立てます。

※桁付きの場合（ナーラテラス600形（7尺～12尺）・1500形・3000形）は中間柱をテラスの組立てと同時に取付けてください。（後付けはできません。）

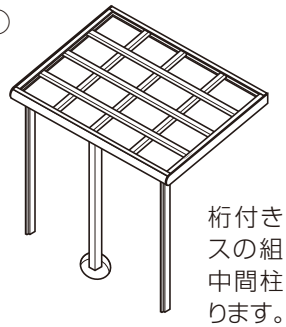
※L型囲い・三方囲いは、桁を片側20mm切詰めます。

柱埋込み位置を出し、柱基礎穴を掘ります。中間柱を取付けます。

テラス主柱・中間柱に上部カバーを取付けます。（ナーラテラス600形〔3尺～6尺〕）

桁1・2・3に上部カバーを取付けます。（ナーラテラス600形〔7尺～12尺〕1500形・3000形）

①



桁付きの場合はテラスの組立てと同時に、中間柱の基礎穴を掘ります。

②正面カバーの取付け（前面囲い・L型囲い）

正面カバーをテラスコーナー柱に取付けます。

③コーナーカバーの取付け（L型囲い〔FIX側〕・三方囲い）

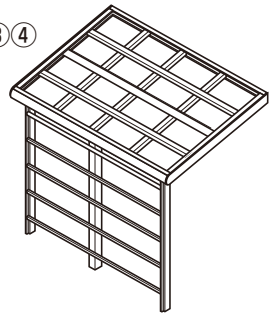
テラス主柱に波板囲いコーナーカバー固定金具を取付けます。

波板囲いコーナーカバー固定金具にコーナーカバーを取付けます。

④正面用横桟の取付け

テラス主柱・中間柱に正面用横桟を取付けます。

②③④



⑤壁付け柱・袖柱カバーの取付け（L型囲い・三方囲い〔FIX側〕）

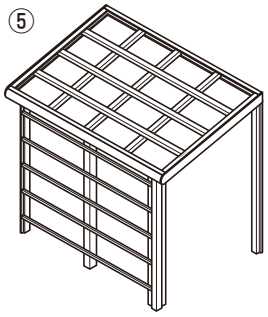
壁付け柱に袖柱カバーを取付けます。

壁付け柱を躯体に固定します。

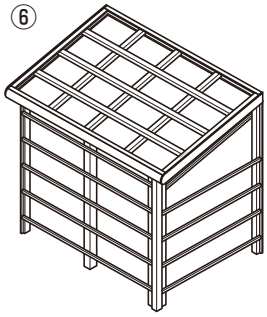
⑥側面用横桟（FIX・角度）の取付け（L型囲い・三方囲い〔FIX側〕）

側面用横桟をテラス主柱・壁付け柱に取付けます。

⑤



⑥



⑦袖柱・壁付け柱・袖柱カバー・ドア取付けアタッチメントの取付け（三方囲い〔ドア側〕）

袖柱にドア取付けアタッチメントを差込みます。

袖柱の切欠きを垂木に差込み、ボルトで固定します。

壁付け柱に袖柱カバーを取付けます。

壁付け柱にドア取付けアタッチメントを差込みます。

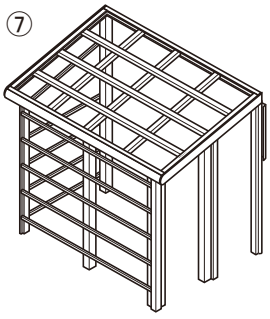
壁付け柱を躯体に固定します。

⑧ドアの取付け（三方囲い〔ドア側〕）

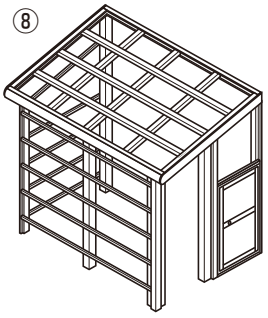
ドア本体およびドア枠を組立てます。

ドアを袖柱および壁付け柱に取付けます。

⑦



⑧



⑨側面用横桟（ドア・ランマ・FIX・角度）波板端部カバーの取付け（三方囲い〔ドア側〕）

側面用横桟をテラス主柱・袖柱・壁付け柱に取付けます。

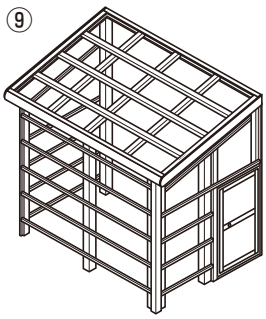
波板端部カバー固定金具を袖柱に取付けます。

波板端部カバーを側面用横桟および波板端部カバー固定金具に取付けます。

⑩PLラベルの張付け

見やすい位置（柱・垂木）にPLラベルを張ってください。

⑨

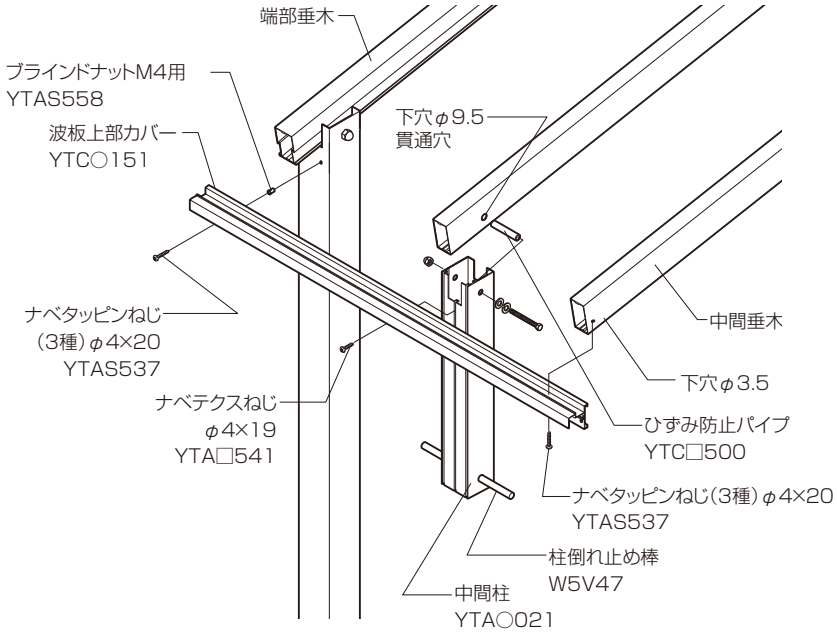


組立て・取付け詳細

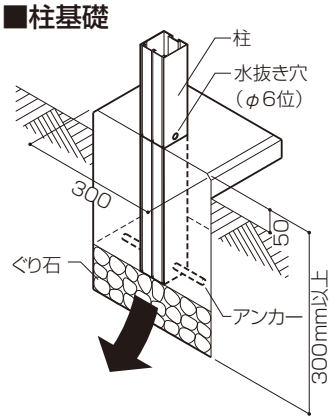
注）○：S・B・W・T・G・K
　　□：B・W・T・G・K

■中間柱・波板上部カバーの組立て・取付け

■桁無しの場合（ナーラテラス600形・D≦6尺　L≦2間）

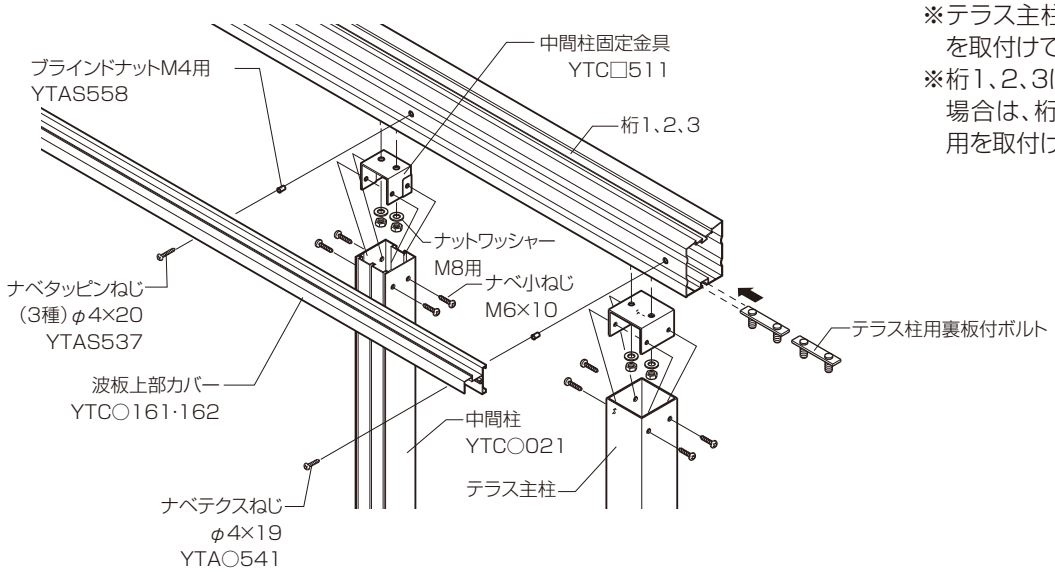


■柱基礎



※中間垂木に中間柱が取付かない所は波板上部カバーを中間垂木に取付けてください。
※テラス主柱に波板上部カバーを取付ける場合は、テラス主柱にブラインドナットを取付けてください。

■桁付きの場合（ナーラテラス600形 D>6尺 L>2間 ・1500形・3000形・サマンテラス全機種）

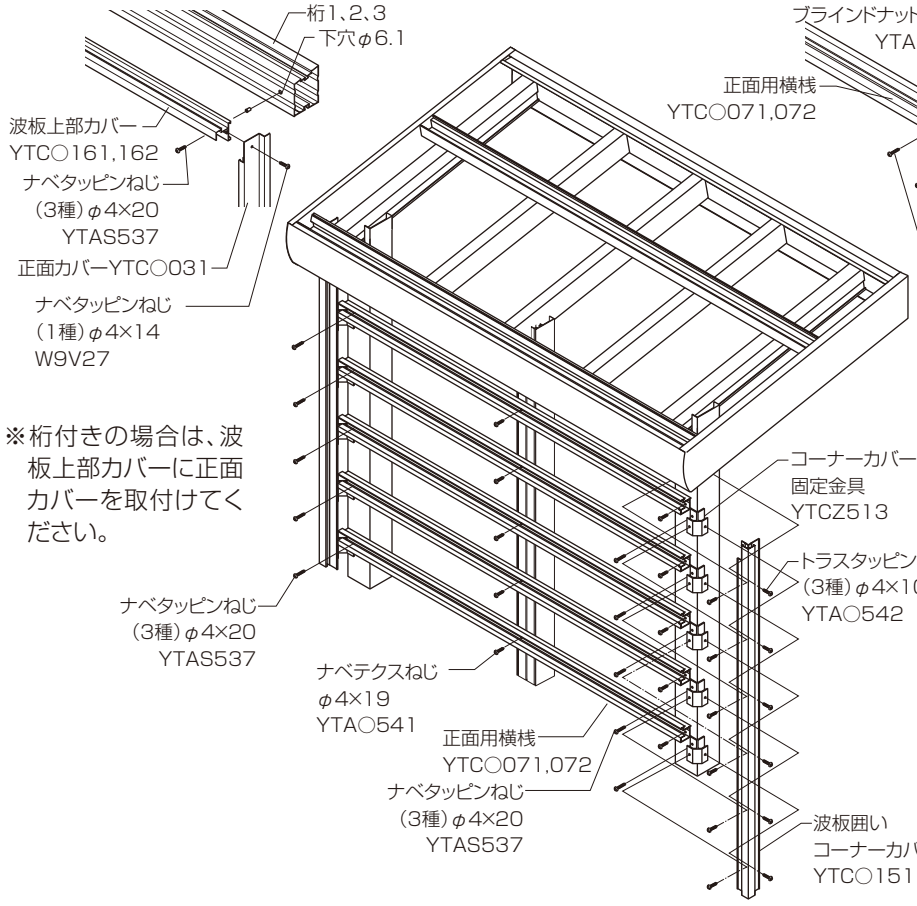


※テラス主柱を取付ける前に必ず中間柱を取付けて下さい。
※桁1、2、3に波板上部カバーを取付ける場合は、桁に必ずブラインドナットM4用を取付けて下さい。

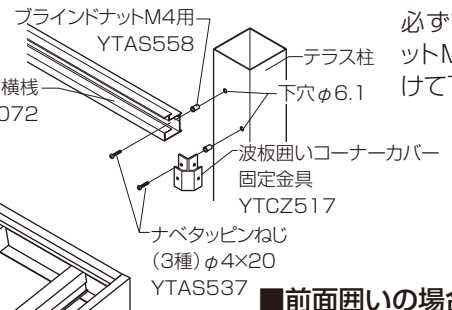
注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

■波板囲いコーナーカバー・正面カバー・正面用横桟の取付け・組立て

■L型囲い（FIX側）・三方囲いの場合

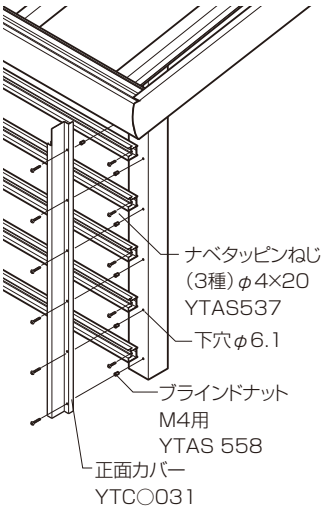


■波板囲いコーナーカバー固定金具正面用横桟の取付け



※テラス主柱には必ずブラインドナットM4用を取付けて下さい。

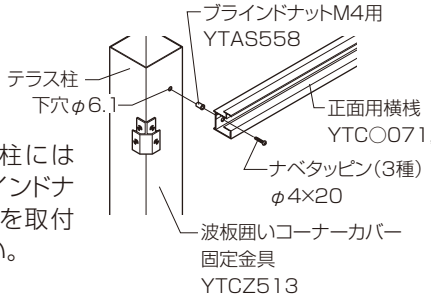
■前面囲いの場合



■壁付け柱・袖柱カバー・側面用横桟（FIX）の組立て・取付け

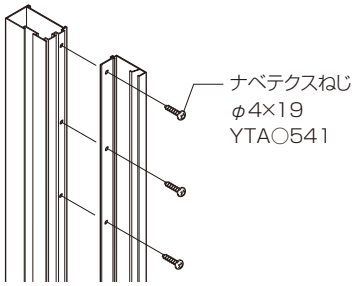
■L型囲い・三方囲い（FIX側）の場合

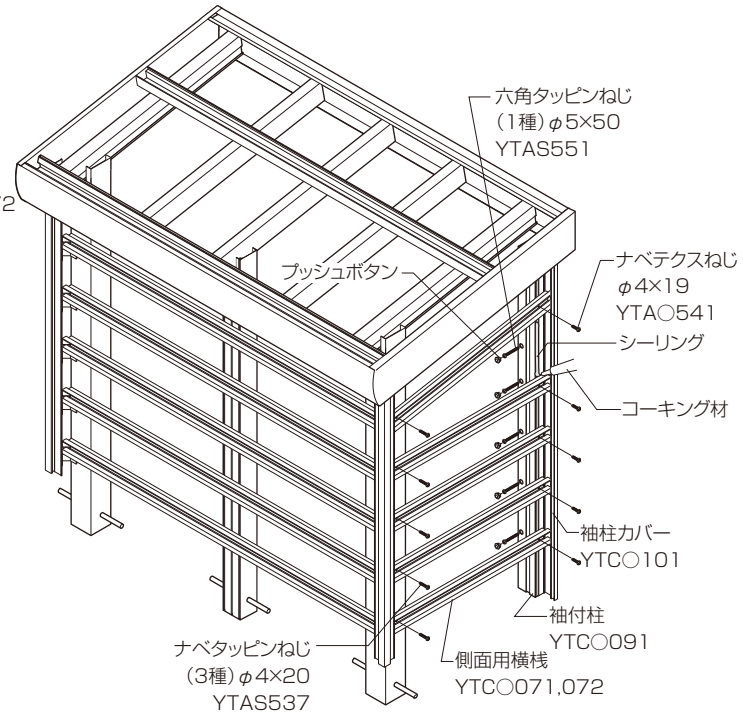
（側面用横桟とテラス柱の取付け）



※テラス主柱には必ずブラインドナットM4用を取付けて下さい。

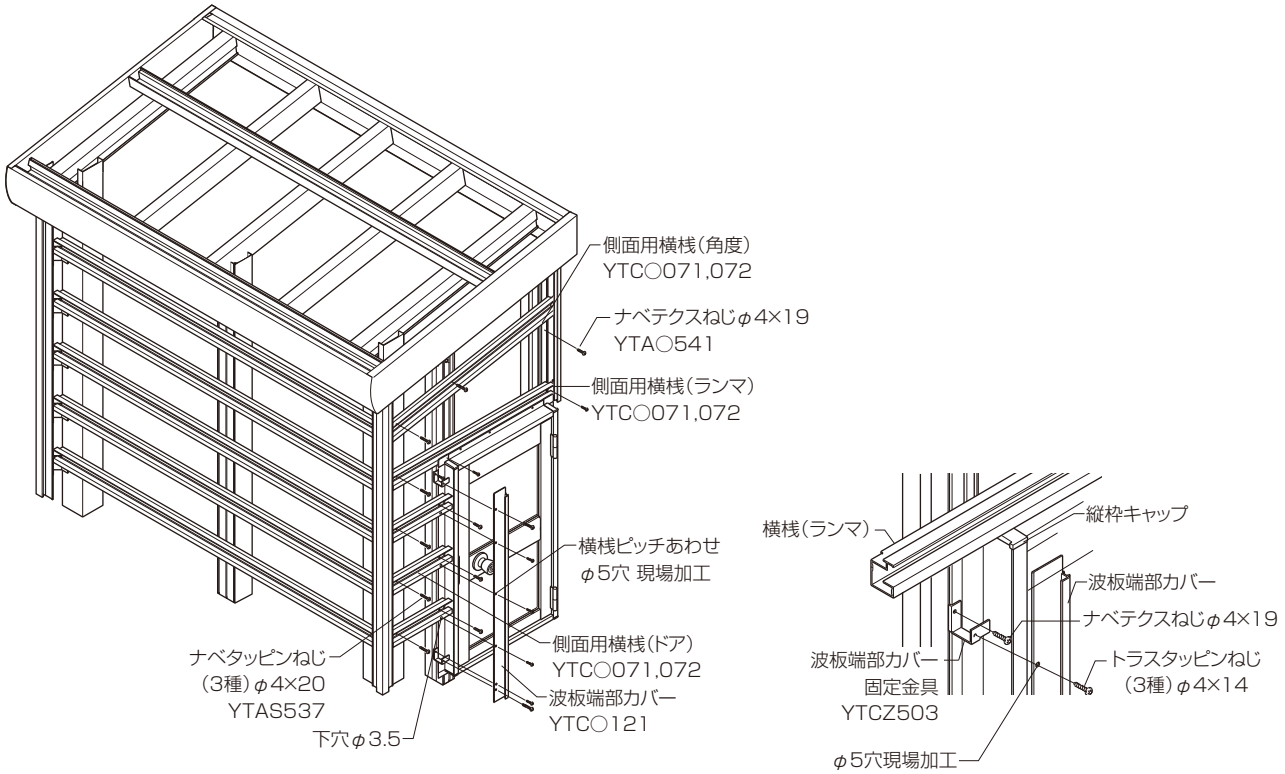
（壁付け柱と袖柱カバーの取付け）





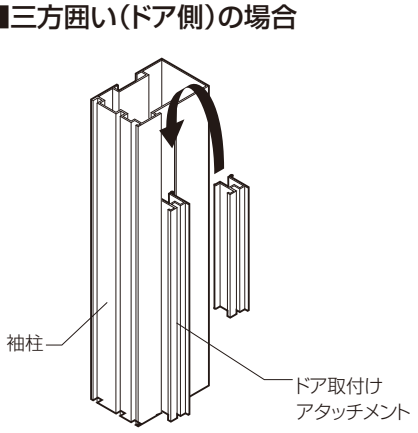
■側面用横桟(ドア・ランマ・角度)・波板端部カバーの組立て・取付け

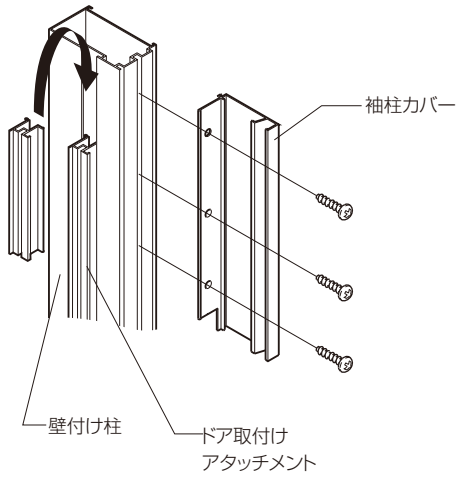
■三方囲い(ドア側)の場合

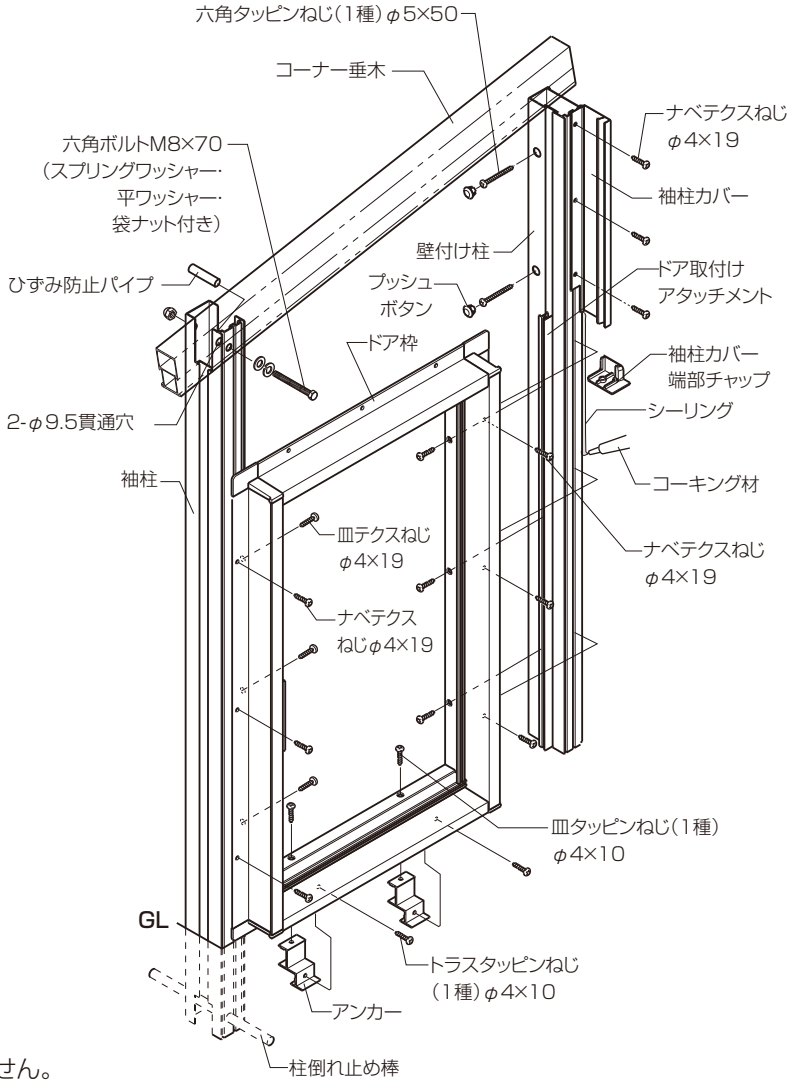


■袖柱・壁付け柱・袖柱カバー・ドア取付けアタッチメント・ドアの取付け

■三方囲い(ドア側)の場合







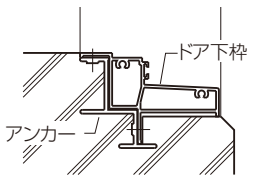
※FIX側へはドア取付けアタッチメントは取付きません。
※ドアはロンカラーガラスドア(ランマなし枠)を使用してください。

(商品コード)　　注) □:B・W・T・G・K

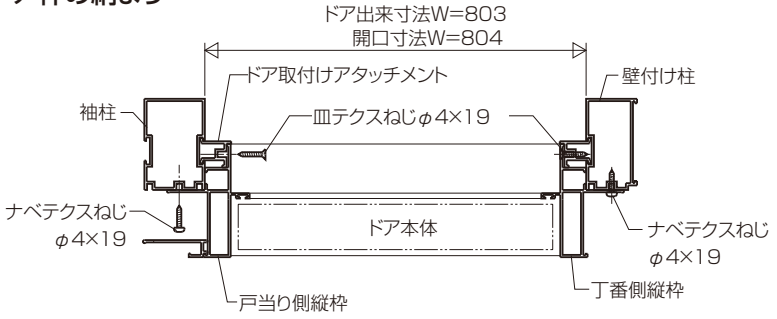
右つり元	DLG□001
左つり元	DLG□002

※ドアは必ず側面用横桟を取付ける前に施工してください。
※ドア本体およびドア枠の組立てはロンカラーの組立て要領にしたがってください。
※ドア本体、ドア枠の組立ておよび下枠アンカーの取付けはドアに同梱のねじを使用してください。

アンカーを使用した場合の納まり例

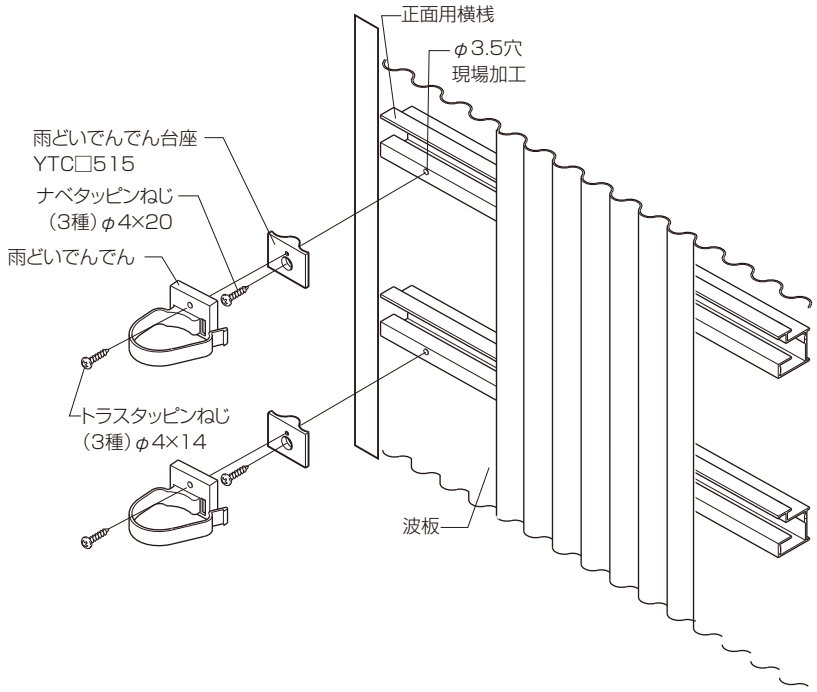


■ドア枠の納まり



注）□：B・W・T・G・K

■雨どいでんでんの取付け

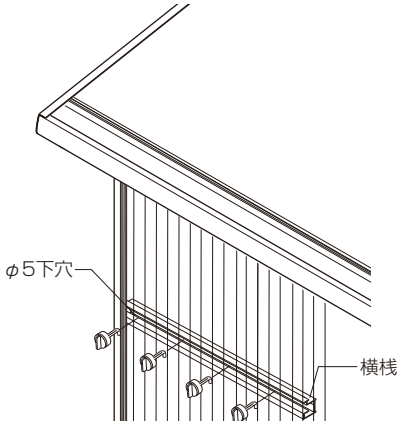


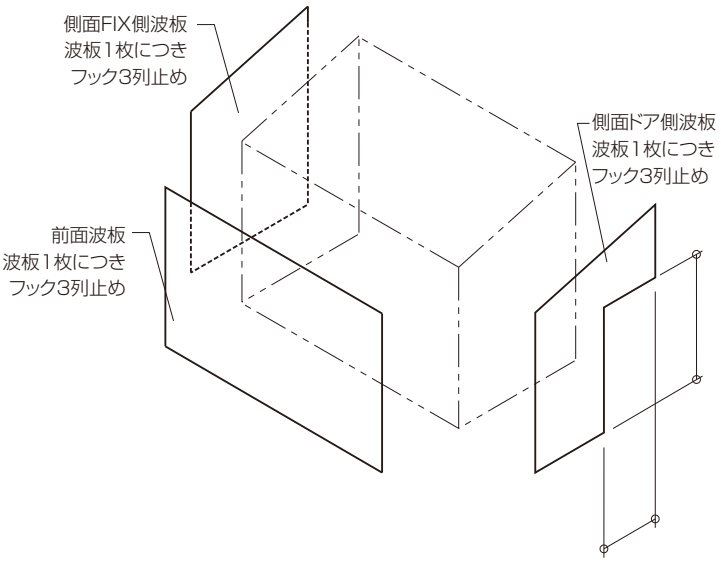
・波板の谷に合わせて波板の上から正面用横桟に雨どいでんでん台座取付け穴（φ3.5）をあけてください。
・雨どいでんでん台座を波板の谷に合わせて取付けてください。
・雨どいでんでん台座は柱の近くに取付けてください。

※その他雨どい部品の取付け方はナーラテラスの取付け説明書をご覧ください。

■波板の取付け

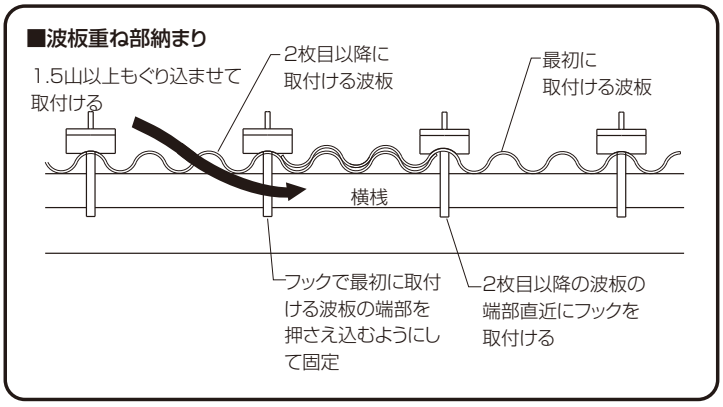
前面･側面の波板を横桟に取付けます。

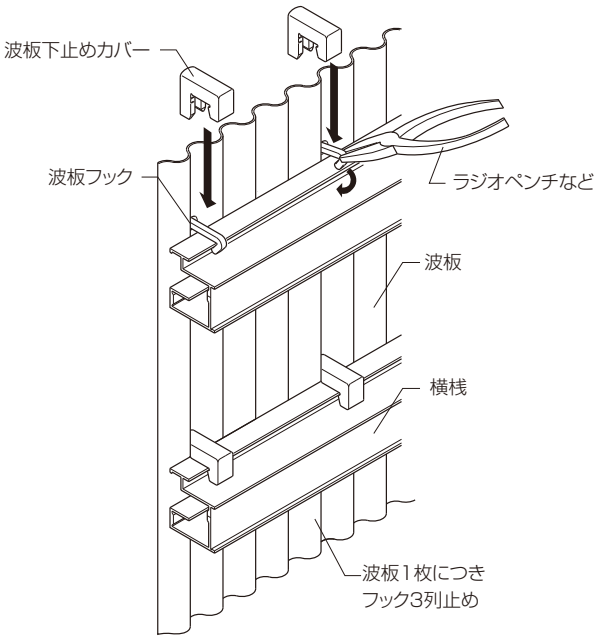




■室内側から波板を取付ける場合

※波板フック（YTBZ513）を1セット、および波板内止め部品セット（別途有償）を、取付ける波板の枚数分用意してください。
・波板にはあらかじめ下穴φ5をあけ、波板フックを差込んでおきます。
※波板重ね部に波板フックは固定できません。重ね部直近に下穴をあけてください。（下図参照）
・1枚目の波板を取付けます。差込んだ波板フックをラジオペンチなどで引っ張り横桟へ固定し、波板下止めカバーを取付けます。
・2枚目以降は、1枚目の波板の室内側へ1.5山以上もぐり込ませて取付けます。（下図参照）



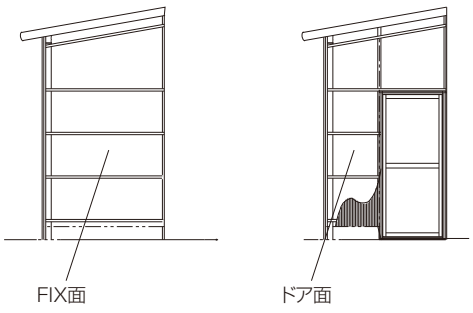


■波板使用枚数

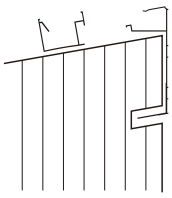
※H寸法によって波板寸法が異なります。下表はH=2600での使用寸法です。

前面	1間	1.5間	2間	2.5間
	2420×4枚	2420×5枚	2420×7枚	2420×8枚

側面		ドア面	ランマ面	FIX面
	3尺	—	—	3030×2枚
	4尺	3030×1枚	960×1枚	3030×2枚
	5尺	3030×2枚	1010×1枚	3030×3枚
	6尺	3030×2枚	1120×1枚	3030×3枚
	7尺	3030×3枚	1210×1枚	3030×4枚
	8尺	3030×3枚	1210×1枚	3030×4枚
	9尺	3030×4枚	1310×1枚	3030×5枚
	12尺	3030×5枚	1470×1枚	3030×6枚



・ナーラテラスの場合垂木がけ部分の波板を切欠いてください。
・側面波板は、野縁下面に突きあててください。



■引違いサッシの取付け

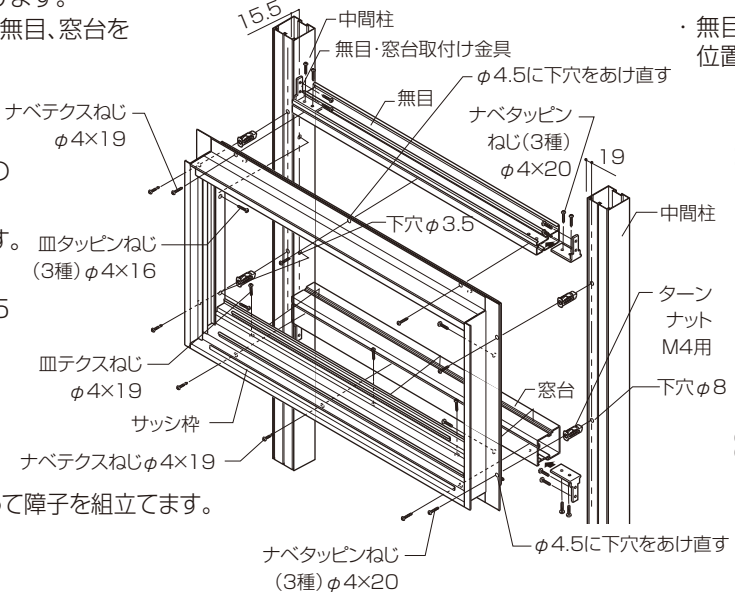
■無目・窓台の取付け

・無目:窓台に無目窓台取付け金具を取付けます。
・柱の窓取付け位置にφ3.5の下穴をあけ無目、窓台を取付けます。

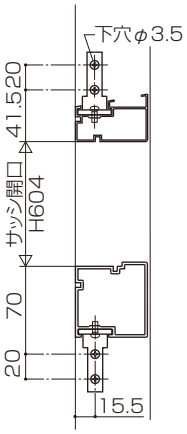
■サッシ枠の組立て・取付け

・サッシ枠を組立てます。
※サッシ枠の組立てはアトモスⅡ半外付型の組立て要領にしたがってください。
・柱のサッシ枠取付け位置に下穴をあけます。
・サッシ枠を取付けます。
※サッシ枠の皿穴以外の取付け穴をφ4.5にあけ直してください。

・フリーヤード引違い窓セットをご使用ください。



・無目,窓台の取付け位置と下穴位置



※無目、窓台は水平・垂直を正確に測って取付けてください。直角がでてないと窓の開閉に支障をきたす場合があります。

■障子の組立て・取付け

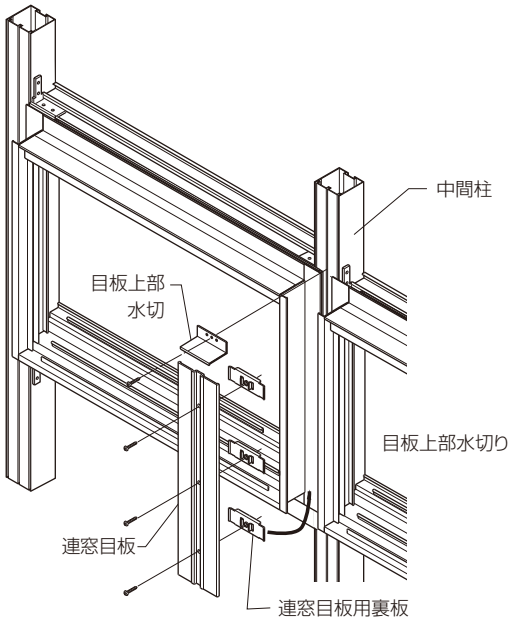
・アトモスⅡ半外付型の組立て要領にしたがって障子を組立てます。

ガラス寸法	H	W
1間用	475	861
1.5 2間用	475	848

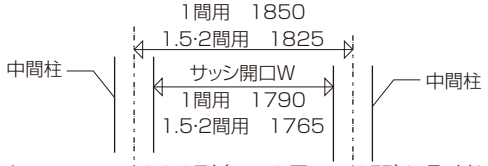
※グレージングチャンネルは当社指定品(別売り)を使用してください。
※ガラスは2枚用意してください。

■窓を連窓する場合

・連窓目板に連窓目板用裏板を仮止めしサッシ枠下側よりスライドさせてサッシたて枠をはさみ込んで固定します。
・目板上部水切を中間柱に取付けます。



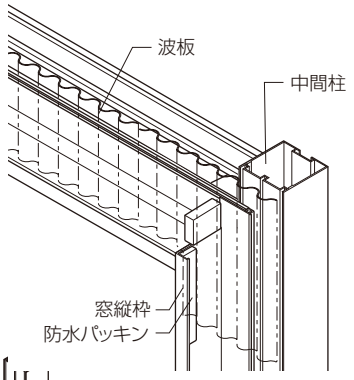
■中間柱のピッチをサッシ開口Wに合わせてください。



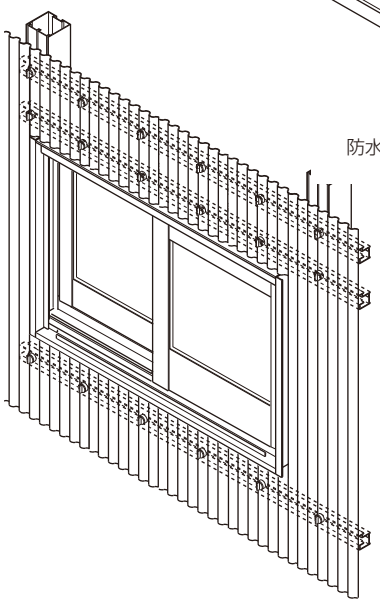
※ナーラテラス600形(D≦6尺,L≦2間)に取付ける場合テラス垂木ピッチを中間柱ピッチにあわせてください。

■防水処理

※連窓する場合は必要ありません。
・サッシ上枠端部に引違い窓水止めゴムを張付けます。
・サッシたて部の波板つけ合せ部に防水パッキンを張付けます。
以上の防水処理個所をシーリング処理することにより更に水密性はアップします。

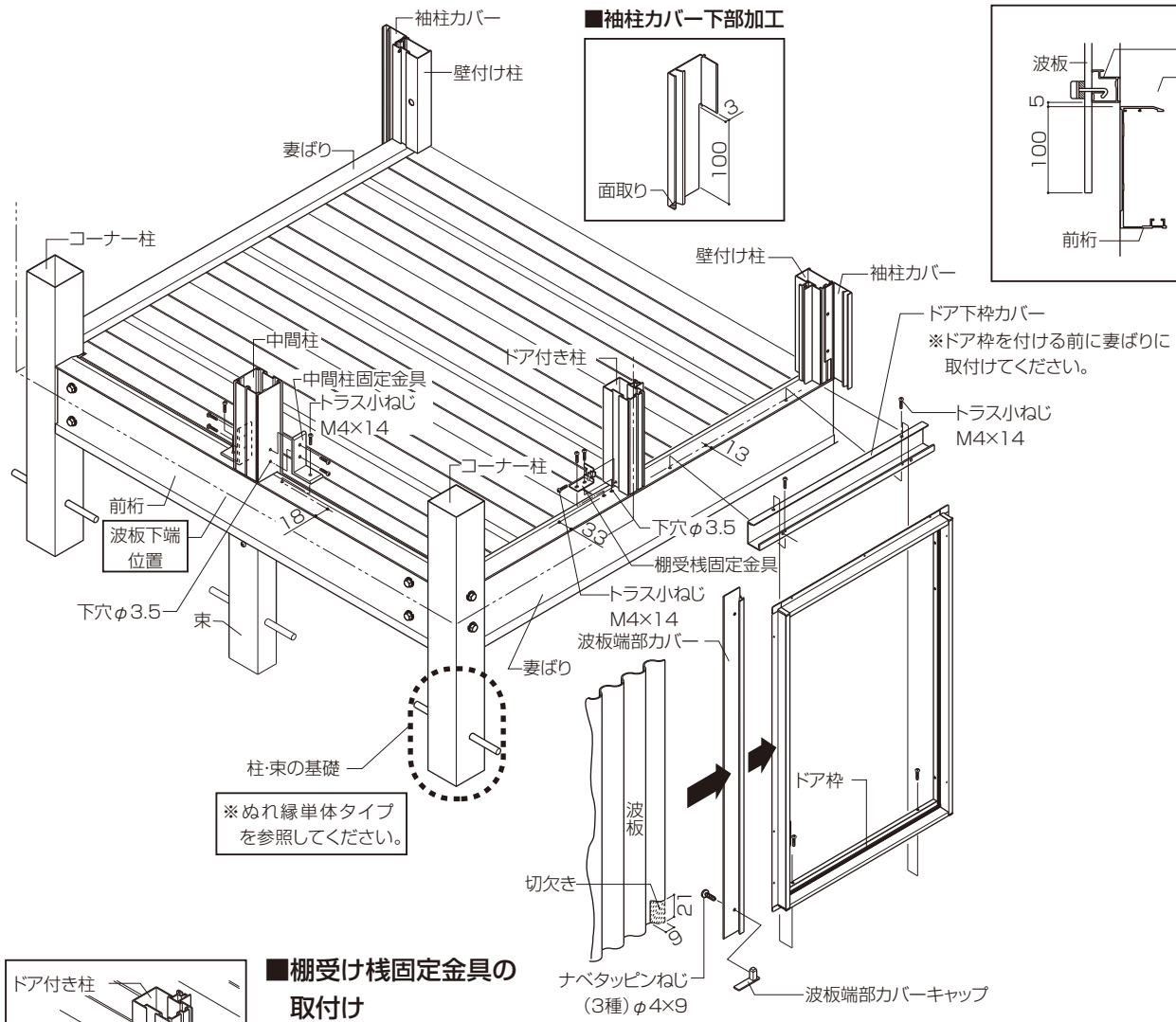


■完成図



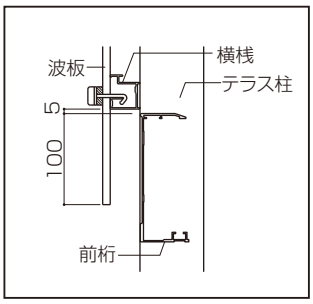
■ぬれ縁納まりの場合

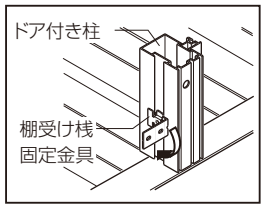
·ぬれ縁 フリーヤード取付け部材セット WPP□010を使用してください。



■袖柱カバー下部加工

■横桟·波板の取付け位置



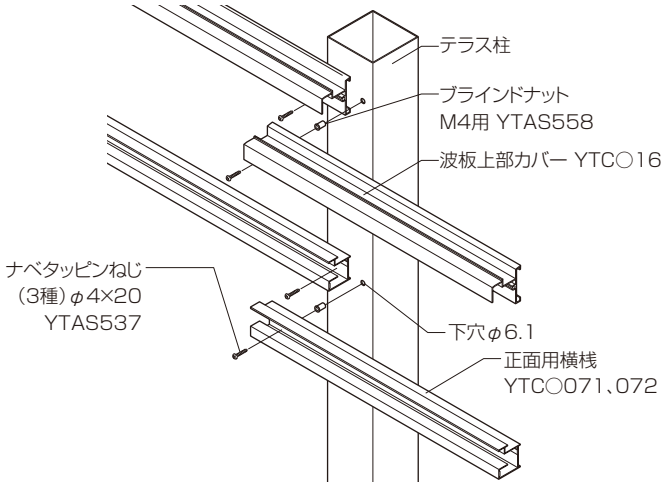


■棚受け桟固定金具の取付け

ドア付き柱の溝で90°回転·スライドさせて、ナベ小ねじ(M4×10剣先)で固定してください。

- その他の組立てに関してはフリーヤード(テラス囲い)、ぬれ縁をそれぞれ参照してください。
- 壁付け柱·袖柱·中間柱は、前桁、妻ばり、上前で柱を切詰めてください。

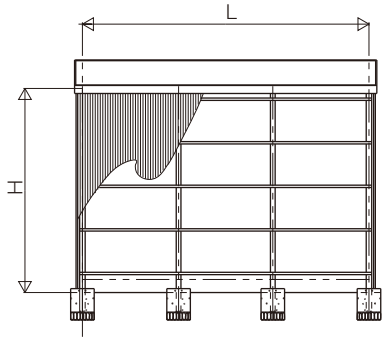
■連棟部の取付け

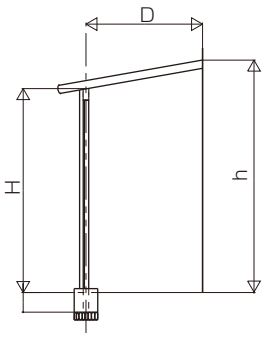


形材切断寸法計算式

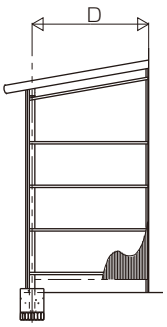
注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

■前面囲い･L型囲い･三方囲い〔ドア付き〕

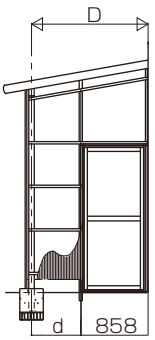




〈前面囲い〉



〈L型囲い,三方囲い(FIX側)〉



〈三方囲い(ドア側)〉

・H=GLより柱もしくは桁と垂木下面の交点
・h=GLより垂木がけ上面と躯体の交点
・d=D-858

tam10°=0.1763
cos10°=0.9848

商品コード	部材名	用　途		計算式
YTC○021	中間柱	ナーラテラス	600形(D≦6尺 L≦2間)	H+48+柱埋込み(250)
			600形(D≦9尺 L≦2間) 1500形(D≦6尺)	H−92+柱埋込み(250)
			600形(9尺<D≦12尺) 1500形(6尺<D≦9尺) 3000形(D≦6尺)	H−147+柱埋込み(250)
YTC○031	正面カバー	ナーラテラス	600形(D≦6尺 L≦2間)	H+48
			1500形(D≦6尺) 3000形(D≦6尺)	H+25
			600形(D>6尺) 1500形(D>6尺)	H+47
YTC○151	波板囲い コーナーカバー	ナーラテラス	600形(D≦6尺 L≦2間)	H+48
			1500形(D≦6尺) 3000形(D≦6尺)	H+25
			600形(D≦6尺) 1500形(D>6尺)	H+47

注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

商品コード	部材名	用　途			計算式
YTC○161	波板上部カバー	前面囲い	ナーラテラス	600形(D≦6尺)(L≦2間)	L+10
				600形(D>6尺)(L>2間)1500形·3000形	L+41
		L型囲い	ナーラテラス	600形(D≦6尺)(L≦2間)	L+65
				600形(D>6尺)(L>2間)1500形·3000形	L+80.5
		三方囲い	ナーラテラス	全機種	L+120
YTC○071 072	正面用横桟	ナーラテラス		前面囲い	L+10
				L型囲い	L+40
				三方囲い	L+70
YTC○071 072	側面用横桟	ナーラテラス		ドア	d+45
				FIX·ランマ	D+25
				角度	$\frac{D+38.5}{\cos 10^\circ}-38.5\ \tan 10^\circ$
YTC○081	袖柱	ナーラテラス			H+d tan10°+39.5+250(柱埋込み)
YTC○091	壁付け柱	ナーラテラス		D≦6尺	h−103.5
				D>6尺	h−148.5
YTC○101	袖柱カバー	ナーラテラス		ドア側	h−1973.5
				FIX側	h−103.5
YTC○141	ドア取付けアタッチメント	ナーラテラス			ℓ=1840
YTC○121	波板端部カバー	ナーラテラス			ℓ=1983

材料使用数 早見表

注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

■ナーラテラス600形（一般地域用）D≦6尺

■前面囲い

H=2600を例として算出。（間口は関東間で算出）

品名		商品コード	有効寸法（mm）	入数	間口別必要数				
					1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
					必要本数	必要本数	必要本数	必要本数	必要本数
形材	中間柱	YTC○021	6030	1	—	1	1	1	1
	正面カバー	YTC○031	6030	1	1	1	1	1	1
	波板上部カバー	YTC○161	6030	1	—	—	—	1	1
		YTC○162	4200	1	1	1	1	—	—
	正面用横桟	YTC○071	6030	1	1	2	—	5	5
		YTC○072	4200	1	1	1	5	—	—
部品およびセット品	ひずみ防止パイプ	YTC□500		5	—	1	2	2	2
	中間柱固定金具	YTC□511		2	—	—	—	2	—
	雨どいでんでん台座	YTC□515		4	4	4	4	4	8
	柱倒れ止め棒	W5V47		10	—	1	2	2	2
	波板フック	YTBZ513		50	35	55	65	80	95
ねじ	ナベタッピンねじ(3種)φ4×20	YTA○537		50	25	25	24	27	32
	ナベテクスねじφ4×19	YTA○541		50	—	6	12	12	12
	ブラインドナットM4用	YTAS558		20	24	24	24	27	30

■ナーラテラス600形(D>6尺)・1500形・3000形

■前面囲い

H=2600を例として算出。(間口は関東間で算出)

	品　名	商品コード	有効寸法(mm)	入　数	間口別必要数				
					1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
					必要本数	必要本数	必要本数	必要本数	必要本数
形材	中間柱	YTC○021	6030	1	—	1	1	1	2
	正面カバー	YTC○031	6030	1	1	1	1	1	1
	波板上部カバー	YTC○161	6030	1	—	—	—	1	1
		YTC○162	4200	1	1	1	1	—	—
	正面用横桟	YTC○071	6030	1	1	2	—	5	5
		YTC○072	4200	1	1	1	5	—	—
部品およびセット品	中間柱固定金具	YTC□511		2	—	1	1	1	2
	雨どいでんでん台座	YTC□515		4	4	4	4	8	8
	柱倒れ止め棒	W5V47		10	—	1	1	1	2
	波板フック	YTBZ513		50	35	55	65	80	95
ねじ	ナベタッピンねじ(2種)φ4×20	YTA○537		50	25	26	26	32	32
	ナベテクスねじφ4×19	YTA○541		50	—	5	5	5	10
	ブラインドナットM4用	YTAS558		20	25	26	26	32	32
	ナベタッピンねじ(1種)φ4×14	W9V27		200	2	2	2	2	2

注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

■ナーラテラス600形（一般地域用）D≦6尺

■L型囲い

D=6尺（1785）、H=2600を例として算出。（間口は関東間で算出）

	品　名	商品コード	有効寸法（mm）	入　数	間口別必要数				
					1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
					必要本数	必要本数	必要本数	必要本数	必要本数
形材	中間柱	YTC○021	6030	1	—	1	1	1	1
	正面カバー	YTC○031	6030	1	1	1	1	1	1
	波板囲いコーナーカバー	YTC○151	6030	1	1	1	1	1	1
	波板上部カバー	YTC○161	6030	1	—	—	—	1	1
		YTC○162	4200	1	1	1	1	—	—
	正面用横桟	YTC○071	6030	1	1	2	—	5	5
		YTC○072	4200	1	1	1	5	—	—
	壁付け柱	YTC○091	6030	1	1	1	1	1	1
	袖柱カバー	YTC○101	6030	1	1	1	1	1	1
	側面用横桟	YTC○071	6030	1	1	1	1	1	1
		YTC○072	4200	1	1	1	1	1	1
部品	ひずみ防止パイプ	YTC□500		5	—	1	2	—	2
	中間柱固定金具	YTC□511		2	—	—	—	2	—
	雨どいでんでん台座	YTC□515		4	4	4	4	4	8
	柱倒れ止め棒	W5V47		10	—	1	2	2	2
	波板フック	YTBZ513		50	70	90	100	115	130
	波板囲い コーナーカバー固定金具	YTCZ513		6	6	6	6	6	6
ねじ	φ4×20ナベタッピンねじ（3種）	YTA○537		50	24	24	23	23	31
	ナベテクスねじφ4×19	YTA○541		50	11	17	23	23	23
	ブラインドナットM4用	YTAS558		20	29	29	29	31	35
	ナベタッピンねじ（1種）φ4×14	W9V27		200	—	—	—	1	1
	六角タッピンねじ（1種）φ5×50	YTAS551		10	4	4	4	4	4

■ナーラテラス600形(D>6尺)・1500形・3000形〔桁付き〕

■L型囲い

D=6尺(1785)、H=2600を例として算出。(間口は関東間で算出)

品名		商品コード	有効寸法(mm)	入数	間口別必要数				
					1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
					必要本数	必要本数	必要本数	必要本数	必要本数
形材	中間柱	YTC○021	6030	1	—	1	1	1	1
	正面カバー	YTC○031	6030	1	1	1	1	1	1
	波板囲いコーナーカバー	YTC○151	6030	1	1	1	1	1	1
	波板上部カバー	YTC○161	6030	1	—	—	—	1	1
		YTC○162	4200	1	1	1	1	—	—
	正面用横桟	YTC○071	6030	1	1	2	—	5	5
		YTC○072	4200	1	1	1	5	—	—
	壁付け柱	YTC○091	6030	1	1	1	1	1	1
	袖柱カバー	YTC○101	6030	1	1	1	1	1	1
	側面用横桟	YTC○071	6030	1	1	1	1	1	1
		YTC○072	4200	1	1	1	1	1	1
部品	中間柱固定金具	YTC□511		2	—	1	1	1	2
	雨どいでんでん台座	YTC□515		4	4	4	4	8	8
	柱倒れ止め棒	W5V47		10	—	1	1	1	2
	波板フック	YTBZ513		50	70	90	100	115	130
	波板囲いコーナーカバー固定金具	YTCZ513		6	6	6	6	6	6
ねじ	ナベタッピンねじ(3種)φ4×20	YTA○537		50	24	25	25	31	31
	ナベテクスねじφ4×19	YTA○541		50	11	16	16	16	16
	ブラインドナットM4用	YTAS558		20	30	31	31	37	37
	ナベタッピンねじ(1種)φ4×14	W9V27		200	1	1	1	1	1
	六角タッピンねじ(1種)φ5×50	YTAS551		10	4	4	4	4	4

注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

■ナーラテラス600形（一般地域用）D≦6尺

■三方囲い（ドア付き）

D=6尺（1785）、H=2600を例として算出。（間口は関東間で算出）

	品　名	商品コード	有効寸法（mm）	入　数	間口別必要数				
					1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
					必要本数	必要本数	必要本数	必要本数	必要本数
形材	中間柱	YTC○021	6030	1	—	1	1	1	1
	波板囲いコーナーカバー	YTC○151	6030	1	1	1	1	1	1
	波板上部カバー	YTC○161	6030	1	—	—	—	1	1
		YTC○162	4200	1	1	1	1	—	—
	正面用横桟	YTC○071	6030	1	1	2	—	5	5
		YTC○072	4200	1	1	1	5	—	—
	壁付け柱	YTC○091	6030	1	1	1	1	1	1
	袖柱	YTC○081	6030	1	1	1	1	1	1
	袖柱カバー	YTC○101	6030	1	1	1	1	1	1
	ドア取付けアタッチメント	YTC○141	4000	1	1	1	1	1	1
	波板端部カバー	YTC○121	4200	1	1	1	1	1	1
	側面用横桟	YTC○071	6030	1	2	2	2	2	2
		YTC○072	4200	1	1	1	1	1	1
部品	ひずみ防止パイプ	YTC□500		5	1	2	3	1	3
	中間柱固定金具	YTC□511		2	—	—	—	2	—
	雨どいでんでん台座	YTC□515		4	4	4	4	4	8
	柱倒れ止め棒	W5V47		10	1	2	3	3	3
	波板フック	YTBZ513		50	106	126	136	151	166
	波板囲い コーナーカバー固定金具	YTCZ513		6	12	12	12	12	12
	波板端部カバー固定金具	YTCZ503		2	2	2	2	2	2
	袖柱カバー端部キャップ	YTC□502		LR各1	LRどちらか1	LRどちらか1	LRどちらか1	LRどちらか1	LRどちらか1
ねじ	ナベタッピンねじ(3種)φ4×20	YTA○537		50	23	24	22	22	29
	ナベテクスねじφ4×19	YTA○541		50	29	35	41	41	41
	ブラインドナットM4用	YTAS558		20	34	35	34	34	39
	六角タッピンねじ(1種)φ5×50	YTAS551		10	8	8	8	8	8
	トラスタッピンねじ(3種)φ4×14	YTA○543		50	3	3	3	3	3
	皿テクスねじφ4×19	YTA□549		20	8	8	8	8	8

注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

■ナーラテラス600形(D>6尺)・1500形・3000形

■三方囲い(ドア付き)

D=6尺(1785)、H=2600を例として算出。(間口は関東間で算出)

品名		商品コード	有効寸法(mm)	入数	間口別必要数				
					1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
					必要本数	必要本数	必要本数	必要本数	必要本数
形材	中間柱	YTC○021	6030	1	—	1	1	1	1
	波板囲いコーナーカバー	YTC○151	6030	1	1	1	1	1	1
	波板上部カバー	YTC○161	6030	1	—	—	—	1	1
		YTC○162	4200	1	1	1	1	—	—
	正面用横桟	YTC○071	6030	1	1	2	—	5	5
		YTC○072	4200	1	1	1	5	—	—
	壁付け柱	YTC○091	6030	1	1	1	1	1	1
	袖柱	YTC○081	6030	1	1	1	1	1	1
	袖柱カバー	YTC○101	6030	1	1	1	1	1	1
	ドア取付けアタッチメント	YTC○141	4000	1	1	1	1	1	1
	波板端部カバー	YTC○121	4200	1	1	1	1	1	1
	側面用横桟	YTC○071	6030	1	2	2	2	2	1
		YTC○072	4200	1	1	1	1	1	1
部品	ひずみ防止パイプ	YTC□500		5	1	1	1	1	1
	中間柱固定金具	YTC□511		2	—	1	1	1	2
	雨どいでんでん台座	YTC□515		4	4	4	4	8	8
	柱倒れ止め棒	W5V47		10	1	2	2	2	3
	波板フック	YTBZ513		50	106	126	136	151	166
	波板囲いコーナーカバー固定金具	YTCZ513		6	12	12	12	12	12
	波板端部カバー固定金具	YTCZ503		2	2	2	2	2	2
	袖柱カバー端部キャップ	YTC□502		LR各1	LRどちらか1	LRどちらか1	LRどちらか1	LRどちらか1	LRどちらか1
ねじ	ナベタッピンねじ(3種)φ4×20	YTA○537		50	23	23	24	31	32
	ナベテクスねじφ4×19	YTA○541		50	29	34	34	34	39
	ブラインドナットM4用	YTAS558		20	35	35	35	43	44
	六角タッピンねじ(1種)φ5×50	YTAS551		10	8	8	8	8	8
	トラスタッピンねじ(3種)φ4×14	YTA○543		50	3	3	3	3	3
	皿テクスねじφ4×19	YTA□549		20	8	8	8	8	8

波板囲い（特殊納まり）編

INDEX

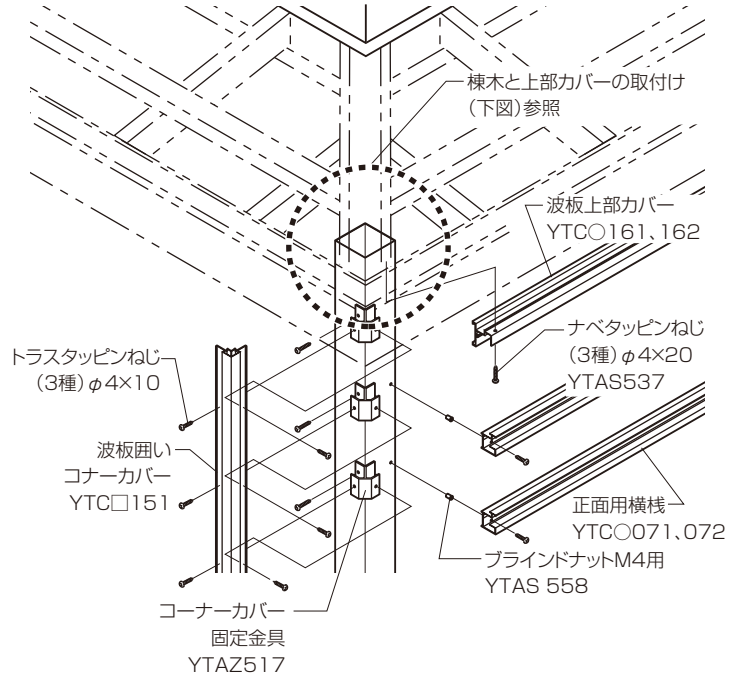
■出隅
組立て・取付け …… 442
加工図 …… 443
形材切断寸法計算式 …… 444
材料使用数早見表 …… 444
基本断面図 …… 445
■入隅
組立て・取付け …… 446
加工図 …… 447
形材切断寸法計算式 …… 448
材料使用数早見表 …… 448
基本断面図 …… 449

特殊納まり 出隅　ナーラテラス

〔出隅仕様とは〕　家のコーナー(出隅部)を囲む場合をいいます。組立て方は〔L型囲い〕·〔三方囲い〕コーナー部の組立てと同じです。
〔お願い〕・・・・ 出隅個所以外の加工·組立て·取付けは、波板囲い編(P.402～P.440)をご覧ください。

■組立て·取付け

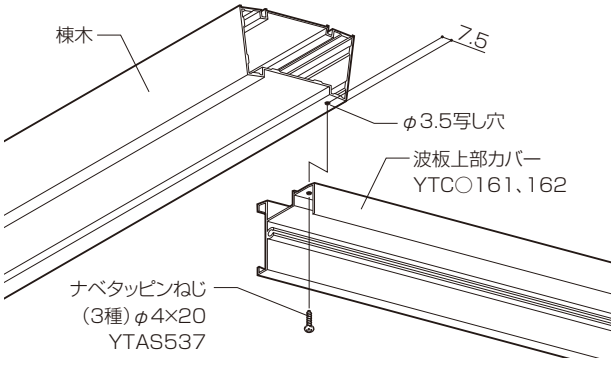
●波板囲いコーナーカバー·波板囲いコーナーカバー固定金具·波板上部カバー·正面用横桟の組立てと取付け



●取付け順序

・はじめに、テラスの組立て要領にしたがいテラスを完成させてください。
※桁付きの場合は、中間柱をテラスの組立てと同時に取付けてください。
①テラス出隅用コーナー柱に波板囲いコーナーカバー固定金具を取付けます。(P.426参照)
②コーナーカバー固定金具に波板囲いコーナーカバーを取付けます。
(このとき、棟木下部に、コーナーカバーの最上部を突合わせて取付けてください。)
③波板上部カバーを取付けます。
【桁無しの場合】
棟木にφ3.5の写し穴をあけ、波板上部カバーと棟木を取付けます。(下図参照)
【桁付きの場合】
桁(コーナー継手)に取付けます。(P.426参照)
④正面用横桟を出隅用中間柱に取付けます。

●棟木と波板上部カバーの取付け(桁無しの場合のみ)

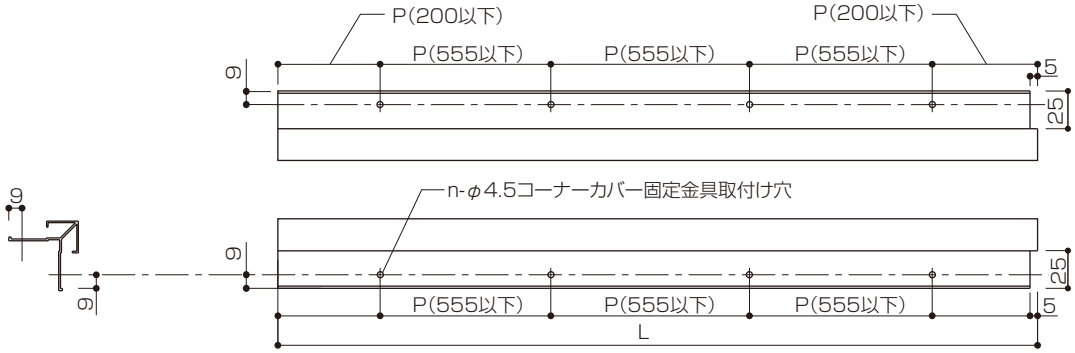


注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

■加工図

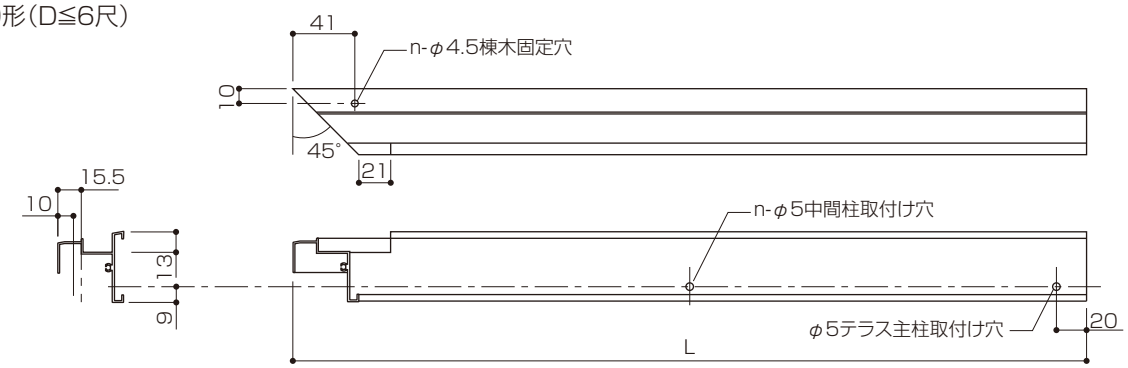
■波板囲いコーナーカバーYTC○151

·ナーラテラス全機種



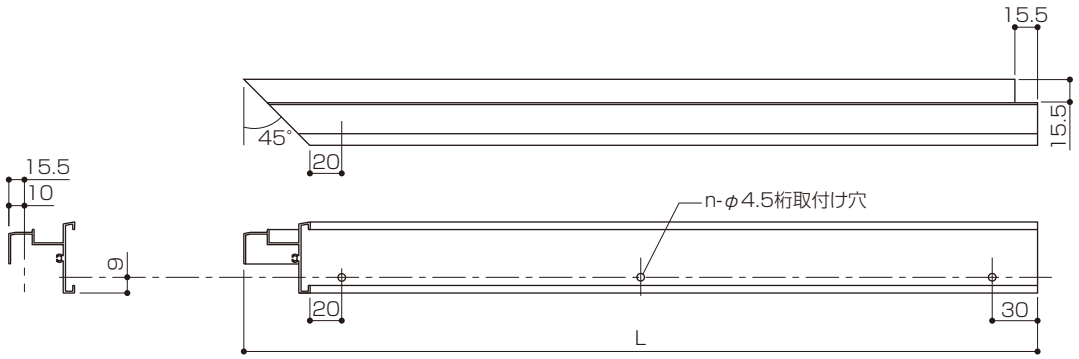
■波板上部カバーYTC○161·162

·ナーラテラス600形(D≦6尺)



※上図は、内観右を示します。(右は上図と対称。)又前面囲いの例を示します。

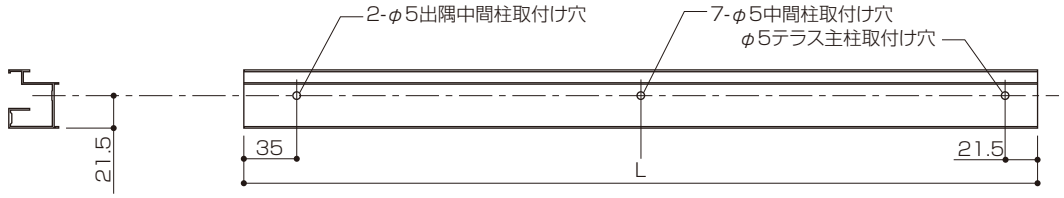
·ナーラテラス600形(D>6尺)·1500形



※上図は、内観右を示します。(右は上図と対称。)又前面囲いの例を示します。

■正面用横桟YTC○071·072

·ナーラテラス全機種



※上図は、内観右を示します。(右は上図と対称。)又前面囲いの例を示します。

注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

■形材切断寸法計算式

商品コード	部材名	用　途		計算式
YTC○151	波板囲い コーナーカバー	ナーラテラス	桁無し	コーナー柱ℓ（GL面からの長さ）
			桁付き	コーナー柱ℓ（GL面からの長さ）+77
YTC○161 162	波板上部カバー	ナーラテラス	前面囲い	L+65　　桁付き L+80.5
			L型･三方囲い	L+120
YTC○071 072	正面用横桟	ナーラテラス	前面囲い	L+40
			L型･三方囲い	L+70

■その他部材は波板囲いの「形材切断寸法計算式」をご覧ください。

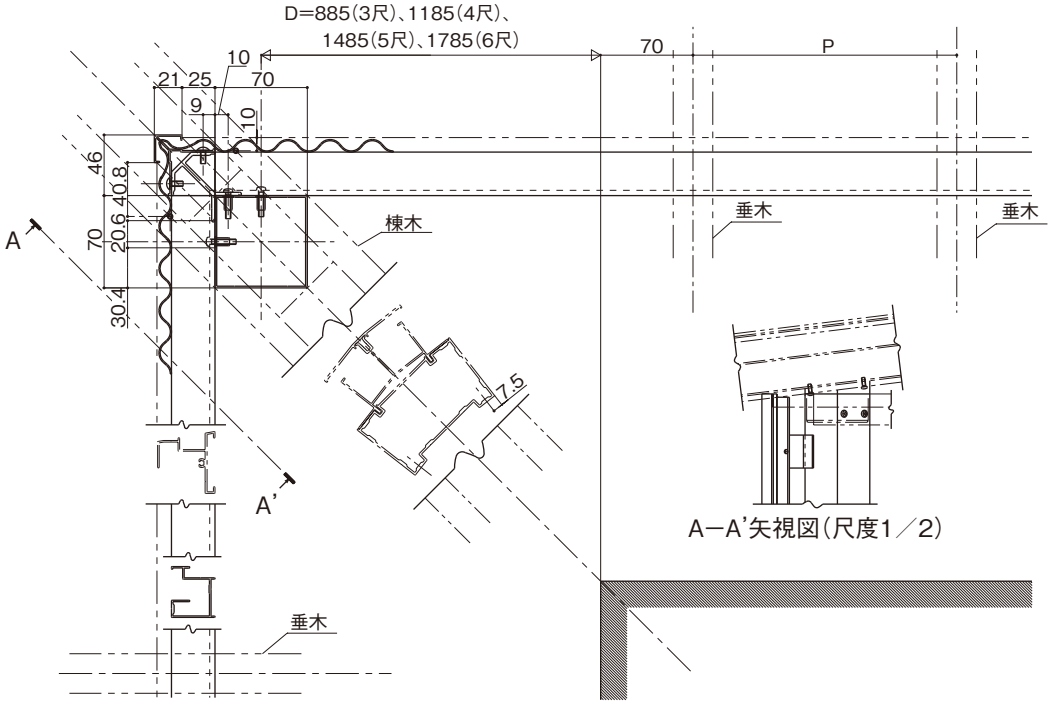
■材料使用数早見表

ナーラテラス600形（D≦6尺）、前面囲い（D=5尺）、H=2600を例として算出。（間口は関東間で算出）

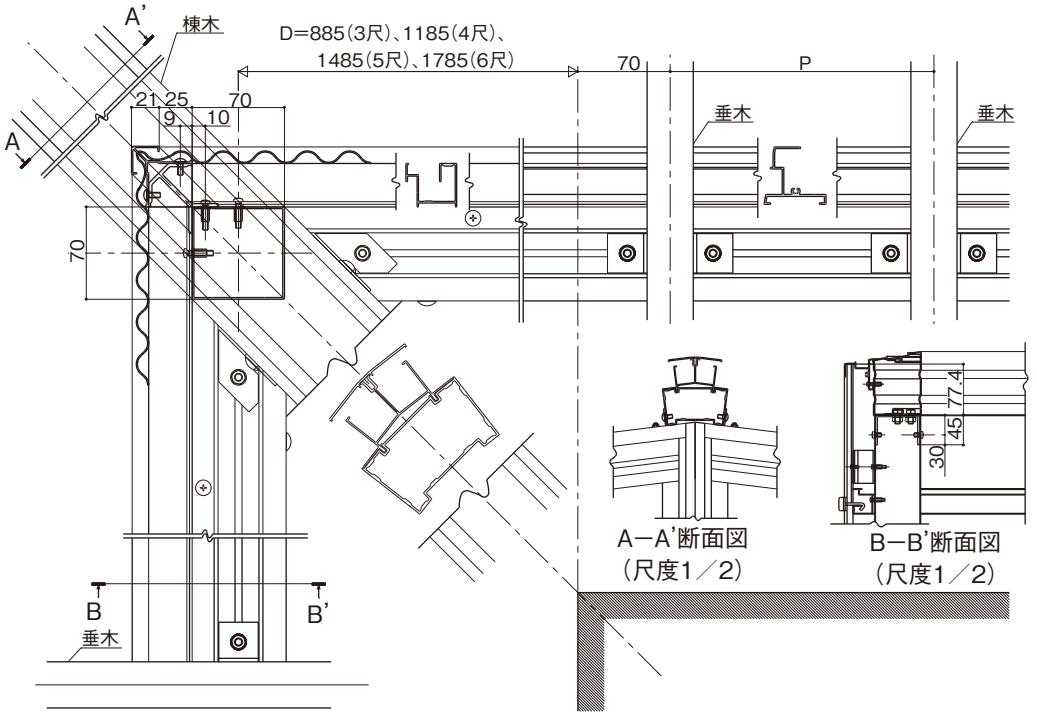
品　名		商品コード	有効寸法（mm）	入　数	間口別必要数			
					1.0間	1.5間	2.0間	2.5間
					必要本数	必要本数	必要本数	必要本数
形材	中間柱	YTC○021	6030	1	—	1	2	2
	正面カバー	YTC○031	6030	1	1	1	1	1
	波板上部カバー	YTC○161	6030	1	—	1	—	2
		YTC○162	4200	1	1	—	2	—
	正面用横桟	YTC○071	6030	1	2	4	—	10
		YTC○072	4200	1	2	2	10	—
	波板囲いコーナーカバー	YTC○151	6030	1	1	1	1	1
部品	ひずみ防止パイプ	YTC□500		5	—	2	4	—
	中間柱固定金具	YTC□511		2	—	—	—	4
	雨どいでんでん台座	YTC□515		4	8	8	8	8
	柱倒れ止め棒	W5V47		10	—	2	4	4
	波板フック	YTBZ513		50	70	100	130	170
	波板囲い コーナーカバー固定金具	YTCZ513		6	6	6	6	6
ねじ	ナベタッピンねじ(3種)φ4×20	YTA○537		50	48	48	47	50
	ナベテクスねじφ4×19	YTA○541		50	—	12	24	24
	ブラインドナットM4用	YTAS558		20	42	42	42	48

■基本断面図

■ナーラテラス（桁無し）



■ナーラテラス（桁付き）

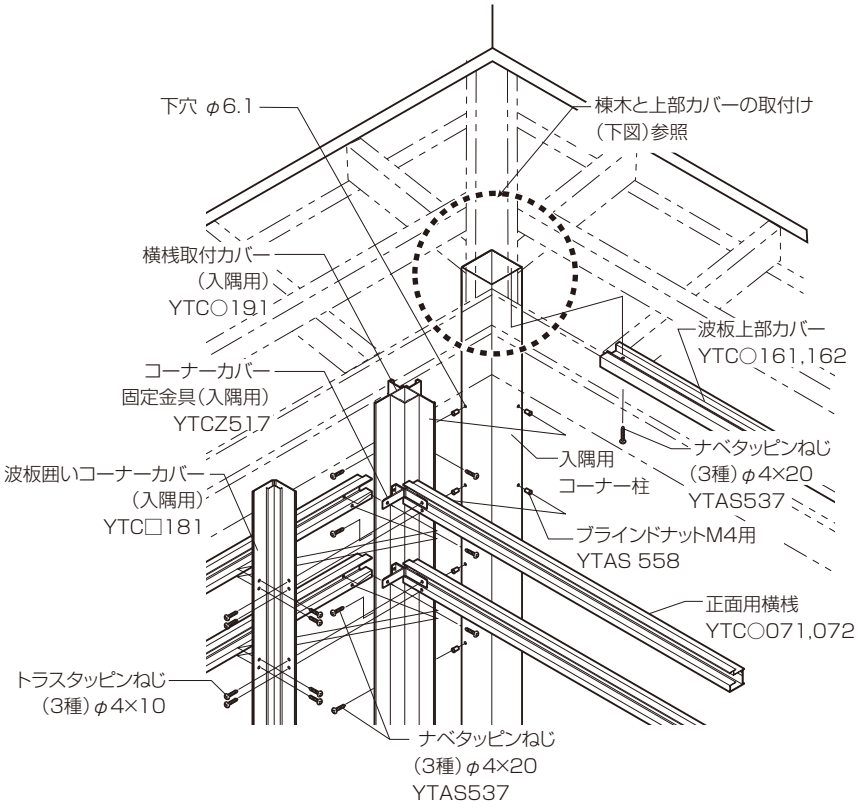


特殊納まり 入隅① ナーラテラス

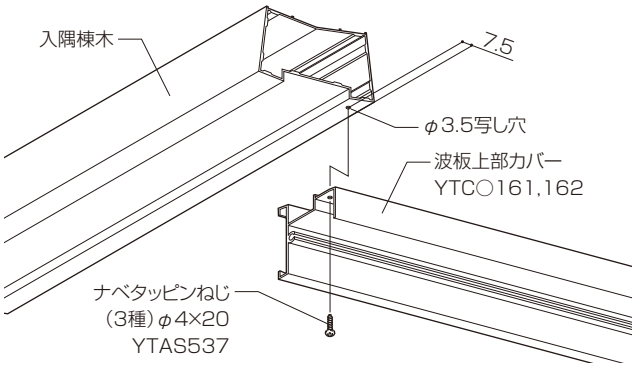
〔入隅仕様とは〕 家のコーナー(入隅部)を囲む場合をいいます。組立て方は入隅用専用部材を使用して組立てます。
〔お願い〕・・・・ 入隅個所以外の加工・組立て・取付けは、波板囲い編(P.402～P.406)をご覧ください。

■組立て・取付け

・波板囲いコーナーカバー(入隅用)・横桟取付カバー(入隅用)・
コーナーカバー固定金具(入隅用)の組立てと取付け



・棟木と波板上部カバーの取付け
(桁無しの場合のみ)



●取付け順序

始めにテラスの組立て要領にしたがいテラスを完成させてください。

※桁付きの場合は、中間柱をテラスの組立てと同時に取付けてください。

①テラス入隅用コーナー柱に横桟取付カバー(入隅用)を取付けます。(このとき、棟木の下部に突き合わせてください。)

②横桟取付けカバー(入隅用)にコーナーカバー固定金具(入隅用)を取付けます。

③コーナーカバー固定金具(入隅用)に波板囲いコーナーカバー(入隅用)を取付けます。

④波板上部カバーを取付けます。

【桁無しの場合】

棟木にφ3.5の写し穴をあけ、波板上部カバーと棟木を取付けます。(下図参照)

【桁付きの場合】

桁(コーナー継手)に取付けます。(P.426参照)

⑤コーナーカバー固定金具(入隅用)を正面用横桟の中に入れるようにして、正面用横桟をのせます。

⑥コーナーカバー固定金具(入隅用)に、波板囲いコーナーカバー(入隅用)を取付けます。

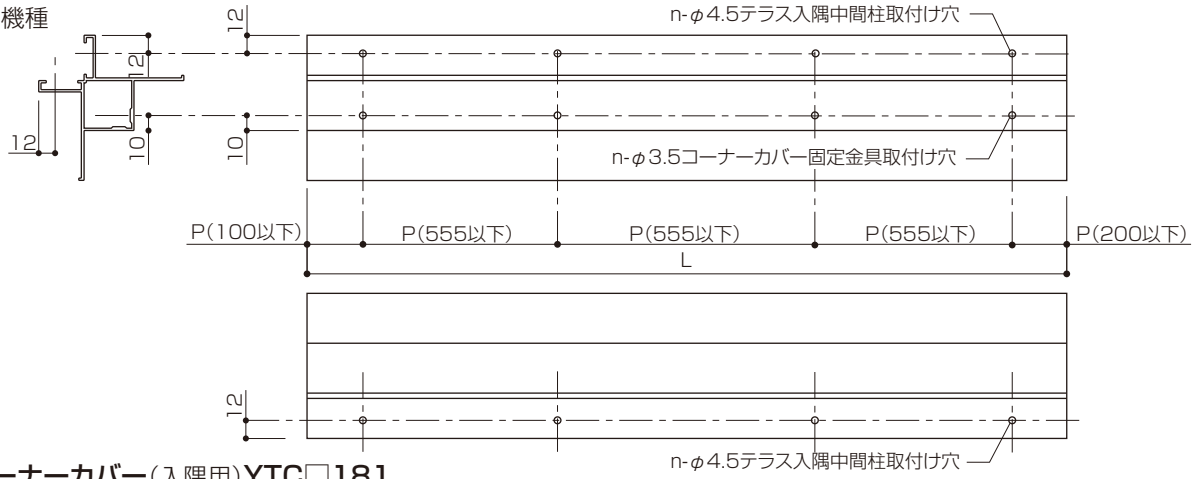
⑦正面用横桟にφ3.5の写し穴をあけ波板囲いコーナーカバーに固定します。

注）○：S・B・W・T・G・K
　　□：B・W・T・G・K

■加工図

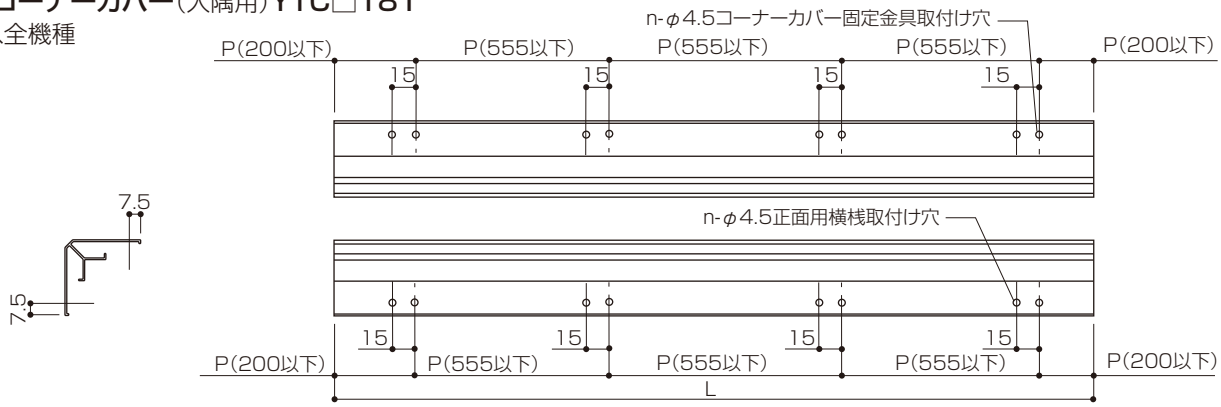
■横桟取付けカバーYTC□191

·ナーラテラス全機種



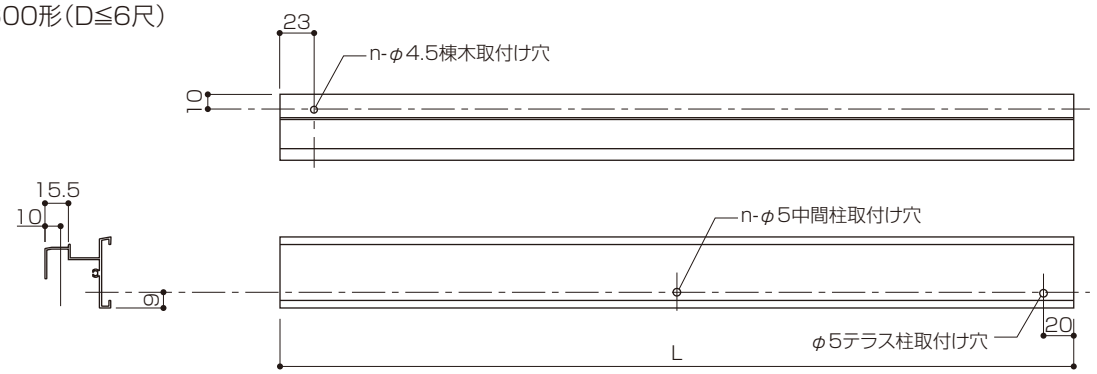
■波板囲いコーナーカバー（入隅用）YTC□181

·ナーラテラス全機種



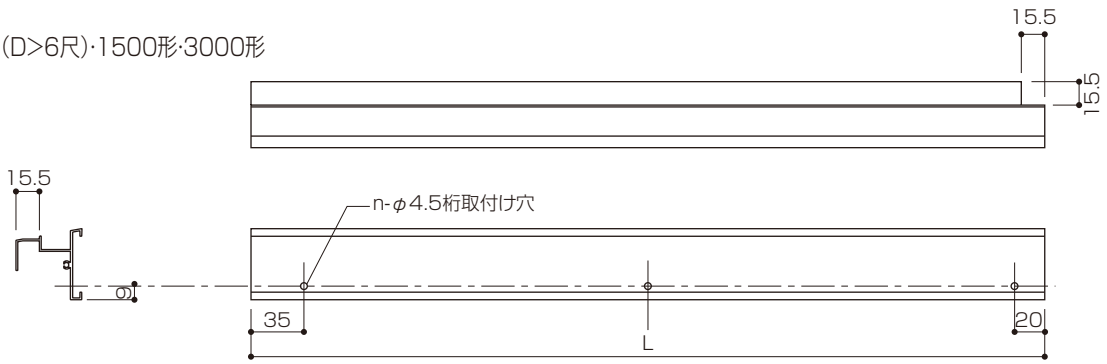
■波板上部カバーYTC○161·162

·ナーラテラス600形（D≦6尺）



※上図は、内観右を示します。（左は上図と対称）又前面囲いの例を示します。

·ナーラテラス600形（D>6尺）·1500形·3000形

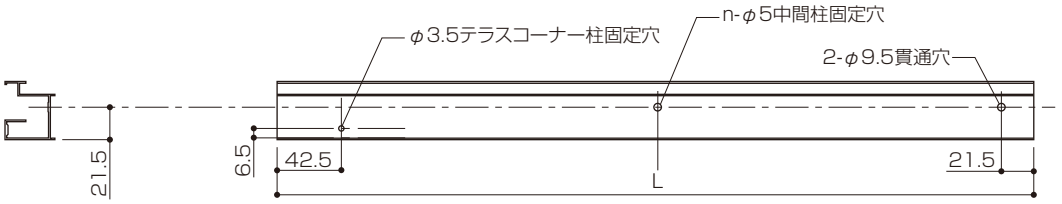


※上図は、内観右を示します。（左は上図と対称）又前面囲いの例を示します。

注）○：S・B・W・T・G・K
□：B・W・T・G・K

■正面横桟

·ナーラテラス全機種



※上図は内観右（前面囲い）を示します。（左図は上図と対称）

■形材切断寸法計算式

商品コード	部材名	用　途		計算式
YTC○171	横桟取付けカバー	ナーラテラス	桁無し	コーナー柱（GL面からの長さ）−3
			桁付き	コーナー柱ℓ（GL面からの長さ）
YTC□181	波板囲いコーナーカバー（入隅用）	ナーラテラス	桁無し	コーナー柱ℓ（GL面からの長さ）−7
			桁付き	コーナー柱ℓ（GL面からの長さ）+77
YTC○161 162	波板上部カバー	ナーラテラス	前面囲い	L−90　　桁付き L+74.5
			L型·三方囲い	L−35
YTC○071 072	正面用横桟	ナーラテラス	前面囲い	L−63
			L型·三方囲い	L−33

■その他部材は波板囲い編の「形材切断寸法計算式」をご覧ください。

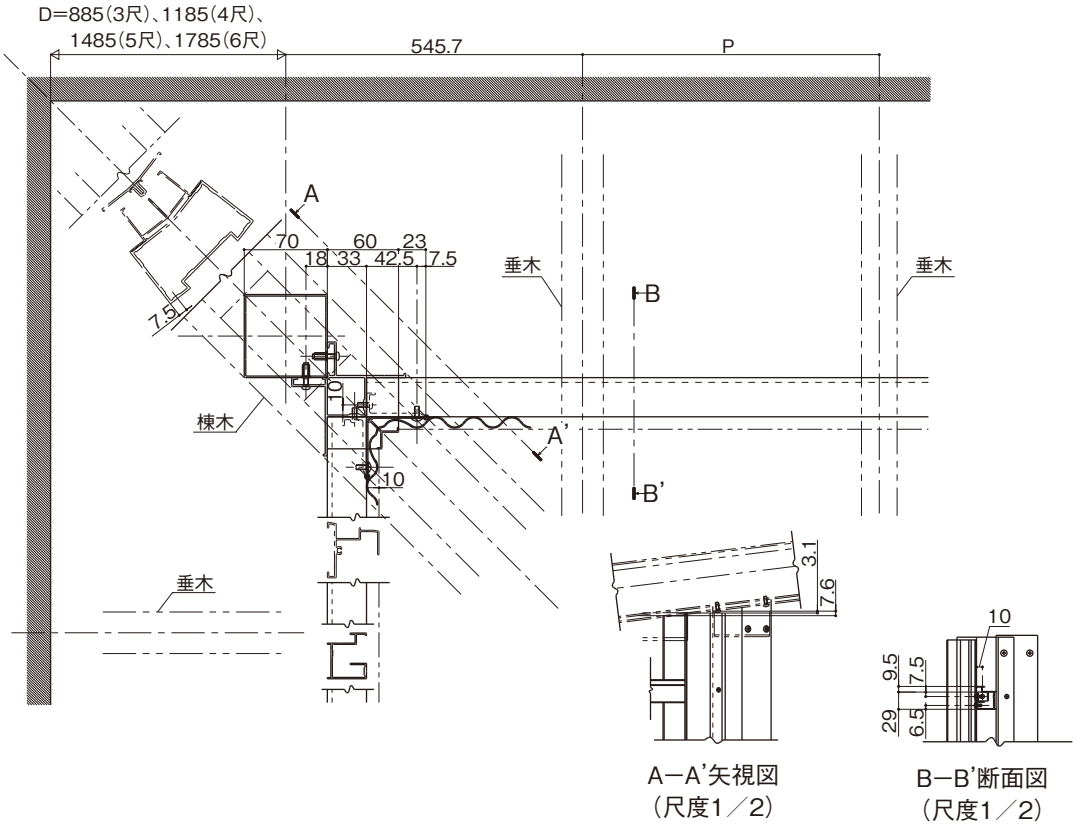
■材料使用数早見表

ナーラテラス600形（D≦6尺）、前面囲い、H=2600を例として算出。（間口は関東間で算出）

品　名		商品コード	有効寸法（mm）	入　数	間口別必要数			
					1.0間	1.5間	2.0間	2.5間
					必要本数	必要本数	必要本数	必要本数
形材	中間柱	YTC○021	6030	1	—	—	1	1
	正面カバー	YTC○031	4200	1	1	1	1	1
	波板上部カバー	YTC○161	6030	1	—	—	1	—
		YTC○162	4200	1	1	1	—	2
	正面用横桟	YTC○071	6030	1	1	2	5	—
		YTC○072	4200	1	1	2	—	10
	横桟取付けカバー（入隅用）	YTC□191	6030	1	1	1	1	1
	波板囲いコーナーカバー（入隅用）	YTC□181	6030	1	1	1	1	1
部品およびセット品	ひずみ防止パイプ	YTC□500		5	—	—	2	—
	中間柱固定金具	YTC□511		2	—	—	—	2
	雨どいでんでん台座	YTC□515		4	8	8	8	8
	柱倒れ止め棒	W5V47		10	—	—	2	2
	波板フック	YTBZ513		50	40	70	100	150
	波板囲いコーナーカバー固定金具（入隅用）	YTCZ517		5	5	5	5	5
ねじ	ナベタッピンねじ(3種)φ4×20	YTA○537		50	48	48	50	52
	ナベテクスねじφ4×19	YTA○541		50	—	—	12	12
	ブラインドナットM4用	YTAS558		20	48	48	48	50

■基本断面図

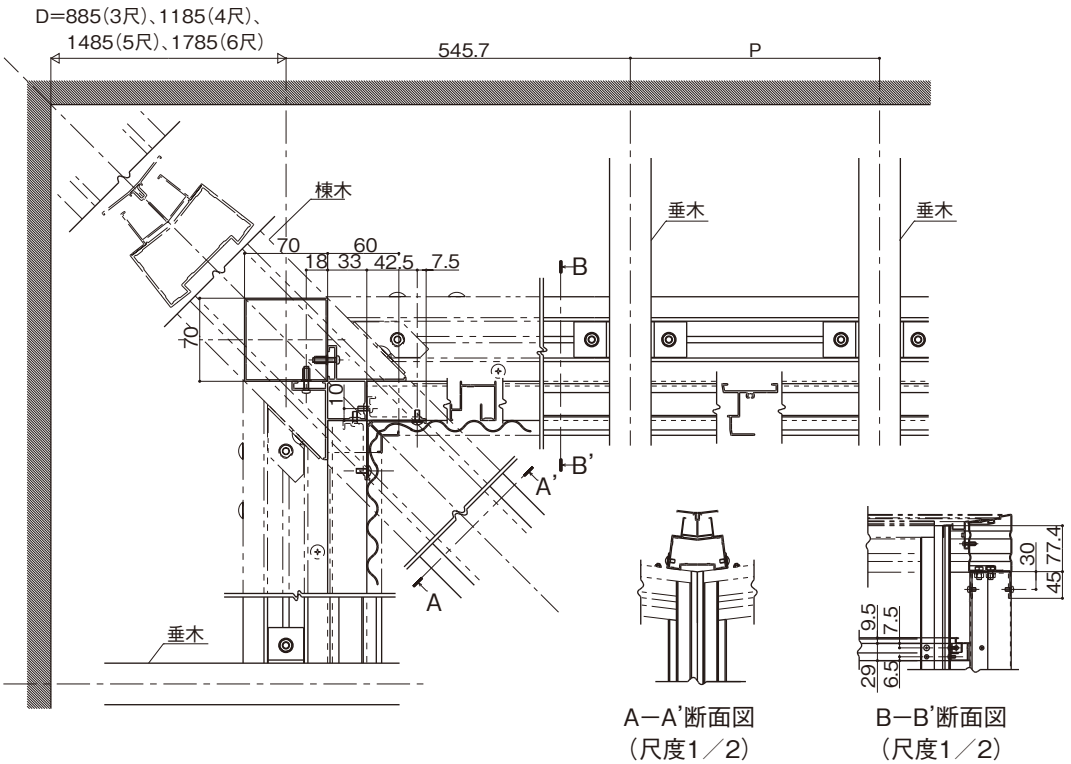
■ナーラテラス（桁無し）



A−A'矢視図
（尺度1／2）

B−B'断面図
（尺度1／2）

■ナーラテラス（桁付き）



A−A'断面図
（尺度1／2）

B−B'断面図
（尺度1／2）

三角関数表

度　数	sin	tan	tan-1	cos	
0	0.0000	0.0000		1.0000	90
1	0.0175	0.0175	57.2900	0.9998	89
2	0.0349	0.0349	28.6363	0.9994	88
3	0.0523	0.0524	19.0811	0.9986	87
4	0.0698	0.0699	14.3007	0.9976	86
5	0.0872	0.0875	11.4301	0.9962	85
6	0.1045	0.1051	9.5144	0.9945	84
7	0.1219	0.1228	8.1433	0.9925	83
8	0.1392	0.1405	7.1154	0.9903	82
9	0.1564	0.1584	6.3138	0.9877	81
10	0.1736	0.1763	5.6713	0.9848	80
11	0.1908	0.1944	5.1446	0.9816	79
12	0.2079	0.2126	4.7046	0.9781	78
13	0.2250	0.2309	4.3315	0.9744	77
14	0.2419	0.2493	4.0108	0.9703	76
15	0.2588	0.2679	3.7321	0.9659	75
16	0.2756	0.2867	3.4874	0.9613	74
17	0.2964	0.3057	3.2709	0.9563	73
18	0.3090	0.3249	3.0777	0.9511	72
19	0.3256	0.3443	2.9042	0.9455	71
20	0.3420	0.3640	2.7475	0.9397	70
21	0.3584	0.3839	2.6051	0.9336	69
22	0.3746	0.4040	2.4751	0.9272	68
23	0.3907	0.4245	2.3559	0.9205	67
24	0.4067	0.4452	2.2460	0.9135	66
25	0.4226	0.4663	2.1445	0.9063	65
26	0.4384	0.4877	2.0503	0.8988	64
27	0.4540	0.5095	1.9626	0.8910	63
28	0.4695	0.5317	1.8807	0.8829	62
29	0.4848	0.5543	1.8040	0.8746	61
30	0.5000	0.5774	1.7321	0.8660	60
31	0.5150	0.6009	1.6643	0.8572	59
32	0.5299	0.6249	1.6003	0.8480	58
33	0.5446	0.6494	1.5399	0.8387	57
34	0.5592	0.6745	1.4826	0.8290	56
35	0.5736	0.7002	1.4281	0.8192	55
36	0.5878	0.7265	1.3764	0.8090	54
37	0.6018	0.7536	1.3270	0.7986	53
38	0.6157	0.7813	1.2799	0.7880	52
39	0.6293	0.8098	1.2349	0.7771	51
40	0.6428	0.8391	1.1918	0.7660	50
41	0.6561	0.8693	1.1504	0.7547	49
42	0.6691	0.9004	1.1106	0.7431	48
43	0.6820	0.9325	1.0724	0.7314	47
44	0.6947	0.9657	1.0355	0.7193	46
45	0.7071	1.0000	1.0000	0.7071	45
	cos	tan-1	tan	sin	度　数

■MEMO

■MEMO

株式会社 LIXIL

安全に関するご注意

ご使用の前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

LIXIL
Link to Good Living

トステム・INAX・新日軽・サンウエーブ・TOEXは、株式会社LIXIL（リクシル）の製品ブランドです。
株式会社LIXILは、お客さまの多様なニーズに対応した商品とサービスをお届けしていきます。

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXILオフィシャルサイトまで

http://www.lixil.co.jp/

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

UC8800	07	2012.3.30発行

UC8800